鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書（110）

一般県道小山田谷山線改良工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅳ

NITAONAKA A・B

仁田尾中A・B遺跡

第１分冊（旧石器時代１）

２００７年３月

鹿児島県立埋蔵文化財センター

序　　文

この報告書は，一般県道小山田谷山線改良工事に伴って平成11年度から平成15年度にかけて実施した，鹿児島市石谷町（旧日置郡松本町石谷）に所在する仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡の発掘調査の記録です。

仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡は発掘調査の結果，30万点にせまる膨大な遺物が発見されました。中でも旧石器時代の小型のナイフ形石器や台形石器などの資料は極めて充実したものであり，旧石器時代から縄文時代へ向かう時代に人々がいかに生活し，どのように狩猟具を開発していったかを窺い知ることができます。

本報告書が，県民の皆様はじめ多くの方々に活用され，埋蔵文化財に対する関心とご理解をいただくとともに，文化財の普及・啓発の一助となれば幸いです。

最後に，調査にあたりご協力をいただいた県土木部道路建設課並びに発掘調査に従事された地域の方々に厚くお礼申し上げます。

平成19年３月

鹿児島県立埋蔵文化財センター
所　　長　　宮　原　景　信

例　言

1　本書は，地方特定道路整備事業（一般県道小山田谷山線改良工事）に伴う「仁田尾中A・B遺跡」の発掘調査報告書である。

2　本遺跡は，鹿児島県鹿児島市石谷町（旧日置郡松元町）に所在する。発掘調査は仁田尾中A遺跡及び仁田尾中B遺跡として行ったが，両遺跡の遺物内容や遺構配置等を検討した結果，同一に取り扱うこととした。

　なお，遺物観察表には仁田尾中A遺跡(●)，仁田尾中B遺跡(○)と区別して表示を行った。

3　発掘調査及び報告書作成（整理作業）は，鹿児島県土木部道路建設課から鹿児島県教育委員会が依頼を受け，鹿児島県立埋蔵文化財センターが担当した。

4　発掘調査は，平成11年10月13日から平成15年10月30日まで実施し，整理作業・報告書作成は平成17年度から平成18年度まで実施した。

5　遺物番号は各章ごとの通し番号とし，本文，挿図，表，図版の番号は一致する。

6　挿図の縮尺は土器が1/3，石器は1/1を基本とする。しかし，礫石器等大型のものについてはこの限りではない。

　また遺構については1/20を基本としたが，これについても大型の遺構についてはこの限りではない。

　各々，挿図中に示したスケールを参考とされたい。

7　本書で用いたレベル数値は海抜絶対高である。

8　発掘調査は埋蔵文化財センターの指揮・監督の下に，労務管理，測量等の一部業務を新和技術コンサルタント株式会社，国際航業株式会社に委託した。

9　発掘調査における実測図作成及び写真撮影は調査担当者と新和技術コンサルタント株式会社，国際航業株式会社が共同で行い，実測図作成の一部については株式会社埋蔵文化財サポートシステムに委託した。

10　遺構実測図のトレースは，宗岡克英が行った。

11　土器の実測・トレースは，整理作業員の協力を得て國師洋之が行った。

12　石器の実測・トレースは担当者及び整理作業員が行い，一部は株式会社九州文化財研究所，国際航業株式会社，株式会社パスコに委託し，その監修については長野眞一・桑波田武志・馬籠亮道が行った。

13　参考資料収集の一環として理化学分析を行い，放射性炭素年代測定及び樹種同定を株式会社古環境研究所とパリノ・サーヴェイ株式会社に依頼し，分析結果を付編に掲載した。

14　遺物の写真撮影は，鶴田靜彦，吉岡康弘，西園勝彦が行った。

15　本書の制作・整理作業にはデジタル技術を導入し，図版等の作成及び編集に係るデータ処理は，馬籠亮道を中心に編著者で行った。

16　本書の執筆・編集は，鹿児島県立埋蔵文化財センターで行った。各項目の執筆分担は以下の通りである。なお，監修は長野眞一が行った。

第Ⅰ章　……長野　眞一・馬籠　亮道
第Ⅱ章　……長野　眞一・馬籠　亮道
第Ⅲ章　……長野　眞一・馬籠　亮道
第Ⅳ章　……長野　眞一・馬籠　亮道
第Ⅴ章
　第１節　……長野　眞一・馬籠　亮道
　第２節　……國師　洋之
　第３節　……長野　眞一・馬籠　亮道
第Ⅵ章
　第１節　……長野　眞一・馬籠　亮道
　第２節　……國師　洋之
第Ⅶ章　……長野　眞一・馬籠　亮道
第Ⅷ章
第Ⅸ章……長野　眞一・國師　洋之・馬籠　亮道

17　遺物は，鹿児島県立埋蔵文化財センターで保管し，展示・活用する予定である。また，本書に使用したデータは鹿児島県埋蔵文化財情報管理システム及び埋蔵文化財情報データベース(http://www.jomon-no-mori.jp)で公開する予定である。

　なお，仁田尾中Ａ遺跡の遺物注記の略号は「ニタＡ」，仁田尾中Ｂ遺跡の遺物注記の略号は「ニタＢ」である。

報　告　書　抄　録

ふりがな	にたおなかＡ・Ｂいせき
書　　名	仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡
副 書 名	一般県道小山田谷山線改良工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書
巻　　次	Ⅳ
シリーズ名	鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書
シリーズ番号	110
編 著 者 名	長野眞一・國師洋之・馬籠亮道
編 集 機 関	鹿児島県立埋蔵文化財センター
所　在　地	〒899-4318　鹿児島県霧島市国分上野原縄文の森２番１号　　TEL 0995-48-5811
発行年月日	2007年３月31日

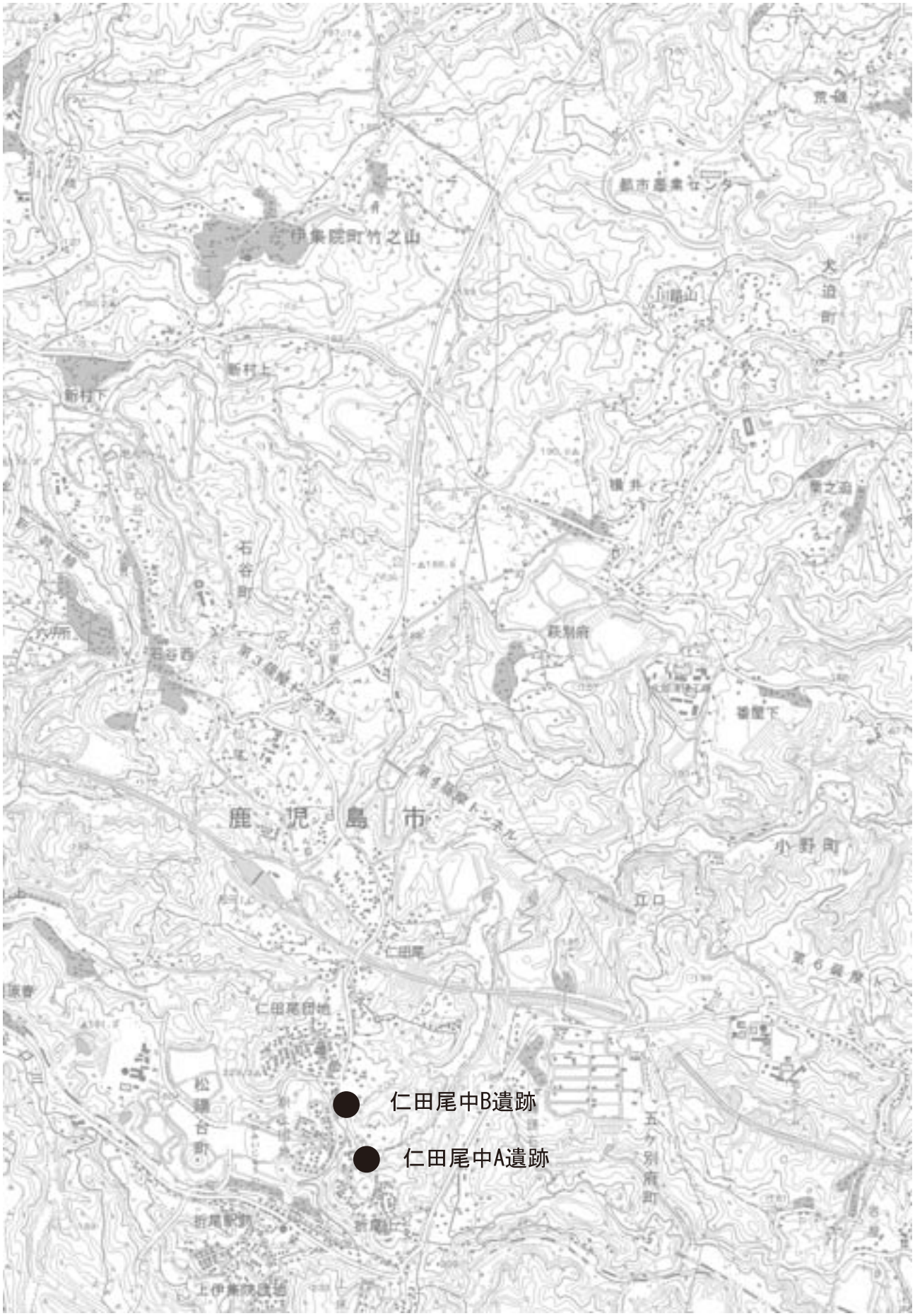
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード 市町村	コード 遺跡番号	北緯	東経	調査期間	調査面積 (m²)	調査起因
にたおなかA 仁田尾中Ａ	かごしまけん 鹿児島県 かごしまし 鹿児島市 いしたにちょう 石谷町	462012	31-14-0	31° 45′ 41″	130° 27′ 55″	確認調査 20001117～ 20010331 本調査 20001121～ 20010318 20030701～ 20031030	1,000	一般県道小山田谷山線改良工事
にたおなかB 仁田尾中Ｂ			31-15-0	31° 35′ 33″	130° 27′ 59″	確認調査 19991013～ 19991112 本調査 20001117～ 20010331 20010507～ 20011128 20020816～ 20030325 20030707～ 20031030	6,700	

所収遺跡名	種　別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
仁田尾中Ａ・Ｂ	包含地	旧石器	礫群	角錐状石器，ナイフ形石器，剥片尖頭器，台形石器ほか	
		縄文草創期	礫群　集石	無文土器，石鏃	
		縄文早期	集石　土坑	桑ノ丸式土器，押型文土器，苦浜式土器，石鏃ほか	
		縄文前・中期	集石　土坑	曽畑式土器，深浦式土器，石鏃ほか	
		縄文後・晩期	集石	黒川式土器，石鏃ほか	
		古墳時代	土坑	成川式土器ほか	
		古代～中世	古道　焼土跡	土師器，須恵器ほか	

遺跡の概要

仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡は，旧石器時代を中心に，縄文時代，古墳時代等の遺構・遺物が出土した。特に旧石器時代は30万点にせまる多量の遺物が出土し，礫群は61基を数える。小型台形石器，小型ナイフ形石器を中心に，細石刃関連資料や縄文時代草創期の石器群について良好な資料が得られた。

縄文時代は，右京西式，曽畑式，条痕文土器を中心に多様な型式の土器が出土し，集石は55基検出された。古墳時代には成川式の土坑内出土資料がある。



遺跡の位置図

本　文　目　次

第１分冊
第Ⅰ章　発掘調査の経過・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
第１節　調査に至るまでの経過・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
第２節　調査の組織・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
第３節　発掘調査の経過・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
第Ⅱ章　遺跡の位置と環境・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
第１節　地理的環境・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
第２節　歴史的環境・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
第３節　県道小山田谷山線概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
第Ⅲ章　発掘調査の成果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
第１節　発掘調査の方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
第２節　遺跡の層序・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
第３節　整理作業の方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・22
第Ⅳ章　旧石器時代～縄文時代草創期の調査・・・・・・・・・・・・・・25
第１節　遺構・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・25
第２節　遺物・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・75
（１）Ａ地区Ⅷ層出土石器・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・75
（２）Ａ地区Ⅶ層出土石器・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・209
（３）Ｂ地区Ⅶ層出土石器・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・295

第２分冊
（４）Ｃ地区Ⅷ層出土石器・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
（５）Ｃ地区Ⅶ層出土石器・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・33
（６）Ｄ地区Ⅷ層出土石器・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・329
（７）Ｄ地区Ⅶ層出土石器・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・347
（８）Ｅ地区出土石器・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・433

第３分冊
第Ⅴ章　縄文時代の調査・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
第１節　遺構・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
第２節　土器・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・43
第３節　石器・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・107
（１）Ⅳ層～Ⅴ層出土石器・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・107
（２）Ⅲ層出土石器・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・131
（３）Ⅱ層出土石器及び一括遺物・・・・・・・・・・・・・・・・・157
第Ⅵ章　古墳時代以降の調査・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・159
第１節　遺構・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・159
第２節　遺物・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・165
第Ⅶ章　細石刃資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・173
付編　自然科学分析・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・261
第Ⅷ章　まとめ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・271

写真図版

挿　図　目　次

第１図　周辺遺跡位置図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
第２図　県道小山田谷山線関連遺跡位置図・・・・・・・・・・・・・・・・6
第３図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡グリッド配置図・・・・・・・・・・・・・・・8
第４図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡グリッド配置詳細図（１）・・・・・・・・・8
第５図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡グリッド配置詳細図（２）・・・・・・・・・9
第６図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡グリッド配置詳細図（３）・・・・・・・・・9
第７図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡平成12年度調査範囲図・・・・・・・・・・・10
第８図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡平成13年度調査範囲図・・・・・・・・・・・10
第９図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡平成14年度調査範囲図・・・・・・・・・・・10
第10図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡平成15年度調査範囲図・・・・・・・・・・・10
第11図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡基本土層図・・・・・・・・・・・・・・・・11
第12図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡土層断面図（１）・・・・・・・・・・・・・12
第13図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡土層断面図（２）・・・・・・・・・・・・・13
第14図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡土層断面図（３）・・・・・・・・・・・・・13
第15図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡土層断面図（４）・・・・・・・・・・・・・14
第16図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡土層断面図（５）・・・・・・・・・・・・・14
第17図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡土層断面図（６）・・・・・・・・・・・・・14
第18図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡土層断面図（７）・・・・・・・・・・・・・15
第19図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡土層断面図（８）・・・・・・・・・・・・・16
第20図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡土層断面図（９）・・・・・・・・・・・・・16
第21図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡土層断面図（10）・・・・・・・・・・・・・17
第22図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡土層断面図（11）・・・・・・・・・・・・・17
第23図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡土層断面図（12）・・・・・・・・・・・・・17
第24図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡土層断面図（13）・・・・・・・・・・・・・18
第25図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡土層断面図（14）・・・・・・・・・・・・・19
第26図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡土層断面図（15）・・・・・・・・・・・・・19
第27図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡土層断面図（16）・・・・・・・・・・・・・20
第28図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡土層断面図（17）・・・・・・・・・・・・・21
第29図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡土層断面図（18）・・・・・・・・・・・・・21
第30図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡旧石器時代グリッド座標系設定図・・・・・・22
第31図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡旧石器時代暫定地区設定図・・・・・・・・・22
第32図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡旧石器時代～縄文時代草創期遺構位置図・・・25
第33図　Ａ地区・Ｂ地区旧石器時代遺構出土位置図・・・・・・・・・・・26
第34図　Ａ地区Ⅷ層遺構配置図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・26
第35図　Ａ地区Ⅷ層遺構実測図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・27
第36図　Ａ地区Ⅶb層遺構配置図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・28
第37図　Ａ地区Ⅶb層遺構実測図（１）・・・・・・・・・・・・・・・・28
第38図　Ａ地区Ⅶb層遺構実測図（２）・・・・・・・・・・・・・・・・29
第39図　Ａ地区Ⅶa層遺構配置図（１）・・・・・・・・・・・・・・・・30
第40図　Ａ地区Ⅶa層遺構配置図（２）・・・・・・・・・・・・・・・・30
第41図　Ａ地区Ⅶa層遺構配置図（３）・・・・・・・・・・・・・・・・30
第42図　Ａ地区Ⅶa層遺構実測図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・31
第43図　Ｂ地区Ⅶa層遺構配置図（１）・・・・・・・・・・・・・・・・32
第44図　Ｂ地区Ⅶa層遺構実測図（１）・・・・・・・・・・・・・・・・33
第45図　Ｂ地区Ⅶa層遺構実測図（２）・・・・・・・・・・・・・・・・34
第46図　Ｂ地区Ⅶa層遺構配置図（２）・・・・・・・・・・・・・・・・35
第47図　Ｂ地区Ⅶa層遺構実測図（３）・・・・・・・・・・・・・・・・35
第48図　Ｃ地区・Ｄ地区旧石器時代遺構出土位置図・・・・・・・・・・・36
第49図　Ｃ地区Ⅸ層遺構配置図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・36
第50図　Ｃ地区Ⅸ層遺構実測図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・37
第51図　Ｃ地区Ⅷ層遺構配置図（１）・・・・・・・・・・・・・・・・・38
第52図　Ｃ地区Ⅷ層遺構実測図（１）・・・・・・・・・・・・・・・・・38
第53図　Ｃ地区Ⅷ層遺構配置図（２）・・・・・・・・・・・・・・・・・39
第54図　Ｃ地区Ⅷ層遺構実測図（２）・・・・・・・・・・・・・・・・・39
第55図　Ｃ地区Ⅷ層遺構実測図（３）・・・・・・・・・・・・・・・・・40
第56図　Ｃ地区Ⅶb層遺構配置図（１）・・・・・・・・・・・・・・・・41
第57図　Ｃ地区Ⅶb層遺構実測図（１）・・・・・・・・・・・・・・・・42
第58図　Ｃ地区Ⅶb層遺構実測図（２）・・・・・・・・・・・・・・・・43
第59図　Ｃ地区Ⅶb層遺構実測図（３）・・・・・・・・・・・・・・・・44
第60図　Ｃ地区Ⅶb層遺構配置図（２）・・・・・・・・・・・・・・・・44
第61図　Ｃ地区Ⅶb層遺構配置図（３）・・・・・・・・・・・・・・・・45
第62図　Ｃ地区Ⅶb層遺構実測図（４）・・・・・・・・・・・・・・・・46
第63図　Ｃ地区Ⅶb層遺構実測図（５）・・・・・・・・・・・・・・・・47
第64図　Ｃ地区Ⅶa層下部遺構配置図（１）・・・・・・・・・・・・・・48
第65図　Ｃ地区Ⅶa層下部遺構実測図（１）・・・・・・・・・・・・・・49
第66図　Ｃ地区Ⅶa層下部遺構実測図（２）・・・・・・・・・・・・・・50
第67図　Ｃ地区Ⅶa層下部遺構実測図（３）・・・・・・・・・・・・・・51
第68図　Ｃ地区Ⅶa層下部遺構配置図（２）・・・・・・・・・・・・・・52
第69図　Ｃ地区Ⅶa層下部遺構実測図（４）・・・・・・・・・・・・・・53
第70図　Ｃ地区Ⅶa層下部遺構実測図（５）・・・・・・・・・・・・・・54
第71図　Ｃ地区Ⅶa層下部遺構配置図（３）・・・・・・・・・・・・・・55
第72図　Ｃ地区Ⅶa層下部遺構実測図（６）・・・・・・・・・・・・・・56
第73図　Ｃ地区Ⅶa層下部遺構実測図（７）・・・・・・・・・・・・・・57
第74図　Ｃ地区Ⅶa層遺構配置図（１）・・・・・・・・・・・・・・・・58
第75図　Ｃ地区Ⅶa層遺構実測図（１）・・・・・・・・・・・・・・・・58
第76図　Ｃ地区Ⅶa層遺構実測図（２）・・・・・・・・・・・・・・・・59
第77図　Ｃ地区Ⅶa層遺構配置図（２）・・・・・・・・・・・・・・・・60
第78図　Ｃ地区Ⅶa層遺構実測図（３）・・・・・・・・・・・・・・・・60
第79図　Ｃ地区Ⅶa層遺構配置図（３）・・・・・・・・・・・・・・・・61
第80図　Ｃ地区Ⅶa層遺構実測図（４）・・・・・・・・・・・・・・・・62
第81図　Ｃ地区Ⅶa層遺構実測図（５）・・・・・・・・・・・・・・・・63
第82図　Ｃ地区Ⅶa層遺構実測図（６）・・・・・・・・・・・・・・・・64
第83図　Ｃ地区Ⅶa層遺構実測図（７）・・・・・・・・・・・・・・・・65
第84図　Ｄ地区Ⅷ層遺構配置図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・66
第85図　Ｄ地区Ⅷ層遺構実測図（１）・・・・・・・・・・・・・・・・・66
第86図　Ｄ地区Ⅷ層遺構実測図（２）・・・・・・・・・・・・・・・・・67
第87図　Ｄ地区Ⅶb層下部遺構配置図・・・・・・・・・・・・・・・・・68
第88図　Ｄ地区Ⅶb層下部遺構実測図・・・・・・・・・・・・・・・・・68
第89図　Ｄ地区Ⅶb層遺構配置図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・69
第90図　Ｄ地区Ⅶb層遺構実測図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・69
第91図　Ｄ地区Ⅶa層下部遺構配置図・・・・・・・・・・・・・・・・・70
第92図　Ｄ地区Ⅶa層下部遺構実測図（１）・・・・・・・・・・・・・・70
第93図　Ｄ地区Ⅶa層下部遺構実測図（２）・・・・・・・・・・・・・・71
第94図　Ｄ地区Ⅶ層道路状遺構実測図・・・・・・・・・・・・・・・・・72
第95図　Ｅ地区旧石器時代遺構出土位置図・・・・・・・・・・・・・・・73
第96図　Ｅ地区Ⅷ層遺構配置図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・73
第97図　Ｅ地区Ⅷ層遺構実測図（１）・・・・・・・・・・・・・・・・・73
第98図　Ｅ地区Ⅷ層遺構実測図（２）・・・・・・・・・・・・・・・・・74
第99図　Ｅ地区Ⅶ層遺構配置図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・74
第100図　Ｅ地区Ⅶ層遺構実測図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・74
第101図　Ａ地区Ⅷ層遺物出土状況図・・・・・・・・・・・・・・・・・・75
第102図　Ａ地区Ⅷ層出土遺物垂直分布図（１）・・・・・・・・・・・・・76
第103図　Ａ地区Ⅷ層出土遺物垂直分布図（２）・・・・・・・・・・・・・77
第104図　黒曜石Ⅱ類製ナイフ形石器等出土状況図・・・・・・・・・・・78
第105図　黒曜石Ⅱ類製ナイフ形石器等実測図（１）・・・・・・・・・・78
第106図　黒曜石Ⅱ類製ナイフ形石器等実測図（２）・・・・・・・・・・79
第107図　玉髄ＩＣ類製ナイフ形石器等［１］出土状況図・・・・・・・・80
第108図　玉髄ＩＣ類製ナイフ形石器等［１］実測図（１）・・・・・・・80
第109図　玉髄ＩＣ類製ナイフ形石器等［１］実測図（２）・・・・・・・81
第110図　玉髄ＩＣ類製ナイフ形石器等［１］実測図（３）・・・・・・・82
第111図　玉髄ＩＣ類製ナイフ形石器等［１］実測図（４）・・・・・・・83
第112図　玉髄ＩＣ類製ナイフ形石器等［２］出土状況図・・・・・・・・84
第113図　玉髄ＩＣ類製ナイフ形石器等［２］実測図（１）・・・・・・・84
第114図　玉髄ＩＣ類製ナイフ形石器等［２］実測図（２）・・・・・・・85
第115図　玉髄ＩＣ類製ナイフ形石器等［２］実測図（３）・・・・・・・86
第116図　玉髄ＩＣ類製ナイフ形石器等［３］出土状況図・・・・・・・・87
第117図　玉髄ＩＣ類製ナイフ形石器等［３］実測図・・・・・・・・・・87
第118図　玉髄Ⅱ類等製ナイフ形石器等出土状況図・・・・・・・・・・・88
第119図　玉髄Ⅱ類等製ナイフ形石器等実測図（１）・・・・・・・・・・88
第120図　玉髄Ⅱ類等製ナイフ形石器等実測図（２）・・・・・・・・・・89
第121図　玉髄Ⅱ類等製ナイフ形石器等実測図（３）・・・・・・・・・・90
第122図　頁岩・ホルンフェルス製石器出土状況図（１）・・・・・・・・91
第123図　頁岩・ホルンフェルス製石器出土状況図（２）・・・・・・・・91
第124図　頁岩・ホルンフェルス製石器実測図（１）・・・・・・・・・・92
第125図　頁岩・ホルンフェルス製石器実測図（２）・・・・・・・・・・93
第126図　頁岩・ホルンフェルス製石器実測図（３）・・・・・・・・・・94
第127図　頁岩・ホルンフェルス製石器実測図（４）・・・・・・・・・・95
第128図　頁岩・ホルンフェルス製石器実測図（５）・・・・・・・・・・96
第129図　頁岩・ホルンフェルス製石器実測図（６）・・・・・・・・・・97
第130図　頁岩・ホルンフェルス製石器実測図（７）・・・・・・・・・・98
第131図　Ａ地区Ⅷ層石器接合状況図・・・・・・・・・・・・・・・・・・99
第132図　接合資料No.１接合状況図及び実測図（１）・・・・・・・・・100
第133図　接合資料No.１実測図（２）・・・・・・・・・・・・・・・・・101
第134図　接合資料No.１実測図（３）・・・・・・・・・・・・・・・・・102

挿　図　目　次

第135図　接合資料No.１実測図（４）・・・・・・・・・・・・・・・・・103
第136図　接合資料No.１実測図（５）・・・・・・・・・・・・・・・・・104
第137図　接合資料No.１実測図（６）・・・・・・・・・・・・・・・・・105
第138図　接合資料No.１実測図（７）・・・・・・・・・・・・・・・・・106
第139図　接合資料No.２接合状況図及び実測図（１）・・・・・・・・・107
第140図　接合資料No.２実測図（２）・・・・・・・・・・・・・・・・・108
第141図　接合資料No.２実測図（３）・・・・・・・・・・・・・・・・・109
第142図　接合資料No.２実測図（４）・・・・・・・・・・・・・・・・・110
第143図　接合資料No.２実測図（５）・・・・・・・・・・・・・・・・・111
第144図　接合資料No.３接合状況図及び実測図（１）・・・・・・・・・112
第145図　接合資料No.３実測図（２）・・・・・・・・・・・・・・・・・113
第146図　接合資料No.３実測図（３）・・・・・・・・・・・・・・・・・114
第147図　接合資料No.３実測図（４）・・・・・・・・・・・・・・・・・115
第148図　接合資料No.４接合状況図及び実測図（１）・・・・・・・・・116
第149図　接合資料No.４実測図（２）・・・・・・・・・・・・・・・・・117
第150図　接合資料No.４実測図（３）・・・・・・・・・・・・・・・・・118
第151図　接合資料No.４実測図（４）・・・・・・・・・・・・・・・・・119
第152図　接合資料No.５接合状況図及び実測図（１）・・・・・・・・・120
第153図　接合資料No.５実測図（２）・・・・・・・・・・・・・・・・・121
第154図　接合資料No.６接合状況図及び実測図（１）・・・・・・・・・122
第155図　接合資料No.６実測図（２）・・・・・・・・・・・・・・・・・123
第156図　接合資料No.７接合状況図及び実測図（１）・・・・・・・・・124
第157図　接合資料No.７実測図（２）・・・・・・・・・・・・・・・・・125
第158図　接合資料No.８接合状況図及び実測図（１）・・・・・・・・・126
第159図　接合資料No.８実測図（２）・・・・・・・・・・・・・・・・・127
第160図　接合資料No.９接合状況図及び実測図（１）・・・・・・・・・128
第161図　接合資料No.９実測図（２）・・・・・・・・・・・・・・・・・129
第162図　接合資料No.10接合状況図及び実測図（１）・・・・・・・・・130
第163図　接合資料No.10実測図（２）・・・・・・・・・・・・・・・・・131
第164図　接合資料No.11接合状況図及び実測図（１）・・・・・・・・・132
第165図　接合資料No.11実測図（２）・・・・・・・・・・・・・・・・・133
第166図　接合資料No.12接合状況図及び実測図（１）・・・・・・・・・134
第167図　接合資料No.12実測図（２）・・・・・・・・・・・・・・・・・135
第168図　接合資料No.13接合状況図及び実測図（１）・・・・・・・・・136
第169図　接合資料No.13実測図（２）・・・・・・・・・・・・・・・・・137
第170図　接合資料No.14接合状況図及び実測図（１）・・・・・・・・・138
第171図　接合資料No.14実測図（２）・・・・・・・・・・・・・・・・・139
第172図　接合資料No.15接合状況図及び実測図（１）・・・・・・・・・140
第173図　接合資料No.15実測図（２）・・・・・・・・・・・・・・・・・141
第174図　接合資料No.15実測図（３）・・・・・・・・・・・・・・・・・142
第175図　接合資料No.16接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・143
第176図　接合資料No.17接合状況図及び実測図（１）・・・・・・・・・144
第177図　接合資料No.17実測図（２）・・・・・・・・・・・・・・・・・145
第178図　接合資料No.17実測図（３）・・・・・・・・・・・・・・・・・146
第179図　接合資料No.17実測図（４）・・・・・・・・・・・・・・・・・147
第180図　接合資料No.18接合状況図及び実測図（１）・・・・・・・・・148
第181図　接合資料No.18実測図（２）・・・・・・・・・・・・・・・・・149
第182図　接合資料No.19接合状況図及び実測図（１）・・・・・・・・・150
第183図　接合資料No.19実測図（２）・・・・・・・・・・・・・・・・・151
第184図　接合資料No.20接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・152
第185図　接合資料No.21接合状況図及び実測図（１）・・・・・・・・・153
第186図　接合資料No.21実測図（２）・・・・・・・・・・・・・・・・・154
第187図　接合資料No.22接合状況図及び実測図（１）・・・・・・・・・155
第188図　接合資料No.22実測図（２）・・・・・・・・・・・・・・・・・156
第189図　接合資料No.22実測図（３）・・・・・・・・・・・・・・・・・157
第190図　接合資料No.23接合状況図及び実測図（１）・・・・・・・・・158
第191図　接合資料No.23実測図（２）・・・・・・・・・・・・・・・・・159
第192図　接合資料No.24接合状況図及び実測図（１）・・・・・・・・・160
第193図　接合資料No.24実測図（２）・・・・・・・・・・・・・・・・・161
第194図　接合資料No.25接合状況図及び実測図（１）・・・・・・・・・162
第195図　接合資料No.25実測図（２）・・・・・・・・・・・・・・・・・163
第196図　接合資料No.26接合状況図及び実測図（１）・・・・・・・・・164
第197図　接合資料No.26実測図（２）・・・・・・・・・・・・・・・・・165
第198図　接合資料No.27接合状況図及び実測図（１）・・・・・・・・・166
第199図　接合資料No.27実測図（２）・・・・・・・・・・・・・・・・・167
第200図　接合資料No.27実測図（３）・・・・・・・・・・・・・・・・・168
第201図　接合資料No.28接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・169
第202図　接合資料No.29接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・170
第203図　接合資料No.30接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・171
第204図　接合資料No.31接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・172
第205図　接合資料No.32接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・173
第206図　接合資料No.33接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・174
第207図　接合資料No.34接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・175
第208図　接合資料No.35接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・176
第209図　接合資料No.36接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・177
第210図　接合資料No.37接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・178
第211図　接合資料No.38接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・178
第212図　接合資料No.39接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・179
第213図　接合資料No.40接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・179
第214図　接合資料No.41接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・180
第215図　接合資料No.42接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・180
第216図　接合資料No.43接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・181
第217図　接合資料No.44接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・181
第218図　接合資料No.45接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・182
第219図　接合資料No.46接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・182
第220図　接合資料No.47接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・183
第222図　接合資料No.49接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・183
第221図　接合資料No.48接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・183
第224図　接合資料No.51接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・184
第223図　接合資料No.50接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・184
第225図　接合資料No.52接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・185
第226図　接合資料No.53接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・185
第228図　接合資料No.55接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・186
第227図　接合資料No.54接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・186
第229図　接合資料No.56接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・186
第230図　接合資料No.57接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・187
第231図　接合資料No.58接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・187
第232図　接合資料No.59接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・188
第233図　接合資料No.60接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・188
第235図　接合資料No.62接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・189
第234図　接合資料No.61接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・189
第236図　接合資料No.63接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・189
第237図　接合資料No.64接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・190
第238図　接合資料No.65接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・190
第239図　接合資料No.66接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・191
第240図　接合資料No.67接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・191
第241図　接合資料No.68接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・192
第242図　接合資料No.69接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・193
第243図　接合資料No.70接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・194
第244図　接合資料No.71接合状況図及び実測図（１）・・・・・・・・・194
第245図　接合資料No.71実測図（２）・・・・・・・・・・・・・・・・・195
第246図　接合資料No.72接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・195
第247図　接合資料No.73接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・196
第248図　接合資料No.74接合状況図及び実測図（１）・・・・・・・・・196
第249図　接合資料No.74実測図（２）・・・・・・・・・・・・・・・・・197
第251図　接合資料No.76接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・198
第250図　接合資料No.75接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・198
第252図　接合資料No.77接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・199
第253図　接合資料No.78接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・199
第254図　接合資料No.79接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・200
第255図　接合資料No.80接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・201
第256図　接合資料No.81接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・201
第257図　接合資料No.82接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・202
第258図　接合資料No.83接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・203
第260図　接合資料No.85接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・203
第259図　接合資料No.84接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・203
第262図　接合資料No.87接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・204
第261図　接合資料No.86接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・204
第263図　接合資料No.88接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・204
第264図　接合資料No.89接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・204
第265図　接合資料No.90接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・205
第266図　接合資料No.91接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・205
第267図　接合資料No.92接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・206
第268図　接合資料No.93接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・207

挿 図 目 次

第269図　接合資料No.94接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・207
第270図　接合資料No.95接合状況図及び実測図・・・・・・・・・・・・208
第271図　接合資料No.96実測図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・208
第272図　A地区Ⅶb～Ⅶa層遺物出土状況図・・・・・・・・・・・・・・209
第273図　A地区Ⅶa層遺物出土状況図・・・・・・・・・・・・・・・・・210
第274図　A地区Ⅶb層遺物出土状況図・・・・・・・・・・・・・・・・・210
第275図　A地区Ⅶ層出土遺物垂直分布図（1）・・・・・・・・・・・・211
第276図　A地区Ⅶ層出土遺物垂直分布図（2）・・・・・・・・・・・・212
第277図　黒曜石Ⅰ類製三稜尖頭器等［1］出土状況図・・・・・・・・213
第278図　黒曜石Ⅰ類製三稜尖頭器等［1］実測図・・・・・・・・・・213
第279図　黒曜石Ⅰ類製三稜尖頭器等［2］出土状況図・・・・・・・・214
第280図　黒曜石Ⅰ類製三稜尖頭器等［2］実測図・・・・・・・・・・214
第281図　黒曜石Ⅰ類製三稜尖頭器等［3］出土状況図・・・・・・・・215
第282図　黒曜石Ⅰ類製三稜尖頭器等［3］実測図・・・・・・・・・・215
第283図　黒曜石Ⅰ類製ナイフ形石器等［1］出土状況図・・・・・・・216
第284図　黒曜石Ⅰ類製ナイフ形石器等［1］実測図・・・・・・・・・216
第285図　黒曜石Ⅰ類製ナイフ形石器等［2］出土状況図・・・・・・・217
第286図　黒曜石Ⅰ類製ナイフ形石器等［2］実測図・・・・・・・・・217
第287図　黒曜石Ⅰ類製台形石器等［1］出土状況図・・・・・・・・・218
第288図　黒曜石Ⅰ類製台形石器等［1］実測図（1）・・・・・・・・・218
第289図　黒曜石Ⅰ類製台形石器等［1］実測図（2）・・・・・・・・・219
第290図　黒曜石Ⅰ類製台形石器等［2］出土状況図・・・・・・・・・220
第291図　黒曜石Ⅰ類製台形石器等［2］実測図・・・・・・・・・・・220
第292図　黒曜石Ⅰ類製折断剥片等［1］出土状況図・・・・・・・・・221
第293図　黒曜石Ⅰ類製折断剥片等［1］実測図・・・・・・・・・・・221
第294図　黒曜石Ⅰ類製折断剥片等［2］出土状況図・・・・・・・・・222
第295図　黒曜石Ⅰ類製折断剥片等［2］実測図・・・・・・・・・・・222
第296図　黒曜石Ⅰ類製折断剥片等［3］出土状況図・・・・・・・・・223
第297図　黒曜石Ⅰ類製折断剥片等［3］実測図・・・・・・・・・・・223
第298図　黒曜石Ⅰ類製石核等［1］出土状況図・・・・・・・・・・・224
第299図　黒曜石Ⅰ類製石核等［1］実測図（1）・・・・・・・・・・225
第300図　黒曜石Ⅰ類製石核等［1］実測図（2）・・・・・・・・・・226
第301図　黒曜石Ⅰ類製石核等［2］出土状況図・・・・・・・・・・227
第302図　黒曜石Ⅰ類製石核等［2］実測図・・・・・・・・・・・・227
第303図　黒曜石Ⅰ類製剥片等出土状況図・・・・・・・・・・・・・228
第304図　黒曜石Ⅰ類製剥片等実測図・・・・・・・・・・・・・・・228
第305図　黒曜石Ⅰ類製細石刃核等［1］出土状況図・・・・・・・・229
第306図　黒曜石Ⅰ類製細石刃核等［1］実測図（1）・・・・・・・・229
第307図　黒曜石Ⅰ類製細石刃核等［1］実測図（2）・・・・・・・・230
第308図　黒曜石Ⅰ類製細石刃核等［2］出土状況図・・・・・・・・231
第309図　黒曜石Ⅰ類製細石刃核等［2］実測図（1）・・・・・・・・231
第310図　黒曜石Ⅰ類製細石刃核等［2］実測図（2）・・・・・・・・232
第311図　黒曜石Ⅰ類製細石刃核等［2］実測図（3）・・・・・・・・233
第312図　黒曜石Ⅰ類製細石刃核等［3］出土状況図・・・・・・・・234
第313図　黒曜石Ⅰ類製細石刃核等［3］実測図・・・・・・・・・・・234
第314図　黒曜石Ⅰ類製細石刃核等［4］出土状況図・・・・・・・・235
第315図　黒曜石Ⅰ類製細石刃核等［4］実測図・・・・・・・・・・・235
第316図　黒曜石Ⅰ類製調整剥片等出土状況図・・・・・・・・・・・236
第317図　黒曜石Ⅰ類製調整剥片等実測図・・・・・・・・・・・・・236
第318図　黒曜石ⅡA類製石器出土状況図・・・・・・・・・・・・・・237
第319図　黒曜石ⅡA類製石器実測図・・・・・・・・・・・・・・・・237
第320図　黒曜石ⅡBa類製台形石器等［1］出土状況図・・・・・・・・238
第321図　黒曜石ⅡBa類製台形石器等［1］実測図・・・・・・・・・・238
第322図　黒曜石ⅡBa類製台形石器等［2］出土状況図・・・・・・・・239
第323図　黒曜石ⅡBa類製台形石器等［2］実測図・・・・・・・・・・239
第324図　黒曜石ⅡBa類製台形石器等［3］出土状況図・・・・・・・・240
第325図　黒曜石ⅡBa類製台形石器等［3］実測図（1）・・・・・・・・240
第326図　黒曜石ⅡBa類製台形石器等［3］実測図（2）・・・・・・・・241
第327図　黒曜石ⅡBa類製台形石器等［4］出土状況図・・・・・・・・243
第328図　黒曜石ⅡBa類製台形石器等［4］実測図（1）・・・・・・・・243
第329図　黒曜石ⅡBa類製台形石器等［4］実測図（2）・・・・・・・・244
第330図　黒曜石ⅡBa類製台形石器等［5］出土状況図・・・・・・・・245
第331図　黒曜石ⅡBa類製台形石器等［5］実測図・・・・・・・・・・245
第332図　黒曜石ⅡBa類製折断剥片等［1］出土状況図・・・・・・・・246
第333図　黒曜石ⅡBa類製折断剥片等［1］実測図・・・・・・・・・・246
第334図　黒曜石ⅡBa類製折断剥片等［2］出土状況図・・・・・・・・247
第335図　黒曜石ⅡBa類製折断剥片等［2］実測図・・・・・・・・・・247
第336図　黒曜石ⅡBa類製折断剥片等［3］出土状況図・・・・・・・・248
第337図　黒曜石ⅡBa類製折断剥片等［3］実測図・・・・・・・・・・248
第338図　黒曜石ⅡBa類製折断剥片等［4］出土状況図・・・・・・・・249
第339図　黒曜石ⅡBa類製折断剥片等［4］実測図・・・・・・・・・・249
第340図　黒曜石ⅡBa類製石核等［1］出土状況図・・・・・・・・・・251
第341図　黒曜石ⅡBa類製石核等［1］実測図・・・・・・・・・・・・251
第342図　黒曜石ⅡBa類製石核等［2］出土状況図・・・・・・・・・・252
第343図　黒曜石ⅡBa類製石核等［2］実測図（1）・・・・・・・・・・252
第344図　黒曜石ⅡBa類製石核等［2］実測図（2）・・・・・・・・・・253
第345図　黒曜石ⅡBa類製細石刃核等実測図（1）・・・・・・・・・・254
第346図　黒曜石ⅡBa類製細石刃核等実測図（2）・・・・・・・・・・255
第347図　黒曜石ⅡD類製石器［1］出土状況図・・・・・・・・・・・256
第348図　黒曜石ⅡD類製石器［1］実測図・・・・・・・・・・・・・256
第349図　黒曜石ⅡD類製石器［2］出土状況図・・・・・・・・・・・257
第350図　黒曜石ⅡD類製石器［2］実測図・・・・・・・・・・・・・257
第351図　黒曜石ⅡD類製石器［3］出土状況図・・・・・・・・・・・257
第352図　黒曜石ⅡD類製石器［3］実測図・・・・・・・・・・・・・257
第353図　黒曜石Ⅲ類製折断剥片等出土状況図・・・・・・・・・・・・258
第354図　黒曜石Ⅲ類製折断剥片等実測図・・・・・・・・・・・・・・258
第355図　黒曜石Ⅲ類製石核等出土状況図・・・・・・・・・・・・・・259
第356図　黒曜石Ⅲ類製石核等実測図・・・・・・・・・・・・・・・・259
第357図　黒曜石Ⅲ類製細石刃核等［1］出土状況図・・・・・・・・・260
第358図　黒曜石Ⅲ類製細石刃核等［1］実測図・・・・・・・・・・・260
第359図　黒曜石Ⅲ類製細石刃核等［2］出土状況図・・・・・・・・・261
第360図　黒曜石Ⅲ類製細石刃核等［2］実測図（1）・・・・・・・・・261
第361図　黒曜石Ⅲ類製細石刃核等［2］実測図（2）・・・・・・・・・262
第362図　黒曜石Ⅲ類製調整剥片等出土状況図・・・・・・・・・・・・263
第363図　黒曜石Ⅲ類製調整剥片等実測図・・・・・・・・・・・・・・263
第364図　黒曜石Ⅵ類製石器出土状況図・・・・・・・・・・・・・・・264
第365図　黒曜石Ⅵ類製石器実測図・・・・・・・・・・・・・・・・・264
第366図　安山岩Ⅰ類製石器［1］出土状況図・・・・・・・・・・・・265
第367図　安山岩Ⅰ類製石器［1］実測図・・・・・・・・・・・・・・265
第369図　安山岩Ⅰ類製石器［2］実測図（1）・・・・・・・・・・・・266
第368図　安山岩Ⅰ類製石器［2］出土状況図・・・・・・・・・・・・266
第371図　安山岩Ⅰ類製石器［3］出土状況図・・・・・・・・・・・・267
第372図　安山岩Ⅰ類製石器［3］実測図・・・・・・・・・・・・・・267
第370図　安山岩Ⅰ類製石器［2］実測図（2）・・・・・・・・・・・・267
第373図　玉髄Ⅰ類製石器［1］出土状況図・・・・・・・・・・・・・268
第374図　玉髄Ⅰ類製石器［1］実測図・・・・・・・・・・・・・・・268
第375図　玉髄Ⅰ類製石器［2］出土状況図・・・・・・・・・・・・・269
第376図　玉髄Ⅰ類製石器［2］実測図・・・・・・・・・・・・・・・269
第377図　玉髄Ⅰ類製石器［3］出土状況図・・・・・・・・・・・・・270
第378図　玉髄Ⅰ類製石器［3］実測図・・・・・・・・・・・・・・・270
第379図　玉髄Ⅱ類・チャート製石器［1］出土状況図・・・・・・・・271
第380図　玉髄Ⅱ類・チャート製石器［1］実測図・・・・・・・・・・271
第381図　玉髄Ⅱ類・チャート製石器［2］出土状況図・・・・・・・・272
第382図　玉髄Ⅱ類・チャート製石器［2］実測図・・・・・・・・・・272
第383図　オパール製石器出土状況図・・・・・・・・・・・・・・・・273
第384図　オパール製石器実測図・・・・・・・・・・・・・・・・・・273
第385図　頁岩製ナイフ形石器等出土状況図・・・・・・・・・・・・・274
第386図　頁岩製ナイフ形石器等実測図・・・・・・・・・・・・・・・274
第387図　頁岩製石鏃等［1］出土状況図・・・・・・・・・・・・・・275
第388図　頁岩製石鏃等［1］実測図（1）・・・・・・・・・・・・・・275
第389図　頁岩製石鏃等［1］実測図（2）・・・・・・・・・・・・・・276
第390図　頁岩製石鏃等［2］出土状況図・・・・・・・・・・・・・・277
第391図　頁岩製石鏃等［2］実測図（1）・・・・・・・・・・・・・・277
第392図　頁岩製石鏃等［2］実測図（2）・・・・・・・・・・・・・・278
第393図　頁岩製石鏃等［2］実測図（3）・・・・・・・・・・・・・・279
第394図　頁岩製折断剥片等［1］出土状況図・・・・・・・・・・・・280
第395図　頁岩製折断剥片等［1］実測図・・・・・・・・・・・・・・280
第397図　頁岩製削器等実測図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・281
第396図　頁岩製削器等出土状況図・・・・・・・・・・・・・・・・・281
第398図　頁岩製二次加工剥片等出土状況図・・・・・・・・・・・・・282
第399図　頁岩製二次加工剥片等実測図（1）・・・・・・・・・・・・282
第400図　頁岩製二次加工剥片等実測図（2）・・・・・・・・・・・・283
第401図　頁岩製微細剥離痕剥片等出土状況図・・・・・・・・・・・・284
第402図　頁岩製微細剥離痕剥片等実測図・・・・・・・・・・・・・・284

挿　図　目　次

第404図　頁岩製三稜尖頭器・石核等実測図（１）・・・・・・・・・・・285
第403図　頁岩製三稜尖頭器・石核等出土状況図・・・・・・・・・・・・285
第405図　頁岩製三稜尖頭器・石核等実測図（２）・・・・・・・・・・・286
第406図　チャート製石鏃等出土状況図・・・・・・・・・・・・・・・・287
第407図　チャート製石鏃等実測図・・・・・・・・・・・・・・・・・・287
第408図　時期不明石器出土状況図・・・・・・・・・・・・・・・・・・288
第409図　時期不明石器実測図（１）・・・・・・・・・・・・・・・・・288
第410図　時期不明石器実測図（２）・・・・・・・・・・・・・・・・・289
第411図　時期不明石器実測図（３）・・・・・・・・・・・・・・・・・290
第412図　礫石器出土状況図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・290
第413図　礫石器実測図（１）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・291
第414図　礫石器実測図（２）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・292
第415図　礫石器実測図（３）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・293
第416図　礫石器実測図（４）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・294
第417図　B地区Ⅶ層遺物出土状況図・・・・・・・・・・・・・・・・・295
第418図　B地区Ⅶa層遺物出土状況図・・・・・・・・・・・・・・・・・296
第419図　B地区Ⅶb層遺物出土状況図・・・・・・・・・・・・・・・・・296
第420図　B地区出土遺物垂直分布図（１）・・・・・・・・・・・・・・297
第421図　B地区出土遺物垂直分布図（２）・・・・・・・・・・・・・・298
第422図　黒曜石Ⅰ類製石器出土状況図・・・・・・・・・・・・・・・・299
第423図　黒曜石Ⅰ類製石器実測図・・・・・・・・・・・・・・・・・・300
第424図　黒曜石Ⅱ類製石器出土状況図・・・・・・・・・・・・・・・・301
第425図　黒曜石Ⅱ類製石器実測図（１）・・・・・・・・・・・・・・・301
第426図　黒曜石Ⅱ類製石器実測図（２）・・・・・・・・・・・・・・・302
第427図　黒曜石Ⅲ類製石器出土状況図・・・・・・・・・・・・・・・・303
第428図　黒曜石Ⅲ類製石器実測図・・・・・・・・・・・・・・・・・・303
第429図　黒曜石Ⅳ類製石器出土状況図（１）・・・・・・・・・・・・・304
第430図　黒曜石Ⅳ類製石器出土状況図（２）・・・・・・・・・・・・・304
第431図　黒曜石Ⅳ類製石器実測図（１）・・・・・・・・・・・・・・・304
第432図　黒曜石Ⅳ類製石器実測図（２）・・・・・・・・・・・・・・・305
第433図　安山岩Ⅰ類製石器出土状況図・・・・・・・・・・・・・・・・306
第434図　安山岩Ⅰ類製石器実測図・・・・・・・・・・・・・・・・・・306
第435図　玉髄製石器出土状況図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・307
第436図　玉髄製石器実測図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・307
第437図　礫石器等出土状況図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・308
第438図　礫石器等実測図（１）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・308
第439図　礫石器等実測図（２）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・309
第440図　礫石器等実測図（３）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・310

表　目　次

第１表　周辺遺跡地名表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
第２表　県道小山田谷山線関係遺跡一覧表・・・・・・・・・・・・・・・7
第３表　公共座標-任意座標対応表（１）・・・・・・・・・・・・・・・22
第４表　公共座標-任意座標対応表（２）・・・・・・・・・・・・・・・22
第５表　石材分類基準一覧表（１）・・・・・・・・・・・・・・・・・・23
第６表　石材分類基準一覧表（２）・・・・・・・・・・・・・・・・・・24
第７表　黒曜石Ⅱ類製ナイフ形石器等観察表・・・・・・・・・・・・・・78
第８表　玉髄ＩＣ類製ナイフ形石器等観察表（１）・・・・・・・・・・・85
第９表　玉髄ＩＣ類製ナイフ形石器等観察表（２）・・・・・・・・・・・87
第10表　玉髄Ⅱ類等製ナイフ形石器等観察表・・・・・・・・・・・・・・90
第11表　頁岩・ホルンフェルス製石器観察表（１）・・・・・・・・・・・95
第12表　頁岩・ホルンフェルス製石器観察表（２）・・・・・・・・・・・96
第13表　頁岩・ホルンフェルス製石器観察表（３）・・・・・・・・・・・97
第14表　接合資料観察表（１）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・103
第15表　接合資料観察表（２）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・103
第16表　接合資料観察表（３）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・109
第17表　接合資料観察表（４）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・109
第18表　接合資料観察表（５）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・115
第19表　接合資料観察表（６）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・115
第20表　接合資料観察表（７）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・119
第21表　接合資料観察表（８）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・119
第22表　接合資料観察表（９）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・131
第23表　接合資料観察表（10）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・131
第24表　接合資料観察表（11）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・137
第25表　接合資料観察表（12）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・137
第26表　接合資料観察表（13）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・147
第27表　接合資料観察表（14）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・147
第28表　接合資料観察表（15）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・149
第29表　接合資料観察表（16）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・149
第30表　接合資料観察表（17）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・151
第31表　接合資料観察表（18）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・151
第32表　接合資料観察表（19）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・167
第33表　接合資料観察表（20）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・167
第34表　接合資料観察表（21）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・197
第35表　接合資料観察表（22）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・197
第36表　接合資料観察表（23）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・205
第37表　接合資料観察表（24）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・205
第38表　接合資料観察表（25）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・208
第39表　接合資料観察表（26）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・208
第40表　黒曜石Ⅰ類製三稜尖頭器等観察表・・・・・・・・・・・・・・・215
第41表　黒曜石Ⅰ類製ナイフ形石器等観察表・・・・・・・・・・・・・・219
第42表　黒曜石Ⅰ類製台形石器等観察表（１）・・・・・・・・・・・・・219
第43表　黒曜石Ⅰ類製台形石器等観察表（２）・・・・・・・・・・・・・222
第44表　黒曜石Ⅰ類製折断剥片等観察表・・・・・・・・・・・・・・・・223
第45表　黒曜石Ⅰ類製石核等観察表・・・・・・・・・・・・・・・・・・227
第46表　黒曜石Ⅰ類製剥片等観察表・・・・・・・・・・・・・・・・・・228
第47表　黒曜石Ⅰ類製細石刃核等観察表（１）・・・・・・・・・・・・・230
第48表　黒曜石Ⅰ類製細石刃核等観察表（２）・・・・・・・・・・・・・233
第49表　黒曜石Ⅰ類製細石刃核等観察表（３）・・・・・・・・・・・・・235
第50表　黒曜石Ⅰ類製調整剥片等観察表・・・・・・・・・・・・・・・・236
第51表　黒曜石ⅡＡ類製石器観察表・・・・・・・・・・・・・・・・・・237
第52表　黒曜石ⅡBa類製台形石器等観察表（１）・・・・・・・・・・・・241
第53表　黒曜石ⅡBa類製台形石器等観察表（２）・・・・・・・・・・・・242
第54表　黒曜石ⅡBa類製台形石器等観察表（３）・・・・・・・・・・・・244
第55表　黒曜石ⅡBa類製折断剥片等観察表（１）・・・・・・・・・・・・245
第56表　黒曜石ⅡBa類製折断剥片等観察表（２）・・・・・・・・・・・・246
第57表　黒曜石ⅡBa類製折断剥片等観察表（３）・・・・・・・・・・・・250
第58表　黒曜石ⅡBa類製石核等観察表・・・・・・・・・・・・・・・・・253
第59表　黒曜石ⅡBa類製細石刃核等観察表・・・・・・・・・・・・・・・254
第60表　黒曜石ⅡD類製石器観察表・・・・・・・・・・・・・・・・・・256
第61表　黒曜石Ⅲ類製折断剥片等観察表・・・・・・・・・・・・・・・・258
第62表　黒曜石Ⅲ類製石核等観察表・・・・・・・・・・・・・・・・・・262
第63表　黒曜石Ⅲ類製細石刃核等観察表・・・・・・・・・・・・・・・・262
第64表　黒曜石Ⅲ類製調整剥片等観察表・・・・・・・・・・・・・・・・265
第66表　安山岩Ⅰ類製石器観察表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・265
第65表　黒曜石Ⅵ類製石器観察表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・265
第67表　玉髄Ⅰ類製石器観察表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・270
第68表　玉髄Ⅱ類・チャート製石器観察表・・・・・・・・・・・・・・・272
第69表　オパール製石器観察表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・273
第70表　頁岩製ナイフ形石器等観察表・・・・・・・・・・・・・・・・・274
第71表　頁岩製石鏃等観察表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・279
第72表　頁岩製石鏃等観察表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・283
第73表　頁岩製折断剥片等観察表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・284
第74表　頁岩製削器等観察表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・290
第75表　頁岩製二次加工剥片等観察表・・・・・・・・・・・・・・・・・290
第76表　頁岩製微細剥離痕剥片等観察表・・・・・・・・・・・・・・・・291
第77表　頁岩製三稜尖頭器・石核等観察表・・・・・・・・・・・・・・・291
第78表　チャート製石鏃等観察表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・292
第79表　時期不明石器観察表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・294
第80表　礫石器観察表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・294
第81表　黒曜石Ⅰ類製石器観察表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・302
第82表　黒曜石Ⅱ類製石器観察表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・303
第83表　黒曜石Ⅲ類製石器観察表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・303
第84表　黒曜石Ⅳ類製石器観察表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・306
第85表　安山岩Ⅰ類製石器観察表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・306
第86表　玉髄製石器観察表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・310
第87表　礫石器等観察表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・310

第Ⅰ章　発掘調査の経過

第１節　調査に至るまでの経過

国土交通省(旧建設省)が実施した南九州西回り自動車道(鹿児島IC～市来IC)建設に伴う仁田尾遺跡，杁堀遺跡等の発掘調査によって，松元IC周辺一帯は良好な埋蔵文化財包蔵地であることが明らかとなった。

その後，鹿児島県土木部は，南九州西回り自動車道の整備に伴い，県道小山田～谷山線の改良工事(地方特定道路整備事業)を計画し，事業対象区域内の埋蔵文化財の取り扱いについて鹿児島県教育庁文化財課に委ねた。文化財課は平成８年に分布調査を実施し，調査の結果日置市竹之山地区と鹿児島市犬迫町，石谷地区で遺跡が存在することが明らかになり，確認調査を実施し遺跡の範囲と性格をより詳細に把握することとした。

確認調査は平成９年に竹之山地区，平成11年に犬迫町，平成12年に石谷地区で実施し，11か所の遺跡について発掘調査を実施することとなった。

今回報告する仁田尾中Ａ遺跡は平成14年～平成15年に，仁田尾中Ｂ遺跡は平成12年～平成15年に発掘調査を実施した。

また，発掘調査した周辺の11か所の遺跡の詳細については第２図及び第２表で示した。

なお，確認調査と本発掘調査については，鹿児島県立埋蔵文化財センターが担当した。

第２節　調査の組織

平成11年度　確認調査(仁田尾中Ｂ遺跡)

調査責任者	
鹿児島県立埋蔵文化財センター　所長	吉永　和人
調査企画者	
次長兼総務課長	黒木　友幸
調査課長	戸崎　勝洋
調査課長補佐兼第一調査係長	新東　晃一
主任文化財主事	中村　耕治
調査担当者	
文化財主事	大久保浩二
文化財研究員	桑波田武志
事務担当者	
総務係長	有村　　貢
主　　事	溜池　佳子

平成12年度　本調査(仁田尾中Ｂ遺跡)

調査責任者	
鹿児島県立埋蔵文化財センター　所長	井上　明文
調査企画者	
次長兼総務課長	黒木　友幸
主任文化財主事兼調査課長	新東　晃一
調査課長補佐	立神　次郎
主任文化財主事兼第一調査係長	青﨑　和憲
主任文化財主事	中村　耕治
調査担当者	
文化財主事	藤﨑　光洋
文化財研究員	桑波田武志
事務担当者	
総務係長	有村　　貢
主　　事	溜池　佳子

平成13年度　本調査(仁田尾中Ｂ遺跡)

調査責任者	
鹿児島県立埋蔵文化財センター　所長	井上　明文
調査企画者	
次長兼総務課長	黒木　友幸
主任文化財主事兼調査課長	新東　晃一
調査課長補佐	立神　次郎
主任文化財主事兼第一調査係長	青﨑　和憲
主任文化財主事	中村　耕治
調査担当者	
文化財主事	藤﨑　光洋
文化財研究員	有馬　孝一
事務担当者	
総務係長	有村　貢
主　　事	溜池　佳子

平成14年度　本調査(仁田尾中Ａ，Ｂ遺跡)

調査責任者	
鹿児島県立埋蔵文化財センター　所長	井上　明文
調査企画者	
次長兼総務課長	田中　文男
調査課長兼南の縄文調査室長	新東　晃一
課長補佐兼南の縄文調査室長補佐	立神　次郎
主任文化財主事兼第一調査係長	池畑　耕一
主任文化財主事	中村　耕治
調査担当者	
文化財主事	宗岡　克英
文化財研究員	横手浩二郎
事務担当者	
総務係長	前田　昭信
主　　査	栗山　和己

平成15年度 本調査(仁田尾中A，中B遺跡)

調査責任者	
鹿児島県立埋蔵文化財センター　所長	木原　俊孝
調査企画者	
次長兼総務課長	田中　文男
調査課長兼南の縄文調査室長	新東　晃一

課長補佐兼南の縄文調査室長補佐　立神　次郎
主任文化財主事兼第一調査係長　池畑　耕一
主任文化財主事　中村　耕治
調査担当者
文化財主事　宗岡　克英
文化財研究員　上床　真
事務担当者
総務係長　平野　浩二
主　事　福山恵一郎

平成17年度　報告書作成
作成責任者
鹿児島県立埋蔵文化財センター　所長　上今　常雄
作成企画者
次長兼総務課長　有川　昭人
次長兼調査第一課長兼南の縄文調査室長
新東　晃一
主任文化財主事兼調査第一課第二調査係長
長野　眞一
作成担当者
主任文化財主事兼調査第一課第二調査係長
長野　眞一
文化財主事　堂込　秀人
文化財研究員　長崎慎太郎
文化財研究員　桑波田武志
事務担当者
主幹兼総務係長　平野　浩二
主　事　福山恵一郎

平成18年度　報告書作成
作成責任者
鹿児島県立埋蔵文化財センター　所長(～７月)
上今　常雄
所長(８月～)
宮原　景信
作成企画者
次長兼総務課長　有川　昭人
次長兼南の縄文調査室長　新東　晃一
調査第一課長　池畑　耕一
主任文化財主事兼調査第一課第一調査係長
兼南の縄文調査室長補佐　長野　眞一
作成担当者
主任文化財主事兼調査第一課第一調査係長
兼南の縄文調査室長補佐　長野　眞一
文化財主事　國師　洋之
文化財研究員　馬籠　亮道
事務担当者
総務係長　寄井田正秀
主　事　五百路　真

報告書作成指導委員会
平成18年12月14日　次長ほか５名
報告書作成検討委員会
平成18年12月15日　所長ほか20名

指導者
橘　昌信(別府大学教授)
藤野次史(広島大学助教授)
白石浩之(愛知学院大学文学部教授)
助言者
阿部　敬，雨宮端生，稲田孝司，岡村道雄，小畑弘己，
加藤真二，川道　寛，木崎康弘，倉元良文，佐藤宏之，
萩原博文，藤木聡，古森政次，松本茂，吉留秀敏

第３節　発掘調査の経過

各遺跡の調査期間及び調査面積等は，以下のとおりである。

仁田尾中Ａ遺跡
確認調査　平成12年11月17日～平成13年3月31日
本調査
第１次　平成14年11月21日～平成15年３月18日
調査面積　560㎡
第２次　平成15年７月１日～平成15年10月30日
調査面積　440㎡
仁田尾中Ｂ遺跡
確認調査　平成11年10月13日～平成11年11月12日
本調査
第１次　平成12年11月17日～平成13年３月31日
調査面積　1,650㎡
第２次　平成13年５月７日～平成13年11月28日
調査面積　2,920㎡
第３次　平成14年８月16日～平成15年３月25日
調査面積　1,600㎡
第４次　平成15年７月７日～平成15年10月30日
調査面積　600㎡

第Ⅱ章　遺跡の位置と環境

第１節　地理的環境

仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡は，鹿児島県鹿児島市石谷町に所在する。この地域は平成16(2004)年11月に編入合併した旧日置郡松元町に該当し，市中心部の鹿児島湾岸から約10km西方の内陸部に位置する。

地形的には，溶岩・火山灰の堆積した海抜150m前後のシラス台地が，浸食作用を受けて数多くの渓谷と分断された丘陵を形成している。渓谷は谷底平地となり山田・迫田を形成し，台地上は畑作地帯で茶畑への利用が多い。東辺は急傾斜の姶良カルデラ壁で鹿児島湾側と東シナ海側との分水界になり，西方へは吹上浜に向けて緩やかに降下する。

地質的特徴として，北方に隣接する日置市北部山地は輝石安山岩，西方の薩摩半島中部山地は中生代の四万十層に属する砂岩と頁岩の互層からなり，町の大部分を占める台地は火山灰土壌のシラスで構成されることが挙げられる。気候的特徴は，中高原地区であるため南国としては気温が比較的低い。また，夏季は大雨や台風の影響から降水量が大きい。

位置的には南北に細長い薩摩半島中央の地峡部を占め，東側は鹿児島市中心部に，西側，南側，北側は平成17(2005)年５月に旧日置郡４町の合併で誕生した日置市と接している。

鹿児島と福岡・熊本を結ぶ鹿児島本線や九州新幹線，南九州自動車道西回りルートといった高速交通網があり，鹿児島市の南北を内陸部で結ぶ大型バイパス道路も近年整備された。交通の利便性から個人住宅の建設や大型住宅団地の造成がみられ，ベッドタウンとしての一面もある。

調査地は，国道10号線と鹿児島市南部を結ぶ県道小山田谷山線沿いに点在する。調査地の地形は海抜約190mの台地縁辺部で，鹿児島湾側と東シナ海側との分水嶺に当たり，東西方向へ複雑に谷が開析し，遺跡を囲むように東に田上川，西に石谷川，下谷口川が流れている。調査地は，茶畑に多く利用されていた。当地は茶の生産量が多い鹿児島県内にあって有数の生産地である。

第２節　歴史的環境

旧日置郡松元町には，旧石器時代から近世に至るまで長期にわたり数多くの遺跡が存在している。

旧石器時代の遺跡は，本報告書起因事業や南九州西周り自動車道建設に伴い，近年の発掘調査事例が急増している。前山遺跡からは，シラス腐植土層下位から台形様石器，ナイフ形石器，スクレイパー等が出土し，御仮屋跡遺跡からも同時期の遺物が出土している。仁田尾遺跡では，ナイフ形石器文化の時期の礫群や細石刃文化の時期の落し穴状遺構と共にこれらの時期の遺物が出土し，仁田尾中B遺跡からは，ナイフ形石器から細石刃文化に至るまでを中心に多数の石器製作址と共に30万点にせまる多量の遺物が出土している。　近接する枦堀遺跡や，御仮屋跡遺跡，隠迫遺跡からも同時期の遺物が出土している。

縄文時代草創期では，仁田尾遺跡や仁田尾中B遺跡で，土器や石器が出土している。早期では，前原遺跡で前平式，吉田式，石坂式土器と磨石や石皿などの遺物が，多数の住居跡や集石，連穴土坑などと出土し，早期集落が存在した。他に仁田尾遺跡や仁田尾中Ｂ遺跡などからも同時期の遺物が出土している。前期では仁田尾遺跡や，枦堀遺跡で出土している。後期では宮尾遺跡から落し穴状遺構を含む101基の土坑が検出されており，晩期では仁田尾遺跡で掘立柱建物跡が検出されている。

弥生時代は，前期の高橋Ⅰ式，夜臼式土器が出土した東昌寺遺跡があり，山下堀頭遺跡では弥生時代後期から古墳時代初頭の住居跡が３基検出され，鉄剣，絵画土器が出土している。フミカキ遺跡では同時期と思われる円形の刻目突帯を施した壺形土器も出土している。

古代から中世にかけては，開拓開墾が進み，荘園領主や，島津氏，伊集院氏などが，所領をめぐり抗争を繰り広げた。15世紀前半，石谷地域は守護職島津氏の家老の町田氏の領地となった。戦国時代になると松元町内でも，石谷城の町田氏や谷口城の肥後氏等が割拠した。この時代の遺跡からは，宮尾遺跡や枦堀遺跡，フミカキ遺跡などで須恵器や土師器，陶磁器などが出土している。山下堀頭遺跡では平安時代の周溝墓が検出され，須恵器，土師器，陶磁器等も出土している。仁田尾中B遺跡では，炭化した桃の種を伴ったカマド状焼土遺構や配石炉が検出され，墨書土器も出土している。また，町内にはこの時代の古石塔も多くみられる。

江戸時代の石谷地域は，薩摩藩の上級武士である一所持家となった町田氏の領地であった。町田氏は鹿児島城下の屋敷に居住していたが，御仮屋跡遺跡には知行事務所である御仮屋が存在した。

文化財保護行政の生みの親といえる町田久成は，石谷領主28代久長の長男として天保９(1838)年に生まれた。江戸の昌平校に学んだ後，藩の英蘭学教育機関である開成所の学頭を命じられた。慶応元(1865)年には薩摩藩留学生の監督としてイギリスに渡り，大英博物館の見学や慶応３(1867)年のパリ万国博覧会への参加を通して，西洋では人々が容易に文物を見聞し，新知識を取得できることを痛感した。帰国後，新政府内で博覧会事業の推進，博物館建設の中心的役割を担い，明治15(1882)年には，上野に東京帝国博物館(現在の東京国立博物館)を完成させ初代館長となった。古美術の鑑識にも長じ，古書画の収集に努め，後に官を辞して仏門に帰依し，生涯を終えた。

第３節　県道小山田谷山線概要

本遺跡の起因事業となった県道小山田谷山線に関連し，近接する複数の遺跡が調査されているので概要を第２表にまとめた。関連遺跡として南九州自動車道西回りルート建設に伴って調査された遺跡を含め，調査地点を第２図に示した。

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
鹿児島市
伊集院町竹之山
新村上
新村下
石谷町
石谷西
新川渡橋
鉄製府
小野町
立口
仁田尾団地
松陽台町
五ケ別府町
大迫町
川路山
雛井
堂之迫
塩屋下
市営農業センター

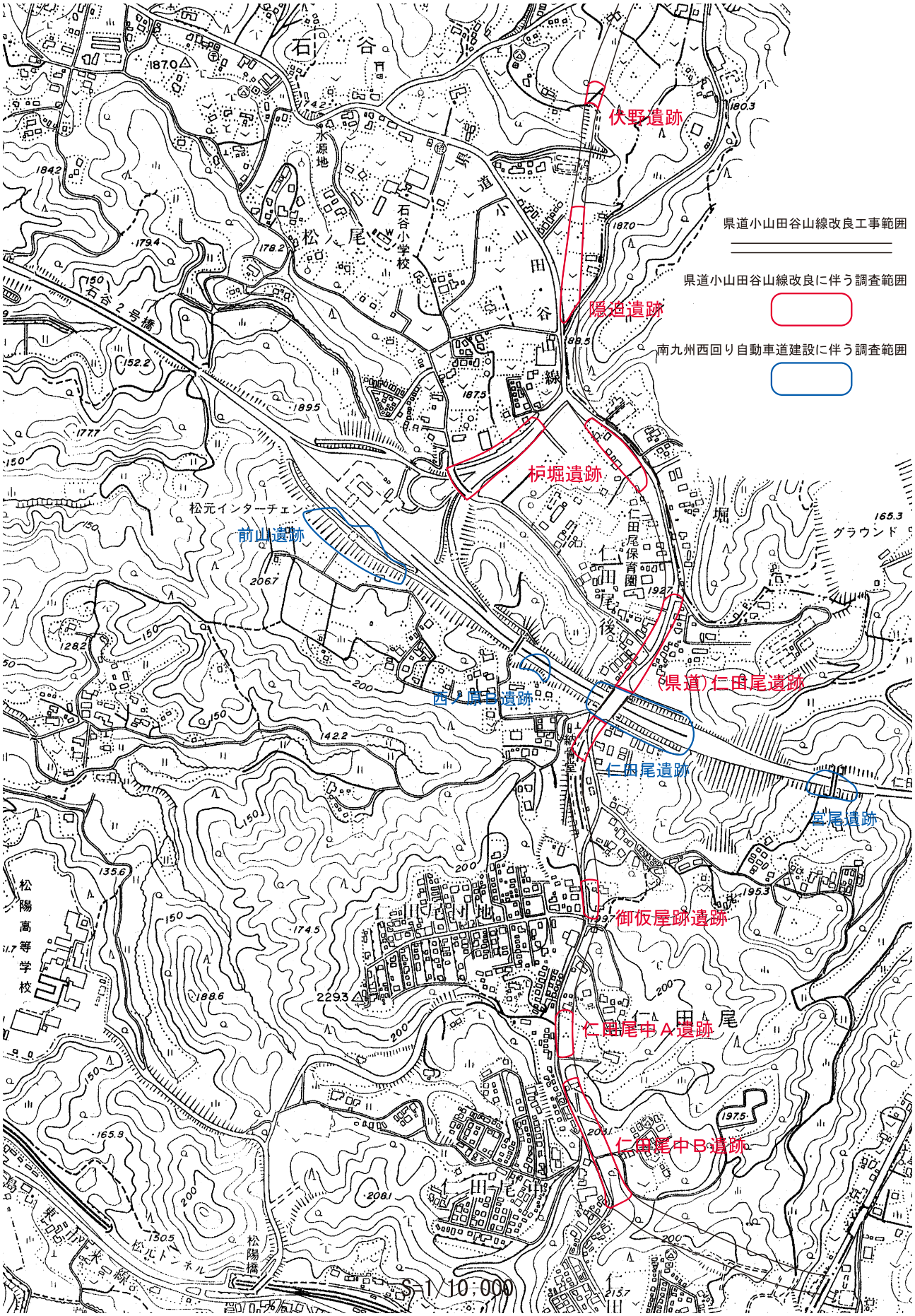
第１図　周辺遺跡位置図

第１表　周辺遺跡地名表

番号	遺跡番号	遺跡名	所　在　地	地形	時　代	遺　物　等	備　　考
1	30-55	瀬戸頭	日置市伊集院町竹之山	台地	旧石器 縄文 中世	土器片	伊集院町埋蔵文化財発掘調査報告書(11)
2	30-75	瀬戸頭A	日置市伊集院町竹之山	台地	旧石器 縄文	ナイフ形石器，細石器	平成10～12年度本調査 鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書(85)
3	30-76	瀬戸頭B	日置市伊集院町竹之山	台地	旧石器 縄文	細石器	平成13年度本調査 鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書(85)
4	30-77	瀬戸頭C	日置市伊集院町竹之山	台地	旧石器 縄文	台形石器	平成11年度本調査 鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書(85)
5	30-78	竹之山	日置市伊集院町竹之山	台地	縄文		分布調査
6	30-7	前迫	日置市伊集院町土橋竹山前迫 熊野神社	台地		磨製石斧	
7	30-14	長崎城跡	日置市伊集院町竹之山	山地	中世		
8	31-1	小松迫	鹿児島市石谷町小竹山	台地	縄文早期	石坂式土器	
9	31-2	石谷城跡	鹿児島市石谷町枦頭	台地	中世（室町後期)	堀割跡	町田氏居城跡
10	31-3	伏野	鹿児島市石谷町伏野	台地	旧石器	剥片，連穴土坑	平成14年度本調査 鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書(101)
11	31-4	隠迫	鹿児島市石谷町濡ヶ丸	台地	旧石器 縄文	土器，石器	平成14年度本調査 鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書(101)
12	31-5	宮ヶ迫	鹿児島市石谷町前山	台地	旧石器	ナイフ形石器，細石器	平成8～10年度本調査 松元町埋蔵文化財発掘調査報告書(3)
13	31-6	枦堀A	鹿児島市石谷町枦堀	台地	旧石器 縄文 古墳	細石器，石鏃，石槍， 前平式土器	平成4～9年度本調査 鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書(30) 鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書(101)
14	31-7	枦堀B	鹿児島市石谷町枦堀	台地	縄文 古代	土器，石器	平成14年度本調査 鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書
15	31-8	前山	鹿児島市石谷町西ノ原	台地	旧石器 縄文 古墳	細石器，ナイフ形石器， 成川式土器	平成7～8年度本調査
16	31-9	西ノ原A	鹿児島市石谷町田ノ免	台地	弥生後期	土器（完全小型壷)	「鹿県考古学会紀要」2号，昭和12年発見
17	31-10	西ノ原B	鹿児島市石谷町西ノ原	台地	旧石器	細石器，ナイフ形石器	平成6年度本調査 鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書(30)
18	31-11	仁田尾	鹿児島市石谷町仁田尾	台地	旧石器 縄文	細石器，ナイフ形石器， 落とし穴	平成5～11，14，15年度本調査 鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書(101)
19	31-12	宮尾	鹿児島市石谷町宮尾	台地	縄文・古代	土坑，青磁片	鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書(73)
20	31-13	御仮屋跡	鹿児島市石谷町仁田尾	台地	旧石器	細石器，ナイフ形石器，礫群	平成14～15年度本調査 鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書(101) 鹿児島市埋蔵文化財発掘調査報告書(45)
21	31-14	仁田尾中A	鹿児島市石谷町仁田尾	台地	旧石器 縄文	細石器，ナイフ形石器	平成14～15年度本調査 本報告書
22	31-15	仁田尾中B	鹿児島市石谷町仁田尾	台地	旧石器 縄文 古代	細石器，ナイフ形石器	平成12～15年度本調査 本報告書
23	31-19	谷口城跡	鹿児島市福山町	丘陵	中世（室町後期)	水無壕跡	
24	1-10	木ヶ暮	鹿児島市西別府町木ヶ暮	台地	縄文中期 後期	阿高式，指宿式， 市来式土器，石皿等	昭和27年調査「鹿県考古学会紀要」(2) 鹿児島市埋蔵文化財発掘調査報告書(4) 鹿児島市埋蔵文化財発掘調査報告書(9)
25	1-108	横井竹之山	鹿児島市犬迫町横井竹ノ山	台地	旧石器～縄文	ナイフ，細石器，土器	鹿児島市埋蔵文化財発掘調査報告書(10)， 鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書(67)
26	1-109	川路山	鹿児島市犬迫町川路山	台地	縄文早期 古墳	石坂式土器	
27	1-130	尾崎	鹿児島市西別府町尾崎	台地			
28	1-147	広坂下北	鹿児島市小野町西之谷	台地	縄文～古墳		平成14年度確認調査

※旧日置郡松元町は平成16年11月1日に鹿児島市に編入合併した。旧日置郡伊集院町ほか4町は平成17年5月1日に合併し，日置市になった。

※遺跡番号は合併後の番号が未設定のため，旧町時のものである。30番代は旧日置郡伊集院町，31番代は旧日置郡松元町である。



第２図　県道小山田谷山線関連遺跡位置図

第２表　県道小山田谷山線関係遺跡一覧表

番号	遺跡名	年度	調査面積（㎡）	取上遺物No	遺物	遺構	時代	調査期間	調査担当者	報告書
1	瀬戸頭Ａ	H10（1次）	6,000	1-12254	台形石器，ナイフ形石器，スクレイパー，石核，細石刃核，草創期土器，石鏃，丸ノミ形石斧，石斧，叩石 前平式，石坂式，押型文，塞ノ神式，平栫式，石鏃，石匙，異形石器，轟式，阿高式，指宿式 成川式，土師器，須恵器，墨書土器，砥石	ブロック12，礫群１，石鏃製作址，土坑，ピット集石３，溝状遺構	旧石器 縄文 古代	H10.5.6-9.18	安藤浩 黒川忠広	鹿埋セ85シリーズⅡ H15年度刊行
		H11（2次）		1-1876				H11.4.12-7.9	鶴田靜彦 桑波田武志	
		H12（3次）		1-3563				H12.6.1-11.17	藤﨑光洋 桑波田武志	
2	瀬戸頭Ｂ	H13	2,400	1-8402	台形石器，ナイフ形石器，三稜尖頭器，細石刃核，細石刃，楔形石器，草創期土器，石鏃，スクレイパー，前平式，吉田式，石坂式，円筒形条線文，平栫式，石匙，異形石器	ブロック20，礫群１，溝状遺構	旧石器 縄文	H13.12.3-H14.3.22	藤﨑光洋 有馬孝一	
3	瀬戸頭Ｃ	H11	2,000	1-200	台形石器，ナイフ形石器，尖頭器	ブロック２，礫群１	旧石器	H11.7.12-9.28	鶴田靜彦 桑波田武志	
4	横井竹ノ山	H11（1次）	1,200	1-3777	ナイフ，剥片尖頭器，削器，細石刃核，石鏃，草創期土器，スクレイパー，前平式，押型文，土師器，須恵器，墨書土器	ブロック，ユニット15，道跡，土師器碗埋納遺構	旧石器 縄文 古代	H11.10.1-11.12 H12.2.14-2.25	大久保浩二 桑波田武志	鹿埋セ67シリーズⅠ H16年度刊行
		H12（2次）		1-15526				H12.6.1-7.31	藤﨑光洋 桑波田武志	
5	伏野	H14	360	1-1607	角錐状石器，細石刃	ブロック(ナイフ１，細石器４)，連結土坑，土坑	旧石器	H14.9.3-10.17	宗岡克英 横手浩二郎	鹿埋セ101シリーズⅢ H17年度刊行
6	隠迫	H14	2,300	1-3538	ナイフ，細石器，手向山式，石皿，曽畑式，指宿式，成川，弥生～古代	ブロック(ナイフ１，細石器３)	旧石器 縄文 古代	H14.5.7-8.15	宗岡克英 横手浩二郎	
7	杁堀	H8（1次）	2,200	1-1071 1-7839	前平式，円筒形条痕文，礫器，曽畑式，轟式，黒川式，組織痕，石鏃，磨石	集石５，土坑	旧石器 縄文	H8.10.7-H9.3.13	鶴田靜彦 湯之前尚 中原一成 元田順子	
		H9（2次）	912	1-451	剥片，前平式，押型文，曽畑式，晩期土器，石鏃，	溝状遺構	縄文	H9.10.13-11.14	中村耕二 安藤浩 黒川忠広	
		H14（3次）	3,500	1-352	細石刃，剥片，打製石鏃，石坂式，手向山式，スクレイパー，磨製石鏃，磨石，石皿，凹石，敲石，黒曜石剥片，チャート剥片，轟式，松山式，	集石１，土坑１，焼土跡１，道跡１	縄文	H15.1.14-3.20	鶴田靜彦 松尾勉	
8	仁田尾	H7（1次）	800	1-15896	ナイフ，台形石器，剥片尖頭器，削器，細石刃，細石刃核，敲石，磨石，石鏃，無文土器，前平式，塞ノ神式，桑ノ丸式，石坂式，石鏃，石匙，スクレイパー，磨石，石皿，曽畑式，深浦式，黒川式，楔形石器，	ブロック(ナイフ３，細石器６)，礫群15，石囲い炉２，陥し穴２，集石16，	旧石器 縄文 古代	H7.11.13-H8.3.22	宮田栄二 下園昌三	
		H8（2次）	520	16001-17587	ナイフ，台形石器，石核，剥片，調整剥片，前平式，平栫式，手向山式，曽畑式，後期土器，黒川式，石鏃，石匙	ブロック(ナイフ５)，礫群１		H8.4.22-6.14	中原一成 有馬孝一	
		H9（3次）	150	1-305	細石器文化器の遺物，早期の磨石	集石１		H9.9.9-10.2	中村耕治 黒川忠広	
		H10（4次）	400	1-11425	ナイフ，剥片，細石刃，細石刃核，フレーク，チップ，隆帯文，石鏃，石鏃未製品	礫群４，集石２		H11.1.26-3.5	鶴田靜彦 黒川忠広	
		H11（5次）	40	1-423	ナイフ，両面加工尖頭器，石核，細石刃核，細石刃，石鏃，塞ノ神式	ブロック(ナイフ２，細石器４)，礫群２，		H11.2.14-2.25	桑波田武志 西園勝彦	
		H14（6次）	600	1-1200	剥片，チップ，早期土器，曽畑式，石鏃，石匙	礫群６，ブロック２，道跡１，陥し穴１，集石３，土坑２，溝状遺構		H15.1.9-3.20	堂込秀人 中村和美	
		H15（7次）	1,600	1-497	ナイフ，敲石，細石刃，三稜尖頭器，剥片，チップ	ブロック２，道跡１		H15.5.6-7.23	松尾勉 川元禎久	
9	御仮屋跡	H14（1次）	800	1-3936	剥片尖頭器，ナイフ，グレーバー，剥片，細石核，細石刃，	ブロック(ナイフ３，細石器２)	旧石器	H15.1.9-3.20	堂込秀人 中村和美	
		H15（2次）	1,000	3937-5220 1-1796	ナイフ，剥片，敲石，三稜尖頭器，細石刃，細石核，	ブロック(ナイフ３，細石器３) 礫群５		H15.5.6-7.23	松尾勉 川元禎久	
10	仁田尾中Ａ	H14（1次）	560	1-312	塞ノ神式，曽畑式，石鏃，石皿，土師器	ブロック(細石器２) 集石１，溝状遺構２	旧石器	H14.11.21-H15.3.18	宗岡克英 横手浩二郎	本報告書
		H15（2次）	440	313-4069	三稜尖頭器，小型ナイフ，細石核，細石刃，小型台形石器，草創期土器，石鏃，	礫群５，ブロック(ナイフ１，細石器３)		H14.7.1-10.30	宗岡克英 上床真	
11	仁田尾中Ｂ	H12（1次）	1,650	1-54350	ナイフ，剥片尖頭器，両面加工尖頭器，三稜尖頭器，細石刃核，細石刃，草創期土器，石鏃，平栫式，石槍	石核埋納土坑１，土坑，ブロック(ナイフ，細石器)，礫群，叩石集積，集石	旧石器 縄文 古代	H12.11.17-H13.3.31	藤﨑光洋 桑波田武志	
		H13（2次）	2,920	54351-116535	ナイフ，剥片尖頭器，両面加工尖頭器，三稜尖頭器，台形石器，細石刃，細石刃核，叩石，剥片，草創期土器，石鏃，平栫式，塞ノ神式，石皿，磨石，轟式，曽畑式，磨製石斧，石匙，成川式，土師器	ブロック(ナイフ，細石器)，礫群，叩石集積，集石，土坑，溝状遺構，古道，掘立柱建物跡１		H13.5.7-11.28	藤﨑光洋 有馬孝一	
		H14（3次）	1,600	116553-251930	ナイフ，台形石器，角錐状石器，剥片尖頭器，小型ナイフ，小型台形石器，ポイント，磨石，敲石，細石刃核，条痕文，前期後期土器，土師器，墨書土器	ブロック(ナイフ，細石器)，礫群，集石，		H14.8.16-H15.3.25	宗岡克英 横手浩二郎	
		H15（4次）	600	251931-299334	三稜尖頭器，小型ナイフ，細石刃核，細石刃，小型台形石器，磨石，叩石，草創期土器，前平式，吉田式，石坂式，石鏃，石皿，桑ノ丸式，平栫式，条痕文，石鏃，石匙，石錐，曽畑式，深浦式，指宿式，土師器，須恵器	ブロック(ナイフ，細石器)，礫群，磨石叩石集積，集石10，配石炉２，カマド状焼土遺構		H15.7.1-10.30	宗岡克英 上床真	

第Ⅲ章　発掘調査の成果

第１節　発掘調査の方法

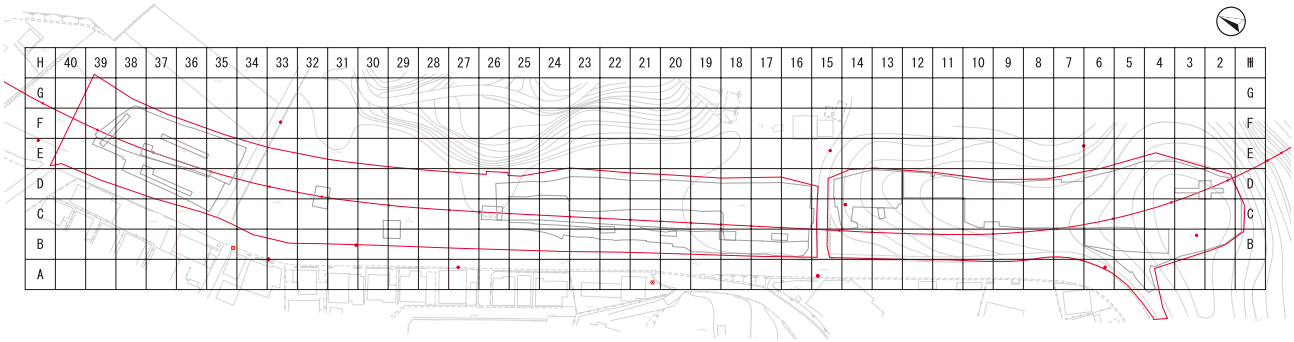
仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡は，合計で約7,800㎡を対象として全面調査を実施した。調査は仁田尾中Ａ遺跡が２次，仁田尾中Ｂ遺跡が４次にわたって行われ，平成12年度から平成15年度にかけて本調査を実施した。旧地は畑である。

確認調査の結果，縄文時代から旧石器時代までの遺物包含層が確認されたため，表土を重機で除去した後，Ⅲ層～Ⅴ層までを人力によって掘り下げを進めた。ただし，包含層が確認されなかった部分や無遺物層については，重機を使用して掘り下げを行った。また，Ⅶ～Ⅷ層についてはグリッドに沿って2m四方の小グリッドを設定し，千鳥格子状に区切って全面調査を実施した。

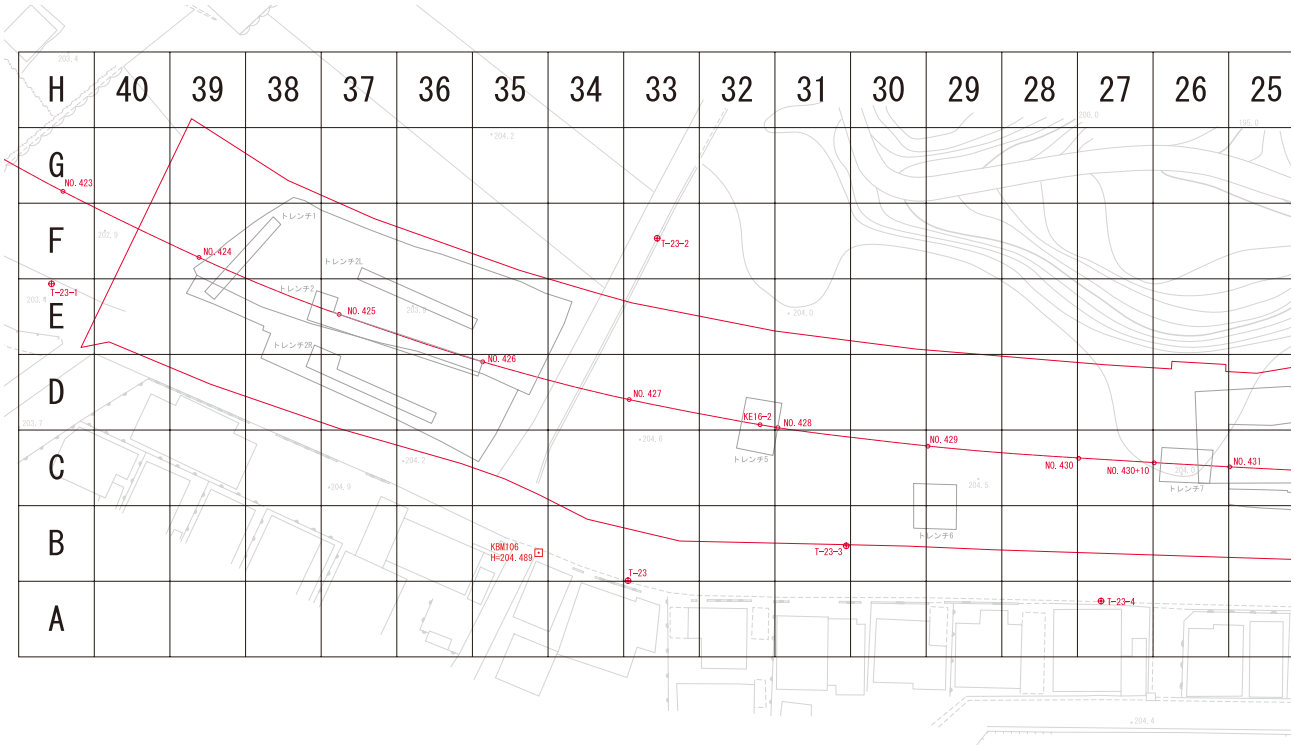
旧石器時代は，Ⅶa～Ⅶb層にかけて小型ナイフ形石器文化期～細石刃文化期の遺物・遺構が多量に出土した。

縄文時代についても，Ⅲ層～Ⅴ層にかけて遺物・遺構が出土した。

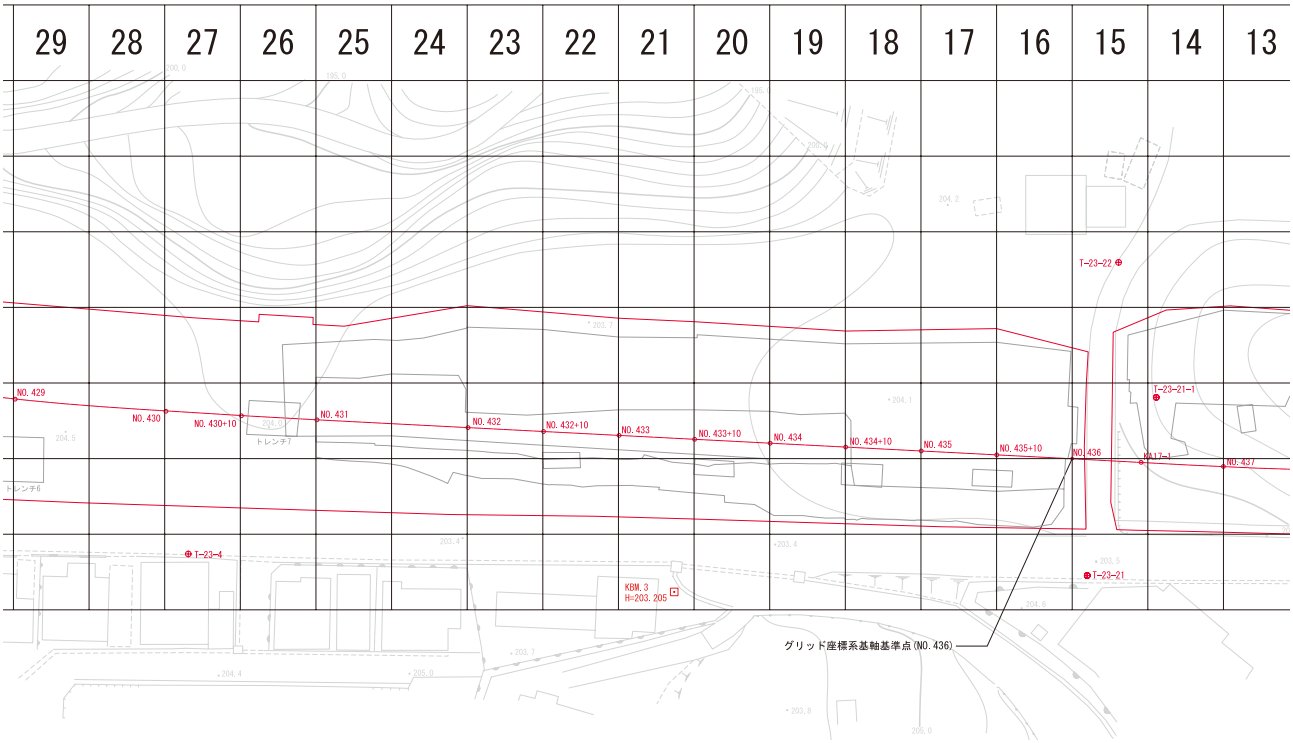
グリッドの設定にあたっては，グリッド間隔を10mとし，工事用センター杭NO.436を基点に工事用センター杭NO.440を視準した線をグリッドの基軸とした。測量座標の取り扱いについては，発掘調査では国土座標によって測量作業が進められたが，本報告書では整理作業の都合上，グリッドに基づく任意座標系に変換した（第３節参照）。任意座標系はA-40杭を原点とし，縦軸をX,横軸をYとした。なお，工事用センター杭NO.436の国土座標はX=-155853.945,Y=-50664.335であり，任意座標ではX=20.000,Y=250.000となる。また，工事用センター杭No440の国土座標はX=-155927.264,Y=-50632.603であり，任意座標はX=20.000 ,Y=329.891である。第３図～第６図にグリッド配置図を示した。また，時期別の調査範囲を第７図～第10図に示した。



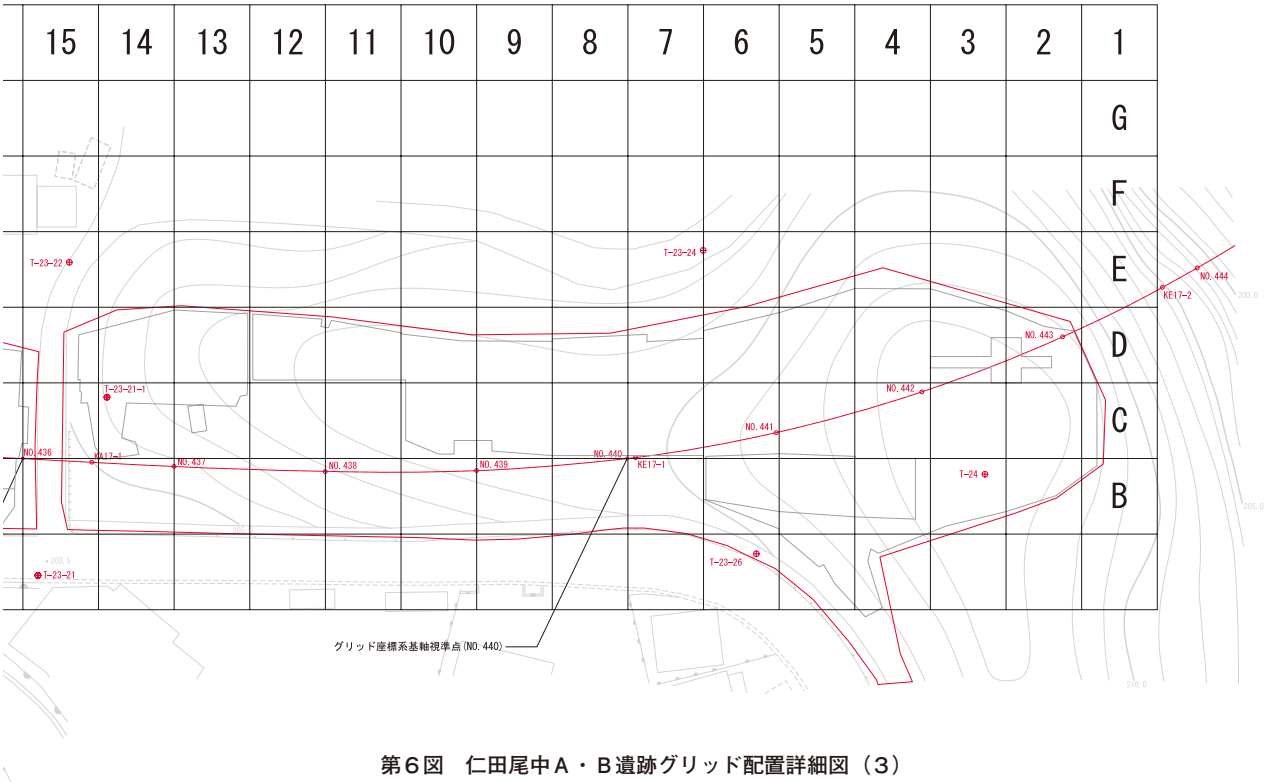
第３図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡グリッド配置図



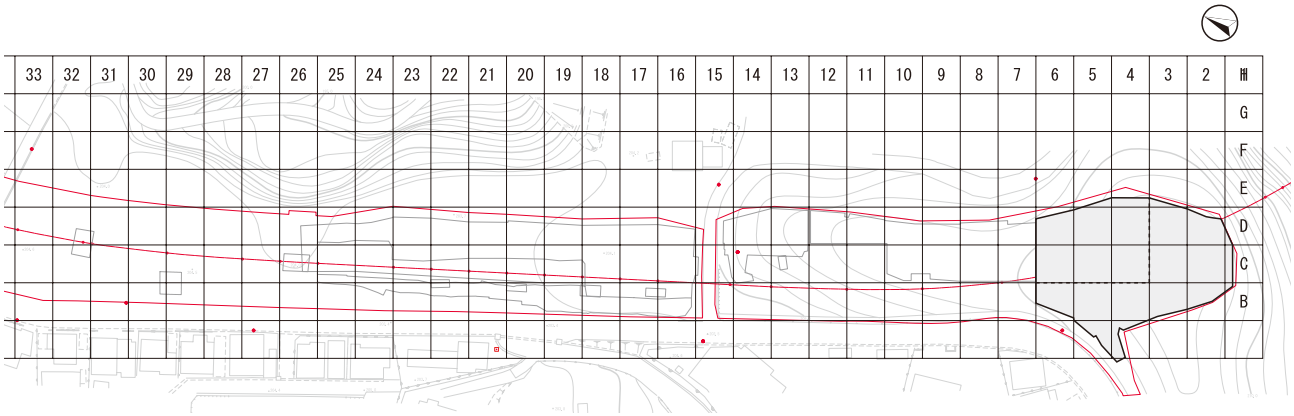
第４図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡グリッド配置詳細図（１）



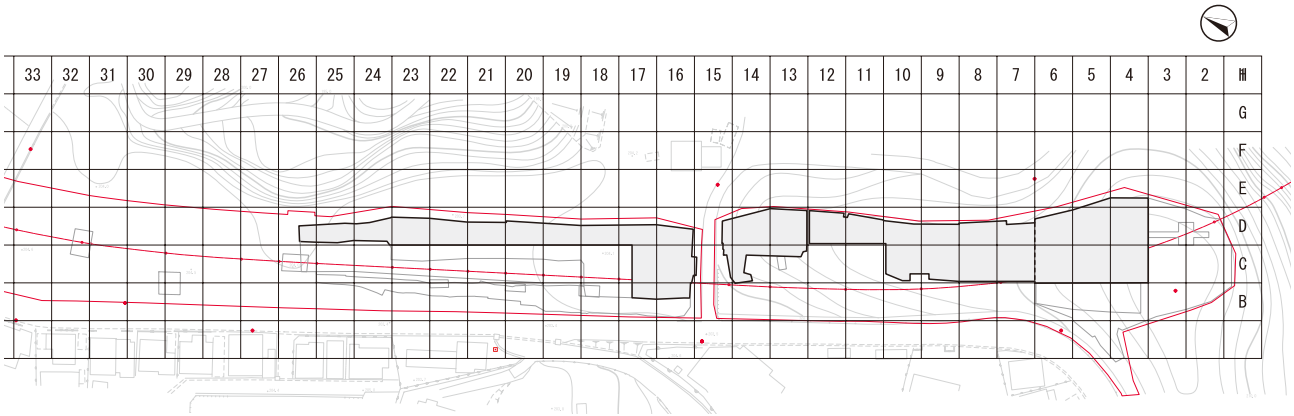
第５図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡グリッド配置詳細図（２）



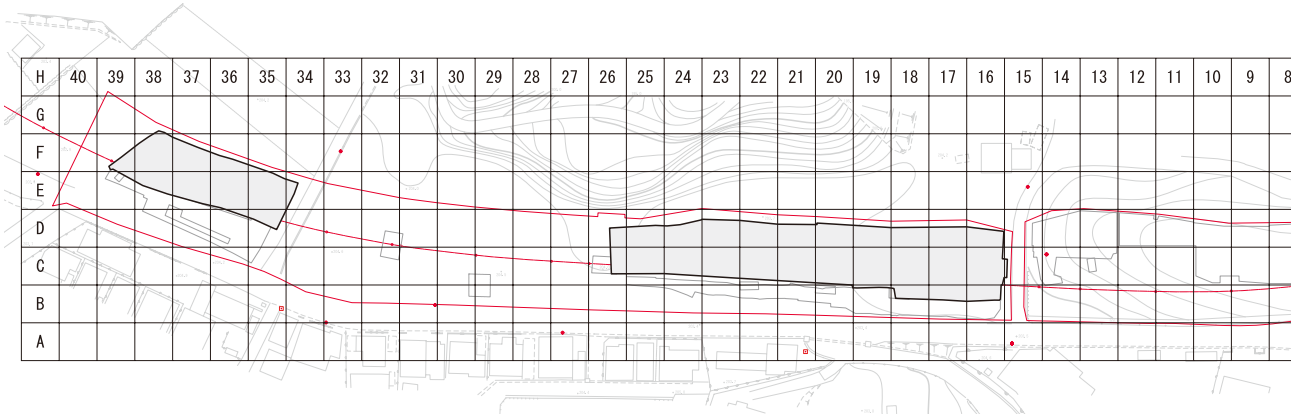
第６図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡グリッド配置詳細図（３）



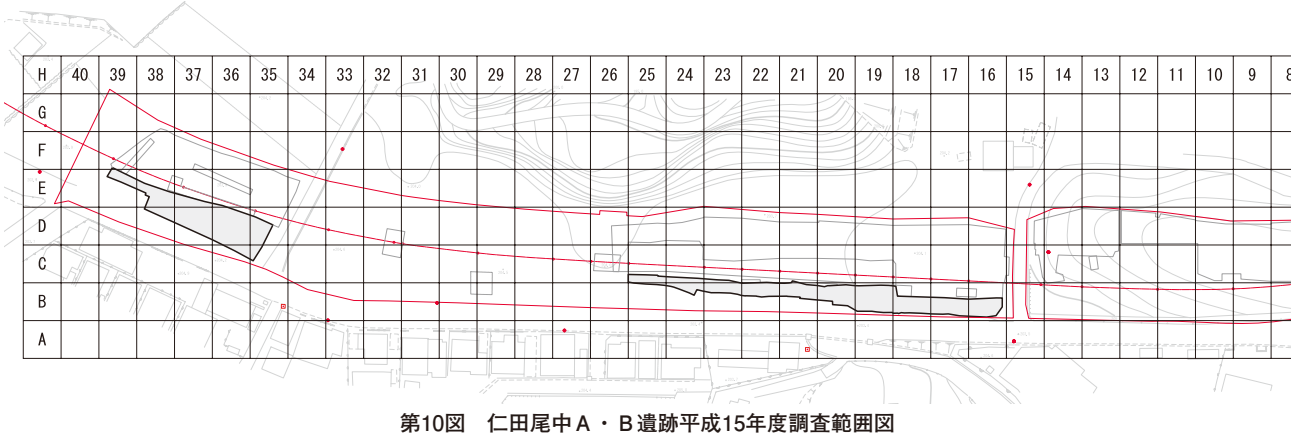
第７図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡平成12年度調査範囲図



第８図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡平成13年度調査範囲図



第９図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡平成14年度調査範囲図



第10図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡平成15年度調査範囲図

第２節　遺跡の層序

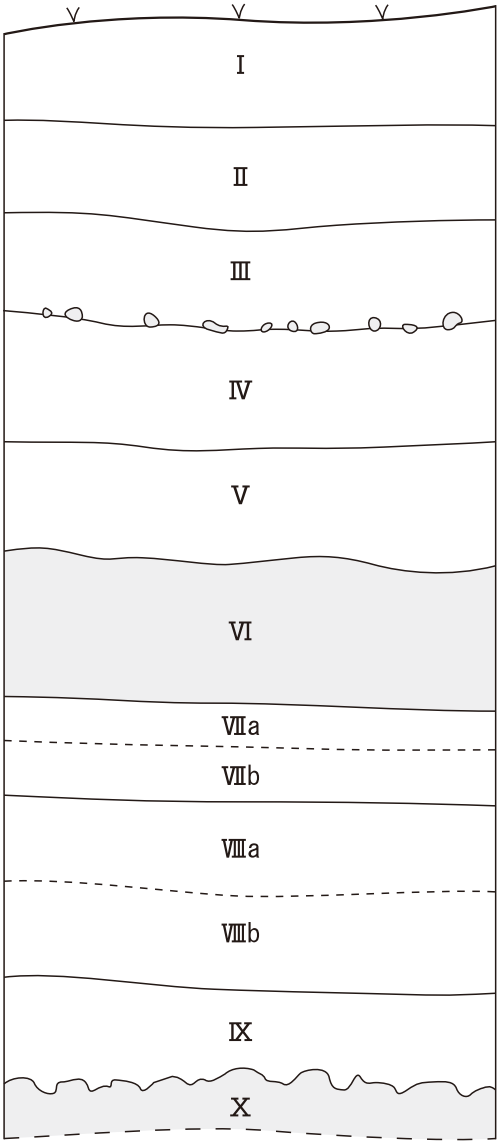
遺跡範囲が非常に長いため場所によって層の堆積状況は異なり，宅地造成や耕作等によって上層が削平されている部分が多いのが特徴である。表土の下位はほぼⅢ～Ⅳ層であった。Ⅲ～Ⅴ層は削平を受けている部分も多く，堆積も良好でない部分がある。Ⅵ層以下は安定した堆積が認められるものの，薩摩火山灰下面(Ⅶ層上面)でみると，調査範囲の旧地形は起伏を繰り返す丘陵状の地形である。従って，Ⅵ層以下においても堆積状況は一様ではない。

Ⅶ層～Ⅷ層は本遺跡の主たる包含層であり，29万点以上の遺物がこれらの層から出土した。もともと層厚は薄いものの堆積状況は良好であり，特徴から細分が可能である。

Ⅸ層以下は古期安山岩とこれを起源とする風化土壌からなる。

なお，県内のほぼ全域でみられるシラス(ＡＴ)の堆積が非常に薄いのが本遺跡の基本土層の特徴でもある。

各層の特徴および堆積状況は以下に示した。なお詳細については，第12図～第29図を参考とされたい。



第11図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡基本土層図

Ⅰ層　表土

自然堆積と場所によっては客土で構成され，層厚は一様ではない。

Ⅱ層　黒色砂質土

削平を受けている部分が多く，残存状況は良好でない。古代～近世の遺物，遺構が包含される。

Ⅲａ層　黄橙色腐植土

アカホヤ火山灰の二次堆積土であるが，やはり削平を受けている部分が多く，残存範囲は部分的である。縄文時代前期～古墳時代の遺物を包含する。

Ⅲｂ層　黄橙色軽石

アカホヤ火山灰の一次堆積で，燈色のパミスが特徴的である。Ⅲａ層同様，部分的に残存するが，もともと堆積状況が良好でない場合も多い。

Ⅳ層　黄褐色土

縄文時代早期後半の遺物包含層で，部分的な削平はあるものの，遺跡内のほぼ全域に分布する。場所によって堆積状況に違いはあるが，平均で40cmほどの層厚である。

Ⅴ層　黒褐色土

20cm程の層厚で全域に分布する。遺物・遺構は少ないが，縄文時代早期前半の遺物包含層である。

Ⅵ層　黄橙色軽石

薩摩火山灰(P-14)層で，約70cmの層厚で全域に安定して堆積する。固く凝固した一次堆積層で，下部には安定したパミスがみられる。

Ⅶ層

黒褐色～茶褐色粘質土。調査範囲内の大部分で以下のように細分が可能である。

Ⅶａ層　黒褐色強粘質土

5cm程の層厚で全域に堆積し，細石刃文化期～縄文時代草創期の遺物を主として包含する。土質は極めて強粘質でキメが細かい粘土層である。薄いが丘陵部などでは安定した堆積がみとめられる。

Ⅶｂ層　茶褐色粘質土

15cm程の層厚で全域に堆積し，細石刃文化期～小型ナイフ形石器文化期の石器群を包含する。Ⅶａ層と比べるとやや粘性が低く，キメが粗い。

Ⅷ層

黄褐色～暗黄褐色の弱粘質土である。場所により以下のように細分できる。

Ⅷａ層　黄褐色弱粘質土

約20cmの層厚で比較的安定して堆積し，ナイフ形石器文化期の包含層である。

Ⅷｂ層　暗黄褐色硬質土

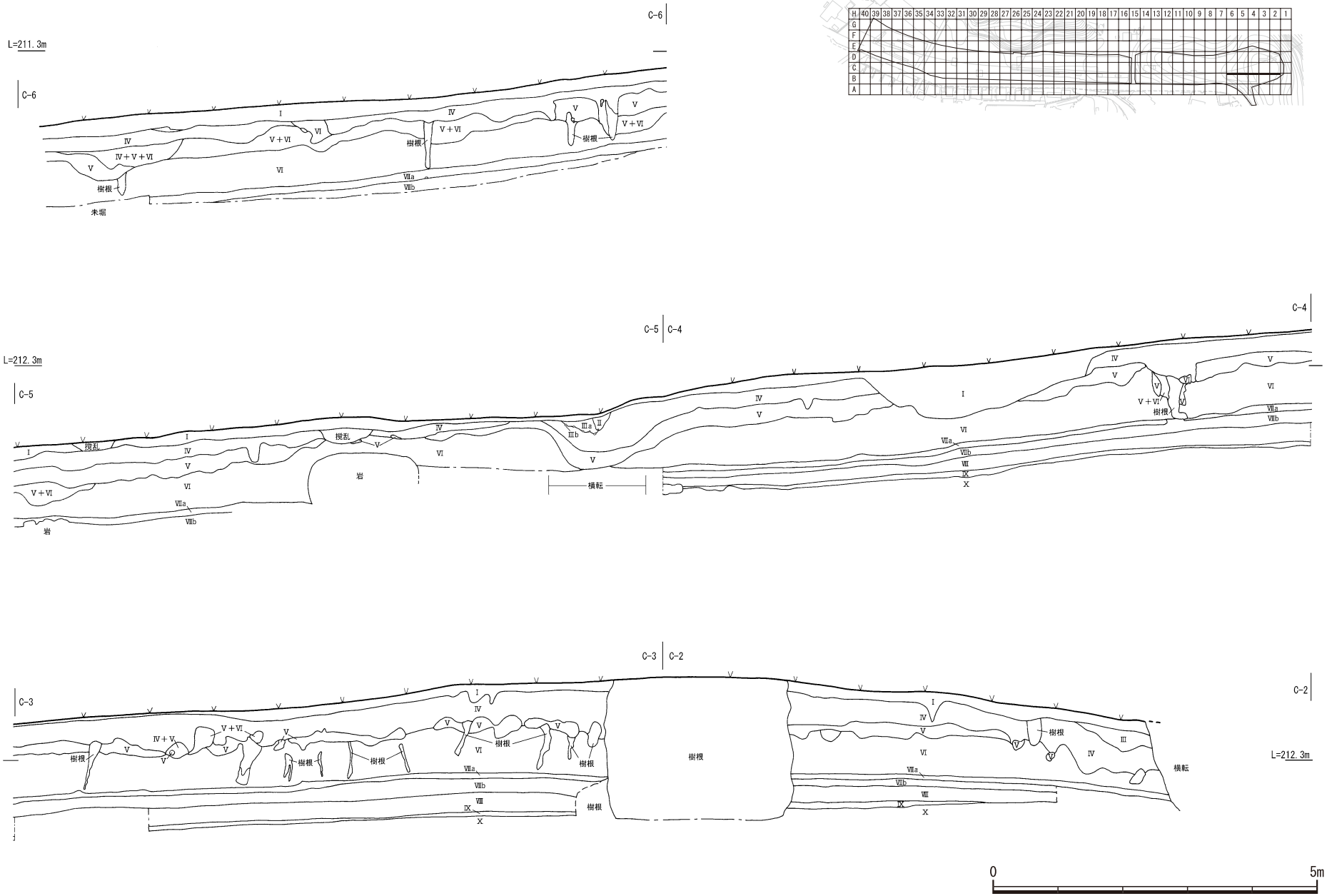
約20cmの層厚で全域に安定して堆積し，ナイフ形石器文化期の石器群の遺物を包含する。

Ⅸ層　灰白色礫混じり土

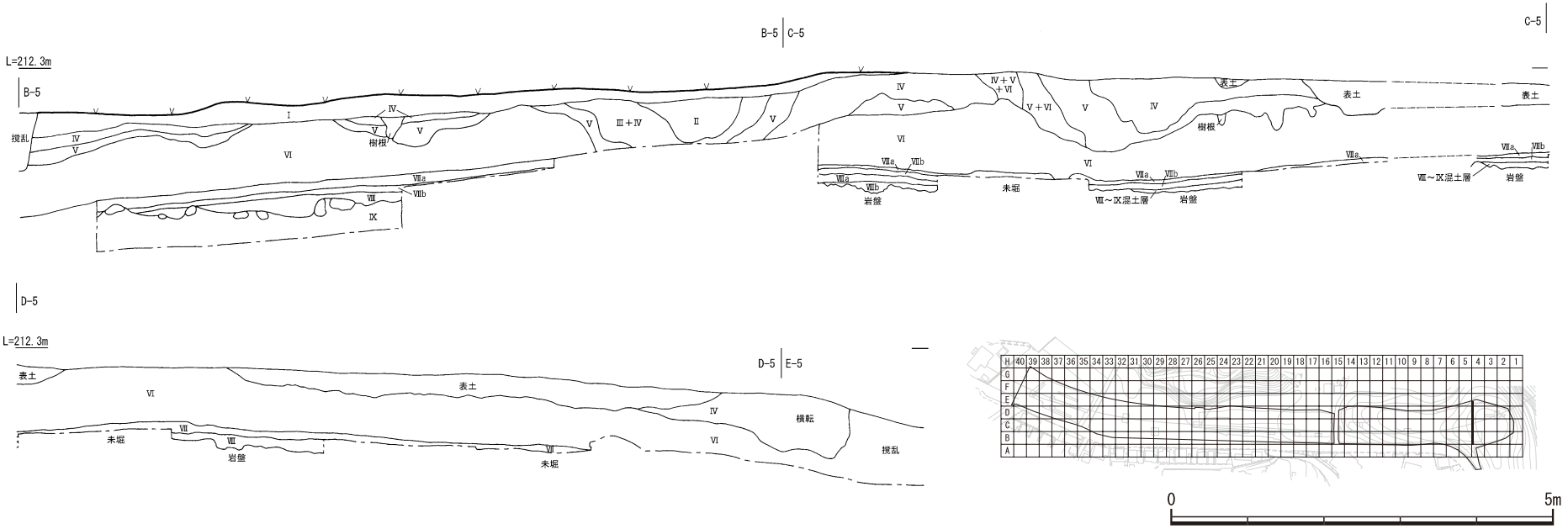
凝灰角礫岩の風化土層。

Ⅹ層

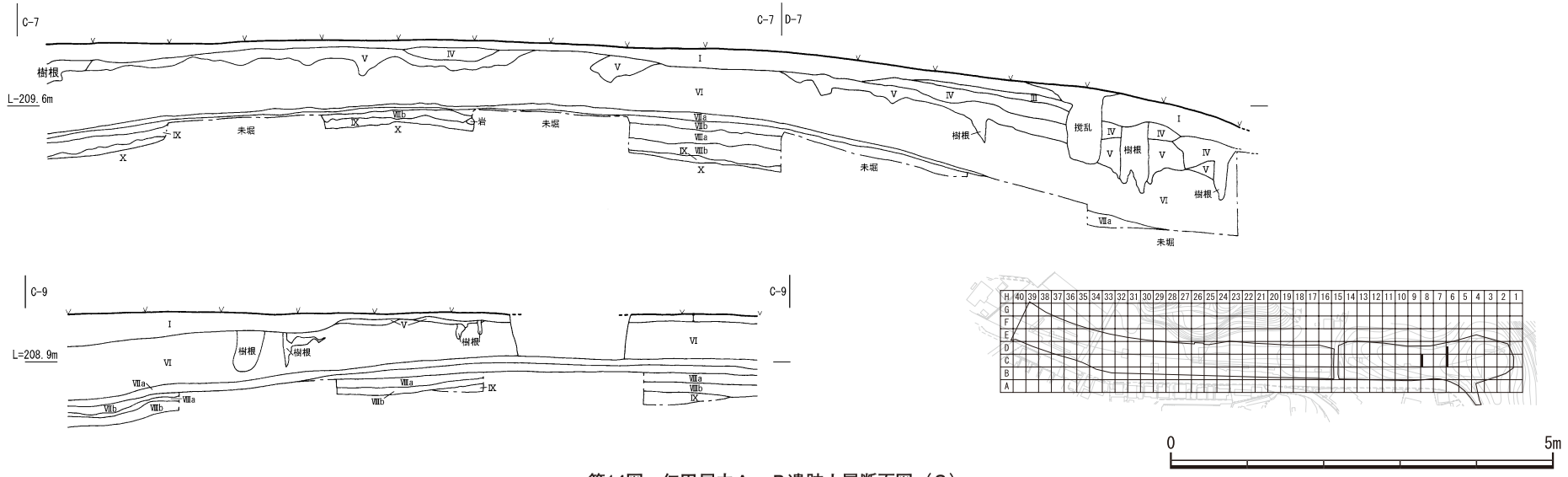
凝灰角礫岩を主体とする基盤。



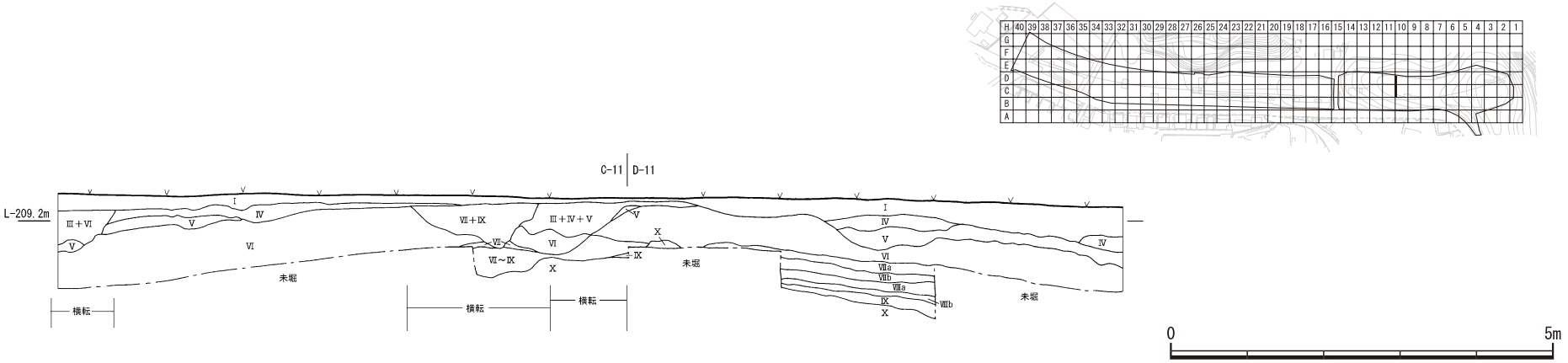
第12図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡土層断面図（１）



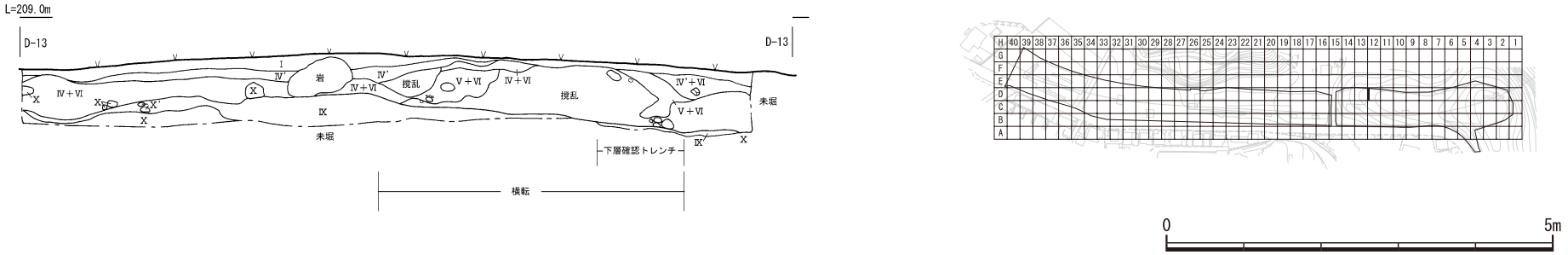
第13図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡土層断面図（２）



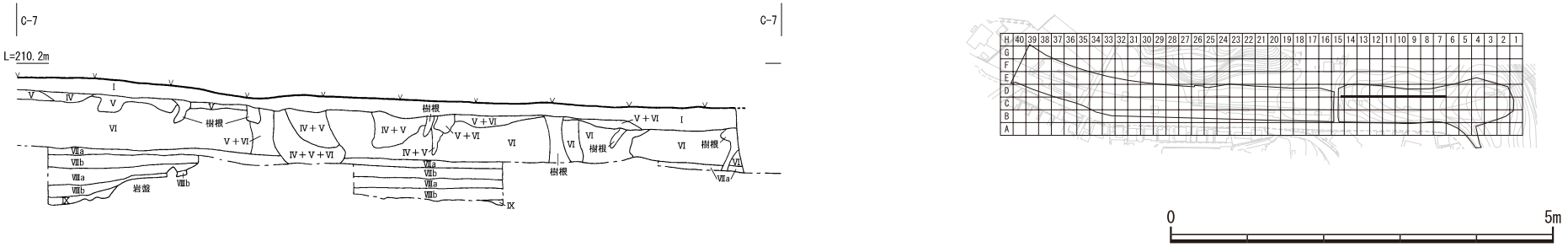
第14図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡土層断面図（３）



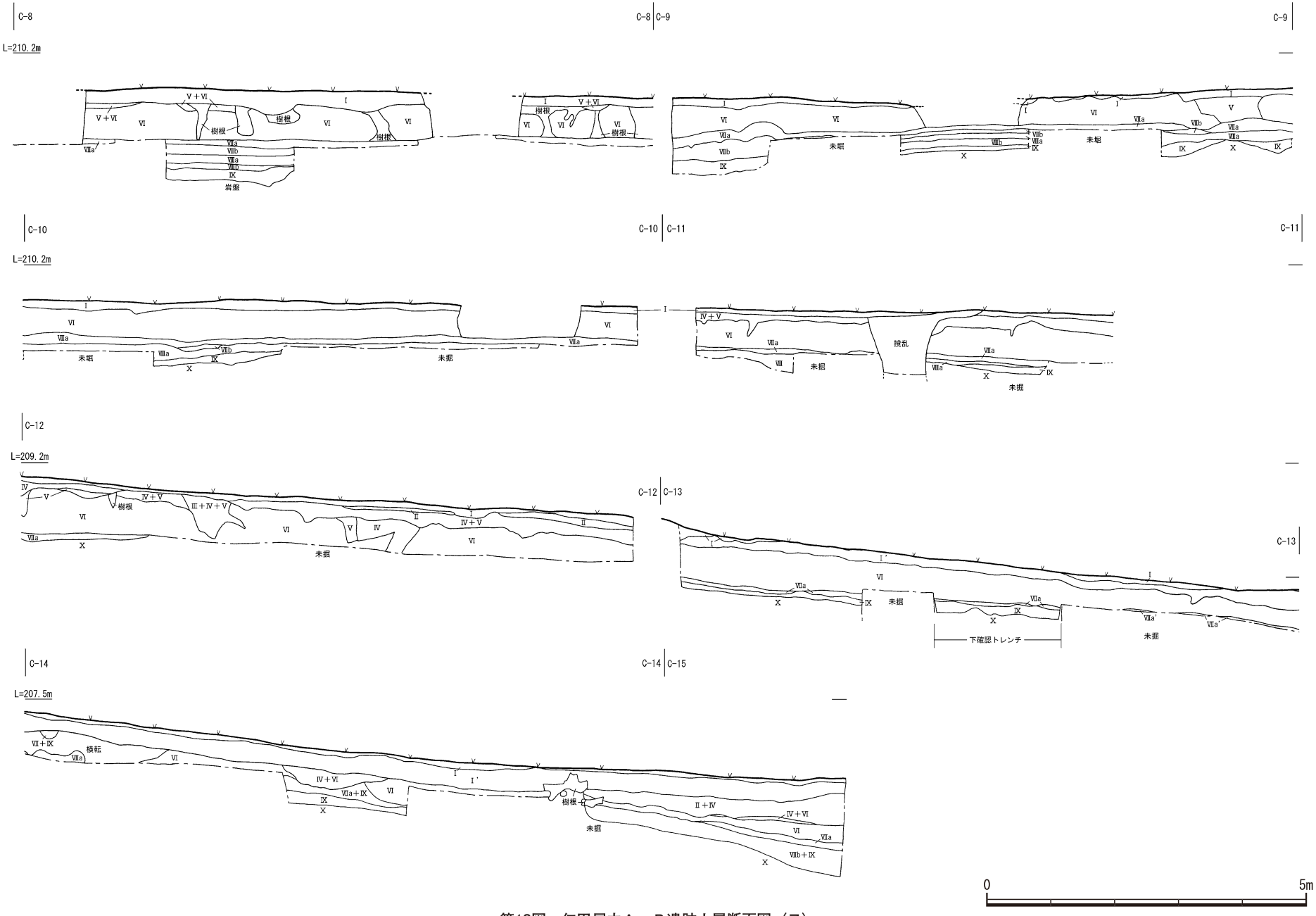
第15図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡土層断面図（４）



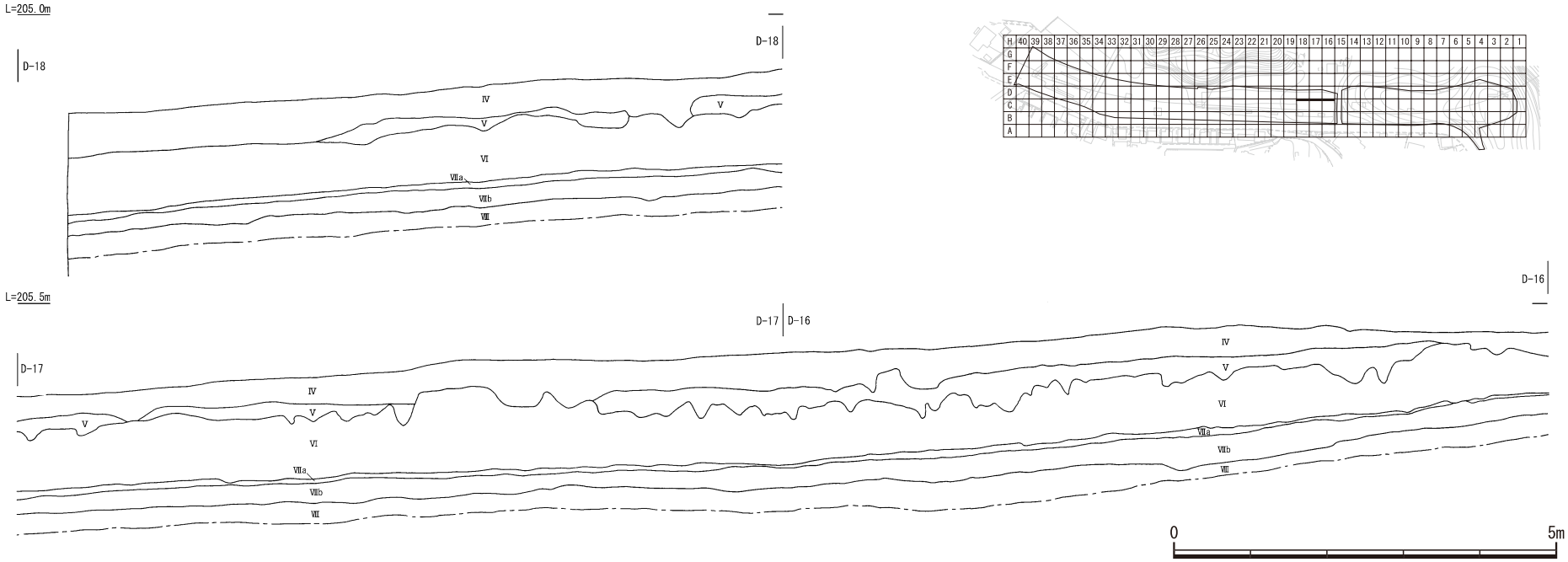
第16図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡土層断面図（５）



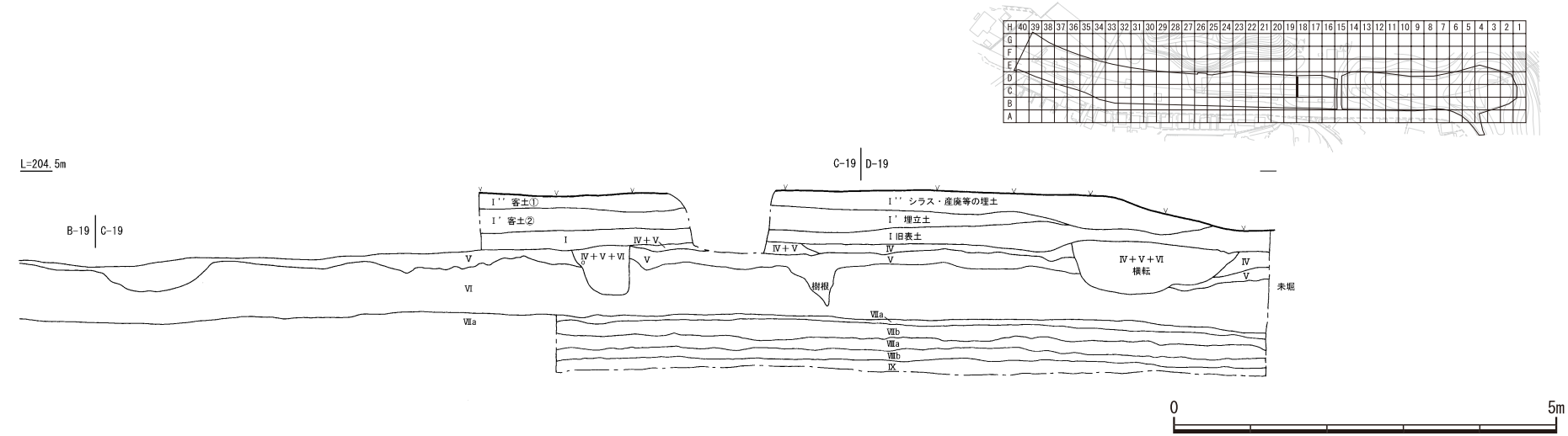
第17図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡土層断面図（６）



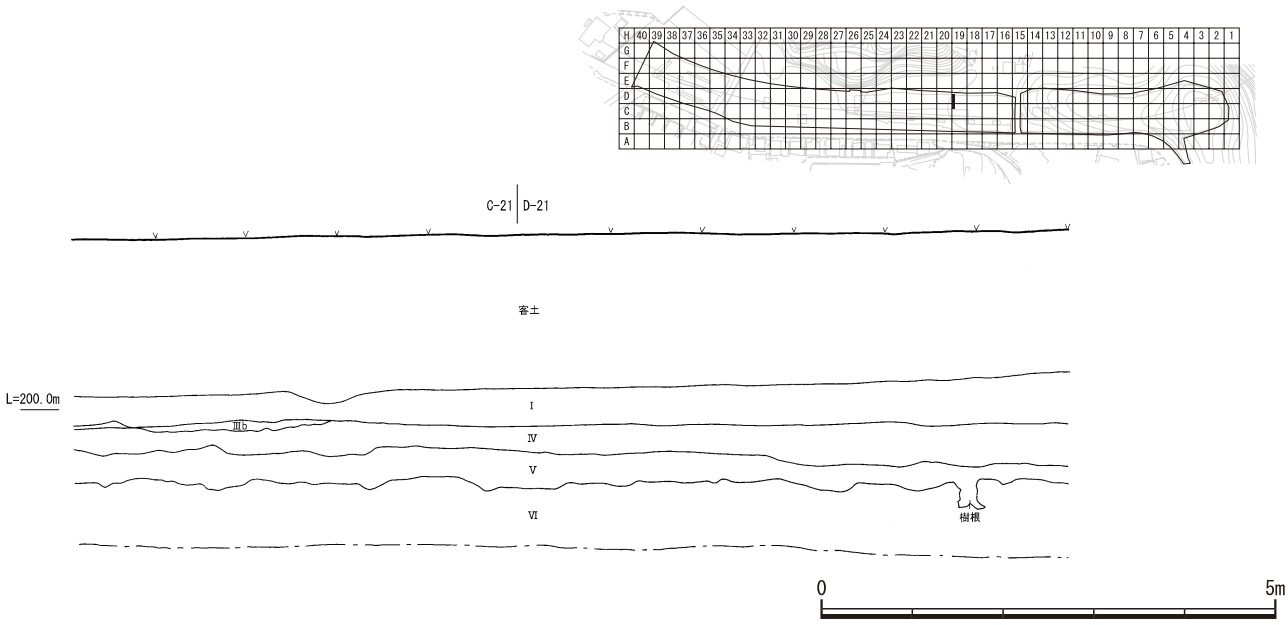
第18図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡土層断面図（7）



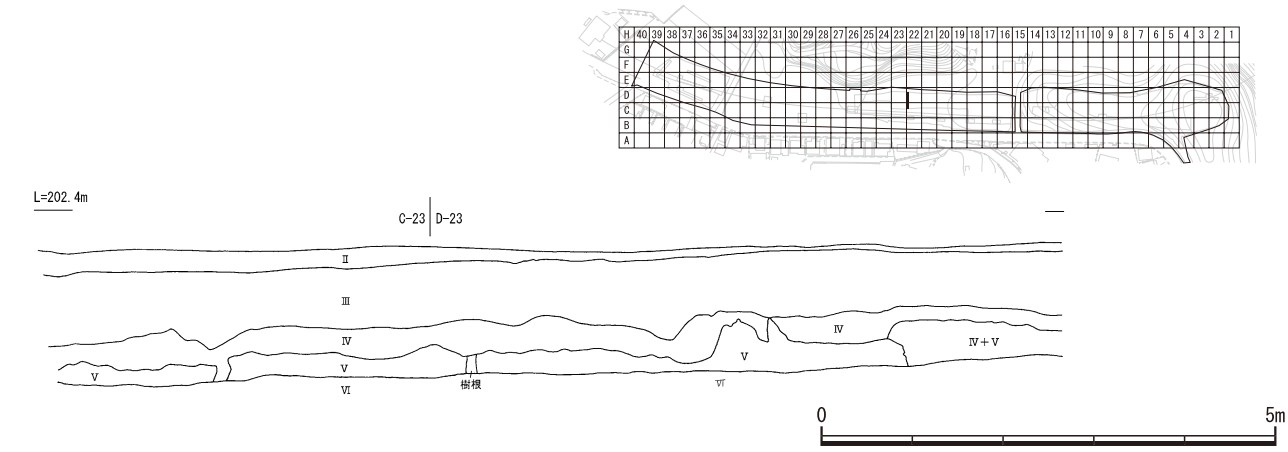
第19図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡土層断面図（８）



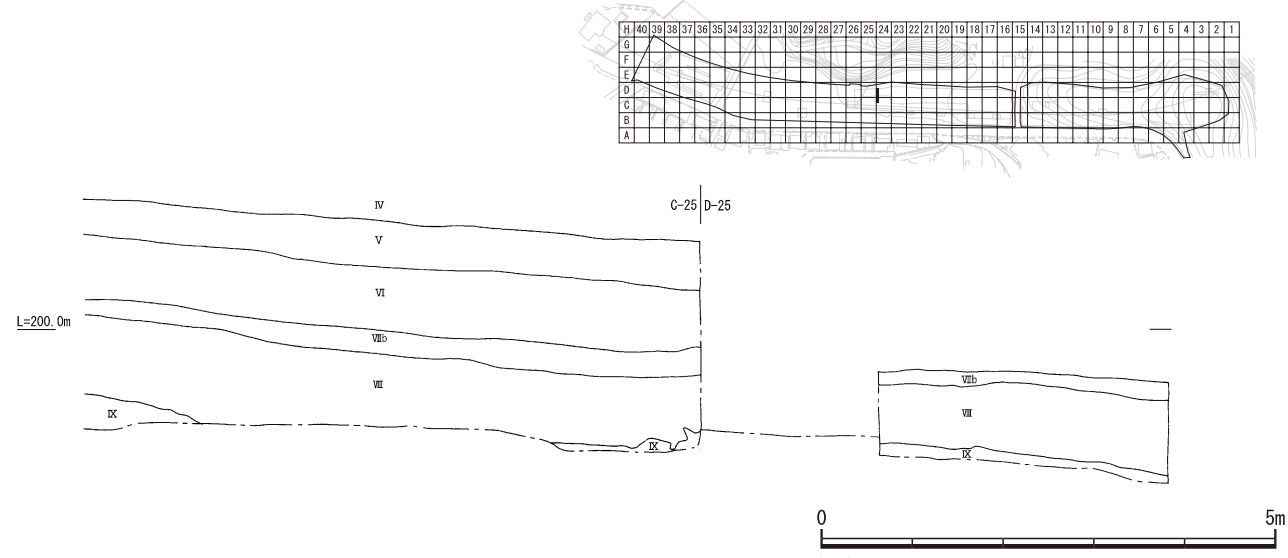
第20図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡土層断面図（９）



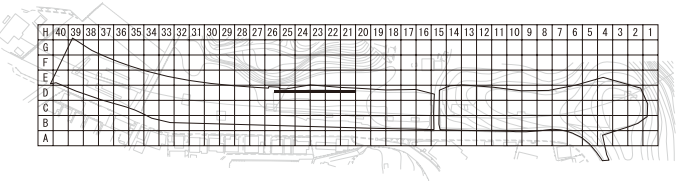
第21図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡土層断面図（10）

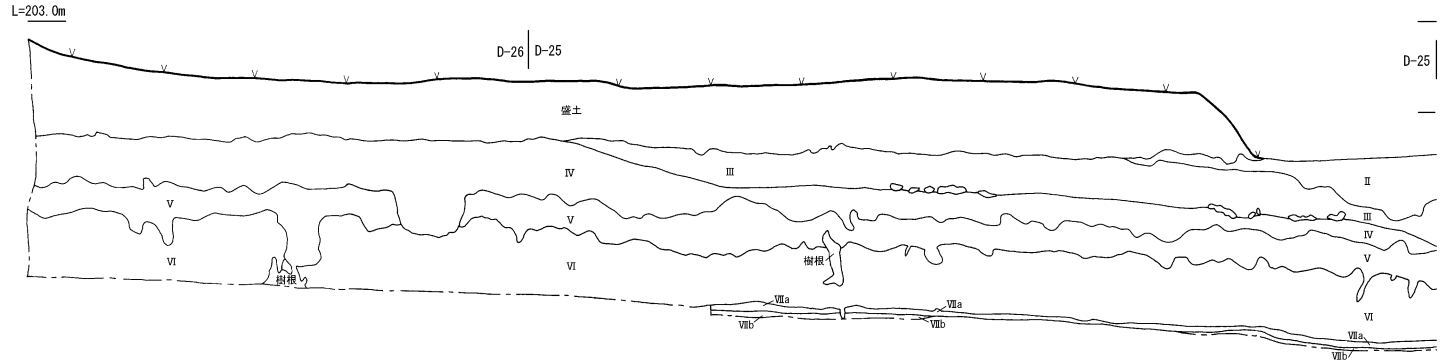


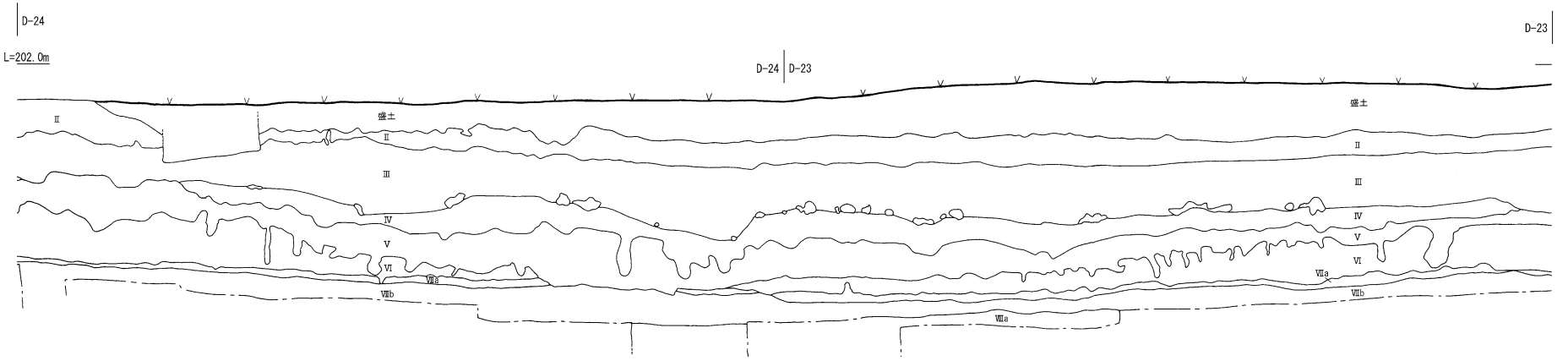
第22図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡土層断面図（11）



第23図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡土層断面図（12）

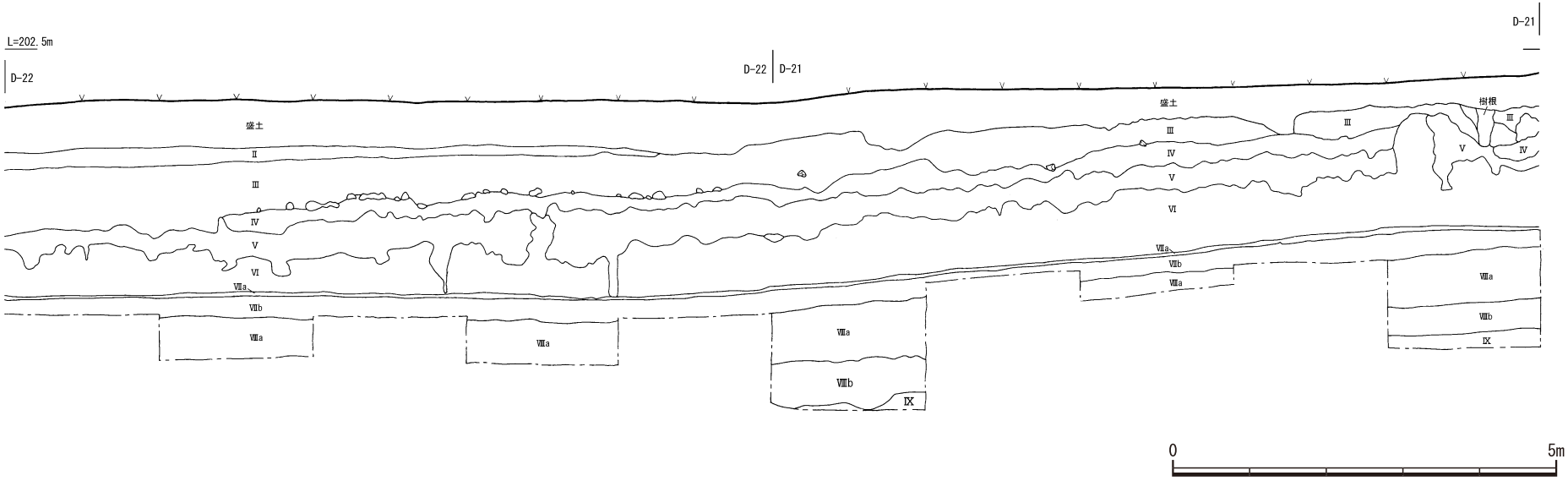




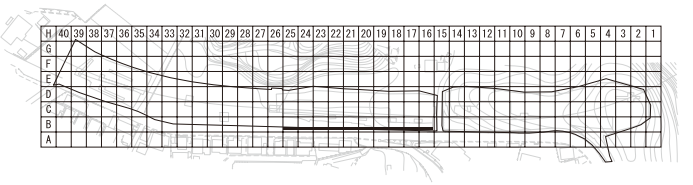


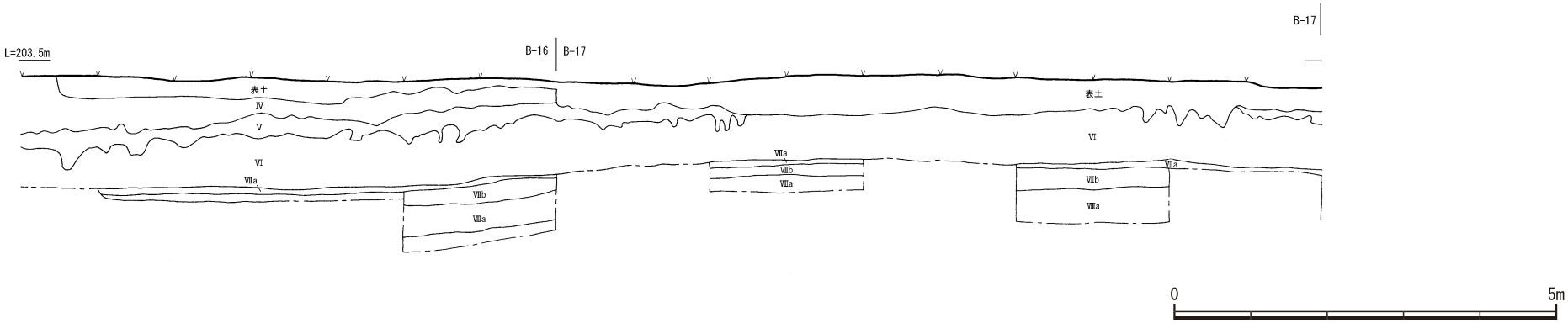
0 5m

第24図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡土層断面図（13）

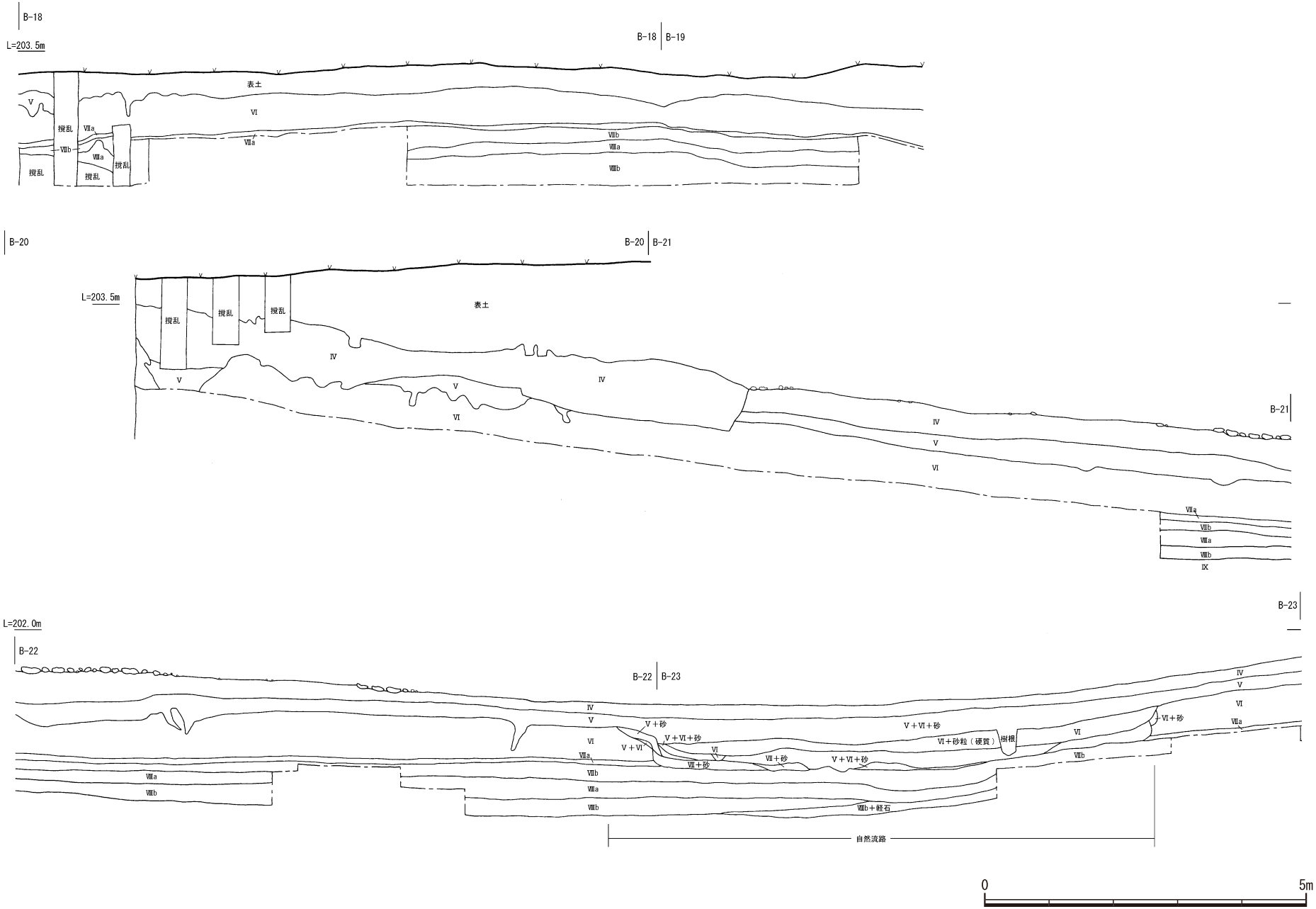


第25図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡土層断面図（14）

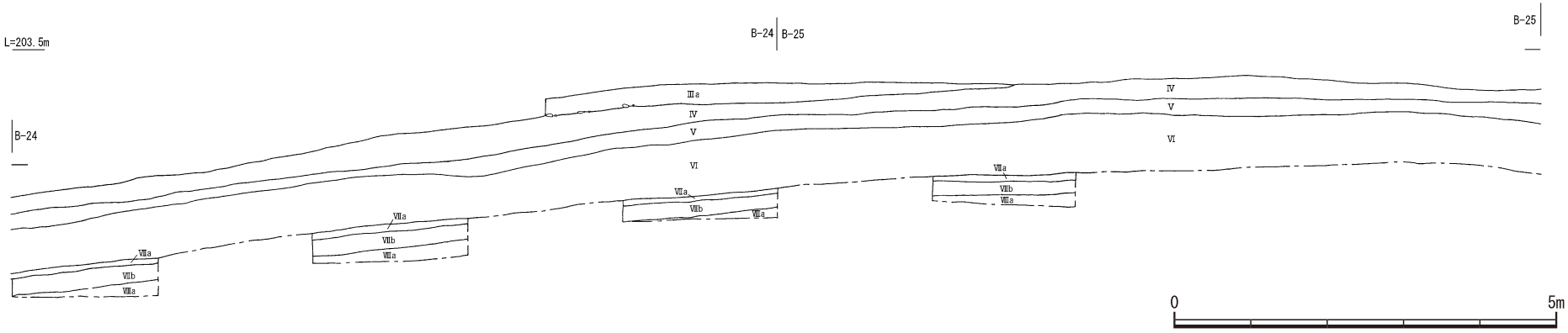




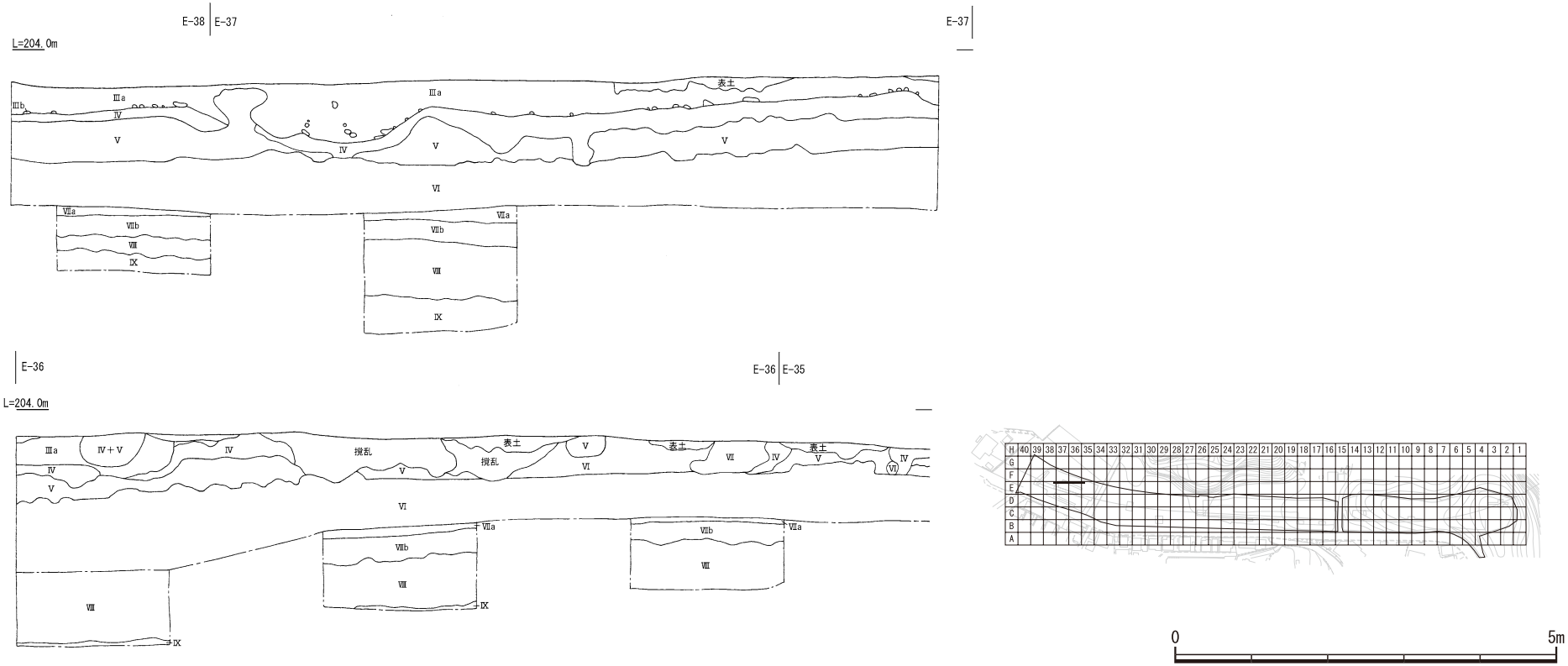
第26図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡土層断面図（15）



第27図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡土層断面図（16）



第28図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡土層断面図（17）



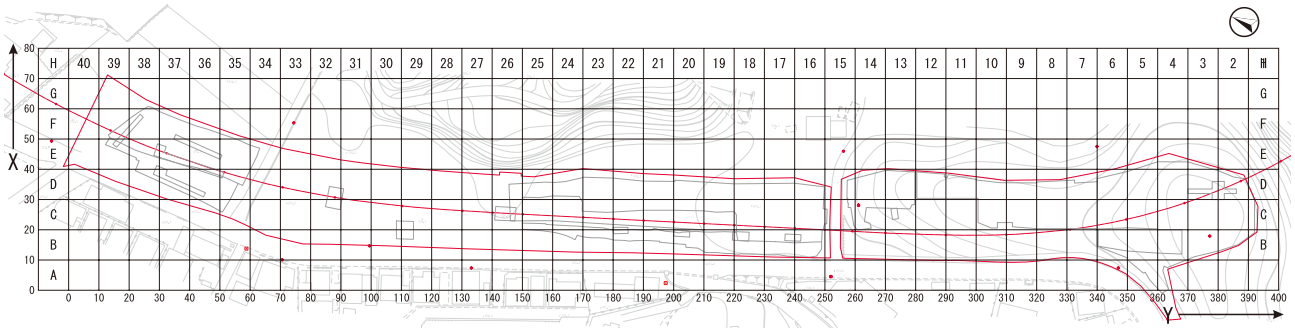
第29図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡土層断面図（18）

第３節　整理作業の方法

発掘調査の結果，30万点にせまる膨大な遺物と計140基以上の遺構が出土した。

遺物出土位置座標については，データ処理の利便性を図る観点から，座標系をA-40杭を原点とする任意座標系に変換した。第３表及び第４表に工事用センター杭の公共座標と任意座標系の対応表を示した。なお，調査成果の提示にあたっては，近接する資料を効果的に提示する観点から，調査区をグリッドによっておおまかに５つに分割した（第31図）。実測遺物の選別については，タイプツールについては全点，折断剥片，調整剥片等については可能な限り実測を行った（一括遺物を除く）。石材分類については肉眼的特徴による分類を基本とした。結果的に細部までは統一できなかったが，分類基準を第５表～第６表に，代表的な資料を図版123～図版134に示した。

Ⅶ層～Ⅷ層の調査成果については，該当する出土遺物が約29万点と極めて莫大であり，特にⅦ層については包含層が極めて薄い上に，多様な石器群が濃密に重複して分布する状況であったため，客観的で再検証可能な資料提示を優先する観点から，まず石材とおおまかな器種別に区分したのち，出土位置が近いものをまとめて掲載する手法をとった。従って，現段階では同一図版に掲載した資料が同一の石器群を構成する訳ではなく，ブロック認定あるいはこれに基づく石器群の器種組成等の検討は，石材間の平面的重複や層位間の垂直分布を考慮し，しかるべき検討を加えた上で行う必要がある。実測遺物の出土位置については全点平面分布図に示したほか，出土位置座標を観察表に記載した。なお，細石刃については，第Ⅶ章にまとめて掲載したので参考されたい。



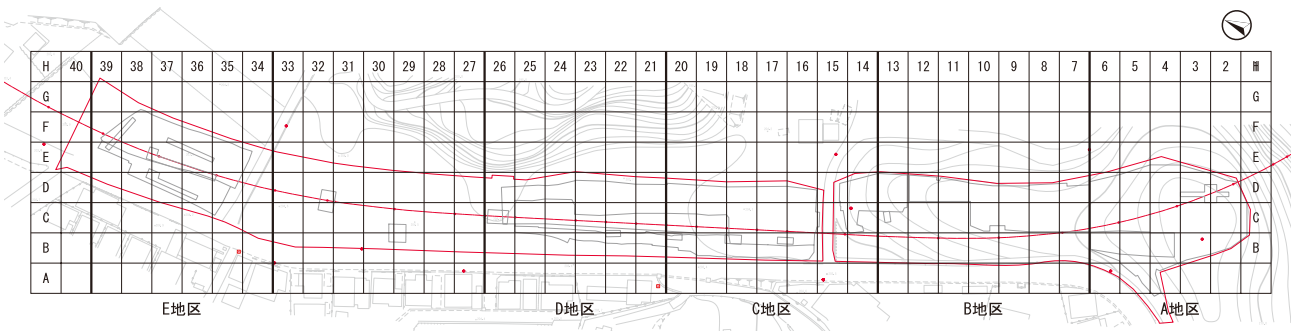
第30図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡旧石器時代グリッド座標系設定図

第３表　公共座標-任意座標対応表（１）

点名	公共X座標	公共Y座標	任意X座標	任意Y座標	備考
NO.418	-155507.052	-50704.678	120.762	-84.379	
NO.419	-155526.062	-50710.894	107.507	-69.402	
NO.420	-155545.232	-50716.591	94.664	-54.072	
NO.421	-155564.650	-50721.369	82.566	-38.149	
NO.422	-155584.333	-50724.897	71.511	-21.487	
NO.423	-155604.207	-50727.106	61.589	-4.125	
NO.424	-155624.184	-50727.986	52.847	13.859	
NO.425	-155644.175	-50727.534	45.321	32.385	
NO.426	-155664.091	-50725.750	39.048	51.371	
NO.427	-155683.845	-50722.644	34.052	70.734	
NO.428	-155703.348	-50718.229	30.357	90.386	
NO.429	-155722.542	-50712.616	27.885	110.230	
NO.430	-155741.472	-50706.166	26.285	130.165	
NO.431	-155760.247	-50699.274	25.153	150.133	
NO.430+10	-155750.871	-50702.751	25.686	140.147	
NO.432	-155778.987	-50692.287	24.121	170.106	
NO.433	-155797.727	-50685.299	23.091	190.080	
NO.434	-155816.466	-50678.311	22.061	210.053	
NO.435	-155835.206	-50671.323	21.030	230.027	
NO.436	-155853.945	-50664.335	20.000	250.000	任意座標系基軸基準点
NO.437	-155872.680	-50657.333	18.985	269.975	
NO.438	-155891.302	-50650.041	18.280	289.962	
NO.439	-155909.593	-50641.957	18.434	309.959	
NO.440	-155927.264	-50632.603	19.999	329.891	任意座標系基軸視準点

第４表　公共座標-任意座標対応表（２）

点名	公共X座標	公共Y座標	任意X座標	任意Y座標	備考
NO.441	-155943.971	-50621.624	23.439	349.585	
NO.442	-155959.498	-50609.032	28.828	368.836	
NO.443	-155973.691	-50594.953	36.111	387.454	
NO.444	-155986.409	-50579.528	45.216	405.252	
NO.445	-155997.677	-50563.010	55.899	422.154	
NO.446	-156007.852	-50545.794	67.657	438.330	
NO.447	-156017.381	-50528.211	80.009	454.059	
NO.448	-156026.723	-50510.527	92.527	469.657	
NO.449	-156036.061	-50492.841	105.049	485.251	
NO.450	-156045.400	-50475.155	117.571	500.847	
NO.451	-156054.738	-50457.469	130.093	516.442	
NO.452	-156064.076	-50439.783	142.615	532.036	
NO.453	-156073.415	-50422.097	155.136	547.632	
NO.454	-156082.753	-50404.411	167.658	563.227	
NO.455	-156092.091	-50386.725	180.180	578.821	
NO.456	-156101.430	-50369.039	192.702	594.417	
NO.457	-156110.768	-50351.353	205.224	610.012	
NO.458	-156120.107	-50333.667	217.745	625.607	
NO.459	-156129.445	-50315.981	230.267	641.202	
NO.460	-156138.783	-50298.295	242.789	656.797	
NO.461	-156148.122	-50280.609	255.311	672.392	



第31図　仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡旧石器時代暫定地区設定図

第５表　石材分類基準一覧表（１）

類	群	グループ	個体	特徴
黒曜石Ⅰ類[OB1；●]	不純物を多く含み，漆黒で全く光を通さないもの。			
黒曜石Ⅱ類[OB2；●]	不純物を多く含み，光を通すもの。			
	A群	不純物がやや均一で，基質は黒色～アメ色を呈するもの。		
		a		基質が黒色を呈し，わずかに光を通すもの。
		b		基質がアメ色を呈するもの。
	B群	不純物が不均一に入り，径0.5mm～1mm程度の石英質の不純物を含むもの。基質はアメ色を呈するものが多いが，まれにオリーブ灰色～黒色を呈する。		
		a		基質がアメ色を呈し，オリーブ灰色～暗灰色の流理が観察されるもの。
		b		基質がアメ色を呈し，暗灰色～黒色の明瞭な流理が観察されるもの。基質はガラス光沢がやや強く，流理は網目状を呈するものが多い。
			1	流理が黒色～暗灰色のものだけで構成されるもの。
			2	基質または流理の一部に赤褐色の部分が観察されるもの。
		c		基質が黒色を呈し，白色の不純物を含むもの。
	C群	不純物が均一で石英質の不純物を多く含み，基質はほとんど光を通さない黒灰色を呈するもの。		
	D群	球状の石英質の不純物を多く含み，基質はアメ色を呈するもの。まれに流理が観察される。		
	E群	微少な黄色の粒状の不純物を多く含むもの。基質はアメ色を呈するもの。		
黒曜石Ⅲ類[OB3；●]	A群	不純物を含まないか，わずかに含むもので，アメ色～黒色を呈し，透明度が高いもの。基質にわずかな白濁や流理がみられるものを含む。		
		a		自然面が平滑で不純物をほとんど含まないもの。
		b		自然面が平滑ですりガラス状を呈し，不純物をほとんど含まないもの。
	B群	不純物を含まないか，わずかに含むもので，アメ色，オリーブ灰色，黒色を呈し，A群に比べて透明度がやや低いもの。		
		a		基調はアメ色を呈するが，黒色の霧状の流理が発達し，全体として黒色，またはオリーブ灰色に見えるもの。
		b		基調がアメ色を呈し，オリーブ灰色～黒色の流理が観察されるもの。
			1	流理が明瞭で，非常に顕著に発達するもの。黒色の流理部分は梨肌を呈する。
		c		基質の一部または全部が白濁するもの。
		d		基質に微細な気泡が多く含まれ，視覚的に白濁して見えるもの。
	C群	不純物をほとんど含まないか，わずかに含むもので，オリーブ灰色～黒色を呈し，透明度がほとんどないもの。		
		a		基調が黒色を呈するもの。ガラス光沢をもち，わずかに透明感がある。
		b		基質がオリーブ灰色を呈するもの。石英質の不純物を含み，梨肌を呈するものが多い。
		c		基質が青灰色を呈するもの。石英質の不純物を多く含み，梨肌を呈するものが多い。
	D群	プラスチック様のガラス光沢を呈し，漆黒で灰色の球顆を含み，自然面が銀色に風化するもの。		
黒曜石Ⅳ類[OB4；●]	不純物をほとんど含まないか，わずかに含むもので，基質は良質でガラス光沢をもち，黒色を呈するもの。			
黒曜石Ⅴ類[OB5；●]	不純物をほとんど含まないか，わずかに含むもので，基質が黒灰色を呈するもの。			
黒曜石Ⅵ類[OB6；●]	不純物をほとんど含まないか，わずかに含むもので，基質が青灰色を呈するもの。			
黒曜石Ⅶ類[OB7；●]	不純物をほとんど含まないか，わずかに含むもので，基質が灰色～オリーブ灰色を呈するもの。			
黒曜石Ⅷ類[OB8]	微細な不純物を含むもので，基質が乳白色を呈するもの。			
安山岩Ⅰ類[AN1；●]	石英質の不純物を含み，基質はやや滑らかでガラス質に富む質感を呈し，黒灰色を呈するもの。			
安山岩Ⅱ類[AN2；●]	不純物を不純物をわずかに含み，基質はややざらついた質感で黒灰色～明青灰色を呈するもの。			
	A群	基質が比較的ガラス質で，やや滑らかな質感を呈するもの。		
	B群	基質のガラス質がやや少なく，ざらついた質感を呈するもの。		
安山岩Ⅲ類[AN3；●]	輝石安山岩。			
玉髄Ⅰ類[CC1；●]	基調が比較的珪質分に富み，白色系の色調を基調とするもの。			
	A群	基質が石英質のもの。		
		a		珪質分に富み，比較的良質のもの。
		b		珪質分がやや乏しく，比較的粗質のもの。
			1	灰色を基調とし，透明感のあるもの。
	B群	流紋が発達し，比較的珪質分に富むが透明感はほとんど無いもの。		
		a		白色基調で部分的に透明または白色系の色調を呈するもの。
		b		白色基調で部分的に灰色系の色調を呈するもの。
		c		白色基調で部分的にピンク色系の色調を呈するもの。
		d		白色基調だが，ピンク色の線状の斑紋が不規則に発達するもの。
		e		白色基調だが，部分的に黄色系の色調を呈するもの。
		f		白色基調だが，部分的に紫色系の色調を呈するもの。
	C群	基質がやや石英質で基調が灰色を呈するもの。		
		a		珪質分に富み，比較的良質のもの。
		b		珪質分がやや乏しく，比較的粗質のもの。赤色の筋状の斑紋が入るものもある。
		c		珪質分が全くない粗質のもの。
	D群	流紋が発達しない均質なもので，白色基調のもの。		
	E群	流紋が発達しない均質なもので，黄色～黄土色の色調を基調とするもの。[凝灰岩質のものはCC4Cに分類]		
玉髄Ⅱ類[CC2；●]	基調が比較的珪質分に富み，赤色系の色調を基調とするもの。			
	A群	基質は珪質分に富んでやや透明感があり，燈色～赤色系の色調を呈するもの。		
		a		基調が白色～燈色のもの。比較的透明感がある。
		b		基調が燈色～赤色のもの。黄色～燈色の部分は比較的透明感がある。
		c		基調が赤色～黄土色のもの。aグループ,bグループと比べるとやや透明感に乏しい。
		d		基調が赤色～深紅色のもの。部分的にこげ茶～黒色を呈するものを含む。
		e		基調が白色～こげ茶色のもの。
	B群	基質はA群と比べやや珪質分に乏しく，ほとんど光を通さないもの。		
		a		基調が赤色～紅色を呈するもの。いわゆる鉄石英。
		b		基調が茶色～こげ茶色を呈するもの。鉄石英質～オパール質を呈するもの。
		c		基調が黄土色を呈するもの。部分的に赤色系の色調を呈するものが含まれる。bに比べやや珪質分に富み，プラスチック質。
		d		基調が黒色～深紅色の色調を呈するもの。
玉髄Ⅲ類[CC3；●]	色調の異なる部分が混在し，径1mm～3mm程度の白色の斑紋が観察されるもの。			
	A群	赤色系の色調を基調とするもの。		
	B群	白色系の色調を基調とするもの。		
	C群	黄～ベージュ色系の色調を基調とするもの。		
玉髄Ⅳ類[CC4；●]	流理が比較的緩やかで大きく，珪質分にはやや乏しいものが多いが，均質で不純物をほとんど含まないもの。			
	A群	黄土色基調で赤色系の流紋が観察できるもの。		
		a		珪質分にやや富み，部分的に凝灰岩質ながら弱いプラスチック状の質感を残すもの。
		b		珪質分がやや乏しく，凝灰岩質の質感を呈するもの。
	B群	白～淡黄土色基調で，ピンク色系の流紋が観察できるもの。		
		a		珪質分にやや富み，部分的に凝灰岩質ながら弱いプラスチック状の質感を残すもの。
		b		珪質分がやや乏しく，凝灰岩質の質感を呈するもの。
	C群	黄土色基調のもので，均質なもの。珪質分に乏しく凝灰岩質を呈する。		
玉髄Ⅴ類[CC5；●]	紫色基調のもの。やや珪質分に富む。			
	A群	やや珪質分に富み，油脂光沢を有するもの。		
	B群	珪質分に乏しいもの。		
玉髄Ⅵ類[CC6；●]	ややオパール質で径1mm～2mm程度の層理が発達するもの。			
チャートⅠ類[CH1；●]	珪質分に非常に富み，節理がほとんど発達しないもの。剥離面は滑らかで，油脂光沢を呈する。			
	A群	基調が白色系の色調を呈するもの。		
	B群	基調が青灰色～緑色系の色調を呈するもの。		
	C群	基調が黒色系の色調を呈するもの。		

第６表　石材分類基準一覧表（２）

類	群	グループ	個体	特徴
チャートⅡ類[CH2；●]	珪質分に富み，やや節理が発達するもの。			
	A群	基調が白色系の色調を呈するもの。黒色の不規則な斑紋が観察されるものもある。		
		a		基調が白色～暗灰色を呈するもの。やや透明感があり油脂光沢が強く，黒色の筋状の斑紋が観察される。
		b		基調がやや緑がかった白色を呈し，油脂光沢はあるが，透明感はあまりないもの。無地のものが多いが，まれに黒色の筋状の斑紋がみられる。
		c		基調がやや緑がかった白色を呈し，部分的に赤色系の色調を呈するもの。油脂光沢はあるが，透明感はあまりない。
	B群	基調がや緑色系の色調を呈するもの。		
		a		基調がやや青みがかった白～灰色を呈するもの。油脂光沢があり，透明感もややある。黒色の筋状の斑紋が観察されるものが多い。
		b		基調が緑色系の色調を呈するもの。油脂光沢はあるが，透明感はあまりない。無地のものが多いが，まれに黒色の筋状の斑紋がみられる。
		c		やや暗い灰色を基調とし，白色の節理が数ミリピッチで平行に発達するもの。
	C群	基調が青灰色～やや青みがかった暗灰色を呈するもの。		
チャートⅢ類[CH3；●]	珪質分にやや乏しく，節理がやや発達するもの。透明感は無く，油脂光沢もほとんど無い。			
	A群	基調が白色系の色調を呈するもの。		
	B群	基調がやや茶色味がかった緑色系の色調を呈するもの。		
	C群	基調が黒色系の色調を呈するもの。		
水晶Ⅰ類[CR1；●]	基質が透明もしくは白色で透明感があり，良質なもの。			
水晶Ⅱ類[CR2；●]	基質が白色でやや粗質なもの。			
オパールⅠ類[OP1；●]	白色系の色調を基調とするもの。			
オパールⅡ類[OP2；●]	赤色系の色調を基調とするもの。			
オパールⅢ類[OP3；●]	肌色～ピンク系の色調を基調とするもの。			
オパールⅣ類[OP4；●]	ベージュ系の色調を基調とするもの。			
オパールⅤ類[OP5；●]	灰色系の色調を基調とするもの。			
オパールⅥ類[OP6；●]	茶色系の色調を基調とするもの。			
頁岩Ⅰ類[SH1；●]	珪質分が非常に富む頁岩。油脂光沢のあるもの。			
	A群	白色系の珪質頁岩。		
		a		節理があまり発達しない，良質の珪質頁岩。石英質でやや透明感がある。
		b		節理があまり発達しない，良質の珪質頁岩。あまり透明感はないが，プラスチック光沢を有する。
		c		白色の層理がやや発達するもの。珪化作用が発達しない部分は白色の凝灰岩質。部分的に玉髄質を呈するものもある。
		d		ベージュ系の色調を基調とし，赤色系の流理が観察されるもの。
		e		やや透明感があり，径0.3mm～0.7mm程度の不純物を含むもの。
	B群	黒色系の珪質頁岩。		
	C群	緑色系の珪質頁岩。		
頁岩Ⅱ類[SH2；●]	珪質分にはやや富むが油脂光沢があまり無いもの。			
	A群	径0.2mm～0.5mm程度の点文がみられないもの。		
		a		基調が暗灰色～灰色を呈し，あまり風化しないもの。
			1	白色または暗緑色の節理がわずかに入るもの。
			2	白色または暗緑色の節理が発達するもの。
		b		基調が明灰色を呈するもの。
			1	白色または暗緑色の節理がわずかに入るもの。
			2	白色または暗緑色の節理が発達するもの。
		c		基調がやや緑がかった灰色を呈し，暗緑色の節理が発達するもの。
	B群	径0.2mm～0.5mm程度の点文がわずかにみられるもの。注意を払って観察すると点文が認識できる程度のもの。		
		a		基調が暗灰色～灰色を呈するもの。
			1	白色または暗緑色の節理がわずかに入るもの。
			2	白色または暗緑色の節理が発達するもの。
		b		基調が明灰色を呈するもの。
			1	白色または暗緑色の節理がわずかに入るもの。
			2	白色または暗緑色の節理が発達するもの。
	C群	径0.2mm～0.5mm程度の点文がよくみられるもの。特に注意を払わなくても点文が認識できる程度のもの。		
		a		基調が暗灰色～灰色を呈するもの。
			1	白色または暗緑色の節理がわずかに入るもの。
			2	白色または暗緑色の節理が発達するもの。
		b		基調が明灰色を呈するもの。
			1	白色または暗緑色の節理がわずかに入るもの。
			2	白色または暗緑色の節理が発達するもの。
	D群	径0.2mm～0.5mm程度の点文が非常に多くみられるもの。表面積に占める点文の割合が，基質より大きいもの。		
		a		点文が細かく，緻密な質感を呈するもの。
		b		点文が粗く，砂岩調の質感を呈するもの。
	E群	緑色系の色調を基調とし，暗緑色の節理が発達するもの。[東九州系]		
頁岩Ⅲ類[SH3；●]	珪質分がほとんど無く無光沢で，節理は発達せず，緻密で良質のもの。いわゆる硬質頁岩。泥質ホルンフェルスを含む。			
	A群	基調が黒色～暗灰色を呈するもの。斑紋のみられない泥質ホルンフェルスを含む。[東九州系硬質頁岩]		
		a		節理が全くみられないもの。
		b		白色の節理が発達するもの。
		c		白色の層理が観察されるもの。
	B群	基調がベージュ～茶色系の色調を呈するもの。斑紋のみられない泥質ホルンフェルスを含む。[東九州系硬質頁岩]		
	C群	基質はやや緻密で，白い節理が発達するもの。若干珪質分を含むものもあるが，ほとんどは無光沢。表面が白く風化するものもある。[在地系硬質頁岩]		
		a		基質が黒色～暗灰色を呈するもの。
			1	白色の層理が発達するもの。
		b		明灰色～ベージュ系の色調を呈するもの。
		c		白色に風化するもの。
頁岩Ⅳ類[SH4；●]	シルト質頁岩。			
頁岩Ⅴ類[SH5；●]	やや粒子が粗い頁岩で，節理が発達するもの。一部は粘板岩質を呈する。			
	A群	あまり風化が進行せず，基調が青灰色を呈するもの。		
	B群	基調は青灰色を呈するものの，風化によって表面が白色を呈するもの。		
	C群	節理が発達する粗質のもの。		
頁岩Ⅵ類[SH6；●]	白色に風化する粗質のもので，節理が発達するもの。			
ホルンフェルスⅠ類[HF1；●]	あまり節理が発達しないもの。粒子が比較的細かく，やや緻密なものが多い。泥岩～頁岩質のもの。			
	A群	基質が黒色～暗灰色を呈するもの。		
	B群	基質が茶色～ベージュ色を呈するもの。		
	C群	表面が白色に風化するもの。		
ホルンフェルスⅡ類[HF2；●]	やや節理が発達するか，粒子が粗いもの。頁岩質のもの。			
	A群	基質が黒色～暗灰色を呈するもの。		
	B群	基質が茶色～ベージュ色を呈するもの。		
	C群	表面が白色に風化するもの。		
ホルンフェルスⅢ類[HF3；●]	節理が発達するか，粒子が粗いもの。頁岩～砂岩質のもの。			
砂岩Ⅰ類[SA1；●]	細粒砂岩。			
砂岩Ⅱ類[SA2；●]	硬質砂岩。			
砂岩Ⅲ類[SA3；●]	黄褐色砂岩。			

第Ⅳ章　旧石器時代～縄文時代草創期の調査

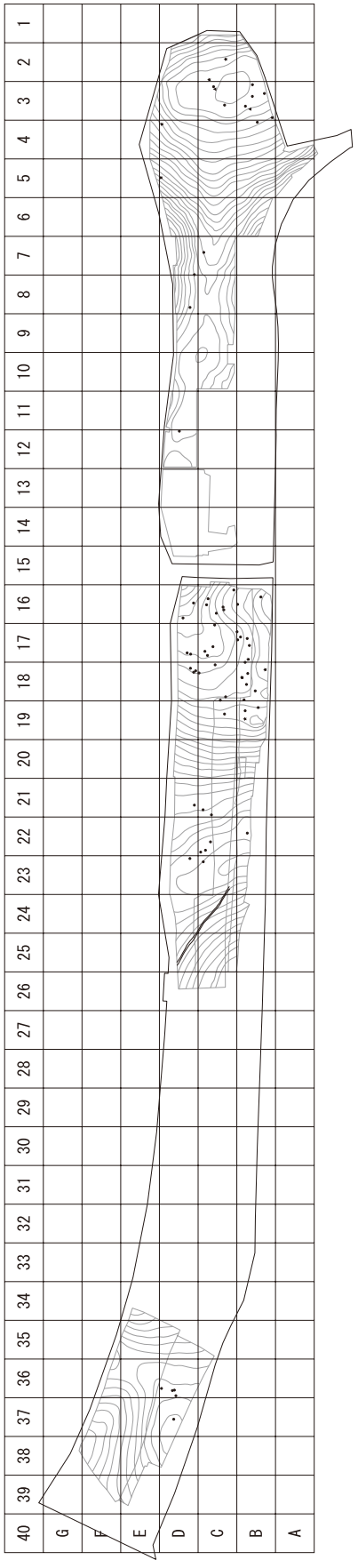
第１節　遺構

旧石器時代の遺構は，Ⅸ層からⅦ層までで土坑２基，礫群61基を検出した。

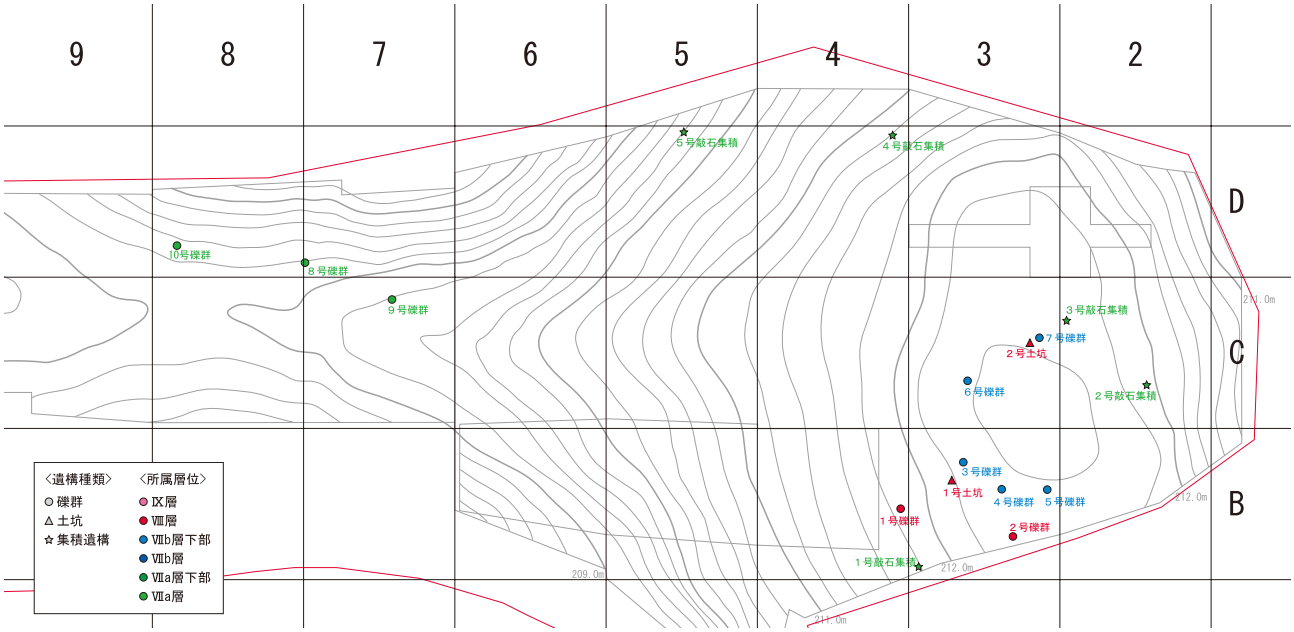
特にⅦa層～Ⅶbにかけては包含層が薄く，所によっては堆積状況が異なるなど，検出状況は一様でない。

掲載にあたっては，各遺構の層位的な出土位置を再検証し，構造的特徴や礫構成などを考慮しながらおおむねⅦ層，Ⅶb層下部，Ⅶb層，Ⅶa層下部，Ⅶa層相当の５段階に整理した。ただし，遺構そのものの所属時期や遺物集中部との関連について，十分な検証結果が得られなかったものもあるので，詳細については個別に記載したい。なお，巻末にカラー写真を掲載したので参考とされたい。

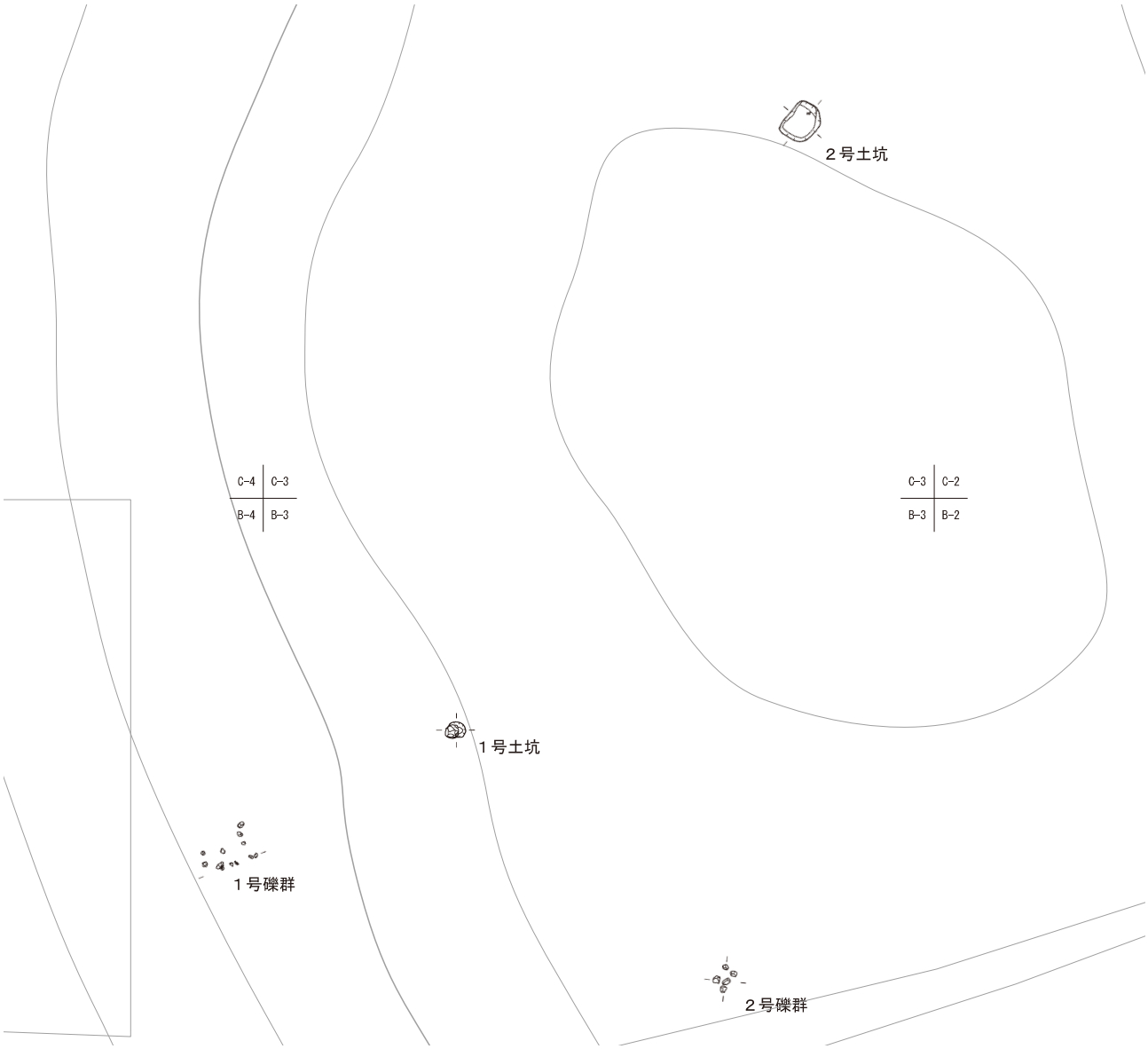
以下，地区，所属層位毎に特徴を記載する。



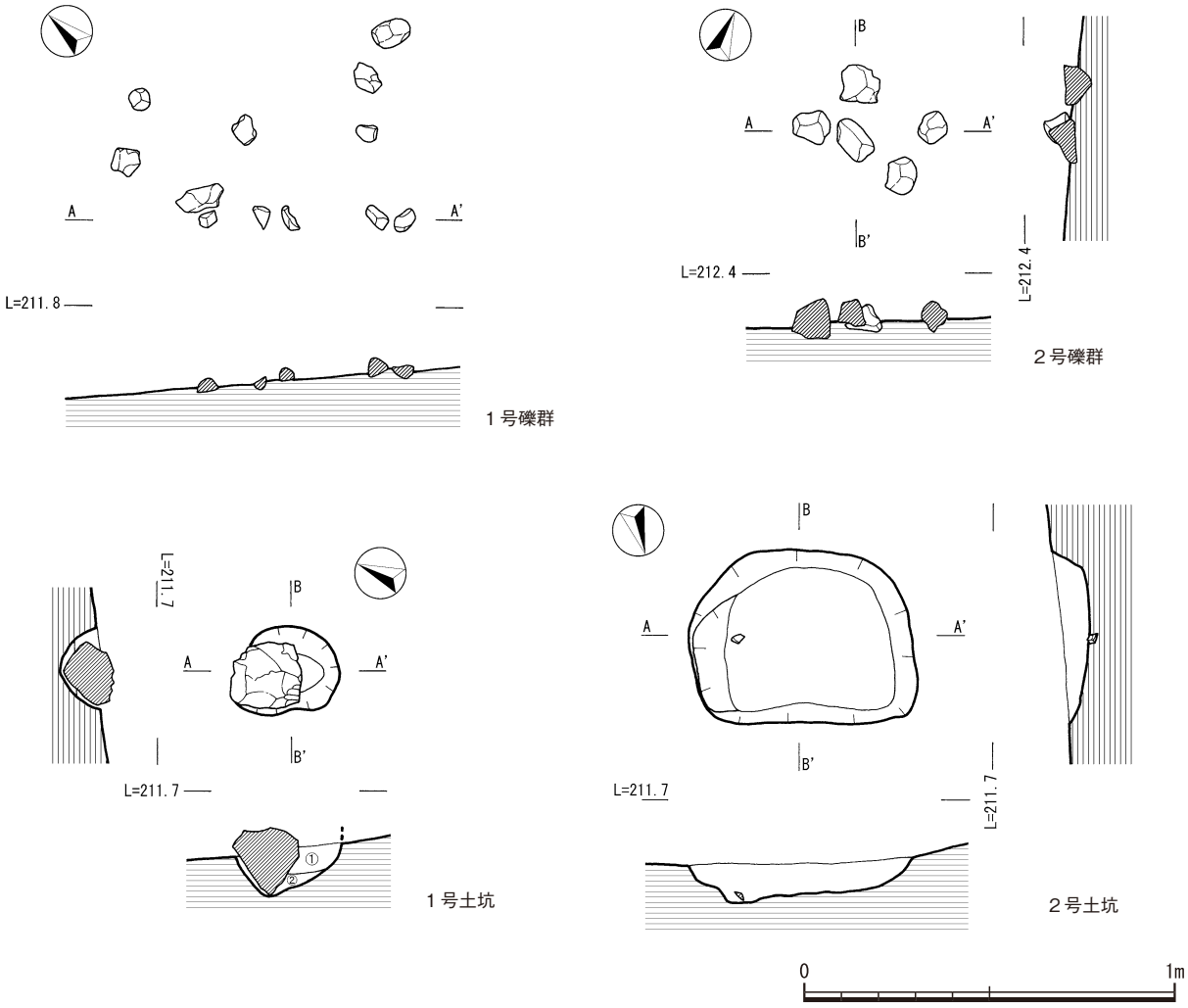
第32図　仁田尾中A,B遺跡旧石器時代～縄文時代草創期(Ⅶ～Ⅶa層)遺構位置図



第33図　A地区・B地区旧石器時代遺構出土位置図



第34図　A地区Ⅷ層遺構配置図



第35図　A地区Ⅷ層遺構実測図

（1）A地区Ⅷ層相当（第34図～第35図）

土坑２基，礫群２基を検出した。土坑はⅨ層上面，礫群はⅧ層中位での検出である。礫群の礫構成は比較的少数で明確な凝集部を持たず，掘り込みも確認されないのが特徴である。土坑は埋土からⅧ層相当と判断される。石核や黒曜石などが出土していることから，付近の遺物集中部との関連が疑われる。

１号礫群

Ｂ－４区で検出した。径82cm×52cmの範囲に礫12個を確認した。すべて古期安山岩で構成される。

２号礫群

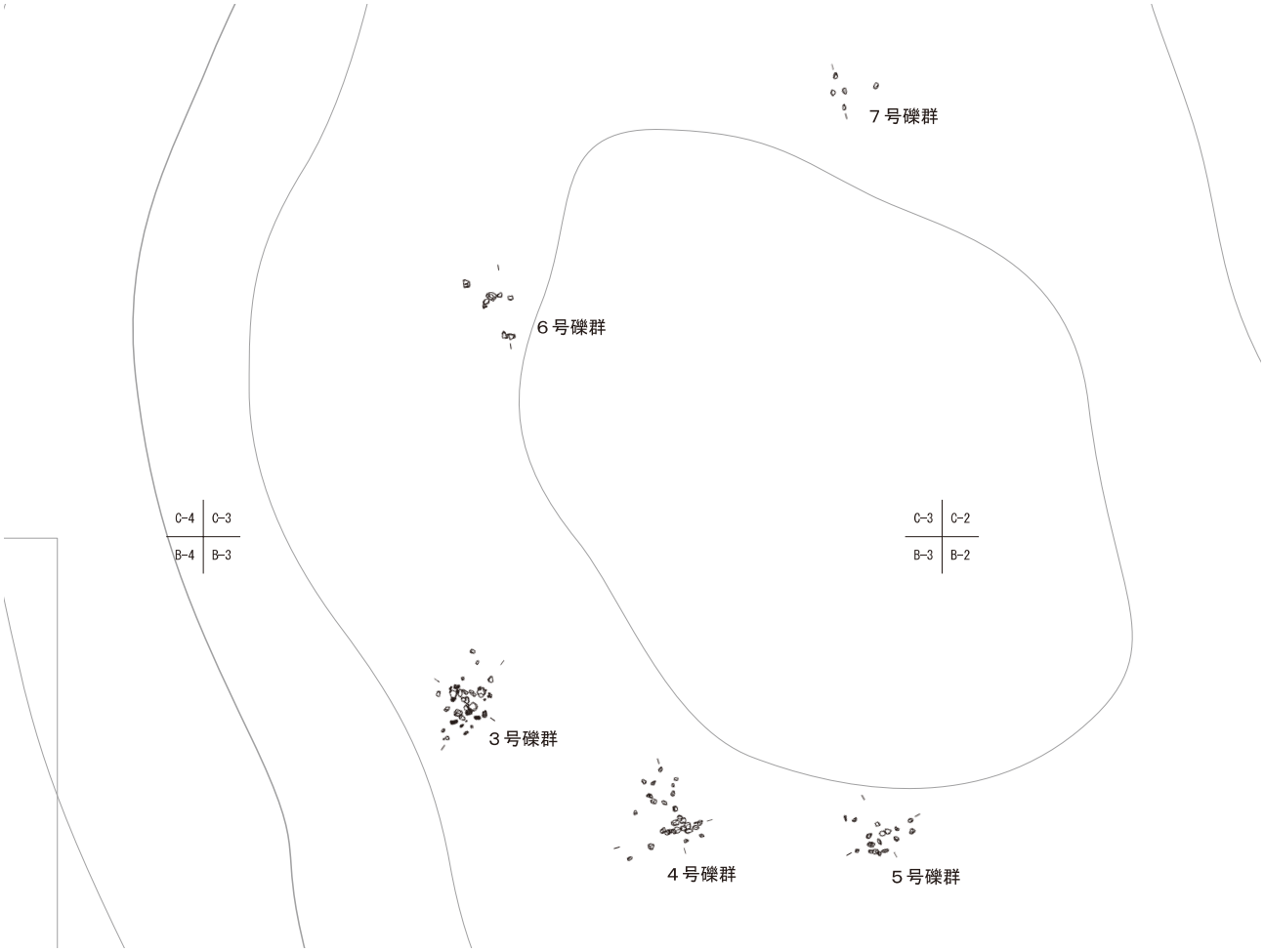
Ｂ－３区で検出した。径41cm×35cmの範囲に礫５個を確認した。すべて古期安山岩で構成される。10cm前後の礫が多い。

１号土坑

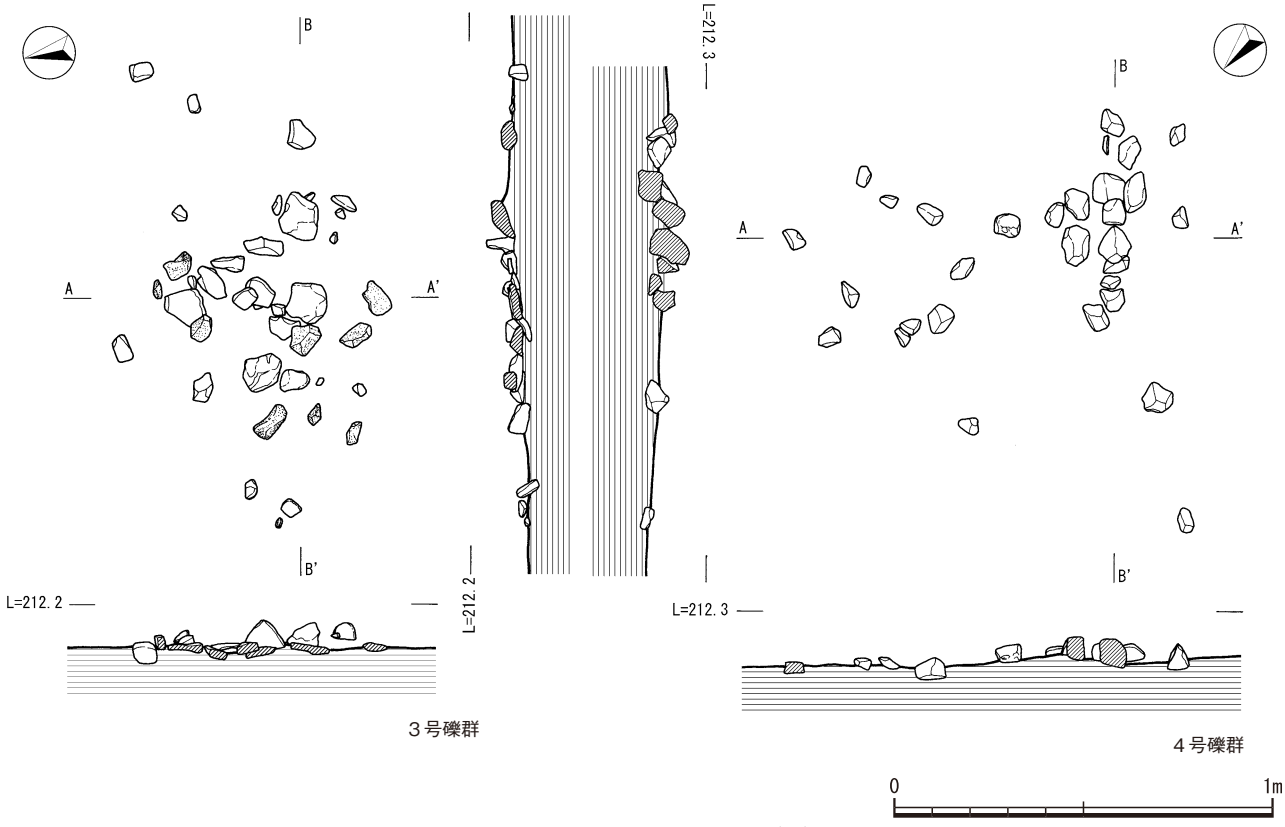
Ｂ－３区で検出した。検出面の径は29cm×24cm，検出面より下面の深さは18cmである。岩盤の腐植土に掘り込まれ，埋土①はⅧ層相当層，②はⅧ層とⅨ層が混ざった土である。石核（１号土坑①）が土坑内部から出土した。

２号土坑

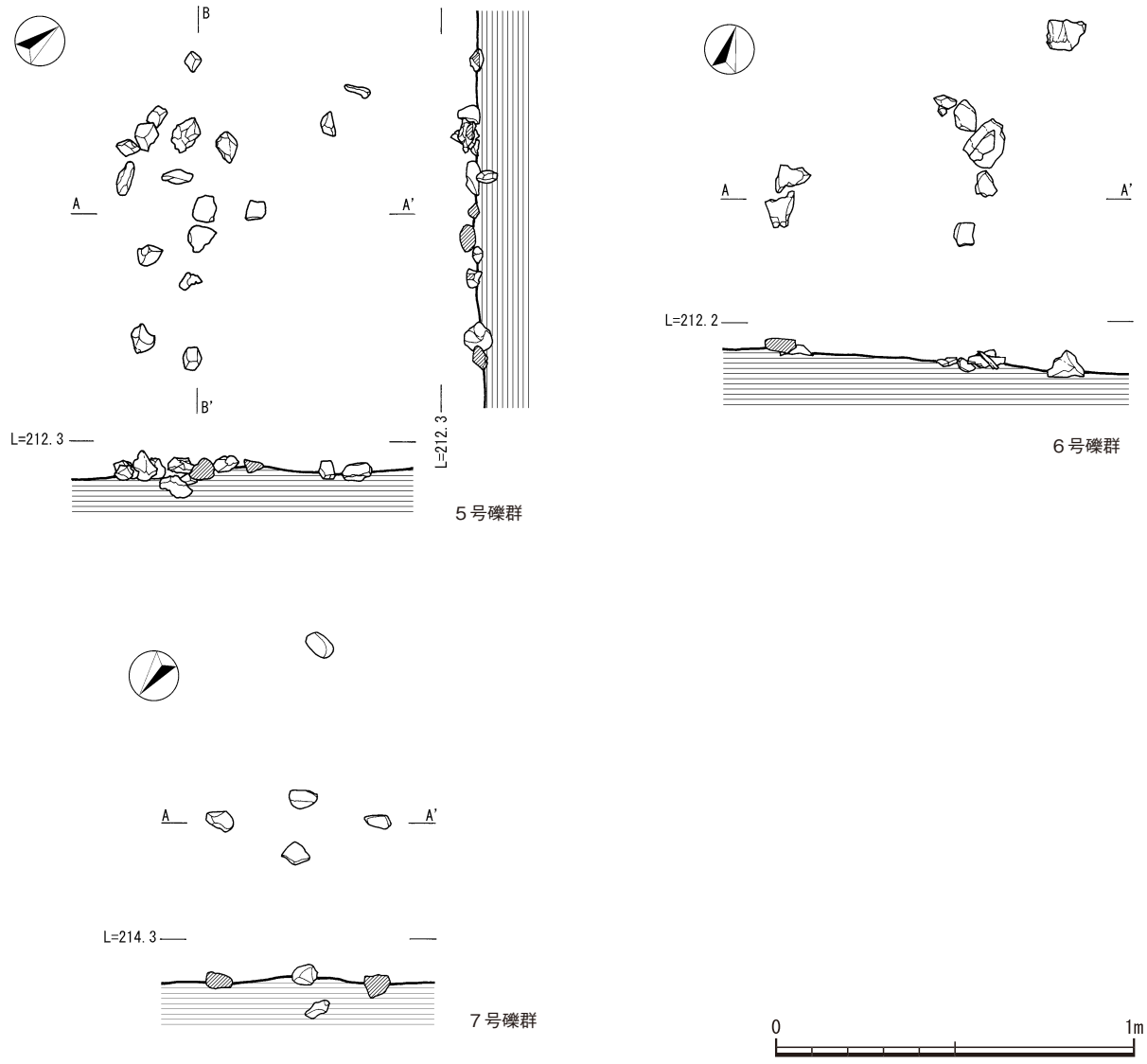
Ｃ－３区で検出した。検出面の径は62cm×46cm，検出面より下面の深さは16cmである。底面はほぼフラットで，立ち上がりもしっかりとしている。底面に接するように黒曜石のフレークが出土している。埋土はⅧ層相当の黄褐色土である。



第36図　A地区Ⅶb層遺構配置図



第37図　A地区Ⅶb層遺構実測図（１）



第38図　A地区Ⅶb層遺構実測図（２）

（２）Ａ地区Ⅶb層相当（第36図～第38図）

礫群５基を検出した。10m程度のエリアに2m～4m程度の間隔で散在し，礫集中部の直径が1m前後，構成礫数が20～40個程度と規模的にまとまっている。明確な掘り込みを持つものは確認されていないが，断面ラインから浅い皿状の掘り込みが想定されるものもある。

３号礫群

Ｂ－３区で検出した。径120cm×73cmの範囲に礫39個を確認した。古期安山岩と砂岩で構成される。被熱により赤化している礫がある。また，礫群の周りにも赤化している礫が散在している。

４号礫群

Ｂ－３区で検出した。径110cm×107cmの範囲に礫30個を確認した。すべて古期安山岩で構成される。被熱により赤化している礫が稀にみられる。

５号礫群

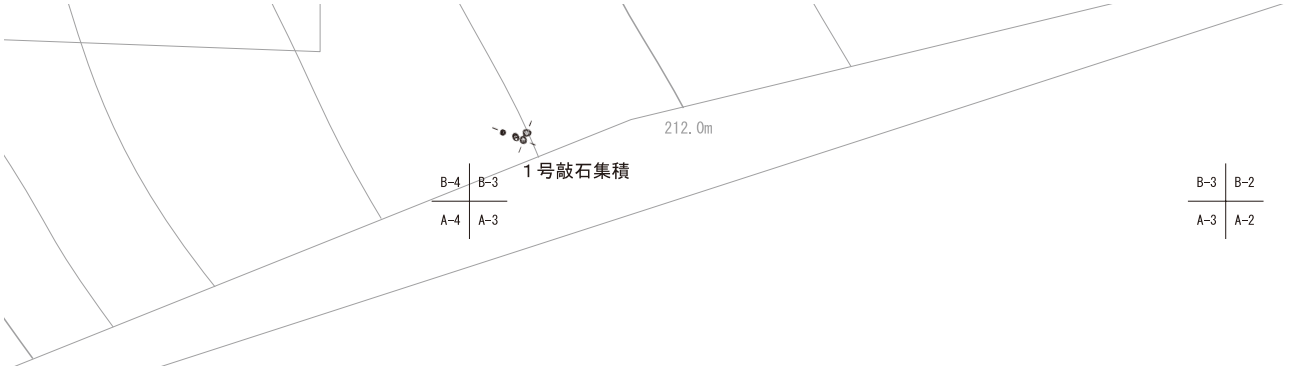
Ｂ－３区で検出した。径88cm×71cmの範囲に礫17個を確認した。すべて古期安山岩で構成される。

６号礫群

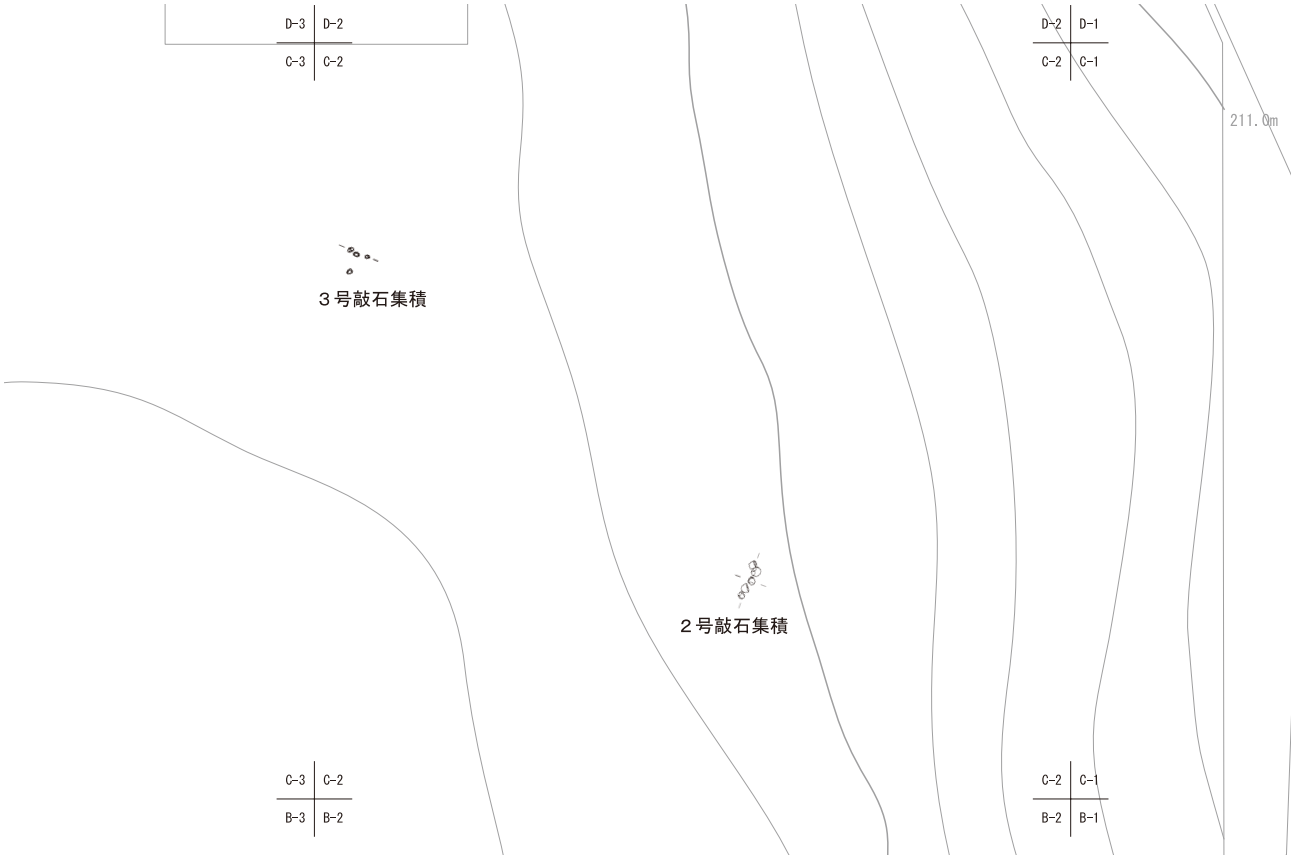
Ｃ－３区で検出した。径88cm×62cmの範囲に礫8個を確認した。すべて古期安山岩で構成される。

７号礫群

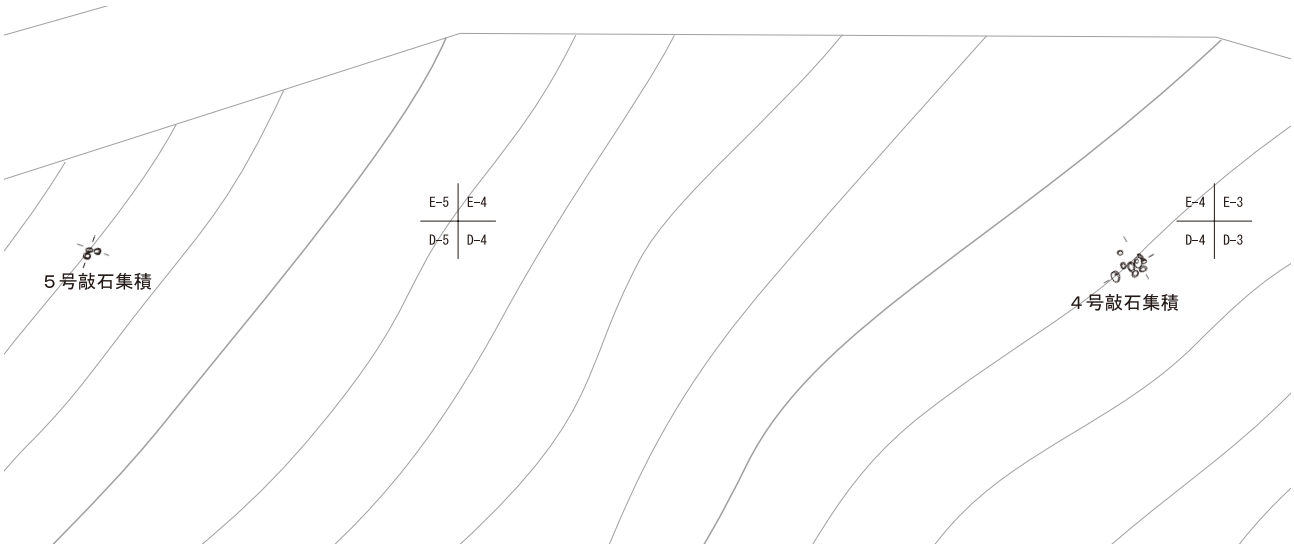
Ｃ－３区で検出した。径64cm×51cmの範囲に礫５個を確認した。すべて古期安山岩で構成される。



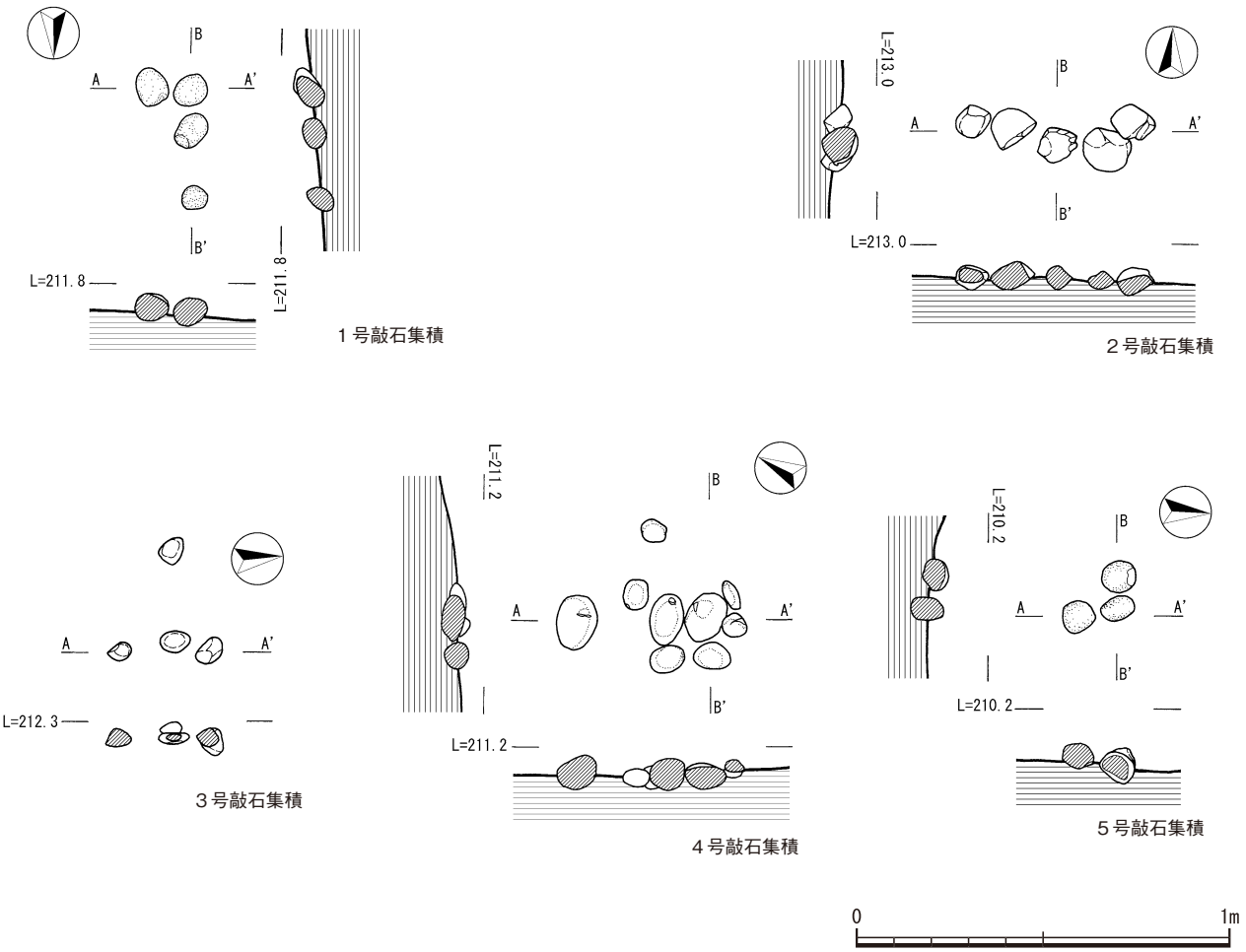
第39図　A地区Ⅶa層遺構配置図（１）



第40図　A地区Ⅶa層遺構配置図（２）



第41図　A地区Ⅶa層遺構配置図（３）



第42図　A地区Ⅶa層遺構実測図

（3）A地区Ⅶa層相当（第39図～第42図）

敲石集積遺構が５基検出された。かなり広い範囲に散在し，斜面等で堆積状況も良好でないものもあるので，同時期の所産かどうかは判断できない。

１号敲石集積

Ｂ－３区で検出した。径37cm×19cmの範囲に古期安山岩１個と砂岩３個を確認した。掘り込みは確認できなかった。

２号敲石集積

Ｃ－２区で検出した。径53cm×18cmの範囲に円礫５個を確認した。東西方向一列に礫が配されている。掘り込みは確認できなかった。

３号敲石集積

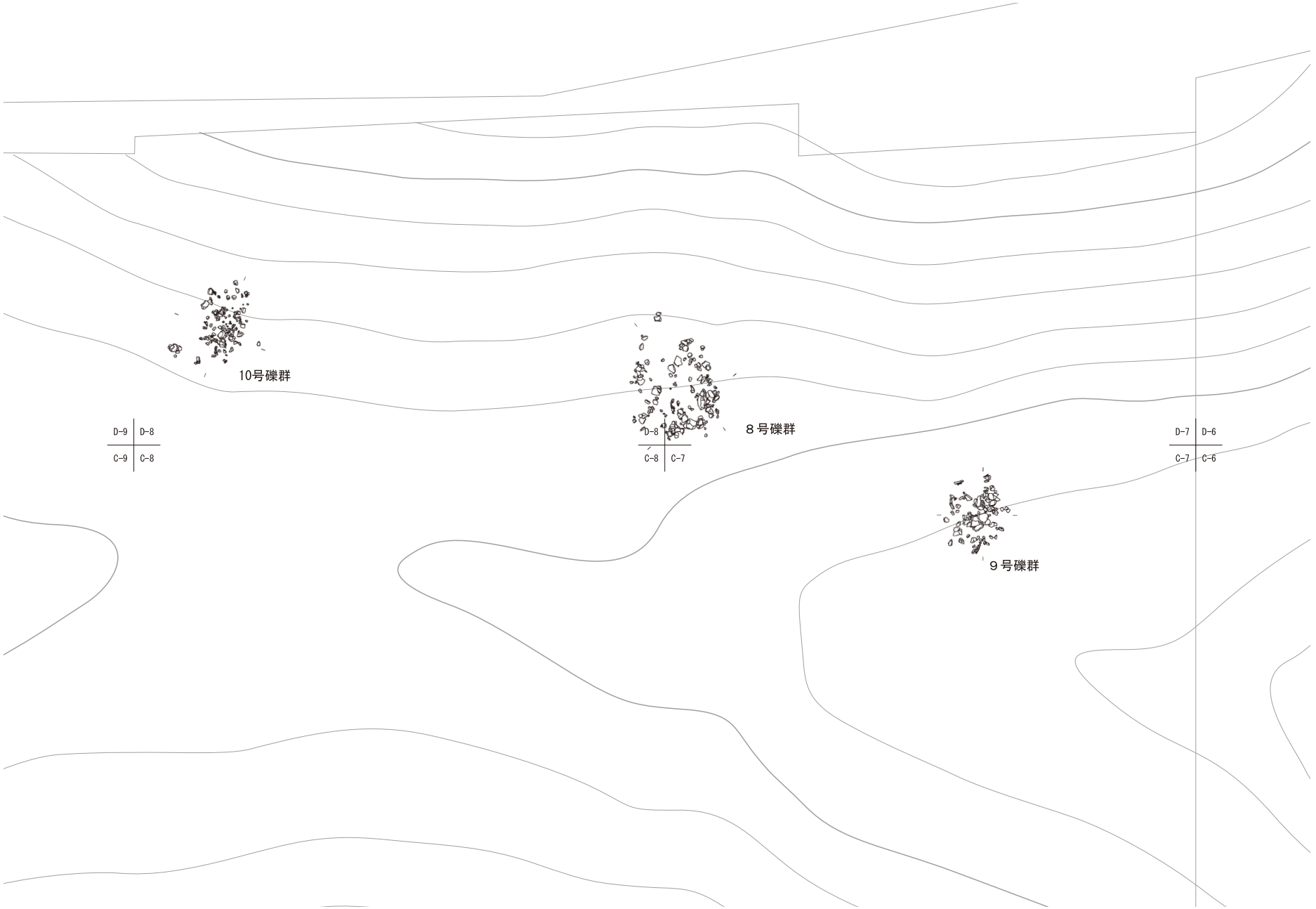
Ｃ－２区で検出した。径33cm×30cmの範囲に円礫４個を確認した。露出した岩盤の脇に位置する。掘り込みは確認できなかった。

４号敲石集積

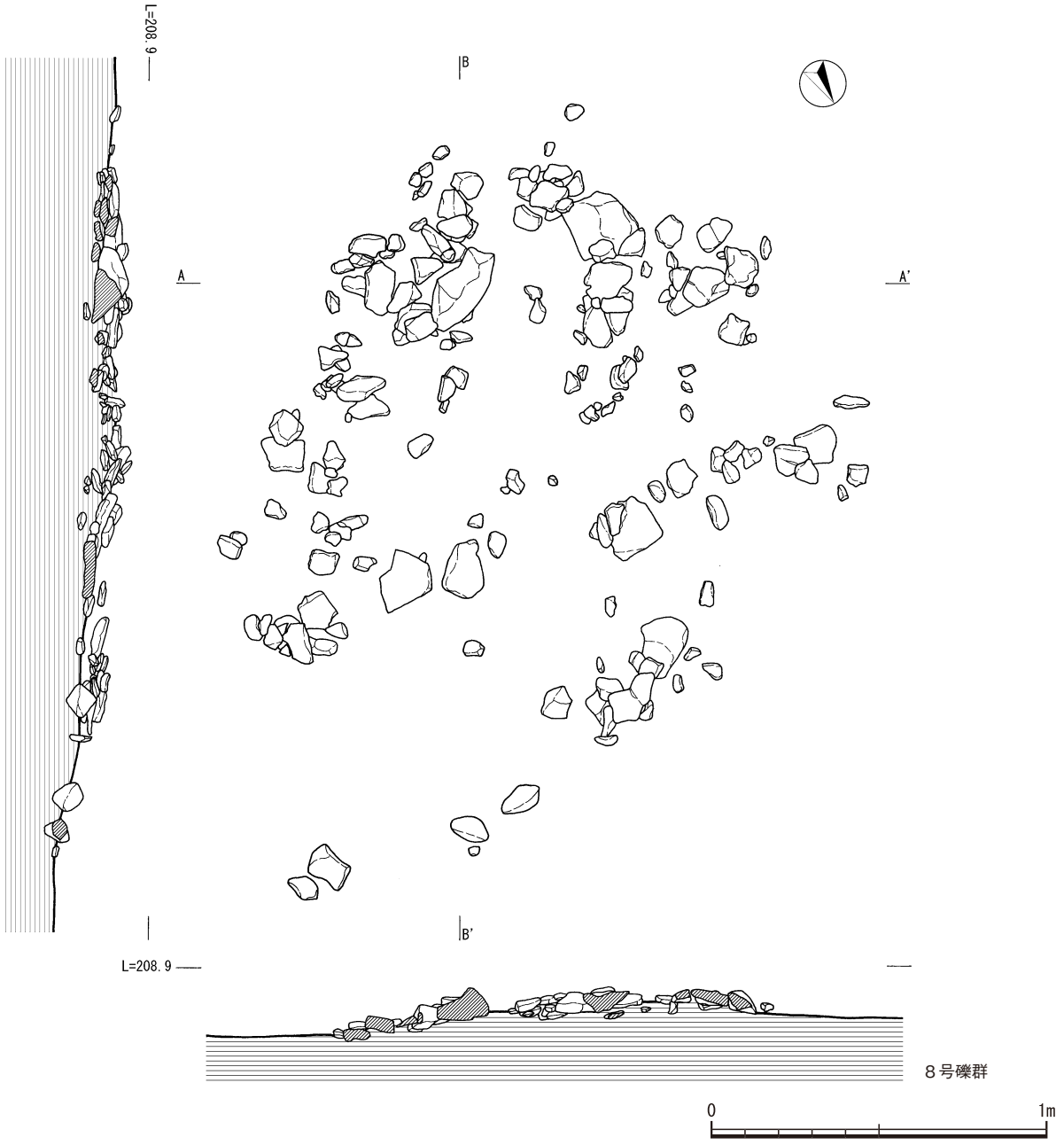
Ｄ－４区で検出した。径50cm×41cmの範囲に円礫9個を確認した。露出した岩盤の脇に位置する。掘り込みは確認できなかった。

５号敲石集積

Ｄ－５区で検出した。径19cm×19cmの範囲に円礫３個を確認した。掘り込みは確認できなかった。



第43図　B地区Ⅶa層遺構配置図（１）



第44図　B地区Ⅶa層遺構実測図（１）

（４）Ｂ地区Ⅶa層相当（第43図～第47図）

礫群４基を検出した。比較的大型の礫を含む100個前後の礫で構成され，径も1m～2mとやや大型である。明確な掘り込みは確認されていないが，検出時の写真からは浅い皿状の掘り込みも想定できる。

周囲の堆積状況は良好ではないが，おおむね同時期の所産と考えられる。

８号礫群

Ｄ－７,８区で検出した。径232cm×197cmの範囲に礫179個を確認した。一片が20cm前後の扁平な礫と10cm前後の礫で構成される。古期安山岩が多い。

９号礫群

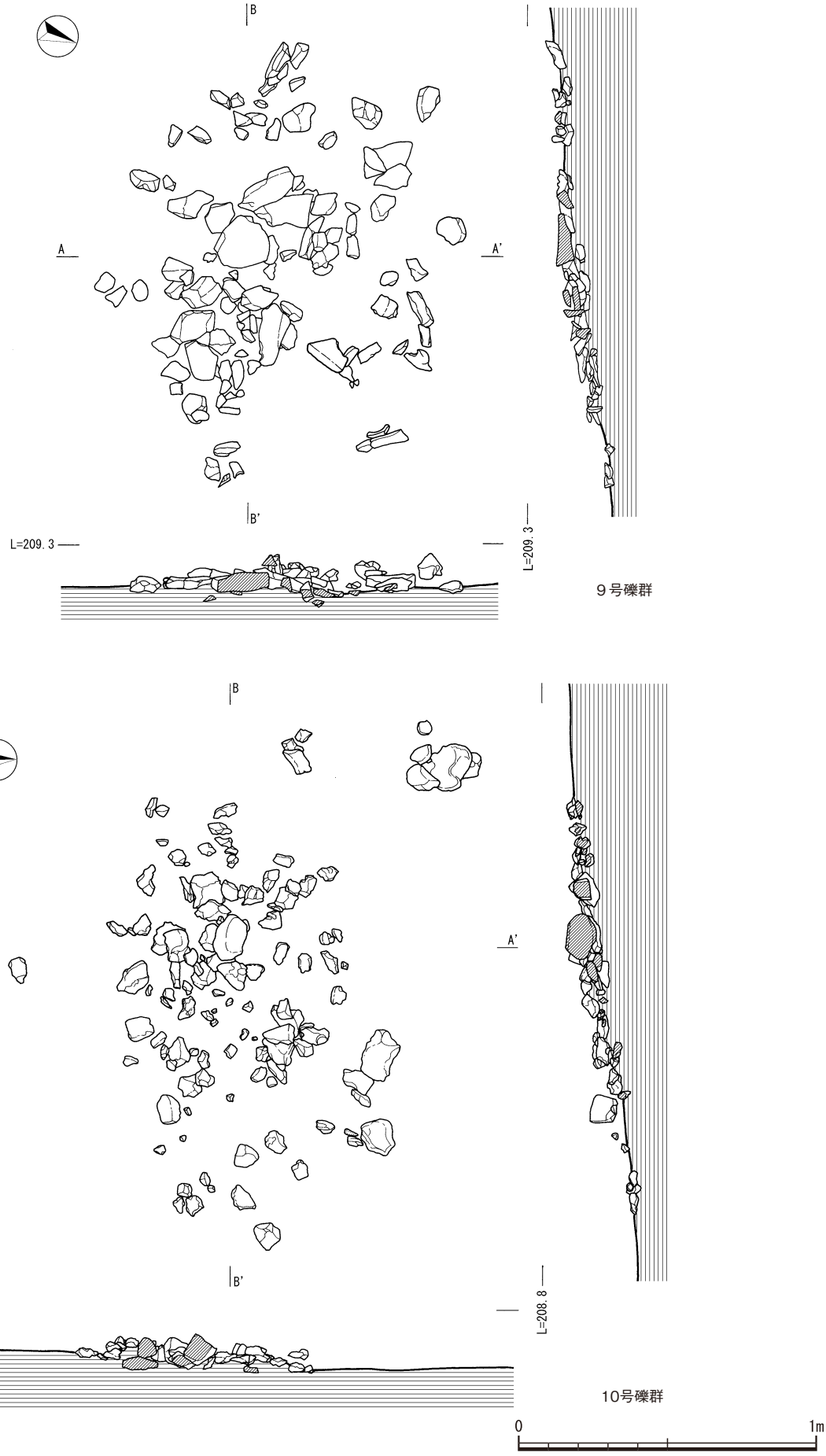
Ｃ－７区で検出した。径148cm×125cmの範囲に礫104個を確認した。すべて古期安山岩である。被熱した礫が多く破砕も進んでいる。

10号礫群

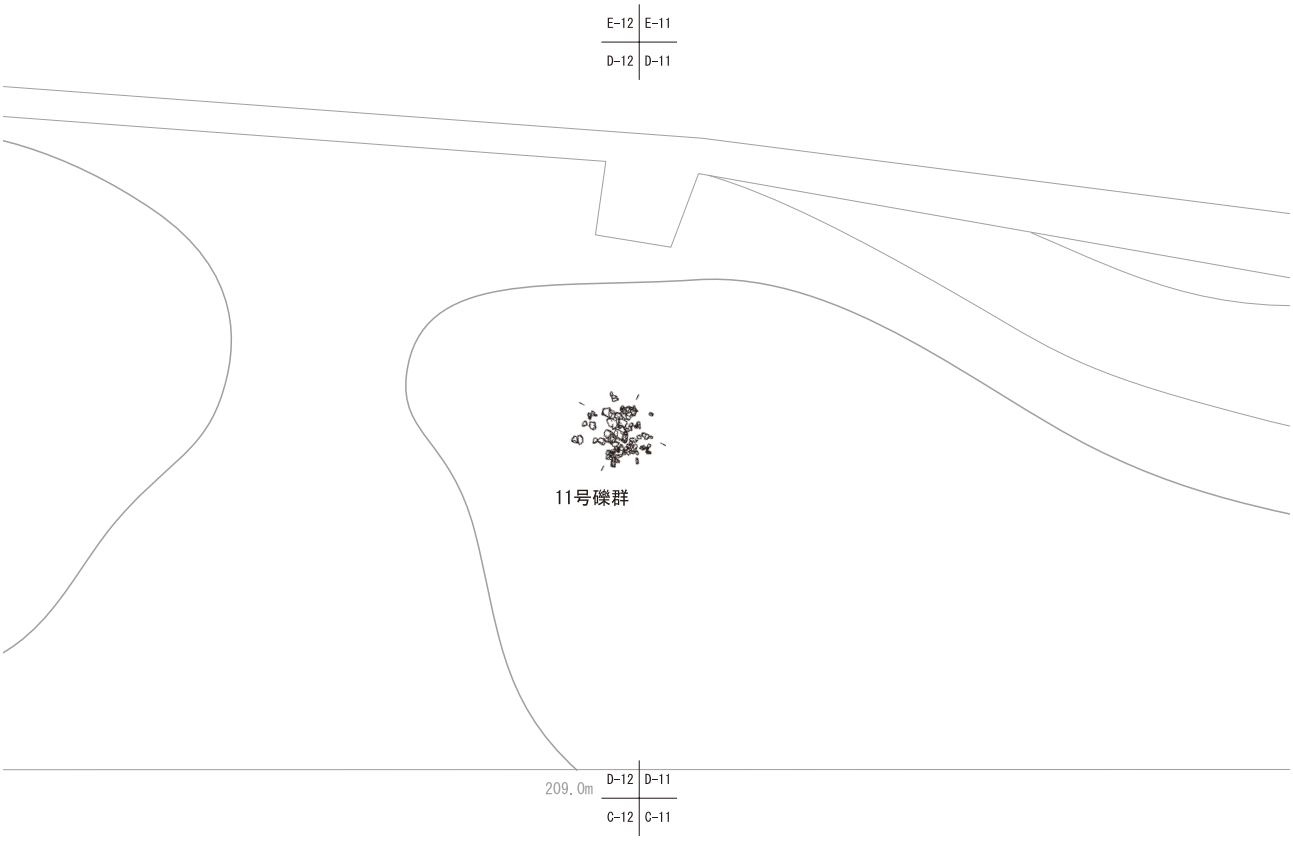
Ｄ－８区で検出した。径151cm×98cmの範囲に礫118個を確認した。すべて古期安山岩である。

11号礫群

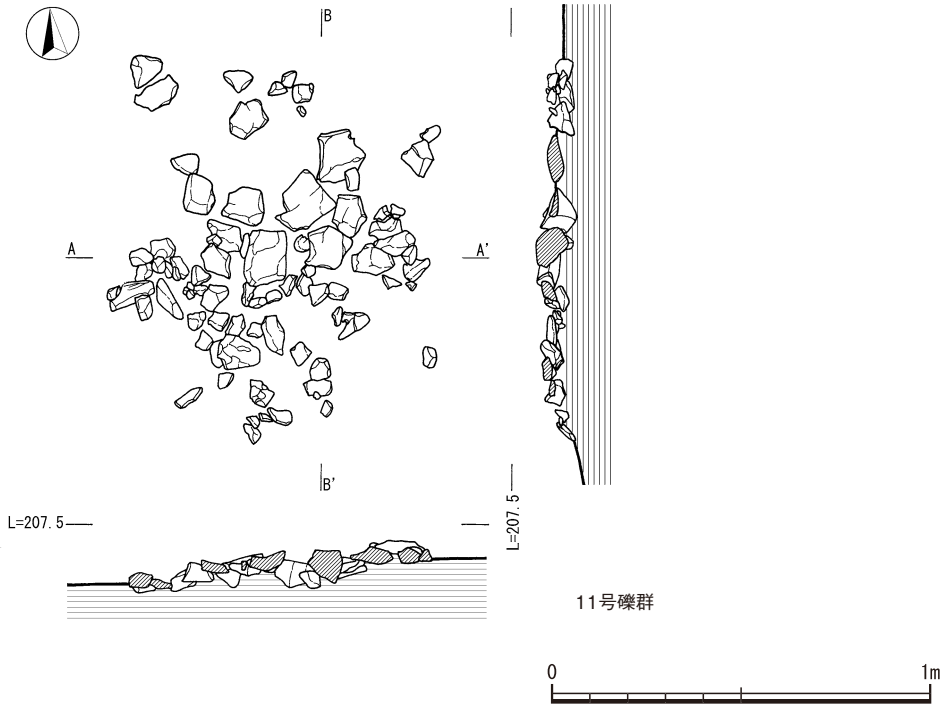
Ｄ－12区で検出した。径101cm×87cmの範囲に礫94個を確認した。すべて古期安山岩である。15cmから20cmの比較的大きな角礫と７，８cmの小さな破砕礫で構成される。



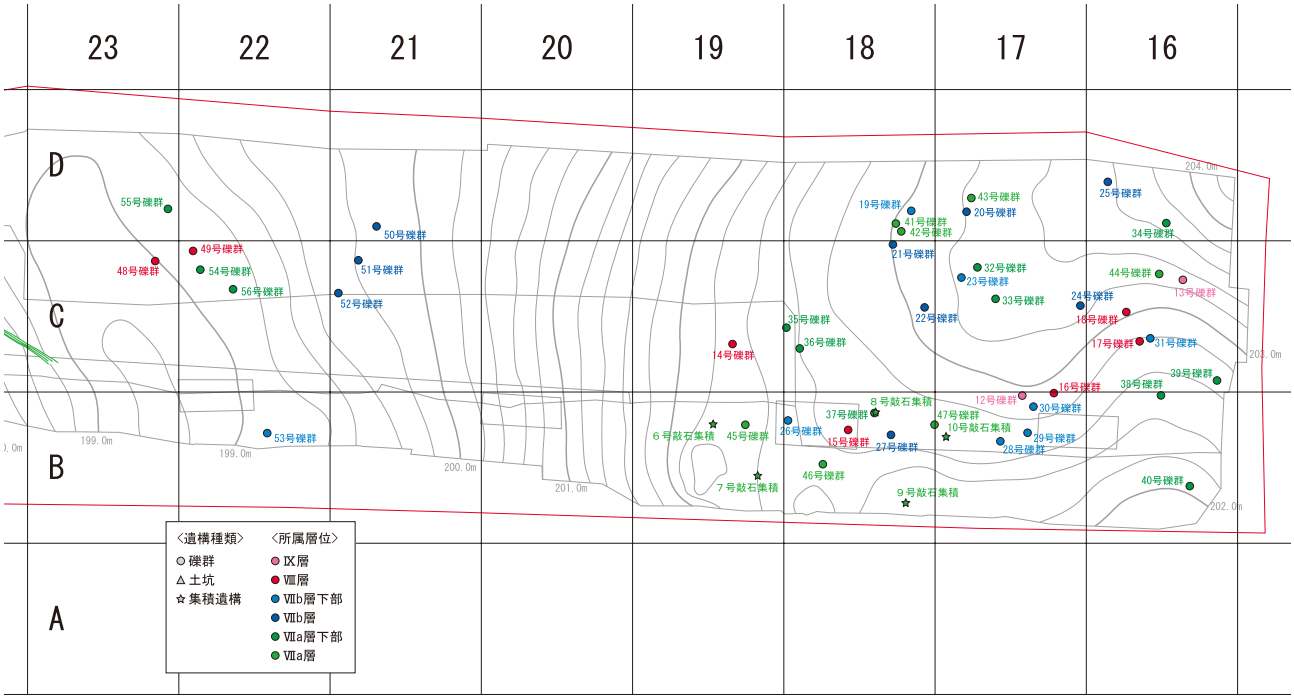
第45図　B地区Ⅶa層遺構実測図（2）



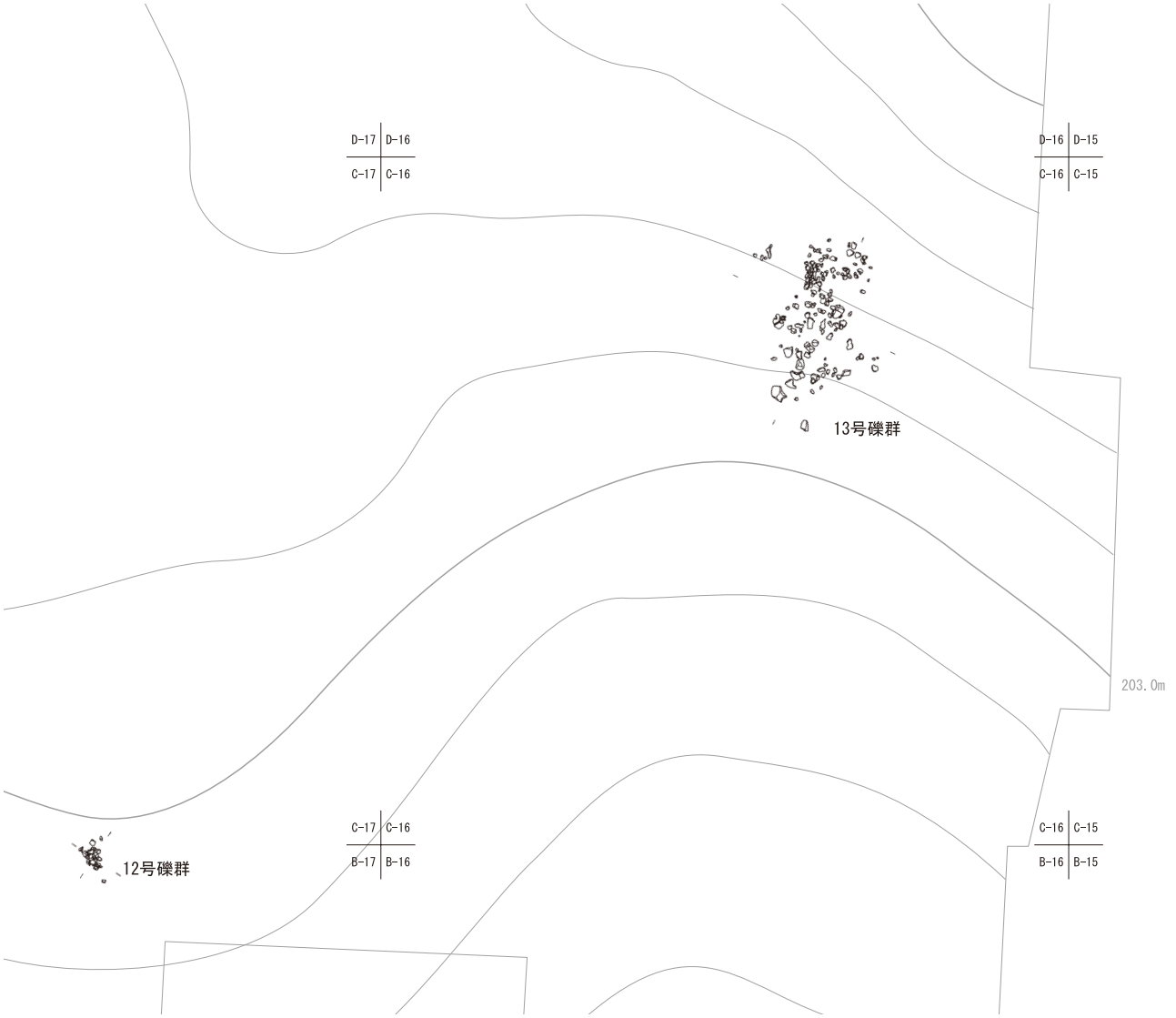
第46図　B地区Ⅶa層遺構配置図（２）



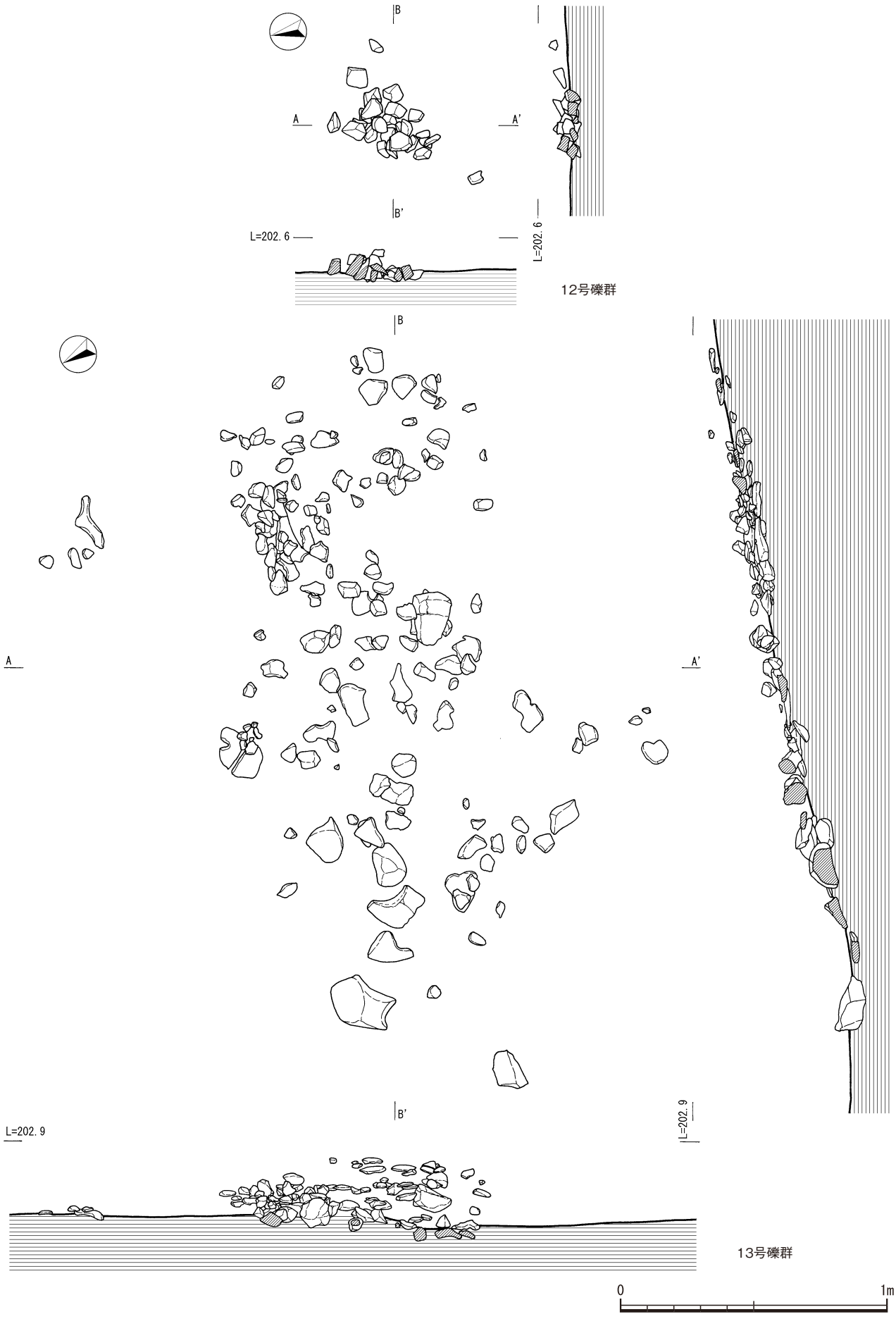
第47図　B地区Ⅶa層遺構実測図（３）



第48図　C地区・D地区旧石器時代遺構出土位置図

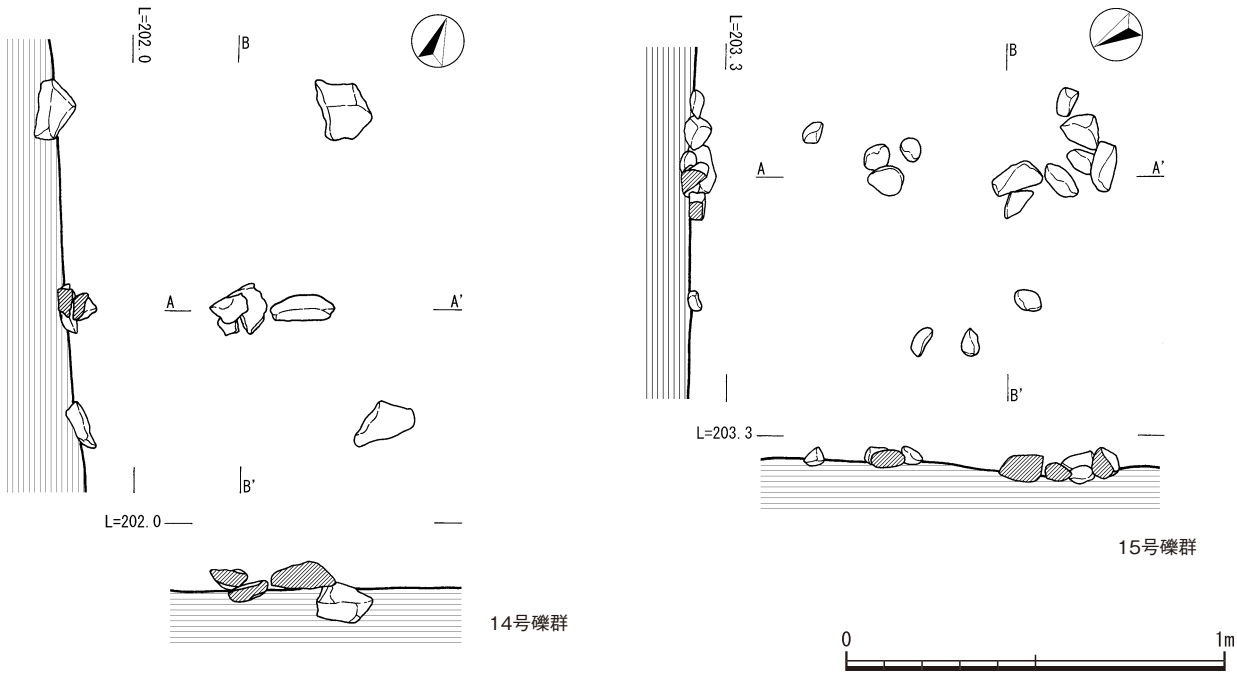


第49図　C地区Ⅸ層遺構配置図



第50図　C地区Ⅸ層遺構実測図

第51図　C地区Ⅷ層遺構配置図（１）



第52図　C地区Ⅷ層遺構実測図（１）

（５）C地区Ⅸ層相当（第48図～第50図）

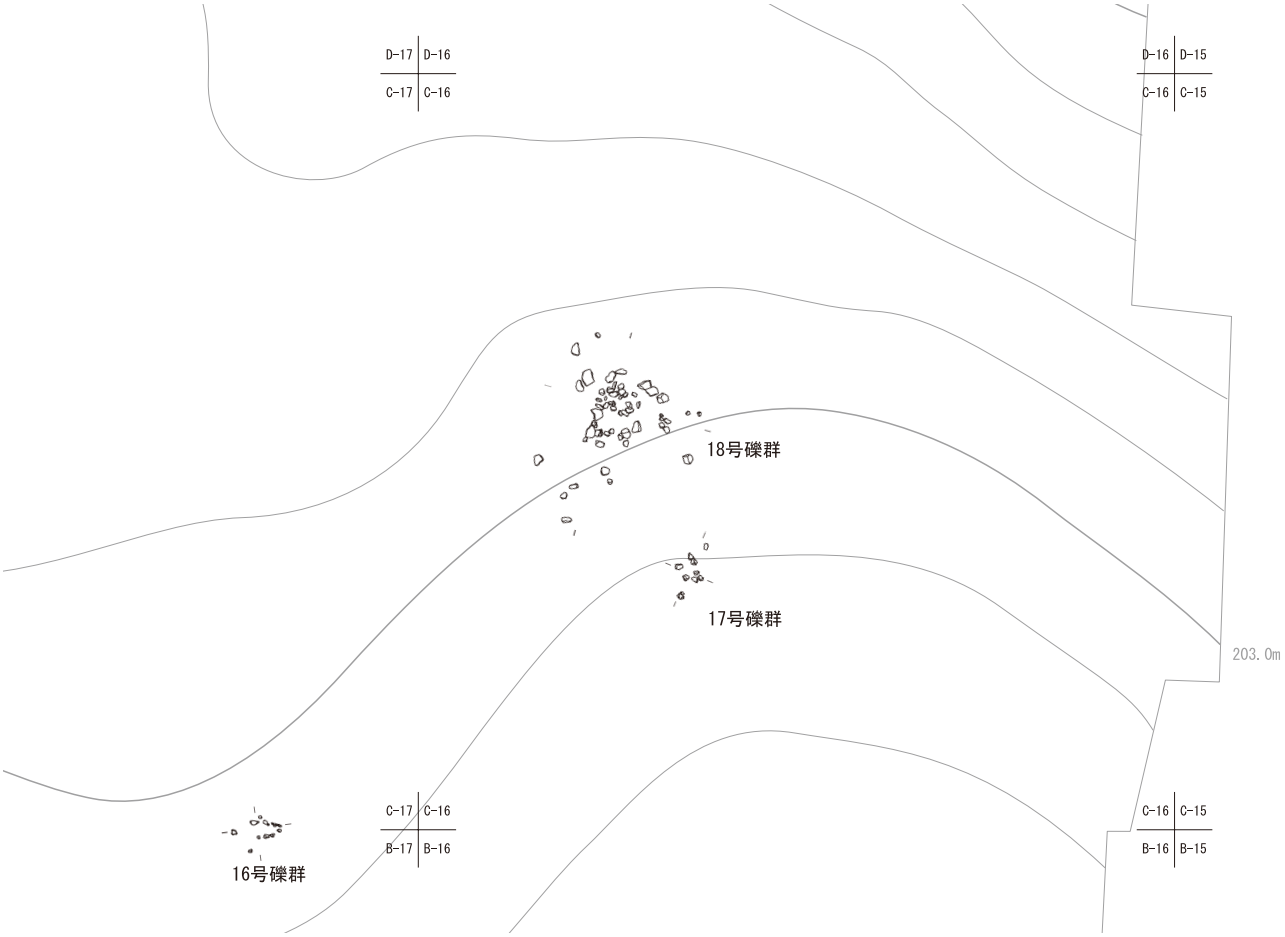
礫群２基を検出した。基盤層からの礫の浮き上がりも想定されるが，いずれも明確な凝集状態を示し，何らかの人為的行為が疑われるものを取り扱った。比熱破砕度は総じて低い。

12号礫群

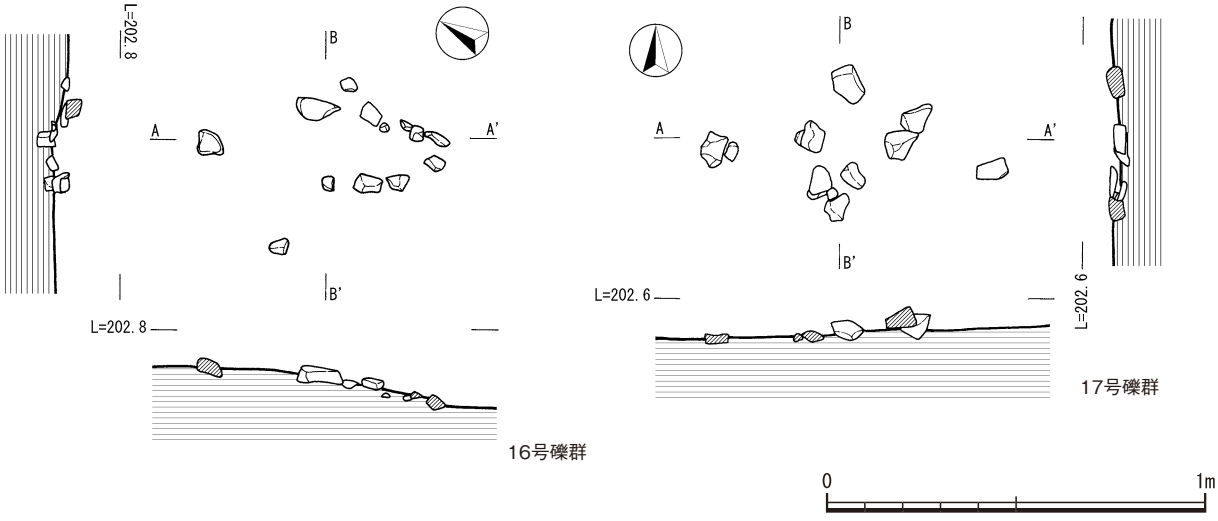
B,C－17区で検出した。径58cm×53cmの範囲に礫26個を確認した。古期安山岩と砂岩が多い。砂岩には円礫に近いものも認められる。礫はよくまとまっているが，被熱度は低く，破砕礫もほとんど認められない。

13号礫群

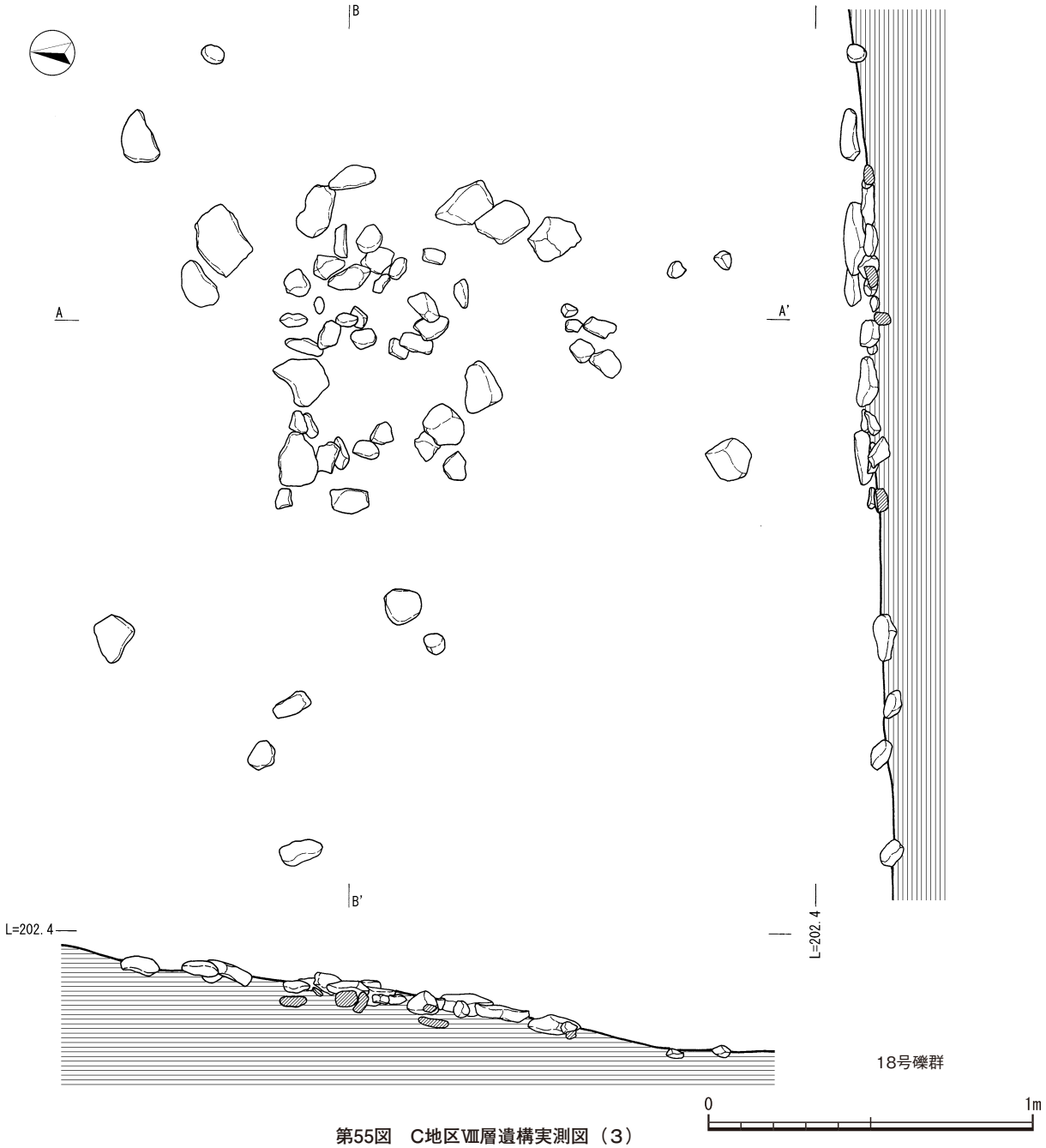
C－16区で検出した。径276cm×235cmの範囲に礫158個を確認した。古期安山岩が多く，砂岩が数個混在する。



第53図　C地区Ⅷ層遺構配置図（２）



第54図　C地区Ⅷ層遺構実測図（２）



第55図　C地区Ⅷ層遺構実測図（３）

（６）Ｃ地区Ⅷ層相当（第51図～第55図）

礫群５基を検出した。径が1m前後で構成礫が十数個の小規模なものが多い。明確な掘り込みはほとんどみられず，Ⅷ層中位(Ⅷa層）で検出されているものが多い。

14号礫群

Ｃ－19区で検出した。径137cm×111cmの範囲に礫６個を確認した。すべての礫が被熱している。

15号礫群

Ｂ－18区で検出した。径83cm×71cmの範囲に礫14個を確認した。チャートが２個混在する。すべての礫が被熱している。

16号礫群

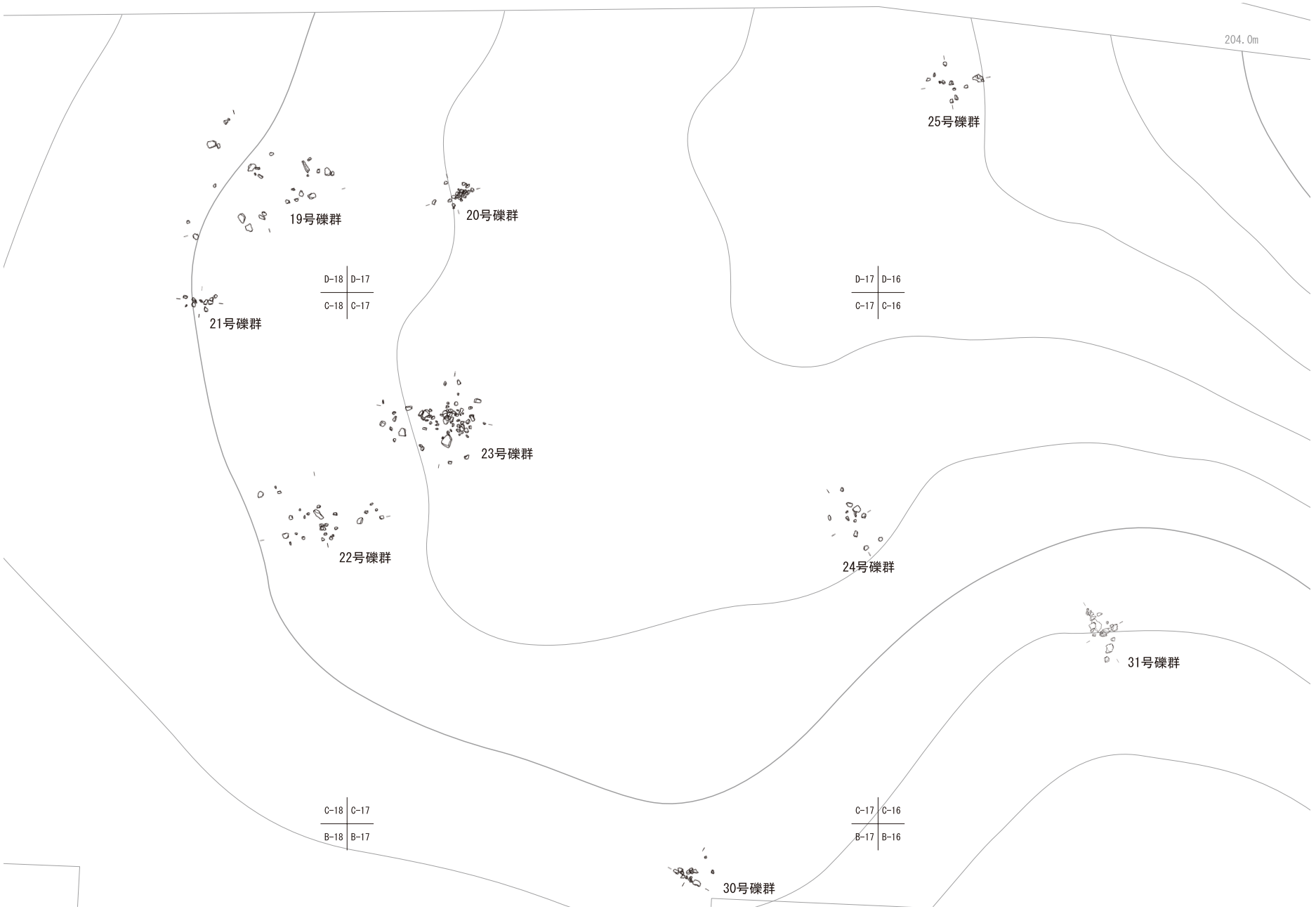
Ｂ,Ｃ－17区で検出した。径66cm×45cmの範囲に礫13個を確認した。すべて古期安山岩で構成される。被熱度が高く，破砕礫が多い。

17号礫群

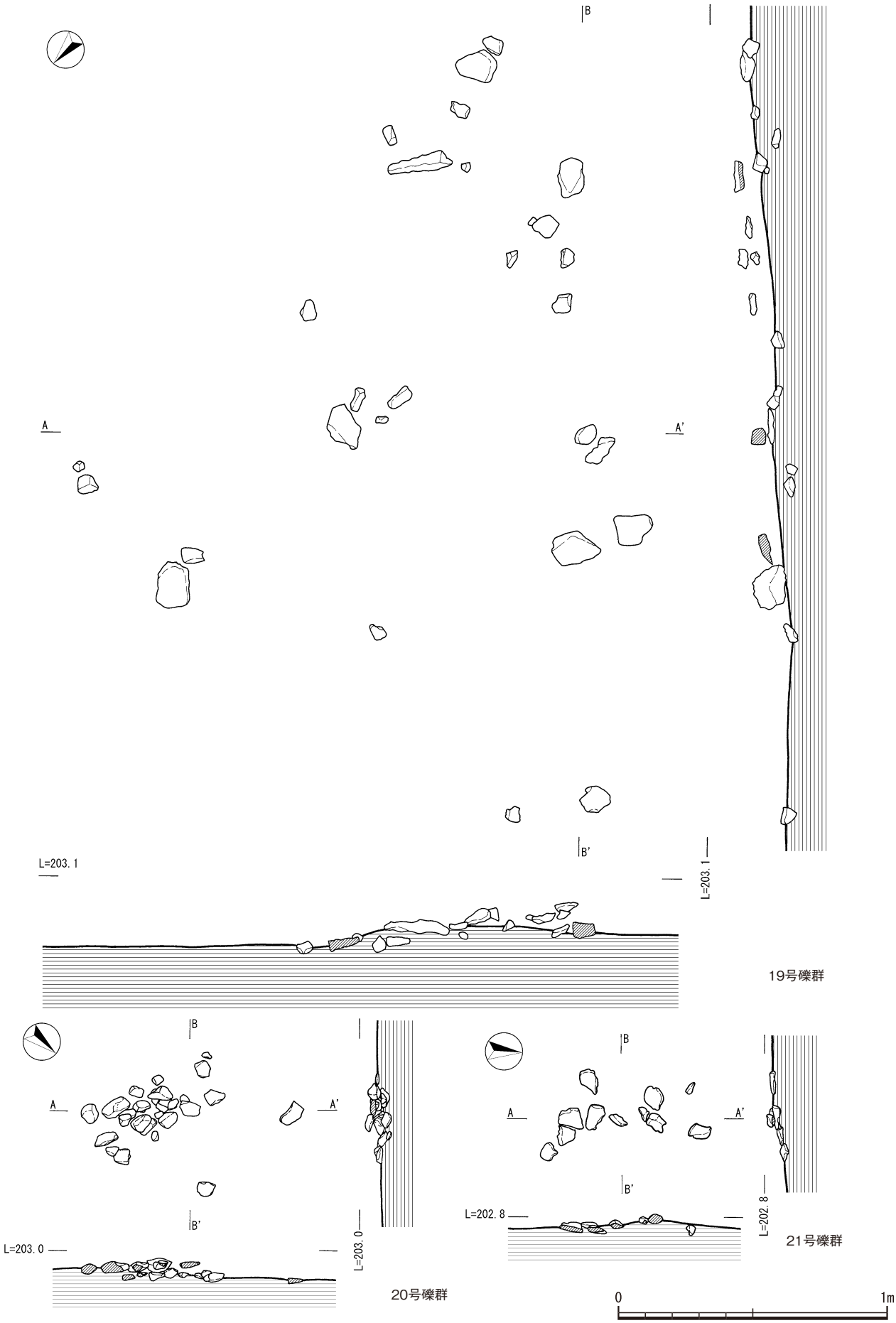
Ｃ－16区で検出した。径81cm×40cmの範囲に礫13個を確認した。1個の砂岩以外すべて古期安山岩で構成される。被熱度は低く，破砕礫は少ない。

18号礫群

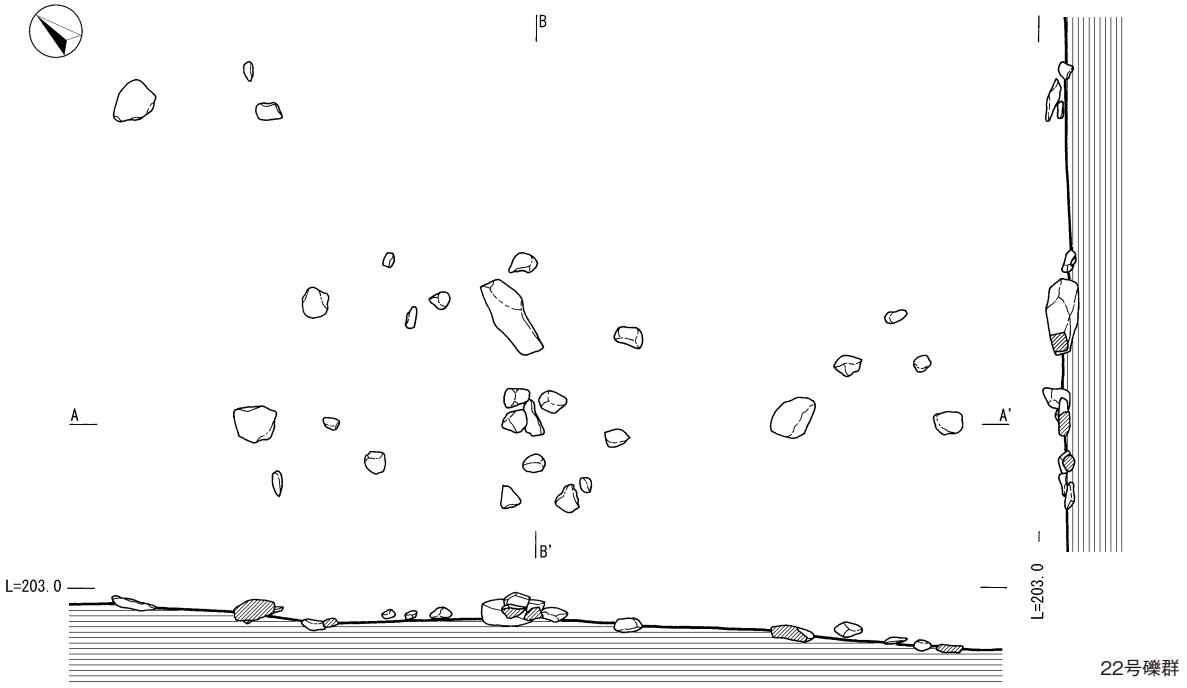
Ｃ－16区で検出した。径252cm×195cmの範囲に礫58個を確認した。すべて古期安山岩で構成される。

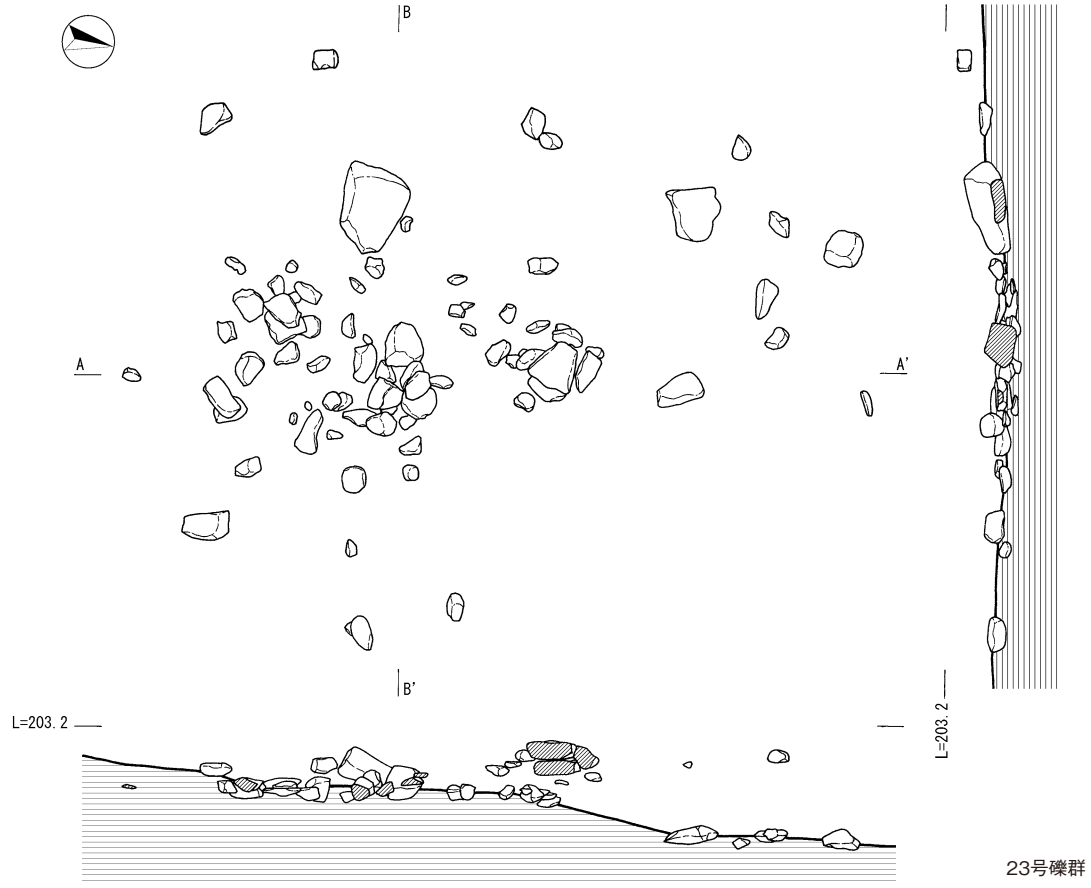


第56図　C地区Ⅷb層遺構配置図（1）



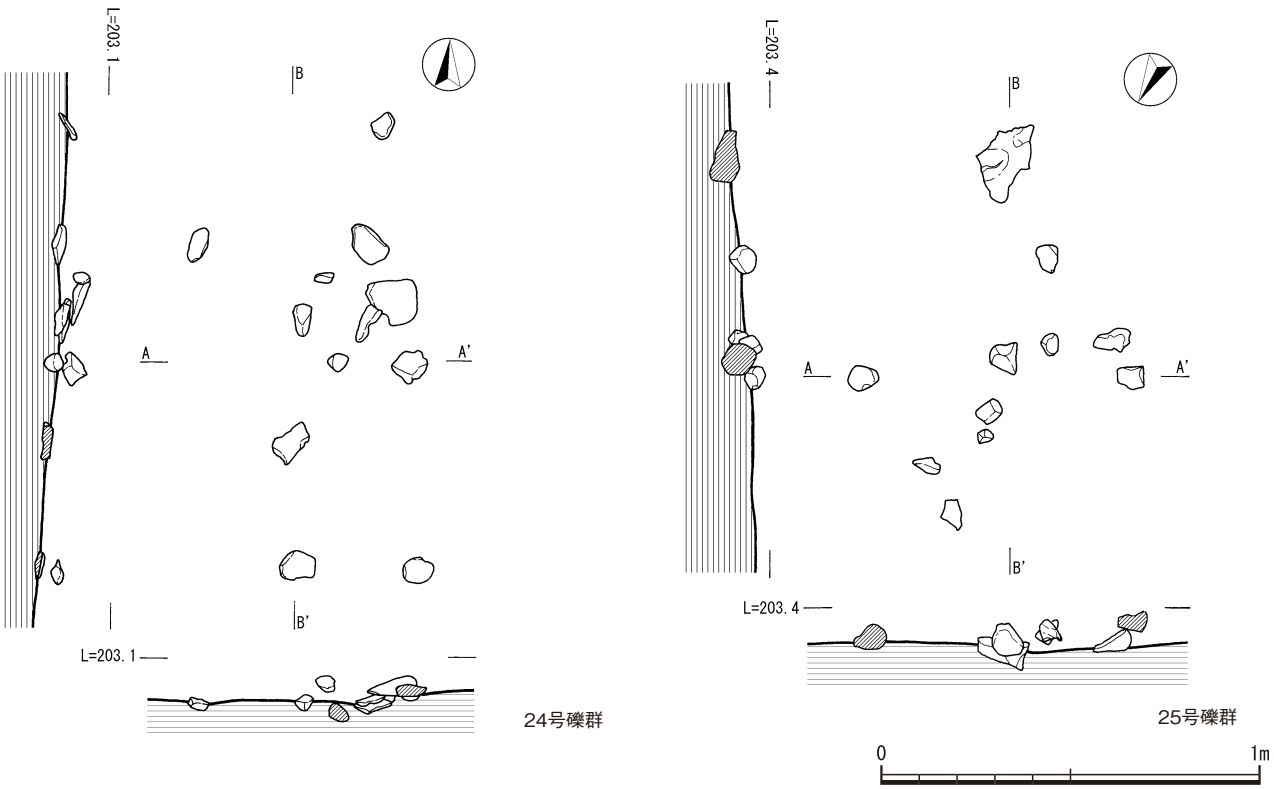
第57図　C地区Ⅶb層遺構実測図（1）





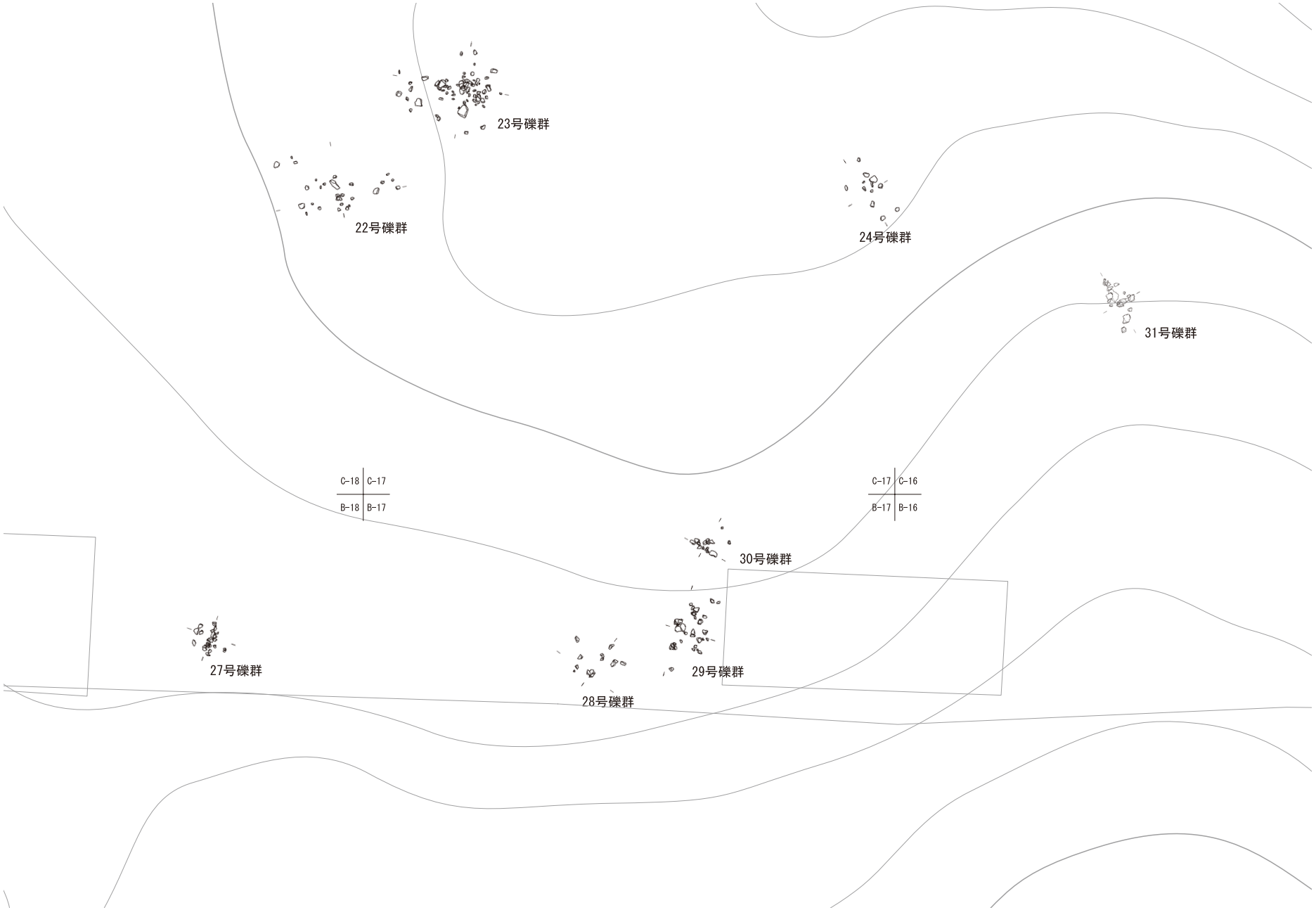
0 1m

第58図　C地区Ⅶb層遺構実測図（2）



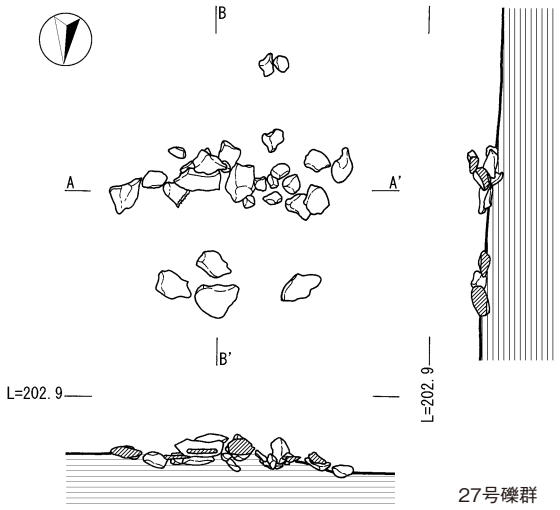
第59図　C地区Ⅶb層遺構実測図（３）

第60図　C地区Ⅶb層遺構配置図（２）

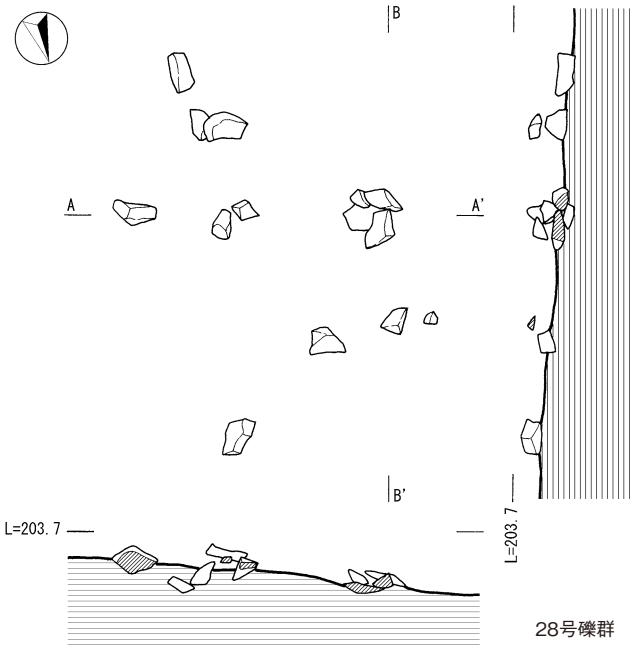


第61図　C地区Ⅷb層遺構配置図（3）

26号礫群

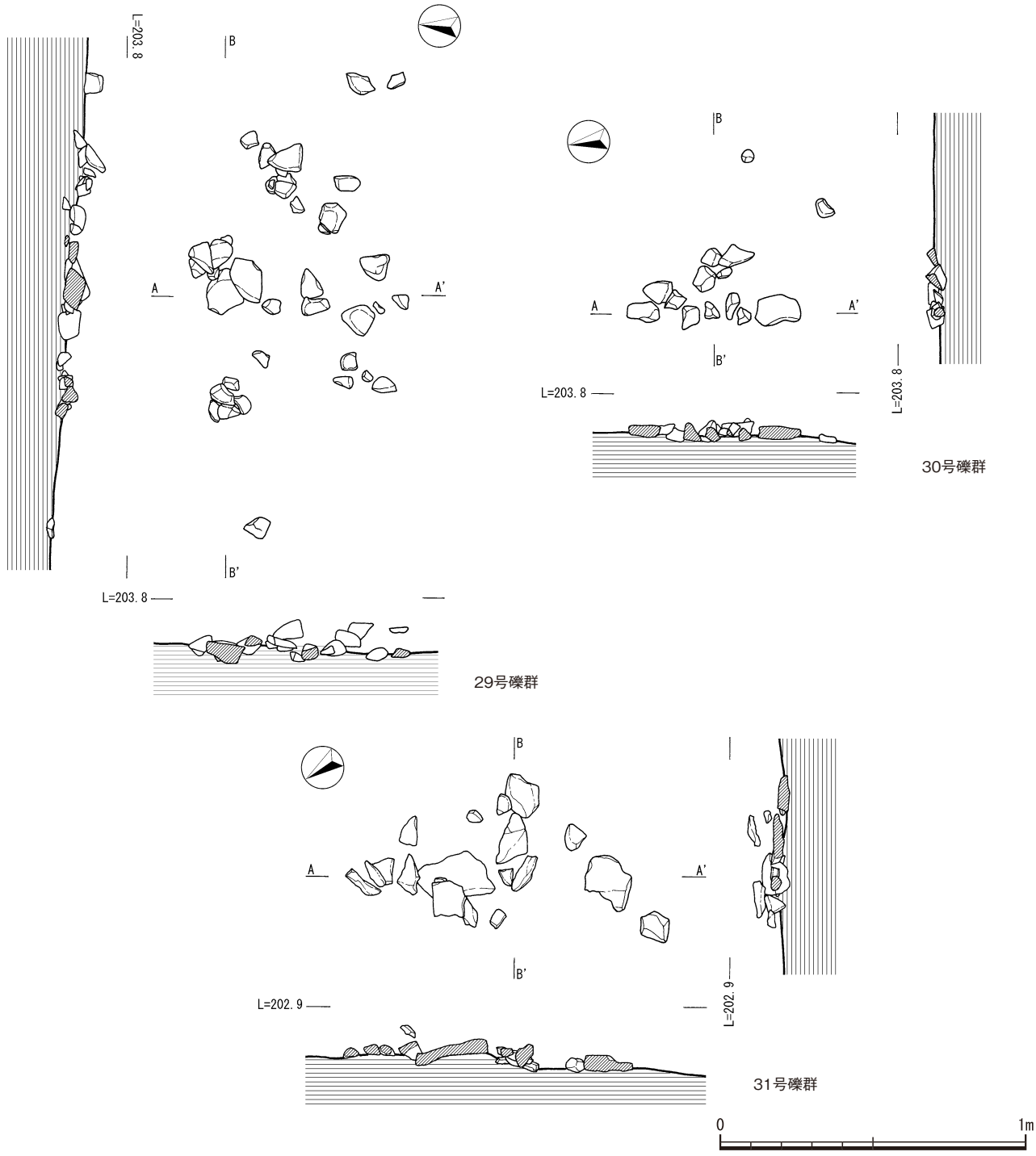


27号礫群



28号礫群

第62図　C地区Ⅶb層遺構実測図（４）



第63図　C地区Ⅶb層遺構実測図（5）

（7）C地区Ⅶb層相当（第56図～第63図）

礫群13基を検出した。大型の礫を含む径1m前後の遺構が多く，まれに広い範囲に礫が散在するものがある。構成礫も20個～30個程度のやや小規模なものが多い。強固な凝集部を持たず，明確な掘り込みも確認されないのが共通した特徴といえる。なお，Ⅶb層相当の礫群については，礫集中部下面の位置がⅧa層上面（Ⅶb層下面）付近にあたるものと，やや上位のⅦb層中位にあたるものがみられる。検出段階の掘削レベルに影響を受けた可能性も否定はできないが，礫群の構造的特徴やライフサイクル等を考慮した検証が必要である。

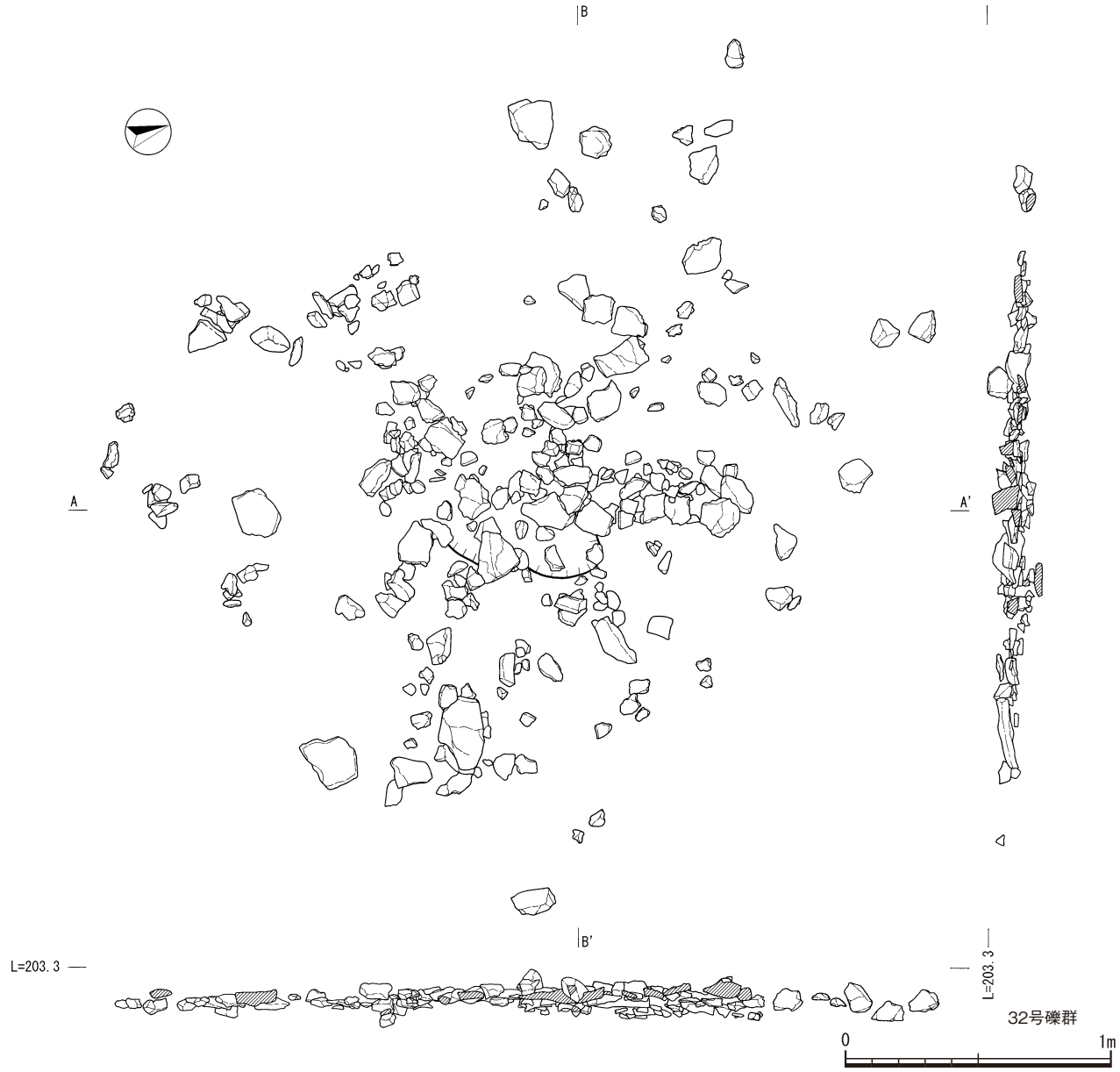
19号礫群

D－18区で検出した。径290cm×215cmの範囲に礫27個を確認した。ほとんどの礫が被熱し破砕しているが，まとまりはない。

20号礫群

D－17区で検出した。径83cm×41cmの範囲に礫28個を確認した。ほとんどの礫が被熱し破砕している。

第64図　C地区Ⅶa層下部遺構配置図（1）



第65図　C地区Ⅶa層下部遺構実測図（1）

21号礫群

C－18区で検出した。径63cm×34cmの範囲に礫11個を確認した。ほとんどの礫が被熱し破砕している。

22号礫群

C－17・18区で検出した。径224cm×122cmの範囲に礫28個を確認した。

23号礫群

C－17区で検出した。径195cm×158cmの範囲に礫79個を確認した。すべて古期安山岩である。また，ほとんどの礫が被熱している。

24号礫群

C－17区で検出した。径124cm×64cmの範囲に礫12個を確認した。すべて古期安山岩である。また，すべての礫が被熱している。

25号礫群

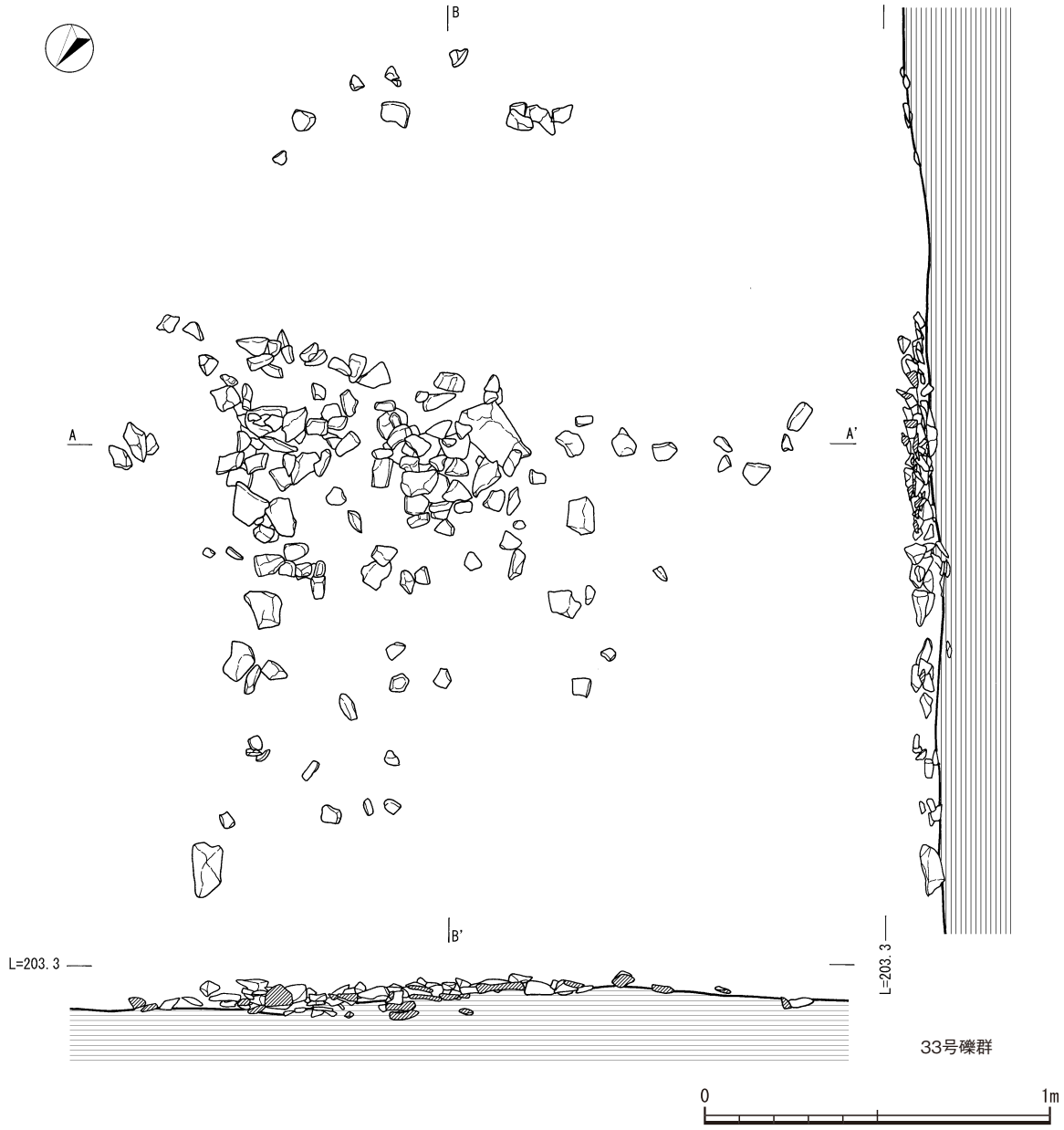
D－16区で検出した。径106cm×77cmの範囲に礫11個を確認した。ほとんどが古期安山岩であるが，川原石らしき円礫も含む。すべての礫が被熱している。

26号礫群

B－18区で検出した。径175cm×127cmの範囲に礫18個を確認した。扁平な古期安山岩を用いて礫のまとまりが構成されている。すべての礫が被熱し，破砕している。

27号礫群

B－18区で検出した。径107cm×67cmの範囲に礫27個を



第66図　C地区Ⅶa層下部遺構実測図（2）

確認した。石器と思われる頁岩１点をのぞき他はすべて扁平な古期安山岩を用いている。すべての礫が被熱し，破砕している。

28号礫群

Ｂ－17区で検出した。径105cm×86cmの範囲に礫14個を確認した。砂岩１点をのぞき他はすべて古期安山岩を用いている。すべての礫が被熱している。

29号礫群

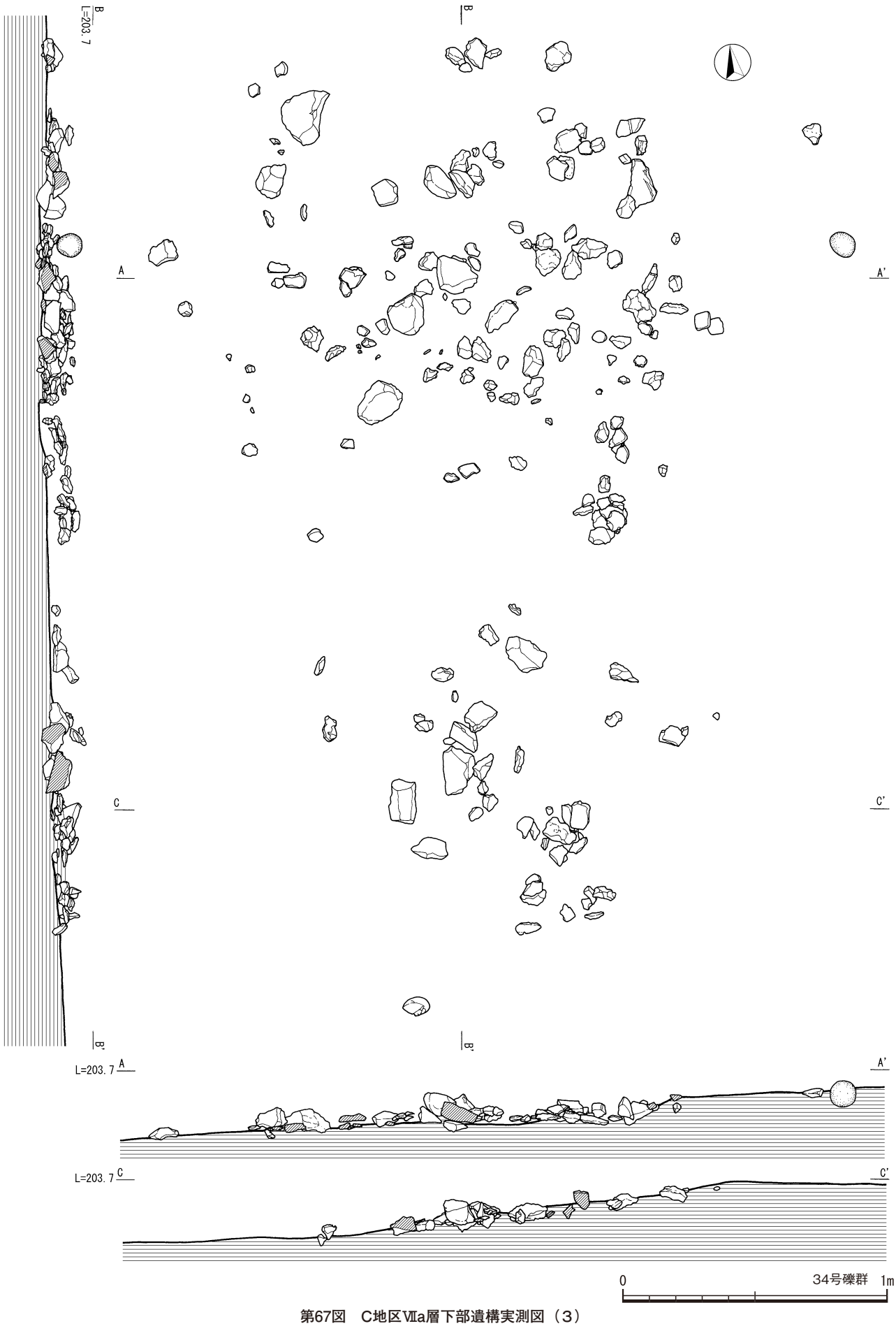
Ｂ－17区で検出した。径152cm×72cmの範囲に礫37個を確認した。すべて古期安山岩である。礫は若干丸みを帯びている。部分的に礫の集中がみられ，すべての礫が被熱している。

30号礫群

Ｂ－17区で検出した。径68cm×59cmの範囲に礫14個を確認した。すべて古期安山岩で構成されている。程度に強弱はあるがすべての礫が被熱している。

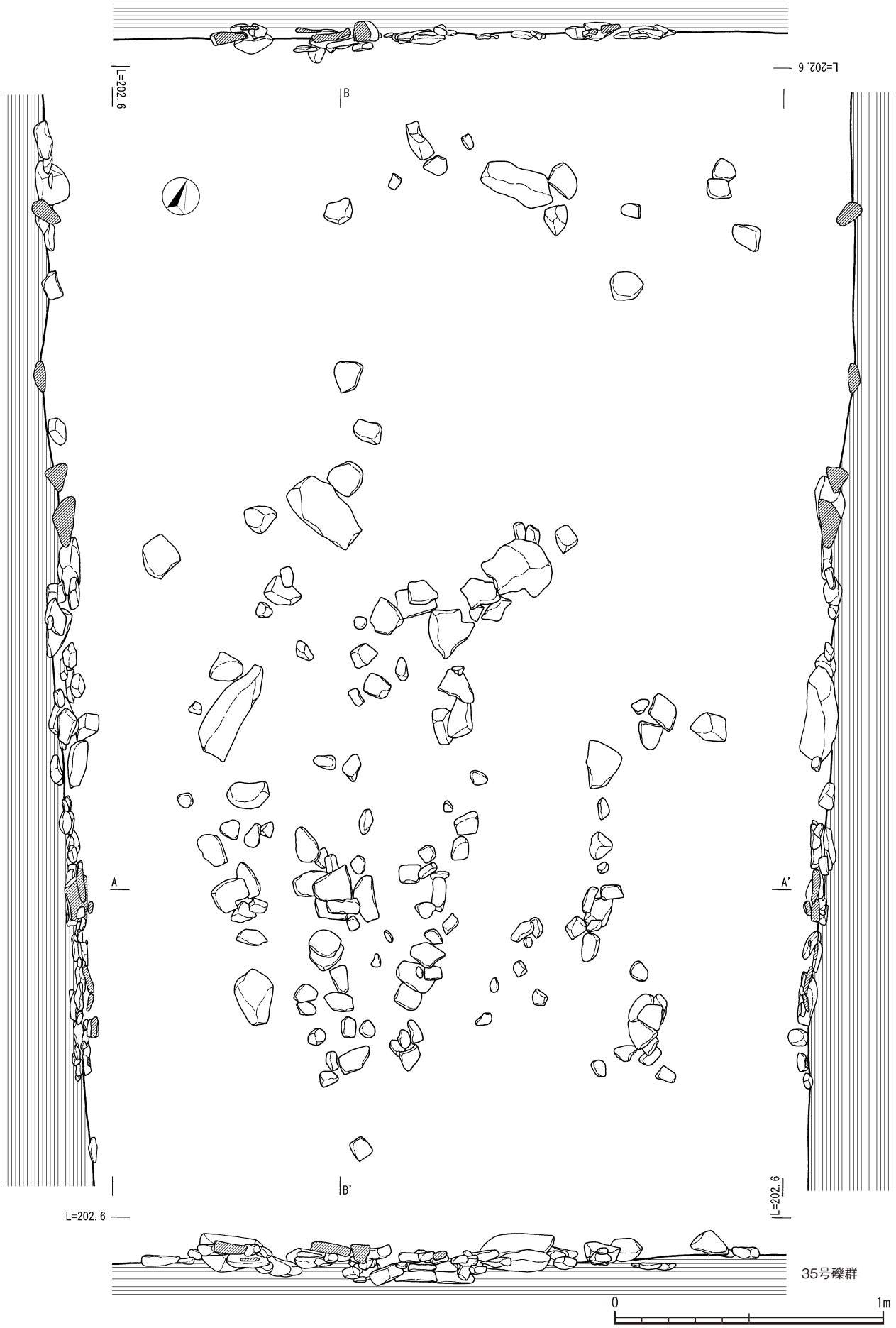
31号礫群

Ｃ－16区で検出した。径105cm×54cmの範囲に礫18個を確認した。すべて古期安山岩で構成されている。すべての礫が被熱している。礫はほぼ同一面上にみられ，掘り込みや炭化物等は確認できなかった。

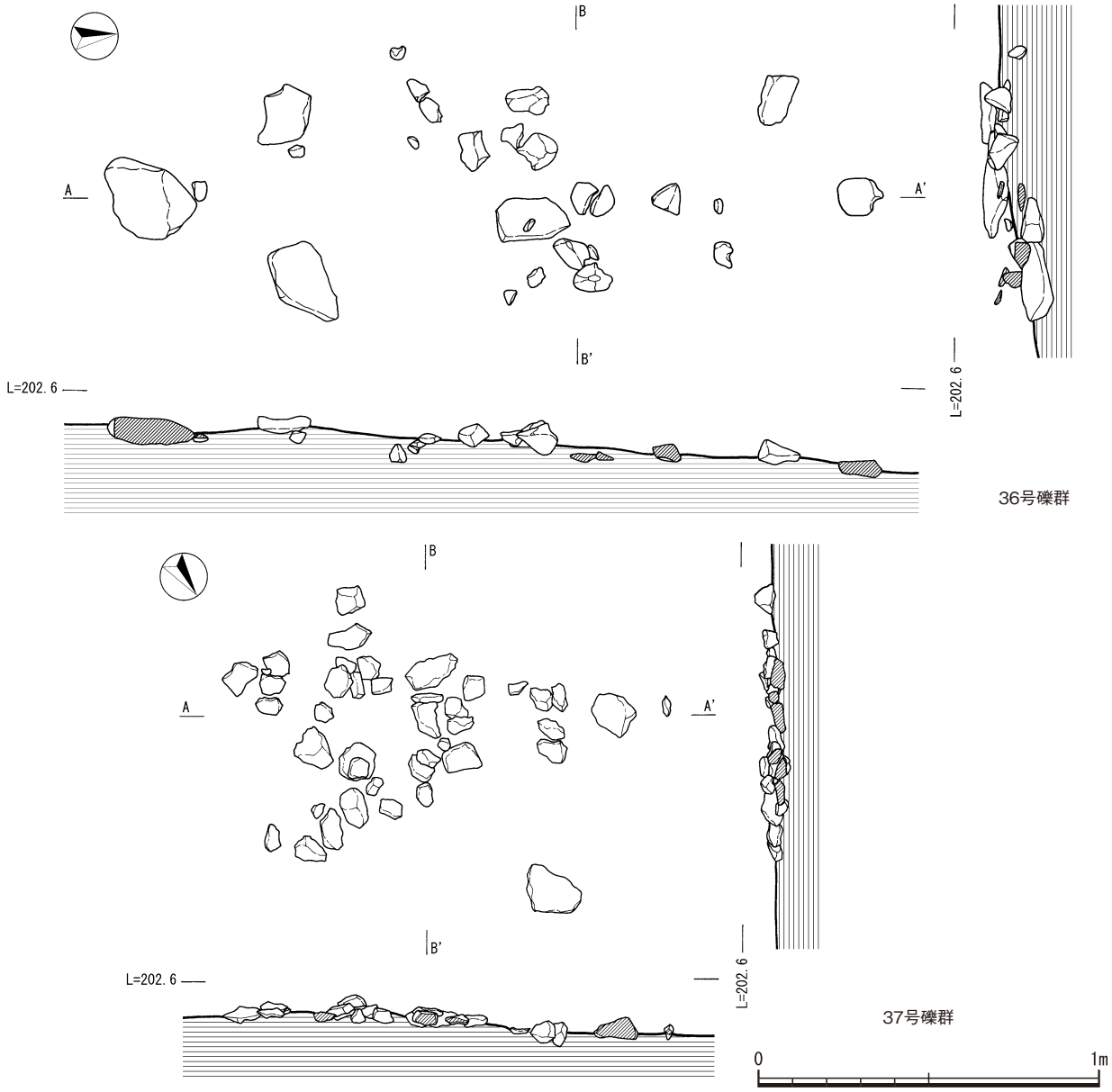


第67図　C地区Ⅶa層下部遺構実測図（3）

第68図　C地区Ⅶa層下部遺構配置図（2）



第69図　C地区Ⅶa層下部遺構実測図（４）



第70図　C地区Ⅶa層下部遺構実測図（５）

（８）C地区Ⅶa層下部相当（第64図～第73図）

礫群９基を検出した。大型の礫を含む多数の礫で構成され，径も2m～3mと大型のものが多いのが特徴である。

断面ラインから浅い皿状の掘り込みが想定できるものもある。

32号礫群

Ｃ－17区で検出した。径328cm×296cmの範囲に礫254個を確認した。ほとんどが古期安山岩で構成されている。程度に強弱はあるがすべての礫が被熱している。掘り込み面が平面観察で３分の１程度認められたが，残りは検出できなかった。

33号礫群

Ｃ－17区で検出した。径245cm×263cmの範囲に礫161個を確認した。ほとんど古期安山岩で構成されている。また，ほとんどの礫が被熱している。礫の集中部が認められ，周りに散らばった様子が窺える。

34号礫群

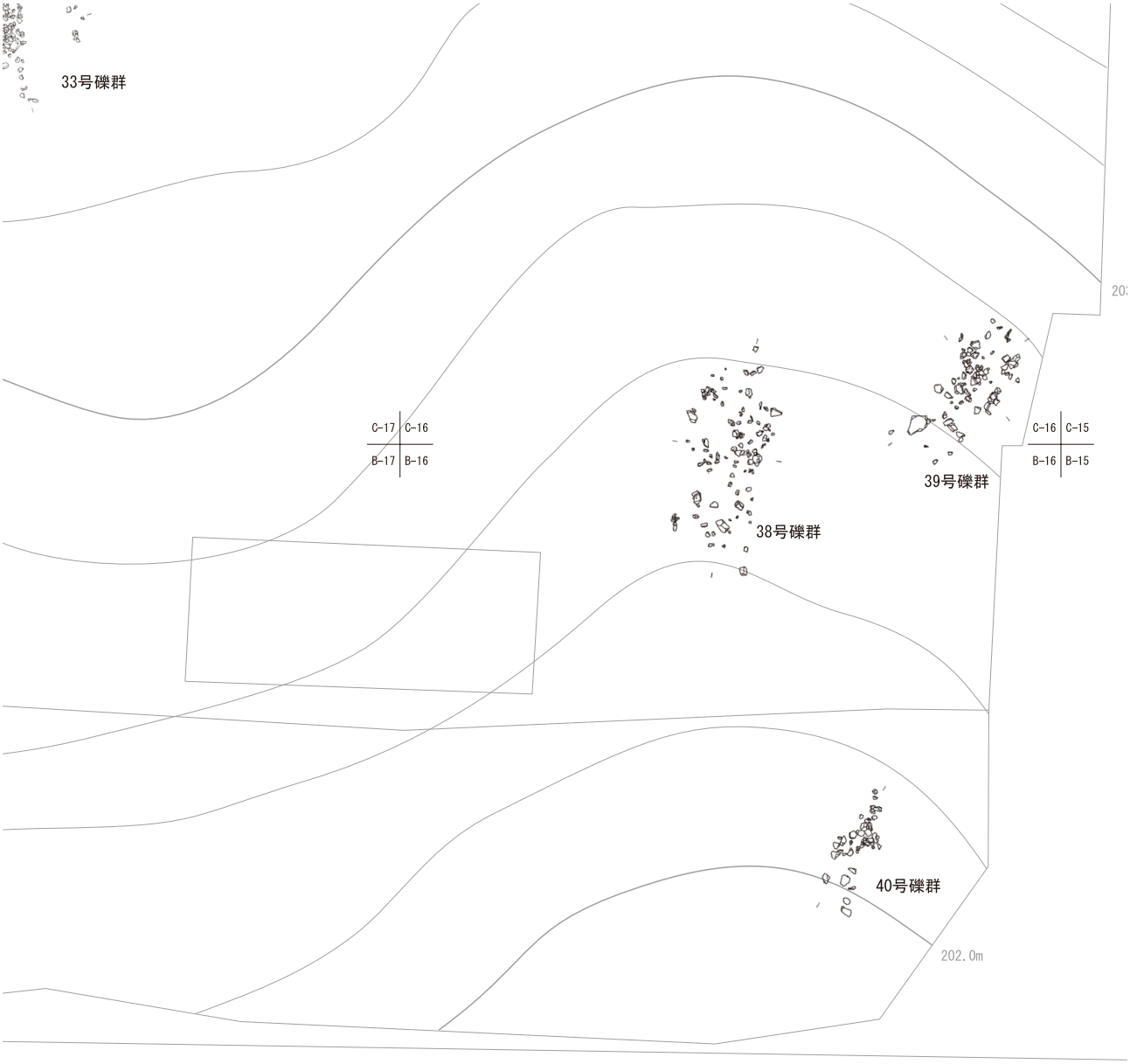
Ｄ－16区で検出した。径338cm×265cmの範囲に礫188個を確認した。ほとんど古期安山岩で構成されている。敲石と思われる礫も混ざる。また，約８割の礫が被熱している。

35号礫群

Ｃ－18,19区で検出した。径386cm×228cmの範囲に礫139個を確認した。ほとんど古期安山岩で構成されている。平面観察によると礫がほぼ方形に配されている。

36号礫群

Ｃ－18区で検出した。径226cm×80cmの範囲に礫27個を確認した。ほとんど古期安山岩で，20cm～30cmの扁平な礫



第71図　C地区Ⅶa層下部遺構配置図（3）

と８cm～10cmの小礫で構成されている。約９割の礫が被熱している。

37号礫群

Ｂ－18区で検出した。径131cm×96cmの範囲に礫42個を確認した。すべて古期安山岩で構成されている。また，すべての礫が被熱している。

38号礫群

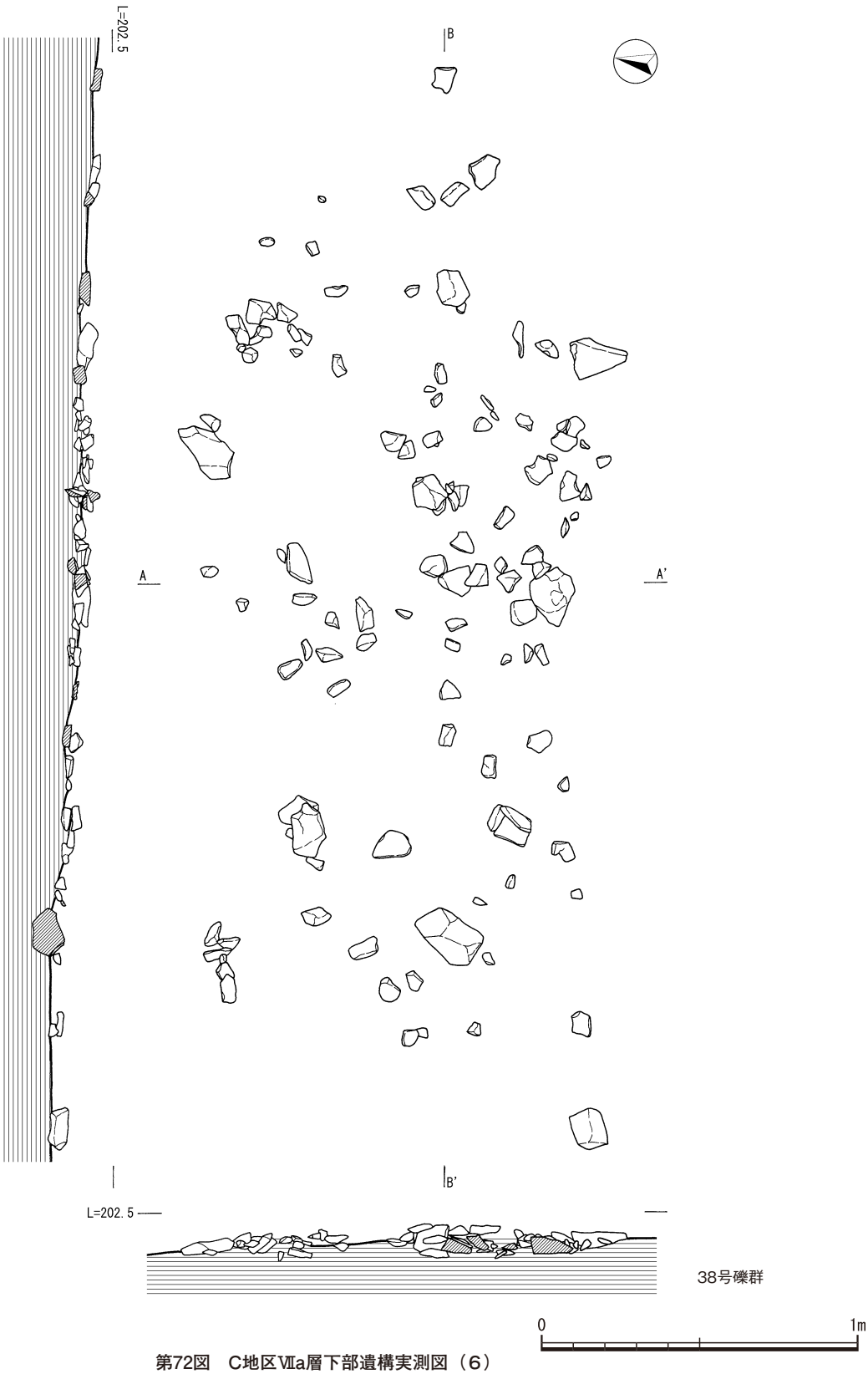
Ｂ,Ｃ－16区で検出した。径340cm×141cmの範囲に礫117個を確認した。すべて古期安山岩で構成されている。また，すべての礫が被熱している。礫の集中がみられず，散石状態である。

39号礫群

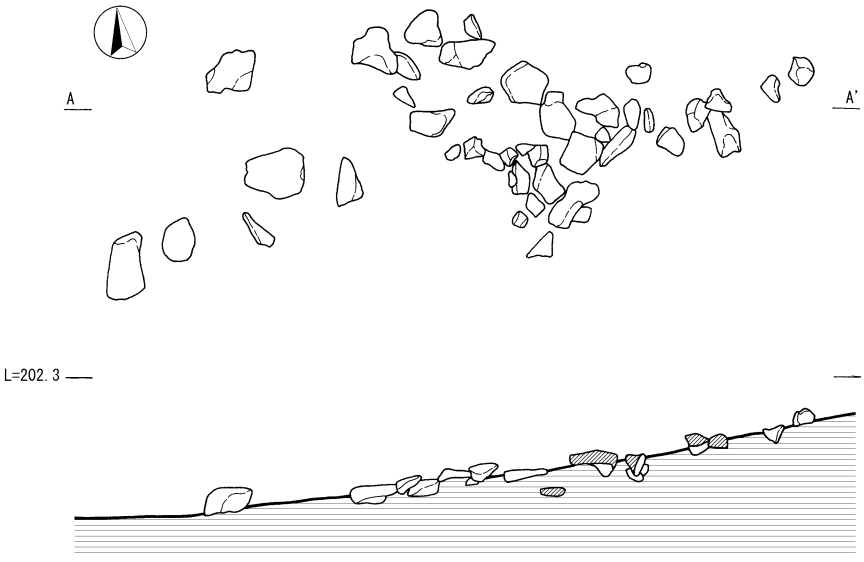
Ｃ－16区で検出した。径241cm×135cmの範囲に礫84個を確認した。すべて古期安山岩で構成されている。ほとんどの礫が被熱している。扁平な板状の礫が84個中50個を占める。傾斜地にあるため礫は若干原位置から移動している可能性がある。

40号礫群

Ｂ－16区で検出した。径187cm×76cmの範囲に礫40個を確認した。すべて古期安山岩で構成されている。またすべての礫が被熱している。

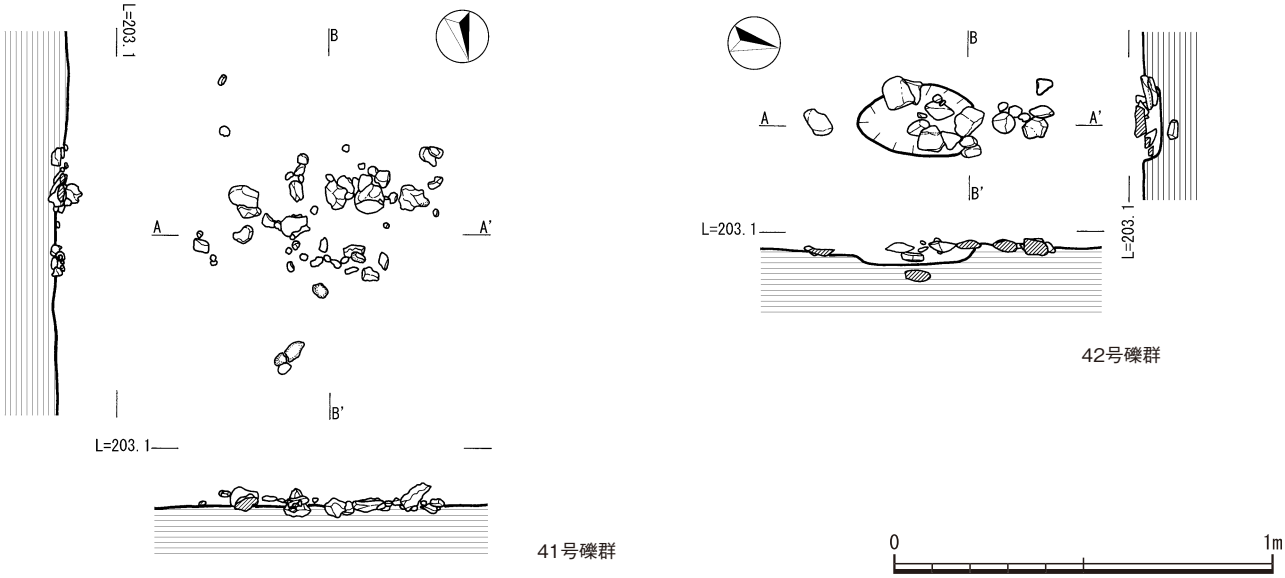


第72図　C地区Ⅶa層下部遺構実測図（6）

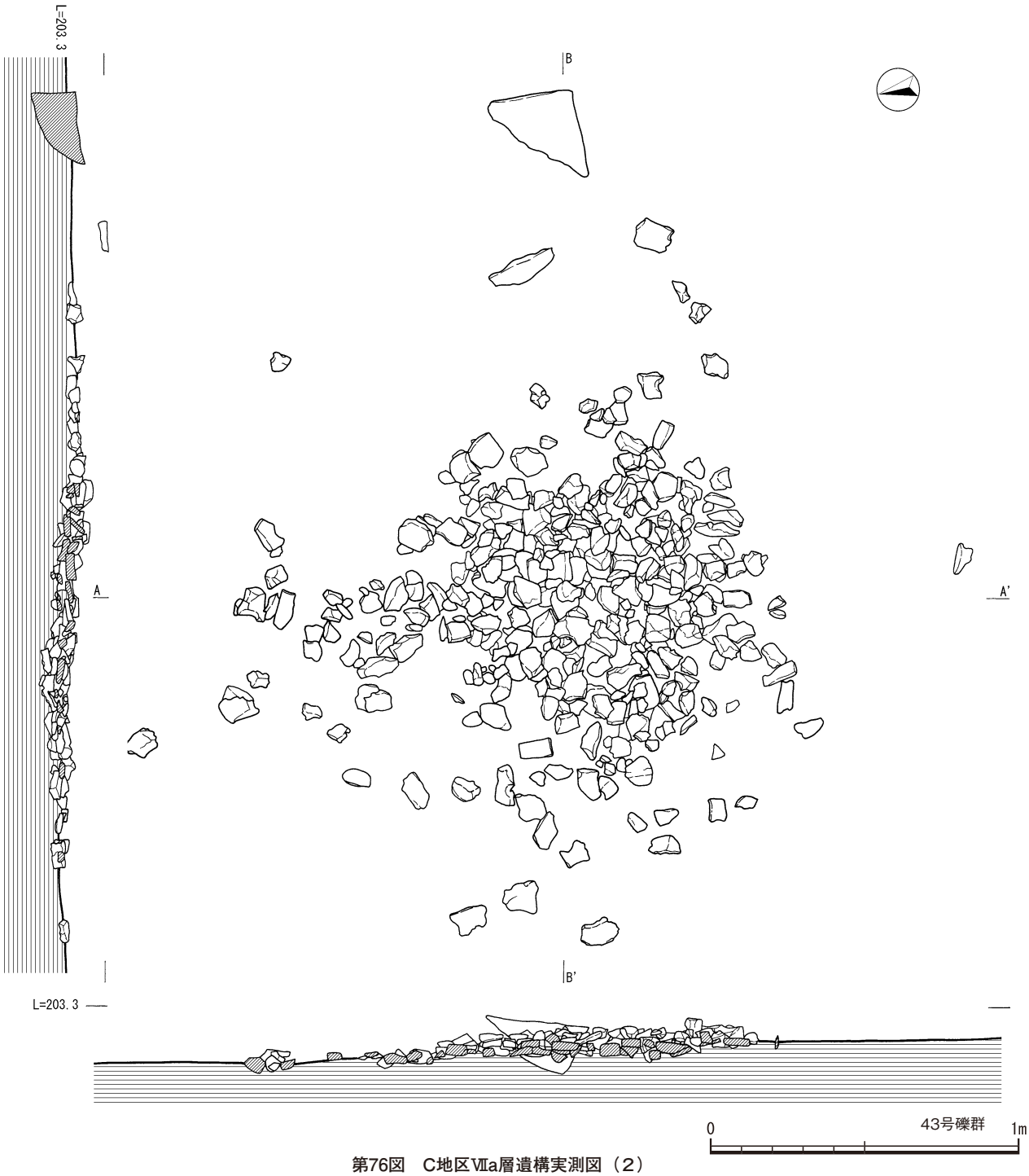


第73図　C地区Ⅶa層下部遺構実測図（7）

第74図　C地区Ⅶa層遺構配置図（１）



第75図　C地区Ⅶa層遺構実測図（１）



第76図　C地区Ⅶa層遺構実測図（2）

（9）C地区Ⅶa層相当（第74図～第83図）

礫群７基，敲石集積遺構５基が検出された。礫群は多様な形態を示す。敲石集積遺構も数個の円礫が隣接して発見されるパターンと，やや広い範囲に散在するパターンが見受けられる。

41号礫群

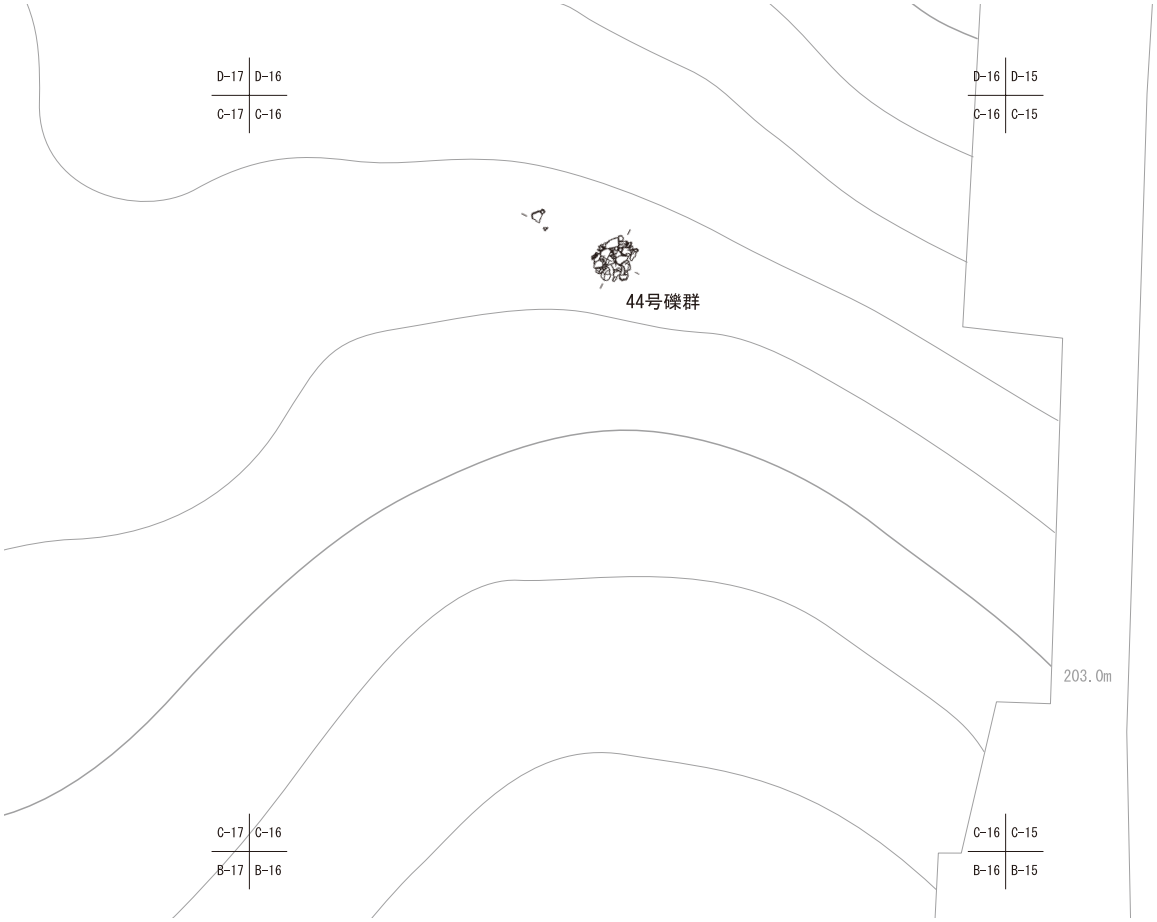
D－18区で検出した。径78cm×66cmの範囲に礫58個を確認した。約60％の礫が被熱し，破砕している礫が多い。。掘り込みは確認できなかった。

42号礫群

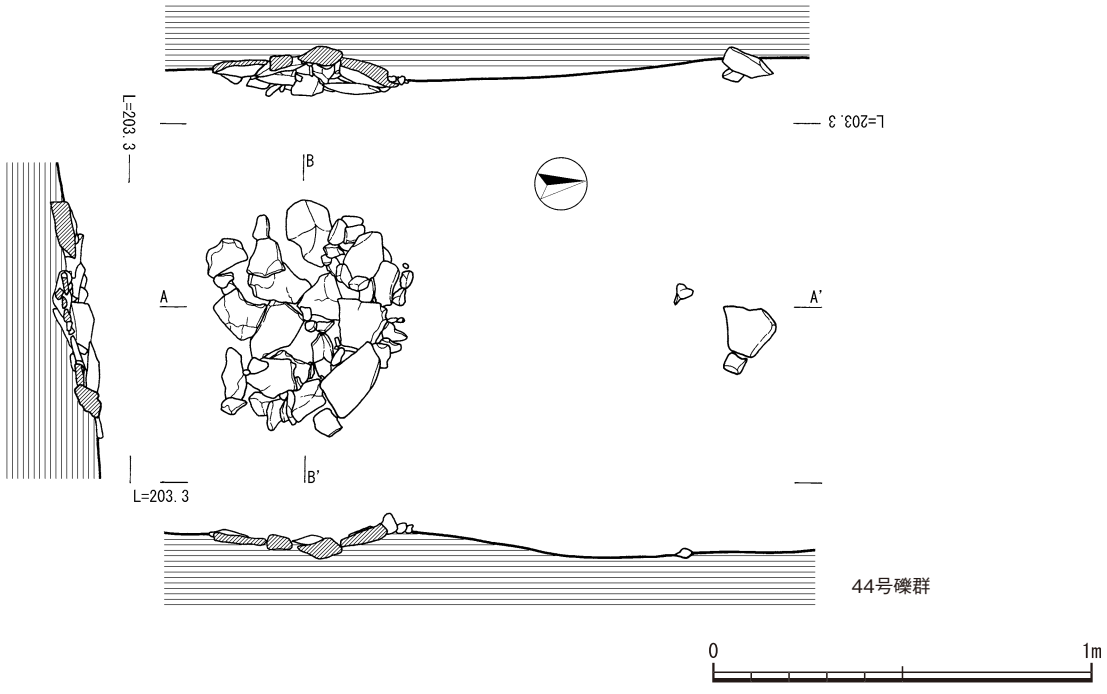
D－18区で検出した。径65cm×21cmの範囲に礫20個を確認した。すべて古期安山岩で，ほとんどの礫が被熱している。破砕している礫が多い。径30cm×20cm，深さ約５cmの掘り込みを確認した。

43号礫群

D－17区で検出した。径277cm×266cmの範囲に礫356個を確認した。すべて古期安山岩で，半数以上の礫が被熱している。部分的に被熱している礫もあった。堀り込みや炭化物等は確認できなかった。

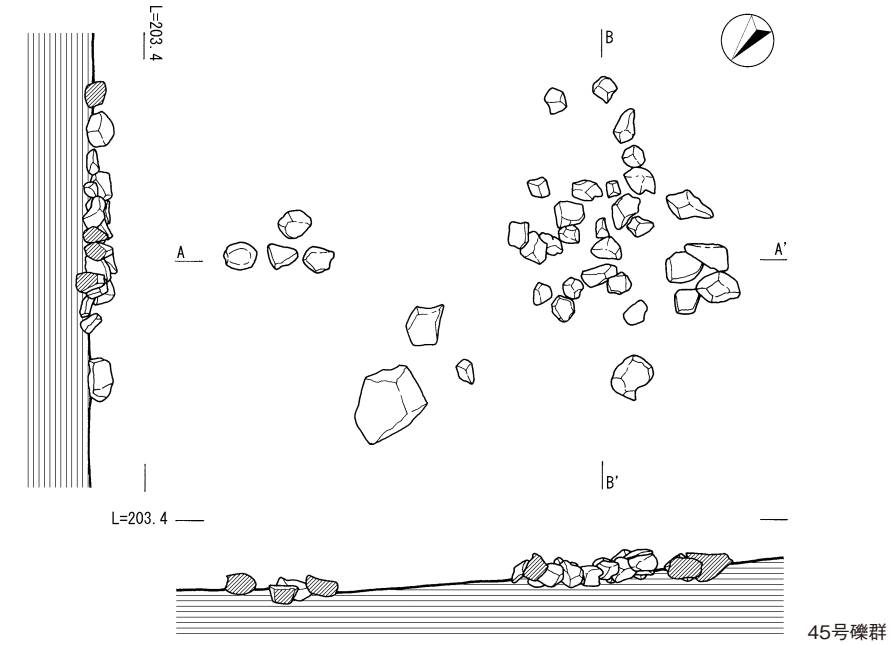


第77図　C地区Ⅶa層遺構配置図（２）

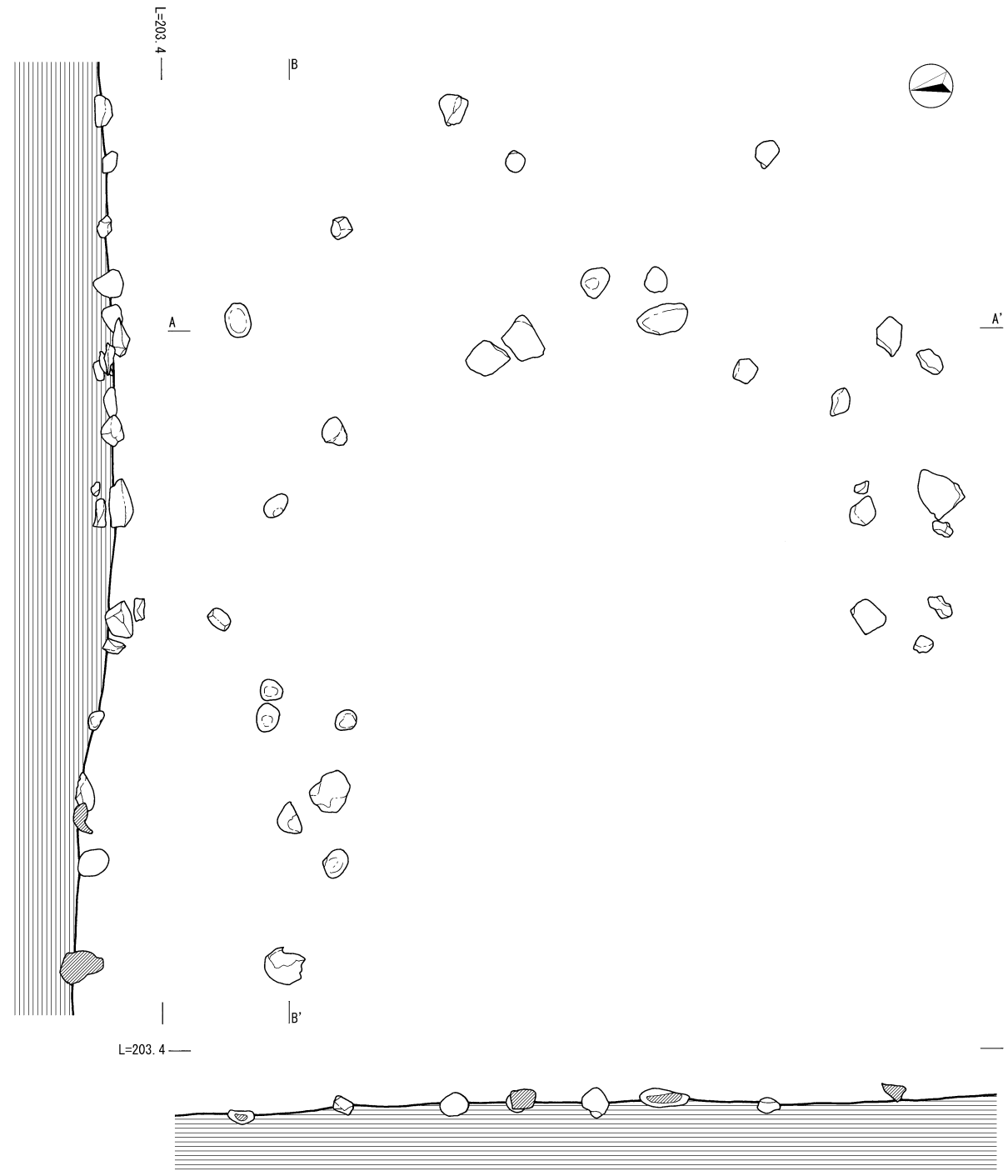


第78図　C地区Ⅶa層遺構実測図（３）

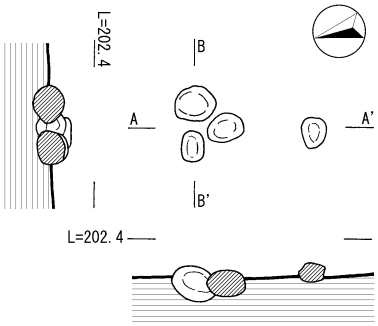
第79図　C地区Ⅶa層遺構配置図（３）



第80図　C地区Ⅶa層遺構実測図（4）



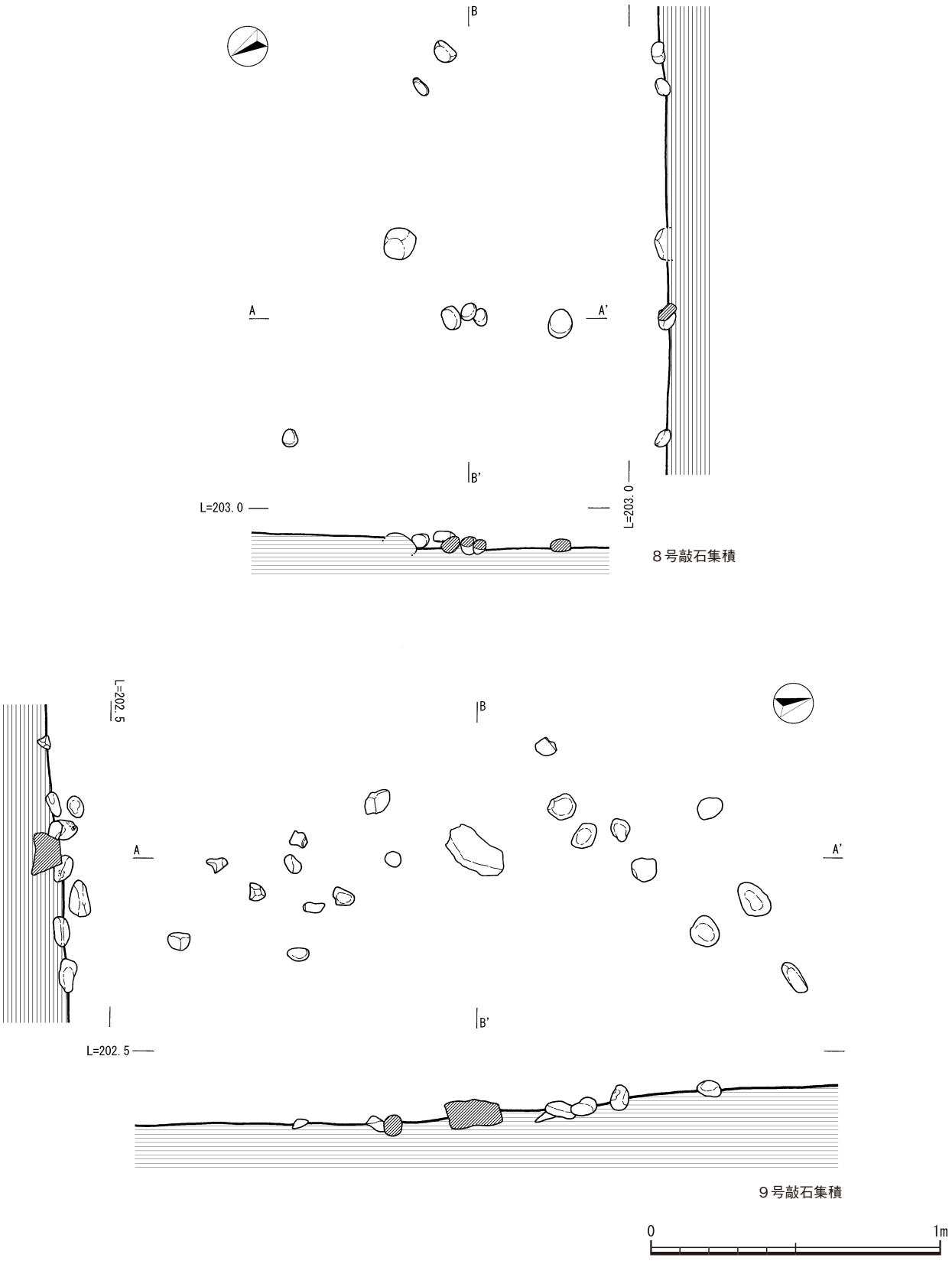
6号敲石集積



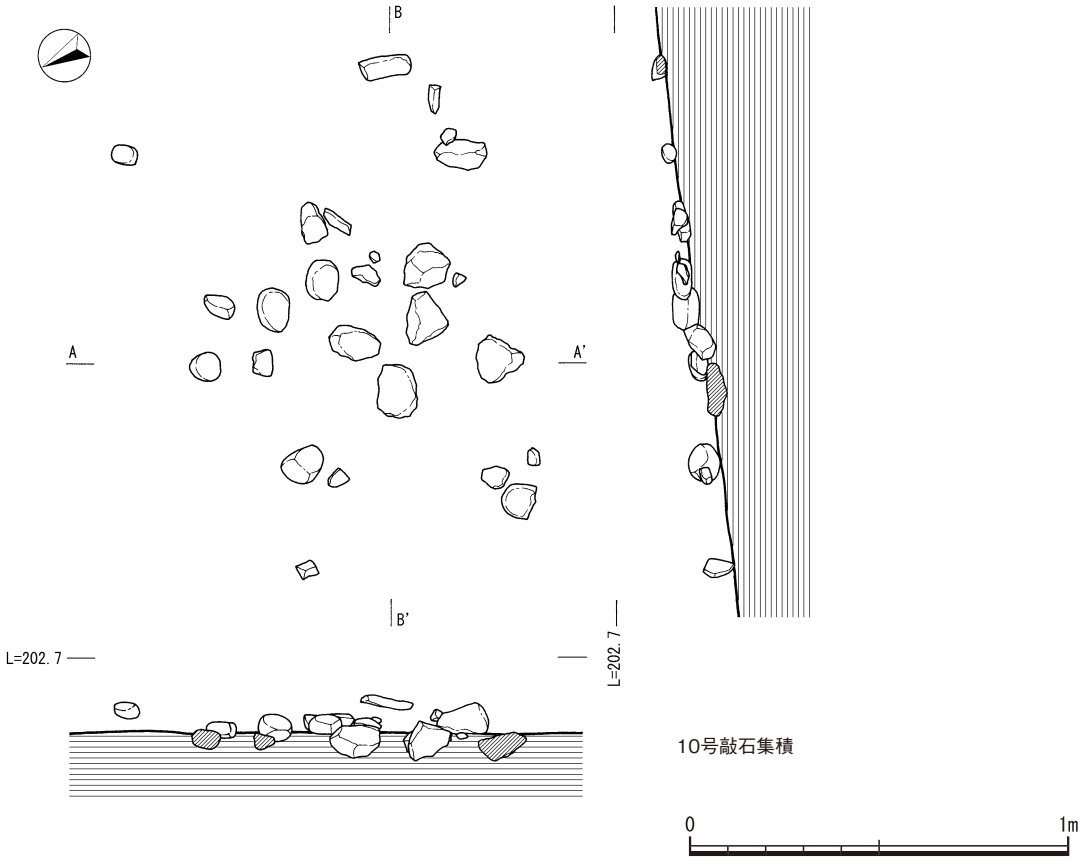
7号敲石集積

0 1m

第81図　C地区Ⅶa層遺構実測図（5）



第82図　C地区Ⅶa層遺構実測図（６）



第83図　C地区Ⅶa層遺構実測図（7）

44号礫群

C－16区で検出した。径62cm×54cmの範囲に礫53個を確認した。ほとんどが古期安山岩でまれに砂岩が混在する。地表面を浅く掘り込み，平たい礫を配した様子が窺える。ほとんどの礫が被熱し，破砕も進んでいる。

6号敲石集積

B－19区で検出した。径280cm×238cmの範囲に礫31個を確認した。角礫の古期安山岩と円礫の砂岩で構成される。円礫が敲石と思われる。また，礫が円形に並んでいるように見受けられる。

7号敲石集積

B－19区で検出した。径40cm×20cmの範囲に円礫4個を確認した。すべて砂岩である。

8号敲石集積

B－18区で検出した。径139cm×100cmの範囲に円礫7個を確認した。すべて砂岩である。そのうち3個は列をなしている。

9号敲石集積

B－18区で検出した。径219cm×87cmの範囲に礫20個を確認した。古期安山岩，頁岩と敲石と思われる砂岩で構成される。

10号敲石集積

B－17区で検出した。径91cm×68cmの範囲に礫26個を確認した。そのうち敲石と思われるものが6個ある。

45号礫群

B－19区で検出した。径136cm×97cmの範囲に36個の礫を確認した。古期安山岩が大半を占めるが敲石と思われる砂岩も混ざる。ほとんどが被熱し破砕している。

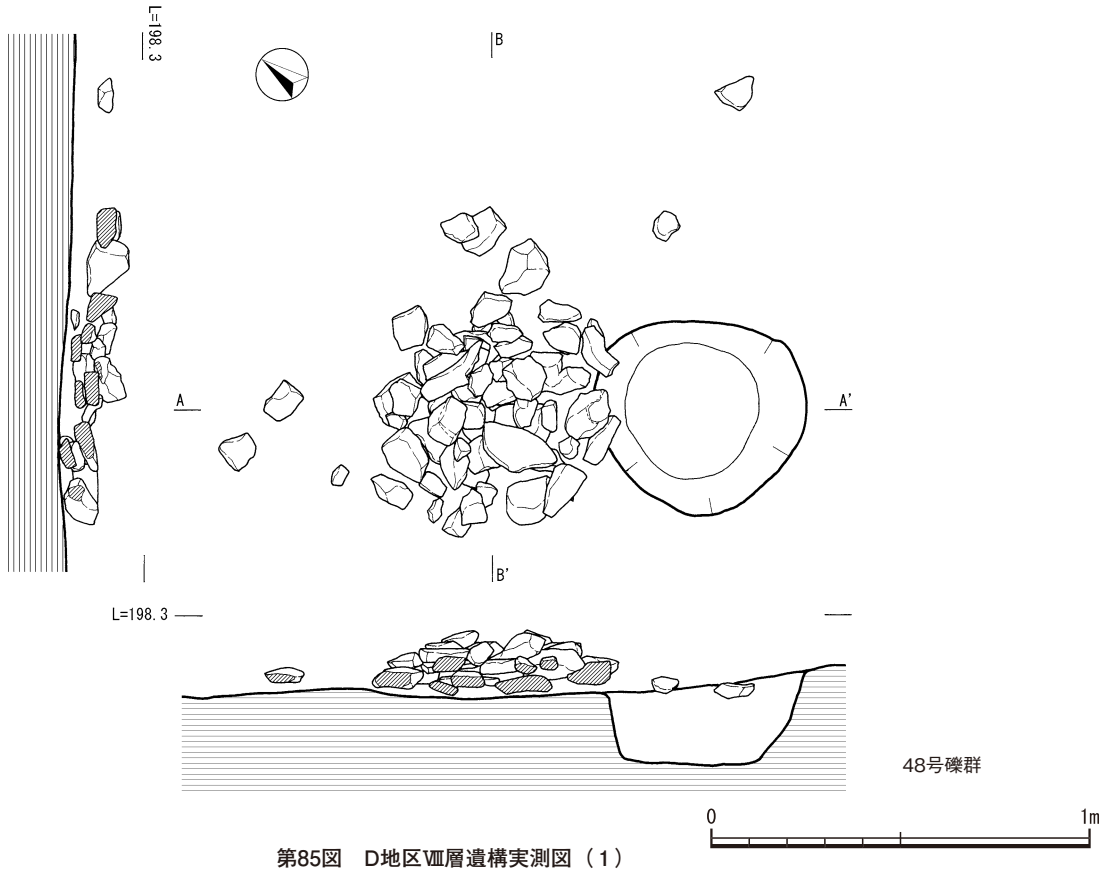
46号礫群

B－18区で検出した。径132cm×92cmの範囲に20個の礫を確認した。すべて古期安山岩で構成される。また，すべて被熱している。

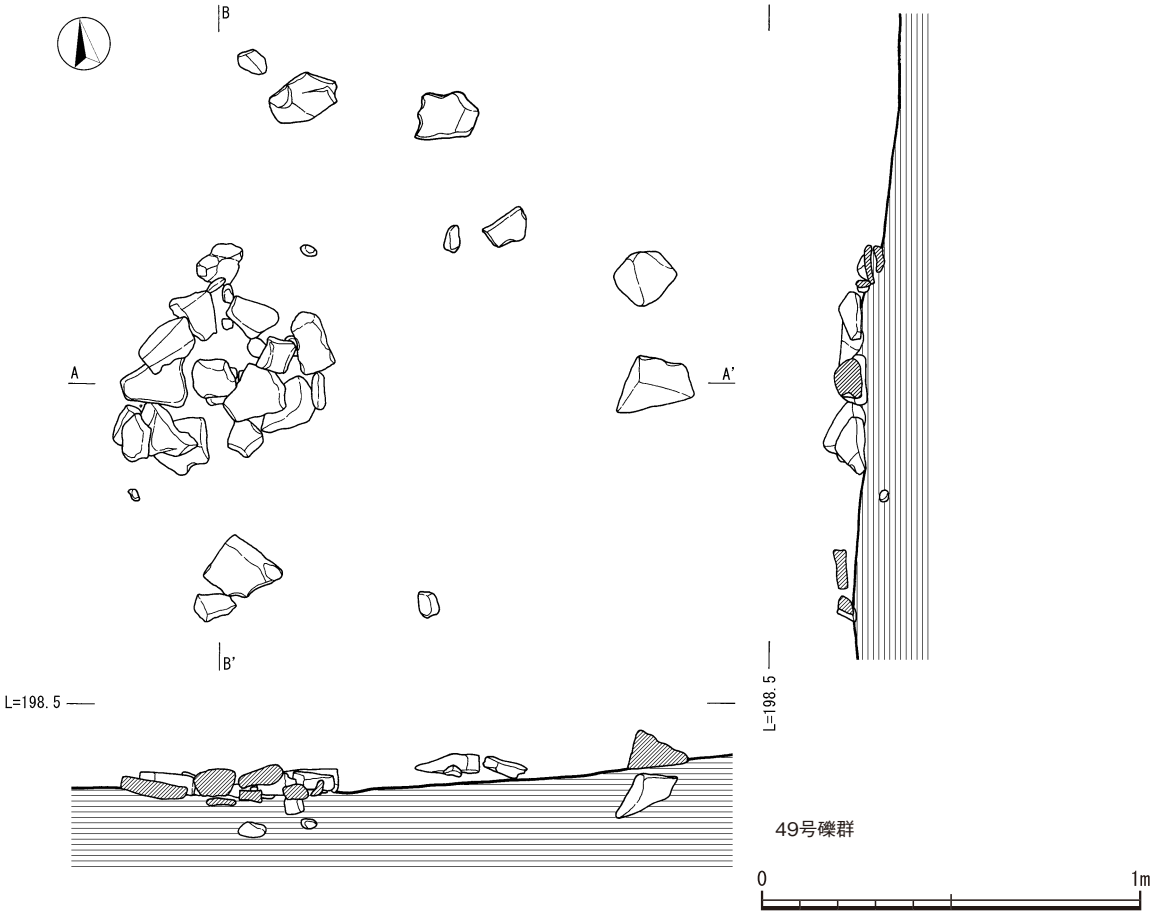
47号礫群

B－18区で検出した。径238cm×136cmの範囲に5個の礫を確認した。古期安山岩と頁岩で構成される。5個の礫とも被熱はあまり認められない。約1メートル南側に10号敲石集積があり何らかの関係が考えられる。

第84図　D地区Ⅶ層遺構配置図



第85図　D地区Ⅶ層遺構実測図（1）



第86図　D地区Ⅷ層遺構実測図（２）

（10）Ｄ地区Ⅷ層相当（第84図～第86図）

礫群２基を検出した。約2mの間隔をおいて相互に近接し，構成礫の特徴も類似する。特に48号礫群は，礫が積み上げられたような状態で検出され，傍らに礫が混入していない土坑がみとめられる。礫群使用の準備状態とも考えられ，礫群のライフサイクルを考える上で興味深い資料である。

48号礫群

Ｃ－23区で検出した。径140cm×120cmの範囲に64個の礫を確認した。南東側に隣接して径55cm×45cm，深さ約20cmの土坑がある。何らかの関連が考えられる。また，南東側約2mの位置に49号礫群がある。

49号礫群

Ｃ－22区で検出した。径153cm×150cmの範囲に29個の礫を確認した。径15～20cmの扁平な礫を多く用いている。また，礫のまとまりに隣接して黒曜石の剥片類が出土した。

（11）Ｄ地区Ⅶb層相当（第87図～第90図）

４基の礫群が検出された。このうち50号礫群から52号礫群はほぼ3mおきの等間隔で検出され，中心部の径も数十cmとよく似ている。53号礫群は少数の大型礫で構成され，被熱も観察できないなど，やや性格を異にしている。

50号礫群

Ｄ－21区で検出した。径121cm×32cmの範囲に礫10個を確認した。すべて古期安山岩で，すべての礫が被熱している。

51号礫群

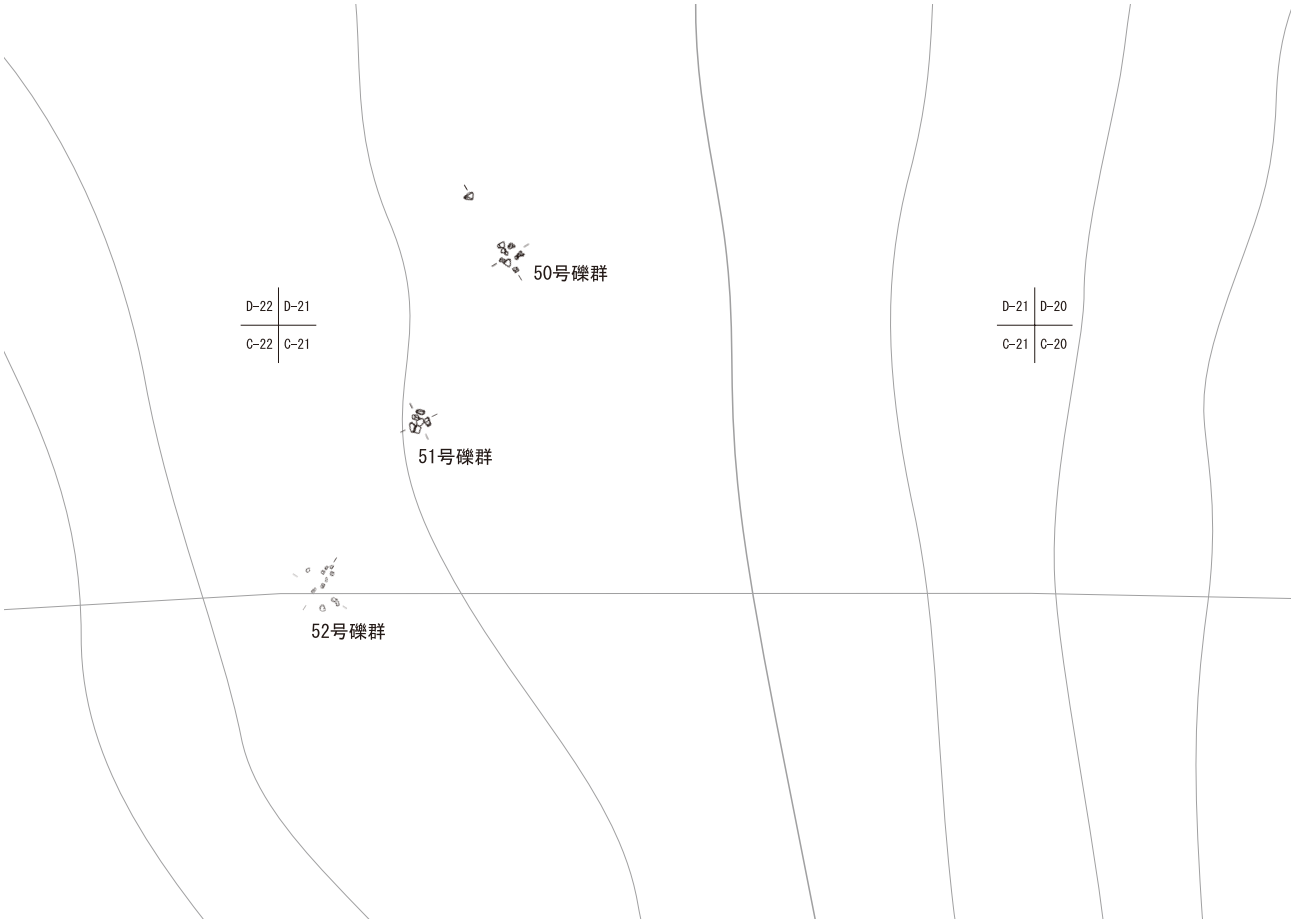
Ｃ－21区で検出した。径30cm×27cmの範囲に礫７個を確認した。すべて古期安山岩で，すべての礫が被熱している。

52号礫群

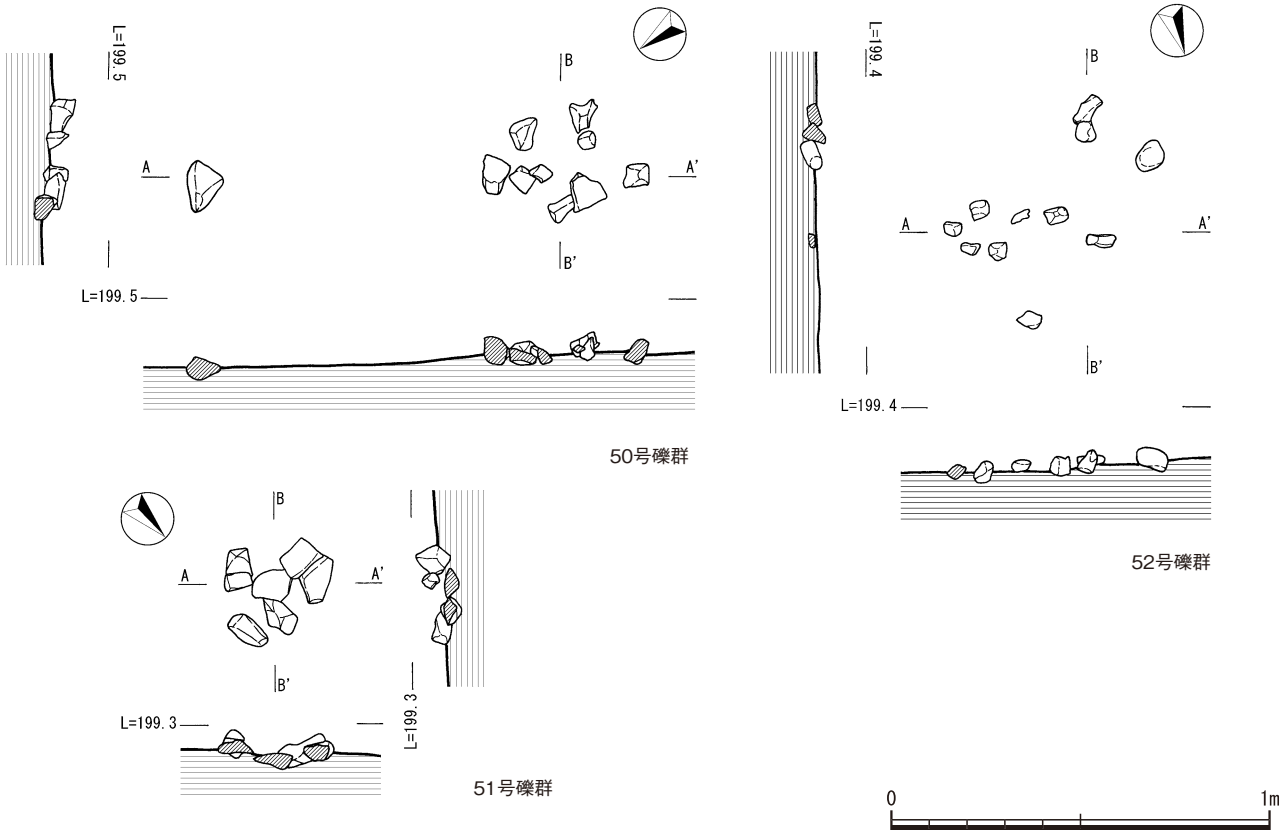
Ｃ－21区で検出した。径61cm×57cmの範囲に礫11個を確認した。１個の砂岩以外すべて古期安山岩で，すべて被熱している。掘り込み等は認められなかった。

53号礫群

Ｂ－22区で検出した。径192cm×64cmの範囲に礫６個を確認した。すべて古期安山岩である。被熱は認められない。

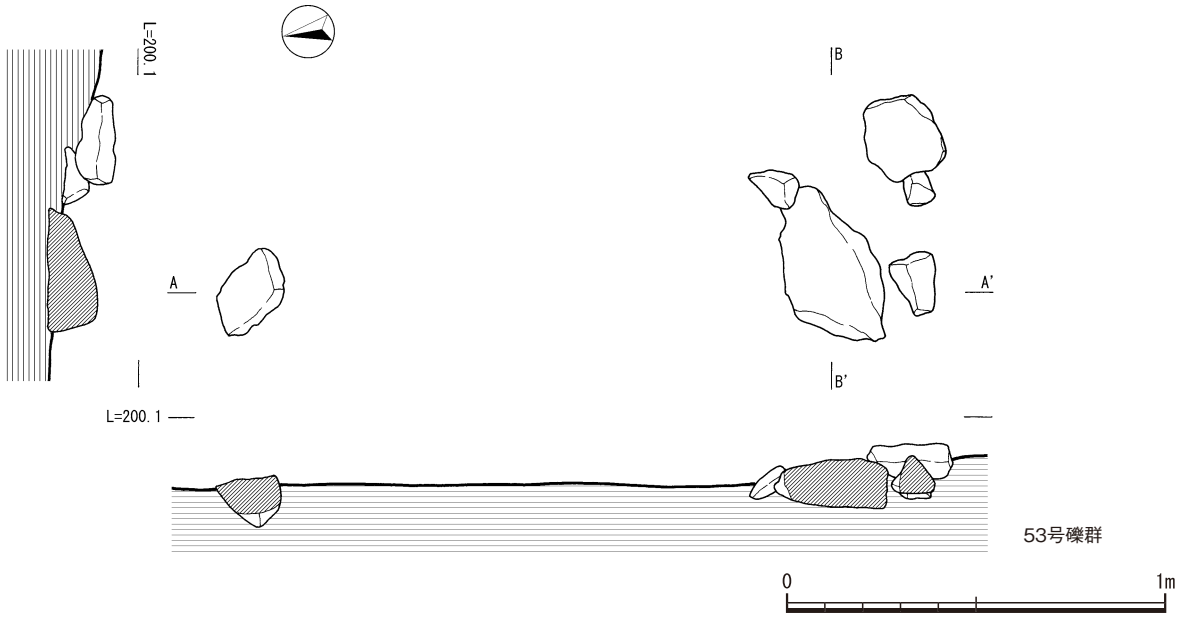


第87図　D地区Ⅶb層下部遺構配置図



第88図　D地区Ⅶb層下部遺構実測図

第89図　D地区Ⅶb層遺構配置図



第90図　D地区Ⅶb層遺構実測図

(12) D地区Ⅶa層下部相当（第91図～第93図）

礫群３基を検出した。構成礫の個数や凝集状態に差がみられるものの，大型の礫を使用するのが特徴である。礫群構造や構成礫の特徴から，機能的差異を想定できるものが含まれている。

54号礫群

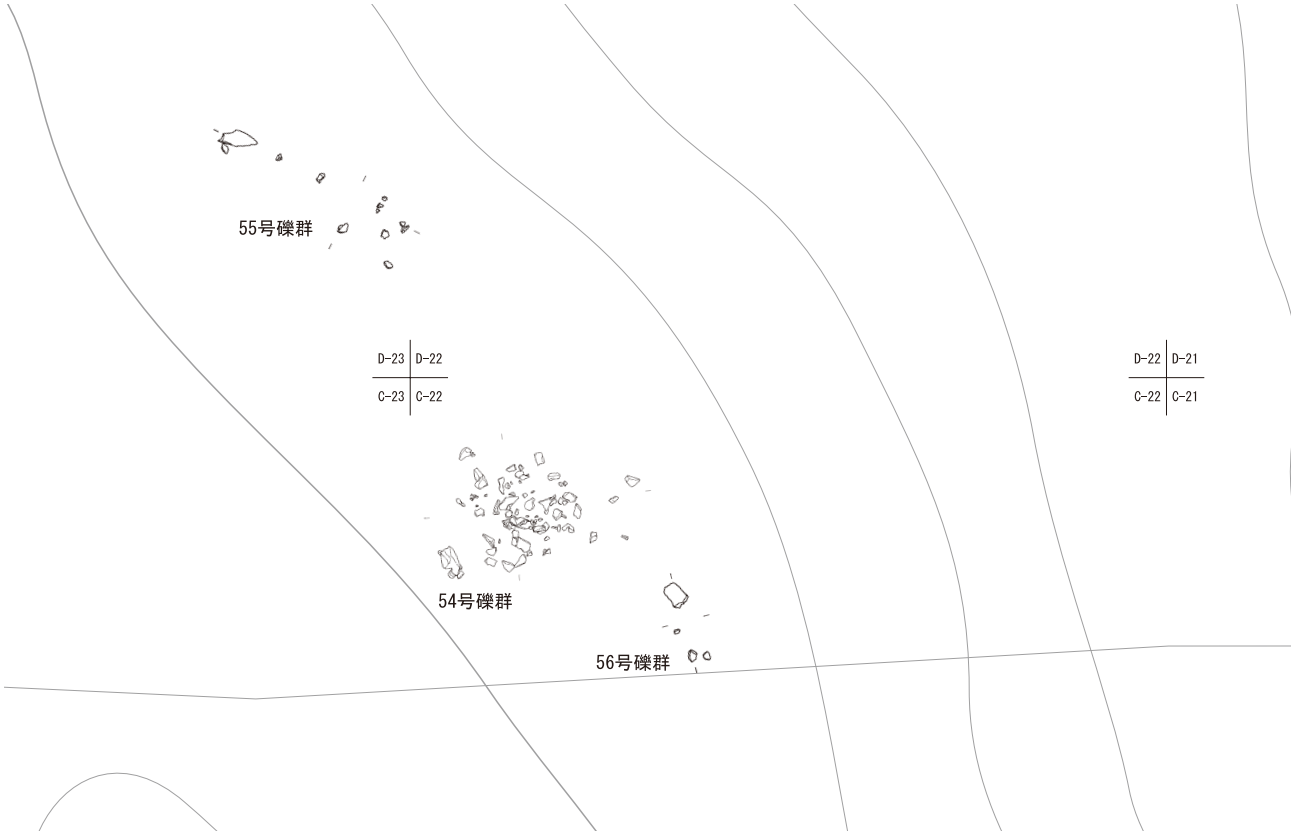
C－22区で検出した。径271cm×167cmの範囲に礫81個を確認した。すべて古期安山岩である。また，すべて被熱している。

55号礫群

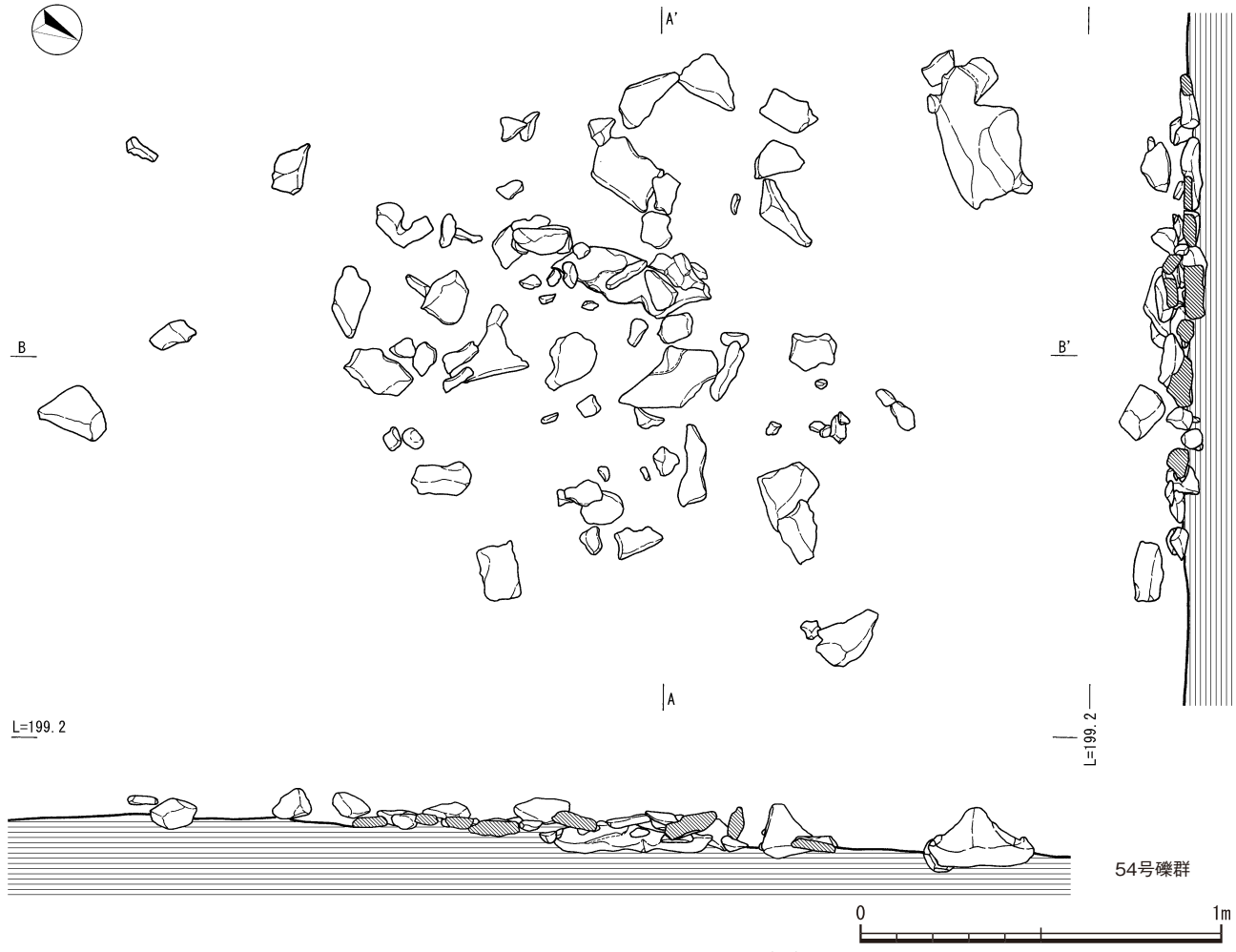
D－23区で検出した。径280cm×82cmの範囲に礫11個を確認した。すべて古期安山岩である。

56号礫群

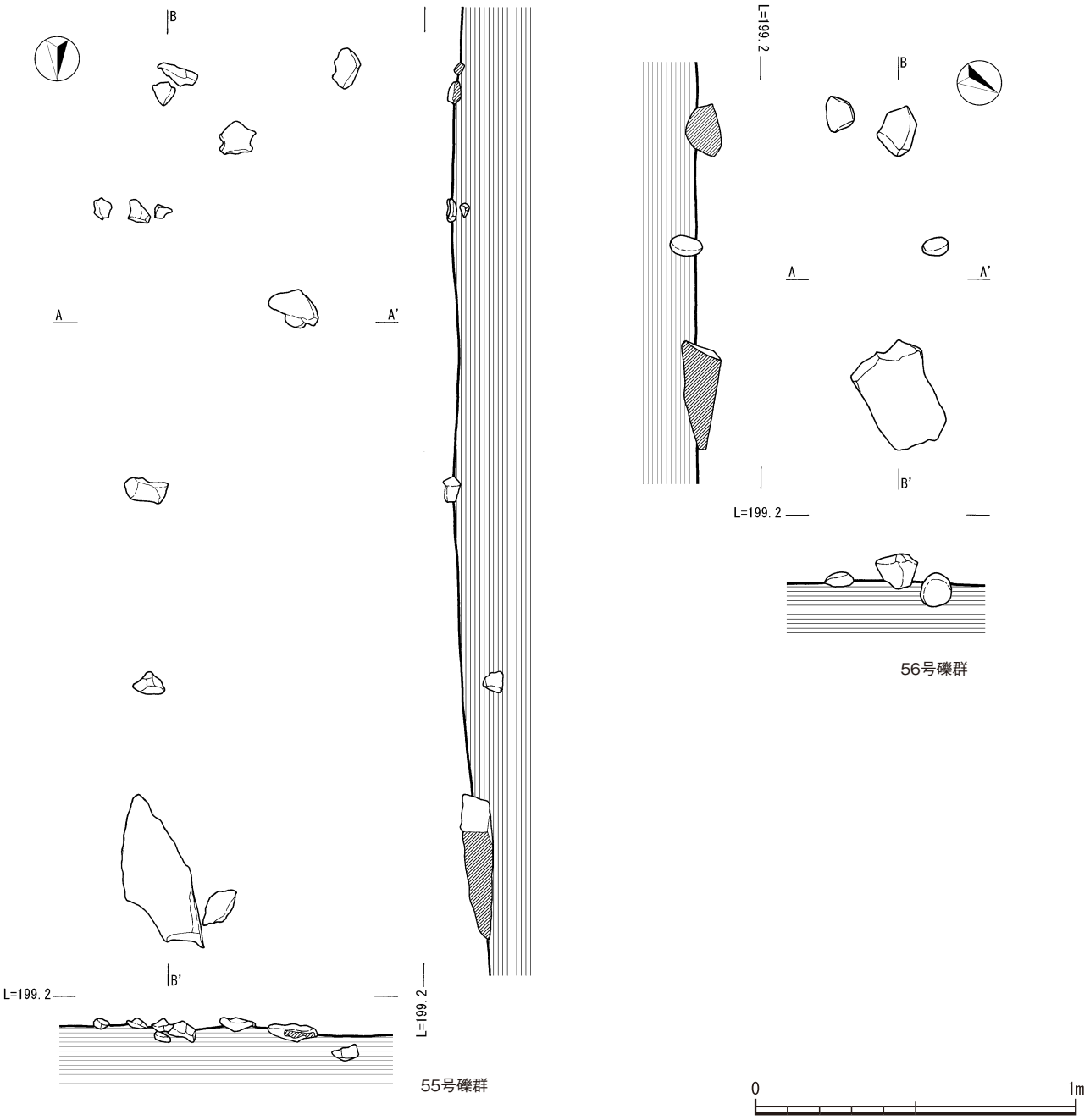
C－22区で検出した。径110cm×36cmの範囲に礫4個を確認した。台石と思われる扁平な礫と磨石と思われる円礫が含まれる。北側に54号礫群が隣接する。



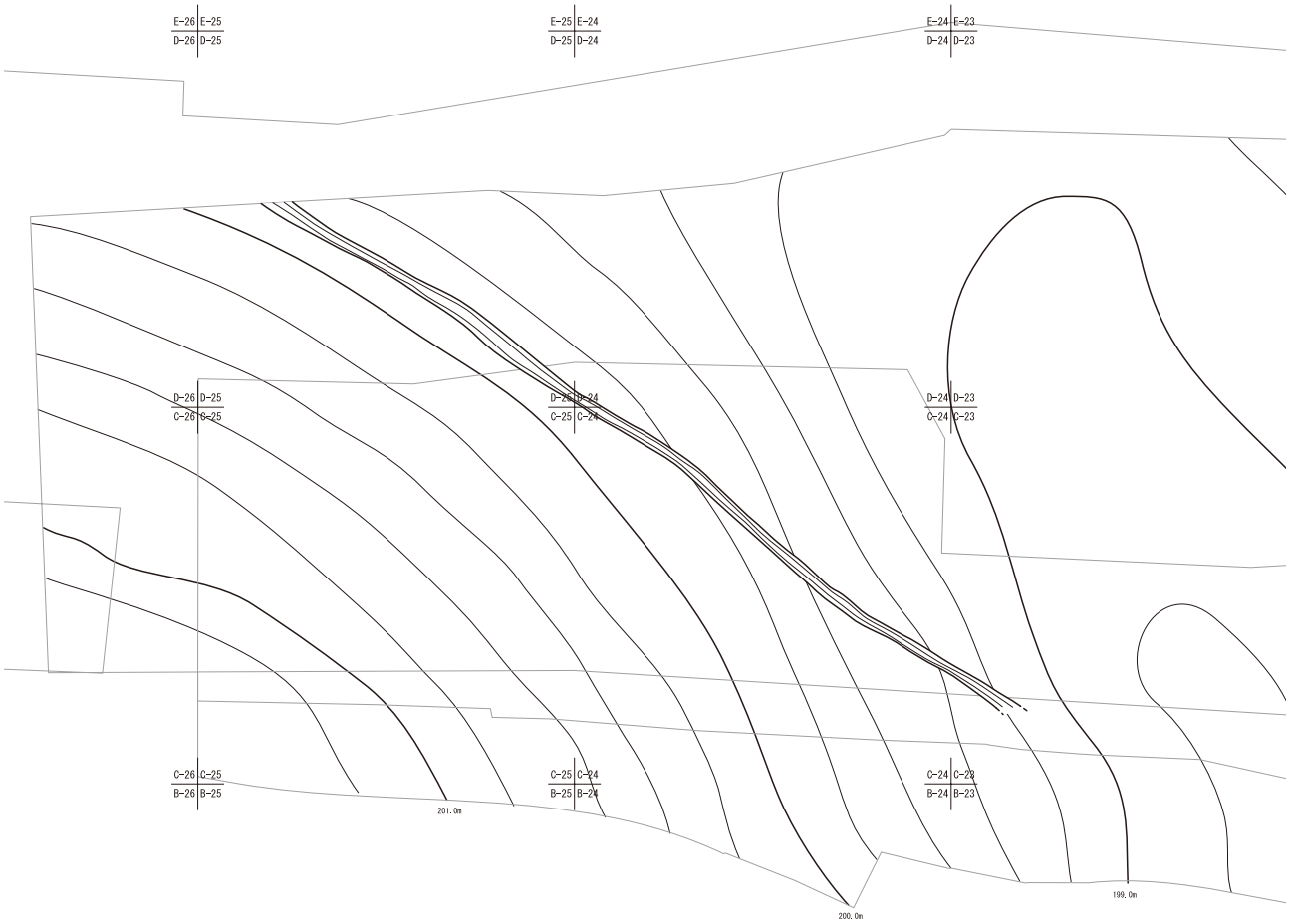
第91図　D地区Ⅶa層下部遺構配置図



第92図　D地区Ⅶa層下部遺構実測図（１）



第93図　D地区Ⅶa層下部遺構実測図（２）



第94図　D地区Ⅶ層道路状遺構実測図

（13）D地区Ⅶa層相当（第94図）

道路状遺構が１基検出された。

薩摩火山灰の除去直後，Ⅶa層上面でD－25からC－23区にかけて，筋状の薩摩火山灰層の落ち込みが斜面を横切るように検出された。硬化面等は確認できないが，自然流路とも考えにくいので，一応，道路状遺構としておきたい。

（14）E地区Ⅶ層相当（第96図～第98図）

礫群４基が検出された。いずれも径が数十cmで20個前後の礫で構成され，明確な掘り込みは確認されていない。径10m程度の範囲に相互に近接して出土している。

57号礫群

D－36区で検出した。径70cm×53cmの範囲に礫29個を確認した。すべて古期安山岩の板状剥片である。また，すべて被熱している。礫群内の埋土に細かい炭化物が混ざる。

58号礫群

D－37区で検出した。径69cm×41cmの範囲に礫12個を確認した。すべて古期安山岩である。

59号礫群

D－36区で検出した。径59cm×57cmの範囲に礫11個を確認した。すべて古期安山岩である。約半分近くが被熱している。

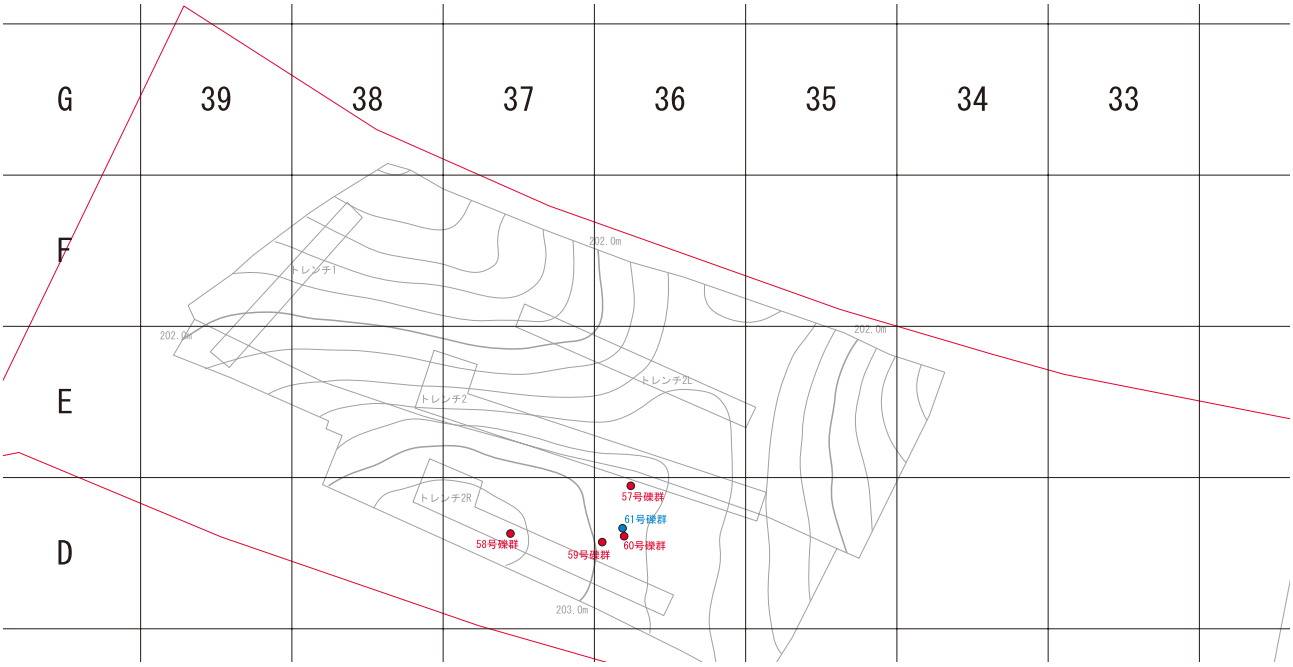
60号礫群

D－36区で検出した。径271cm×167cmの範囲に礫18個を確認した。すべて古期安山岩である。また，すべて被熱している。

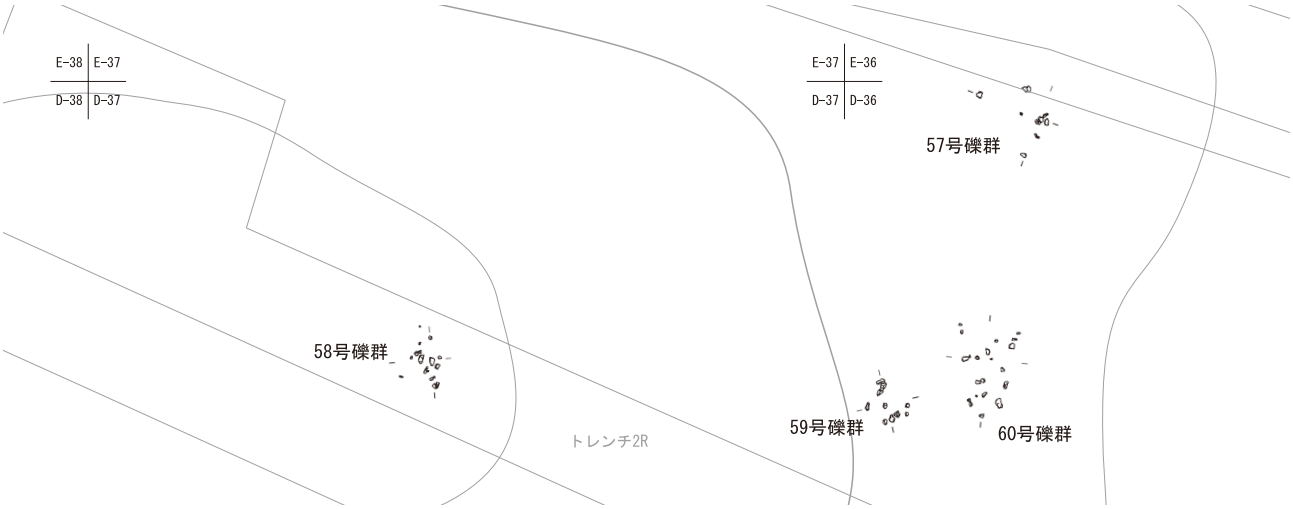
（15）E地区Ⅶ層相当（第99図～第100図）

61号礫群

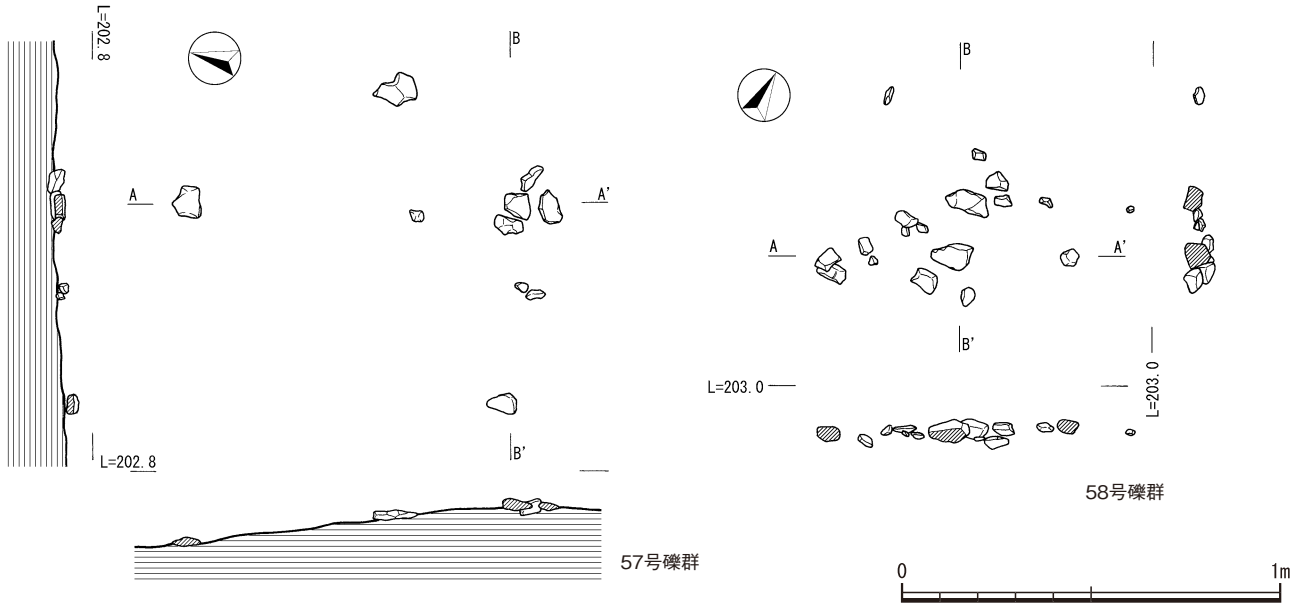
D－36区で検出した。径116cm×81cmの範囲に礫22個を確認した。すべて古期安山岩である。また，すべて被熱している。東側に60号礫群があるが，この礫群のレベルが若干低い。



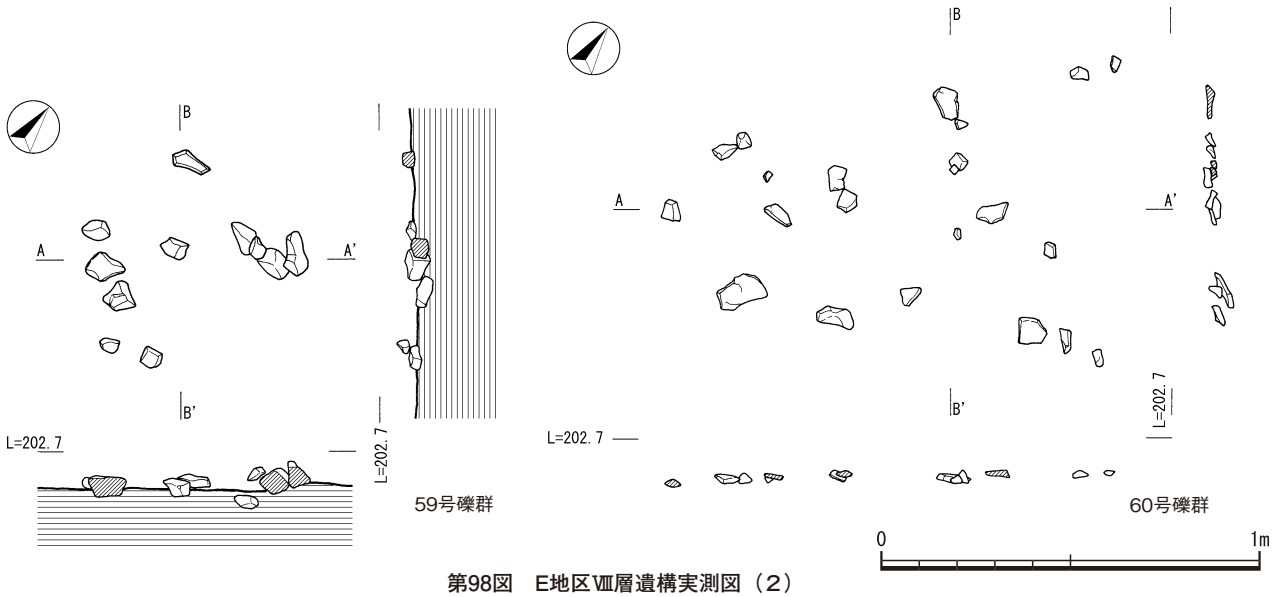
第95図　E地区旧石器時代遺構出土位置図



第96図　E地区Ⅷ層遺構配置図

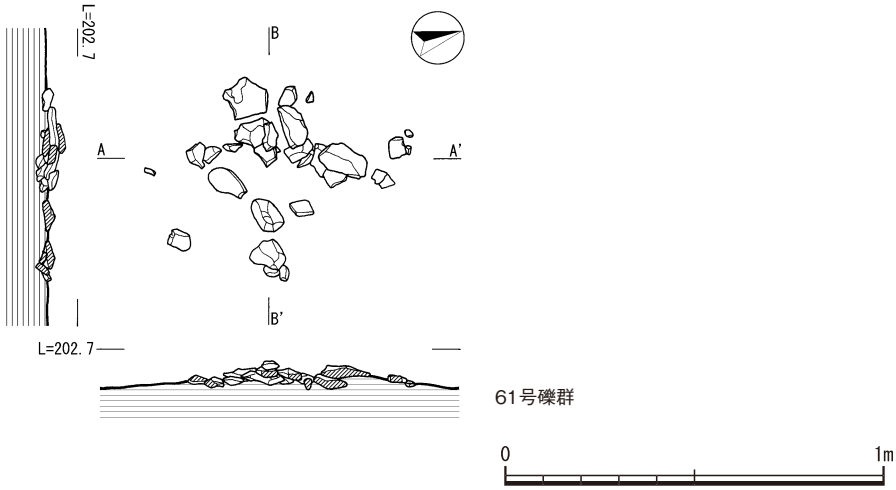


第97図　E地区Ⅷ層遺構実測図（1）



第98図　E地区Ⅷ層遺構実測図（２）

第99図　E地区Ⅷ層遺構配置図



第100図　E地区Ⅷ層遺構実測図

第２節　遺物

（１）A地区Ⅷ層出土石器

A地区では，Ⅷ層～Ⅸ層にかけて，黒曜石Ⅱ類，玉髄ＩC類，頁岩，ホルンフェルス系統の石材を使用した石器群が出土した。主体は玉髄ＩC類を素材とするナイフ形石器群であり，黒曜石Ⅱ類を素材とする石器群と，頁岩系統の石材を使用する剥片尖頭器石器群が客体的に分布する。冒頭に石材別の平面，垂直分布を示したので参考とされたい。以下に，石材毎に出土石器を掲載する。

黒曜石Ⅱ類製ナイフ形石器等

（第104図；第105図～第106図；第７表）

黒曜石Ⅱ類を素材とする石器群である。

3,6の基部は欠損しているが，1を含め，二側縁加工ナイフ形石器の可能性が高い。5は台形様石器で，両側縁の刃潰し加工に加え腹面の基部付近には平坦剥離が施される。7は破損した三稜尖頭器で，稜上剥離も行われ，腹面には平坦剥離も加えられる。8は三稜尖頭器の未製品とみられ，腹面にも平坦剥離がみとめられる。10は抉入状の基部を持つナイフ形石器，9,11は小型三稜尖頭器の未製品とも考えられる。

玉髄ＩC類製ナイフ形石器等［１］

（第107図；第108図～第111図；第８表～第９表）

C－3区からB－2区にかけて帯状に分布する遺物集中部から出土するナイフ形石器群で，玉髄ＩC類を主体としている。Ⅷ層～Ⅸ層にかけて分布し，本遺跡最下層の石器群である。

13,15,43,44等は折断剥片，14,16,17等は台形様石器，19,20,22,23,25,32,34等は一側縁加工ナイフ形石器と区分できる。46の石核からは，打面転移が行われたことが窺え，また，各素材剥片もそれを示している。

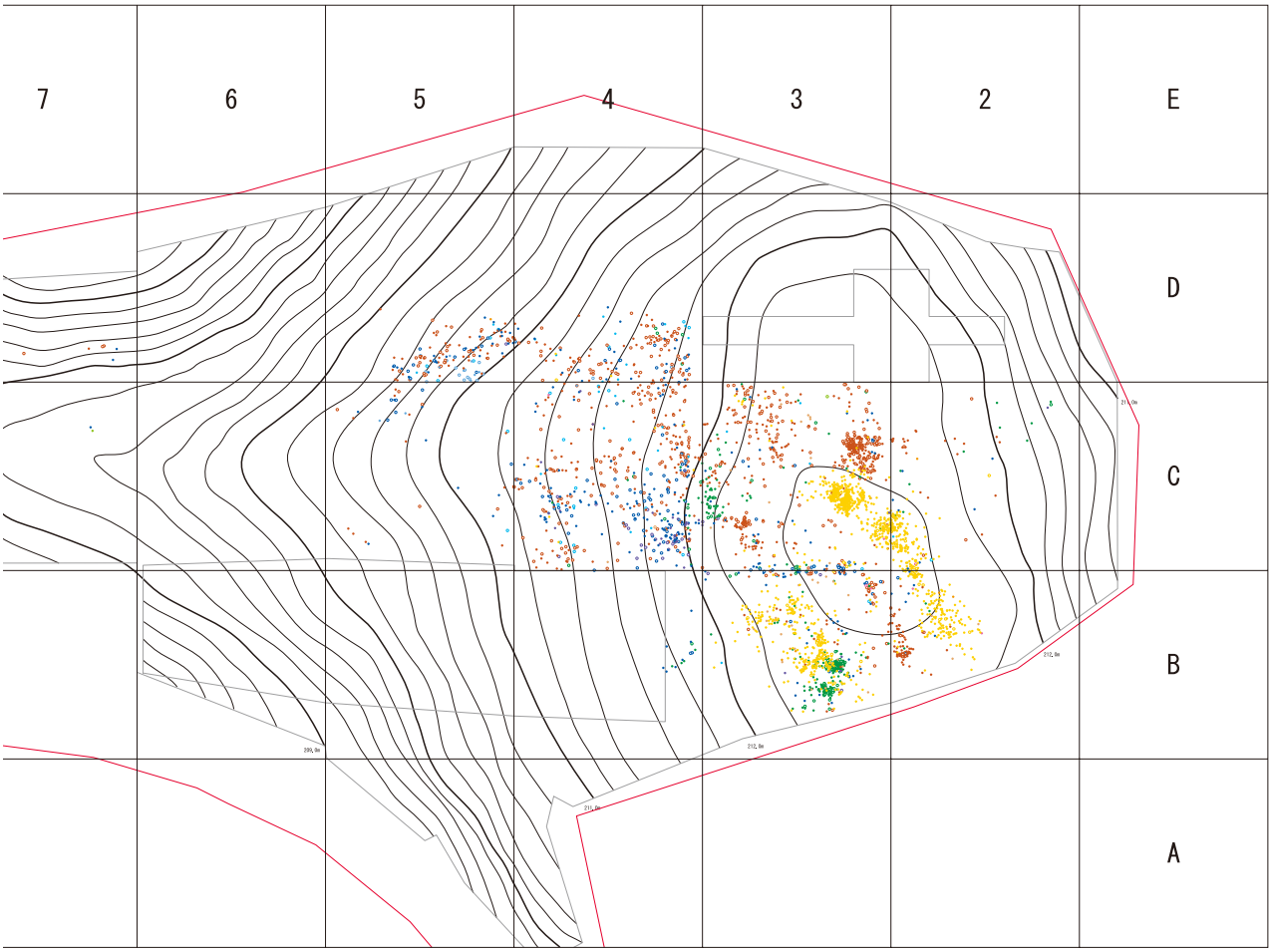
玉髄ＩC類製ナイフ形石器等［２］

（第112図；第113図～第115図；第９表）

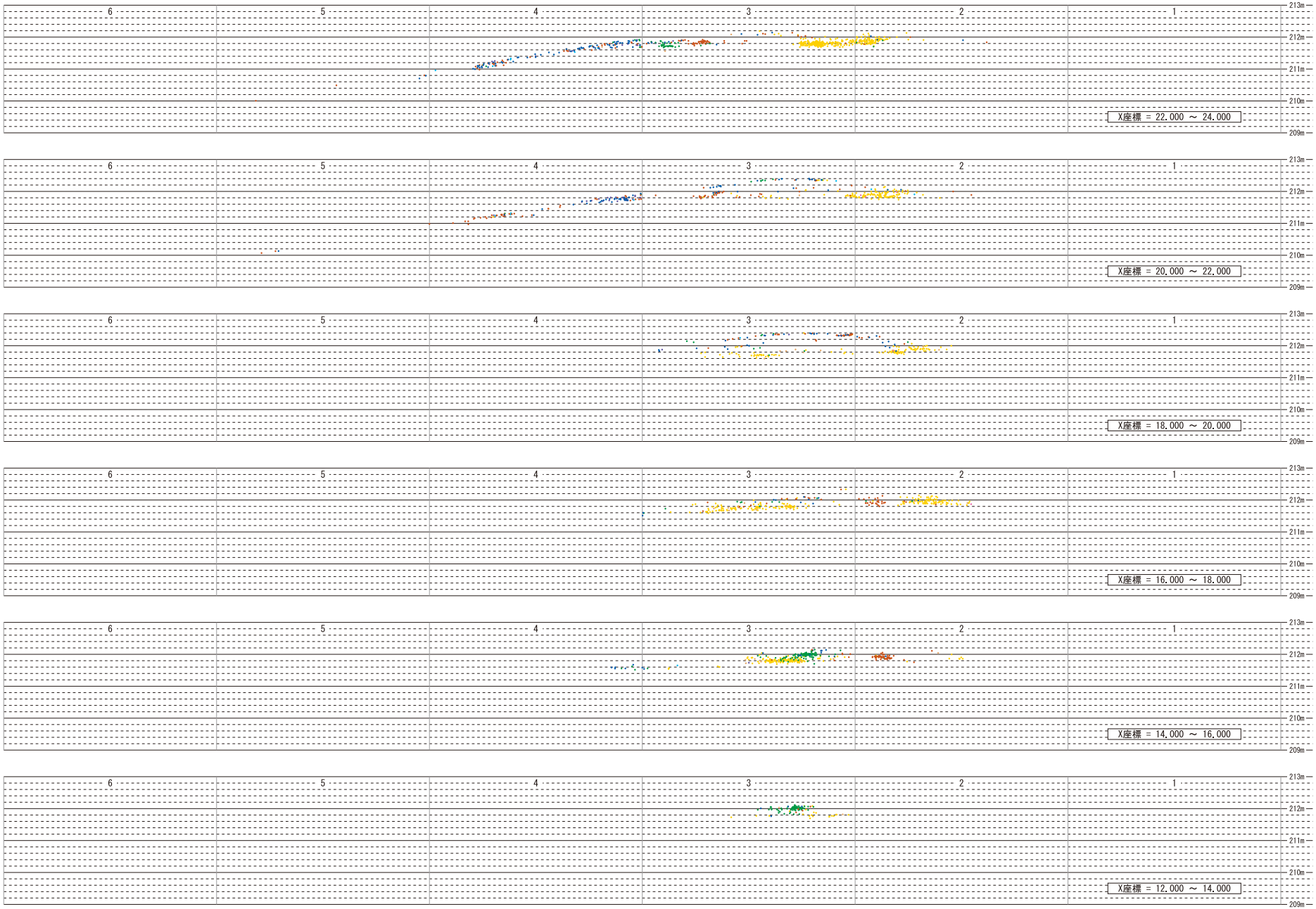
B－3区に分布する遺物集中域から出土するナイフ形石器群で，やはり玉髄ＩC類を主体とする。

48は打面はそのままで，端部（左側縁）に刃潰し加工を施し，61は打面と折断面の一部に刃潰し加工を行った台形様石器である。51,55,56,57は部分加工あるいは一側縁加工ナイフ形石器，52,59は二側縁加工ナイフ形石器と区分できる。

各素材剥片は，基本的に縦長剥片を志向する傾向を示している。

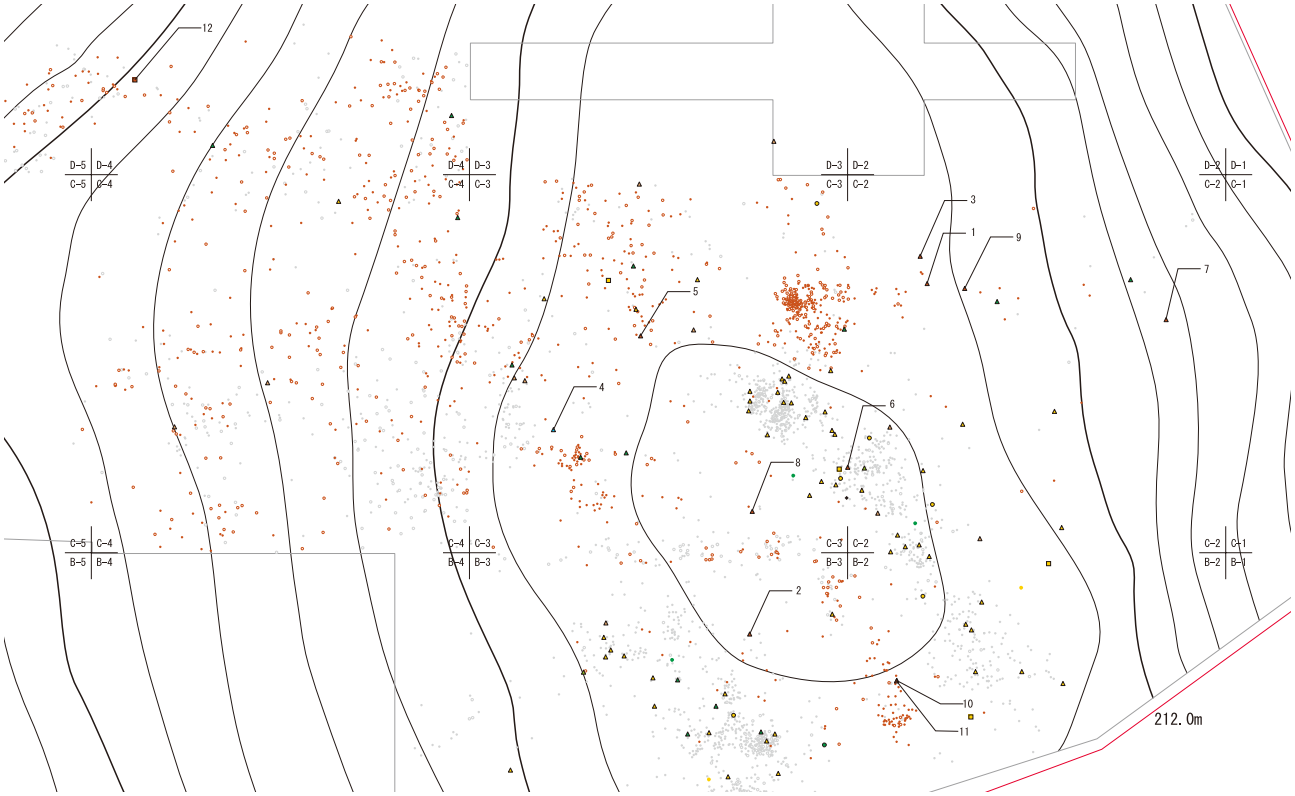


第101図　A地区Ⅷ層遺物出土状況図

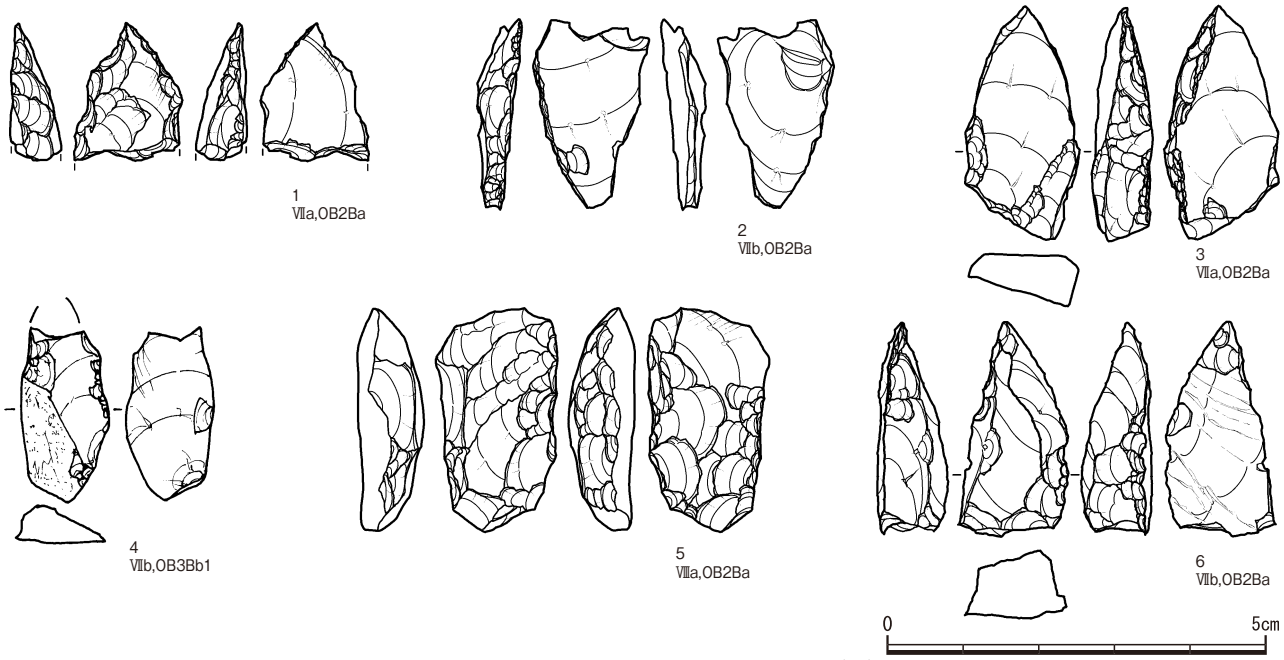


第102図　A地区Ⅷ層出土遺物垂直分布図（１）

第103図　A地区Ⅷ層出土遺物垂直分布図（2）



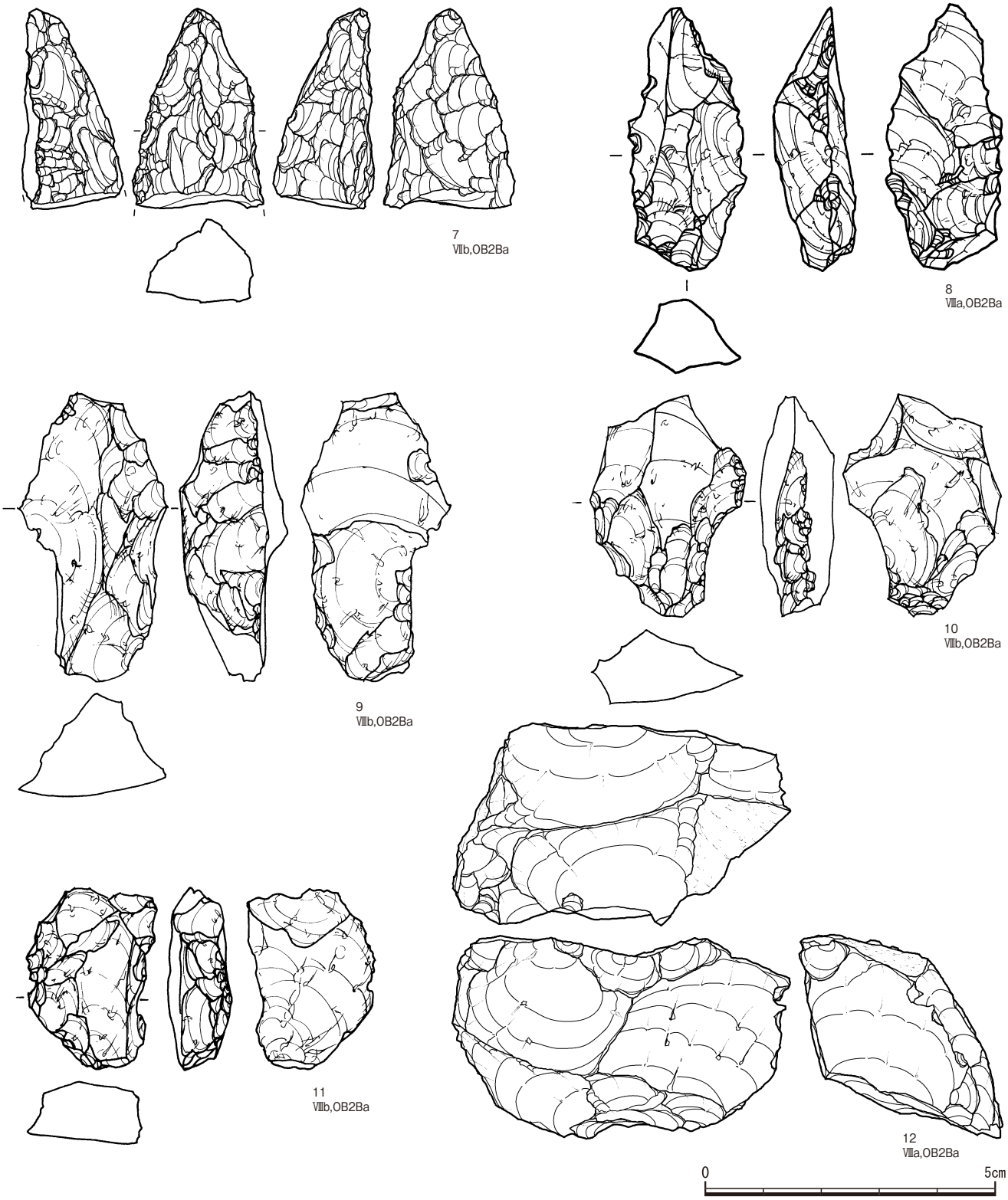
第104図　黒曜石Ⅱ類製ナイフ形石器等出土状況図



第105図　黒曜石Ⅱ類製ナイフ形石器等実測図（1）

第７表　黒曜石Ⅱ類製ナイフ形石器等観察表

挿図No	図No	取上No(グリッド/層位)	X座標	Y座標	Z座標	分類L2	分類L3	石材	最大長(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	備考
105	1	○17,819(C-2,Ⅶa)	27.119	382.100	212.205	ナイフ形石器	二側縁加工	OB2Ba	18.4	14.5	7.0	1.48	-
	2	○28,729(B-3,Ⅶb)	17.851	377.411	212.254	ナイフ形石器	-	OB2Ba	24.9	15.6	6.2	1.16	-
	3	○17,908(C-2,Ⅶa)	27.841	381.916	212.215	ナイフ形石器	二側縁加工	OB2Ba	31.1	15.4	8.4	3.23	-
	4	○42,066(C-3,Ⅶb)	23.256	372.221	212.135	ナイフ形石器	-	OB3Bb1	22.9	11.5	5.6	1.17	-
	5	○52,832(C-3,Ⅶa)	25.736	374.526	212.030	台形様石器	-	OB2Ba	29.9	16.3	9.0	3.71	-
	6	○48,320(C-2,Ⅶb)	22.262	380.001	212.285	ナイフ形石器	二側縁加工	OB2Ba	28.6	14.9	9.7	3.33	-
106	7	○48,718(C-2,Ⅶb)	26.167	388.420	211.590	三稜尖頭器	-	OB2Ba	34.6	22.8	17.7	10.3	-
	8	○52,955(C-3,Ⅶa)	21.099	377.474	211.895	三稜尖頭器	-	OB2Ba	45.6	20.5	14.3	9.88	-
	9	○53,382(C-2,Ⅶb)	26.992	383.096	211.565	三稜尖頭器	-	OB2Ba	50.0	26.2	19.5	15.4	-
	10	○50,234(B-2,Ⅶb)	16.622	381.300	211.905	ナイフ形石器	-	OB2Ba	38.7	27.5	13.5	10.2	-
	11	○49,144(B-2,Ⅶb)	16.611	381.292	211.940	三稜尖頭器	-	OB2Ba	31.9	22.9	11.8	7.77	-
	12	○62,387(D-4,Ⅶa)	32.507	361.149	211.286	石核	-	OB2Ba	35.3	58.5	35.2	52.8	-



第106図　黒曜石Ⅱ類製ナイフ形石器等実測図（2）

玉髄ＩC類製ナイフ形石器等［3］

（第116図；第117図；第９表）

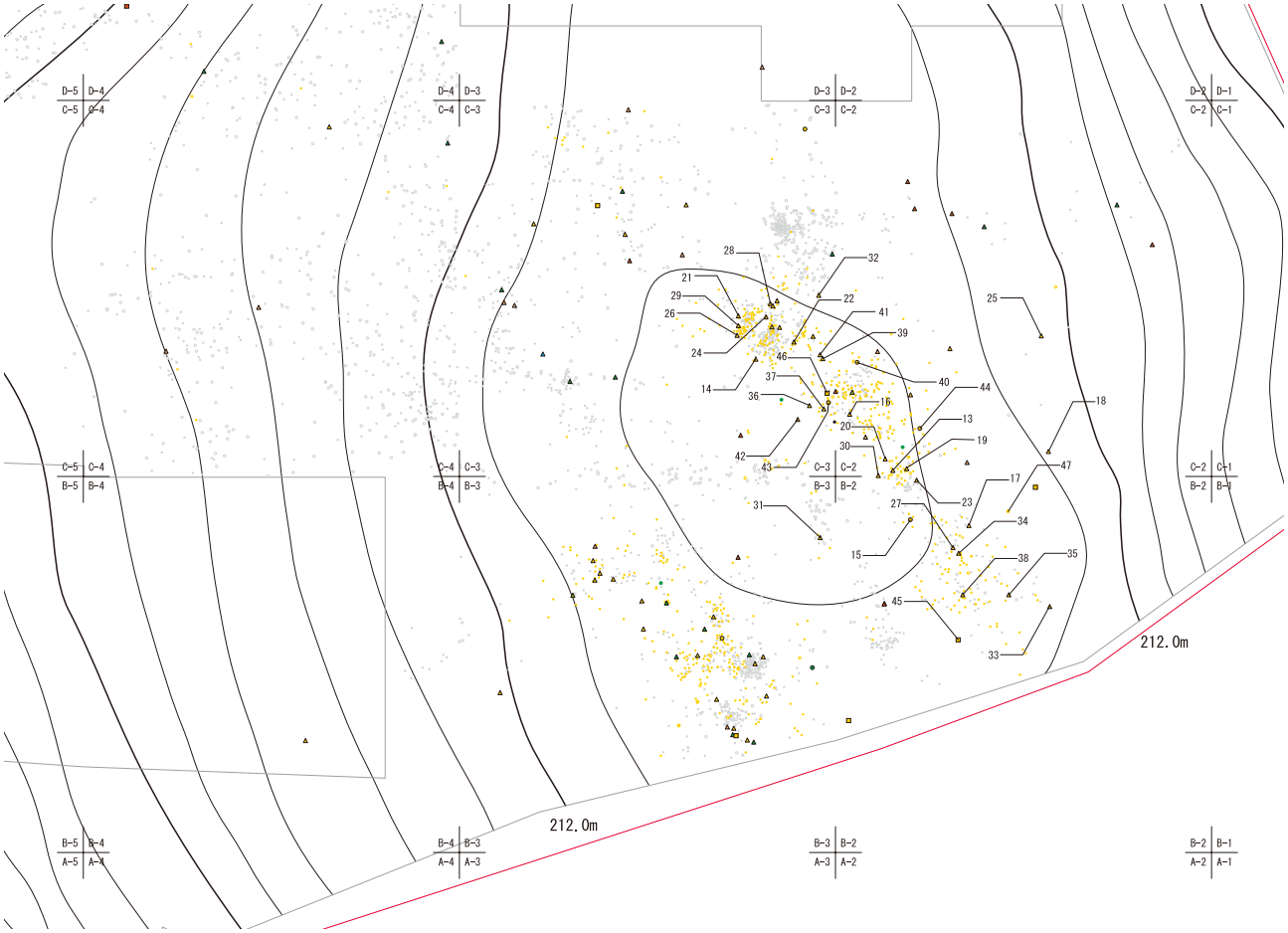
Ｂ－４区から出土したナイフ形石器で，玉髄ＩCa類を使用し，Ⅶa層からの出土である。

65は一側縁加工ナイフ形石器で，素材剥片は，基本的に縦長剥片の傾向を示している。

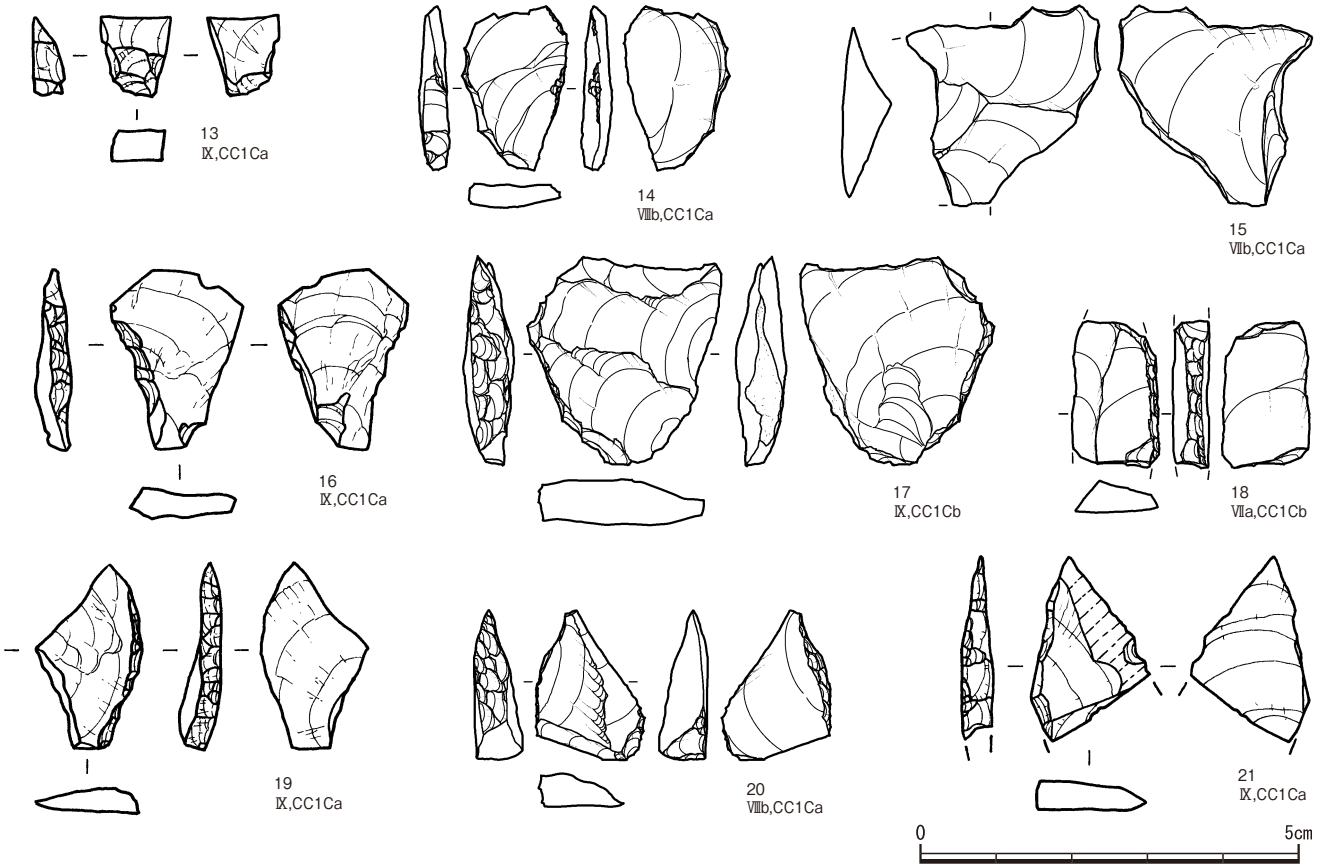
玉髄Ⅱ類製ナイフ形石器等

（第118図；第119図～第121図；第10表）

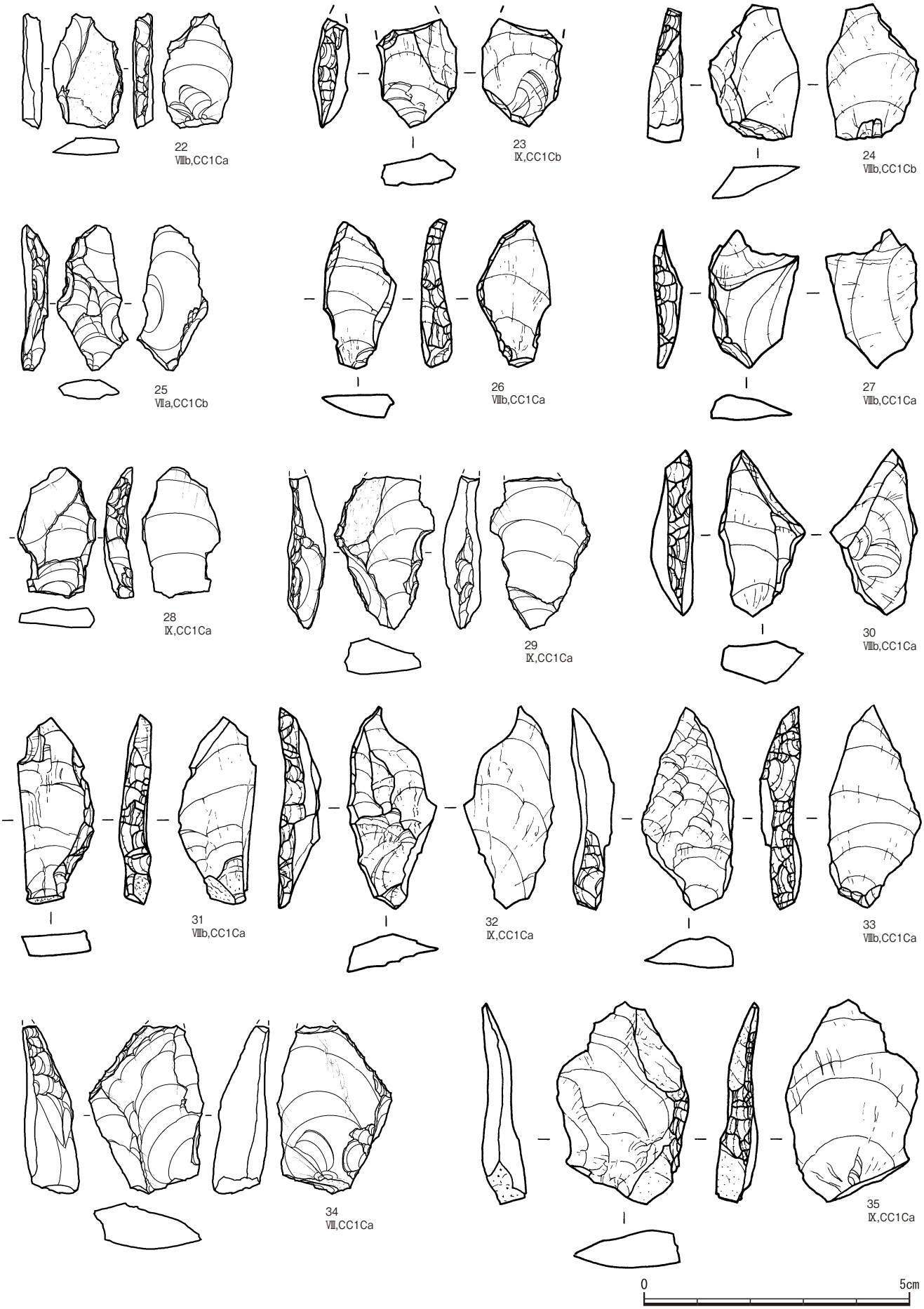
Ｂ－2,3区，Ｃ－2～4区に帯状に分布する遺物集中域から出土するナイフ形石器群で，玉髄Ⅱ類,Ⅳ類,Ⅴ類とチャートを使用するものである。これらには台形様石器は含まれず，67,68,71,72は部分加工あるいは一側縁加工ナイフ形石器，69,70,75は二側縁加工ナイフ形石器とみられ，77,80は基部へ



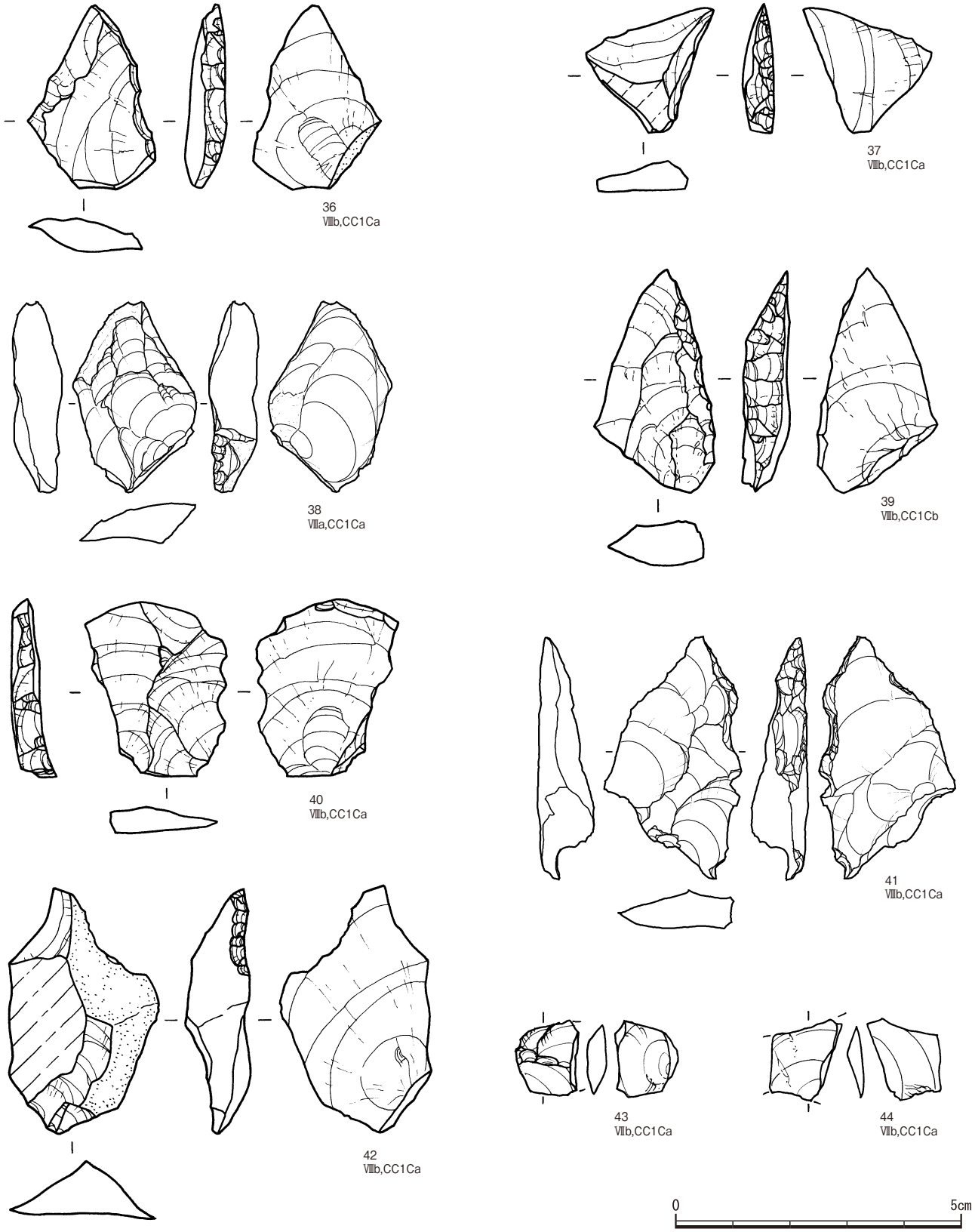
第107図　玉髄ＩＣ類製ナイフ形石器等［１］出土状況図



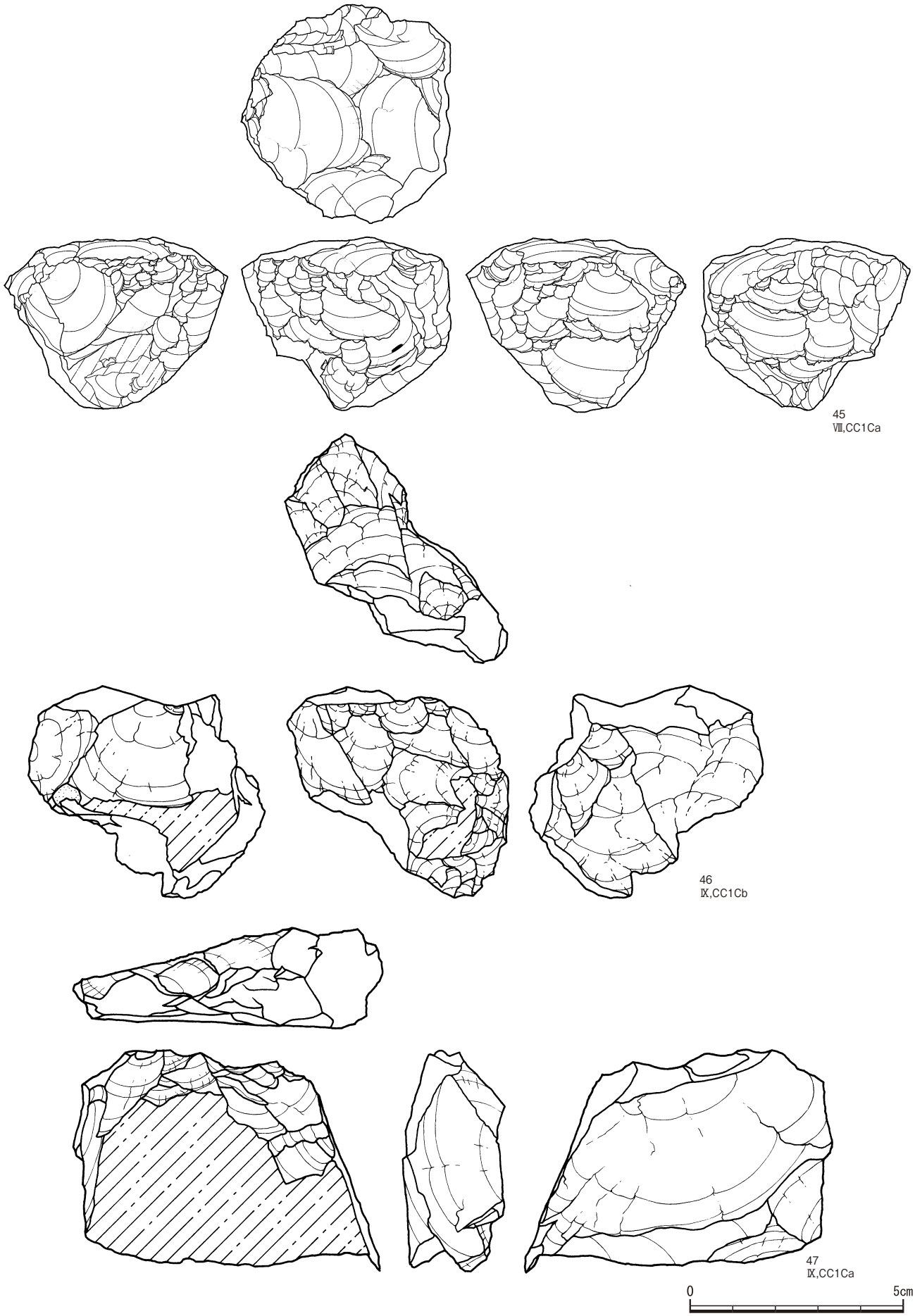
第108図　玉髄ＩＣ類製ナイフ形石器等［１］実測図（１）



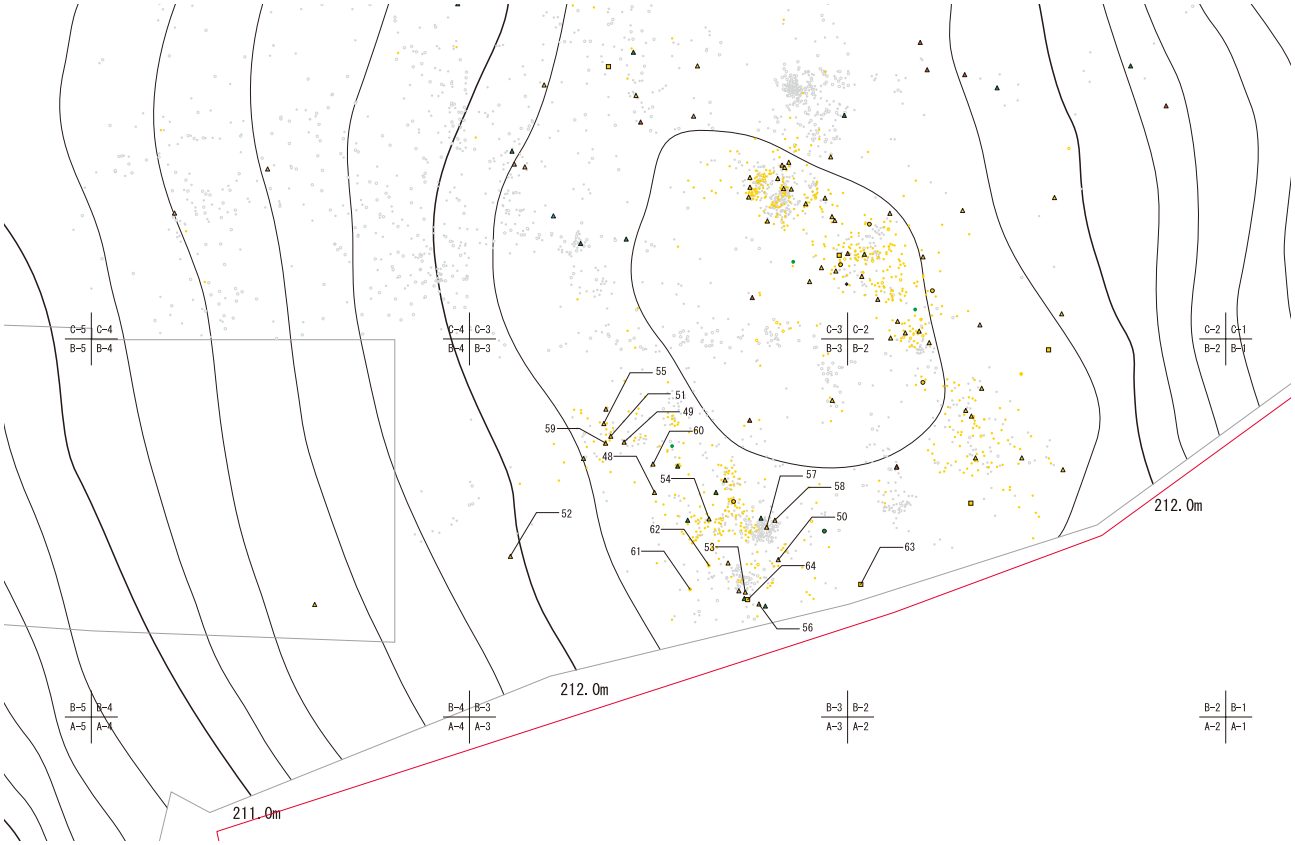
第109図　玉髄ＩC類製ナイフ形石器等［1］実測図（2）



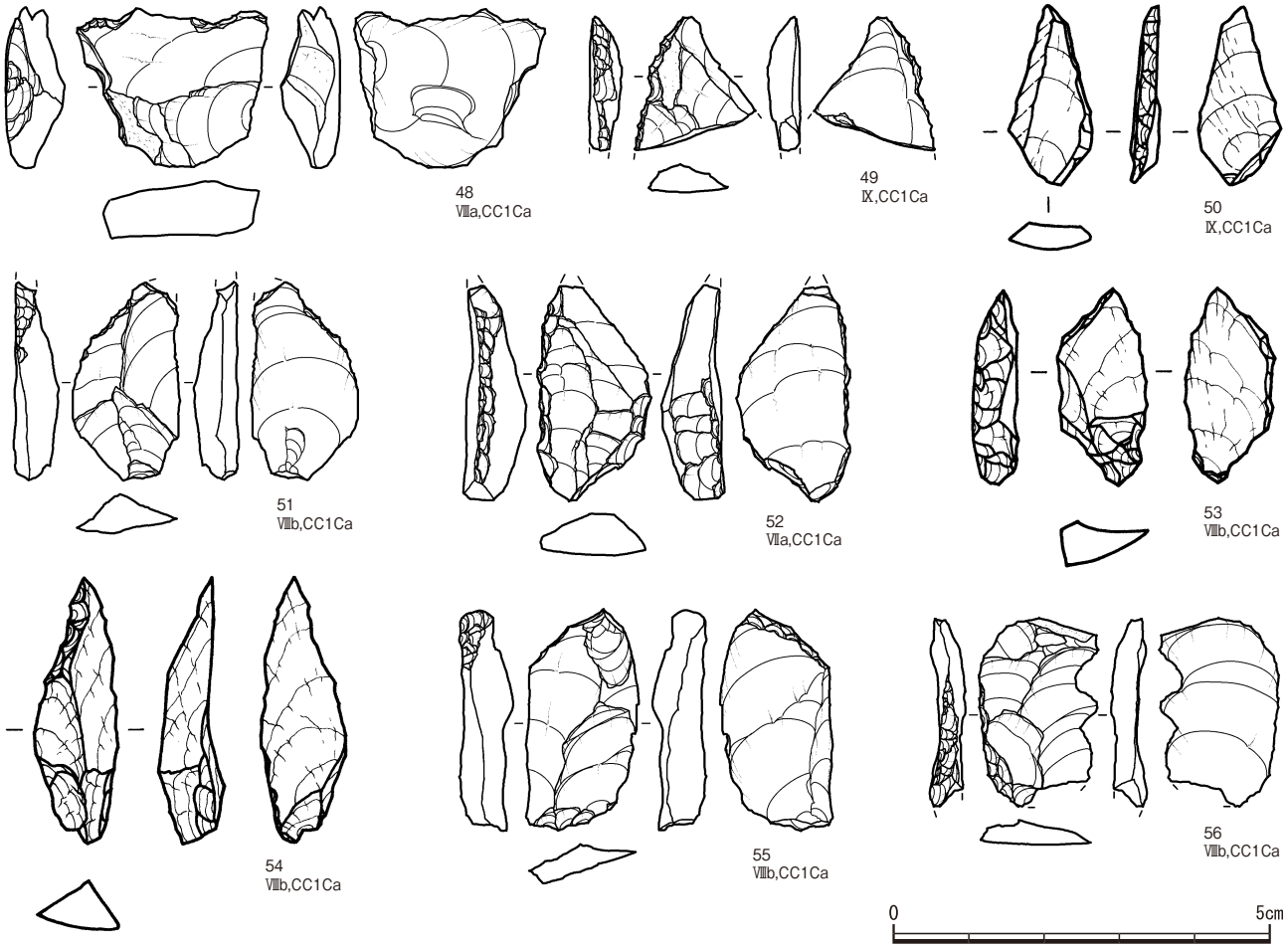
第110図　玉髄ＩC類製ナイフ形石器等［1］実測図（3）



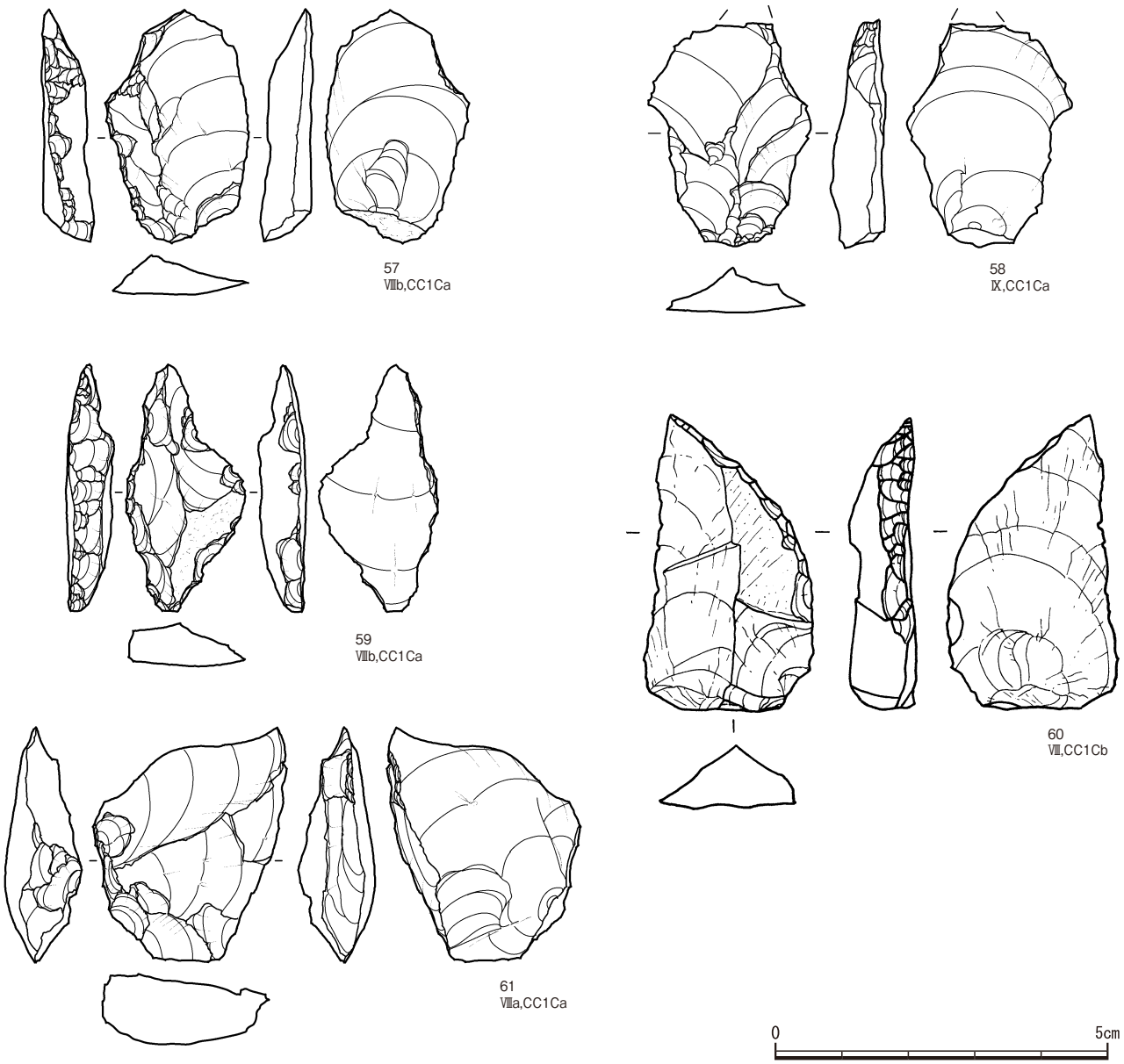
第111図　玉髄ＩC類製ナイフ形石器等［1］実測図（4）



第112図　玉髄ＩＣ類製ナイフ形石器等［２］出土状況図



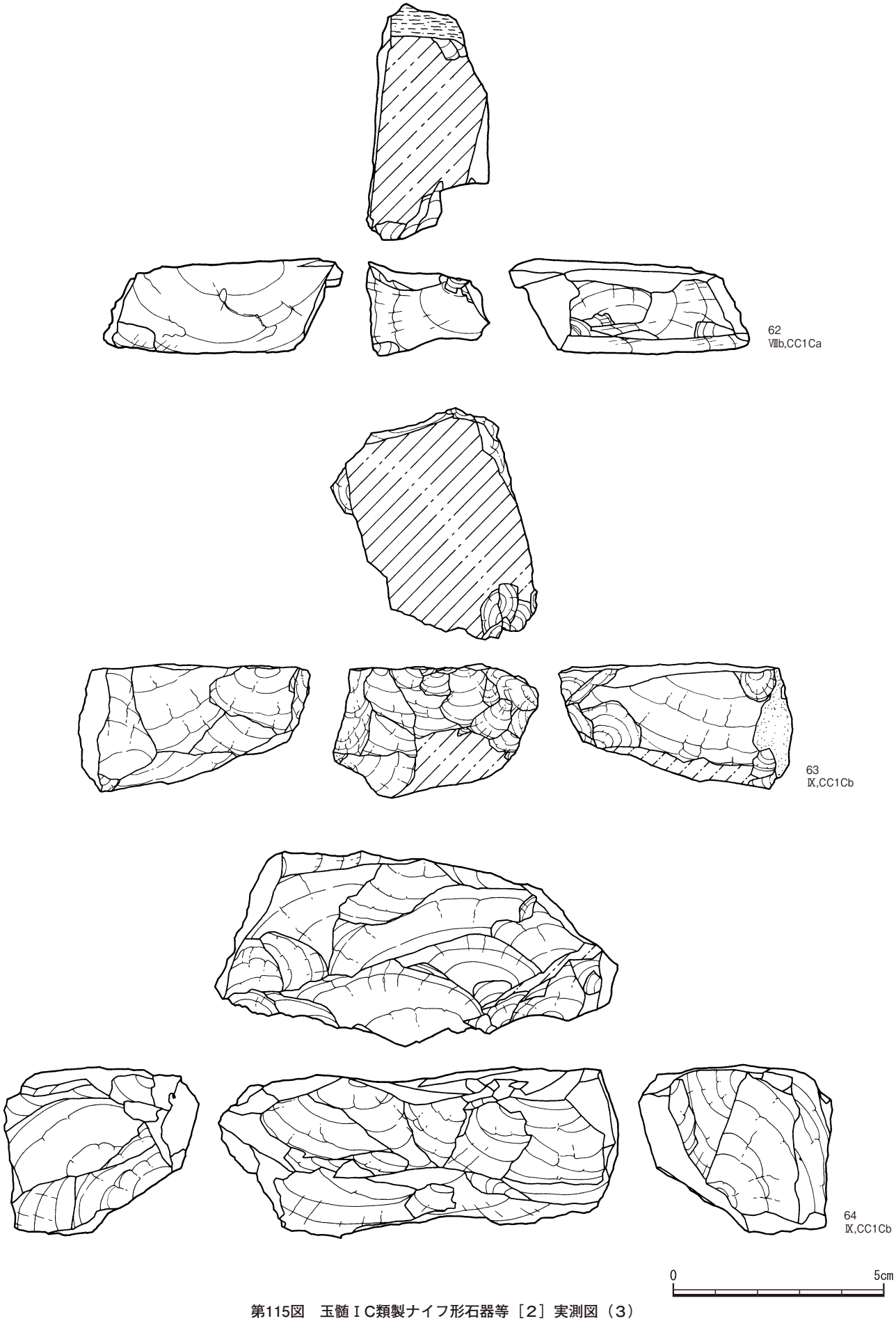
第113図　玉髄ＩＣ類製ナイフ形石器等［２］実測図（１）



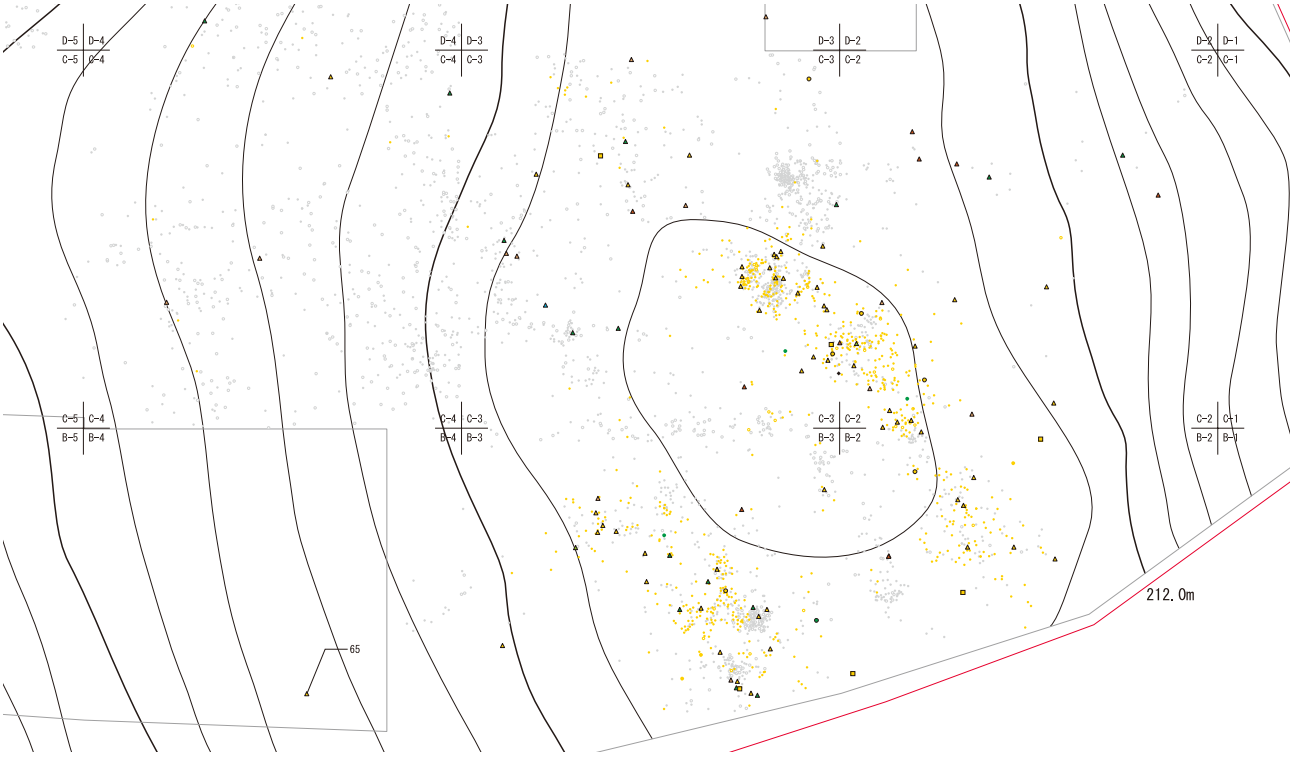
第114図　玉髄ＩC類製ナイフ形石器等［2］実測図（2）

第８表　玉髄ＩC類製ナイフ形石器等観察表（1）

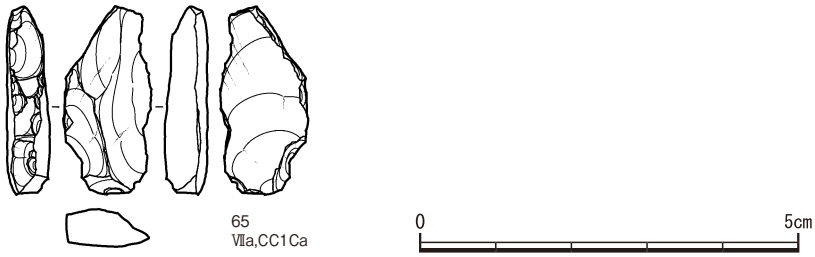
挿図No	図No	取上No(グリッド/層位)	X座標	Y座標	Z座標	分類L2	分類L3	石材	最大長(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	備考
108	13	○53,674(C-2,Ⅸ)	20.160	381.526	211.710	折断剥片	-	CC1Ca	11.0	9.6	4.6	0.40	-
	14	○53,238(C-3,Ⅷb)	23.118	377.877	211.870	台形様石器	-	CC1Ca	21.9	14.3	4.4	1.03	-
	15	○41,708(B-2,Ⅷb)	18.849	381.994	212.230	折断剥片	-	CC1Ca	26.7	25.9	6.7	3.21	-
	16	○54,006(C-2,Ⅸ)	21.654	380.377	211.830	台形様石器	-	CC1Ca	24.0	17.9	5.2	1.28	-
	17	○49,271(B-2,Ⅸ)	18.695	383.547	211.875	台形様石器	-	CC1Cb	27.8	25.9	7.0	4.42	-
	18	○17,094(C-2,Ⅶa)	20.664	385.662	212.130	ナイフ形石器	-	CC1Cb	19.6	11.8	5.2	1.14	-
	19	○53,675(C-2,Ⅸ)	20.211	381.894	211.730	ナイフ形石器	一側縁加工	CC1Ca	24.5	14.4	5.9	1.19	-
	20	○53,414(C-2,Ⅷb)	20.472	381.324	211.845	ナイフ形石器	一側縁加工	CC1Ca	20.0	14.7	6.7	1.39	-
	21	○53,926(C-3,Ⅸ)	24.274	377.419	211.700	ナイフ形石器	-	CC1Ca	24.6	16.0	4.6	1.22	-
109	22	○53,271(C-3,Ⅷb)	23.577	378.892	211.925	ナイフ形石器	一側縁加工	CC1Ca	21.9	13.4	4.1	1.18	-
	23	○53,546(B-2,Ⅸ)	19.906	382.157	211.735	ナイフ形石器	一側縁加工	CC1Cb	20.7	15.4	7.1	1.97	-
	24	○53,183(C-3,Ⅷb)	24.248	378.150	211.845	ナイフ形石器	-	CC1Cb	25.8	17.4	7.1	1.88	-
	25	○20,670(C-2,Ⅶa)	23.741	385.471	212.075	ナイフ形石器	一側縁加工	CC1Cb	27.5	13.5	5.4	1.17	-
	26	○53,931(C-3,Ⅷb)	23.755	377.380	211.805	ナイフ形石器	-	CC1Ca	27.9	14.0	6.2	1.64	-
	27	○50,415(B-2,Ⅷb)	18.107	383.122	211.975	ナイフ形石器	-	CC1Ca	26.2	17.2	5.7	1.75	-
	28	○53,854(C-3,Ⅸ)	24.598	378.269	211.705	ナイフ形石器	-	CC1Ca	24.1	4.3	5.1	1.41	-
	29	○53,928(C-3,Ⅸ)	24.014	377.417	211.715	ナイフ形石器	-	CC1Ca	29.0	19.1	7.4	2.88	-
	30	○53,417(C-2,Ⅷb)	20.028	381.134	211.890	ナイフ形石器	-	CC1Ca	31.6	16.5	8.3	3.35	-
	31	○53,434(B-3,Ⅷb)	18.376	379.594	211.790	ナイフ形石器	-	CC1Ca	35.4	14.6	6.4	2.92	-
	32	○53,727(C-3,Ⅸ)	24.818	379.554	211.755	ナイフ形石器	一側縁加工	CC1Ca	38.4	17.1	8.3	3.19	-
	33	○49,246(B-2,Ⅷb)	16.543	385.693	211.935	ナイフ形石器	-	CC1Ca	38.4	17.7	8.4	3.95	-
	34	○46,184(B-2,Ⅶ)	17.957	383.275	212.315	ナイフ形石器	一側縁加工	CC1Ca	31.8	21.9	10.9	5.80	-
	35	○49,185(B-2,Ⅸ)	16.854	384.608	211.850	ナイフ形石器	-	CC1Ca	38.4	25.1	8.4	5.87	-



第115図　玉髄ＩＣ類製ナイフ形石器等［２］実測図（３）



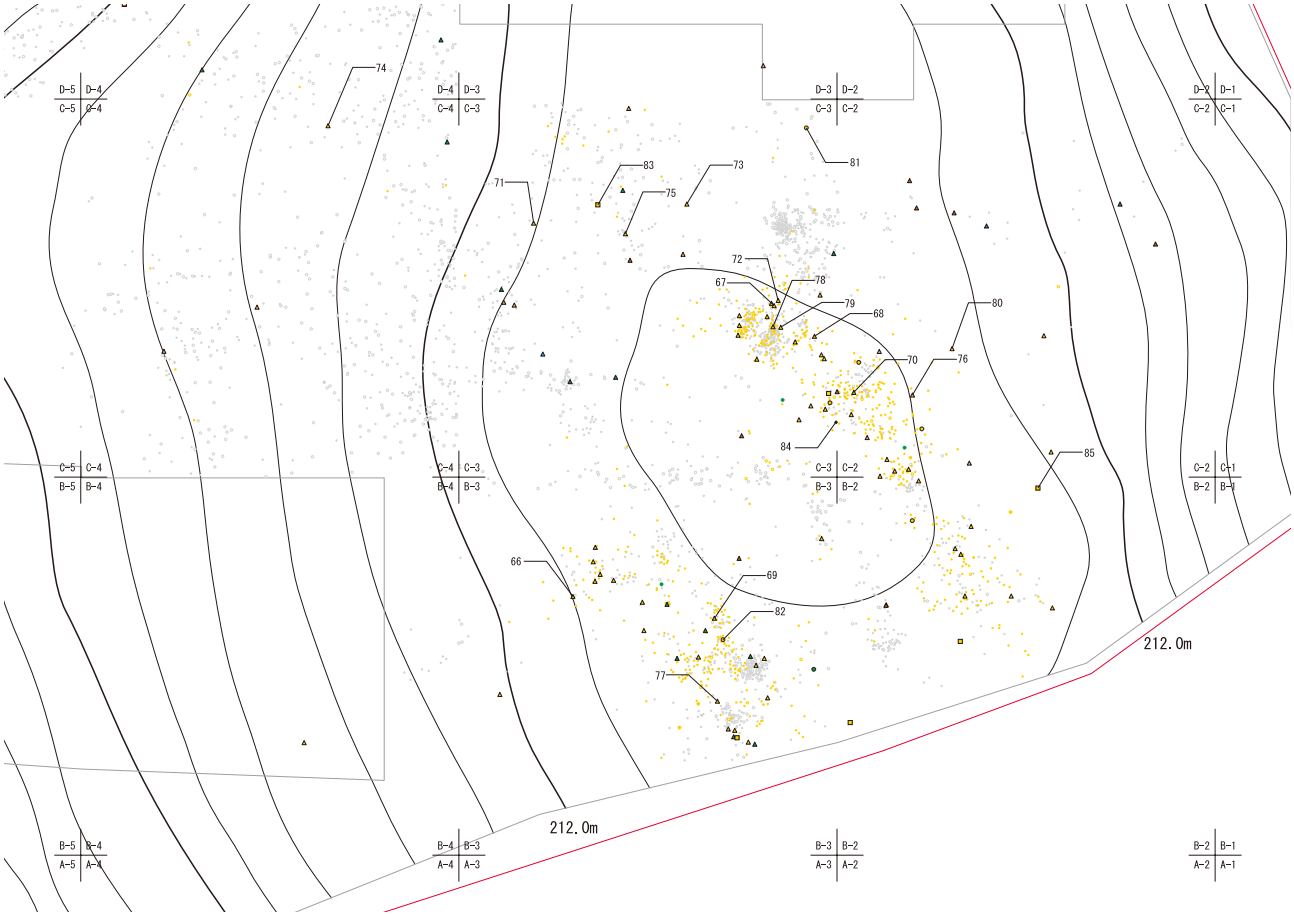
第116図　玉髄ＩＣ類製ナイフ形石器等［３］出土状況図



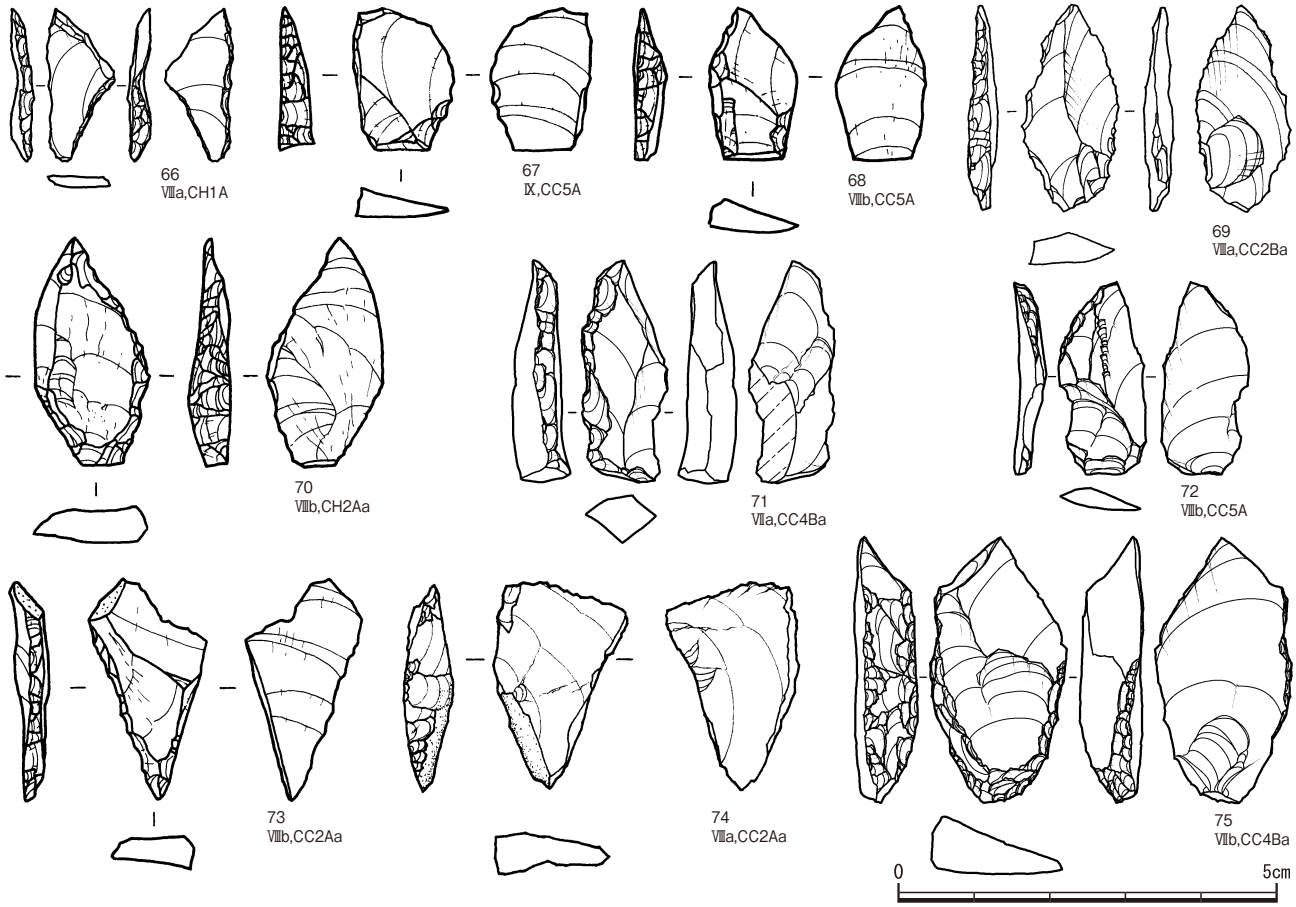
第117図　玉髄ＩＣ類製ナイフ形石器等［３］実測図

第９表　玉髄ＩＣ類製ナイフ形石器等観察表（２）

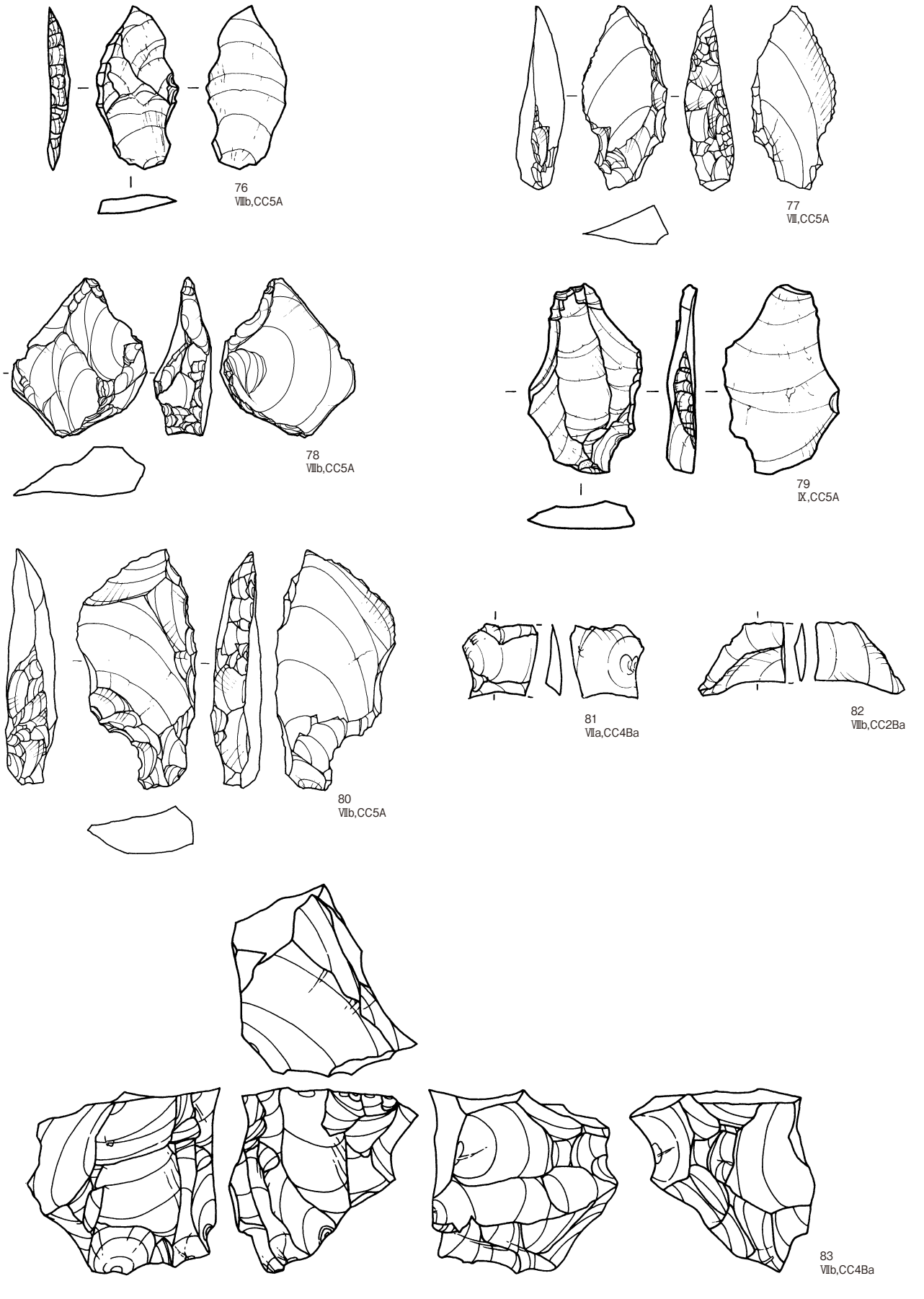
挿図No	図No	取上No(グリッド/層位)	X座標	Y座標	Z座標	分類L2	分類L3	石材	最大長(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	備考
110	36	○53,373(C-3,Ⅷb)	21.888	379.305	211.895	ナイフ形石器	-	CC1Ca	32.6	22.7	7.6	4.26	-
	37	○53,333(C-3,Ⅷb)	21.799	379.685	211.865	ナイフ形石器	-	CC1Ca	22.2	22.7	5.9	1.72	-
	38	○49,218(B-2,Ⅷa)	16.857	383.380	212.085	ナイフ形石器	-	CC1Ca	33.5	21.9	8.9	4.39	-
	39	○53,750(C-3,Ⅷb)	23.133	379.662	211.925	ナイフ形石器	-	CC1Cb	39.5	21.5	8.7	5.46	-
	40	○53,365(C-2,Ⅷb)	23.032	380.577	211.890	打面再生剥片	-	CC1Ca	30.8	25.1	8.3	4.05	-
	41	○53,748(C-3,Ⅷb)	23.235	379.584	211.865	ナイフ形石器	-	CC1Ca	42.6	24.3	10.2	6.20	-
	42	○53,375(C-3,Ⅷb)	21.521	378.997	211.850	ナイフ形石器	-	CC1Ca	43.3	26.6	11.8	7.90	-
	43	○47,911(C-3,Ⅷb)	21.960	379.815	212.260	折断剥片	-	CC1Ca	13.4	11.4	3.3	0.52	-
	44	○37,177(C-2,Ⅷb)	21.275	382.245	212.255	折断剥片	-	CC1Ca	14.5	12.8	2.5	0.40	-
111	45	○46,952(B-2,Ⅷ)	15.658	383.262	211.980	石核	-	CC1Ca	41.0	49.3	51.6	SG	-
	46	○53,370(C-3,Ⅸ)	22.213	379.778	211.820	石核	-	CC1Cb	49.9	52.3	54.1	74.1	-
	47	○49,190(B-2,Ⅸ)	19.070	384.590	211.830	剥片	-	CC1Ca	51.8	72.5	24.4	80.6	-
113	48	○50,008(B-3,Ⅷa)	15.944	374.895	211.995	台形石器	-	CC1Ca	21.3	25.6	8.1	3.60	-
	49	○50,129(B-3,Ⅸ)	17.271	374.087	211.700	ナイフ形石器	-	CC1Ca	17.9	16.3	4.7	0.85	-
	50	○50,692(B-3,Ⅸ)	14.161	378.164	211.770	ナイフ形石器	-	CC1Ca	24.2	11.5	4.3	0.94	-
	51	○50,569(B-3,Ⅷb)	17.430	373.735	211.690	ナイフ形石器	一側縁加工	CC1Ca	26.5	14.5	6.3	1.66	-
	52	○6,724(B-3,Ⅶa)	14.255	371.080	211.910	ナイフ形石器	二側縁加工	CC1Ca	28.8	15.5	8.7	3.13	-
	53	○50,289(B-3,Ⅷb)	13.308	377.293	211.800	ナイフ形石器	-	CC1Ca	26.5	12.4	6.5	1.64	-
	54	○50,511(B-3,Ⅷb)	15.240	376.334	211.785	ナイフ形石器	-	CC1Ca	35.7	11.6	9.2	2.29	-
	55	○50,181(B-3,Ⅷb)	17.760	373.550	211.675	ナイフ形石器	一側縁加工	CC1Ca	29.7	15.2	7.5	2.30	-
	56	○50,292(B-3,Ⅷb)	12.990	377.651	211.845	ナイフ形石器	一側縁加工	CC1Ca	25.3	16.2	5.0	1.35	-
114	57	○50,666(B-3,Ⅷb)	15.022	377.858	211.855	ナイフ形石器	一側縁加工	CC1Ca	35.4	21.9	8.2	4.51	-
	58	○50,614(B-3,Ⅸ)	15.205	378.074	211.825	ナイフ形石器	-	CC1Ca	33.9	24.7	8.6	SG	-
	59	○50,155(B-3,Ⅷb)	17.247	373.599	211.795	ナイフ形石器	二側縁加工	CC1Ca	37.3	18.2	7.6	3.59	-
	60	○46,185(B-3,Ⅷ)	16.690	374.854	212.145	ナイフ形石器	-	CC1Cb	45.0	25.9	10.5	9.96	-
	61	○49,653(B-3,Ⅷa)	13.376	375.837	211.995	台形様石器	-	CC1Ca	35.6	29.5	11.9	9.57	-
115	62	○50,305(B-3,Ⅷb)	13.999	376.332	211.790	剥片	-	CC1Ca	22.7	29.6	57.1	40.2	-
	63	○50,330(B-2,Ⅸ)	13.509	380.345	211.845	石核	-	CC1Cb	32.2	49.1	55.3	91.9	-
	64	○50,291(B-3,Ⅸ)	13.109	377.353	211.925	石核	-	CC1Cb	41.0	95.4	46.7	207	-
117	65	○9,831(B-4,Ⅶa)	12.976	365.909	211.440	ナイフ形石器	一側縁加工	CC1Ca	25.1	12.0	6.0	1.72	-



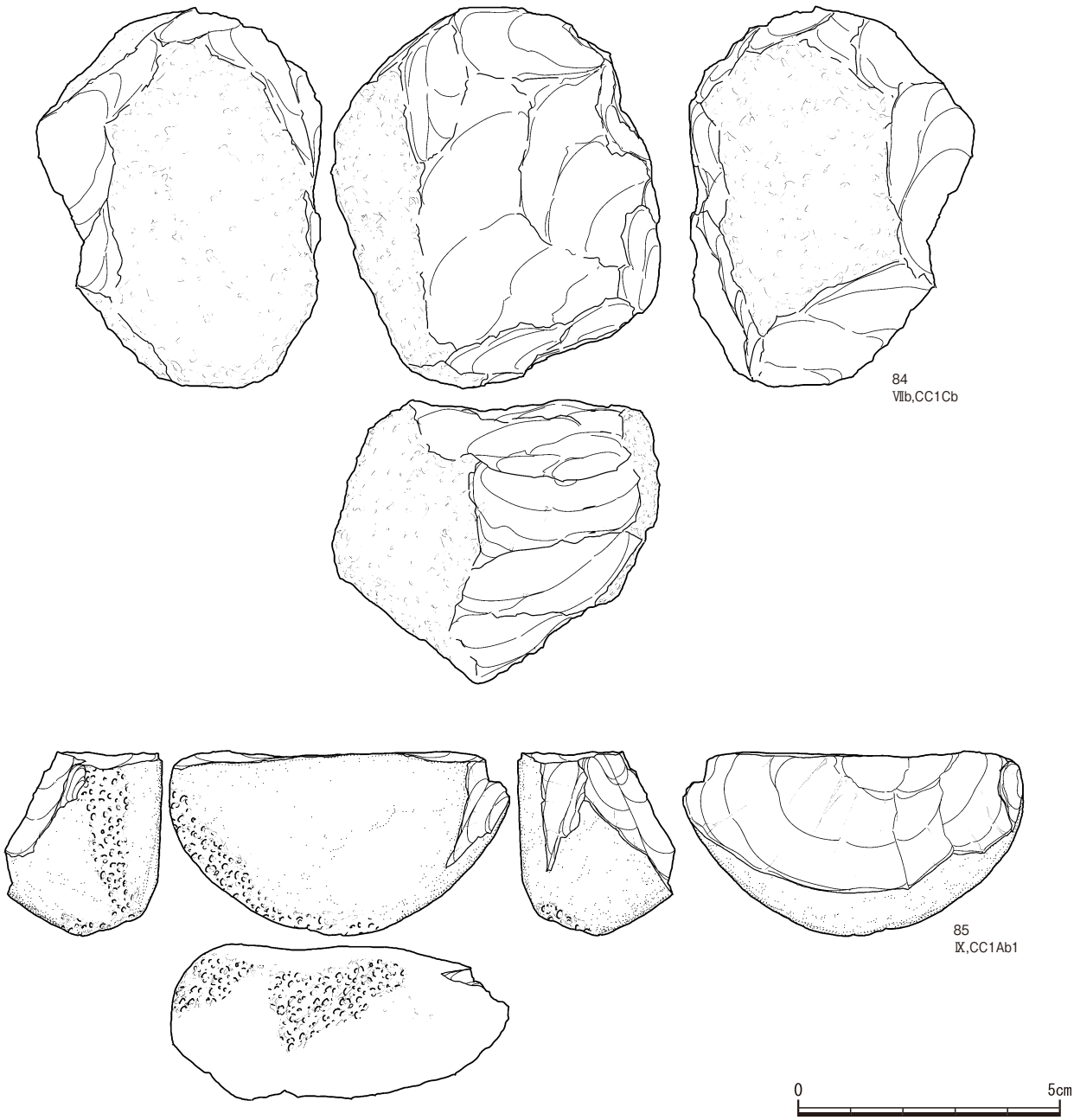
第118図　玉髄Ⅱ類等製ナイフ形石器等出土状況図



第119図　玉髄Ⅱ類等製ナイフ形石器等実測図（1）



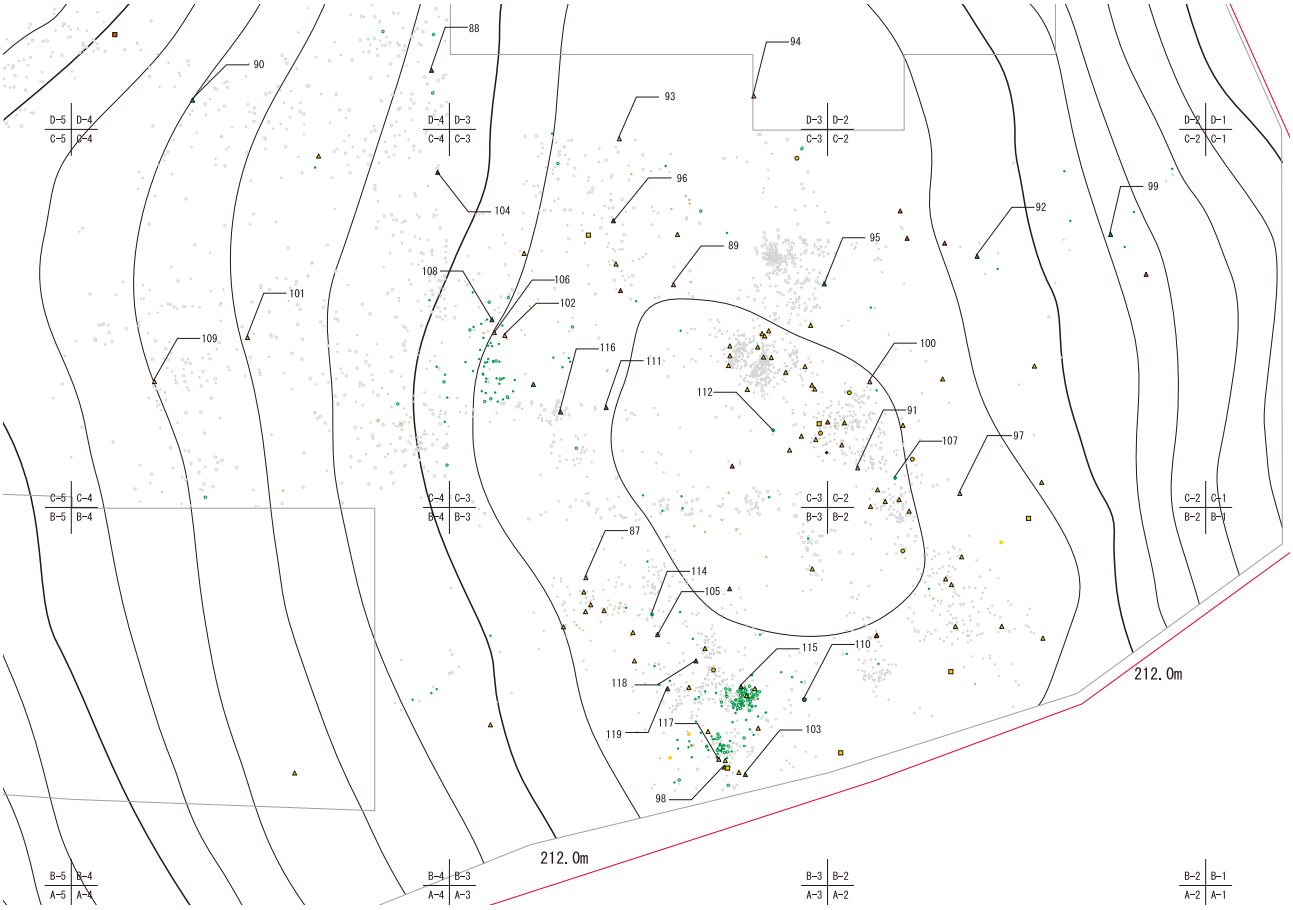
第120図　玉髄Ⅱ類等製ナイフ形石器等実測図（2）



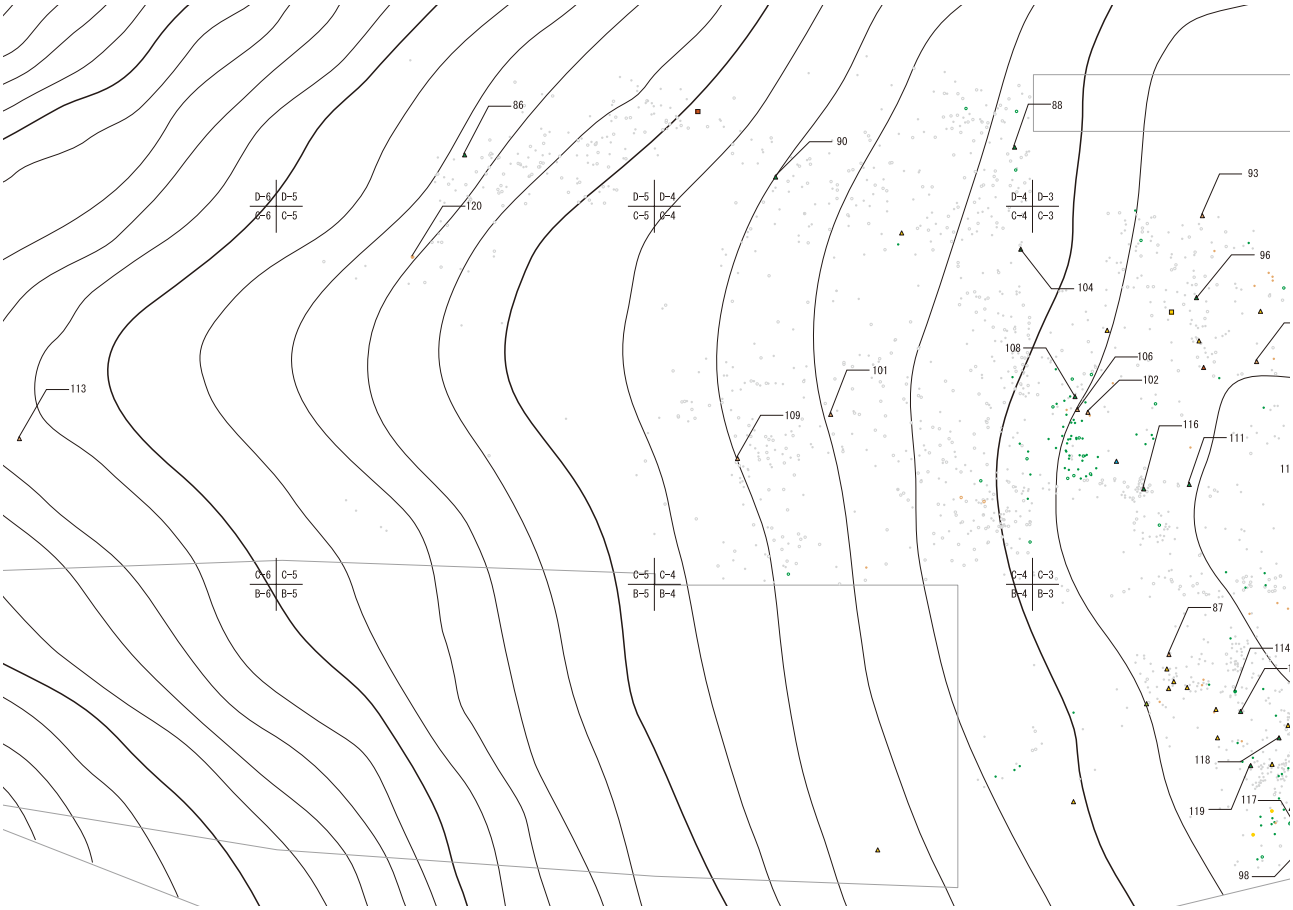
第121図　玉髄Ⅱ類等製ナイフ形石器等実測図（3）

第10表　玉髄Ⅱ類等製ナイフ形石器等観察表

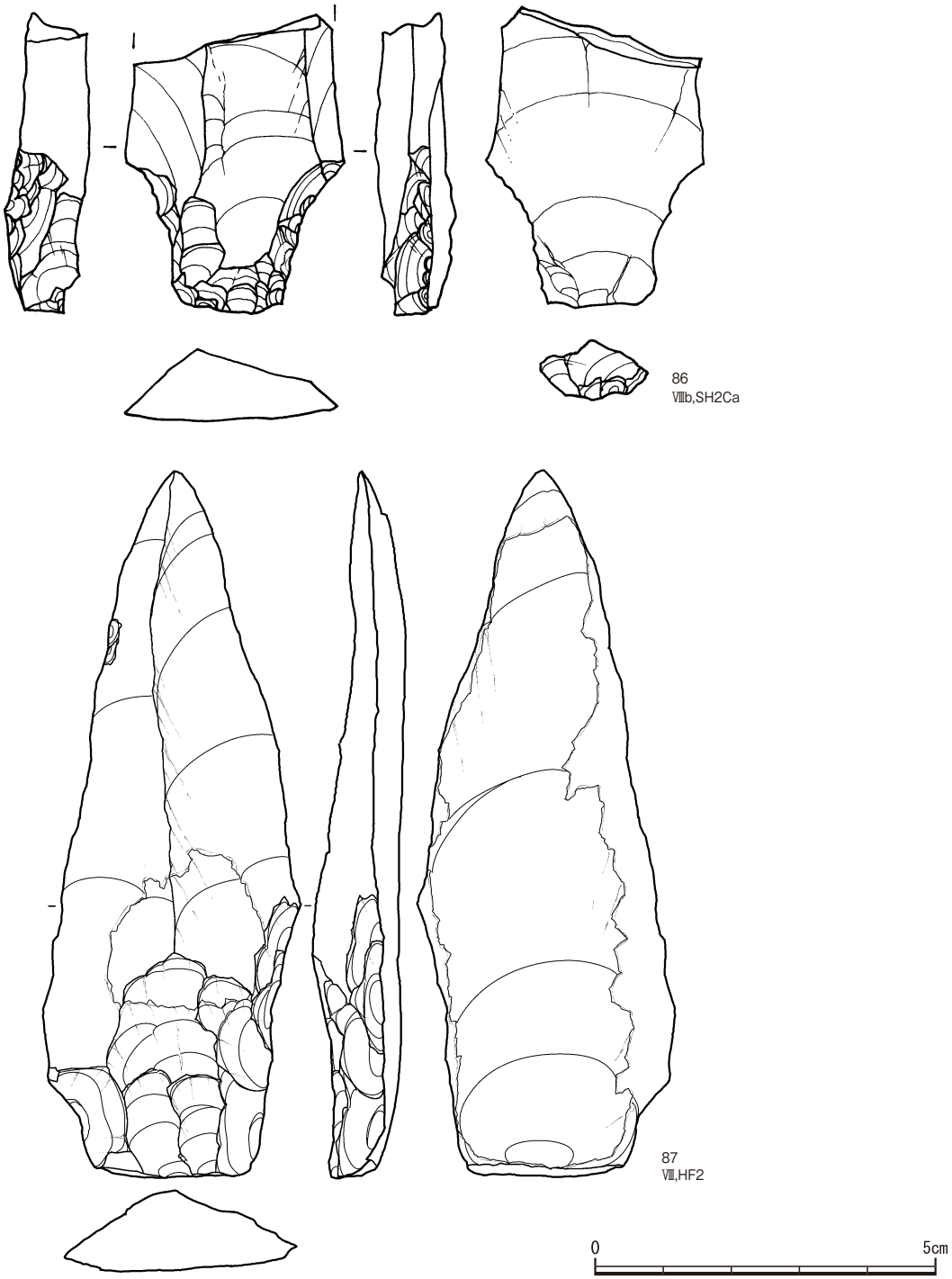
挿図No	図No	取上No(グリッド/層位)	X座標	Y座標	Z座標	分類L2	分類L3	石材	最大長(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	備考
119	66	○50,118(B-3,Ⅶa)	16.845	373.015	211.825	ナイフ形石器	-	CH1A	20.3	9.2	3.4	0.34	-
	67	○53,959(C-3,Ⅸ)	24.539	378.336	211.735	ナイフ形石器	一側縁加工	CC5A	19.2	13.6	5.1	1.13	-
	68	○53,739(C-3,Ⅶb)	23.728	379.402	211.750	ナイフ形石器	一側縁加工	CC5A	20.4	11.9	4.8	0.91	-
	69	○50,001(B-3,Ⅶa)	16.268	376.759	211.460	ナイフ形石器	二側縁加工	CC2Ba	27.6	13.1	4.2	1.23	-
	70	○53,311(C-2,Ⅶb)	22.243	380.444	211.920	ナイフ形石器	二側縁加工	CH2Aa	30.4	15.6	5.9	2.23	-
	71	○16,157(C-3,Ⅶa)	26.718	371.976	210.925	ナイフ形石器	一側縁加工	CC4Ba	29.6	11.6	8.0	1.90	-
	72	○53,176(C-3,Ⅶb)	24.677	378.443	211.870	ナイフ形石器	一側縁加工	CC5A	25.7	11.8	4.6	0.70	-
	73	○53,763(C-3,Ⅶb)	27.224	376.028	211.835	ナイフ形石器	-	CC2Aa	29.5	15.8	5.6	1.31	-
	74	○62,179(C-4,Ⅶa)	29.296	366.541	211.542	台形石器	-	CC2Aa	27.6	18.1	6.9	2.29	-
	75	○47,333(C-3,Ⅶb)	26.440	374.406	212.150	ナイフ形石器	二側縁加工	CC4Ba	35.3	18.3	8.6	4.05	-
120	76	○53,516(C-2,Ⅶb)	22.176	381.993	211.930	ナイフ形石器	-	CC5A	30.2	15.3	4.4	1.44	-
	77	○46,194(B-3,Ⅶ)	14.075	376.835	212.240	ナイフ形石器	-	CC5A	34.0	15.8	9.4	3.34	-
	78	○53,189(C-3,Ⅶb)	23.982	378.308	211.950	掻器	-	CC5A	29.4	25.0	10.8	5.34	-
	79	○53,917(C-3,Ⅸ)	23.968	378.512	211.775	ナイフ形石器	-	CC5A	35.1	21.2	5.9	3.14	-
	80	○44,324(C-2,Ⅶb)	23.397	383.041	212.195	ナイフ形石器	-	CC5A	44.2	22.2	9.7	8.22	-
	81	○45,053(C-3,Ⅶa)	29.234	379.191	212.265	折断剥片	-	CC4Ba	13.9	14.0	2.9	0.54	-
	82	○50,399(B-3,Ⅶb)	15.697	376.986	211.840	折断剥片	-	CC2Ba	13.8	16.1	2.0	0.36	-
	83	○47,352(C-3,Ⅶb)	27.203	373.675	212.140	石核	-	CC4Ba	34.3	34.9	35.5	36.4	-
121	84	○51,815(B-2,Ⅶb)	19.712	385.314	212.165	石核	-	CC1Cb	73.1	63.2	54.5	277	-
	85	○53,659(C-3,Ⅸ)	21.452	379.972	211.750	叩石	-	CC1Ab1	35.5	65.3	30.4	85.0	-



第122図　頁岩・ホルンフェルス製石器出土状況図（１）



第123図　頁岩・ホルンフェルス製石器出土状況図（２）



第124図　頁岩・ホルンフェルス製石器実測図（1）

の抉入加工が特徴的である。

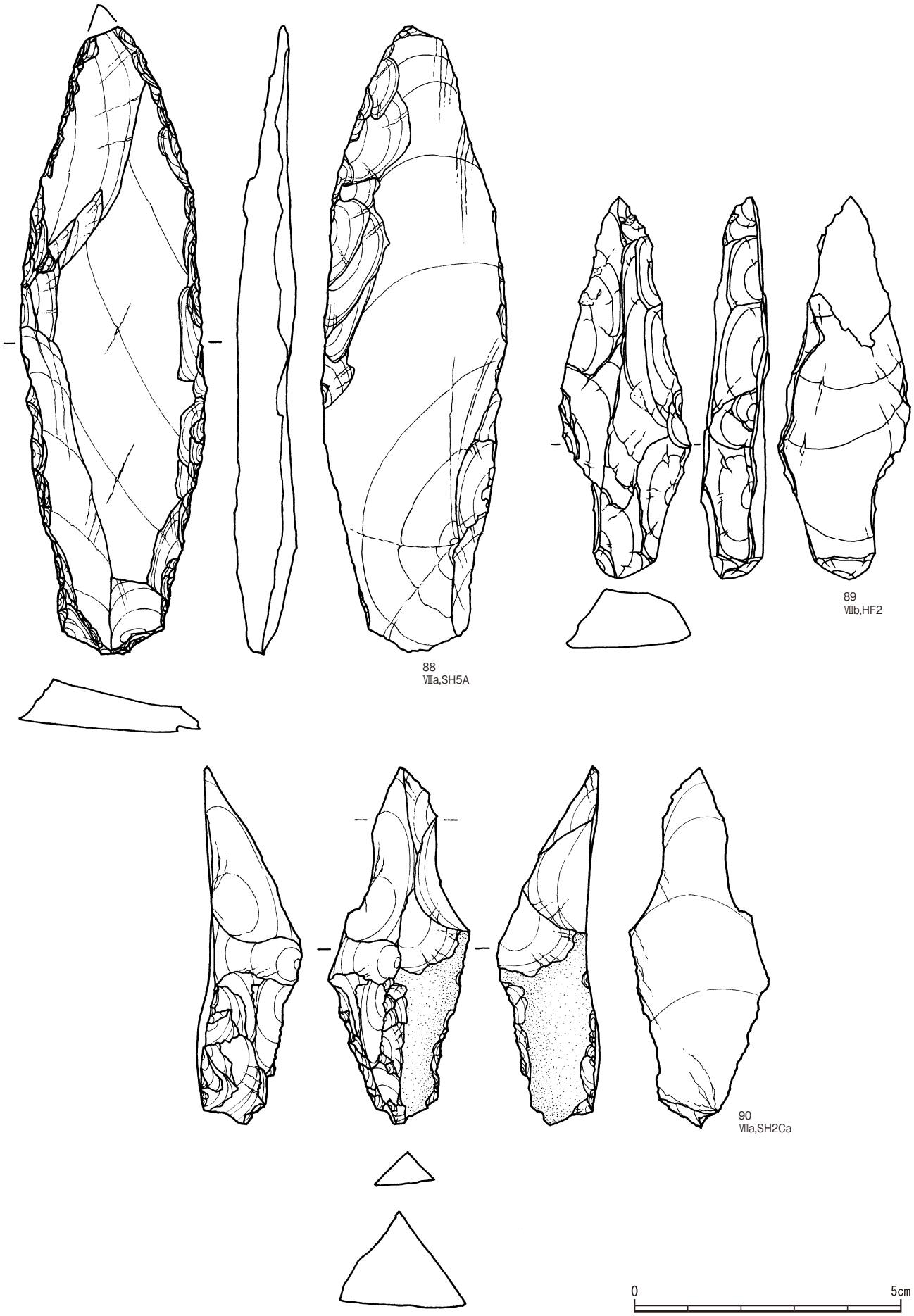
83は，剥離が進行した石核で，先行する剥離面を打面として縦長志向の剥片を剥離している。

頁岩・ホルンフェルス製石器

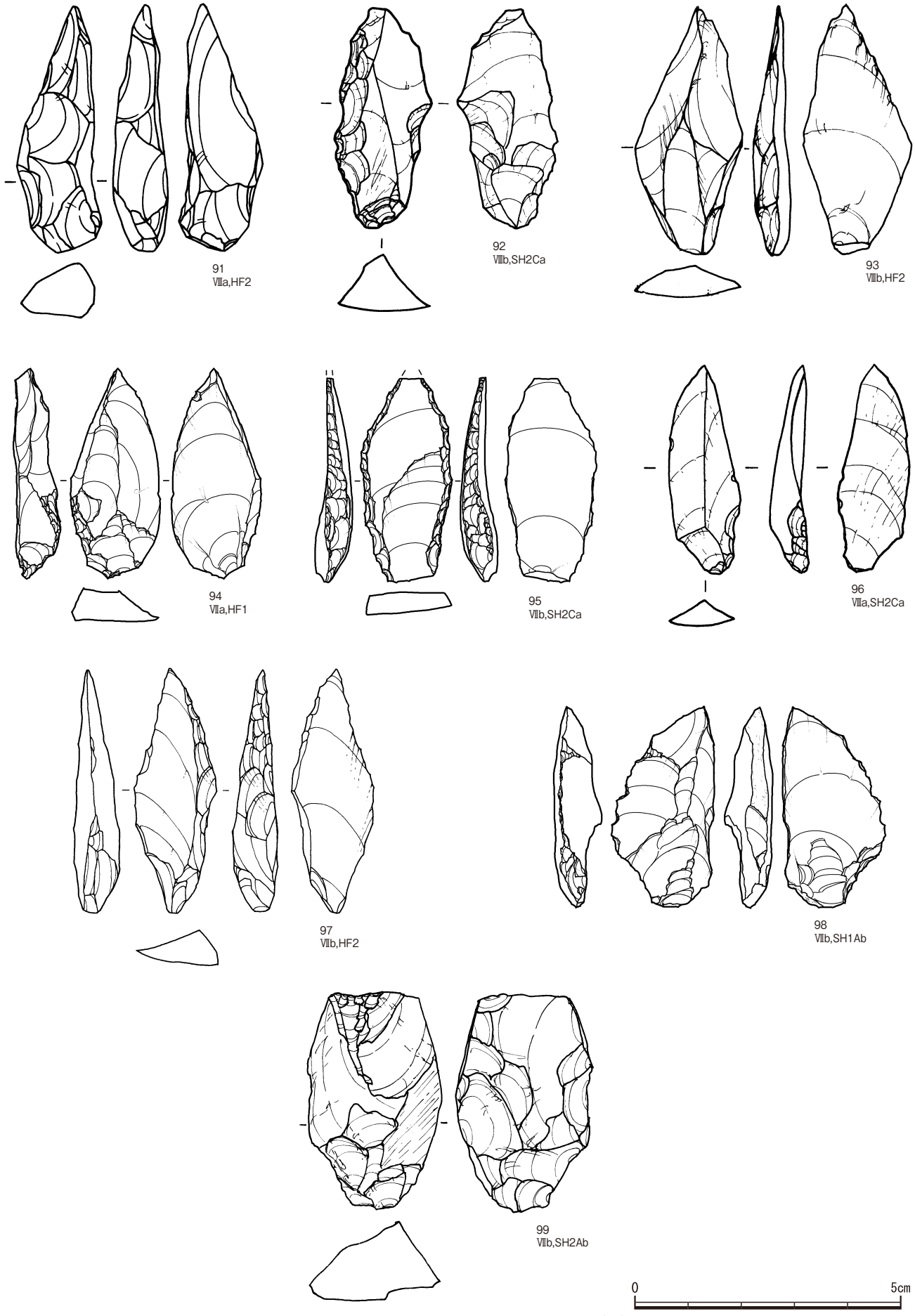
（第122図～第123図；第124図～第130図；第11表～第13表）

頁岩，ホルンフェルス等の石材を素材とするナイフ形石器群で，B－2,3区，C－2～5区，D－3～5区の遺物集中域から出土するものと，周辺に散在するものがある。

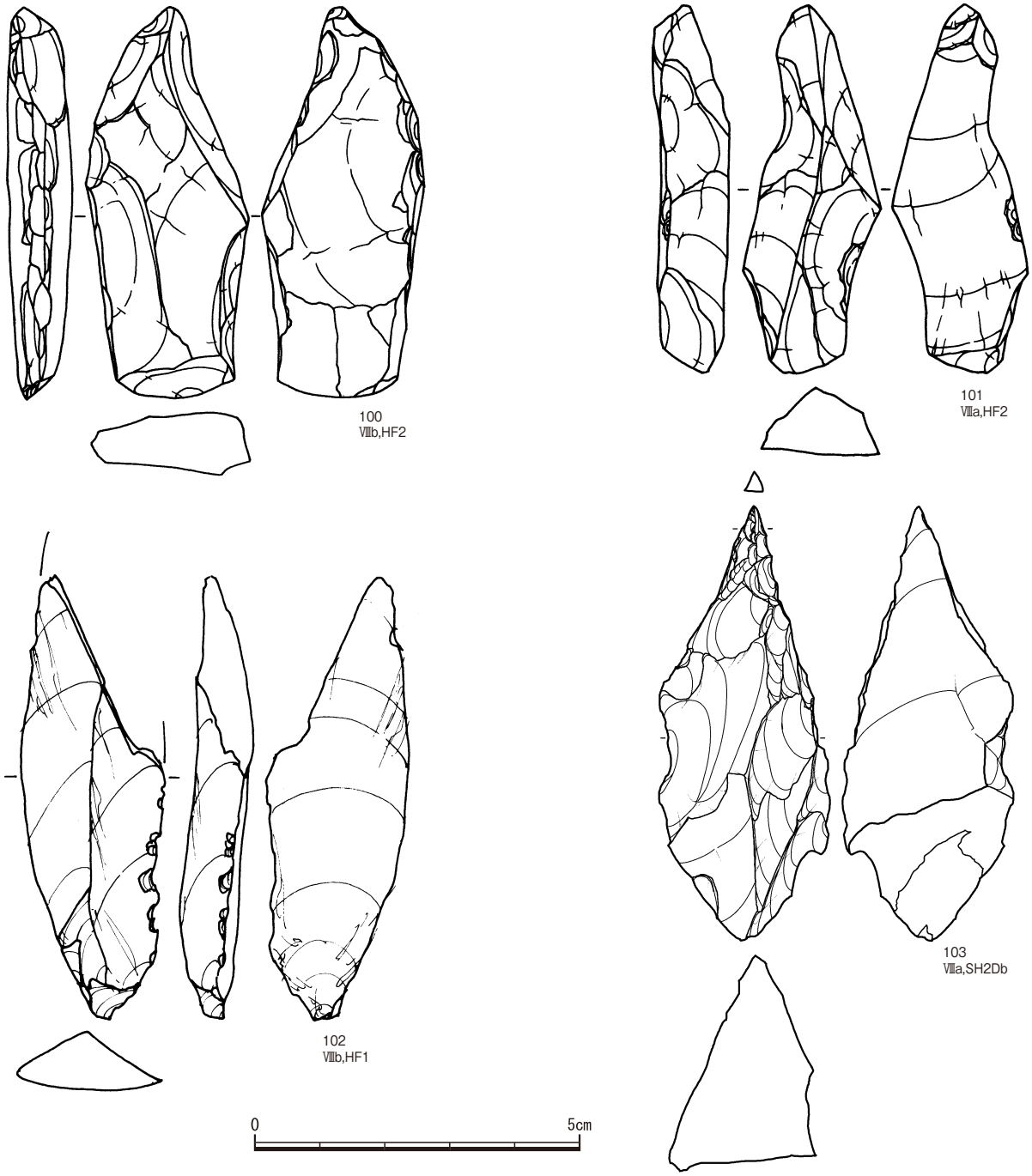
86,87は剥片尖頭器，89もその可能性が高い。90,91,118は三稜尖頭器，88は扁平な長身の剥片の周辺部に二次加工を行った尖頭器，93,94,98は基部加工ナイフ形石器，92,97,99,104は部分加工或いは一側縁加工ナイフ形石器，95は二側縁加工ナイフ形石器，103はドリルである。内容は複数の石器群に区分できる可能性が高いが，全体として縦長剥片の生産と利用が注目される。



第125図　頁岩・ホルンフェルス製石器実測図（2）



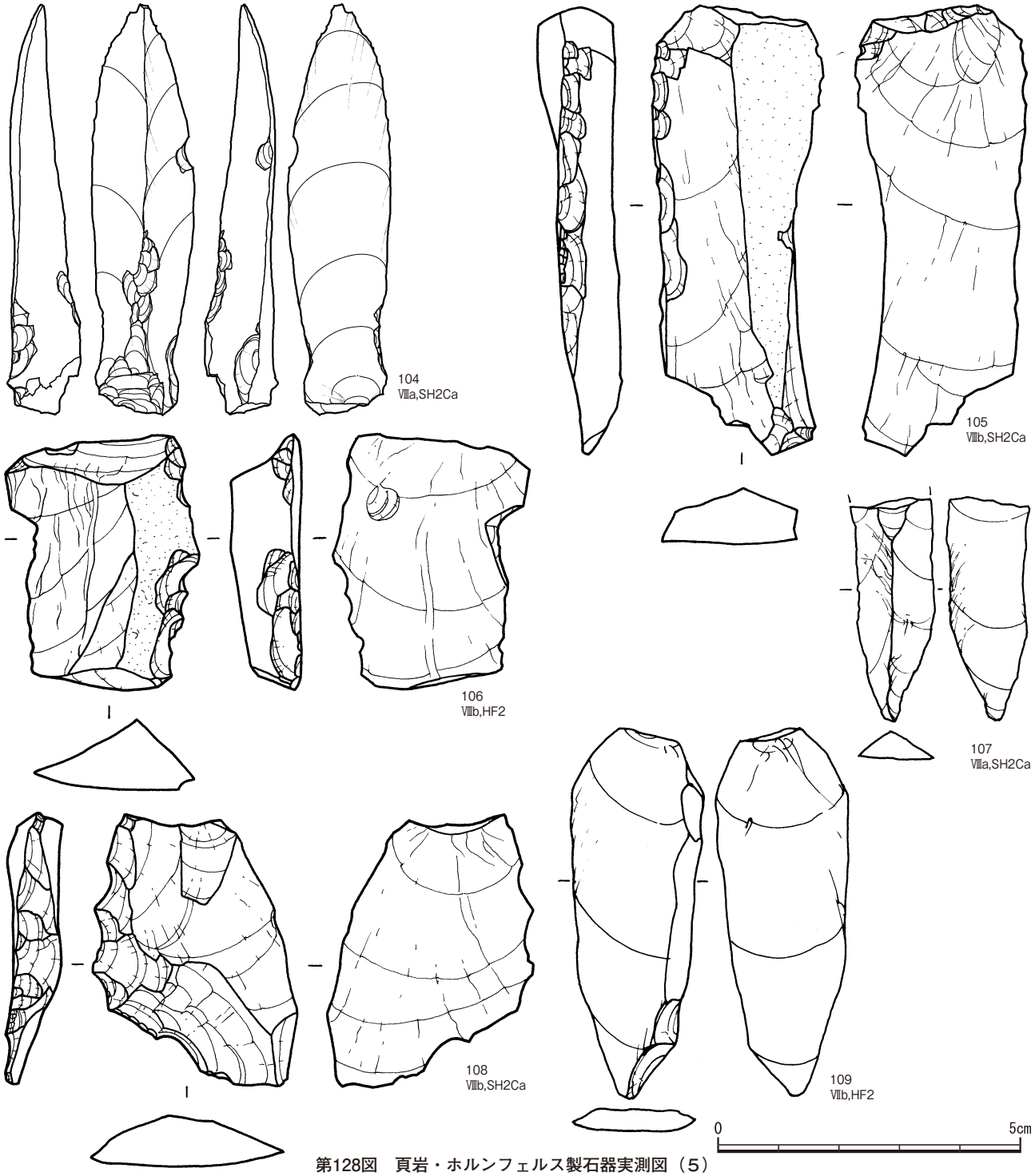
第126図　頁岩・ホルンフェルス製石器実測図（3）



第127図　頁岩・ホルンフェルス製石器実測図（4）

第11表　頁岩・ホルンフェルス製石器観察表（1）

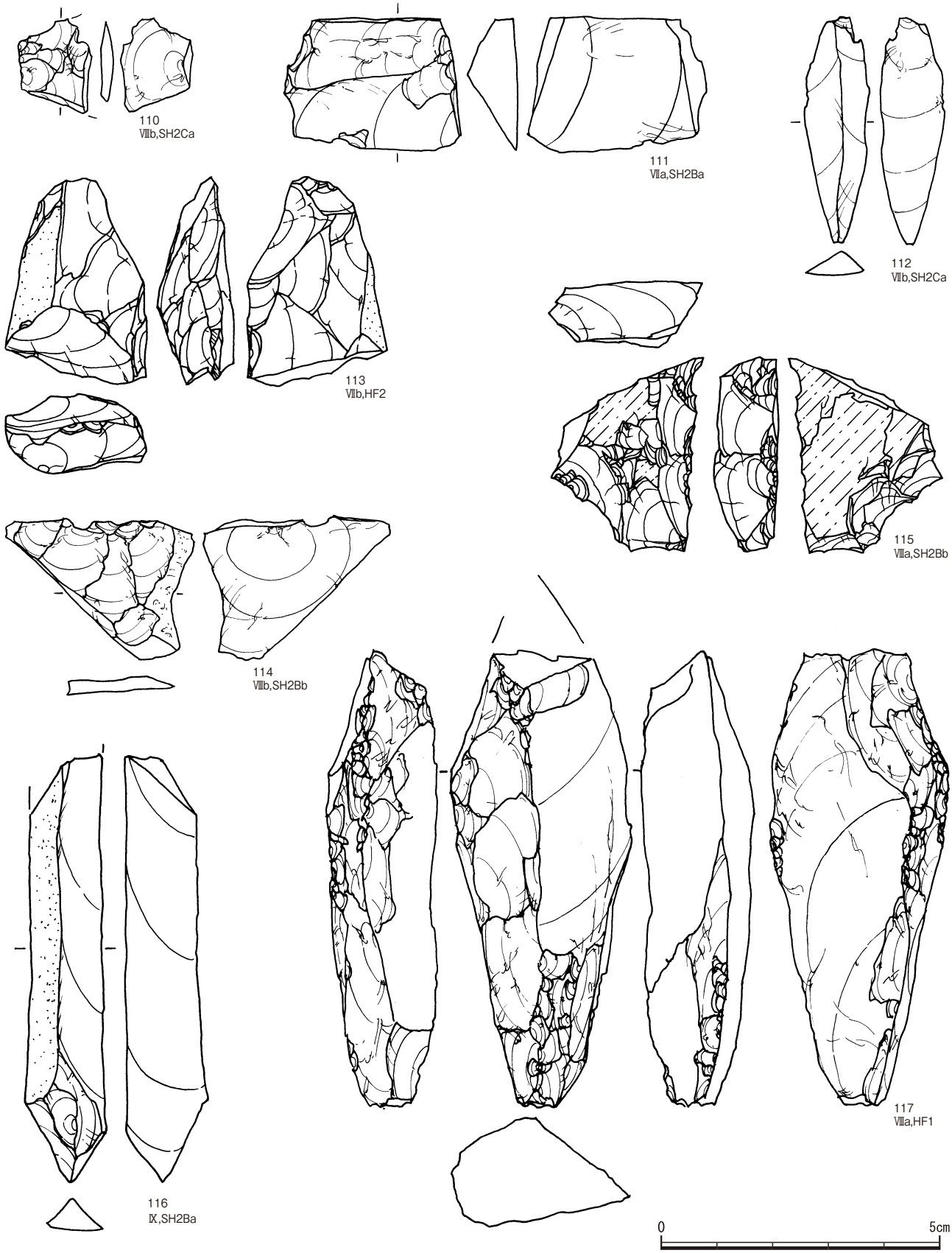
挿図No	図No	取上No(グリッド/層位)	X座標	Y座標	Z座標	分類L2	分類L3	石材	最大長(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	備考
124	86	○60,999(D-5,Ⅷb)	31.358	354.980	210.489	剥片尖頭器	-	SH2Ca	44.4	32.5	12.6	15.3	-
	87	○46,186(B-3,Ⅷ)	18.142	373.610	212.130	剥片尖頭器	-	HF2	104.0	38.1	14.0	43.7	-
125	88	○62,388(D-4,Ⅷa)	31.563	369.526	211.649	尖頭器	-	SH5A	118.1	35.5	12.2	39.8	-
	89	○53,056(C-3,Ⅷb)	25.896	375.927	211.830	剥片尖頭器	-	HF2	71.9	25.1	13.1	18.1	-
	90	○62,450(D-4,Ⅷa)	30.774	363.209	211.406	三稜尖頭器	-	SH2Ca	67.4	26.9	20.1	20.1	-
126	91	○53,038(C-2,Ⅷa)	21.047	380.794	212.170	三稜尖頭器	-	HF2	46.6	16.0	10.6	6.41	-
	92	○53,385(C-2,Ⅷb)	26.643	383.953	211.620	ナイフ形石器	一側縁加工	SH2Ca	41.7	18.7	11.0	6.75	-
	93	○53,768(C-3,Ⅷb)	29.754	374.493	211.690	ナイフ形石器	基部加工	HF2	47.4	20.8	7.3	5.27	-
	94	○24,456(D-3,Ⅷa)	30.882	378.052	212.300	ナイフ形石器	基部加工	HF1	39.8	17.2	9.1	4.87	-
	95	○49,512(C-3,Ⅷb)	25.912	379.911	212.102	ナイフ形石器	二側縁加工	SH2Ca	38.5	17.5	7.3	4.00	-
	96	○52,759(C-3,Ⅷa)	27.583	374.335	212.085	ナイフ形石器	-	SH2Ca	39.5	13.8	7.7	2.16	-
	97	○48,589(C-2,Ⅷb)	20.370	383.498	212.160	ナイフ形石器	一側縁加工	HF2	46.2	15.7	8.9	4.69	-
	98	○41,187(B-3,Ⅷb)	13.132	377.268	212.205	ナイフ形石器	基部加工	SH1Ab	37.9	19.7	9.3	5.36	-
	99	○40,099(C-2,Ⅷb)	27.225	387.487	211.705	ナイフ形石器	一側縁加工	SH2Ab	41.1	25.7	14.8	12.6	-
127	100	○53,369(C-2,Ⅷb)	23.324	381.116	211.930	ナイフ形石器	-	HF2	60.6	25.4	10.4	17.6	-
	101	○62,389(C-4,Ⅷa)	24.498	364.665	211.254	ナイフ形石器	-	HF2	57.0	21.5	12.2	12.5	-
	102	○53,085(C-3,Ⅷb)	24.549	371.461	211.730	ナイフ形石器	-	HF1	68.6	22.6	11.1	9.52	-
	103	○49,602(B-3,Ⅷa)	12.938	377.823	212.025	ドリル	-	SH2Db	67.2	26.6	27.3	42.6	-



第128図　頁岩・ホルンフェルス製石器実測図（5）

第12表　頁岩・ホルンフェルス製石器観察表（2）

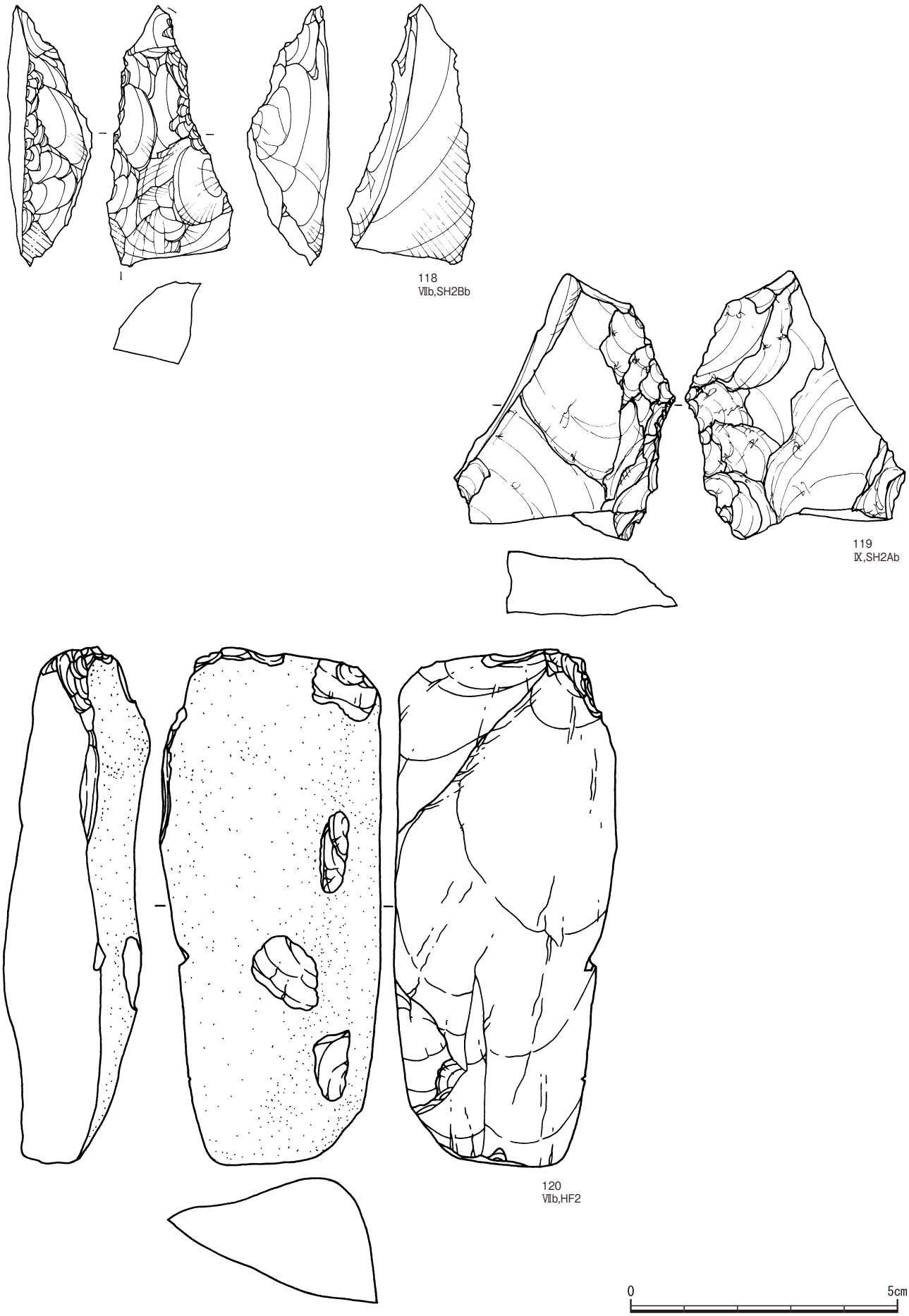
挿図No	図No	取上No(グリッド/層位)	X座標	Y座標	Z座標	分類L2	分類L3	石材	最大長(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	備考
128	104	○63,623(C-4,Ⅶa)	28.869	369.688	211.593	ナイフ形石器	一側縁加工	SH2Ca	68.1	17.3	12.4	11.6	-
	105	○50,648(B-3,Ⅶb)	16.641	375.507	211.840	削器	-	SH2Ca	74.7	28.8	14.1	24.2	-
	106	○53,086(C-3,Ⅶb)	24.627	371.186	211.710	二次加工剥片	-	HF2	42.6	32.5	12.2	12.8	-
	107	○53,040(C-2,Ⅶa)	20.777	381.787	211.955	剥片	-	SH2Ca	37.3	14.3	6.0	2.32	-
	108	○53,775(C-3,Ⅶb)	24.969	371.124	211.745	ナイフ形石器	-	SH2Ca	45.2	34.2	9.7	11.9	-
	109	○62,449(C-4,Ⅶb)	23.331	362.198	211.061	ナイフ形石器	-	HF2	61.1	21.5	6.4	9.20	-
129	110	○50,338(B-3,Ⅶb)	14.912	379.388	212.025	調整剥片	-	SH2Ca	17.1	13.5	2.4	0.48	-
	111	○18,317(C-3,Ⅶa)	22.646	374.143	212.335	微細剥離痕剥片	-	SH2Ba	24.1	32.1	9.3	8.17	-
	112	○47,789(C-3,Ⅶb)	22.037	378.564	212.300	剥片	-	SH2Ca	40.7	12.0	4.3	1.57	-
	113	○60,349(C-6,Ⅶb)	23.854	343.210	209.490	二次加工剥片	-	HF2	37.2	25.7	14.1	11.6	-
	114	○50,103(B-3,Ⅶb)	17.163	375.361	211.960	剥片	-	SH2Bb	25.6	34.1	4.0	2.56	-
	115	○49,707(B-3,Ⅶa)	15.263	377.709	211.985	削器	-	SH2Bb	35.0	27.6	12.0	10.5	-
	116	○53,788(C-3,Ⅸ)	22.524	372.942	211.725	微細剥離痕剥片	-	SH2Ba	77.1	15.1	7.3	7.96	-
	117	○49,610(B-3,Ⅶa)	13.339	377.126	212.045	ナイフ形石器	基部加工	HF1	82.3	32.9	20.7	49.2	-



第129図　頁岩・ホルンフェルス製石器実測図（6）

第13表　頁岩・ホルンフェルス製石器観察表（3）

挿図No	図No	取上No(グリッド/層位)	X座標	Y座標	Z座標	分類L2	分類L3	石材	最大長(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	備考
130	118	○46,198(B-3,Ⅶb)	15.946	376.519	212.345	三稜尖頭器	-	SH2Bb	49.2	23.9	16.1	12.3	-
	119	○50,066(B-3,Ⅸ)	15.210	375.770	211.750	削器	-	SH2Ab	50.7	42.0	13.2	23.8	-
	120	○60,375(C-5,Ⅶb)	28.656	353.607	210.668	剥片	-	HF2	97.4	41.8	27.8	101	-



第130図　頁岩・ホルンフェルス製石器実測図（7）

接合遺物

A地区Ⅷ層では，接合作業を行った。その結果，玉髄を中心に約100個体の接合資料が得られた。第131図はそれらの接合状況である。接合状況から，複数のブロックにまたがって接合するものが少なくなく，玉髄を主体とするブロックがほぼ同一時期の所産であることがわかる。ここでは接合状況からブロックの形成過程，石器製作の目的等を詳細に検討することはできなかったが，主要な96個体について図化し，資料化を図ることとする。なお，個体別の接合状況および接合資料を構成する剥片等の出土位置については各実測図の傍らに記載した。また，観察表は第14表～第39表にまとめて記載した。以下，個体ごとに資料提示を行う。

接合資料No.１は石核と剥片の接合資料である。節理面によってA,B,C,Dの４ブロックに分けられる。基本的には，節理によって石核が分割された後に各ブロックで剥離が進行している。いずれも打面を転移しながら主軸長が3cm～5cm程度の剥片を目的としている。節理に近い部分では，アクシデンタルな剥離も多く見受けられる。

接合資料No.２も基本的には同様である。節理によって剥離は不規則となりがちだが，節理が発達しない良質な部分（A）では，大きな剥離によって打面形成を行った後，同一打面から連続的な剥離を行っていることがわかる。なお，この資料にはナイフ形石器(49176,50153)が含まれている。

接合資料No.３は比較的良質な部分の接合資料である。打面を３～４回転移しながら主軸長が3cm～5cm程度の剥片を剥離している。この資料にはナイフ形石器(49264)が含まれている。

接合資料No.４はやや粗質の石材を利用している。周囲から粗い剥離を行った後，石核を大きく残したままの状態で遺棄されている。

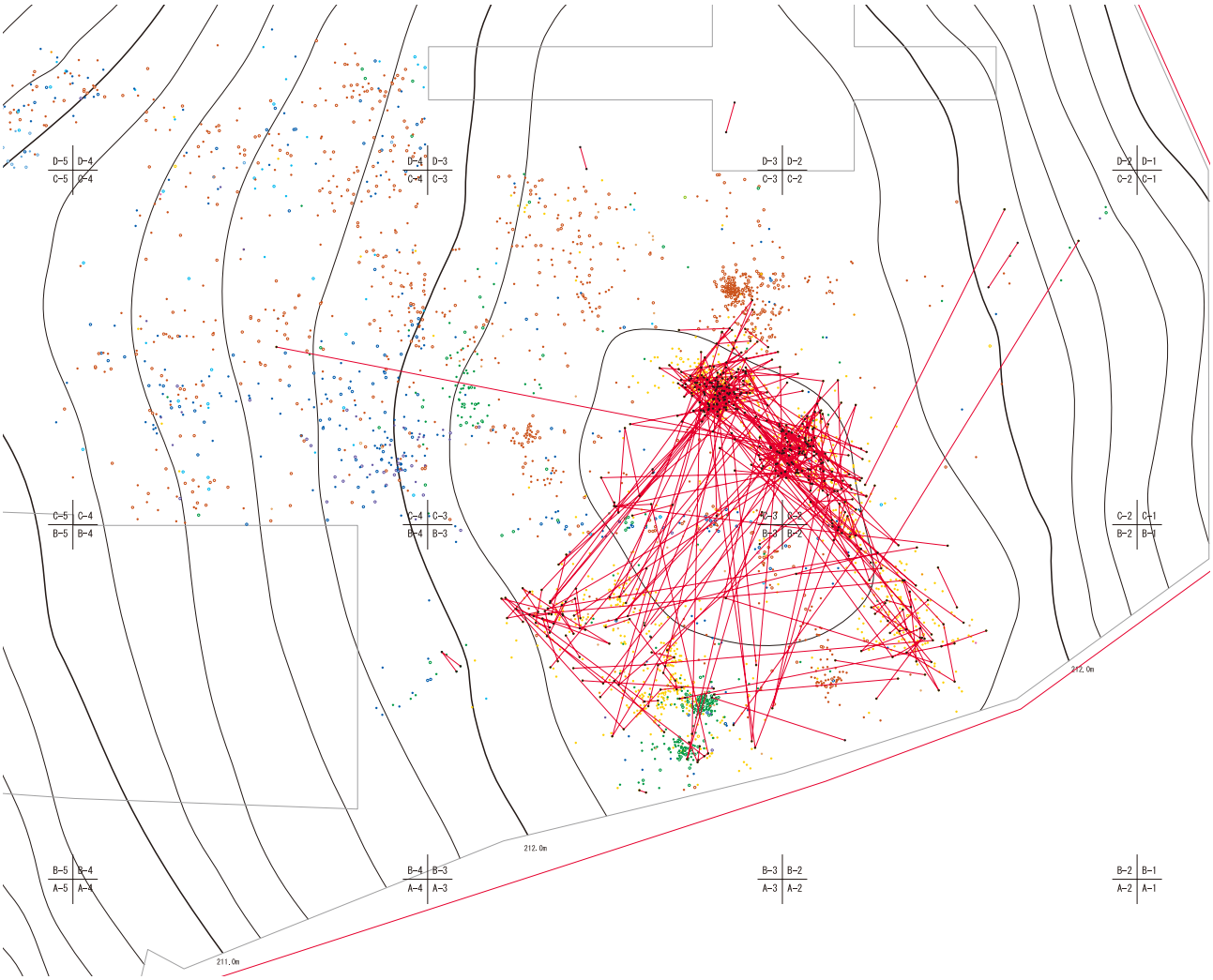
接合資料No.５はやや小ぶりながら節理面に沿って分割された良質な部分を利用している。平坦な節理面をそのまま打面とし，主軸長3cm～4cm程度の剥片を剥離している。

接合資料No.６もはやり節理面に沿って分割された拳大の分割礫を素材とするものである。剥離の初期段階では平坦な節理面を打面としているが最終段階では頻繁に打面を転移している。

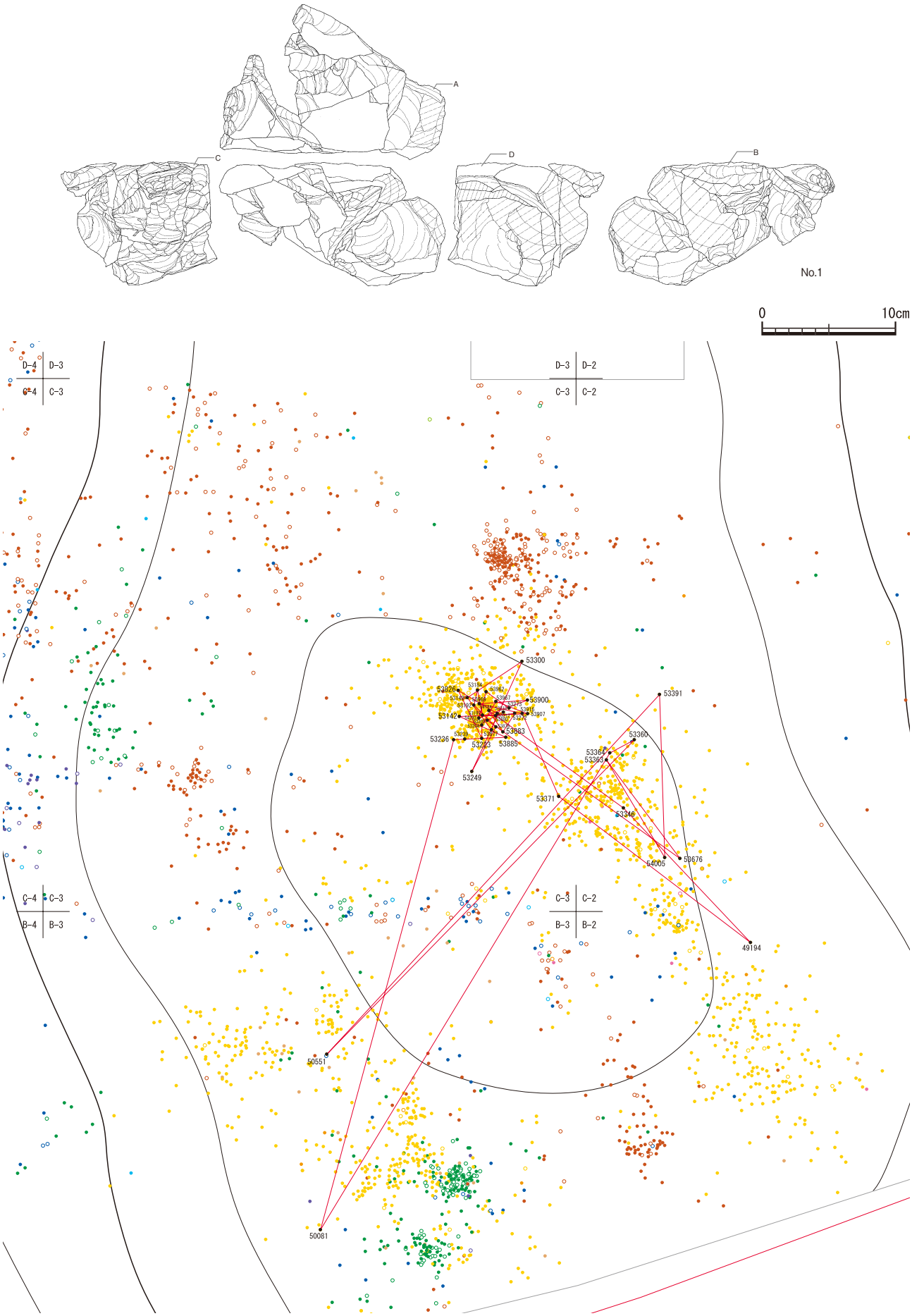
接合資料No.７は拳大のやや扁平な礫を素材とするものである。自然面を打面とする作業面と，53842の剥離面を打面とする作業面が形成されている。

接合資料No.８はAとBのブロックに分かれる。ブロックBはブロックAで54284を石核とする剥離が開始される段階ではすでに分割され別の個体となっていたものと推測される。

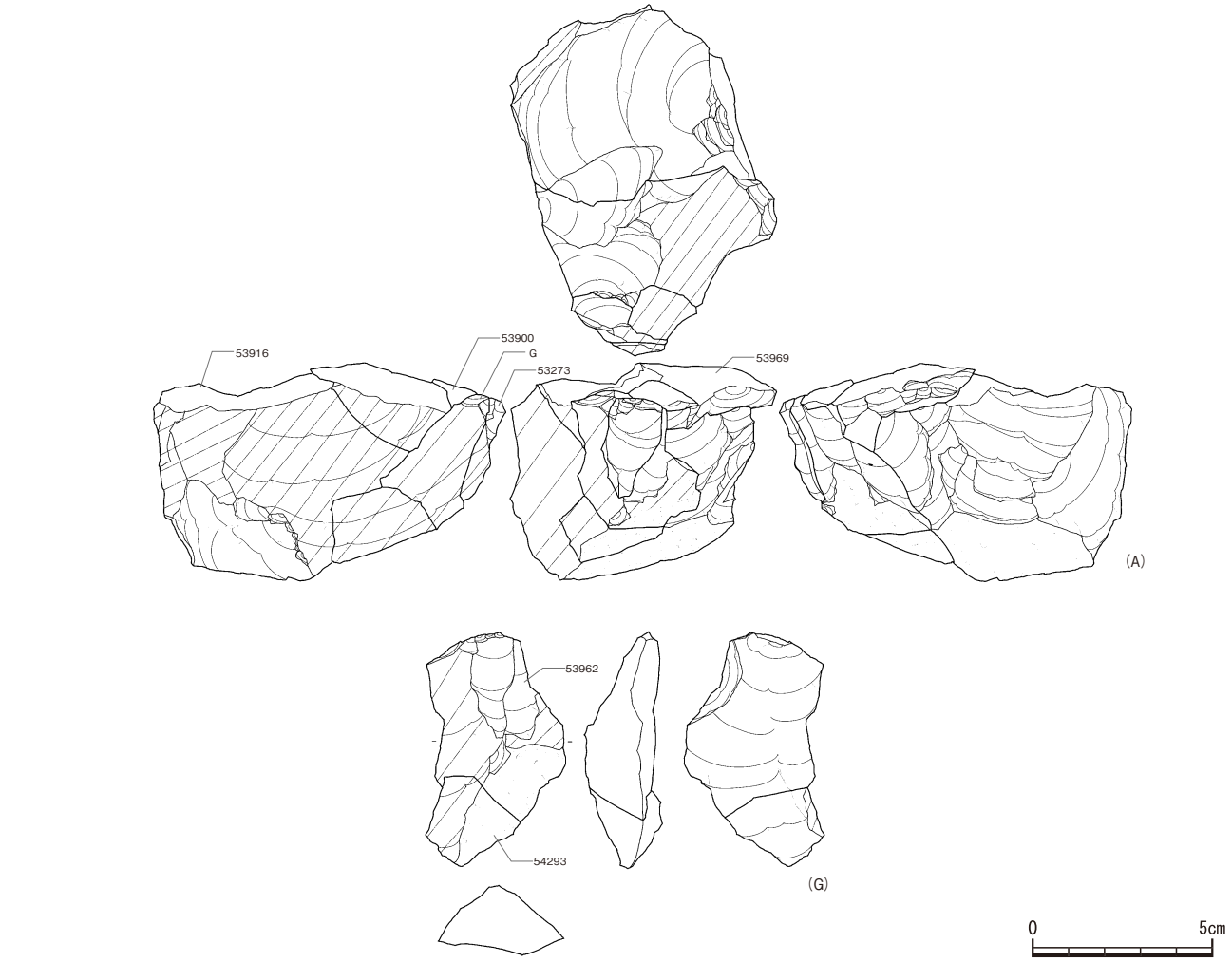
なおブロックBにはナイフ形石器(50122)が含まれる。

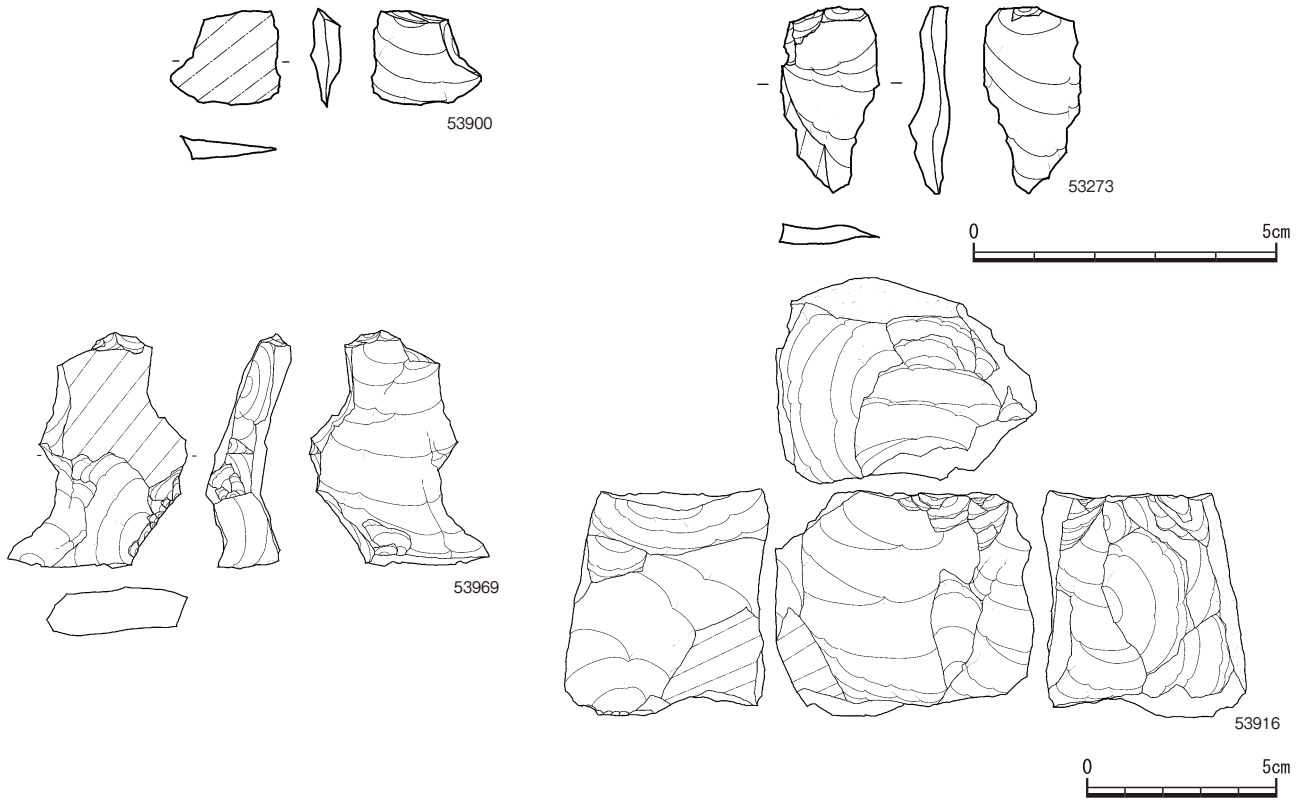


第131図　A地区Ⅷ層石器接合状況図

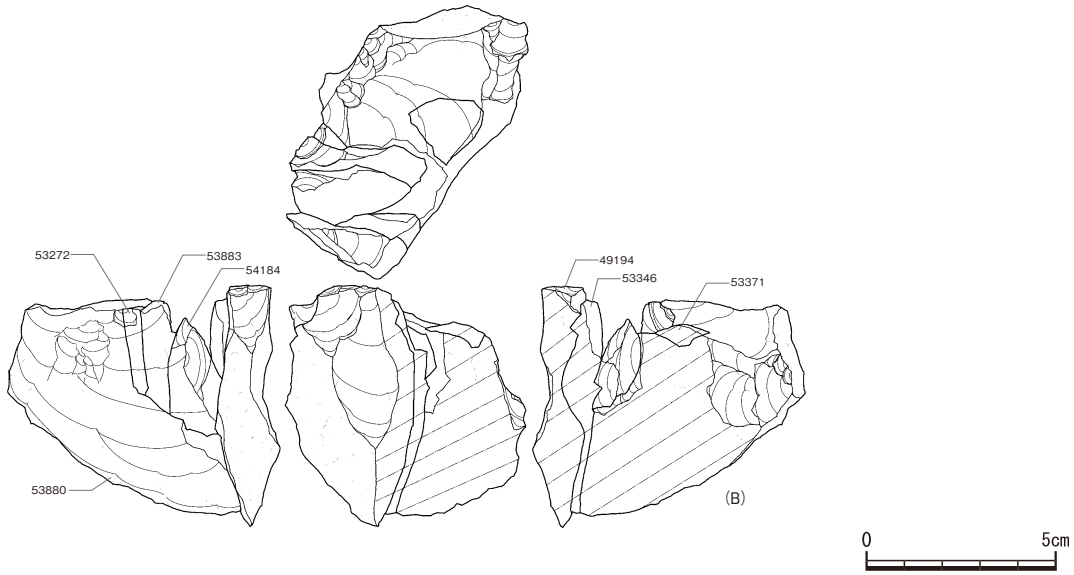


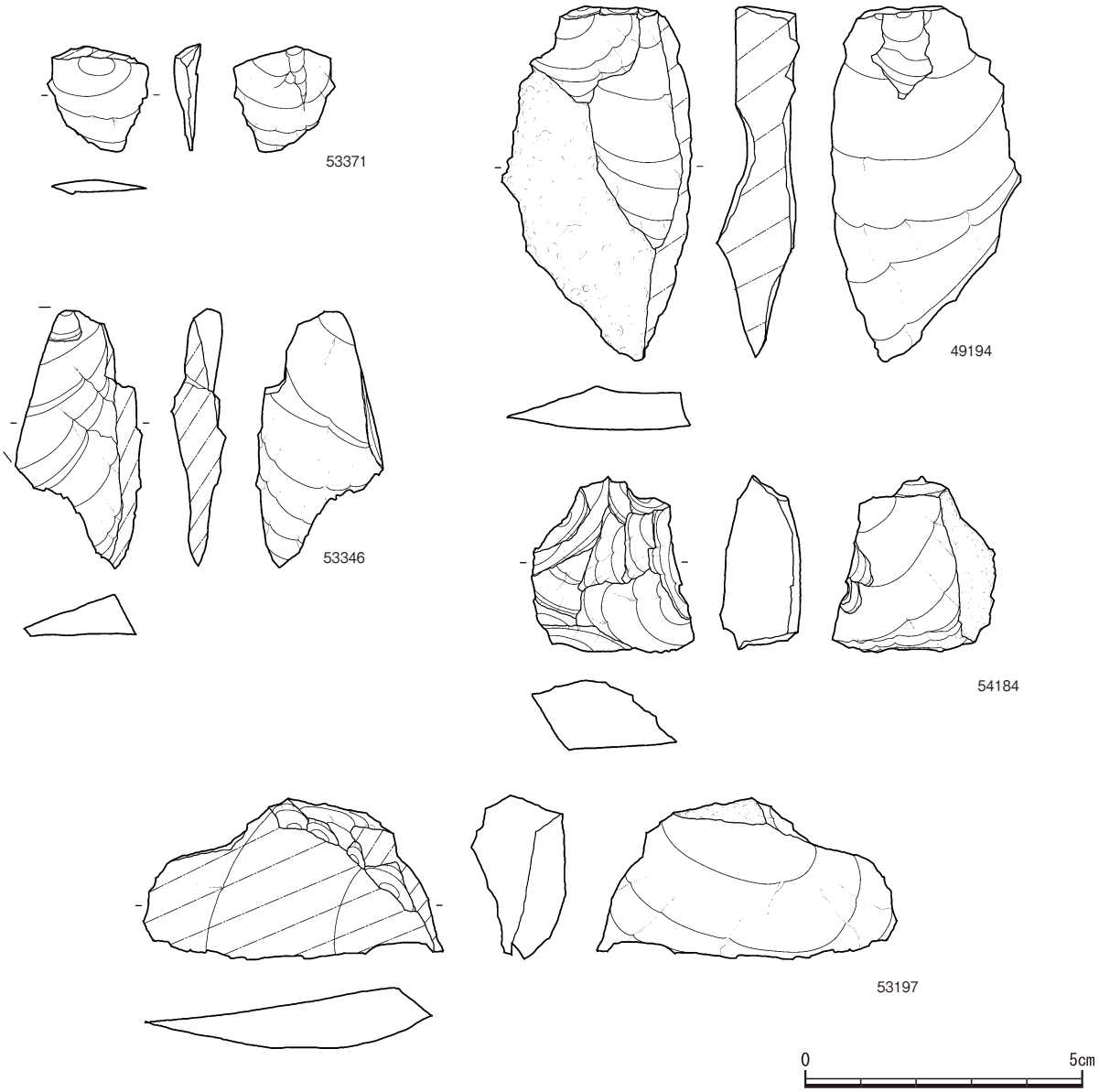
第132図　接合資料No. 1 接合状況図及び実測図（1）



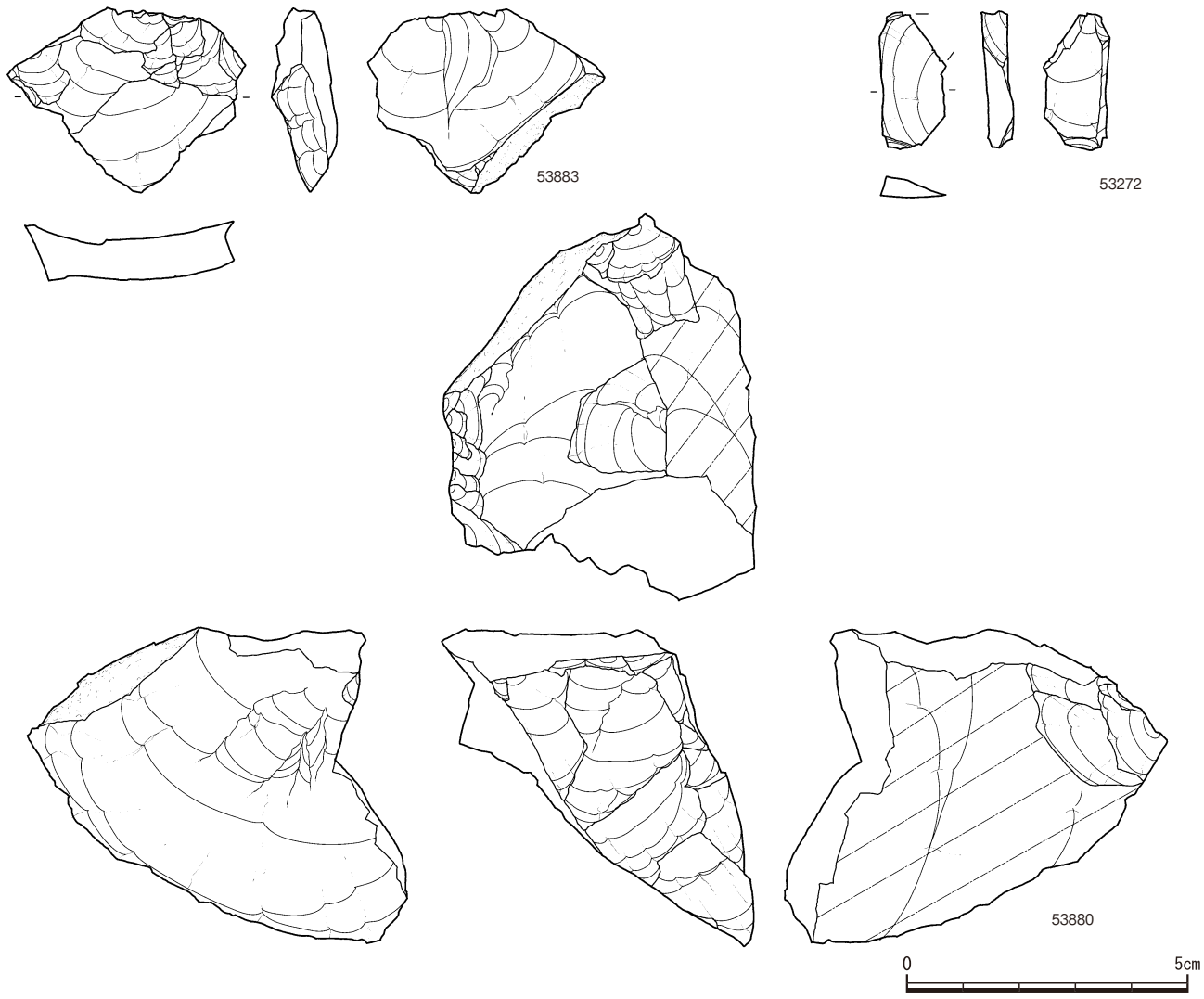


第133図　接合資料No. 1 実測図（2）





第134図　接合資料No. 1 実測図（3）



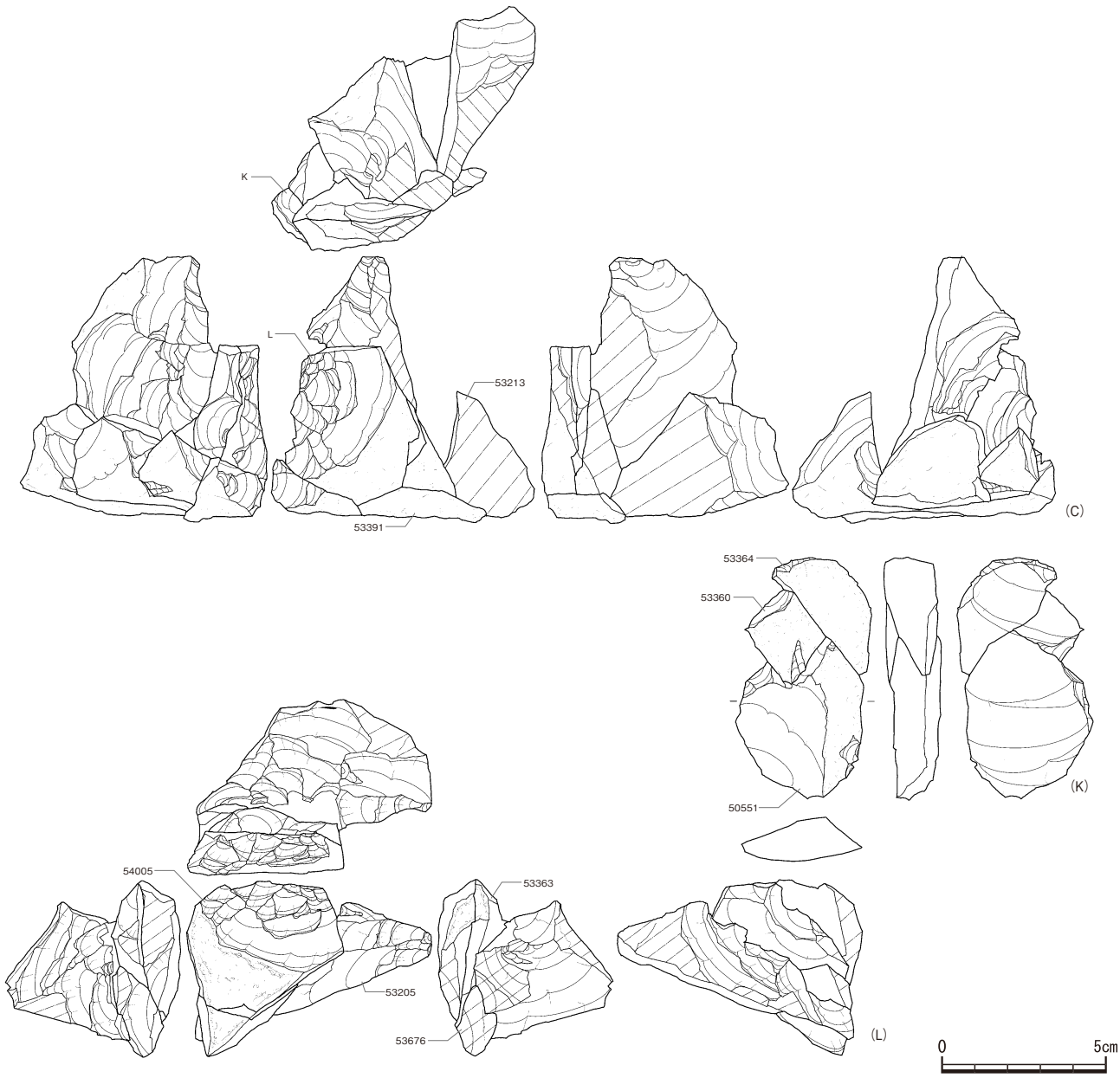
第135図　接合資料No. 1 実測図（4）

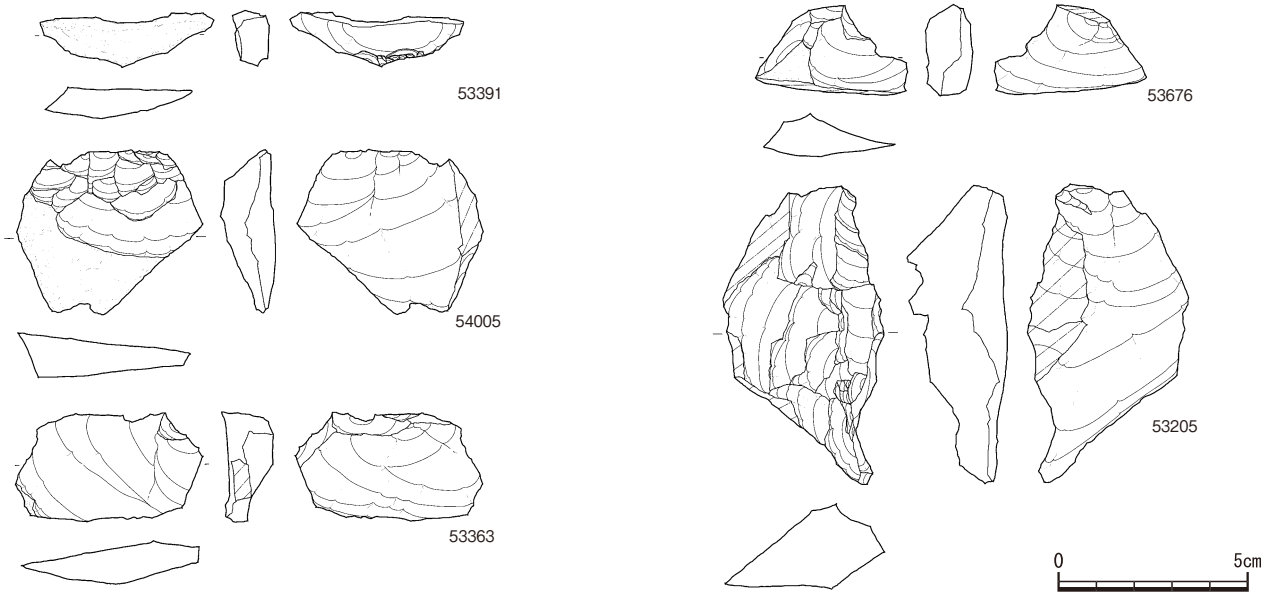
第14表　接合資料観察表（1）

接合資料No	接合順	取上No(グリッド,層位)	X座標	Y座標	Z座標	石材	重量(g)	個別実測	備考
1	1	○53,273(C-3,Ⅷb)	23.816	378.743	212.010	CC1Cb	2.28	○	
1	2	○53,962(C-3,Ⅷb)	24.124	378.314	211.745	CC1Cb	28.4		
1	3	○54,293(C-3,Ⅸ)	23.629	378.176	211.760	CC1Cb	7.31		
1	4	○53,900(C-3,Ⅸ)	23.967	379.089	211.715	CC1Cb	1.09	○	
1	5	○53,969(C-3,Ⅷb)	23.898	378.188	211.810	CC1Cb	32.2	○	
1	6	○53,916(C-3,Ⅸ)	23.715	378.989	211.800	CC1Cb	291	○	
1	101	○53,371(C-3,Ⅷb)	22.158	379.677	211.840	CC1Cb	1.06	○	
1	111	○49,194(B-2,Ⅸ)	19.417	383.274	211.775	CC1Cb	23.1	○	
1	112	○53,346(C-2,Ⅷb)	21.942	380.892	211.860	CC1Cb	6.10	○	
1	113	○54,184(C-3,Ⅸ)	23.769	378.365	211.780	CC1Cb	12.3	○	
1	114	○53,883(C-3,Ⅷb)	23.372	378.631	211.840	CC1Cb	10.0	○	
1	115	○53,272(C-3,Ⅷb)	23.719	378.849	211.940	CC1Cb	1.47	○	
1	116	○53,880(C-3,Ⅸ)	23.673	378.492	211.800	CC1Cb	118	○	
1	121	○53,197(C-3,Ⅷb)	23.684	378.245	211.885	CC1Cb	16.3	○	
1	122	○53,184(C-3,Ⅷb)	24.153	378.153	211.935	CC1Cb	14.1	○	
1	123	○53,192(C-3,Ⅷb)	23.873	378.086	211.840	CC1Cb	17.5		
1	124	○53,878(C-3,Ⅸ)	23.462	378.499	211.810	CC1Cb	47.3		
1	125	○53,249(C-3,Ⅷb)	22.627	378.044	211.830	CC1Cb	5.42		
1	126	○53,300(C-3,Ⅷb)	24.694	378.987	211.895	CC1Cb	8.66	○	
1	127	○53,148(C-3,Ⅷb)	24.010	377.961	211.820	CC1Cb	12.7		
1	128	○53,877(C-3,Ⅸ)	23.410	378.417	211.815	CC1Cb	59.1		

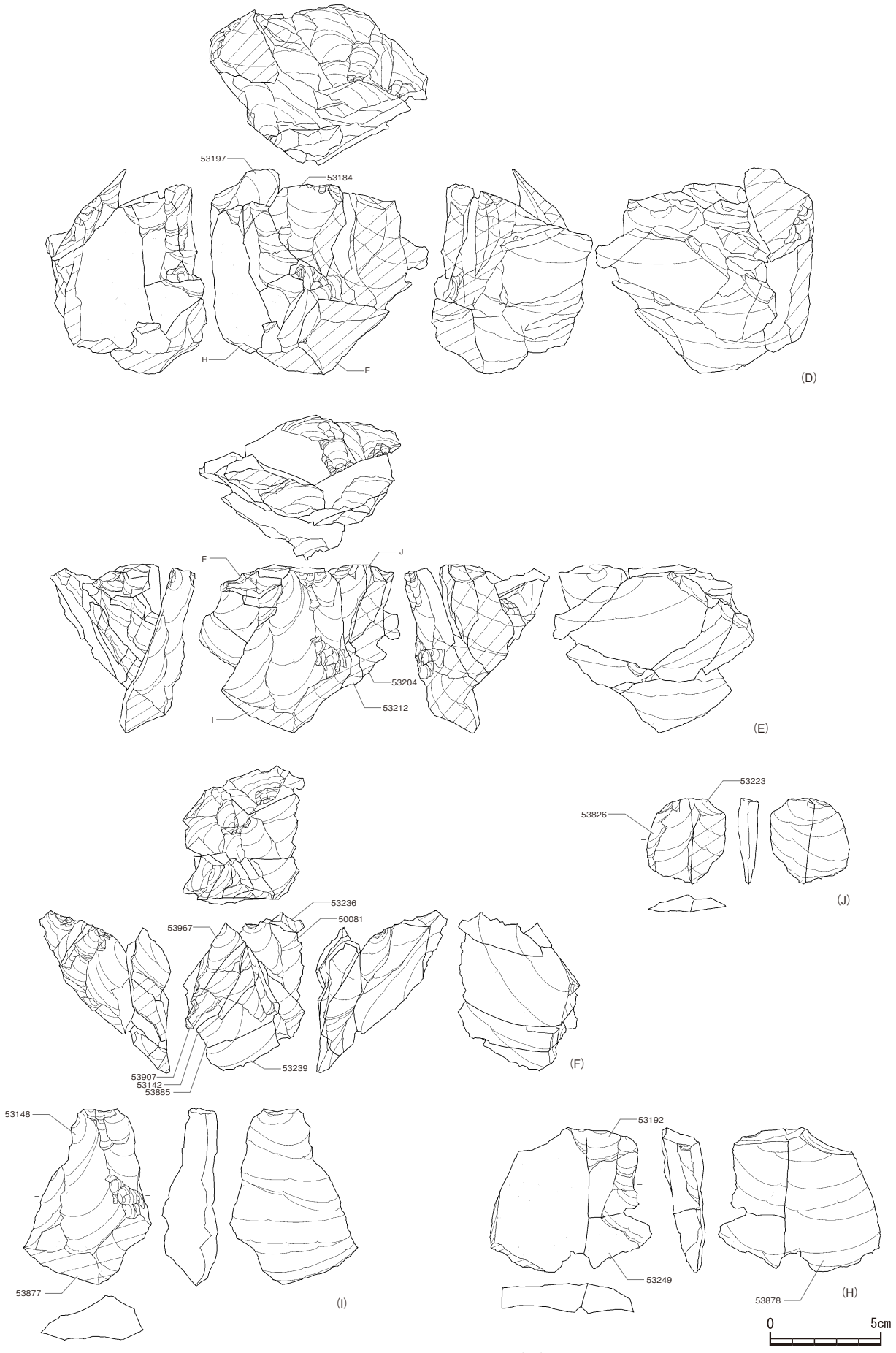
第15表　接合資料観察表（2）

接合資料No	接合順	取上No(グリッド,層位)	X座標	Y座標	Z座標	石材	重量(g)	個別実測	備考
1	129	○53,212(C-3,Ⅸ)	23.715	378.524	211.810	CC1Cb	3.19		
1	130	○53,826(C-3,Ⅸ)	24.149	377.792	211.750	CC1Cb	5.49		
1	131	○53,223(C-3,Ⅷb)	23.245	378.234	211.945	CC1Cb	5.07		
1	132	○53,204(C-3,Ⅷb)	23.499	378.233	211.840	CC1Cb	44.0	○	
1	133	○53,967(C-3,Ⅷb)	23.939	378.499	211.750	CC1Cb	3.73	○	
1	134	○53,907(C-3,Ⅸ)	23.711	379.094	211.750	CC1Cb	10.4	○	
1	135	○53,142(C-3,Ⅷb)	23.660	377.813	211.915	CC1Cb	4.44	○	
1	136	○53,885(C-3,Ⅷb)	23.270	378.683	211.830	CC1Cb	10.8	○	
1	137	○53,239(C-3,Ⅷb)	23.233	377.914	211.880	CC1Cb	4.92	○	
1	138	○53,236(C-3,Ⅷb)	23.220	377.704	211.865	CC1Cb	4.83	○	
1	139	○50,081(B-3,Ⅸ)	14.031	375.204	211.735	CC1Cb	53.7	○	
1	201	○53,364(C-2,Ⅷb)	22.976	380.636	211.870	CC1Cb	10.7		
1	202	○53,360(C-2,Ⅸ)	23.222	381.096	211.870	CC1Cb	6.63		
1	203	○50,551(B-3,Ⅸ)	17.321	375.323	211.765	CC1Cb	27.8		
1	204	○53,391(C-2,Ⅷb)	24.070	381.568	211.885	CC1Cb	4.58	○	
1	205	○54,005(C-2,Ⅸ)	21.013	381.665	211.765	CC1Cb	25.1	○	
1	206	○53,363(C-2,Ⅸ)	22.843	380.572	211.765	CC1Cb	13.5	○	
1	207	○53,676(C-2,Ⅷb)	20.993	381.950	211.800	CC1Cb	9.85	○	
1	208	○53,205(C-3,Ⅸ)	23.585	378.335	211.810	CC1Cb	51.6	○	
1	209	○53,213(C-3,Ⅸ)	23.738	378.636	211.800	CC1Cb	34.5	○	
1		○-(-,-)	0.000	0.000	0.000	CC1Cb	15.9		

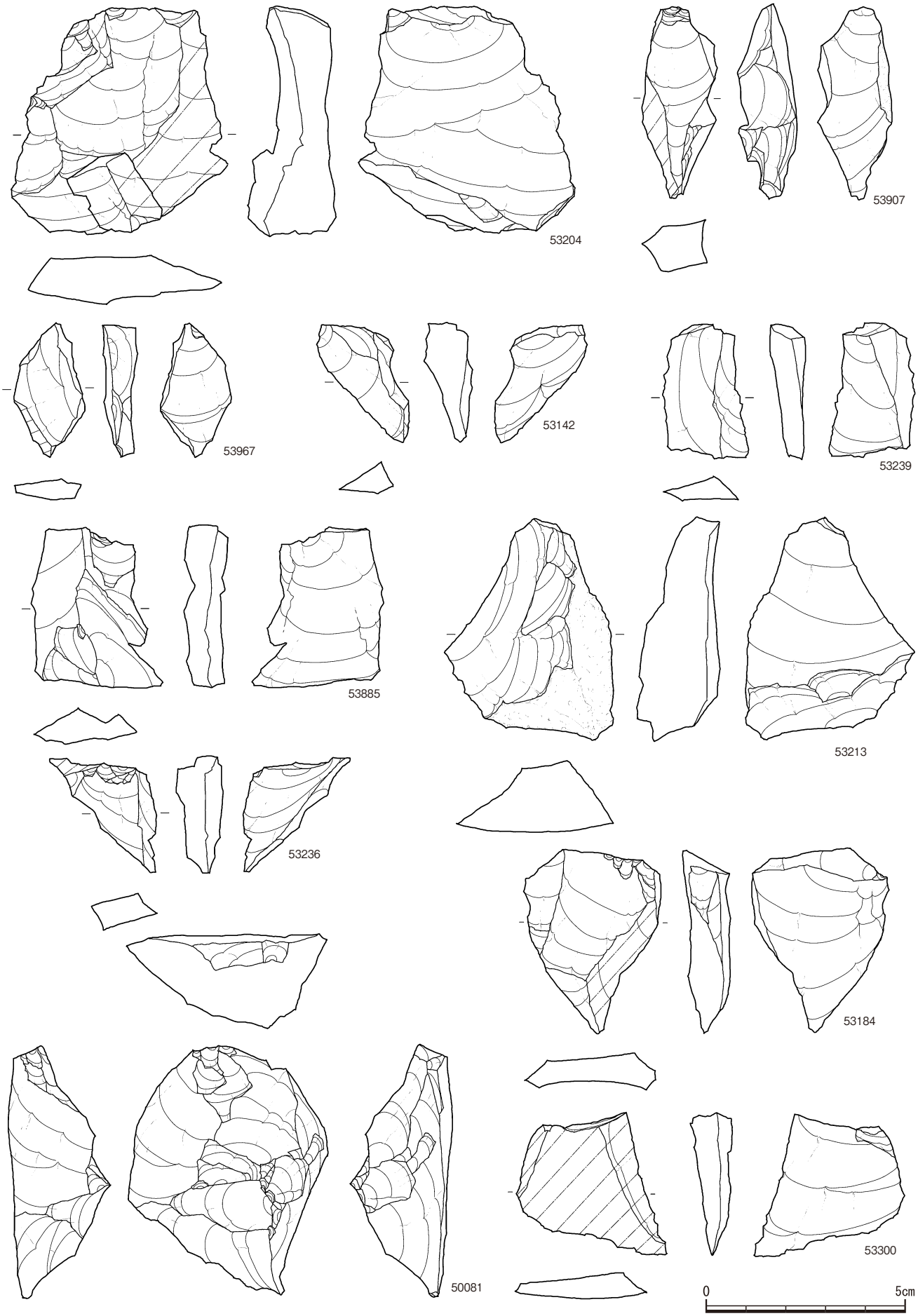




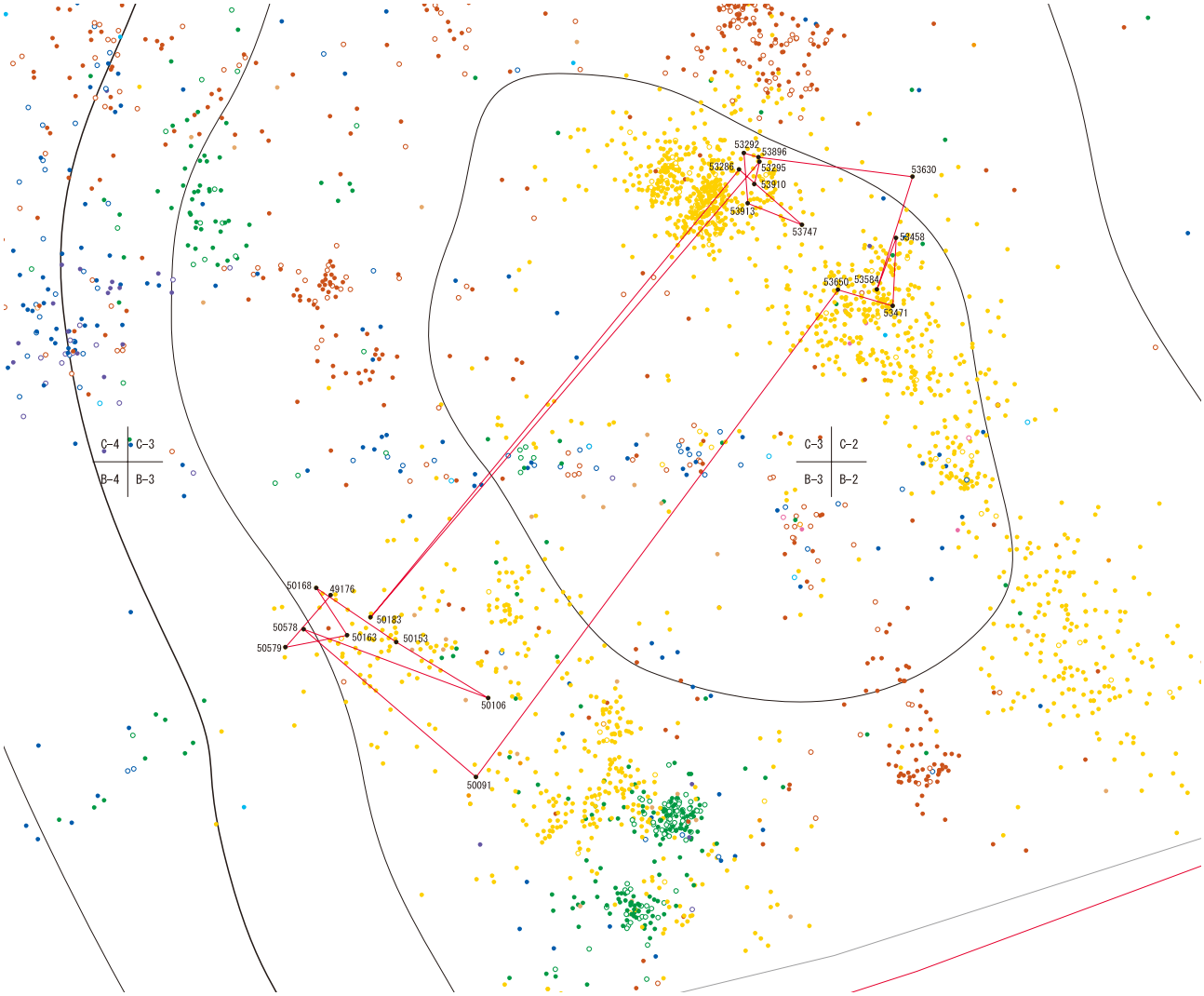
第136図　接合資料No. 1 実測図（5）

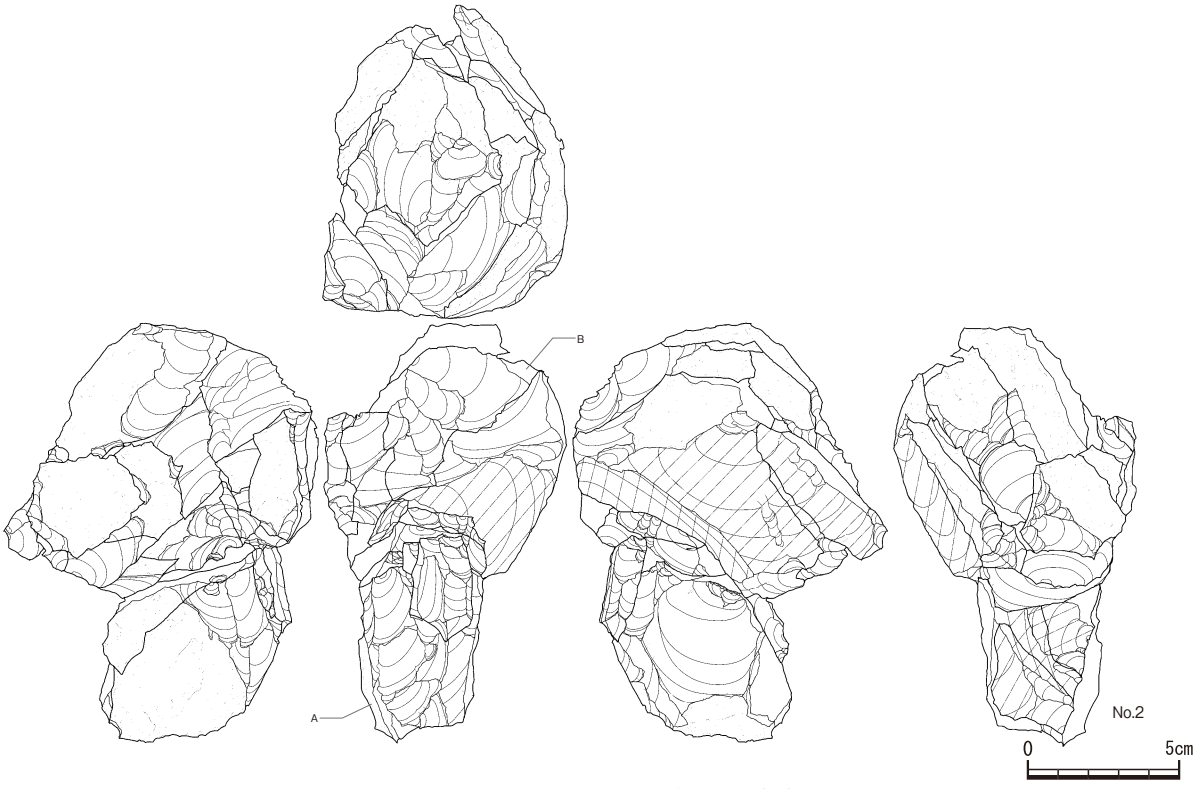


第137図　接合資料No. 1 実測図（6）

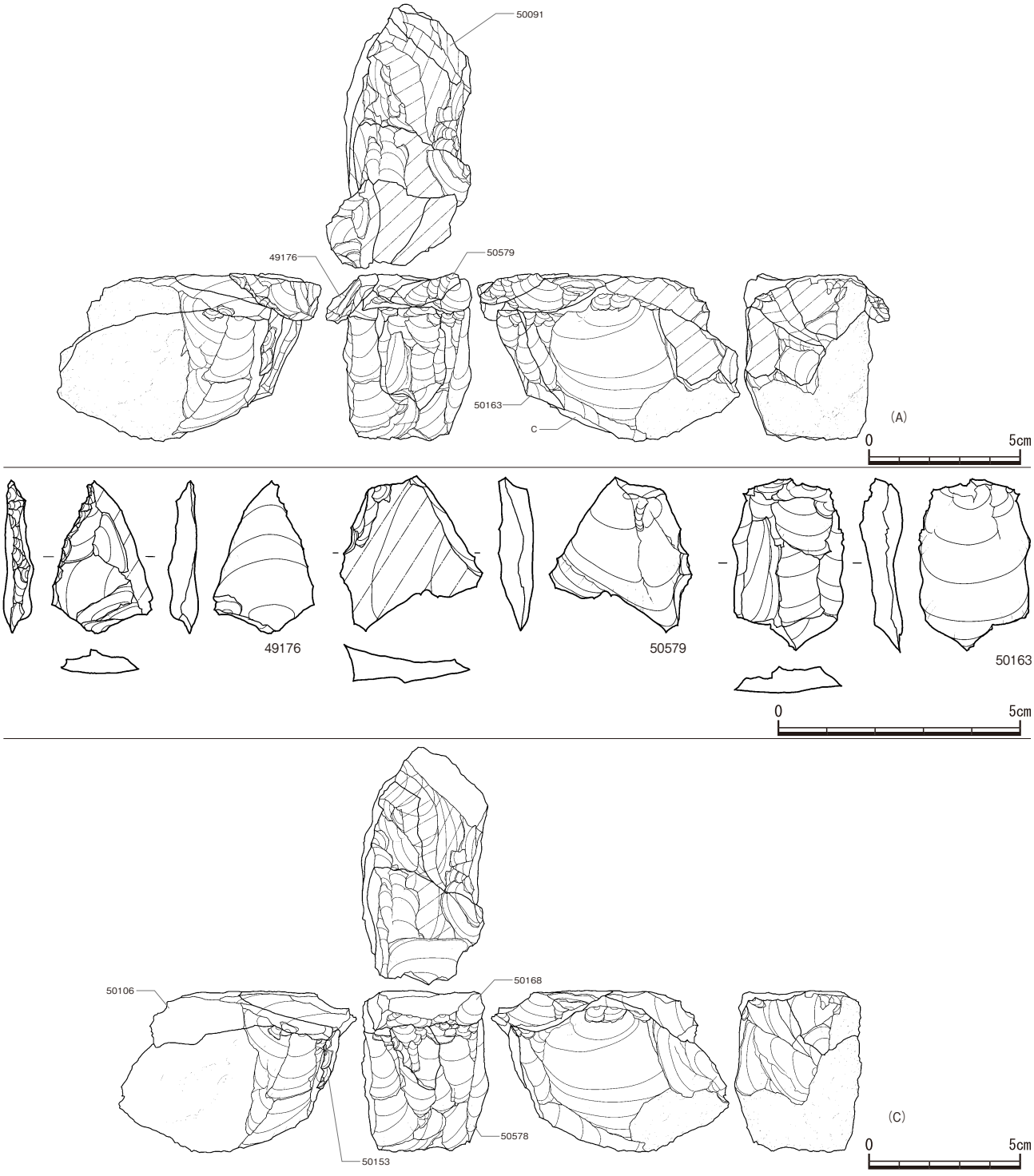


第138図　接合資料No. 1 実測図（7）

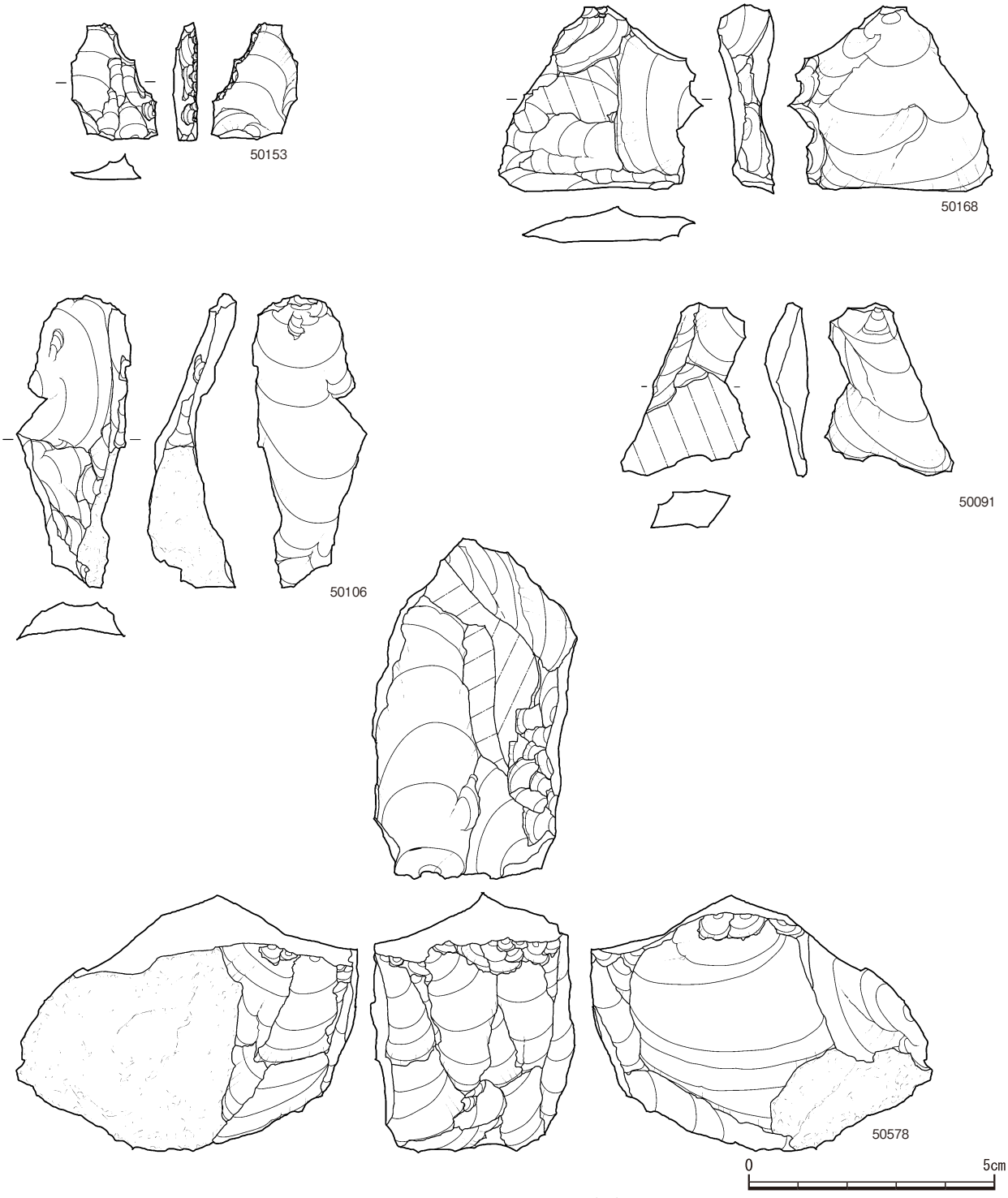




第139図　接合資料No.２接合状況図及び実測図（１）



第140図　接合資料No.２実測図（２）



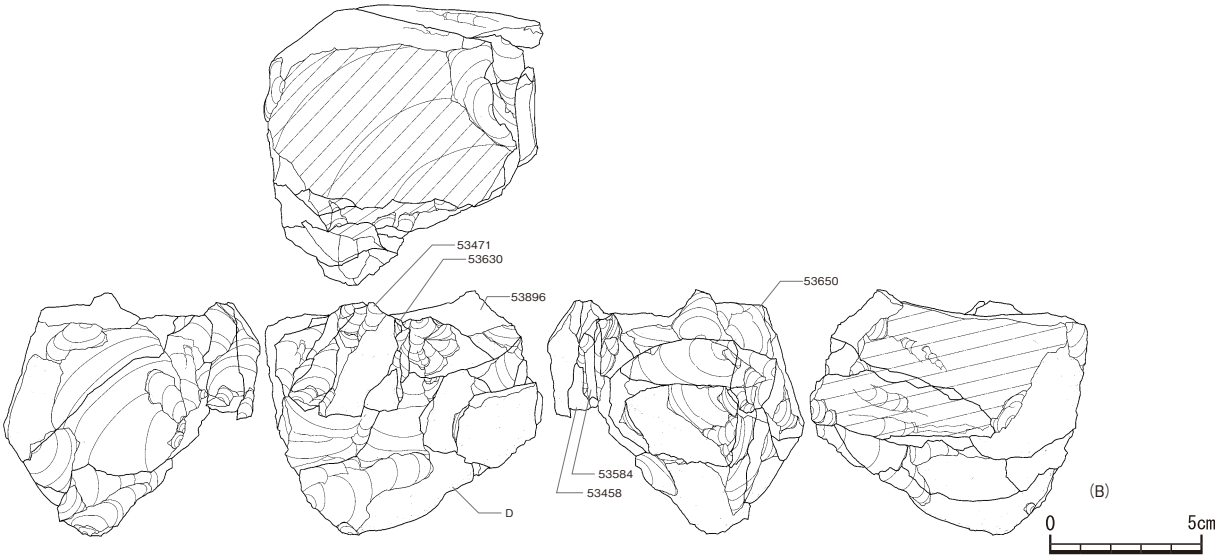
第141図　接合資料No.２実測図（３）

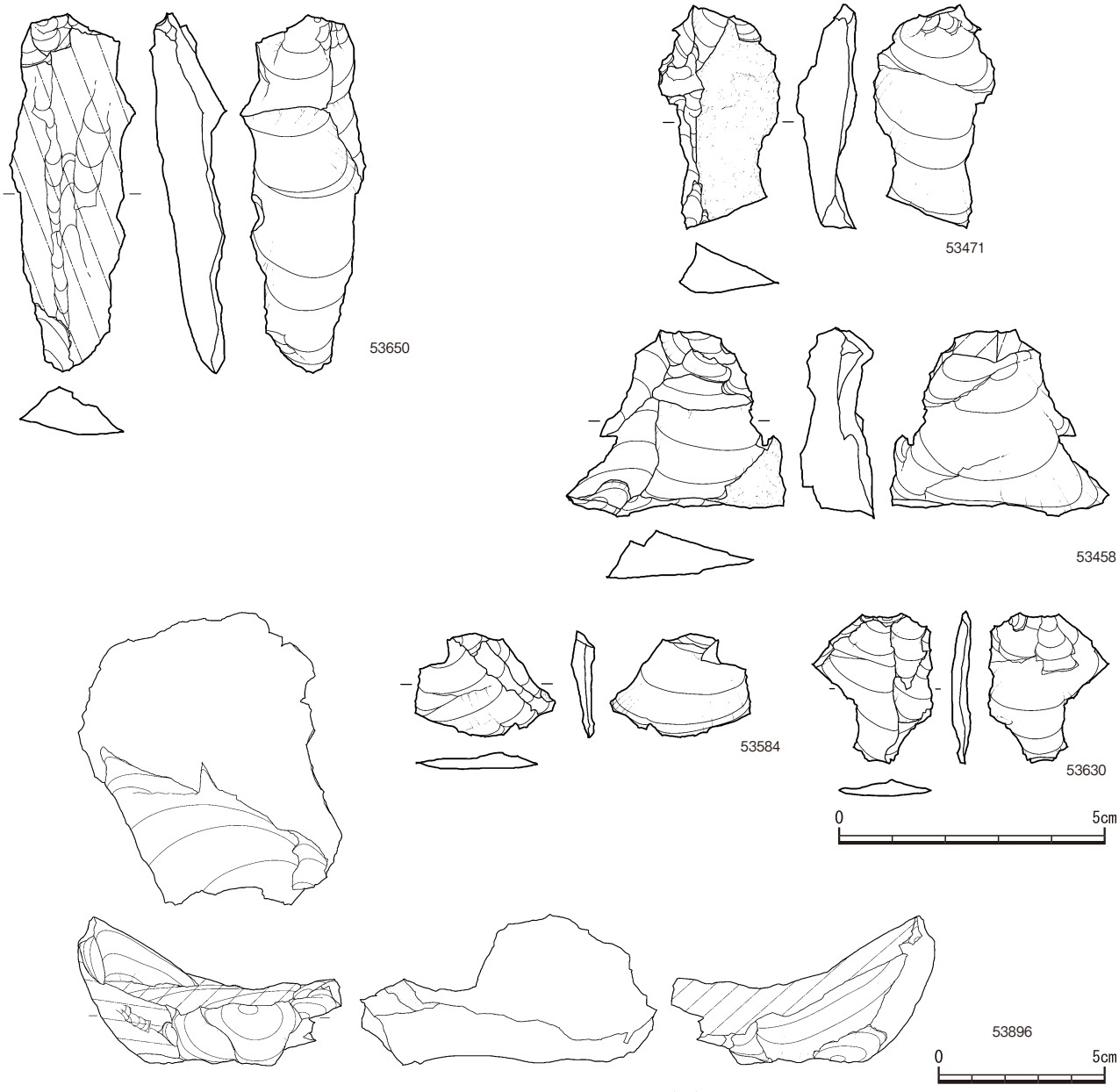
第16表　接合資料観察表（３）

接合資料No	接合順	取上No(グリッド,層位)	X座標	Y座標	Z座標	石材	重量(g)	個別実測	備考
2	1	○49,176(B-3,Ⅸ)	18.103	372.885	211.600	CC1Ca	3.25	○	
2	2	○50,579(B-3,Ⅷb)	17.365	372.242	211.610	CC1Ca	4.99	○	
2	3	○50,163(B-3,Ⅷb)	17.537	373.121	211.785	CC1Ca	6.23	○	
2	4	○50,168(B-3,Ⅸ)	18.205	372.680	211.605	CC1Ca	14.6	○	
2	5	○50,153(B-3,Ⅷb)	17.436	373.818	211.905	CC1Ca	2.04	○	
2	6	○50,106(B-3,Ⅷb)	16.641	375.126	211.955	CC1Ca	13.0	○	
2	7	○50,578(B-3,Ⅸ)	17.618	372.502	211.570	CC1Ca	164	○	
2	11	○50,091(B-3,Ⅷb)	15.521	374.949	211.795	CC1Ca	4.53	○	
2	101	○53,650(C-2,Ⅸ)	22.444	380.092	211.800	CC1Ca	13.5	○	
2	111	○53,471(C-2,Ⅷb)	22.214	380.871	211.955	CC1Ca	6.56	○	
2	112	○53,458(C-2,Ⅷb)	23.180	380.921	211.930	CC1Ca	14.4	○	

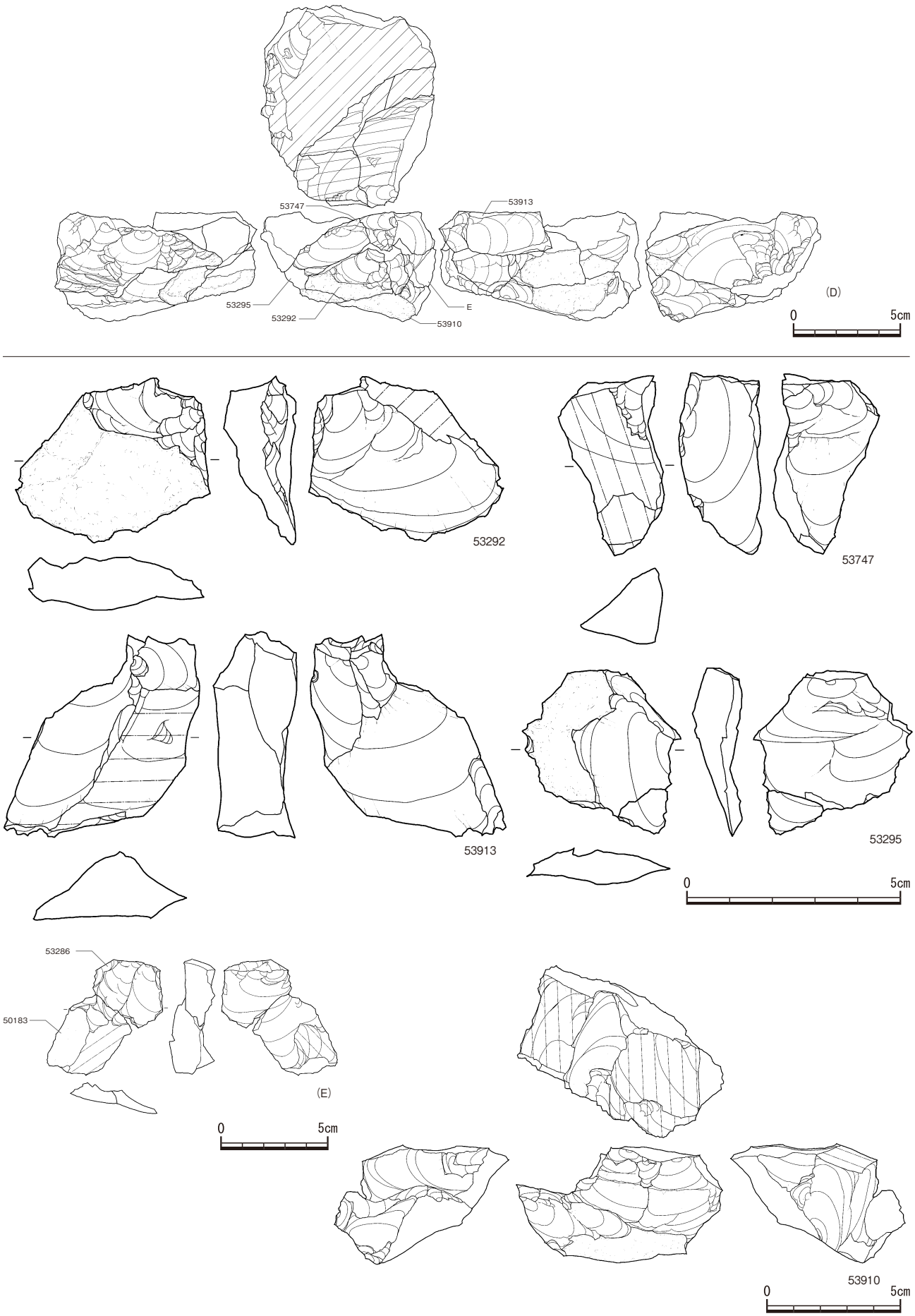
第17表　接合資料観察表（４）

接合資料No	接合順	取上No(グリッド,層位)	X座標	Y座標	Z座標	石材	重量(g)	個別実測	備考
2	113	○53,584(C-2,Ⅷb)	22.447	380.649	211.895	CC1Ca	1.80	○	
2	114	○53,630(C-2,Ⅸ)	24.052	381.155	211.825	CC1Ca	1.77	○	
2	201	○53,896(C-3,Ⅸ)	24.328	378.966	211.695	CC1Ca	209	○	
2	211	○53,292(C-3,Ⅸ)	24.388	378.756	211.720	CC1Ca	20.6	○	
2	212	○53,913(C-3,Ⅸ)	23.671	378.812	211.785	CC1Ca	30.9	○	
2	213	○53,747(C-3,Ⅷb)	23.367	379.581	211.780	CC1Ca	14.7	○	
2	214	○53,286(C-3,Ⅷb)	24.153	378.690	211.820	CC1Ca	10.9		
2	215	○50,183(B-3,Ⅷb)	17.790	373.451	211.890	CC1Ca	18.9		
2	216	○53,295(C-3,Ⅷ)	24.264	378.976	211.745	CC1Ca	11.6	○	
2	217	○53,910(C-3,Ⅸ)	23.944	378.907	211.775	CC1Ca	144	○	

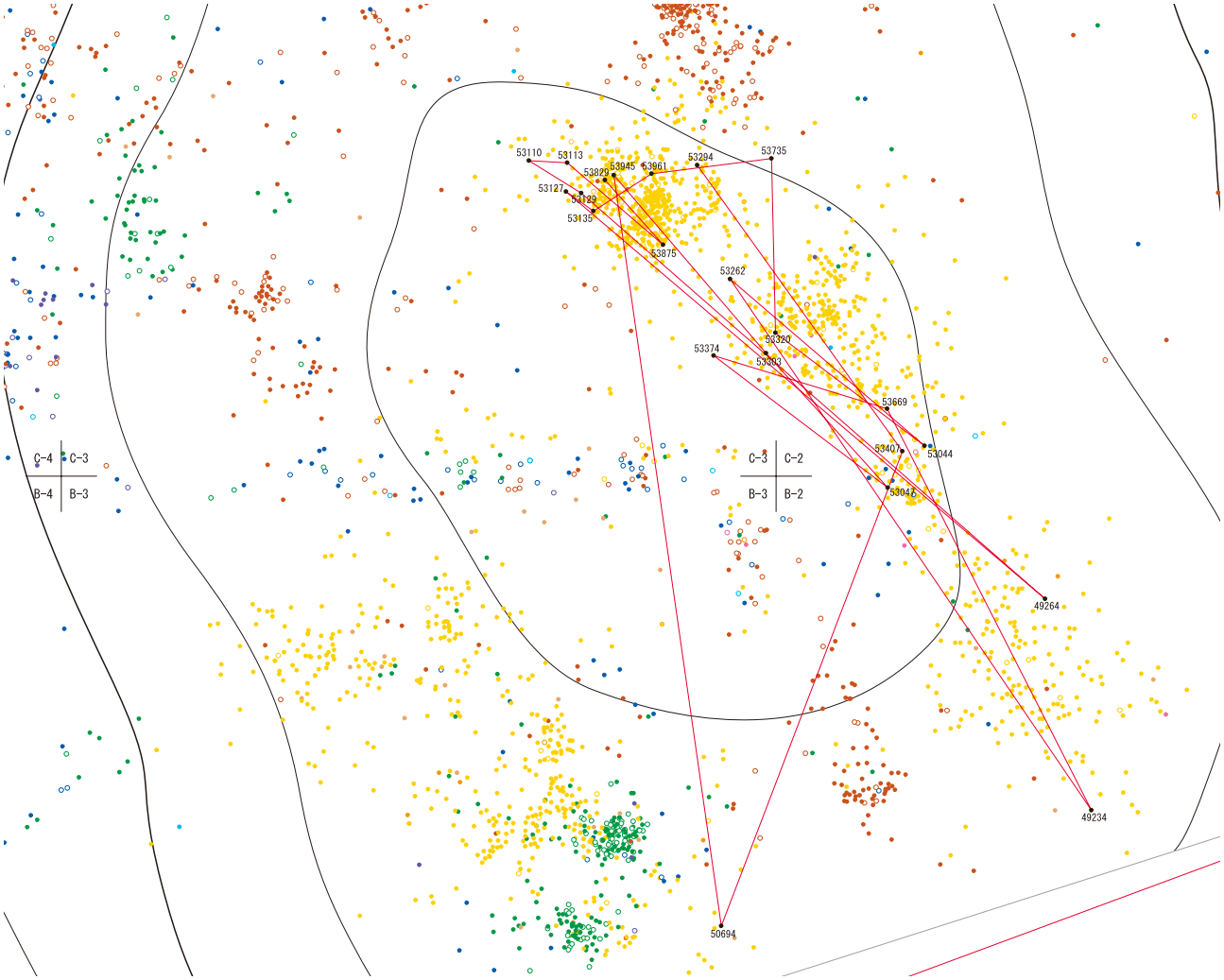


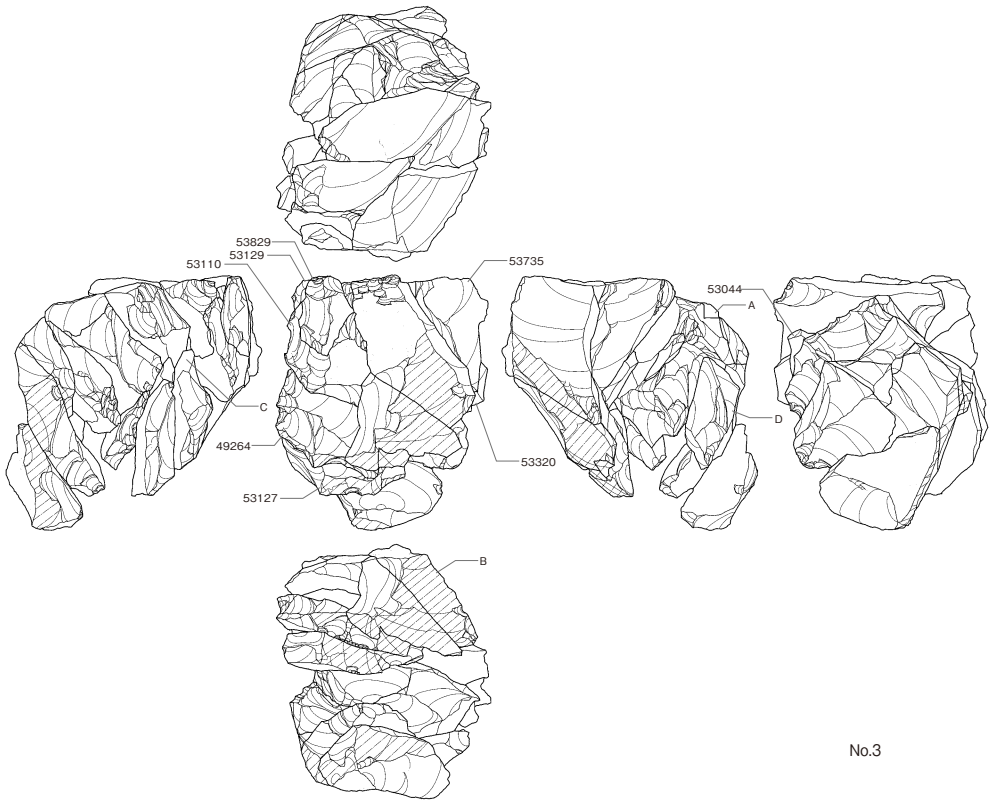


第142図　接合資料No.２実測図（４）

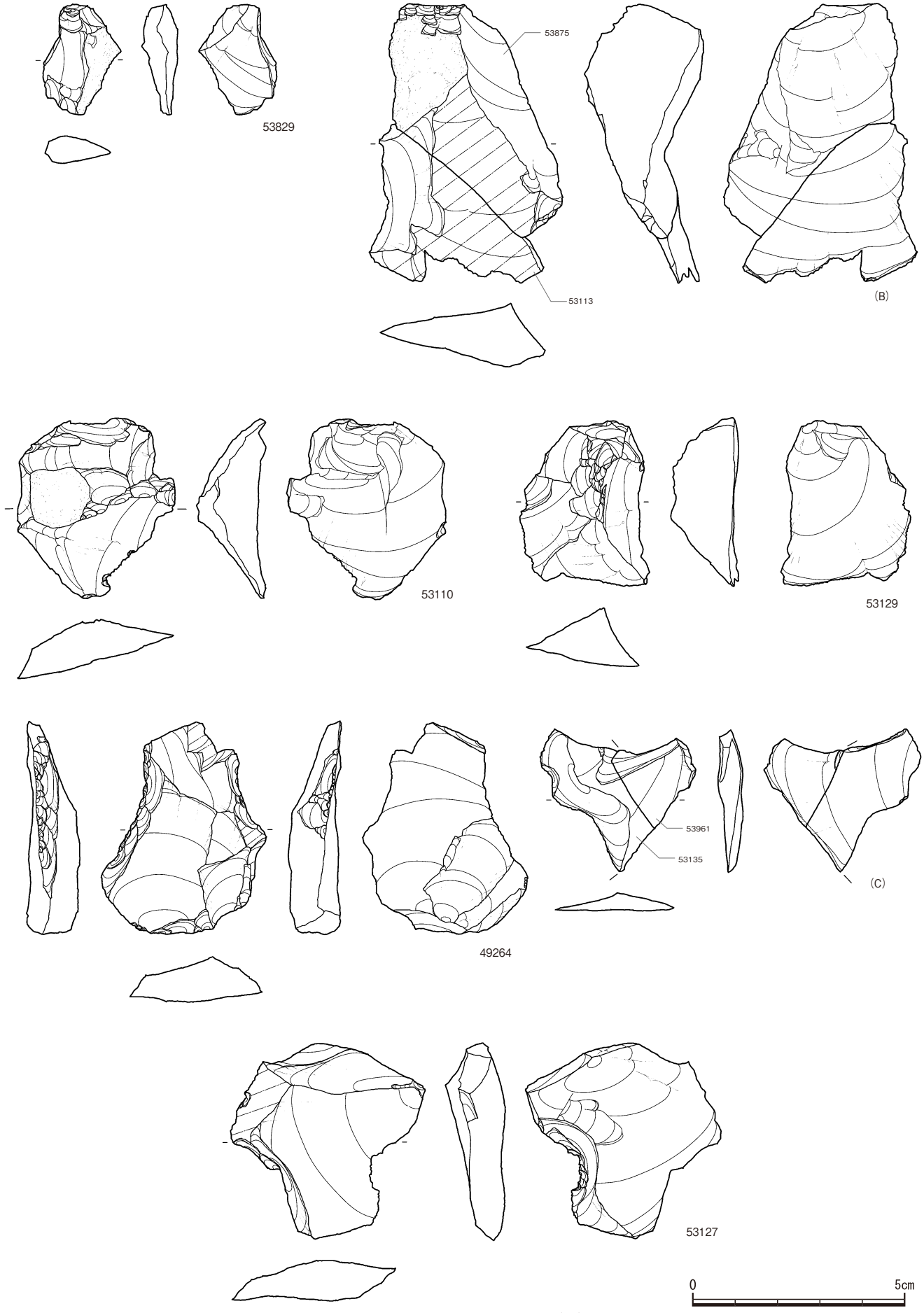


第143図　接合資料No.２実測図（５）

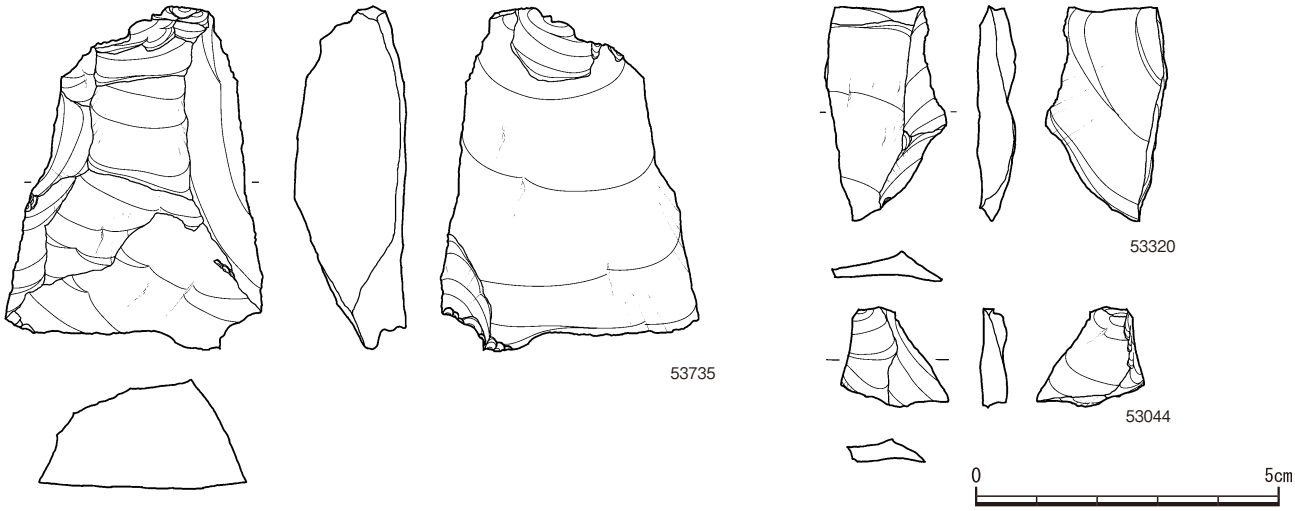


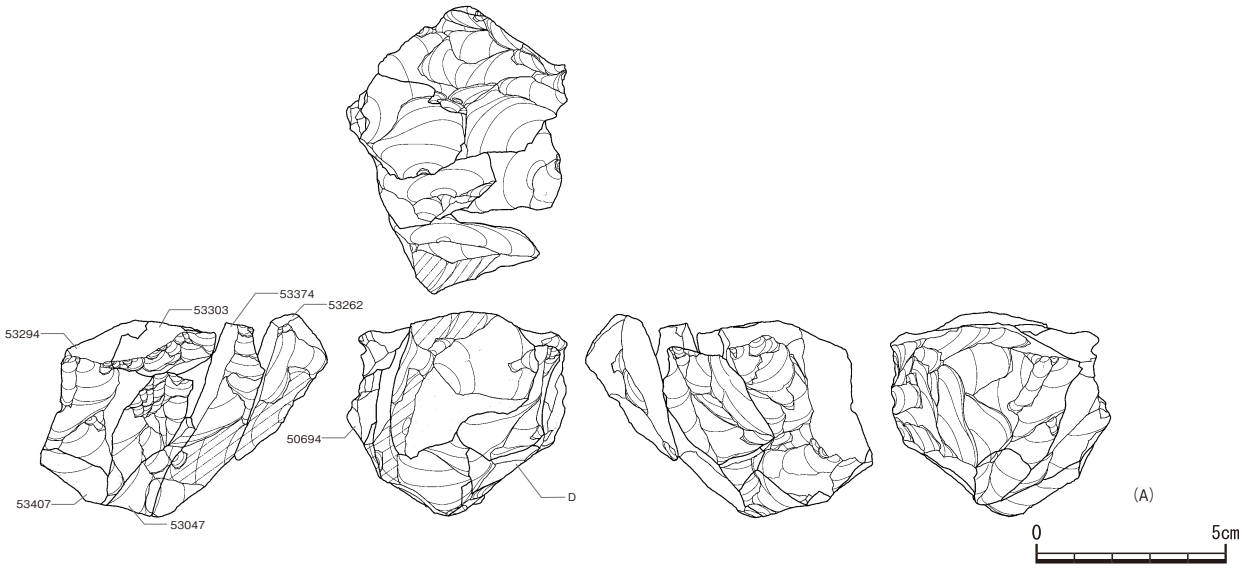


第144図　接合資料No.３接合状況図及び実測図（１）



第145図　接合資料No.３実測図（２）





第146図　接合資料No.３実測図（３）

接合資料No.９は節理面に沿って分割された礫を素材としている。平坦な節理面を打面として剥離が進められている。

接合資料No.10はやや粗質な石材を利用している。やはり分割礫を素材としている可能性が高いが，表裏から交互剥離状に剥離が進められている。

接合資料No.11は小型ながら良質の石材を利用している。

53232の剥離面を打面として53228以降を剥離している。

接合資料No.12は節理面に沿って分割された礫を素材としている。複数の平坦な節理面に打面を転移しながら剥離を行っている。

接合資料No.13も同様の資料である。

接合資料No.14は石核は含まれていないが，残された剥片からやはり節理面に沿って分割された礫を素材とする資料である。

接合資料No.15は大型礫の分割資料である。分割後数回の剥離を行っているが，石核を非常に大きく残した状態で放棄されている。

接合資料No.16は大型の石核である。周囲に剥離痕が観察されるものの，積極的な剥離が進行するまでには至っていない。なお石核は，Ⅸ層上面検出の１号土坑中から出土したものである。

接合資料No.17も非常に大型の素材である。やはり周縁に剥離痕が観察されるが，石核の形状を大きく変えるような剥離は少ない。石核素材の準備段階の資料と考えられる。

接合資料No.18～接合資料No.20は剥片を主とする接合資料である。やはり主軸長5cm前後のものが多い。

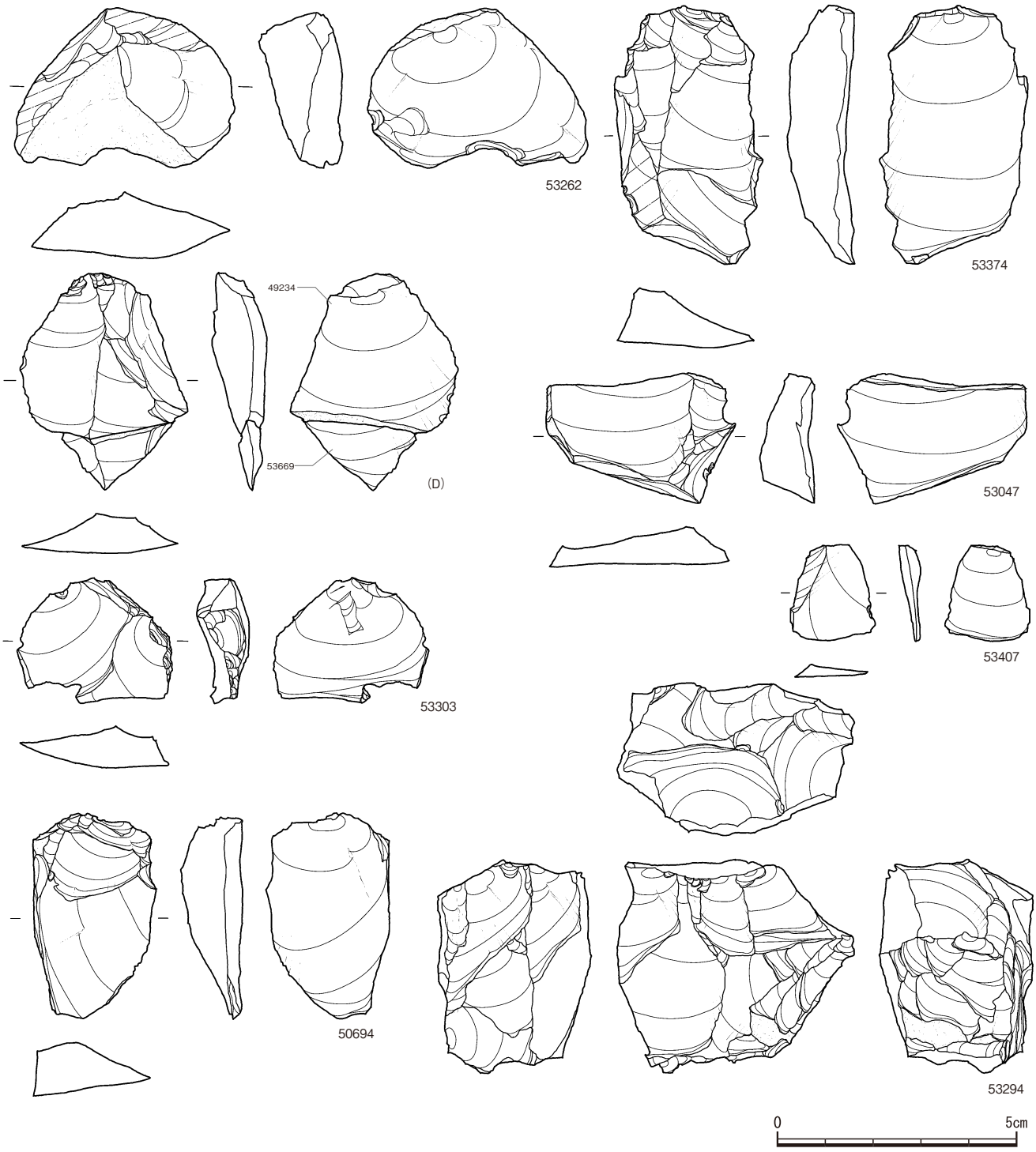
接合資料No.21は粗質の石材を利用している。剥離も大雑把で石器素材として利用可能な剥片は少ない。

接合資料No.22はやや良質な石材を利用した接合資料である。やはり節理面に沿って分割された礫を素材とし，剥離が進められている。

接合資料No.23は良質な石材を用いている。節理面によって分割された礫を素材とするものとみられ，50097,53267と後続の資料は石核レベルでは別個体である。

接合資料No.24も同様の資料である。53450,48498とこれ以外の資料は石核レベルでは別個体である。

接合資料No.25は節理面を挟んで接合しているものが多い。節理面に面しているため，剥離の前後関係等の詳細は不



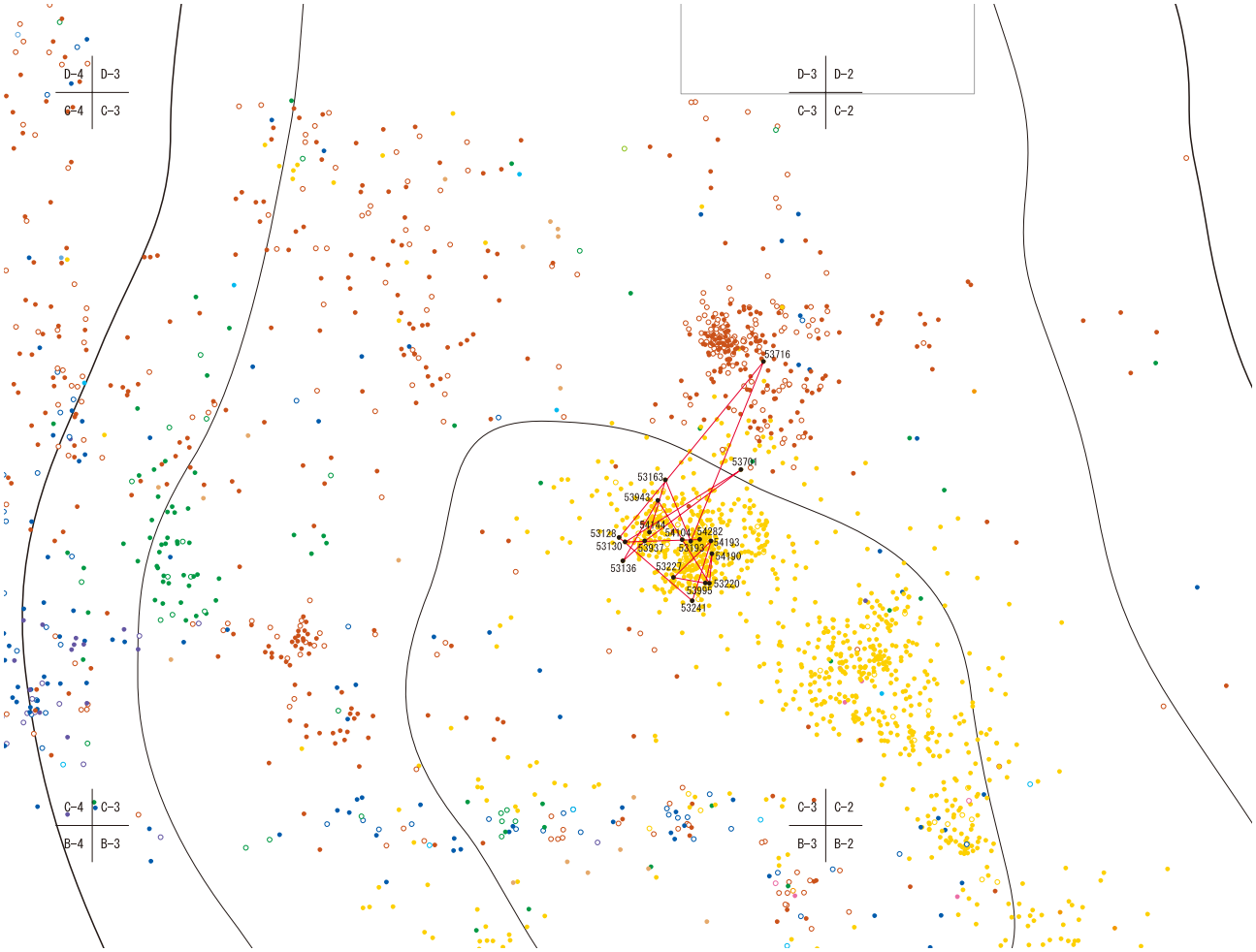
第147図　接合資料No.３実測図（４）

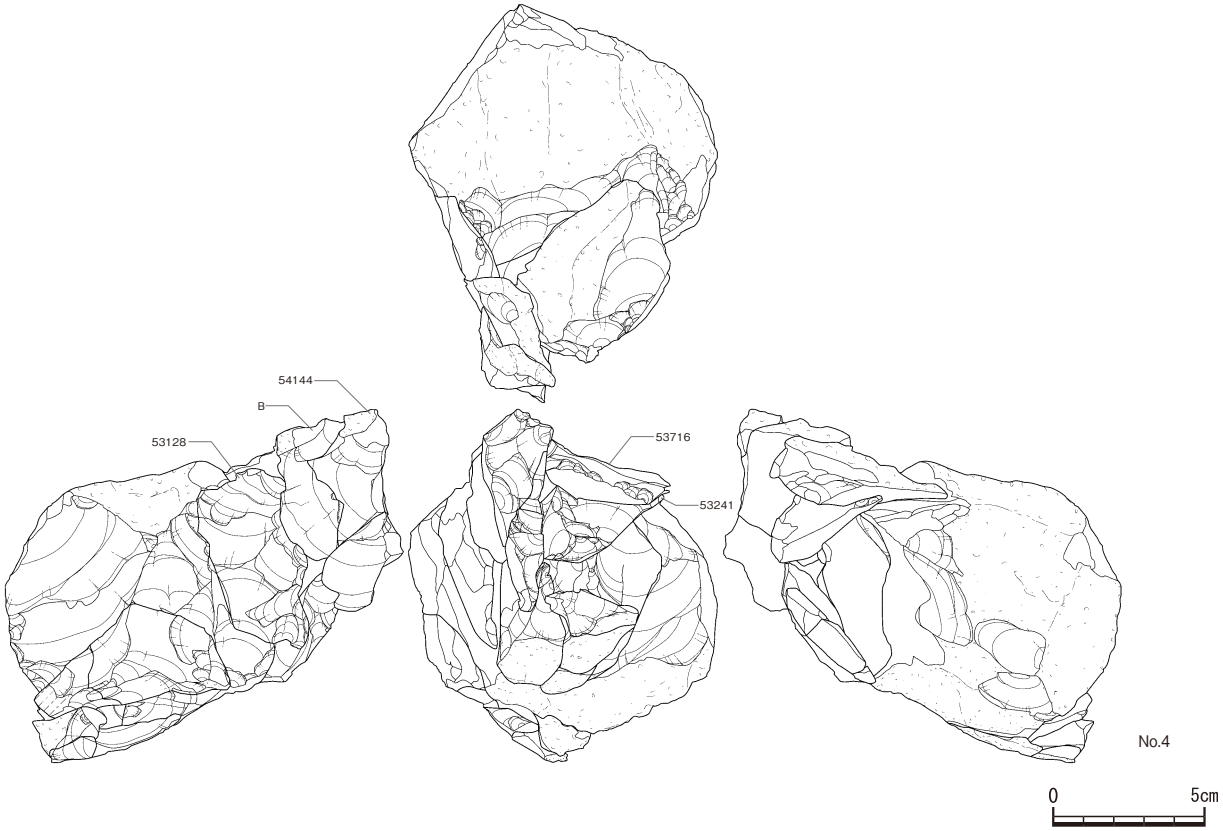
第18表　接合資料観察表（５）

接合資料No	接合順	取上No(グリッド,層位)	X座標	Y座標	Z座標	石材	重量(g)	個別実測	備考
3	1	○53,829(C-3,Ⅶb)	24.145	377.606	211.795	CC1Ca	2.87	○	
3	2	○53,875(C-3,Ⅸ)	23.239	378.421	211.780	CC1Ca	33.7		
3	3	○53,113(C-3,Ⅸ)	24.384	377.080	211.770	CC1Ca	8.03		
3	4	○53,110(C-3,Ⅶb)	24.414	376.541	211.835	CC1Ca	14.8	○	
3	5	○53,129(C-3,Ⅶb)	23.960	377.274	212.200	CC1Ca	14.6	○	
3	6	○49,264(B-2,Ⅸ)	18.284	383.763	211.890	CC1Ca	19.5	○	
3	7	○53,127(C-3,Ⅶb)	23.984	377.064	211.770	CC1Ca	21.4	○	
3	8	○53,135(C-3,Ⅶb)	23.711	377.445	211.810	CC1Ca	3.00		
3	9	○53,961(C-3,Ⅶb)	24.231	378.257	211.760	CC1Ca	1.26		
3	10	○53,735(C-3,Ⅶb)	24.445	379.938	211.745	CC1Ca	42.2	○	
3	11	○53,320(C-3,Ⅶb)	22.006	379.991	211.840	CC1Ca	3.77	○	
3	12	○53,044(C-2,Ⅶa)	20.426	382.078	211.895	CC1Ca	1.00	○	

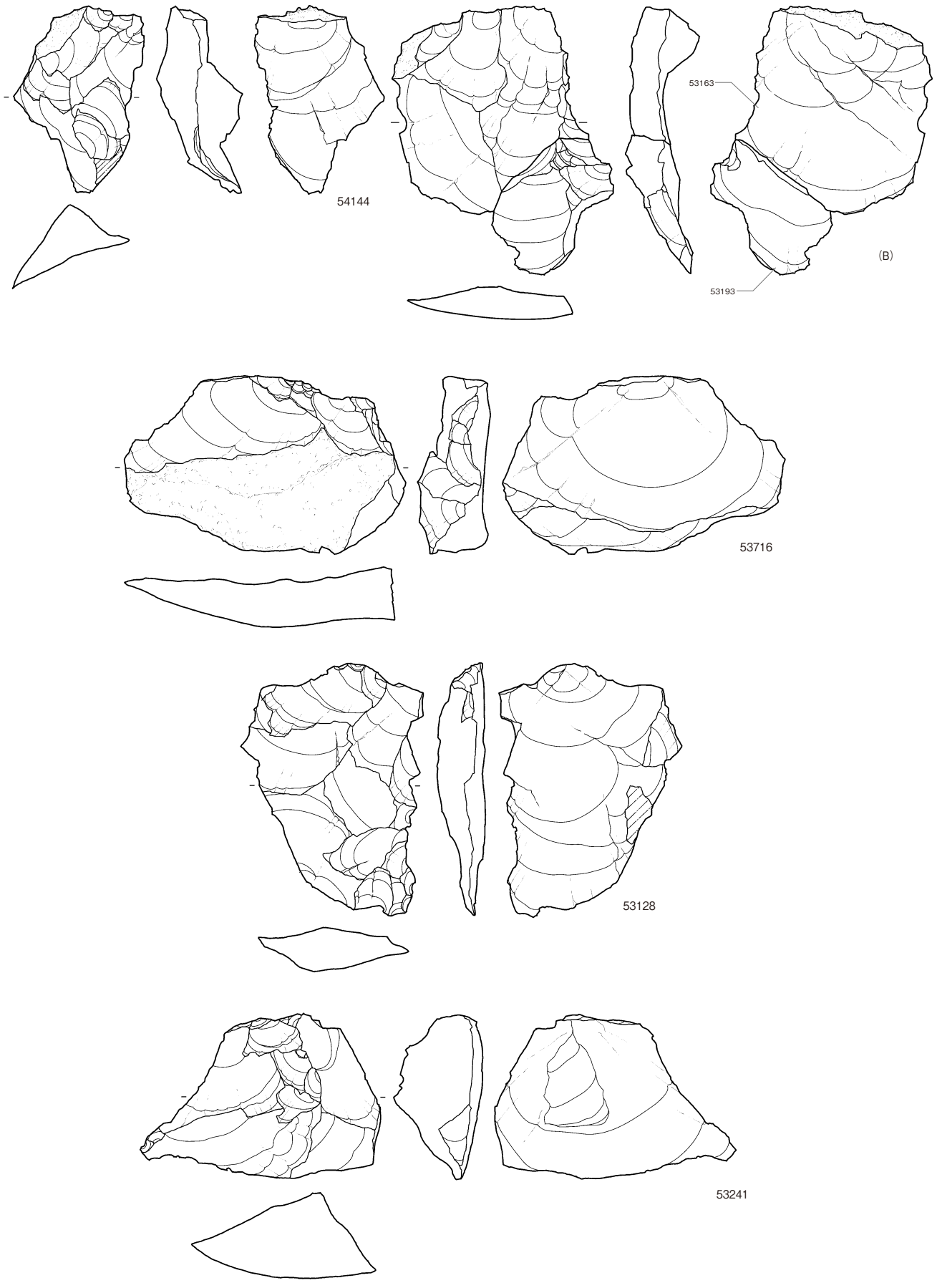
第19表　接合資料観察表（６）

接合資料No	接合順	取上No(グリッド,層位)	X座標	Y座標	Z座標	石材	重量(g)	個別実測	備考
3	101	○53,262(C-3,Ⅸ)	22.760	379.357	211.855	CC1Ca	21.2	○	
3	102	○49,234(B-2,Ⅶb)	15.326	384.411	211.870	CC1Ca	10.4		
3	103	○53,669(C-2,Ⅸ)	20.942	381.553	211.820	CC1Ca	0.99		
3	104	○53,374(C-3,Ⅶb)	21.687	379.129	211.855	CC1Ca	20.7	○	
3	105	○53,047(B-2,Ⅶa)	19.837	381.562	211.955	CC1Ca	10.3	○	
3	106	○53,303(C-3,Ⅶb)	21.720	379.861	211.885	CC1Ca	6.47	○	
3	107	○53,945(C-3,Ⅸ)	24.210	377.732	211.725	CC1Ca	1.45		
3	108	○50,694(B-3,Ⅸ)	13.706	379.234	211.750	CC1Ca	13.2	○	
3	109	○53,407(C-2,Ⅶb)	20.347	381.765	211.810	CC1Ca	1.14	○	
3	110	○53,294(C-3,Ⅸ)	24.354	378.896	211.730	CC1Ca	81.2	○	

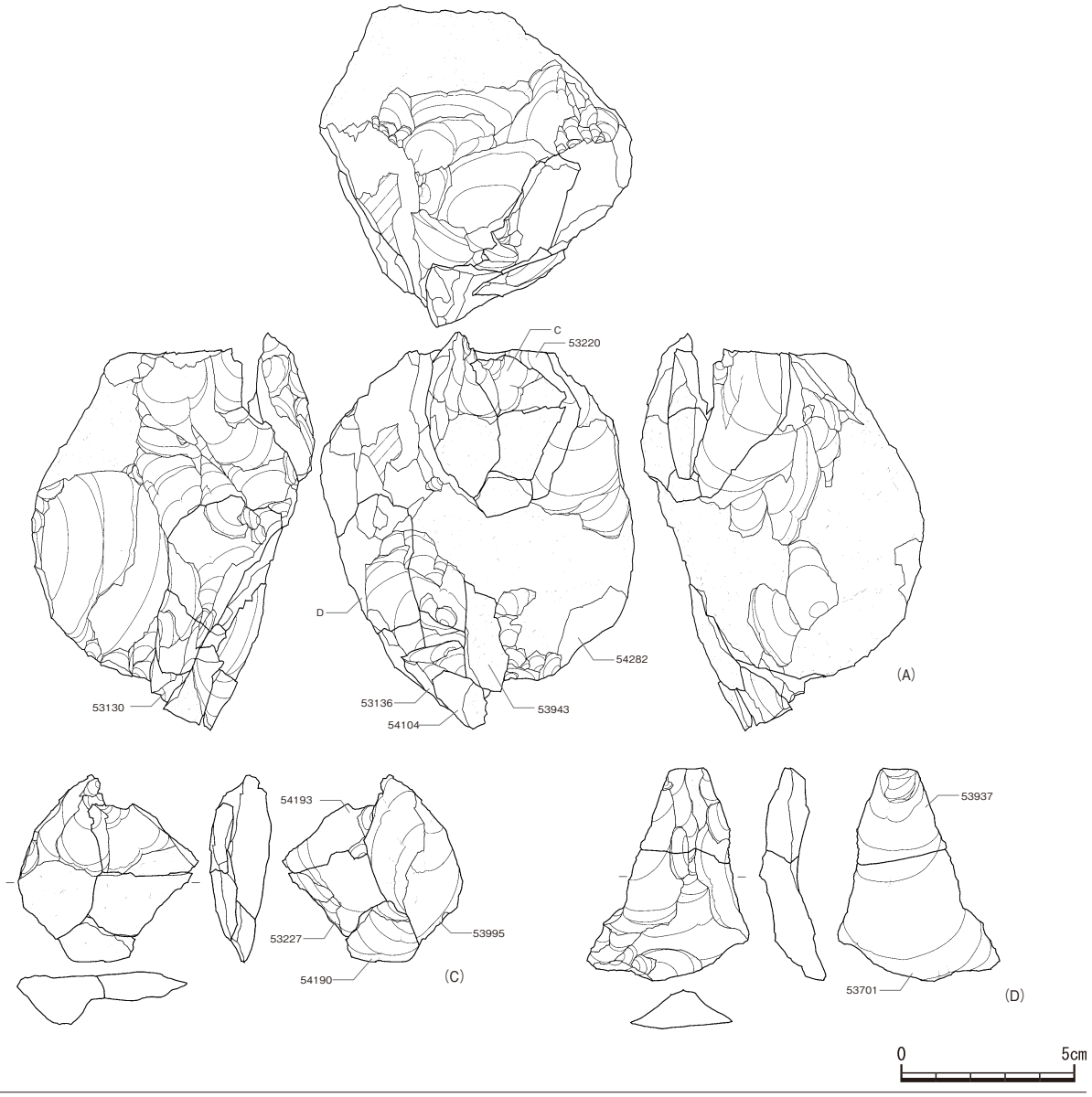


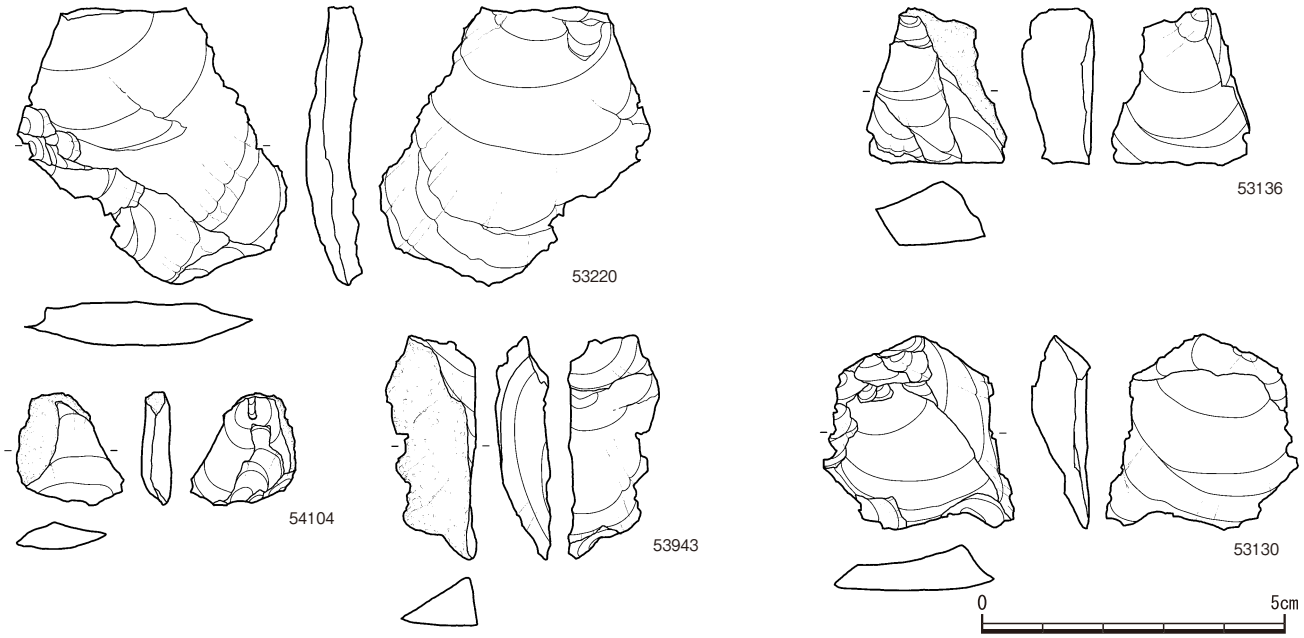


第148図　接合資料No.４接合状況図及び実測図（１）

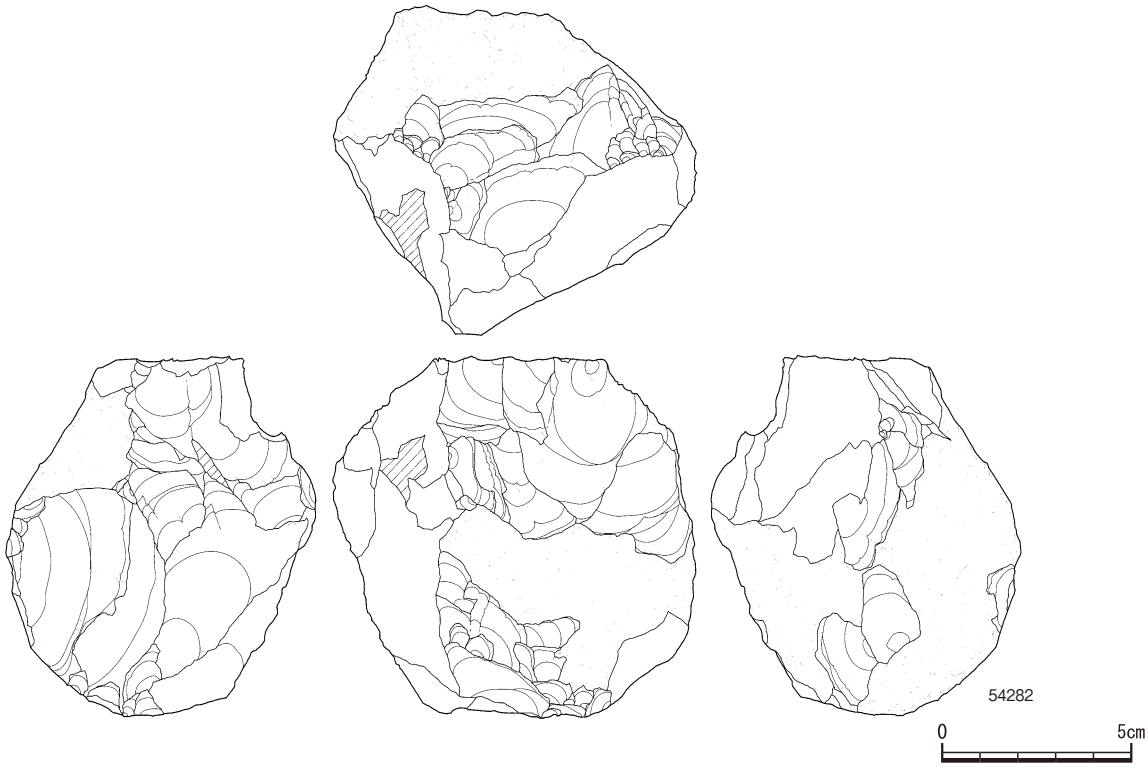


第149図　接合資料No.４実測図（２）





第150図　接合資料No.４実測図（３）



第151図　接合資料No.４実測図（４）

明である。

接合資料No.26はやや粗い素材と利用しており，ややブロック状に剥離するものが多い。石核は含まれない。

接合No.27も同様であるが，良質な部分では数枚の剥片が剥離されている。

接合資料No.28は玉髄Ｖ類を素材とする。剥片のみの接合資料であり，石核は含まれない。

接合資料No.29～接合資料No.91は剥片を主体とする接合資料である。接合資料を構成する剥片の一部には，微細な剥離痕を有するものや部分的に二次加工が施されたものなどが散見される。

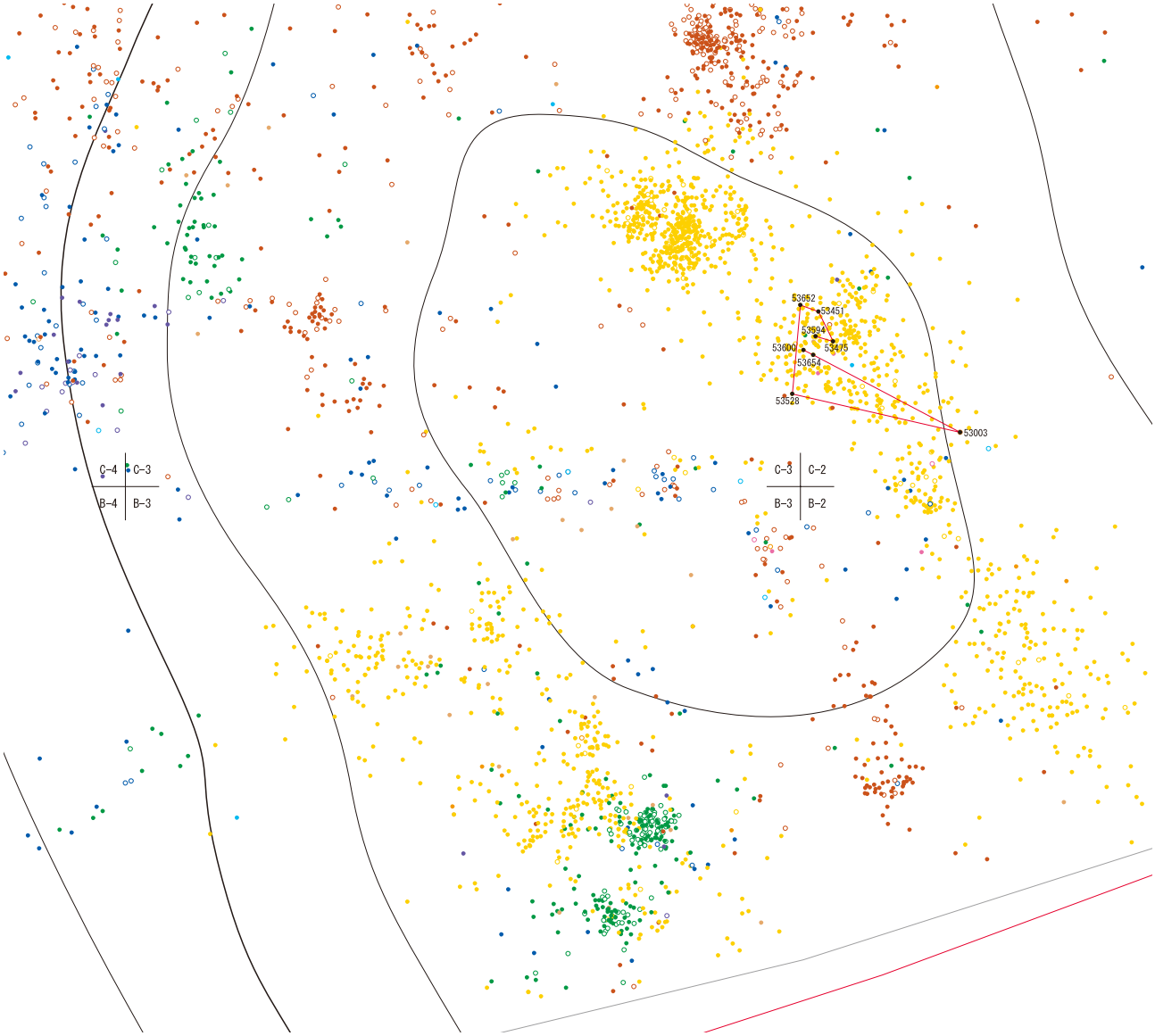
接合資料No.92～接合資料No.94は石英質の円礫の分割もしくは破砕状態である。特に接合資料No.93は下面に敲打痕も観察され，玉髄礫の荒割に使用された叩石の可能性もある。

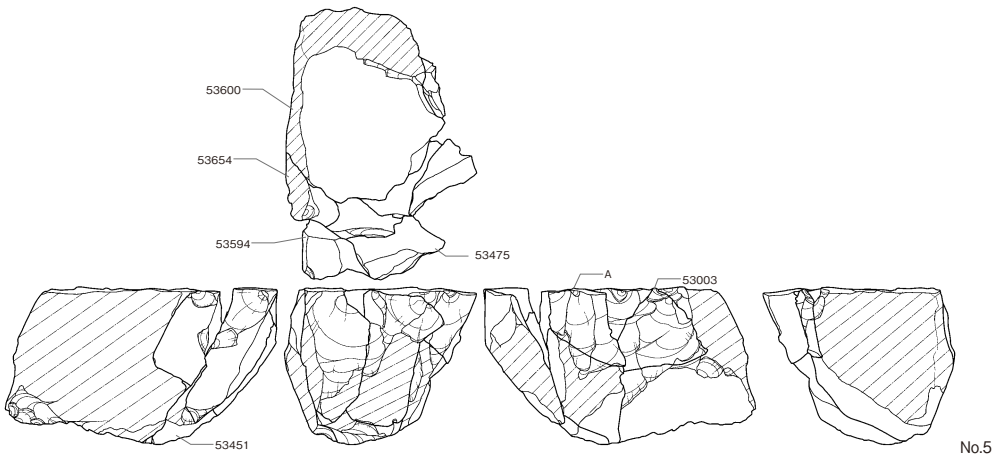
第20表　接合資料観察表（７）

接合資料No	接合順	取上No(グリッド,層位)	X座標	Y座標	Z座標	石材	重量(g)	個別実測	備考
4	1	○54,144(C-3,Ⅸ)	23.998	377.597	211.725	CC1Cb	12.6	○	
4	2	○53,163(C-3,Ⅷb)	24.714	377.816	211.795	CC1Cb	20.0		
4	3	○53,193(C-3,Ⅷb)	23.874	378.161	211.840	CC1Cb	5.52		
4	4	○53,716(C-3,Ⅷb)	26.329	379.152	211.775	CC1Cb	34.3	○	
4	5	○53,128(C-3,Ⅸ)	23.927	377.185	211.790	CC1Cb	24.7	○	
4	6	○53,241(C-3,Ⅷb)	23.065	378.182	211.850	CC1Cb	28.0	○	
4	7	○54,193(C-3,Ⅸ)	23.881	378.437	211.770	CC1Cb	3.48		
4	8	○53,227(C-3,Ⅷb)	23.383	377.926	211.930	CC1Cb	4.23		
4	9	○53,995(C-3,Ⅸ)	23.308	378.362	211.740	CC1Cb	16.2		
4	10	○54,190(C-3,Ⅸ)	23.706	378.452	211.750	CC1Cb	2.16		
4	11	○53,220(C-3,Ⅸ)	23.303	378.416	211.800	CC1Cb	14.0	○	
4	12	○54,104(C-3,Ⅸ)	23.899	378.044	211.755	CC1Cb	1.43	○	
4	13	○53,943(C-3,Ⅸ)	24.431	377.713	211.715	CC1Cb	3.65	○	
4	14	○53,136(C-3,Ⅸ)	23.610	377.238	211.720	CC1Cb	6.36	○	
4	15	○53,937(C-3,Ⅷb)	23.881	377.533	211.800	CC1Cb	6.65		
4	16	○53,701(C-3,Ⅷb)	24.852	378.844	211.765	CC1Cb	16.9		
4	17	○53,130(C-3,Ⅷb)	23.868	377.265	211.835	CC1Cb	6.27	○	
4	18	○54,282(C-3,Ⅸ)	23.902	378.285	211.820	CC1Cb	823	○	

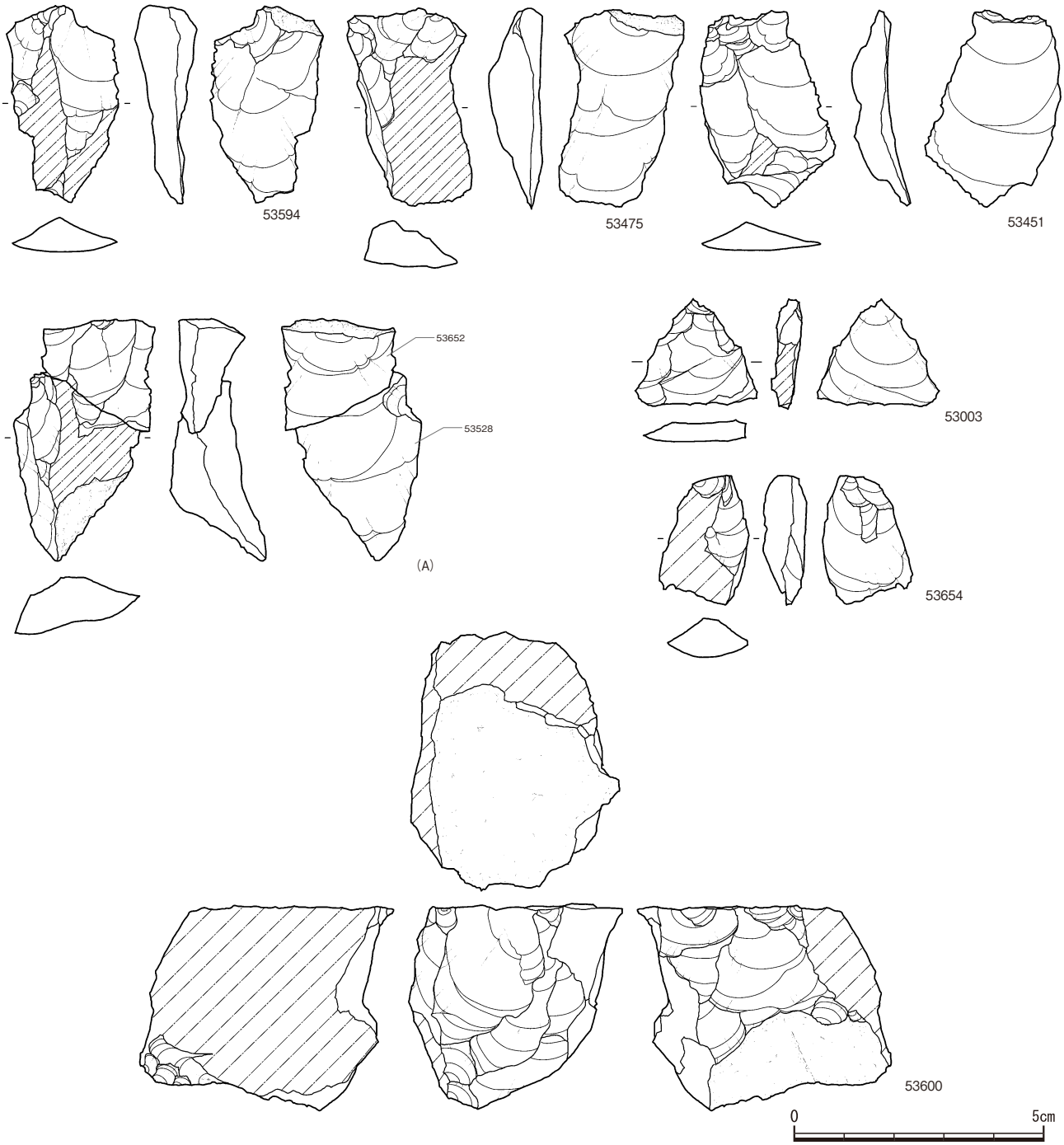
第21表　接合資料観察表（８）

接合資料No	接合順	取上No(グリッド,層位)	X座標	Y座標	Z座標	石材	重量(g)	個別実測	備考
5	1	○53,594(C-2,Ⅷb)	22.227	380.225	211.885	CC1Cb	6.54	○	
5	2	○53,475(C-2,Ⅷb)	22.151	380.487	211.955	CC1Cb	8.62	○	
5	3	○53,451(C-2,Ⅷb)	22.594	380.269	211.810	CC1Cb	6.49	○	
5	101	○53,652(C-3,Ⅸ)	22.692	379.999	211.810	CC1Cb	3.14		
5	102	○53,528(C-3,Ⅷb)	21.373	379.882	211.970	CC1Cb	8.74		
5	103	○53,003(C-2,Ⅷa)	20.803	382.368	212.010	CC1Cb	2.13	○	
5	111	○53,654(C-2,Ⅸ)	21.951	380.192	211.810	CC1Cb	3.11	○	
5	201	○53,600(C-2,Ⅷb)	22.022	380.046	211.860	CC1Cb	98.0	○	
6	1	○50,107(B-3,Ⅷb)	17.104	375.023	211.810	CC1Ca	6.64	○	
6	2	○50,100(B-3,Ⅷb)	17.336	375.696	211.835	CC1Ca	3.99	○	
6	3	○50,640(B-3,Ⅸ)	15.601	376.983	211.830	CC1Ca	6.51	○	
6	4	○50,627(B-3,Ⅸ)	15.350	377.024	211.795	CC1Ca	11.4	○	
6	5	○50,039(B-3,Ⅷb)	15.820	376.643	211.800	CC1Ca	12.6	○	
6	6	○50,034(B-3,Ⅷb)	16.009	376.698	211.790	CC1Ca	20.2	○	
6	7	○53,980(C-3,Ⅸ)	23.528	378.388	211.780	CC1Ca	120	○	

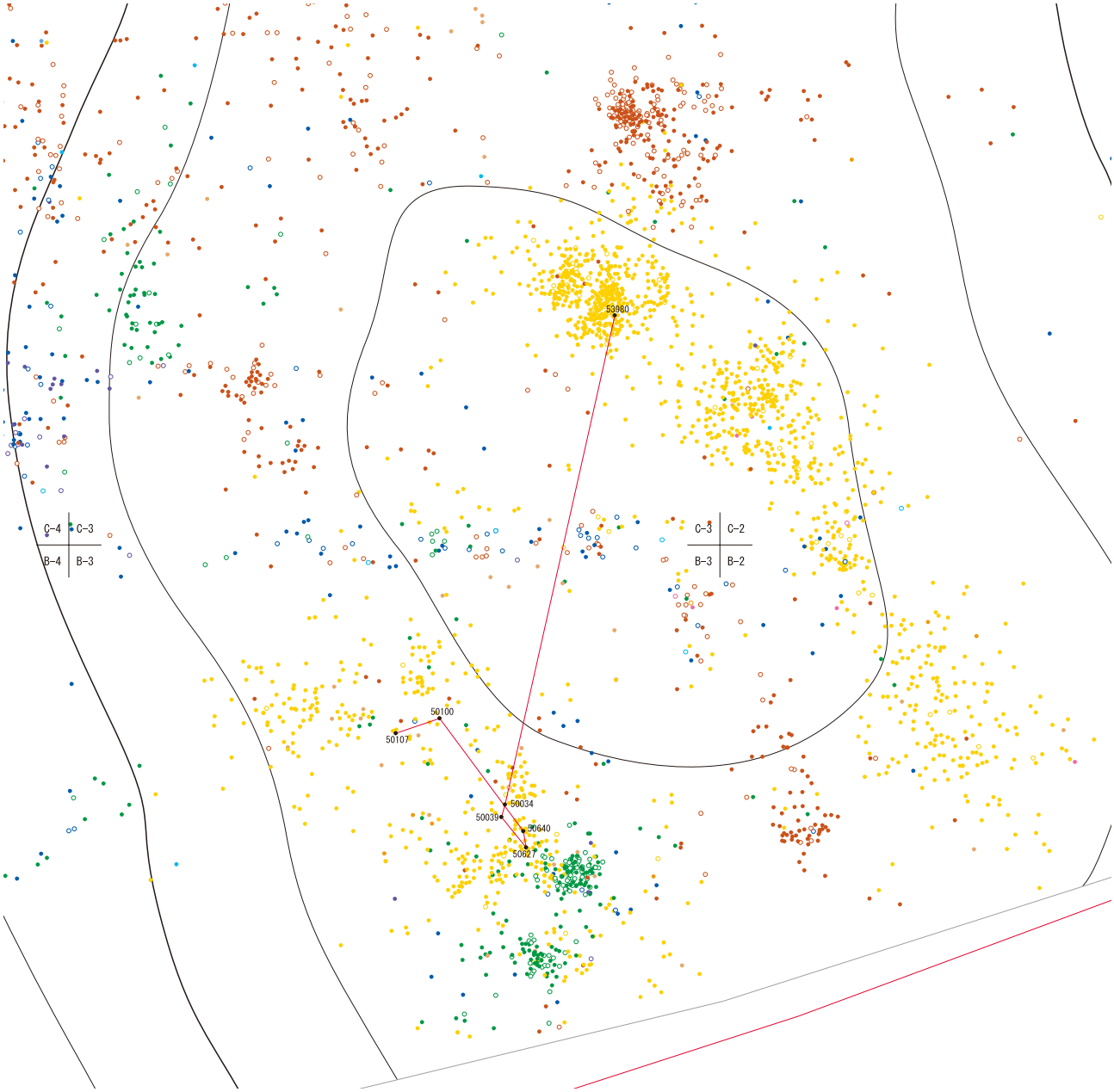


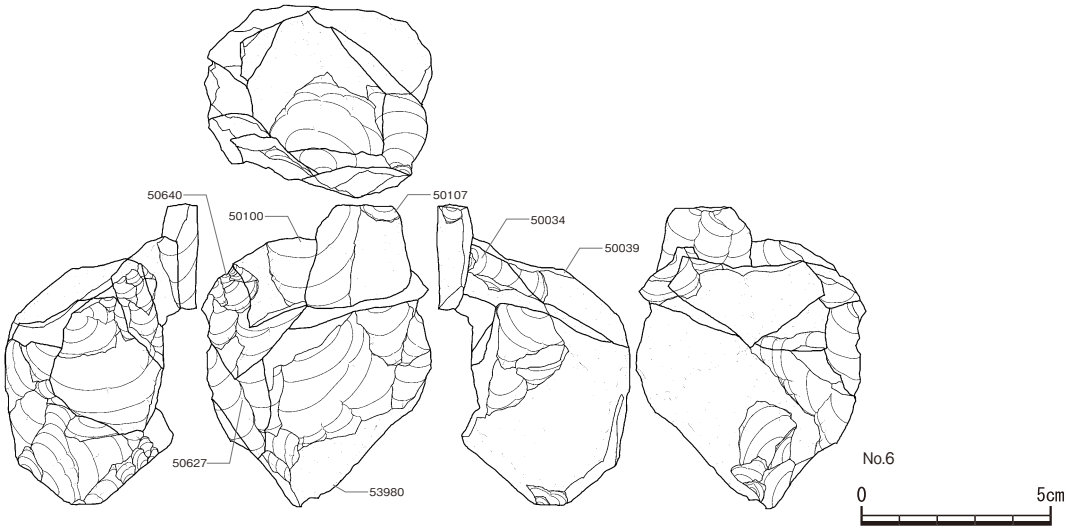


第152図　接合資料No.５接合状況図及び実測図（１）

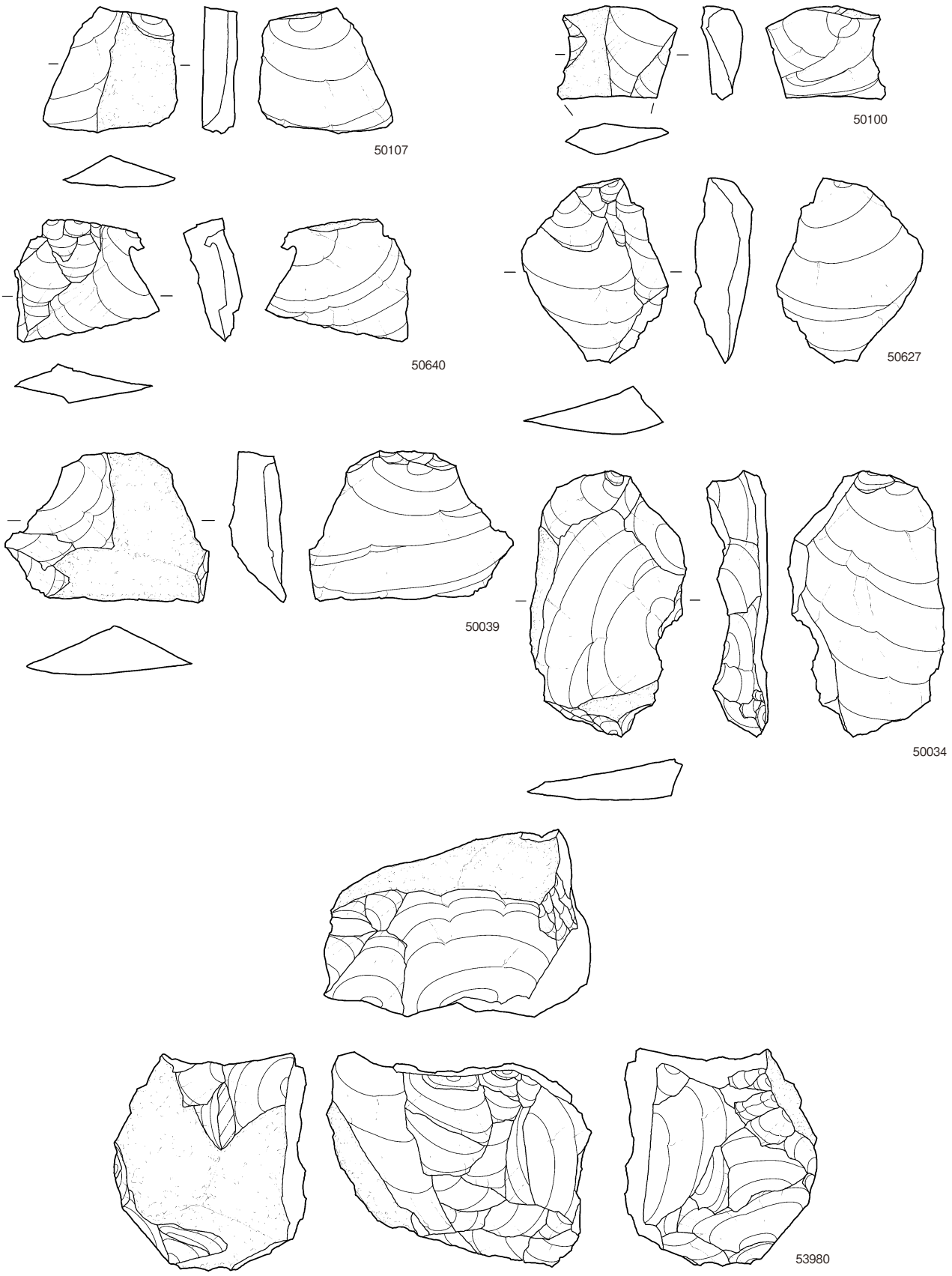


第153図　接合資料No.５実測図（２）

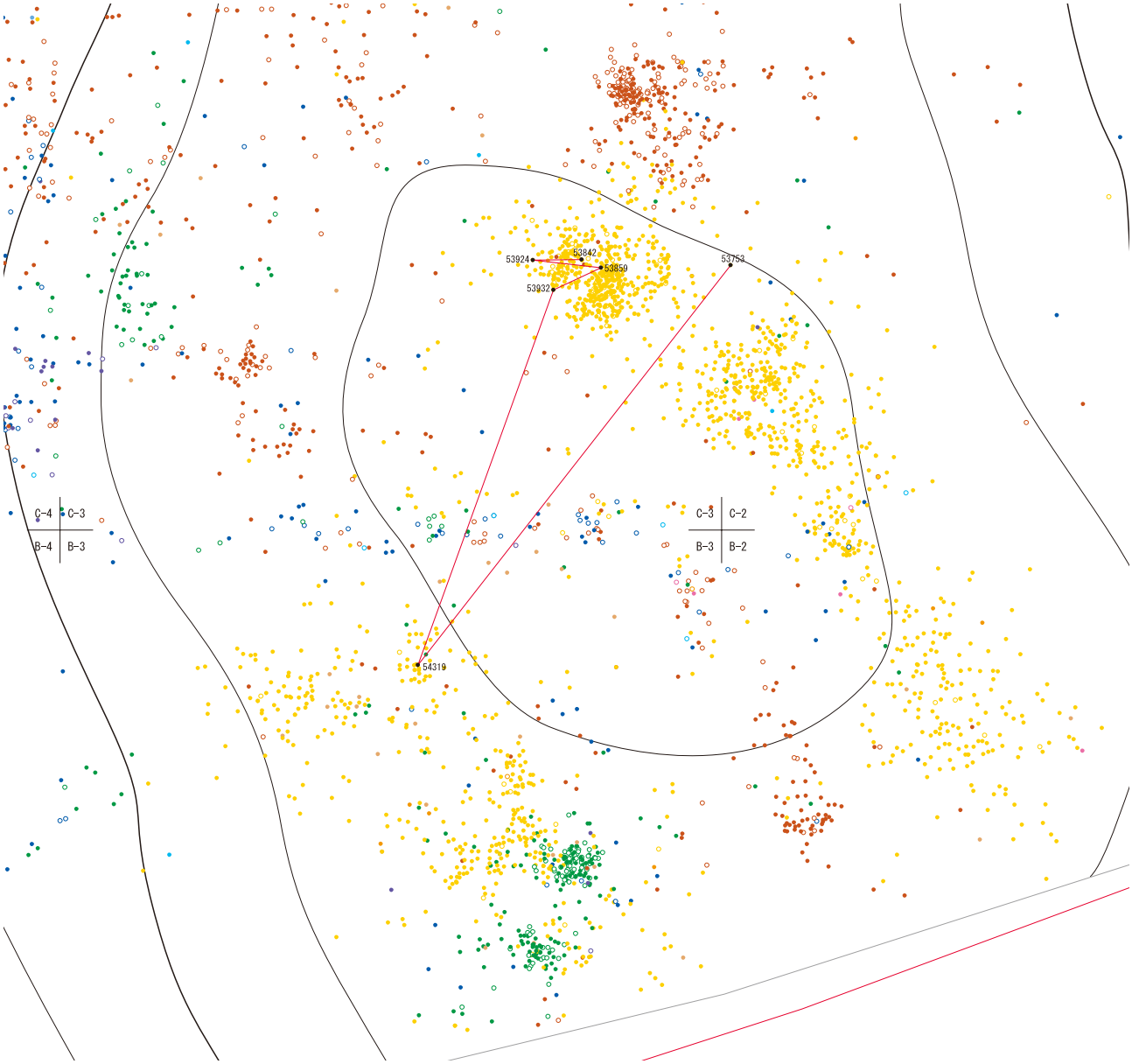


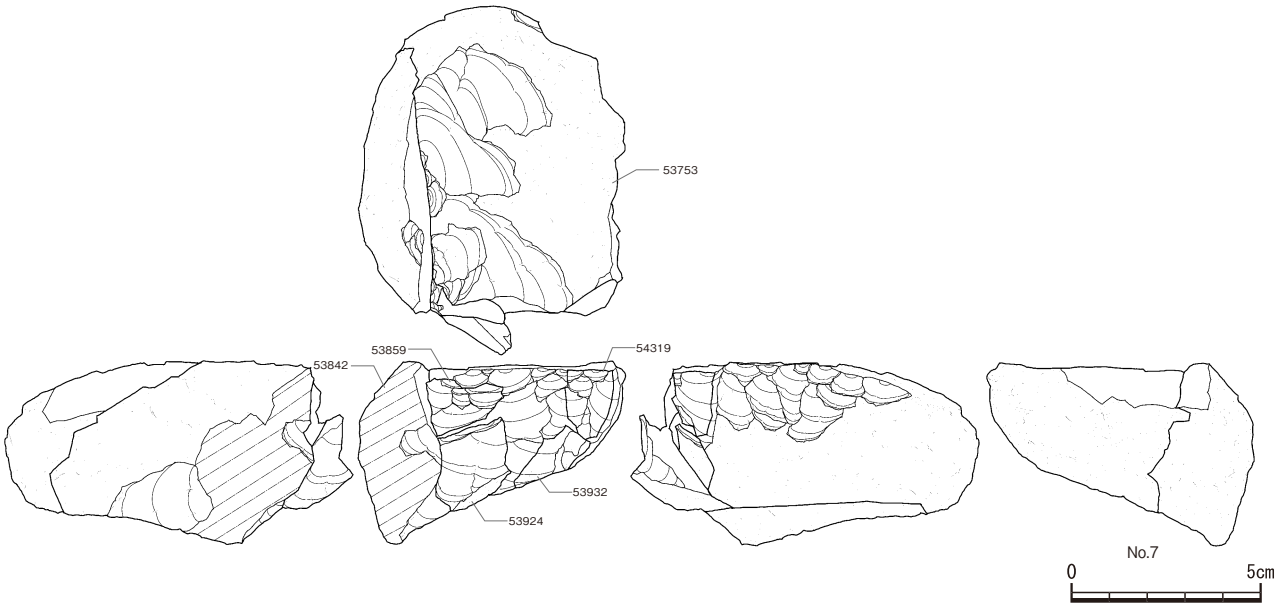


第154図　接合資料No.６接合状況図及び実測図（１）

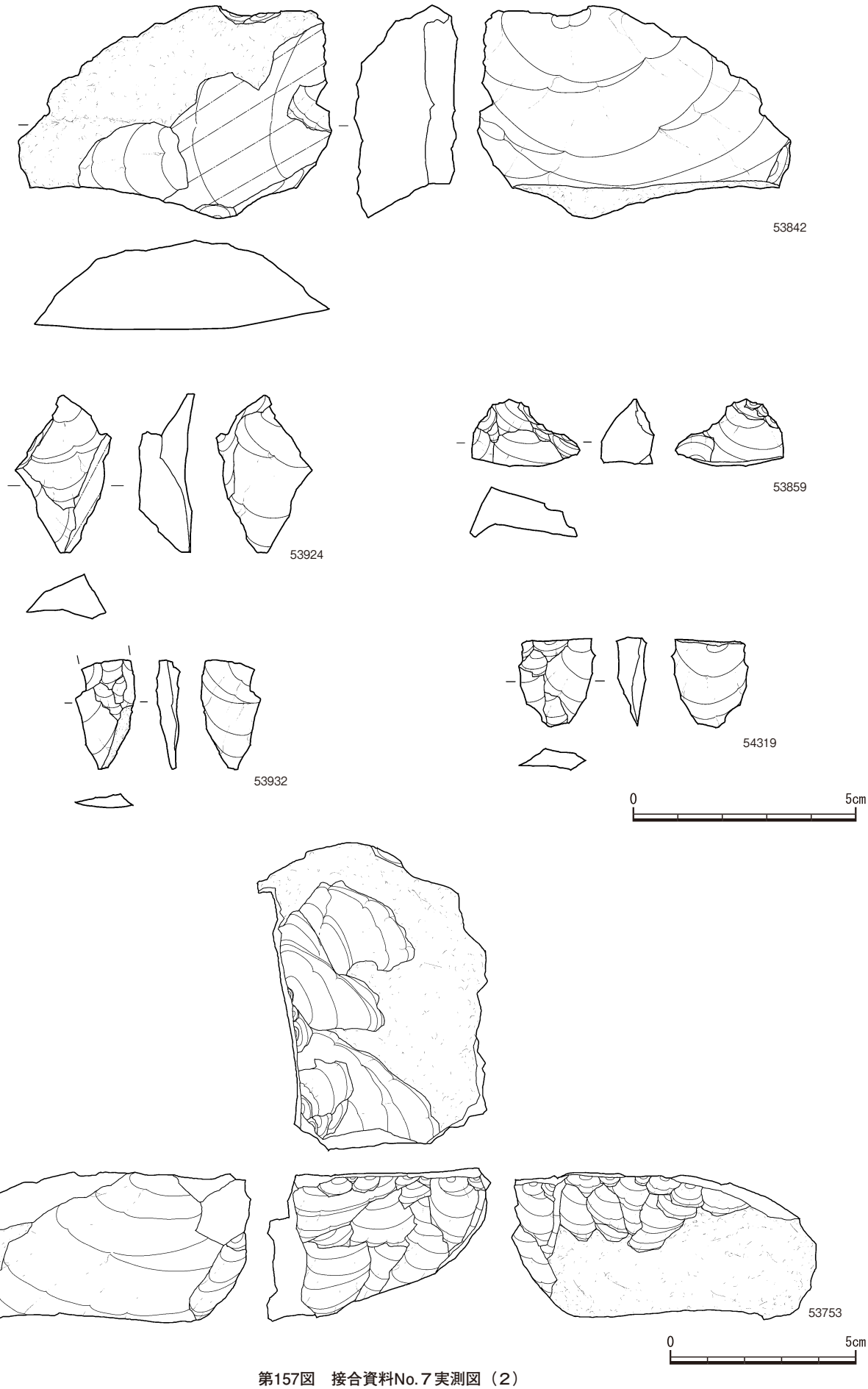


第155図　接合資料No.６実測図（２）

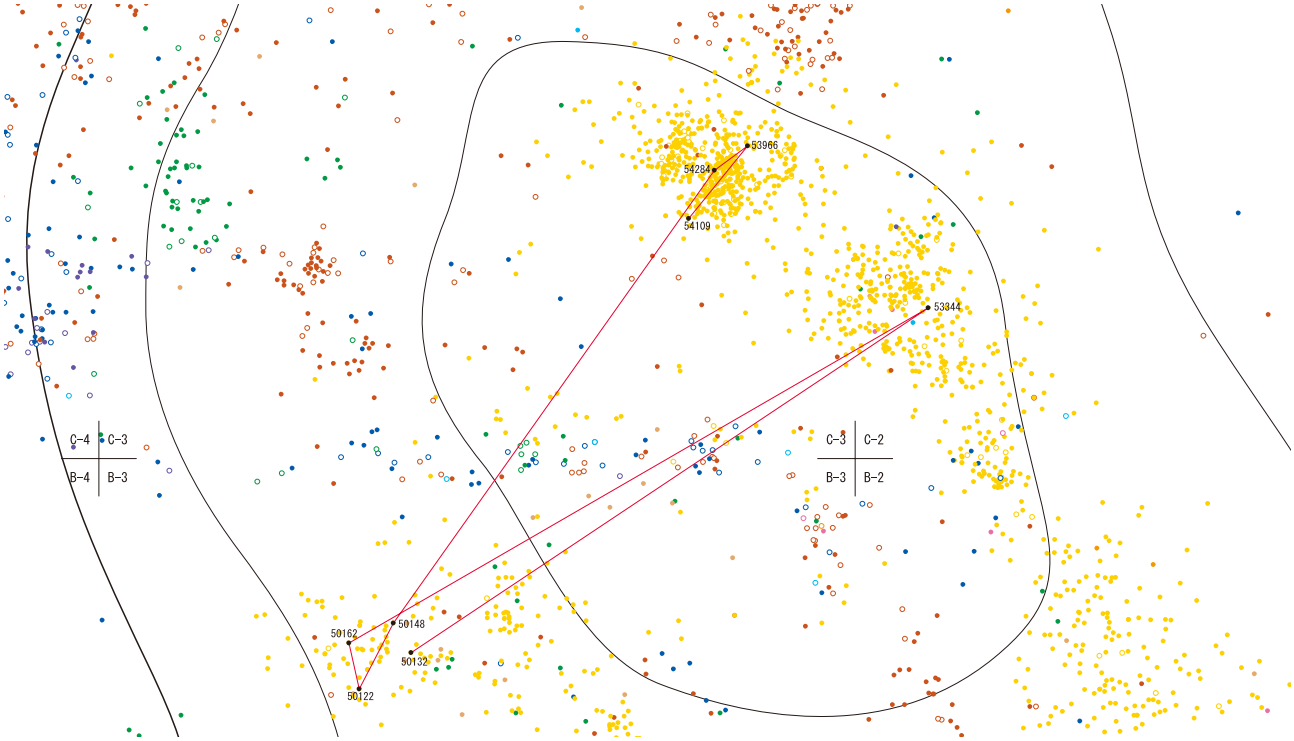


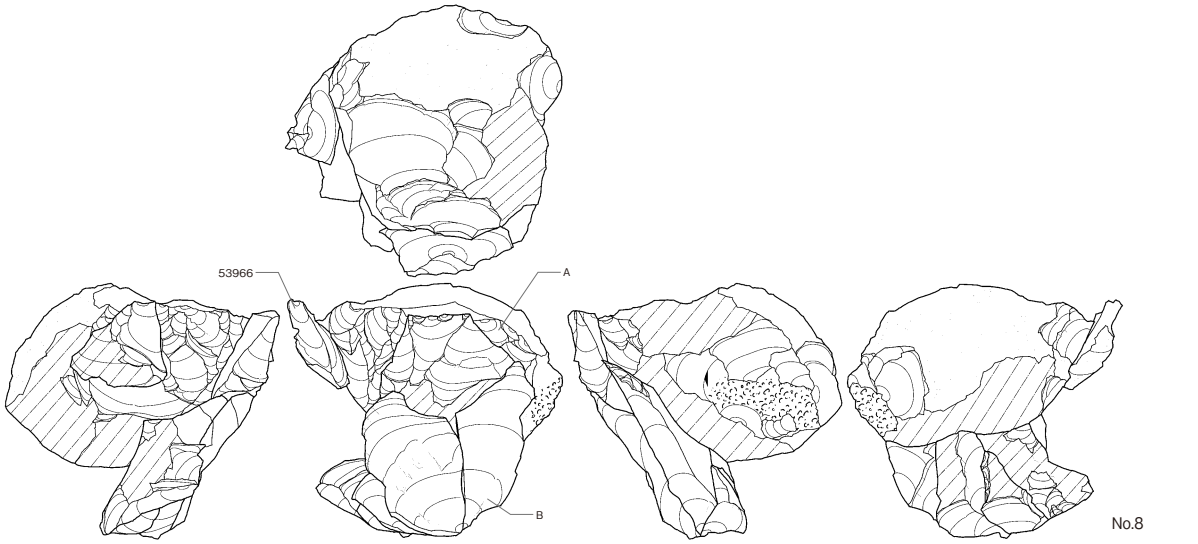


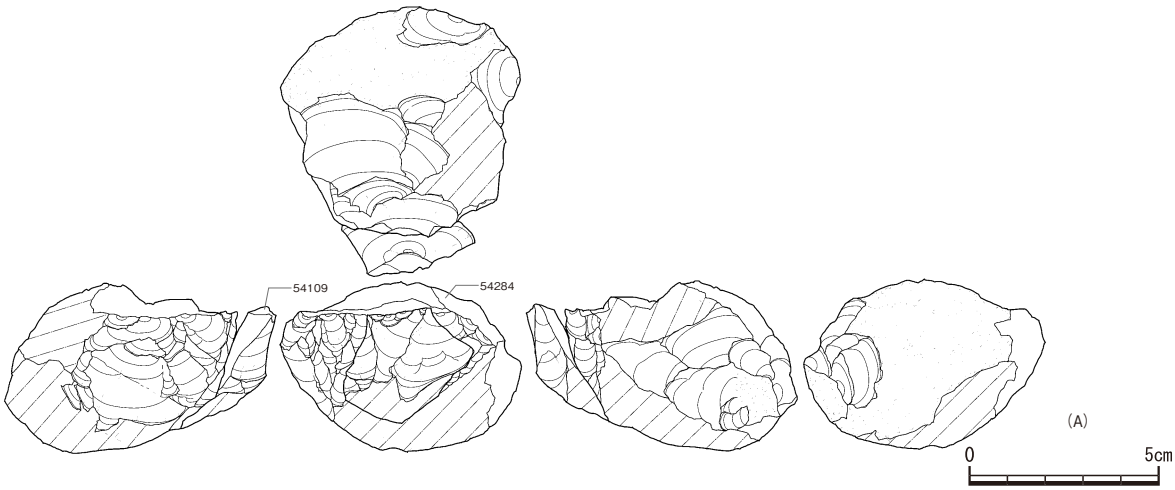
第156図　接合資料No.７接合状況図及び実測図（１）



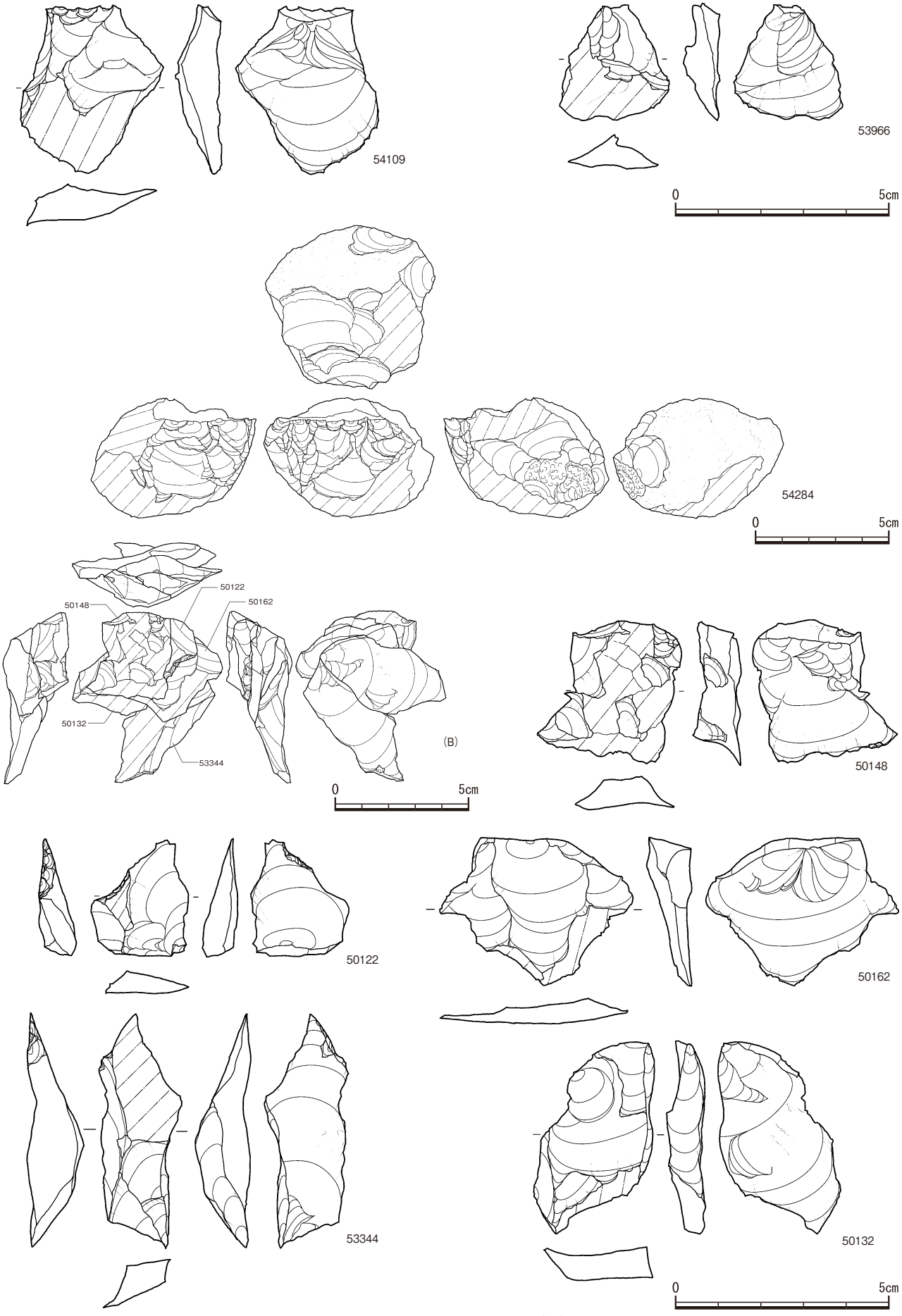
第157図　接合資料No.７実測図（２）



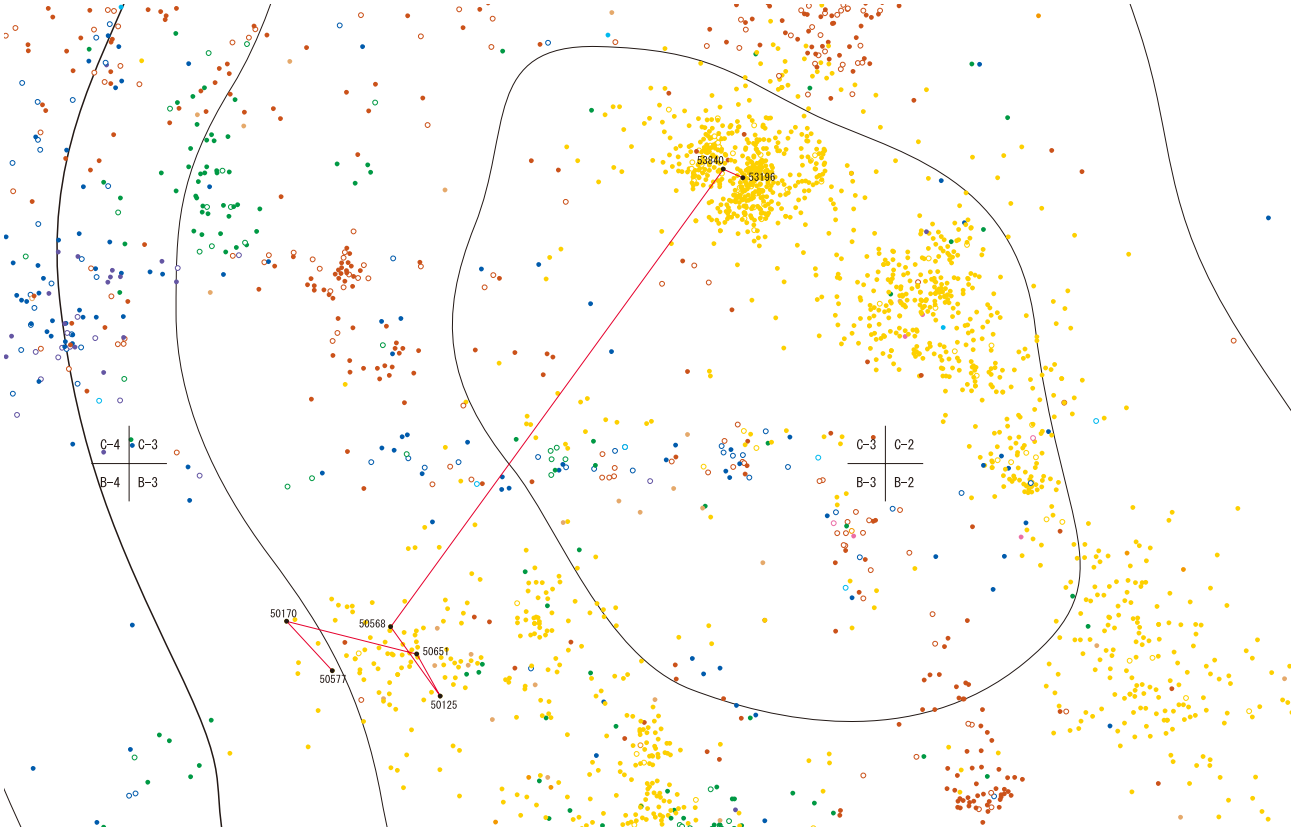


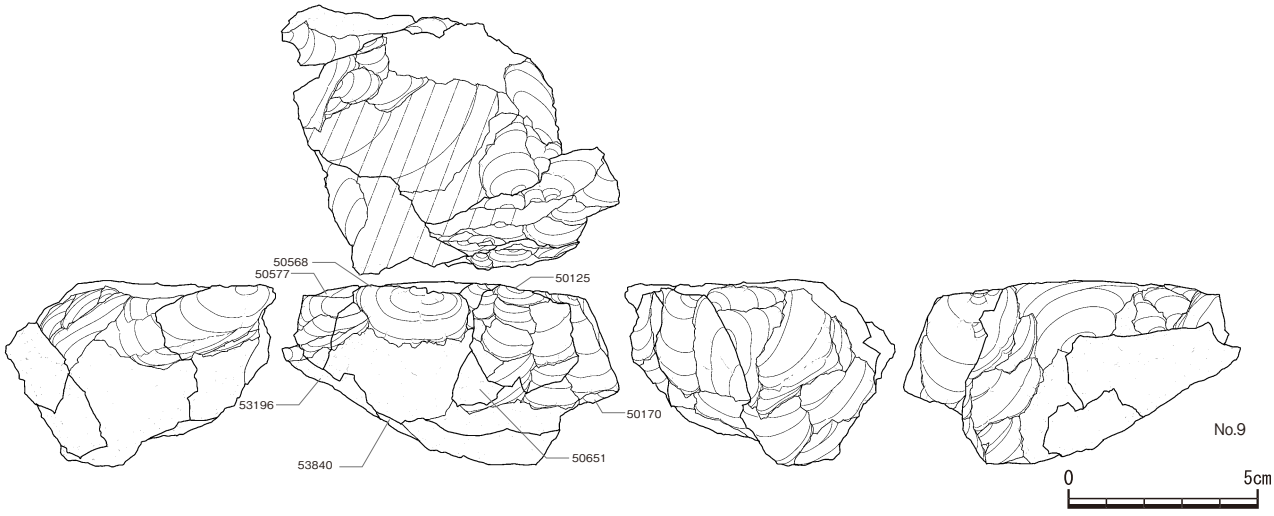


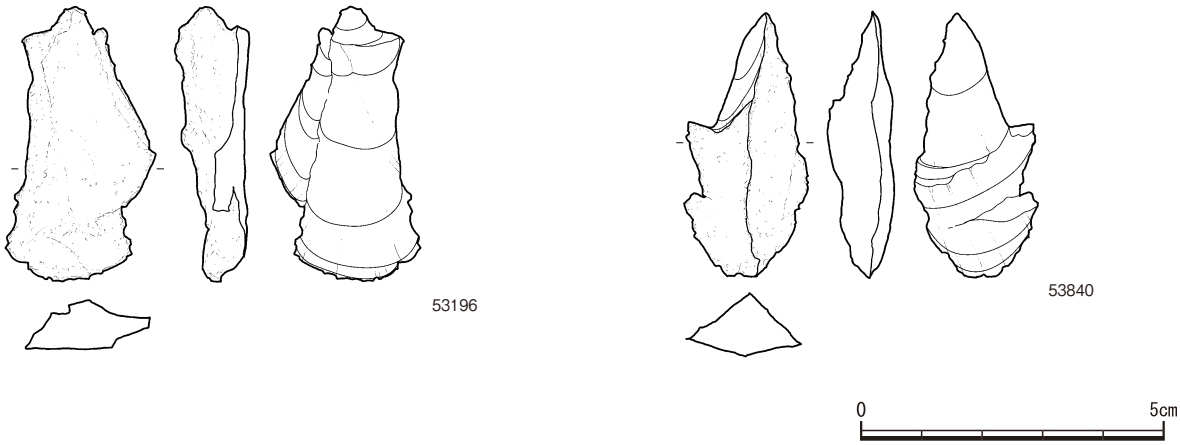
第158図　接合資料No.８接合状況図及び実測図（１）



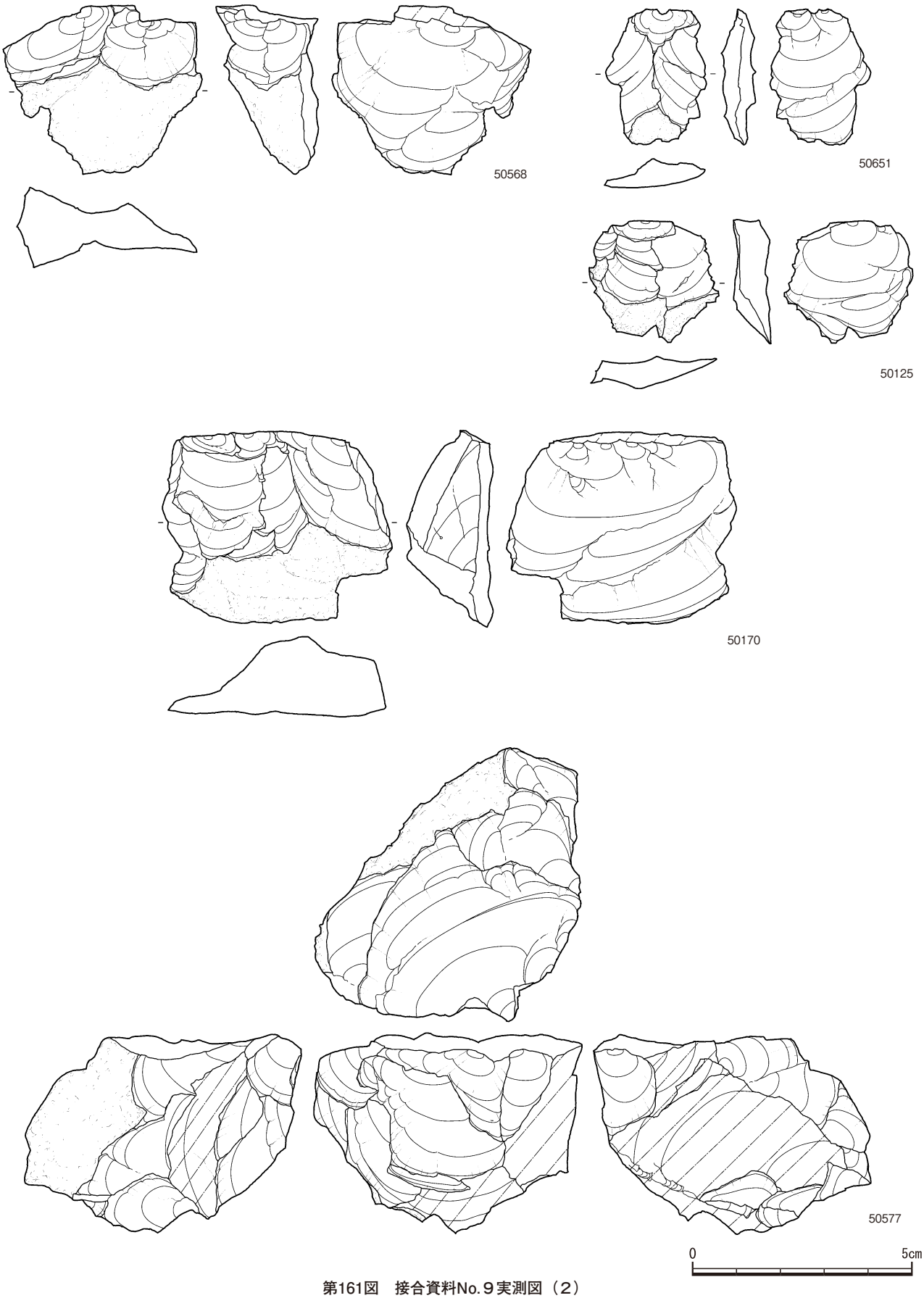
第159図　接合資料No.８実測図（２）



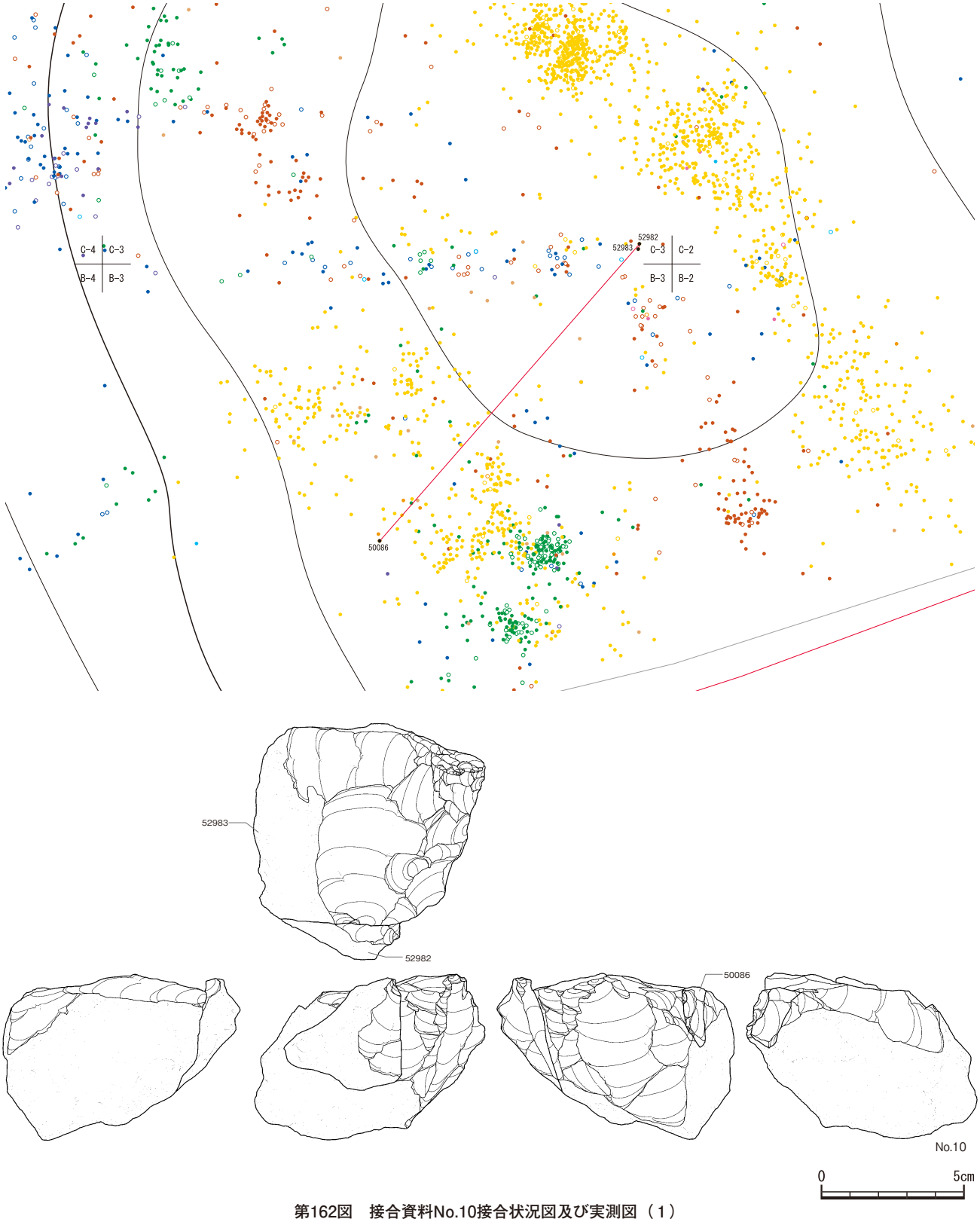




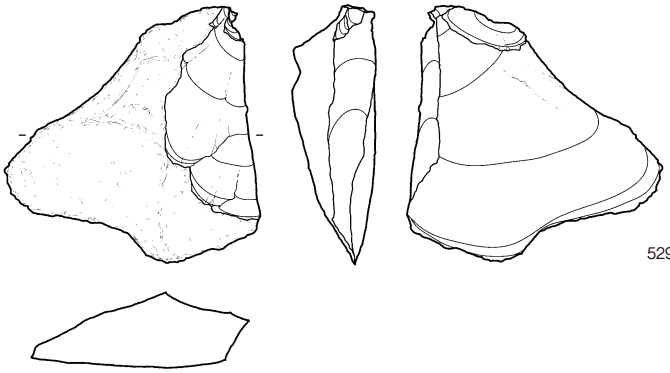
第160図　接合資料No.９接合状況図及び実測図（１）

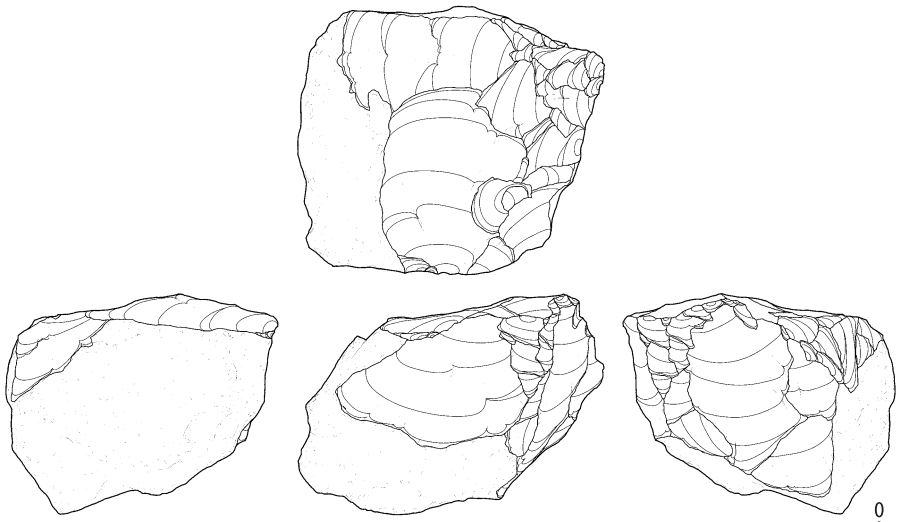


第161図　接合資料No.９実測図（２）



第162図　接合資料No.10接合状況図及び実測図（１）





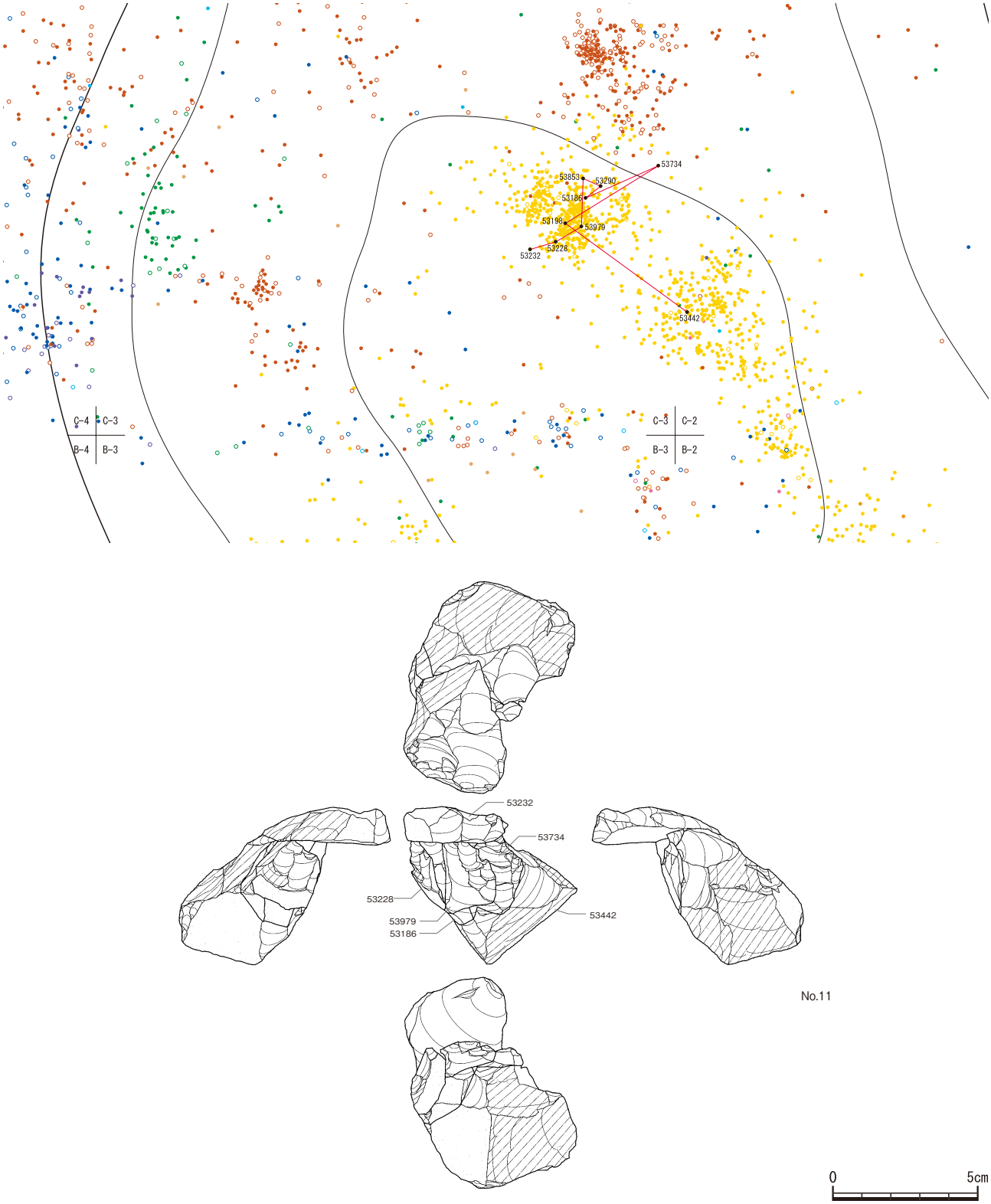
第163図　接合資料No.10実測図（2）

第22表　接合資料観察表（9）

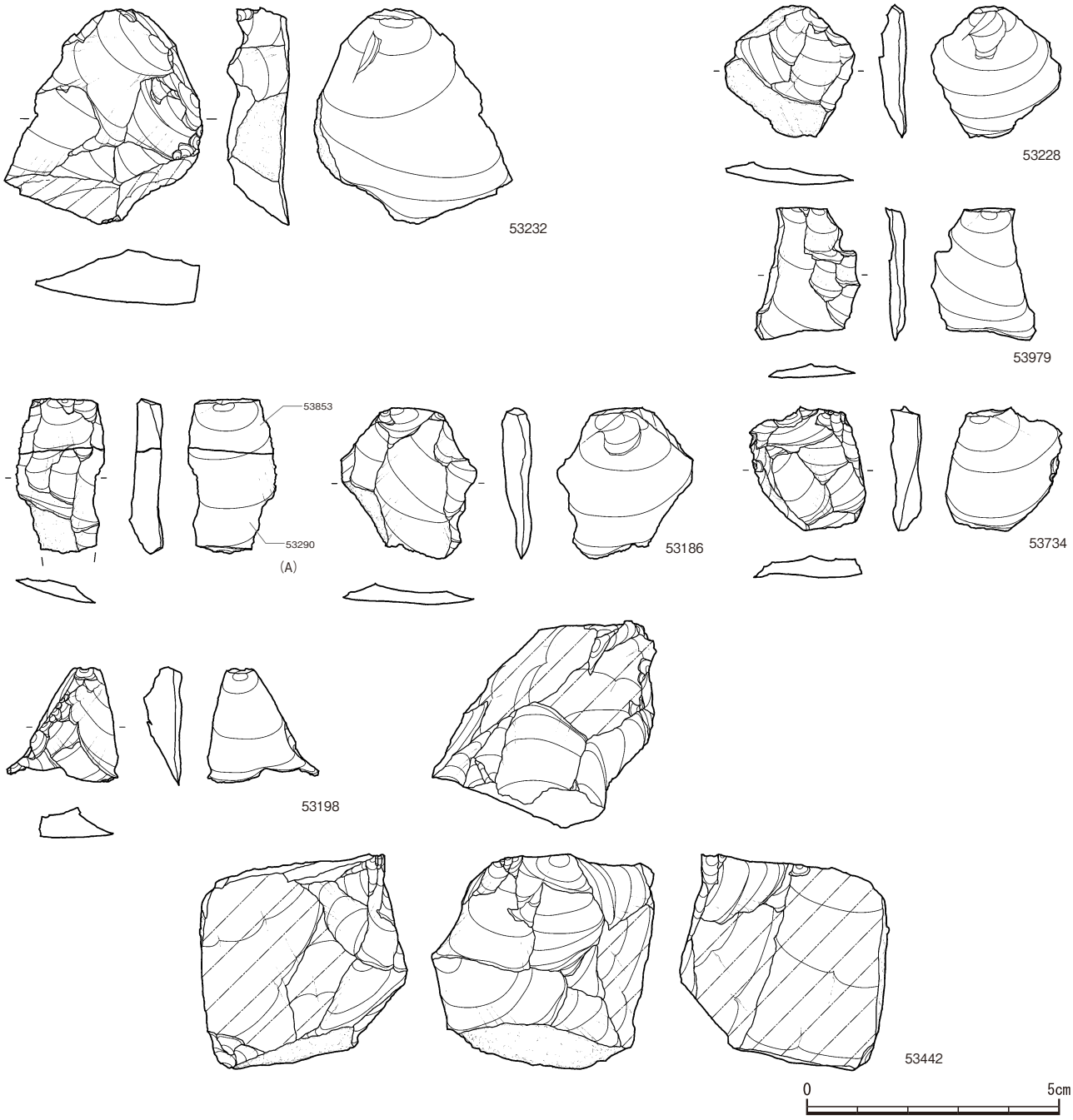
接合資料No	接合順	取上No(グリッド,層位)	X座標	Y座標	Z座標	石材	重量(g)	個別実測	備考
7	1	○53,842(C-3,Ⅸ)	24.090	377.885	211.755	CC1Cb	70.3	○	
7	2	○53,924(C-3,Ⅸ)	24.081	377.149	211.745	CC1Cb	5.73	○	
7	3	○53,859(C-3,Ⅷb)	23.965	378.176	211.785	CC1Cb	3.18	○	
7	4	○53,932(C-3,Ⅷb)	23.628	377.456	211.790	CC1Cb	1.15	○	
7	5	○54,319(B-3,Ⅸ)	17.958	375.410	211.740	CC1Cb	1.65	○	
7	6	○53,753(C-2,Ⅸ)	24.004	380.137	211.795	CC1Cb	216	○	
8	1	○54,109(C-3,Ⅷb)	23.175	377.797	211.840	CC1Cb	10.5	○	
8	2	○53,966(C-3,Ⅸ)	24.137	378.579	211.720	CC1Cb	4.39	○	
8	11	○54,284(C-3,Ⅸ)	23.814	378.139	211.810	CC1Cb	179	○	
8	101	○50,148(B-3,Ⅷb)	17.824	373.894	211.830	CC1Cb	8.92	○	
8	102	○50,122(B-3,Ⅸ)	16.954	373.444	211.660	CC1Cb	4.27	○	
8	103	○50,162(B-3,Ⅷb)	17.561	373.306	211.820	CC1Cb	9.18	○	
8	104	○53,344(C-2,Ⅷb)	21.993	380.967	211.875	CC1Cb	8.81	○	
8	105	○50,132(B-3,Ⅸ)	17.435	374.127	211.735	CC1Cb	9.93	○	
9	1	○53,196(C-3,Ⅷb)	23.779	378.119	211.965	CC1Cb	10.8	○	
9	2	○53,840(C-3,Ⅸ)	23.891	377.858	211.750	CC1Cb	6.30	○	
9	101	○50,568(B-3,Ⅸ)	17.839	373.458	211.640	CC1Cb	27.6	○	

第23表　接合資料観察表（10）

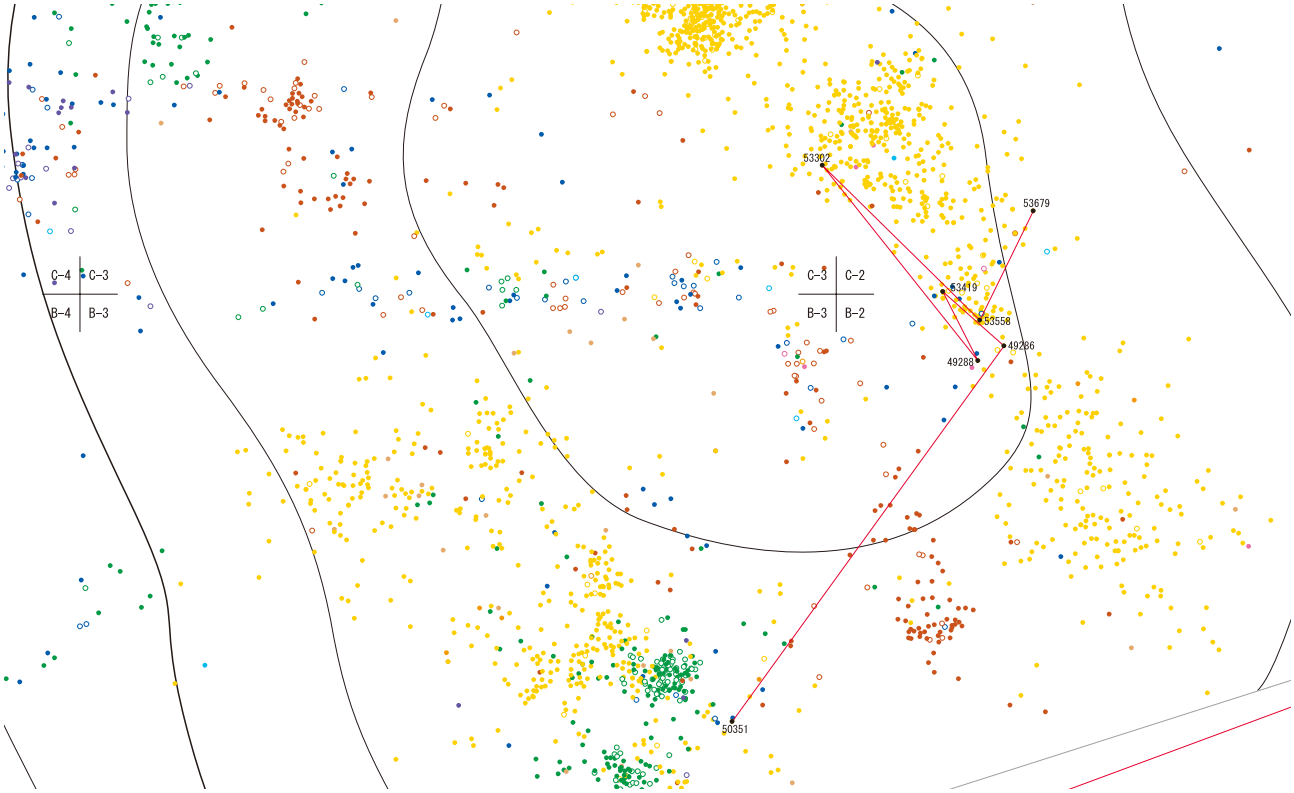
接合資料No	接合順	取上No(グリッド,層位)	X座標	Y座標	Z座標	石材	重量(g)	個別実測	備考
9	102	○50,125(B-3,Ⅸ)	16.922	374.116	211.710	CC1Cb	5.55	○	
9	103	○50,651(B-3,Ⅸ)	17.478	373.805	211.695	CC1Cb	4.22	○	
9	104	○50,170(B-3,Ⅷb)	17.913	372.086	211.655	CC1Cb	45.9	○	
9	105	○50,577(B-3,Ⅸ)	17.259	372.690	211.615	CC1Cb	167	○	
10	1	○50,086(B-3,Ⅸ)	15.137	374.868	211.720	CC1Cb	1.39		
10	2	○52,982(C-3,Ⅷa)	20.354	379.430	212.155	CC1Cb	19.0	○	
10	3	○52,983(C-3,Ⅷa)	20.259	379.410	212.160	CC1Cb	338	○	
11	1	○53,232(C-3,Ⅸ)	23.207	377.497	211.725	CC1Ca	18.5	○	
11	2	○53,228(C-3,Ⅷb)	23.341	377.939	211.905	CC1Ca	2.74	○	
11	3	○53,979(C-3,Ⅷb)	23.603	378.380	211.800	CC1Ca	1.63	○	
11	4	○53,853(C-3,Ⅷb)	24.432	378.413	211.755	CC1Ca	0.66		
11	5	○53,290(C-3,Ⅷb)	24.301	378.712	211.850	CC1Ca	1.72		
11	6	○53,186(C-3,Ⅷb)	24.097	378.453	211.780	CC1Ca	3.94	○	
11	7	○53,734(C-3,Ⅸ)	24.654	379.710	211.665	CC1Ca	3.27	○	
11	8	○53,198(C-3,Ⅷb)	23.659	378.107	211.870	CC1Ca	2.17	○	
11	9	○53,442(C-2,Ⅷb)	22.127	380.209	211.850	CC1Ca	77.9	○	

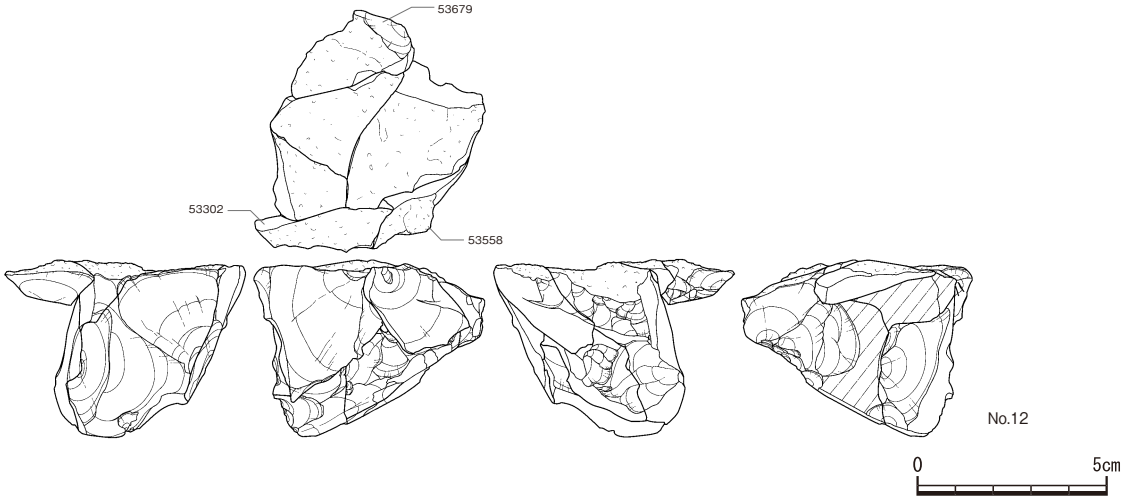


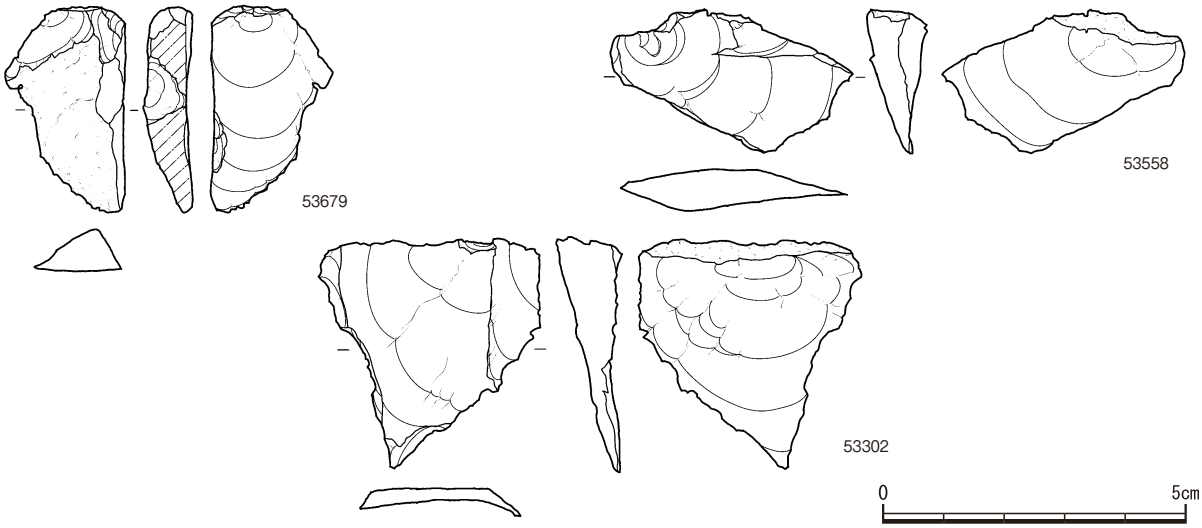
第164図　接合資料No.11接合状況図及び実測図（１）



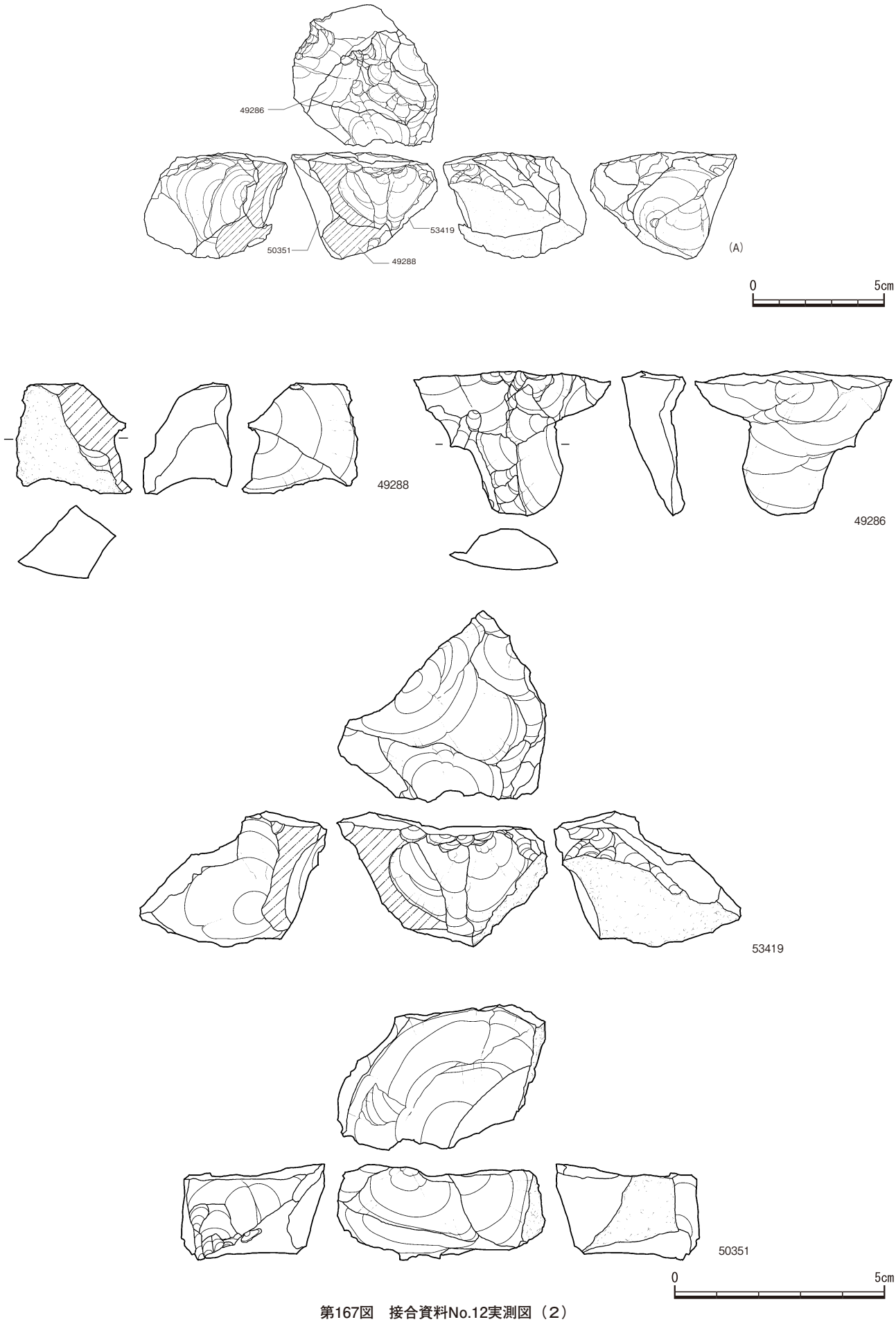
第165図　接合資料No.11実測図（2）



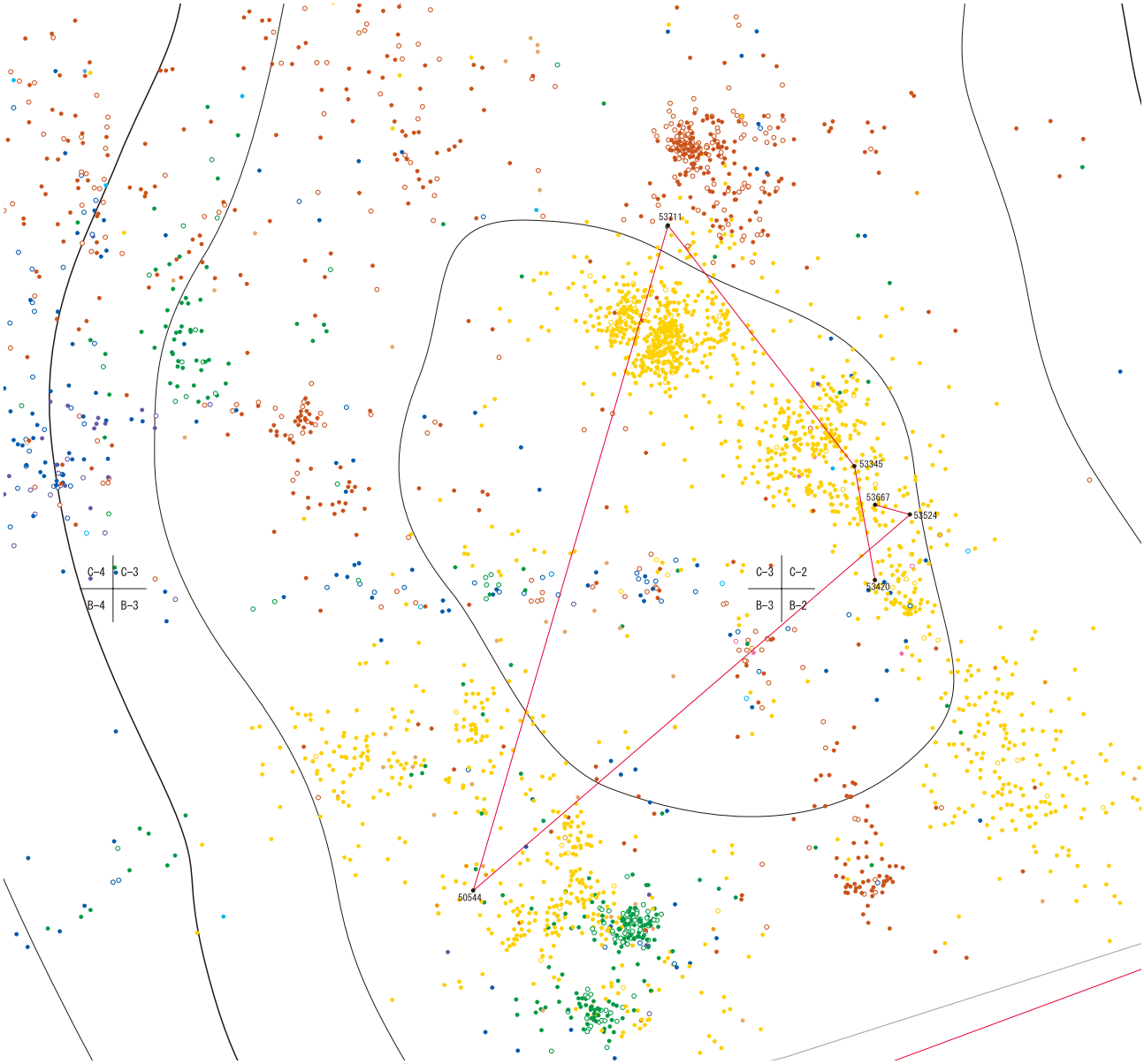


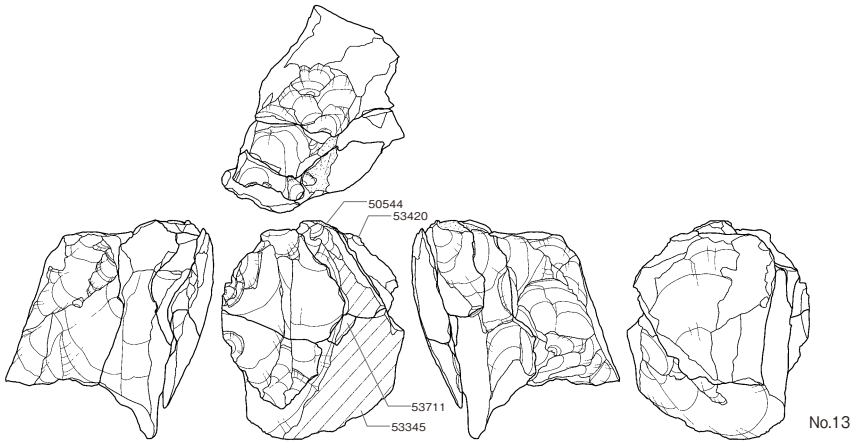


第166図　接合資料No.12接合状況図及び実測図（1）



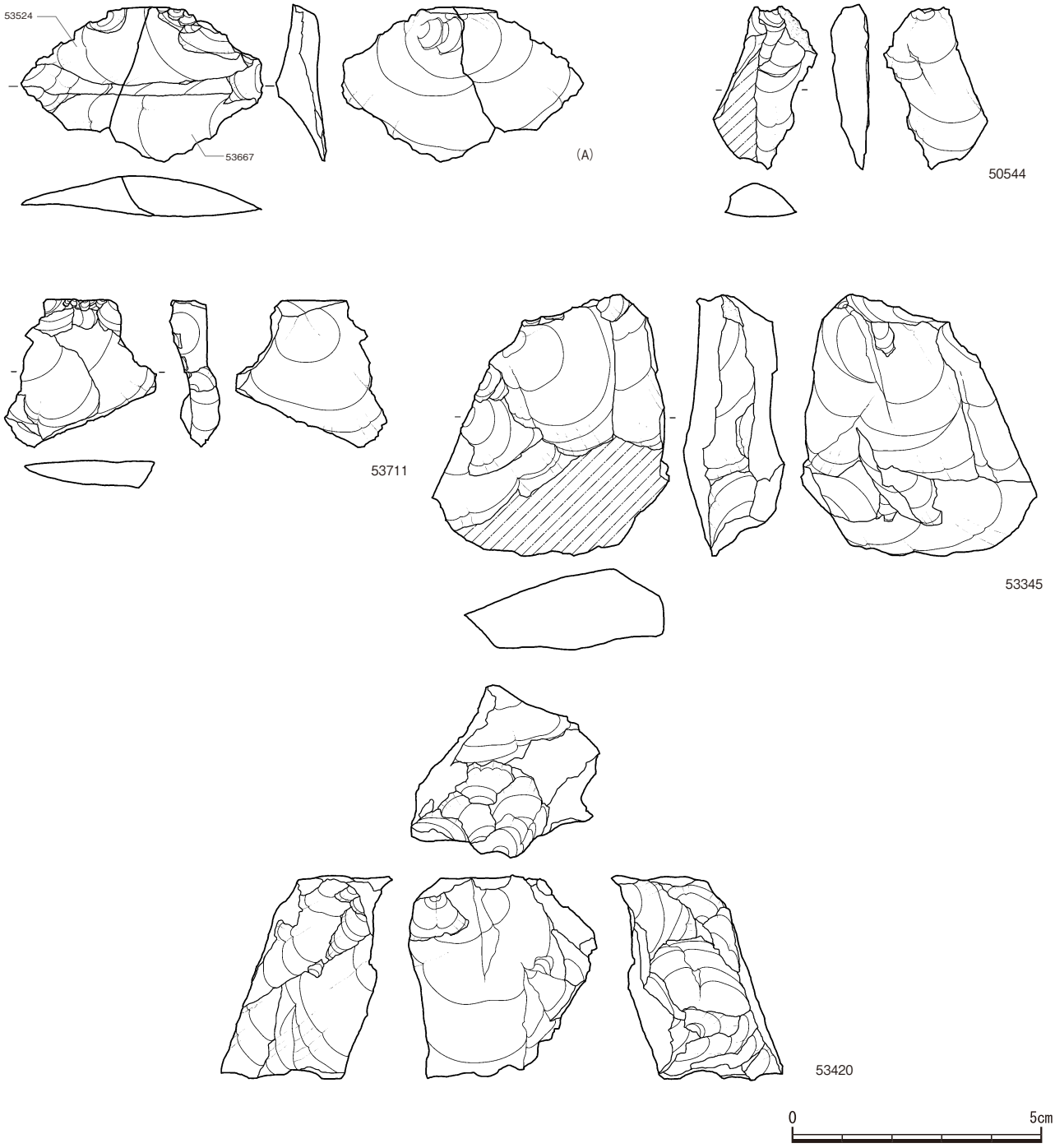
第167図　接合資料No.12実測図（２）





0 5cm

第168図　接合資料No.13接合状況図及び実測図（1）



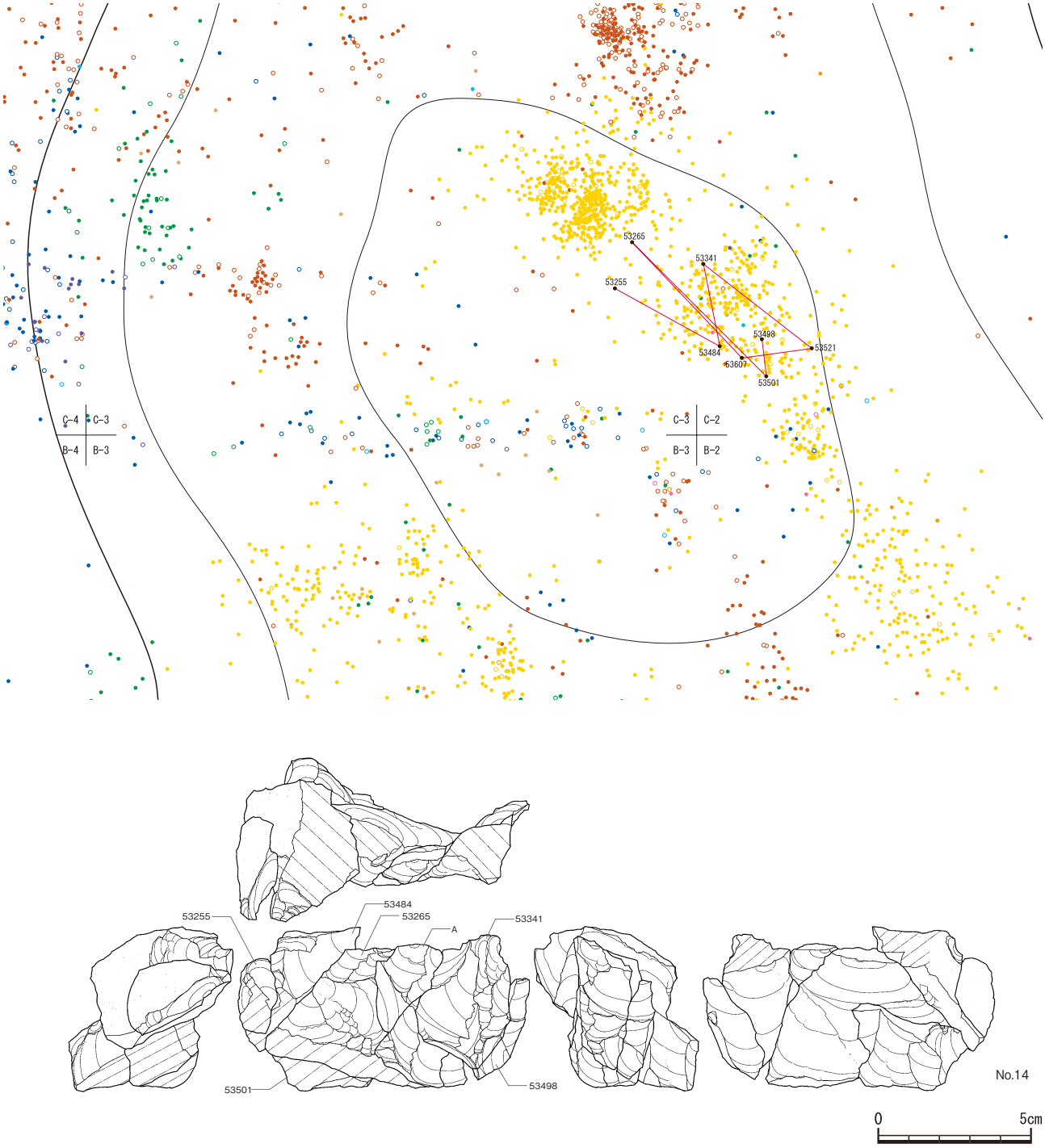
第169図　接合資料No.13実測図（2）

第24表　接合資料観察表（11）

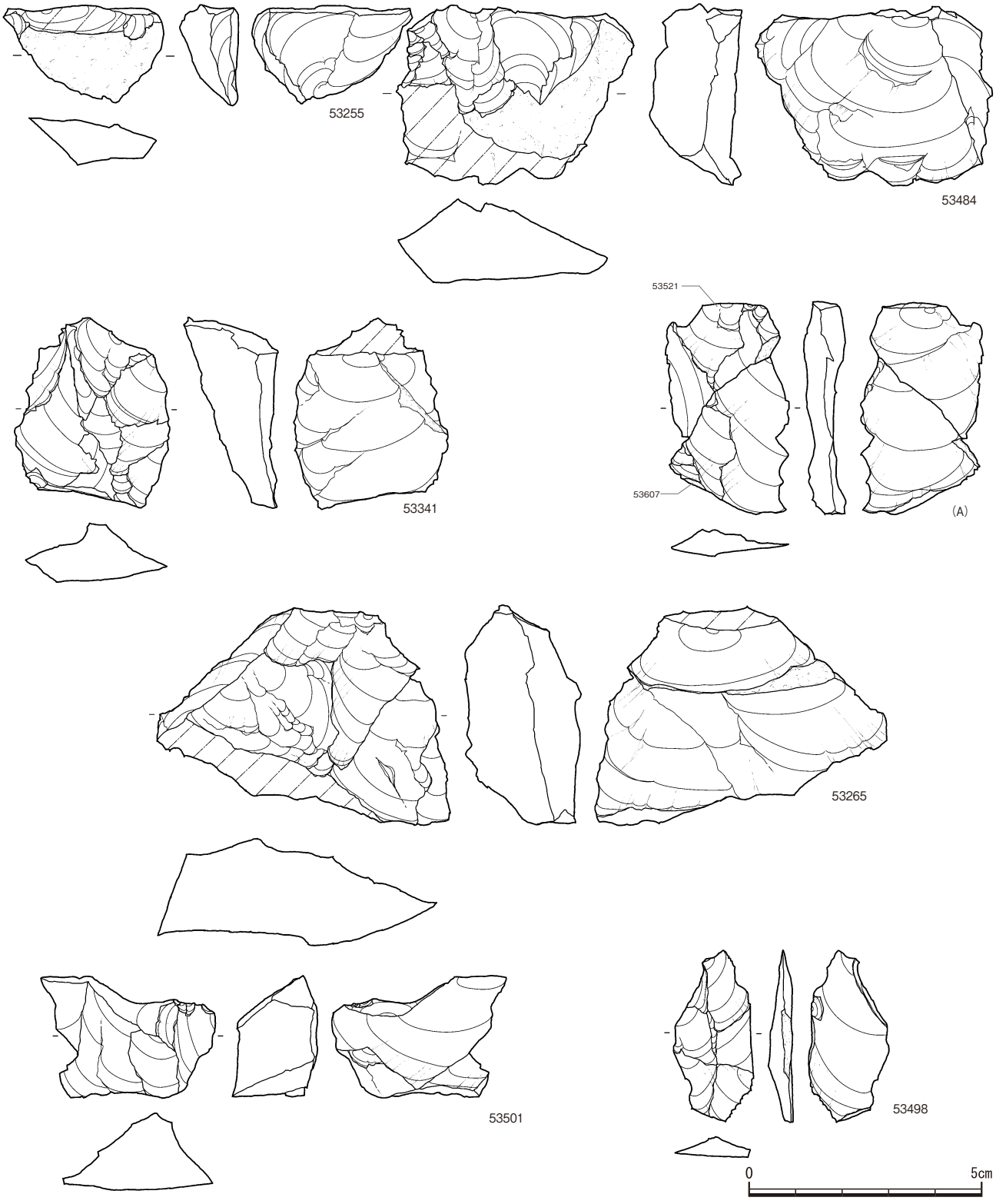
接合資料No	接合順	取上No(グリッド,層位)	X座標	Y座標	Z座標	石材	重量(g)	個別実測	備考
12	1	○53,679(C-2,Ⅷb)	21.101	382.608	211.780	CC1Ca	4.40	○	
12	101	○53,558(B-2,Ⅸ)	19.655	381.898	211.825	CC1Ca	4.95	○	
12	102	○53,302(C-3,Ⅷb)	21.705	379.815	211.880	CC1Ca	7.11	○	
12	103	○49,288(B-2,Ⅸ)	19.122	381.875	211.830	CC1Ca	8.45	○	
12	104	○53,419(C-2,Ⅷb)	20.032	381.411	211.835	CC1Ca	46.2	○	
12	105	○49,286(B-2,Ⅸ)	19.314	382.218	211.845	CC1Ca	12.9	○	
12	106	○50,351(B-3,Ⅷb)	14.349	378.624	211.920	CC1Ca	37.6	○	
13	1	○53,667(C-2,Ⅸ)	21.253	381.399	211.860	CC1Ca	5.47		
13	2	○53,524(C-2,Ⅷb)	21.110	381.922	211.920	CC1Ca	2.70		
13	3	○50,544(B-3,Ⅷb)	15.484	375.387	211.800	CC1Ca	3.35	○	
13	4	○53,711(C-3,Ⅷb)	25.434	378.300	211.755	CC1Ca	5.10	○	
13	5	○53,345(C-2,Ⅷb)	21.831	381.090	211.865	CC1Ca	45.9	○	
13	6	○53,420(C-2,Ⅷb)	20.128	381.398	211.830	CC1Ca	44.0	○	

第25表　接合資料観察表（12）

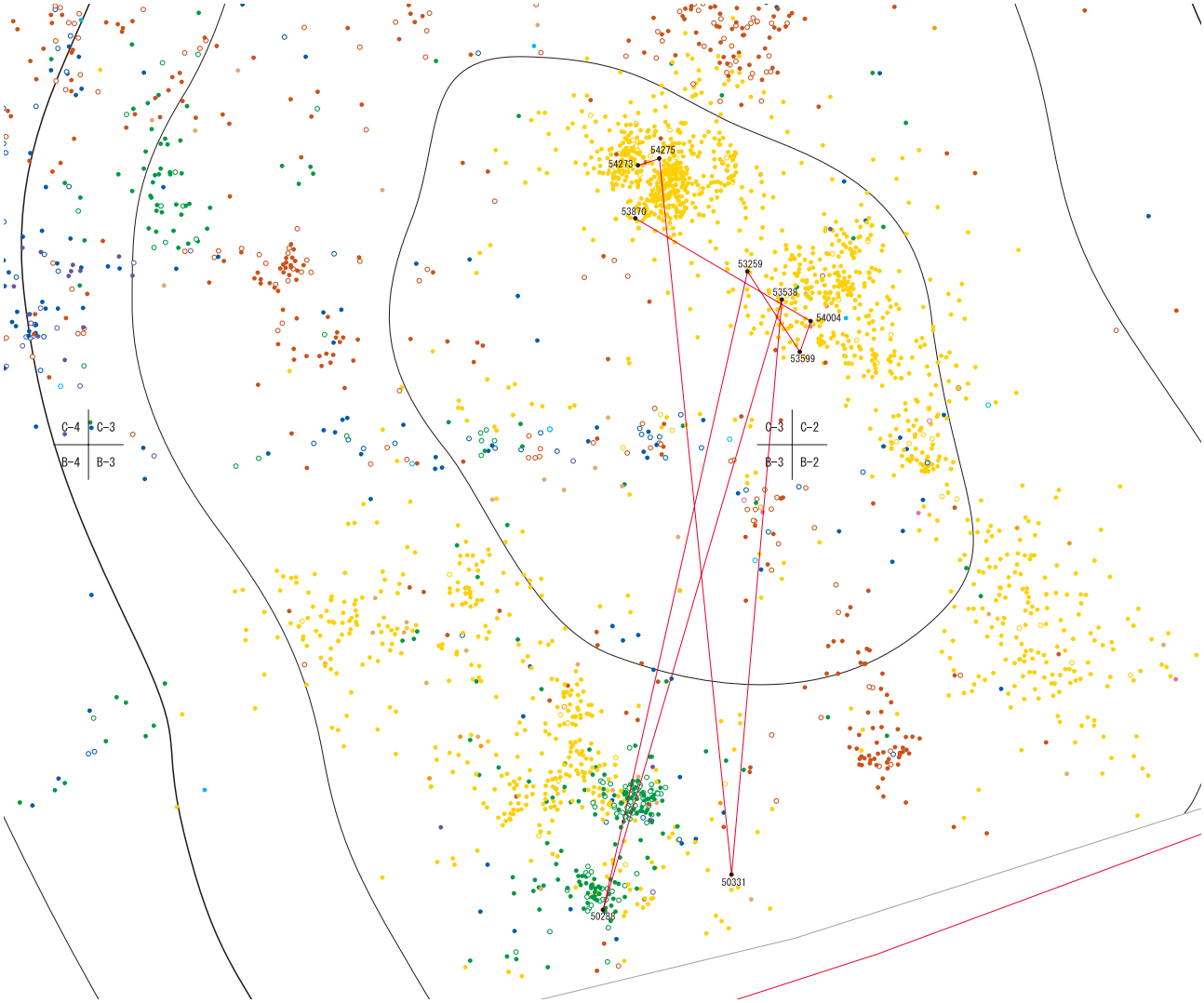
接合資料No	接合順	取上No(グリッド,層位)	X座標	Y座標	Z座標	石材	重量(g)	個別実測	備考
14	1	○53,255(C-3,Ⅷb)	22.400	378.662	211.870	CC1Ca	7.52	○	
14	2	○53,484(C-2,Ⅷb)	21.453	380.377	211.810	CC1Ca	34.6	○	
14	101	○53,341(C-2,Ⅷb)	22.802	380.109	211.815	CC1Ca	17.8	○	
14	102	○53,521(C-2,Ⅷb)	21.418	381.888	211.955	CC1Ca	4.40		
14	103	○53,607(C-2,Ⅷb)	21.263	380.739	211.885	CC1Ca	4.04		
14	104	○53,265(C-3,Ⅸ)	23.158	378.946	211.810	CC1Ca	67.1	○	
14	105	○53,501(C-2,Ⅷb)	20.959	381.143	211.935	CC1Ca	13.6	○	
14	111	○53,498(C-2,Ⅷb)	21.570	381.069	211.915	CC1Ca	2.87	○	

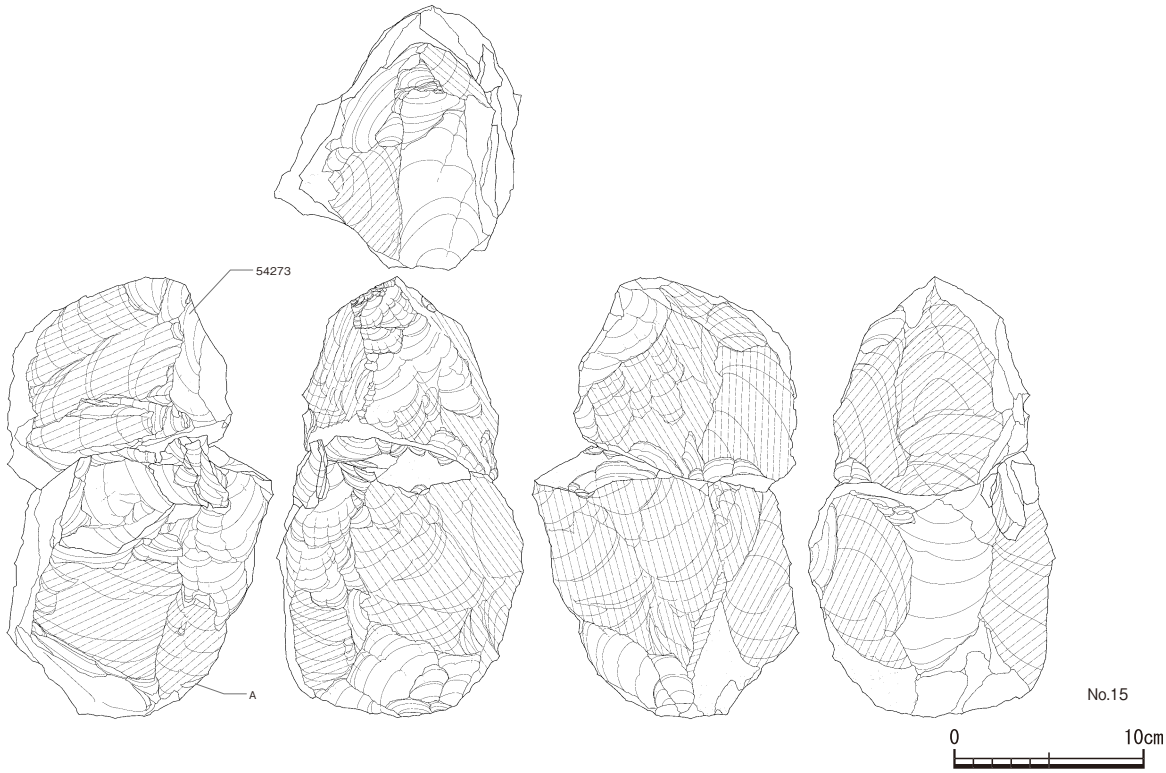


第170図　接合資料No.14接合状況図及び実測図（１）

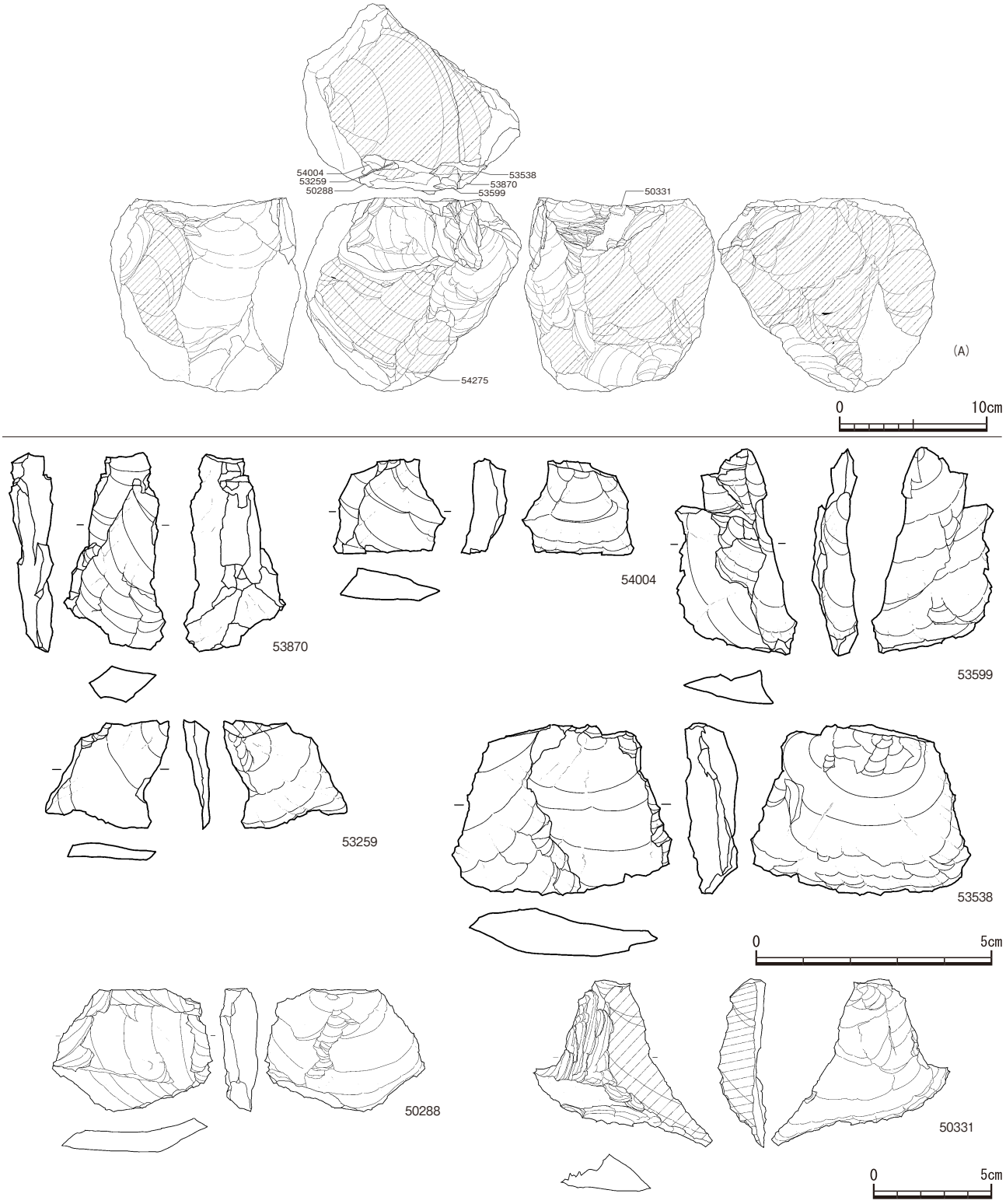


第171図　接合資料No.14実測図（２）

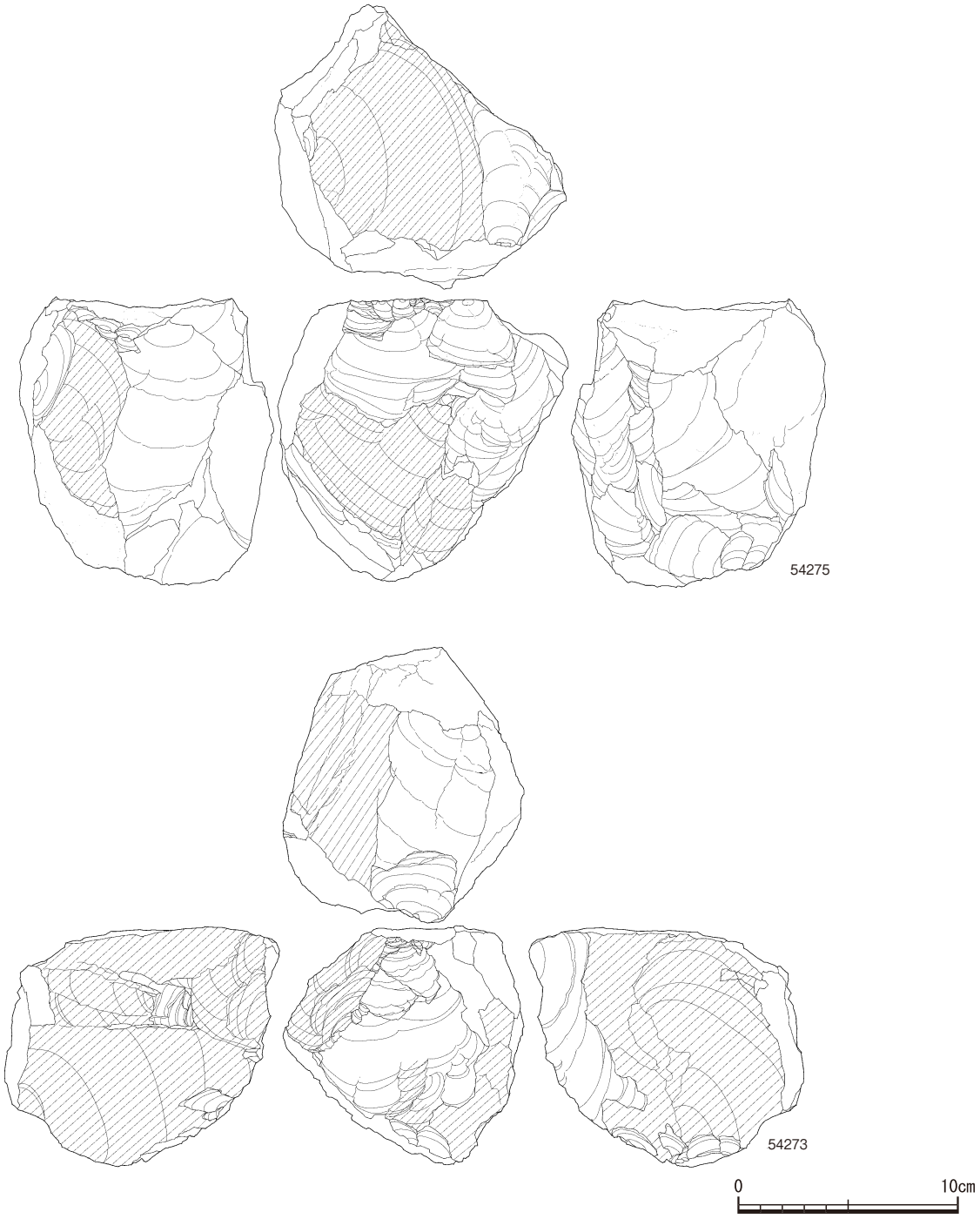




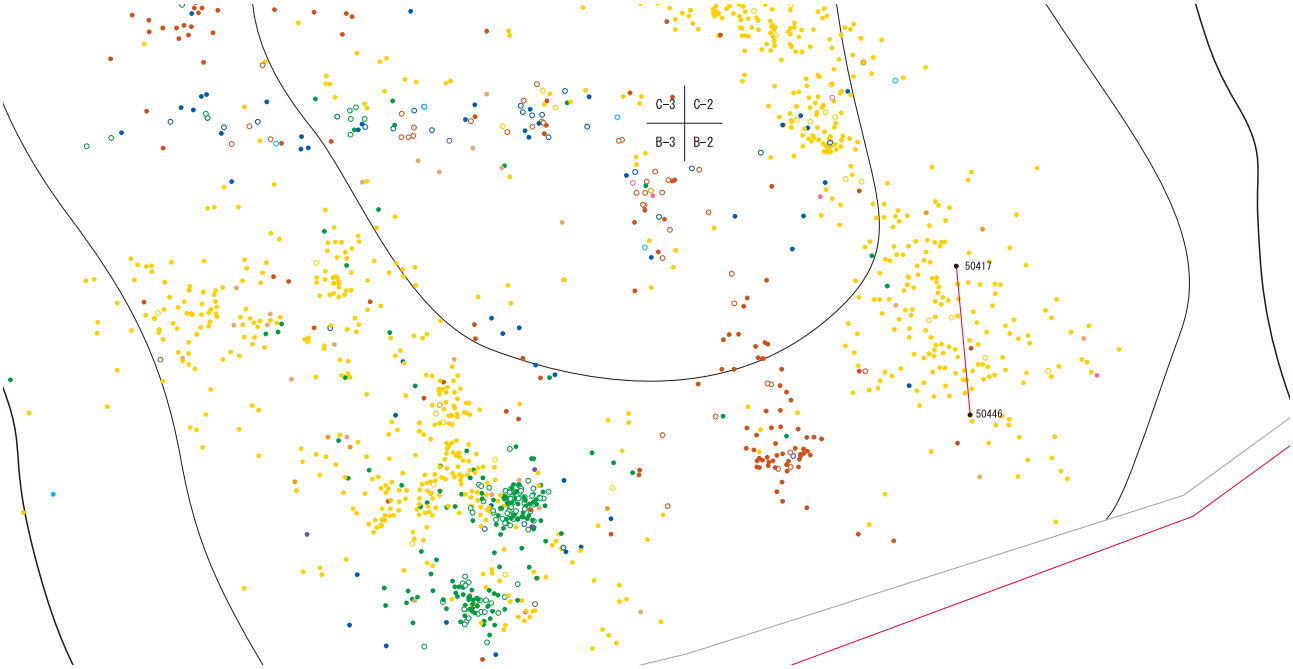
第172図　接合資料No.15接合状況図及び実測図（１）

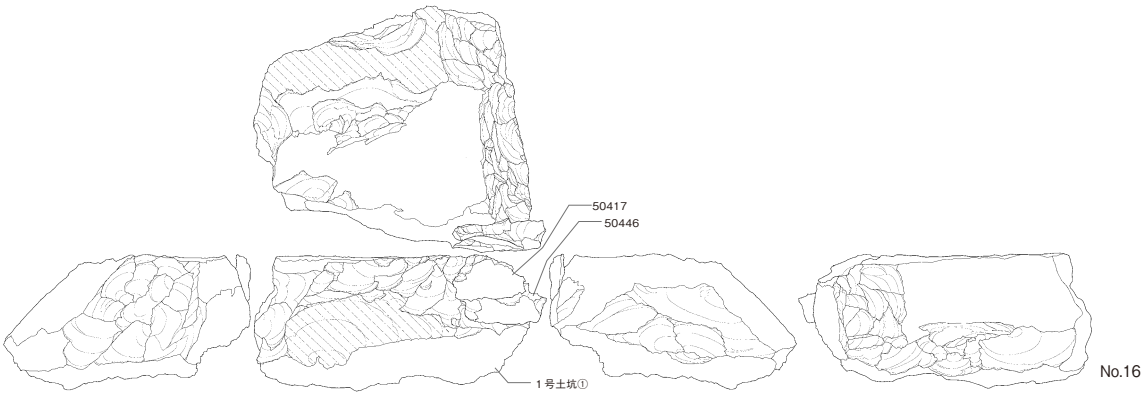


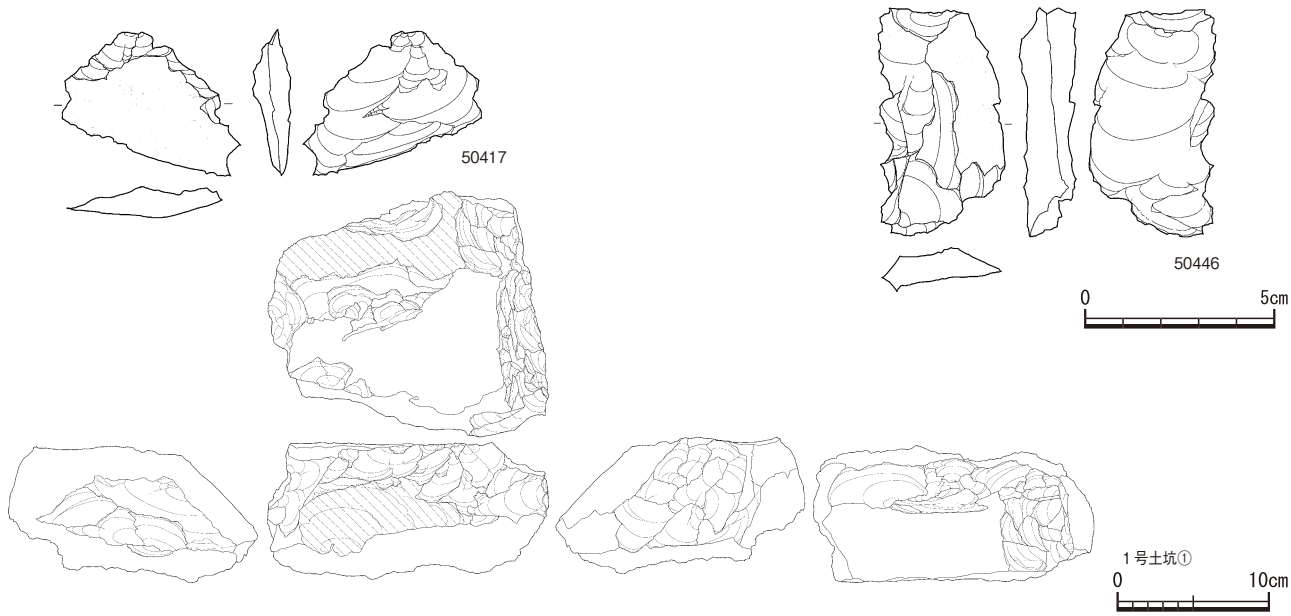
第173図　接合資料No.15実測図（2）



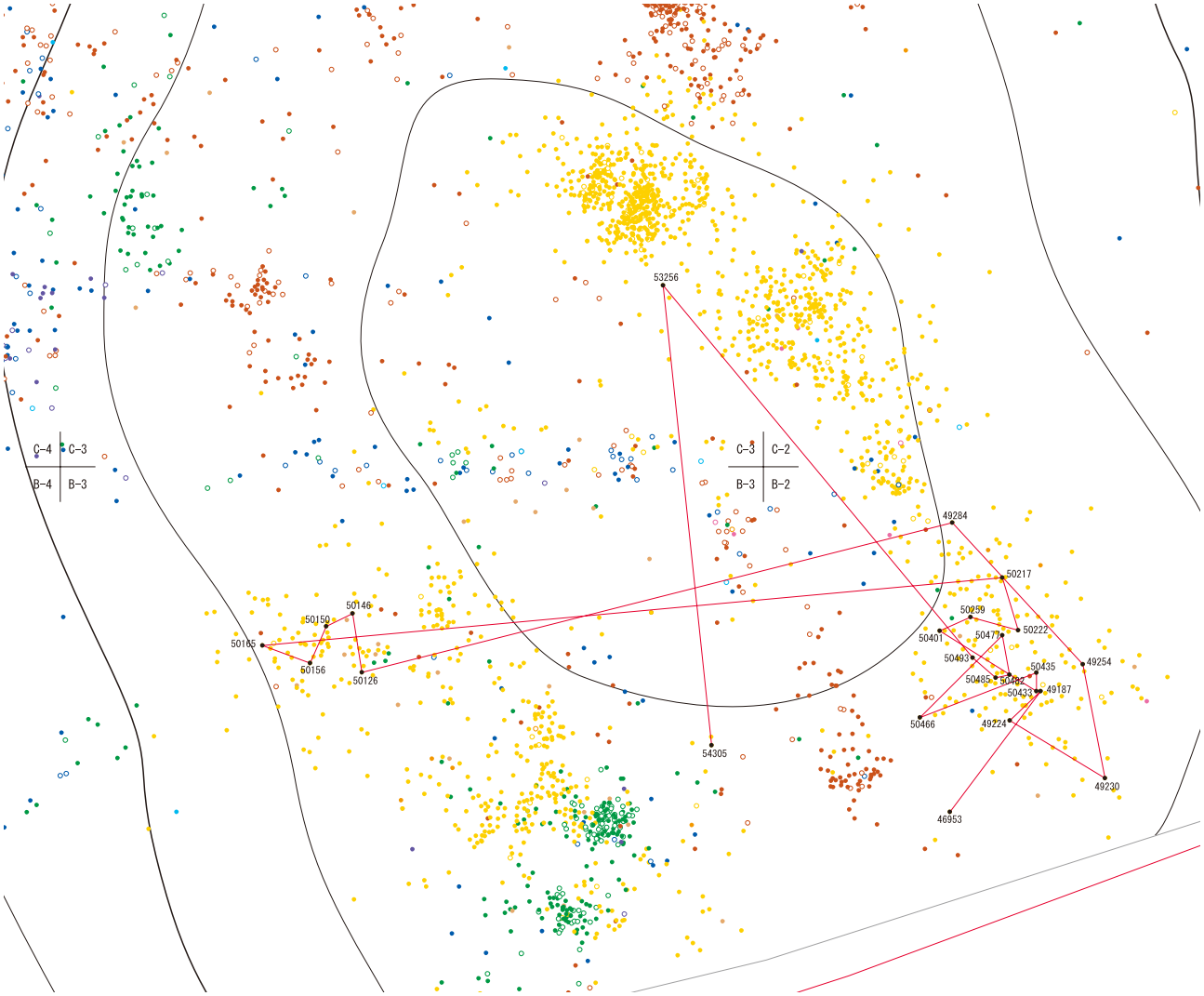
第174図　接合資料No.15実測図（3）

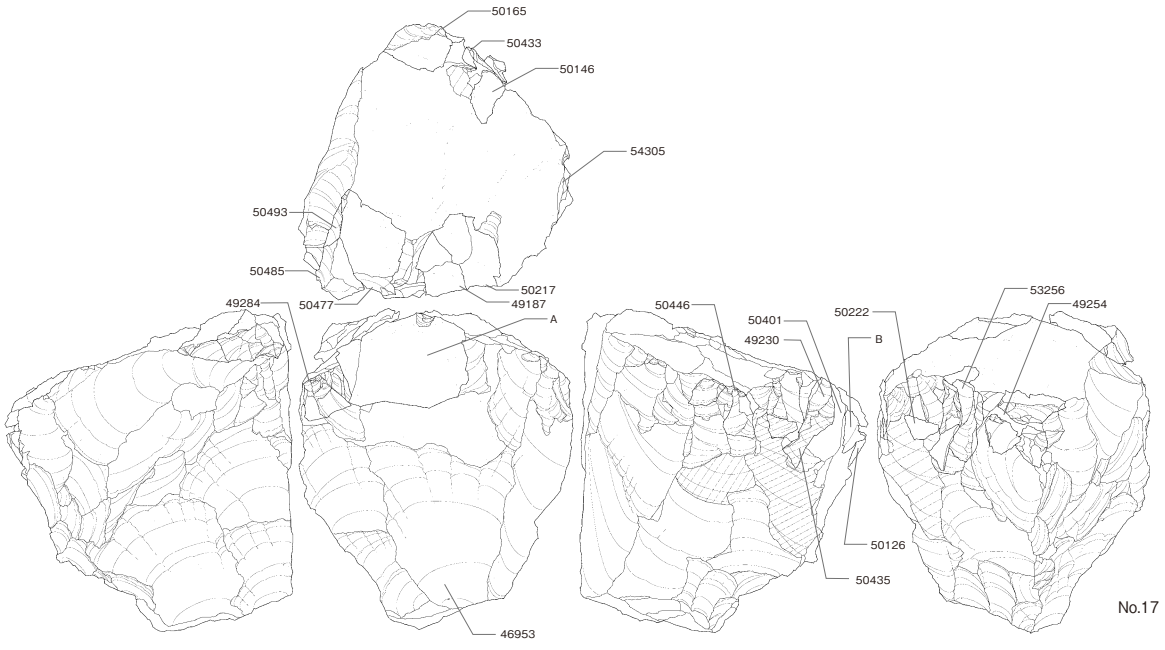




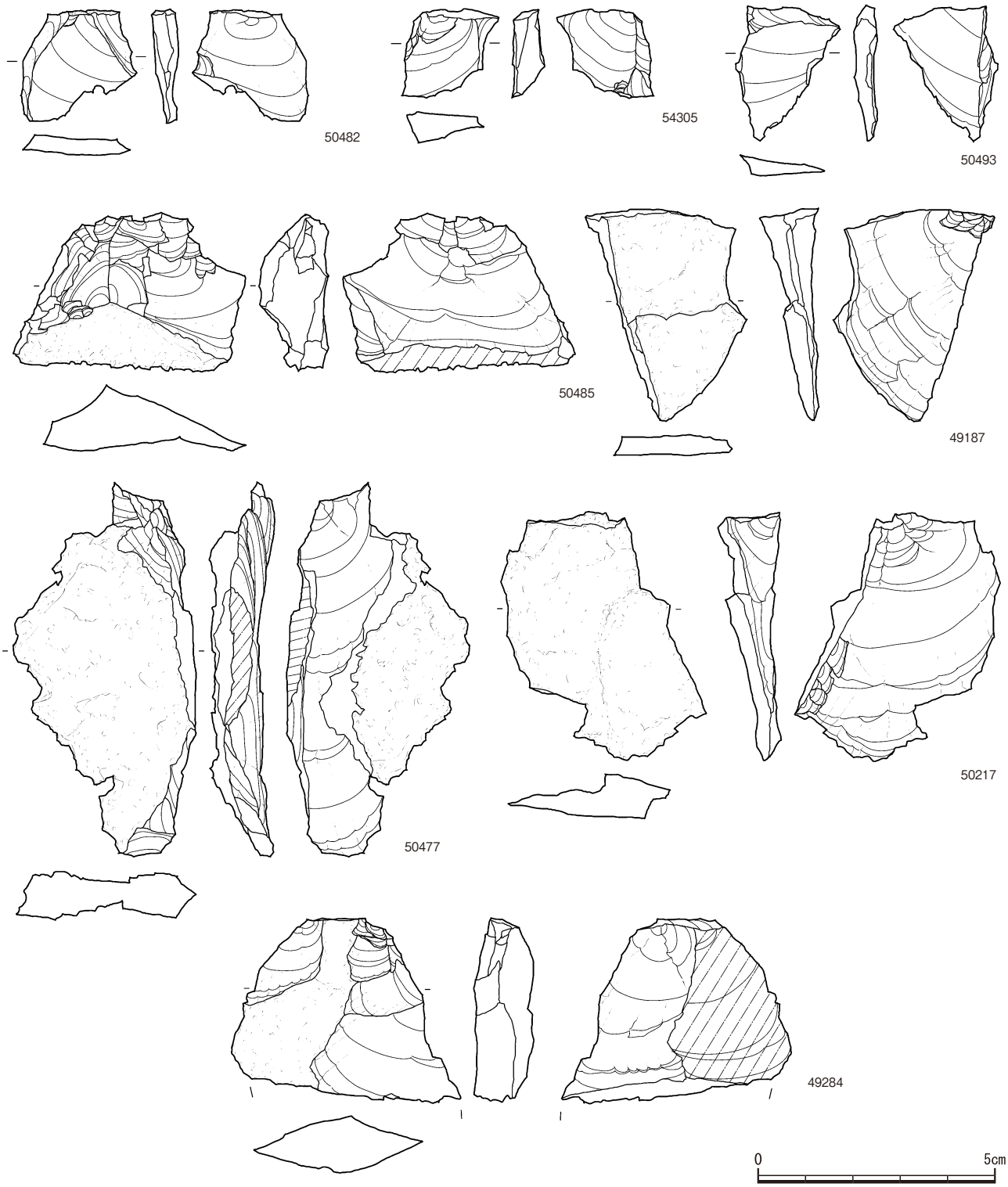


第175図　接合資料No.16接合状況図及び実測図

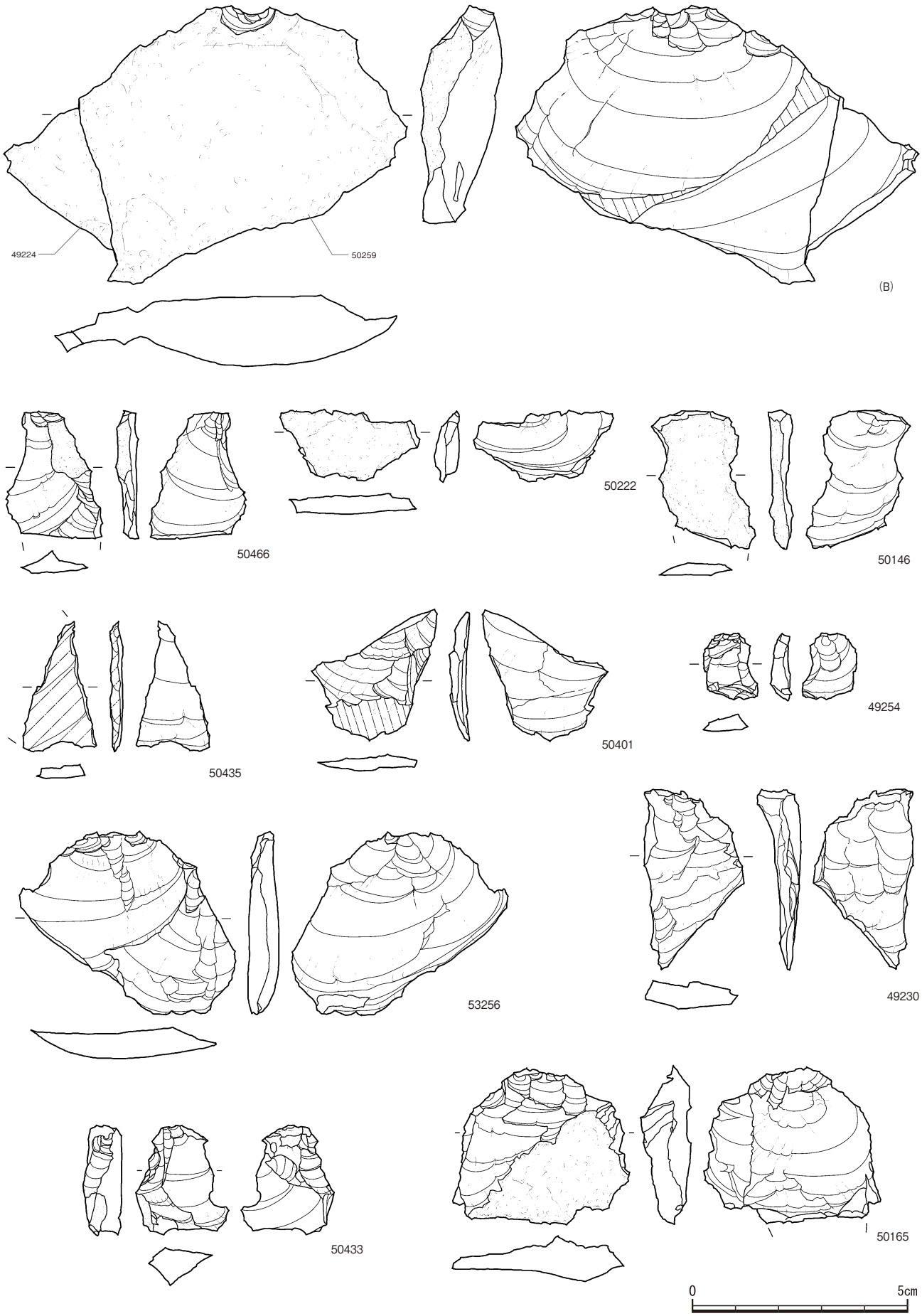




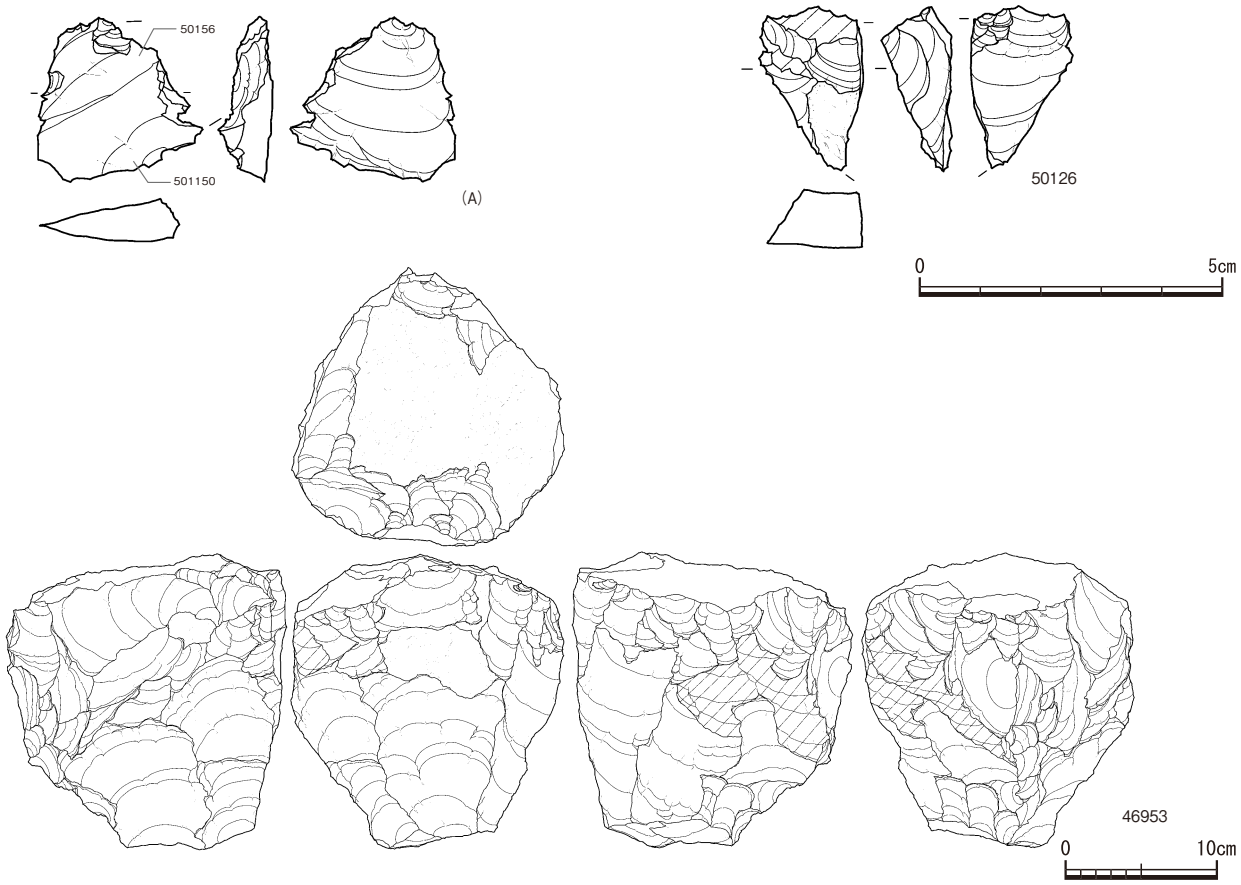
第176図　接合資料No.17接合状況図及び実測図（１）



第177図　接合資料No.17実測図（2）



第178図　接合資料No.17実測図（3）



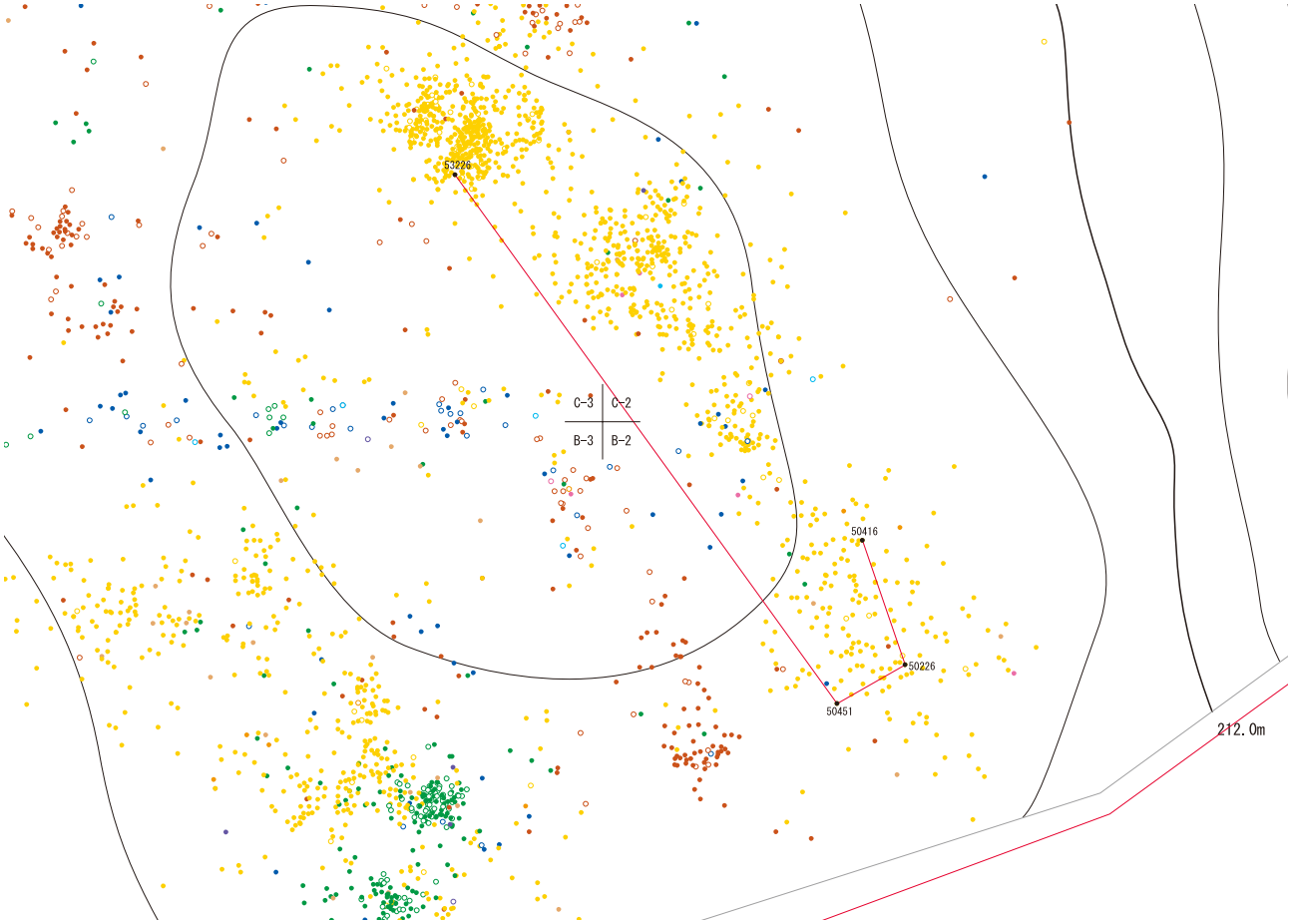
第179図　接合資料No.17実測図（4）

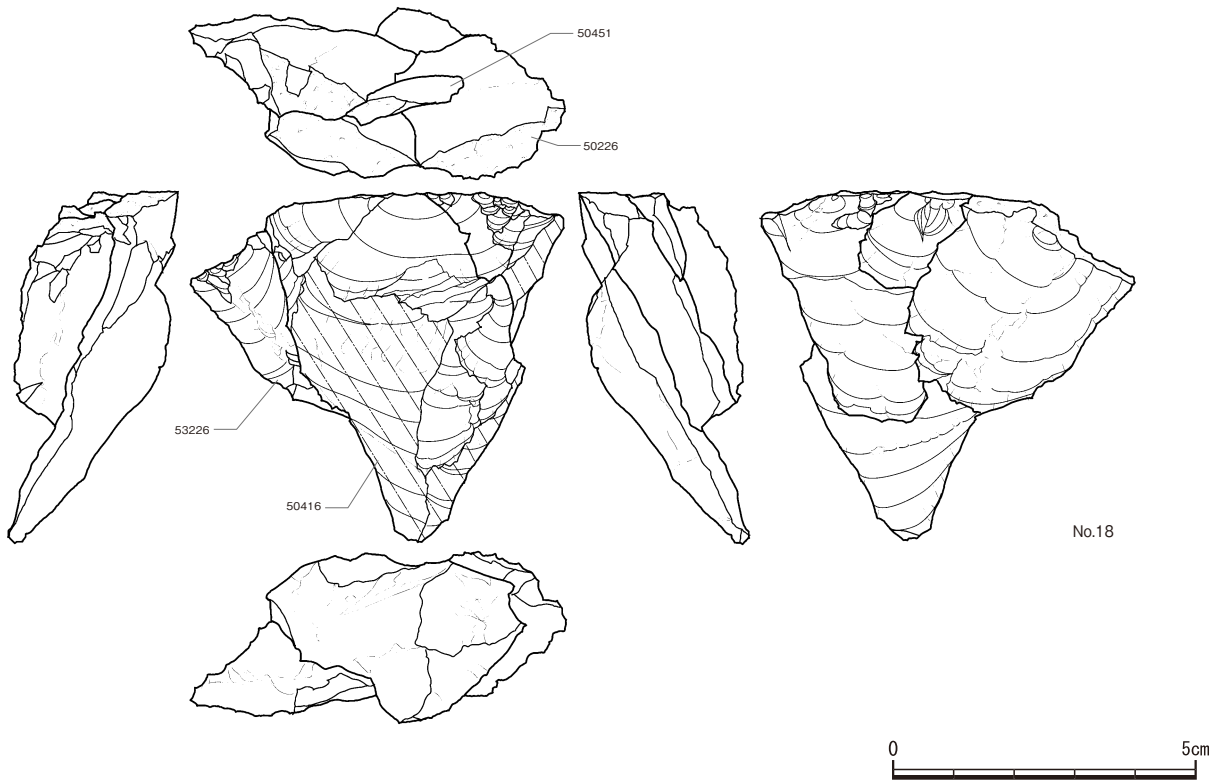
第26表　接合資料観察表（13）

接合資料No	接合順	取上No(グリッド,層位)	X座標	Y座標	Z座標	石材	重量(g)	個別実測	備考
15	1	○53,870(C-3,Ⅷb)	23.217	377.774	211.855	CC1Cb	5.29	○	
15	2	○54,004(C-2,Ⅸ)	21.757	380.263	211.790	CC1Cb	3.08	○	
15	3	○53,599(C-2,Ⅷb)	21.319	380.110	211.920	CC1Cb	7.60	○	
15	4	○53,259(C-3,Ⅷb)	22.460	379.366	211.865	CC1Cb	1.63	○	
15	5	○50,288(B-3,Ⅷb)	13.389	377.312	211.830	CC1Cb	49.7	○	
15	6	○53,538(C-3,Ⅸ)	22.063	379.855	211.780	CC1Cb	16.8	○	
15	7	○50,331(B-3,Ⅸ)	13.889	379.140	211.765	CC1Cb	44.2	○	
15	8	○54,275(C-3,Ⅸ)	24.069	378.113	211.800	CC1Cb	2,540	○	
15	101	○54,273(C-3,Ⅸ)	23.969	377.812	211.785	CC1Cb	1,478	○	
16		○50,417(B-2,Ⅷb)	18.107	383.593	212.055	CC1Cb	11.6	○	
16		○50,446(B-2,Ⅸ)	16.143	383.778	211.905	CC1Cb	28.7	○	
16		○石核埋納土坑(-,-)	0.000	0.000	0.000	CC1Cb	2,938	○	
17		○46,953(B-2,Ⅶ)	15.091	382.652	211.880	CC1Ca	7,300	○	
17		○49,187(B-2,Ⅸ)	16.807	383.945	211.875	CC1Ca	9.12	○	
17		○49,224(B-2,Ⅷa)	16.392	383.506	212.100	CC1Ca	2.95		
17		○49,230(B-2,Ⅷb)	15.570	384.859	211.930	CC1Ca	6.13	○	
17		○49,254(B-2,Ⅷb)	17.192	384.544	211.935	CC1Ca	0.74	○	
17		○49,284(B-2,Ⅷb)	19.207	382.686	211.970	CC1Ca	20.9	○	
17		○50,126(B-3,Ⅸ)	17.076	374.291	211.745	CC1Ca	5.26	○	
17		○50,146(B-3,Ⅸ)	17.913	374.158	211.690	CC1Ca	2.88	○	
17		○50,150(B-3,Ⅷb)	17.730	373.784	211.835	CC1Ca	2.94		
17		○50,156(B-3,Ⅷb)	17.207	373.554	211.830	CC1Ca	0.75		
17		○50,165(B-3,Ⅸ)	17.458	372.877	211.630	CC1Ca	14.6	○	
17		○50,217(B-2,Ⅷb)	18.422	383.397	211.950	CC1Ca	16.0	○	
17		○50,222(B-2,Ⅷb)	17.674	383.625	211.915	CC1Ca	2.66	○	
17		○50,259(B-2,Ⅸ)	17.864	382.947	211.875	CC1Ca	66.9		
17		○50,401(B-2,Ⅸ)	17.668	382.506	211.895	CC1Ca	2.89	○	
17		○50,433(B-2,Ⅸ)	16.809	383.884	211.930	CC1Ca	3.18	○	
17		○50,435(B-2,Ⅸ)	17.072	383.884	212.045	CC1Ca	1.27	○	
17		○50,466(B-2,Ⅷb)	16.434	382.225	211.925	CC1Ca	2.42	○	
17		○50,477(B-2,Ⅸ)	17.605	383.398	211.900	CC1Ca	28.4	○	
17		○50,482(B-2,Ⅸ)	17.040	383.502	211.890	CC1Ca	2.37	○	
17		○50,485(B-2,Ⅸ)	17.000	383.306	211.860	CC1Ca	17.2	○	
17		○50,493(B-2,Ⅷb)	17.283	382.978	211.945	CC1Ca	2.21	○	
17		○53,256(C-3,Ⅸ)	22.579	378.574	211.765	CC1Ca	14.1	○	
17		○54,305(B-3,Ⅸ)	16.040	379.265	211.685	CC1Ca	1.98	○	

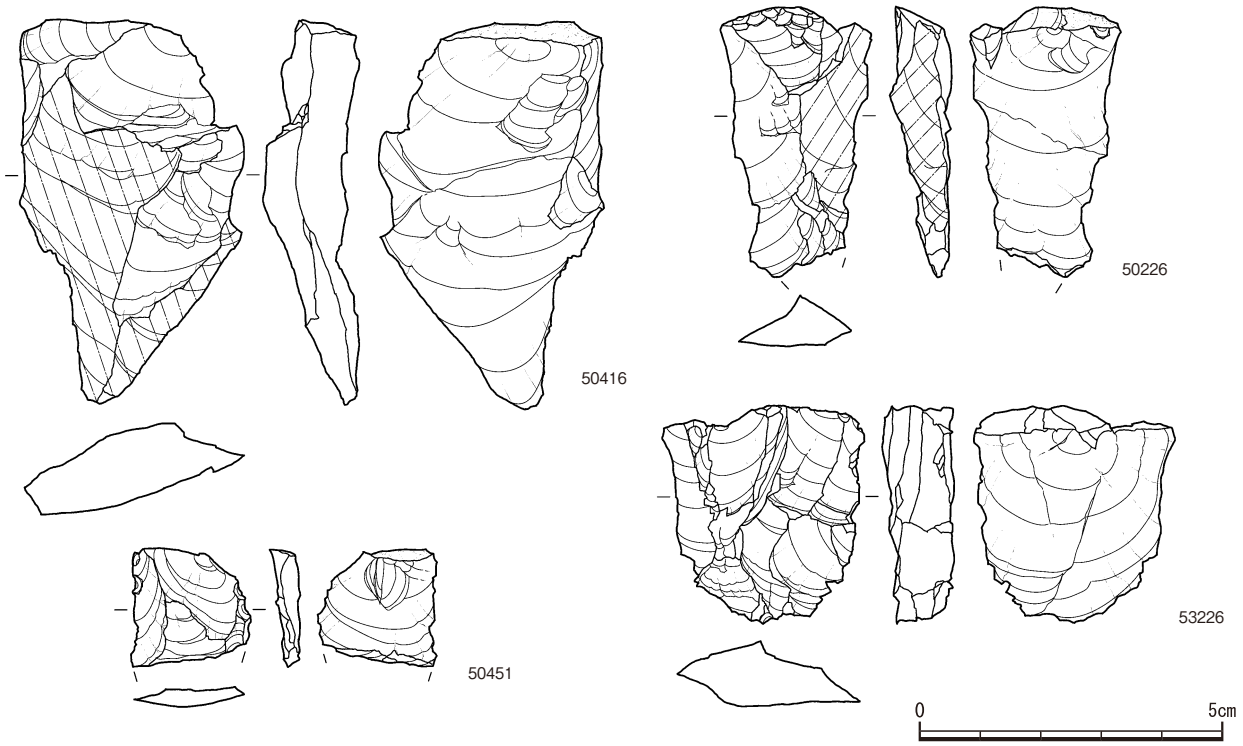
第27表　接合資料観察表（14）

接合資料No	接合順	取上No(グリッド,層位)	X座標	Y座標	Z座標	石材	重量(g)	個別実測	備考
18	1	○50,416(B-2,Ⅷb)	18.427	383.445	212.050	CC1Ca	26.6	○	
18	2	○50,226(B-2,Ⅷb)	16.778	384.011	211.910	CC1Ca	8.40	○	
18	3	○50,451(B-2,Ⅷb)	16.265	383.109	211.960	CC1Ca	1.63	○	
18	4	○53,226(C-3,Ⅷb)	23.274	378.046	211.785	CC1Ca	12.0	○	
19	1	○50,111(B-3,Ⅷb)	15.951	374.113	211.725	CC1Cb	10.6	○	
19	2	○50,541(B-3,Ⅷb)	16.049	376.131	211.790	CC1Cb	6.97	○	
19	3	○49,186(B-2,Ⅸ)	16.736	384.244	211.840	CC1Cb	2.41	○	
19	4	○53,964(C-3,Ⅷb)	24.033	378.187	211.770	CC1Cb	27.7	○	
19	5	○54,202(C-3,Ⅸ)	23.906	378.291	211.735	CC1Cb	41.1	○	
19	6	○53,350(C-2,Ⅸ)	22.458	380.911	211.800	CC1Cb	3.62	○	
20	1	○50,178(B-3,Ⅷb)	17.466	373.495	211.660	CC1Cb	35.4	○	
20	2	○50,187(B-3,Ⅷb)	19.154	373.912	211.665	CC1Cb	25.5	○	
21	1	○53,200(C-3,Ⅷb)	23.549	378.078	211.900	CC1Cb	25.7	○	
21	2	○54,175(C-3,Ⅸ)	23.513	378.357	211.810	CC1Cb	130	○	
21	3	○53,754(C-2,Ⅸ)	24.255	380.438	211.780	CC1Cb	5.31	○	
21	11	○53,830(C-3,Ⅸ)	24.122	377.430	211.740	CC1Cb	29.5	○	
21	12	○53,991(C-3,Ⅸ)	23.386	378.069	211.815	CC1Cb	27.2		
21	101	○53,815(C-3,Ⅸ)	20.245	378.149	211.805	CC1Cb	441	○	
22	1	○53,658(C-2,Ⅸ)	21.493	380.079	211.780	CC1Cb	10.9	○	
22	2	○53,472(C-2,Ⅷb)	22.415	380.653	212.015	CC1Cb	0.42		
22	3	○53,651(C-2,Ⅸ)	22.644	380.032	211.845	CC1Cb	14.4	○	
22	101	○53,592(C-2,Ⅷb)	22.059	380.493	211.910	CC1Cb	21.7	○	
22	201	○53,540(C-3,Ⅸ)	21.583	379.422	211.865	CC1Cb	127	○	
22	211	○53,441(C-2,Ⅷb)	22.335	380.148	212.010	CC1Cb	4.21	○	
22	301	○53,575(C-2,Ⅷb)	23.578	381.068	211.950	CC1Cb	6.83	○	
22	302	○50,208(B-3,Ⅷb)	17.927	378.406	212.015	CC1Cb	3.44	○	
22	401	○49,237(B-2,Ⅷb)	16.126	384.204	211.915	CC1Cb	10.7	○	
22	402	○53,529(C-3,Ⅷb)	21.520	379.804	211.940	CC1Cb	2.12	○	
22	403	○53,522(C-2,Ⅷb)	21.310	382.238	211.895	CC1Cb	7.52	○	
22	404	○53,653(C-3,Ⅸ)	22.630	379.979	211.820	CC1Cb	28.9		
22	405	○53,655(C-2,Ⅸ)	21.685	380.190	211.845	CC1Cb	22.9		
22	406	○53,532(C-3,Ⅷb)	22.193	379.666	211.910	CC1Cb	6.80		
22	407	○53,585(C-2,Ⅷb)	22.260	380.718	211.905	CC1Cb	2.52		
22	408	○53,481(C-2,Ⅷb)	21.725	380.146	211.870	CC1Cb	10.2	○	
22	409	○53,965(C-3,Ⅷb)	23.992	378.391	211.745	CC1Cb	117	○	
22	501	○53,539(C-3,Ⅸ)	21.648	379.459	211.870	CC1Cb	66.1	○	





第180図　接合資料No.18接合状況図及び実測図（1）



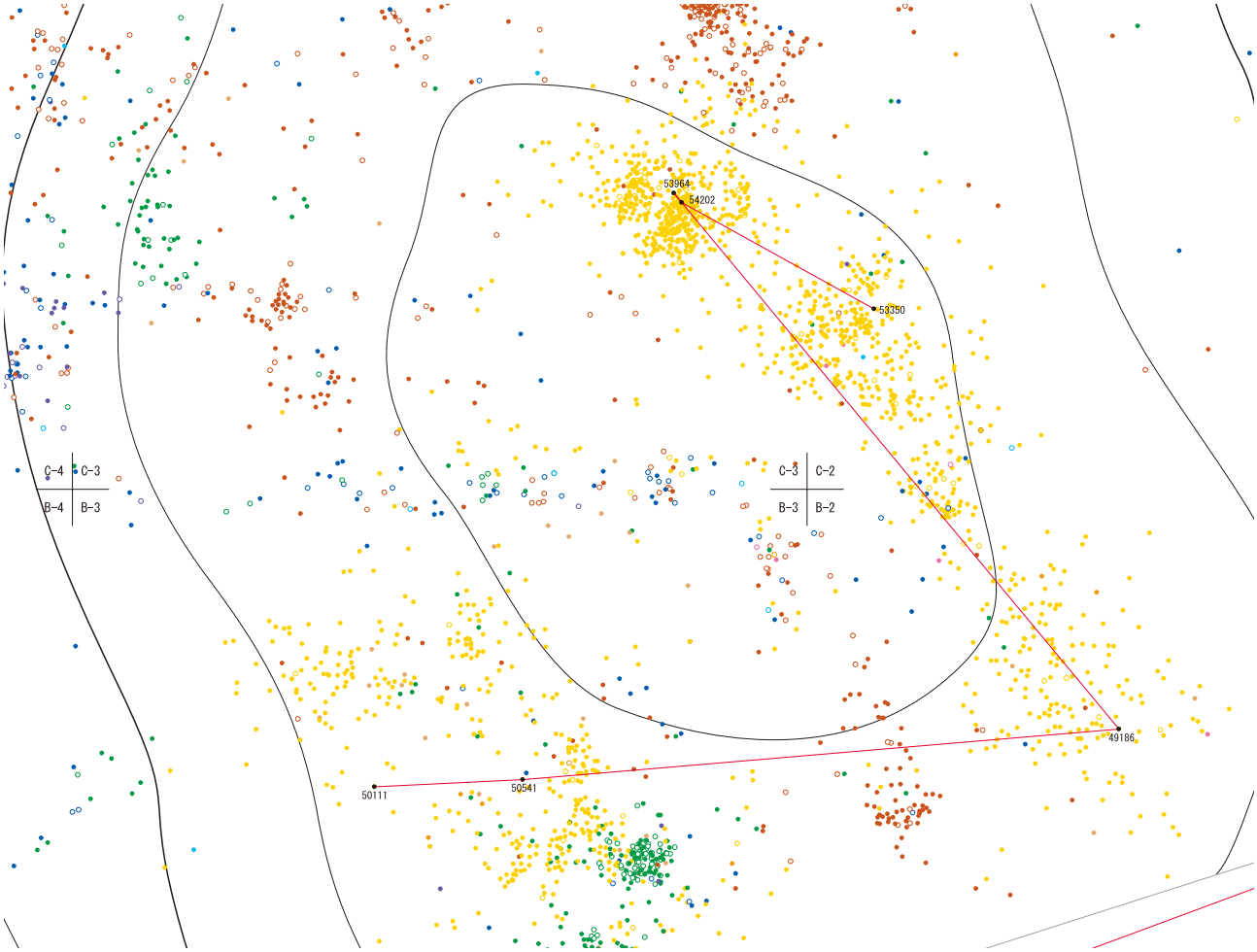
第181図　接合資料No.18実測図（2）

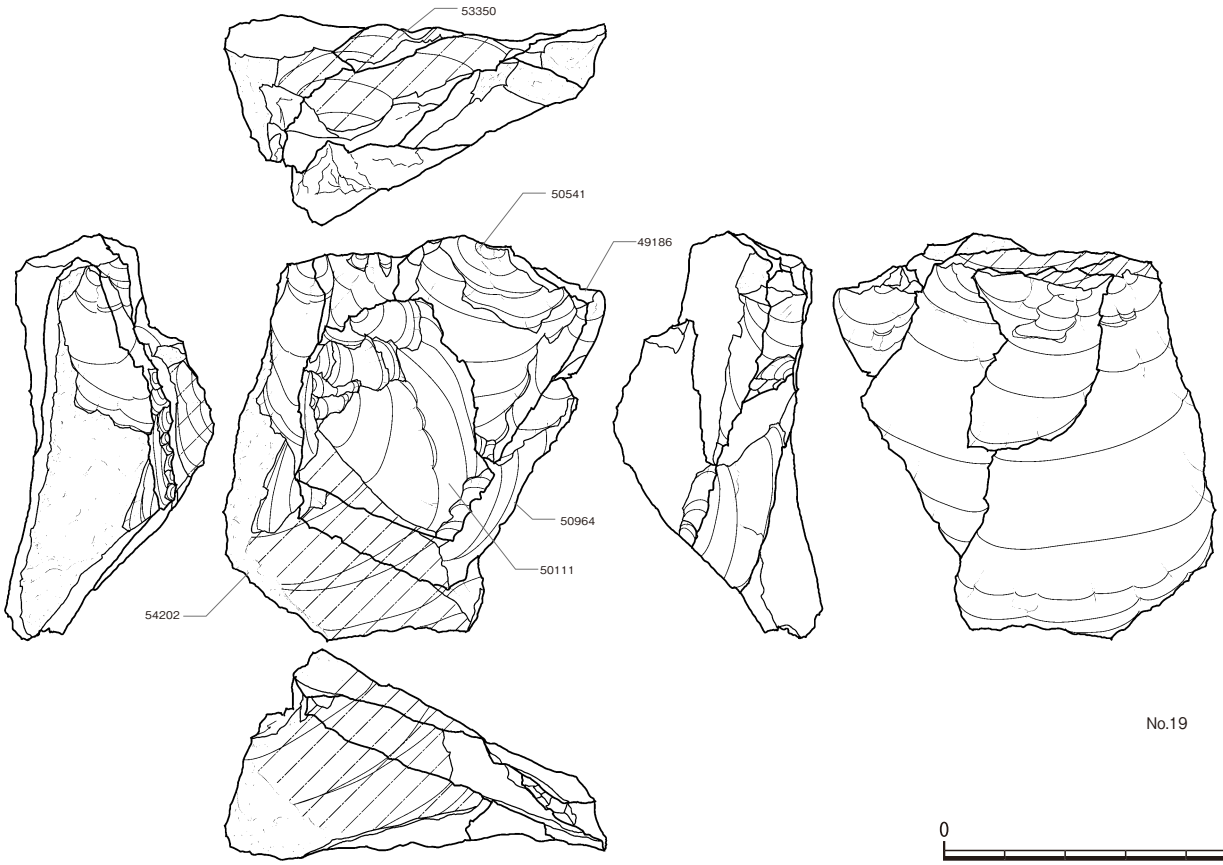
第28表　接合資料観察表（15）

接合資料No	接合順	取上No(グリッド,層位)	X座標	Y座標	Z座標	石材	重量(g)	個別実測	備考
23	1	○50,097(B-3,Ⅸ)	17.156	376.118	211.765	CC1Ca	35.7	○	
23	2	○53,267(C-3,Ⅷb)	23.257	378.743	211.855	CC1Ca	4.88	○	
23	11	○50,185(B-3,Ⅷb)	18.875	373.692	211.805	CC1Ca	9.25	○	
23	21	○53,864(C-3,Ⅷb)	23.409	378.156	211.855	CC1Ca	34.0	○	
23	22	○50,174(B-3,Ⅷb)	18.159	373.218	211.650	CC1Ca	60.3	○	
23	31	○50,574(B-3,Ⅸ)	17.228	373.053	211.595	CC1Ca	26.2	○	
23	32	○49,165(B-3,Ⅸ)	17.101	373.447	211.630	CC1Ca	5.59	○	
24	1	○53,459(C-2,Ⅷb)	23.157	381.066	211.920	CC1Ca	9.48	○	
24	2	○53,666(C-2,Ⅸ)	21.505	381.164	211.870	CC1Ca	13.2	○	
24	3	○50,333(B-3,Ⅷb)	14.819	379.721	211.885	CC1Ca	24.8	○	
24	4	○53,629(C-2,Ⅸ)	23.376	382.070	211.855	CC1Ca	19.0	○	
24	5	○48,498(C-2,Ⅶb)	21.802	381.290	212.210	CC1Ca	28.6	○	
24	6	○53,450(C-2,Ⅷb)	22.626	380.184	211.845	CC1Ca	36.6	○	
25	1	○52,994(C-2,Ⅶa)	20.712	381.974	212.110	CC1Ca	9.44	○	
25	101	○52,993(C-2,Ⅶa)	20.636	380.796	212.015	CC1Ca	13.0	○	
25	201	○53,569(B-2,Ⅸ)	19.763	381.678	211.785	CC1Ca	2.50	○	
25	202	○53,431(C-2,Ⅷb)	20.240	381.839	211.780	CC1Ca	6.88	○	
25	203	○50,498(B-2,Ⅷb)	18.431	382.453	211.915	CC1Ca	74.0	○	
25	204	○54,313(C-2,Ⅸ)	28.002	388.349	211.190	CC1Ca	75.3	○	
26	1	○53,871(C-3,Ⅷb)	23.262	377.931	211.820	CC1Cb	5.64	○	
26	2	○53,109(C-3,Ⅷb)	24.498	376.815	211.830	CC1Cb	3.68	○	
26	3	○53,886(C-3,Ⅷb)	23.692	377.811	211.830	CC1Cb	3.73	○	
26	4	○53,157(C-3,Ⅸ)	24.455	378.067	211.740	CC1Cb	3.75	○	
26	5	○53,733(C-3,Ⅸ)	24.870	379.878	211.735	CC1Cb	9.37	○	
26	6	○53,114(C-3,Ⅸ)	24.304	377.156	211.800	CC1Cb	8.21	○	
26	7	○54,274(C-3,Ⅸ)	23.996	378.012	211.790	CC1Cb	1.98	○	
26	8	○53,628(C-2,Ⅷb)	21.241	382.193	211.860	CC1Cb	27.1	○	
26	9	○一括(-,-)	0.000	0.000	0.000	CC1Cb	2.60		
26	10	○54,259(C-3,Ⅸ)	22.906	377.173	211.580	CC1Cb	3.39	○	
26	11	○53,145(C-3,Ⅷb)	23.740	377.790	211.815	CC1Cb	17.0	○	
27	1	○53,486(C-2,Ⅷb)	21.548	380.419	211.885	CC1Cb	23.4	○	
27	101	○53,688(C-2,Ⅷb)	22.495	380.468	211.805	CC1Cb	2.99	○	
27	102	○53,479(C-2,Ⅷb)	21.896	380.668	211.900	CC1Cb	46.4	○	
27	103	○53,033(C-2,Ⅶa)	22.383	380.817	212.065	CC1Cb	11.0	○	
27	104	○53,623(C-2,Ⅷb)	21.750	381.150	211.895	CC1Cb	8.11	○	
27	201	○53,664(C-2,Ⅸ)	21.544	380.781	211.855	CC1Cb	117	○	
27	202	○53,482(C-2,Ⅷb)	21.707	380.306	211.875	CC1Cb	348	○	
27	301	○53,487(C-2,Ⅷb)	21.515	380.559	211.900	CC1Cb	26.5	○	
27	302	○53,449(C-2,Ⅷb)	22.557	380.112	211.840	CC1Cb	6.99	○	
27	303	○54,026(C-2,Ⅸ)	22.196	380.730	211.850	CC1Cb	1.56	○	
27	304	○53,535(C-3,Ⅸ)	22.777	379.920	211.810	CC1Cb	107	○	
28	1	○49,242(B-2,Ⅷb)	16.647	384.856	211.895	CC5A	25.3	○	
28	2	○50,385(B-3,Ⅷb)	15.093	377.105	211.835	CC5A	13.2	○	
28	3	○50,620(B-3,Ⅷb)	15.117	377.261	211.820	CC5A	6.79	○	

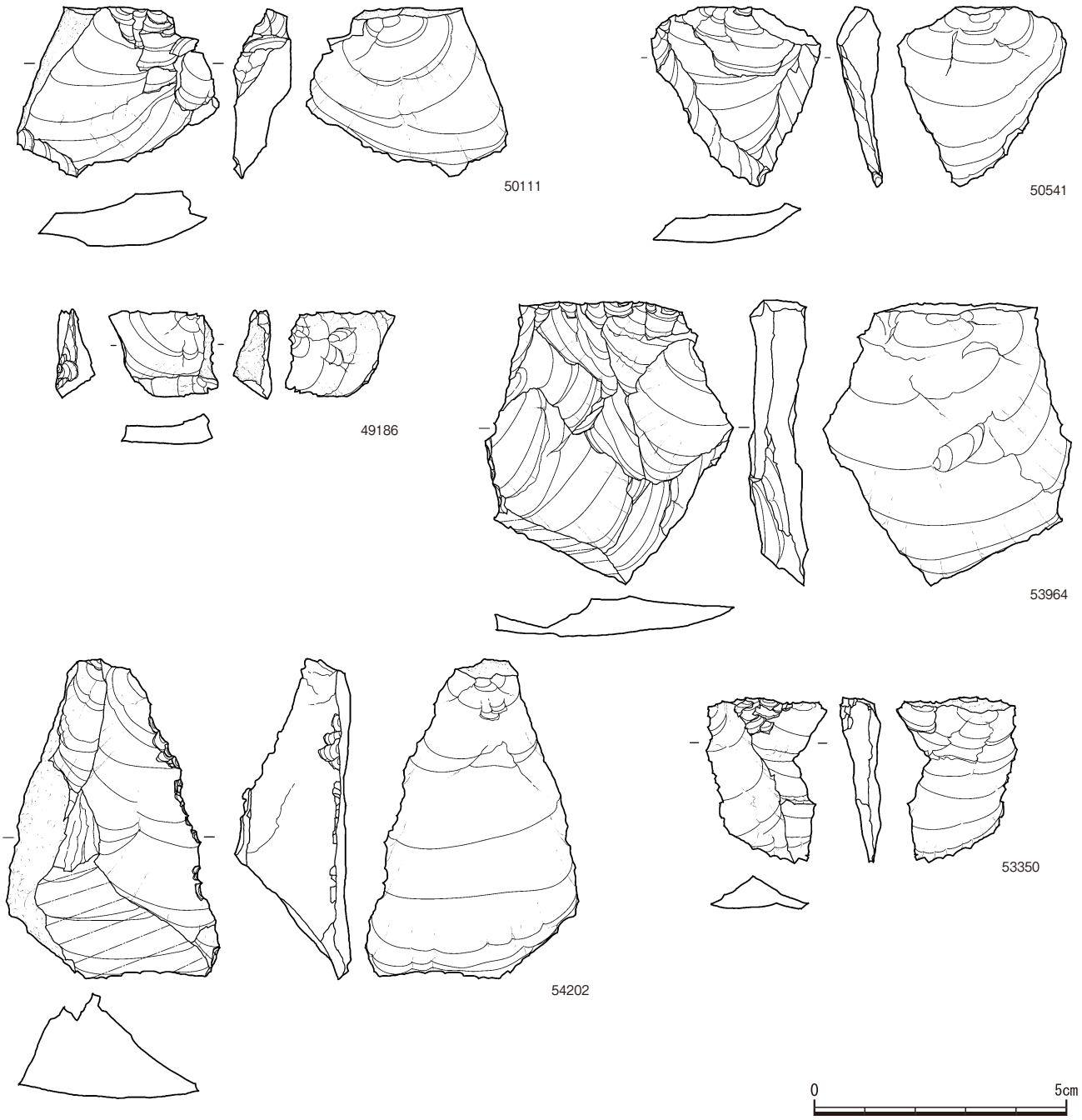
第29表　接合資料観察表（16）

接合資料No	接合順	取上No(グリッド,層位)	X座標	Y座標	Z座標	石材	重量(g)	個別実測	備考
29	1	○50,436(B-2,Ⅸ)	16.901	384.205	211.895	CC1Ca	8.67	○	
29	2	○53,424(B-2,Ⅷb)	19.946	381.415	211.820	CC1Ca	12.2	○	
30	1	○53,525(C-2,Ⅷb)	21.235	381.708	211.910	CC1Ca	33.4	○	
30	2	○53,252(C-3,Ⅷb)	21.526	378.658	211.850	CC1Ca	4.92	○	
31	1	○53,618(C-2,Ⅷb)	21.496	381.402	211.860	CC1Ca	27.2	○	
31	2	○50,026(B-3,Ⅷb)	16.457	376.754	211.840	CC1Ca	30.9	○	
32	1	○49,249(B-2,Ⅸ)	17.235	385.109	211.950	CC1Ca	16.4	○	
32	2	○53,250(C-3,Ⅷb)	22.161	378.236	211.935	CC1Ca	12.2	○	
33	1	○53,838(C-3,Ⅸ)	23.942	377.674	211.765	CC1Ca	5.26	○	
33	2	○53,894(C-3,Ⅸ)	23.730	379.571	211.705	CC1Ca	9.03	○	
33	3	○53,233(C-3,Ⅷb)	23.070	377.043	211.855	CC1Ca	1.05	○	
34	1	○54,177(C-3,Ⅸ)	23.710	378.222	211.800	CC1Ca	18.7	○	
34	2	○54,166(C-3,Ⅸ)	23.549	378.191	211.800	CC1Ca	2.60	○	
35	1	○50,073(B-3,Ⅷb)	14.880	376.222	211.790	CC1Ca	14.0	○	
35	2	○50,036(B-3,Ⅷb)	16.035	376.494	211.785	CC1Ca	12.1	○	
35	3	○50,028(B-3,Ⅷb)	16.258	376.953	211.765	CC1Ca	3.67	○	
35	4	○50,207(B-3,Ⅷb)	16.394	376.316	211.805	CC1Ca	18.0	○	
36	1	○53,832(C-3,Ⅸ)	24.073	377.378	211.765	CC1Ca	18.7	○	
36	2	○53,710(C-3,Ⅷb)	25.537	378.519	211.790	CC1Ca	3.64	○	
36	3	○53,104(C-3,Ⅷb)	25.485	377.088	211.760	CC1Ca	4.30	○	
37	1	○49,240(B-2,Ⅷb)	16.565	384.485	211.930	CC1Cb	6.75	○	
37	2	○49,204(B-2,Ⅷb)	17.009	385.749	212.120	CC1Cb	24.3	○	
38	1	○50,177(B-3,Ⅷb)	17.636	373.386	211.660	CC1Ca	35.7	○	
38	2	○49,193(B-2,Ⅸ)	19.353	383.792	211.830	CC1Ca	9.77	○	
39	1	○53,868(C-3,Ⅸ)	23.423	377.906	211.805	CC1Cb	6.48	○	
39	2	○53,581(C-2,Ⅷb)	22.208	380.787	211.895	CC1Cb	9.00	○	
39	3	○53,661(C-2,Ⅸ)	21.477	380.414	211.840	CC1Cb	2.06	○	
40	1	○53,285(C-3,Ⅷb)	24.054	378.897	211.805	CC1Ca	7.36	○	
40	2	○53,681(C-2,Ⅷb)	21.849	382.261	211.895	CC1Ca	8.95	○	
41	1	○53,041(C-2,Ⅶa)	20.637	381.762	211.960	CC1Ca	1.70	○	
41	2	○53,571(B-2,Ⅸ)	19.562	381.447	211.795	CC1Ca	1.05	○	
42	1	○53,579(C-2,Ⅷb)	22.366	380.747	211.880	CC1Ca	2.27	○	
42	2	○53,455(C-2,Ⅷb)	23.059	380.701	211.880	CC1Ca	12.3	○	
42	3	○53,478(C-2,Ⅷb)	22.064	380.591	211.900	CC1Ca	15.6	○	
43	1	○53,405(B-2,Ⅷb)	19.923	381.590	211.855	CC1Ca	6.63	○	
43	2	○53,411(C-2,Ⅷb)	20.587	381.609	211.805	CC1Ca	4.63	○	
44	1	○53,263(C-3,Ⅸ)	23.044	379.254	211.760	CC1Ca	17.7	○	
44	2	○50,115(B-3,Ⅷb)	15.977	373.466	211.715	CC1Ca	4.43	○	
45	1	○54,020(B-3,Ⅷb)	19.451	379.366	211.890	CC1Ca	5.75	○	
45	2	○53,611(C-2,Ⅷb)	20.949	381.470	211.890	CC1Ca	4.17	○	
46	1	○50,490(B-2,Ⅷb)	16.944	383.034	211.985	CC1Ca	1.42	○	
46	2	○50,223(B-2,Ⅸ)	17.870	384.104	211.875	CC1Ca	6.49	○	
47	1	○50,112(B-3,Ⅸ)	15.602	374.372	211.650	CC1Cb	13.1	○	
47	2	○50,616(B-3,Ⅸ)	15.375	378.065	211.790	CC1Cb	19.3	○	





第182図　接合資料No.19接合状況図及び実測図（1）



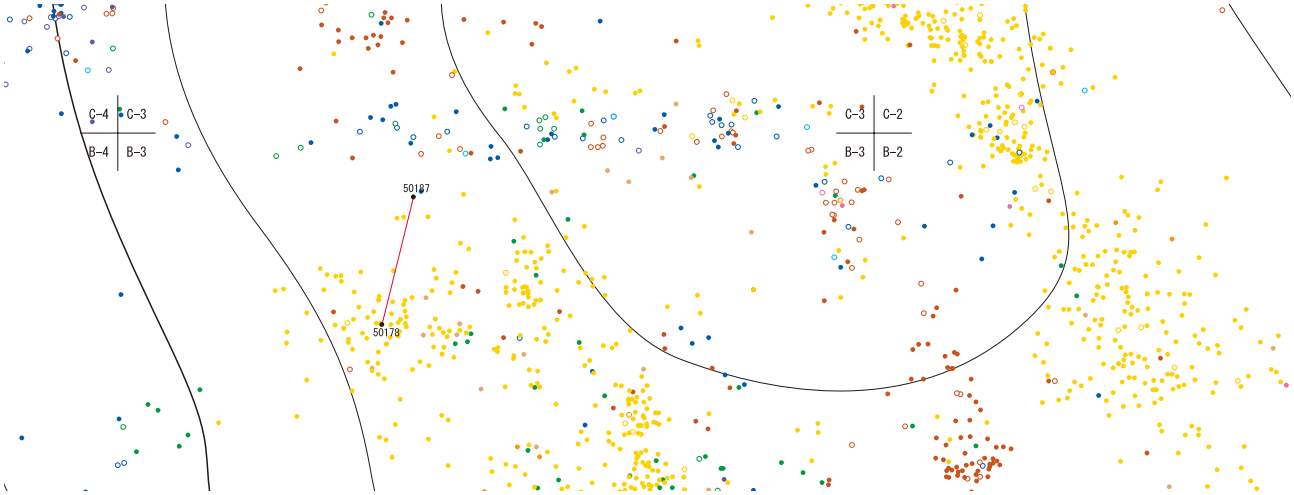
第183図　接合資料No.19実測図（2）

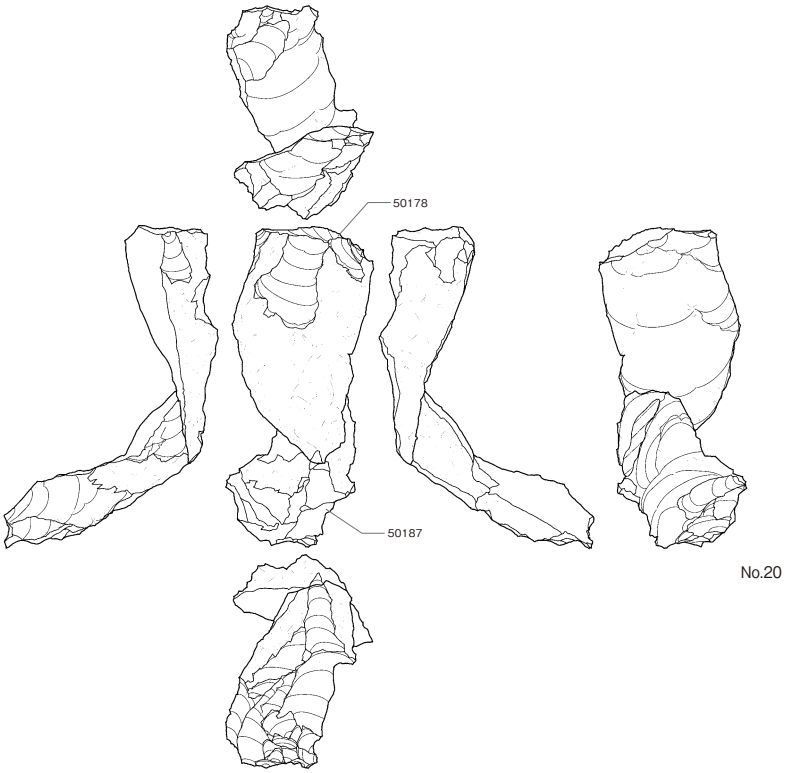
第30表　接合資料観察表（17）

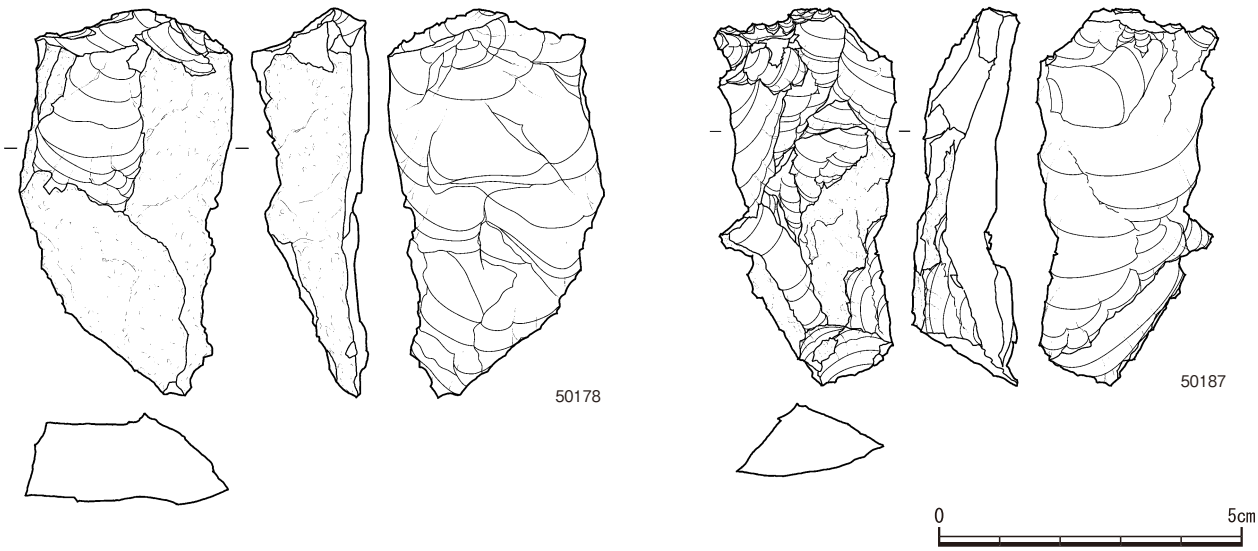
接合資料No	接合順	取上No(グリッド,層位)	X座標	Y座標	Z座標	石材	重量(g)	個別実測	備考
48	1	○50,144(B-3,Ⅷb)	18.192	374.184	211.770	CC1Ca	1.72	○	
48	2	○50,135(B-3,Ⅸ)	17.360	374.306	211.745	CC1Ca	4.07	○	
49	1	○53,927(C-3,Ⅸ)	24.189	377.407	211.715	CC1Ca	1.50	○	
49	2	○53,159(C-3,Ⅷb)	24.472	377.962	211.735	CC1Ca	1.80	○	
50	1	○53,165(C-3,Ⅷb)	24.866	377.708	211.775	CC5A	0.21	○	
50	2	○50,274(B-3,Ⅷb)	14.098	377.452	211.985	CC5A	7.85	○	
51	1	○54,114(C-3,Ⅸ)	23.184	378.168	211.740	CC1Ca	0.86	○	
51	2	○53,182(C-3,Ⅷb)	24.286	378.175	211.840	CC1Ca	1.66	○	
52	1	○53,534(C-3,Ⅷb)	22.833	379.916	211.895	CC1Ca	19.3	○	
52	2	○54,150(C-3,Ⅷb)	23.809	377.648	211.775	CC1Ca	16.7	○	
53	1	○53,045(C-2,Ⅷa)	20.372	382.203	211.890	CC1Ca	8.40	○	
53	2	○49,280(B-2,Ⅷb)	18.769	382.789	211.905	CC1Ca	6.55	○	
53	3	○53,433(B-2,Ⅷb)	18.612	380.390	211.810	CC1Ca	9.18	○	
54	1	○53,892(C-3,Ⅷb)	22.933	379.563	211.785	CC1Ca	2.74	○	
54	2	○53,641(C-2,Ⅸ)	22.736	380.707	211.845	CC1Ca	0.73	○	
55	1	○50,595(B-3,Ⅸ)	17.420	375.642	211.700	CC1Ca	1.90	○	
55	2	○54,303(B-3,Ⅸ)	18.765	376.172	211.640	CC1Ca	2.76	○	

第31表　接合資料観察表（18）

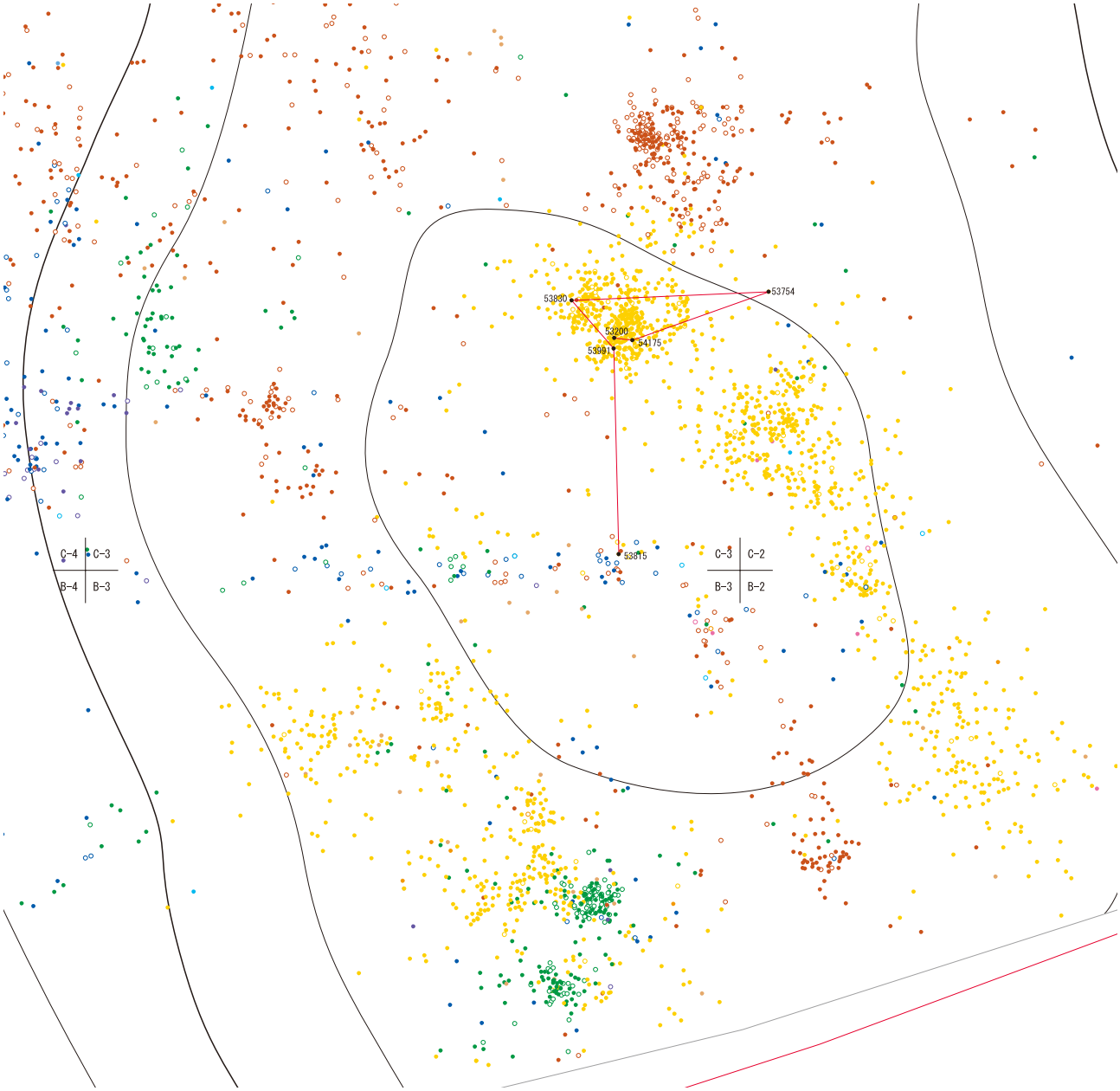
接合資料No	接合順	取上No(グリッド,層位)	X座標	Y座標	Z座標	石材	重量(g)	個別実測	備考
56	1	○50,009(B-3,Ⅷa)	16.146	373.671	211.905	CC1Ca	5.15	○	
56	2	○50,160(B-3,Ⅷb)	17.352	373.240	211.640	CC1Ca	4.68	○	
56	3	○50,562(B-3,Ⅷb)	17.035	374.446	211.735	CC1Ca	10.3	○	
57	1	○53,480(C-2,Ⅷb)	22.001	380.474	211.935	CC1Ca	23.5	○	
57	2	○53,598(C-2,Ⅷb)	22.142	380.070	211.875	CC1Ca	6.31	○	
58	1	○54,009(C-2,Ⅸ)	21.147	380.849	211.865	CC1Cb	7.77	○	
58	2	○53,214(C-3,Ⅸ)	23.691	378.664	211.790	CC1Cb	20.5	○	
59	1	○50,600(B-3,Ⅷb)	14.147	376.669	211.850	CC1Ca	12.7	○	
59	2	○49,997(B-3,Ⅸ)	15.589	375.261	211.775	CC1Ca	47.0	○	
60	1	○53,709(C-3,Ⅷb)	25.485	378.584	211.775	CC5A	2.23	○	
60	2	○53,172(C-3,Ⅷb)	25.105	378.146	211.800	CC5A	0.64	○	
60	3	○53,849(C-3,Ⅸ)	25.180	379.102	211.755	CC5A	0.98	○	
61	1	○54,343(B-3,Ⅸ)	17.955	375.136	211.720	CC5A	1.19	○	
61	2	○53,848(C-3,Ⅷb)	24.971	378.633	211.760	CC5A	2.87	○	
62	1	○53,717(C-3,Ⅷb)	26.062	379.163	211.845	CC5A	0.22	○	
62	2	○53,707(C-3,Ⅷb)	25.186	378.683	211.735	CC5A	0.67	○	

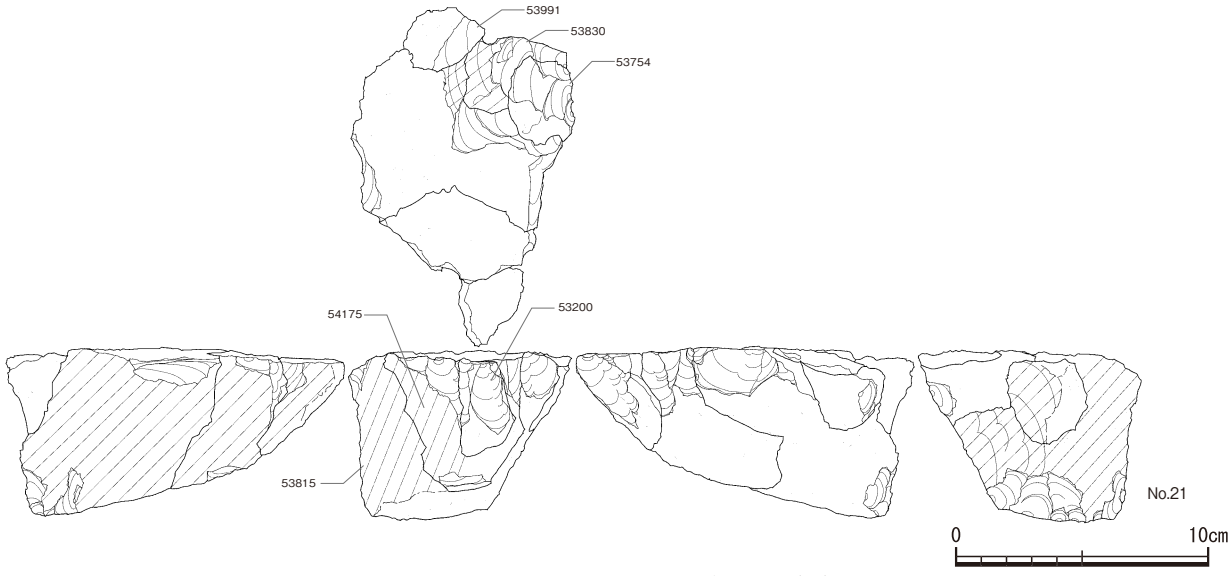




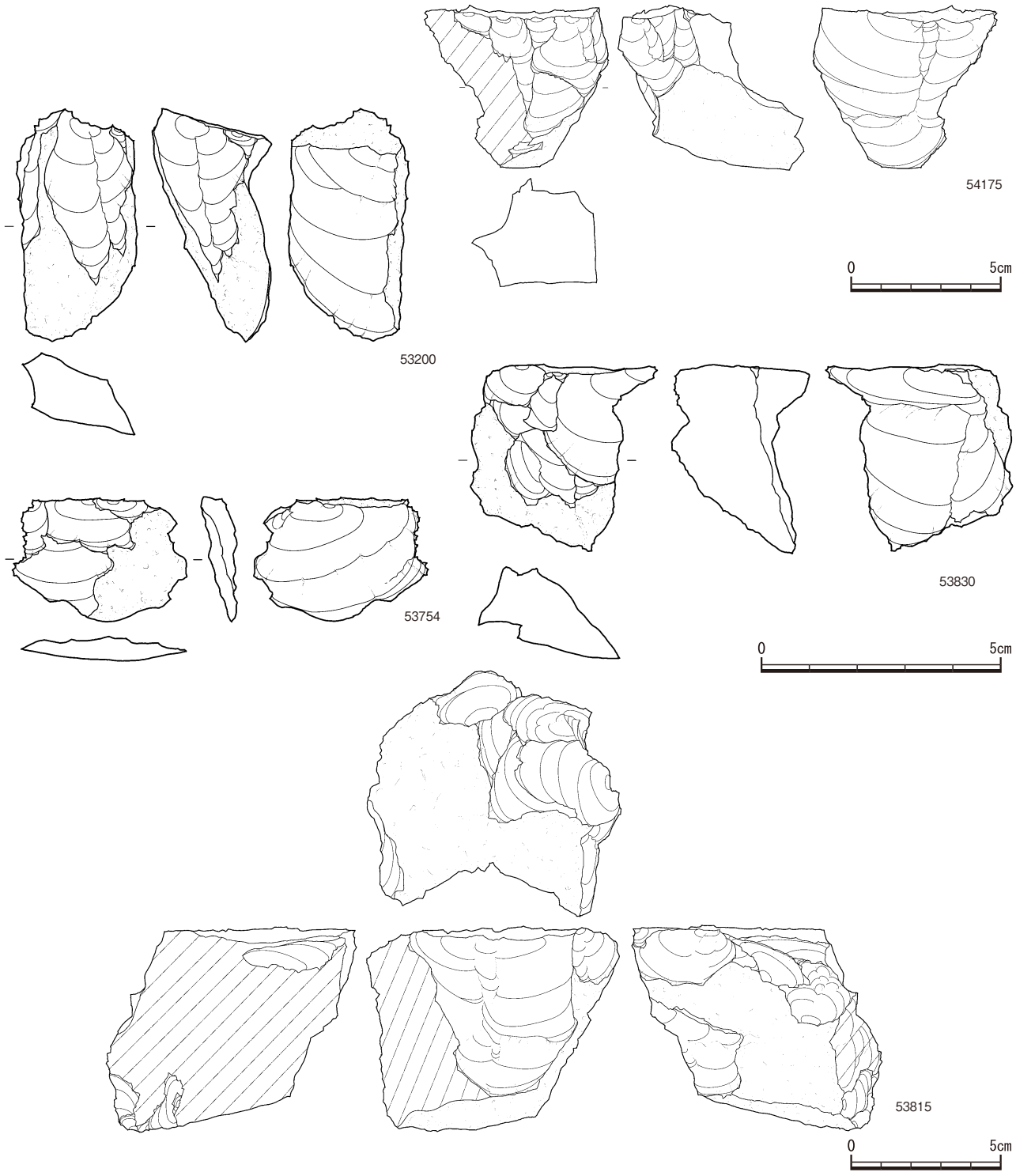


第184図　接合資料No.20接合状況図及び実測図

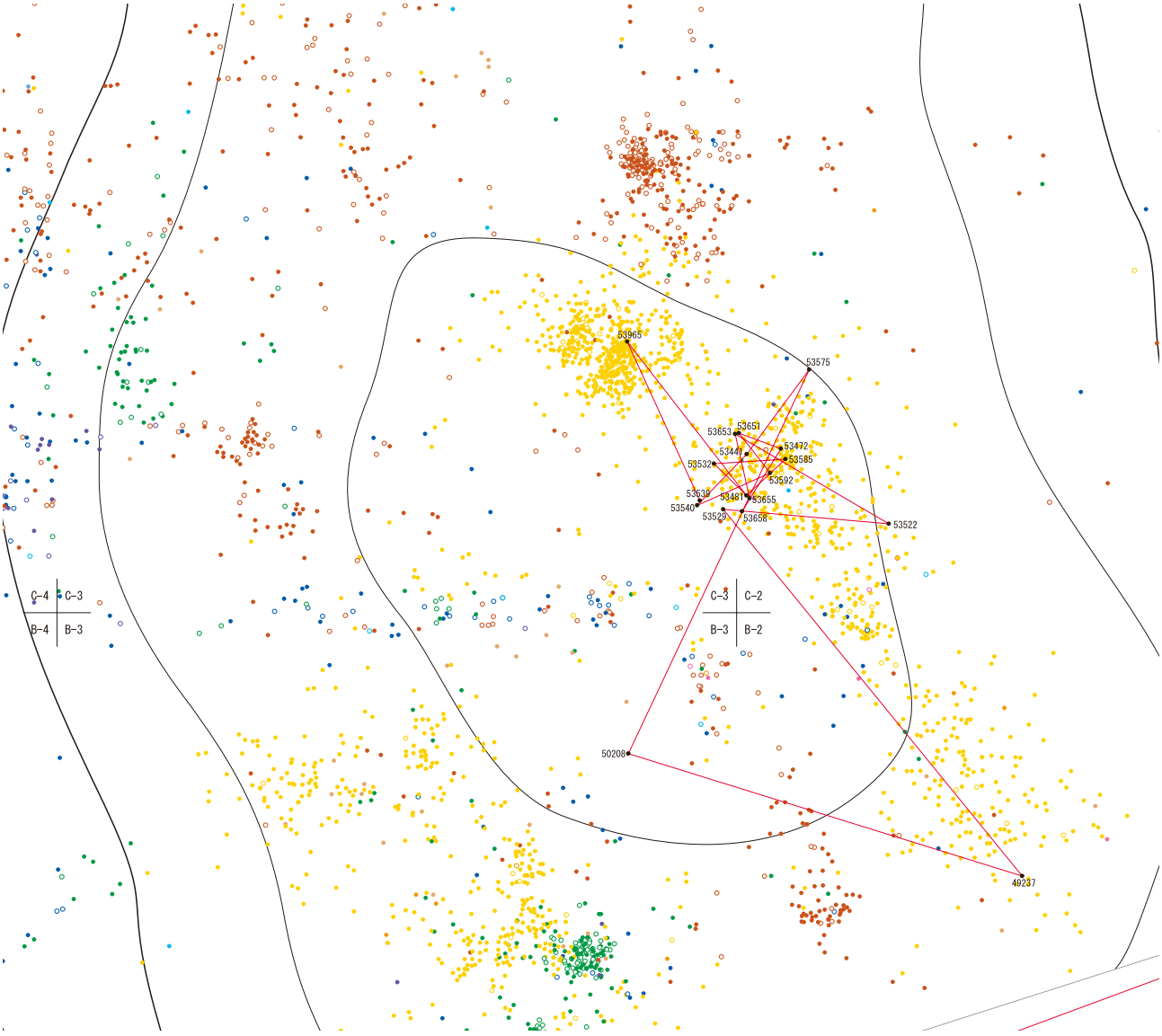


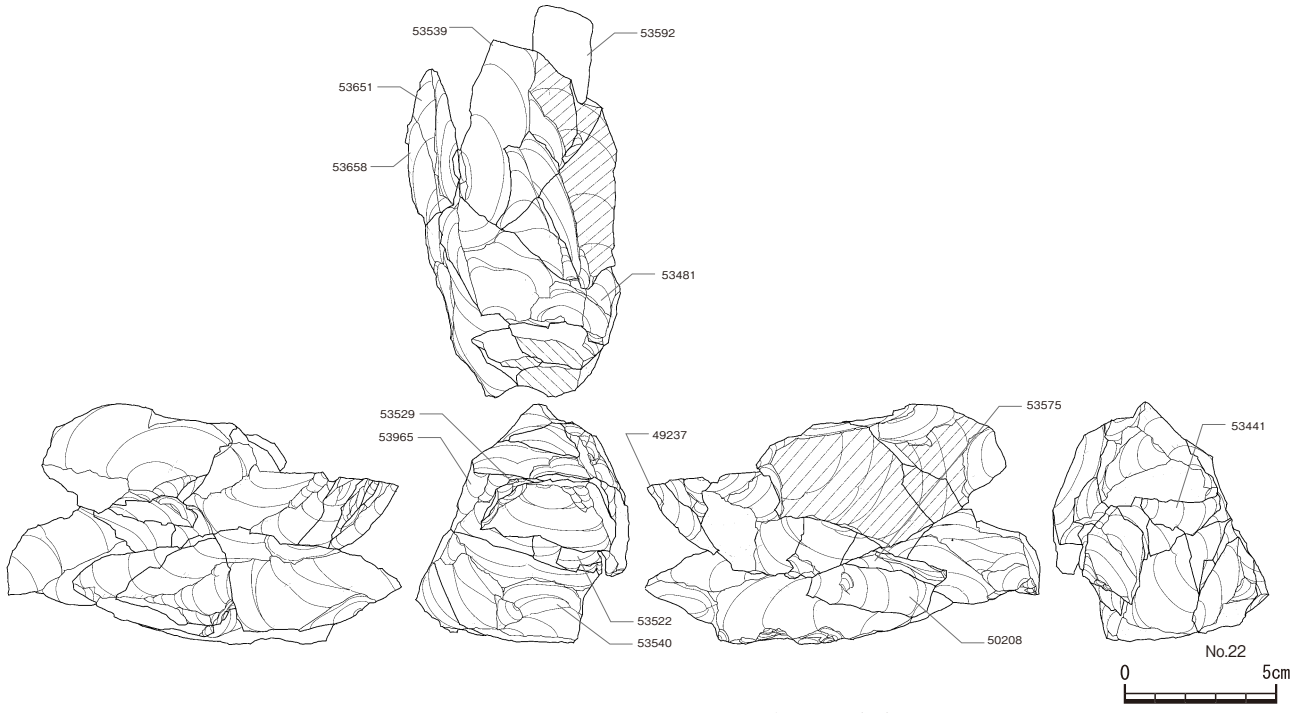


第185図　接合資料No.21接合状況図及び実測図（１）



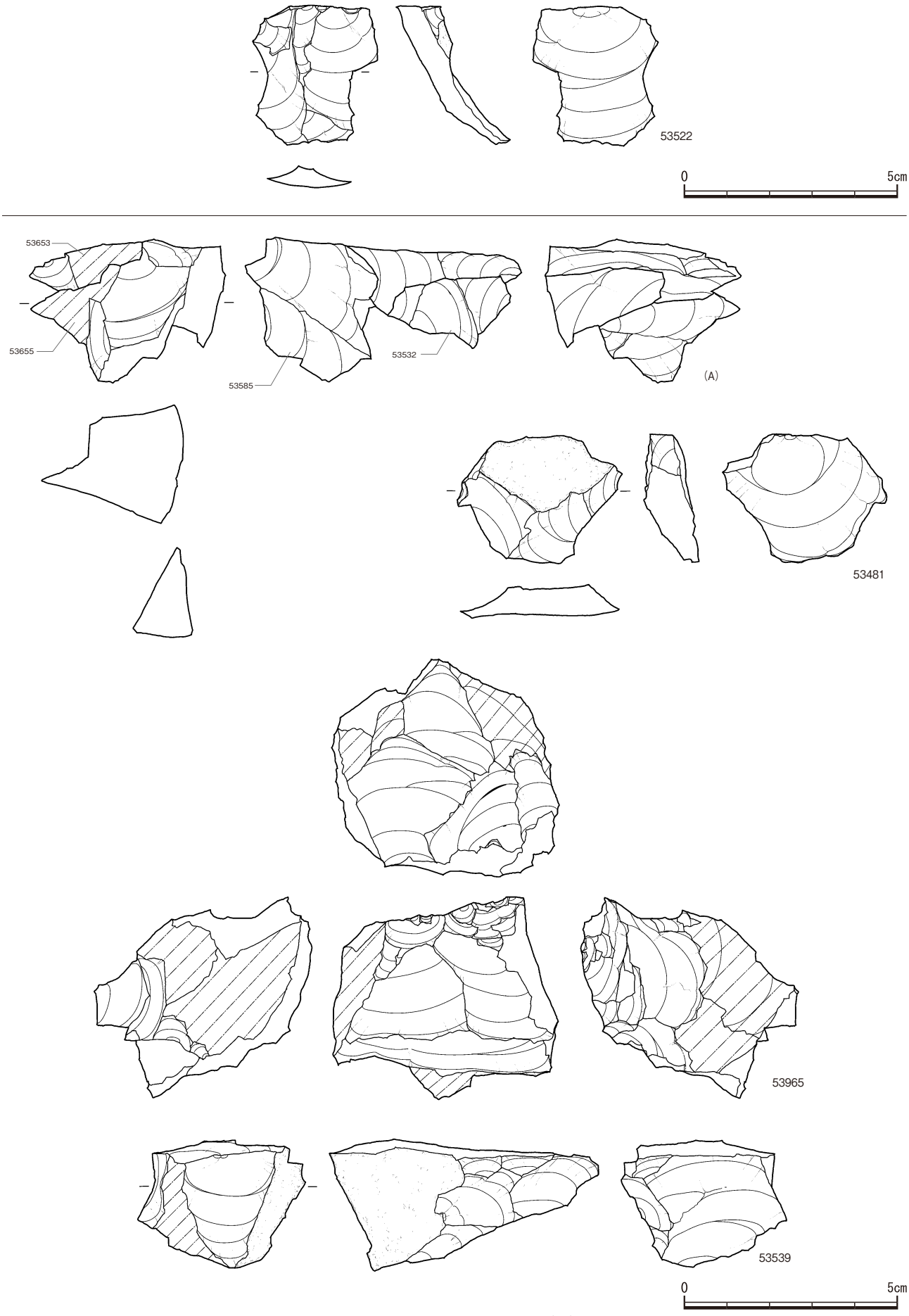
第186図　接合資料No.21実測図（2）



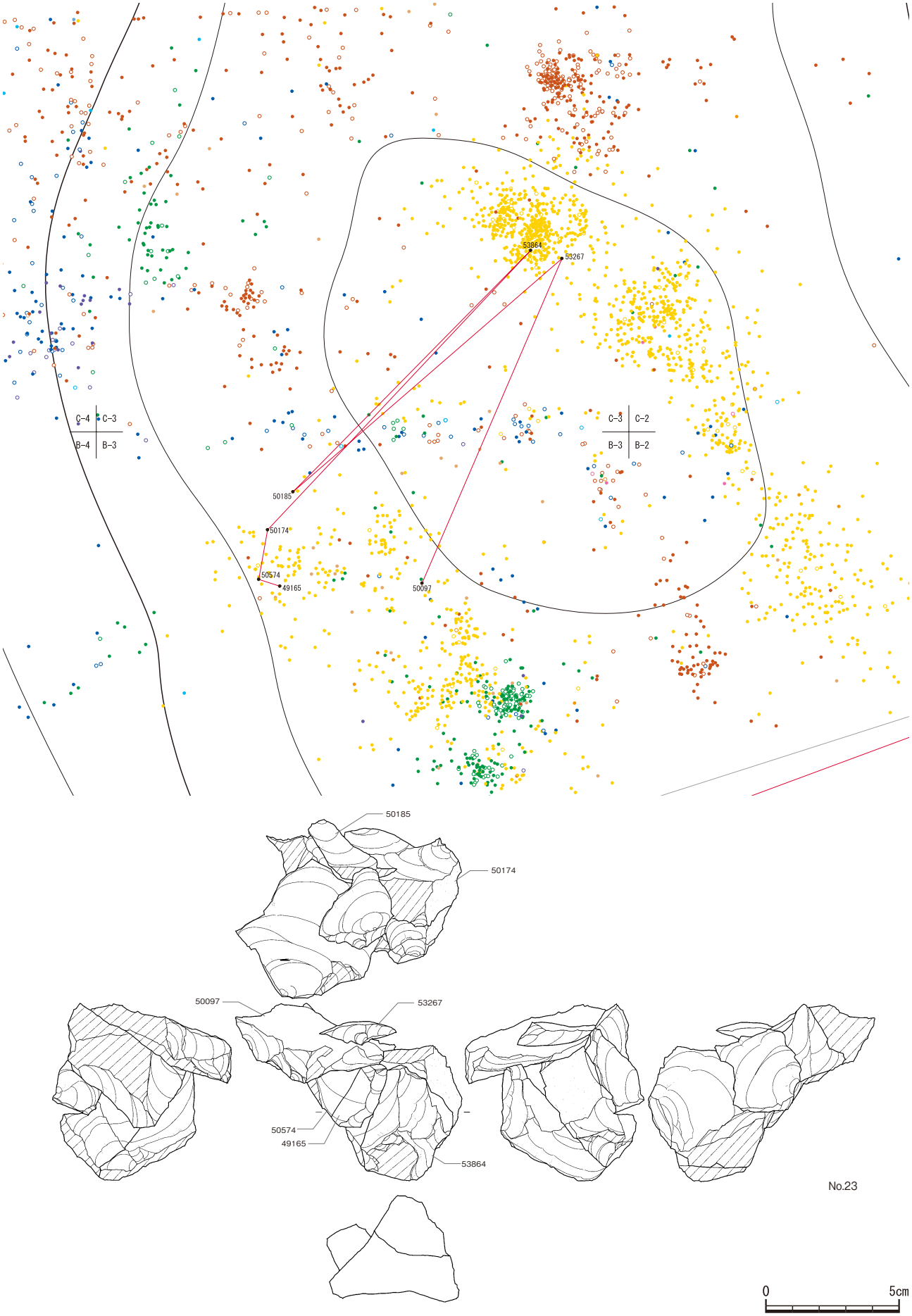


第187図　接合資料No.22接合状況図及び実測図（１）

第188図　接合資料No.22実測図（2）

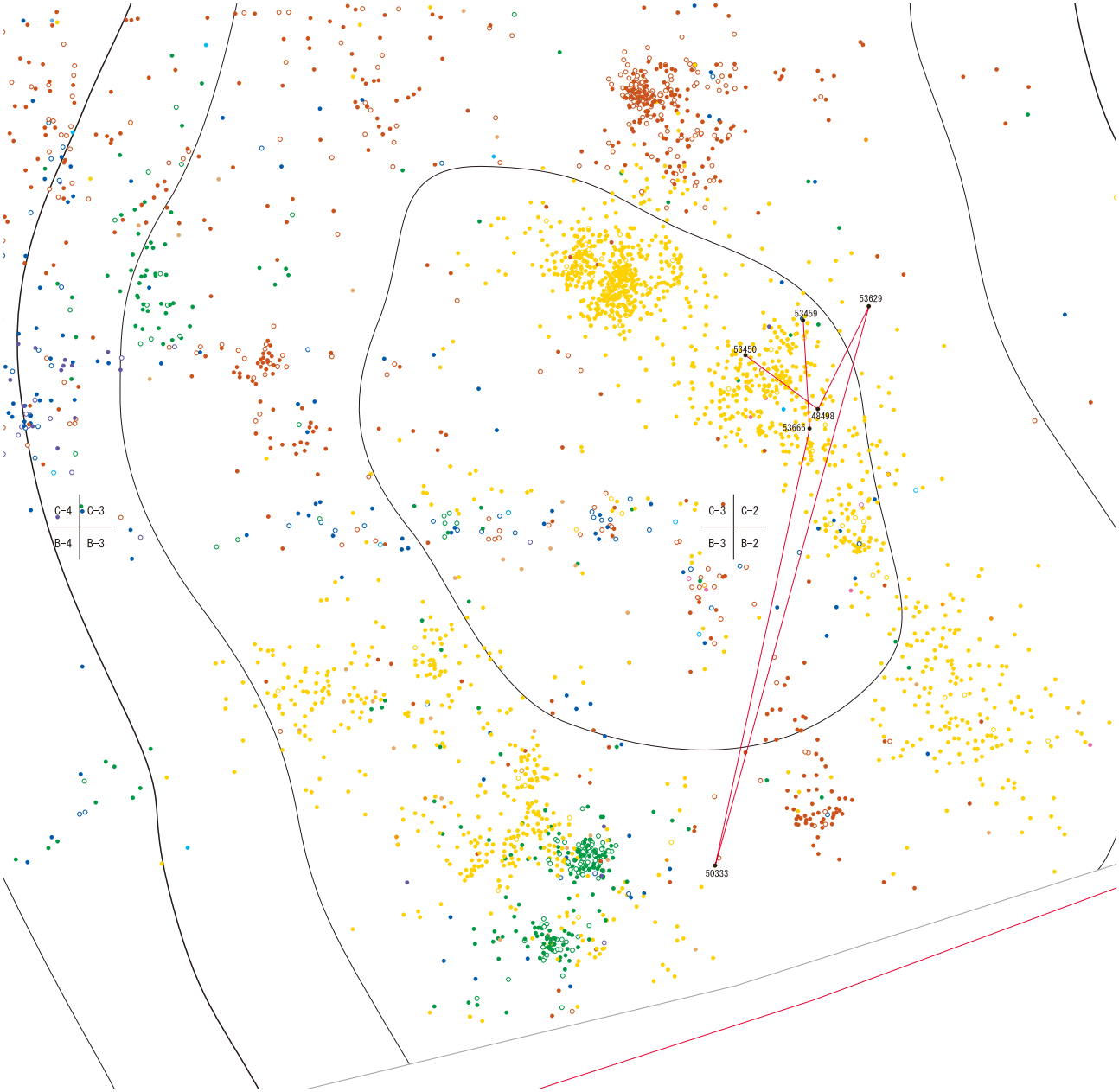


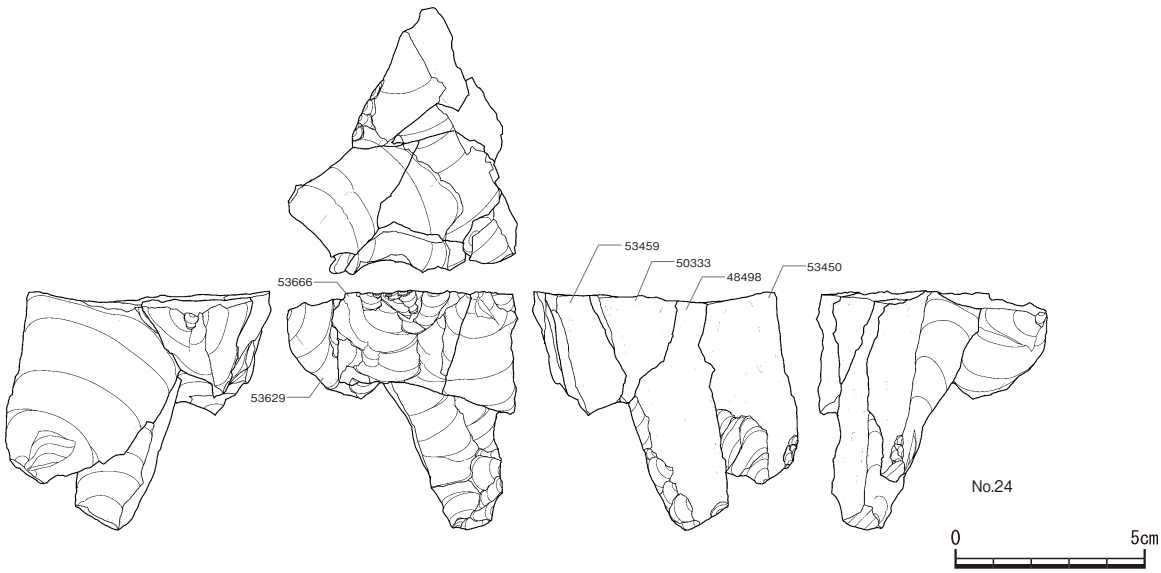
第189図　接合資料No.22実測図（３）



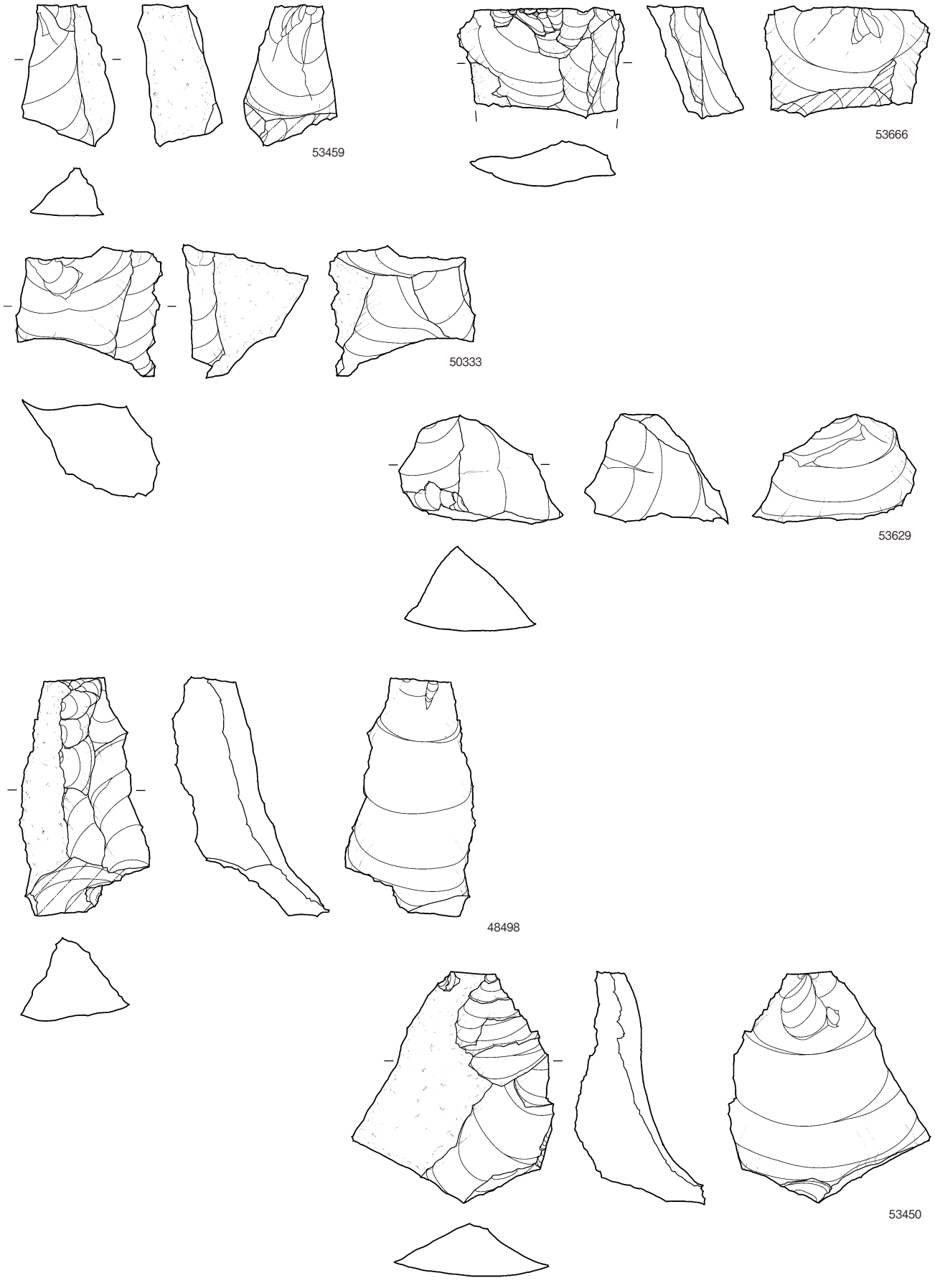
第190図　接合資料No.23接合状況図及び実測図（１）

第191図　接合資料No.23実測図（２）

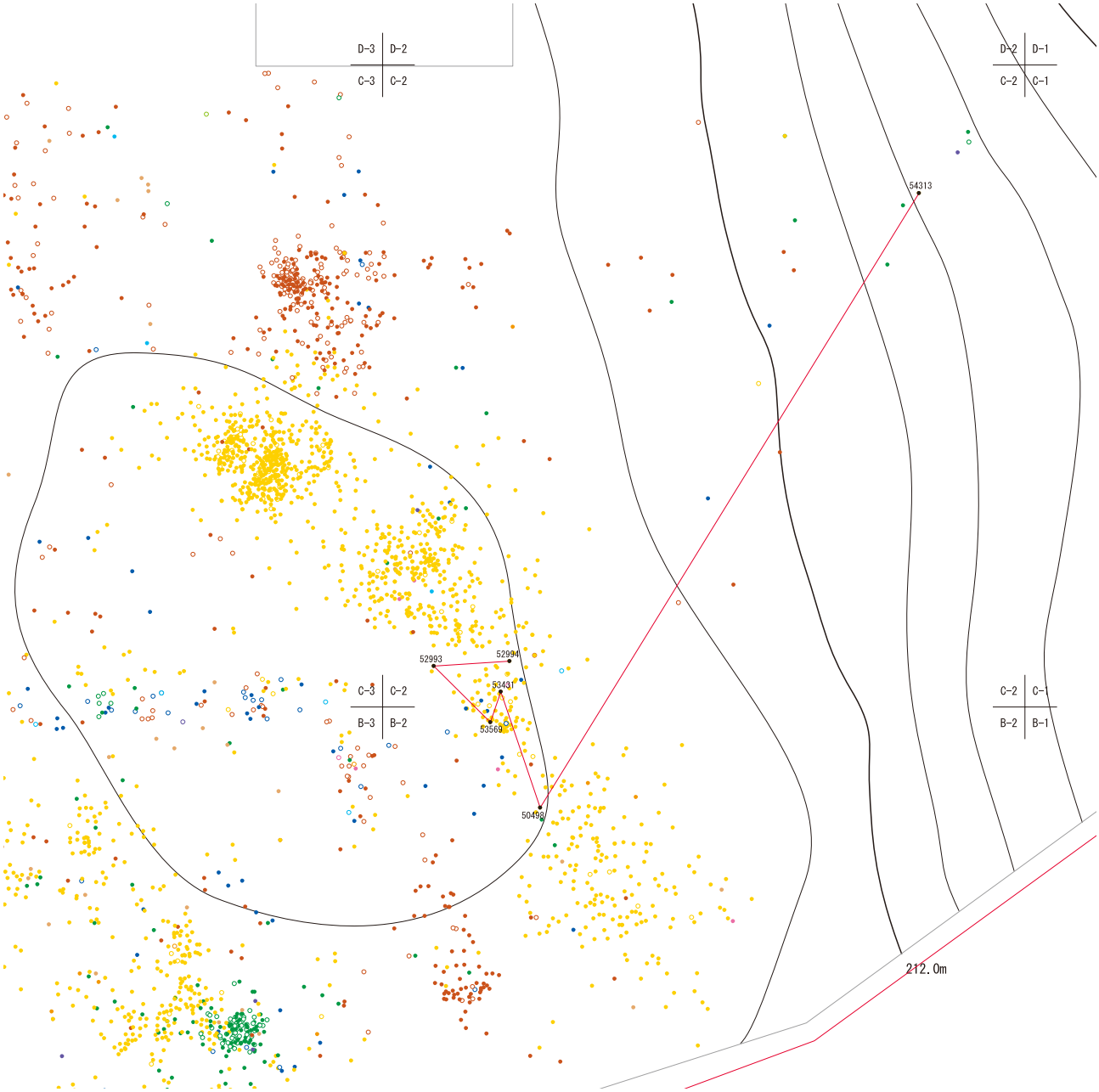


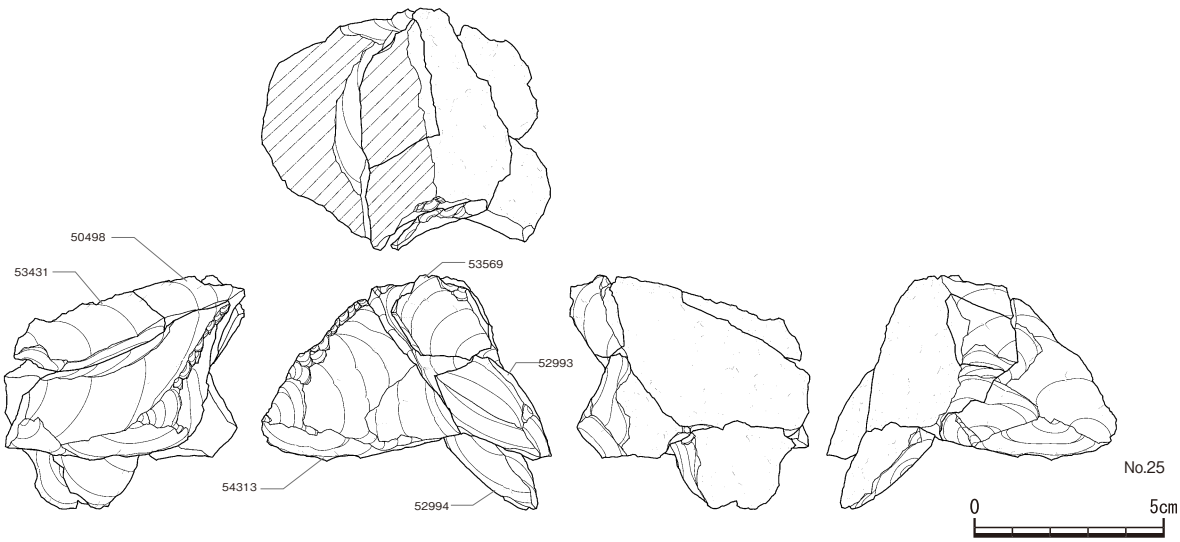


第192図　接合資料No.24接合状況図及び実測図（1）

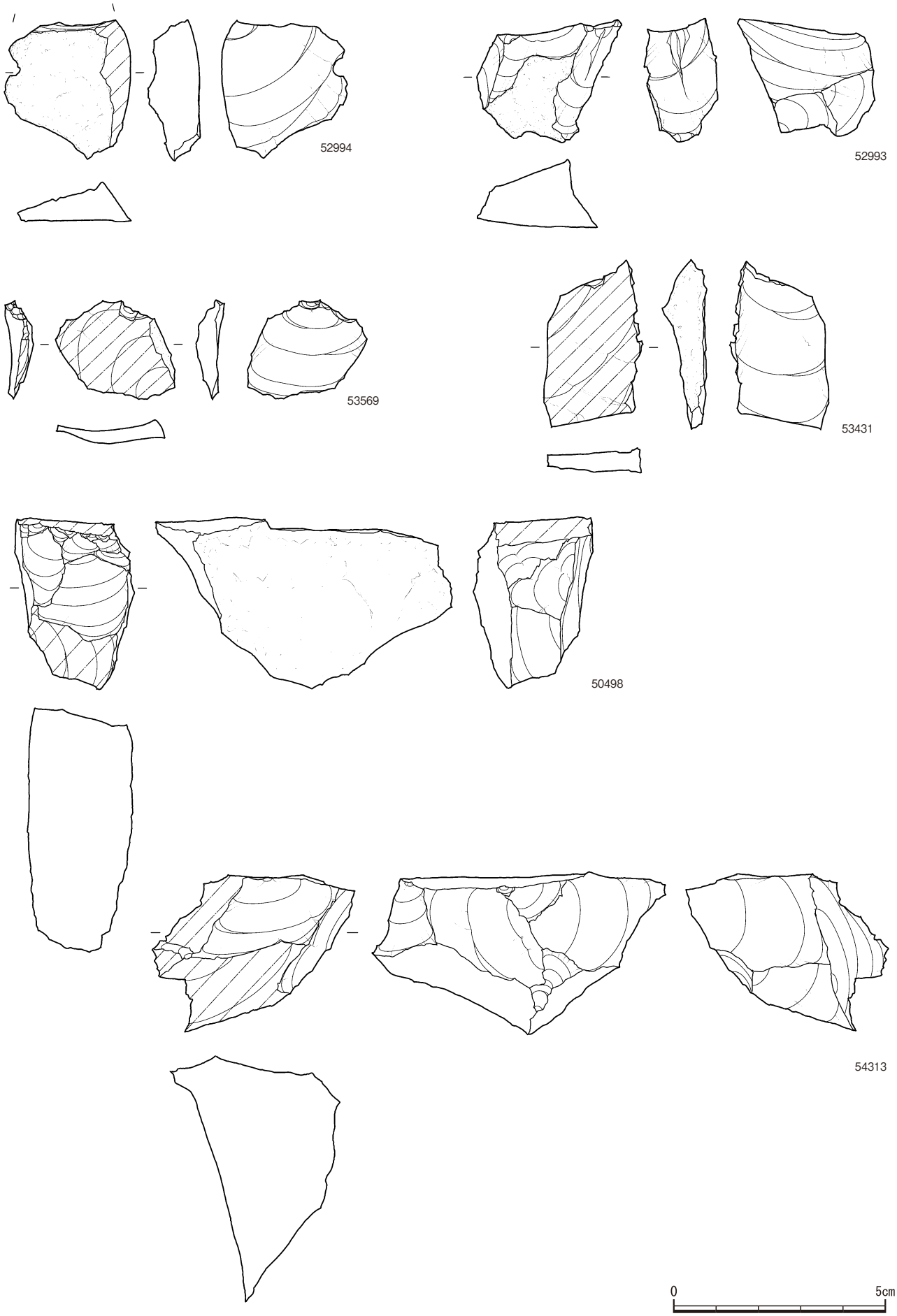


第193図　接合資料No.24実測図（２）

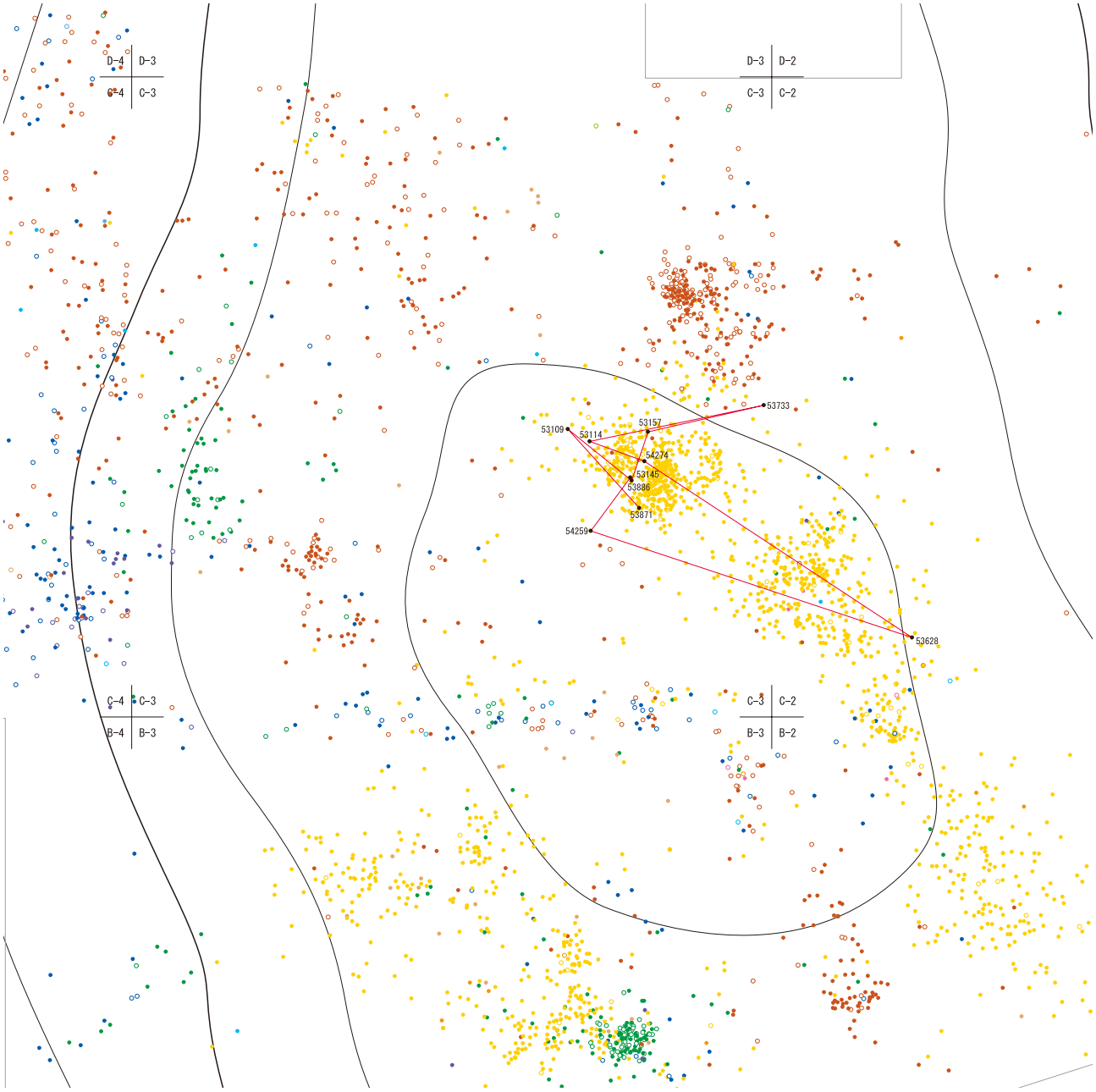


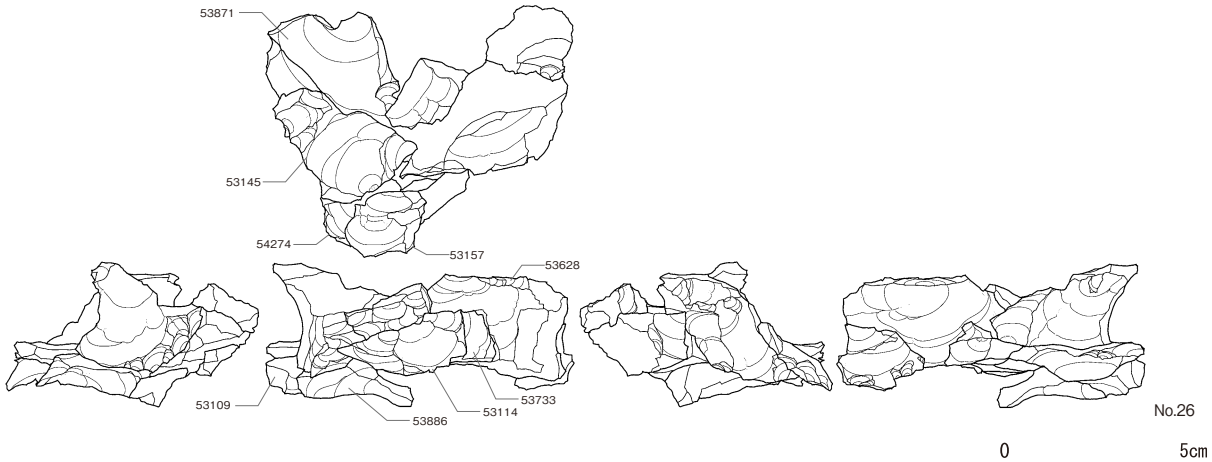


第194図　接合資料No.25接合状況図及び実測図（1）

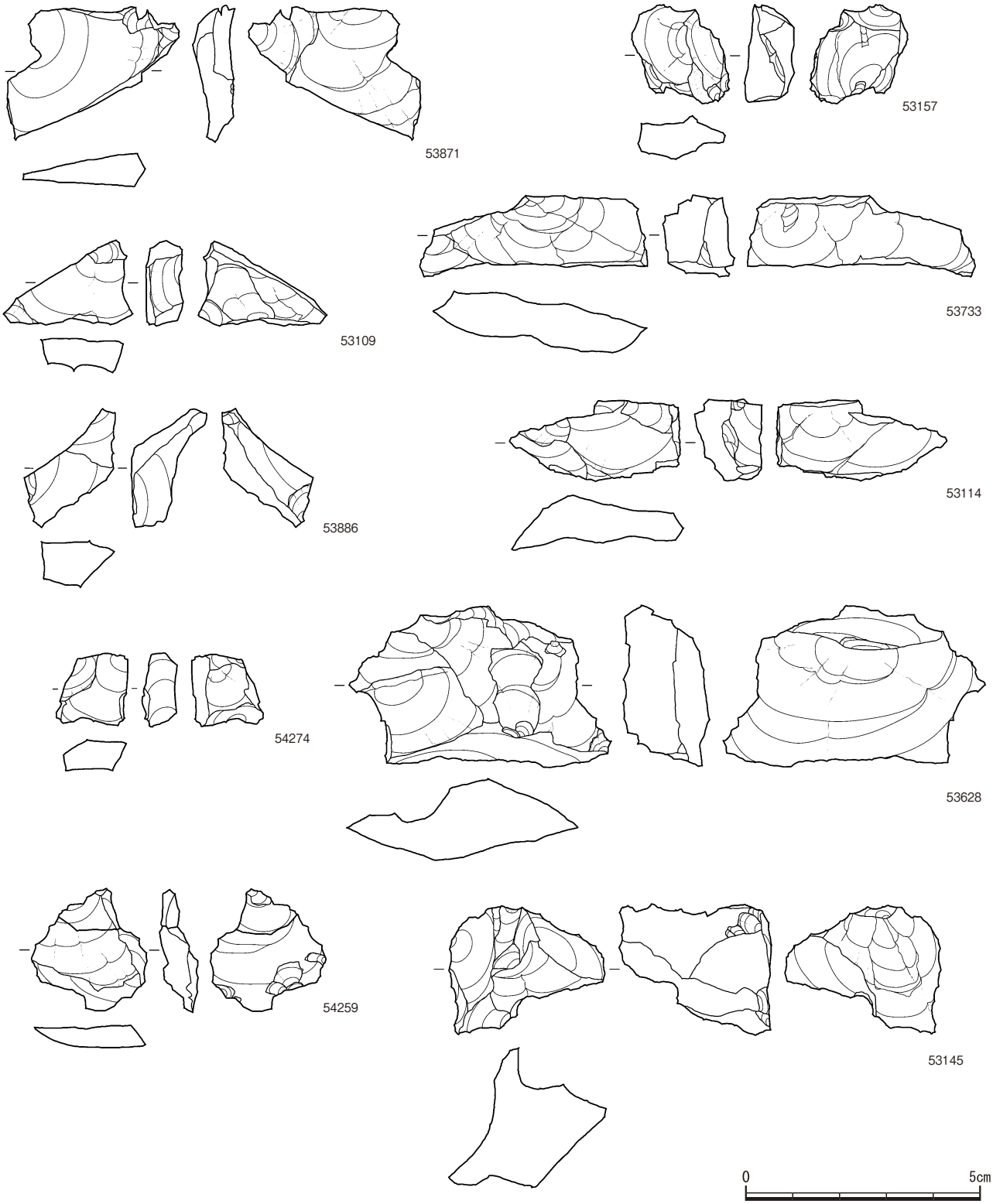


第195図　接合資料No.25実測図（２）

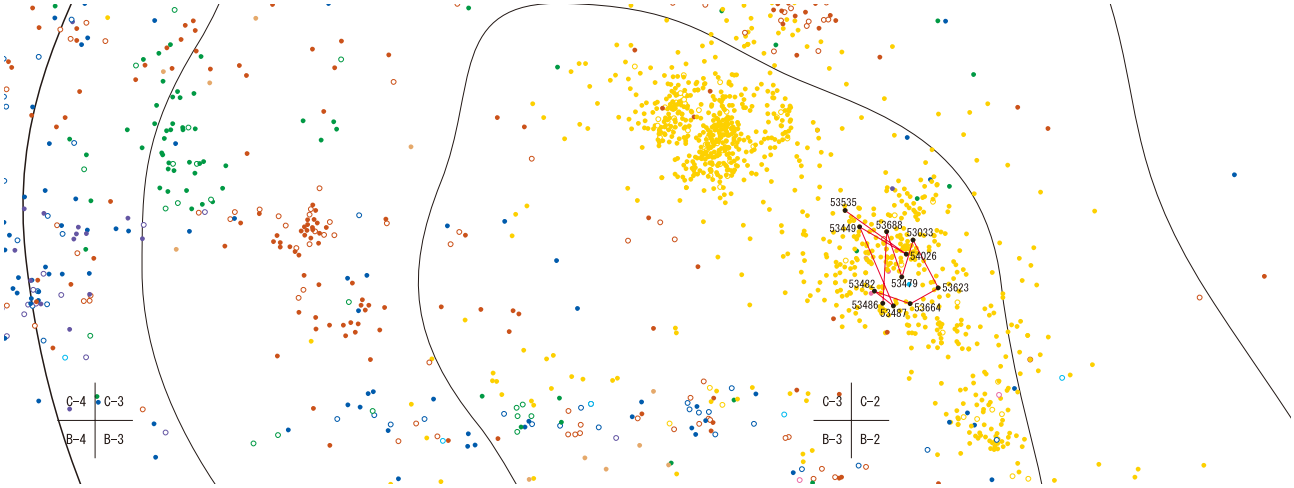


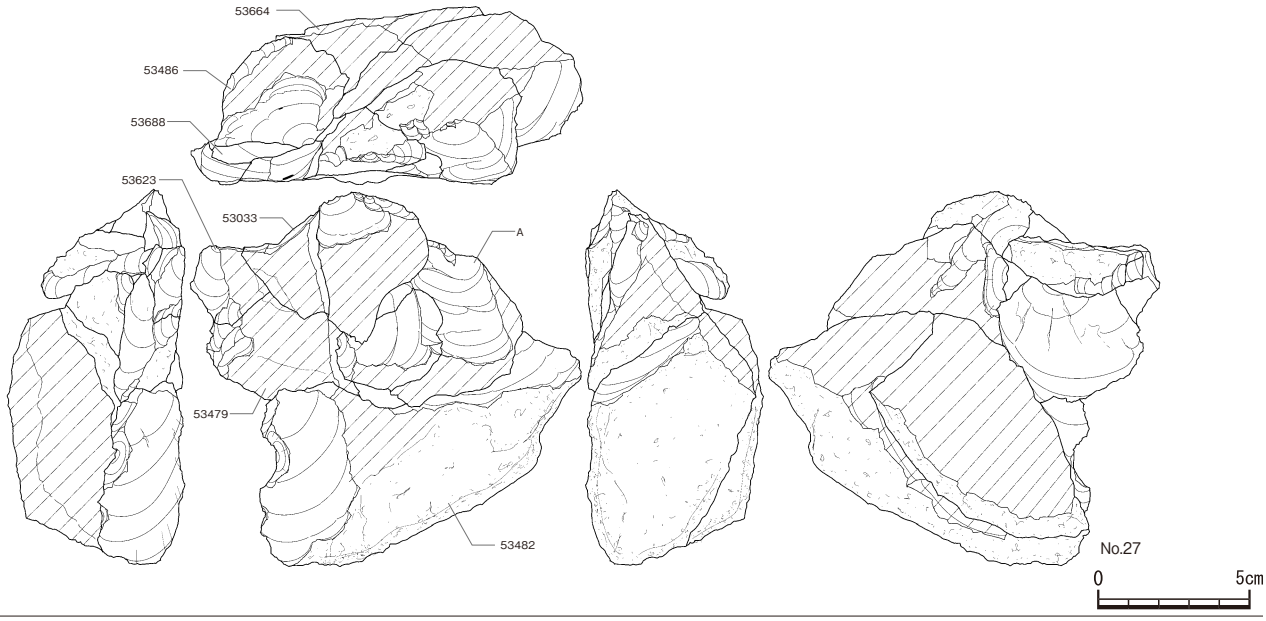


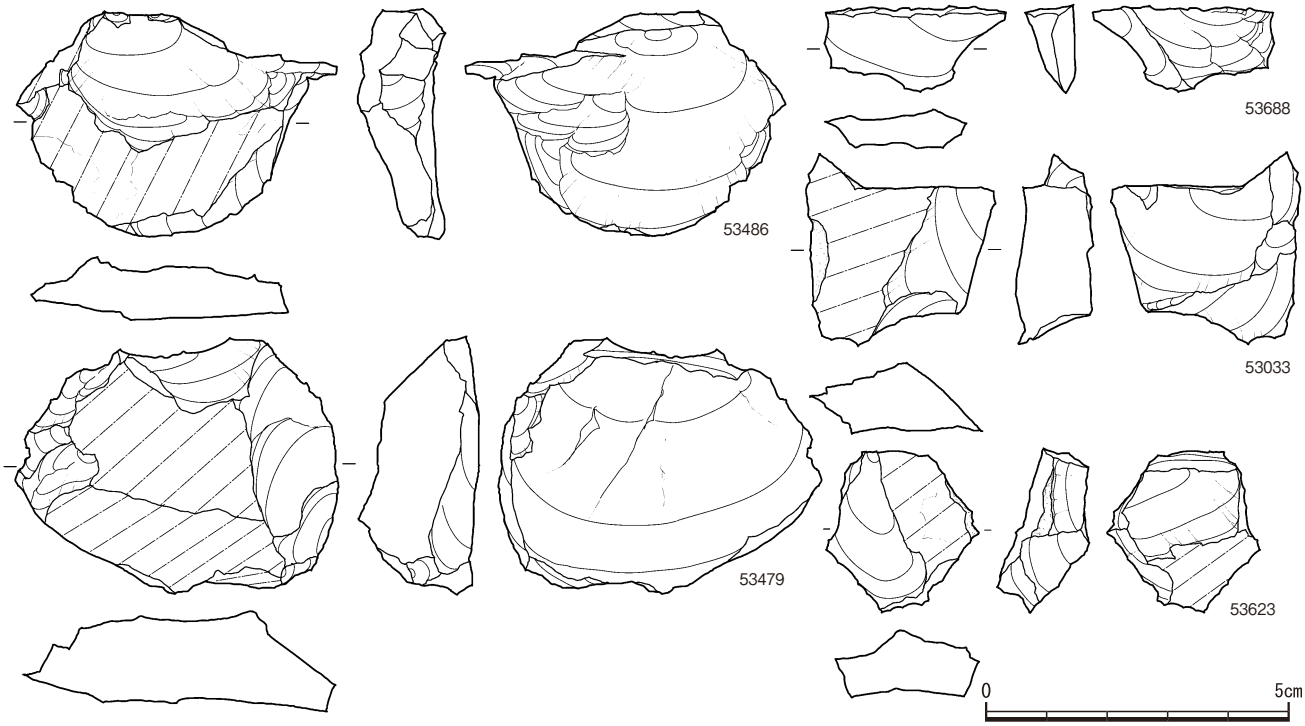
第196図　接合資料No.26接合状況図及び実測図（1）



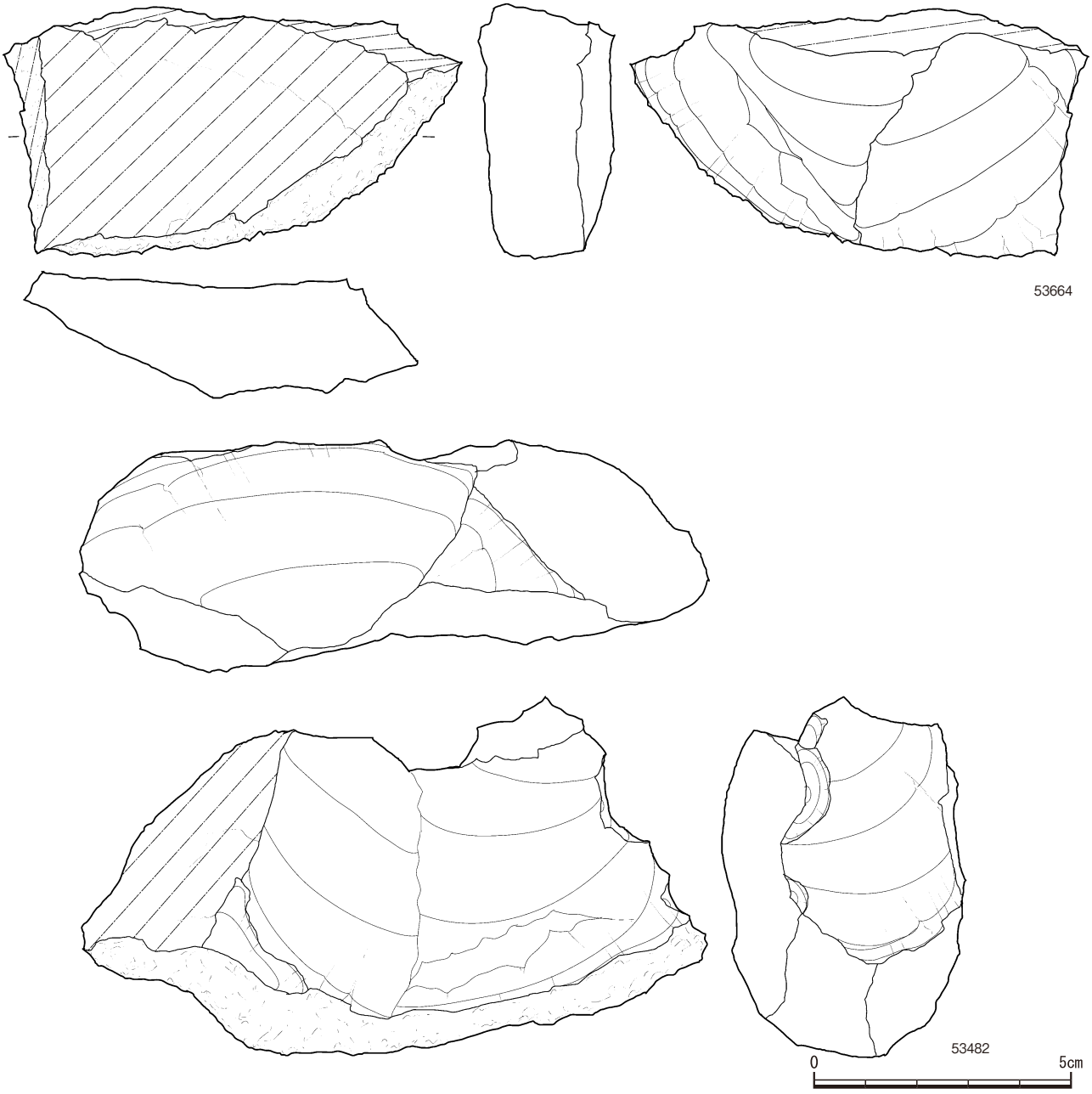
第197図　接合資料No.26実測図（２）







第198図　接合資料No.27接合状況図及び実測図（1）



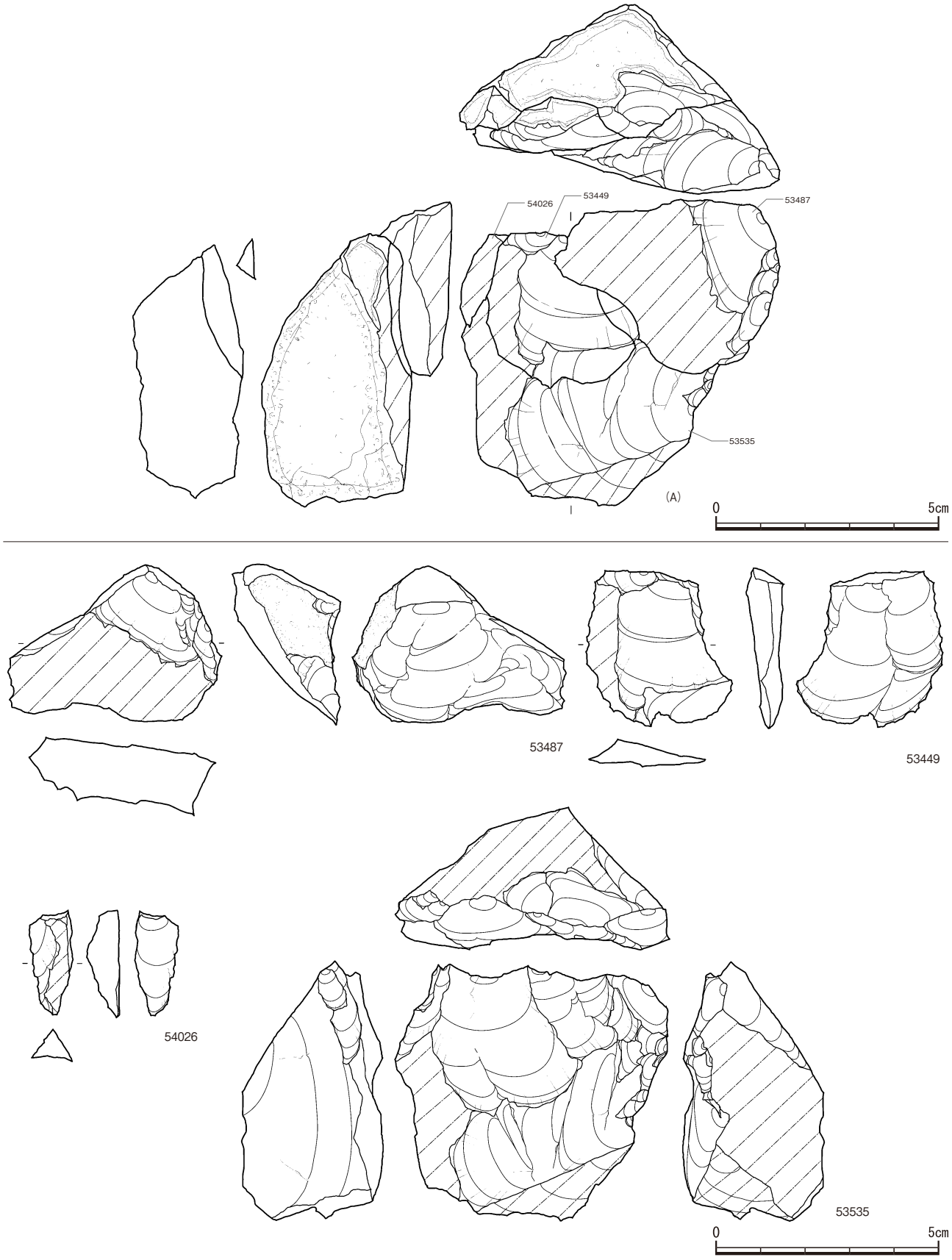
第199図　接合資料No.27実測図（２）

第32表　接合資料観察表（19）

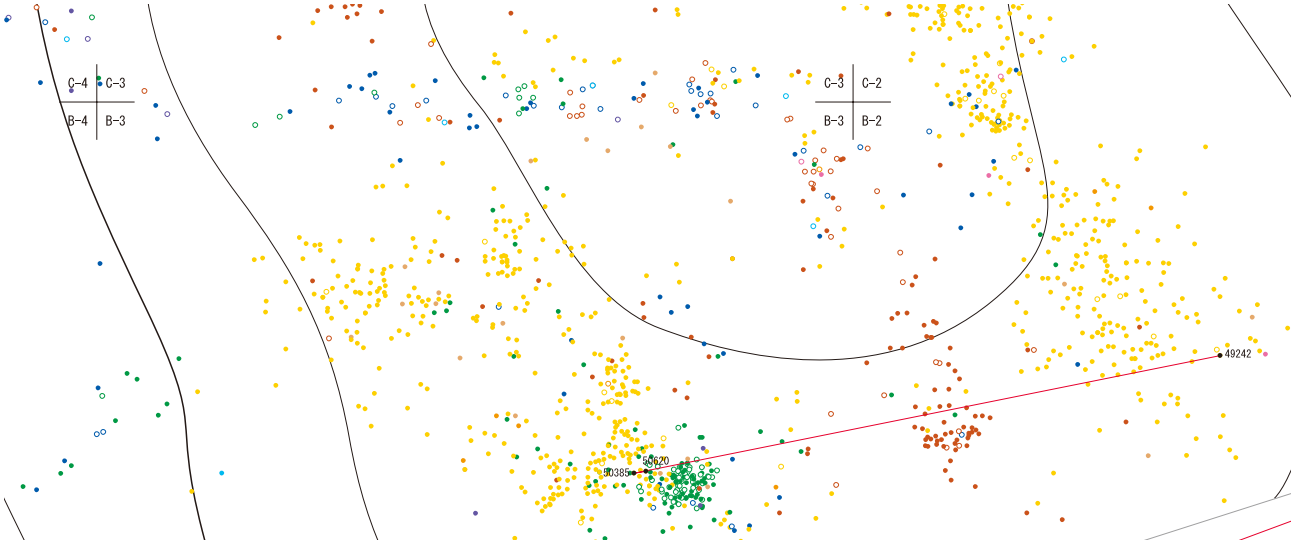
接合資料No	接合順	取上No(グリッド,層位)	X座標	Y座標	Z座標	石材	重量(g)	個別実測	備考
63	1	○53,728(C-3,Ⅸ)	25.005	379.598	211.775	CC5A	0.81	○	
63	2	○53,718(C-3,Ⅶb)	25.522	378.953	211.825	CC5A	0.70	○	
64	1	○53,639(C-2,Ⅸ)	22.728	380.891	211.830	CC1Ca	10.3	○	
64	2	○53,685(C-2,Ⅶb)	22.050	382.377	211.940	CC1Ca	2.77	○	
65	1	○49,206(B-2,Ⅶb)	19.404	384.663	212.155	CC1Ca	18.8	○	
65	2	○53,792(C-3,Ⅶb)	20.523	375.255	211.805	CC1Ca	28.2	○	
65	3	○53,791(C-3,Ⅶb)	20.623	375.265	211.795	CC1Ca	4.99	○	
66	1	○50,314(B-3,Ⅶb)	13.747	377.670	211.795	CC1Cb	7.84	○	
66	2	○43,332(B-3,Ⅶb)	13.299	377.612	212.150	CC1Cb	3.28	○	
66	3	○50,597(B-3,Ⅸ)	13.858	377.374	211.815	CC1Cb	14.4	○	
67	1	○50,540(B-3,Ⅶb)	16.825	376.297	211.775	CC1Ab1	8.84	○	
67	2	○53,034(C-2,Ⅶa)	22.053	380.900	212.105	CC1Ab1	3.26	○	
68	1	○53,683(C-2,Ⅶb)	21.956	381.865	211.885	CC1Ca	4.93	○	
68	2	○53,797(C-3,Ⅶb)	22.834	375.712	212.010	CC1Ca	15.3	○	
68	3	○53,631(C-2,Ⅸ)	23.770	380.569	211.700	CC1Ca	34.3	○	
69	1	○50,556(B-3,Ⅸ)	17.788	375.593	211.745	CC1Ca	25.8	○	
69	2	○53,209(C-3,Ⅸ)	23.855	378.501	211.775	CC1Ca	41.6	○	
70	1	○53,813(C-3,Ⅸ)	20.555	376.910	211.785	CC1Ca	1.48	○	
70	2	○53,808(C-3,Ⅸ)	20.253	375.771	211.765	CC1Ca	1.00	○	

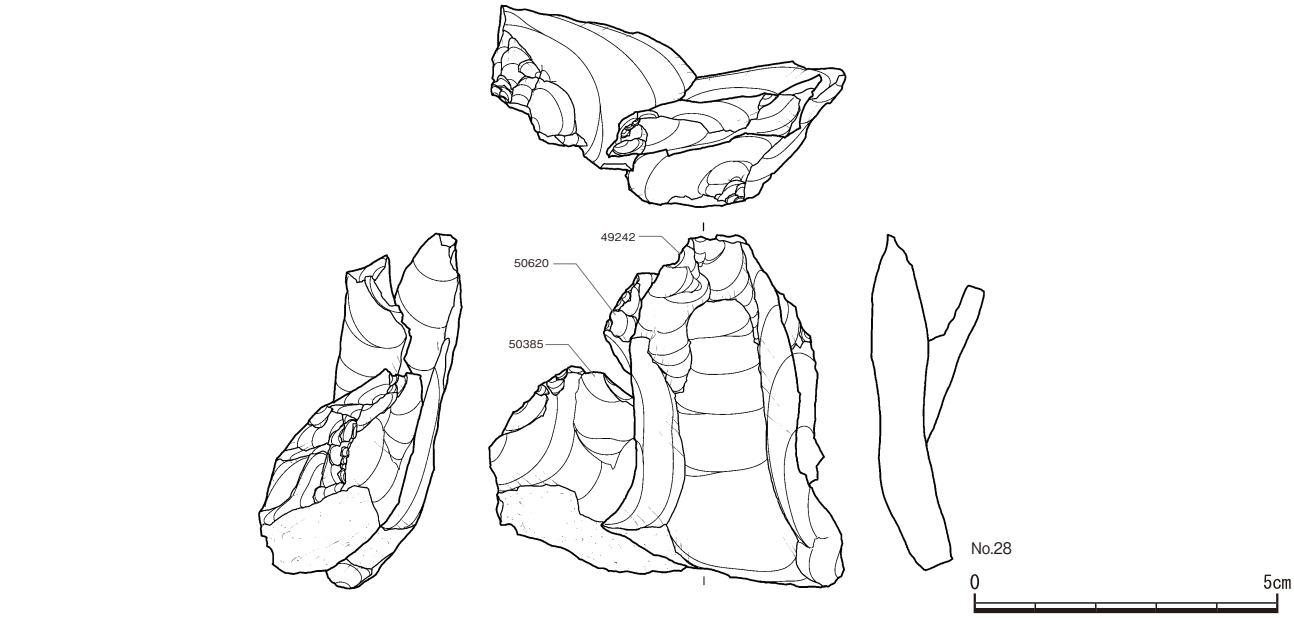
第33表　接合資料観察表（20）

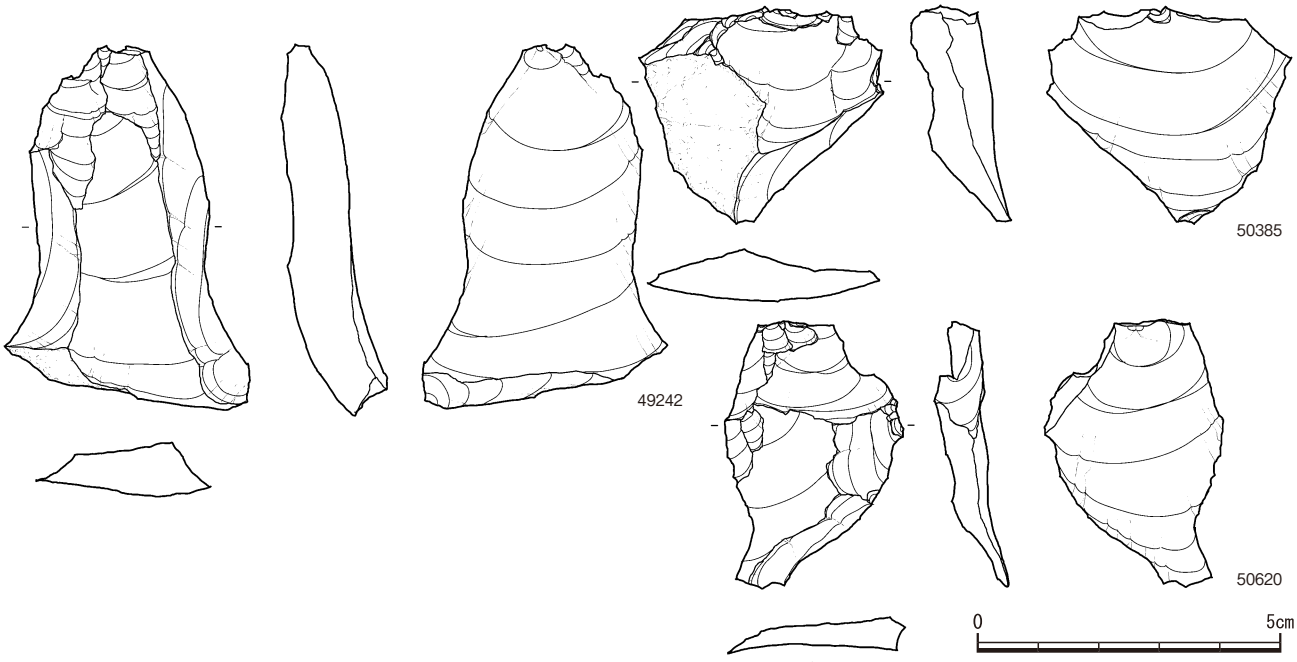
接合資料No	接合順	取上No(グリッド,層位)	X座標	Y座標	Z座標	石材	重量(g)	個別実測	備考
71	1	○53,684(C-2,Ⅶb)	22.141	382.223	211.915	CC1Cb	3.34	○	
71	2	○53,139(C-3,Ⅶb)	23.447	377.671	211.800	CC1Cb	146	○	
71	3	○53,938(C-3,Ⅸ)	24.001	377.541	211.730	CC1Cb	62.7	○	
72	1	○53,377(C-3,Ⅶb)	22.206	379.363	211.870	CC1Cb	4.18		
72	2	○49,207(B-2,Ⅶa)	18.928	382.497	212.070	CC1Cb	11.0		
73	1	○53,723(C-3,Ⅶb)	25.161	379.297	211.840	CC1Cb	3.79	○	
73	2	○53,855(C-3,Ⅸ)	24.280	378.338	211.715	CC1Cb	23.8	○	
74	1	○50,636(B-3,Ⅸ)	15.037	376.494	211.790	CC1Ca	18.7	○	
74	2	○50,638(B-3,Ⅸ)	15.010	376.118	211.760	CC1Ca	13.9	○	
74	3	○50,169(B-3,Ⅶb)	17.933	372.196	211.715	CC1Ca	22.3	○	
74	4	○50,079(B-3,Ⅸ)	14.229	375.528	211.735	CC1Ca	17.6	○	
74	5	○50,504(B-3,Ⅶb)	15.346	376.567	211.800	CC1Ca	1.93	○	
74	6	○50,623(B-3,Ⅸ)	15.410	377.166	211.765	CC1Ca	9.62	○	
75	1	○20,236(C-2,Ⅶa)	23.440	381.661	212.315	CC1Ca	11.4		
75	2	○53,477(C-2,Ⅶb)	21.972	380.634	211.900	CC1Ca	13.7		
75	3	○53,531(C-3,Ⅶb)	21.831	379.372	211.910	CC1Ca	5.38		
75	4	○53,590(C-2,Ⅶb)	22.162	380.474	211.870	CC1Ca	26.4		
75	5	○53,253(C-3,Ⅸ)	21.960	379.340	211.785	CC1Ca	12.4		



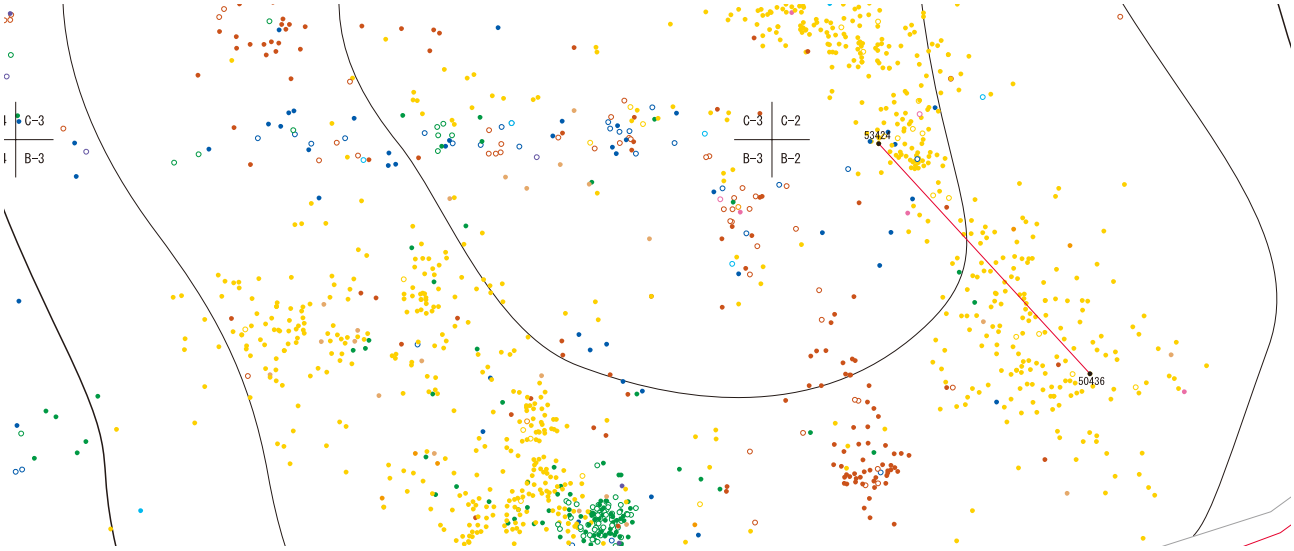
第200図　接合資料No.27実測図（3）

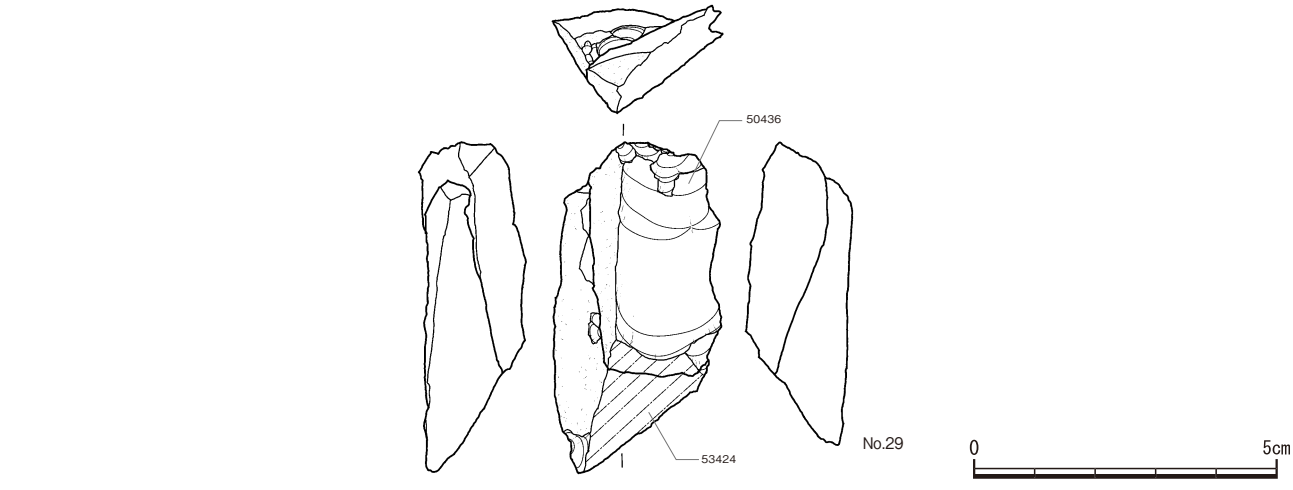


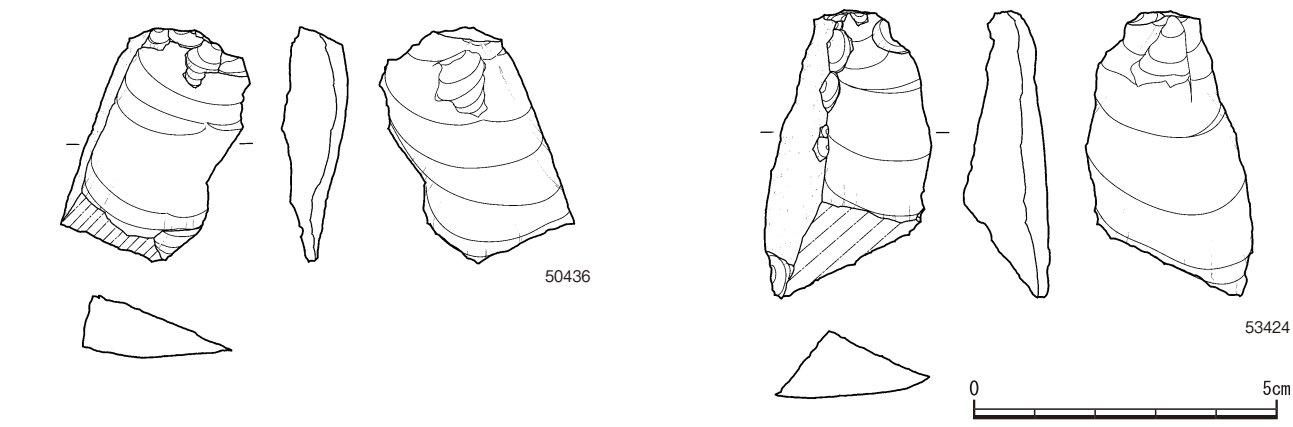




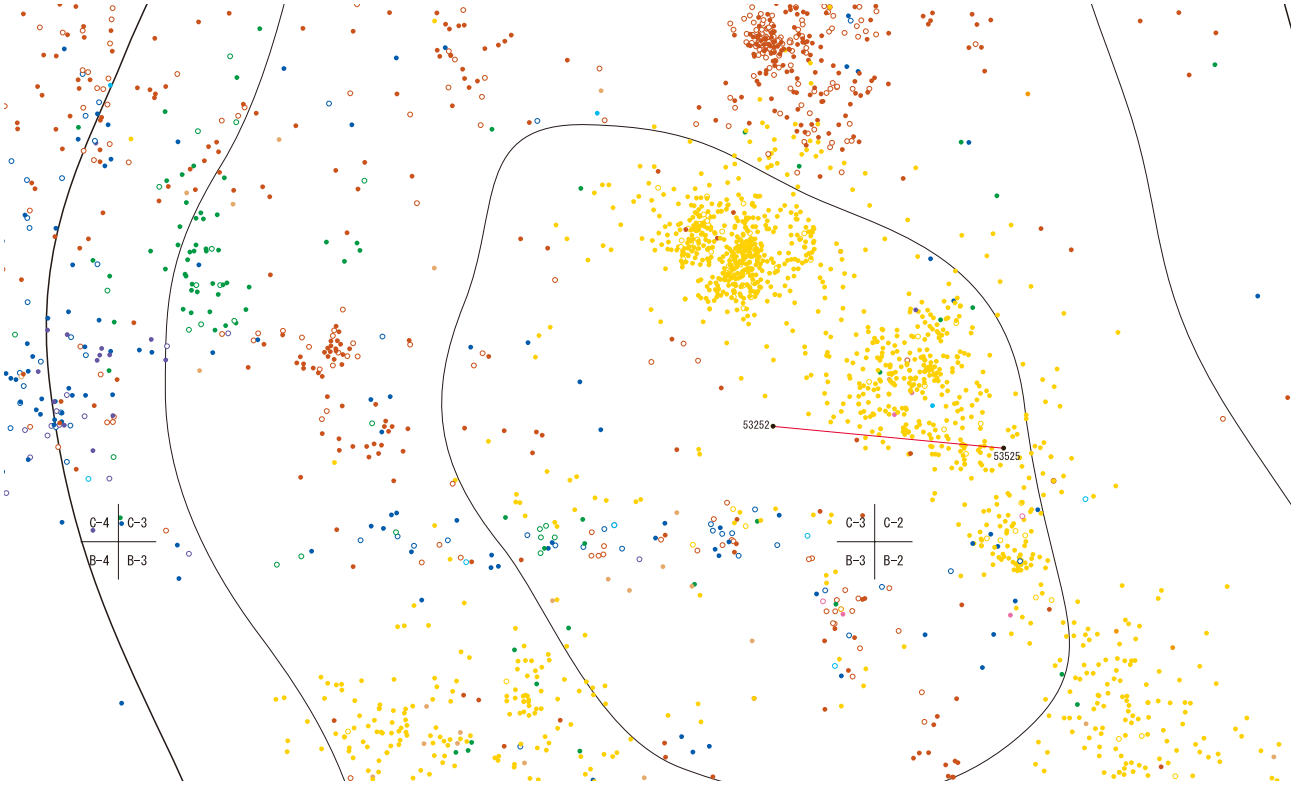
第201図　接合資料No.28接合状況図及び実測図

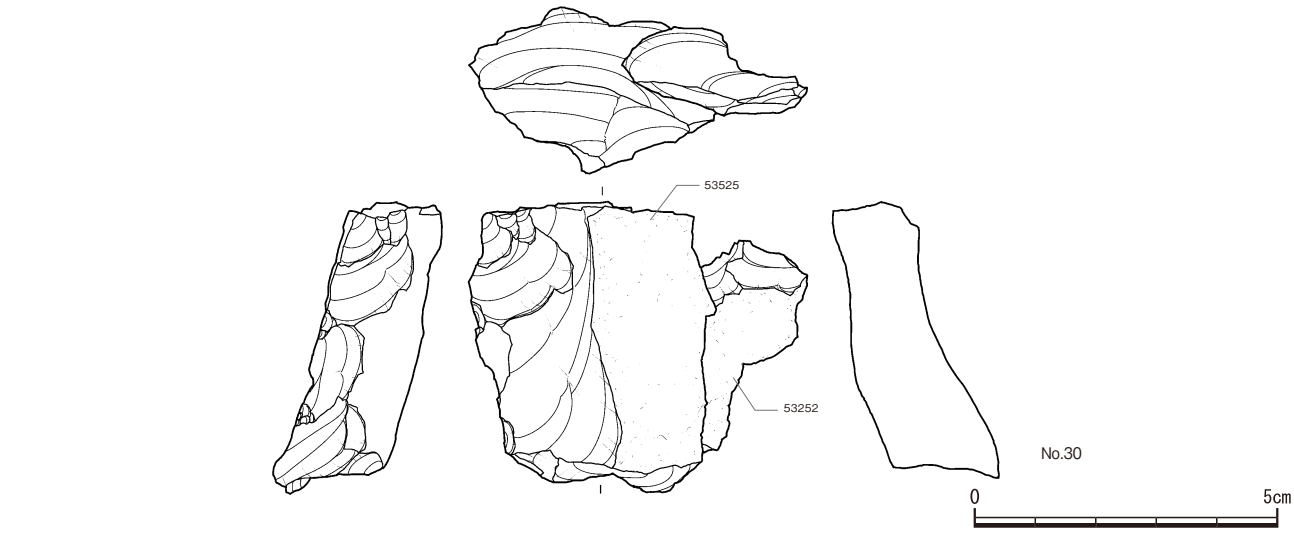


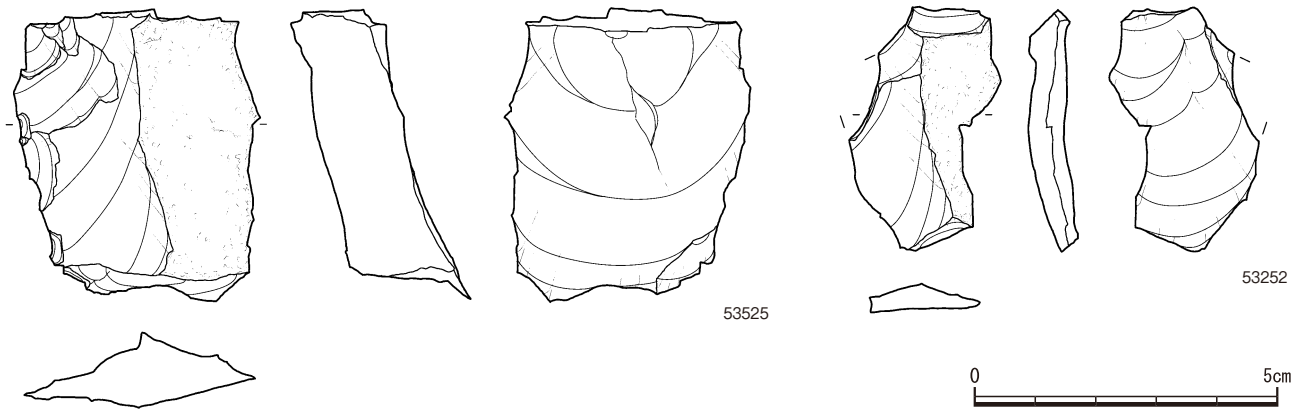




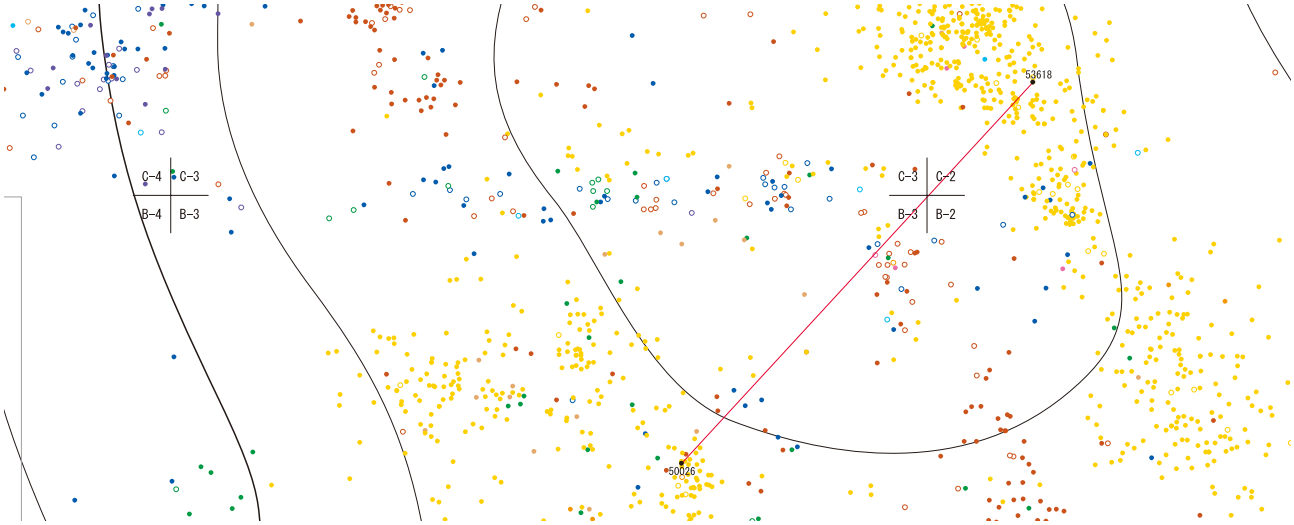
第202図　接合資料No.29接合状況図及び実測図

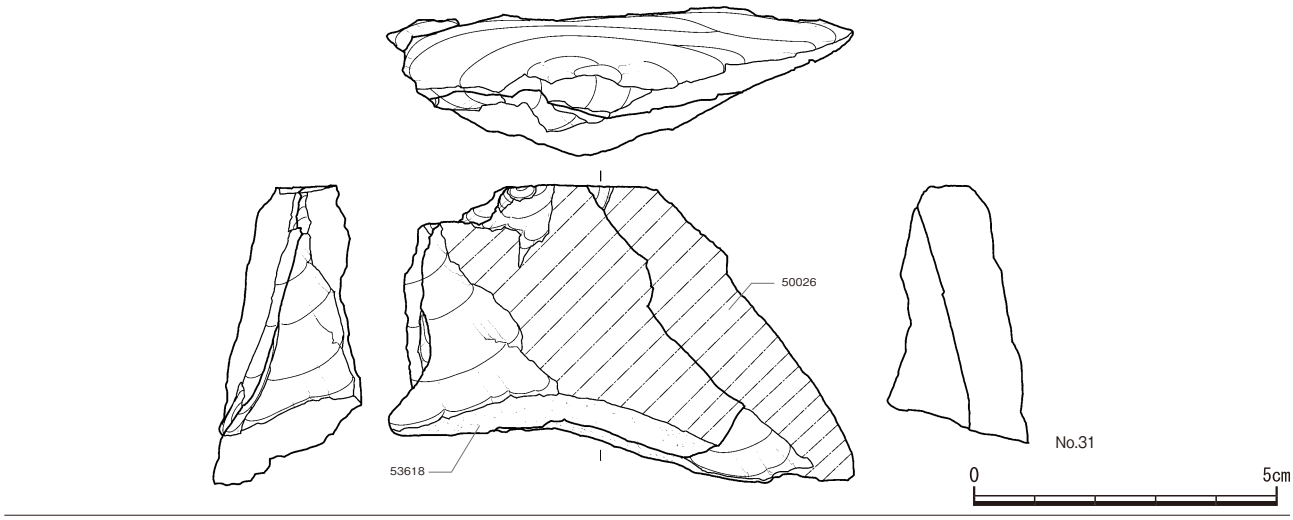


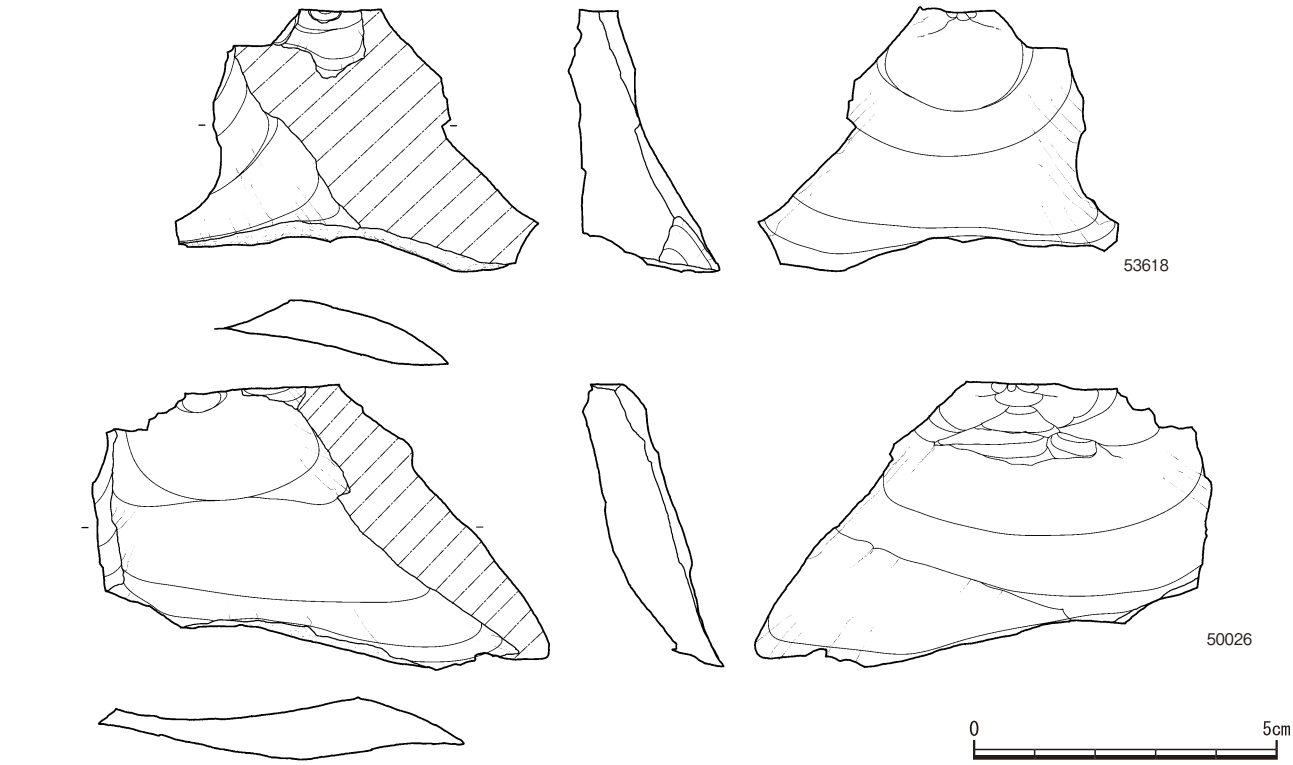




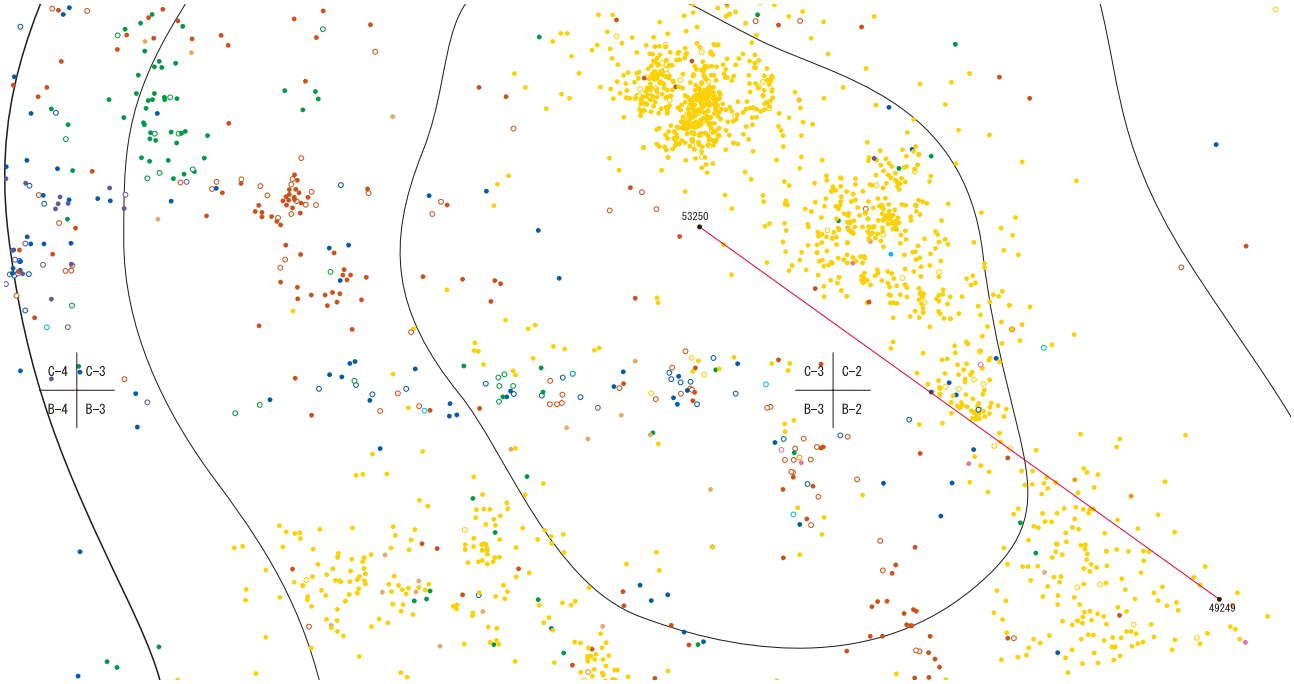
第203図　接合資料No.30接合状況図及び実測図

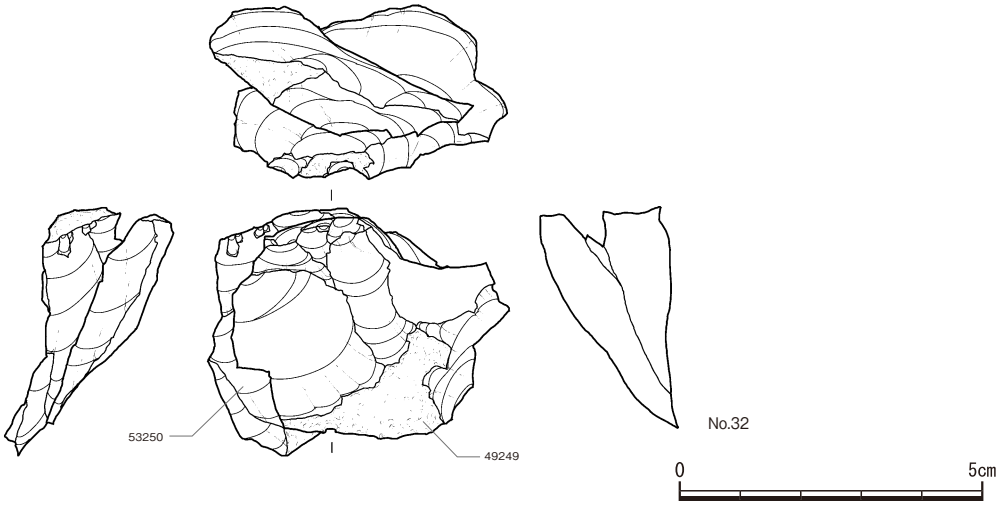


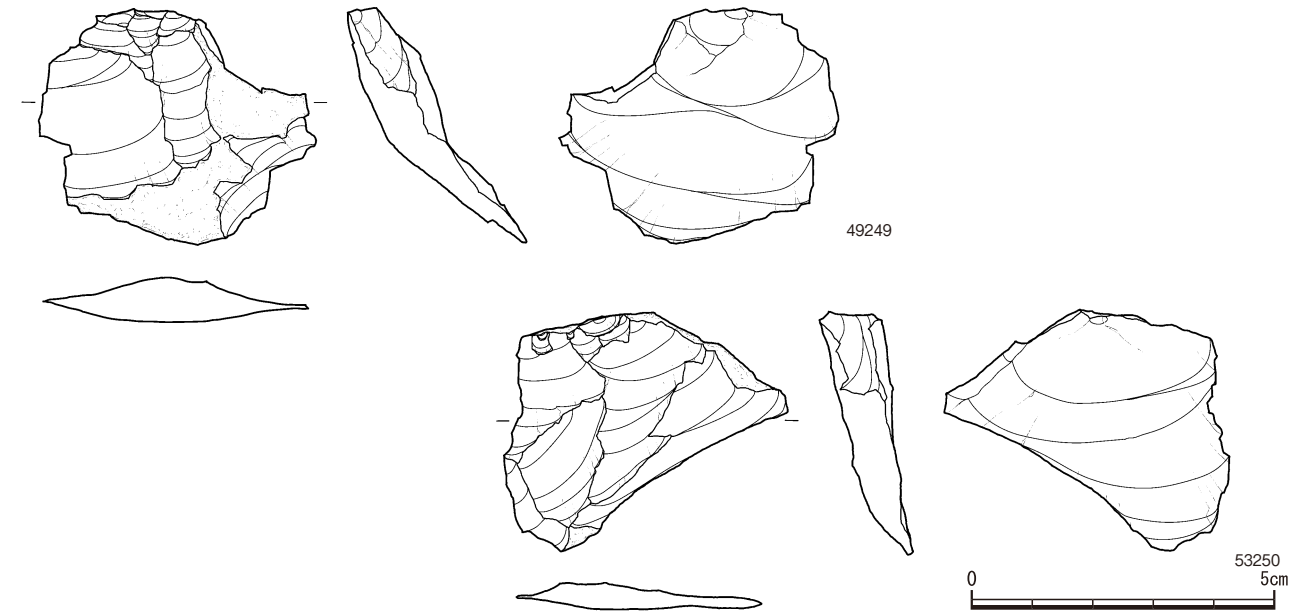




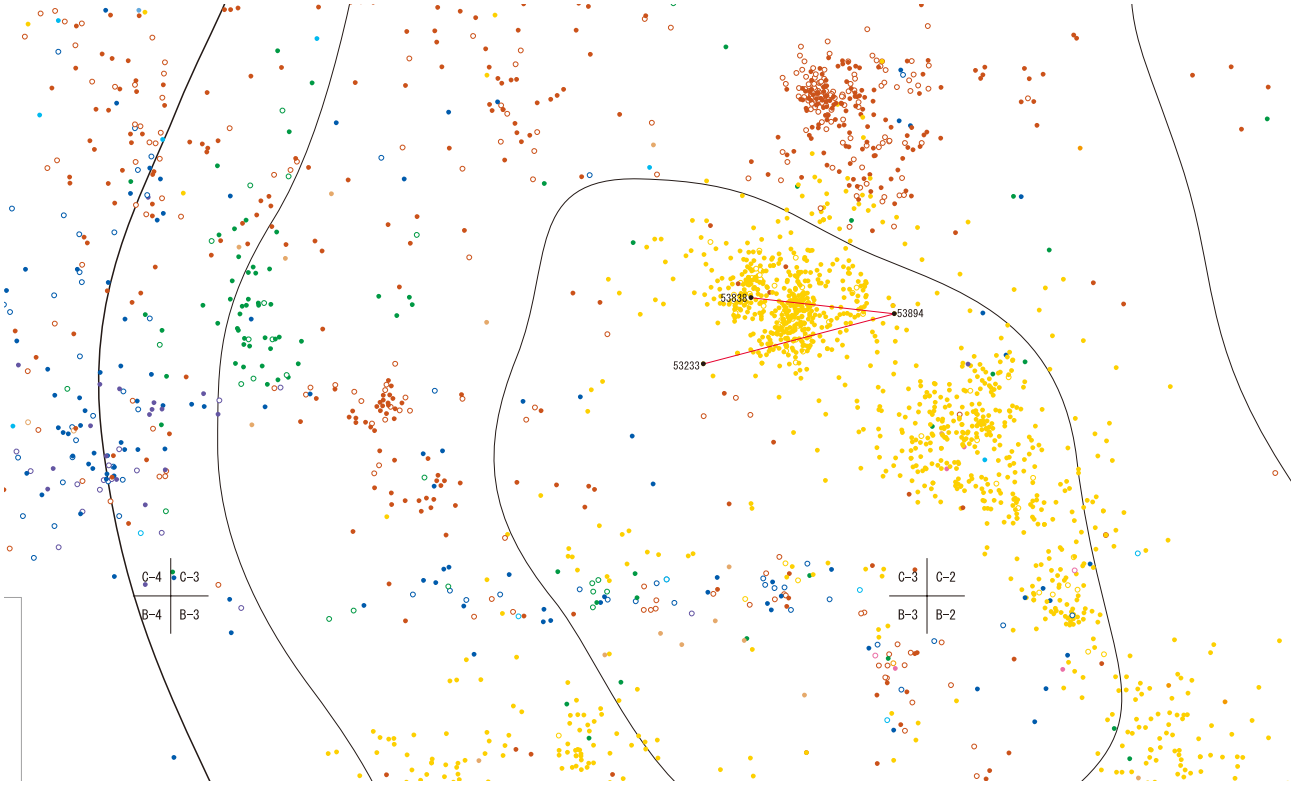
第204図　接合資料No.31接合状況図及び実測図

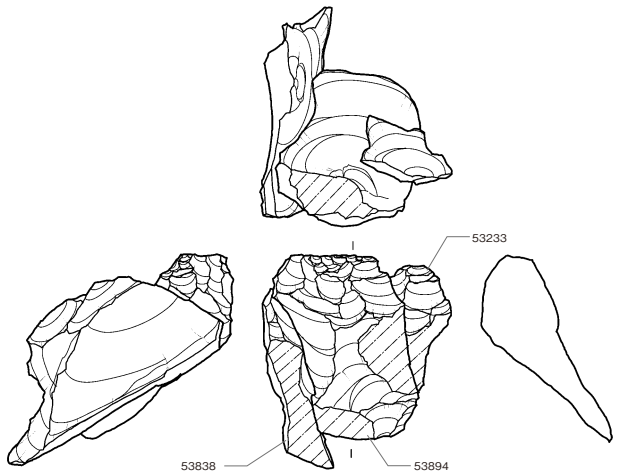






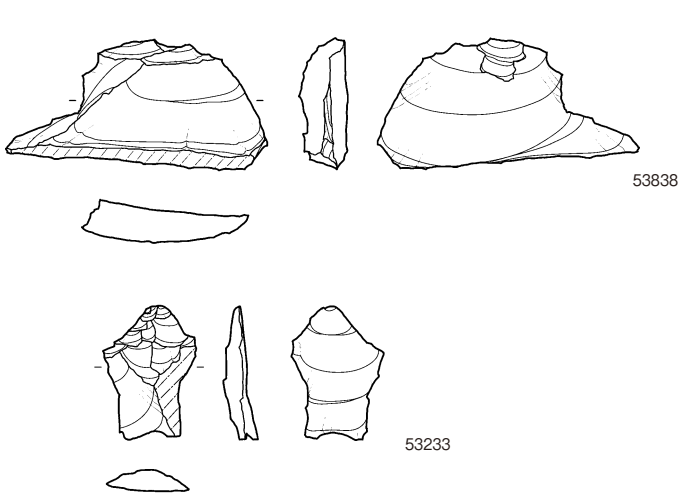
第205図　接合資料No.32接合状況図及び実測図

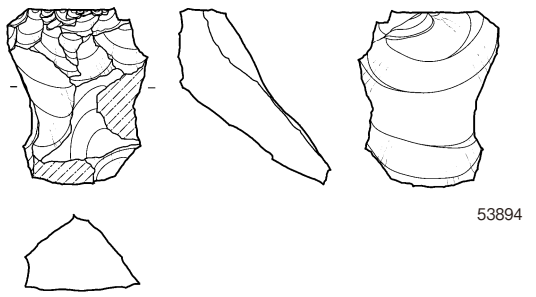




No.33

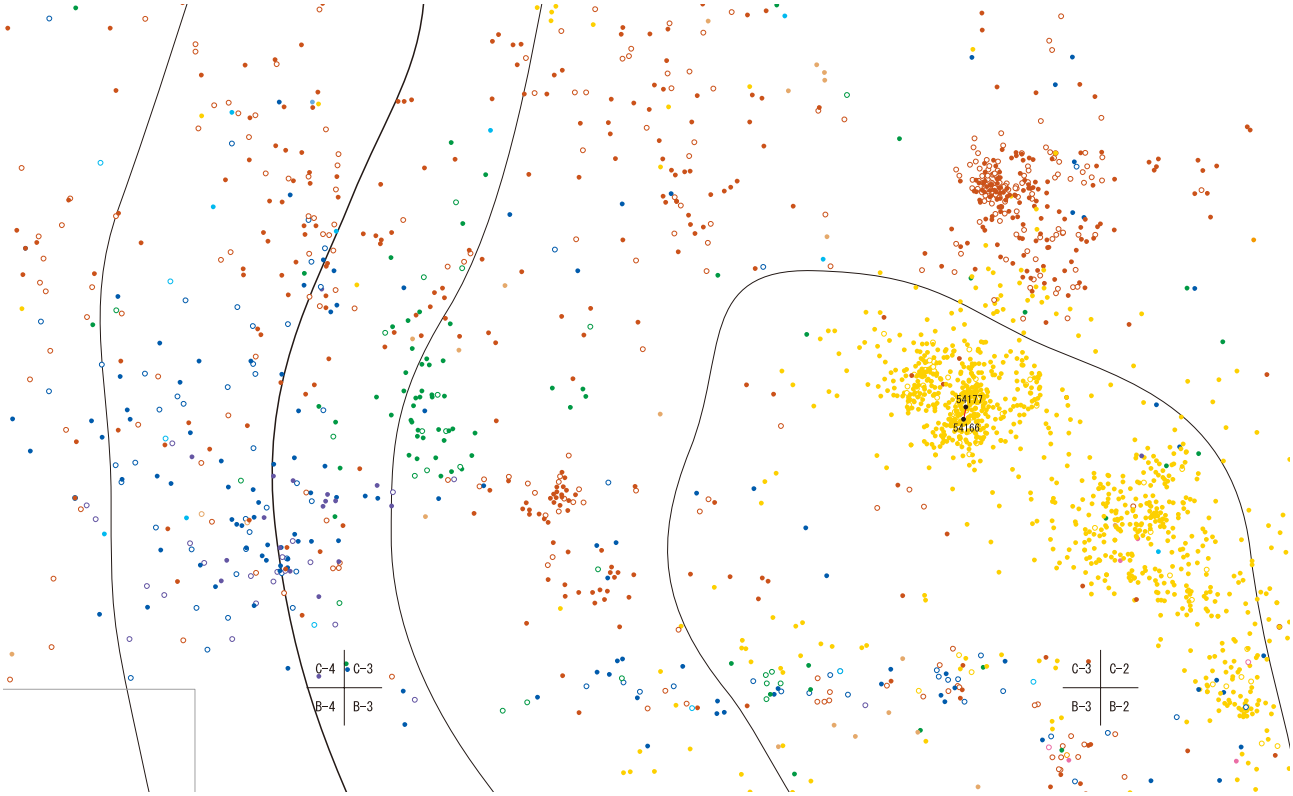
0 5cm

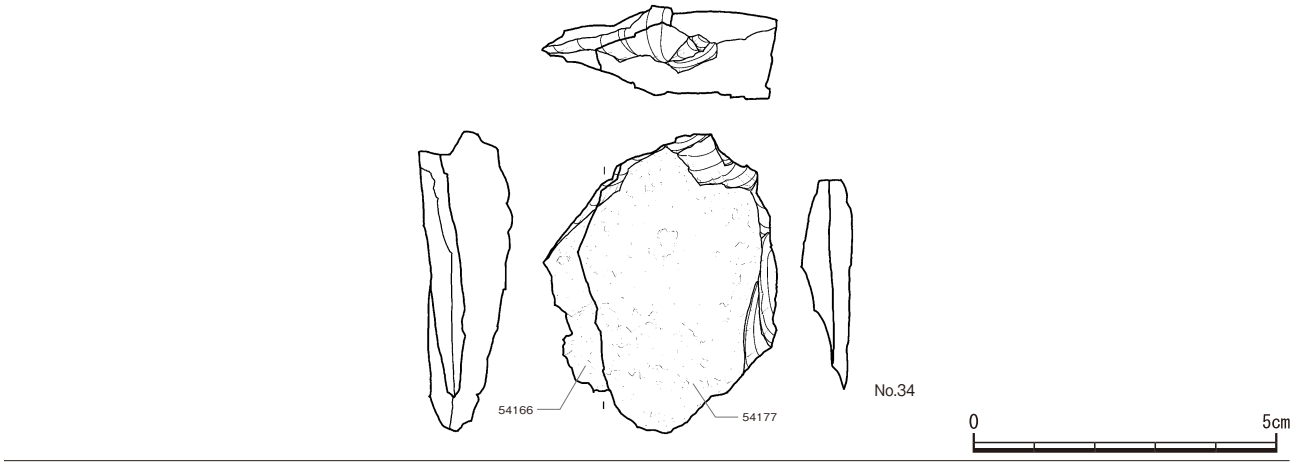


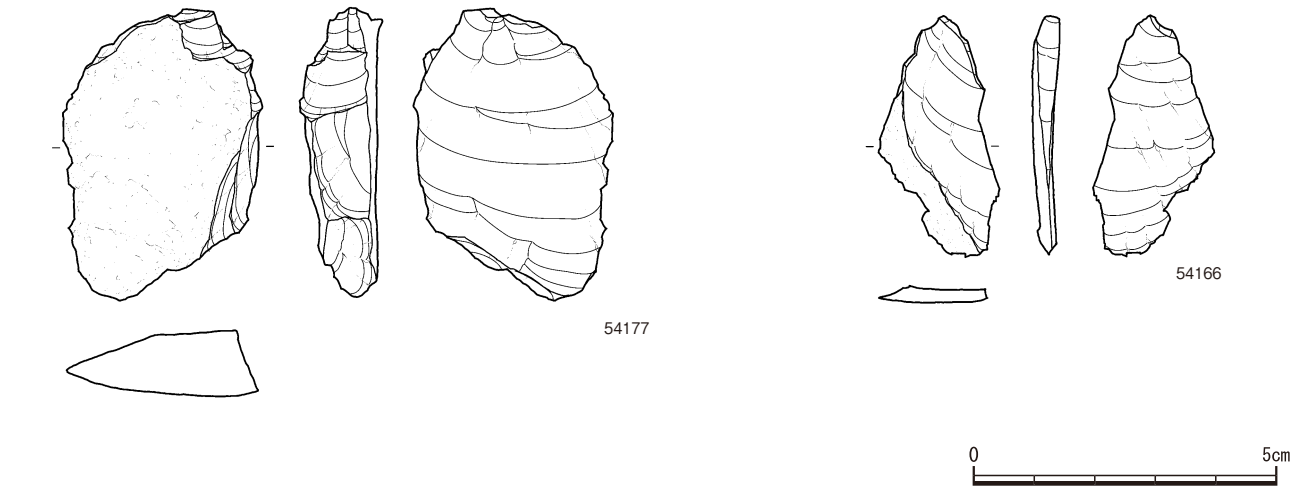


0 5cm

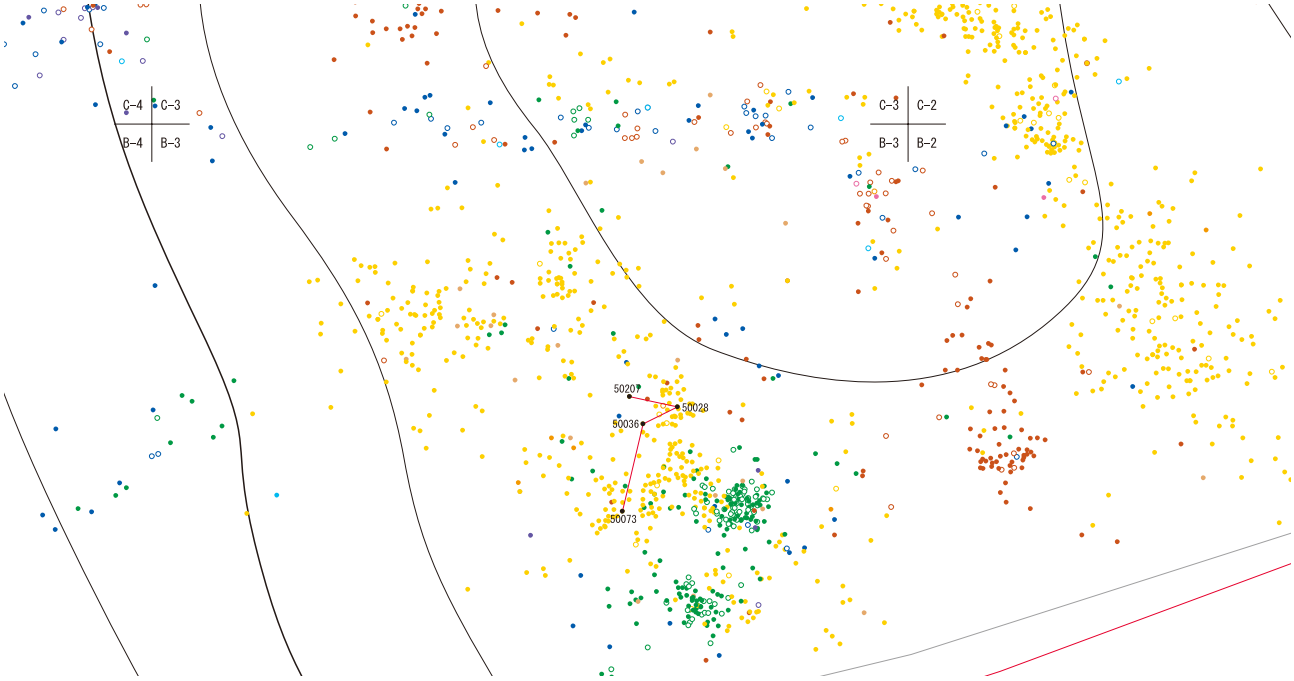
第206図　接合資料No.33接合状況図及び実測図

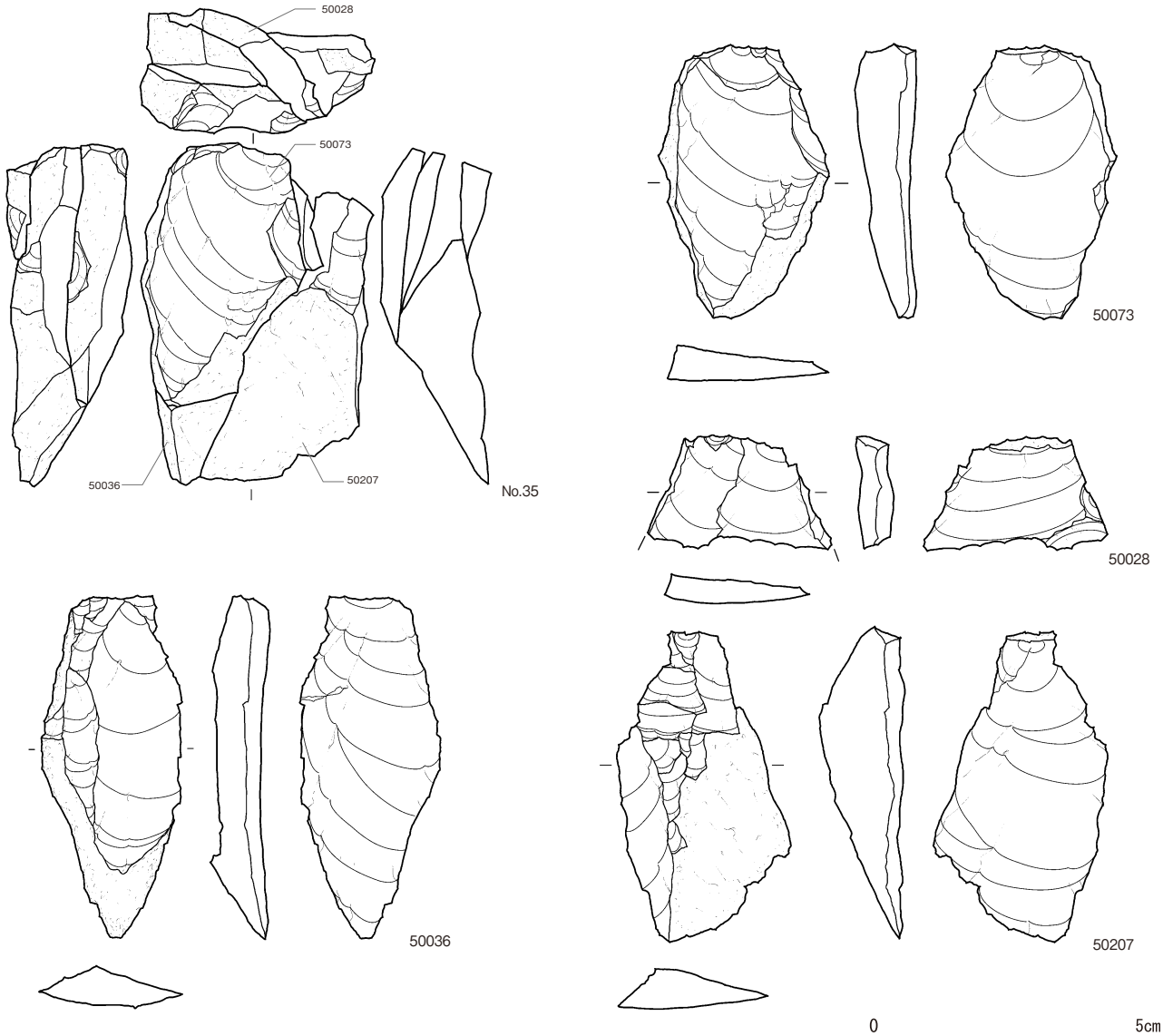




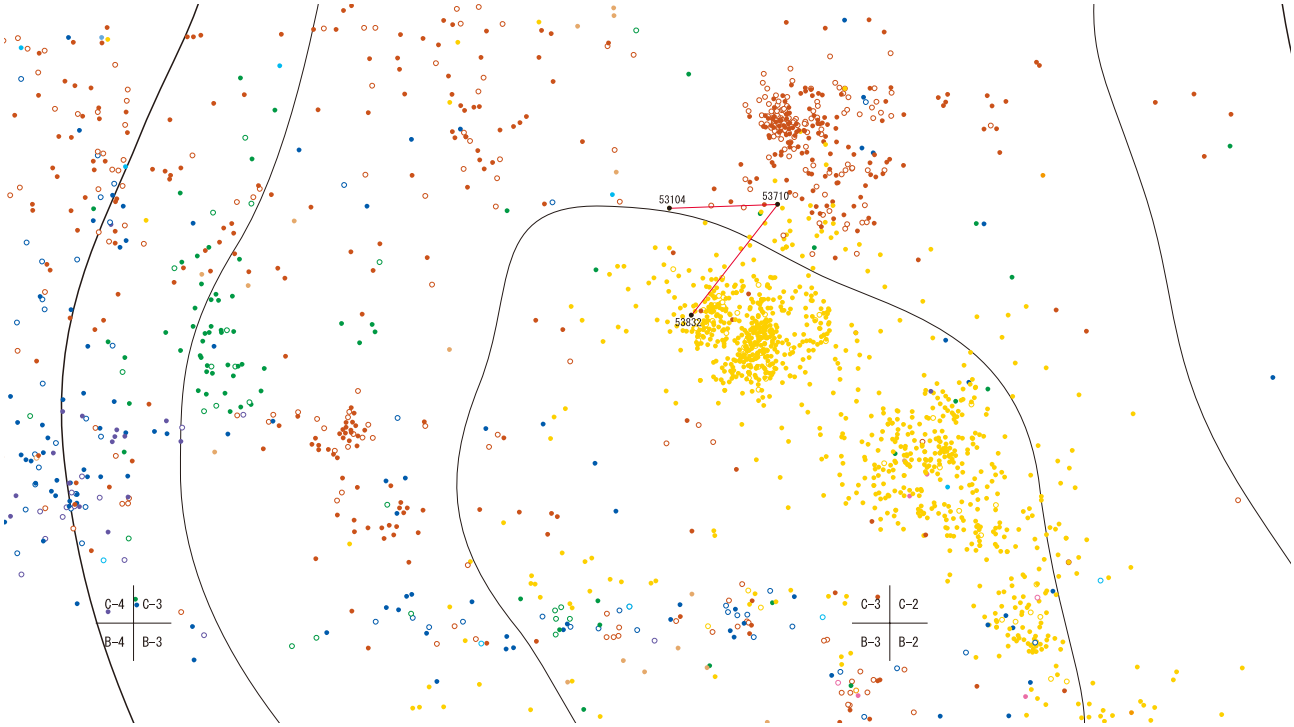


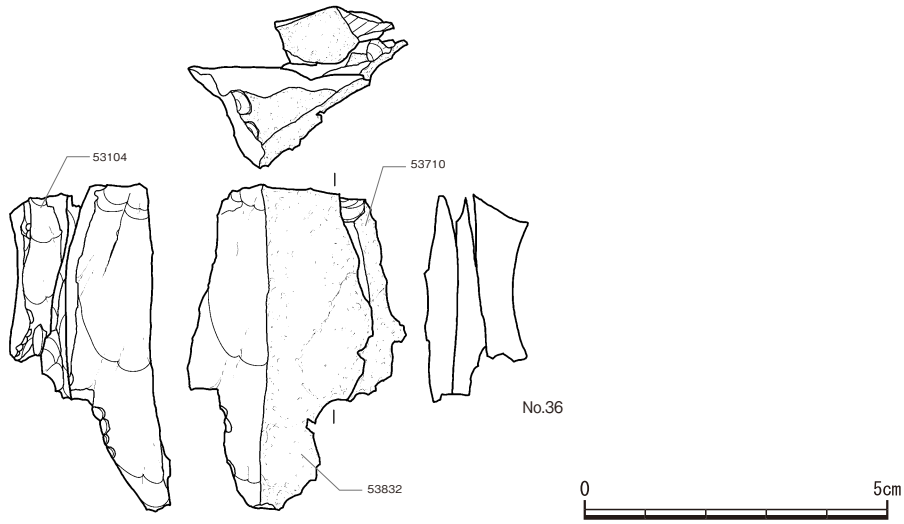
第207図　接合資料No.34接合状況図及び実測図

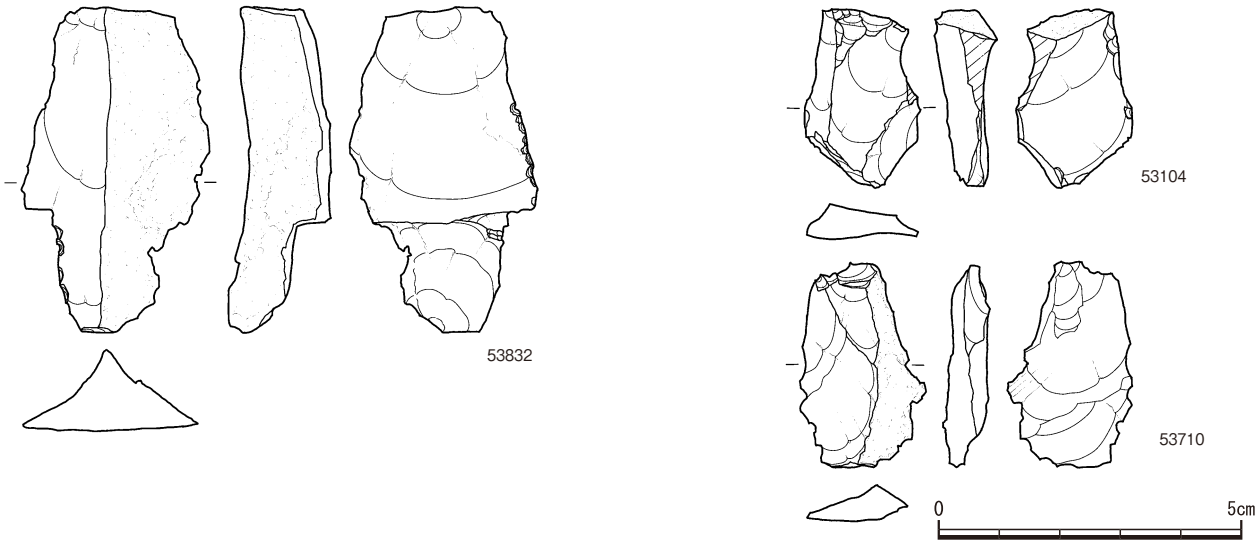




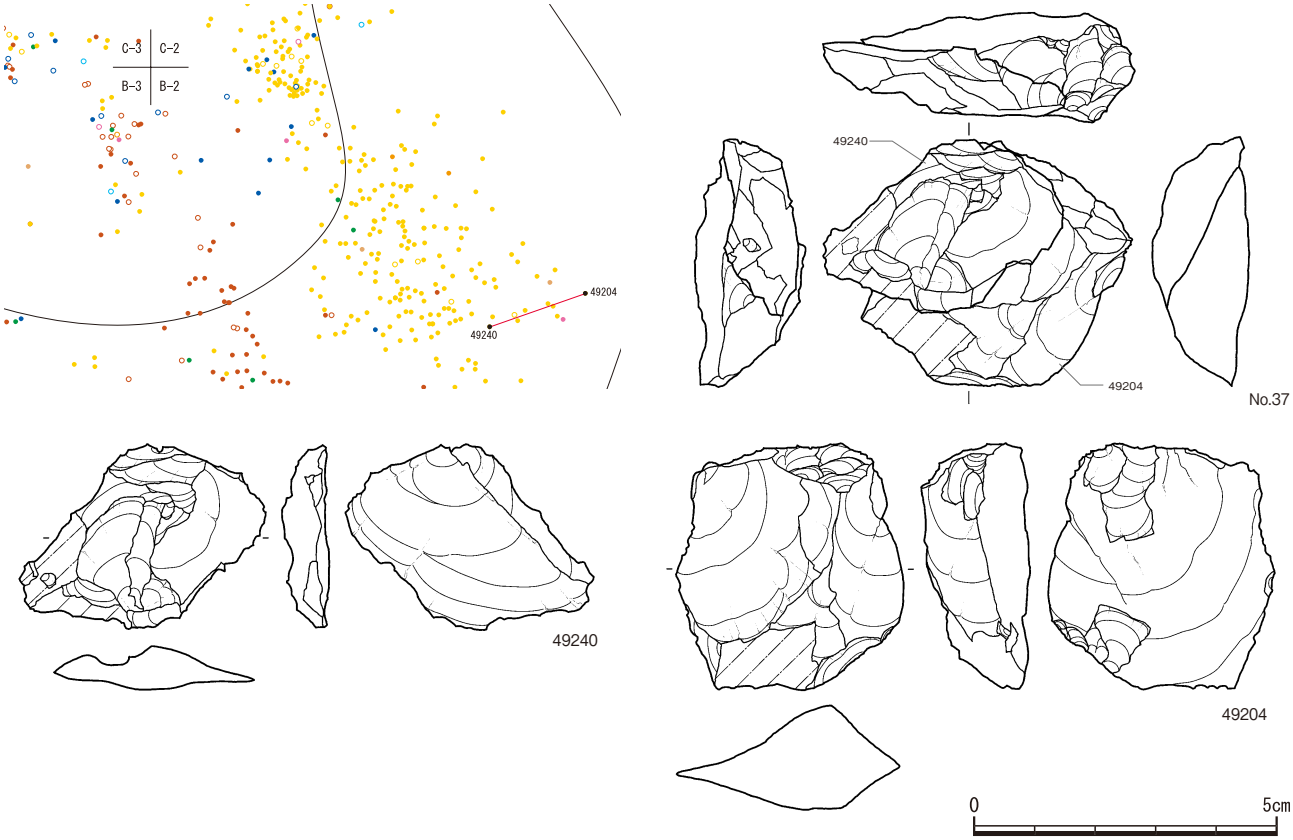
第208図　接合資料No.35接合状況図及び実測図



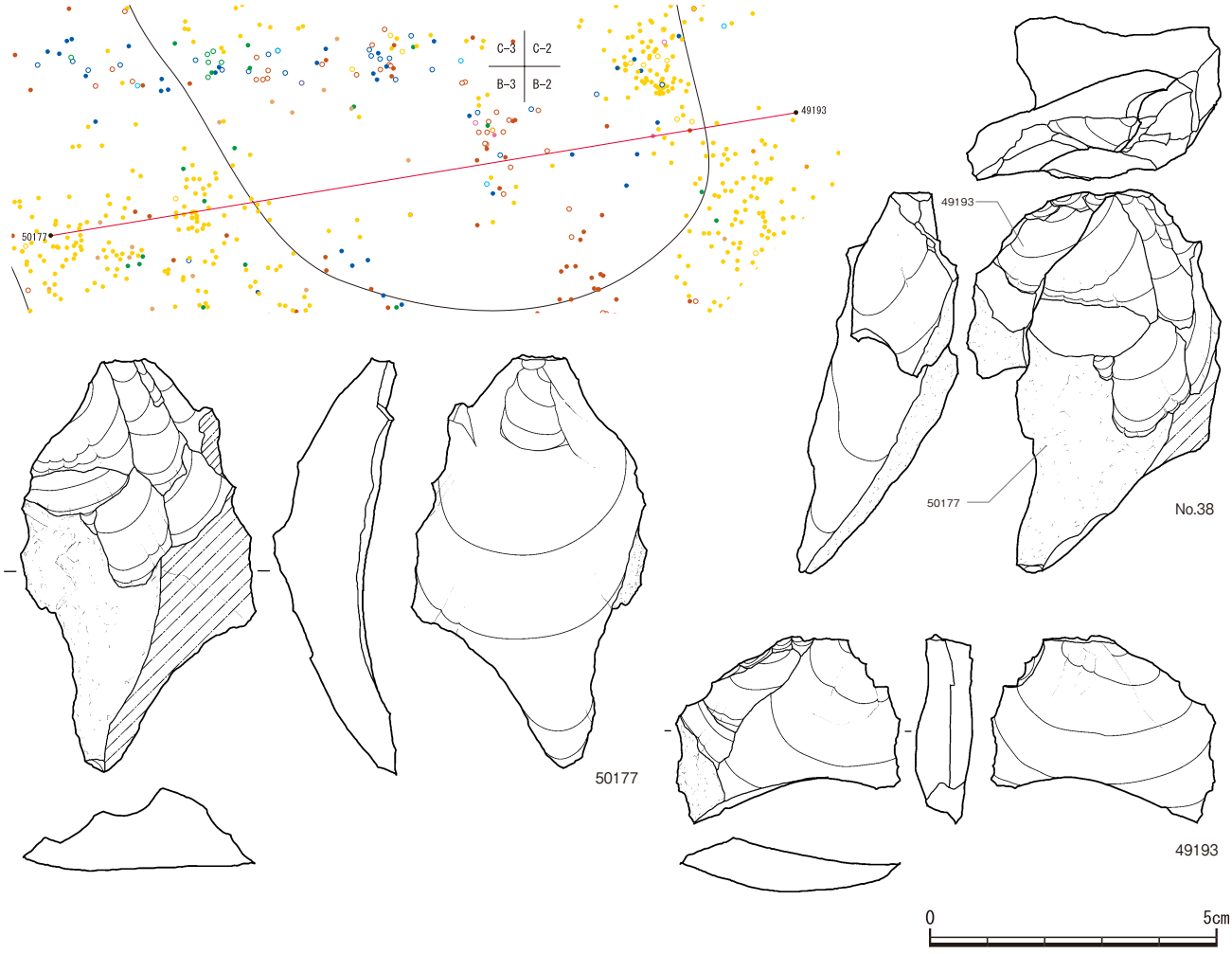




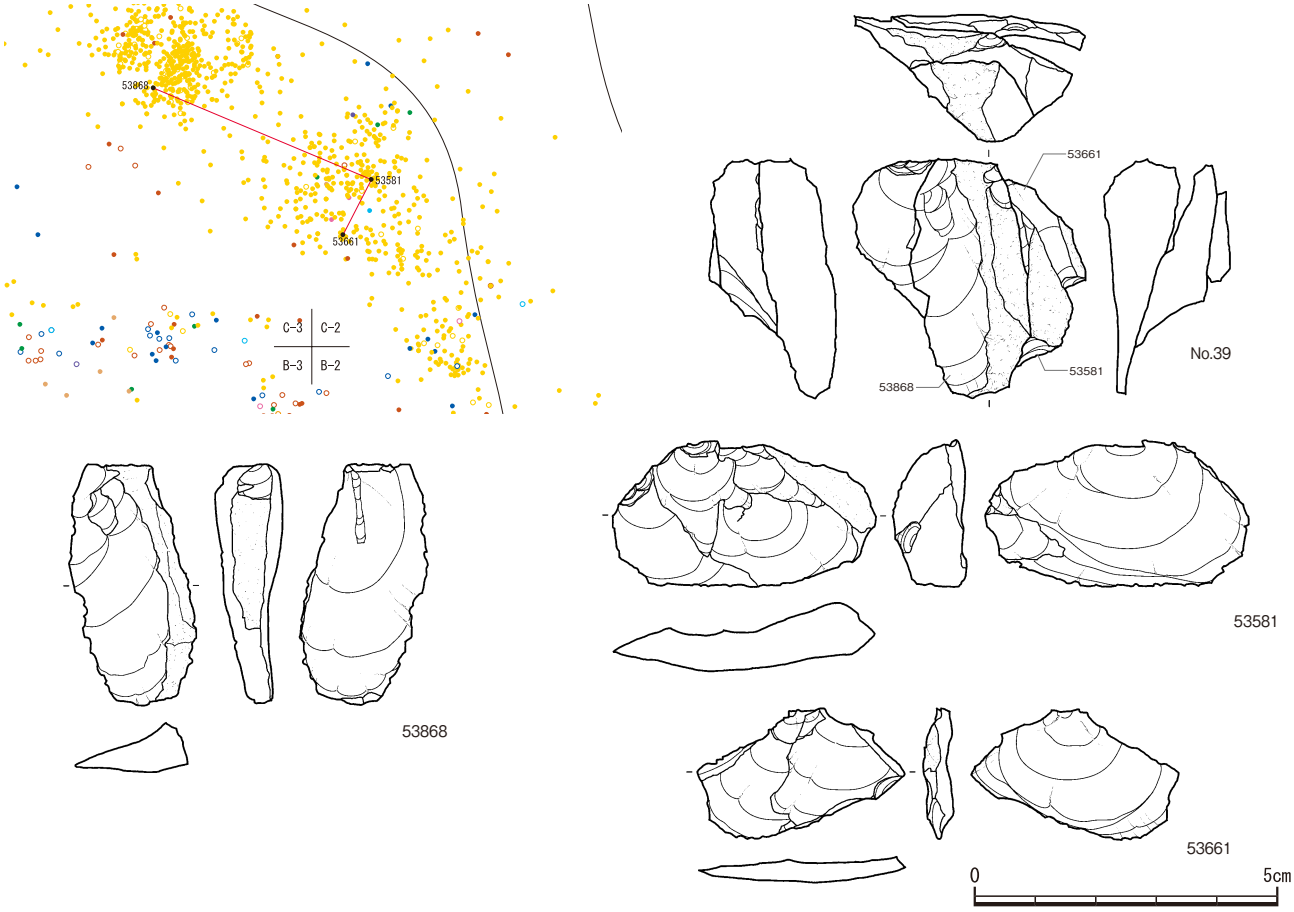
第209図　接合資料No.36接合状況図及び実測図



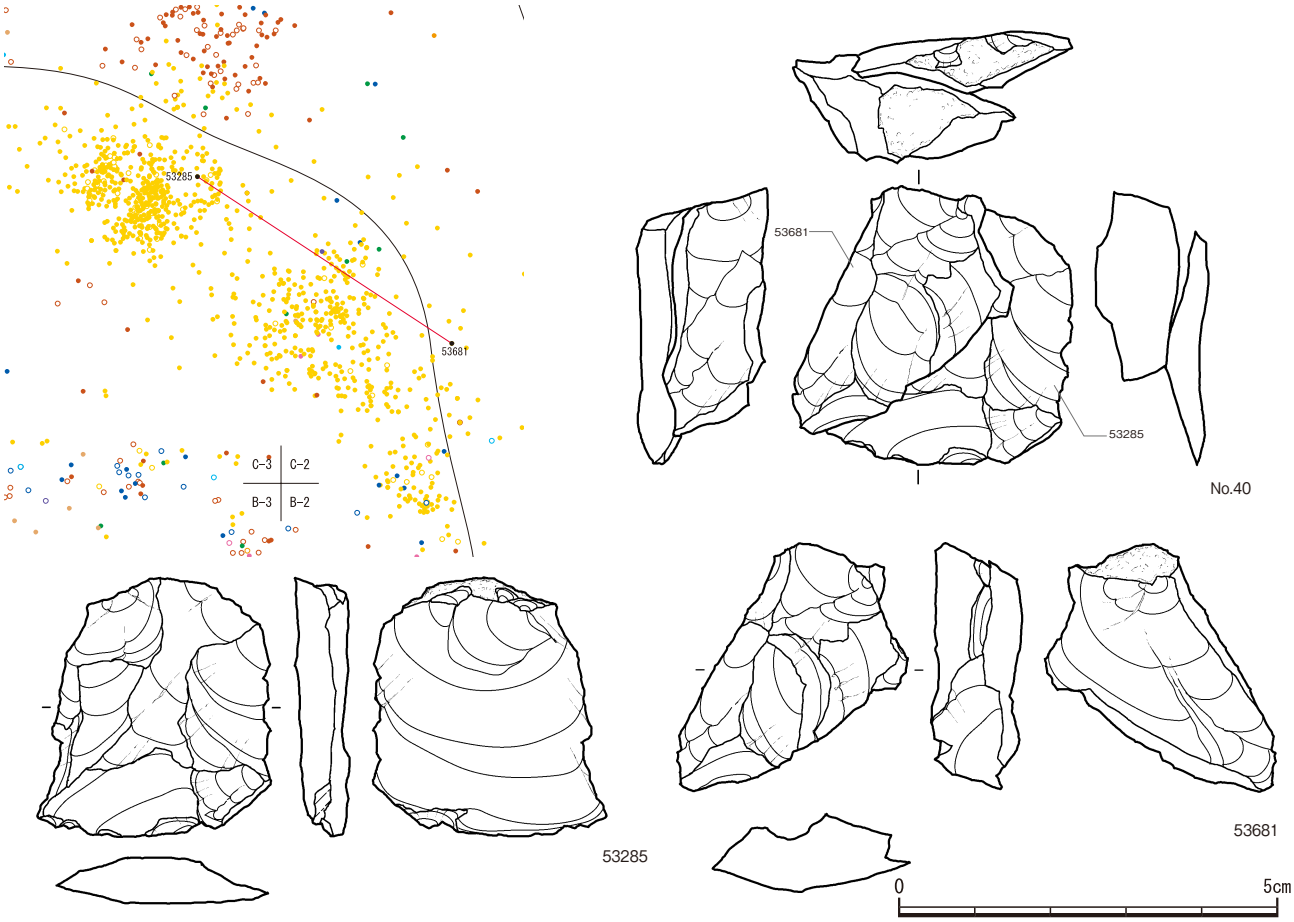
第210図　接合資料No.37接合状況図及び実測図



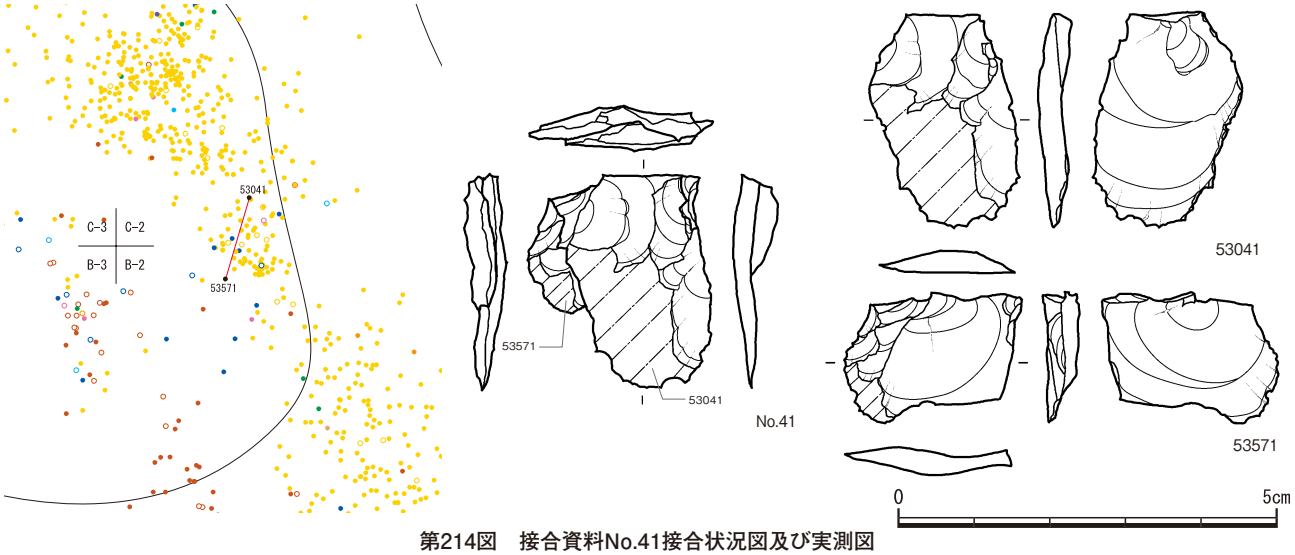
第211図　接合資料No.38接合状況図及び実測図



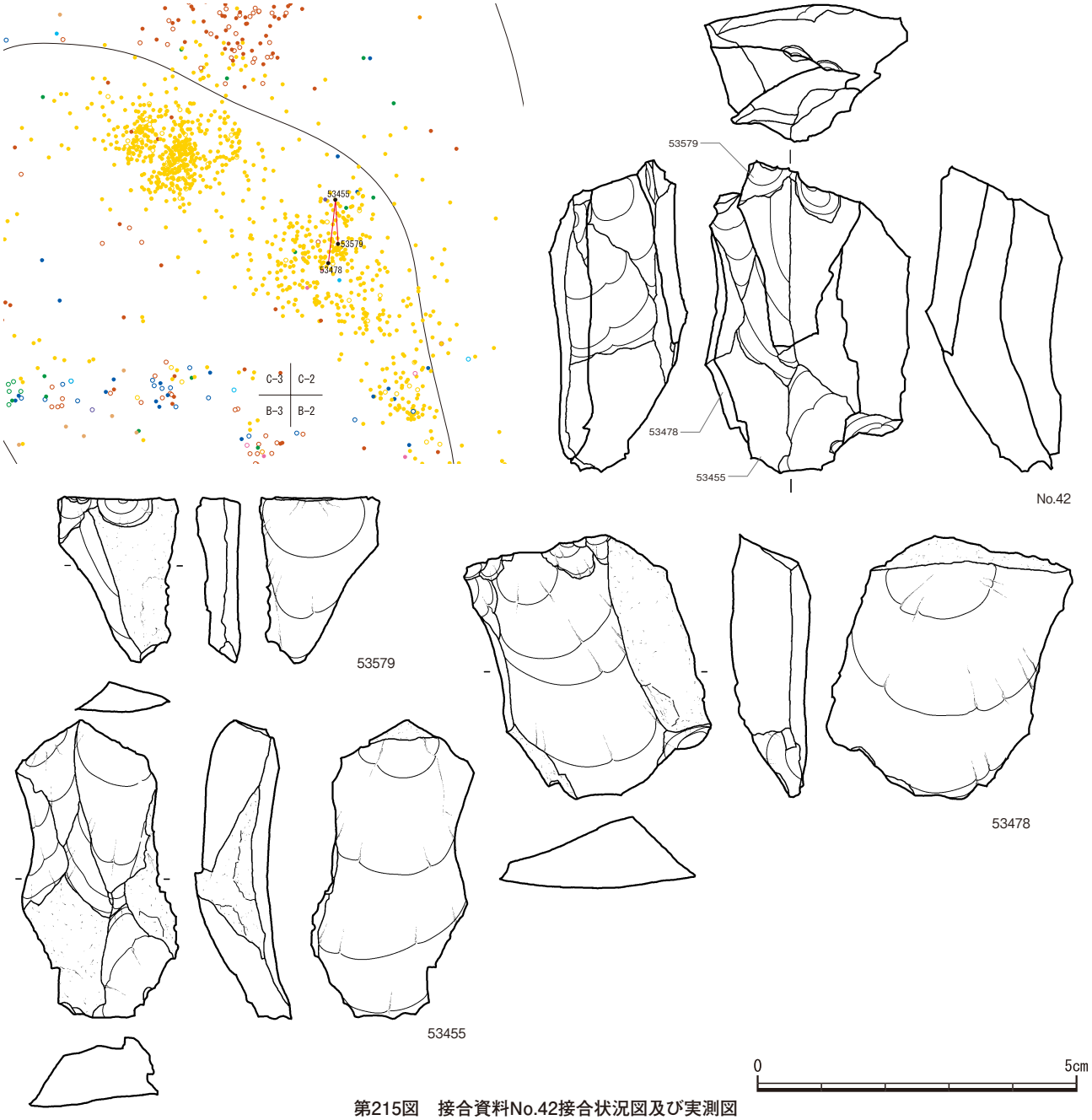
第212図　接合資料No.39接合状況図及び実測図



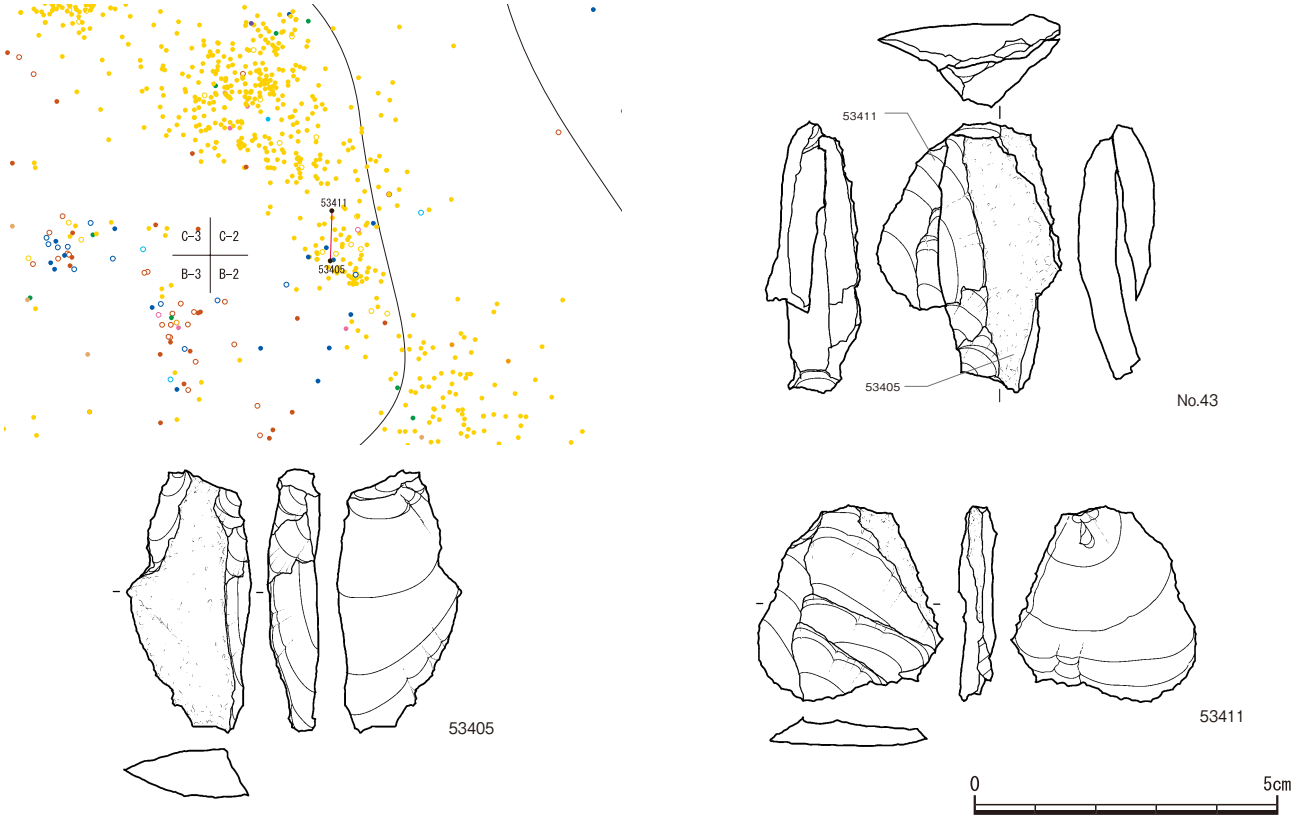
第213図　接合資料No.40接合状況図及び実測図



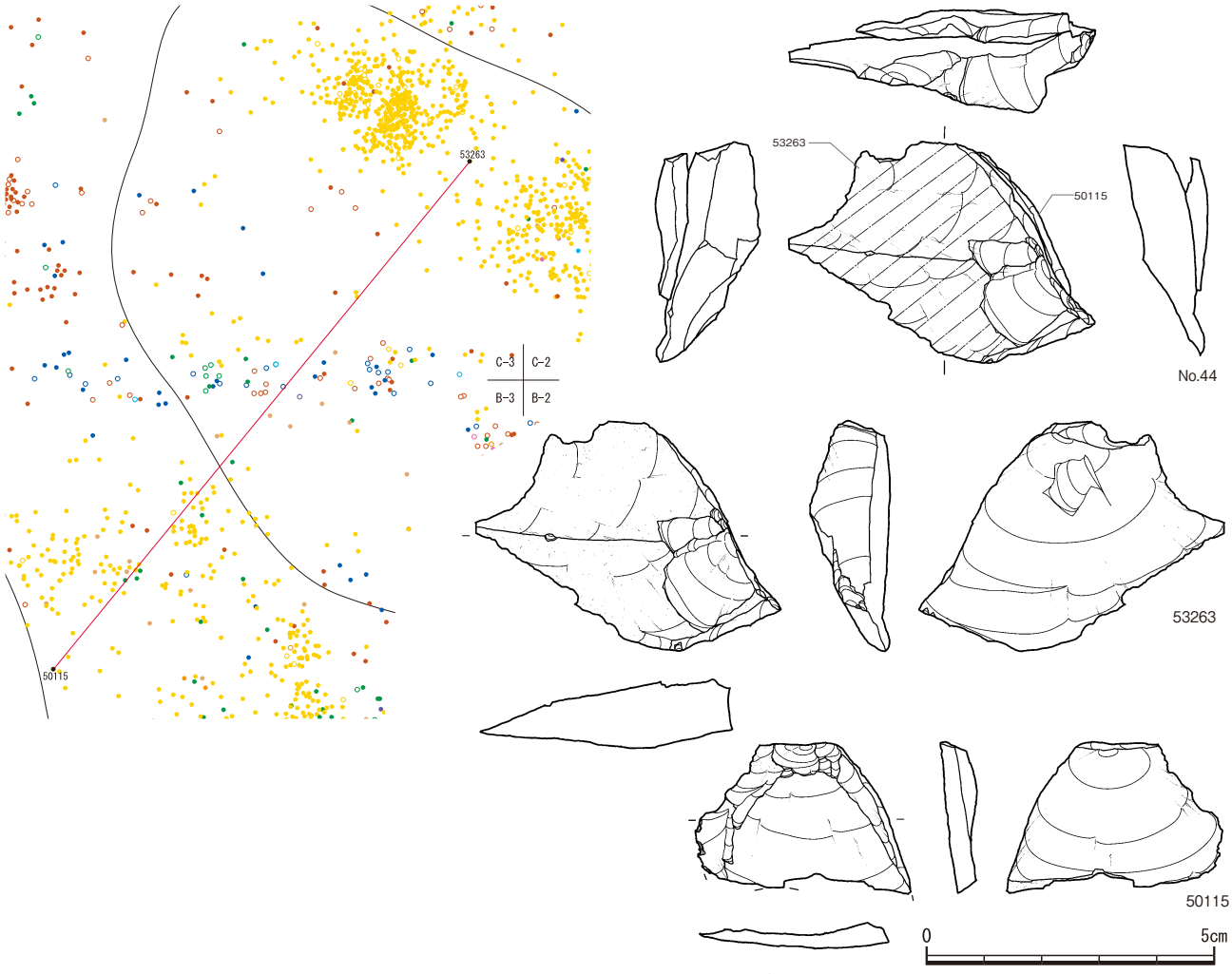
第214図　接合資料No.41接合状況図及び実測図



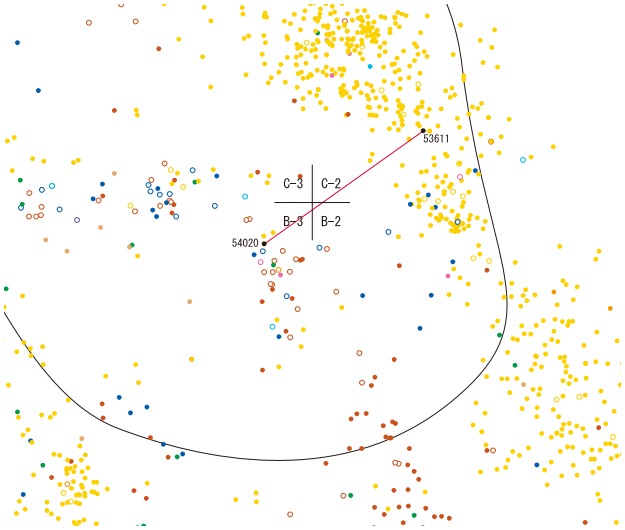
第215図　接合資料No.42接合状況図及び実測図

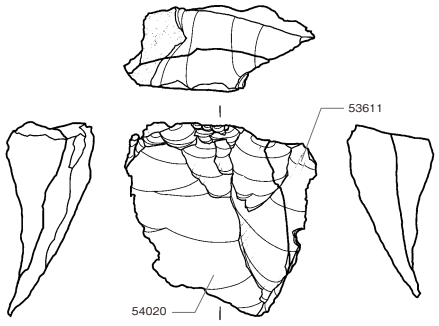


第216図　接合資料No.43接合状況図及び実測図

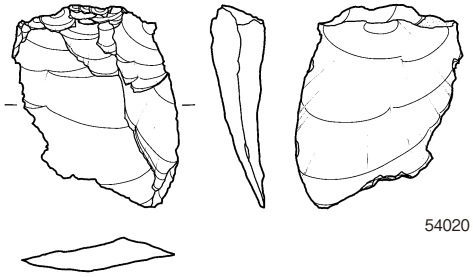


第217図　接合資料No.44接合状況図及び実測図

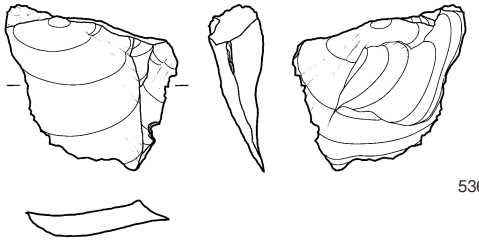




No.45



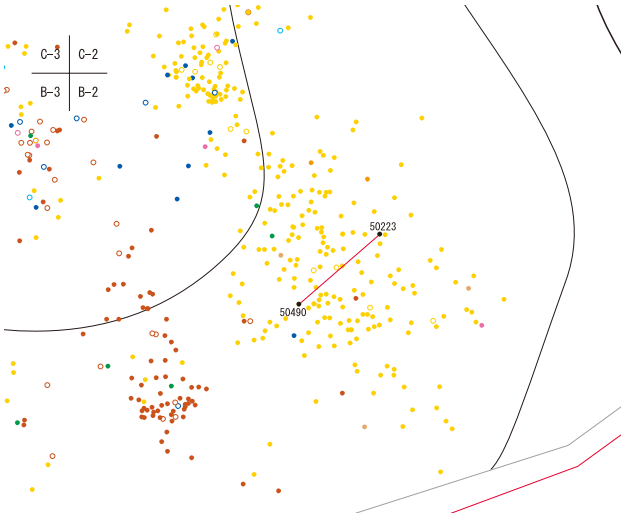
54020

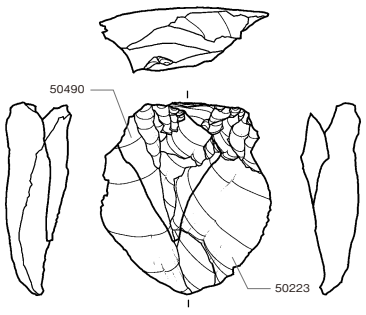


53611

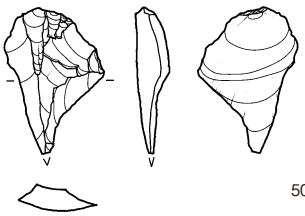
0 5cm

第218図　接合資料No.45接合状況図及び実測図

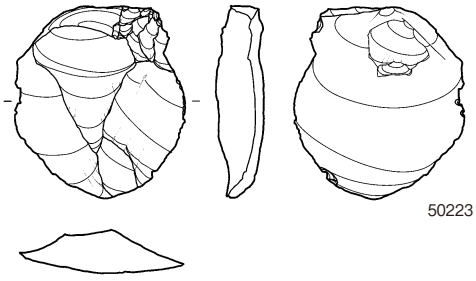




No.46



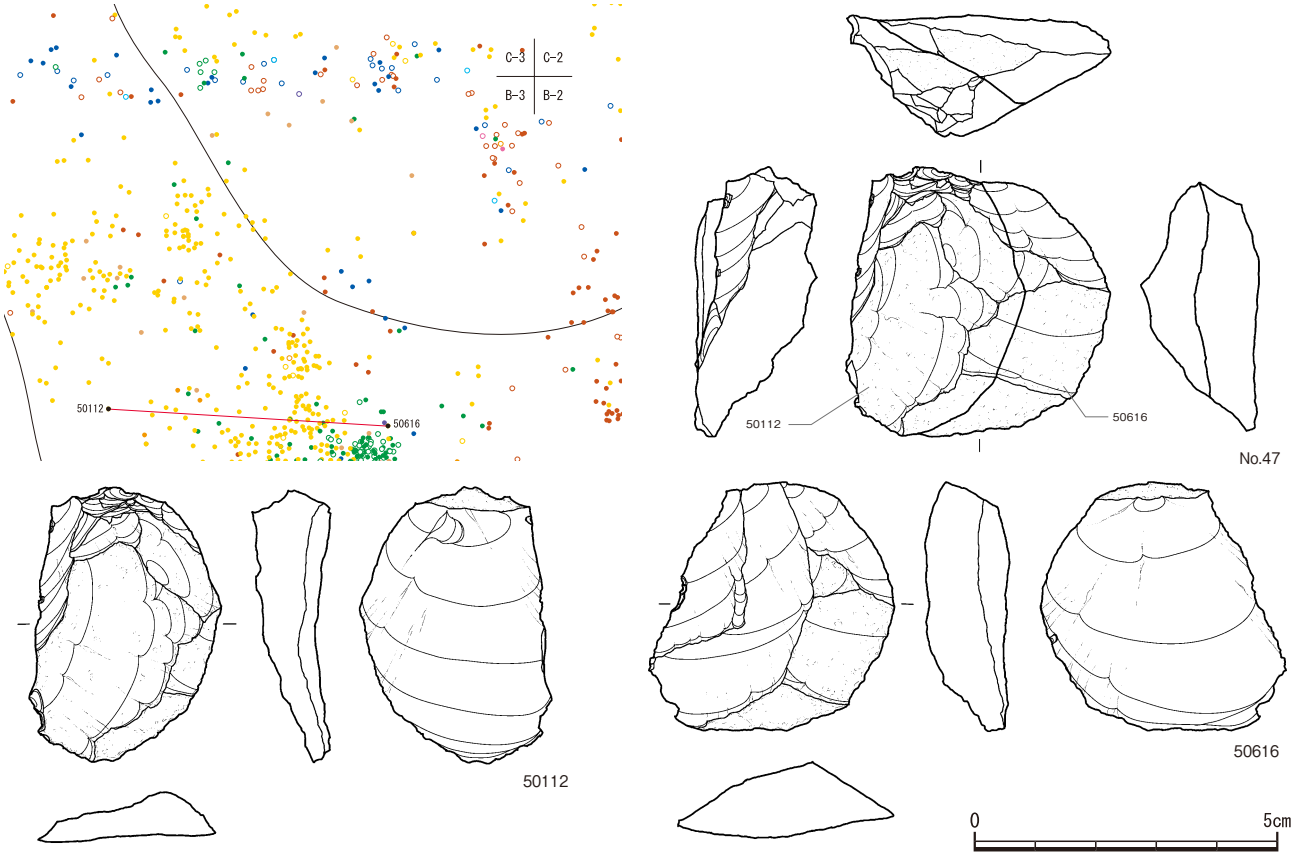
50490



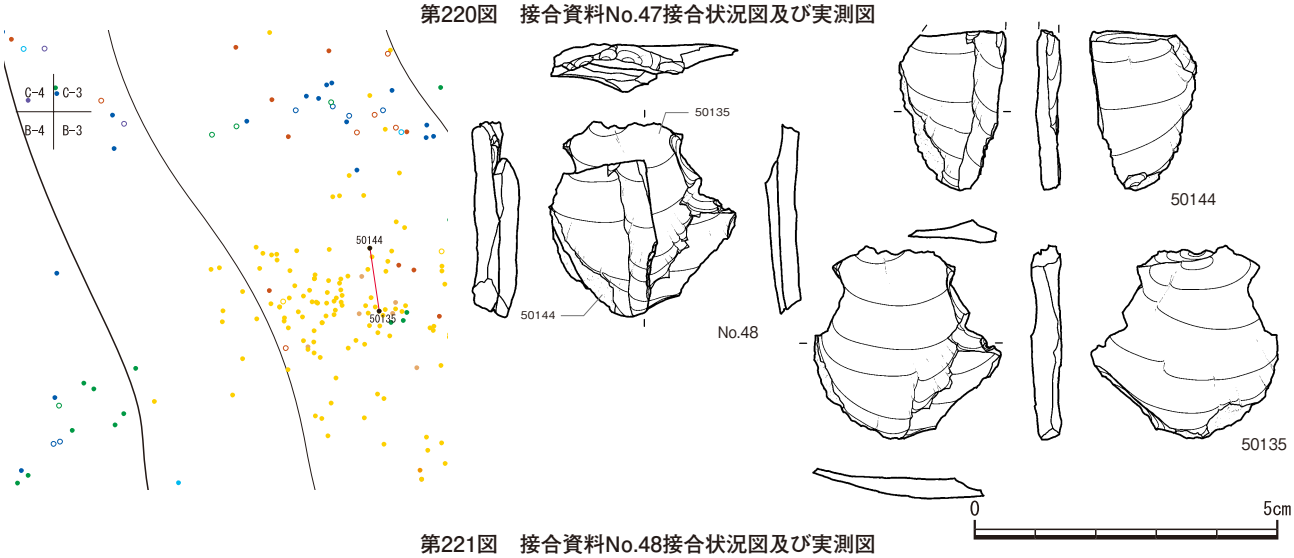
50223

0 5cm

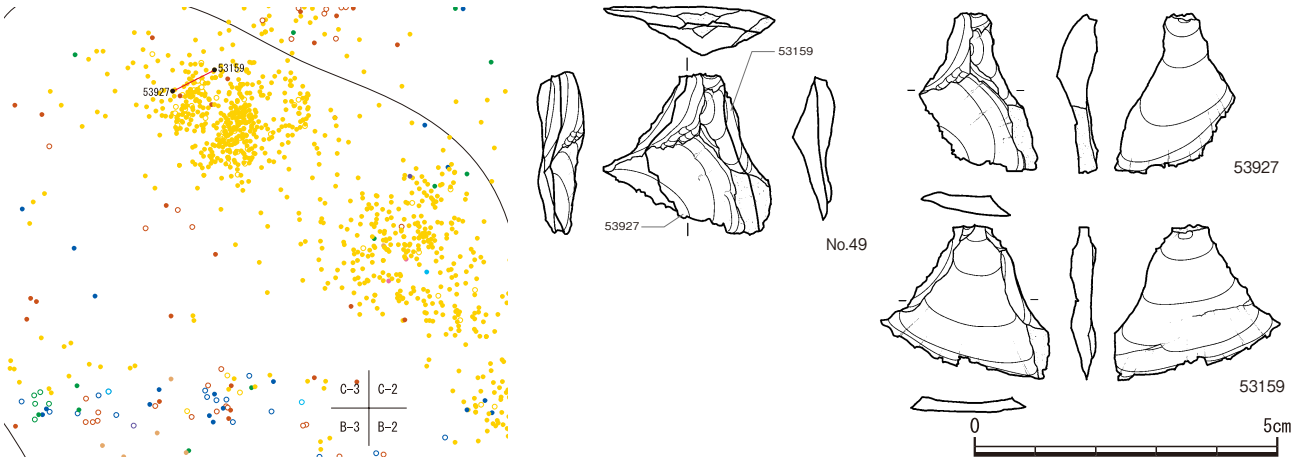
第219図　接合資料No.46接合状況図及び実測図



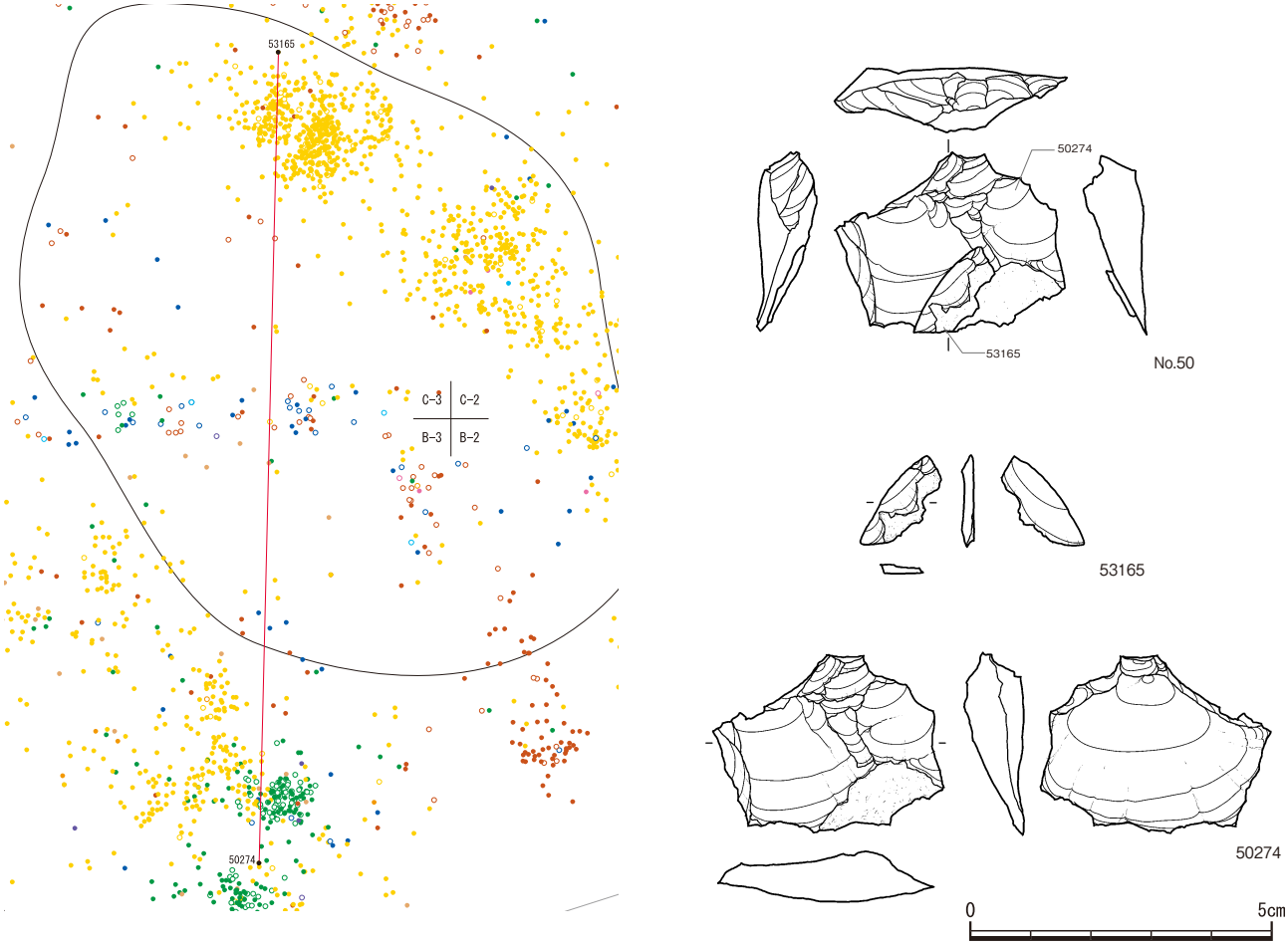
第220図　接合資料No.47接合状況図及び実測図



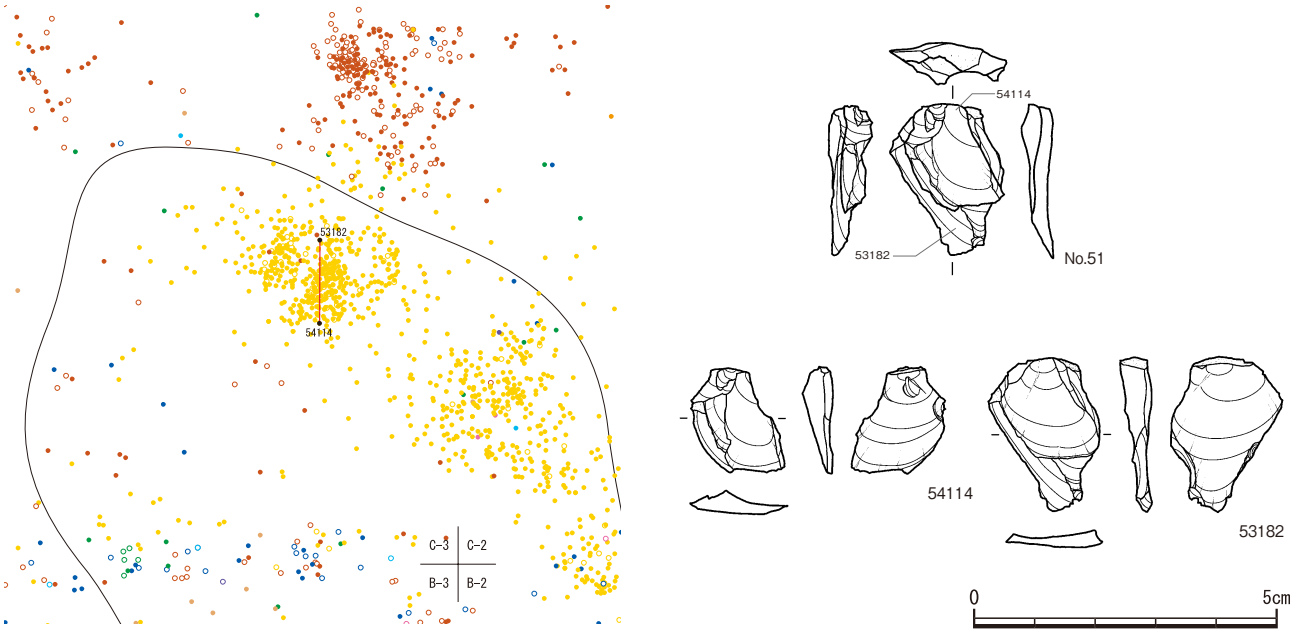
第221図　接合資料No.48接合状況図及び実測図



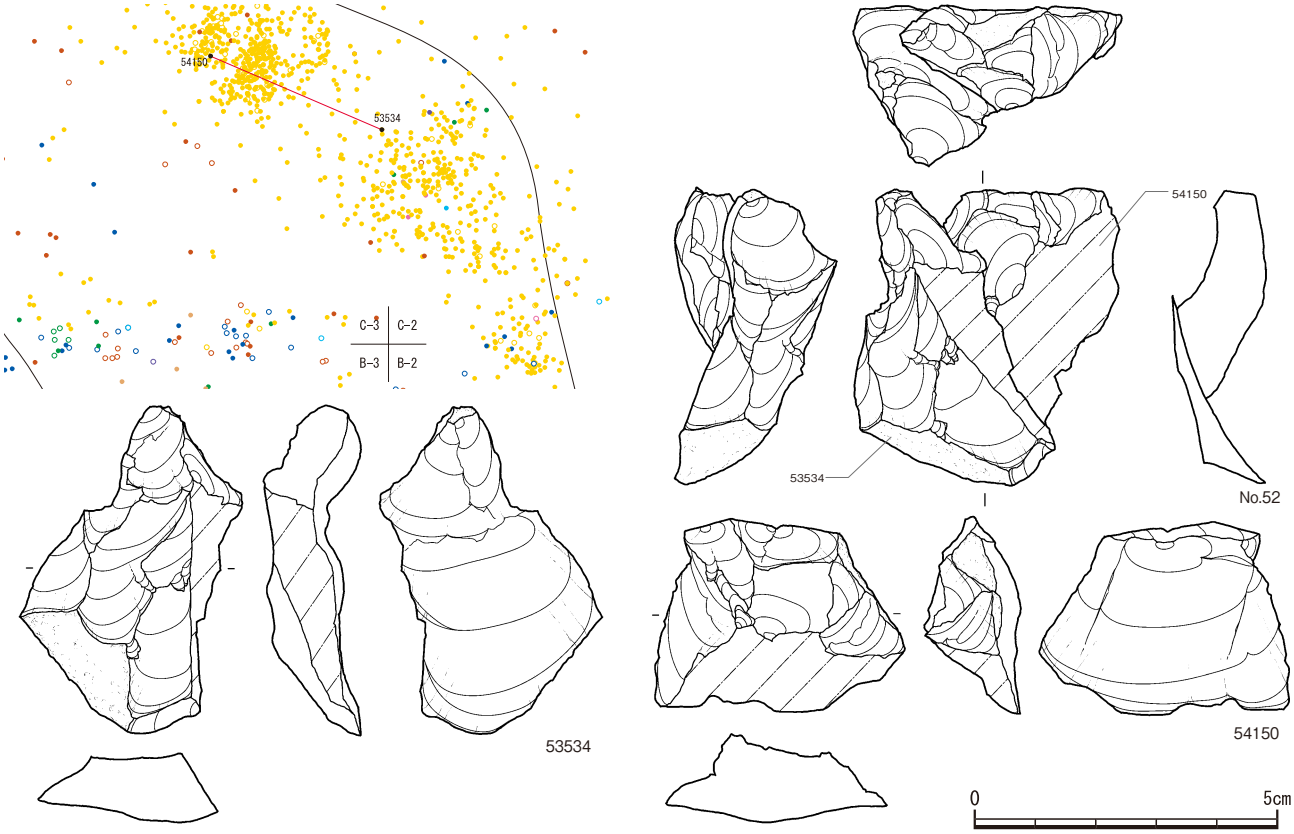
第222図　接合資料No.49接合状況図及び実測図



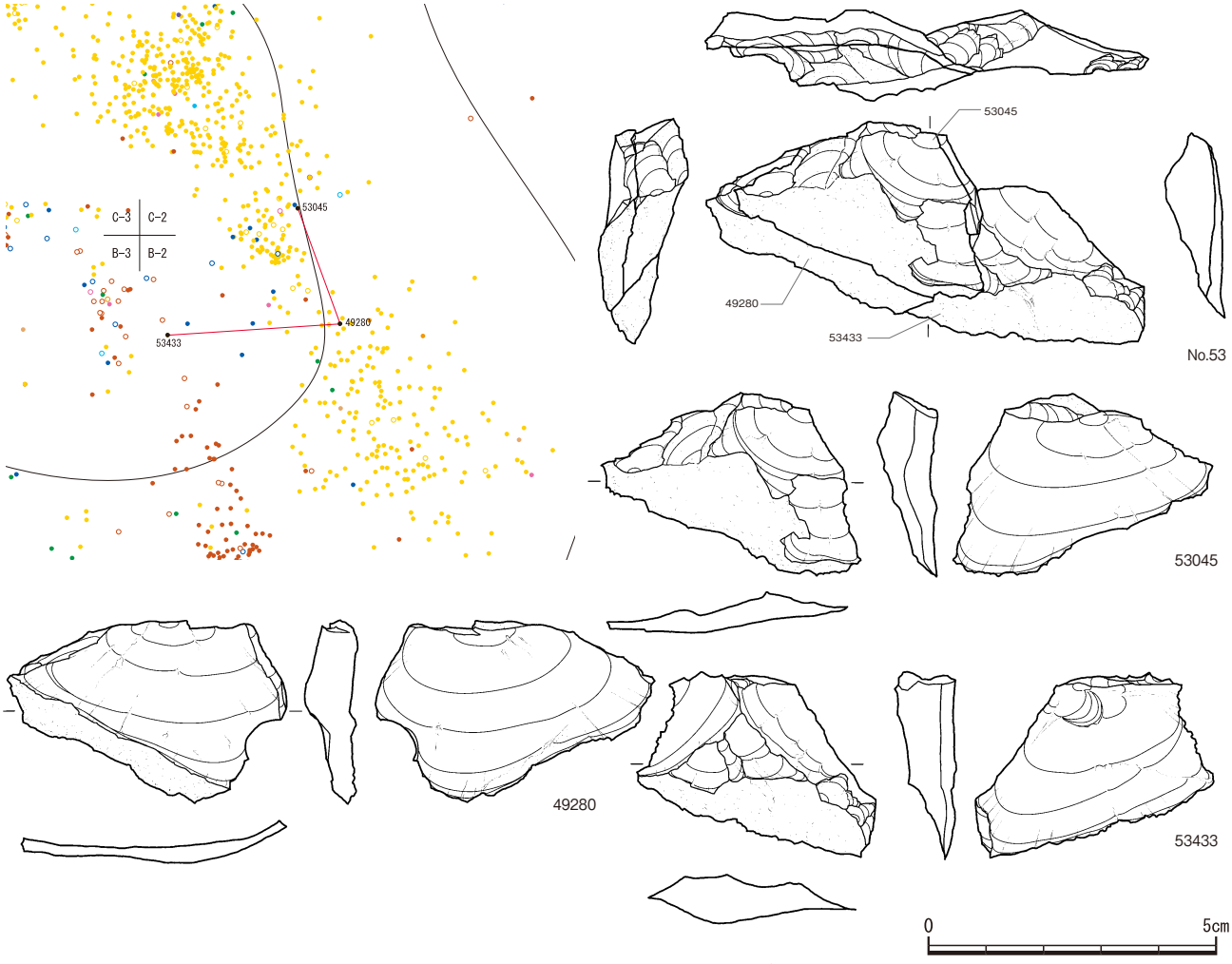
第223図　接合資料No.50接合状況図及び実測図



第224図　接合資料No.51接合状況図及び実測図

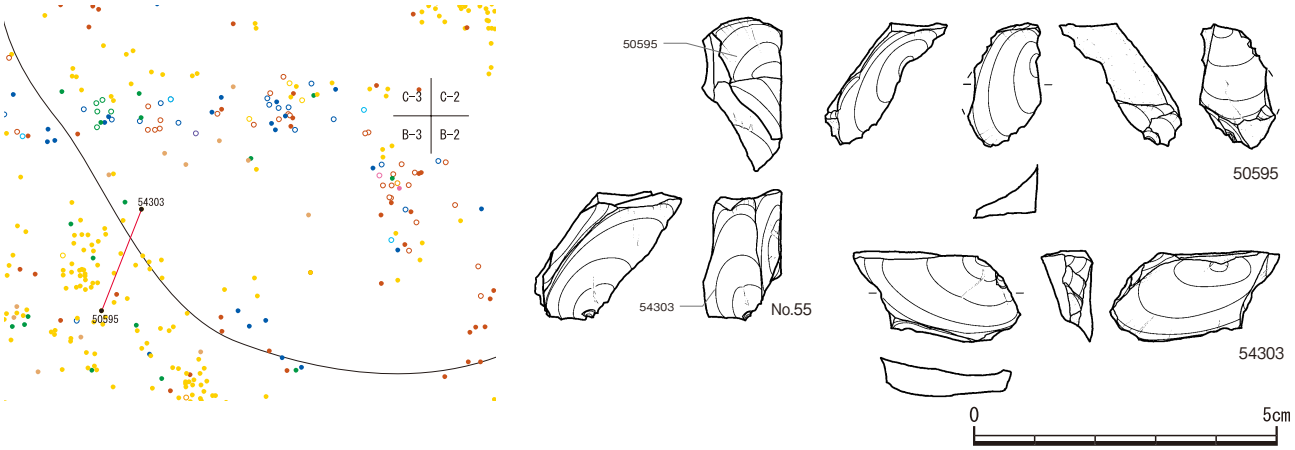


第225図　接合資料No.52接合状況図及び実測図

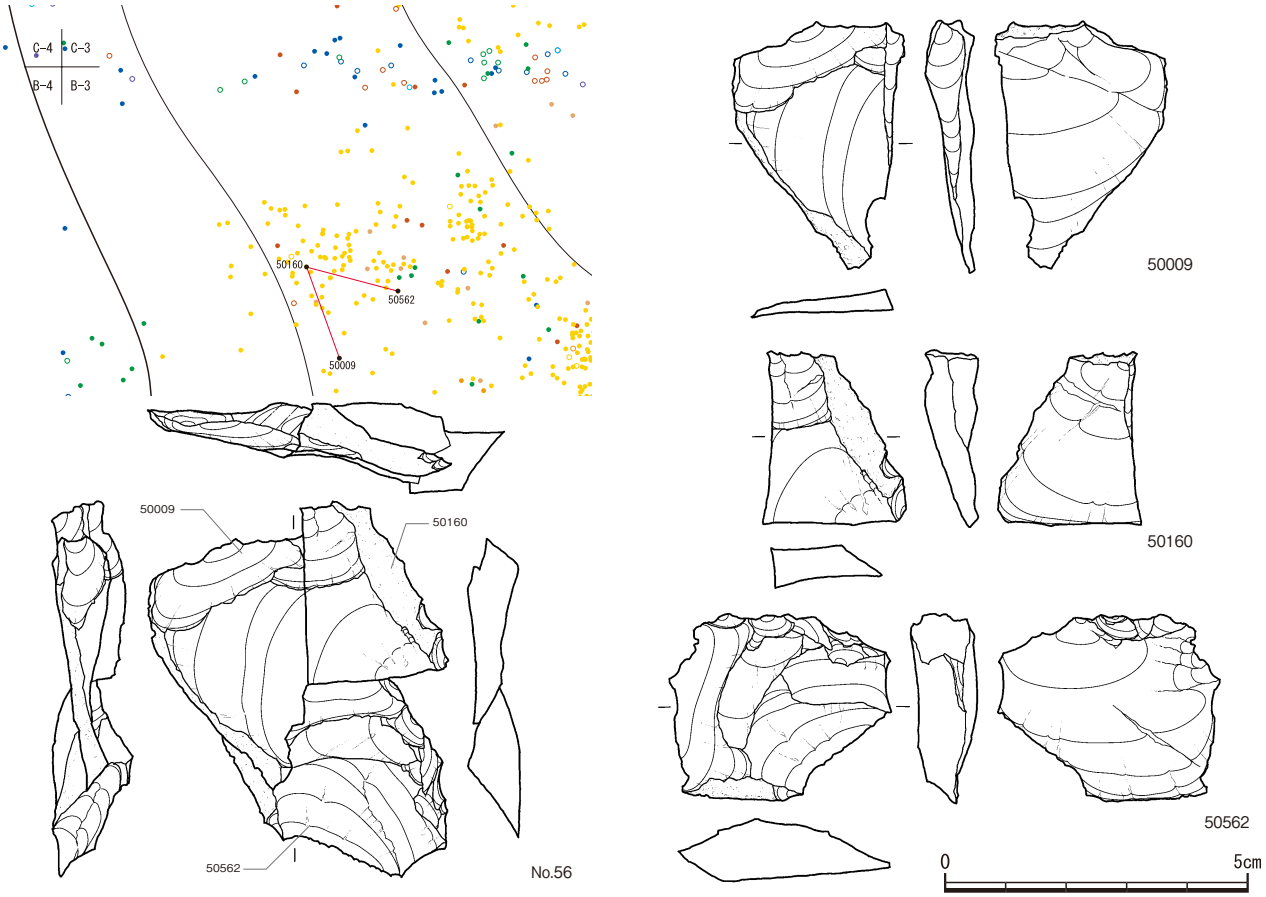


第226図　接合資料No.53接合状況図及び実測図

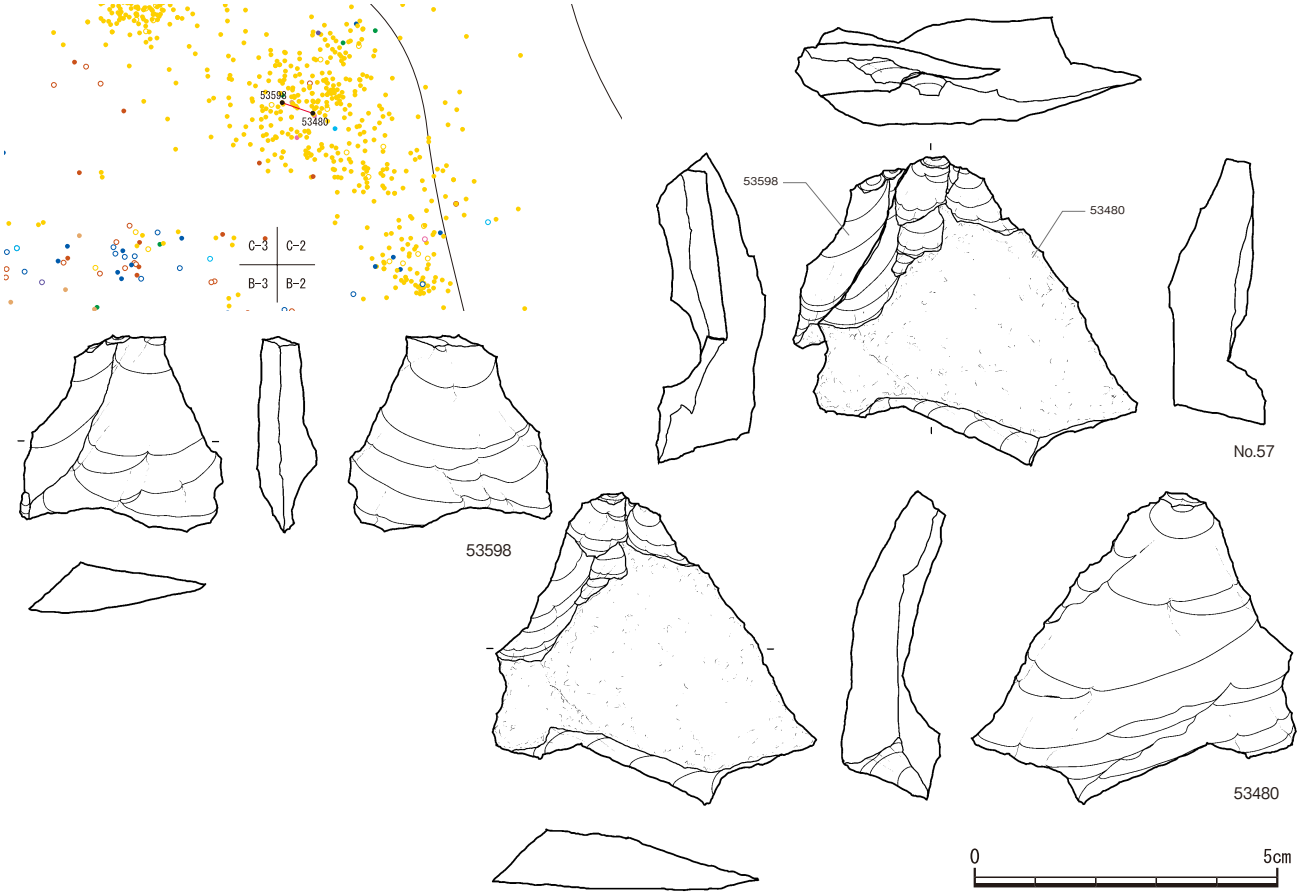
第227図　接合資料No.54接合状況図及び実測図



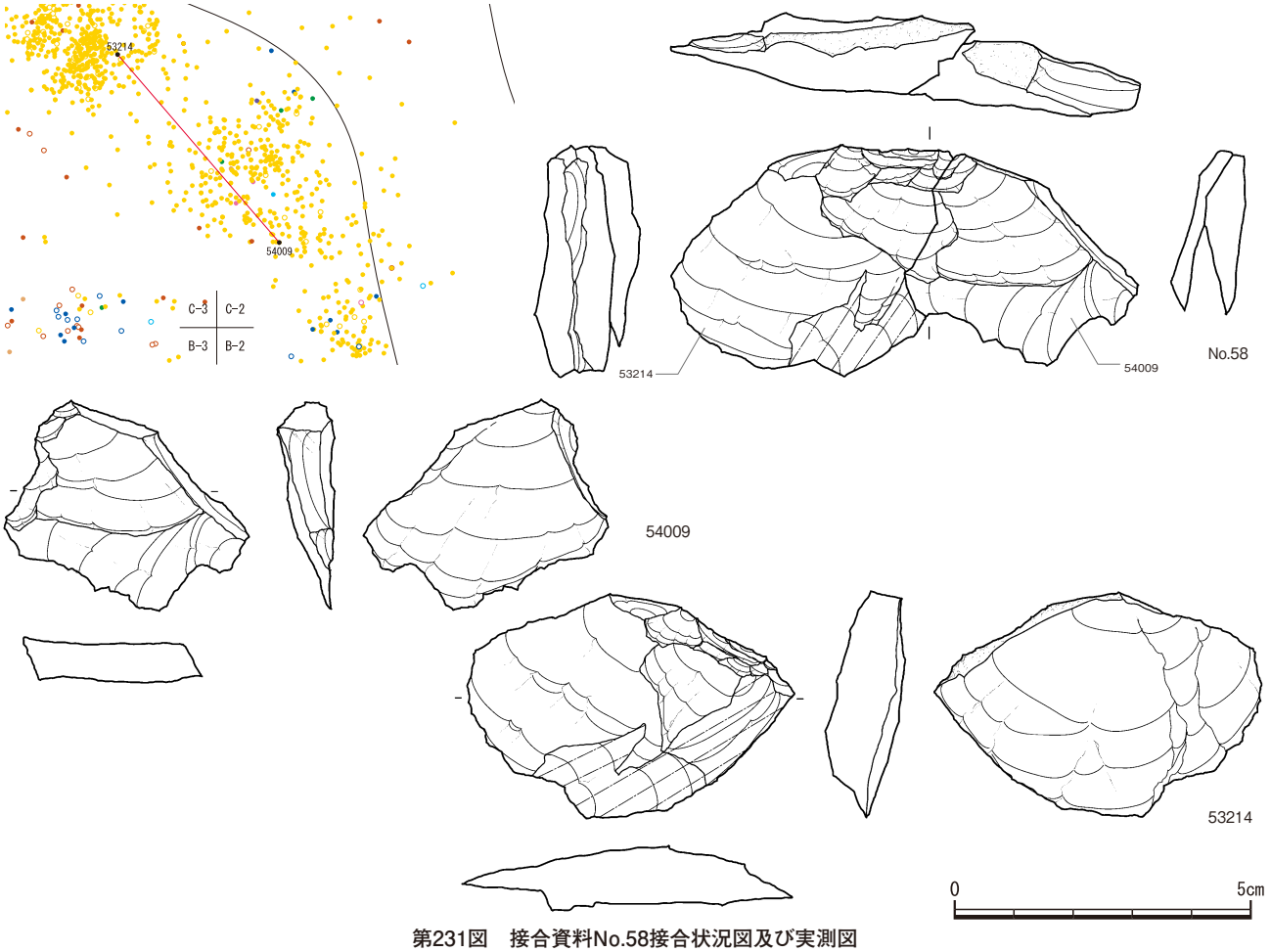
第228図　接合資料No.55接合状況図及び実測図



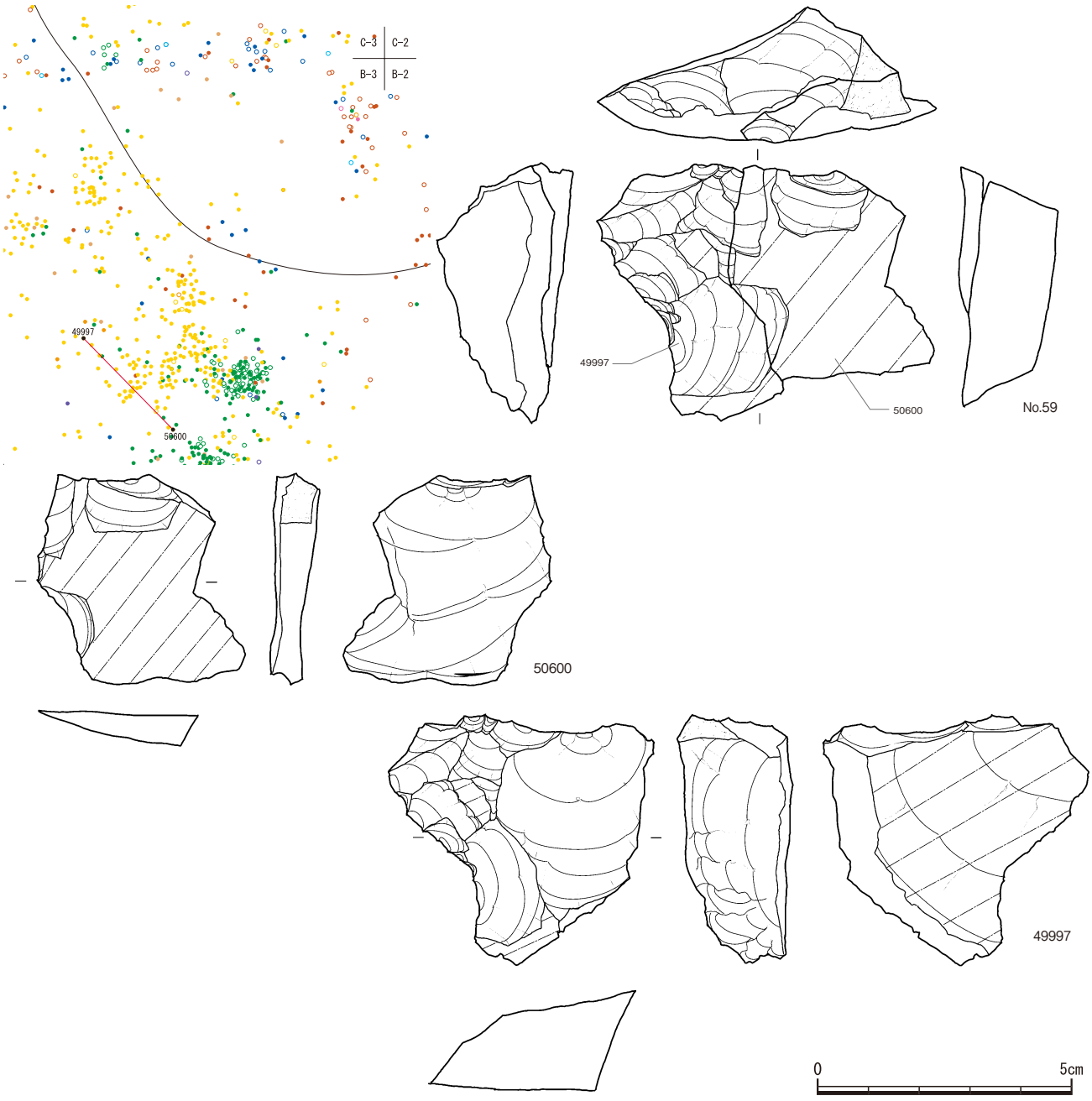
第229図　接合資料No.56接合状況図及び実測図



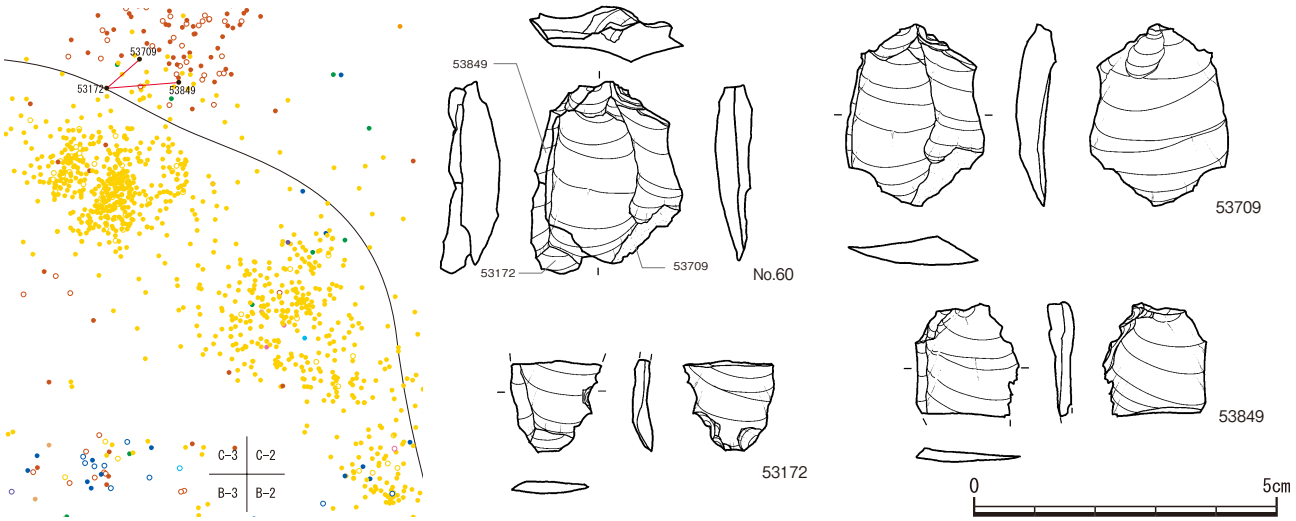
第230図　接合資料No.57接合状況図及び実測図



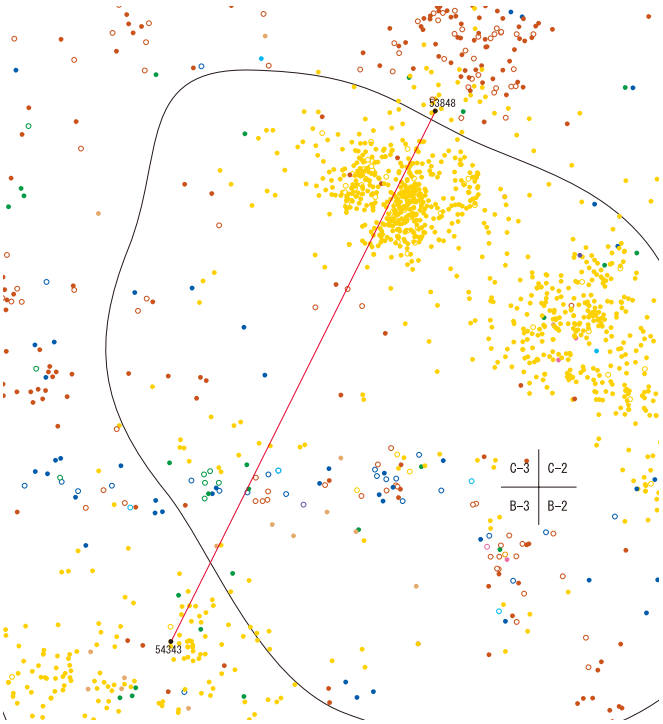
第231図　接合資料No.58接合状況図及び実測図

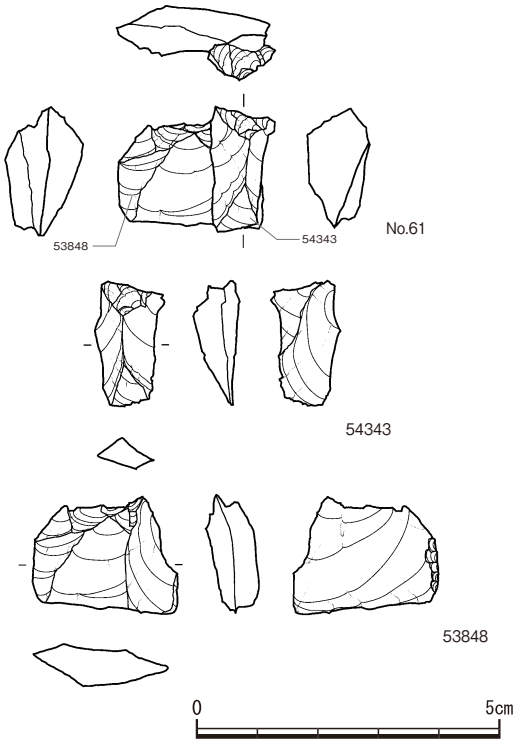


第232図　接合資料No.59接合状況図及び実測図

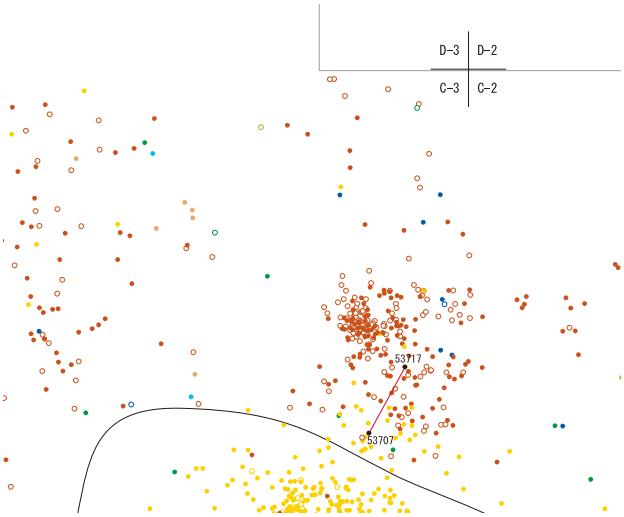


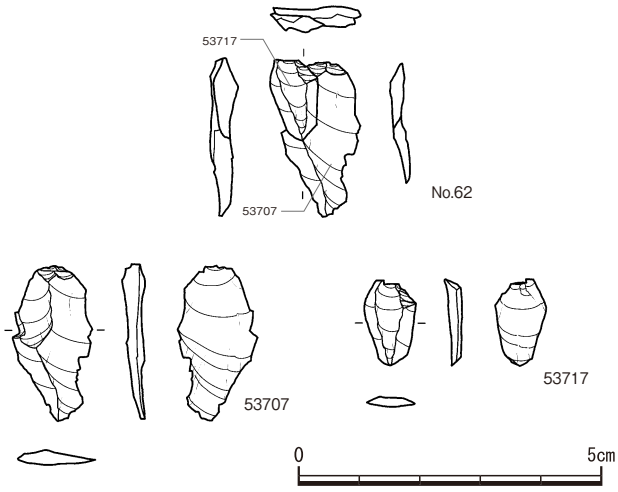
第233図　接合資料No.60接合状況図及び実測図



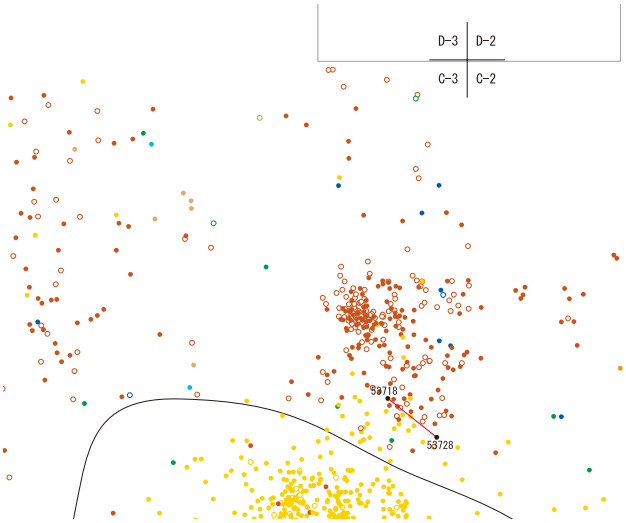


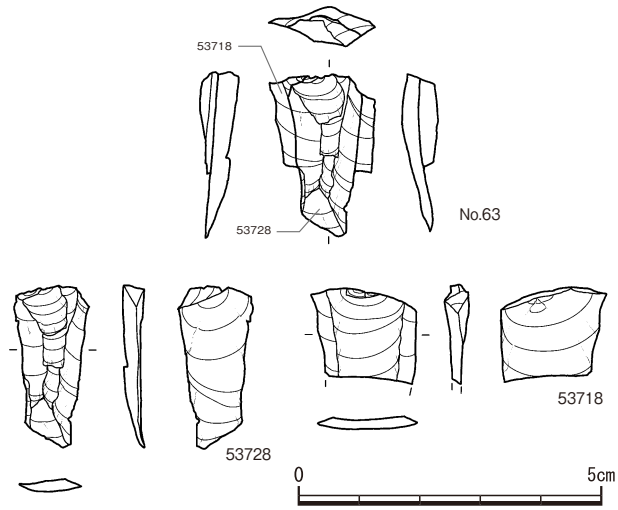
第234図　接合資料No.61接合状況図及び実測図





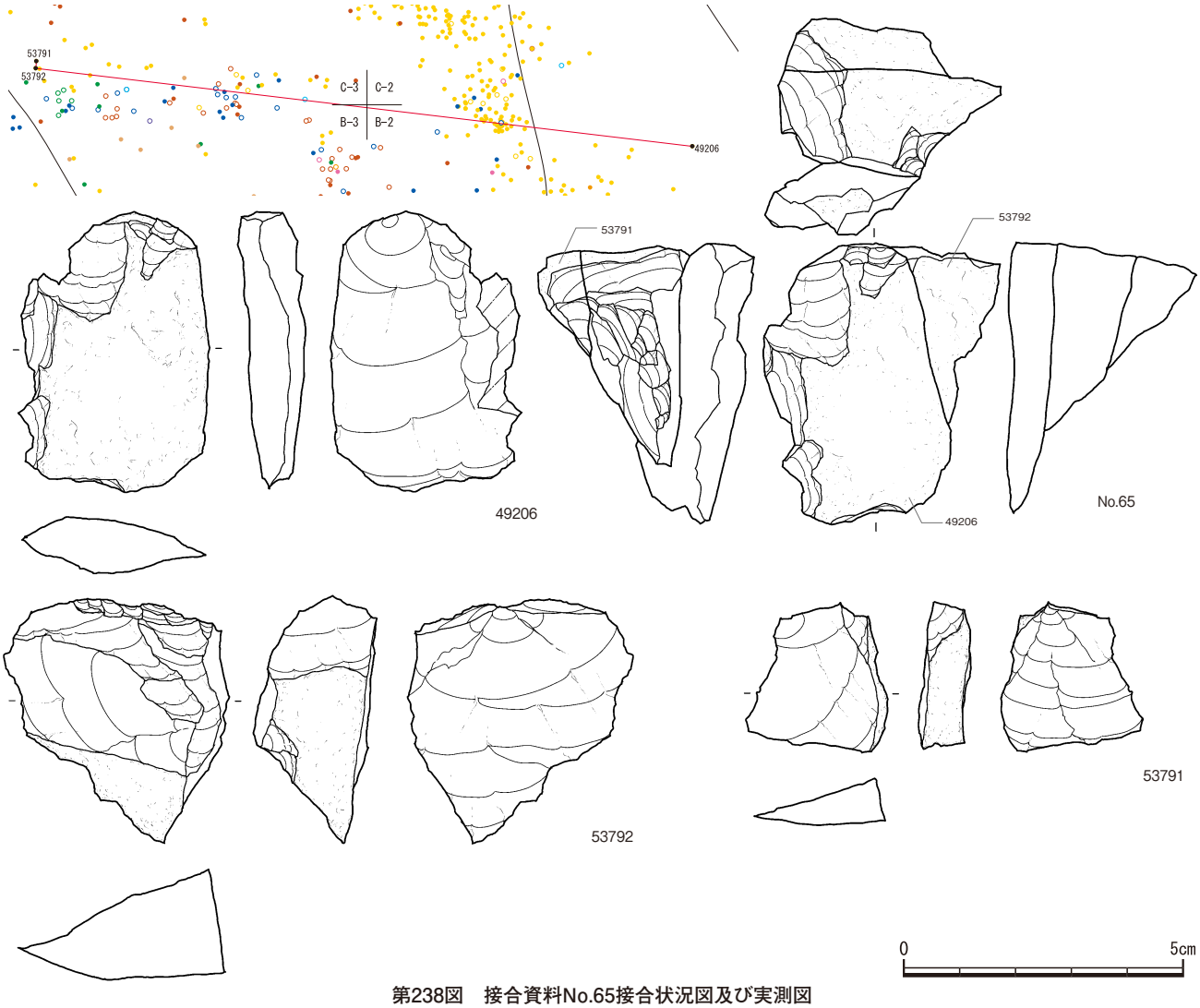
第235図　接合資料No.62接合状況図及び実測図



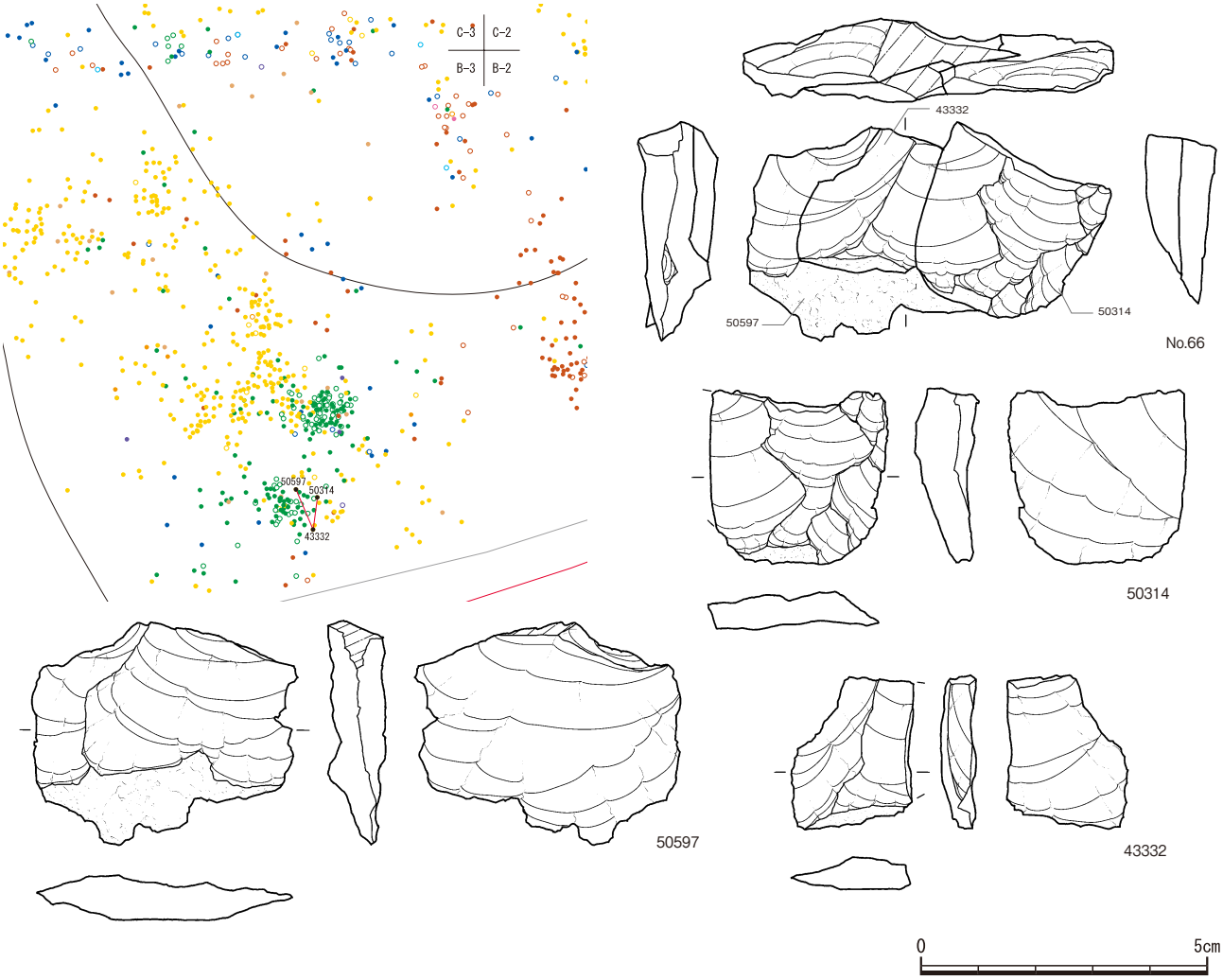


第236図　接合資料No.63接合状況図及び実測図

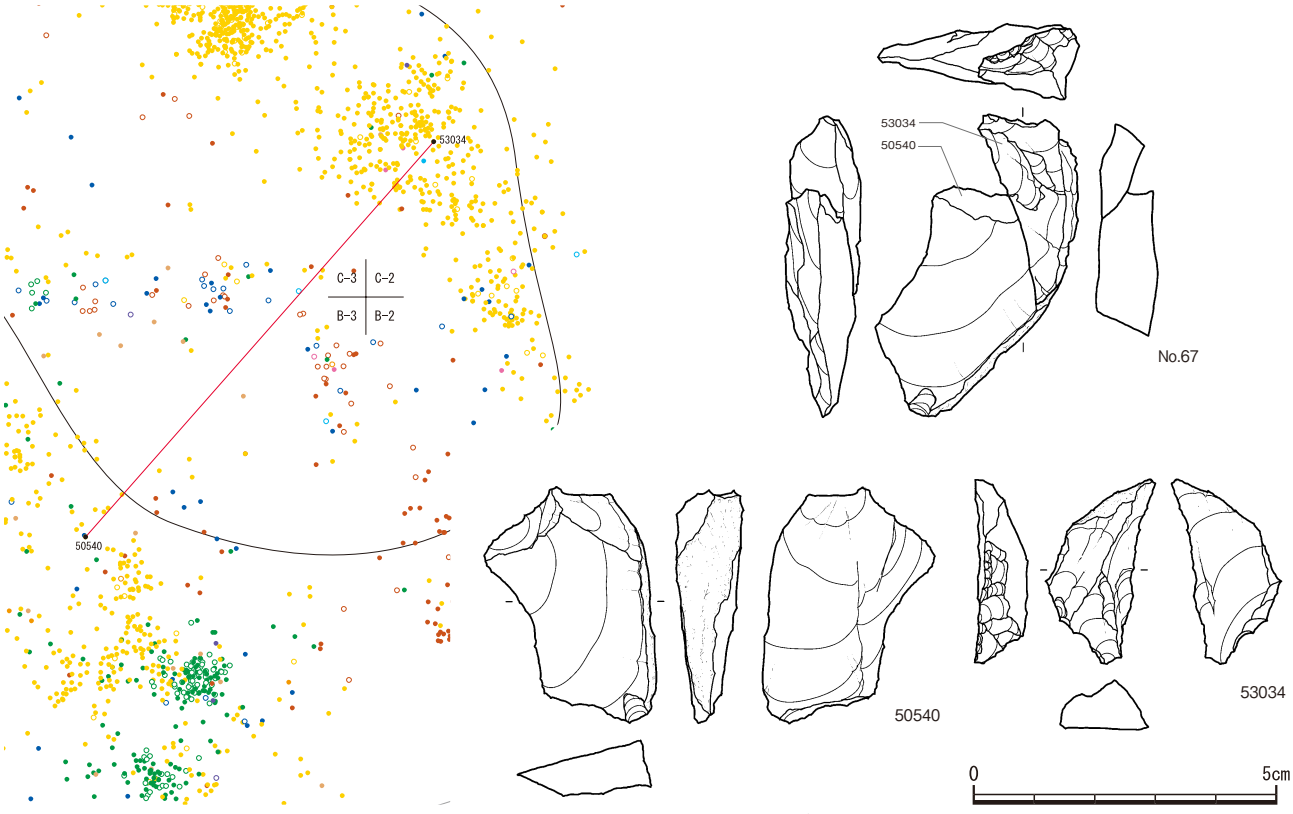
第237図　接合資料No.64接合状況図及び実測図



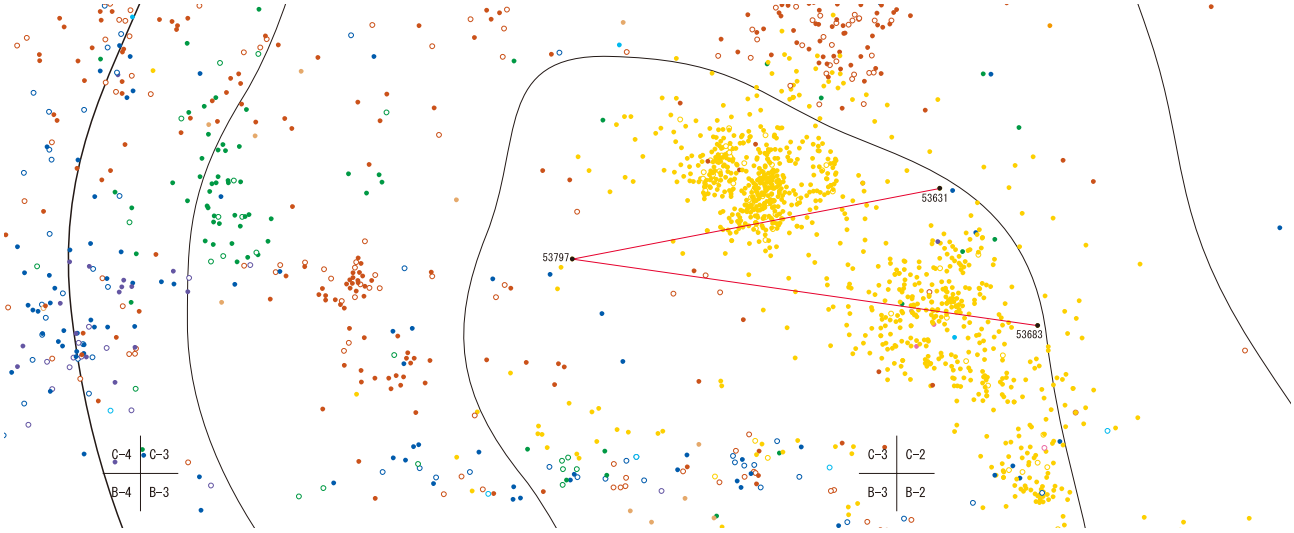
第238図　接合資料No.65接合状況図及び実測図

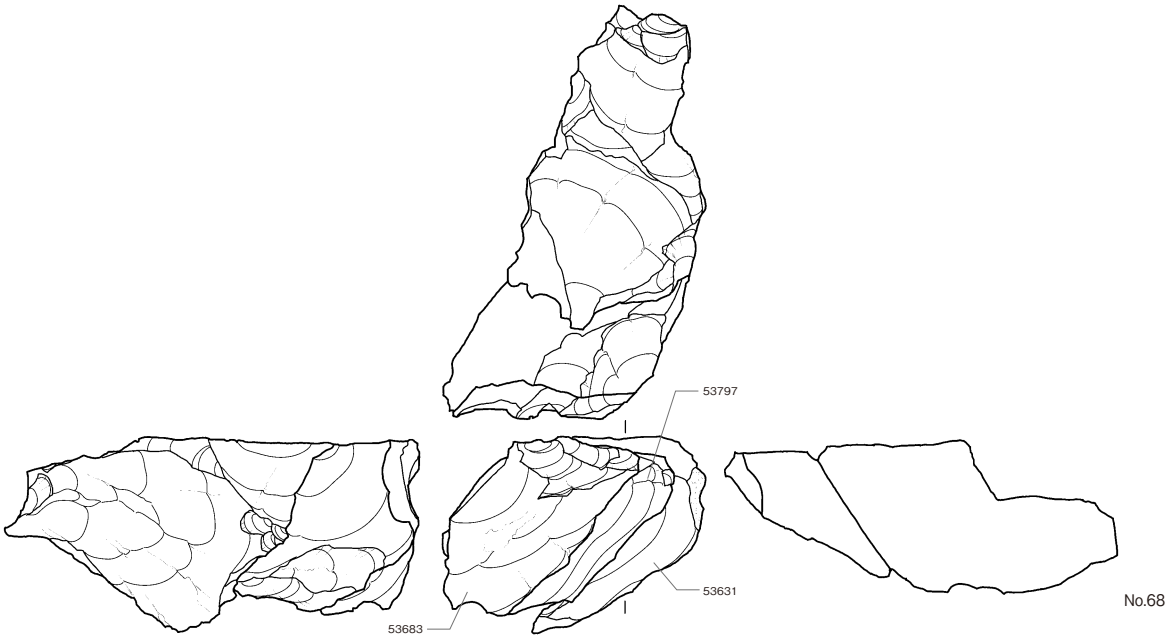


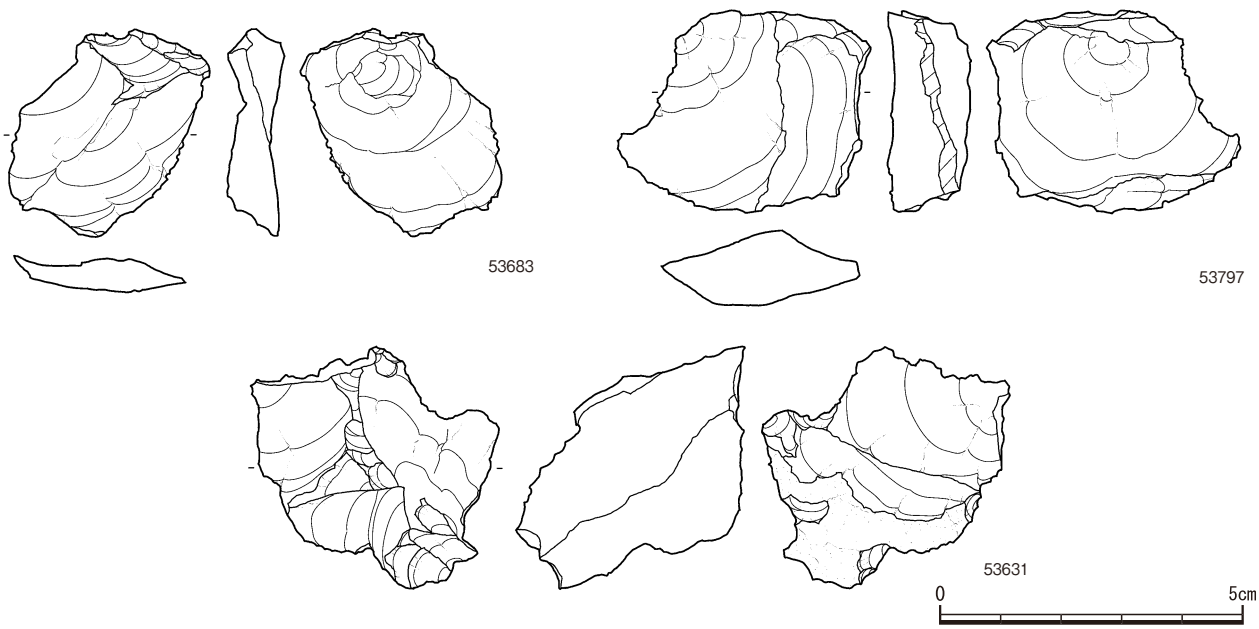
第239図　接合資料No.66接合状況図及び実測図



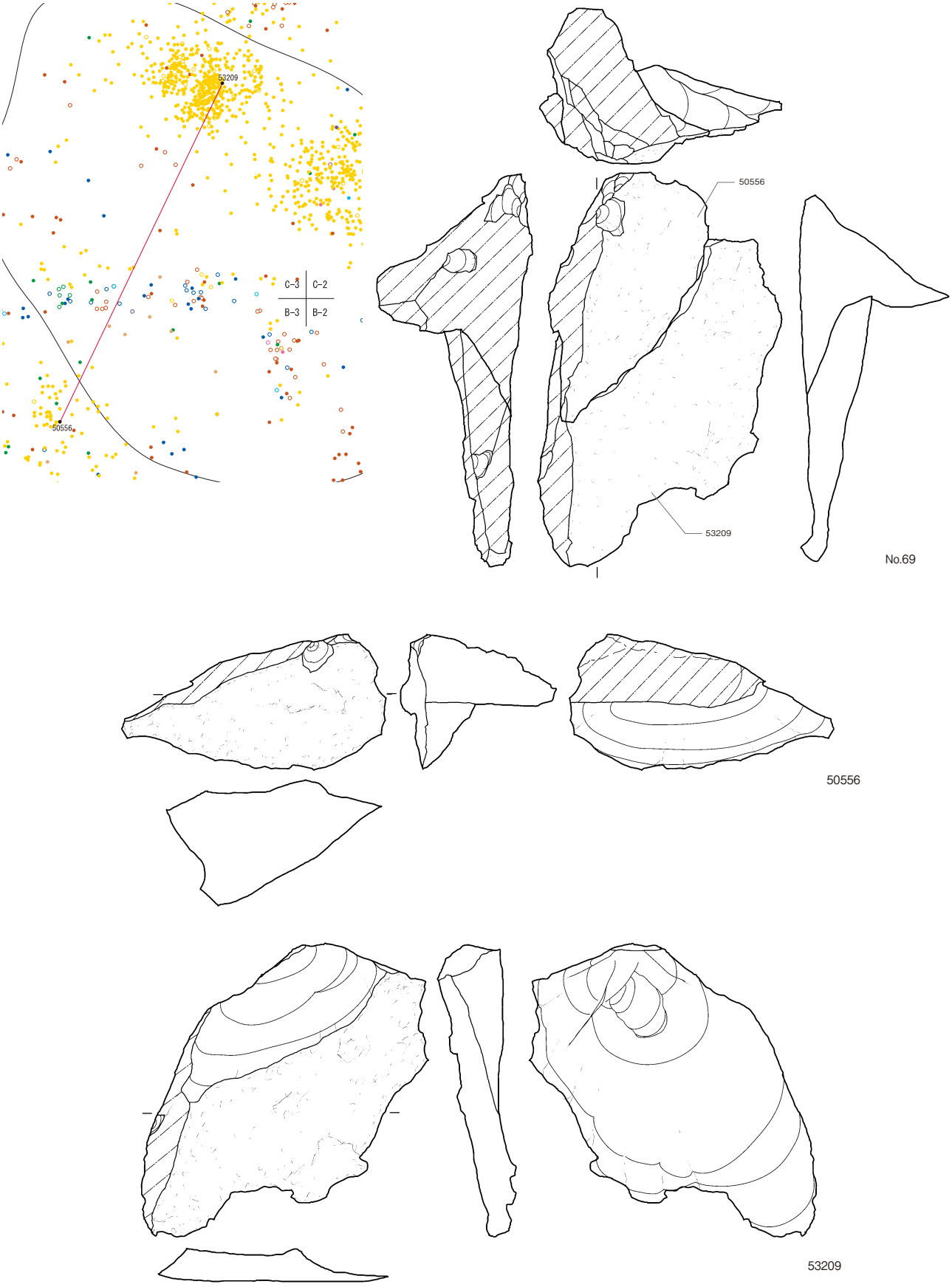
第240図　接合資料No.67接合状況図及び実測図



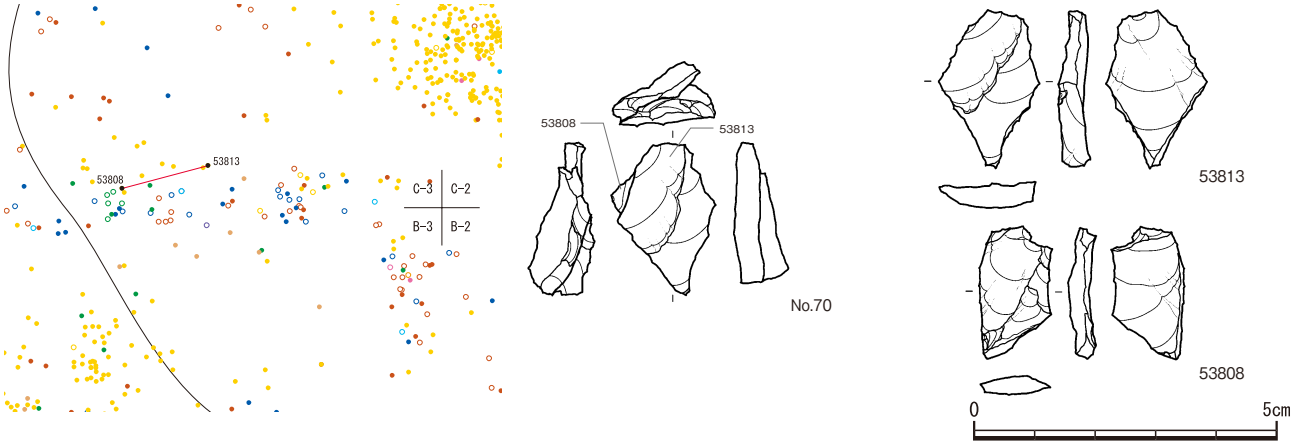




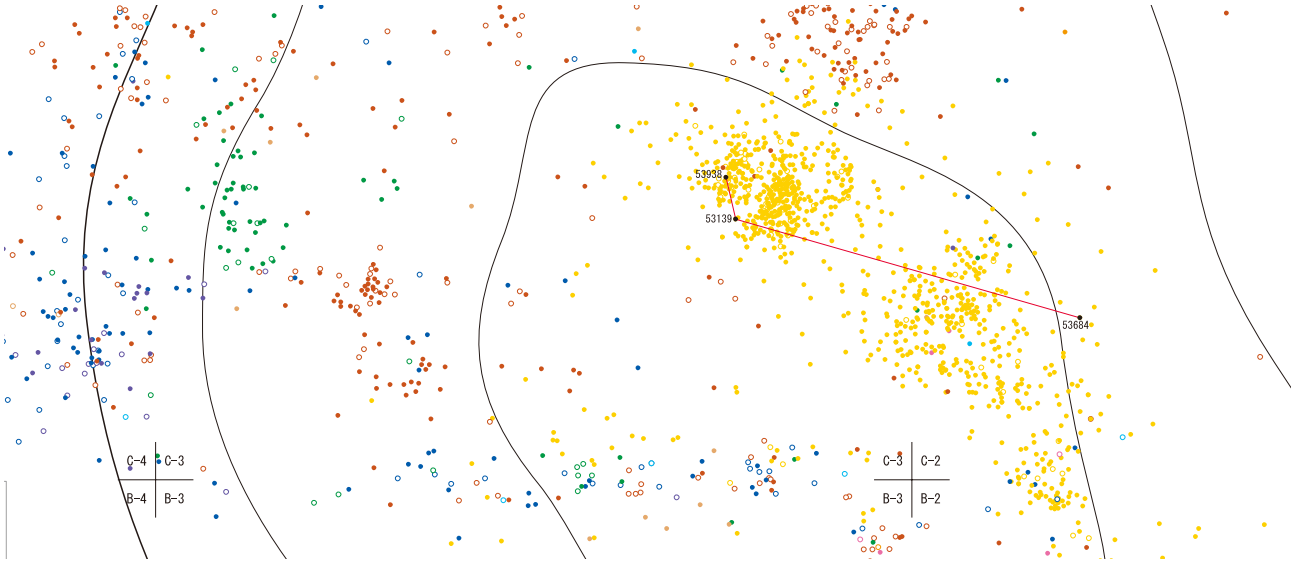
第241図　接合資料No.68接合状況図及び実測図

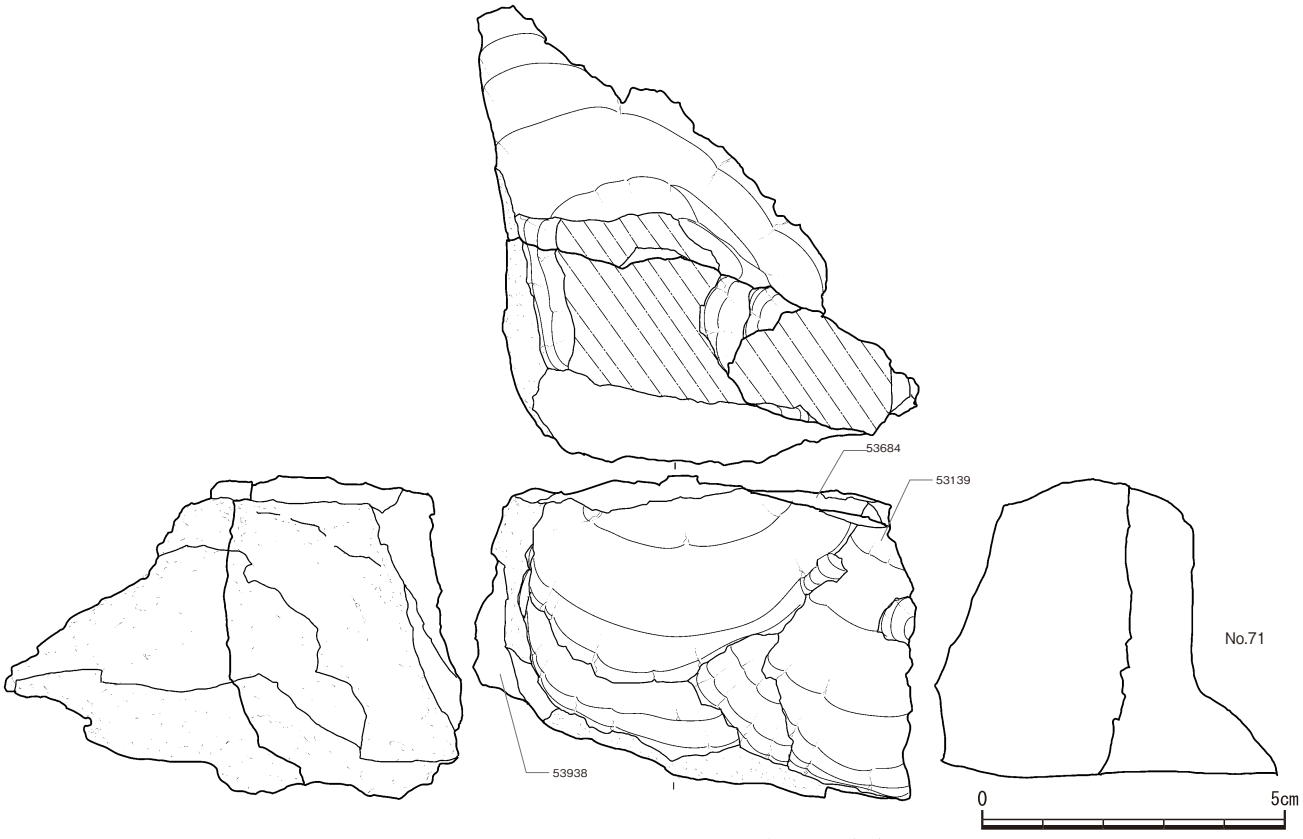


第242図　接合資料No.69接合状況図及び実測図

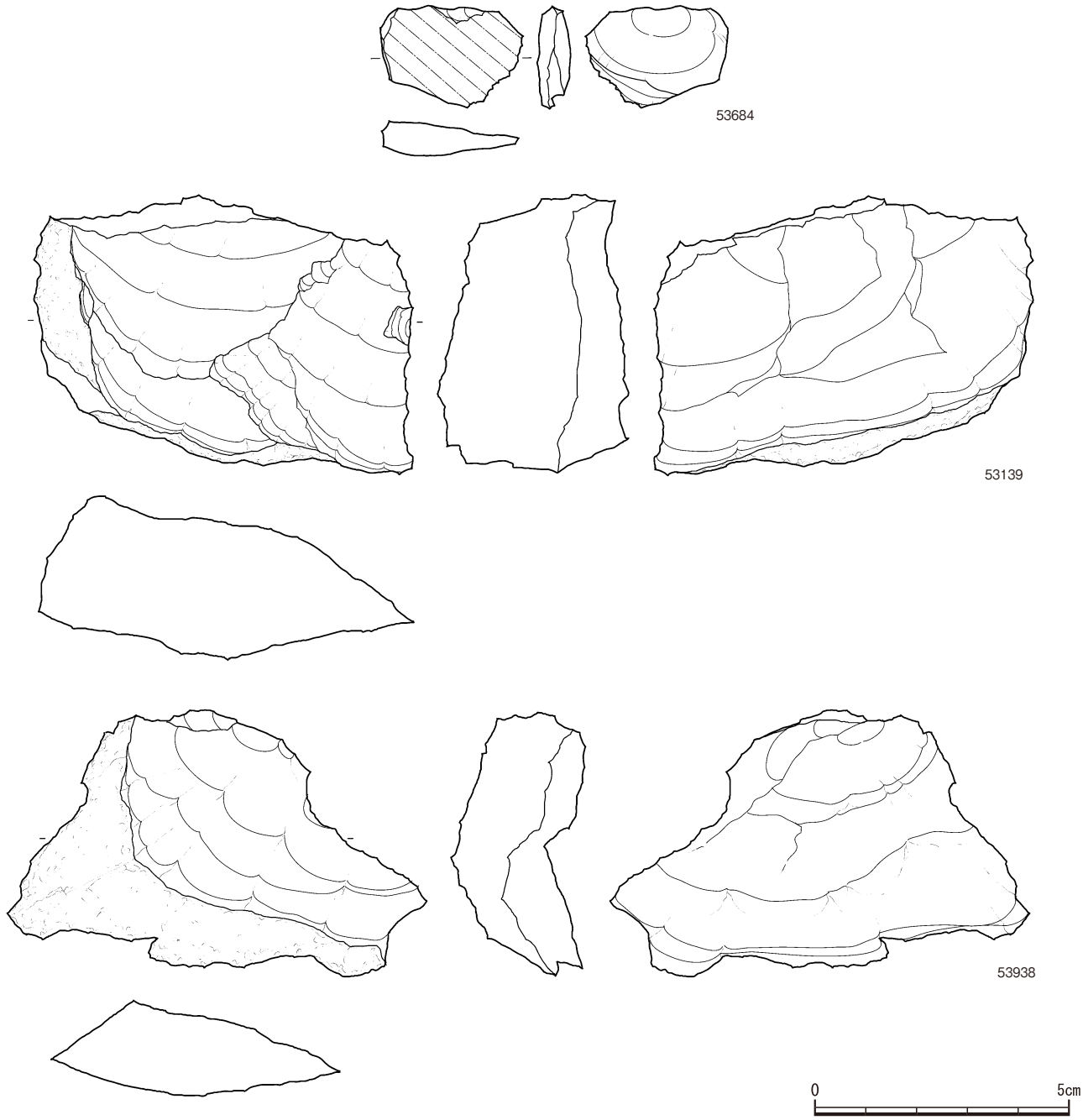


第243図　接合資料No.70接合状況図及び実測図



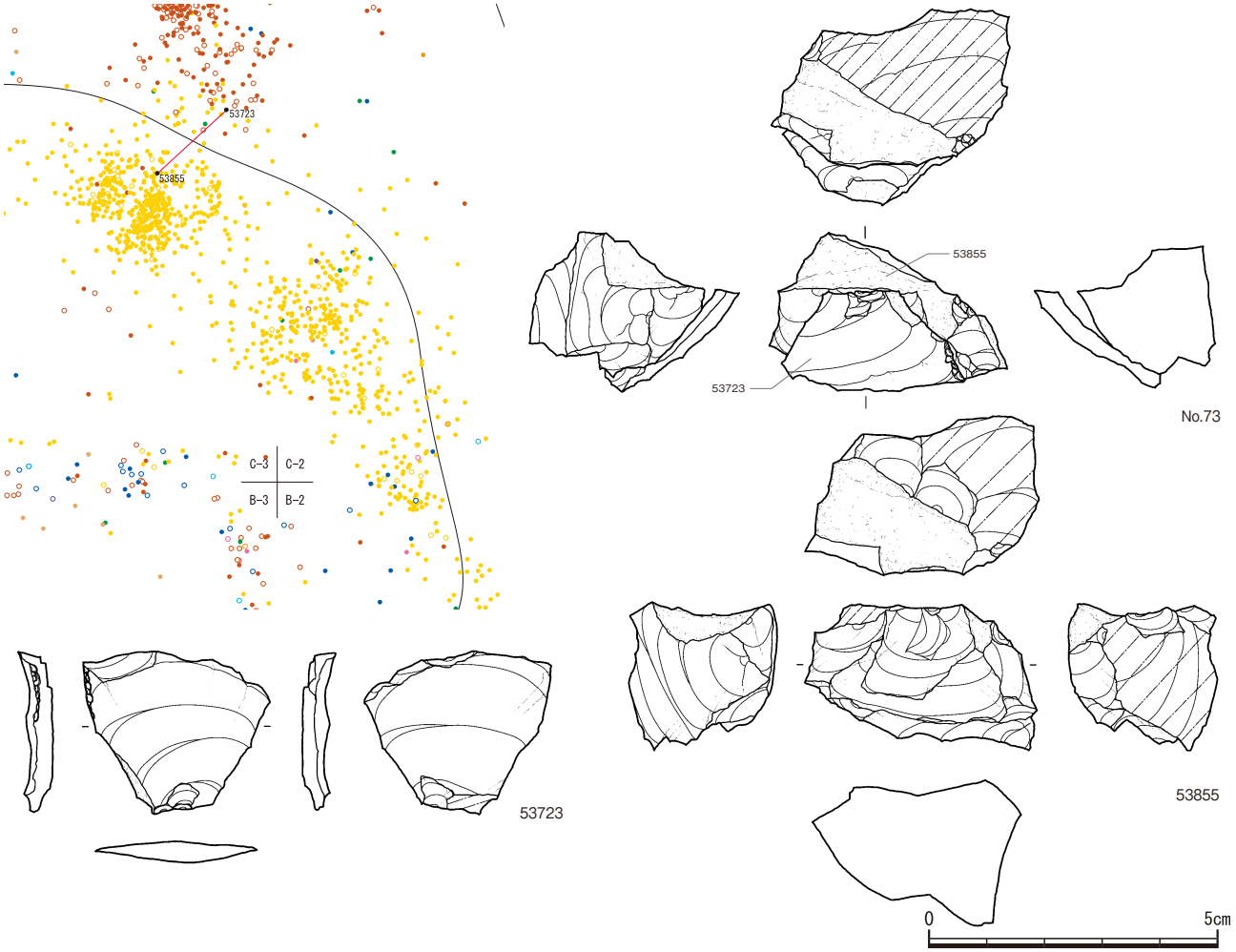


第244図　接合資料No.71接合状況図及び実測図（１）

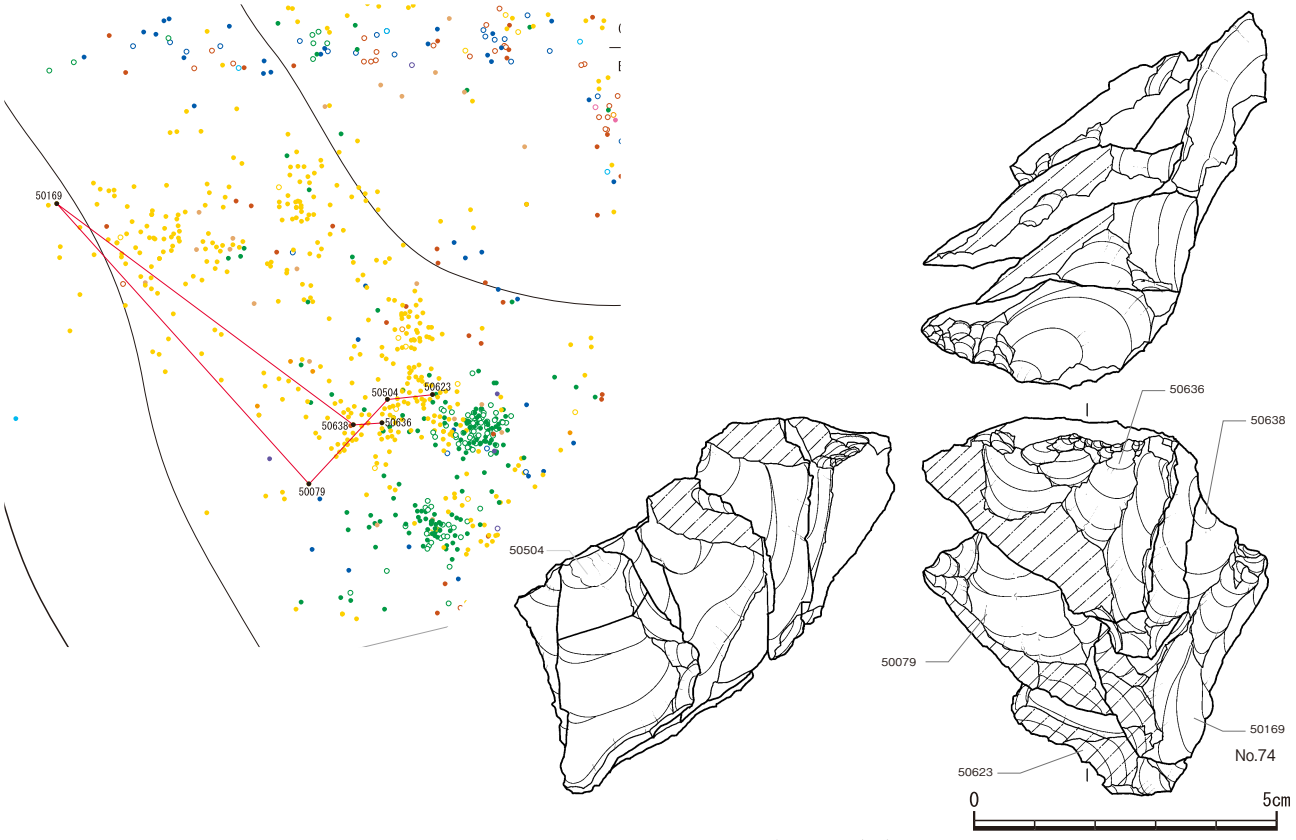


第245図　接合資料No.71実測図（２）

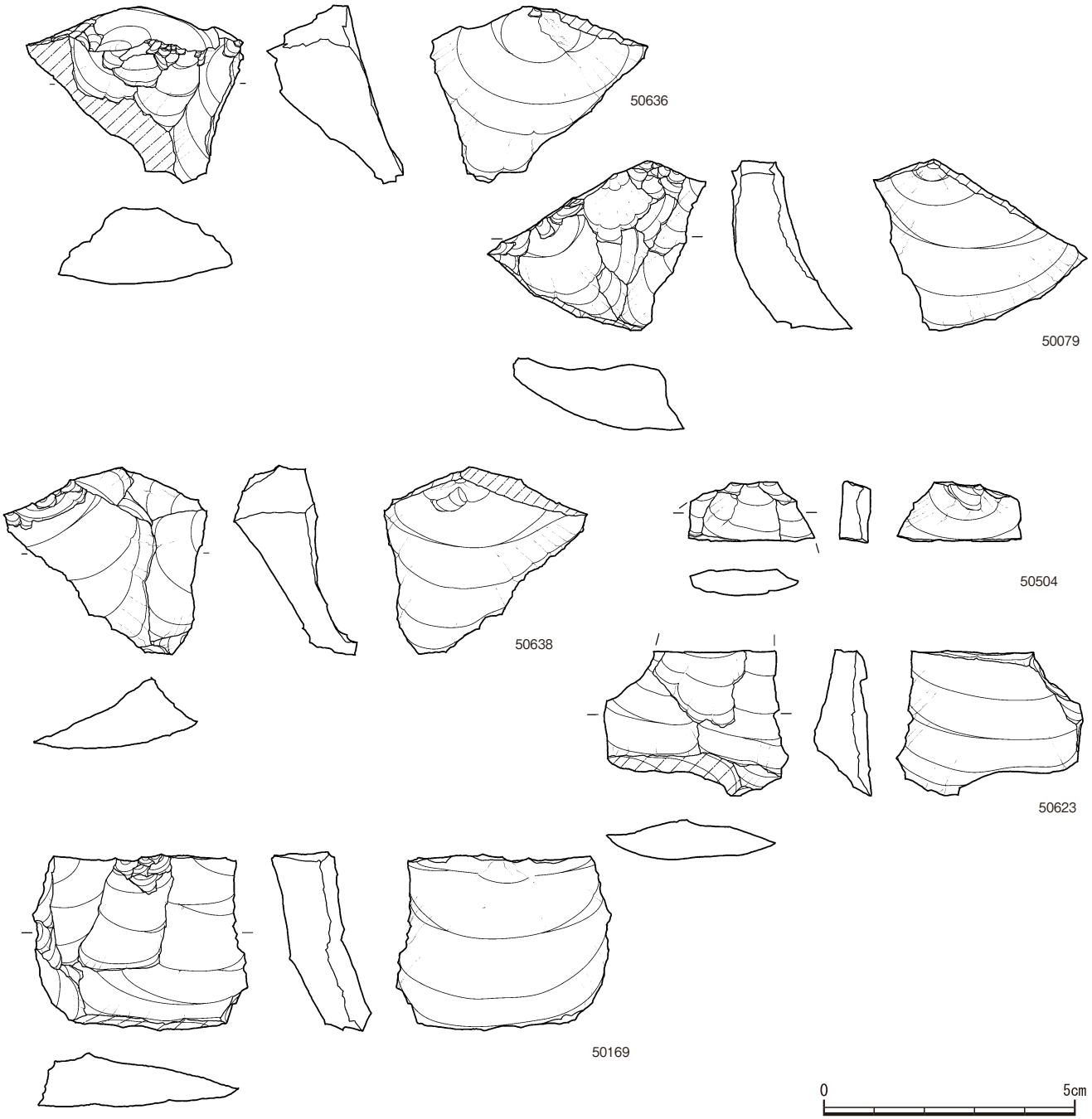
第246図　接合資料No.72接合状況図及び実測図



第247図　接合資料No.73接合状況図及び実測図



第248図　接合資料No.74接合状況図及び実測図（１）



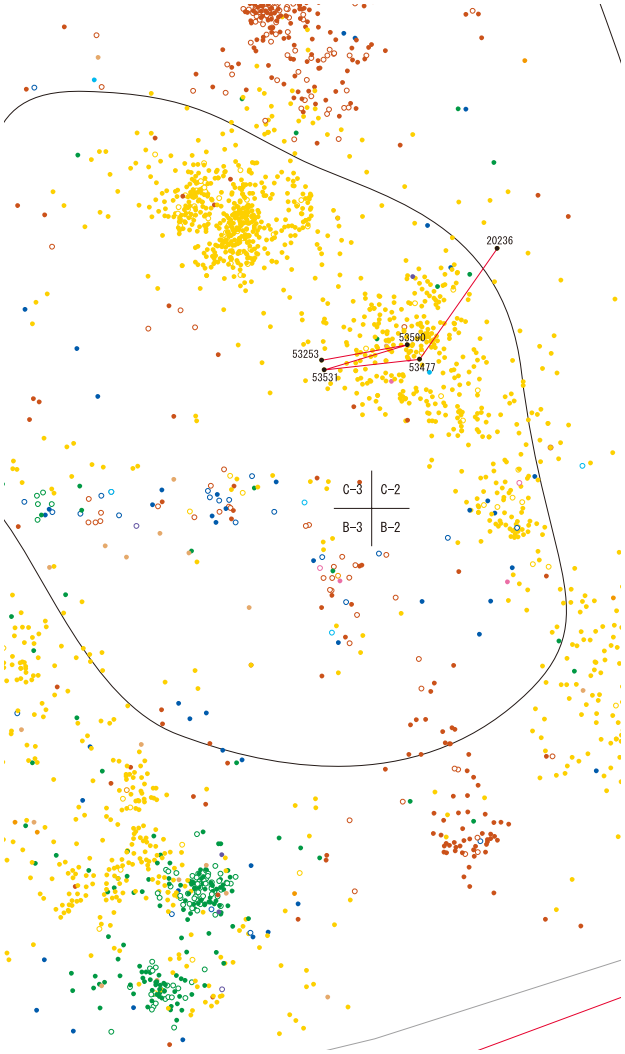
第249図　接合資料No.74実測図（2）

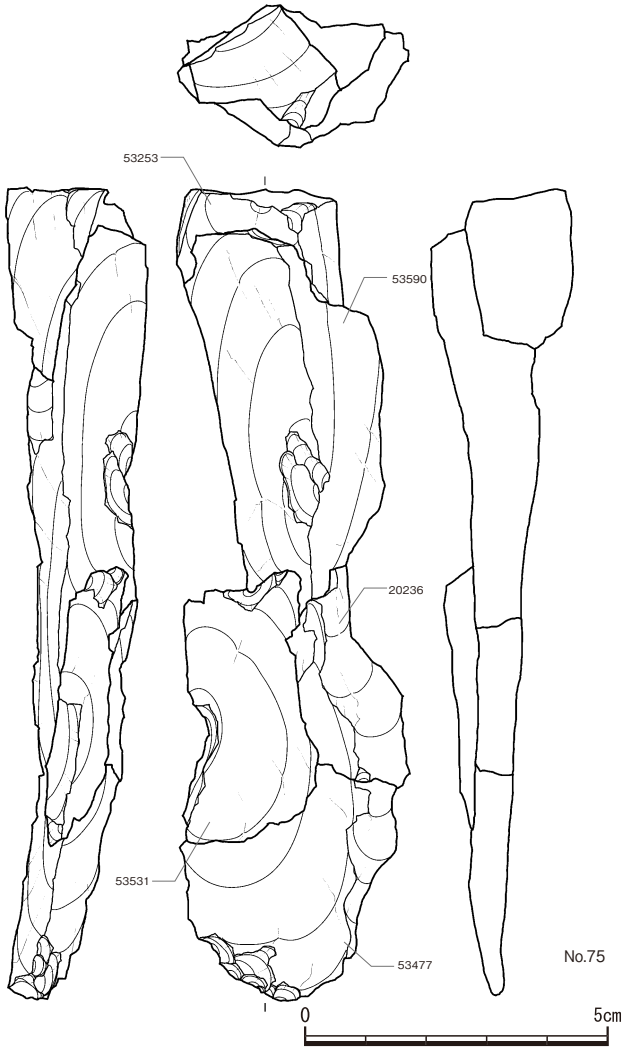
第34表　接合資料観察表（21）

接合資料No	接合順	取上No(グリッド,層位)	X座標	Y座標	Z座標	石材	重量(g)	個別実測	備考
76	1	○53,606(C-2,Ⅷb)	21.155	380.803	211.885	CC1Cb	36.3		
76	2	○53,692(C-2,Ⅸ)	22.695	380.851	211.820	CC1Cb	9.42		
76	3	○53,614(C-2,Ⅷb)	21.233	381.184	211.895	CC1Cb	21.2		
77	1	○53,439(C-2,Ⅷb)	22.085	380.012	211.890	CC1Cb	41.1		
77	2	○50,832(C-3,Ⅷa)	24.433	378.971	212.000	CC1Cb	19.8		
77	3	○54,003(C-2,Ⅸ)	22.095	380.250	211.860	CC1Cb	13.8		
77	4	○53,473(C-2,Ⅷb)	22.288	380.686	211.990	CC1Cb	17.9		
77	5	○53,537(C-3,Ⅸ)	22.027	379.915	211.790	CC1Cb	103		
78	1	○50,298(B-3,Ⅸ)	12.508	375.973	211.770	CC1Cb	41.5		
78	2	○50,297(B-3,Ⅸ)	12.442	376.160	211.770	CC1Cb	142		
79	1	○53,509(C-2,Ⅷb)	22.001	381.209	211.955	CC1Ca	37.8		
79	2	○56,202(C-4,Ⅶa)	25.009	365.739	211.613	CC1Ca	13.7		
80	1	○53,622(C-2,Ⅷb)	21.725	381.099	211.890	CC1Ca	9.95		
80	2	○53,485(C-2,Ⅷb)	21.452	380.452	211.870	CC1Ca	38.3		
80	3	○53,195(C-3,Ⅸ)	23.892	378.229	211.735	CC1Ca	3.20		
80	4	○54,118(C-3,Ⅸ)	23.579	378.717	211.745	CC1Ca	6.14		
80	5	○54,206(C-3,Ⅸ)	23.534	378.045	211.765	CC1Ca	2.92		

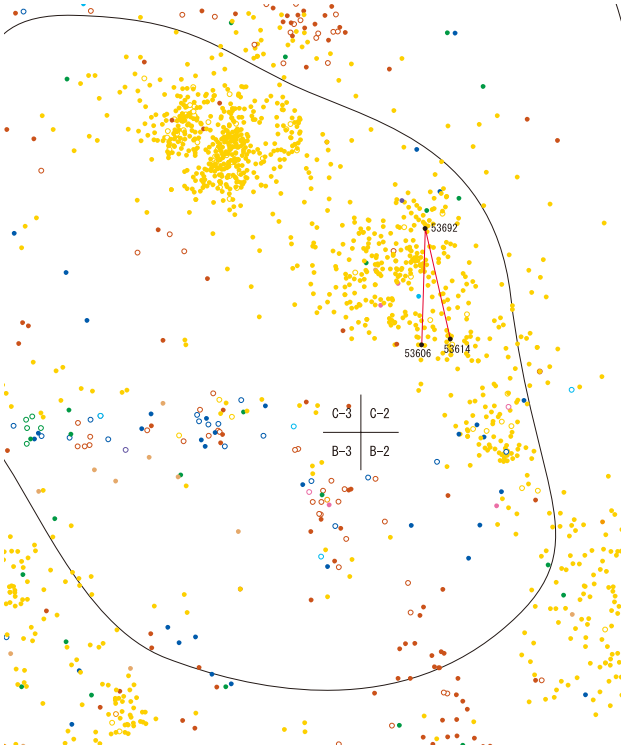
第35表　接合資料観察表（22）

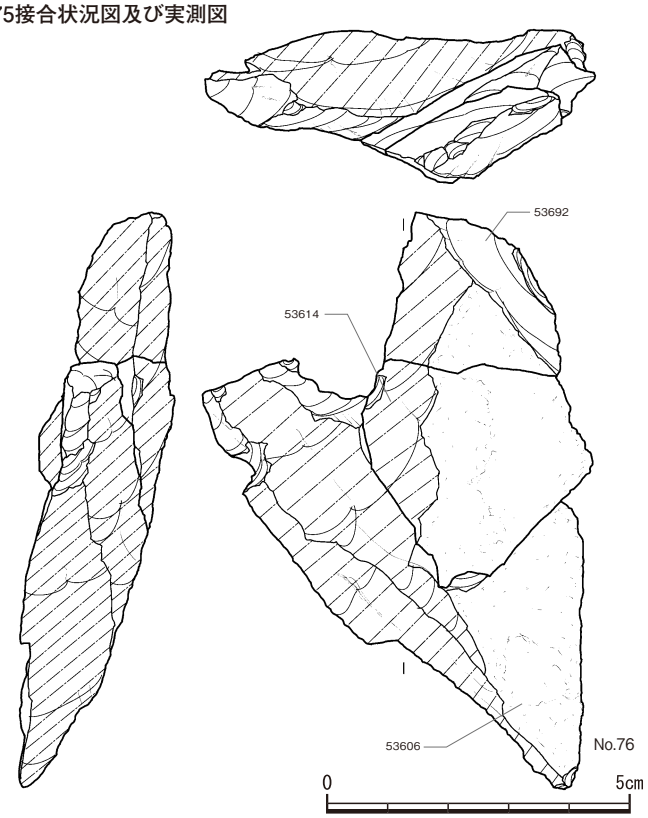
接合資料No	接合順	取上No(グリッド,層位)	X座標	Y座標	Z座標	石材	重量(g)	個別実測	備考
81	1	○53,670(C-2,Ⅸ)	20.837	381.282	211.850	CC1Ca	8.34		
81	2	○53,492(C-2,Ⅷb)	21.365	380.748	211.925	CC1Ca	26.5		
82	1	○53,490(C-2,Ⅷb)	21.567	380.722	211.945	CC1Ca	9.54	○	
82	2	○53,672(C-2,Ⅷb)	20.955	380.796	211.855	CC1Ca	48.4	○	
82	3	○53,356(C-2,Ⅷb)	22.832	381.294	211.880	CC1Ca	3.27	○	
83	1	○50,471(B-2,Ⅸ)	17.482	382.614	211.905	CC1Ca	2.40		
83	2	○50,474(B-2,Ⅸ)	17.785	382.900	211.935	CC1Ca	5.96		
84	1	○53,021(C-2,Ⅶa)	28.891	386.265	211.585	CC1Ca	3.93		
84	2	○53,006(C-2,Ⅶa)	21.123	382.335	211.935	CC1Ca	8.65		
85	1	○49,235(B-2,Ⅷb)	15.765	384.024	211.915	CC1Ca	10.5		
85	2	○50,500(B-2,Ⅷb)	16.170	381.496	211.940	CC1Ca	5.31		
86	1	○53,461(C-2,Ⅷb)	22.980	381.118	211.895	CC1Ca	5.74		
86	2	○53,027(C-2,Ⅶa)	23.409	380.983	212.040	CC1Ca	8.18		
87	1	○53,309(C-2,Ⅷb)	22.011	380.560	211.825	CC1Ca	10.3		
87	2	○54,023(C-2,Ⅸ)	22.334	380.651	211.825	CC1Ca	9.49		
88	1	○50,123(B-3,Ⅷb)	16.873	373.897	211.740	CC1Ca	4.13		
88	2	○50,110(B-3,Ⅷb)	16.264	374.284	211.820	CC1Ca	8.67		



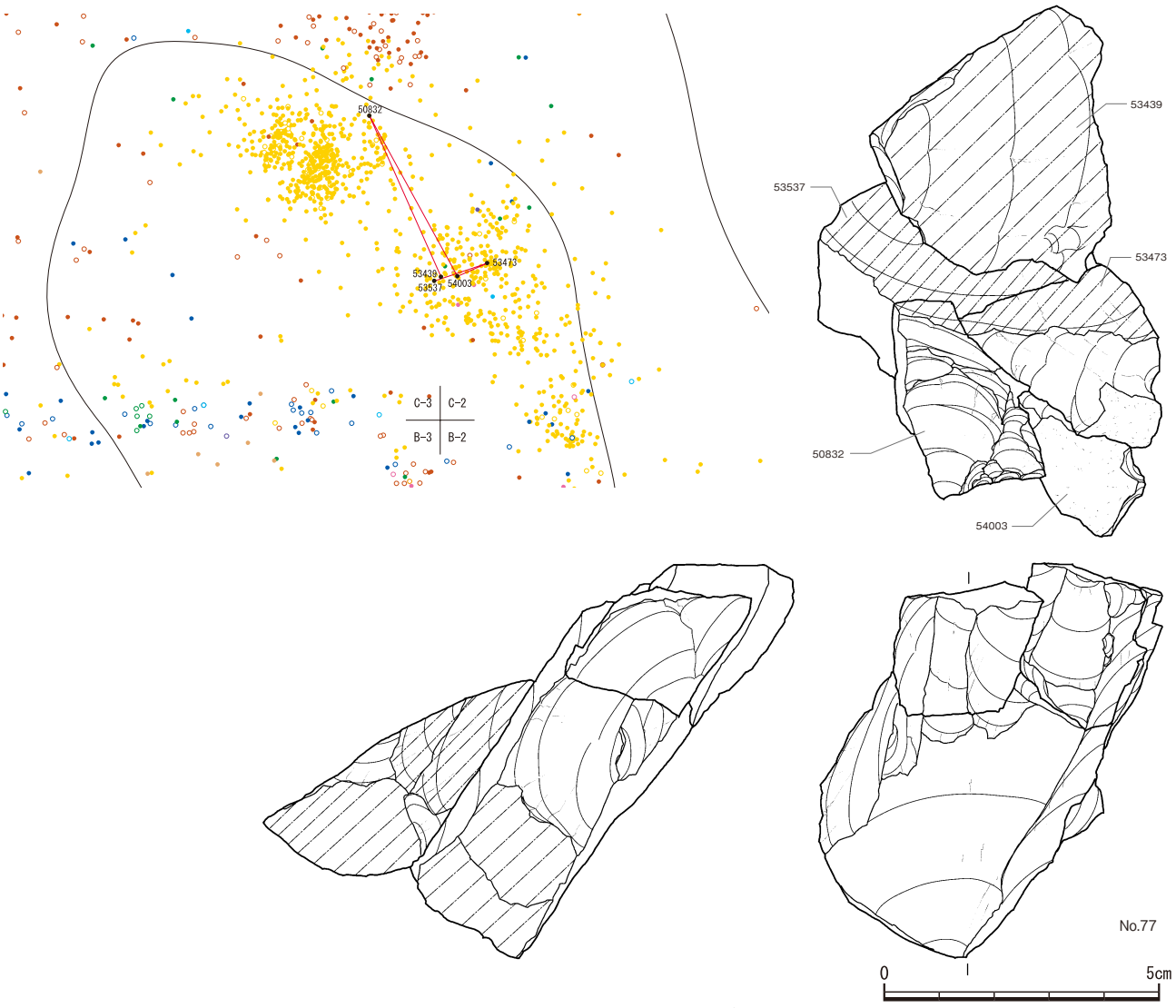


第250図　接合資料No.75接合状況図及び実測図

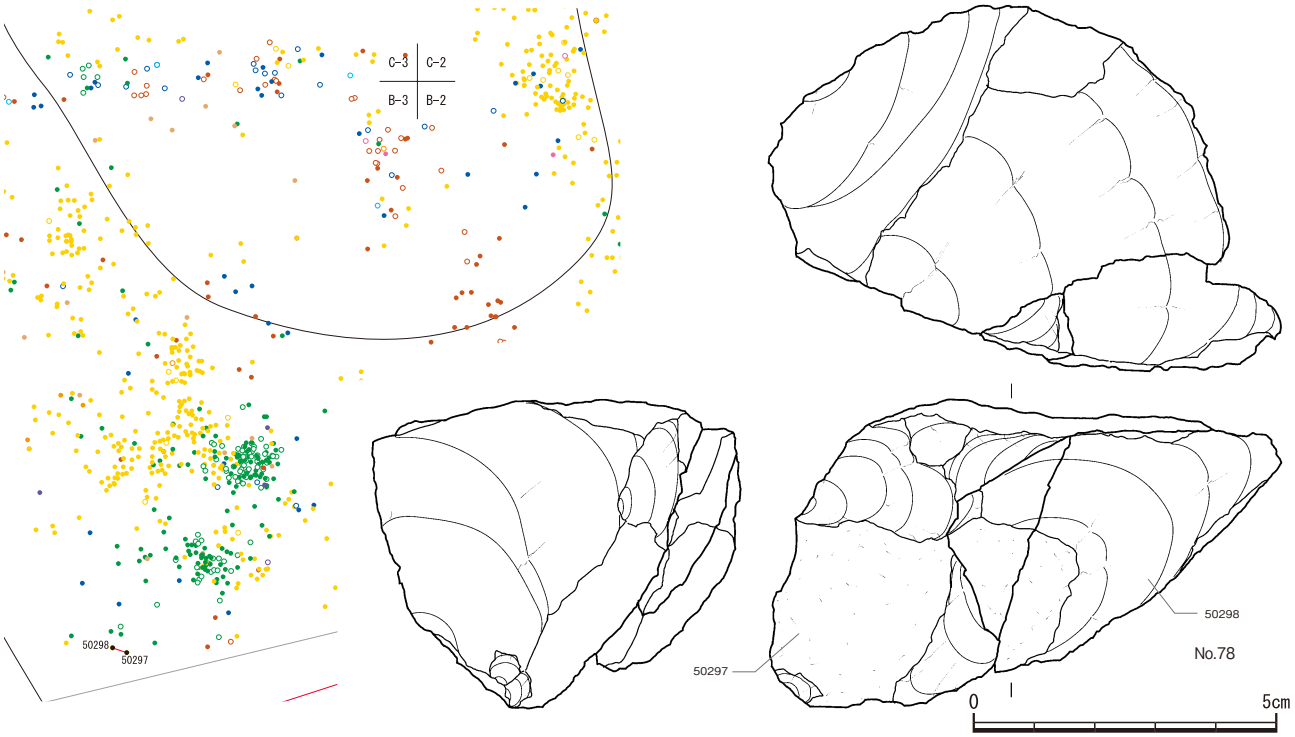




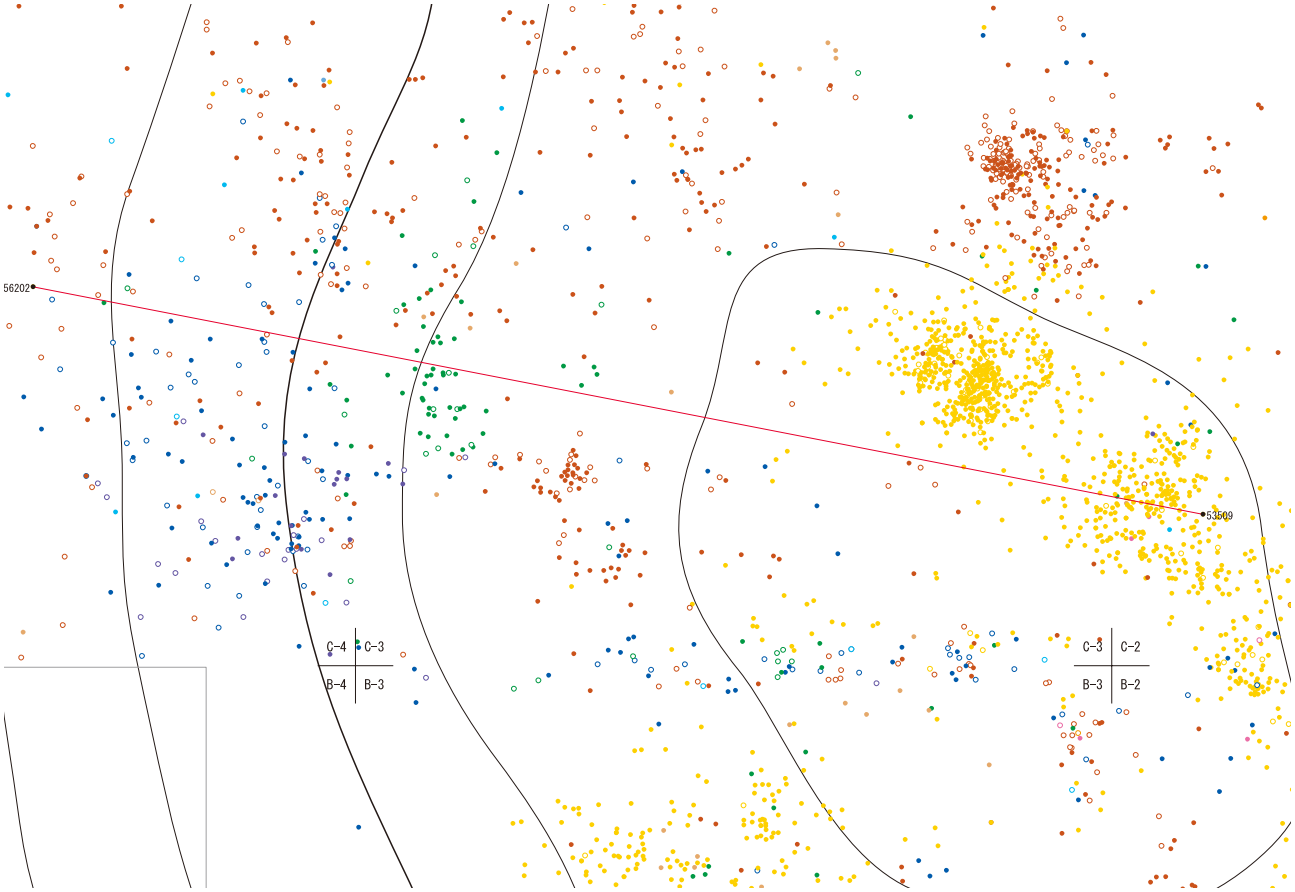
第251図　接合資料No.76接合状況図及び実測図

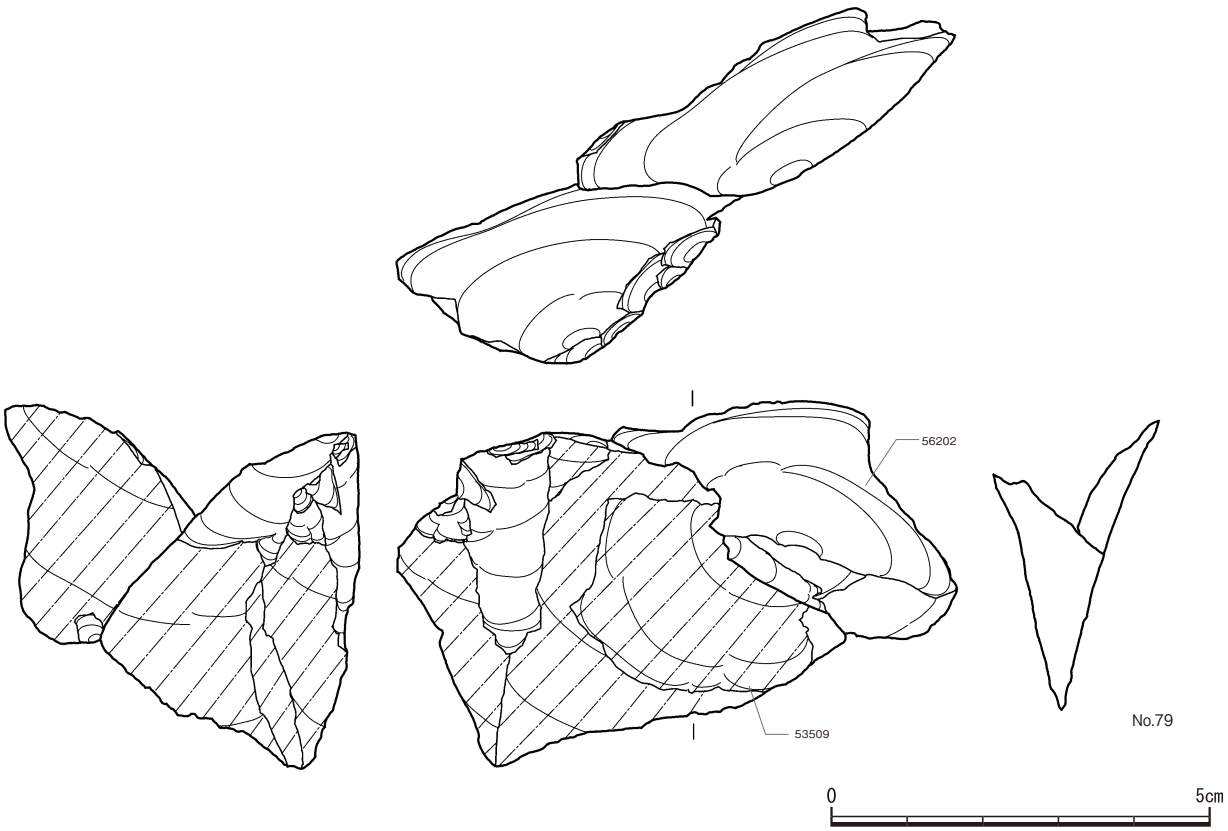


第252図　接合資料No.77接合状況図及び実測図

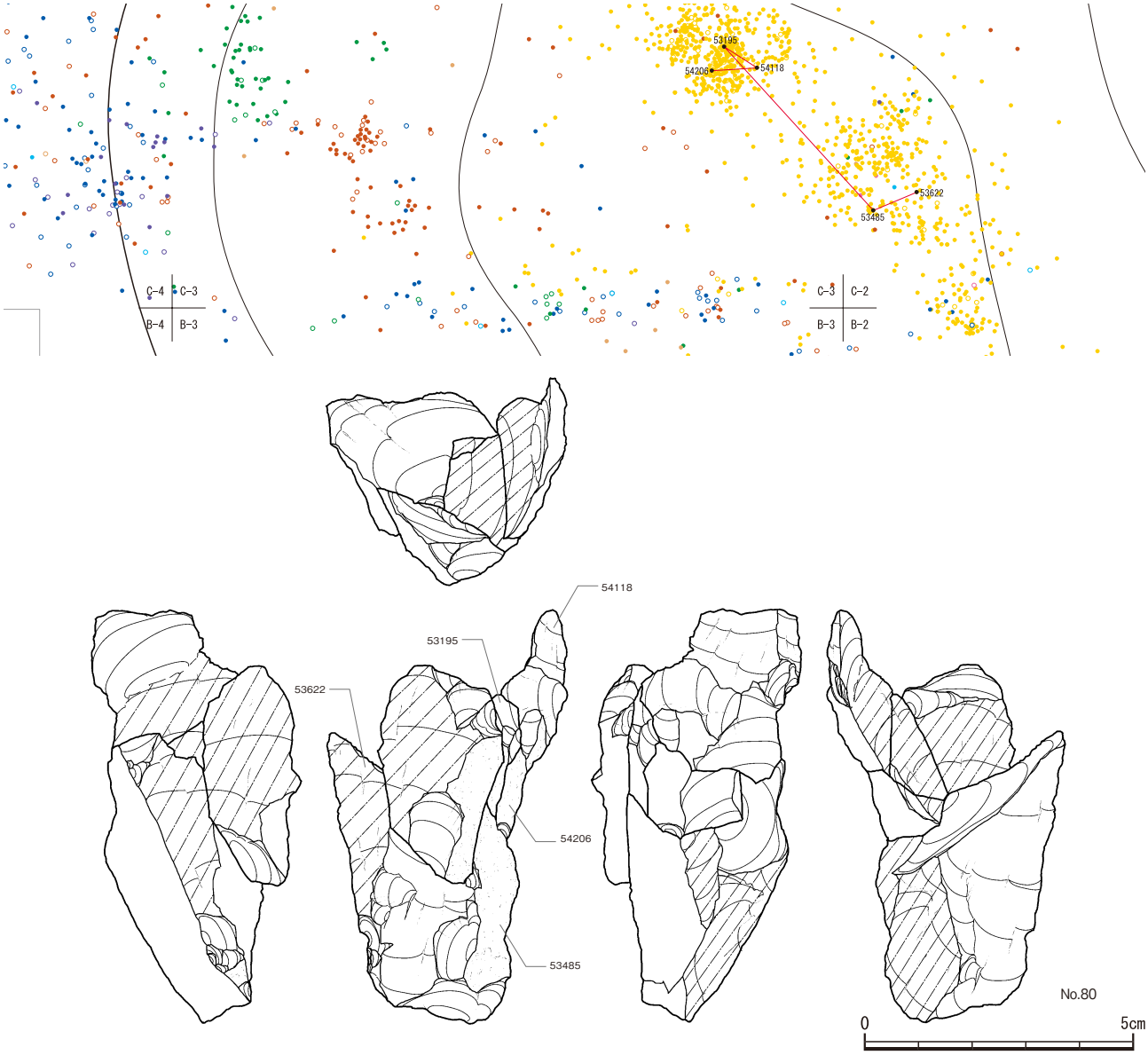


第253図　接合資料No.78接合状況図及び実測図

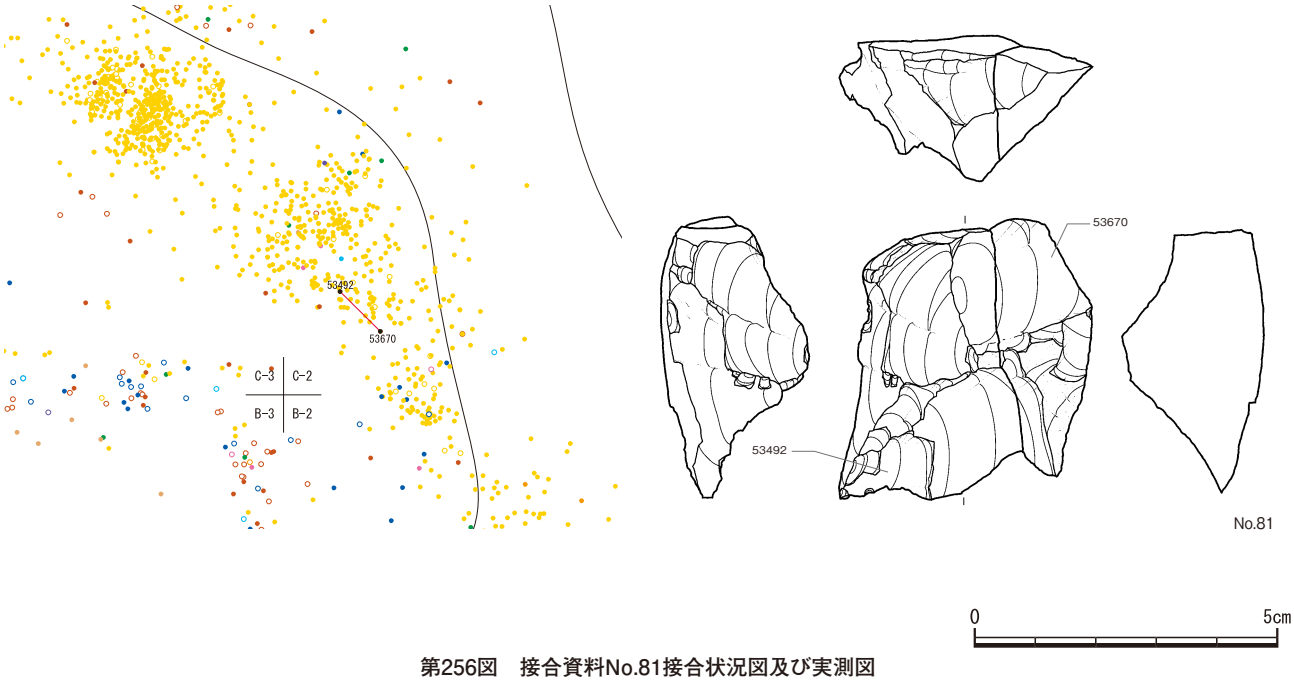




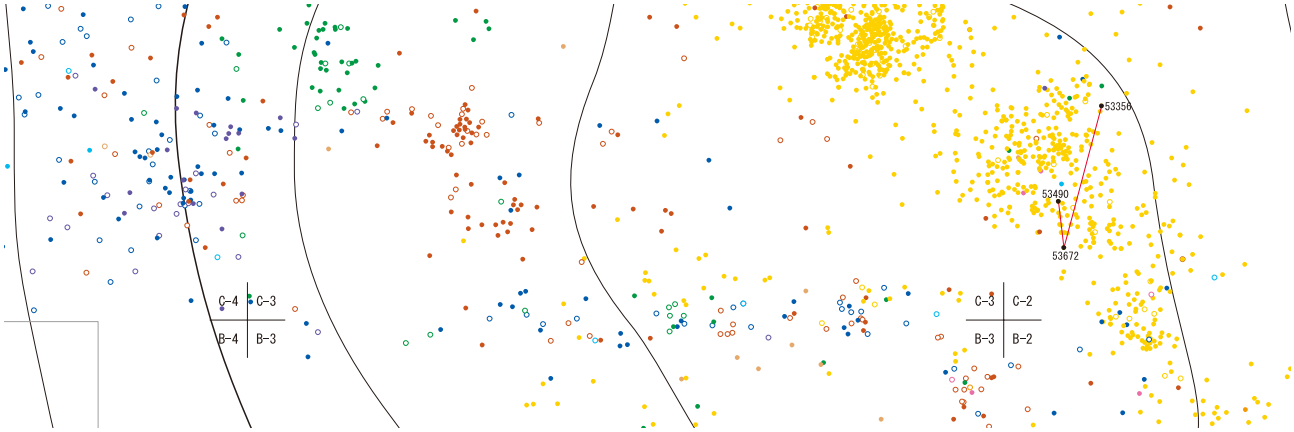
第254図　接合資料No.79接合状況図及び実測図

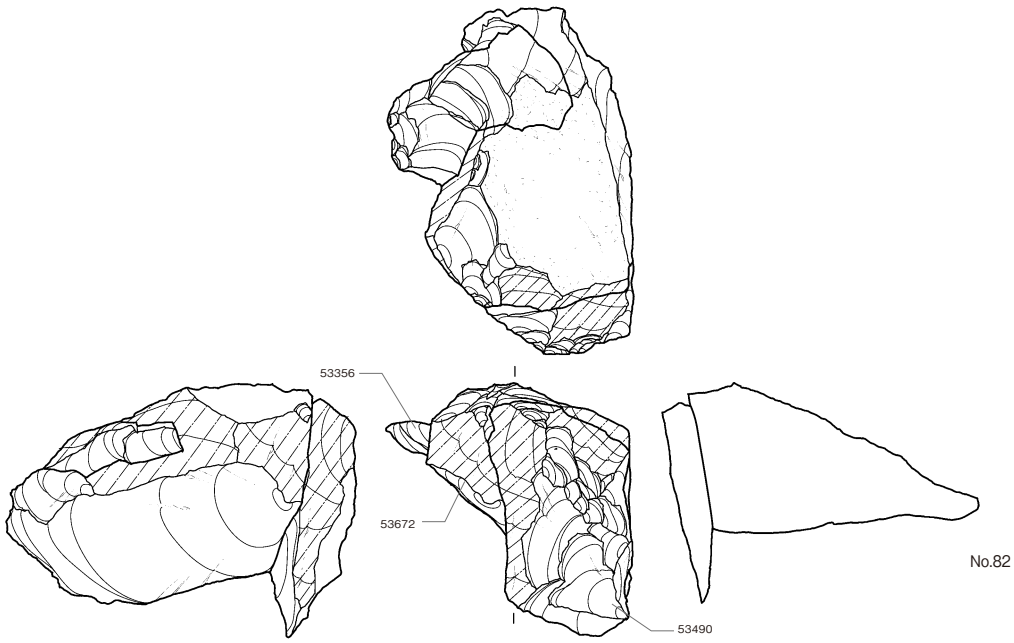


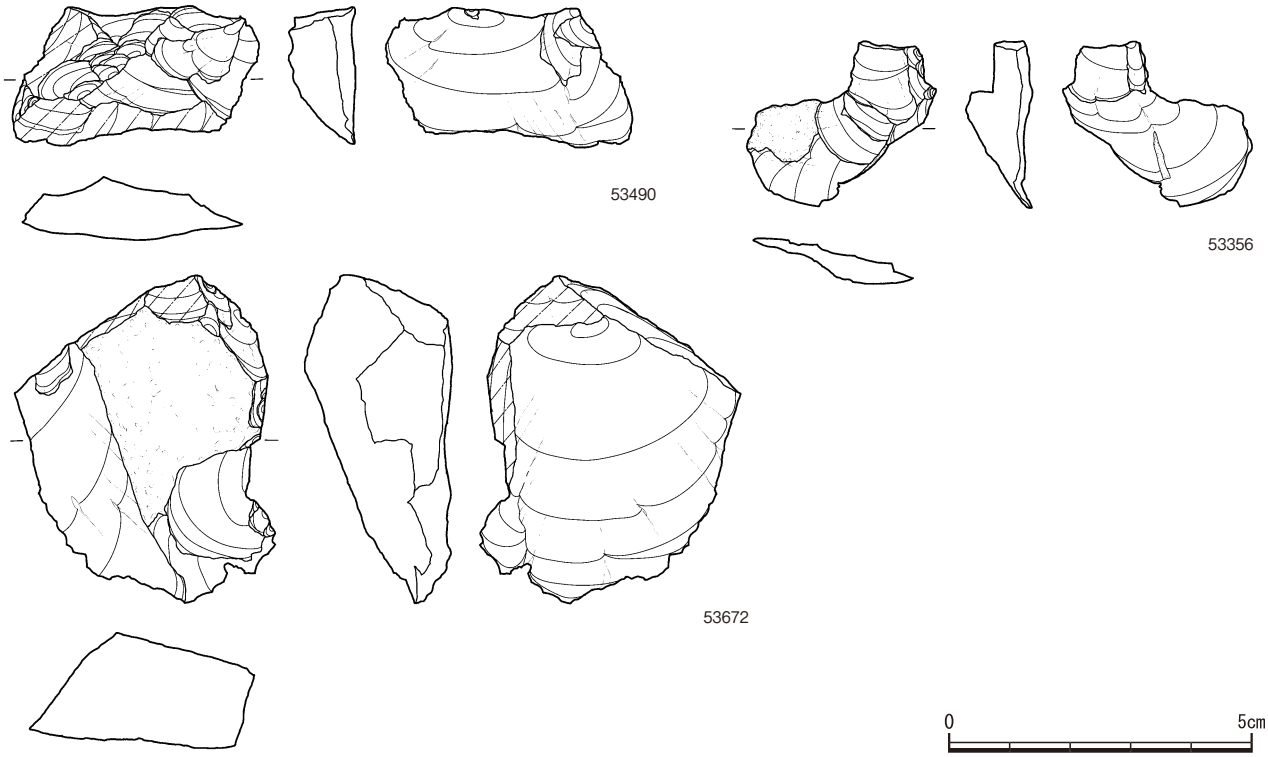
第255図　接合資料No.80接合状況図及び実測図



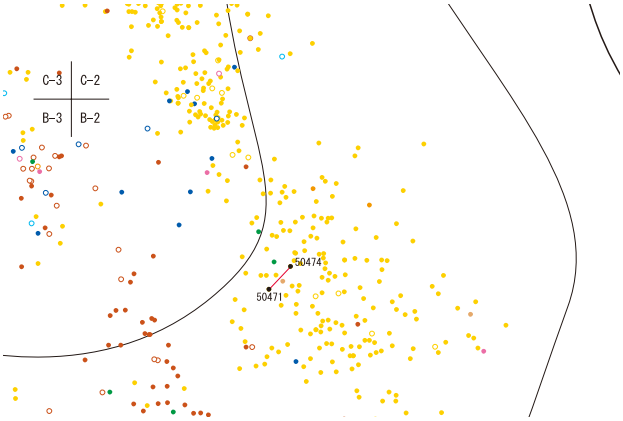
第256図　接合資料No.81接合状況図及び実測図

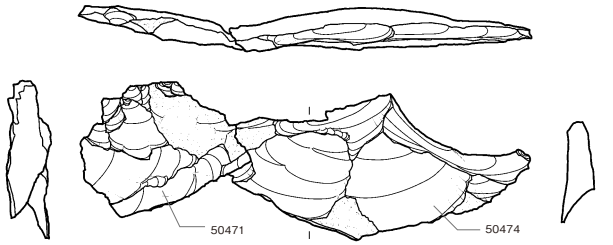






第257図　接合資料No.82接合状況図及び実測図

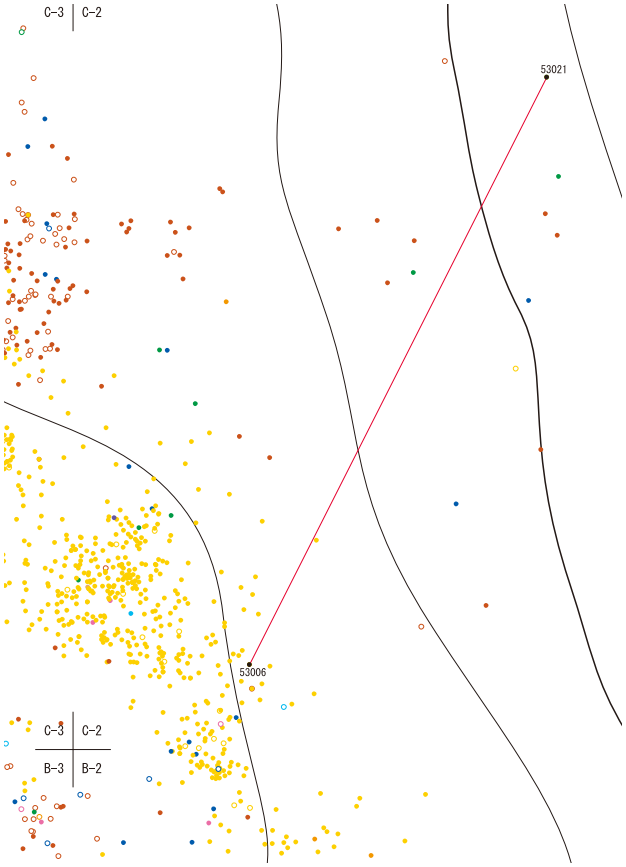


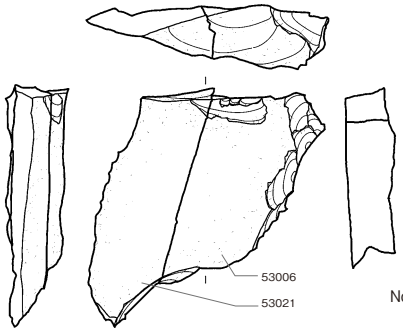


No.83

0 5cm

第258図　接合資料No.83接合状況図及び実測図

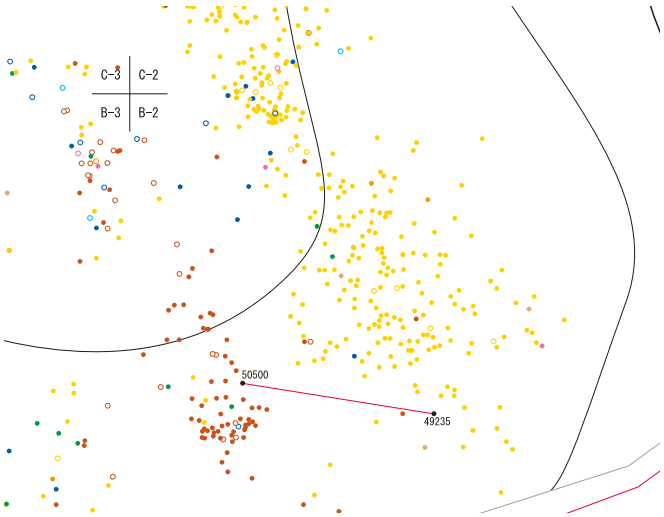


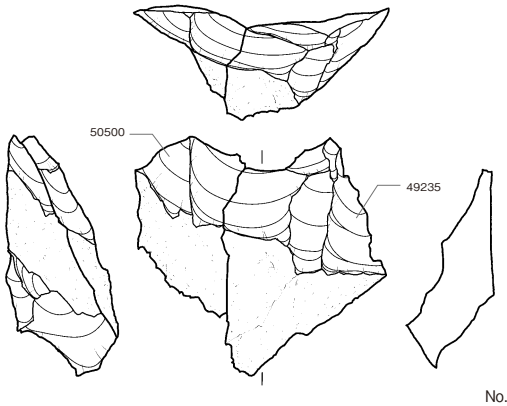


No.84

0 5cm

第259図　接合資料No.84接合状況図及び実測図



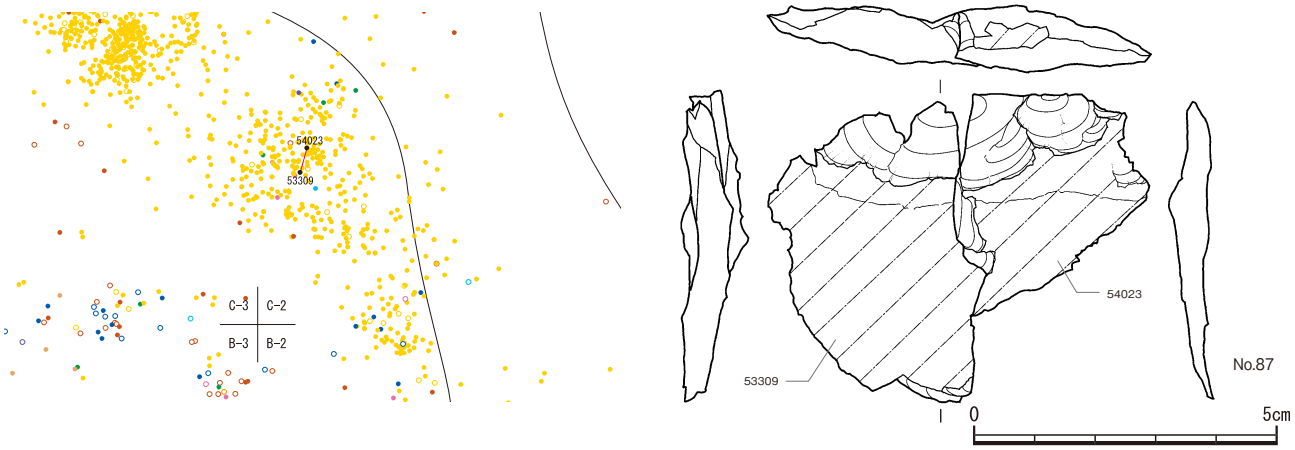


No.85

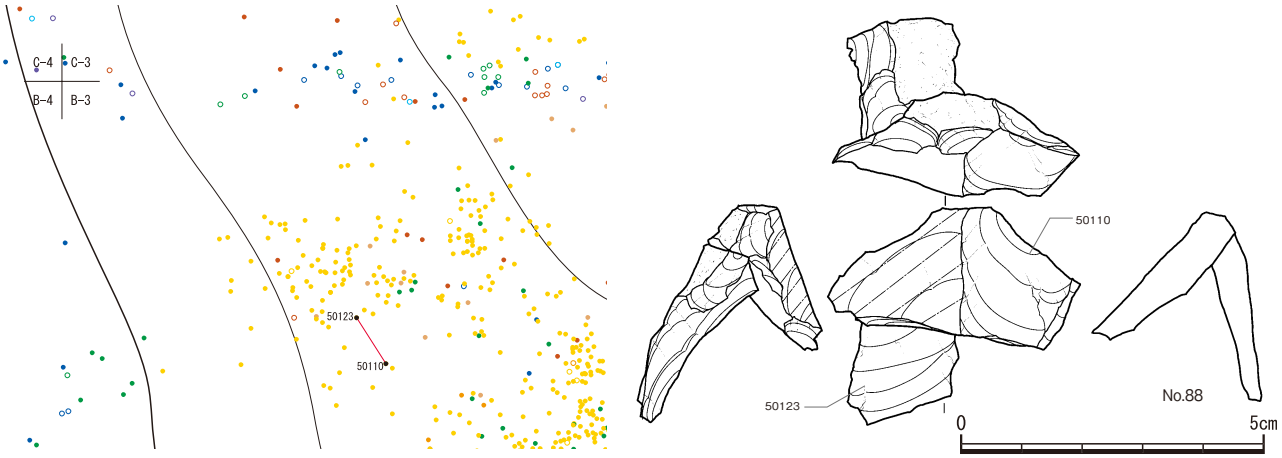
0 5cm

第260図　接合資料No.85接合状況図及び実測図

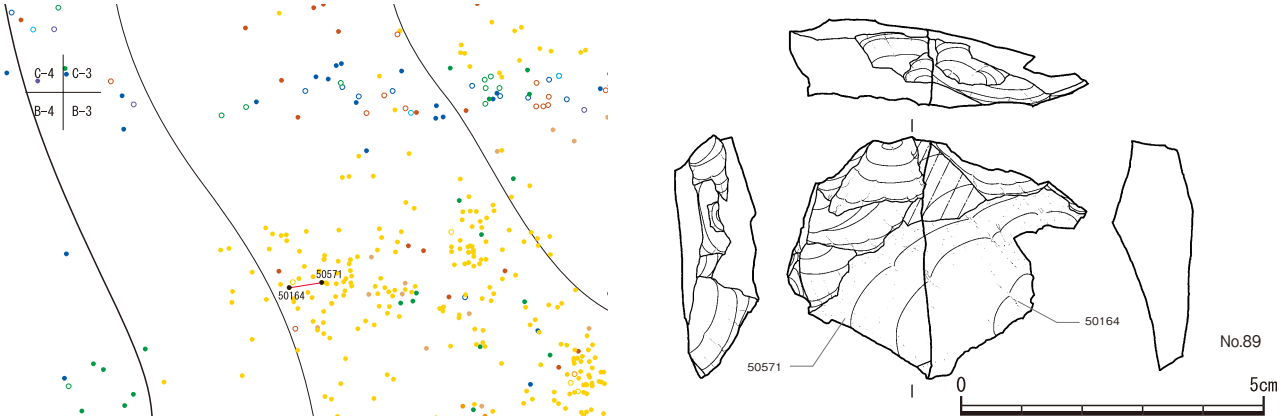
第261図　接合資料No.86接合状況図及び実測図



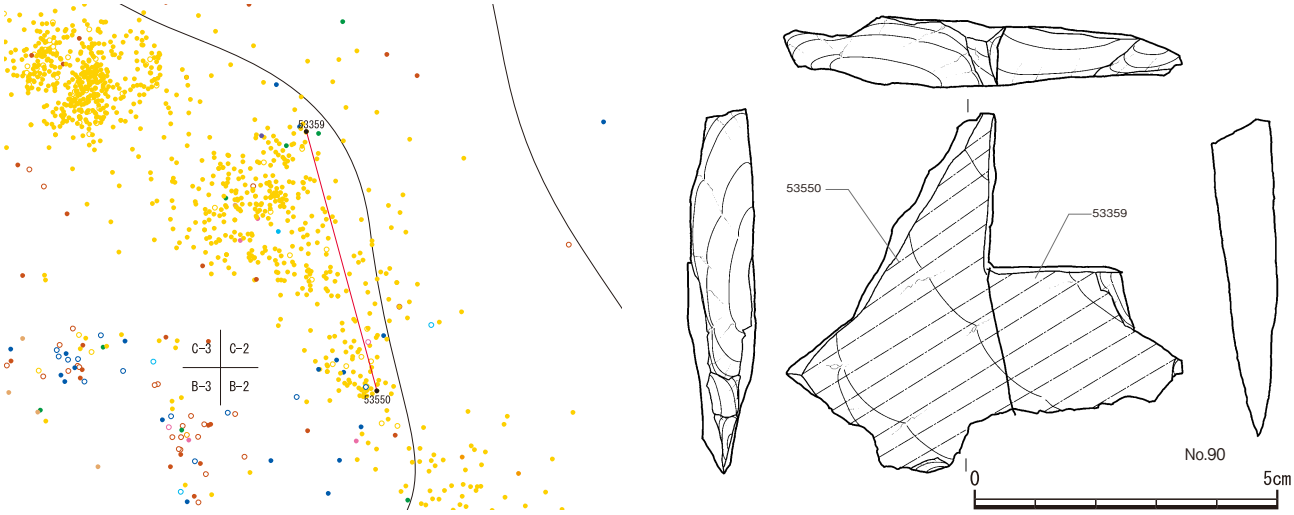
第262図　接合資料No.87接合状況図及び実測図



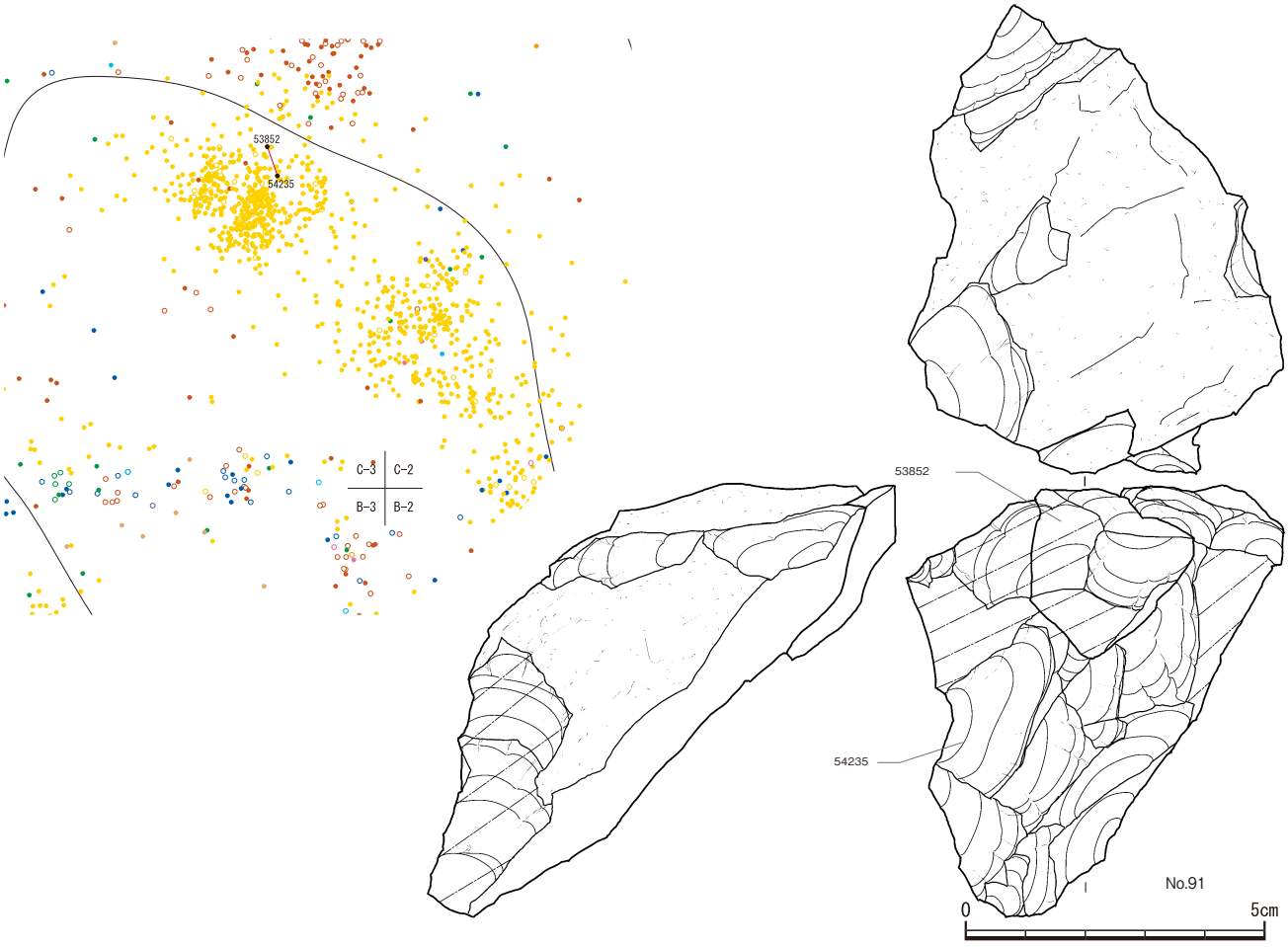
第263図　接合資料No.88接合状況図及び実測図



第264図　接合資料No.89接合状況図及び実測図



第265図　接合資料No.90接合状況図及び実測図



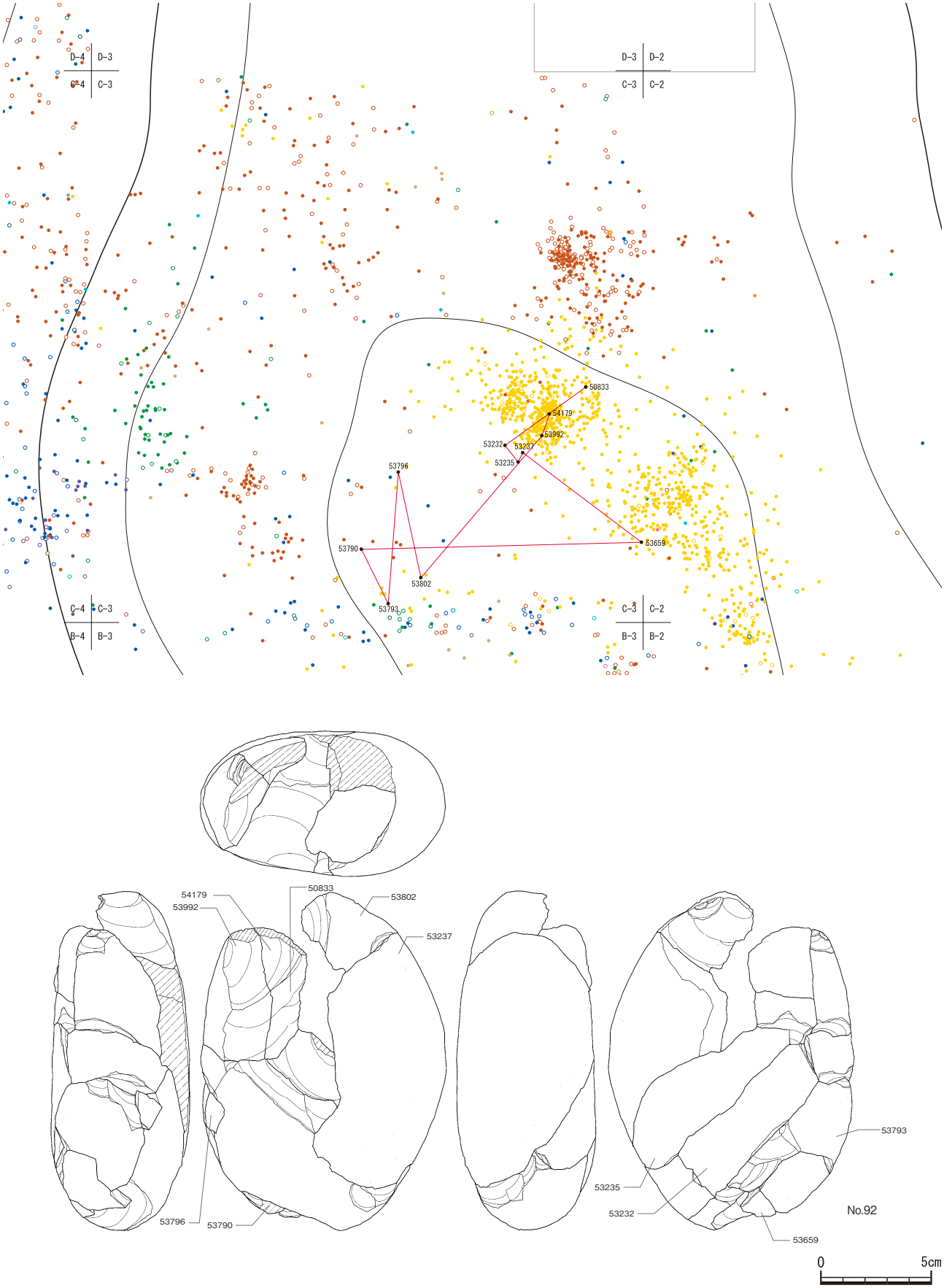
第266図　接合資料No.91接合状況図及び実測図

第36表　接合資料観察表（23）

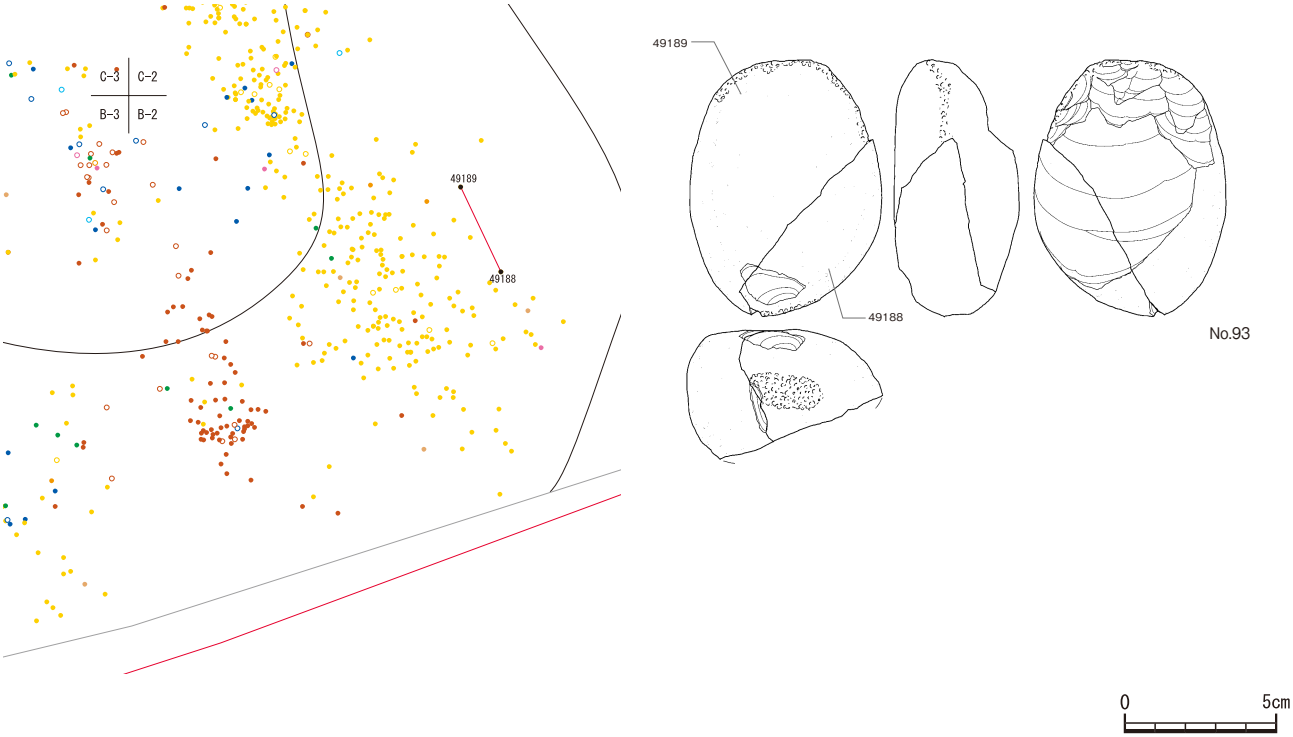
接合資料No	接合順	取上No(グリッド,層位)	X座標	Y座標	Z座標	石材	重量(g)	個別実測	備考
89	1	○50,164(B-3,Ⅸ)	17.418	372.992	211.625	CC1Ca	6.55		
89	2	○50,571(B-3,Ⅷb)	17.486	373.422	211.770	CC1Ca	12.4		
90	1	○53,550(B-2,Ⅸ)	19.688	382.069	211.775	CC1Ca	16.8		
90	2	○53,359(C-2,Ⅷb)	23.118	381.139	211.910	CC1Ca	6.10		
91	1	○53,852(C-3,Ⅷb)	24.572	378.423	211.785	CC1Cb	10.4		
91	2	○54,235(C-3,Ⅸ)	24.184	378.562	211.690	CC1Cb	170		
92		○50,833(C-3,Ⅷa)	24.267	378.959	212.070	CC1Ab1	14.4		
92		○53,232(C-3,Ⅸ)	23.207	377.497	211.725	CC1Ab1	72.5		
92		○53,235(C-3,Ⅷb)	22.908	377.736	211.775	CC1Ab1	76.8		
92		○53,237(C-3,Ⅷb)	23.076	377.820	211.855	CC1Ab1	468		
92		○53,659(C-3,Ⅸ)	21.452	379.972	211.750	CC1Ab1	2.41		

第37表　接合資料観察表（24）

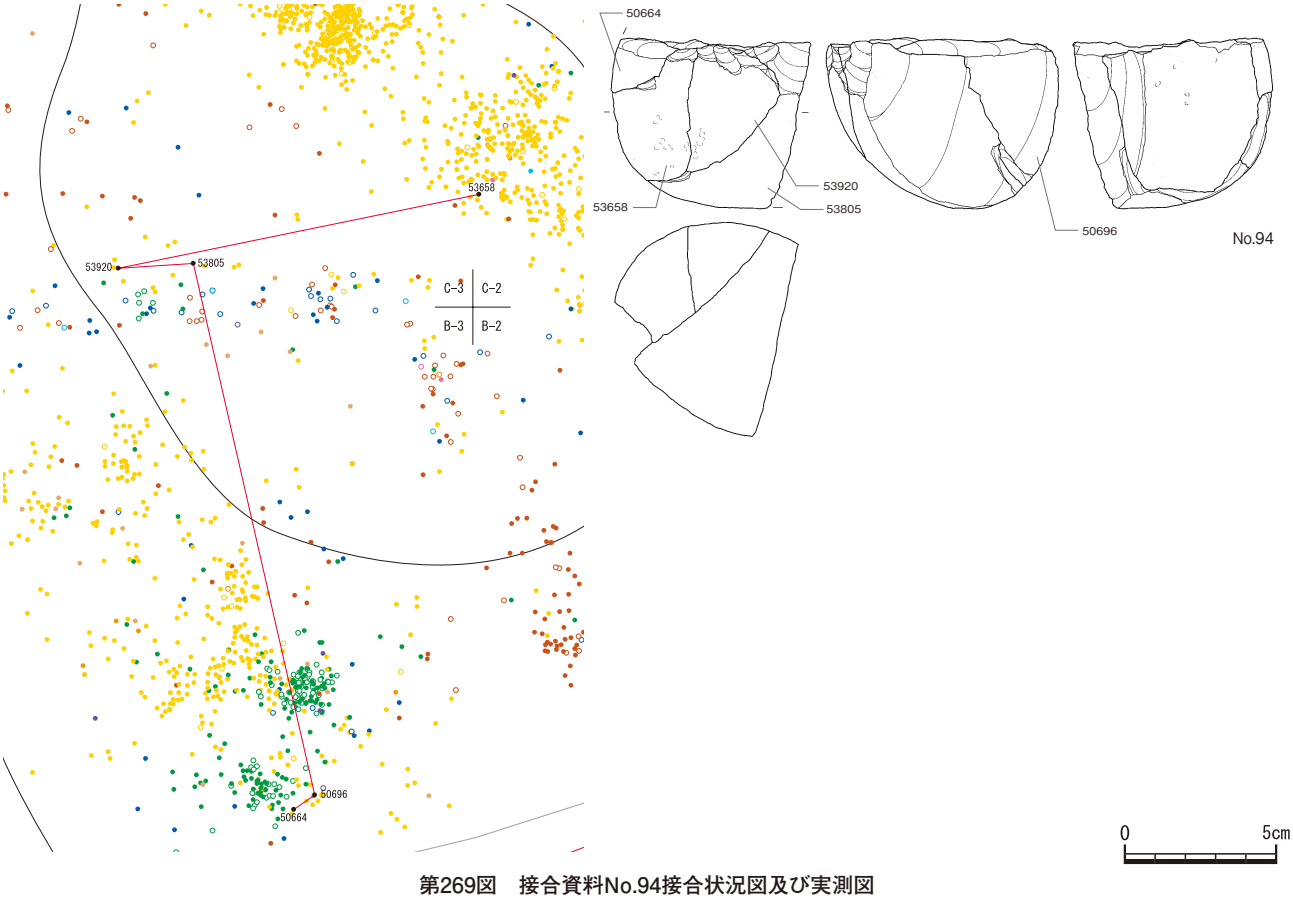
接合資料No	接合順	取上No(グリッド,層位)	X座標	Y座標	Z座標	石材	重量(g)	個別実測	備考
92		○53,790(C-3,Ⅷb)	21.328	374.895	211.745	CC1Ab1	2.31		
92		○53,793(C-3,Ⅷb)	20.339	375.381	211.735	CC1Ab1	73.3		
92		○53,796(C-3,Ⅸ)	22.724	375.563	211.845	CC1Ab1	2.37		
92		○53,802(C-3,Ⅸ)	20.812	375.971	211.875	CC1Ab1	21.7		
92		○53,992(C-3,Ⅸ)	23.384	378.164	211.805	CC1Ab1	75.6		
92		○54,179(C-3,Ⅸ)	23.777	378.300	211.795	CC1Ab1	23.6		
92		○-(-,-)	0.000	0.000	0.000	CC1Ab1	299		
92		○-(-,-)	0.000	0.000	0.000	CC1Ab1	28.6		
92		○-(-,-)	0.000	0.000	0.000	CC1Ab1	12.6		
93	1	○49,188(B-2,Ⅸ)	17.666	384.922	201.935	CC1Ab1	69.3		
93	2	○49,189(B-2,Ⅸ)	18.788	384.390	211.900	CC1Ab1	201		



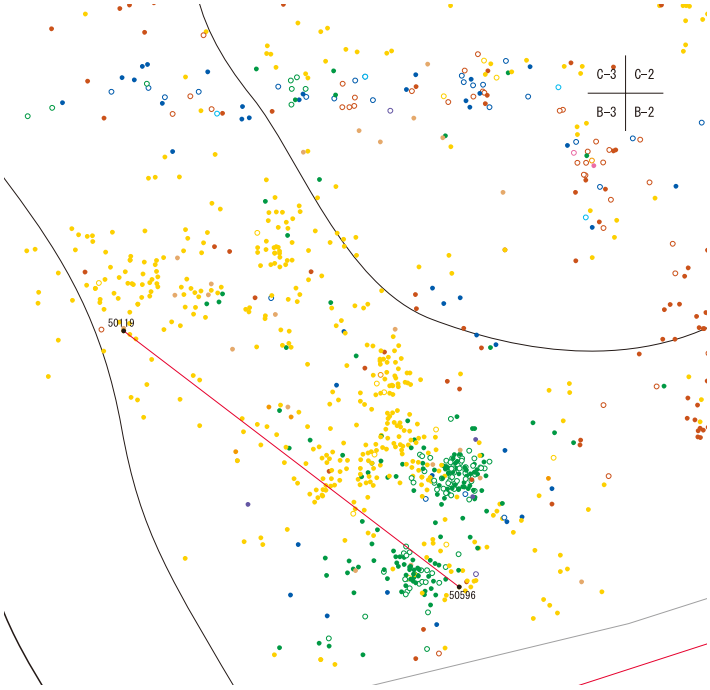
第267図　接合資料No.92接合状況図及び実測図

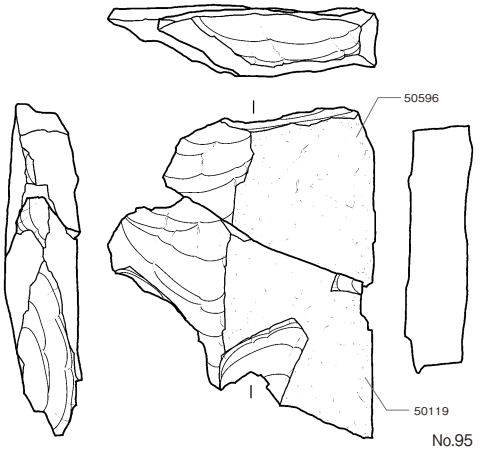


第268図　接合資料No.93接合状況図及び実測図

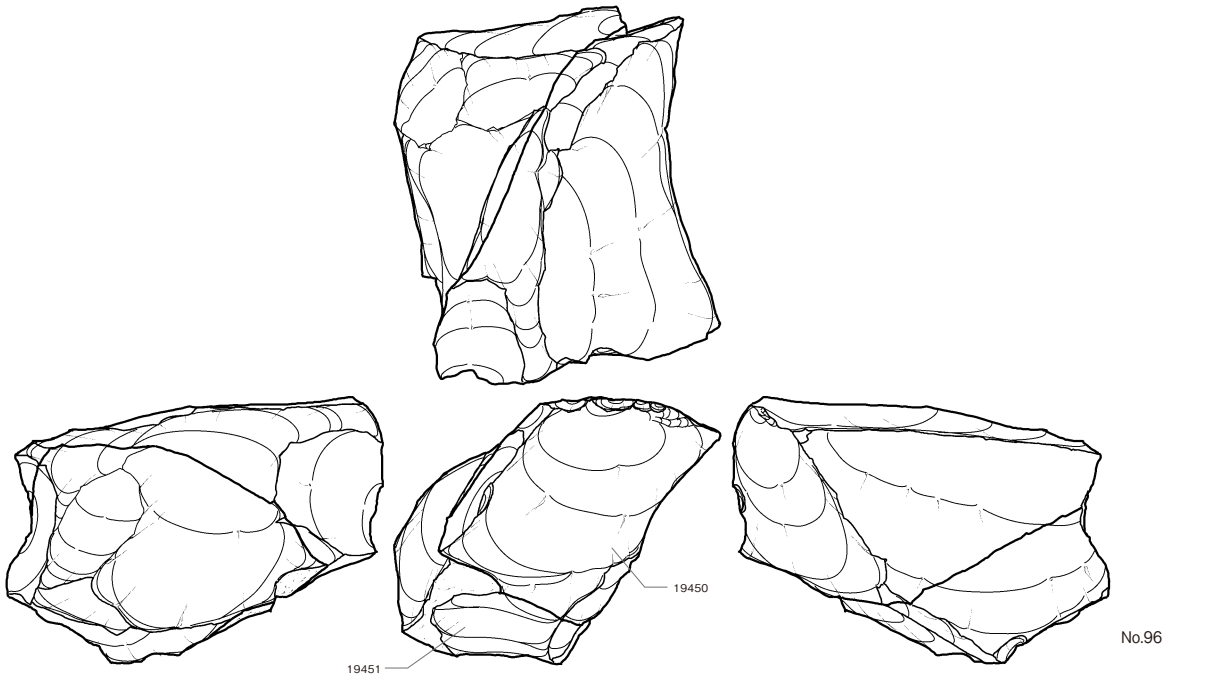


第269図　接合資料No.94接合状況図及び実測図





第270図　接合資料No.95接合状況図及び実測図



第271図　接合資料No.96実測図

第38表　接合資料観察表（25）

接合資料No	接合順	取上No(グリッド,層位)	X座標	Y座標	Z座標	石材	重量(g)	個別実測	備考
94	1	○53,658(C-2,Ⅸ)	21.493	380.079	211.780	CC1Ab1	44.9		
94	2	○53,920(C-3,Ⅸ)	20.513	375.311	211.730	CC1Ab1	21.2		
94	3	○53,805(C-3,Ⅸ)	20.576	376.302	211.840	CC1Ab1	111		
94	4	○50,696(B-3,Ⅸ)	13.550	377.909	211.770	CC1Ab1	117		
94	5	○50,664(B-3,Ⅸ)	13.359	377.633	211.770	CC1Ab1	16.7		
95	1	○50,119(B-3,Ⅷb)	16.854	373.364	211.760	CC1Cb	15.5		
95	2	○50,596(B-3,Ⅷb)	13.469	377.801	211.890	CC1Cb	12.5		

第39表　接合資料観察表（26）

接合資料No	接合順	取上No(グリッド,層位)	X座標	Y座標	Z座標	石材	重量(g)	個別実測	備考
96	1	○19,450(C-3,Ⅶa)	21.561	376.341	212.430	OB1	-		
96	2	○19,451(C-3,Ⅶa)	21.453	376.352	212.425	OB1	-		
97	2	○46,952(B-2,Ⅷ)	15.658	383.262	211.980	CC1Ca	94.1		
97	1	○50,614(B-3,Ⅸ)	15.205	378.074	211.825	CC1Ca	5.42		
98	1	○46,187(B-3,Ⅷ)	16.007	370.932	211.925	SH5	27.7		
98	2	○46,188(B-3,Ⅷ)	16.333	370.536	211.880	SH5	2.19		
99	3	○46,189(B-3,Ⅷ)	16.410	370.404	211.875	SH5	1.76		
99	4	○50,584(B-3,Ⅶa)	15.856	370.814	211.605	SH5	2.67		

（２）A地区Ⅶ層出土石器

A地区Ⅶ層では，黒曜石Ⅰ類，黒曜石Ⅱ類を素材とする細石刃石器群と小型台形・小型ナイフ形石器群が卓越する。

また，頁岩素材では石鏃関連石器群が主体を占めている。

これらの石器群はⅦb層～Ⅶa層にかけて分布し，Ⅶb層では小型台形・小型ナイフ形石器群が，Ⅶa層では細石刃石器群と石鏃関連石器群が主体を示す傾向は看取できる。ただし，包含層自体が薄いことと，使用石材が各石器群で極めて良く類似するため，石器群を完全には抽出できなかった。

冒頭に石材別の平面，垂直分布を示したので参考とされたい。以下に，石材毎に出土石器を掲載する。(細石刃を除く)

黒曜石Ⅰ類製三稜尖頭器等［１］

（第277図；第278図；第40表）

黒曜石Ⅰ類を素材とするもので，小型三稜尖頭器を主体とするもののうち，C－3区に分布するものである。破損品が多いが，125,129は部分加工ナイフ形石器，121,122,123は欠損した小型三稜尖頭器の先頭部である。127は一部先頭を欠くが，これらの資料から小型三稜尖頭器の全体形を把握でき，最大長が3cm前後のものが主体となることがわかる。126も類似資料と判断され，130もこれに関連する基部と想定される。なお，124も小型三稜尖頭器の先頭部とみられる。

黒曜石Ⅰ類製三稜尖頭器等［２］

（第279図；第280図；第40表）

黒曜石Ⅰ類を素材とするもので，小型三稜尖頭器を主体とするもののうち，B－3区に分布するものである。黒曜石Ⅰ類製三稜尖頭器等［１］と比べるとやや小ぶりで131は先頭部，135は基部である。134,132はほぼ完形に近く，136,137は基部が欠損している。133は未製品の可能性が高い。

黒曜石Ⅰ類製三稜尖頭器等［３］

（第281図；第282図；第40表）

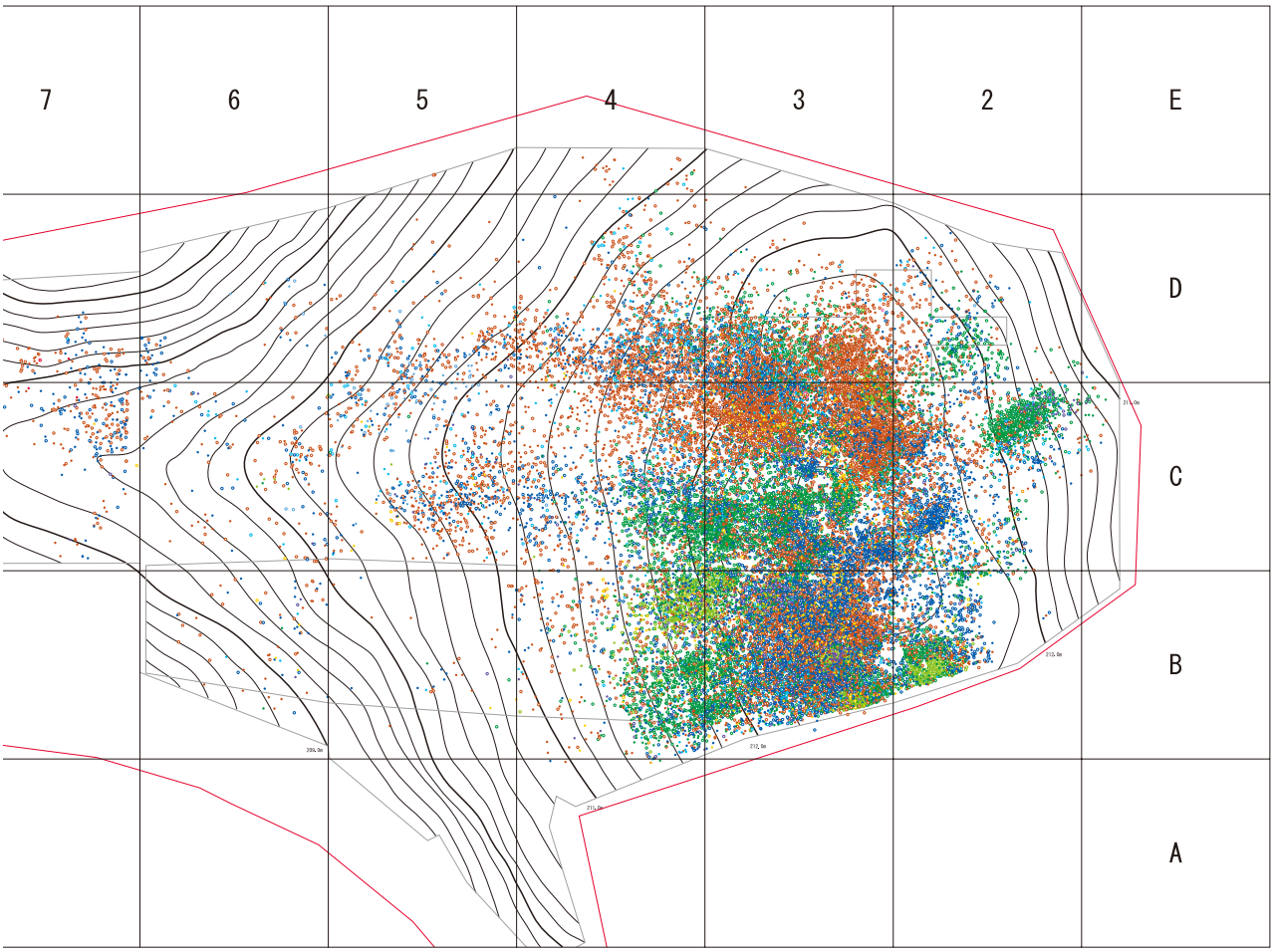
黒曜石Ⅰ類を主体とするもので，上記集中部以外から出土した小型三稜尖頭器である。138は両面から二次加工が施され断面がレンズ状を呈するが，小型三稜尖頭器の一類型と判断したい。背面では側縁から大小の剥離が加えられ，腹面では一部に主要剥離面を残すが周辺から大小の剥離が確認できる。特に，先頭部では小剥離,微細剥離が集中する。

黒曜石Ⅰ類製ナイフ形石器等［１］

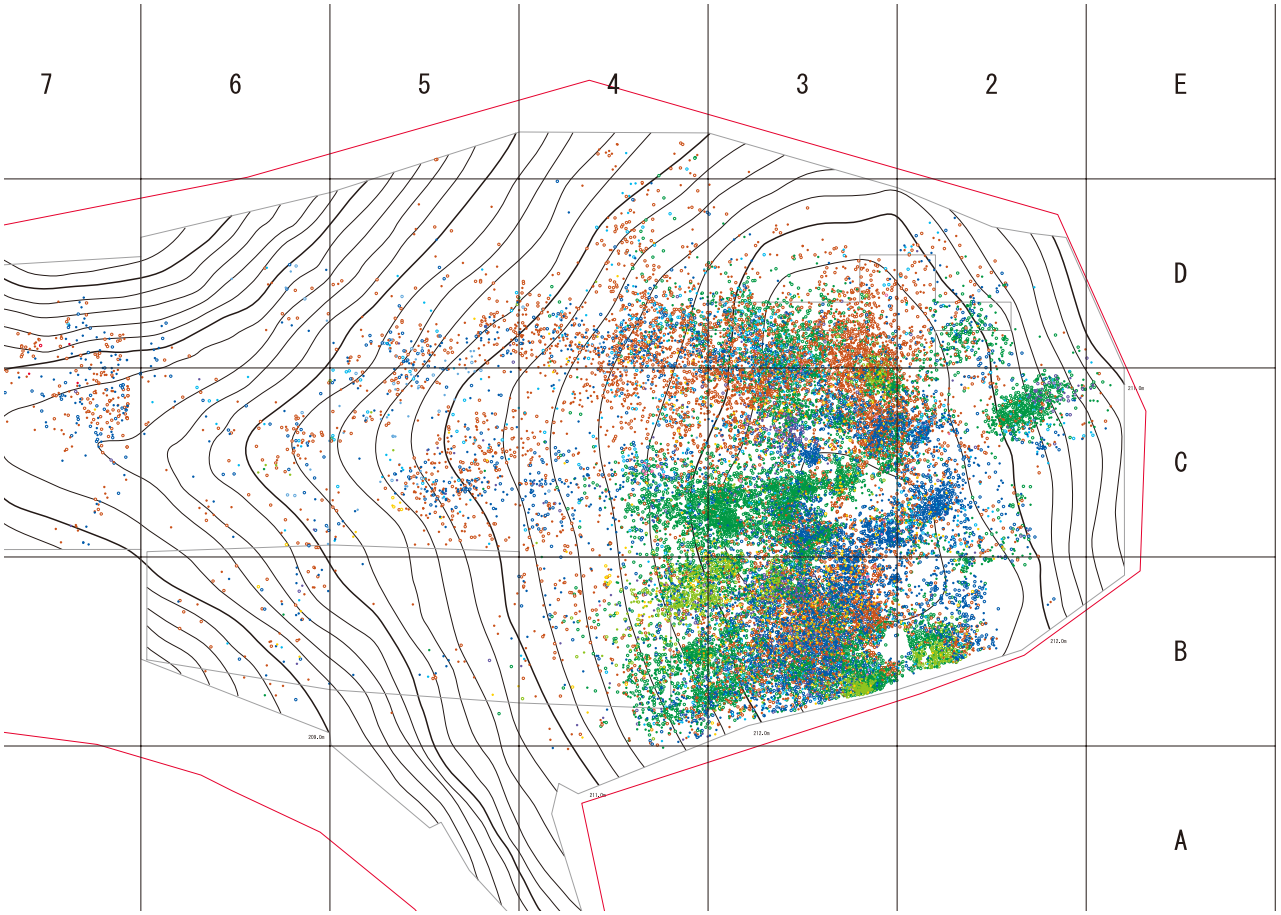
（第283図；第284図；第41表）

黒曜石Ⅰ類を素材とし，小型ナイフ形石器を主体とするもののうち，C,D－3,4区付近に分布するものである。

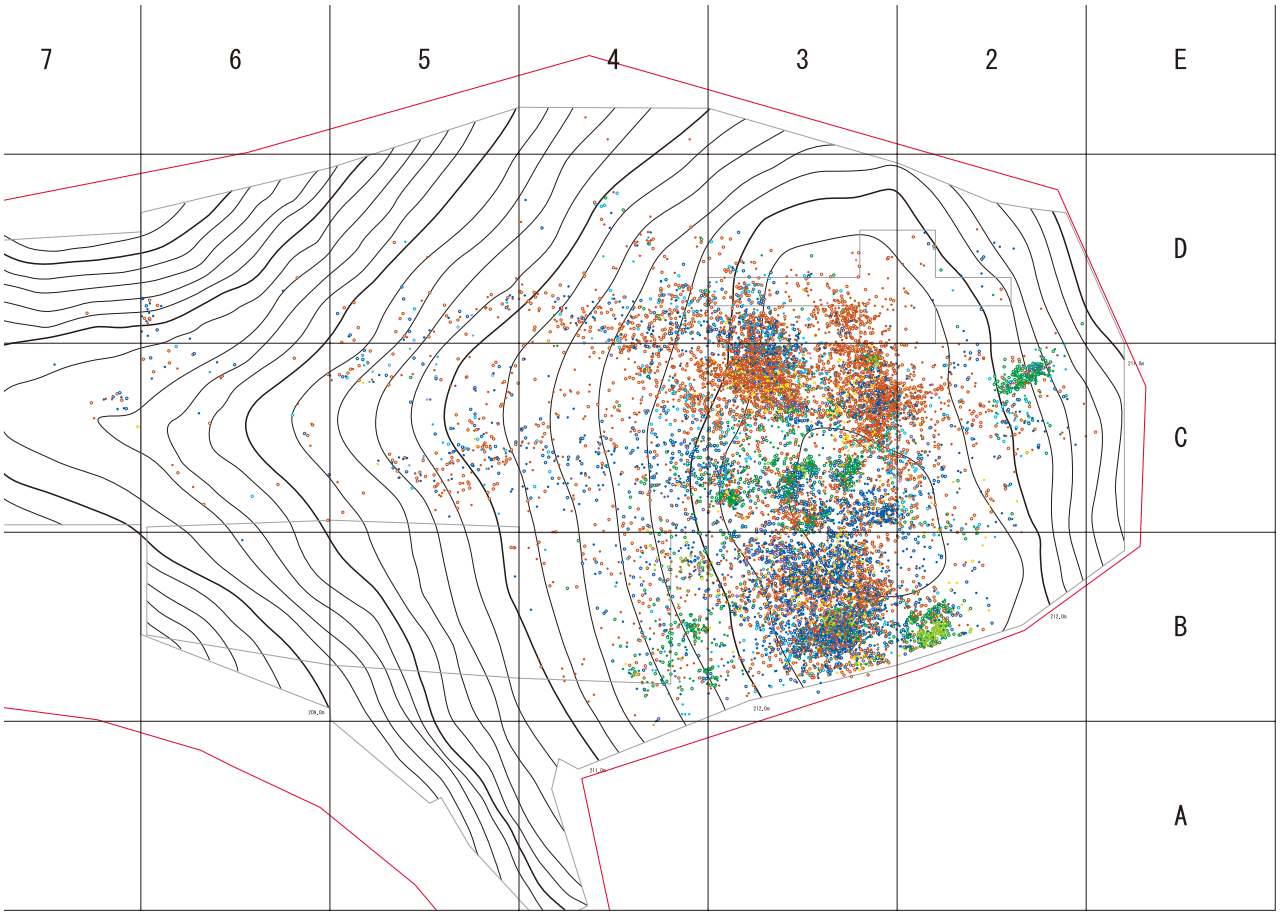
139は台形石器であり，打面部と端部を折断により除去し，腹面方向からの丁寧な刃潰し加工により側縁部を作り



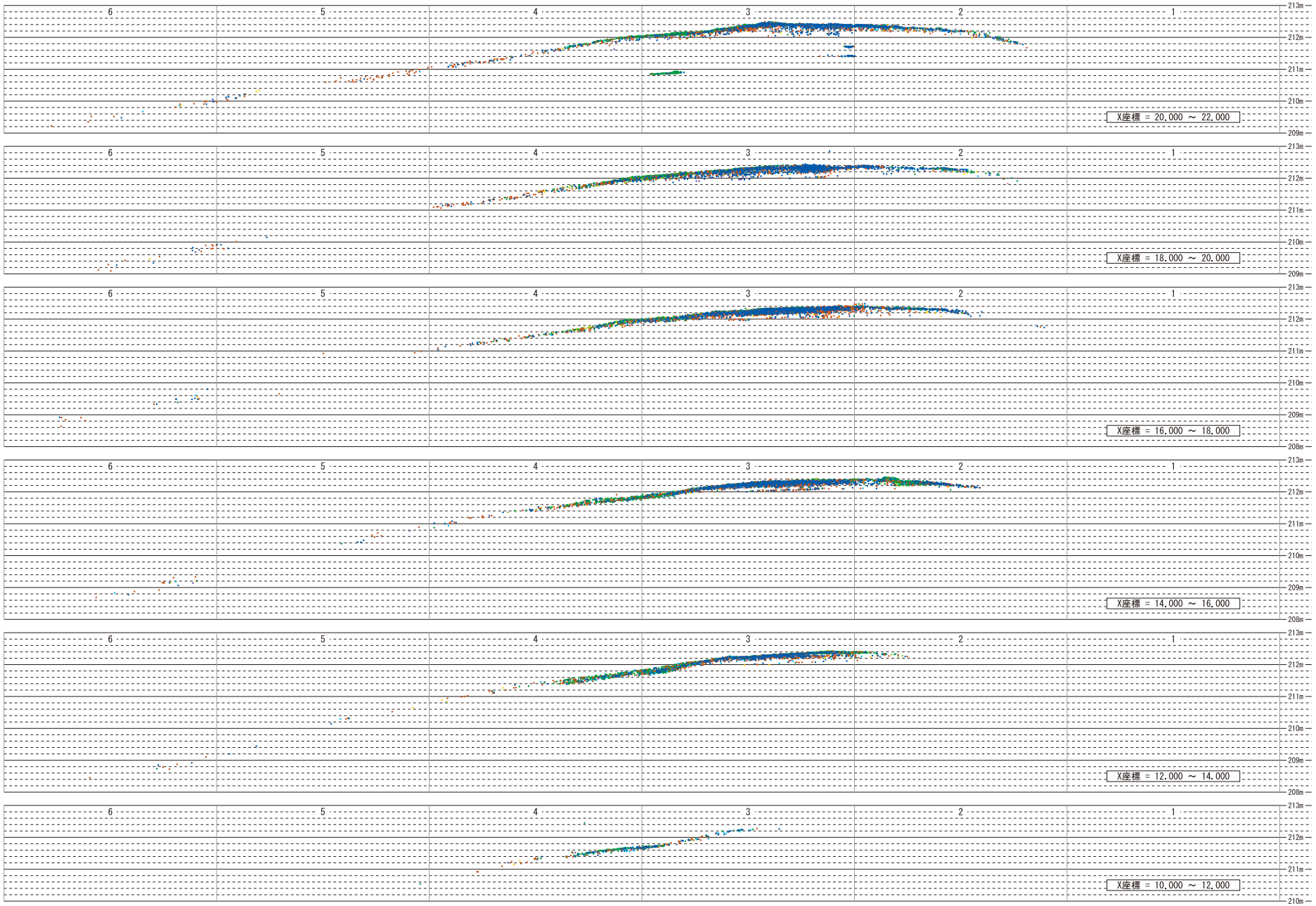
第272図　A地区Ⅶb～Ⅶa層遺物出土状況図



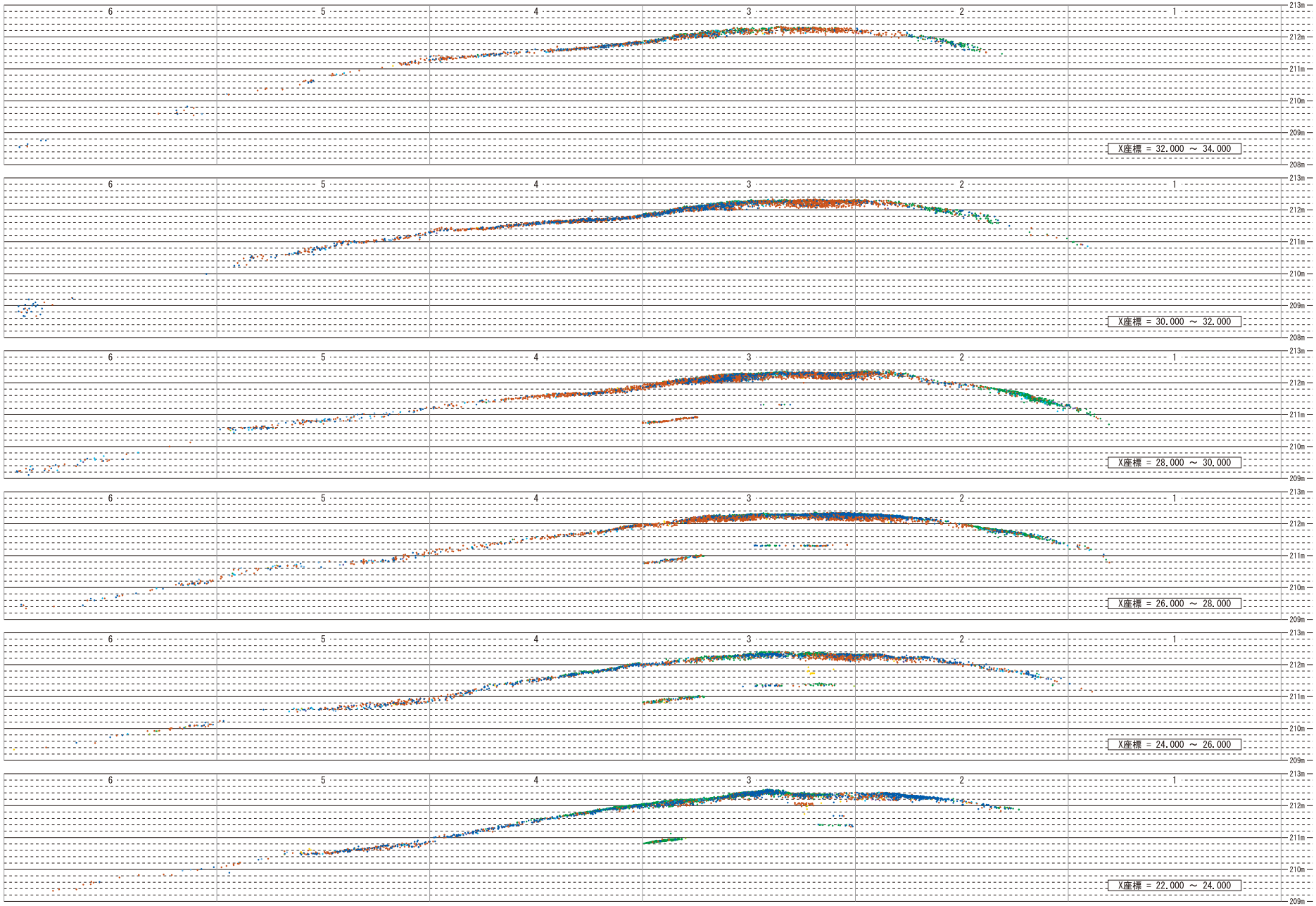
第273図　A地区Ⅶa層遺物出土状況図



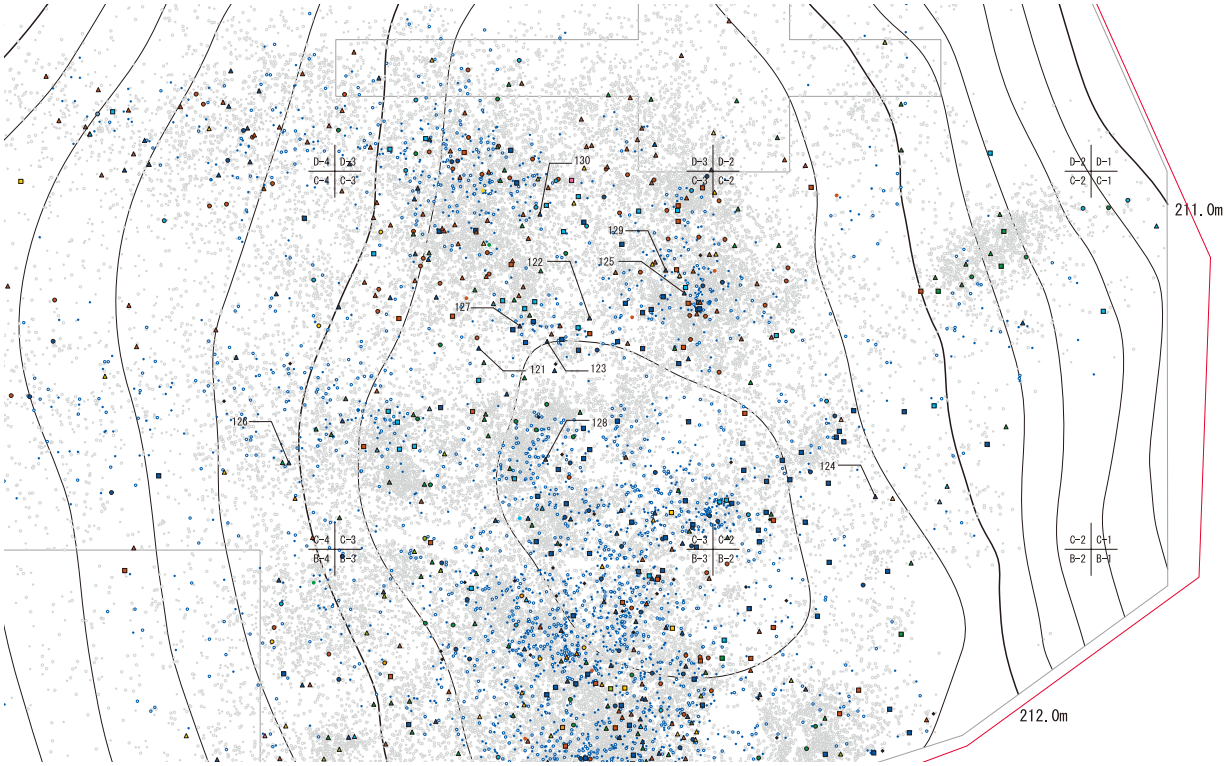
第274図　A地区Ⅶb層遺物出土状況図



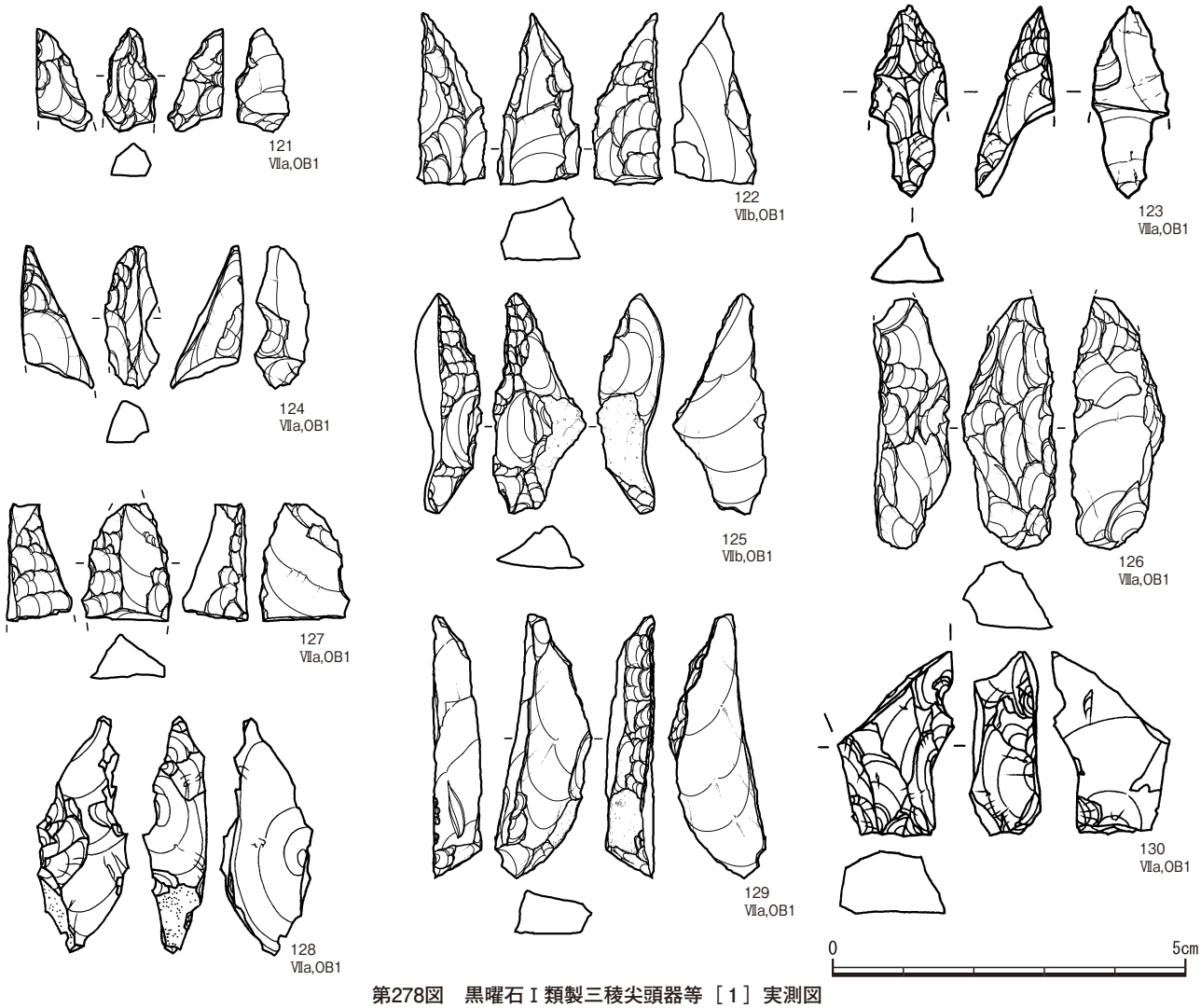
第275図　A地区Ⅶ層出土遺物垂直分布図（１）



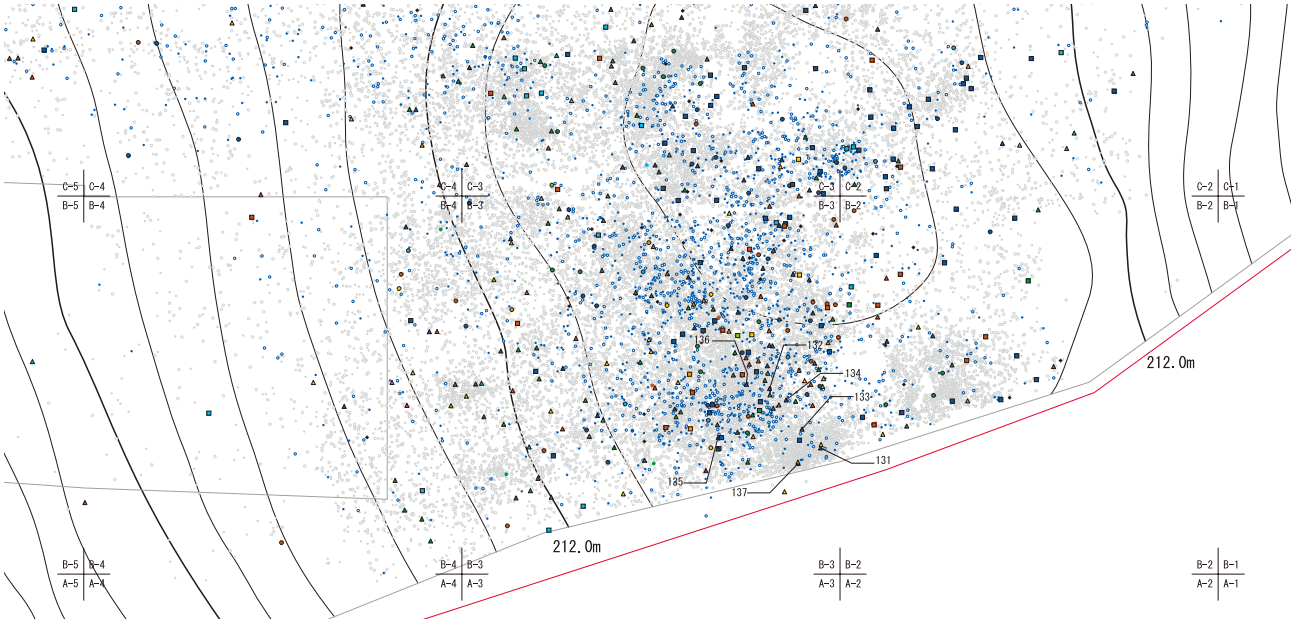
第276図　A地区Ⅶ層出土遺物垂直分布図（２）



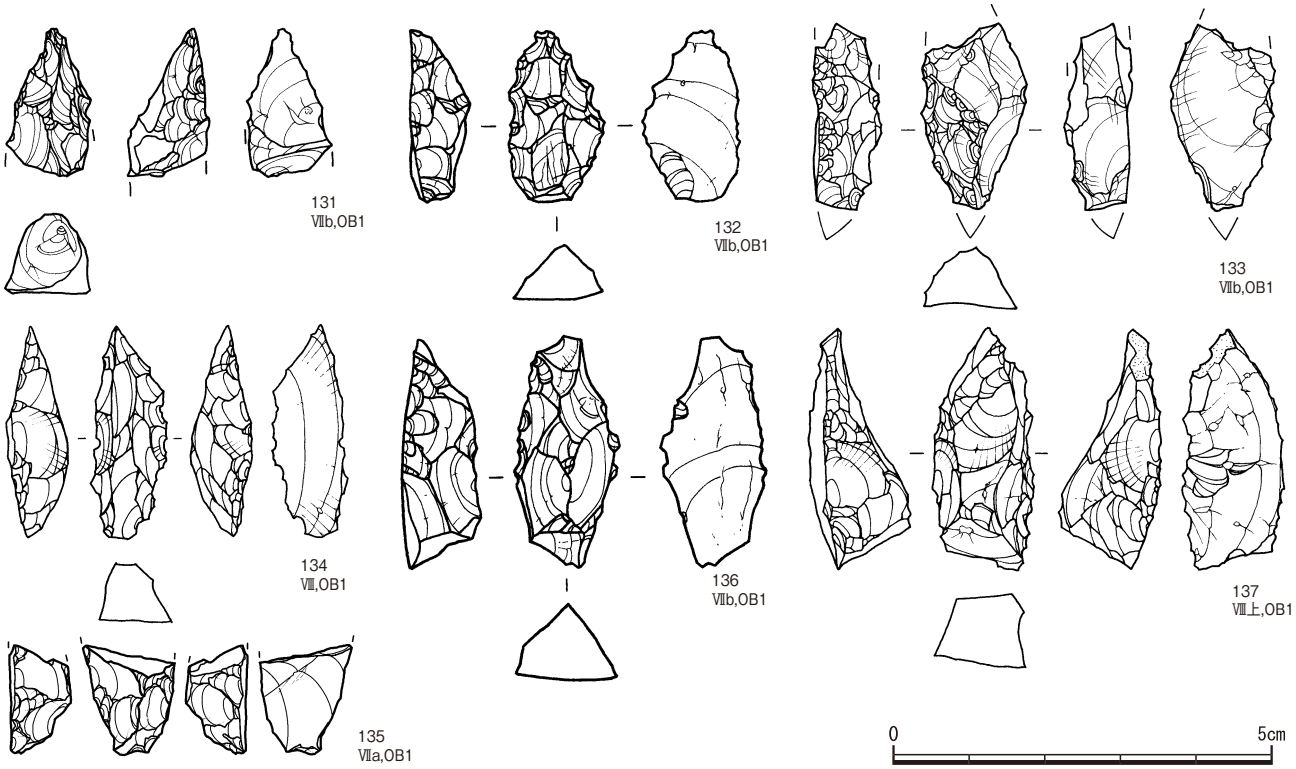
第277図　黒曜石Ⅰ類製三稜尖頭器等［1］出土状況図



第278図　黒曜石Ⅰ類製三稜尖頭器等［1］実測図



第279図　黒曜石Ⅰ類製三稜尖頭器等［2］出土状況図



第280図　黒曜石Ⅰ類製三稜尖頭器等［2］実測図

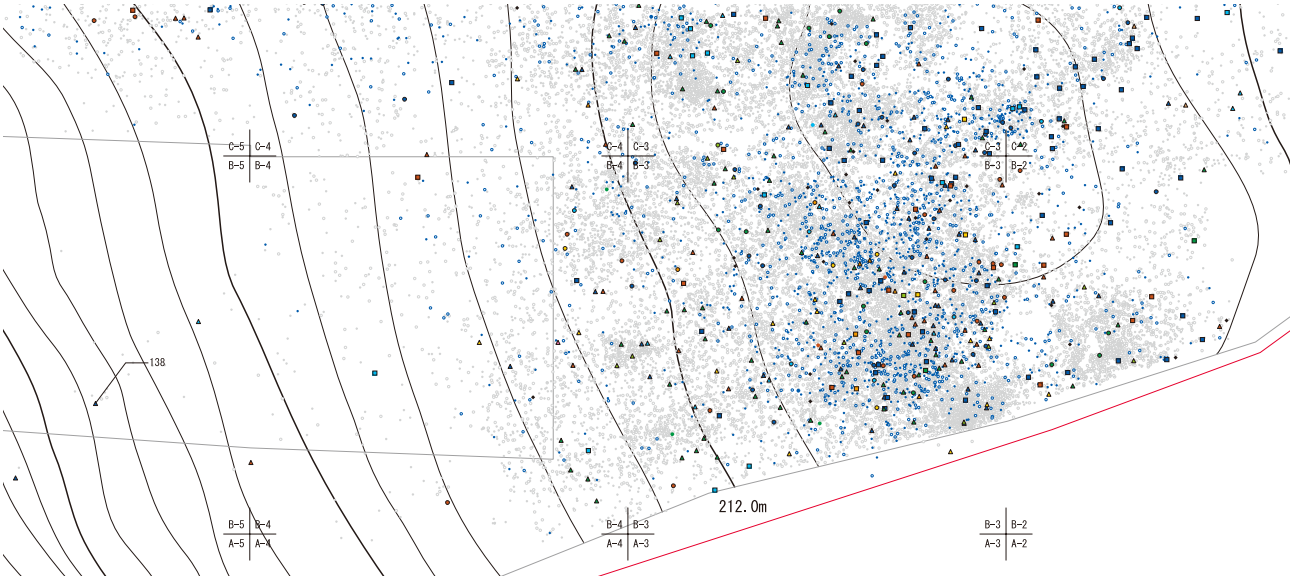
出している。150も折断技法に沿ったもので，刃潰し加工は底面にも実施される。なお，両側縁加工ナイフ形石器とした141も台形石器との近縁性が疑われる。140の刃部は対向する剥離面で構成し，斜刃で切り出し状に仕上げられる。145は分厚い小型剥片の一方向に粗い刃潰し加工を施し，146,148は横長剥片の打面部に刃潰し加工がみられる。149は断面三角形の縦長剥片に基部と背部を作り出している。

黒曜石Ⅰ類製ナイフ形石器等［2］

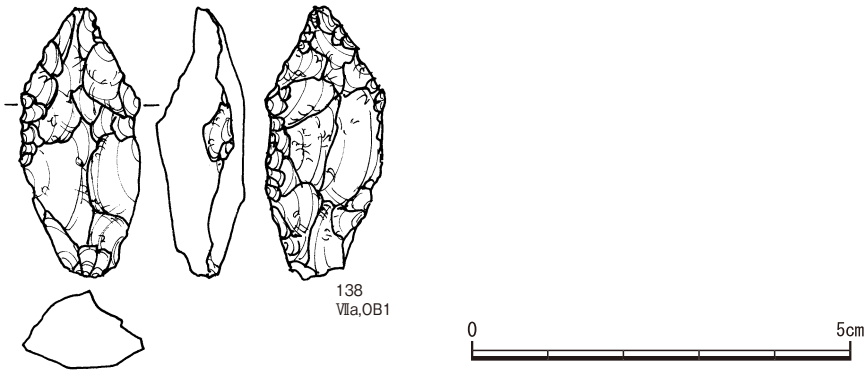
（第285図；第286図；第41表）

黒曜石Ⅰ類を素材とし，ナイフ形石器を主体とするもので，B－3区を中心に分布するものである。両側縁からの二次加工が進行し，やや細身となったものが多く含まれる。

155は先の139同様，折断面に腹面方向から丁寧な刃潰し加工を施している。156,161,163は縦長の形状を呈し，素材剥片の選択及び刃潰し加工等の特徴が共通する。157,159,160は選択した剥片の形状が生かされている。



第281図　黒曜石Ⅰ類製三稜尖頭器等［3］出土状況図



第282図　黒曜石Ⅰ類製三稜尖頭器等［3］実測図

黒曜石Ⅰ類製台形石器等［1］

（第287図；第288図～第289図；第42表）

黒曜石Ⅰ類を素材とし，台形石器を主体とするもので，やはりB－3区を中心に分布するものである。

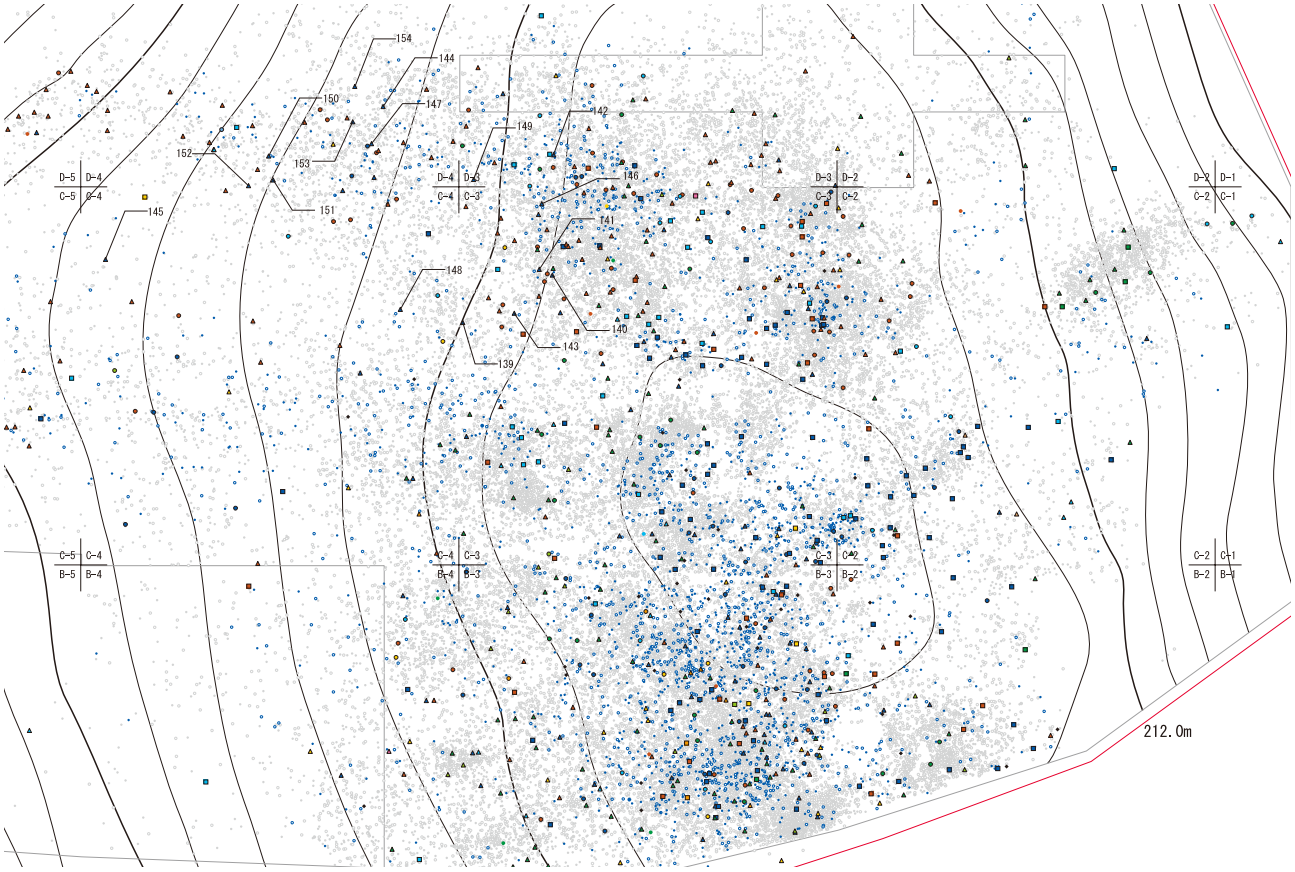
素材剥片を折断し，側縁に簡単な二次加工を施したものが多く，素材の形状を大きく変えないものが多い。

176は素材剥片を生かし打面部は大きく，端部も刃潰し加工により除去される。167は中間部を選択し，腹面方向からの刃潰し加工が明瞭である。171,175,183は素材剥片の形状にもよるが，打点が多く残される。168,172,179等では打点の除去を意識している。178の背面には，素材剥片剥離の頭部調整がそのまま残される。181の刃潰し加工は３面に及び，丁寧な加工が窺える。

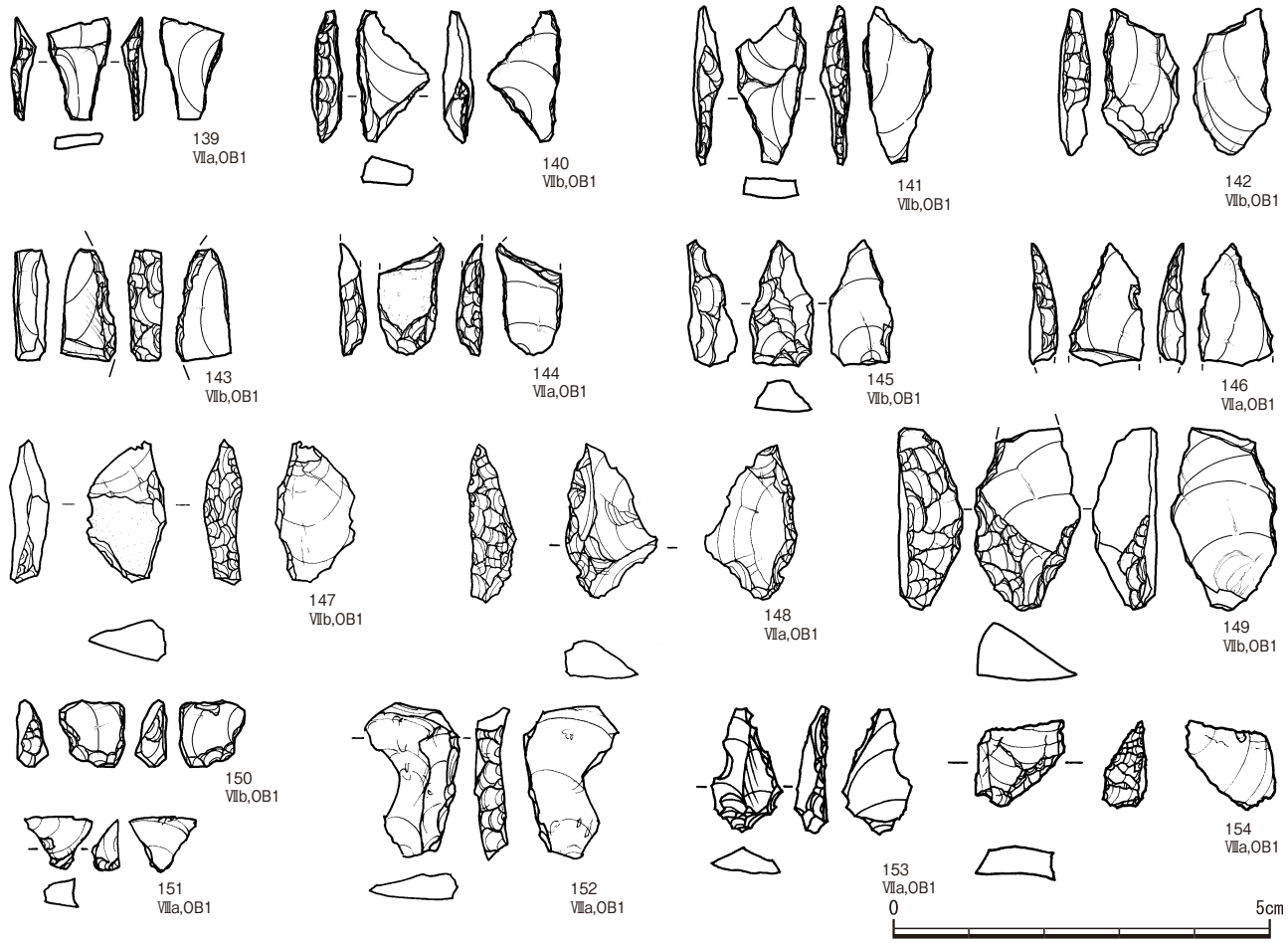
186,672,189の形状は，先の黒曜石Ⅰ類製ナイフ形石器等［2］の資料と類似するもので，横長の素材剥片を選択するものの，結果的に縦長の形状に仕上げられている。184,185,188は素材剥片の形状を生かしたものとみられる。

第40表　黒曜石Ⅰ類製三稜尖頭器等観察表

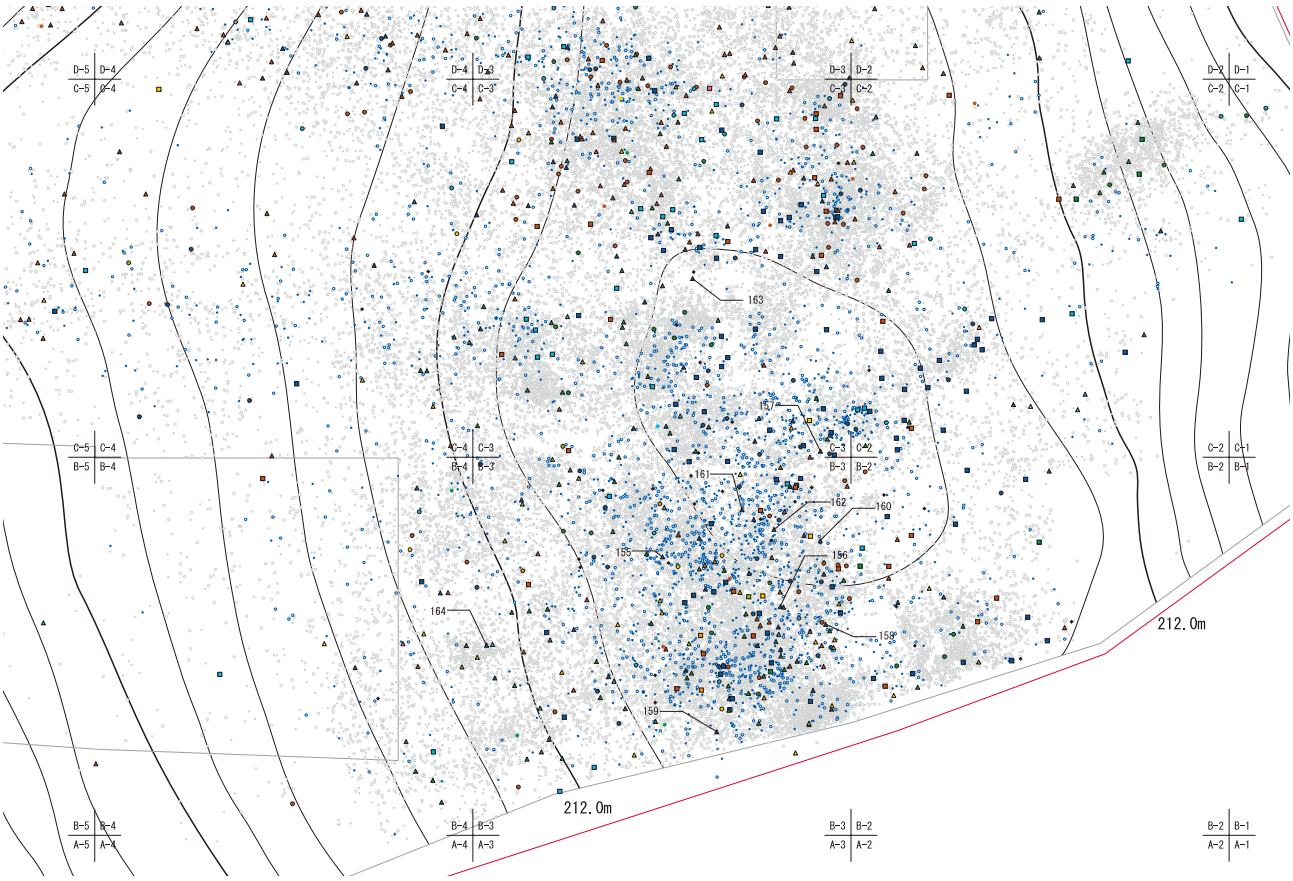
挿図No	図No	取上No(グリッド/層位)	X座標	Y座標	Z座標	分類L2	分類L3	石材	最大長(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	備考
278	121	○18,050(C-3,Ⅶa)	25.319	373.807	212.230	三稜尖頭器	-	OB1	15.0	7.8	8.1	0.52	-
	122	○39,361(C-3,Ⅶb)	26.121	376.739	212.250	三稜尖頭器	-	OB1	24.4	12.1	10.1	2.28	-
	123	○52,837(C-3,Ⅶa)	25.498	375.611	212.060	三稜尖頭器	-	OB1	27.4	11.3	11.4	1.41	-
	124	○17,252(C-2,Ⅶa)	21.395	384.292	212.225	三稜尖頭器	-	OB1	20.4	7.9	10.5	0.77	-
	125	○38,569(C-3,Ⅶb)	26.781	379.239	212.250	ナイフ形石器	部分加工	OB1	31.5	13.4	9.7	1.94	-
	126	○61,837(C-4,Ⅶa)	22.291	368.781	211.780	三稜尖頭器	-	OB1	36.0	13.6	11.1	4.87	-
	127	○18,374(C-3,Ⅶa)	25.911	374.891	212.300	三稜尖頭器	-	OB1	16.9	13.0	9.4	0.99	-
	128	○19,219(C-3,Ⅶa)	22.384	375.572	212.450	三稜尖頭器	-	OB1	13.3	33.6	13.3	2.43	-
	129	○25,907(C-3,Ⅶa)	27.387	378.751	212.302	ナイフ形石器	部分加工	OB1	37.7	13.8	7.2	3.98	-
	130	○33,985(C-3,Ⅶa)	28.866	375.422	212.245	三稜尖頭器	-	OB1	26.2	16.8	10.4	3.63	-
280	131	○43,229(B-3,Ⅶb)	13.336	379.483	212.075	三稜尖頭器	-	OB1	19.7	11.4	11.0	1.55	-
	132	○43,373(B-3,Ⅶb)	14.912	378.138	212.170	三稜尖頭器	-	OB1	23.0	13.0	8.2	1.90	-
	133	○43,228(B-3,Ⅶb)	13.837	378.993	212.090	三稜尖頭器	-	OB1	24.8	14.2	9.3	2.41	-
	134	○46,954(B-3,Ⅶ)	14.609	378.574	212.115	三稜尖頭器	-	OB1	28.4	10.3	8.5	1.84	-
	135	○6,516(B-3,Ⅶa)	13.628	376.775	212.320	三稜尖頭器	-	OB1	14.6	12.4	8.4	0.92	-
	136	○43,335(B-3,Ⅶb)	15.020	377.523	212.155	三稜尖頭器	-	OB1	30.9	14.2	10.8	3.68	-
	137	○46,196(B-3,Ⅶ上)	12.928	378.893	212.440	三稜尖頭器	-	OB1	32.2	13.7	13.8	4.27	-
282	138	○10,793(B-5,Ⅶa)	13.458	355.919	210.260	三稜尖頭器	-	OB1	36.3	16.4	12.4	5.49	-



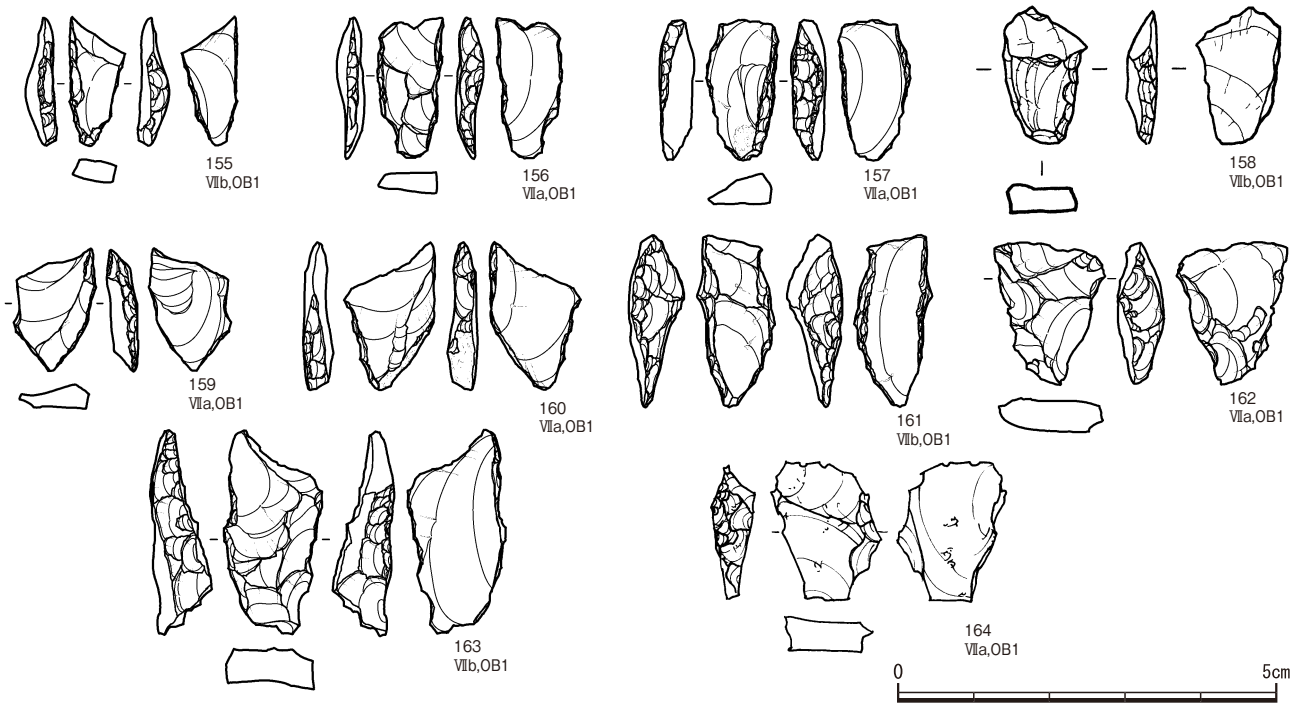
第283図　黒曜石Ⅰ類製ナイフ形石器等［1］出土状況図



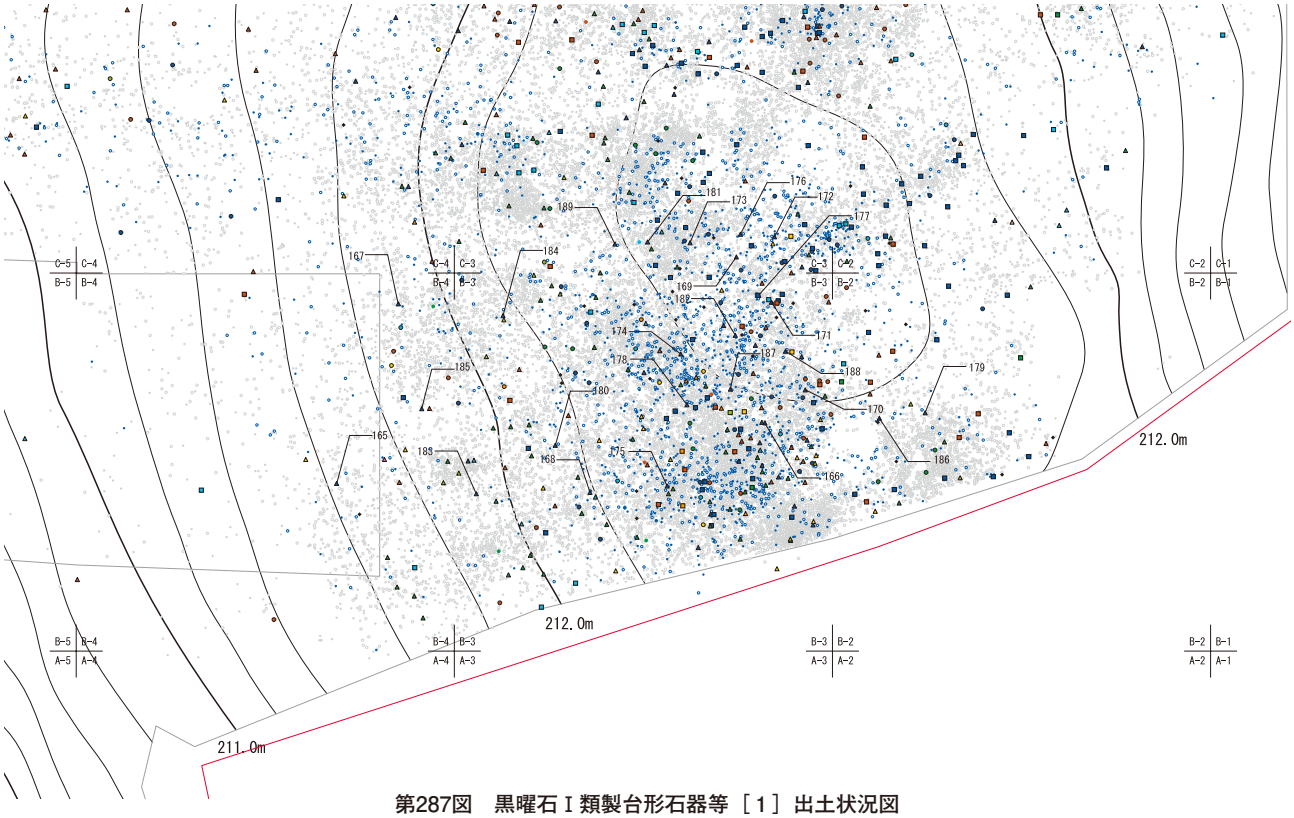
第284図　黒曜石Ⅰ類製ナイフ形石器等［1］実測図



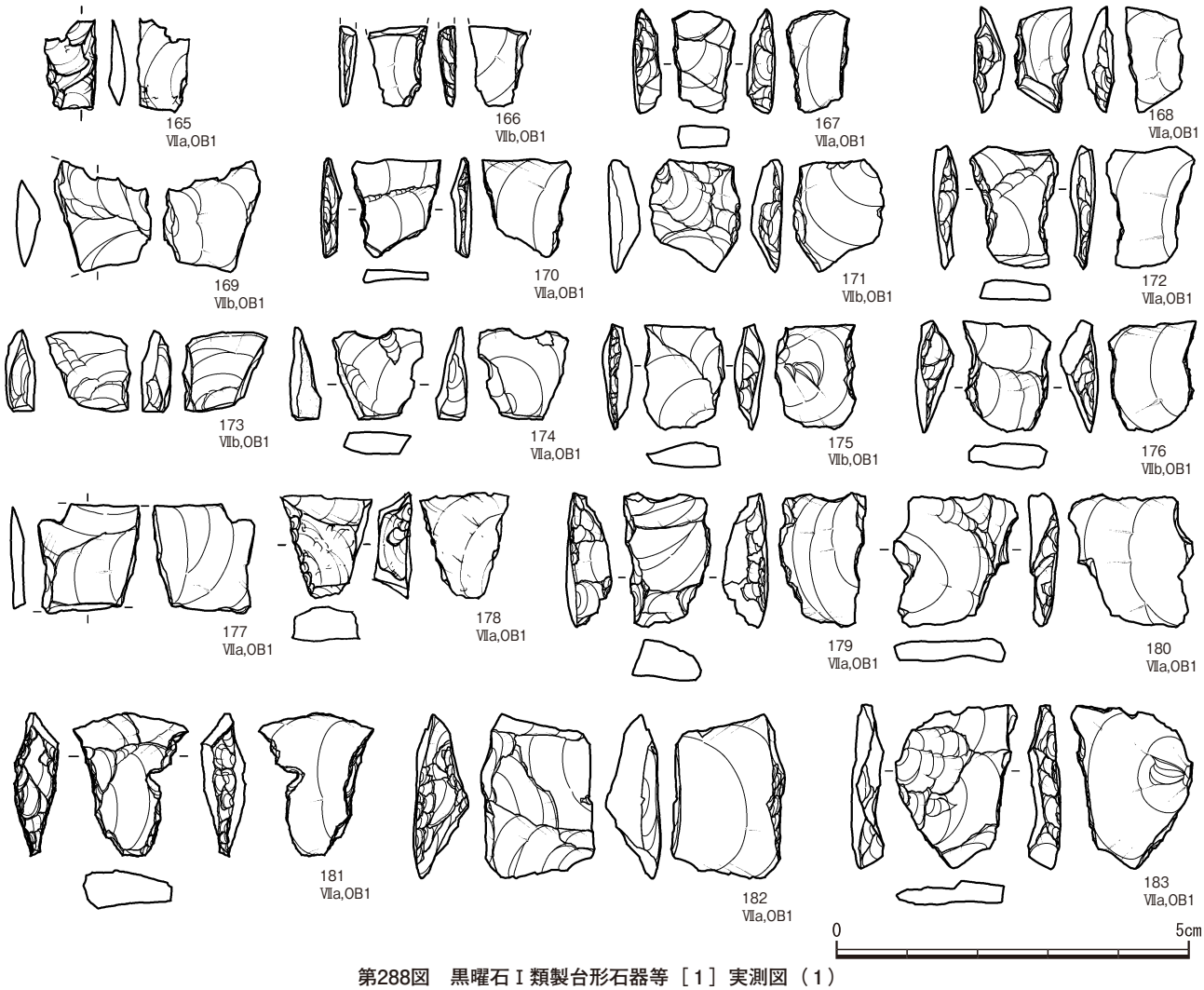
第285図　黒曜石Ｉ類製ナイフ形石器等［２］出土状況図



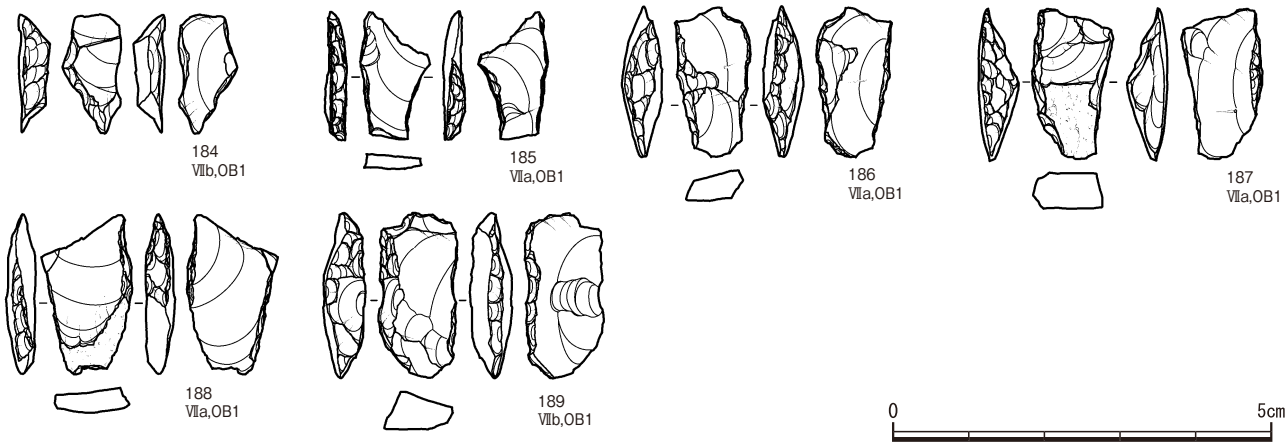
第286図　黒曜石Ｉ類製ナイフ形石器等［２］実測図



第287図　黒曜石Ⅰ類製台形石器等［1］出土状況図



第288図　黒曜石Ⅰ類製台形石器等［1］実測図（1）



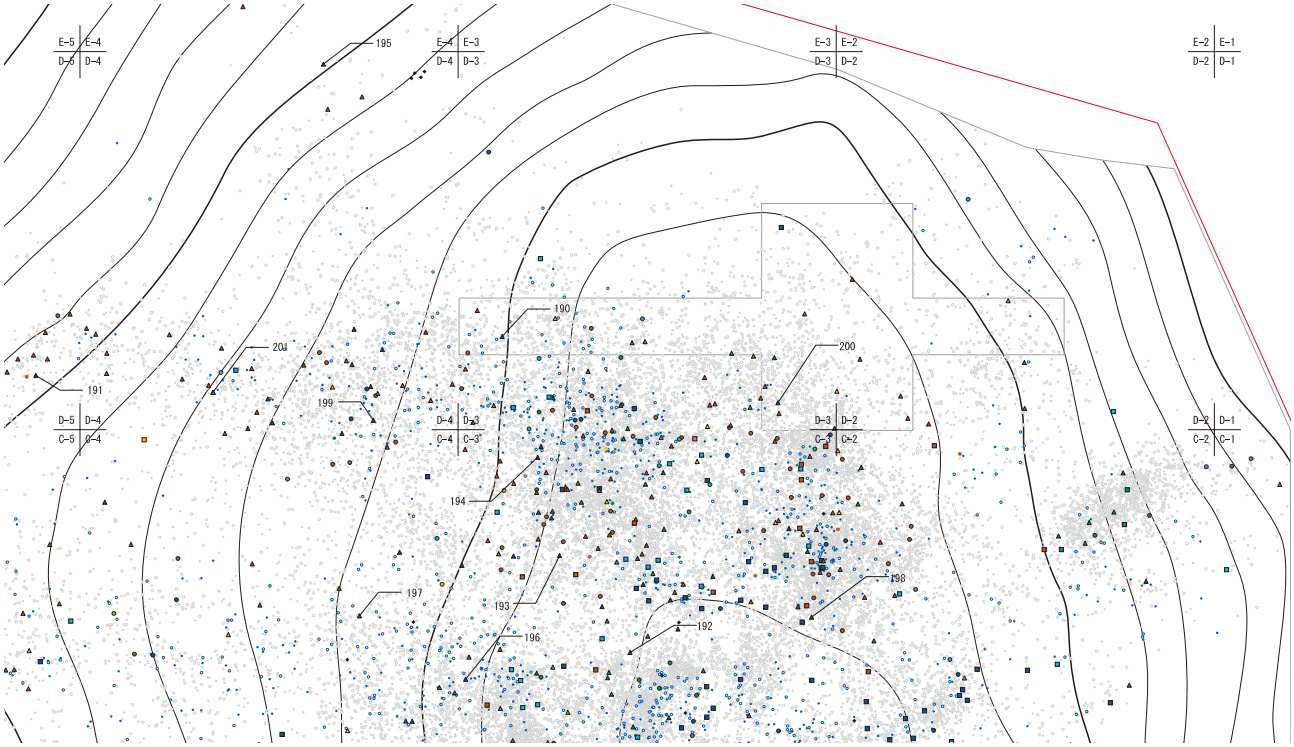
第289図　黒曜石Ｉ類製台形石器等［1］実測図（2）

第41表　黒曜石Ｉ類製ナイフ形石器等観察表

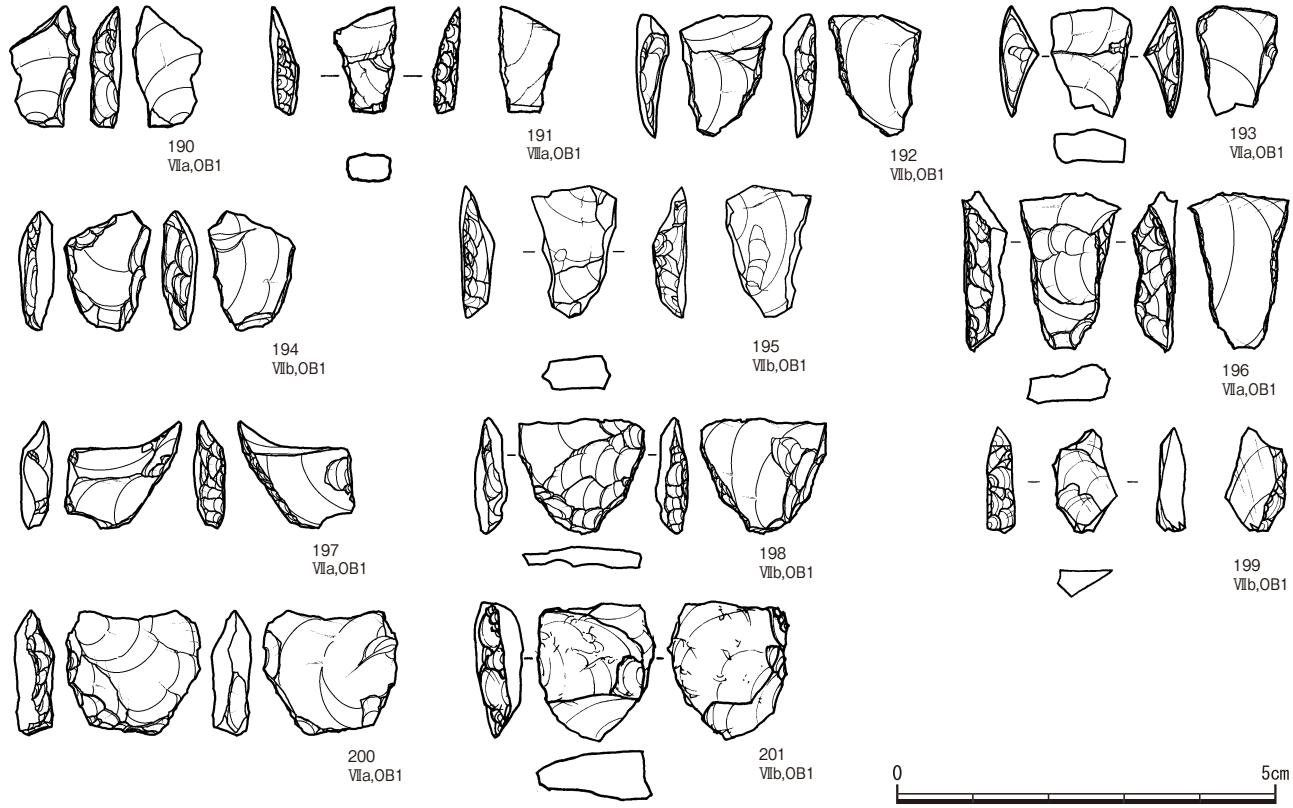
挿図No	図No	取上No(グリッド/層位)	X座標	Y座標	Z座標	分類L2	分類L3	石材	最大長(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	備考
284	139	○14,750(C-3,VIIa)	26.414	370.104	210.750	台形石器	-	OB1	13.7	8.6	3.5	0.23	-
	140	○47,174(C-3,VIIb)	27.669	372.470	212.085	小型ナイフ形石器	-	OB1	17.6	9.9	4.3	0.46	-
	141	○47,185(C-3,VIIb)	27.817	372.126	212.030	小型ナイフ形石器	両側縁加工	OB1	21.1	9.5	4.2	0.52	-
	142	○40,312(D-3,VIIb)	30.850	372.503	212.050	小型ナイフ形石器	-	OB1	19.7	10.4	4.4	0.59	-
	143	○37,949(C-3,VIIb)	26.655	371.461	212.075	小型ナイフ形石器	-	OB1	15.1	7.5	4.9	0.53	-
	144	○55,266(D-4,VIIa)	32.121	367.996	211.689	小型ナイフ形石器	-	OB1	15.0	9.0	3.9	0.39	-
	145	○63,199(C-4,VIIb)	28.079	360.653	211.200	小型ナイフ形石器	-	OB1	16.9	8.7	6.8	0.56	-
	146	○45,444(C-3,VIIa)	29.555	372.194	212.110	小型ナイフ形石器	-	OB1	16.5	10.1	4.0	0.46	-
	147	○60,076(D-4,VIIb)	31.143	367.692	211.627	小型ナイフ形石器	-	OB1	18.9	10.8	5.4	0.65	-
	148	○55,659(C-4,VIIa)	26.757	368.453	211.798	小型ナイフ形石器	-	OB1	20.6	12.4	6.7	1.10	-
	149	○39,952(D-3,VIIb)	30.193	370.386	211.815	小型ナイフ形石器	-	OB1	24.5	14.2	8.8	2.12	-
	150	○58,535(D-4,VIIb)	30.814	364.968	211.575	小型ナイフ形石器	-	OB1	9.0	8.9	4.4	0.27	-
	151	○62,329(D-4,VIIa)	30.180	365.091	211.491	小型ナイフ形石器	-	OB1	7.5	9.3	4.0	0.16	-
	152	○62,332(D-4,VIIa)	30.030	364.436	211.472	小型ナイフ形石器	-	OB1	20.7	12.9	5.0	0.81	-
	153	○54,989(D-4,VIIa)	31.725	367.193	211.664	小型ナイフ形石器	-	OB1	16.6	9.7	4.9	0.40	-
	154	○62,277(D-4,VIIa)	32.653	367.250	211.582	小型ナイフ形石器	-	OB1	11.7	12.1	6.2	0.56	-
286	155	○37,375(B-3,VIIb)	17.367	375.014	212.135	小型ナイフ形石器	-	OB1	17.3	7.7	4.4	0.34	-
	156	○11,546(B-3,VIIa)	16.050	378.127	212.325	小型ナイフ形石器	-	OB1	18.8	9.0	4.0	0.54	-
	157	○51,745(C-3,VIIa)	20.159	379.191	212.330	小型ナイフ形石器	-	OB1	18.9	9.8	4.9	0.76	-
	158	○49,729(B-3,VIIb)	15.583	379.326	212.145	小型ナイフ形石器	-	OB1	18.4	11.4	4.3	0.78	-
	159	○2,045(B-3,VIIa)	12.740	376.452	212.310	小型ナイフ形石器	-	OB1	16.4	11.1	4.4	0.44	-
	160	○7,871(B-3,VIIa)	17.793	379.182	212.375	小型ナイフ形石器	-	OB1	19.7	12.3	4.3	0.66	-
	161	○28,879(B-3,VIIb)	18.613	377.115	212.269	小型ナイフ形石器	-	OB1	22.9	10.6	7.6	1.27	-
	162	○11,522(B-3,VIIa)	18.087	377.959	212.305	小型ナイフ形石器	-	OB1	19.1	14.8	6.4	1.28	-
	163	○47,530(C-3,VIIb)	24.728	375.809	212.255	小型ナイフ形石器	-	OB1	27.1	13.3	8.5	1.79	-
	164	○13,447(B-3,VIIa)	15.028	370.361	211.845	小型ナイフ形石器	-	OB1	18.4	14.7	6.1	1.21	-

第42表　黒曜石Ｉ類製台形石器等観察表（1）

挿図No	図No	取上No(グリッド/層位)	X座標	Y座標	Z座標	分類L2	分類L3	石材	最大長(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	備考
288	165	○10,161(B-4,VIIa)	14.439	366.889	211.585	小型台形石器	-	OB1	13.0	7.6	2.7	0.25	-
	166	○37,639(B-3,VIIb)	16.036	378.209	212.245	小型台形石器	-	OB1	11.6	8.6	2.8	0.23	-
	167	○10,218(B-4,VIIa)	19.185	368.518	211.880	小型台形石器	-	OB1	14.7	9.1	4.2	0.45	-
	168	○9,193(B-3,VIIa)	14.201	373.588	212.145	小型台形石器	-	OB1	15.1	8.3	4.6	0.40	-
	169	○47,674(C-3,VIIb)	20.429	377.457	212.275	小型台形石器	-	OB1	15.9	14.0	4.3	0.66	-
	170	○11,391(B-3,VIIa)	16.914	379.282	212.330	小型台形石器	-	OB1	14.1	12.8	3.2	0.34	-
	171	○37,596(B-3,VIIb)	19.229	378.385	212.240	小型台形石器	-	OB1	16.1	13.1	4.7	0.65	-
	172	○25,737(C-3,VIIa)	20.956	378.465	212.382	小型台形石器	-	OB1	17.4	12.7	3.8	0.63	-
	173	○49,398(C-3,VIIb)	20.800	376.230	212.267	小型台形石器	-	OB1	11.5	12.2	4.5	0.55	-
	174	○3,366(B-3,VIIa)	17.859	375.991	212.340	小型台形石器	-	OB1	13.2	13.0	4.6	0.52	-
	175	○34,910(B-3,VIIb)	14.367	375.629	212.225	小型台形石器	-	OB1	15.1	11.7	4.5	0.57	-
	176	○49,404(C-3,VIIb)	21.029	377.566	212.297	小型台形石器	-	OB1	15.9	12.6	5.6	0.76	-
	177	○13,271(B-3,VIIa)	19.415	378.051	212.370	小型台形石器	-	OB1	15.7	14.6	3.1	0.77	-
	178	○12,512(B-3,VIIa)	16.516	376.151	212.310	小型台形石器	-	OB1	15.1	13.4	5.8	0.96	-
	179	○22,053(B-2,VIIa)	16.304	382.448	212.330	小型台形石器	-	OB1	19.3	12.6	6.7	1.31	-
	180	○8,392(B-3,VIIa)	15.445	372.670	212.060	小型台形石器	-	OB1	19.2	17.9	4.5	0.98	-
	181	○18,916(C-3,VIIa)	20.826	375.112	212.355	小型台形石器	-	OB1	20.6	16.5	6.6	1.43	-
	182	○3,645(B-3,VIIa)	18.355	377.427	212.350	小型台形石器	-	OB1	23.5	16.4	8.0	2.22	-
	183	○6,667(B-3,VIIa)	14.163	370.577	211.850	小型台形石器	-	OB1	23.3	17.4	4.9	1.40	-
289	184	○37,308(B-3,VIIb)	18.877	371.287	211.975	小型台形石器	-	OB1	16.0	8.0	4.4	0.36	-
	185	○5,091(B-4,VIIa)	16.416	369.139	211.895	小型台形石器	-	OB1	17.0	9.5	3.2	0.37	-
	186	○22,026(B-2,VIIa)	16.163	381.241	212.350	小型台形石器	-	OB1	19.9	10.3	5.6	0.85	-
	187	○15,558(B-3,VIIa)	16.932	377.301	212.290	小型台形石器	-	OB1	20.0	11.0	5.6	0.87	-
	188	○13,202(B-3,VIIa)	17.936	378.757	212.320	小型台形石器	-	OB1	21.4	12.3	4.2	0.75	-
	189	○38,279(C-3,VIIb)	20.768	374.246	212.195	小型台形石器	-	OB1	22.1	10.7	5.9	1.08	-



第290図　黒曜石Ⅰ類製台形石器等［2］出土状況図



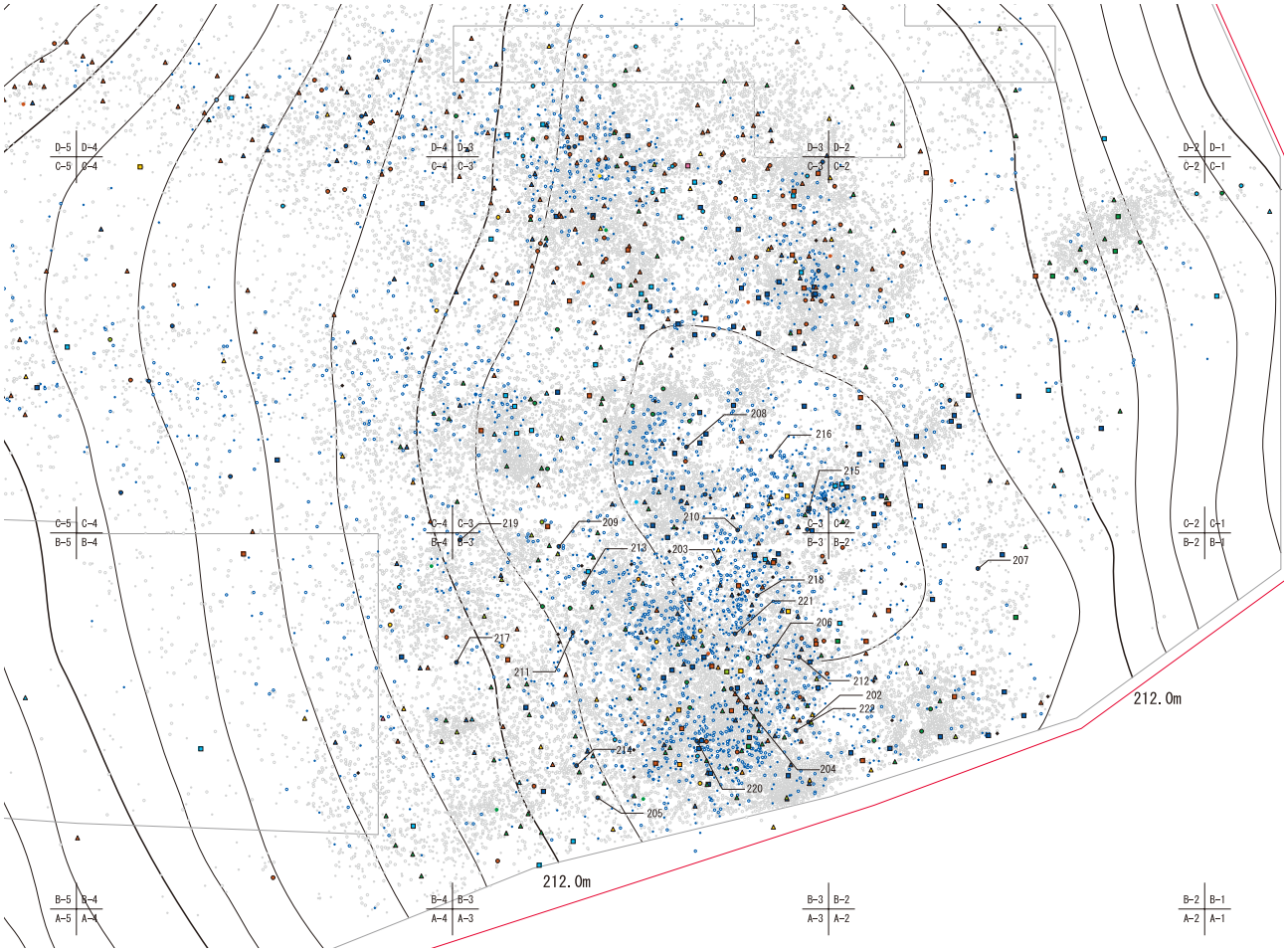
第291図　黒曜石Ⅰ類製台形石器等［2］実測図

黒曜石Ⅰ類製台形石器等［2］

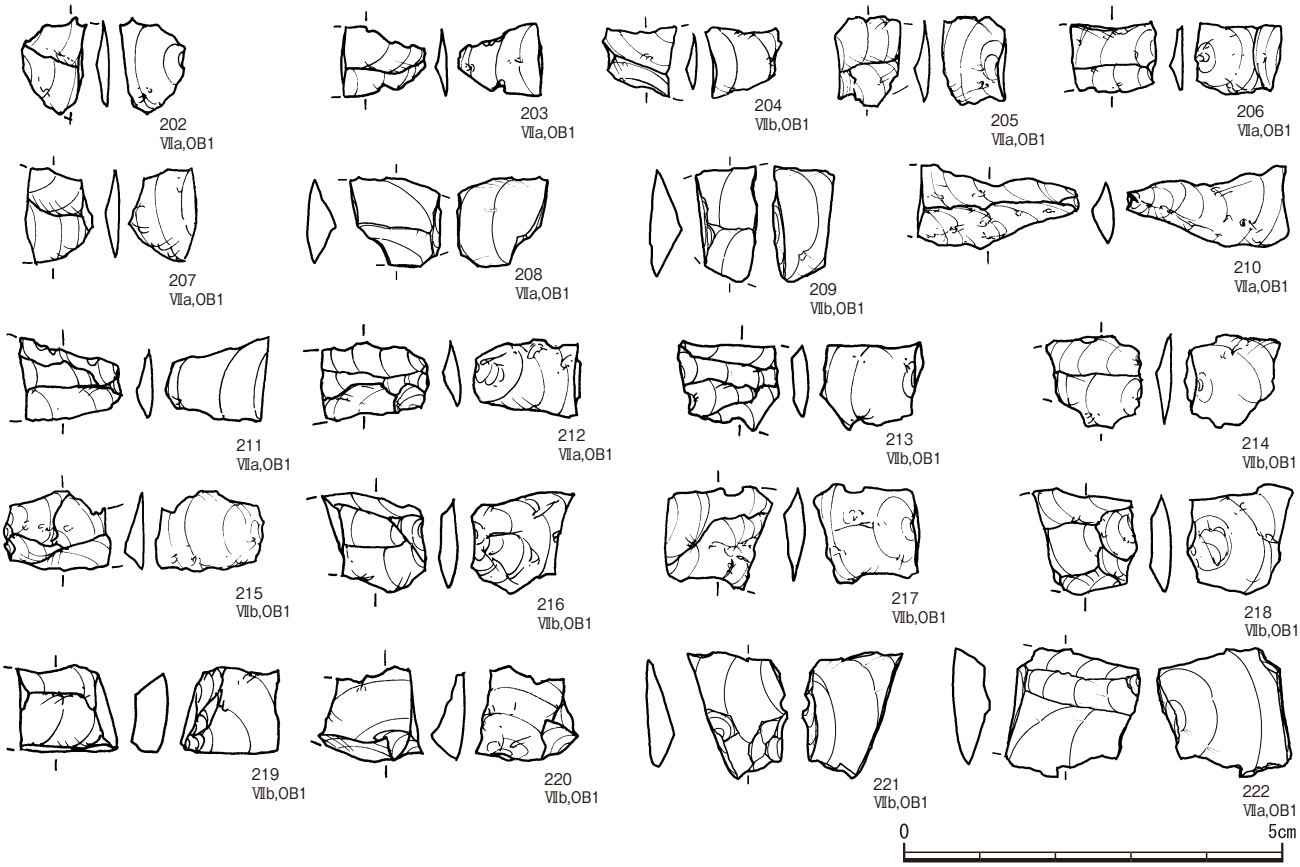
（第290図；第291図；第43表）

黒曜石Ⅰ類を素材とし，台形石器を主体とするもので，やはりC,D－3,4区を中心に分布するものである。

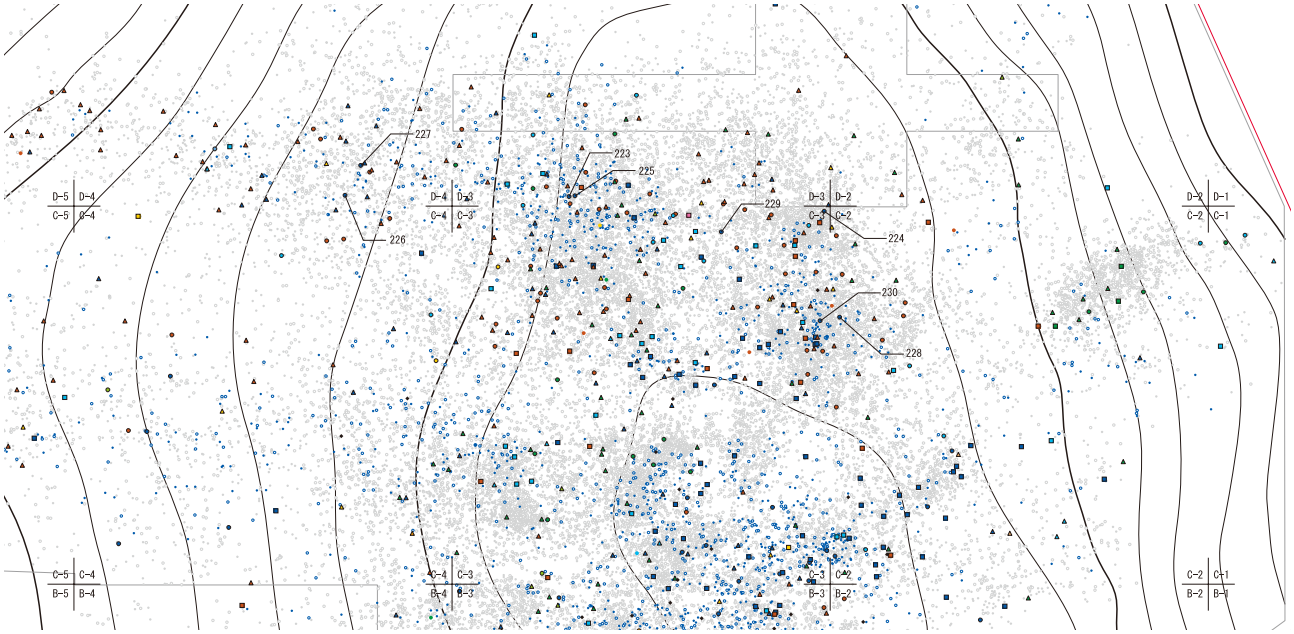
190,199の部分加工ナイフ形石器を除き，他は台形石器に帰属する。193の左側縁は折断面がそのまま残され，右側縁の数回の粗い刃潰し加工で仕上げる。191は素材剥片の打面部と端部を除去し縦長で細身，192はやや幅広に，195,196は細身で縦長に仕上げる。196,198はその形状から折断剥片を用い，200,201は素材剥片を大きく変えていない可能性が窺える。いずれにしても側縁部の仕上げは丁寧である。



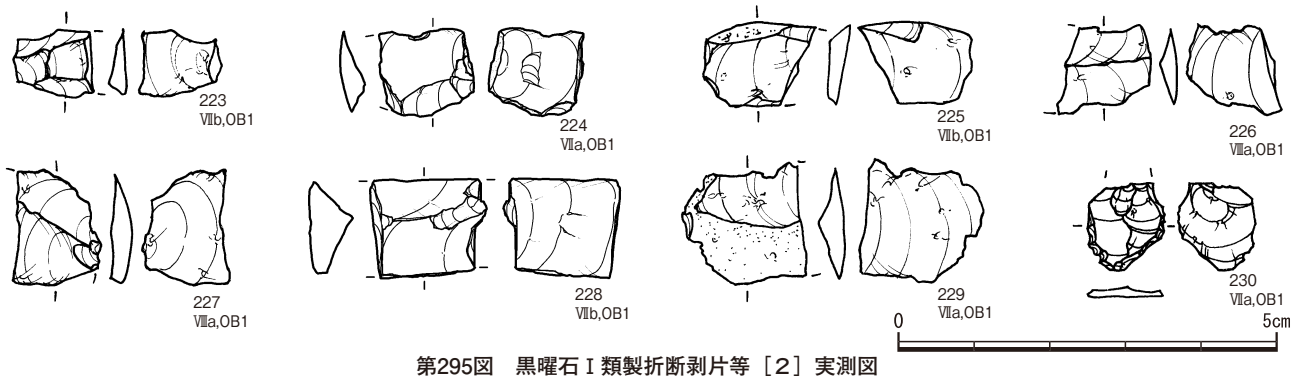
第292図　黒曜石Ⅰ類製折断剥片等［1］出土状況図



第293図　黒曜石Ⅰ類製折断剥片等［1］実測図



第294図　黒曜石Ⅰ類製折断剥片等［2］出土状況図



第295図　黒曜石Ⅰ類製折断剥片等［2］実測図

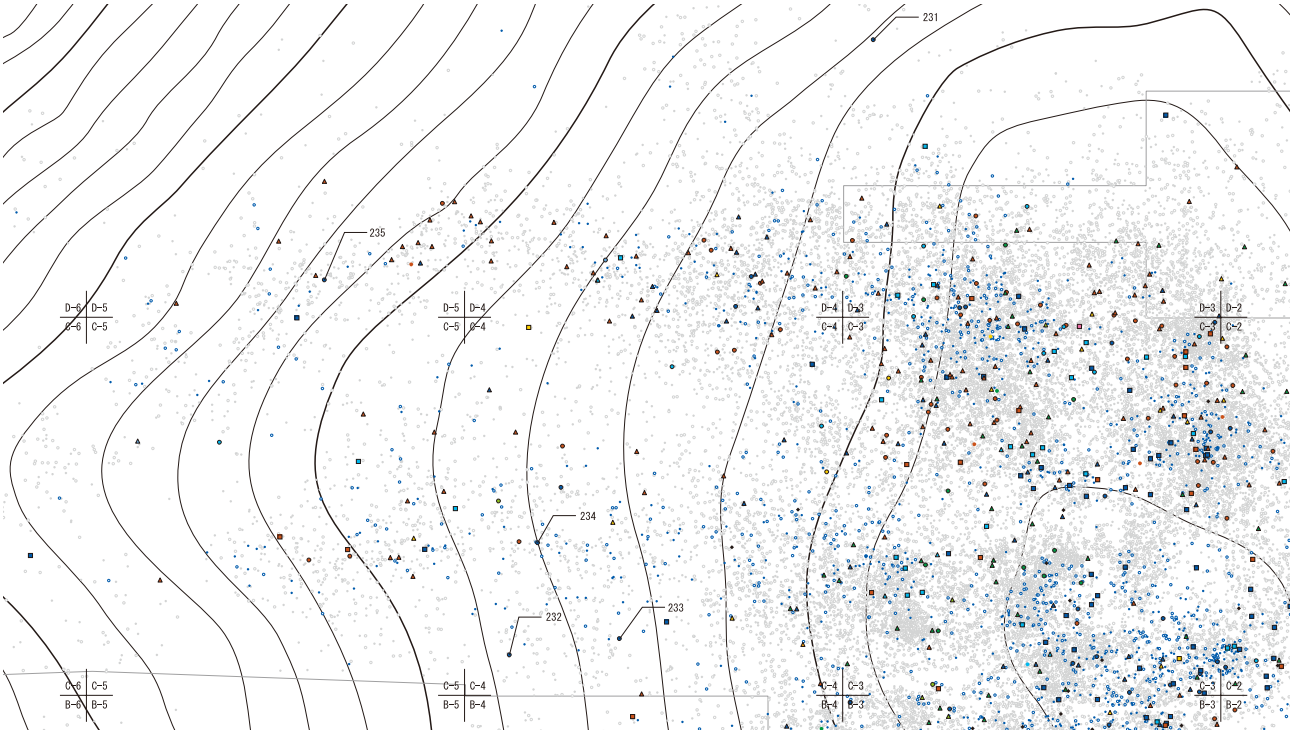
黒曜石Ⅰ類製折断剥片等［1］
（第292図；第293図；第44表）
　黒曜石Ⅰ類を素材とし，折断剥片を主体とするもので，B－3区を中心に分布するものである。
　208,209が中間部で，他は打面部と端部と確認できる。

黒曜石Ⅰ類製折断剥片等［2］
（第294図；第295図；第44表）
　黒曜石Ⅰ類を素材とし，折断剥片を主体とするもので，C,D－3,4区に分布するものである。
　打点または端部を残すものが多いが，228は中間部とみられる。

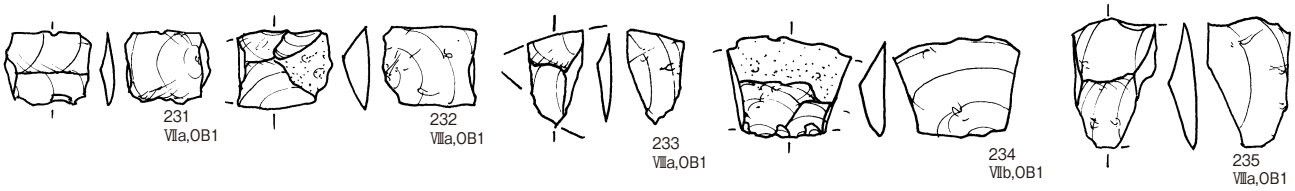
黒曜石Ⅰ類製折断剥片等［3］
（第296図；第297図；第44表）
　黒曜石Ⅰ類を素材とし，折断剥片を主体とするもので，上記の集中部以外から出土したものである。全て折断剥片で，刃潰し加工等の二次加工はみとめられない。

第43表　黒曜石Ⅰ類製台形石器等観察表（2）

挿図No	図No	取上No(グリッド/層位)	X座標	Y座標	Z座標	分類L2	分類L3	石材	最大長(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	備考
291	190	○23,474(D-3,Ⅶa)	32.466	371.164	211.965	ナイフ形石器	部分加工	OB1	16.2	9.4	4.3	0.40	-
	191	○60,388(D-5,Ⅶa)	31.433	358.832	211.093	小型台形石器	-	OB1	14.3	8.5	4.1	0.35	-
	192	○47,312(C-3,Ⅶb)	24.109	374.548	212.210	小型台形石器	-	OB1	16.2	12.4	4.5	0.64	-
	193	○25,257(C-3,Ⅶa)	26.668	372.685	212.182	小型台形石器	-	OB1	14.6	10.9	5.4	0.52	-
	194	○42,023(C-3,Ⅶb)	29.270	372.102	212.065	小型台形石器	-	OB1	16.0	11.6	4.9	0.66	-
	195	○58,614(D-4,Ⅶb)	39.668	366.440	210.886	小型台形石器	-	OB1	17.6	11.4	4.8	0.75	-
	196	○14,694(C-3,Ⅶa)	23.398	370.198	210.825	折断剥片	-	OB1	20.8	13.5	6.2	1.32	-
	197	○55,875(C-4,Ⅶa)	25.076	367.388	211.761	小型台形石器	-	OB1	14.3	15.6	4.4	0.75	-
	198	○43,876(C-3,Ⅶb)	25.045	379.351	212.225	折断剥片	-	OB1	15.4	16.8	4.5	0.90	-
	199	○60,064(D-4,Ⅶb)	30.253	367.755	211.668	ナイフ形石器	部分加工	OB1	20.8	13.1	5.9	0.30	-
	200	○36,321(D-3,Ⅶa)	30.715	378.458	212.175	剥片	-	OB1	16.7	18.0	5.5	1.40	-
	201	○59,971(D-4,Ⅶb)	30.988	363.513	211.457	剥片	-	OB1	18.5	16.1	7.5	2.02	-



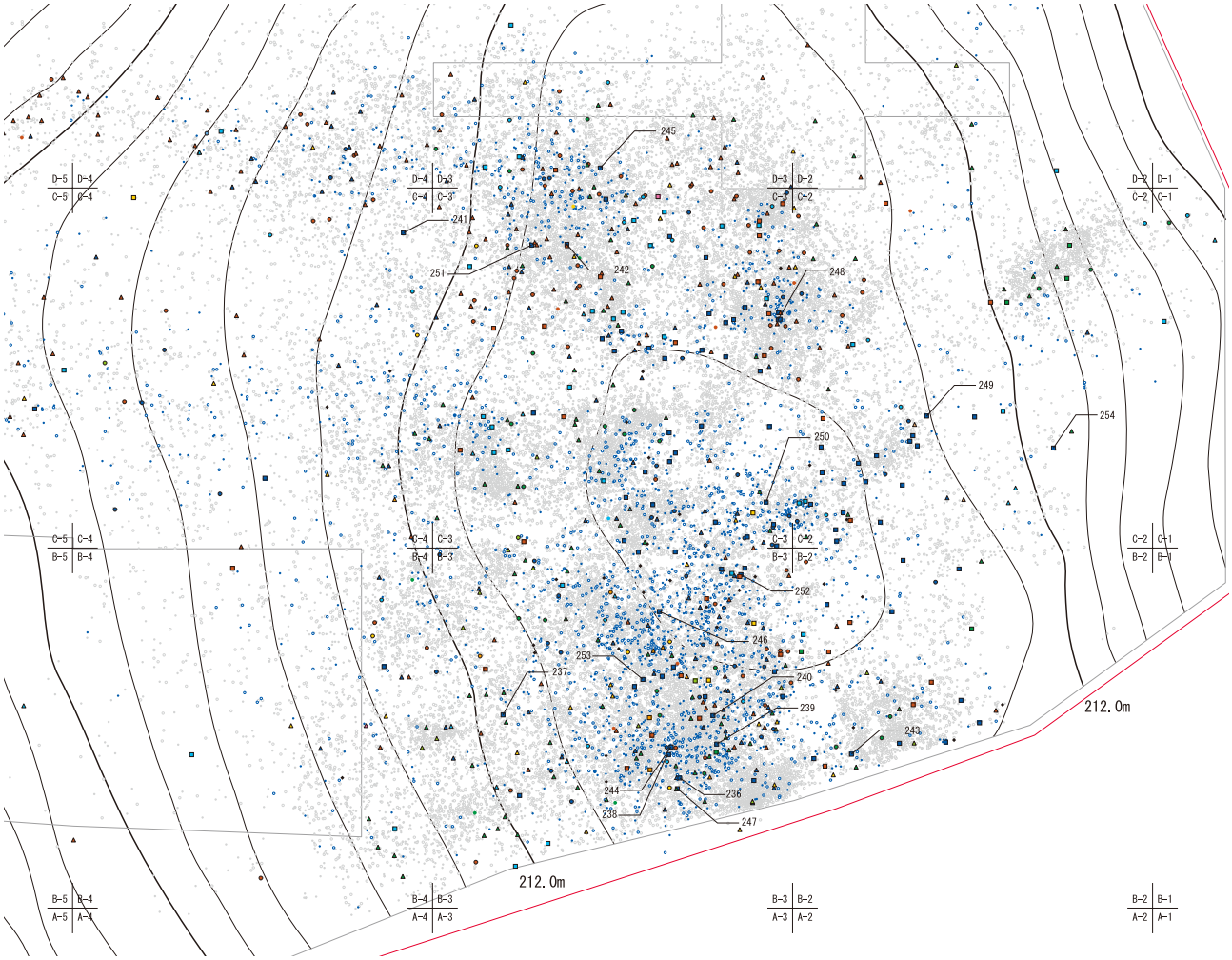
第296図　黒曜石Ⅰ類製折断剥片等［3］出土状況図



第297図　黒曜石Ⅰ類製折断剥片等［3］実測図

第44表　黒曜石Ⅰ類製折断剥片等観察表

挿図No	図No	取上No(グリッド/層位)	X座標	Y座標	Z座標	分類L2	分類L3	石材	最大長(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	備考
293	202	○11,145(B-3,Ⅶa)	14.969	379.468	212.330	折断剥片	-	OB1	13.0	8.9	2.0	0.17	-
	203	○3,413(B-3,Ⅶa)	19.213	377.051	212.390	折断剥片	-	OB1	9.6	11.4	1.8	0.12	-
	204	○37,033(B-3,Ⅶb)	15.856	377.418	212.230	折断剥片	-	OB1	9.6	10.0	1.9	0.14	-
	205	○2,840(B-3,Ⅶa)	12.959	373.862	212.205	折断剥片	-	OB1	12.1	8.9	2.9	0.24	-
	206	○11,484(B-3,Ⅶa)	16.723	378.394	212.335	折断剥片	-	OB1	9.6	11.6	1.8	0.18	-
	207	○14,212(B-2,Ⅶa)	19.050	383.973	212.310	折断剥片	-	OB1	12.7	9.2	1.5	0.15	-
	208	○19,547(C-3,Ⅶa)	22.284	376.224	212.445	折断剥片	-	OB1	12.2	12.2	4.1	0.48	-
	209	○52,577(B-3,Ⅶb)	19.639	372.833	211.955	折断剥片	-	OB1	15.5	8.4	4.2	0.44	-
	210	○52,151(C-3,Ⅶa)	20.070	377.588	212.395	折断剥片	-	OB1	11.5	21.5	4.2	0.65	-
	211	○1,688(B-3,Ⅶa)	17.354	373.203	212.160	折断剥片	-	OB1	11.2	13.8	2.8	0.27	-
	212	○7,858(B-3,Ⅶa)	16.696	379.222	212.370	折断剥片	-	OB1	10.7	14.5	2.4	0.32	-
	213	○41,036(B-3,Ⅶb)	18.671	373.508	212.060	折断剥片	-	OB1	12.0	13.6	2.2	0.32	-
	214	○34,738(B-3,Ⅶb)	13.812	373.300	212.070	折断剥片	-	OB1	12.4	13.0	3.4	0.37	-
	215	○47,857(C-3,Ⅶb)	20.568	379.457	212.280	折断剥片	-	OB1	10.7	14.4	3.0	0.37	-
	216	○47,788(C-3,Ⅶb)	22.028	378.479	212.320	折断剥片	-	OB1	13.3	14.1	2.7	0.43	-
	217	○34,621(B-3,Ⅶb)	16.557	370.109	211.885	折断剥片	-	OB1	14.0	14.4	3.4	0.61	-
	218	○41,455(B-3,Ⅶb)	18.336	378.096	212.175	折断剥片	-	OB1	14.4	14.1	2.9	0.53	-
	219	○52,565(B-3,Ⅶb)	19.807	370.197	211.870	折断剥片	-	OB1	11.7	13.7	6.4	0.96	-
	220	○41,339(B-3,Ⅶb)	14.461	376.508	212.160	折断剥片	-	OB1	12.8	14.0	4.6	0.53	-
	221	○41,411(B-3,Ⅶb)	17.313	377.520	212.200	折断剥片	-	OB1	16.9	13.4	3.6	0.63	-
	222	○15,149(B-3,Ⅶa)	14.753	379.132	212.320	折断剥片	-	OB1	17.2	18.1	4.8	1.45	-
295	223	○40,682(D-3,Ⅶb)	30.251	373.094	212.035	折断剥片	-	OB1	9.2	10.9	2.8	0.23	-
	224	○46,533(C-3,Ⅶa)	29.861	379.847	212.265	折断剥片	-	OB1	11.9	12.8	4.2	0.47	-
	225	○40,684(D-3,Ⅶb)	30.270	373.254	212.020	折断剥片	-	OB1	11.4	15.4	2.9	0.48	-
	226	○62,290(D-4,Ⅶa)	30.283	367.172	211.454	折断剥片	-	OB1	11.9	12.6	2.5	0.29	-
	227	○62,286(D-4,Ⅶa)	31.075	367.588	211.493	折断剥片	-	OB1	15.6	12.0	2.9	0.55	-
	228	○43,035(C-2,Ⅶb)	27.061	380.252	212.210	折断剥片	-	OB1	13.3	15.7	7.0	1.15	-
	229	○44,968(C-3,Ⅶa)	29.314	377.122	212.310	折断剥片	-	OB1	16.3	16.8	4.1	0.84	-
	230	○33,115(C-3,Ⅶa)	26.965	379.739	212.285	折断剥片	-	OB1	11.9	10.6	2.1	0.16	-
297	231	○24,667(D-3,Ⅶa)	37.337	370.811	211.580	折断剥片	-	OB1	9.9	11.6	2.8	0.22	-
	232	○62,119(C-4,Ⅶa)	21.071	361.188	211.069	折断剥片	-	OB1	10.7	12.8	3.6	0.48	-
	233	○62,013(C-4,Ⅶa)	21.496	364.100	211.211	折断剥片	-	OB1	12.6	7.6	2.0	0.13	-
	234	○58,457(C-4,Ⅶb)	24.035	361.933	211.147	折断剥片	-	OB1	13.5	16.7	3.4	0.79	-
	235	○60,443(D-5,Ⅶa)	30.985	356.297	210.918	折断剥片	-	OB1	17.3	11.3	4.1	0.63	-



第298図　黒曜石Ｉ類製石核等［１］出土状況図

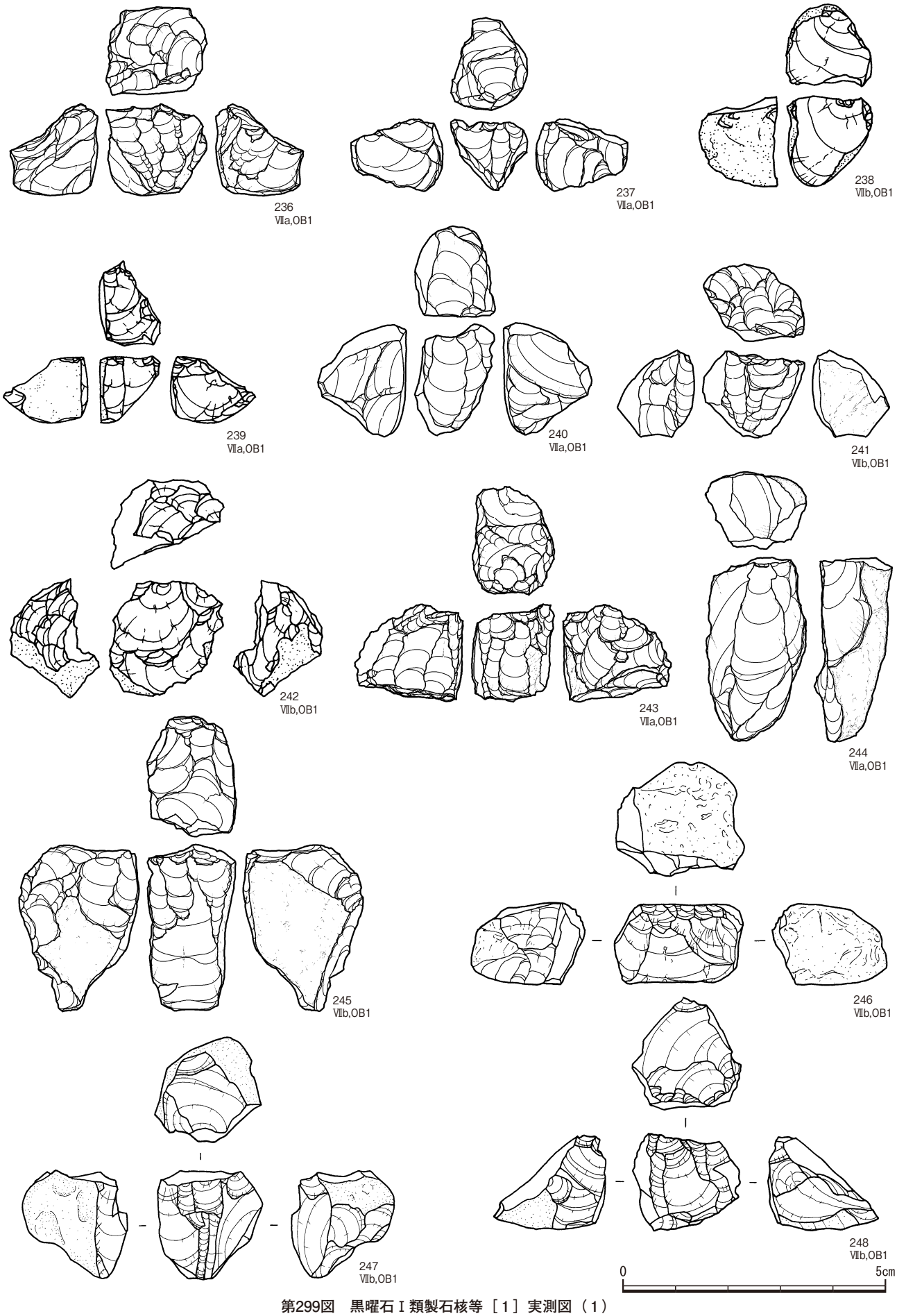
黒曜石Ｉ類製石核等［１］
（第298図；第299図～第300図；第45表）
　黒曜石Ｉ類を素材とし，石核を主体とするもので，B,C－2,3区に分布するものである。
　石核の多くは不定形剥片を剥離した剥離面を残し，244,245では縦長剥片を志向した可能性を示している。254は掻器の可能性もある。

黒曜石Ｉ類製石核等［２］（第301図；第302図；第45表）
　黒曜石Ｉ類を素材とし，石核を主体とするもので，上記の集中部以外にに分布するものである。

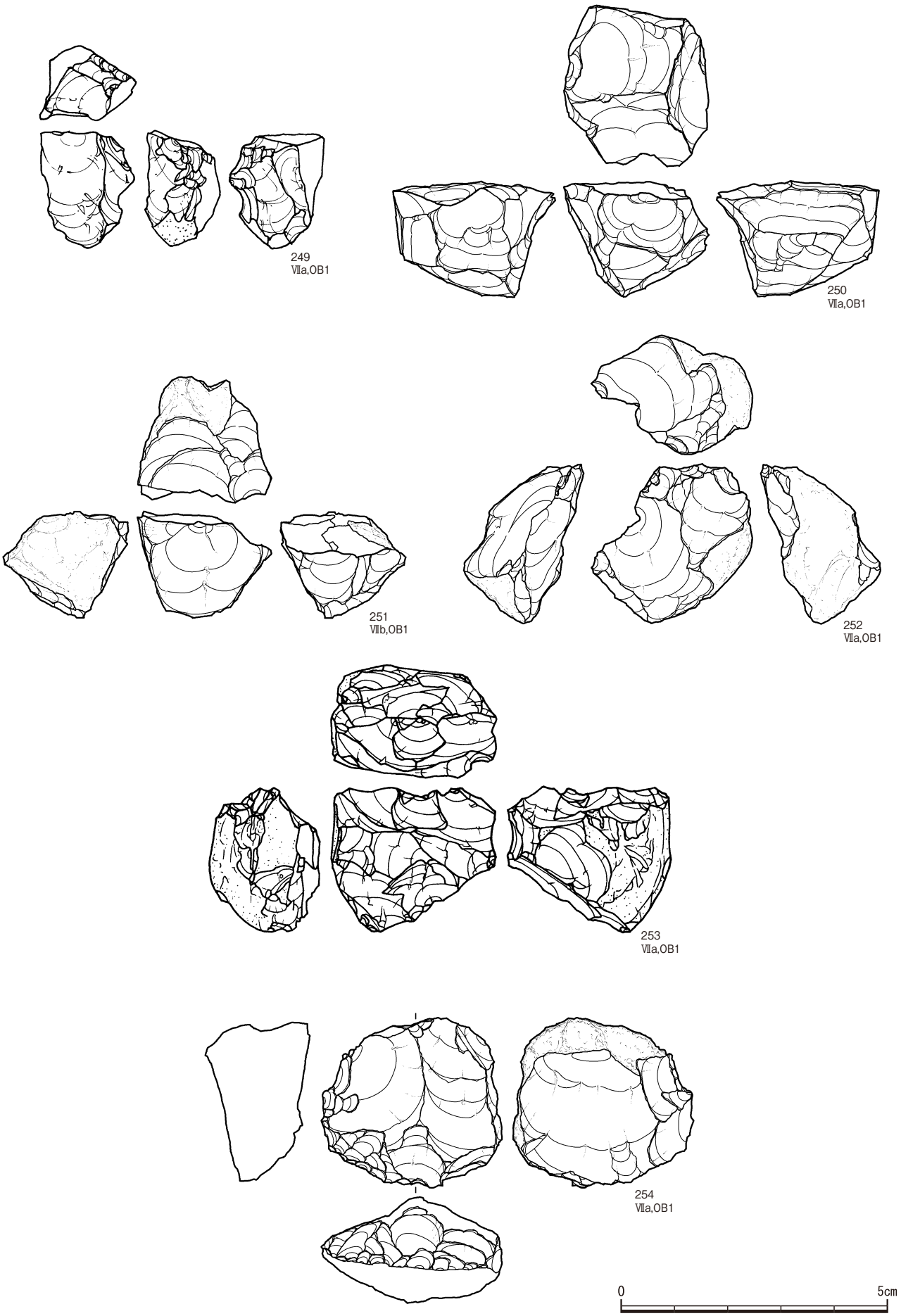
黒曜石Ｉ類製剥片等（第303図；第304図；第46表）
　黒曜石Ｉ類を素材とするもので，石核関連の作業面再生剥片，原礫等を一括した。

黒曜石Ｉ類製細石刃核等［１］
（第305図；第306図～第307図；第47表）
　黒曜石Ｉ類を素材とし，細石刃核を主体とするもので，C－3区に集中するものである。
　いずれも剥片を素材とし，作業面の正面観は基本的にU字状で，細石刃作業面は正面の一面で構成する。石核側面の整形は268,270,276等では周縁からの整形剥離（鱗状剥離）が観察されるが，打面方向からの剥離が主である。なお，276の正面観は楔形を呈し，周縁からの側縁整形もやや入念さが感じられる。273,279は極端に薄い打面を呈すもので，正面の作業面と背面とが直行し，一見，位牌塔型細石刃核を想起させる。277,278は薄い剥片を利用し，剥離面がそのまま側縁に活かされている。

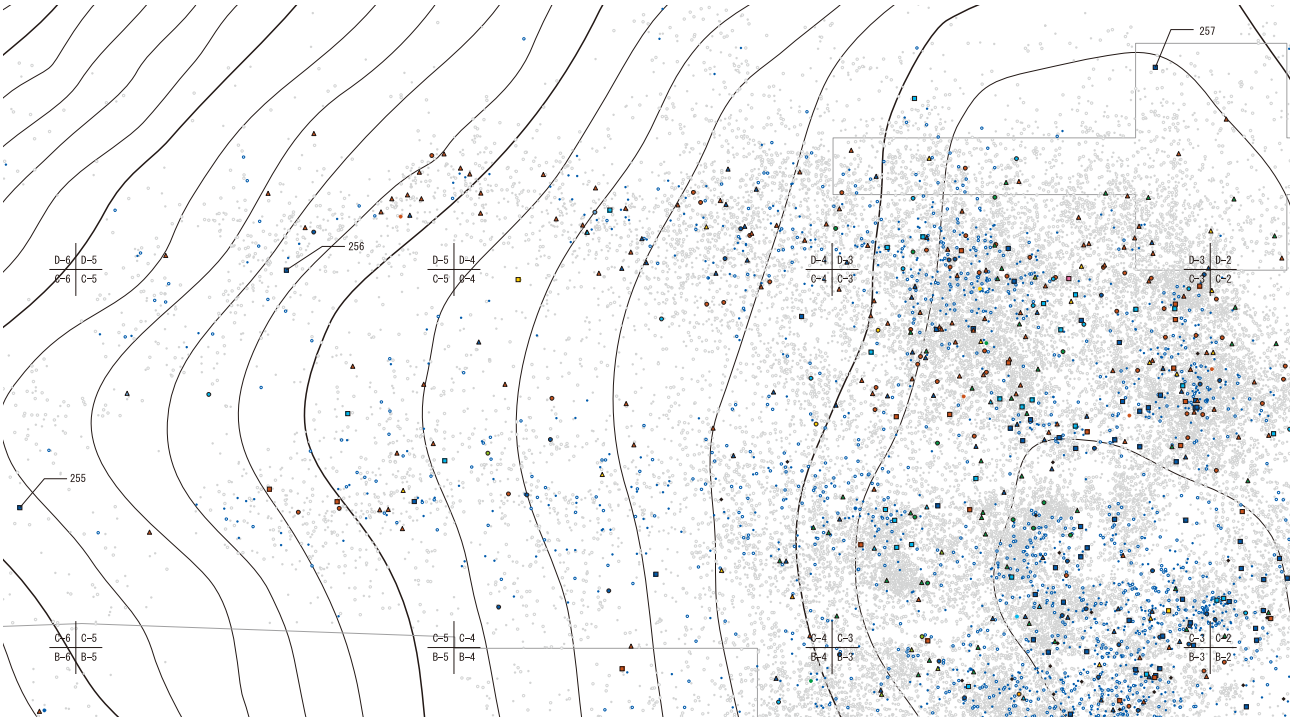
黒曜石Ｉ類製細石刃核等［２］
（第308図；第309図～第311図；第48表）
　黒曜石Ｉ類を素材とし，細石刃核を主体とするもので，B,C－2,3区に集中するものである。全てが剥片素材である。なお，細石刃核の側面は①両側面を剥離面で構成するもの（280,281,287,295,296,297,299,301,305,310），②剥離面と礫面で構成するもの（283,291,300,302,312,314），③剥離面と石核整形剥離面で構成するもの（284,285,288,289,292,293,298,302,303,304,307,308,309,310,313,314）が確認できる。なお，③では288,289のように周縁からの小剥離もみられる。



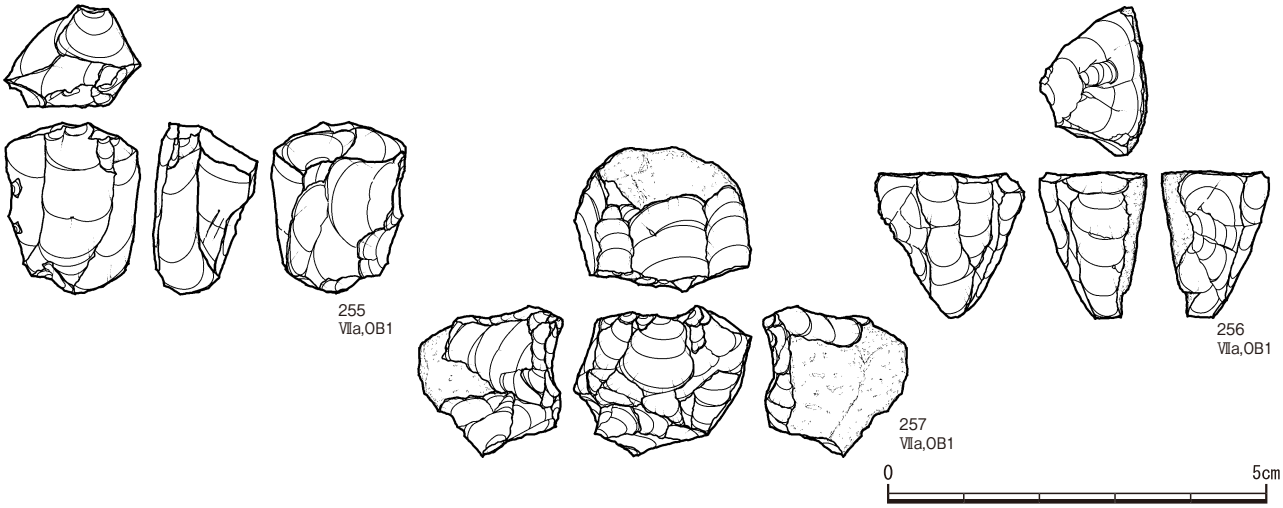
第299図　黒曜石Ⅰ類製石核等［1］実測図（1）



第300図　黒曜石Ⅰ類製石核等［1］実測図（2）



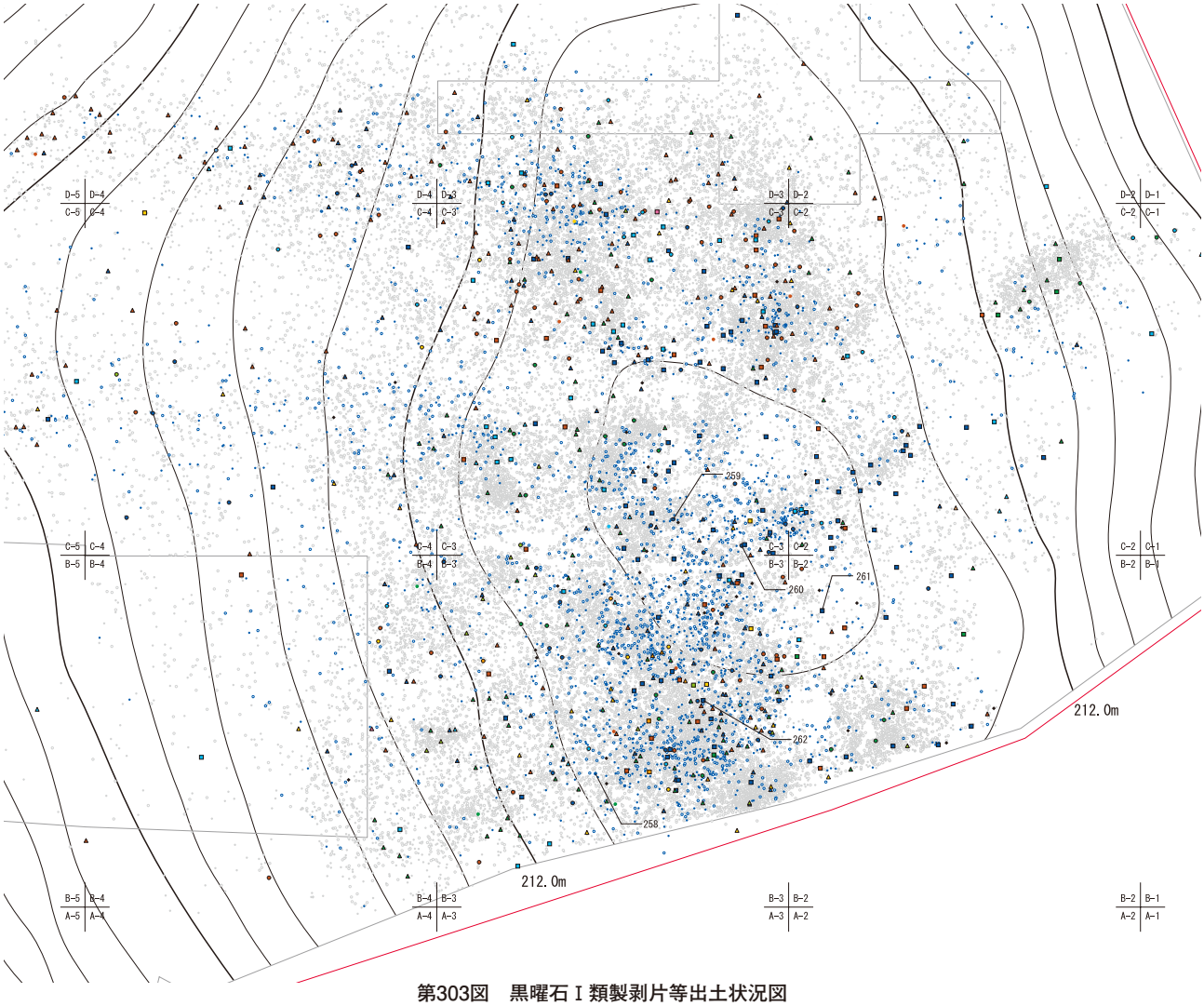
第301図　黒曜石Ⅰ類製石核等［2］出土状況図



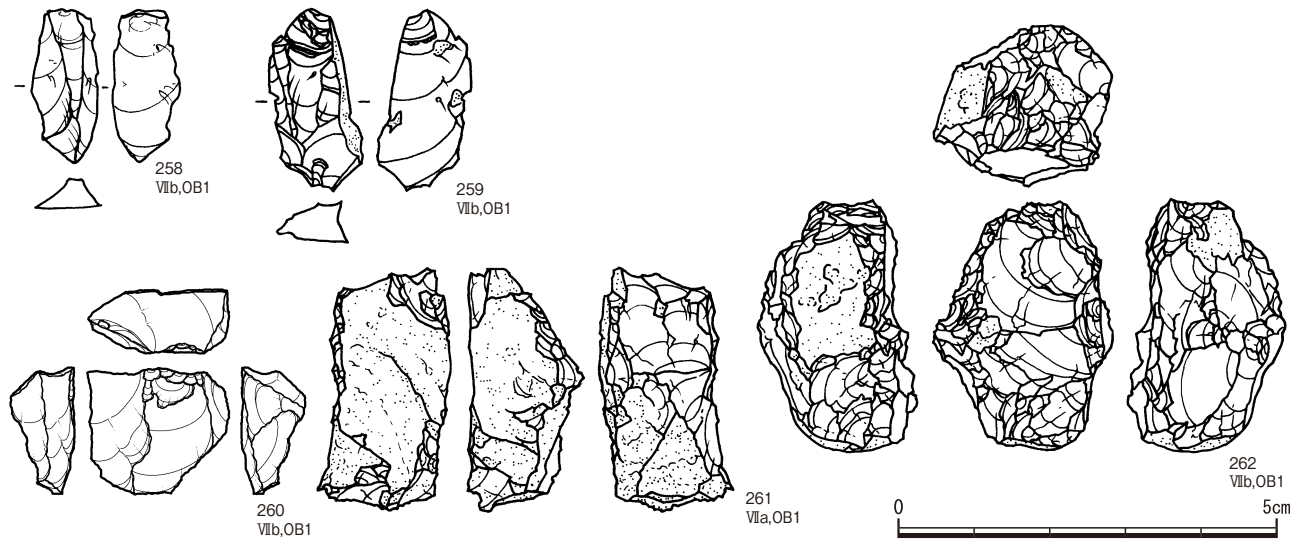
第302図　黒曜石Ⅰ類製石核等［2］実測図

第45表　黒曜石Ⅰ類製石核等観察表

挿図No	図No	取上No(グリッド/層位)	X座標	Y座標	Z座標	分類L2	分類L3	石材	最大長(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	備考
299	236	○20,821(B-3,VIIa)	13.612	376.864	212.290	石核	-	OB1	17.6	19.3	17.0	6.00	-
	237	○4,403(B-3,VIIa)	15.362	371.953	212.030	石核	-	OB1	13.8	14.8	17.9	2.59	-
	238	○35,712(B-3,VIIb)	14.266	376.552	212.240	石核	-	OB1	17.4	16.5	15.2	4.45	-
	239	○6,597(B-3,VIIa)	14.558	377.892	212.330	石核	-	OB1	13.0	11.7	16.3	2.11	-
	240	○12,842(B-3,VIIa)	15.348	377.788	212.310	石核	-	OB1	21.4	15.5	17.5	5.27	-
	241	○63,508(C-4,VIIb)	28.755	369.195	211.739	石核	-	OB1	16.7	19.6	14.9	3.89	-
	242	○48,890(C-3,VIIb)	28.436	373.728	212.080	石核	-	OB1	22.2	21.9	17.2	5.40	-
	243	○13,584(B-2,VIIa)	14.274	381.635	212.390	石核	-	OB1	18.9	16.0	20.9	6.33	-
	244	○9,523(B-3,VIIa)	14.480	376.624	212.290	石核	-	OB1	35.2	19.2	15.0	8.69	-
	245	○39,668(D-3,VIIb)	30.555	374.657	212.145	石核	-	OB1	31.9	17.0	23.1	12.9	-
	246	○35,321(B-3,VIIb)	18.238	376.298	212.195	石核	-	OB1	15.4	24.8	21.9	10.6	-
	247	○28,937(B-3,VIIb)	13.320	376.798	212.264	石核	-	OB1	20.9	20.2	20.2	7.82	-
	248	○42,786(C-3,VIIb)	26.338	379.597	212.290	石核	-	OB1	18.7	20.7	21.6	6.77	-
300	249	○29,263(C-2,VIIa)	23.664	383.725	212.215	石核	-	OB1	22.2	17.9	14.2	4.71	-
	250	○21,630(C-3,VIIa)	21.278	379.269	212.400	石核	-	OB1	21.9	27.5	30.5	16.7	-
	251	○42,131(C-3,VIIb)	28.418	372.757	212.105	石核	-	OB1	20.3	25.5	24.0	9.41	-
	252	○13,185(B-3,VIIa)	19.264	378.556	212.320	石核	-	OB1	30.2	30.5	22.6	11.6	-
	253	○12,524(B-3,VIIa)	16.353	375.841	212.275	石核	-	OB1	27.4	31.3	21.1	16.1	-
	254	○17,052(C-2,VIIa)	22.779	387.243	211.955	石核	-	OB1	32.2	34.2	20.2	19.1	-
302	255	○57,845(C-6,VIIa)	23.701	348.520	209.993	石核	-	OB1	22.9	18.0	13.8	4.98	-
	256	○58,190(C-5,VIIa)	29.985	355.565	210.928	石核	-	OB1	19.7	14.4	20.0	4.56	-
	257	○24,723(D-3,VIIa)	35.345	378.548	212.200	石核	-	OB1	20.1	23.7	19.4	8.19	-



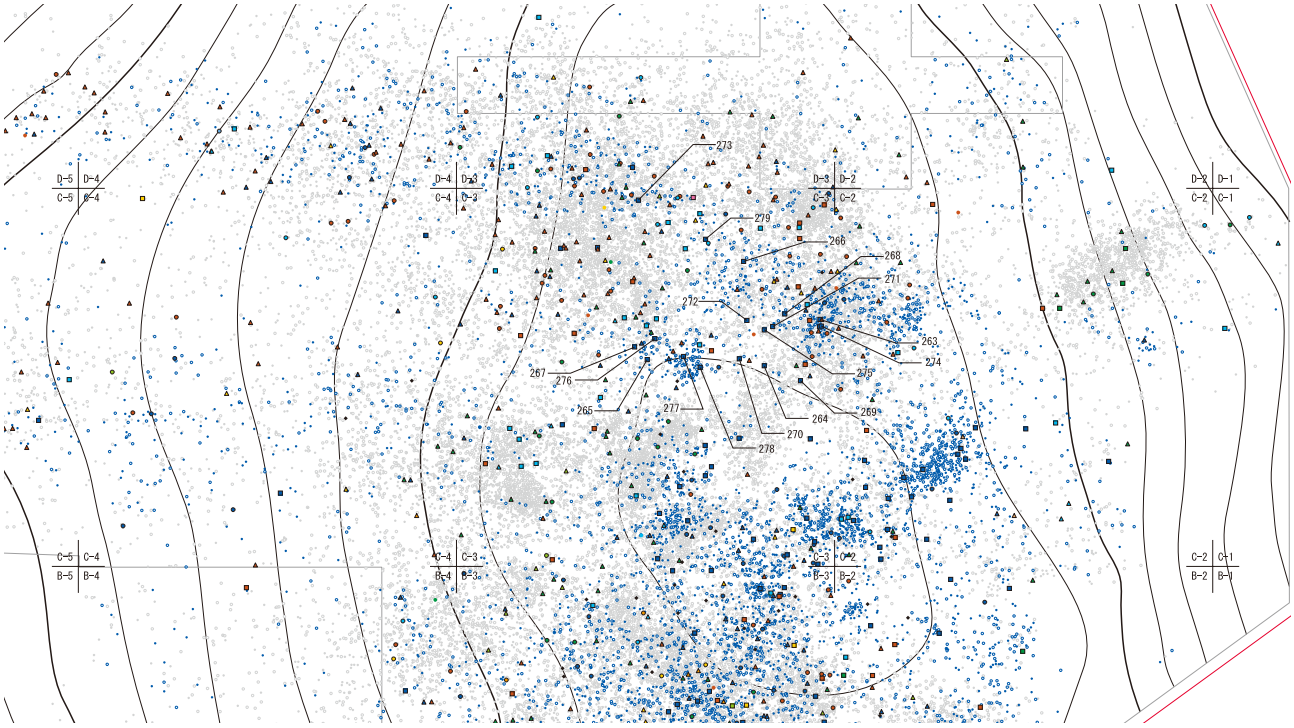
第303図　黒曜石Ⅰ類製剥片等出土状況図



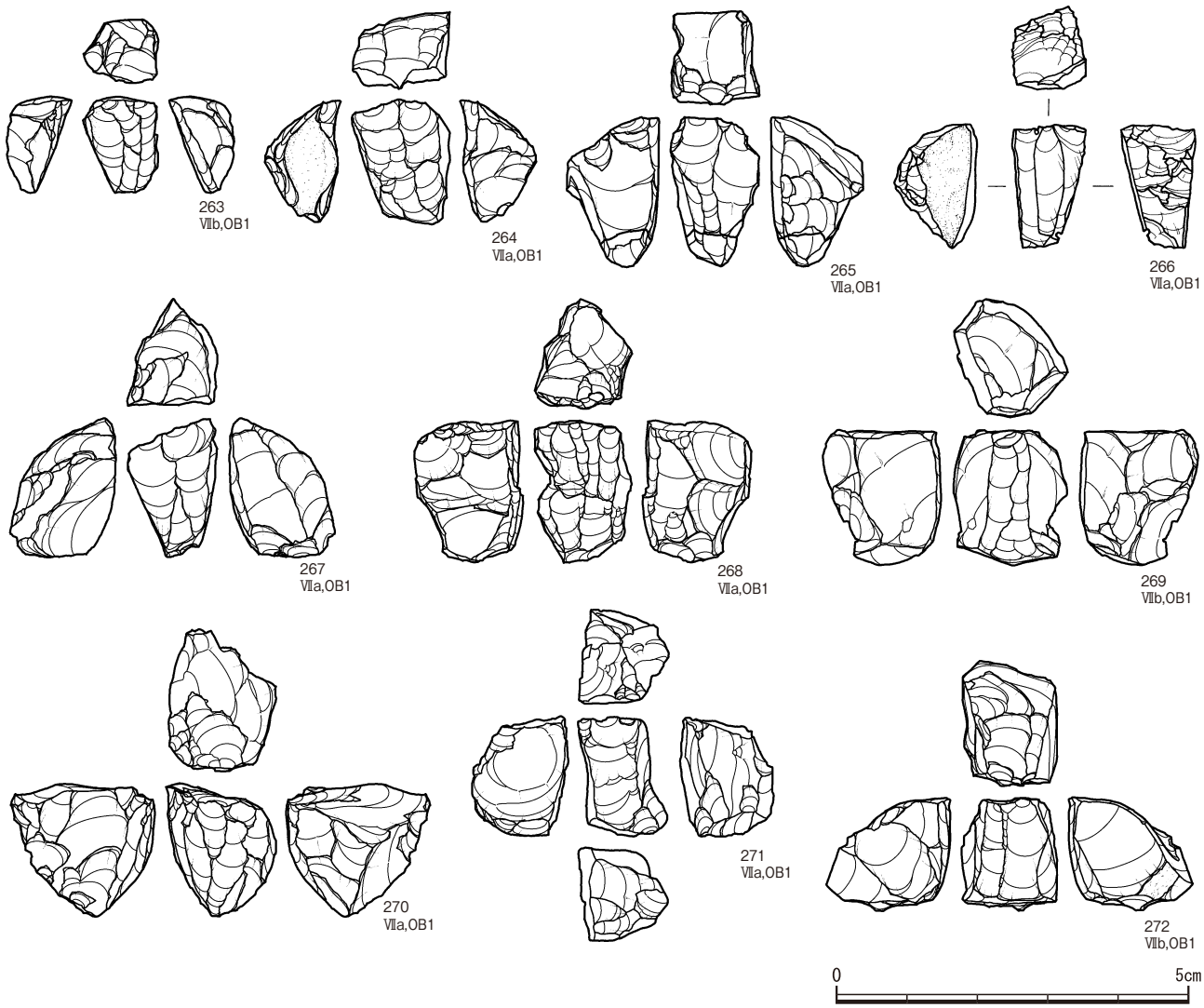
第304図　黒曜石Ⅰ類製剥片等実測図

第46表　黒曜石Ⅰ類製剥片等観察表

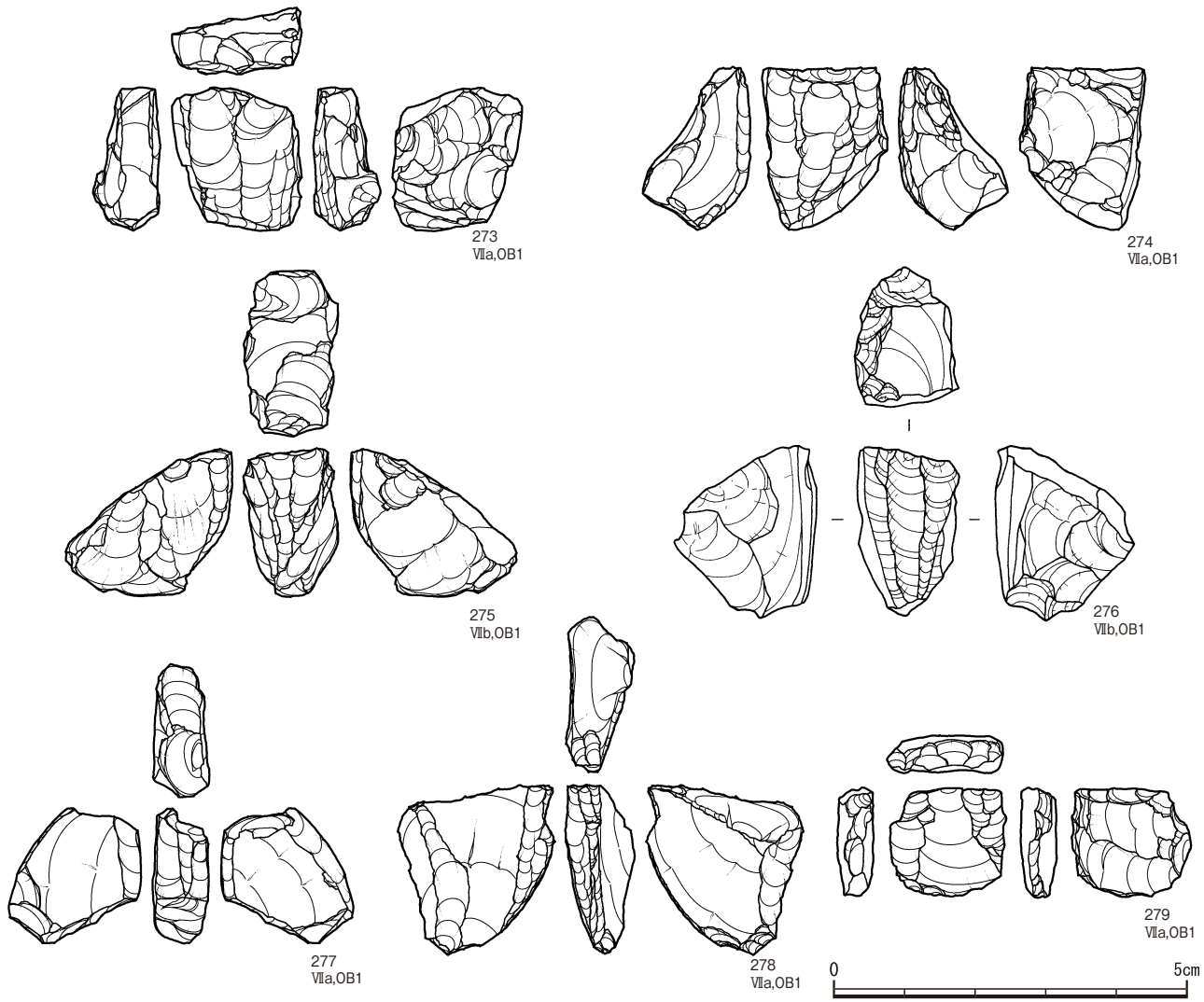
挿図No	図No	取上No(グリッド/層位)	X座標	Y座標	Z座標	分類L2	分類L3	石材	最大長(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	備考
304	258	○41,067(B-3,Ⅶb)	13.789	374.510	212.105	剥片	素材剥片	OB1	20.4	8.9	4.1	0.65	-
	259	○47,643(C-3,Ⅶb)	21.024	376.723	212.320	作業面再生剥片	-	OB1	24.3	12.7	5.6	1.24	-
	260	○52,628(C-3,Ⅶb)	20.268	378.666	212.325	作業面再生剥片	-	OB1	16.9	19.0	8.7	2.25	-
	261	○51,476(B-2,Ⅶa)	18.434	380.952	212.360	原礫	-	OB1	32.2	17.9	15.7	7.52	-
	262	○37,029(B-3,Ⅶb)	15.877	377.573	212.230	原礫	-	OB1	33.1	24.1	21.2	14.9	-



第305図　黒曜石Ｉ類製細石刃核等［１］出土状況図



第306図　黒曜石Ｉ類製細石刃核等［１］実測図（１）



第307図　黒曜石Ⅰ類製細石刃核等［1］実測図（2）

黒曜石Ⅰ類製細石刃核等［3］

（第312図；第313図；第49表）

黒曜石Ⅰ類を素材とし，細石刃核を主体とするもので，B－2,3区に集中するものである。大部分が剥片素材とみられる。

317は両側面が素材剥片の剥離面で，320,325では扁平な礫素材が選択されている。322では礫面を残す扁平な剥片を使用し，狭い細石刃作業面が形成される。319,318は分割礫の可能性があり，318では打面転移がみられる。324,326では下縁及び周辺部からの石核整形剥離がみられる。

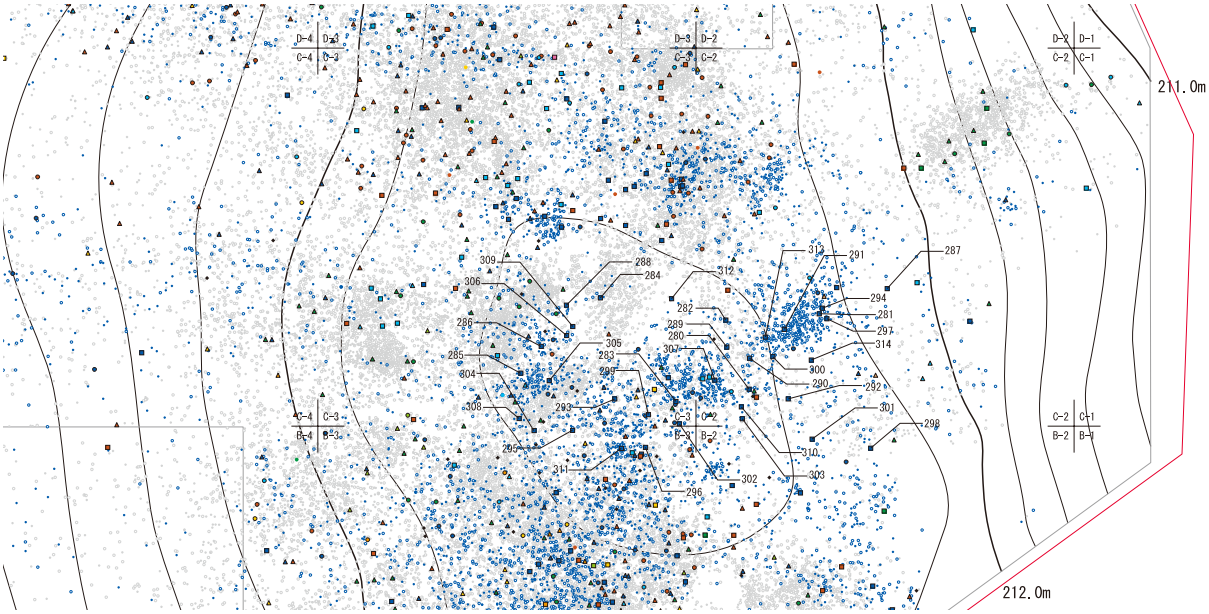
黒曜石Ⅰ類製細石刃核等［4］

（第314図；第315図；第49表）

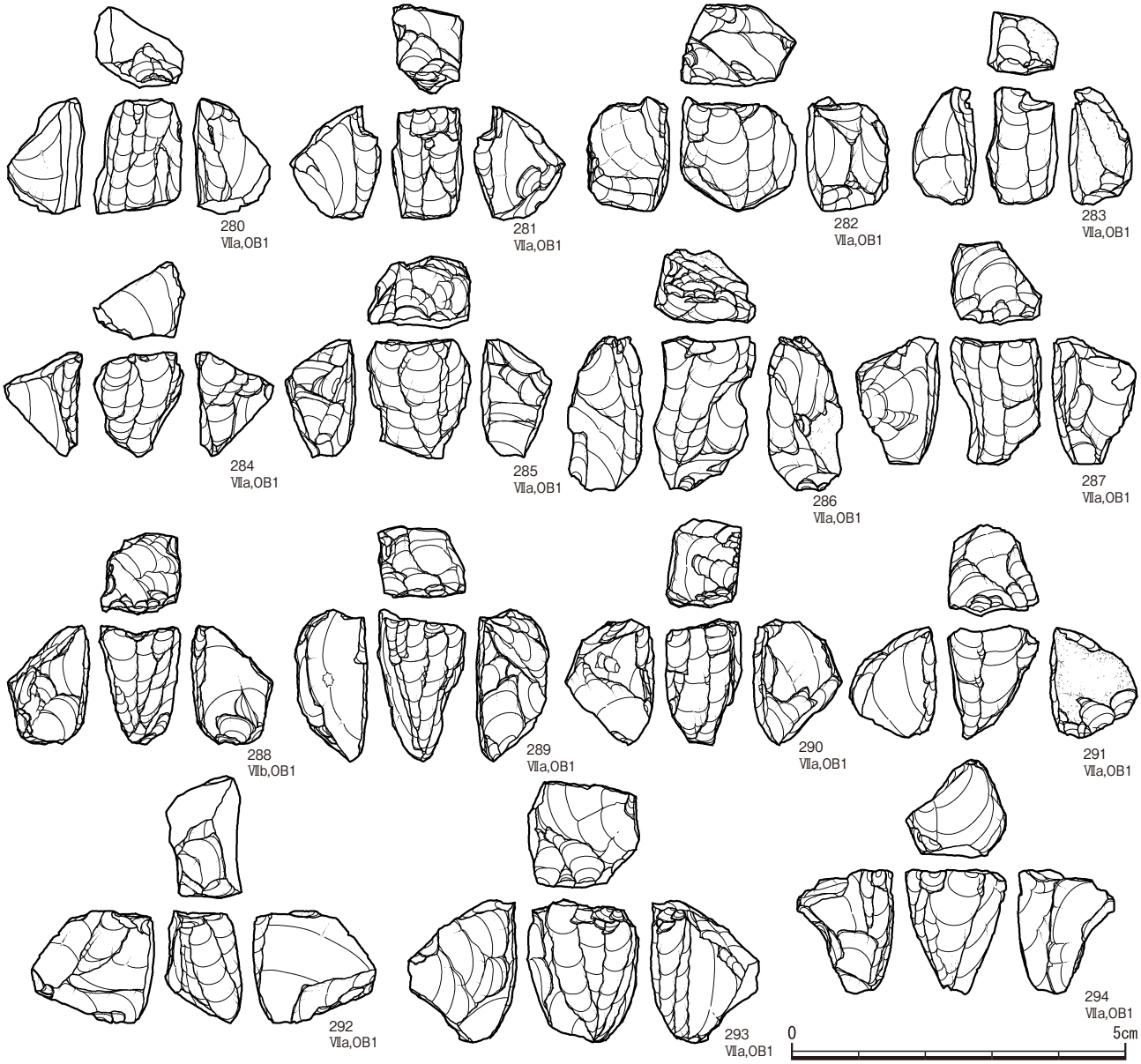
黒曜石Ⅰ類を素材とし，細石刃核を主体とするもので，上記の集中部以外に散在するものである。剥片及び分割礫が使用される。

第47表　黒曜石Ⅰ類製細石刃核等観察表（1）

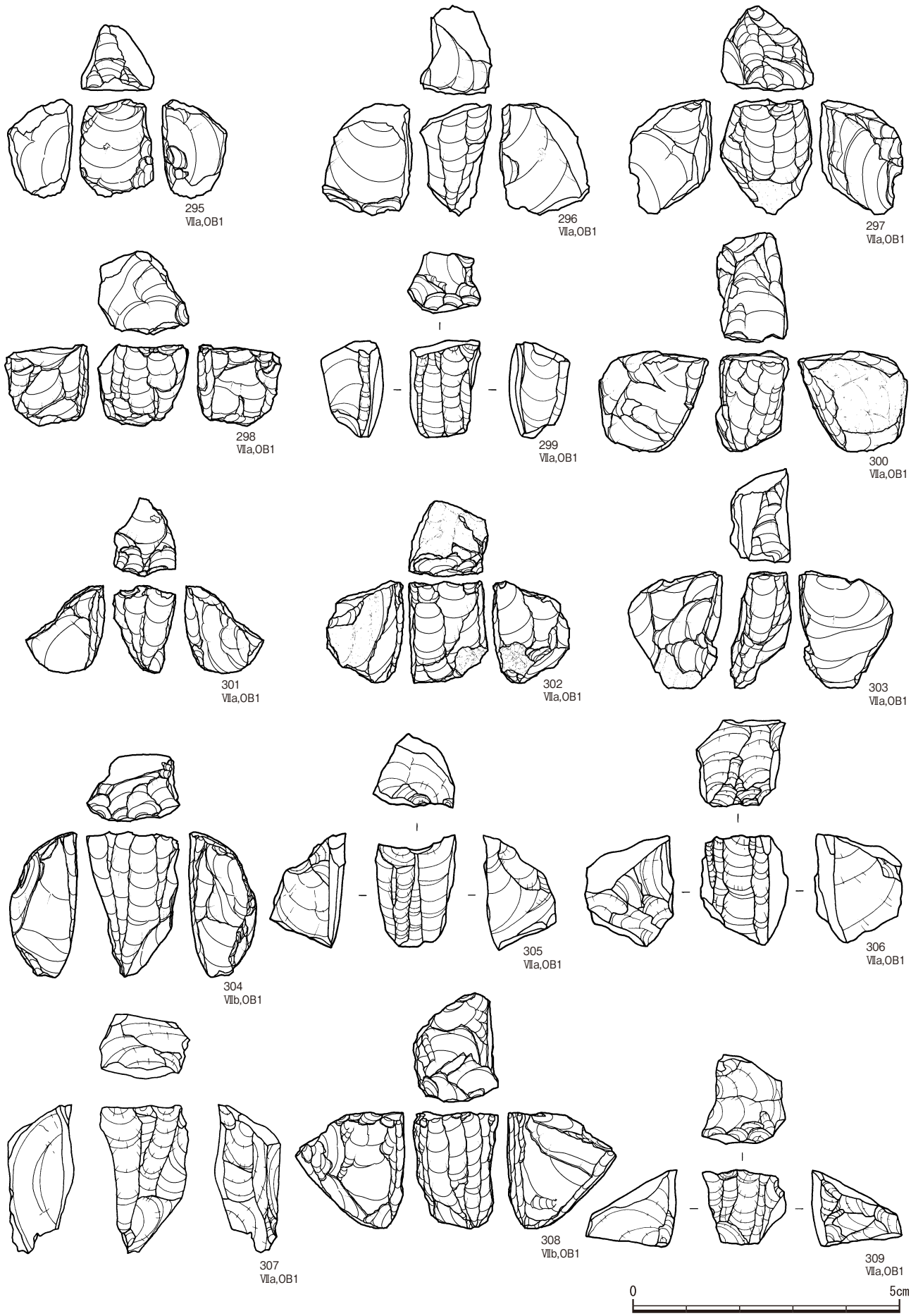
挿図No	図No	取上No(グリッド/層位)	X座標	Y座標	Z座標	分類L2	分類L3	石材	最大長(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	備考
306	263	○38,517(C-3,Ⅶb)	26.533	379.613	212.280	細石刃核	-	OB1	13.8	10.9	9.2	1.18	-
	264	○19,936(C-3,Ⅶa)	25.308	378.136	212.305	細石刃核	-	OB1	17.9	14.2	11.2	2.39	-
	265	○26,166(C-3,Ⅶa)	25.470	375.045	212.282	細石刃核	-	OB1	21.4	12.8	13.5	3.09	-
	266	○26,544(C-3,Ⅶa)	28.067	377.596	212.287	細石刃核	-	OB1	17.7	10.8	12.0	2.20	-
	267	○18,371(C-3,Ⅶa)	25.803	374.711	212.285	細石刃核	-	OB1	19.8	13.0	15.4	3.43	-
	268	○25,922(C-3,Ⅶa)	26.681	378.684	212.307	細石刃核	-	OB1	20.4	14.1	15.9	4.40	-
	269	○43,617(C-3,Ⅶb)	24.916	379.095	212.255	細石刃核	-	OB1	19.5	16.4	17.1	5.62	-
	270	○19,618(C-3,Ⅶa)	25.493	377.480	212.290	細石刃核	-	OB1	19.2	15.9	20.5	4.79	-
	271	○34,359(C-3,Ⅶa)	26.345	378.365	211.300	細石刃核	-	OB1	17.2	13.0	13.6	3.36	-
	272	○42,547(C-3,Ⅶb)	26.506	377.682	212.245	細石刃核	-	OB1	16.3	13.9	18.0	4.41	-
307	273	○45,586(C-3,Ⅶa)	29.689	374.811	212.235	細石刃核	-	OB1	20.5	18.6	9.7	3.49	-
	274	○25,645(C-3,Ⅶa)	26.360	379.644	212.322	細石刃核	-	OB1	23.1	18.0	15.6	4.94	-
	275	○38,593(C-3,Ⅶb)	26.258	378.139	212.250	細石刃核	-	OB1	21.4	13.7	23.8	5.23	-
	276	○39,181(C-3,Ⅶb)	26.026	375.249	212.260	細石刃核	-	OB1	24.2	14.7	20.4	6.63	-
	277	○19,012(C-3,Ⅶa)	25.556	376.002	212.320	細石刃核	-	OB1	19.4	8.2	19.1	2.98	-
	278	○19,077(C-3,Ⅶa)	25.265	376.442	212.325	細石刃核	-	OB1	24.2	10.1	22.3	3.96	-
	279	○19,301(C-3,Ⅶa)	28.658	376.583	212.285	細石刃核	-	OB1	15.6	16.7	5.6	1.65	-



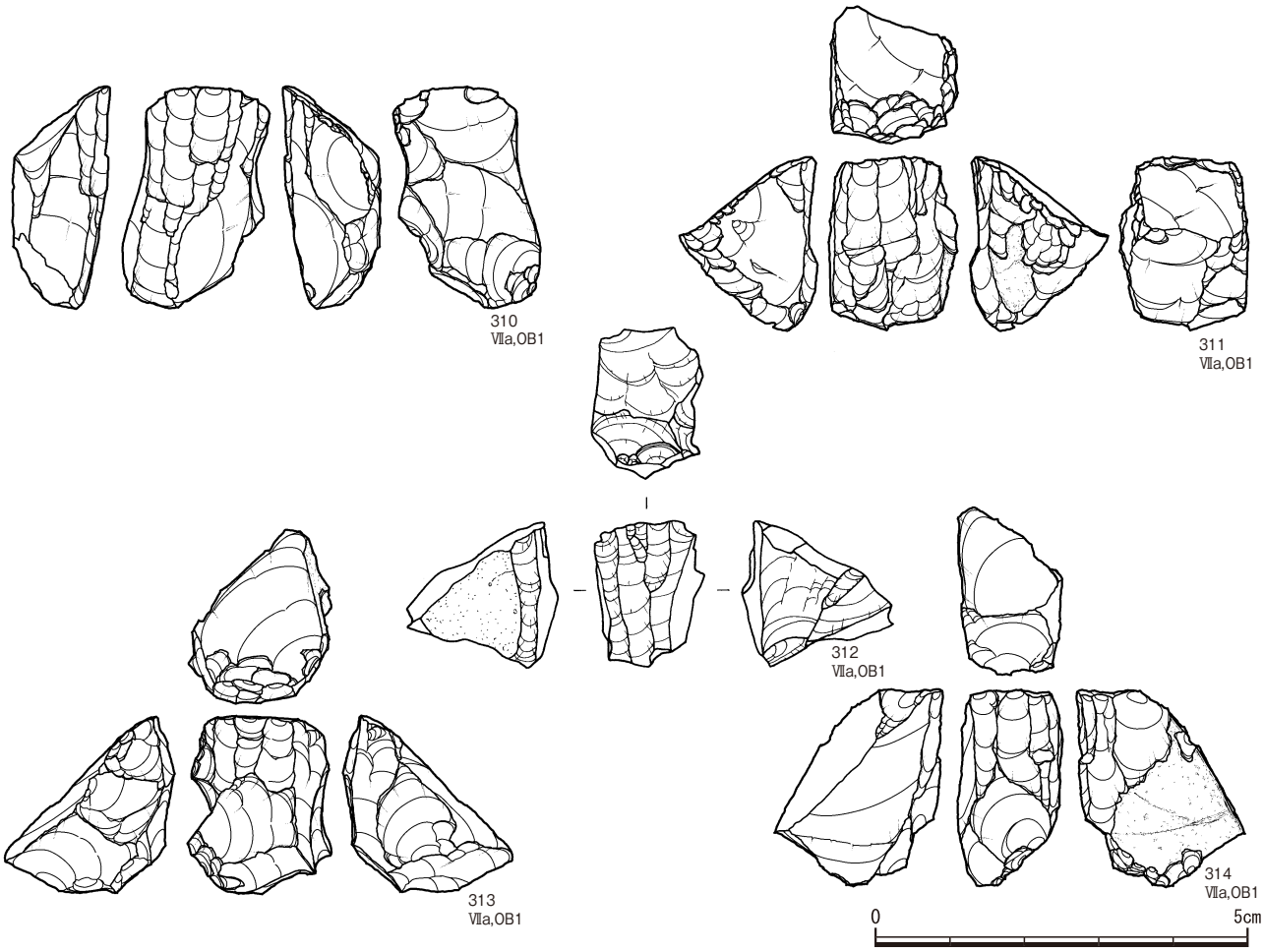
第308図　黒曜石Ⅰ類製細石刃核等［2］出土状況図



第309図　黒曜石Ⅰ類製細石刃核等［2］実測図（1）



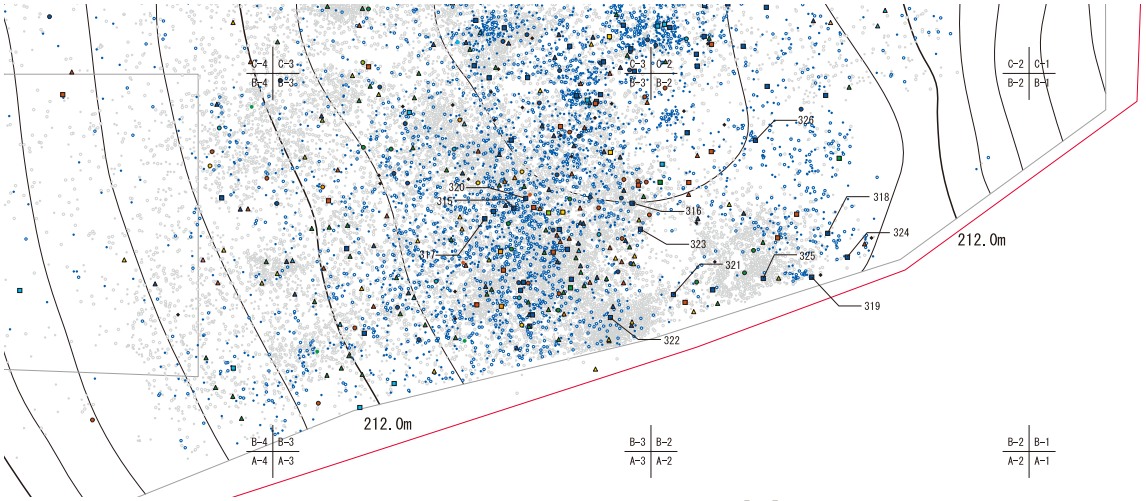
第310図　黒曜石Ｉ類製細石刃核等［2］実測図（2）



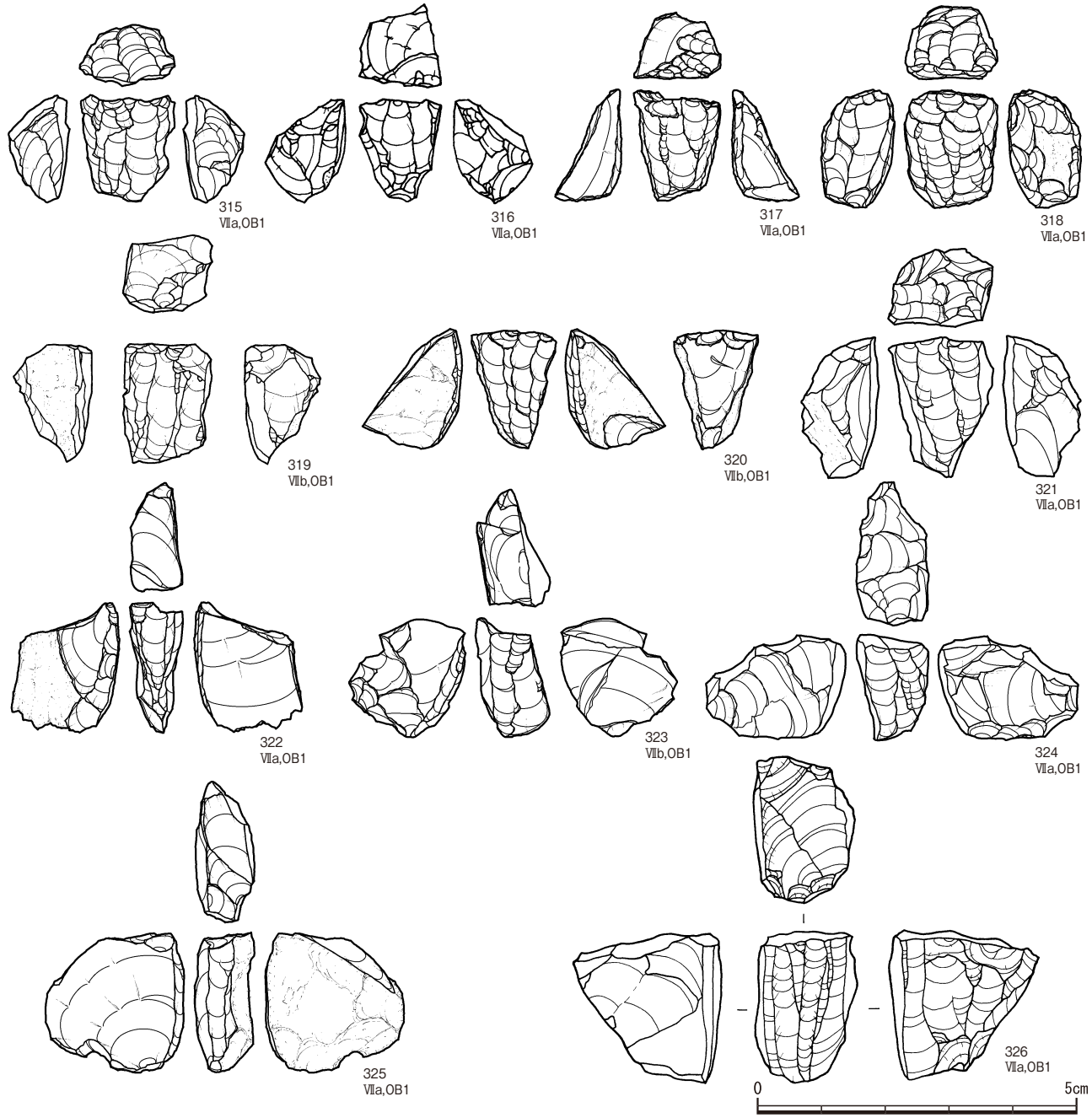
第311図　黒曜石Ｉ類製細石刃核等［2］実測図（3）

第48表　黒曜石Ｉ類製細石刃核等観察表（2）

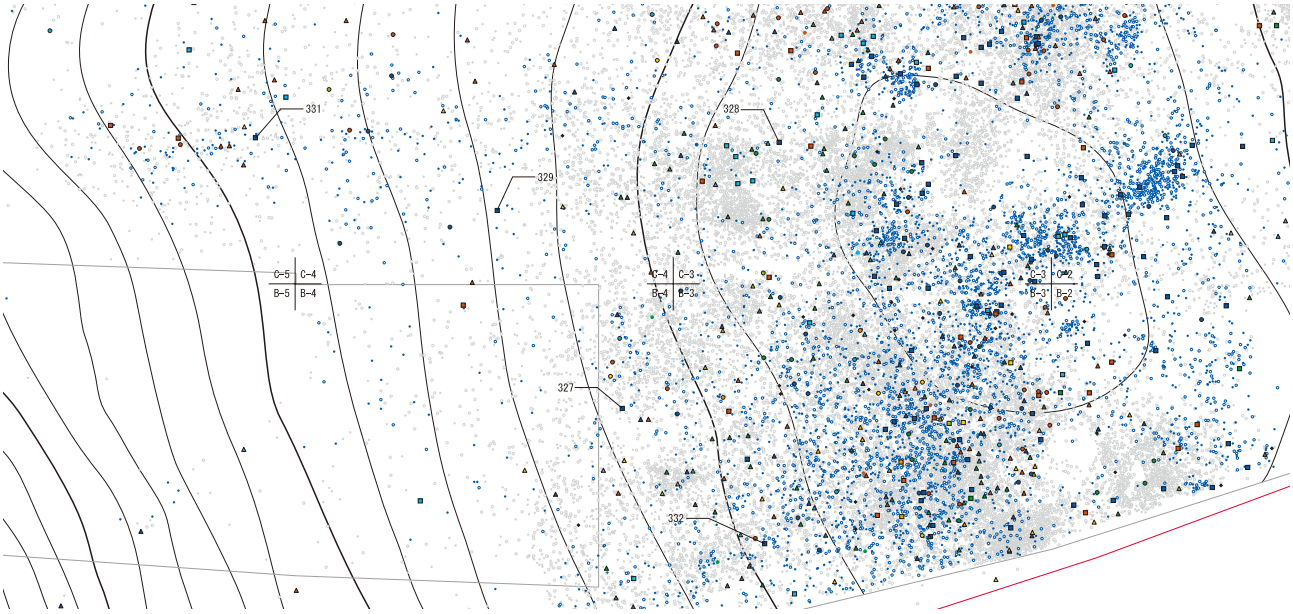
挿図No	図No	取上No(グリッド/層位)	X座標	Y座標	Z座標	分類L2	分類L3	石材	最大長(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	備考
	280	○28,613(C-2,VIIa)	20.978	381.404	212.310	細石刃核	-	OB1	17.4	13.4	12.4	2.20	-
	281	○17,403(C-2,VIIa)	22.973	383.261	212.260	細石刃核	-	OB1	17.2	10.9	13.6	2.55	-
	282	○20,248(C-2,VIIa)	22.805	380.789	212.365	細石刃核	-	OB1	17.3	17.5	12.5	4.04	-
	283	○25,725(C-3,VIIa)	20.654	379.473	212.362	細石刃核	-	OB1	17.7	10.9	9.6	1.85	-
	284	○25,981(C-3,VIIa)	23.390	377.471	212.337	細石刃核	-	OB1	15.9	13.7	11.9	1.51	-
	285	○18,934(C-3,VIIa)	21.399	375.368	212.400	細石刃核	-	OB1	18.1	15.8	11.1	2.89	-
	286	○19,431(C-3,VIIa)	22.110	375.903	212.470	細石刃核	-	OB1	23.3	15.4	11.3	3.10	-
309	287	○29,289(C-2,VIIa)	23.637	385.054	212.115	細石刃核	-	OB1	19.4	13.8	12.7	3.03	-
	288	○47,586(C-3,VIIb)	23.202	376.572	212.315	細石刃核	-	OB1	18.0	12.5	12.4	2.31	-
	289	○20,156(C-2,VIIa)	22.089	380.818	212.375	細石刃核	-	OB1	23.1	13.4	11.0	3.04	-
	290	○20,128(C-2,VIIa)	21.797	381.413	212.365	細石刃核	-	OB1	19.2	11.7	13.6	3.03	-
	291	○32,127(C-2,VIIa)	22.561	382.336	212.295	細石刃核	-	OB1	17.3	13.9	14.0	2.49	-
	292	○32,093(C-2,VIIa)	20.721	382.438	212.265	細石刃核	-	OB1	17.1	11.7	18.6	4.10	-
	293	○19,865(C-3,VIIa)	20.720	377.850	212.380	細石刃核	-	OB1	21.7	16.9	16.1	5.71	-
	294	○17,448(C-2,VIIa)	23.118	383.344	212.240	細石刃核	-	OB1	19.0	15.3	14.9	2.70	-
	295	○51,077(B-3,VIIa)	19.892	376.734	212.410	細石刃核	-	OB1	18.5	14.0	12.6	3.33	-
	296	○3,817(B-3,VIIa)	19.442	378.665	212.365	細石刃核	-	OB1	21.3	13.6	17.0	4.27	-
	297	○29,241(C-2,VIIa)	22.842	383.463	212.225	細石刃核	-	OB1	21.9	17.5	16.2	5.07	-
	298	○14,117(B-2,VIIa)	19.418	384.622	212.270	細石刃核	-	OB1	15.5	17.2	15.8	4.40	-
	299	○51,384(C-3,VIIa)	20.307	378.740	212.390	細石刃核	-	OB1	18.5	13.4	11.9	3.15	-
	300	○17,540(C-2,VIIa)	21.837	382.032	212.355	細石刃核	-	OB1	19.1	14.0	20.8	5.88	-
	301	○22,332(B-2,VIIa)	19.657	383.067	212.300	細石刃核	-	OB1	16.7	12.0	15.0	1.96	-
310	302	○51,734(C-3,VIIa)	20.058	379.560	212.320	細石刃核	-	OB1	19.4	15.1	14.4	4.10	-
	303	○51,420(C-2,VIIa)	20.198	381.223	212.340	細石刃核	-	OB1	22.1	11.6	17.9	3.60	-
	304	○52,599(B-3,VIIb)	19.880	375.714	212.245	細石刃核	-	OB1	27.5	17.5	12.9	5.58	-
	305	○19,469(C-3,VIIa)	21.205	376.119	212.435	細石刃核	-	OB1	21.2	15.4	14.5	3.81	-
	306	○19,552(C-3,VIIa)	22.399	376.579	212.455	細石刃核	-	OB1	20.8	16.7	16.9	5.96	-
	307	○20,075(C-2,VIIa)	21.217	380.501	212.370	細石刃核	-	OB1	28.0	16.8	12.6	5.07	-
	308	○51,922(C-3,VIIb)	20.203	375.320	212.290	細石刃核	-	OB1	22.2	16.2	20.7	7.72	-
	309	○19,557(C-3,VIIa)	22.635	376.744	212.430	細石刃核	-	OB1	14.4	15.9	17.3	3.11	-
	310	○20,002(C-2,VIIa)	20.512	381.201	212.325	細石刃核	-	OB1	29.9	20.1	13.4	7.10	-
	311	○3,802(B-3,VIIa)	19.415	378.025	212.395	細石刃核	-	OB1	23.7	17.6	18.7	8.01	-
311	312	○21,137(C-3,VIIa)	23.371	379.352	212.365	細石刃核	-	OB1	19.8	14.9	20.5	4.94	-
	313	○20,206(C-2,VIIa)	22.360	381.834	212.385	細石刃核	-	OB1	24.3	19.7	23.7	8.04	-
	314	○17,341(C-2,VIIa)	21.749	383.050	212.300	細石刃核	-	OB1	26.6	14.4	22.8	7.11	-



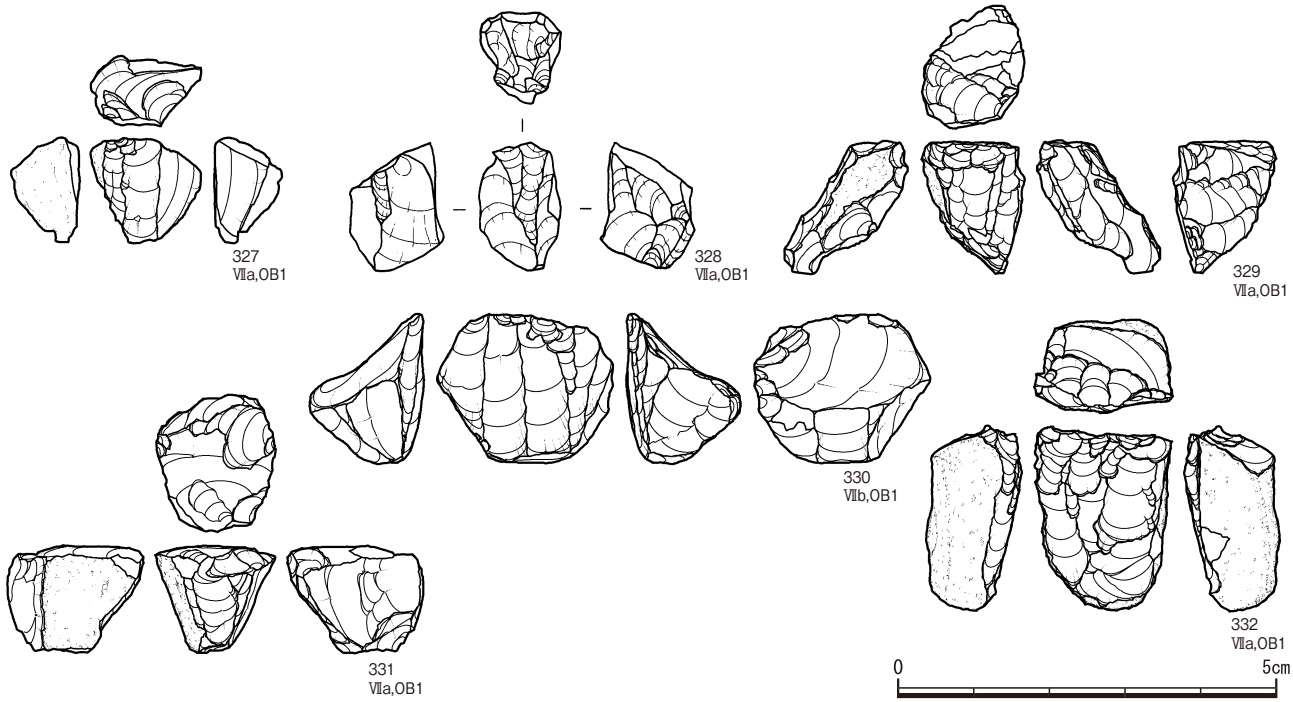
第312図　黒曜石Ⅰ類製細石刃核等［3］出土状況図



第313図　黒曜石Ⅰ類製細石刃核等［3］実測図



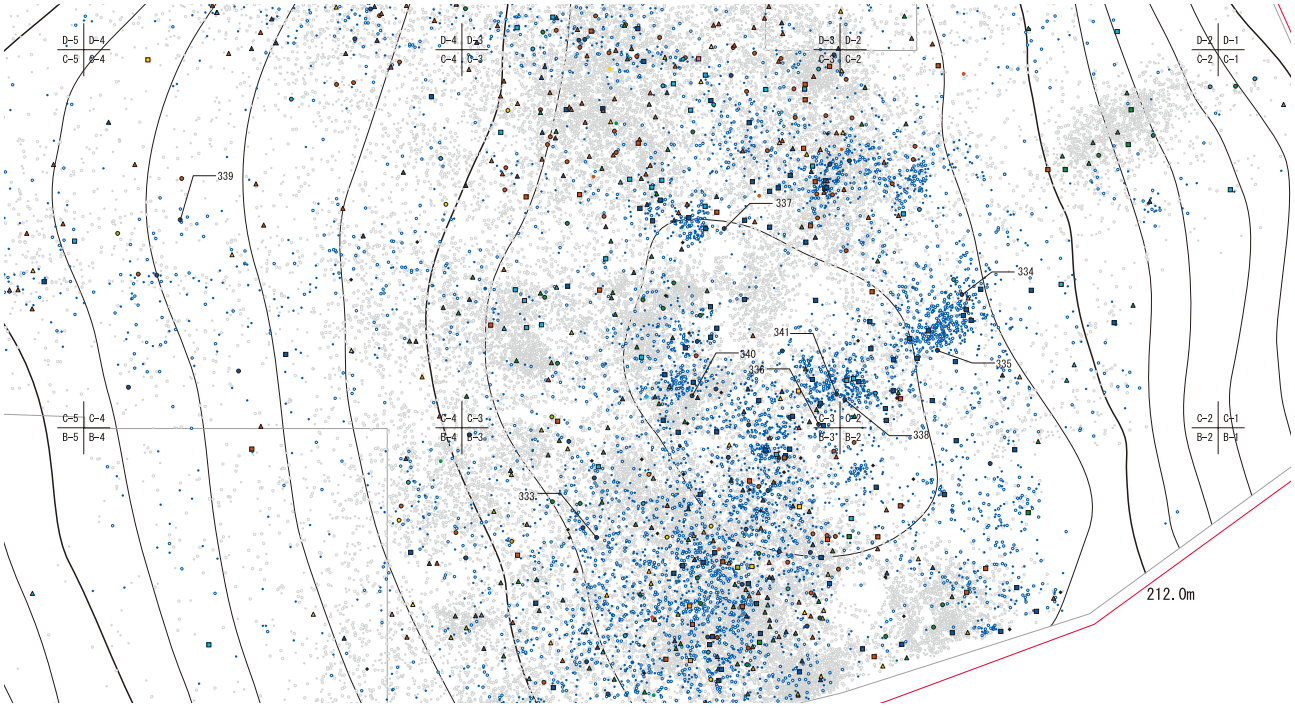
第314図　黒曜石Ⅰ類製細石刃核等［4］出土状況図



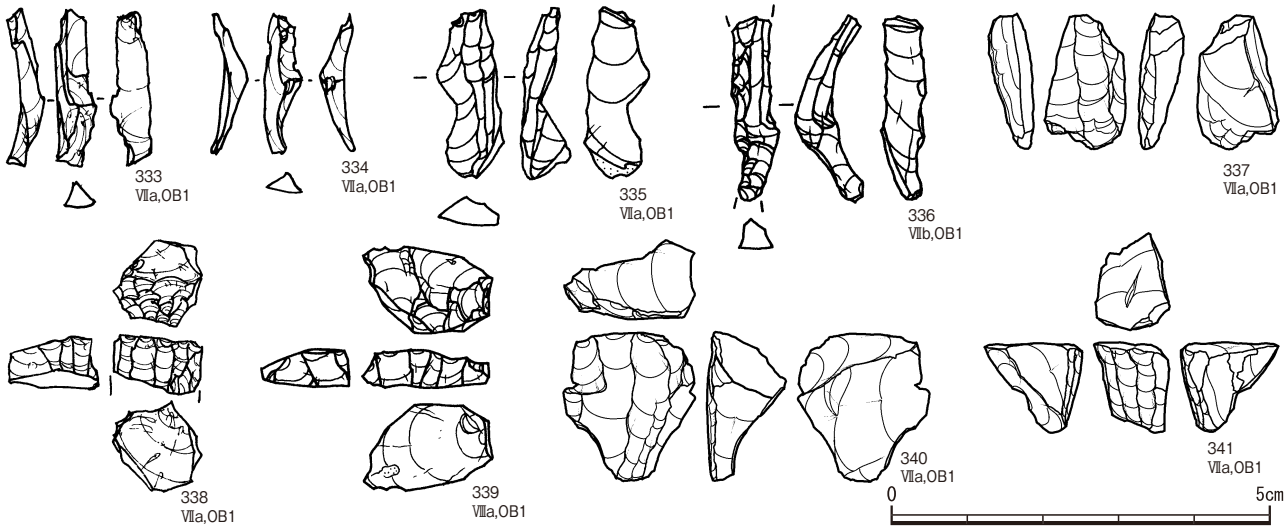
第315図　黒曜石Ⅰ類製細石刃核等［4］実測図

第49表　黒曜石Ⅰ類製細石刃核等観察表（3）

挿図No	図No	取上No(グリッド/層位)	X座標	Y座標	Z座標	分類L2	分類L3	石材	最大長(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	備考
313	315	○3,324(B-3,Ⅶa)	16.438	376.372	212.330	細石刃核	-	OB1	16.9	15.0	9.9	2.13	-
	316	○3,987(B-3,Ⅶa)	16.573	379.496	212.380	細石刃核	-	OB1	16.2	13.1	12.9	2.25	-
	317	○3,270(B-3,Ⅶa)	16.157	375.608	212.300	細石刃核	-	OB1	17.6	13.8	10.7	1.76	-
	318	○22,422(B-2,Ⅶa)	15.770	384.672	212.200	細石刃核	-	OB1	18.7	14.8	11.7	3.39	-
	319	○43,258(B-2,Ⅶb)	14.616	384.251	212.090	細石刃核	-	OB1	18.9	14.2	12.5	3.53	-
	320	○28,836(B-3,Ⅶb)	16.696	376.687	212.259	細石刃核	-	OB1	18.6	13.6	15.9	2.53	-
	321	○13,526(B-2,Ⅶa)	14.153	380.592	212.395	細石刃核	-	OB1	22.1	16.7	12.5	3.65	-
	322	○8,859(B-3,Ⅶa)	13.541	378.923	212.380	細石刃核	-	OB1	20.7	8.6	17.3	2.67	-
	323	○22,995(B-3,Ⅶb)	15.882	379.724	212.314	細石刃核	-	OB1	18.9	11.9	18.6	3.23	-
	324	○14,066(B-2,Ⅶa)	15.142	385.188	212.175	細石刃核	-	OB1	16.8	11.5	22.7	4.08	-
	325	○13,740(B-2,Ⅶa)	14.580	382.969	212.260	細石刃核	-	OB1	22.1	9.7	22.3	4.76	-
	326	○22,321(B-2,Ⅶa)	18.230	382.762	212.320	細石刃核	-	OB1	24.0	16.3	23.5	10.4	-
315	327	○5,393(B-4,Ⅶa)	16.707	368.651	211.820	細石刃核	-	OB1	14.1	14.9	9.5	1.29	-
	328	○16,896(C-3,Ⅶa)	23.747	372.796	212.200	細石刃核	-	OB1	17.1	11.0	12.6	1.96	-
	329	○56,380(C-4,Ⅶa)	21.944	365.341	211.564	細石刃核	-	OB1	17.8	14.0	16.5	3.18	-
	330	○58,742(D-6,Ⅶb)	31.601	340.699	208.748	細石刃核	-	OB1	19.9	23.5	15.4	5.81	-
	331	○57,375(C-5,Ⅶa)	23.860	358.951	210.747	細石刃核	-	OB1	14.4	16.2	18.4	3.58	-
	332	○4,178(B-3,Ⅶa)	13.128	372.415	212.060	細石刃核	-	OB1	24.6	18.5	12.6	6.12	-



第316図　黒曜石Ⅰ類製調整剥片等出土状況図



第317図　黒曜石Ⅰ類製調整剥片等実測図

329の打面は大きく傾斜し，背面にも直行する細石刃作業面がある。330の打面も大きく傾斜するが，初期段階まで遡る可能性が高い。

黒曜石Ⅰ類製調整剥片等（第316図；第317図；第50表）

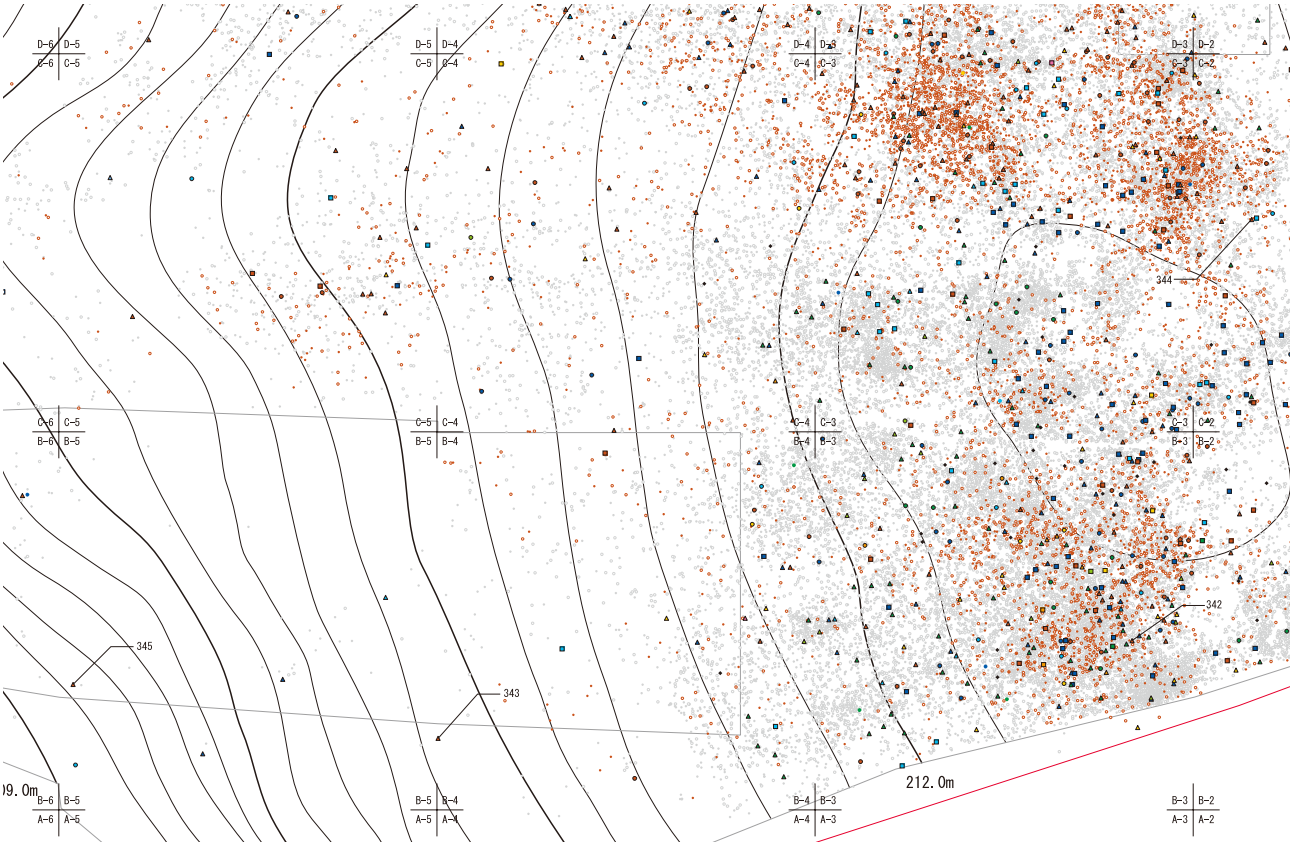
黒曜石Ⅰ類を素材とする，細石刃核関連の調整剥片類である。C－2,3区に集中したする傾向がある。

全て石核調整剥片で，338,339は打面再生剥片，他は作業面再生剥片である。

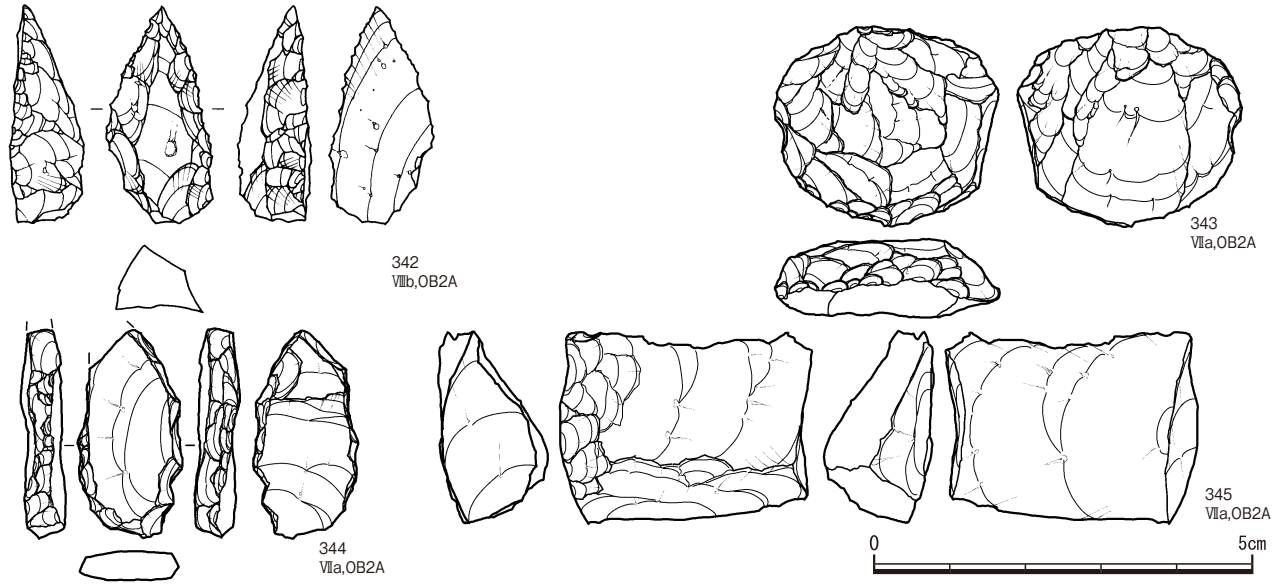
338,339は，石核の側縁方向からの一撃で打面の除去を目指したとみられる。333,334は作業面と側縁部の境際に相当し，336は階段状にヒンジクラフチャーを起こした部分の除去を行ったとみられる。337は広域な作業面の再生，340,341は打面再生と作業面再生の両面を目指したと判断できる。

第50表　黒曜石Ⅰ類製調整剥片等観察表

挿図No	図No	取上No(グリッド/層位)	X座標	Y座標	Z座標	分類L2	分類L3	石材	最大長(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	備考
317	333	○1,719(B-3,VIIa)	17.092	373.563	212.180	ファーストフレーク	-	OB1	21.2	5.7	6.1	0.31	-
	334	○17,460(C-2,VIIa)	23.521	383.228	212.260	ファーストフレーク	-	OB1	18.9	5.5	5.2	0.18	-
	335	○17,351(C-2,VIIa)	22.041	382.582	212.305	作業面再生剥片	-	OB1	22.5	9.1	6.9	0.79	-
	336	○51,970(C-3,VIIb)	20.086	379.438	212.300	作業面再生剥片	-	OB1	24.5	6.6	9.2	0.69	-
	337	○34,394(C-3,VIIa)	25.265	376.939	211.335	作業面再生剥片	-	OB1	18.0	11.0	6.2	0.70	-
	338	○20,031(C-2,VIIa)	20.739	380.128	212.385	打面再生剥片	-	OB1	8.1	12.2	12.4	1.04	-
	339	○62,077(C-4,VIIa)	25.498	362.556	211.276	打面再生剥片	-	OB1	5.4	17.1	11.8	0.95	-
	340	○26,979(C-3,VIIa)	20.843	376.091	212.430	作業面再生剥片	-	OB1	19.7	17.6	10.7	2.29	-
	341	○25,508(C-3,VIIa)	20.884	379.911	211.697	作業面再生剥片	-	OB1	12.2	10.2	13.1	1.00	-



第318図　黒曜石ⅡA類製石器出土状況図



第319図　黒曜石ⅡA類製石器実測図

黒曜石ⅡA類製石器（第318図；第319図；第51表）

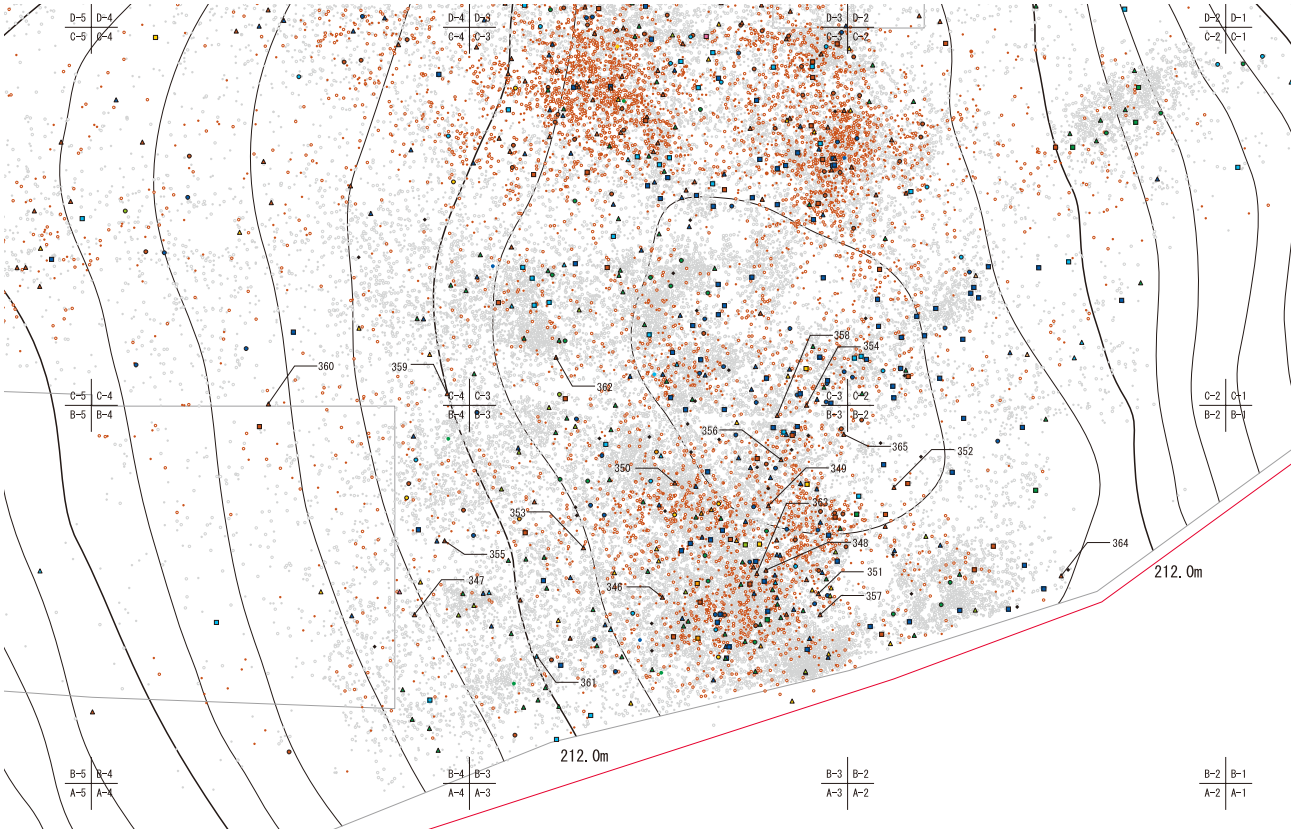
黒曜石ⅡA類を素材とするものである。B,C－2～5区の広域に散在する。

342は小型三稜尖頭器，343は掻器，344は二側縁加工ナイフ形石器，345は折断剥片である。

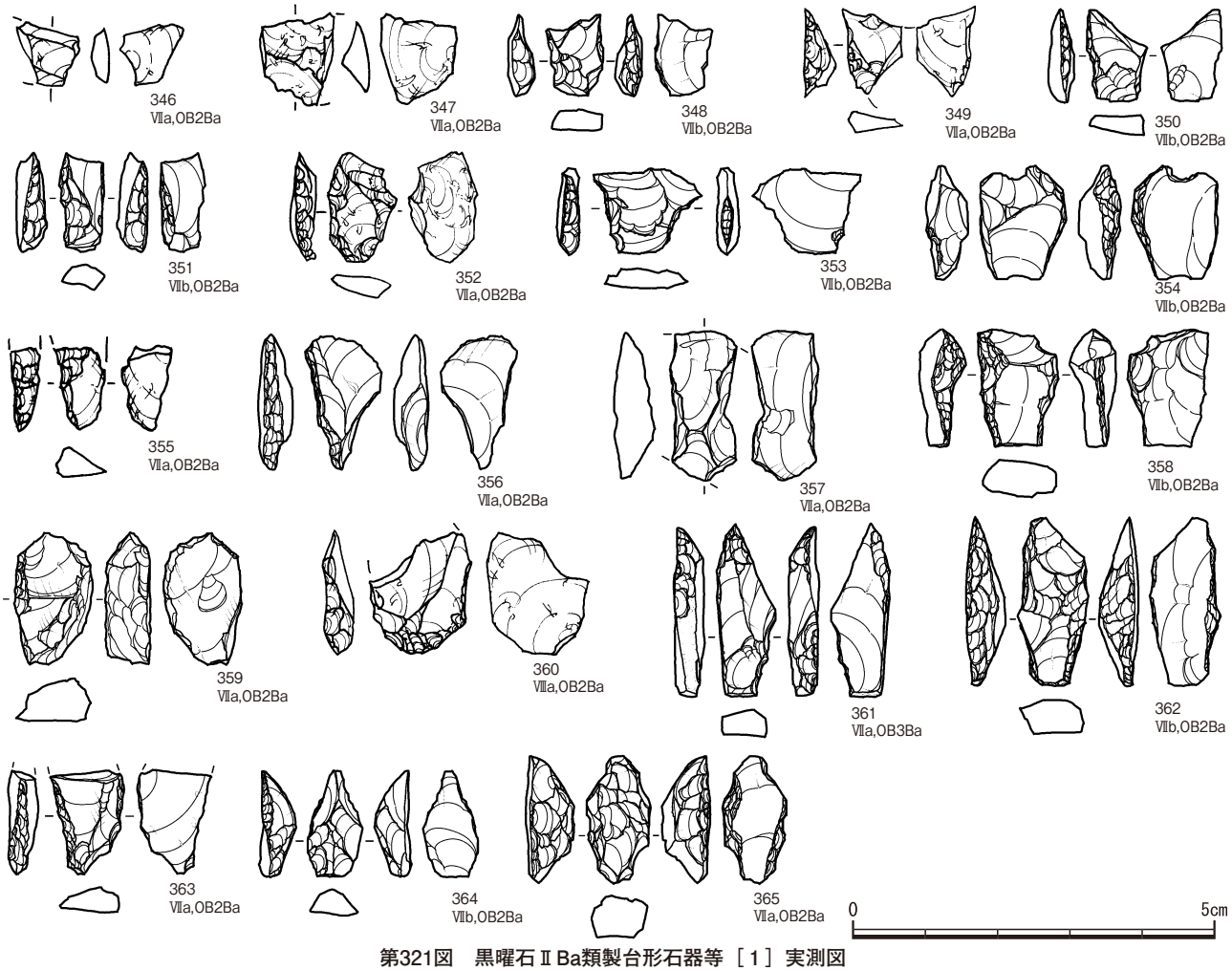
小型三稜尖頭器は稜の高い横長剥片，ナイフ形石器は不定形剥片を使用し，掻器は厚手の円盤状剥片の端部に腹面から刃部作出を行っている。

第51表　黒曜石ⅡA類製石器観察表

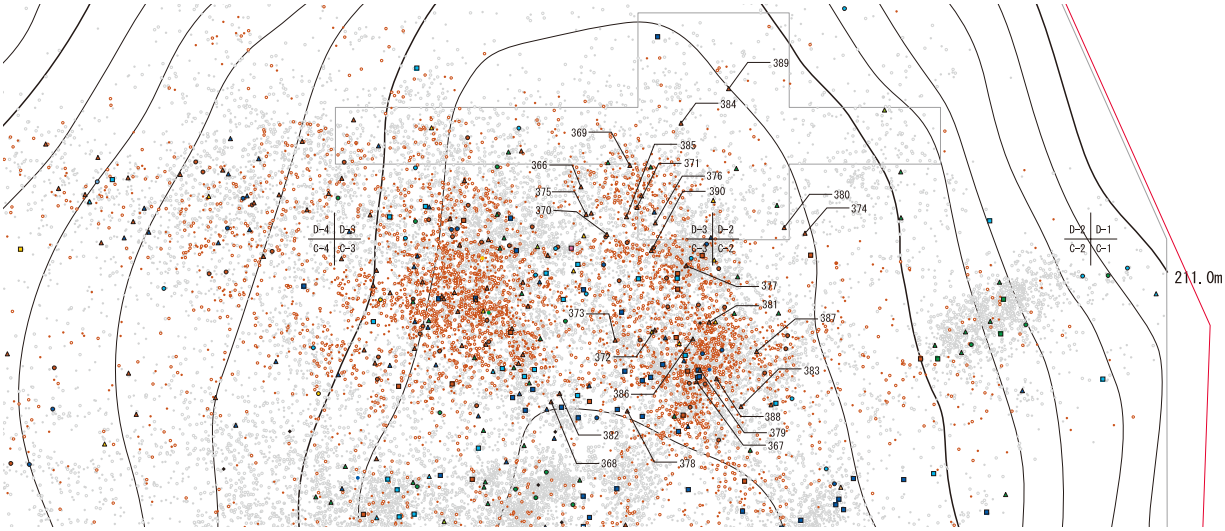
挿図No	図No	取上No(グリッド/層位)	X座標	Y座標	Z座標	分類L2	分類L3	石材	最大長(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	備考
319	342	○50,354(B-3,Ⅷb)	14.479	378.380	211.890	小型三稜尖頭器	-	OB2A	28.9	14.4	10.1	2.97	-
	343	○9,732(B-4,Ⅶa)	11.891	360.031	210.710	掻器	-	OB2A	26.7	29.9	10.7	8.90	-
	344	○32,279(C-2,Ⅶa)	25.618	381.543	212.230	ナイフ形石器	二側縁加工	OB2A	27.7	14.2	6.3	2.35	-
	345	○10,785(B-5,Ⅶa)	13.319	350.376	209.110	折断剥片	-	OB2A	25.5	33.6	14.8	9.37	-



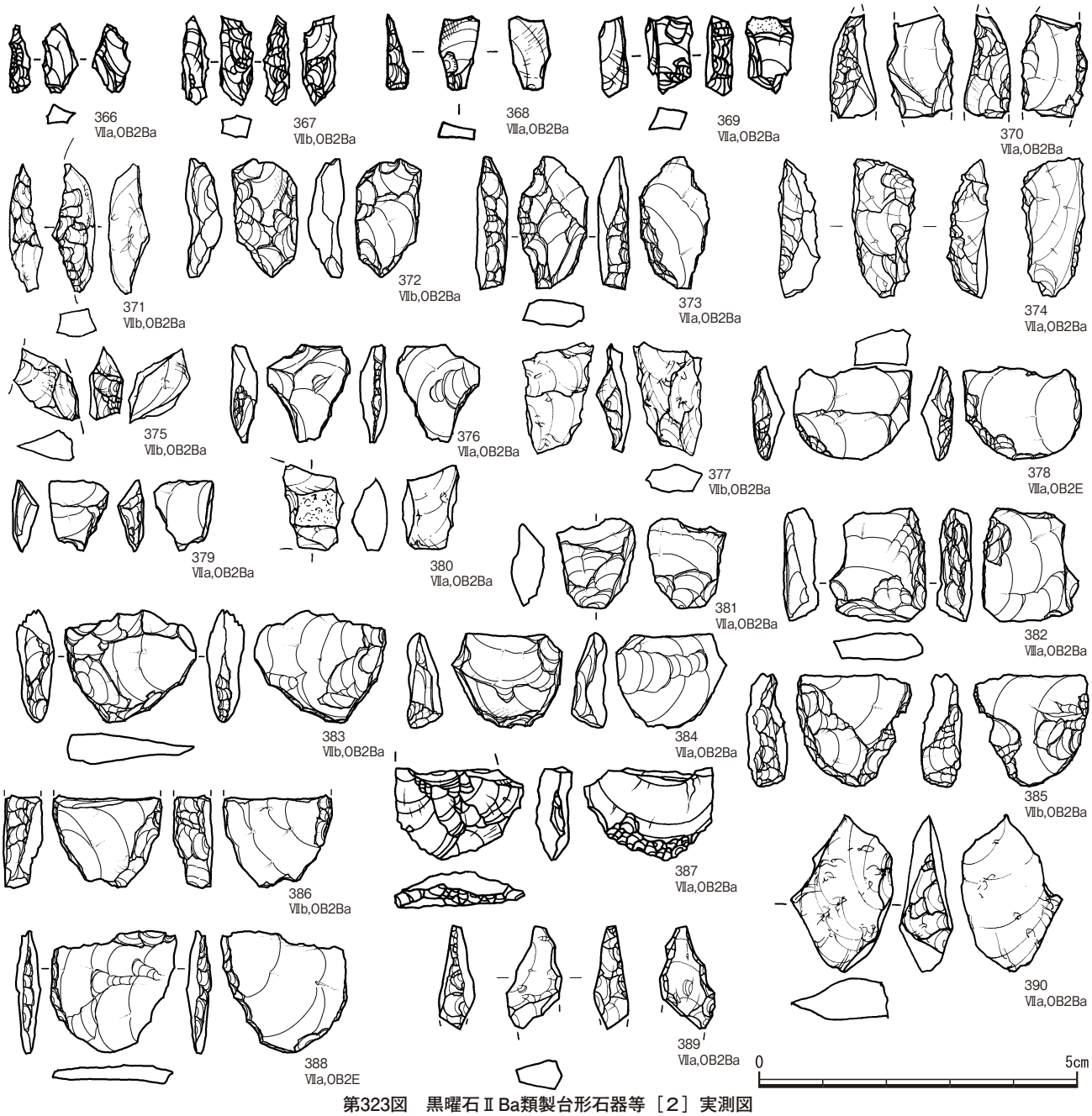
第320図　黒曜石ⅡBa類製台形石器等［1］出土状況図



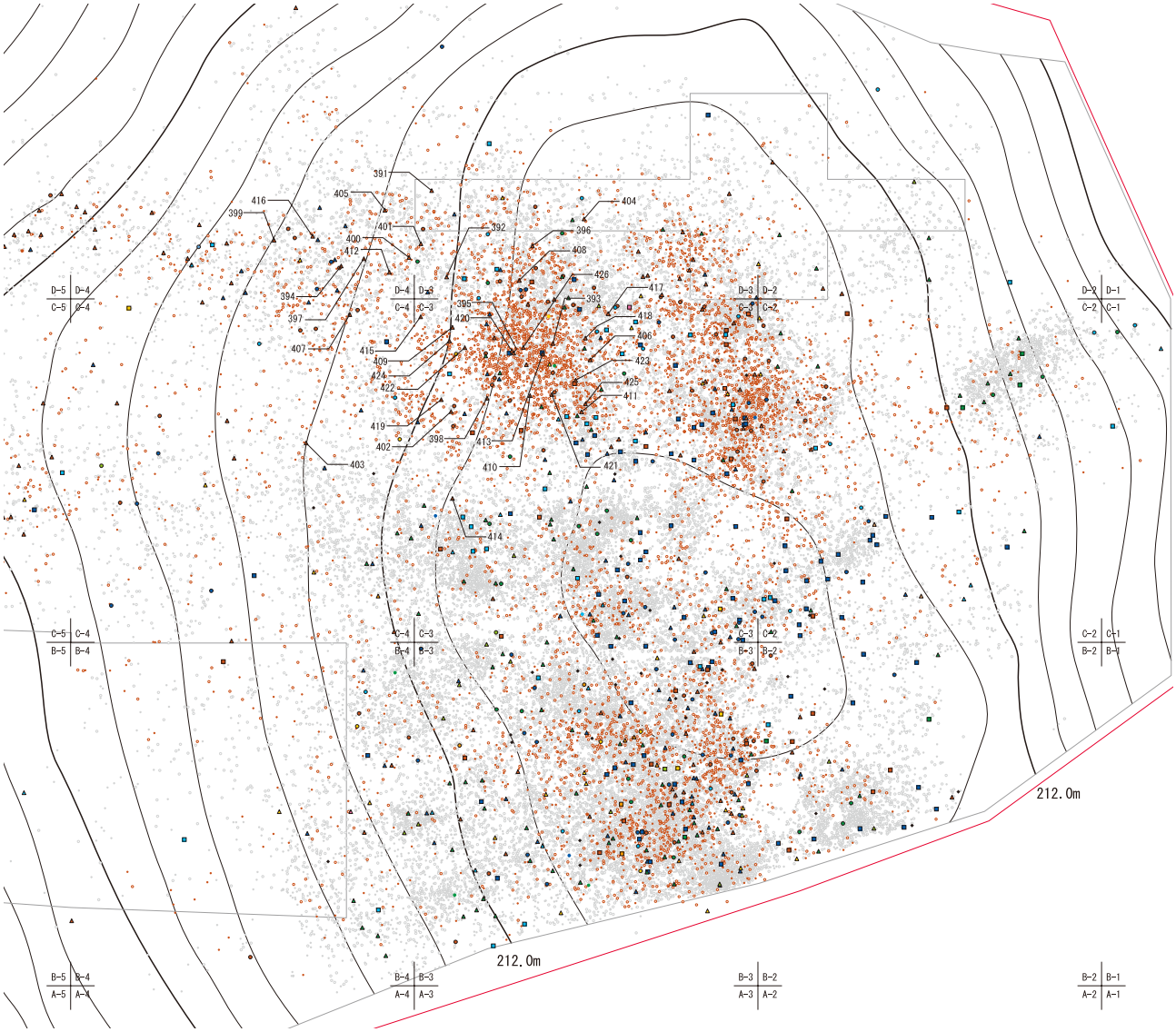
第321図　黒曜石ⅡBa類製台形石器等［1］実測図



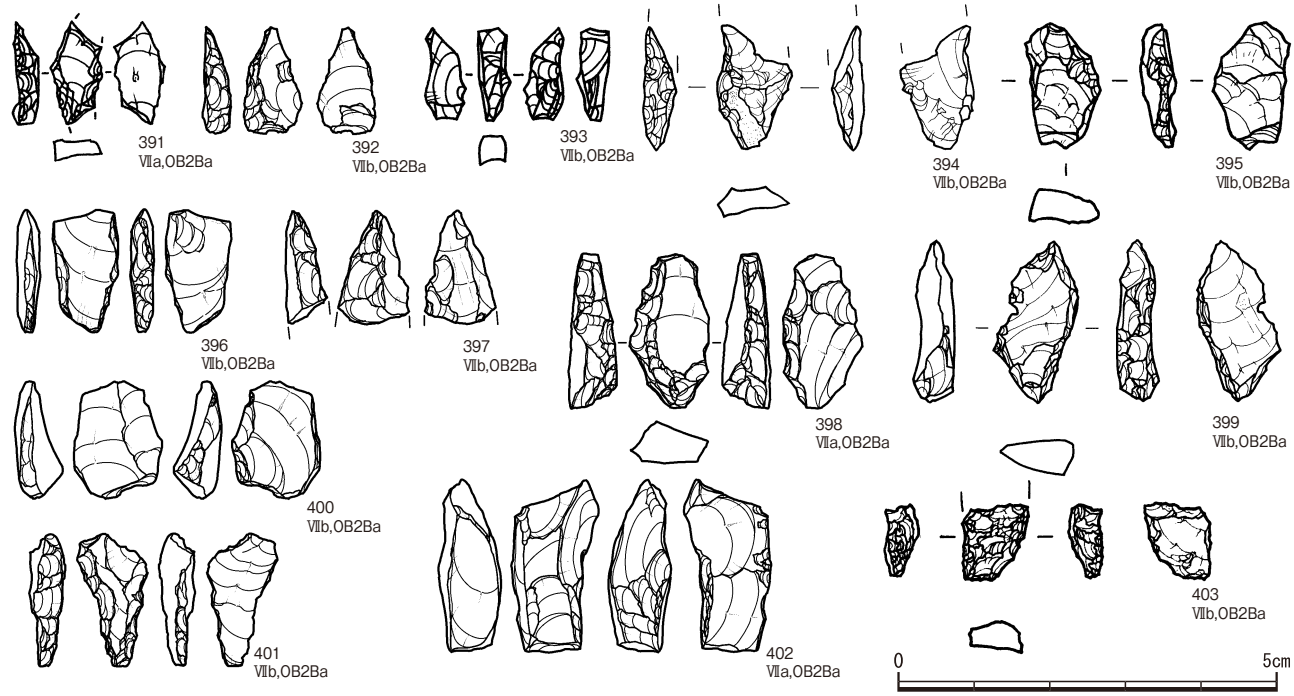
第322図　黒曜石ⅡBa類製台形石器等［2］出土状況図



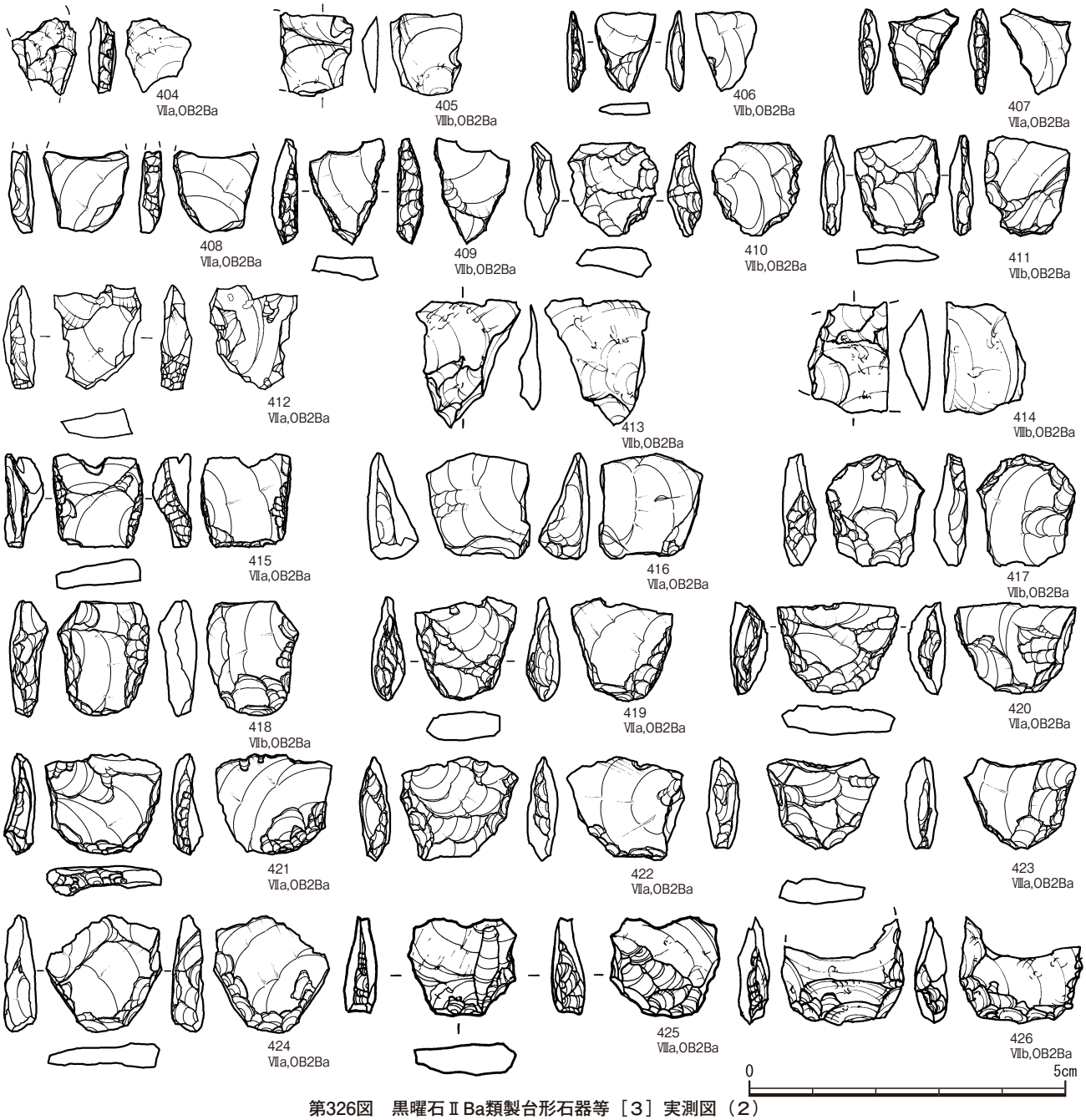
第323図　黒曜石ⅡBa類製台形石器等［2］実測図



第324図　黒曜石ⅡBa類製台形石器等［3］出土状況図



第325図　黒曜石ⅡBa類製台形石器等［3］実測図（1）



第326図　黒曜石ⅡBa類製台形石器等［3］実測図（2）

第52表　黒曜石ⅡBa類製台形石器等観察表（1）

挿図No	図No	取上No(グリッド/層位)	X座標	Y座標	Z座標	分類L2	分類L3	石材	最大長(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	備考
321	346	○13,051(B-3,Ⅶa)	14.927	375.104	212.220	折断剥片	-	OB2Ba	9.1	8.9	2.1	0.16	-
	347	○10,377(B-4,Ⅶa)	14.465	368.543	211.710	折断剥片	-	OB2Ba	12.9	10.5	3.7	0.37	-
	348	○37,787(B-3,Ⅶb)	15.644	377.838	212.250	小型台形石器	-	OB2Ba	11.5	8.2	4.0	0.27	-
	349	○3,780(B-3,Ⅶa)	17.347	377.903	212.360	小型ナイフ形石器	-	OB2Ba	12.0	8.4	4.7	0.26	-
	350	○37,394(B-3,Ⅶb)	17.950	375.430	212.155	小型ナイフ形石器	-	OB2Ba	12.9	8.6	3.9	0.25	-
	351	○37,551(B-3,Ⅶb)	15.024	379.224	212.265	小型台形石器	-	OB2Ba	13.9	6.5	4.5	0.29	-
	352	○13,923(B-2,Ⅶa)	17.833	381.224	212.350	小型台形石器	-	OB2Ba	15.3	9.8	3.8	0.51	-
	353	○34,753(B-3,Ⅶb)	16.239	373.016	212.055	小型台形石器	-	OB2Ba	12.0	15.3	3.5	0.43	-
	354	○52,625(C-3,Ⅶb)	20.007	378.910	212.310	小型台形石器	-	OB2Ba	15.9	12.2	6.1	0.76	-
	355	○5,093(B-4,Ⅶa)	16.423	369.339	211.890	小型ナイフ形石器	部分加工	OB2Ba	12.1	7.7	4.9	0.26	-
	356	○15,114(B-3,Ⅶa)	18.564	378.242	212.290	小型台形石器	-	OB2Ba	18.6	10.8	5.1	0.54	-
	357	○11,134(B-3,Ⅶa)	14.465	379.276	212.340	折断剥片	-	OB2Ba	20.9	9.5	6.6	1.09	-
	358	○51,959(B-3,Ⅶb)	19.733	378.137	212.330	小型台形石器	-	OB2Ba	16.4	11.5	6.8	0.94	-
	359	○57,114(C-4,Ⅶa)	20.313	369.412	212.012	小型ナイフ形石器	二側縁加工	OB2Ba	18.5	11.1	6.6	1.21	-
	360	○62,010(C-4,Ⅶa)	20.042	364.681	211.297	小型台形石器	-	OB2Ba	17.0	14.4	4.7	0.87	-
	361	○4,363(B-3,Ⅶa)	13.369	371.780	211.970	小型ナイフ形石器	部分加工	OB3Ba	24.0	8.4	4.6	0.76	-
	362	○47,095(C-3,Ⅶb)	21.273	372.286	212.025	小型ナイフ形石器	二側縁加工	OB2Ba	23.6	10.1	5.7	1.21	-
	363	○2,143(B-3,Ⅶa)	15.557	377.597	212.340	小型ナイフ形石器	二側縁加工	OB2Ba	14.5	10.5	4.5	0.54	-
	364	○41,731(B-2,Ⅶb)	15.490	385.648	212.130	小型ナイフ形石器	部分加工	OB2Ba	14.9	7.8	5.4	0.32	-
	365	○51,667(B-3,Ⅶa)	19.235	379.898	212.365	小型三稜尖頭器	-	OB2Ba	17.9	9.1	7.0	0.91	-

黒曜石ⅡBa類製台形石器等［1］

（第320図；第321図；第52表）

黒曜石ⅡBa類を素材とするもので，小型台形石器を主体とするもののうち，B－3区を中心に分布するものである。部分加工ナイフ形石器（355,361,364），二側縁加工ナイフ形石器（359,362,363），小型三稜尖頭器（365）も確認できる。346,347,357は折断剥片で，前２点が頭部，357が中間部に相当する。348の台形石器は素材剥片の形状をそのまま生かし，打点部と端部の除去がそのまま二次加工となっている。349,350,353も素材剥片の形状を生かしたもので，素材剥片を縦方向に利用している。359と362は両側縁に刃潰しを行い，長身に仕上げている。361は黒曜石Ⅲ類を素材とする基部先端部加工ナイフ形石器である。

黒曜石ⅡBa類製台形石器等［2］

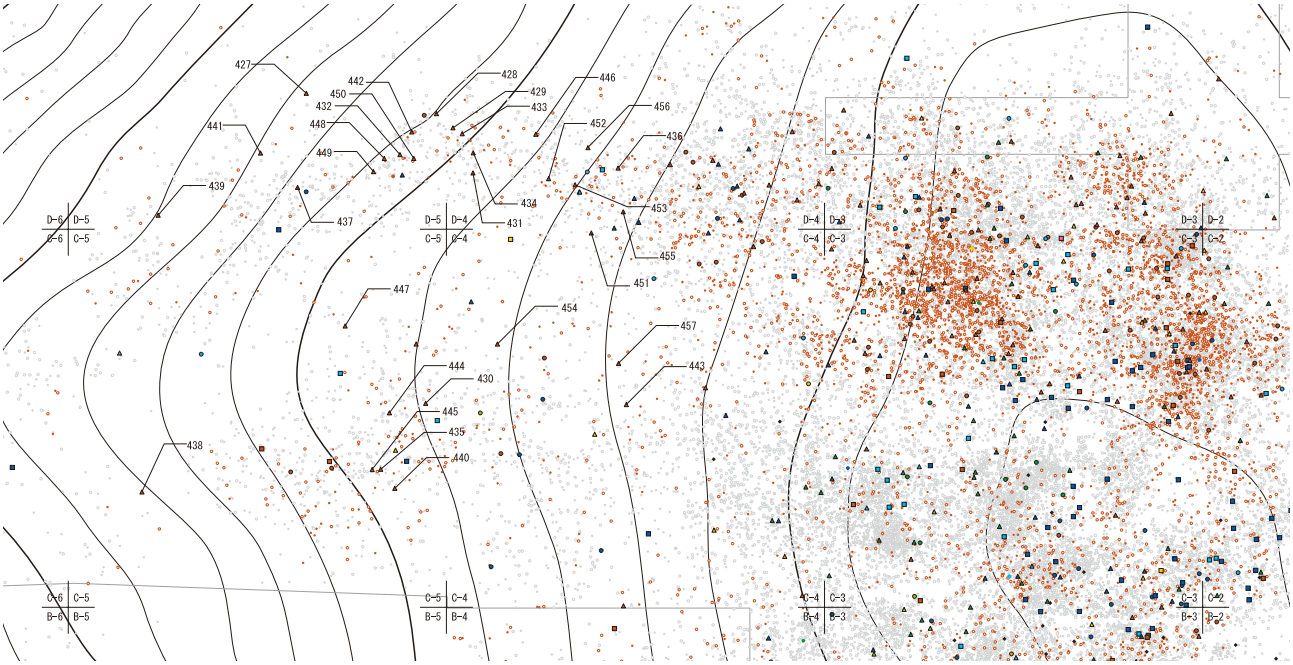
（第322図；第323図；第53表）

黒曜石ⅡBa類を素材とするもので，小型台形石器を主体とするもののうち，C,D－2,3区に集中するものである。小型ナイフ形石器（366），折断剥片（380），二側縁加工ナイフ形石器（370,372,373,389），二次加工剥片（367,368,369,371,390,387）と台形石器で構成する。

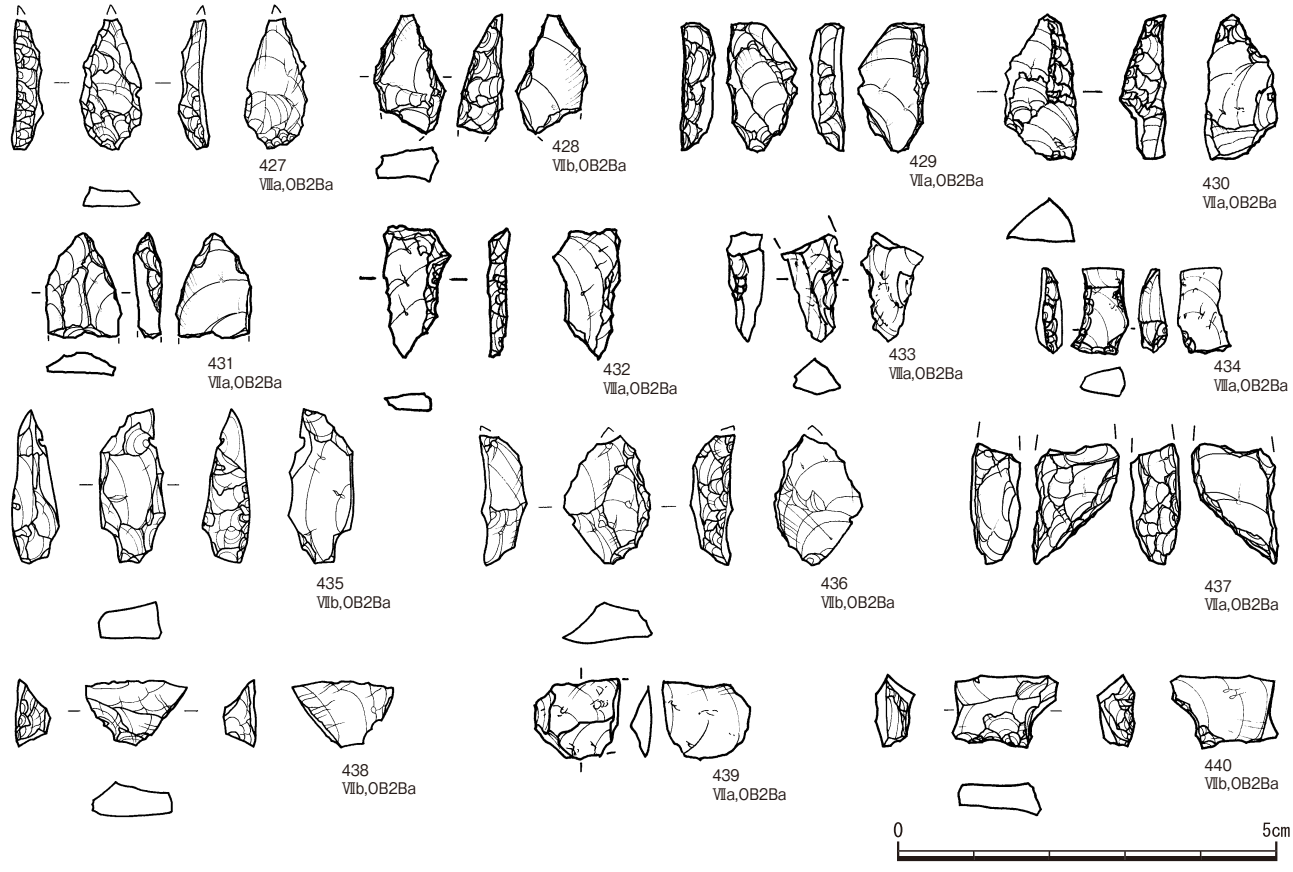
二側縁加工ナイフ形石器のうち，372,373は両側縁に刃潰

第53表　黒曜石ⅡBa類製台形石器等観察表（2）

挿図No	図No	取上No(グリッド/層位)	X座標	Y座標	Z座標	分類L2	分類L3	石材	最大長(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	備考
	366	○31,498(D-3,Ⅶa)	31.378	376.517	212.240	小型ナイフ形石器	-	OB2Ba	11.1	5.9	3.7	0.16	-
	367	○43,908(C-3,Ⅶb)	26.227	379.574	212.210	二次加工剥片	-	OB2Ba	14.5	5.6	4.6	0.30	-
	368	○52,838(C-3,Ⅶa)	25.699	375.730	211.950	二次加工剥片	-	OB2Ba	11.8	6.6	3.8	0.20	-
	369	○31,607(D-3,Ⅶa)	31.944	377.812	212.255	二次加工剥片	-	OB2Ba	12.4	7.7	4.8	0.46	-
	370	○24,411(D-3,Ⅶa)	30.123	377.208	212.315	小型ナイフ形石器	二側縁加工	OB2Ba	16.3	10.5	7.4	1.11	-
	371	○40,362(D-3,Ⅶb)	30.838	377.998	212.110	二次加工剥片	-	OB2Ba	20.3	7.0	5.4	0.53	-
	372	○48,091(C-3,Ⅶb)	27.601	378.472	212.145	小型ナイフ形石器	二側縁加工	OB2Ba	18.7	10.6	5.9	0.85	-
	373	○26,583(C-3,Ⅶa)	27.325	377.420	212.277	小型ナイフ形石器	二側縁加工	OB2Ba	21.0	11.3	5.2	1.13	-
	374	○24,984(D-2,Ⅶa)	30.152	382.443	212.140	小型ナイフ形石器	-	OB2Ba	22.0	10.2	6.8	1.19	-
	375	○39,639(D-3,Ⅶb)	30.651	376.653	212.150	小型台形石器	-	OB2Ba	11.7	10.6	5.5	0.41	-
	376	○31,674(D-3,Ⅶa)	30.429	378.481	212.285	小型台形石器	-	OB2Ba	15.5	13.2	4.4	0.56	-
	377	○38,415(C-3,Ⅶb)	29.296	379.298	212.285	小型台形石器	-	OB2Ba	18.0	10.9	5.6	0.79	-
323	378	○52,845(C-3,Ⅶa)	25.451	377.745	212.110	小型台形石器	-	OB2E	14.9	18.8	5.3	1.01	-
	379	○33,299(C-3,Ⅶa)	26.536	379.663	212.310	小型台形石器	-	OB2Ba	11.3	9.6	4.3	0.29	-
	380	○24,873(D-2,Ⅶa)	30.302	381.891	212.220	折断剥片	-	OB2Ba	13.8	9.8	5.4	0.65	-
	381	○33,090(C-3,Ⅶa)	27.800	379.907	212.235	小型台形石器	-	OB2Ba	14.4	12.5	5.1	0.82	-
	382	○52,773(C-3,Ⅶa)	25.915	375.954	212.055	小型台形石器	-	OB2Ba	18.1	15.4	5.8	1.32	-
	383	○48,437(C-2,Ⅶb)	25.566	380.751	212.080	小型台形石器	-	OB2Ba	17.9	20.9	6.1	1.71	-
	384	○31,590(D-3,Ⅶa)	33.065	379.166	212.205	小型台形石器	-	OB2Ba	15.0	17.6	5.8	1.03	-
	385	○40,781(D-3,Ⅶb)	30.589	377.724	212.070	小型台形石器	-	OB2Ba	17.8	18.2	6.6	1.48	-
	386	○48,118(C-3,Ⅶb)	27.363	379.475	212.130	小型台形石器	-	OB2Ba	14.7	17.4	6.4	1.41	-
	387	○17,952(C-2,Ⅶa)	27.027	381.163	212.265	小型台形石器	-	OB2Ba	14.8	20.4	6.1	1.36	-
	388	○32,375(C-2,Ⅶa)	26.306	380.102	212.290	小型台形石器	-	OB2E	19.3	20.1	4.1	1.16	-
	389	○36,211(D-2,Ⅶa)	33.977	380.424	212.085	小型ナイフ形石器	二側縁加工	OB2Ba	16.3	9.0	5.9	0.51	-
	390	○45,001(C-3,Ⅶa)	29.699	378.378	212.310	小型台形石器	-	OB2Ba	24.8	16.3	8.9	2.17	-
	391	○23,413(D-3,Ⅶa)	33.155	370.506	211.925	小型ナイフ形石器	-	OB2Ba	13.8	7.1	3.8	0.22	-
	392	○39,947(D-3,Ⅶb)	30.636	370.940	211.870	小型ナイフ形石器	-	OB2Ba	14.3	8.0	4.0	0.29	-
	393	○39,273(C-3,Ⅶb)	28.701	374.032	212.200	小型ナイフ形石器	-	OB2Ba	12.5	4.6	5.7	0.25	-
	394	○60,075(D-4,Ⅶb)	30.961	367.872	211.646	小型台形石器	-	OB2Ba	16.6	10.2	4.7	0.39	-
	395	○49,094(C-3,Ⅶb)	28.423	372.891	212.102	小型台形石器	-	OB2Ba	16.8	10.3	5.1	0.70	-
	396	○40,707(D-3,Ⅶb)	31.548	373.439	212.020	小型ナイフ形石器	-	OB2Ba	16.4	8.9	3.4	0.48	-
325	397	○58,575(D-4,Ⅶb)	31.169	368.530	211.686	小型ナイフ形石器	-	OB2Ba	15.2	9.6	5.8	0.53	-
	398	○25,225(C-3,Ⅶa)	27.108	372.115	212.147	小型ナイフ形石器	-	OB2Ba	20.5	10.7	6.6	1.22	-
	399	○60,013(D-4,Ⅶb)	31.710	365.921	211.579	小型ナイフ形石器	-	OB2Ba	21.6	11.5	5.8	0.81	-
	400	○58,585(D-4,Ⅶb)	31.207	369.843	211.777	小型ナイフ形石器	-	OB2Ba	15.7	11.9	6.6	0.67	-
	401	○39,962(D-3,Ⅶb)	31.604	370.191	211.820	小型ナイフ形石器	-	OB2Ba	17.8	9.6	5.0	0.44	-
	402	○14,823(C-3,Ⅶa)	26.717	371.067	210.875	小型ナイフ形石器	-	OB2Ba	22.8	11.8	8.6	1.74	-
	403	○59,710(C-4,Ⅶb)	25.805	366.850	211.658	小型台形石器	-	OB2Ba	10.4	9.2	4.9	0.42	-
	404	○36,518(D-3,Ⅶa)	32.331	374.940	212.200	小型台形石器	-	OB2Ba	12.3	10.5	4.5	0.50	-
	405	○63,497(D-4,Ⅶb)	32.582	369.145	211.614	小型台形石器	-	OB2Ba	13.3	11.7	3.9	0.47	-
	406	○43,486(C-3,Ⅶb)	28.227	375.116	212.155	小型台形石器	-	OB2Ba	12.8	9.7	3.1	0.23	-
	407	○55,471(C-4,Ⅶa)	29.542	368.122	211.698	小型台形石器	-	OB2Ba	13.7	11.3	3.6	0.30	-
	408	○36,656(D-3,Ⅶa)	30.538	373.053	212.080	小型台形石器	-	OB2Ba	13.1	13.7	4.2	0.60	-
	409	○44,178(C-3,Ⅶb)	29.170	371.107	211.990	小型台形石器	-	OB2Ba	16.9	12.1	4.4	0.71	-
	410	○38,126(C-3,Ⅶb)	27.182	373.367	212.190	小型台形石器	-	OB2Ba	15.0	14.4	5.7	0.78	-
	411	○39,205(C-3,Ⅶb)	26.710	374.868	212.235	小型台形石器	-	OB2Ba	16.1	13.7	4.0	0.76	-
	412	○54,925(D-4,Ⅶa)	30.773	369.276	211.741	小型台形石器	-	OB2Ba	16.6	14.0	5.3	0.84	-
	413	○44,652(C-3,Ⅶb)	28.396	373.737	212.120	小型台形石器	-	OB2Ba	20.4	16.7	4.9	0.96	-
	414	○53,080(C-3,Ⅶb)	24.191	371.109	211.730	小型台形石器	-	OB2Ba	17.8	13.0	4.7	1.10	-
326	415	○44,753(C-3,Ⅶa)	29.482	370.186	211.905	小型台形石器	-	OB2Ba	15.1	14.4	6.4	0.97	-
	416	○54,994(D-4,Ⅶa)	31.825	367.040	211.643	小型台形石器	-	OB2Ba	16.8	16.6	8.2	1.50	-
	417	○48,258(C-3,Ⅶb)	29.571	375.644	212.070	小型台形石器	-	OB2Ba	17.9	15.7	5.5	1.12	-
	418	○42,412(C-3,Ⅶb)	28.859	374.982	212.210	小型台形石器	-	OB2Ba	18.2	14.7	6.3	1.26	-
	419	○14,816(C-3,Ⅶa)	27.067	370.785	210.820	小型台形石器	-	OB2Ba	16.6	16.1	5.5	1.16	-
	420	○30,880(C-3,Ⅶa)	28.487	372.839	212.150	小型台形石器	-	OB2Ba	14.6	19.4	6.1	1.36	-
	421	○18,089(C-3,Ⅶa)	27.215	374.002	212.210	小型台形石器	-	OB2Ba	16.1	18.6	5.2	1.16	-
	422	○16,107(C-3,Ⅶa)	28.579	371.469	210.830	小型台形石器	-	OB2Ba	16.5	18.8	5.1	1.21	-
	423	○52,761(C-3,Ⅶa)	27.631	374.695	212.040	小型台形石器	-	OB2Ba	14.7	17.9	5.4	0.93	-
	424	○14,792(C-3,Ⅶa)	28.777	371.025	210.790	小型台形石器	-	OB2Ba	18.8	18.6	5.4	1.36	-
	425	○52,768(C-3,Ⅶa)	26.943	374.978	212.080	小型台形石器	-	OB2Ba	15.7	17.4	5.5	1.24	-
	426	○42,153(C-3,Ⅶb)	28.584	373.169	212.105	小型台形石器	-	OB2Ba	17.0	19.6	5.4	1.17	-



第327図　黒曜石ⅡBa類製台形石器等［4］出土状況図



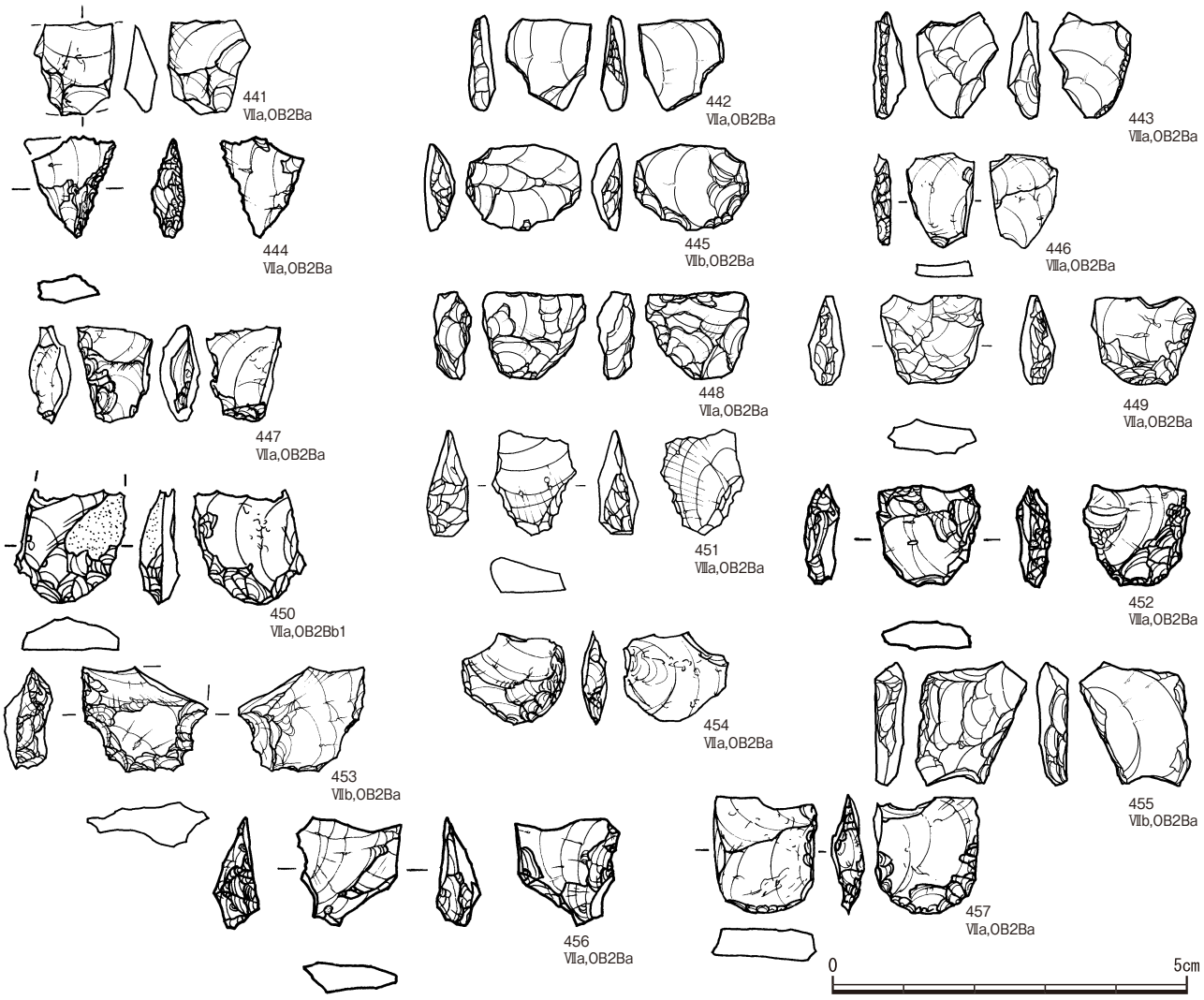
第328図　黒曜石ⅡBa類製台形石器等［4］実測図（1）

しを加え，縦長の形状に整形している。台形石器は不定形剥片による折断剥片を素材としているもの（374,376,377,379）とやや幅広の剥片の一部に刃潰し加工を施したもの（378,383,384,385,388）に区分できる。なお，幅広剥片を使用したものは，やや大型で正面観が個性的なU字状～半円形を呈する。

黒曜石ⅡBa類製台形石器等［3］

（第324図；第325図～第326図；第53表）

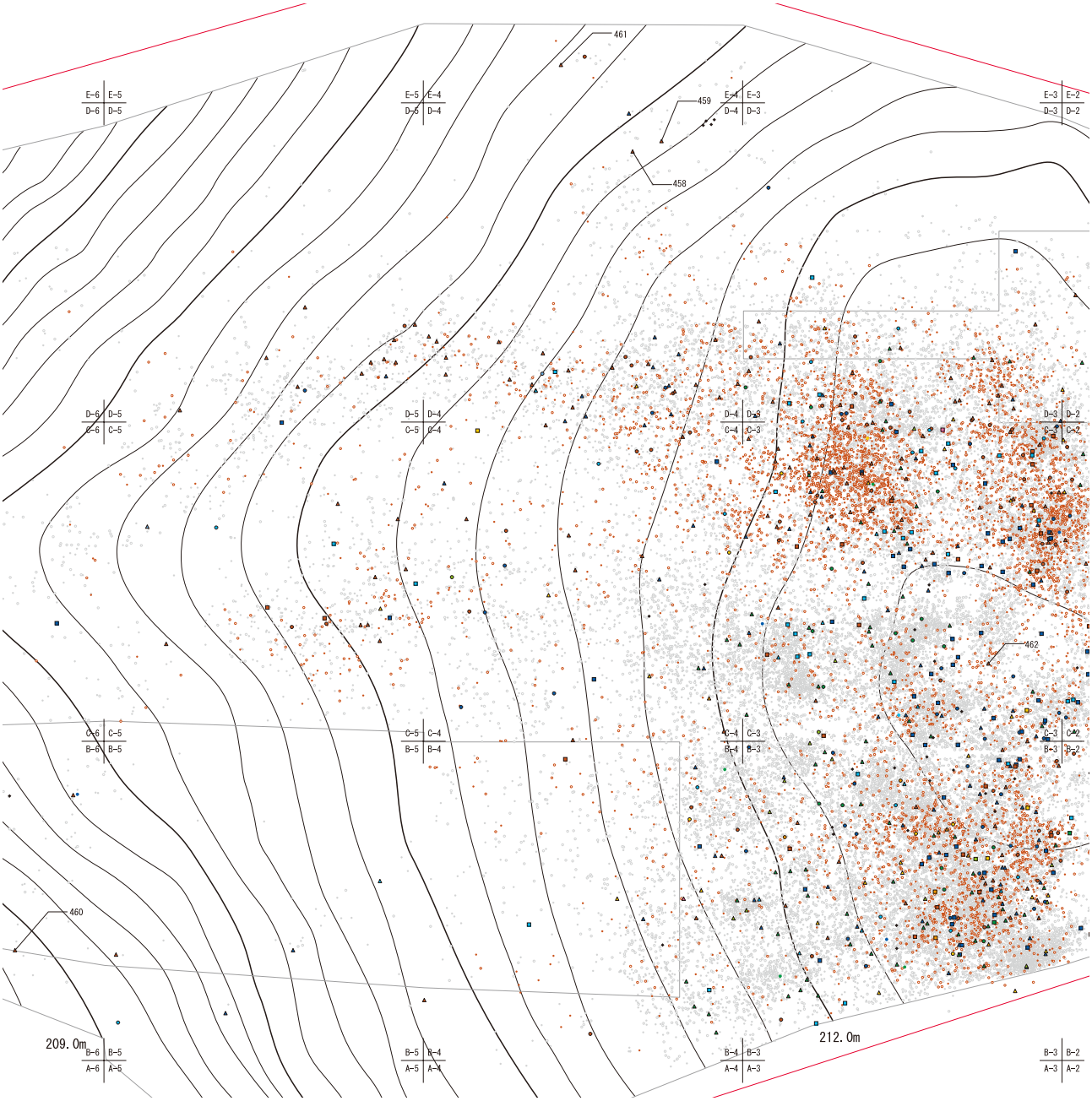
黒曜石ⅡBa類を素材とするもので，小型台形石器を主体とするもののうち，C,D－3,4区に集中するものである。主体は幅広剥片を使用したU字状～半月形の正面観を呈する台形石器で，小型ナイフ形石器（391,392,393），部分加工,二側



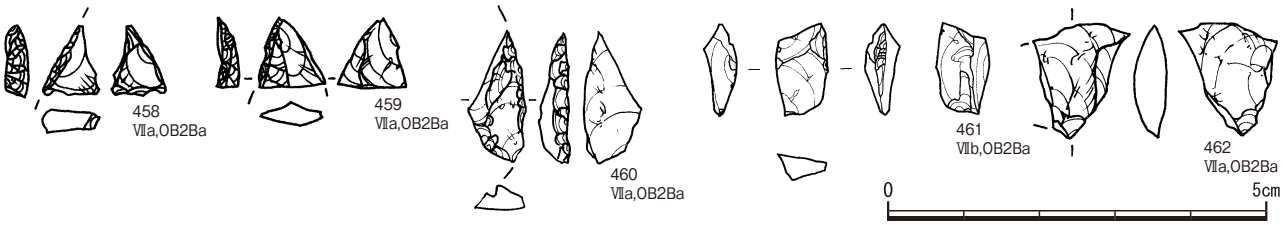
第329図　黒曜石Ⅱ Ba類製台形石器等［4］実測図（2）

第54表　黒曜石Ⅱ Ba類製台形石器等観察表（3）

挿図No	図No	取上No(グリッド/層位)	X座標	Y座標	Z座標	分類L2	分類L3	石材	最大長(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	備考
328	427	○60,483(D-5,Ⅶa)	33.597	356.294	210.758	小型ナイフ形石器	-	OB2Ba	17.4	8.3	4.4	0.40	-
	428	○63,270(D-5,Ⅶb)	33.058	359.740	211.211	小型ナイフ形石器	-	OB2Ba	15.9	9.7	6.4	0.55	-
	429	○63,273(D-4,Ⅶa)	32.682	360.173	211.373	小型ナイフ形石器	-	OB2Ba	17.3	9.5	4.9	0.69	-
	430	○57,392(C-5,Ⅶa)	25.396	359.452	210.933	小型ナイフ形石器	-	OB2Ba	19.5	9.9	6.4	0.82	-
	431	○55,101(D-4,Ⅶa)	31.487	360.704	211.445	小型ナイフ形石器	-	OB2Ba	14.1	10.2	4.0	0.38	-
	432	○60,385(D-5,Ⅶa)	31.974	358.774	211.087	小型ナイフ形石器	-	OB2Ba	17.7	9.1	3.3	0.37	-
	433	○62,383(D-4,Ⅶa)	32.525	360.418	211.219	小型ナイフ形石器	-	OB2Ba	14.6	9.0	5.7	0.43	-
	434	○62,377(D-4,Ⅶa)	32.021	360.711	211.247	小型ナイフ形石器	-	OB2Ba	11.5	7.9	4.0	0.31	-
	435	○60,230(C-5,Ⅶb)	23.649	358.263	210.698	小型ナイフ形石器	-	OB2Ba	20.5	8.9	6.4	1.01	-
	436	○59,986(D-4,Ⅶb)	31.618	364.542	211.500	小型ナイフ形石器	-	OB2Ba	17.2	11.7	6.5	0.83	-
	437	○57,957(D-5,Ⅶa)	31.111	356.064	210.987	小型ナイフ形石器	-	OB2Ba	15.9	11.6	6.8	1.00	-
	438	○60,335(C-5,Ⅶb)	23.054	351.950	210.260	折断剥片	-	OB2Ba	8.8	13.6	4.9	0.32	-
	439	○58,024(D-5,Ⅶa)	30.370	352.376	210.574	折断剥片	-	OB2Ba	10.8	11.6	3.2	0.32	-
	440	○60,235(C-5,Ⅶb)	23.149	358.637	210.730	小型台形石器	-	OB2Ba	9.7	14.2	5.5	0.49	-
329	441	○58,056(D-5,Ⅶa)	32.013	355.081	210.778	小型ナイフ形石器	-	OB2Ba	13.4	11.5	5.1	0.67	-
	442	○58,097(D-5,Ⅶa)	32.575	359.083	211.166	小型台形石器	-	OB2Ba	13.1	12.3	4.0	0.42	-
	443	○62,435(C-4,Ⅶa)	25.365	364.758	211.274	小型ナイフ形石器	-	OB2Ba	15.1	11.7	4.8	0.48	-
	444	○57,441(C-5,Ⅶa)	25.144	358.493	210.812	小型台形石器	-	OB2Ba	14.6	12.0	5.0	0.44	-
	445	○58,821(C-5,Ⅶb)	23.644	358.034	210.677	小型ナイフ形石器	-	OB2Ba	12.3	16.3	4.5	0.70	-
	446	○62,371(D-4,Ⅶa)	32.510	362.361	211.382	小型台形石器	-	OB2Ba	14.0	10.2	3.5	0.39	-
	447	○57,425(C-5,Ⅶa)	27.443	357.320	210.851	小型ナイフ形石器	-	OB2Ba	13.7	11.1	6.3	0.67	-
	448	○58,071(D-5,Ⅶa)	31.874	358.355	211.098	小型台形石器	-	OB2Ba	12.4	14.7	5.5	0.66	-
	449	○58,068(D-5,Ⅶa)	31.525	358.073	211.098	小型台形石器	-	OB2Ba	12.7	14.7	5.3	0.76	-
	450	○58,083(D-5,Ⅶa)	31.871	359.138	211.220	台形石器	-	OB2Bb1	16.2	16.0	5.9	1.15	-
	451	○62,196(C-4,Ⅶa)	29.900	363.832	211.447	小型ナイフ形石器	-	OB2Ba	15.0	12.1	6.1	0.70	-
	452	○62,364(D-4,Ⅶa)	31.341	362.704	211.379	小型台形石器	-	OB2Ba	14.7	14.8	5.2	0.86	-
	453	○59,965(D-4,Ⅶb)	31.175	363.406	211.448	小型ナイフ形石器	-	OB2Ba	15.1	18.0	7.0	1.39	-
	454	○55,747(C-4,Ⅶa)	26.964	361.351	211.263	小型台形石器	-	OB2Ba	13.5	15.5	4.4	0.63	-
	455	○59,999(D-4,Ⅶb)	30.460	364.672	211.512	小型ナイフ形石器	-	OB2Ba	17.6	15.9	4.6	1.05	-
	456	○55,142(D-4,Ⅶa)	32.157	363.740	211.540	小型ナイフ形石器	-	OB2Ba	15.6	15.0	6.8	0.91	-
	457	○55,727(C-4,Ⅶa)	26.454	364.552	211.533	小型台形石器	-	OB2Ba	17.1	15.2	5.5	1.17	-



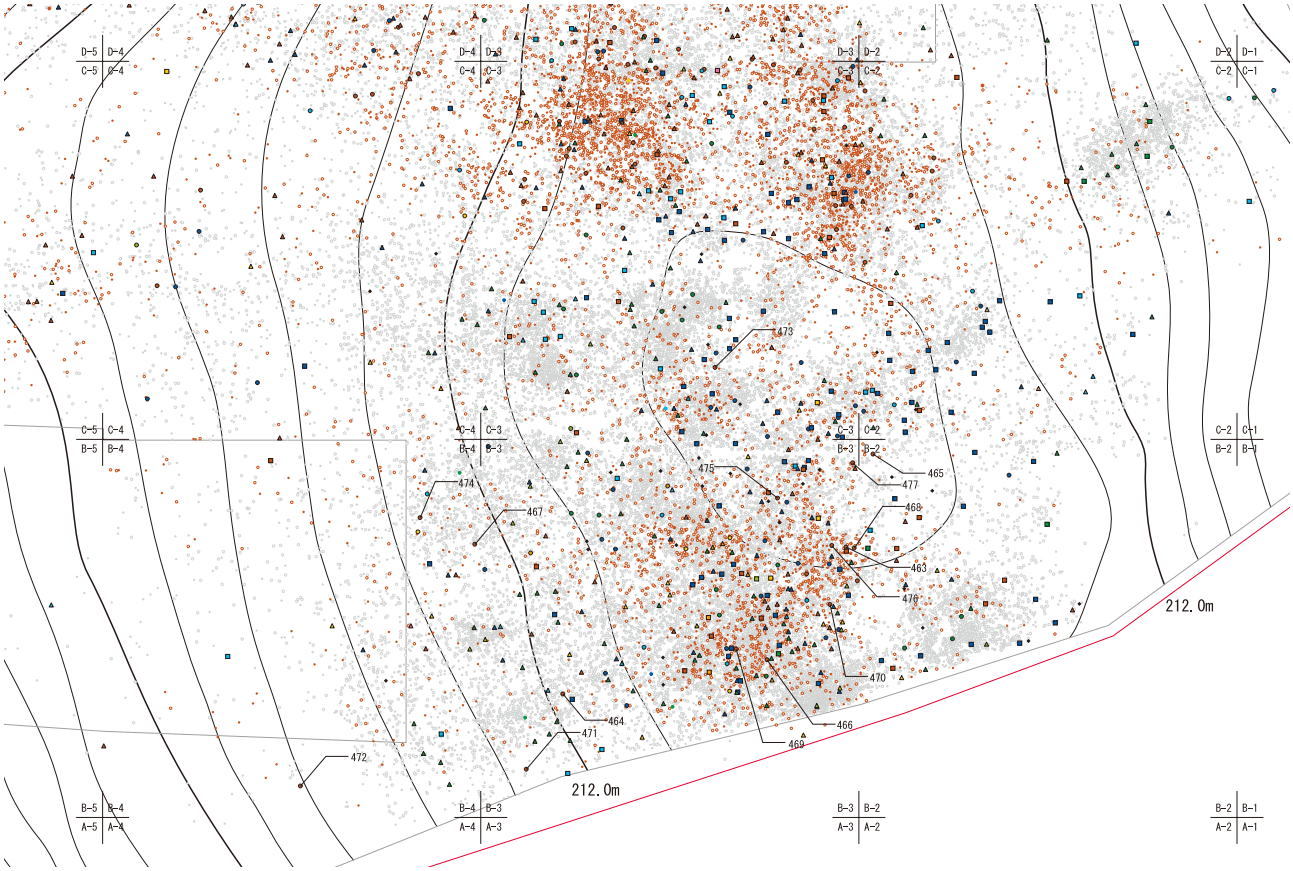
第330図　黒曜石ⅡBa類製台形石器等［5］出土状況図



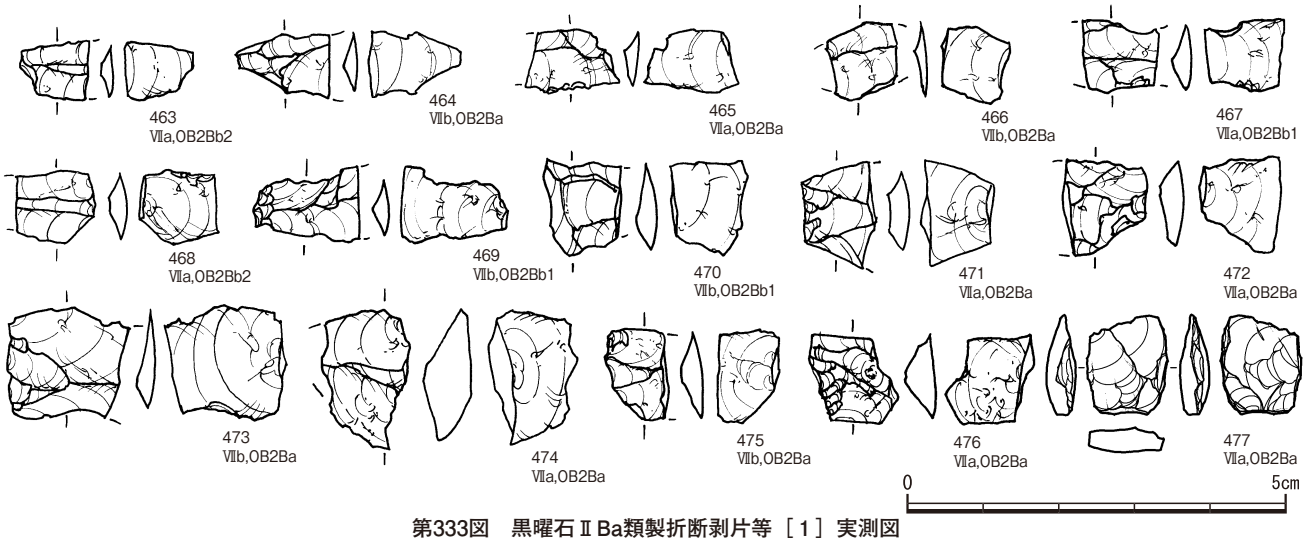
第331図　黒曜石ⅡBa類製台形石器等［5］実測図

第55表　黒曜石ⅡBa類製折断剥片等観察表（1）

挿図No	図No	取上No(グリッド/層位)	X座標	Y座標	Z座標	分類L2	分類L3	石材	最大長(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	備考
331	458	○54,408(D-4,Ⅶa)	38.474	366.554	211.097	ナイフ形石器	-	OB2Ba	9.3	7.7	3.4	0.16	-
	459	○54,399(D-4,Ⅶa)	38.801	367.456	211.123	ナイフ形石器	-	OB2Ba	9.5	9.1	3.4	0.17	-
	460	○10,739(B-6,Ⅶa)	13.453	347.214	208.810	ナイフ形石器	-	OB2Ba	17.5	7.8	4.4	0.41	-
	461	○58,617(E-4,Ⅶb)	41.189	364.307	210.746	折断剥片	-	OB2Ba	12.4	7.1	4.6	0.25	-
	462	○52,471(C-3,Ⅶa)	22.436	377.698	212.060	折断剥片	-	OB2Ba	15.3	13.1	4.9	0.68	-



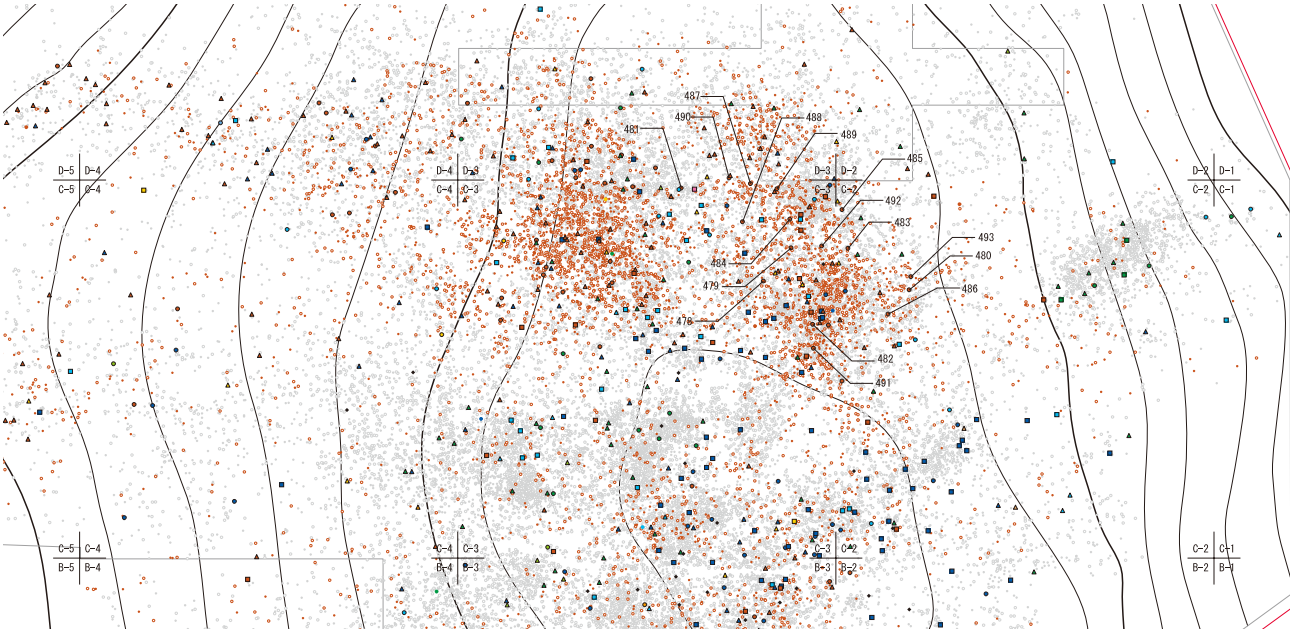
第332図　黒曜石ⅡBa類製折断剥片等［1］出土状況図



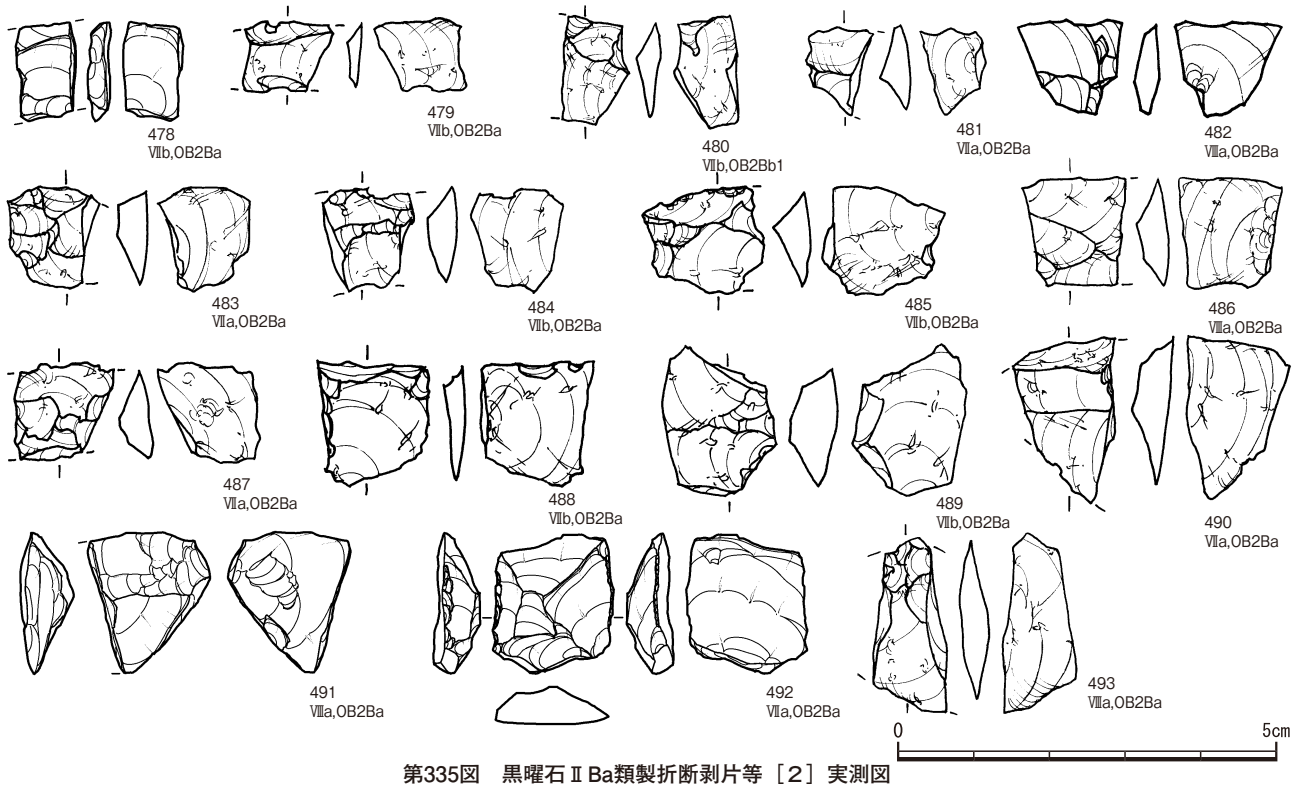
第333図　黒曜石ⅡBa類製折断剥片等［1］実測図

第56表　黒曜石ⅡBa類製折断剥片等観察表（2）

挿図No	図No	取上No(グリッド/層位)	X座標	Y座標	Z座標	分類L2	分類L3	石材	最大長(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	備考
333	463	○11,338(B-3,VIIa)	17.152	379.661	212.345	折断剥片	-	OB2Bb2	8.1	9.4	2.0	0.10	-
	464	○29,885(B-3,VIIb)	13.267	372.173	211.949	折断剥片	-	OB2Ba	8.7	12.8	2.1	0.17	-
	465	○51,632(B-2,VIIa)	19.613	380.372	212.400	折断剥片	-	OB2Ba	8.6	12.6	2.2	0.20	-
	466	○41,363(B-3,VIIb)	14.171	377.571	212.245	折断剥片	-	OB2Ba	10.6	9.6	1.4	0.11	-
	467	○4,923(B-4,VIIa)	17.222	369.843	212.000	折断剥片	-	OB2Bb1	9.9	10.4	2.5	0.23	-
	468	○11,342(B-3,VIIa)	17.122	379.878	212.320	折断剥片	-	OB2Bb2	9.8	10.7	2.8	0.26	-
	469	○35,653(B-3,VIIb)	14.451	376.754	212.250	折断剥片	-	OB2Bb1	10.3	14.3	2.7	0.27	-
	470	○41,593(B-3,VIIb)	15.629	379.238	212.245	折断剥片	-	OB2Bb1	13.1	10.5	2.6	0.31	-
	471	○4,314(B-3,VIIa)	11.272	371.205	211.780	折断剥片	-	OB2Ba	14.3	10.2	3.3	0.42	-
	472	○9,815(B-4,VIIa)	10.828	365.232	211.255	折断剥片	-	OB2Ba	13.0	11.5	4.6	0.49	-
	473	○49,393(C-3,VIIb)	21.903	376.198	212.237	折断剥片	-	OB2Ba	15.0	16.6	3.2	0.72	-
	474	○5,376(B-4,VIIa)	17.929	368.399	211.870	折断剥片	-	OB2Ba	18.7	12.0	6.4	0.91	-
	475	○35,139(B-3,VIIb)	18.443	377.853	212.230	折断剥片	-	OB2Ba	12.3	8.7	3.1	0.26	-
	476	○3,964(B-3,VIIa)	17.187	379.286	212.400	折断剥片	-	OB2Ba	12.0	12.1	4.5	0.50	-
	477	○52,169(B-3,VIIa)	19.375	379.836	212.350	小型台形石器	-	OB2Ba	13.3	11.0	4.1	0.49	-



第334図　黒曜石ⅡBa類製折断剥片等［2］出土状況図



第335図　黒曜石ⅡBa類製折断剥片等［2］実測図

縁加工ナイフ形石器（396,397,398,399,400,401,402）で構成される。U字状～半月形の台形石器の多くは，刃潰し加工を３面に施す事例が多い。415の刃潰し加工は腹面から入念に行い，微細な剥離加工が腹面にも残る。この様に剥離加工が腹面にみられるものが，418,419,420,421,422,423,424,425,426と多数を占める。なお，この主体を占める台形石器は，素材剥片１枚から１点の製品を作り出した可能性が高い。ちなみに，421や422では刃潰し加工で素材剥片から除去された部分は極僅かで，素材剥片の形状を大きく変えるに至っていないと推測される。黒曜石ⅡBa類製台形石器等［2］でも同様の台形石器が存在することから，お互いの集中区が密な関係にあると推測される。426も同種の台形石器である［天地逆］。

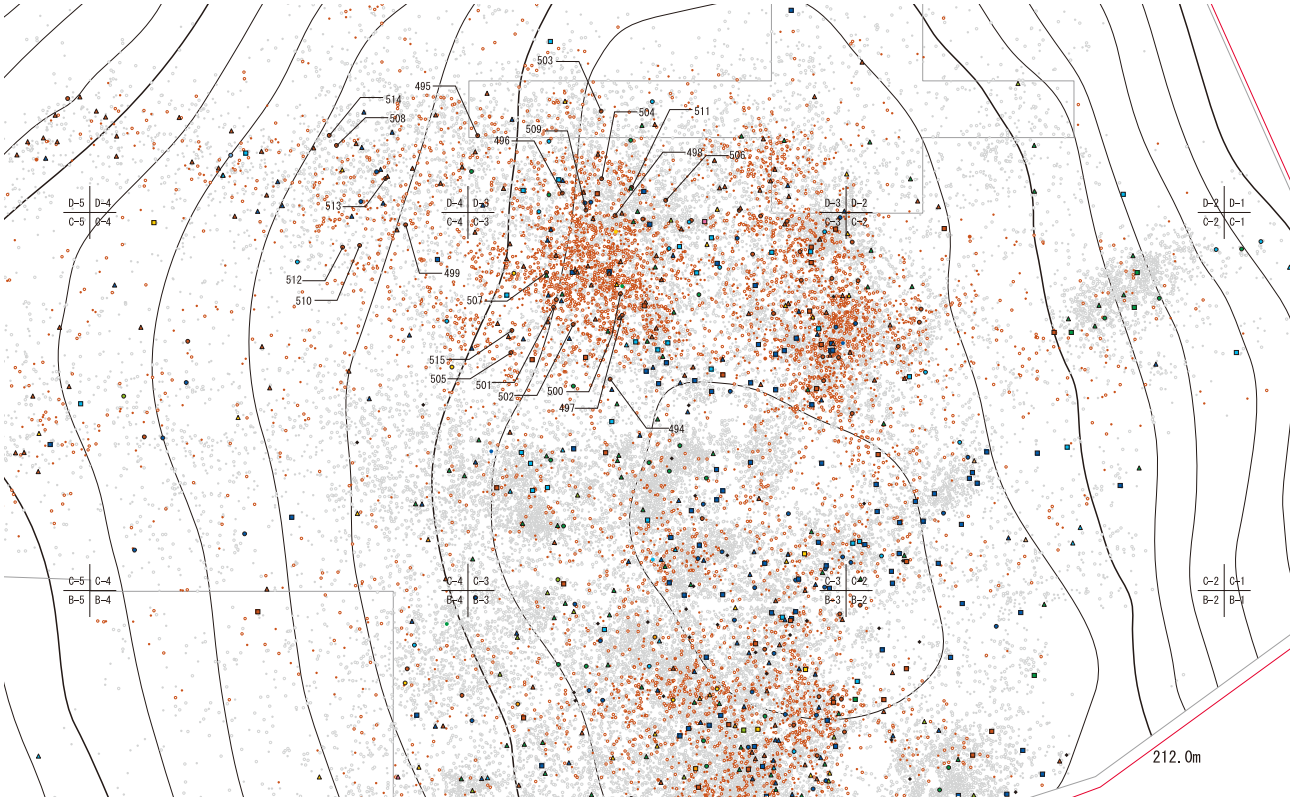
406,407は，折断剥片に刃潰し加工を施した台形石器と思われるが，客体的な存在である。

黒曜石ⅡBa類製台形石器等［4］

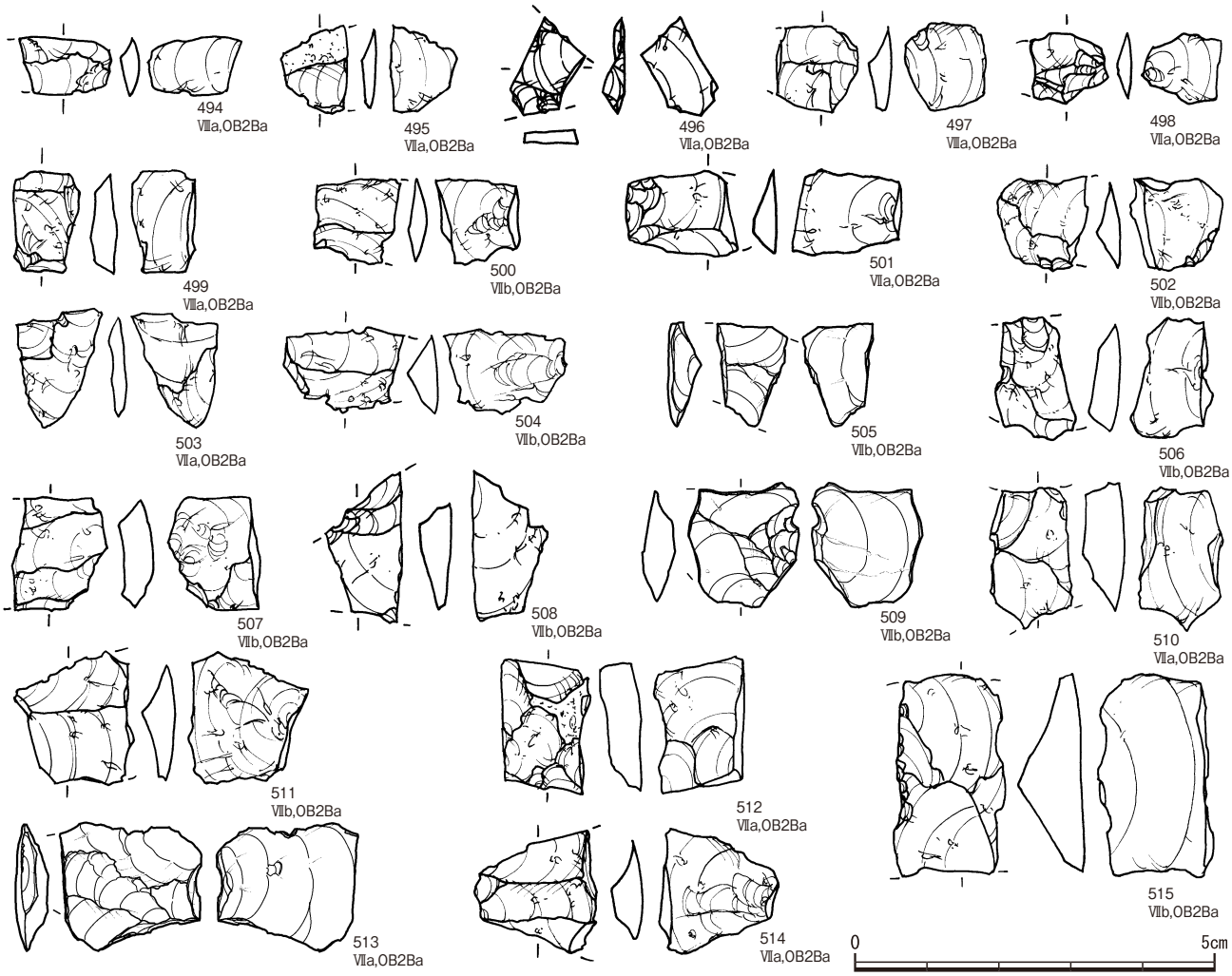
（第327図；第328図～第329図；第54表）

黒曜石ⅡBa類を素材とするもので，小型台形石器を主体とするもののうち，C,D－4,5区に分布するものである。主に二側縁加工ナイフ形石器と台形石器で構成し，台形石器がやや卓越する。

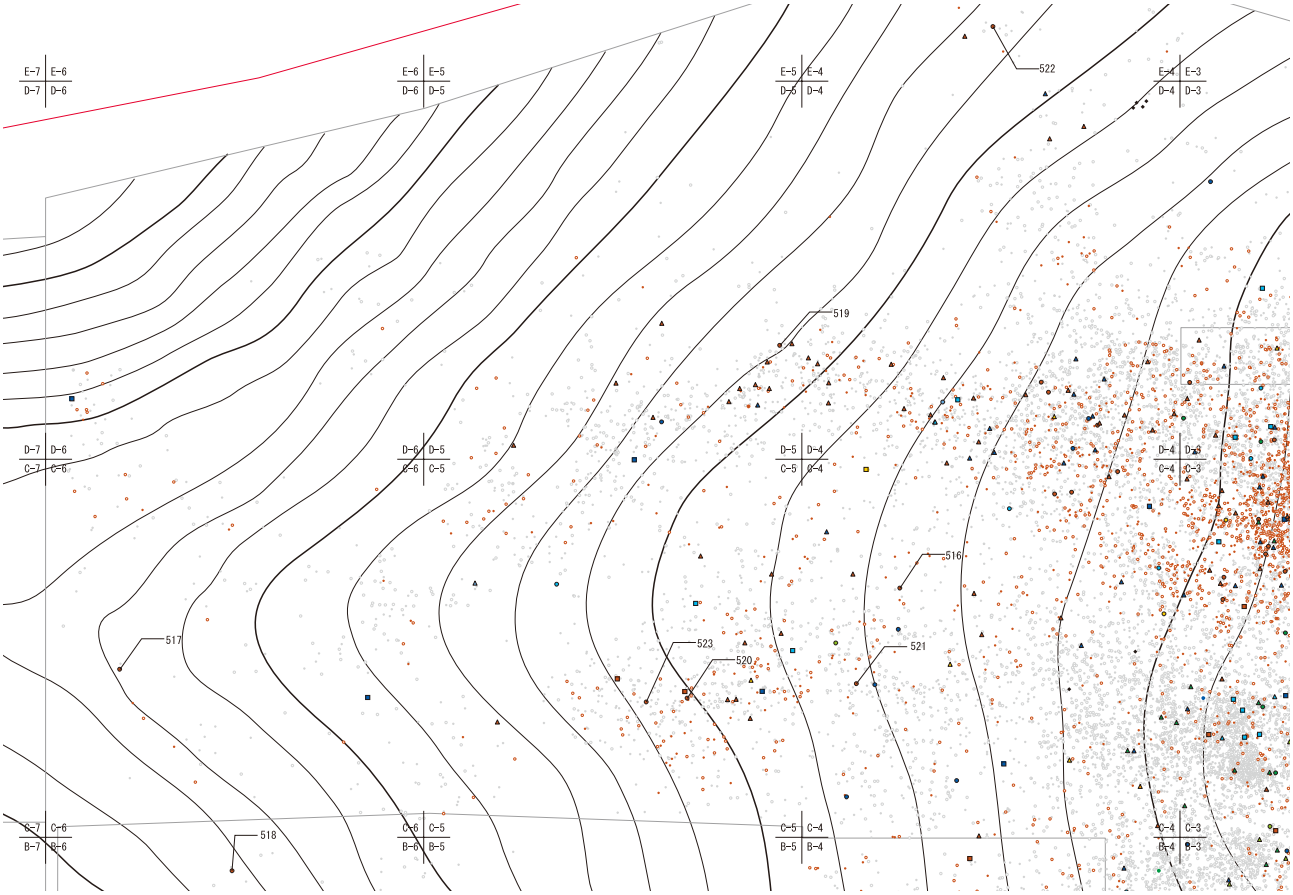
430以外のナイフ形石器の全てに，先頭部を主に破損等の



第336図　黒曜石ⅡBa類製折断剥片等［3］出土状況図



第337図　黒曜石ⅡBa類製折断剥片等［3］実測図



第338図　黒曜石ⅡBa類製折断剥片等［4］出土状況図

第339図　黒曜石ⅡBa類製折断剥片等［4］実測図

ダメージの痕跡がみとめられる。427,429,431等では縦方向，428,432,435等では横方向の素材剥片の使用が確認でき，素材利用の異なる石器群が混在している可能性が高い。

438,439は折断剥片，440,442,444,446は折断剥片に刃潰し加工を施した台形石器である。

445の台形石器は素材剥片を横方向に使い，その形状を大きく変えることなく３面に刃潰し加工を施し仕上げている。448,449,450,452,454,457の台形石器はやや小振りではあるが，３面に刃潰し加工を持つU字状～半円形の類の範疇で理解できる。なお，454や457の刃潰し加工は細かな剥離が両面に丁寧に繰り返される。

黒曜石ⅡBa類製台形石器等［5］

（第330図；第331図；第55表）

黒曜石ⅡBa類を素材とするもので，小型台形石器を主体とするもののうち，上記の集中部以外に散在するものである。全て破損品であるが，３点のナイフ形石器（458,459,460）と折断剥片（461,462）を確認できる。

黒曜石ⅡBa類製折断剥片等［1］

（第332図；第333図；第56表）

黒曜石ⅡBa類を素材とするもので折断剥片を主体とするもののうち，B－3区を中心に分布するものである。

477を除き，他の14点は折断剥片である。折断剥片は，頭部９点，中部２点，端部４点である。477は右側縁と腹面の二次加工が施され，台形石器に該当する。なお，折断剥片に

は刃潰し等の二次加工の痕跡はみられない。また，この一群は折断剥片及び素材剥片自体がやや小型である傾向が指摘できる。

黒曜石ⅡBa類製折断剥片等［２］

（第334図；第335図；第57表）

黒曜石ⅡBa類を素材とするもので折断剥片を主体とするもののうち，C－2,3区に集中する一群である。

492以外は折断剥片である。これらには二次加工の痕跡は確認できない。なお，黒曜石ⅡBa類製折断剥片等［１］に比べると若干規格が大きくなる傾向もみられる。492の左側縁の小剥離は刃潰し加工とみられる。

黒曜石ⅡBa類製折断剥片等［３］

（第336図；第337図；第57表）

黒曜石ⅡBa類を素材とするもので折断剥片を主体とするもののうち，C,D－3,4区に分布するものである。全てが折断剥片で，基本的に二次加工の痕跡はみとめられない。

黒曜石ⅡBa類製折断剥片等［４］

（第338図；第339図；第57表）

黒曜石ⅡBa類を素材とするもので折断剥片を主体とするもののうち，上記の集中部以外に散在するものである。

521の打点部の小剥離は頭部調整の可能性があるが，左側縁は刃潰し加工とみられ，台形石器と判断する。他の折断剥片には刃潰し加工等の二次加工の痕跡はみられない。

黒曜石ⅡBa類製石核等［１］

（第340図；第341図；第58表）

黒曜石ⅡBa類を素材とするもので，石核を主体とするもののうち，B－2,3区に分布するものである。527は細石刃核とみられる。他の６点は作業面及び他の構成面の形状から，不定形剥片石核とみられる。

黒曜石ⅡBa類製石核等［２］

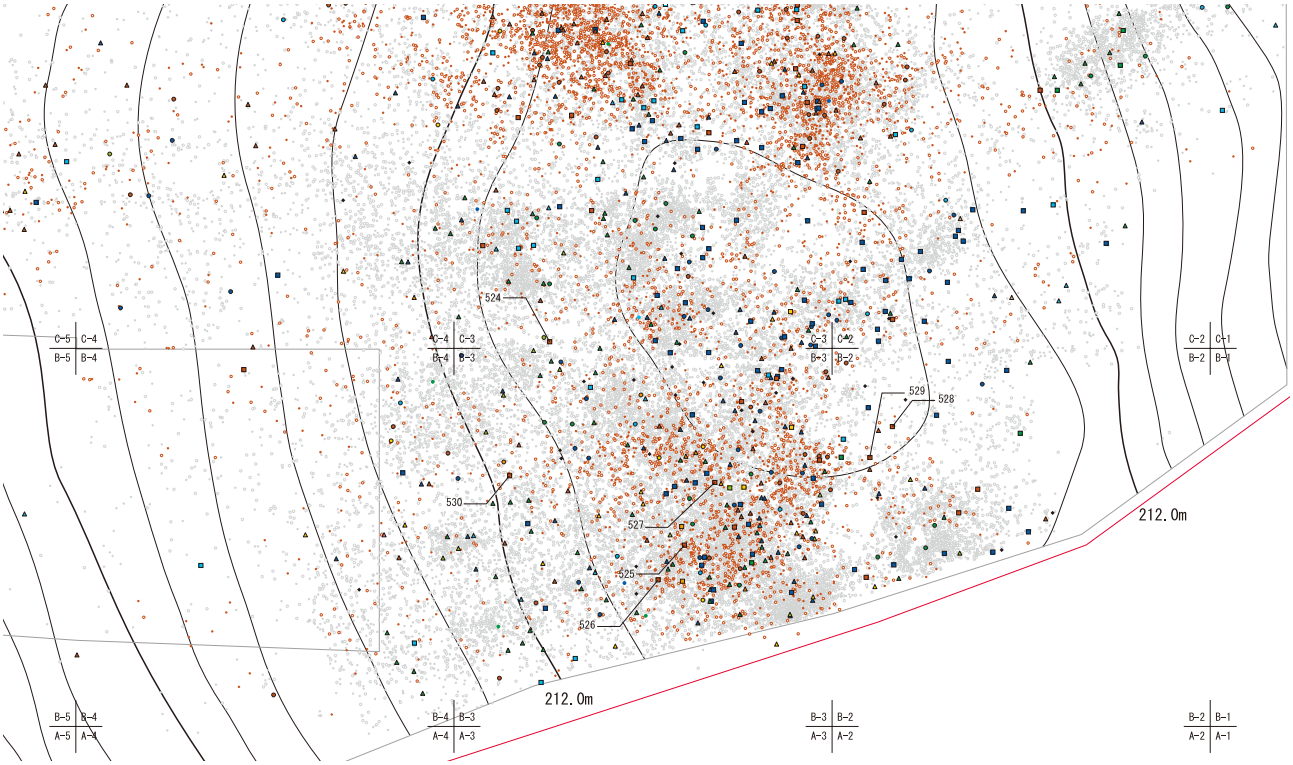
（第342図；第343図～第344図；第58表）

黒曜石ⅡBa類を素材とするもので，石核を主体とするもののうち，C,D－3区に分布するものである。

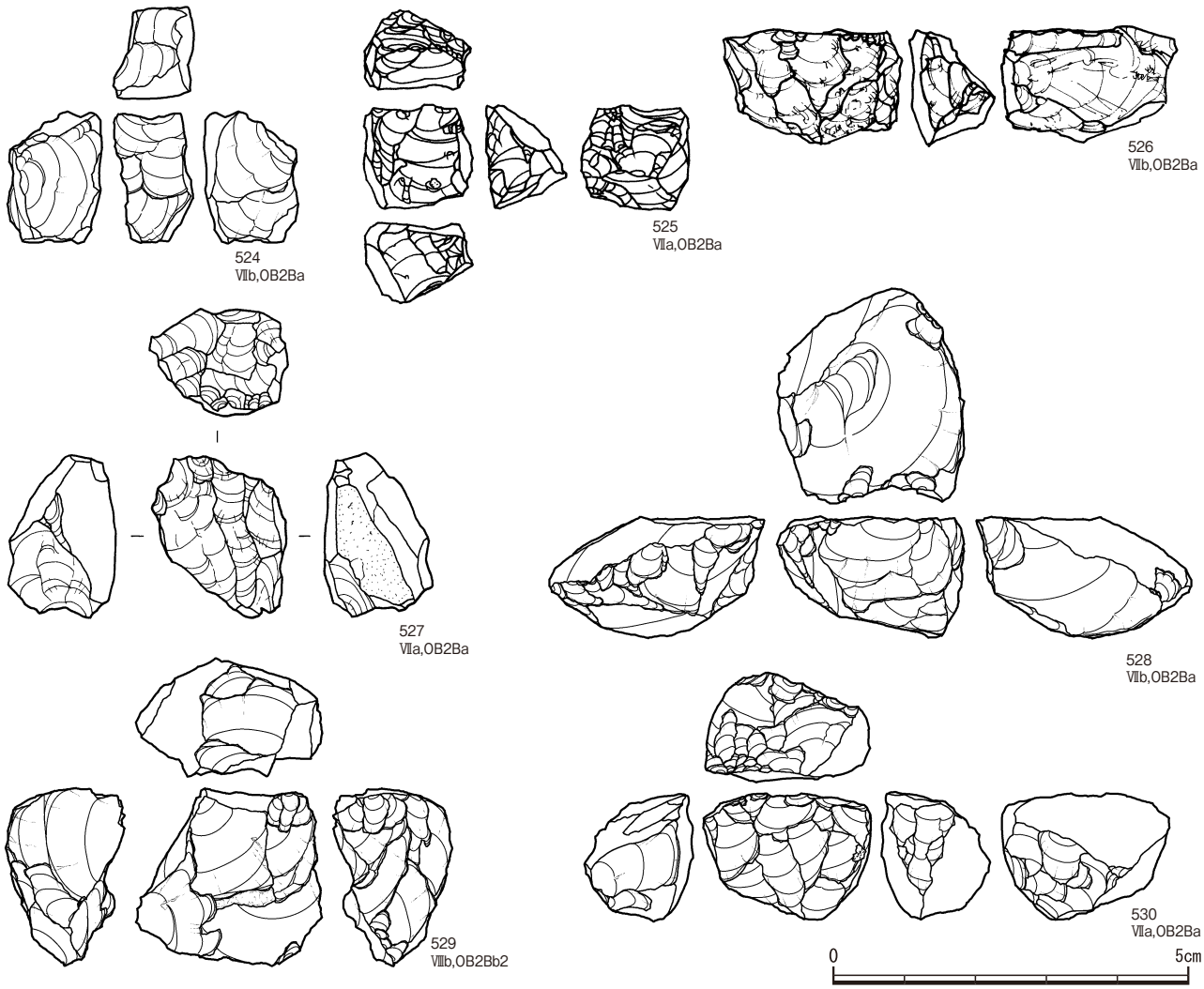
534は細石刃核，他の９点は不定形剥片石核の可能性が高

第57表　黒曜石ⅡBa類製折断剥片等観察表（３）

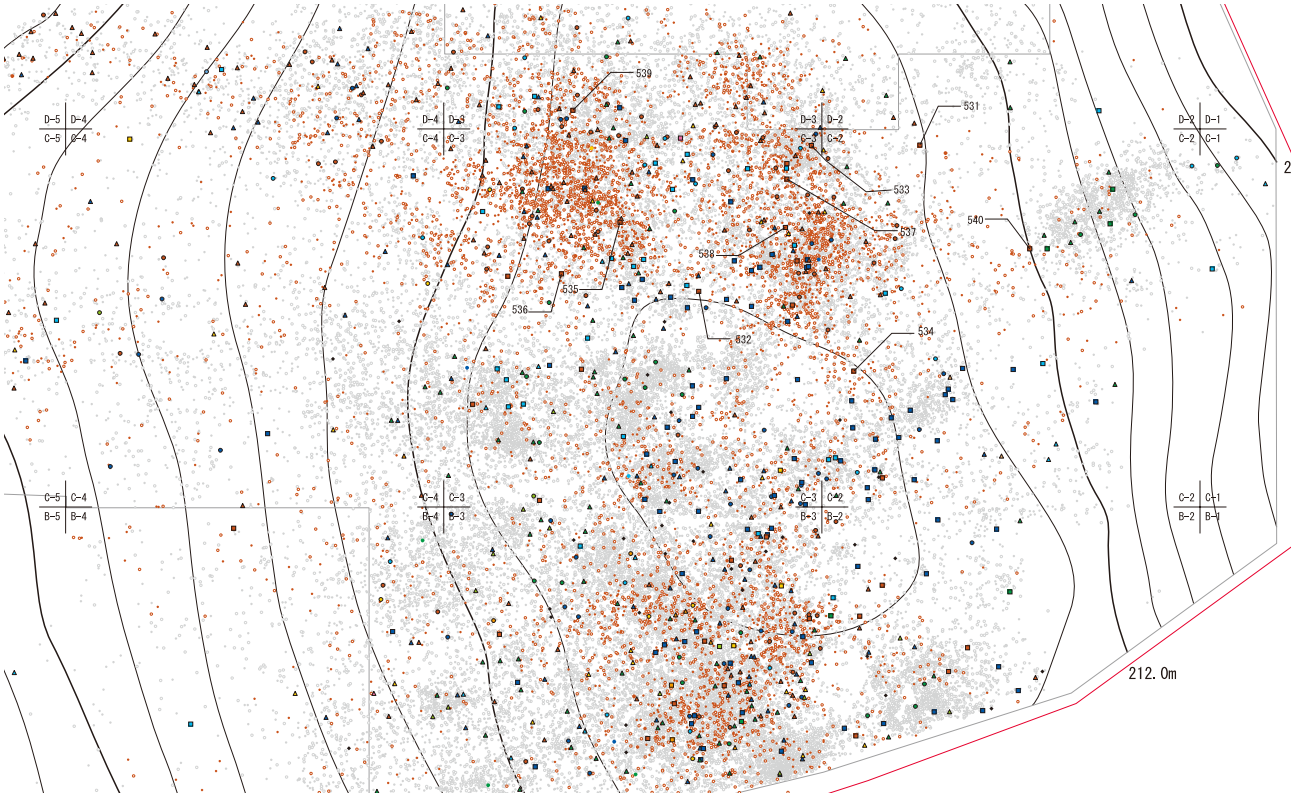
挿図No	図No	取上No(グリッド/層位)	X座標	Y座標	Z座標	分類L2	分類L3	石材	最大長(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	備考
335	478	○43,958(C-3,Ⅶb)	27.327	378.086	212.205	折断剥片	-	OB2Ba	13.3	8.2	3.3	0.28	-
	479	○42,937(C-3,Ⅶb)	28.205	378.819	212.230	折断剥片	-	OB2Ba	9.6	12.2	2.6	0.24	-
	480	○44,505(C-2,Ⅶb)	27.095	381.943	212.130	折断剥片	-	OB2Bb1	14.6	9.2	3.3	0.35	-
	481	○44,940(C-3,Ⅶa)	29.786	375.912	212.320	折断剥片	-	OB2Ba	11.8	9.1	4.3	0.35	-
	482	○50,783(C-3,Ⅶa)	26.183	379.386	212.065	折断剥片	-	OB2Ba	12.7	13.8	4.1	0.52	-
	483	○28,145(C-2,Ⅶa)	28.191	380.324	212.275	折断剥片	-	OB2Ba	13.7	12.4	4.5	0.70	-
	484	○42,945(C-3,Ⅶb)	28.962	378.785	212.195	折断剥片	-	OB2Ba	14.2	12.4	4.3	0.59	-
	485	○38,346(C-2,Ⅶb)	29.212	380.166	212.240	折断剥片	-	OB2Ba	14.4	16.4	5.2	0.86	-
	486	○50,849(C-2,Ⅶa)	26.456	381.383	212.010	折断剥片	-	OB2Ba	14.5	14.0	4.4	0.80	-
	487	○44,993(C-3,Ⅶa)	29.903	377.743	212.340	折断剥片	-	OB2Ba	13.3	13.5	4.7	0.72	-
	488	○44,022(C-3,Ⅶb)	28.895	377.535	212.180	折断剥片	-	OB2Ba	16.9	15.1	3.8	0.96	-
	489	○49,468(C-3,Ⅶb)	29.767	378.442	212.157	折断剥片	-	OB2Ba	20.1	15.2	7.4	1.74	-
	490	○31,534(D-3,Ⅶa)	30.055	377.178	212.295	折断剥片	-	OB2Ba	22.1	13.8	6.3	1.44	-
	491	○51,034(C-3,Ⅶa)	25.549	379.409	211.935	折断剥片	-	OB2Ba	18.8	16.5	7.4	1.41	-
	492	○21,599(C-3,Ⅶa)	28.254	379.630	212.290	二次加工剥片	-	OB2Ba	18.5	16.3	6.4	1.37	-
	493	○50,898(C-2,Ⅶa)	27.443	381.987	211.990	折断剥片	-	OB2Ba	23.3	10.0	5.1	0.84	-
337	494	○52,929(C-3,Ⅶa)	25.589	373.765	211.755	折断剥片	-	OB2Ba	8.3	13.1	2.6	0.22	-
	495	○23,549(D-3,Ⅶa)	32.026	370.258	211.845	折断剥片	-	OB2Ba	12.5	9.5	2.0	0.21	-
	496	○31,105(D-3,Ⅶa)	30.506	372.496	212.090	折断剥片	-	OB2Ba	13.9	10.7	3.4	0.28	-
	497	○52,797(C-3,Ⅶa)	27.277	374.082	212.020	折断剥片	-	OB2Ba	12.3	11.6	4.1	0.56	-
	498	○45,405(C-3,Ⅶa)	29.919	373.890	212.235	折断剥片	-	OB2Ba	10.1	11.1	2.7	0.21	-
	499	○62,162(C-4,Ⅶa)	29.670	368.356	211.617	折断剥片	-	OB2Ba	14.4	9.6	3.4	0.51	-
	500	○44,081(C-3,Ⅶb)	27.841	374.033	212.135	折断剥片	-	OB2Ba	12.1	12.5	3.3	0.39	-
	501	○30,855(C-3,Ⅶa)	27.488	372.266	212.150	折断剥片	-	OB2Ba	12.1	15.9	4.1	0.72	-
	502	○47,167(C-3,Ⅶb)	27.034	372.787	212.130	折断剥片	-	OB2Ba	13.4	12.9	3.9	0.54	-
	503	○23,675(D-3,Ⅶa)	32.676	373.525	212.160	折断剥片	-	OB2Ba	16.6	12.2	4.1	0.54	-
	504	○40,446(D-3,Ⅶb)	30.891	373.539	212.100	折断剥片	-	OB2Ba	12.1	16.9	4.6	0.75	-
	505	○47,006(C-3,Ⅶb)	26.289	371.138	211.965	折断剥片	-	OB2Ba	14.5	10.0	4.9	0.41	-
	506	○39,651(D-3,Ⅶb)	30.320	375.234	212.140	折断剥片	-	OB2Ba	17.4	11.5	5.8	0.73	-
	507	○42,100(C-3,Ⅶb)	28.412	372.082	212.040	折断剥片	-	OB2Ba	16.0	13.5	4.7	0.97	-
	508	○60,048(D-4,Ⅶb)	31.767	366.526	211.595	折断剥片	-	OB2Ba	21.3	11.0	4.7	0.68	-
	509	○39,757(D-3,Ⅶb)	30.057	373.123	212.080	折断剥片	-	OB2Ba	17.5	15.6	4.8	1.03	-
	510	○55,494(C-4,Ⅶa)	29.125	367.135	211.644	折断剥片	-	OB2Ba	19.8	11.8	5.2	1.24	-
	511	○39,750(D-3,Ⅶb)	30.658	374.338	212.165	折断剥片	-	OB2Ba	18.8	16.9	5.8	1.28	-
	512	○55,509(C-4,Ⅶa)	29.078	366.690	211.686	折断剥片	-	OB2Ba	19.1	12.7	6.1	1.79	-
	513	○54,883(D-4,Ⅶa)	30.896	367.825	211.697	折断剥片	-	OB2Ba	18.0	19.9	4.9	1.47	-
	514	○55,325(D-4,Ⅶa)	32.037	366.336	211.616	折断剥片	-	OB2Ba	17.3	17.2	4.6	1.05	-
	515	○44,252(C-3,Ⅶb)	26.879	371.163	212.015	折断剥片	-	OB2Ba	28.3	15.9	7.7	3.12	-
339	516	○59,794(C-4,Ⅶb)	26.587	362.592	211.252	折断剥片	-	OB2Ba	10.2	8.1	3.1	0.22	-
	517	○57,906(C-6,Ⅶa)	24.439	341.963	209.446	折断剥片	-	OB2Ba	11.4	12.3	2.3	0.27	-
	518	○10,777(B-6,Ⅶa)	19.112	344.932	209.230	折断剥片	-	OB2Ba	12.0	12.3	2.6	0.28	-
	519	○60,500(D-5,Ⅶa)	33.010	359.419	211.127	折断剥片	-	OB2Ba	12.9	10.3	3.7	0.38	-
	520	○60,277(C-5,Ⅶb)	23.677	356.967	210.629	折断剥片	-	OB2Ba	17.6	10.5	6.3	1.10	-
	521	○59,817(C-4,Ⅶb)	24.064	361.445	210.980	小型台形石器	-	OB2Ba	14.8	15.5	5.0	0.86	-
	522	○58,616(E-4,Ⅶb)	41.443	365.055	210.753	折断剥片	-	OB2Ba	18.3	16.1	6.2	1.60	-
	523	○57,636(C-5,Ⅶa)	23.579	355.887	210.587	折断剥片	-	OB2Ba	14.4	14.0	3.6	0.57	-



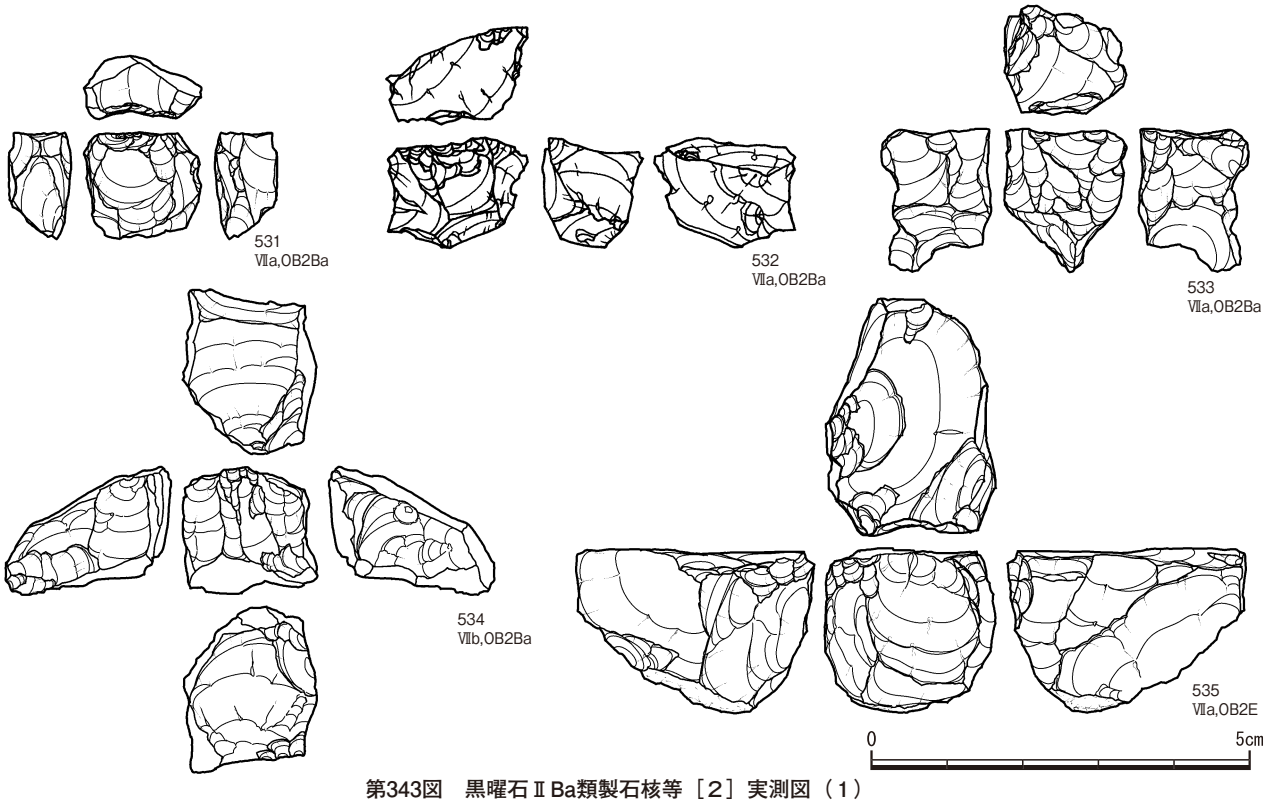
第340図　黒曜石ⅡBa類製石核等［1］出土状況図



第341図　黒曜石ⅡBa類製石核等［1］実測図



第342図　黒曜石ⅡBa類製石核等［2］出土状況図



第343図　黒曜石ⅡBa類製石核等［2］実測図（1）

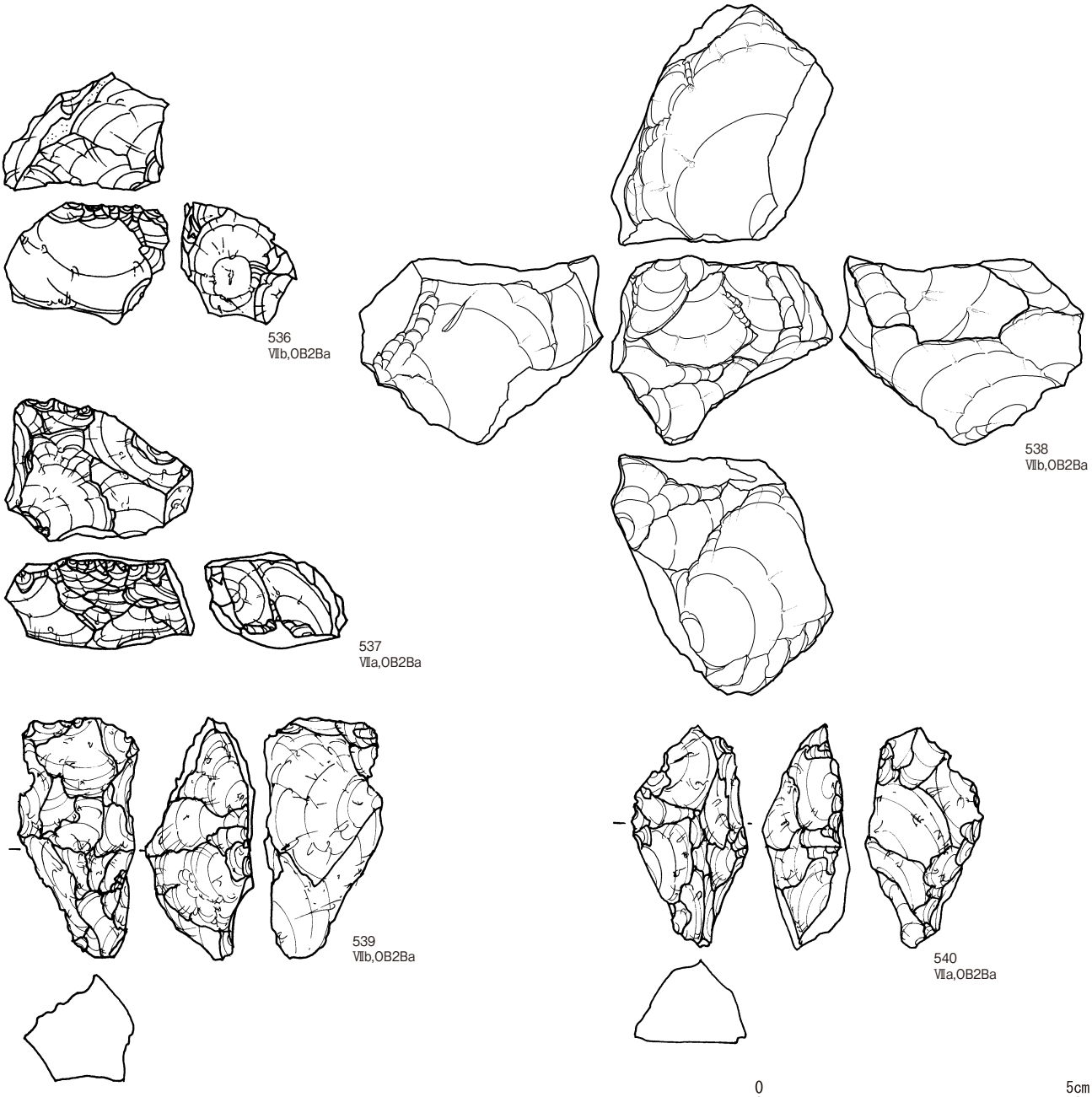
い。537は図示した正面を主たる作業面と想定しているが，他の構成面から頻繁に打面転移を繰り返したとみられる。535では打点を順次後退させながら，規格性のある剥片を取り出している。539は腹面様に図示した面を打面とする石核で，図示中央が最終作業面となる。540は小型三稜尖頭器の可能性もある。

黒曜石ⅡBa類製細石刃核等

（第345図；第346図；第59表）

黒曜石ⅡBa類を素材とする細石刃核と作業面再生剥片の一群である。

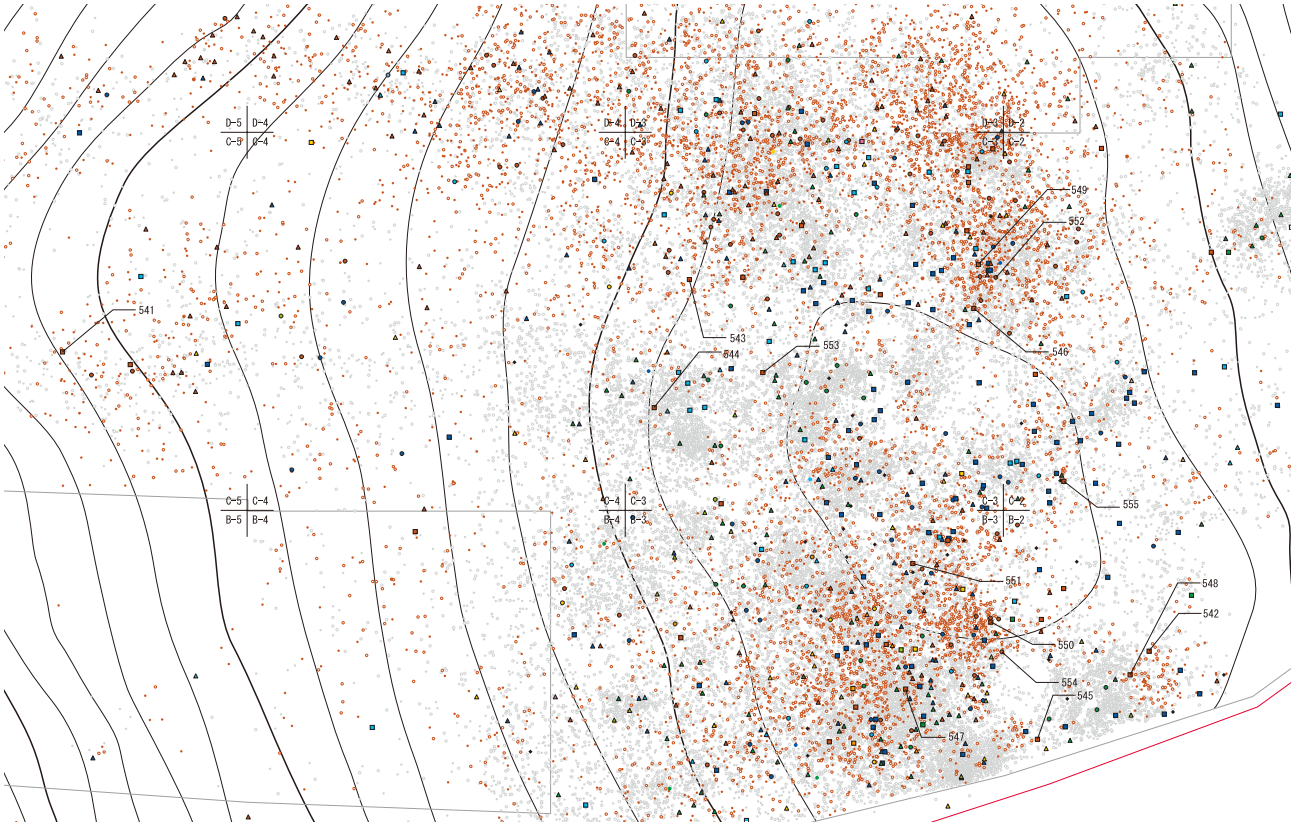
541～553の13点が細石刃核，554,555の２点が作業面再生剥片である。



第344図　黒曜石ⅡBa類製石核等［2］実測図（2）

第58表　黒曜石ⅡBa類製石核等観察表

挿図No	図No	取上No(グリッド/層位)	X座標	Y座標	Z座標	分類L2	分類L3	石材	最大長(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	備考
341	524	○51,891(C-3,Ⅶb)	20.173	372.531	212.085	石核	-	OB2Ba	18.5	11.4	13.2	2.33	-
	525	○20,872(B-3,Ⅶa)	14.795	376.096	212.260	石核	-	OB2Ba	15.0	15.6	11.6	2.29	-
	526	○46,190(B-3,Ⅶb)	13.877	375.396	212.410	石核	-	OB2Ba	16.9	25.4	12.5	4.41	-
	527	○11,678(B-3,Ⅶa)	16.456	376.902	212.320	細石刃核	-	OB2Ba	23.1	19.2	15.4	4.99	-
	528	○41,704(B-2,Ⅶb)	17.931	381.593	212.250	石核	-	OB2Ba	17.3	26.6	30.5	12.3	-
	529	○49,150(B-2,Ⅶb)	17.114	380.998	212.070	石核	-	OB2Bb2	25.3	26.4	16.9	8.61	-
	530	○1,268(B-3,Ⅶa)	16.630	371.469	212.025	石核	-	OB2Ba	18.0	23.9	15.7	5.79	-
343	531	○45,200(C-2,Ⅶa)	29.578	382.595	212.210	石核	-	OB2Ba	14.3	15.8	8.6	1.77	-
	532	○34,395(C-3,Ⅶa)	25.701	376.746	211.320	石核	-	OB2Ba	14.9	18.8	13.6	2.62	-
	533	○46,548(C-3,Ⅶa)	29.560	379.724	212.275	石核	-	OB2Ba	19.2	16.4	14.6	3.83	-
	534	○37,227(C-2,Ⅶb)	23.595	380.846	212.285	細石刃核	-	OB2Ba	17.0	18.1	22.1	5.16	-
	535	○33,931(C-3,Ⅶa)	27.529	374.660	212.230	石核	-	OB2E	22.1	22.9	31.7	15.4	-
344	536	○38,061(C-3,Ⅶb)	26.168	373.112	212.180	石核	-	OB2Ba	19.4	26.0	18.3	7.40	-
	537	○21,262(C-3,Ⅶa)	28.673	379.077	212.300	石核	-	OB2Ba	29.9	34.9	38.0	27.8	-
	538	○48,116(C-3,Ⅶb)	27.394	379.035	212.150	石核	-	OB2Ba	15.3	29.8	22.5	8.50	-
	539	○39,768(D-3,Ⅶb)	30.498	373.417	212.070	石核	-	OB2Ba	38.4	19.3	17.5	9.37	-
	540	○35,792(C-2,Ⅶa)	26.829	385.496	211.910	小型三稜尖頭器	-	OB2Ba	35.1	18.6	13.7	6.00	-



第345図　黒曜石ⅡBa類製細石刃核等実測図（1）

541,543,550は側面や背面に残る礫面の状況から分割礫が素材とみられ，作業面は正面と背面に設定されている。541は偏狭な素材を使用する。543は作業面の剥離方向が正面と背面では直交し，550は打面が180°転回する。544は両側縁とも1枚の剥離面で形成され，扁平な剥片を選択したために元々作業面が狭小であったとみられる。一方，549は厚手の剥片を選択している。なお，多くの細石刃剥離作業は一方向からを原則とし，石核の側面観は舟形状を呈している。即ち，剥片を素材とした石核の形状は，その剥片の形状に左右されており，技術的な差異はみとめられない。547のみは円錐状を呈し，細石刃剥離作業面が広範囲となる。また，541,543,553は剥離作業が最終段階に達しているとみられる。

黒曜石ⅡD類製石器［1］（第347図；第348図；第60表）

黒曜石ⅡD類を素材とするもので，C,D－3区付近に分布する一群である。折断剥片，石核，二次加工剥片などが含まれる。石核は礫面と分割面で側縁を構成し，左側縁は最初の分割面がそのまま使用される。557,560については台形石器を，556についてはナイフ形石器を意識した観がある。

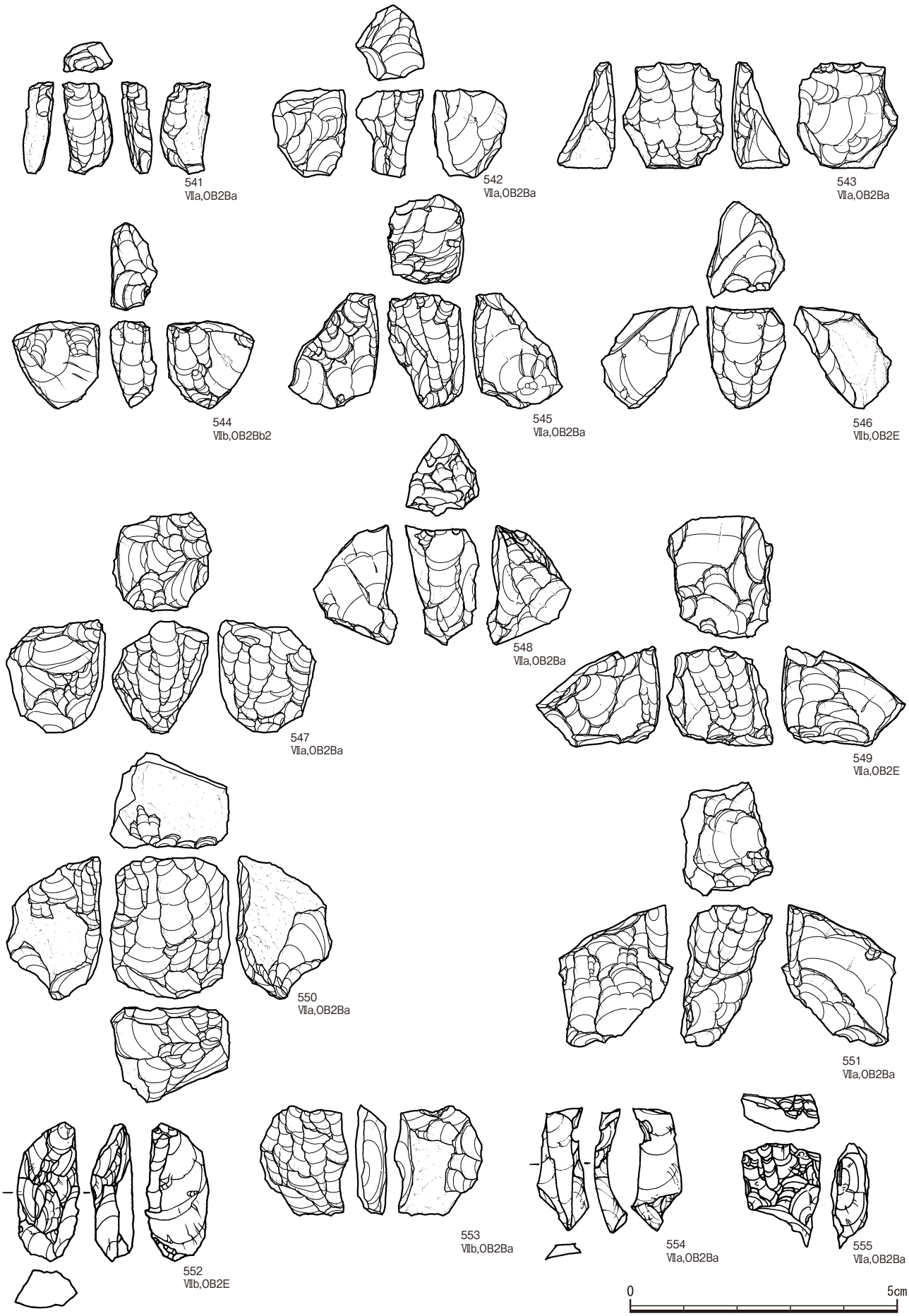
黒曜石ⅡD類製石器［2］（第349図；第350図；第60表）

黒曜石ⅡD類を素材とするもので，B－3区を中心に分布する一群である。細石刃核（571）と折断剥片（569），4点の小型台形石器が含まれる。

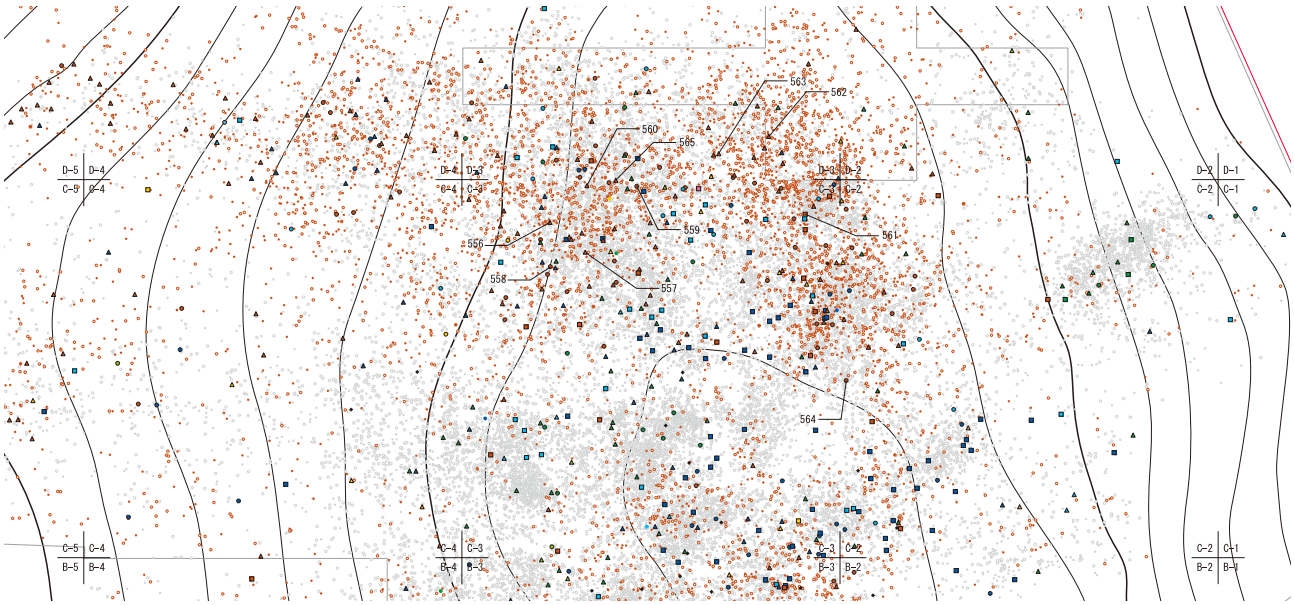
細石刃核は剥片素材の舟形細石刃核で，台形石器の形状は選択した素材剥片に影響を受けたのか，やや長身の特徴的な形状を呈している。566,567は横長の剥片を素材に頭部と端部に刃潰し加工を施しているが，，最終的に縦長の短冊状を呈す。568,570は不定形剥片の両面に刃潰し加工を行ったもので，刃部は斜刃を呈する。

第59表　黒曜石ⅡBa類製細石刃核等観察表

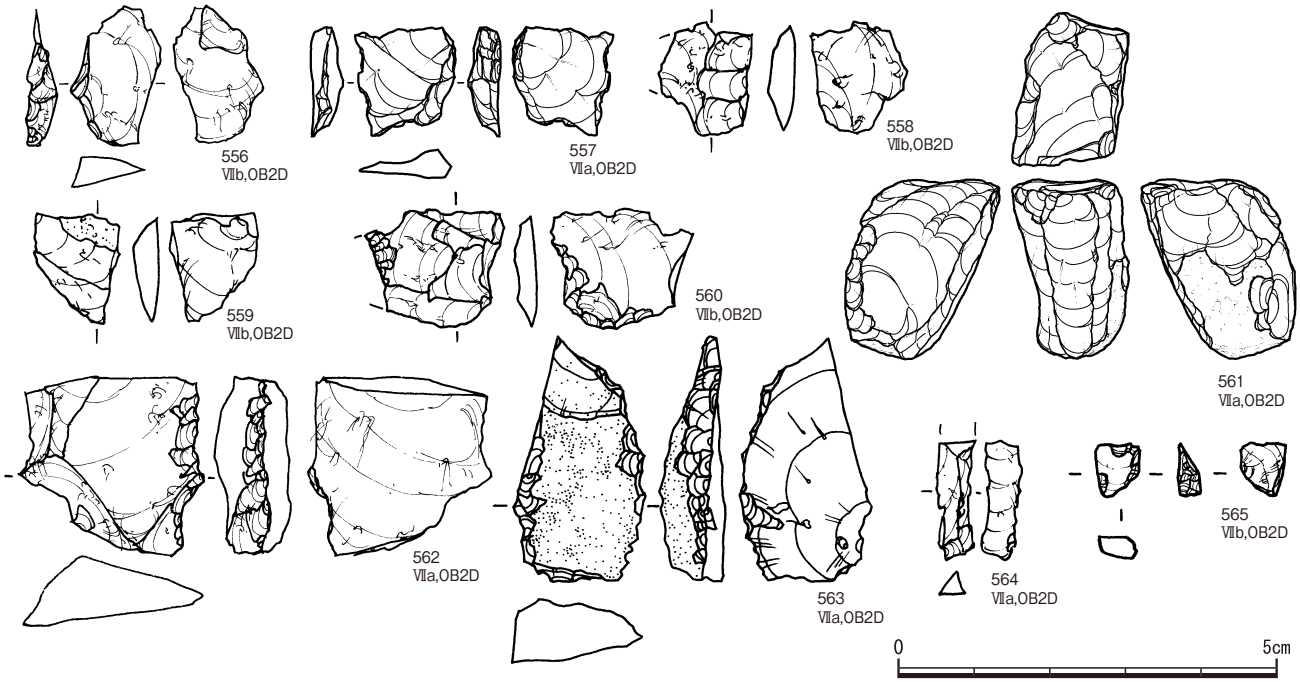
挿図No	図No	取上No(グリッド/層位)	X座標	Y座標	Z座標	分類L2	分類L3	石材	最大長(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	備考
346	541	○57,688(C-5,Ⅶa)	24.191	355.117	210.640	細石刃核	-	OB2Ba	17.5	9.6	5.9	0.83	-
	542	○14,284(B-2,Ⅶa)	16.277	383.850	212.295	細石刃核	-	OB2Ba	16.7	12.8	14.4	1.84	-
	543	○30,849(C-3,Ⅶa)	26.108	371.694	212.100	細石刃核	-	OB2Ba	20.0	19.0	11.0	3.13	-
	544	○41,968(C-3,Ⅶb)	22.720	370.762	212.020	細石刃核	-	OB2Bb2	16.6	8.9	16.7	2.16	-
	545	○22,157(B-2,Ⅶa)	13.945	380.897	212.370	細石刃核	-	OB2Ba	21.9	14.6	17.0	4.40	-
	546	○43,622(C-3,Ⅶb)	25.344	379.222	212.250	細石刃核	-	OB2E	19.3	14.9	18.2	3.64	-
	547	○15,930(B-3,Ⅶa)	15.273	377.419	212.310	細石刃核	-	OB2Ba	21.4	18.3	18.8	6.31	-
	548	○14,378(B-2,Ⅶa)	15.648	383.350	212.310	細石刃核	-	OB2Ba	22.7	14.0	15.5	3.12	-
	549	○25,818(C-3,Ⅶa)	26.511	379.341	212.312	細石刃核	-	OB2E	18.9	20.1	23.1	7.80	-
	550	○7,827(B-3,Ⅶa)	17.050	379.670	212.365	細石刃核	-	OB2Ba	26.9	22.7	18.3	9.96	-
	551	○11,604(B-3,Ⅶa)	18.593	377.605	212.315	細石刃核	-	OB2Ba	26.6	17.3	21.5	6.42	-
	552	○43,905(C-3,Ⅶb)	26.160	379.805	212.180	細石刃核	-	OB2E	26.9	12.0	8.7	2.12	-
	553	○47,252(C-3,Ⅶb)	23.643	373.642	212.110	細石刃核	-	OB2Ba	20.7	16.6	6.1	1.86	-
	554	○15,029(B-3,Ⅶa)	16.256	379.960	212.380	作業面再生剥片	-	OB2Ba	23.2	10.5	6.6	0.72	-
	555	○17,517(C-2,Ⅶa)	20.771	381.603	212.320	作業面再生剥片	-	OB2Ba	19.8	15.0	7.5	1.74	-



第346図　黒曜石Ⅱ Ba類製細石刃核等実測図（2）



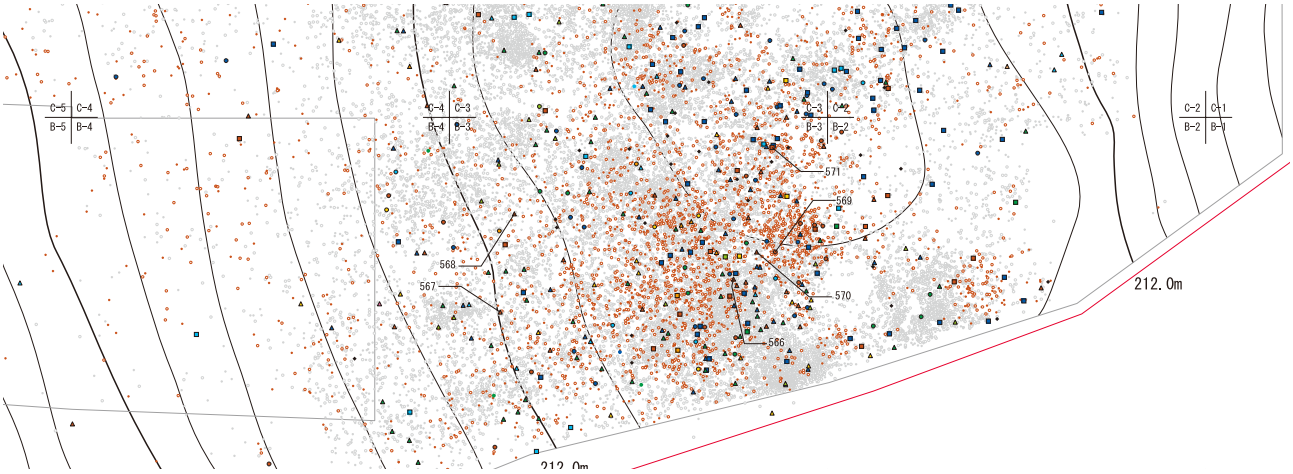
第347図　黒曜石ⅡD類製石器［1］出土状況図



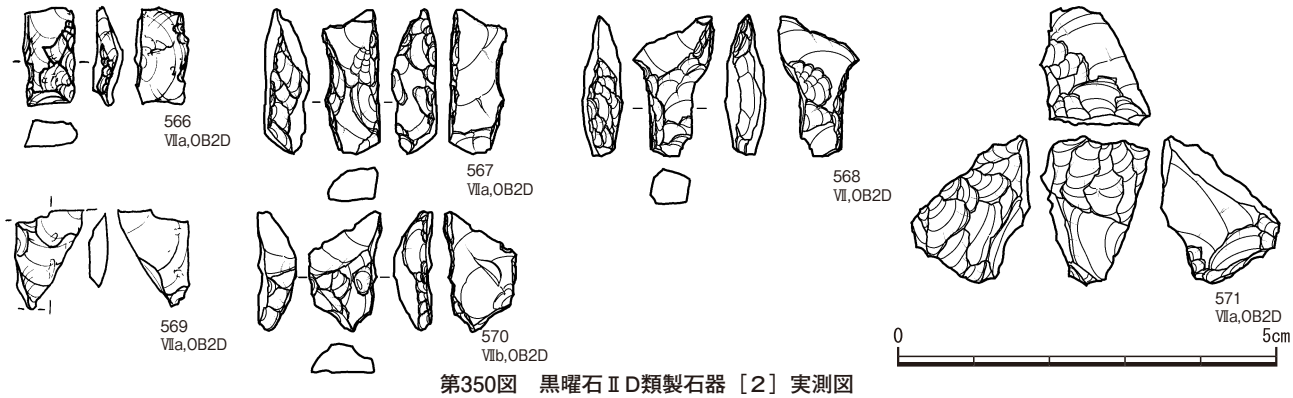
第348図　黒曜石ⅡD類製石器［1］実測図

第60表　黒曜石ⅡD類製石器観察表

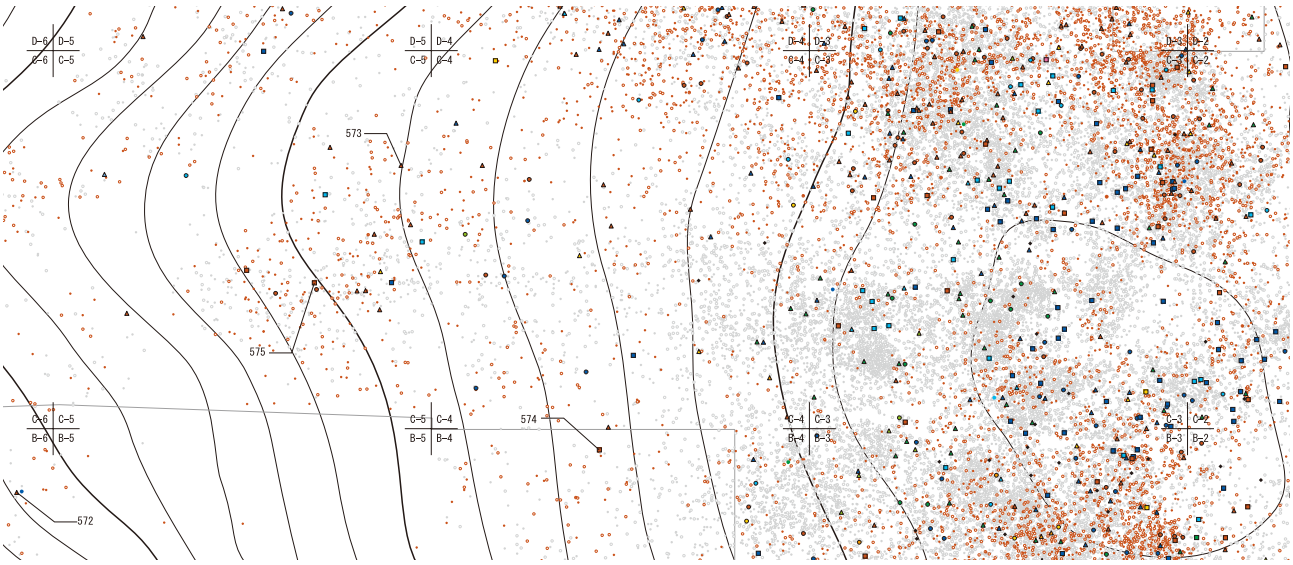
挿図No	図No	取上No(グリッド/層位)	X座標	Y座標	Z座標	分類L2	分類L3	石材	最大長(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	備考
348	556	○38,100(C-3,VIIb)	28.864	372.329	212.095	二次加工剥片	-	OB2D	18.6	12.2	4.5	0.54	-
	557	○25,478(C-3,VIIa)	28.085	373.261	212.202	台形石器	-	OB2D	14.5	13.6	4.6	0.64	-
	558	○47,175(C-3,VIIb)	27.693	372.344	212.050	折断剥片	-	OB2D	15.3	12.7	4.7	0.65	-
	559	○49,368(C-3,VIIb)	29.820	374.626	212.032	折断剥片	-	OB2D	14.8	11.6	3.5	0.43	-
	560	○49,308(C-3,VIIb)	29.844	373.307	211.972	台形石器	-	OB2D	15.8	18.6	3.9	1.05	-
	561	○21,557(C-3,VIIa)	29.086	379.075	212.295	細石刃核	-	OB2D	23.9	15.7	20.5	7.36	-
	562	○36,326(D-3,VIIa)	31.141	378.118	212.220	削器	-	OB2D	24.5	24.8	10.6	5.30	-
	563	○24,428(D-3,VIIa)	30.684	376.787	212.275	削器	-	OB2D	32.6	17.8	9.0	4.20	-
	564	○28,430(C-2,VIIa)	24.684	380.167	212.275	ファーストフレーク	-	OB2D	16.2	5.2	3.9	0.22	-
	565	○46,479(C-3,VIIb)	29.982	374.066	212.135	二次加工剥片	-	OB2D	7.4	6.3	3.4	0.11	-
350	566	○23,356(B-3,VIIa)	15.724	377.508	212.289	小型台形石器	-	OB2D	13.2	7.1	4.2	0.40	-
	567	○4,441(B-3,VIIa)	14.849	371.342	211.965	小型台形石器	-	OB2D	19.4	7.9	6.2	0.79	-
	568	○5,922(B-3,VII)	17.450	371.716	212.050	小型台形石器	-	OB2D	18.7	11.0	5.7	0.64	-
	569	○3,912(B-3,VIIa)	16.442	378.617	212.370	折断剥片	-	OB2D	13.3	9.3	3.0	0.28	-
	570	○23,210(B-3,VIIb)	16.440	378.126	212.279	小型台形石器	-	OB2D	16.1	9.9	5.4	0.47	-
	571	○7,960(B-3,VIIa)	19.205	378.530	212.370	細石刃核	-	OB2D	20.0	14.6	15.9	2.73	-
352	572	○10,715(B-6,VIIa)	18.315	349.035	209.695	二次加工剥片	-	OB2D	14.4	15.3	4.3	0.80	-
	573	○58,805(C-5,VIIb)	26.965	359.198	210.954	台形石器	-	OB2D	11.1	14.3	3.4	0.39	-
	574	○34,483(B-4,VIIb)	19.438	364.443	211.430	二次加工剥片	-	OB2D	29.0	20.2	11.2	4.53	-
	575	○60,279(C-5,VIIb)	23.856	356.909	210.611	石核	-	OB2D	17.5	12.1	8.6	2.01	-



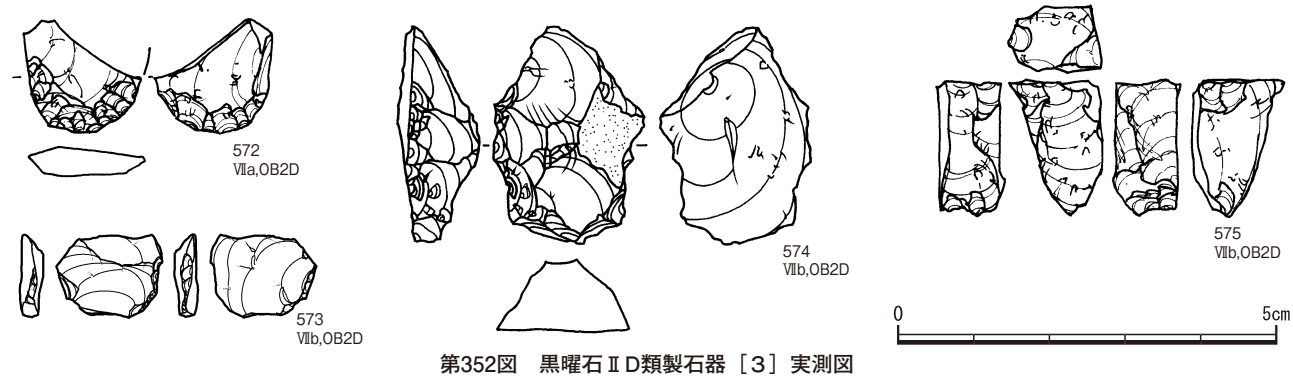
第349図　黒曜石ⅡD類製石器［2］出土状況図



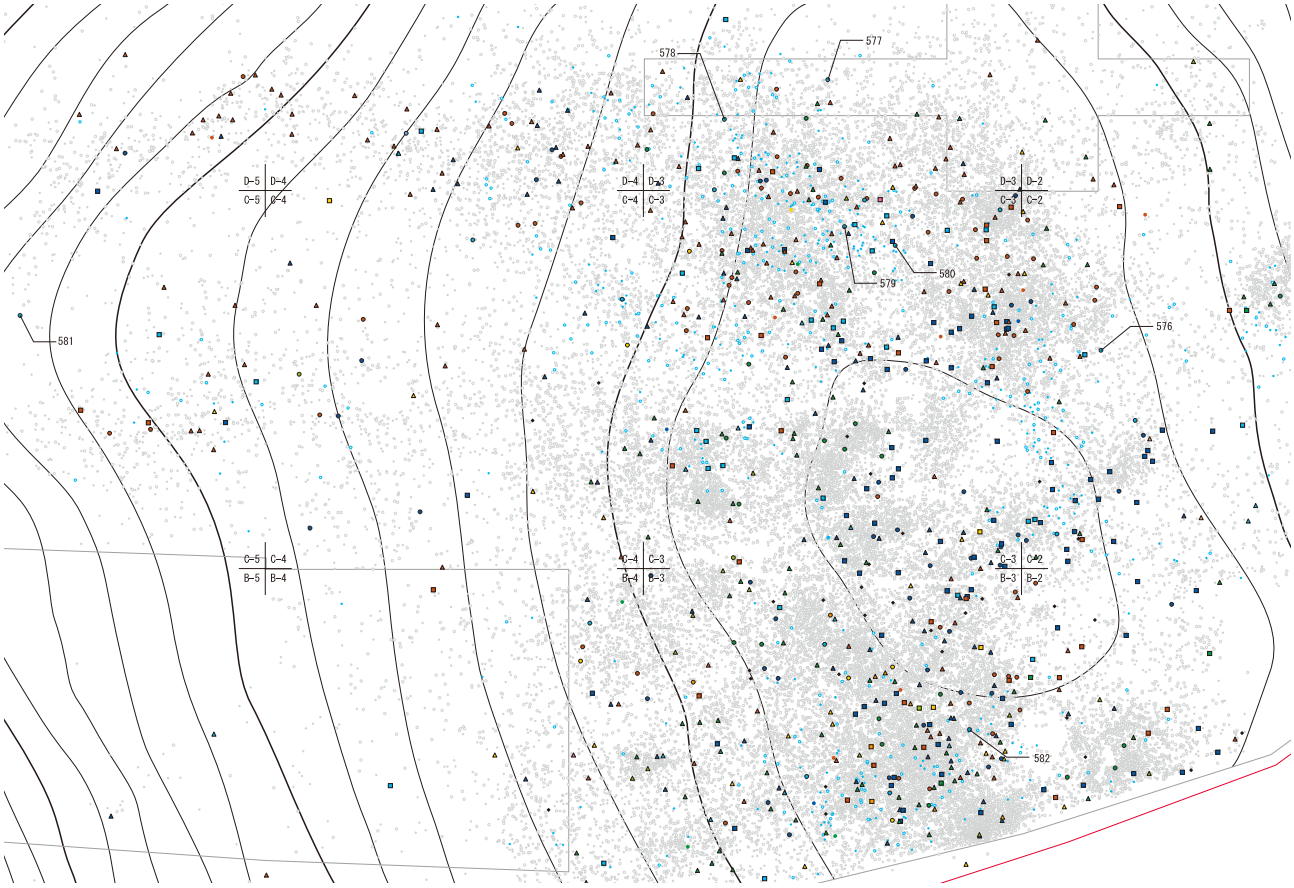
第350図　黒曜石ⅡD類製石器［2］実測図



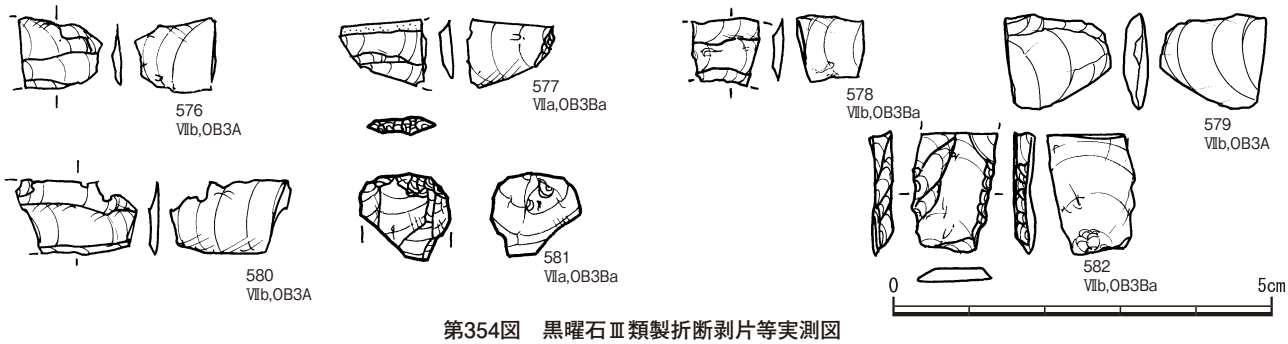
第351図　黒曜石ⅡD類製石器［3］出土状況図



第352図　黒曜石ⅡD類製石器［3］実測図



第353図　黒曜石Ⅲ類製折断剥片等出土状況図



第354図　黒曜石Ⅲ類製折断剥片等実測図

黒曜石ⅡD類製石器［3］（第351図；第352図；第60表）

黒曜石ⅡD類を素材とするもので，上記の集中部以外に分布するものである。石核（575），台形石器（573）と二次加工剥片がみられる。573は素材剥片を横方向に用い，打面を残したまま，端部を刃潰し加工で除去して仕上げている。

黒曜石Ⅲ類製折断剥片等（第353図；第354図；第61表）

黒曜石Ⅲ類を素材とするもので，折断剥片類である。C,D－3区付近に分布する。

6点の折断剥片と二次加工剥片（582）がみられる。折断剥片には二次加工の痕跡は全くみられない。

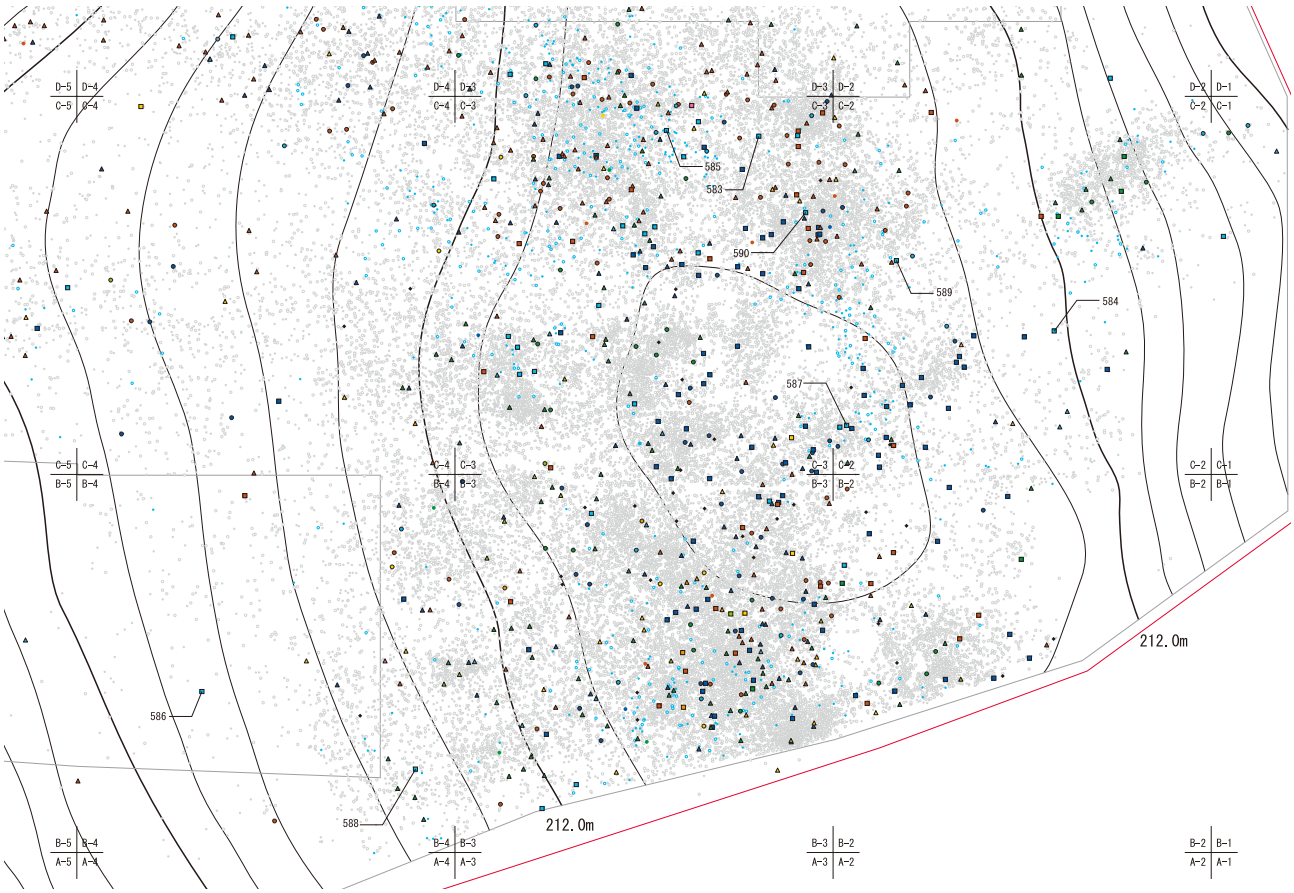
黒曜石Ⅲ類製石核等（第355図；第356図；第62表）

黒曜石Ⅲ類を素材とするもので，石核を主体とするものである。

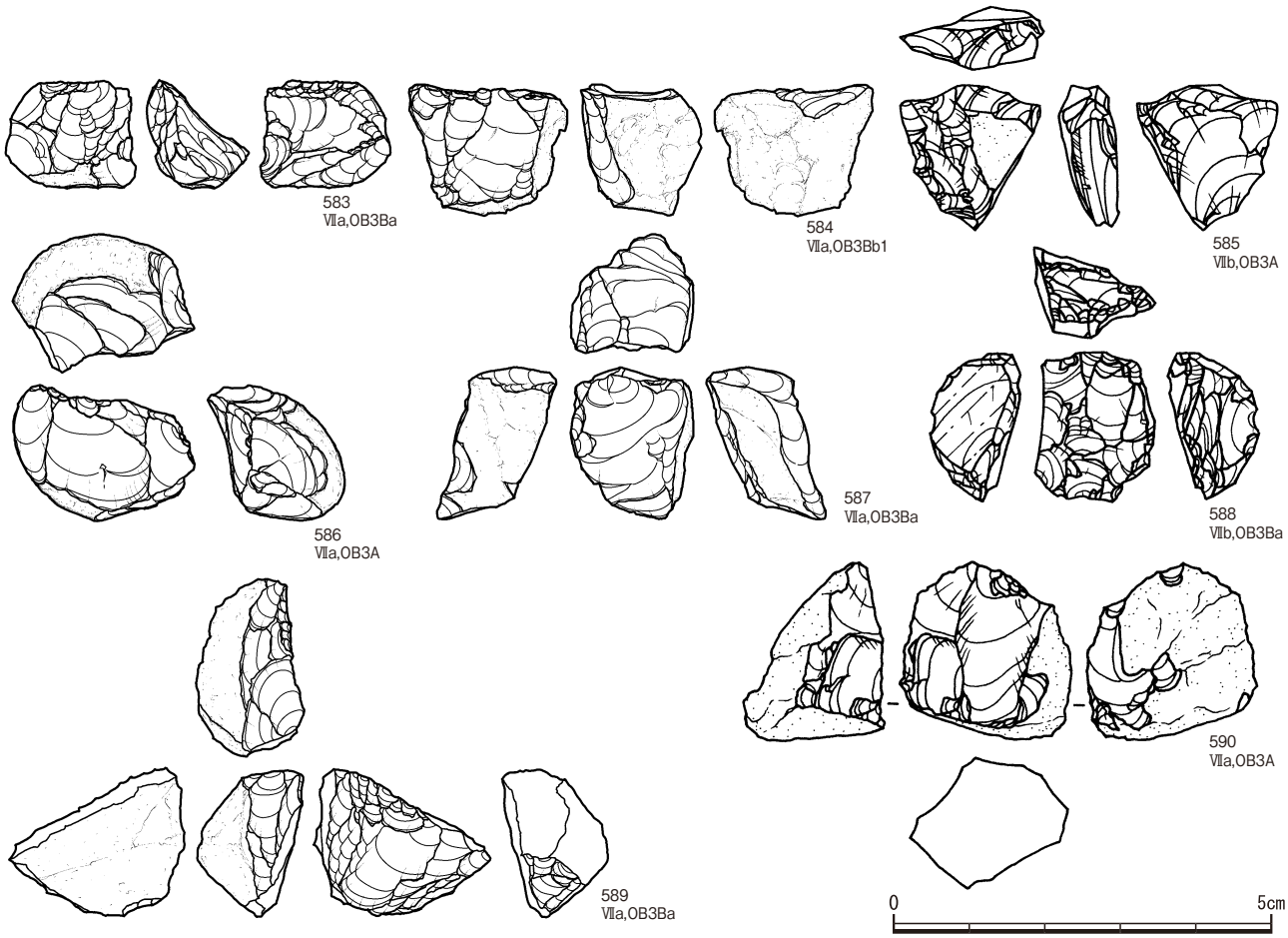
589は細石刃核の可能性があるが，他は不定形剥片石核とみられる。583は正面,左側縁と右側縁では90度，588では180度の打面転移が観察できる。

第61表　黒曜石Ⅲ類製折断剥片等観察表

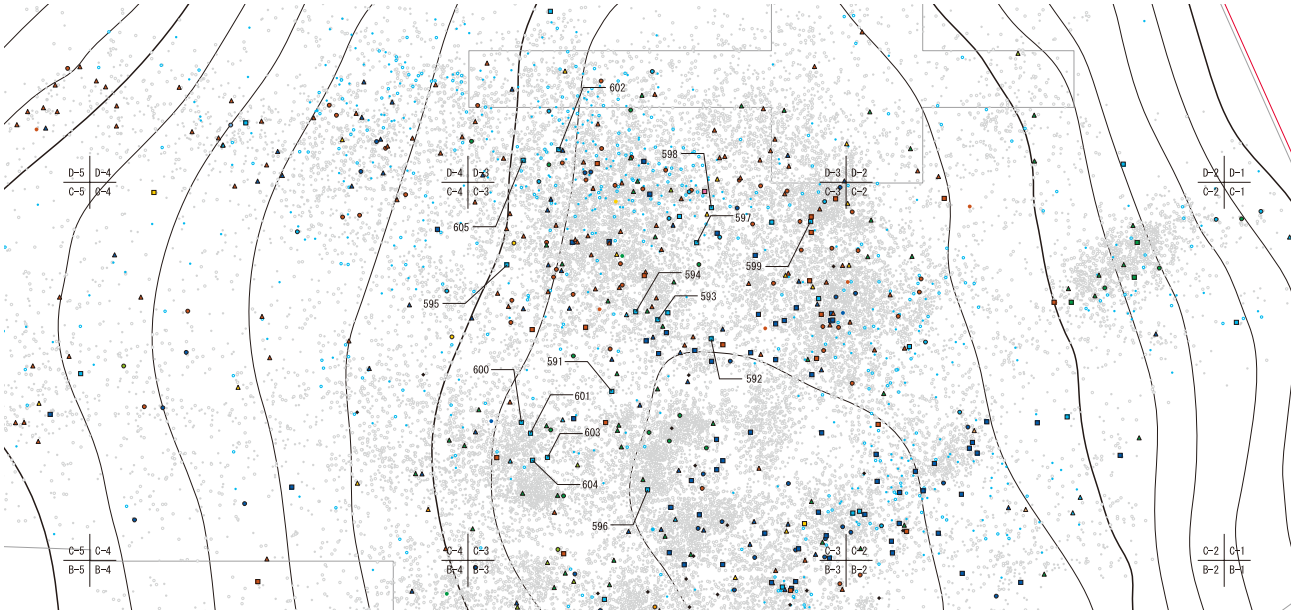
挿図No	図No	取上No(グリッド/層位)	X座標	Y座標	Z座標	分類L2	分類L3	石材	最大長(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	備考
354	576	○44,498(C-2,VIIb)	25.772	382.104	212.160	折断剥片	-	OB3A	9.6	11.2	1.3	0.11	-
	577	○36,522(D-3,VIIa)	32.927	374.882	212.150	折断剥片	-	OB3Ba	8.9	11.7	1.6	0.16	-
	578	○39,908(D-3,VIIb)	31.881	372.145	212.020	折断剥片	-	OB3Ba	9.3	9.4	1.4	0.13	-
	579	○48,267(C-3,VIIb)	29.046	375.319	212.100	折断剥片	-	OB3A	12.7	14.2	3.5	0.54	-
	580	○48,237(C-3,VIIb)	28.545	376.664	212.140	折断剥片	-	OB3A	10.2	16.2	1.2	0.23	-
	581	○57,671(C-5,VIIa)	26.694	353.520	210.674	折断剥片	-	OB3Ba	11.8	12.3	2.5	0.25	-
	582	○41,563(B-3,VIIb)	15.735	378.630	212.210	二次加工剥片	-	OB3Ba	16.2	11.6	3.5	0.55	-



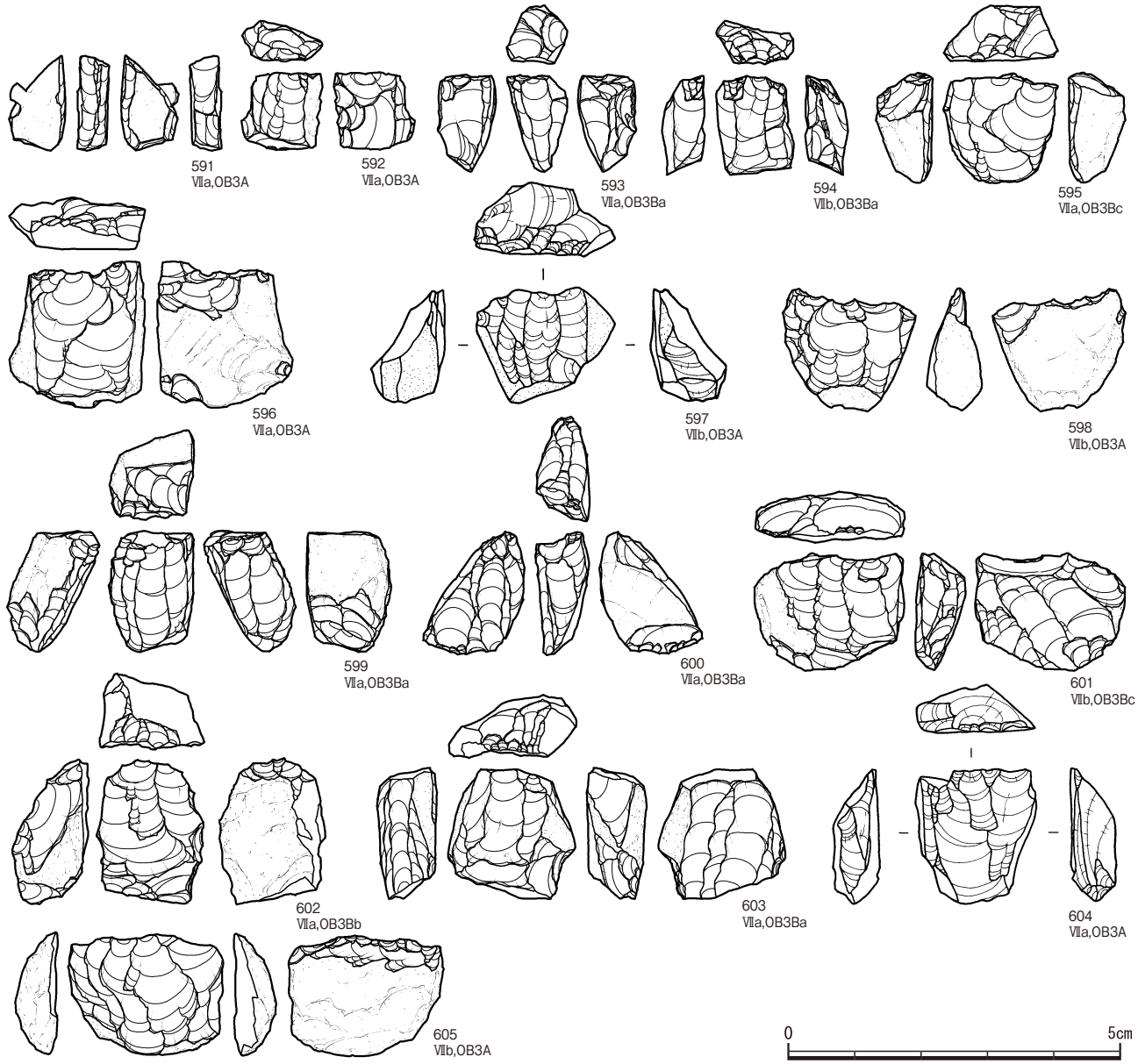
第355図　黒曜石Ⅲ類製石核等出土状況図



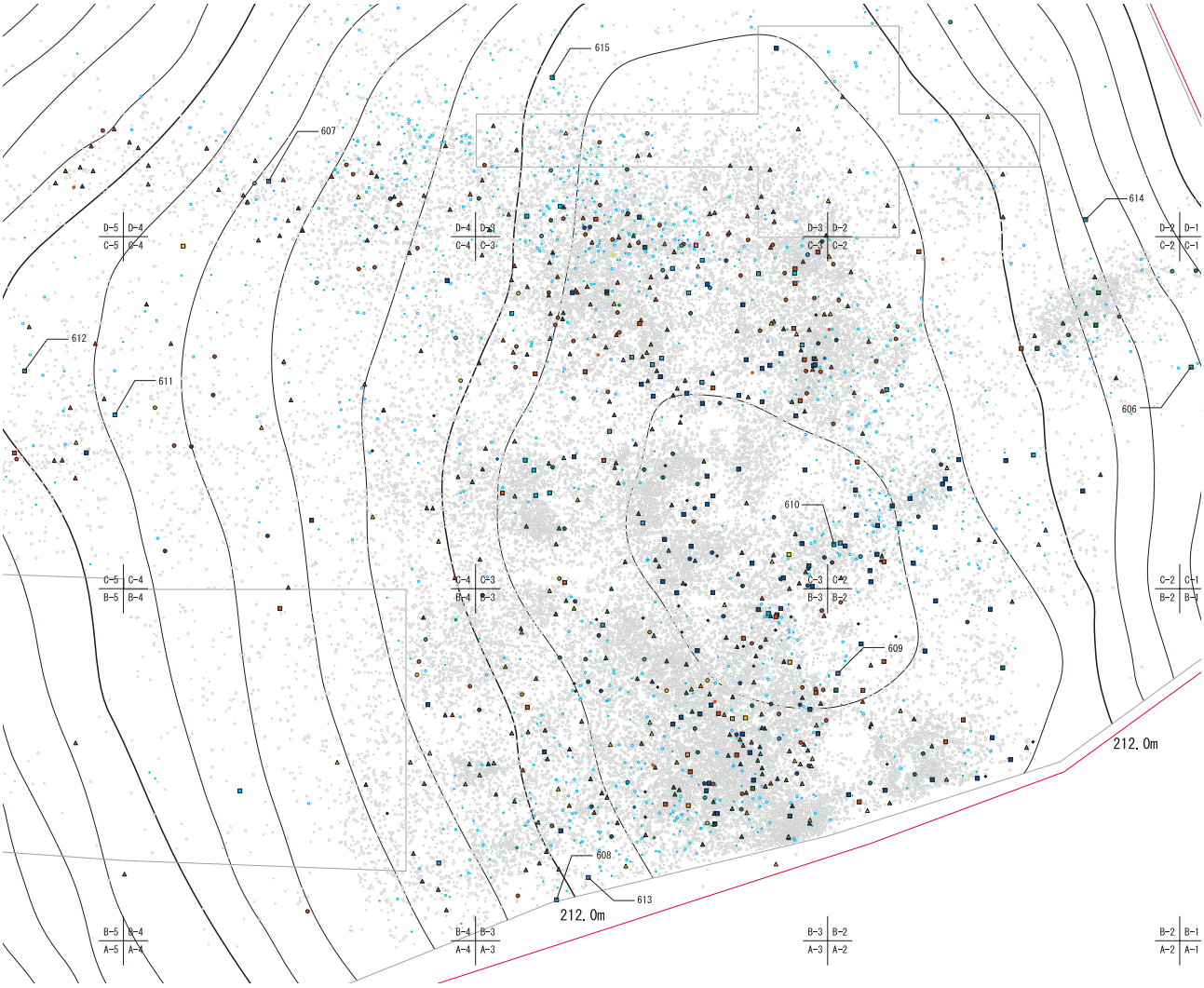
第356図　黒曜石Ⅲ類製石核等実測図



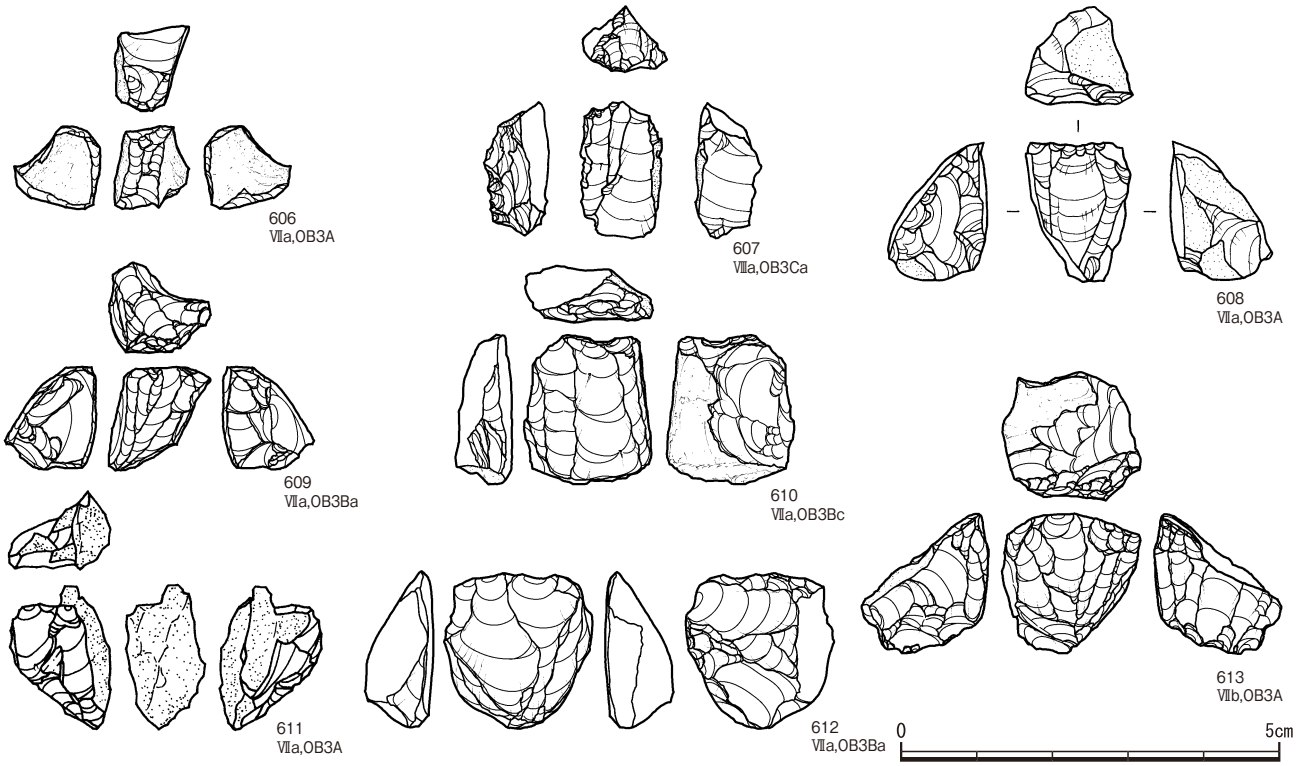
第357図　黒曜石Ⅲ類製細石刃核等［1］出土状況図



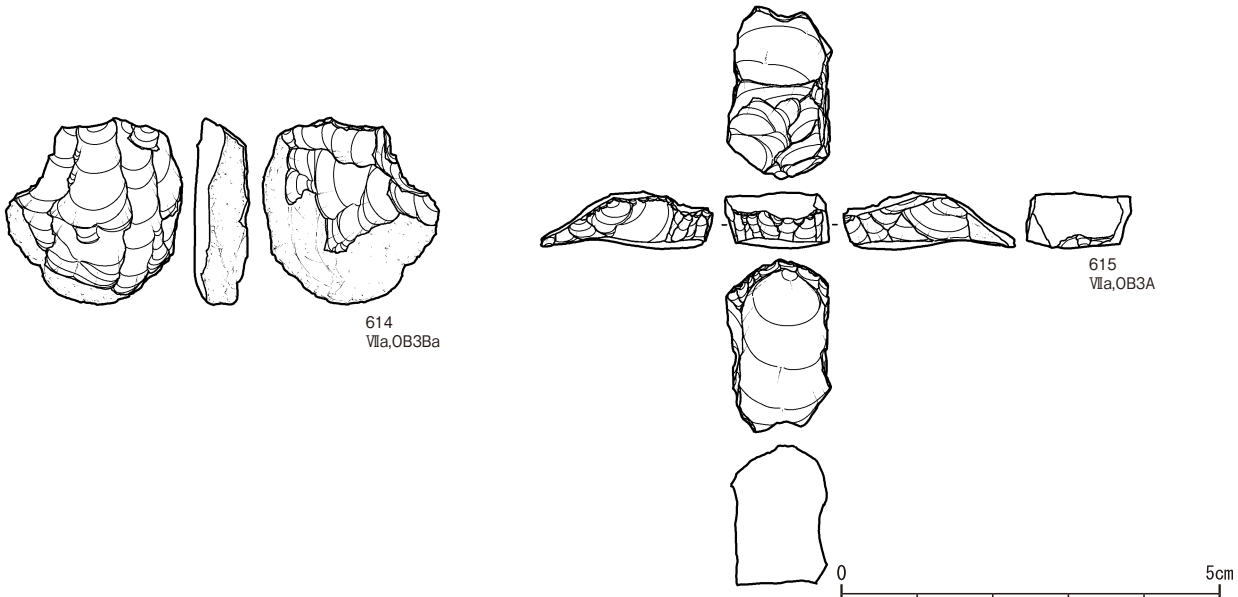
第358図　黒曜石Ⅲ類製細石刃核等［1］実測図



第359図　黒曜石Ⅲ類製細石刃核等［2］出土状況図



第360図　黒曜石Ⅲ類製細石刃核等［2］実測図（1）



第361図　黒曜石Ⅲ類製細石刃核等［2］実測図（2）

黒曜石Ⅲ類製細石刃核等［1］

（第357図；第358図；第63表）

黒曜石Ⅲ類を素材とするもので，細石刃核である。主としてC－3区に分布する。591は扁平な板状の礫素材を用い，背部が先行した細石刃作業面で，最終作業面は打面を再生した後に設定されている。593,281は典型的な剥片素材の石核で，狭小な作業面が特徴的である。595,596,598,599,602,603,605は分割した礫の片方を使用する。このような分割礫の使用頻度が高いのがこのグループの特徴であり，作業面が幅広となる傾向が強い。また，残される打面が極めて狭小であることから，ほとんどの資料で細石刃剥離作業が最終段階に達したと判断できる。595や598,605等は同一打面から細石刃剥離を繰り返しているが，601,603では正面と背面の二方向に細石刃作業面を設け，剥離方向は上下逆となる。

黒曜石Ⅲ類製細石刃核等［2］

（第359図；第360図～第361図；第63表）

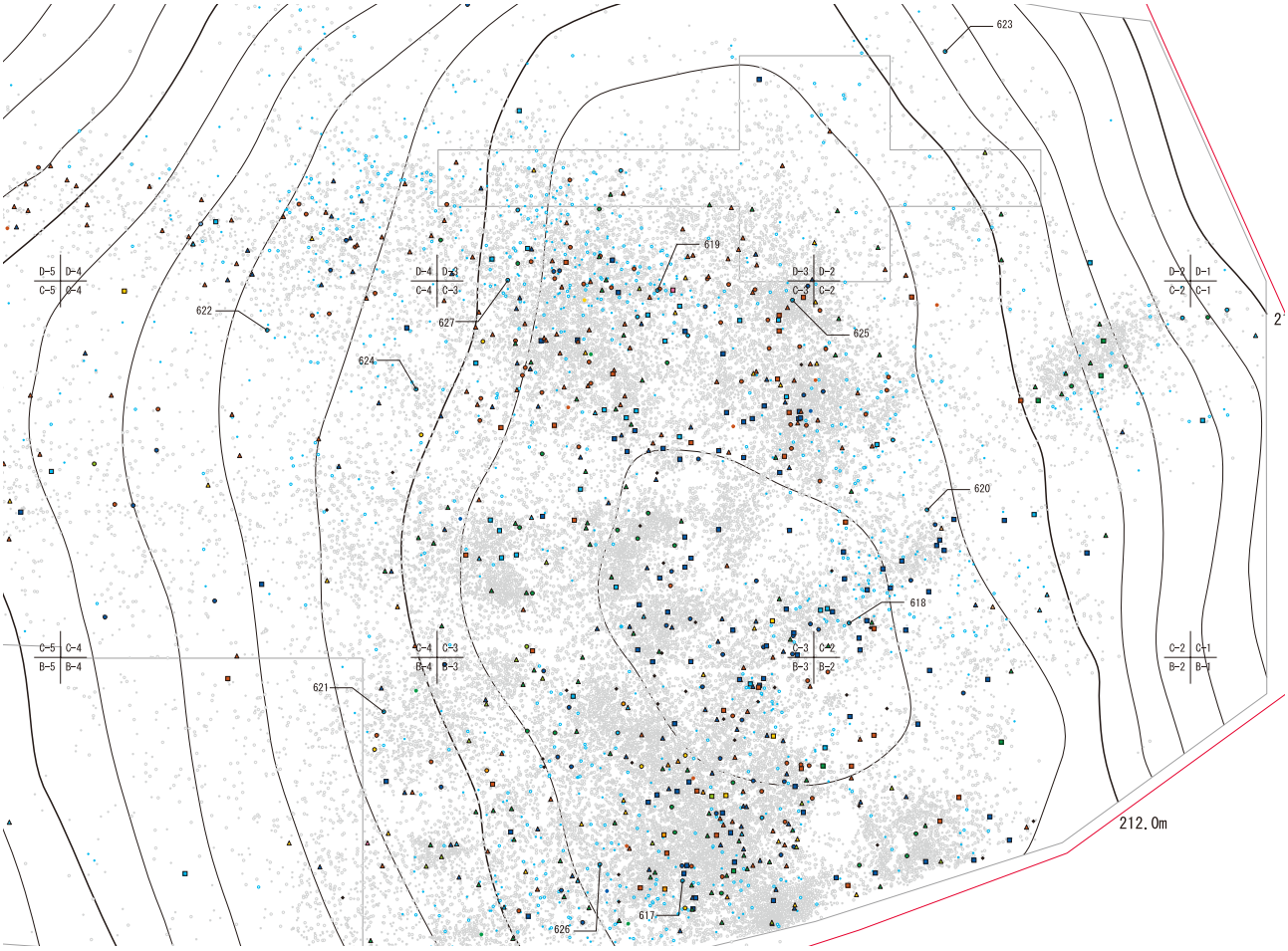
黒曜石Ⅲ類を素材とする細石刃核のうち，上記の集中範囲

第62表　黒曜石Ⅲ類製石核等観察表

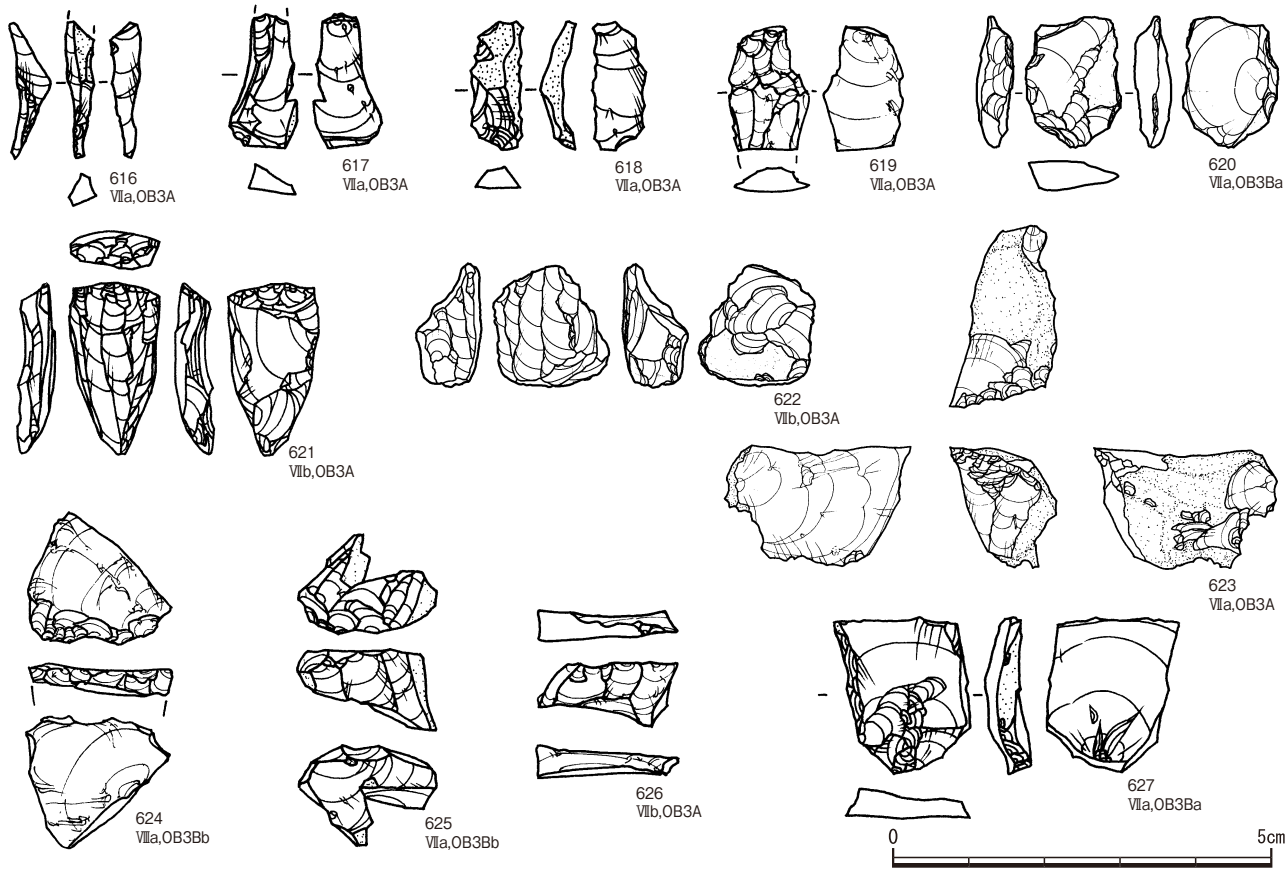
挿図No	図No	取上No(グリッド/層位)	X座標	Y座標	Z座標	分類L2	分類L3	石材	最大長(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	備考
356	583	○21,527(C-3,Ⅶa)	28.946	378.033	212.305	石核	-	OB3Ba	14.5	17.5	13.5	2.19	-
	584	○17,131(C-2,Ⅶa)	23.793	385.845	212.050	石核	-	OB3Bb1	17.5	21.2	16.2	4.54	-
	585	○43,498(C-3,Ⅶb)	29.099	375.595	212.155	石核	-	OB3A	19.4	18.8	8.5	1.95	-
	586	○9,749(B-4,Ⅶa)	14.258	363.310	211.290	石核	-	OB3A	18.2	24.2	18.5	6.46	-
	587	○20,058(C-2,Ⅶa)	21.301	380.357	212.370	石核	-	OB3Ba	20.3	16.5	15.9	3.66	-
	588	○22,816(B-4,Ⅶb)	12.206	368.957	211.600	石核	-	OB3Ba	20.0	16.1	12.2	2.47	-
	589	○28,396(C-2,Ⅶa)	25.659	381.672	212.220	石核	-	OB3Ba	19.6	14.3	23.7	4.31	-
	590	○21,218(C-3,Ⅶa)	26.926	379.275	212.305	石核	-	OB3A	23.6	23.0	19.0	7.30	-

第63表　黒曜石Ⅲ類製細石刃核等観察表

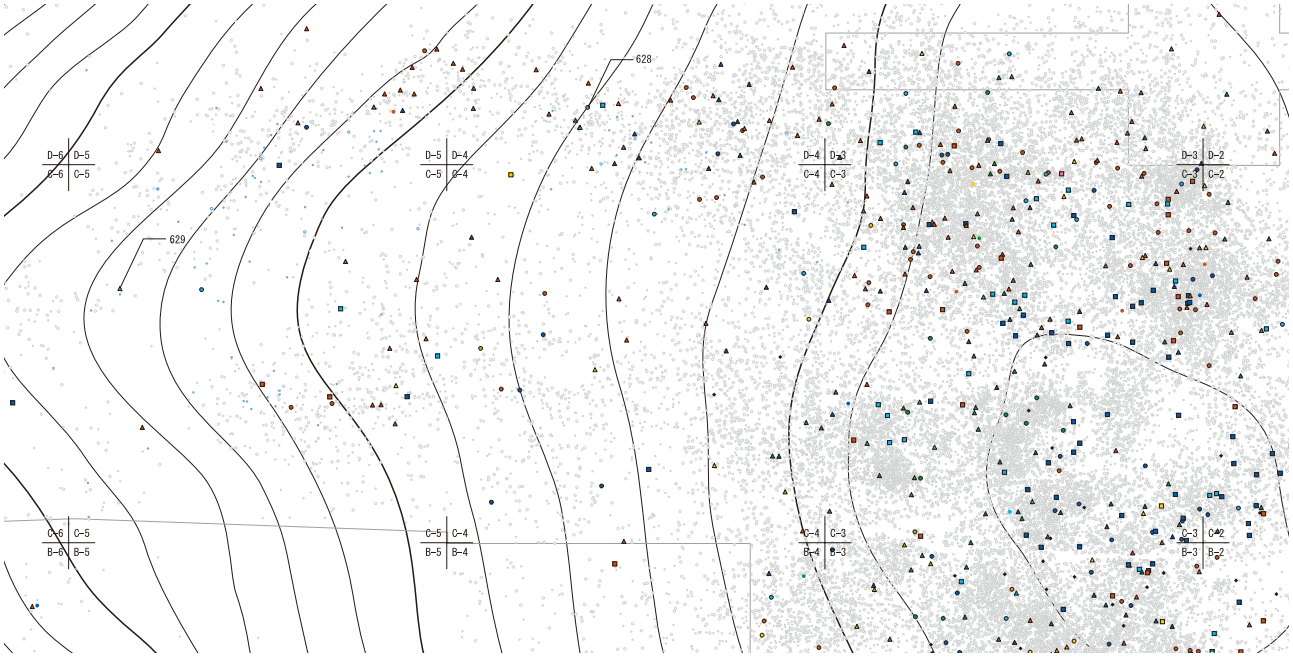
挿図No	図No	取上No(グリッド/層位)	X座標	Y座標	Z座標	分類L2	分類L3	石材	最大長(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	備考
358	591	○18,031(C-3,Ⅶa)	24.470	373.806	212.245	細石刃核	-	OB3A	14.5	5.1	8.8	0.64	-
	592	○19,275(C-3,Ⅶa)	25.859	376.427	212.300	細石刃核	-	OB3A	11.9	12.5	6.3	0.82	-
	593	○33,954(C-3,Ⅶa)	26.365	375.022	212.270	細石刃核	-	OB3Ba	14.8	9.3	9.0	0.93	-
	594	○47,334(C-3,Ⅶb)	26.576	374.440	212.150	細石刃核	-	OB3Ba	15.2	11.9	6.9	1.01	-
	595	○16,139(C-3,Ⅶa)	27.813	371.032	210.850	細石刃核	-	OB3Bc	16.7	17.5	8.7	1.99	-
	596	○32,797(C-3,Ⅶa)	21.867	374.753	212.335	細石刃核	-	OB3A	22.3	20.7	8.1	3.73	-
	597	○43,533(C-3,Ⅶb)	28.404	376.051	212.160	細石刃核	-	OB3A	17.6	21.1	11.4	2.81	-
	598	○46,402(C-3,Ⅶb)	29.328	376.438	212.200	細石刃核	-	OB3A	18.7	20.3	8.5	2.32	-
	599	○21,558(C-3,Ⅶa)	28.964	379.060	212.285	細石刃核	-	OB3Ba	18.5	13.1	13.8	3.17	-
	600	○25,216(C-3,Ⅶa)	23.653	371.411	212.152	細石刃核	-	OB3Ba	18.8	8.4	16.0	1.62	-
	601	○38,002(C-3,Ⅶb)	23.363	371.652	212.125	細石刃核	-	OB3Bc	17.9	22.8	8.0	2.80	-
	602	○23,771(D-3,Ⅶa)	30.861	372.402	212.115	細石刃核	-	OB3Bb	22.0	16.4	11.7	2.89	-
	603	○16,628(C-3,Ⅶa)	22.724	372.104	212.165	細石刃核	-	OB3Ba	19.9	19.4	9.8	2.89	-
	604	○16,571(C-3,Ⅶa)	22.651	371.707	212.150	細石刃核	-	OB3A	20.6	18.4	7.3	2.34	-
	605	○39,937(D-3,Ⅶb)	30.585	371.459	211.955	細石刃核	-	OB3A	18.4	23.6	6.7	2.44	-
360	606	○29,095(C-1,Ⅶa)	26.296	390.318	211.295	細石刃核	-	OB3A	11.2	10.1	11.5	1.05	-
	607	○62,346(D-4,Ⅶa)	31.572	364.122	211.452	細石刃核	-	OB3Ca	18.3	11.0	8.8	1.44	-
	608	○413(B-3,Ⅶa)	11.162	372.298	211.890	細石刃核	-	OB3A	18.6	14.1	13.4	2.70	-
	609	○13,826(B-2,Ⅶa)	17.602	380.293	212.385	細石刃核	-	OB3Ba	13.9	13.7	12.1	1.49	-
	610	○20,050(C-2,Ⅶa)	21.251	380.181	212.390	細石刃核	-	OB3Bc	20.0	17.0	7.8	2.69	-
	611	○63,337(C-5,Ⅶa)	24.940	359.758	210.893	細石刃核	-	OB3A	19.1	13.6	10.8	1.61	-
	612	○57,532(C-5,Ⅶa)	26.190	357.192	210.794	細石刃核	-	OB3Ba	20.8	19.9	9.3	3.14	-
	613	○34,726(B-3,Ⅶb)	11.799	373.205	211.990	細石刃核	-	OB3A	18.8	18.6	17.2	4.28	-
361	614	○27,256(D-2,Ⅶa)	30.483	387.328	211.515	細石刃核	-	OB3Ba	24.9	23.6	7.5	4.20	-
	615	○23,619(D-3,Ⅶa)	34.522	372.179	212.010	打面再生剥片	-	OB3A	7.7	14.0	23.1	2.24	-



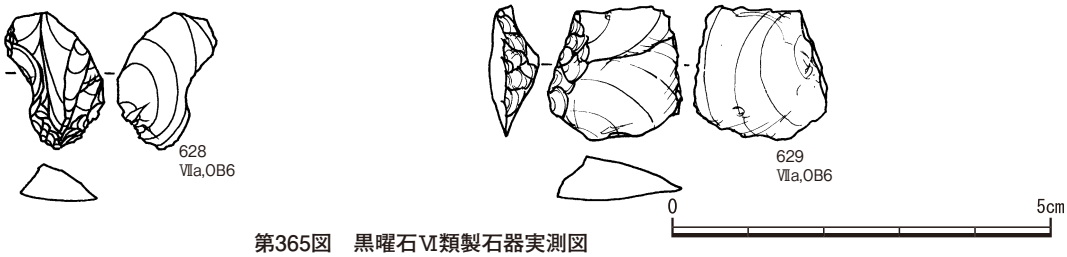
第362図　黒曜石Ⅲ類製調整剥片等出土状況図



第363図　黒曜石Ⅲ類製調整剥片等実測図



第364図　黒曜石Ⅵ類製石器出土状況図



第365図　黒曜石Ⅵ類製石器実測図

以外に分布するものである。。

分割礫の片方を使用するパターンは，先の黒曜石Ⅲ類製細石刃核等［１］の細石刃核との共通性を指摘できる。610は正面から左側縁が作業面であった可能性が高く，背面の作業面とは剥離方向が直交する。なお，612と614も最終作業面と背面で剥離方向が直交し，これらの細石刃核の特徴と言える。一方，613は打面転移で剥離方向が上下逆となる。615は打面再生剥片で，作業面中央からの一撃で新たな打面を再生している。

黒曜石Ⅲ類製調整剥片等（第362図；第363図；第64表）

黒曜石Ⅲ類を素材とするもので，細石刃関係の調整剥片類である。620,624,625,627は打面再生剥片，616,617は作業面再生剥片とみられ，626は打面,作業面再生が同時に行われた可能性が高い。

624は石核本体の右側縁方向からの加撃で再生が行われ，旧打面には打面調整痕が残される。625は逆に左側縁から加撃される。622は何らかのアクシデントがあったとみられる。621の細石刃核は打面調整を丁寧に繰り返しながら，最終段階に達したとみられる。

黒曜石Ⅵ類製石器（第364図；第365図；第65表）

黒曜石Ⅵ類を素材とする一群である。628は細石刃作業面下部の再生剥片，629は台形石器である。

安山岩Ⅰ類製石器［１］（第366図；第367図；第66表）

安山岩Ⅰ類を素材とするもので，C－1区付近に分布するものである。折断剥片２点と石鏃が含まれる。

632は石鏃の先頭部で破片，２点の折断剥片には二次加工痕跡はみられない。

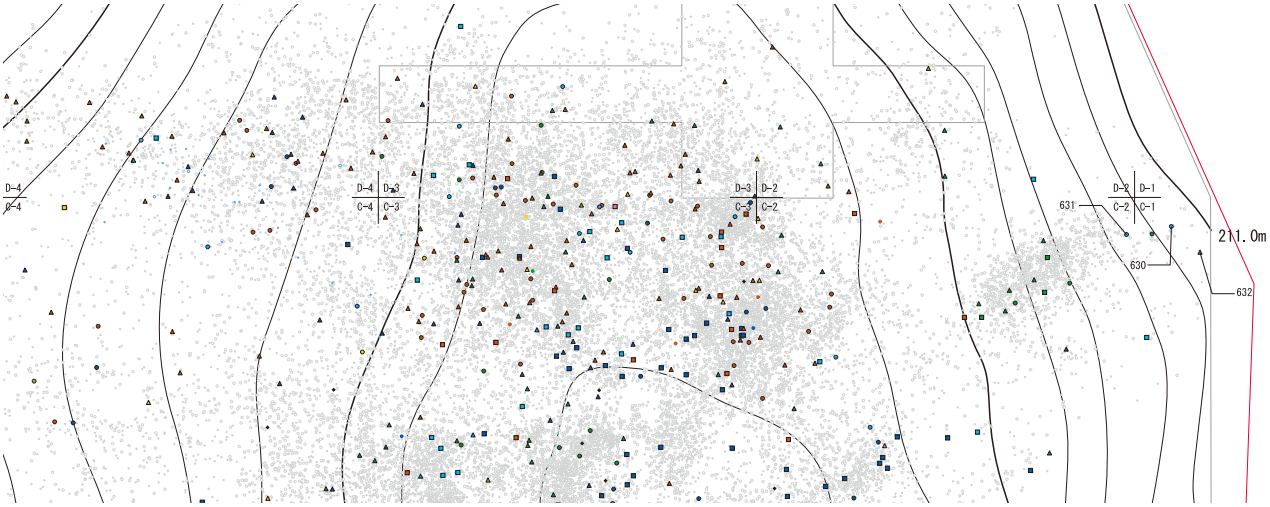
安山岩Ⅰ類製石器［２］

（第368図；第369図～第370図；第66表）

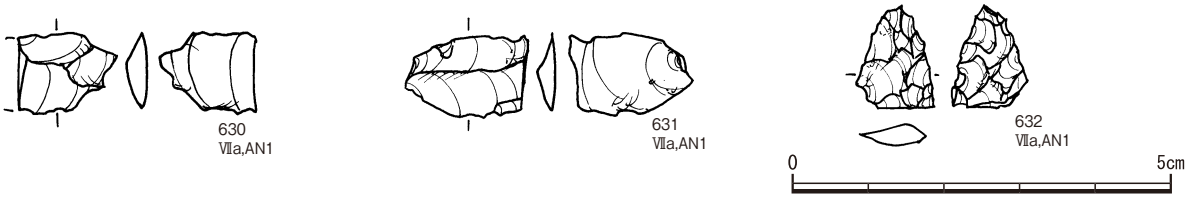
安山岩Ⅰ類を素材とするもので，小型三稜尖頭器，ナイフ形石器等の一群である。C－2区，B,C－3区の広範囲に分布し，多彩な器種がみられる。台形様石器の634は横長の不定形剥片を縦方向に使用し，打面部と端部に主に腹面から刃潰し加工を行い長身に造り出している。635の台形石器は折断剥片を用いた可能性が高く，636は選択した剥片の端部に刃潰し加工を加えている。638は細石刃核である。641,642の石鏃は，641が凸基，642が平基で剥離痕は多くないが丹念に仕上げられている。ブランクとした646は，先行する剥離面を右側縁に，左側縁は底面から整形剥離を行っている。

安山岩Ⅰ類製石器［３］（第371図；第372図；第66表）

安山岩Ⅰ類を素材とするもので，上記の集中部以外に分布するものである。647は台形石器で扁平な剥片の両側に刃潰し加工を施している。



第366図　安山岩Ⅰ類製石器［1］出土状況図



第367図　安山岩Ⅰ類製石器［1］実測図

第64表　黒曜石Ⅲ類製調整剥片等観察表

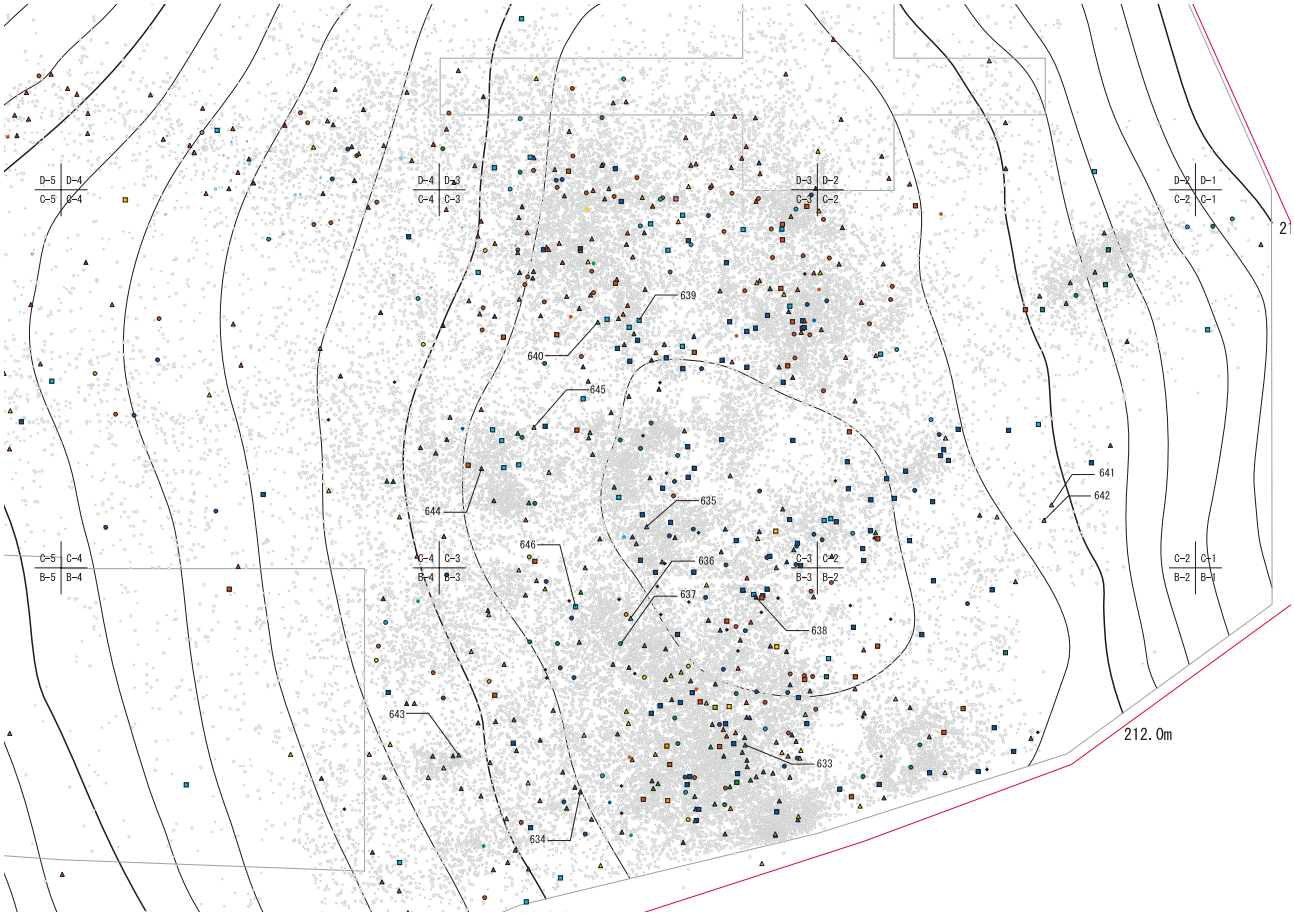
挿図No	図No	取上No(グリッド/層位)	X座標	Y座標	Z座標	分類L2	分類L3	石材	最大長(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	備考
363	616	○13,337(B-5,Ⅶa)	11.186	350.446	209.060	作業面再生剥片	-	OB3A	18.3	4.1	5.8	0.16	-
	617	○2,276(B-3,Ⅶa)	14.061	376.517	212.315	作業面再生剥片	-	OB3A	17.9	9.3	3.8	0.51	-
	618	○28,609(C-2,Ⅶa)	20.911	380.937	212.340	ファーストフレーク	-	OB3A	17.2	7.3	5.1	0.33	-
	619	○45,634(C-3,Ⅶa)	29.747	375.850	212.270	作業面再生剥片	-	OB3A	16.8	11.1	3.2	0.52	-
	620	○29,255(C-2,Ⅶa)	23.916	383.008	212.235	打面再生剥片	-	OB3Ba	17.6	12.8	5.2	0.82	-
	621	○34,516(B-4,Ⅶb)	18.552	368.589	211.835	打面再生剥片	-	OB3A	22.9	12.2	5.3	1.17	-
	622	○63,552(C-4,Ⅶb)	28.690	365.490	211.587	作業面再生剥片	-	OB3A	16.1	15.6	8.9	1.61	-
	623	○24,962(D-2,Ⅶa)	36.088	383.490	211.710	打面再生剥片	-	OB3A	16.2	14.4	24.8	2.97	-
	624	○61,740(C-4,Ⅶa)	27.120	369.447	211.844	打面再生剥片	-	OB3Bb	5.0	19.5	18.5	1.00	-
	625	○46,272(C-3,Ⅶa)	29.486	379.435	212.270	打面再生剥片	-	OB3Bb	11.0	18.6	13.5	1.38	-
	626	○30,140(B-3,Ⅶb)	14.495	374.323	212.179	作業面再生剥片	-	OB3A	9.2	18.8	4.7	0.50	-
	627	○23,755(D-3,Ⅶa)	30.016	371.882	212.090	打面再生剥片	-	OB3Ba	21.0	18.2	6.4	1.48	-

第65表　黒曜石Ⅵ類製石器観察表

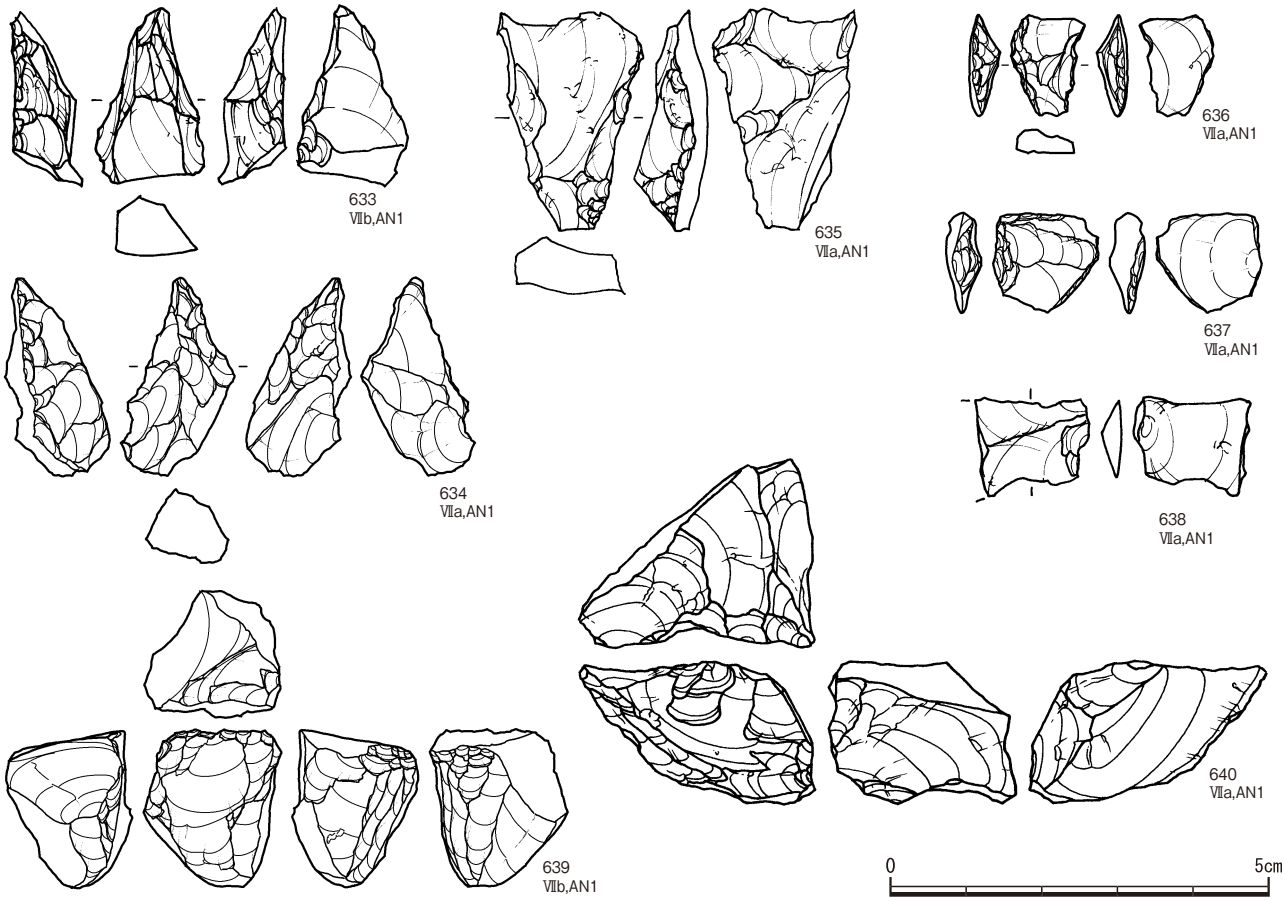
挿図No	図No	取上No(グリッド/層位)	X座標	Y座標	Z座標	分類L2	分類L3	石材	最大長(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	備考
365	628	○55,072(D-4,Ⅶa)	31.510	363.733	211.525	作業面再生剥片	-	OB6	18.3	13.3	4.4	0.69	-
	629	○57,737(C-5,Ⅶa)	26.727	351.355	210.578	台形石器	-	OB6	17.8	18.2	7.2	1.62	-

第66表　安山岩Ⅰ類製石器観察表

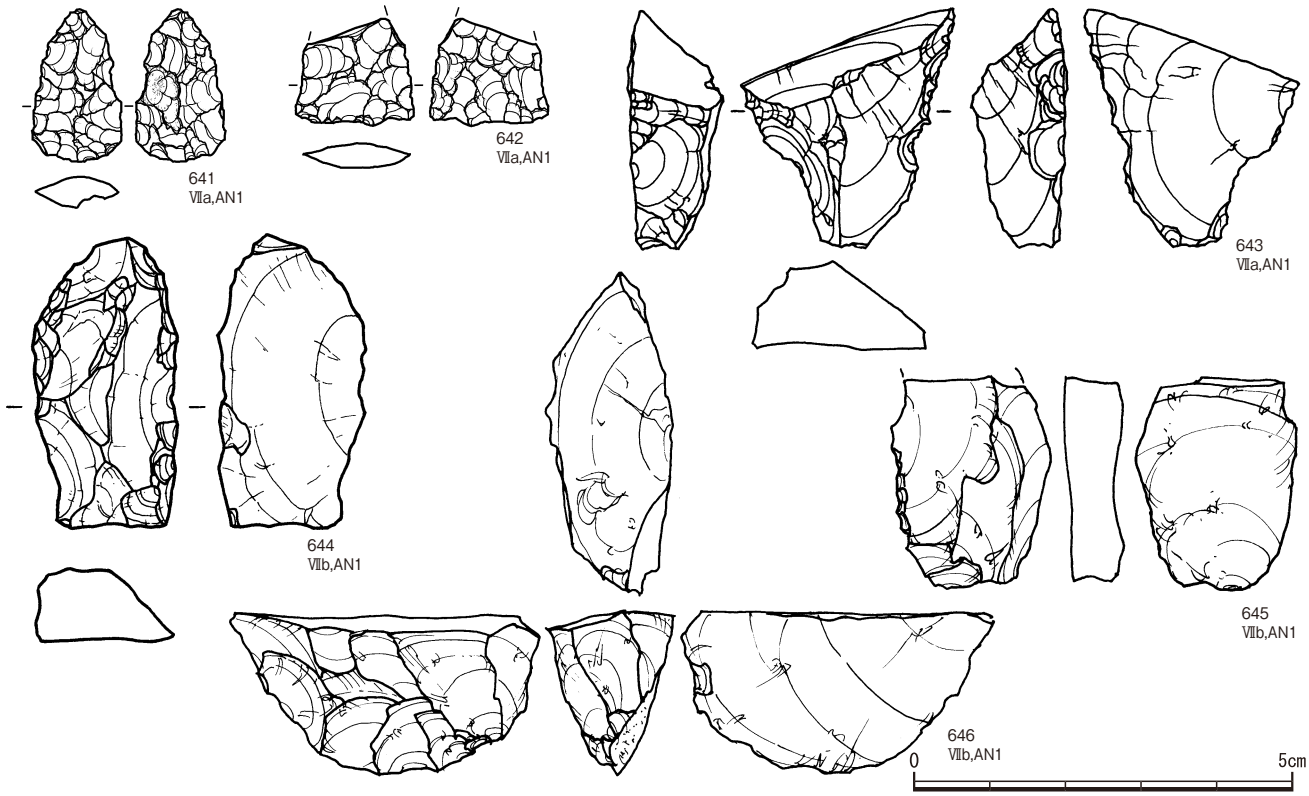
挿図No	図No	取上No(グリッド/層位)	X座標	Y座標	Z座標	分類L2	分類L3	石材	最大長(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	備考
367	630	○29,060(C-1,Ⅶa)	29.227	390.971	210.995	折断剥片	-	AN1	10.9	13.4	2.8	0.37	-
	631	○29,040(C-2,Ⅶa)	29.017	389.787	211.285	折断剥片	-	AN1	11.1	16.5	1.9	0.39	-
	632	○29,073(C-1,Ⅶa)	28.552	391.726	210.775	石鏃	-	AN1	14.2	10.8	3.4	0.36	-
369	633	○41,538(B-3,Ⅶb)	15.315	378.091	212.210	三稜尖頭器	-	AN1	23.3	14.6	9.4	2.31	-
	634	○26,112(C-3,Ⅶa)	26.499	374.190	212.232	三稜尖頭器	-	AN1	26.4	15.3	14.1	1.87	-
	635	○12,105(B-3,Ⅶa)	14.076	373.726	212.170	台形石器	-	AN1	29.3	19.9	10.5	3.71	-
	636	○19,163(C-3,Ⅶa)	21.091	375.483	212.405	小型台形石器	-	AN1	13.5	10.0	4.4	0.32	-
	637	○7,472(B-3,Ⅶa)	18.672	375.065	212.310	小型台形石器	-	AN1	13.3	14.2	5.0	0.51	-
	638	○7,439(B-3,Ⅶa)	17.991	374.800	212.270	細石刃核	-	AN1	13.2	15.5	2.8	0.53	-
	639	○28,702(B-3,Ⅶb)	19.293	378.311	212.289	細石刃核	-	AN1	21.1	18.5	17.0	5.31	-
	640	○19,020(C-3,Ⅶa)	26.550	375.285	212.275	石核	-	AN1	19.2	31.4	25.0	10.6	-
370	641	○17,042(C-2,Ⅶa)	21.671	386.194	212.040	石鏃	-	AN1	20.4	12.1	4.2	0.75	-
	642	○17,035(C-2,Ⅶa)	21.260	385.994	212.090	石鏃	-	AN1	14.4	15.9	4.1	0.84	-
	643	○13,445(B-3,Ⅶa)	15.048	370.516	211.850	二次加工剥片	-	AN1	32.1	28.5	13.0	6.89	-
	644	○46,872(C-3,Ⅶb)	22.628	371.116	211.950	ナイフ形石器	-	AN1	38.8	19.6	9.7	7.12	-
	645	○47,114(C-3,Ⅶb)	23.723	372.505	212.155	削器	-	AN1	28.5	21.4	8.2	5.07	-
	646	○46,191(B-3,Ⅶb)	18.972	373.604	212.225	ブランク	-	AN1	22.0	17.2	41.7	12.1	-
372	647	○10,809(B-5,Ⅶa)	15.619	358.645	210.895	小型台形石器	-	AN1	11.4	9.9	3.1	0.14	-



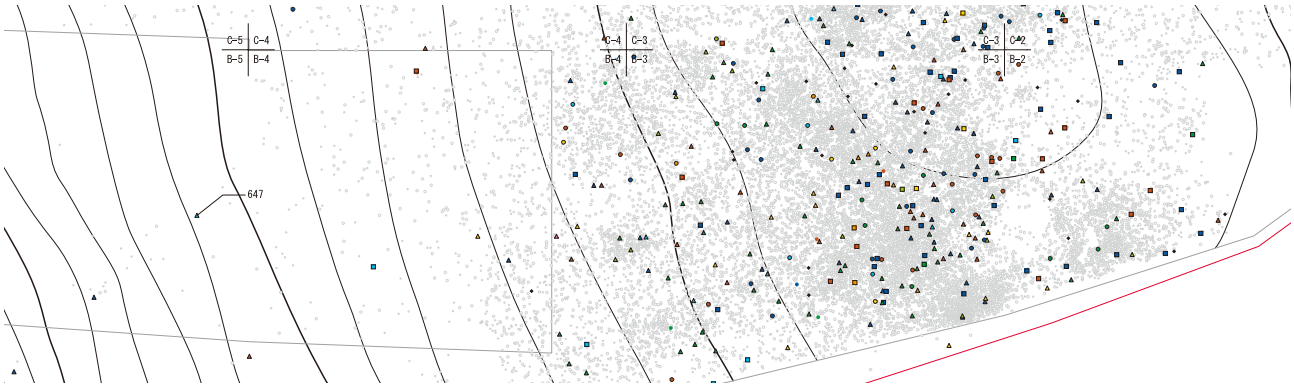
第368図　安山岩Ⅰ類製石器［2］出土状況図



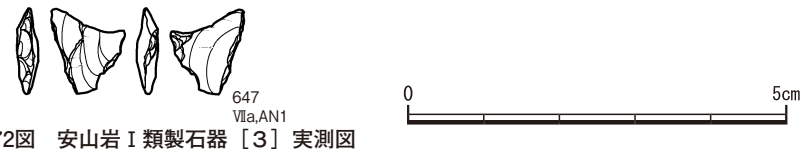
第369図　安山岩Ⅰ類製石器［2］実測図（1）



第370図　安山岩Ⅰ類製石器［2］実測図（2）



第371図　安山岩Ⅰ類製石器［3］出土状況図



第372図　安山岩Ⅰ類製石器［3］実測図

玉髄Ⅰ類製石器［1］（第373図；第374図；第67表）

玉髄Ⅰ類を素材とするもので，C,D－2,3区に分布するものである。

二側縁加工ナイフ形石器が卓越する。素材剥片の剥片剥離は表裏同一方向を基本とするが，651,654では若干の変異がみられる。製品より破損品の存在が高く，649,650,651では刃部が欠損する。いずれも加工は丁寧で，主に腹面方向から施されている。

玉髄Ⅰ類製石器［2］

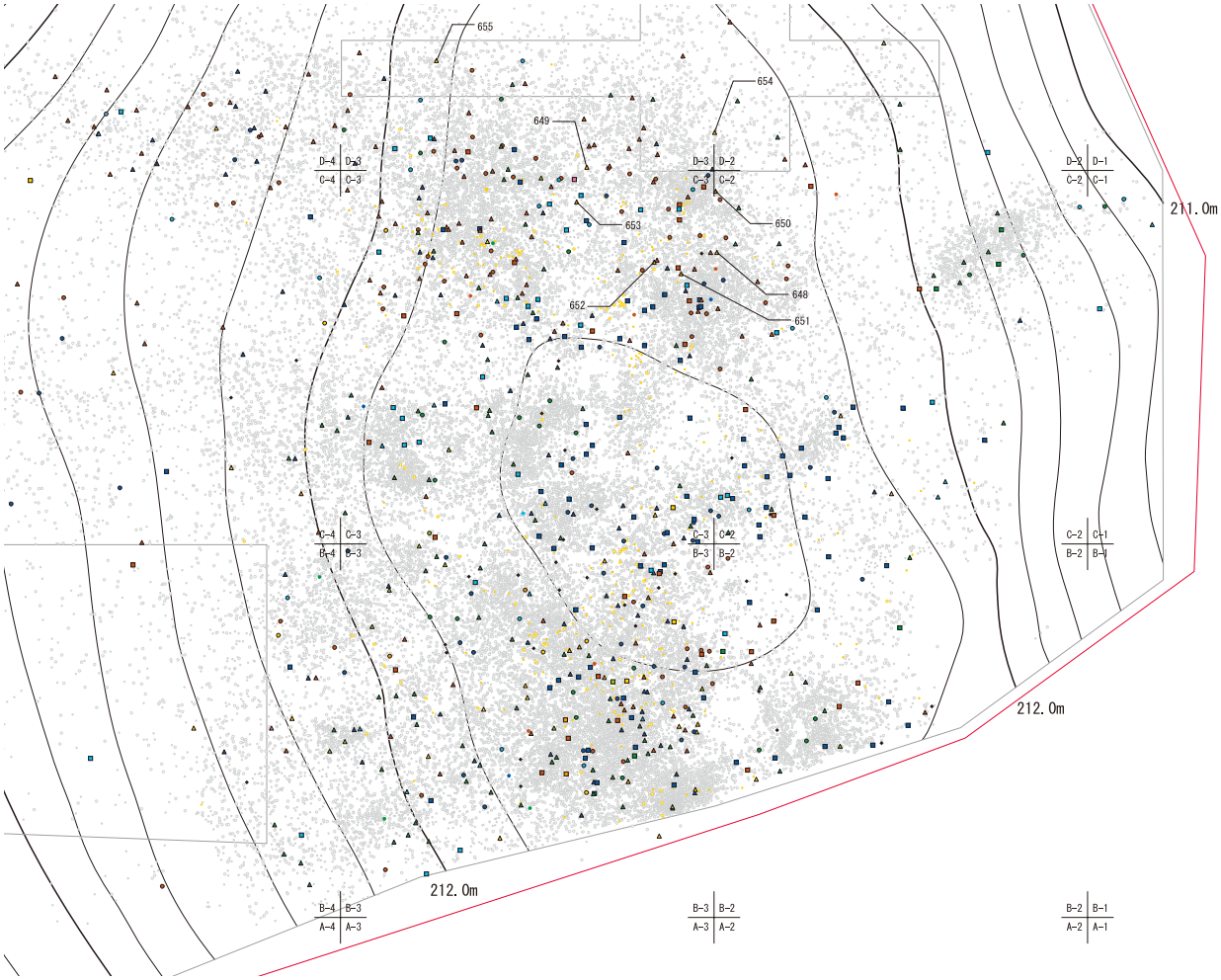
（第375図；第376図；第67表）

玉髄Ⅰ類を素材とするもので，B－2,3区に分布するものである。小型台形石器（656,659,661），折断剥片（660），部分加工ナイフ形石器（662,665），削器（663）が確認できるが，折断剥片を素材とする台形石器が特徴的である。

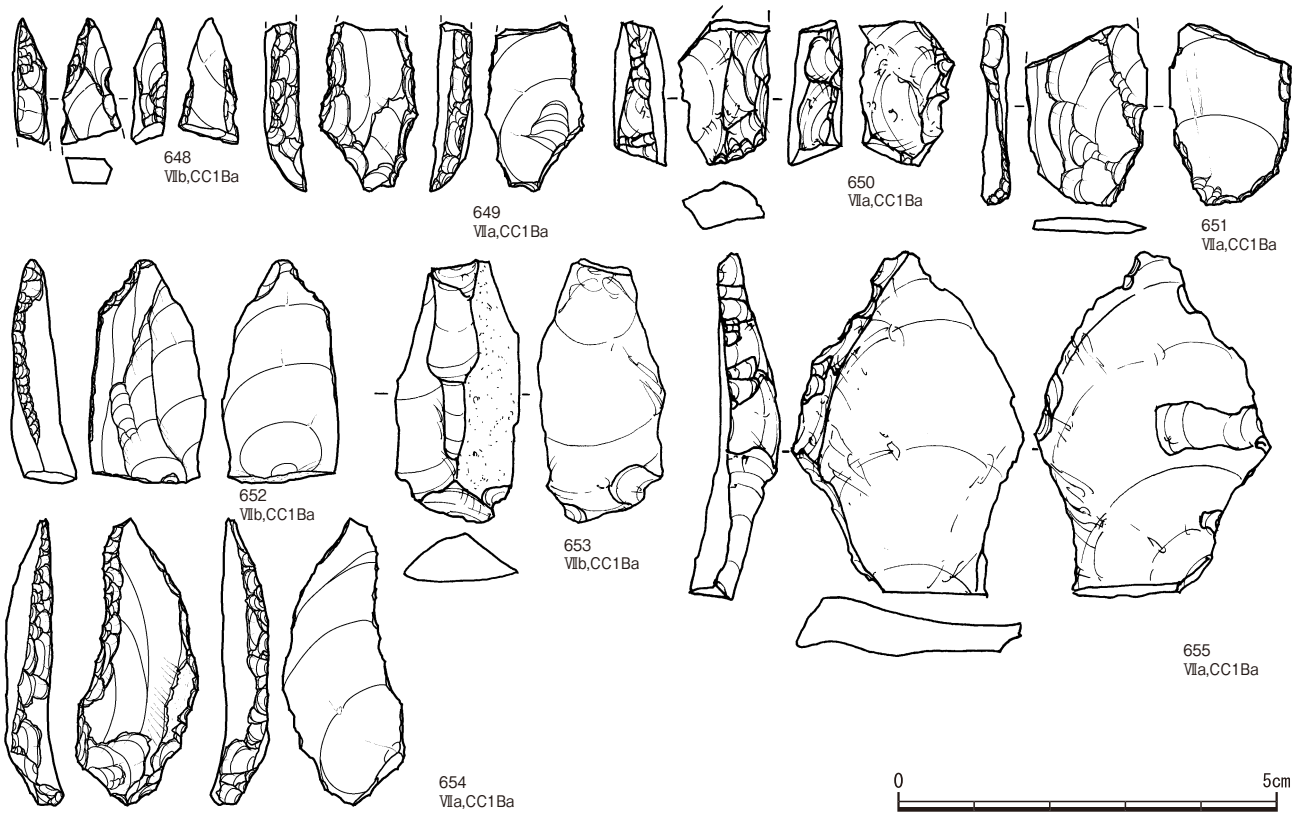
小型台形石器656,657,658は，剥片の折断面に刃潰し加工を行うもので，均整のとれた形状に仕上がっている。659は選択した剥片の両側に刃潰し加工を施して仕上げている。

玉髄Ⅰ類製石器［3］（第377図；第378図；第67表）

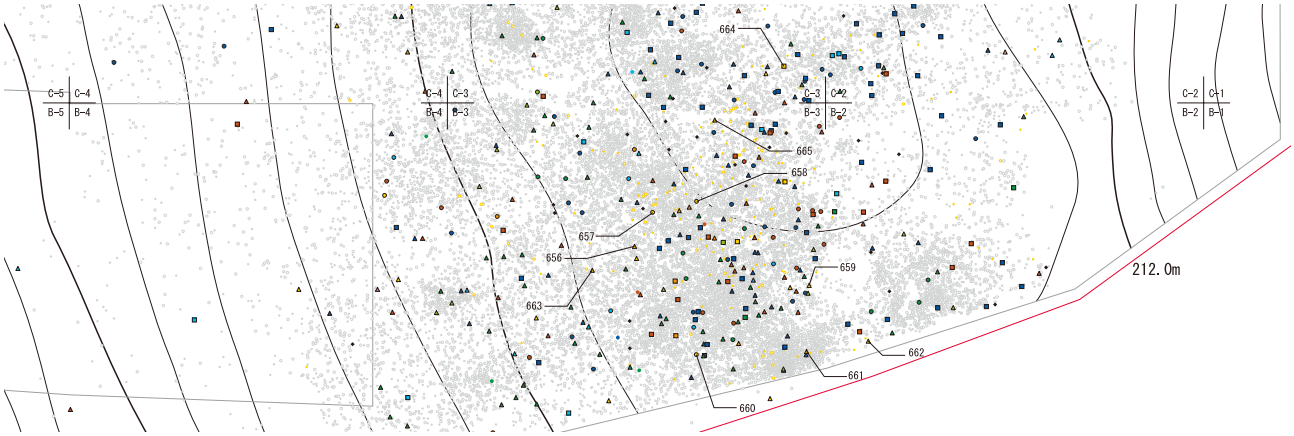
玉髄Ⅰ類を素材とするもののうち，上記の集中部以外に分布するものである。666は小型台形石器，667は基部加工ナイフ形石器，669は両側縁加工ナイフ形石器である。



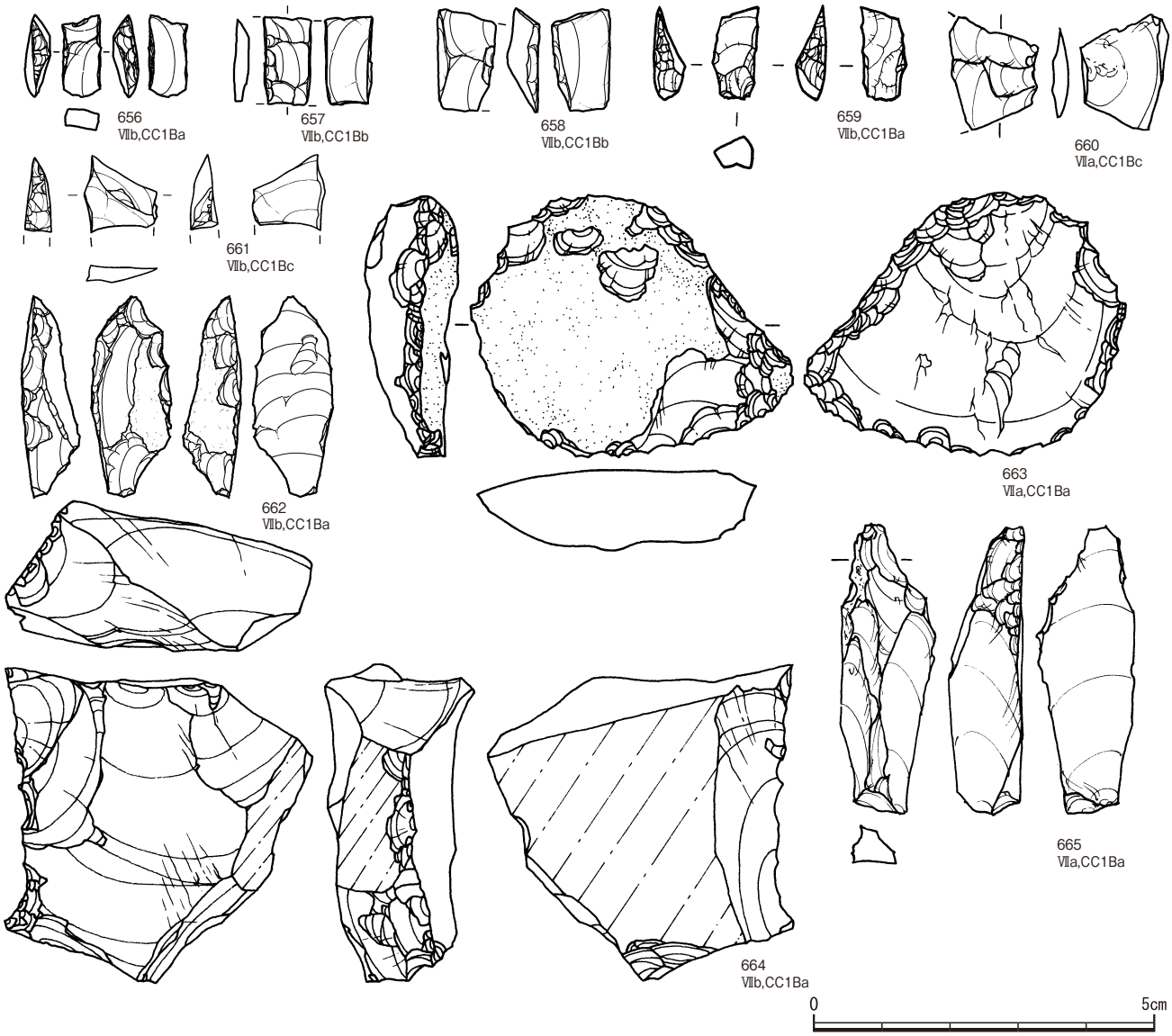
第373図　玉髄Ⅰ類製石器［1］出土状況図



第374図　玉髄Ⅰ類製石器［1］実測図



第375図　玉髄Ⅰ類製石器［2］出土状況図

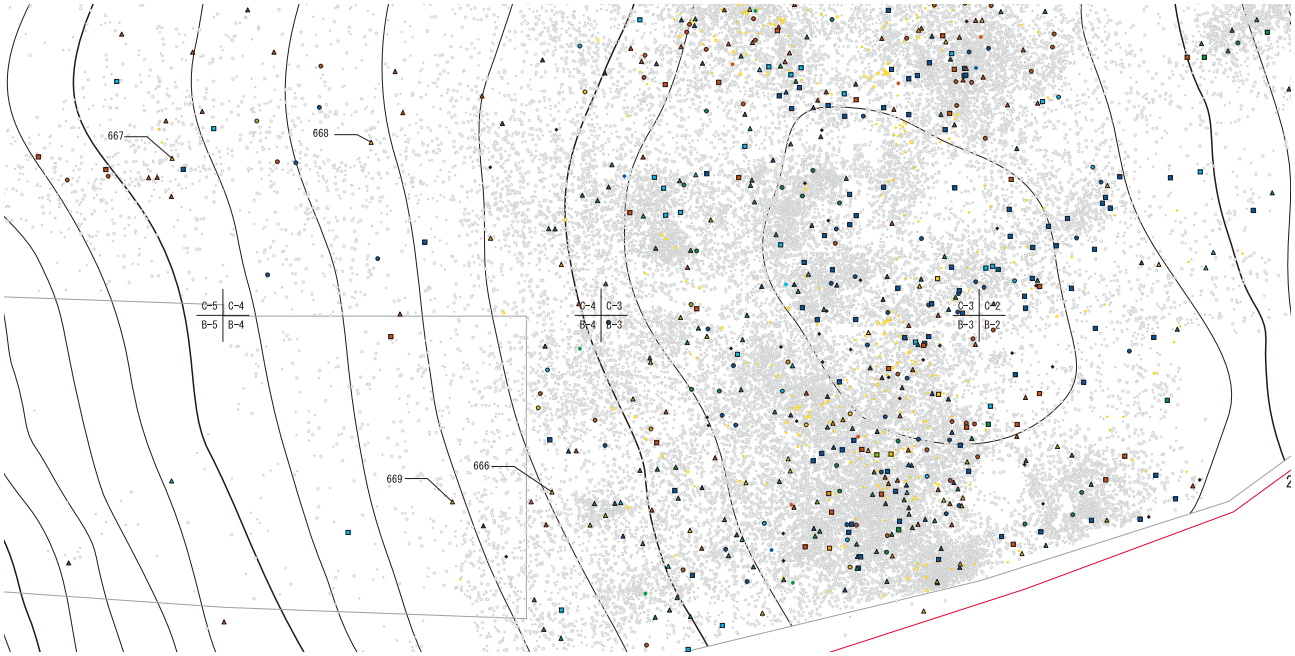


第376図　玉髄Ⅰ類製石器［2］実測図

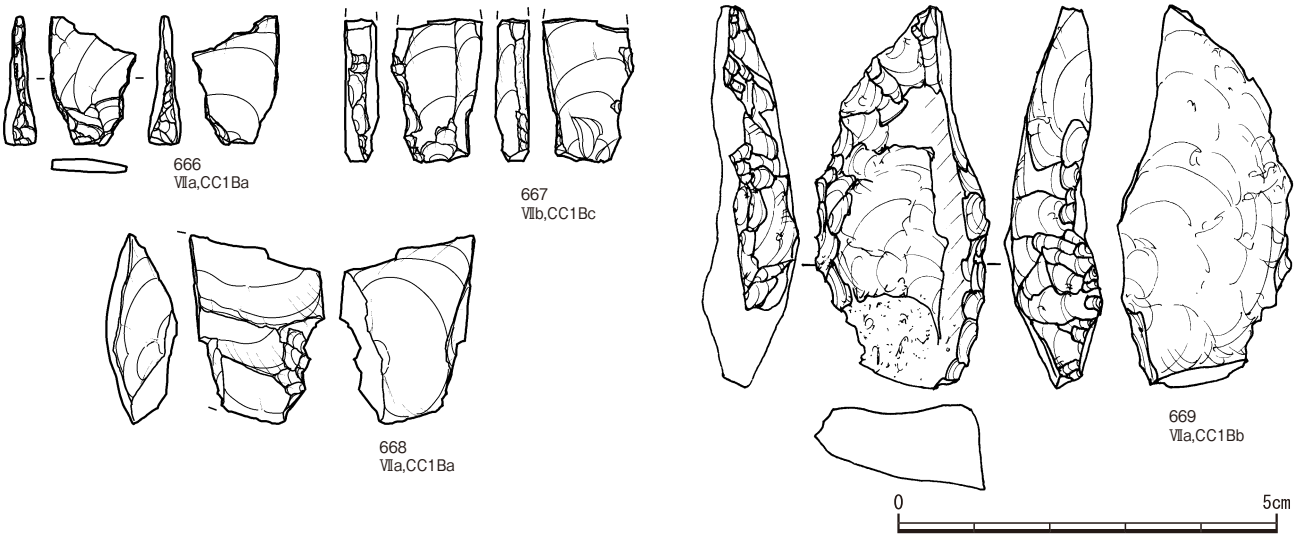
玉髄Ⅱ類・チャート製石器［1］

（第379図；第380図；第68表）

玉髄Ⅱ類とチャートを素材とする一群である。B－2,3区を中心に分布する。670,671,672は玉髄Ⅱ類を素材とする台形石器で折断剥片を素材とし，折断面に刃潰し加工を施して仕上げている。673,674は両側縁の一部に刃潰し加工を施している。675,676,677は折断剥片で，二次加工等は確認できない。680,681は不定形剥片石核，679は横長剥片の打面部側に二次加工が確認できる。



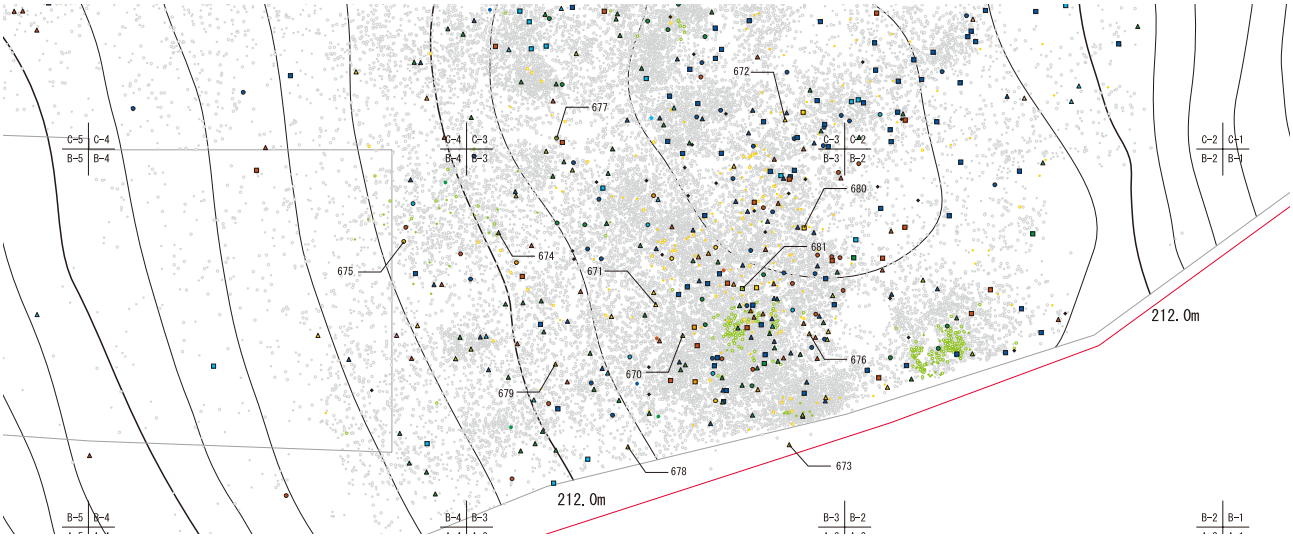
第377図　玉髄Ⅰ類製石器［3］出土状況図



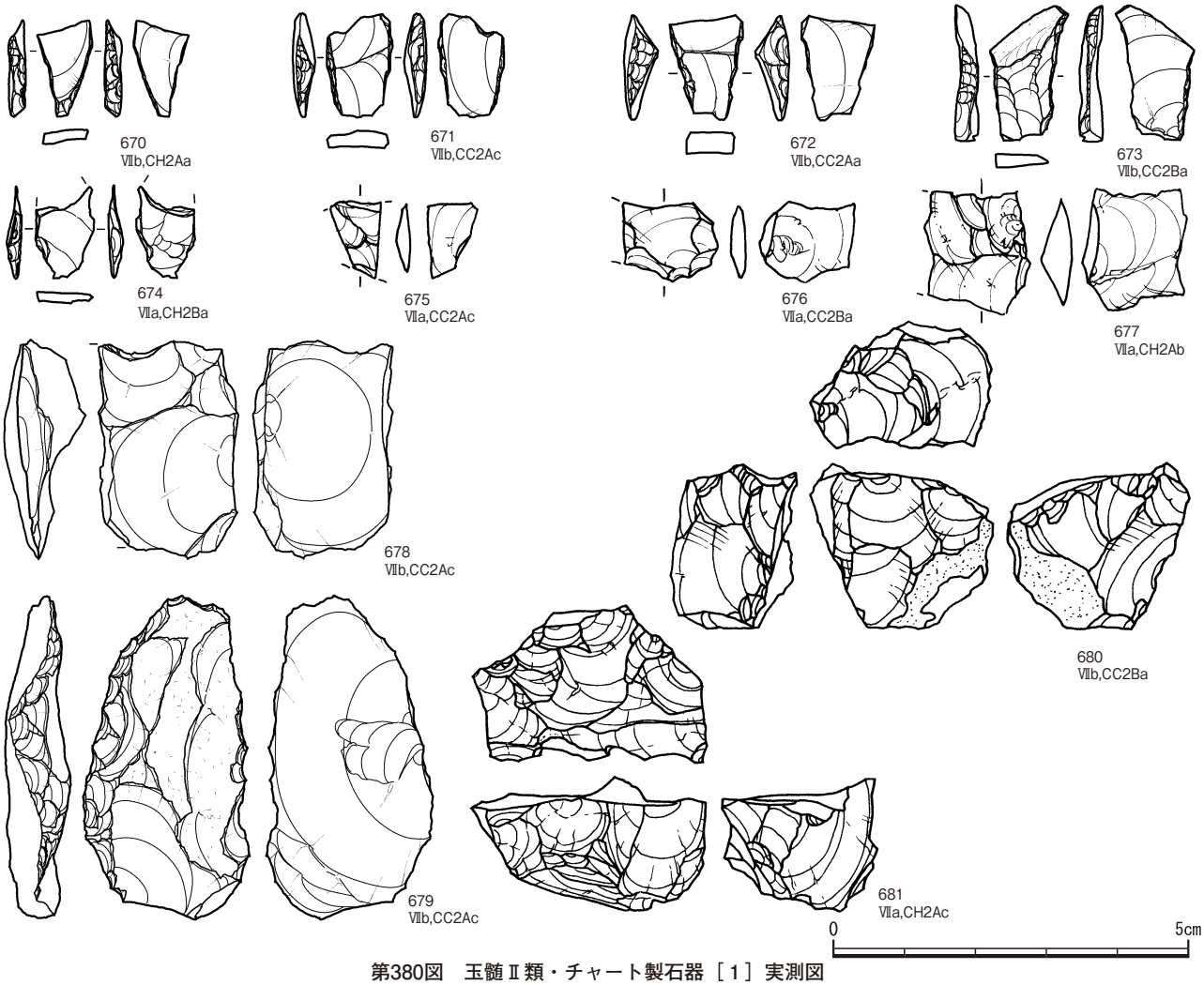
第378図　玉髄Ⅰ類製石器［3］実測図

第67表　玉髄Ⅰ類製石器観察表

挿図No	図No	取上No(グリッド/層位)	X座標	Y座標	Z座標	分類L2	分類L3	石材	最大長(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	備考
374	648	○48,398(C-2,Ⅶb)	27.811	380.076	212.105	ナイフ形石器	-	CC1Ba	16.7	8.1	5.0	0.49	-
	649	○24,397(D-3,Ⅶa)	30.088	376.590	212.305	ナイフ形石器	-	CC1Ba	22.6	13.3	5.9	1.73	-
	650	○28,080(C-2,Ⅶa)	29.448	380.039	212.315	ナイフ形石器	-	CC1Ba	19.3	12.3	7.2	1.78	-
	651	○21,301(C-3,Ⅶa)	27.235	379.120	212.310	ナイフ形石器	-	CC1Ba	24.2	16.3	4.1	1.26	-
	652	○42,921(C-3,Ⅶb)	27.545	378.395	212.225	ナイフ形石器	-	CC1Ba	29.7	15.6	8.8	2.93	-
	653	○44,702(C-3,Ⅶb)	29.160	376.319	212.165	微細剥離痕剥片	-	CC1Ba	34.9	16.7	6.3	3.61	-
	654	○36,259(D-2,Ⅶa)	31.022	380.012	212.185	ナイフ形石器	-	CC1Ba	38.1	16.4	8.0	2.99	-
	655	○23,655(D-3,Ⅶa)	32.941	372.568	212.090	二次加工剥片	-	CC1Ba	46.3	31.1	12.8	8.38	-
376	656	○29,658(B-3,Ⅶb)	16.211	374.948	212.189	小型台形石器	-	CC1Ba	12.2	6.0	4.0	0.24	-
	657	○34,956(B-3,Ⅶb)	17.099	375.433	212.200	小型台形石器	-	CC1Bb	13.1	7.3	2.1	0.26	-
	658	○35,247(B-3,Ⅶb)	17.395	376.593	212.245	小型台形石器	-	CC1Bb	15.1	8.8	5.0	0.41	-
	659	○49,727(B-3,Ⅶb)	15.171	379.567	212.175	小型台形石器	-	CC1Ba	13.9	7.1	5.0	0.37	-
	660	○9,012(B-3,Ⅶa)	13.340	376.587	212.295	折断剥片	-	CC1Bc	16.8	13.3	3.1	0.53	-
	661	○43,230(B-3,Ⅶb)	13.429	379.499	212.080	小型台形石器	-	CC1Bc	11.5	10.9	4.1	0.39	-
	662	○36,795(B-2,Ⅶb)	13.702	381.130	212.290	ナイフ形石器	-	CC1Ba	29.7	12.1	8.8	2.30	-
	663	○8,415(B-3,Ⅶa)	15.575	373.829	212.150	削器	-	CC1Ba	38.7	47.7	14.1	20.9	-
	664	○47,844(C-3,Ⅶb)	20.971	378.896	212.315	石核	-	CC1Ba	48.7	45.6	22.2	45.3	-
	665	○416(B-3,Ⅶa)	19.546	377.070	212.380	ナイフ形石器	-	CC1Ba	42.6	14.5	11.8	5.11	-
378	666	○5,231(B-4,Ⅶa)	15.329	368.703	211.780	小型台形石器	-	CC1Ba	17.1	11.6	4.5	0.55	-
	667	○58,824(C-5,Ⅶb)	24.154	358.655	210.745	ナイフ形石器	基部加工	CC1Bc	19.2	12.2	4.8	1.16	-
	668	○56,253(C-4,Ⅶa)	24.580	363.922	211.425	台形石器	-	CC1Ba	25.2	18.1	9.6	3.19	-
	669	○9,905(B-4,Ⅶa)	15.071	366.068	211.515	ナイフ形石器	両側縁加工	CC1Bb	50.6	23.4	13.3	11.9	-



第379図　玉髄Ⅱ類・チャート製石器［1］出土状況図



第380図　玉髄Ⅱ類・チャート製石器［1］実測図

玉髄Ⅱ類・チャート製石器［2］

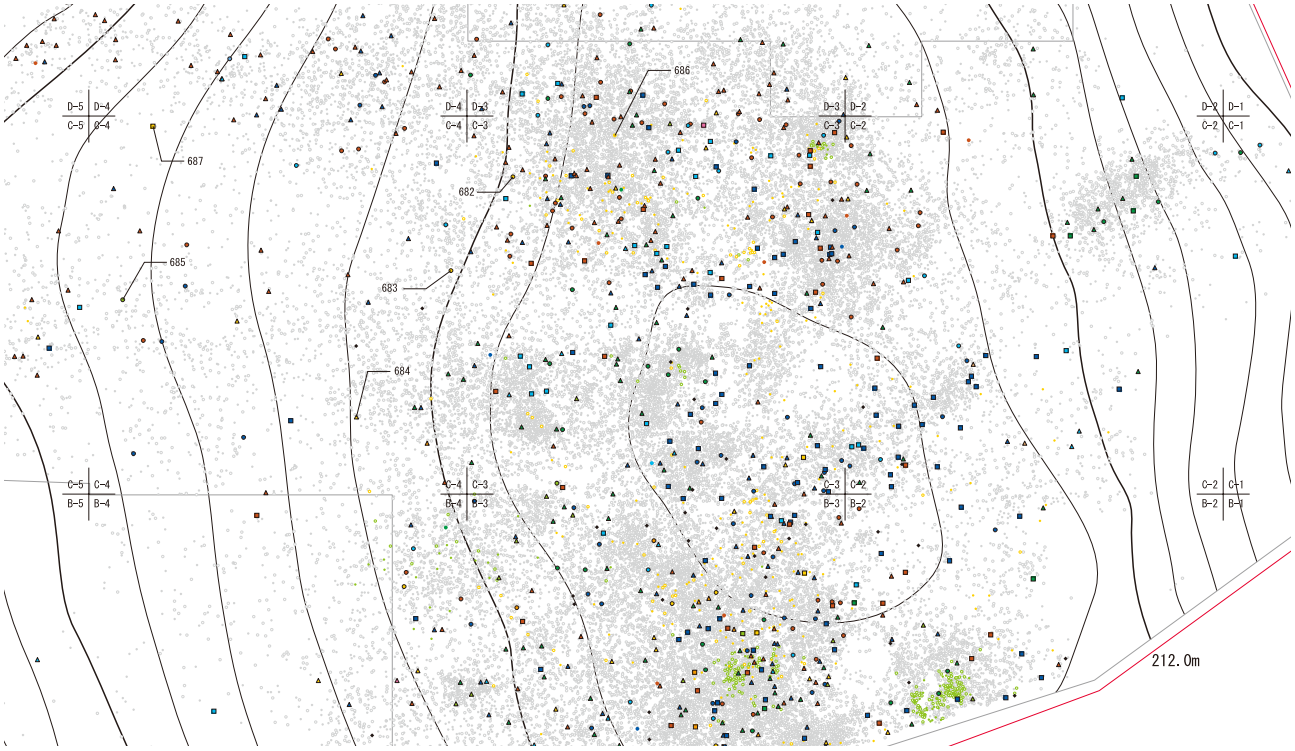
（第381図；第382図；第68表）

玉髄Ⅱ類とチャートを素材とする一群で，上記の集中部以外に分布するものである。折断剥片（682,683,685），二次加工剥片（684），石核（687）が確認できる。

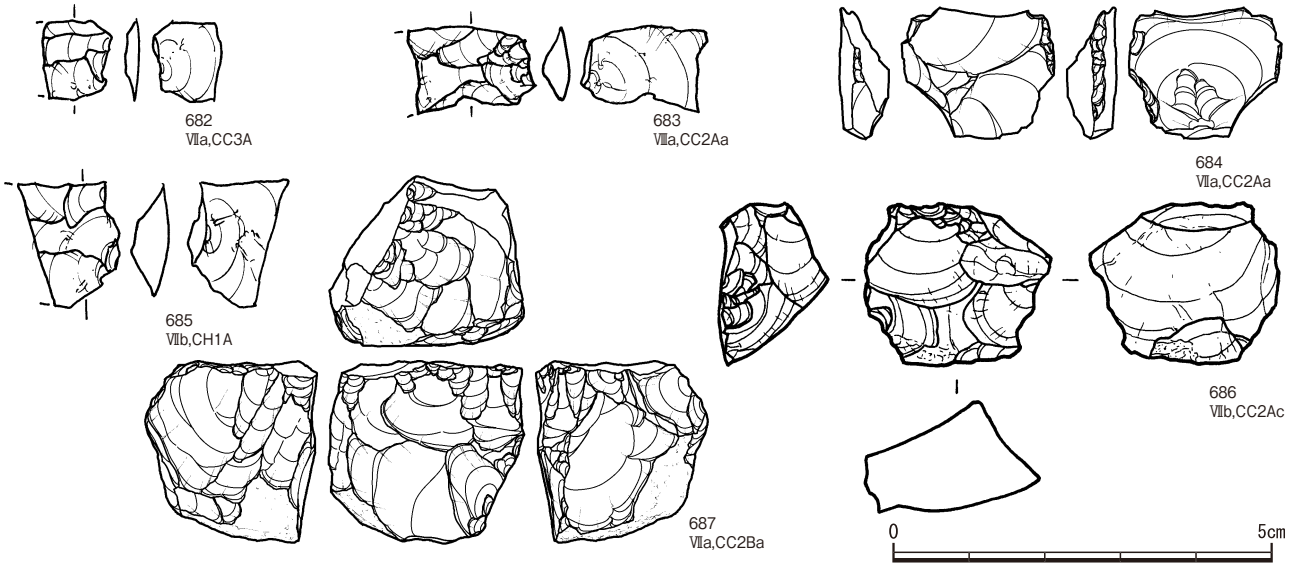
オパール製石器（第383図；第384図；第69表）

B－3区に集中するオパールを使用した石器群で，ナイフ形石器，折断剥片690,691，二次加工剥片693，細石刃核で構成される。

688,689のナイフ形石器は両側縁加工で，いわゆる小型ナイフ形石器に区分できる。２点の折断剥片には二次加工は確



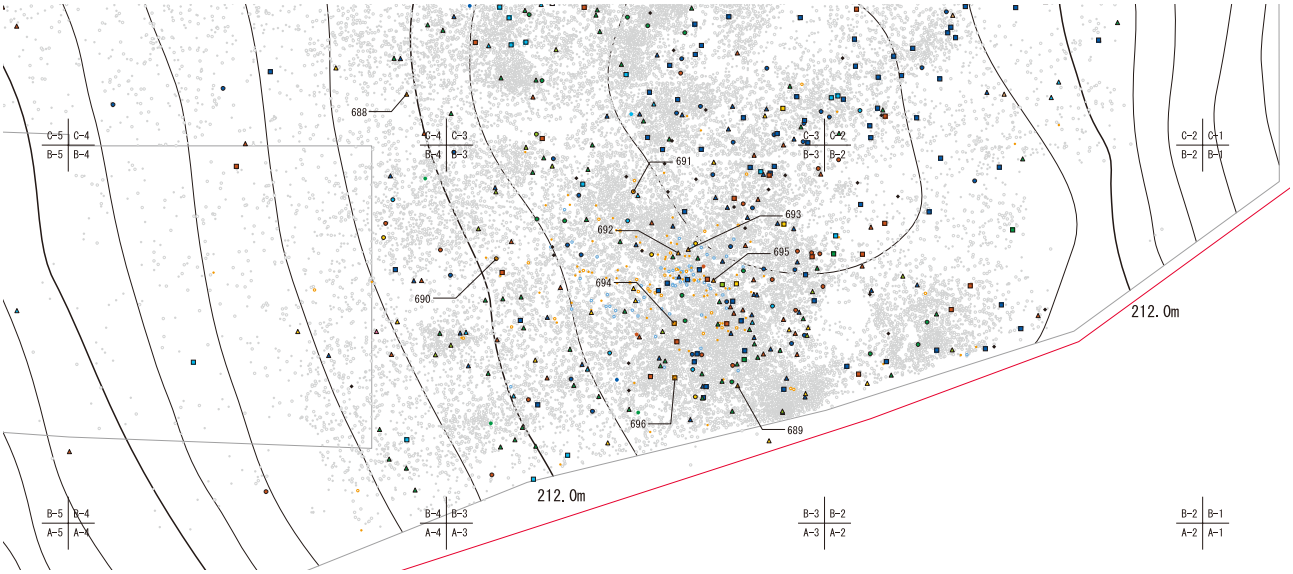
第381図　玉髄Ⅱ類・チャート製石器［2］出土状況図



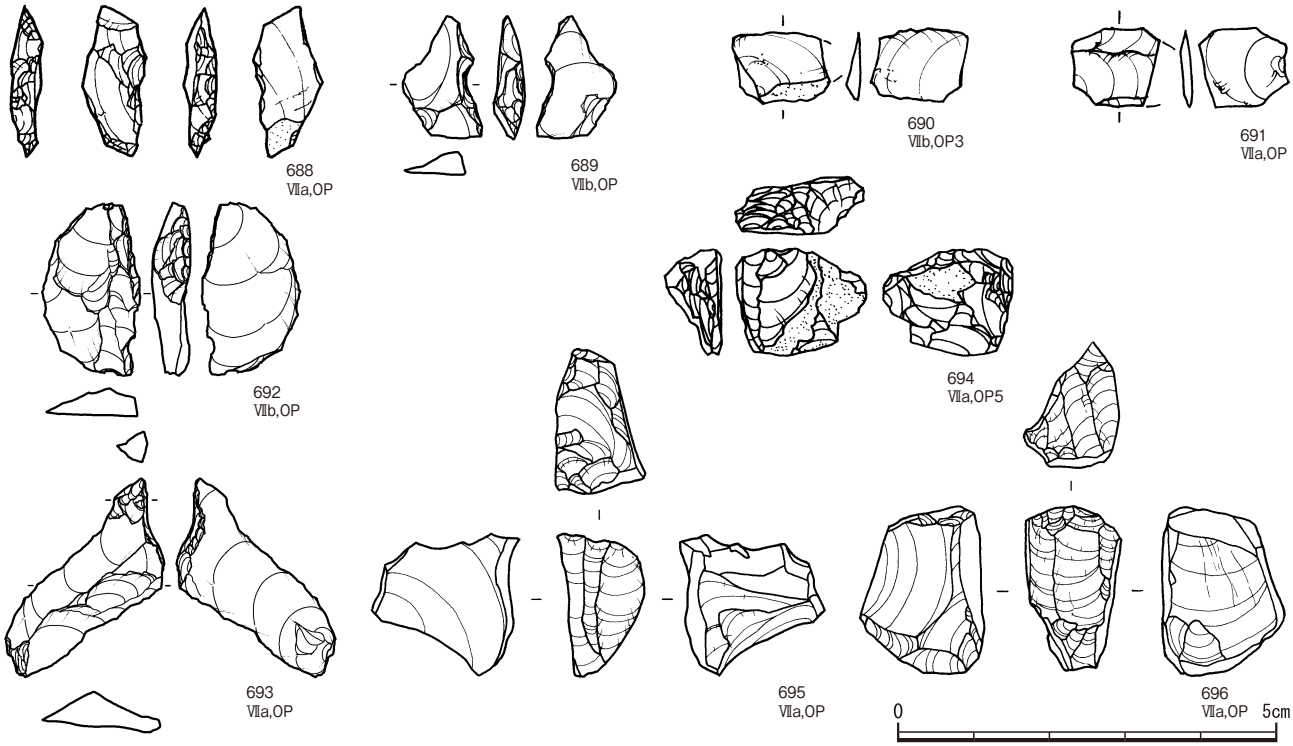
第382図　玉髄Ⅱ類・チャート製石器［2］実測図

第68表　玉髄Ⅱ類・チャート製石器観察表

挿図No	図No	取上No(グリッド/層位)	X座標	Y座標	Z座標	分類L2	分類L3	石材	最大長(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	備考
380	670	○35,774(B-3,Ⅶb)	15.072	375.714	212.215	台形石器	-	CH2Aa	13.7	8.0	2.7	0.21	-
	671	○34,843(B-3,Ⅶb)	15.890	374.998	212.165	台形石器	-	CC2Ac	14.7	9.5	3.5	0.36	-
	672	○47,827(C-3,Ⅶb)	20.772	378.423	212.310	台形石器	-	CC2Aa	14.9	10.6	5.1	0.55	-
	673	○33,638(B-3,Ⅶb)	12.178	378.529	212.290	小型ナイフ形石器	-	CC2Ba	19.2	11.3	3.6	0.51	-
	674	○5,873(B-3,Ⅶa)	17.788	370.847	212.025	小型ナイフ形石器	-	CH2Ba	13.1	8.5	2.4	0.22	-
	675	○5,383(B-4,Ⅶa)	17.550	368.345	211.845	折断剥片	-	CC2Ac	11.1	7.3	1.9	0.12	-
	676	○11,167(B-3,Ⅶa)	15.120	379.063	212.330	折断剥片	-	CC2Ba	11.3	13.7	4.2	0.62	-
	677	○52,048(C-3,Ⅶa)	20.283	372.384	212.120	折断剥片	-	CH2Ab	17.5	15.1	5.6	1.10	-
	678	○30,015(B-3,Ⅶb)	12.129	374.266	212.149	微細剥離痕剥片	-	CC2Ac	30.8	19.9	11.7	5.27	-
	679	○40,999(B-3,Ⅶb)	14.313	372.348	211.945	削器	-	CC2Ac	45.7	23.7	9.5	8.18	-
	680	○43,174(B-3,Ⅶb)	17.912	378.923	212.045	石核	-	CC2Ba	23.4	26.0	17.9	11.5	-
	681	○23,369(B-3,Ⅶa)	16.311	377.297	212.259	石核	-	CH2Ac	19.1	33.4	22.4	12.1	-
382	682	○16,104(C-3,Ⅶa)	28.388	371.216	210.790	折断剥片	-	CC3A	10.7	9.4	2.3	0.23	-
	683	○61,758(C-4,Ⅶa)	25.911	369.577	211.853	折断剥片	-	CC2Aa	11.8	17.3	3.8	0.64	-
	684	○56,425(C-4,Ⅶa)	22.040	367.076	211.757	二次加工剥片	-	CC2Aa	17.6	20.4	6.8	1.80	-
	685	○59,806(C-4,Ⅶb)	25.141	360.897	210.958	折断剥片	-	CH1A	16.9	13.7	5.2	1.03	-
	686	○46,473(C-3,Ⅶb)	29.486	373.915	212.130	剥片	-	CC2Ac	21.8	25.0	14.8	5.82	-
	687	○55,590(C-4,Ⅶa)	29.732	361.699	211.389	石核	-	CC2Ba	24.4	26.1	22.7	17.2	-



第383図　オパール製石器出土状況図



第384図　オパール製石器実測図

認されない。二次加工剥片としたものは，先端部の加工に意識が集中しており，ドリル状の機能が想定される。３点の細石刃核は剥片素材で，696は打面部が先行した細石刃作業面である。

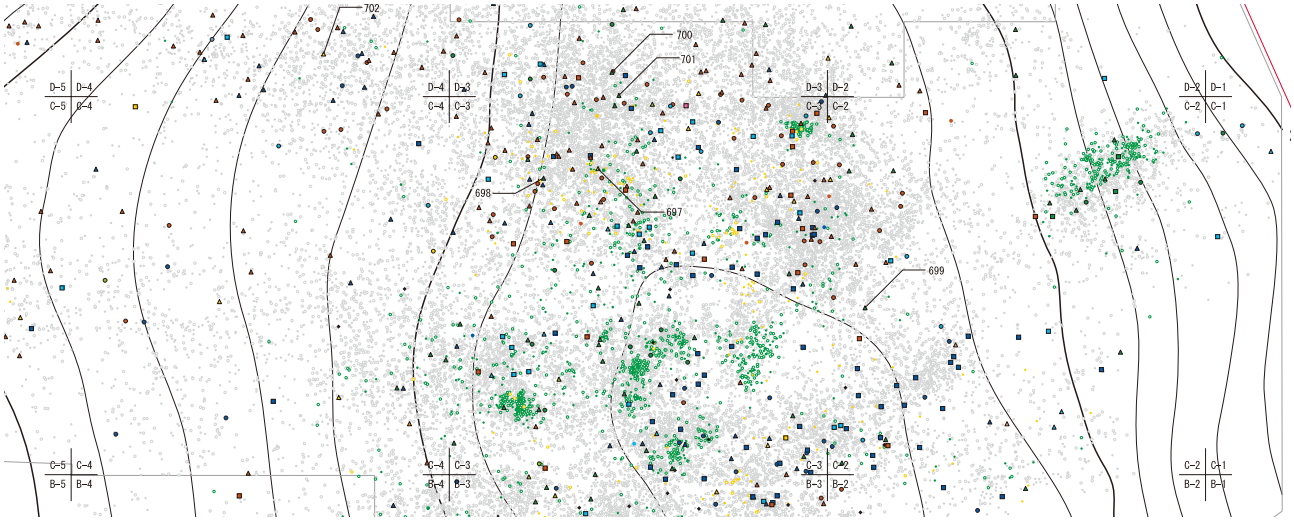
頁岩製ナイフ形石器等（第385図；第386図；第70表）

玉髄ＩＤ類，玉髄Ⅳ類，頁岩Ⅱ類，頁岩Ⅲ類を素材とするナイフ形石器の一群である。C,D－2～4区付近を中心に広範囲に分布する。

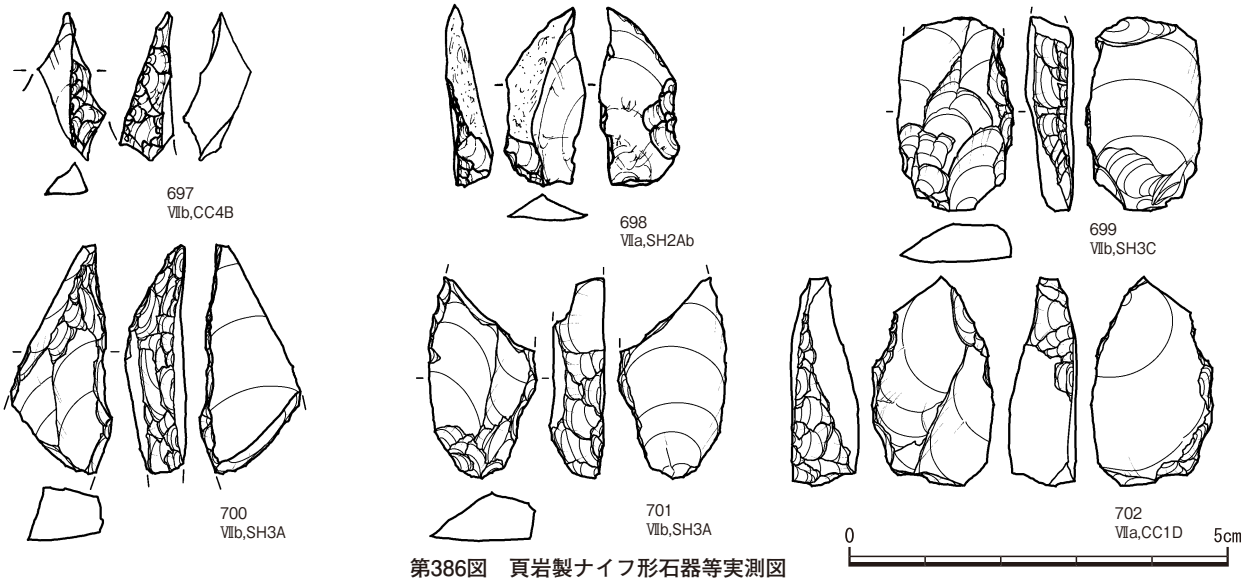
699は縦長剥片を使用し，打面部を基部とし右側縁に刃潰

第69表　オパール製石器観察表

挿図No	図No	取上No(グリッド/層位)	X座標	Y座標	Z座標	分類L2	分類L3	石材	最大長(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	備考
384	688	○56,717(C-4,VIIa)	21.349	368.946	211.978	小型ナイフ形石器	両側縁加工	OP	20.0	8.8	4.5	0.54	-
	689	○37,727(B-3,VIIb)	13.636	377.700	212.250	小型ナイフ形石器	両側縁加工	OP	16.4	10.7	4.4	0.31	-
	690	○29,848(B-3,VIIb)	16.995	371.324	211.984	折断剥片	-	OP3	9.7	13.2	2.4	0.20	-
	691	○11,900(B-3,VIIa)	18.764	374.944	212.305	折断剥片	-	OP	10.6	12.0	1.5	0.15	-
	692	○35,304(B-3,VIIb)	17.149	376.128	212.205	小型ナイフ形石器	-	OP	23.0	13.2	5.3	0.88	-
	693	○11,796(B-3,VIIa)	17.243	376.396	212.290	二次加工剥片	-	OP	26.5	21.3	7.6	1.19	-
	694	○2,425(B-3,VIIa)	15.289	376.019	212.320	細石刃核	-	OP5	14.4	17.6	7.9	0.94	-
	695	○8,116(B-3,VIIa)	16.428	377.063	212.340	細石刃核	-	OP	19.2	11.8	19.8	1.89	-
	696	○415(B-3,VIIa)	13.842	376.043	212.295	細石刃核	-	OP	22.0	13.0	16.7	2.40	-



第385図　頁岩製ナイフ形石器等出土状況図



第386図　頁岩製ナイフ形石器等実測図

し加工，702は不定形剥片の打面に整形剥離を加え，先頭部を作り出している。

頁岩製石鏃等［1］

（第387図；第388図～第389図；第71表）

頁岩Ⅱ類を素材とし，石鏃を中心とするものでB,C－2,3区を中心に分布するものである。石鏃及び石鏃未製品，尖頭状石器，微細剥離痕剥片，削器，調整剥片等が確認できる。

703～709の７点は長身の二等辺三角形鏃で，石鏃の最大幅は平基の基部にある。最大長は最大幅の2.5倍前後となる。基部は平基を基本とするが，若干中央部が膨らむ微円基状のものもある。押圧剥離は平坦で器体の中央部まで達し，断面形はシンメトリーなレンズ状の形状を呈するものがある一方，中央部付近に素材剥離面が残され，周辺部のみに連続した整形剥離を施すものもある。

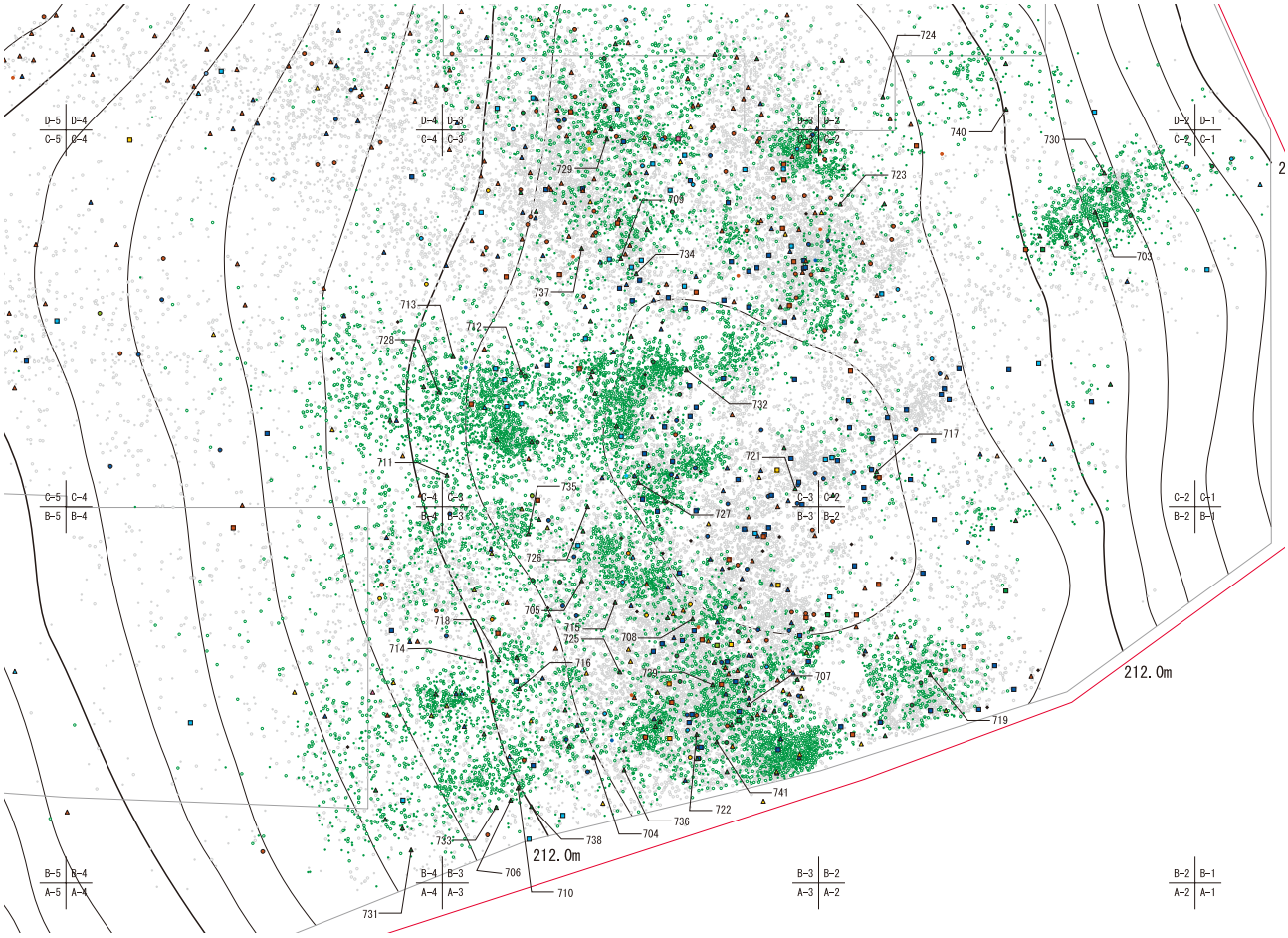
710～719はやや短身の三角形鏃で，やはり最大幅は基部付近にある。最大長と最大幅は2:1～1.5:1の範囲に収まる。やはり平基を基本としつつも基部が若干丸みを帯びる微円基のものもある。素材の選択方法は基本的には変わらないが，二次加工は厚手の剥片を素材とした場合は器体中央部まで深く施される傾向があるのに対し，薄い素材の場合には加工が周辺部にとどまる傾向がある。

721,724,725は表裏に素材剥片の剥離面を多く残すもので，基部はかなり丸みを帯びる。加工が周縁を全周していないものが多いので製作段階の資料とも考えられるが，基部が丸くなる特徴には注意しておきたい，736,738もこれに類するものである可能性がある。

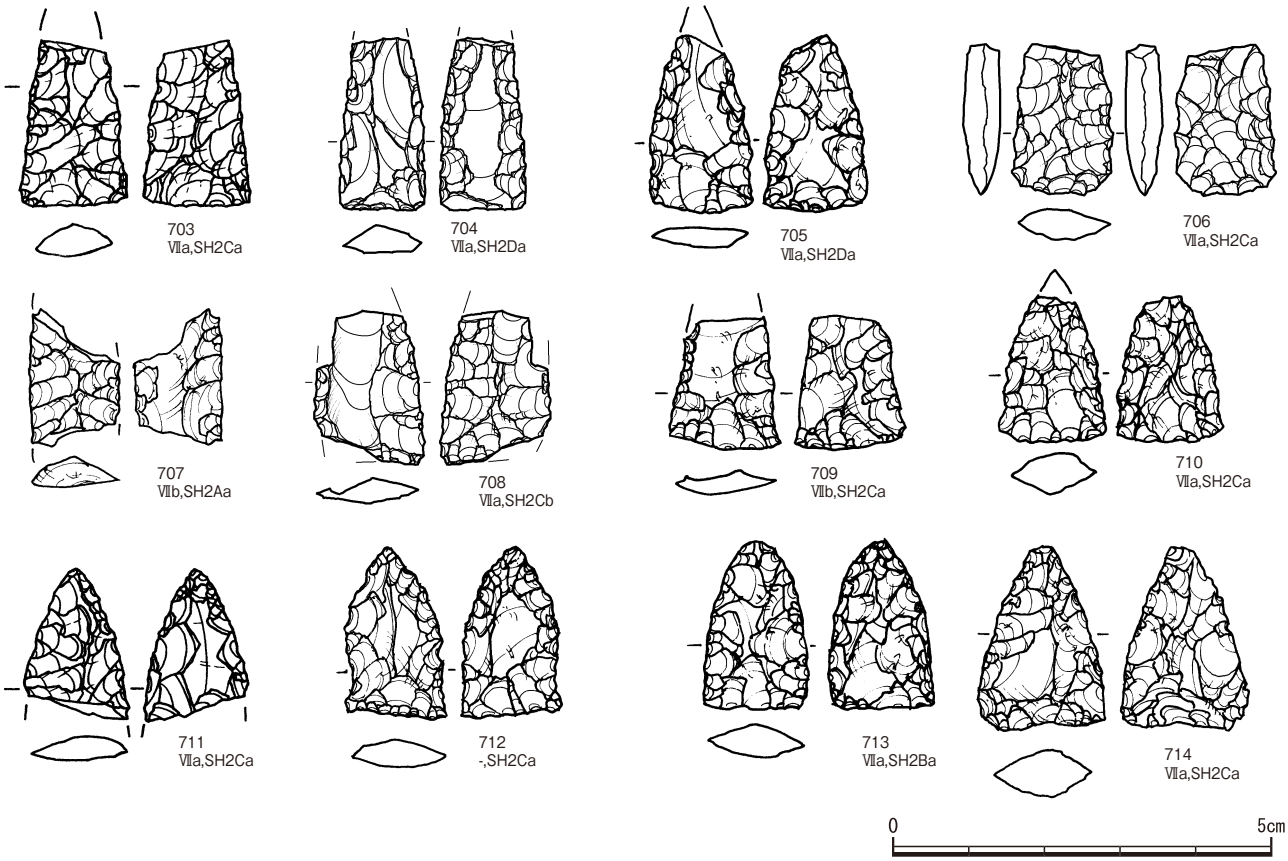
740は製作初期段階の未製品と考えられる。素材を縦方向

第70表　頁岩製ナイフ形石器等観察表

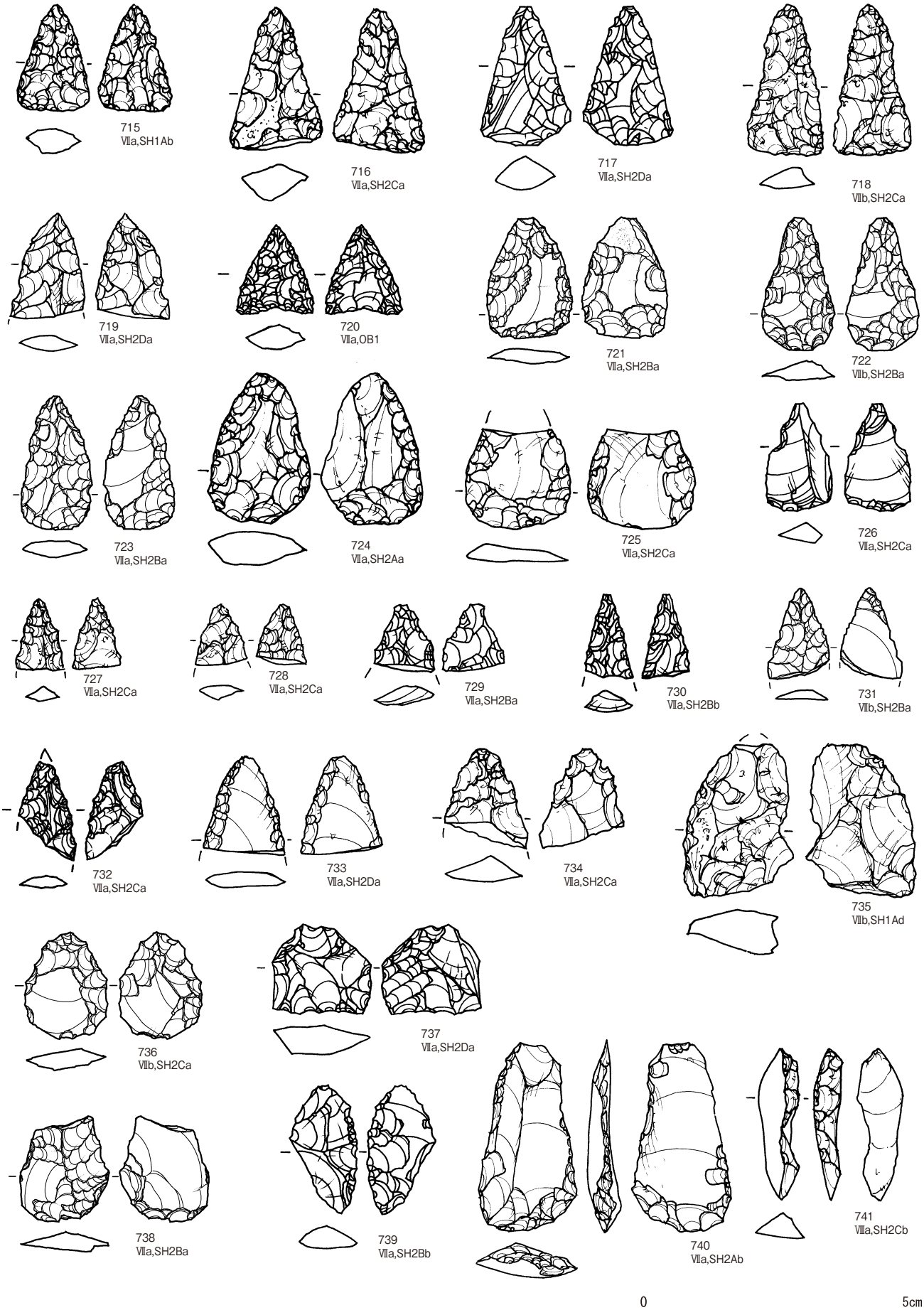
挿図No	図No	取上No(グリッド/層位)	X座標	Y座標	Z座標	分類L2	分類L3	石材	最大長(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	備考
386	697	○39,259(C-3,Ⅶb)	28.098	373.930	212.190	小型ナイフ形石器	-	CC4B	19.4	9.5	7.0	0.61	-
	698	○16,423(C-3,Ⅶa)	27.845	372.489	210.920	小型ナイフ形石器	-	SH2Ab	23.1	11.4	5.2	0.82	-
	699	○48,441(C-2,Ⅶb)	24.416	380.994	212.130	小型ナイフ形石器	-	SH3C	25.9	15.6	6.6	2.15	-
	700	○40,278(D-3,Ⅶb)	30.647	374.304	212.150	ナイフ形石器	-	SH3A	30.6	13.6	8.3	SG	-
	701	○39,659(D-3,Ⅶb)	30.031	374.483	212.160	ナイフ形石器	-	SH3A	26.8	14.6	7.6	SG	-
	702	○57,026(D-4,Ⅶa)	31.132	366.675	211.664	小型ナイフ形石器	-	CC1D	27.8	16.4	9.2	3.94	-



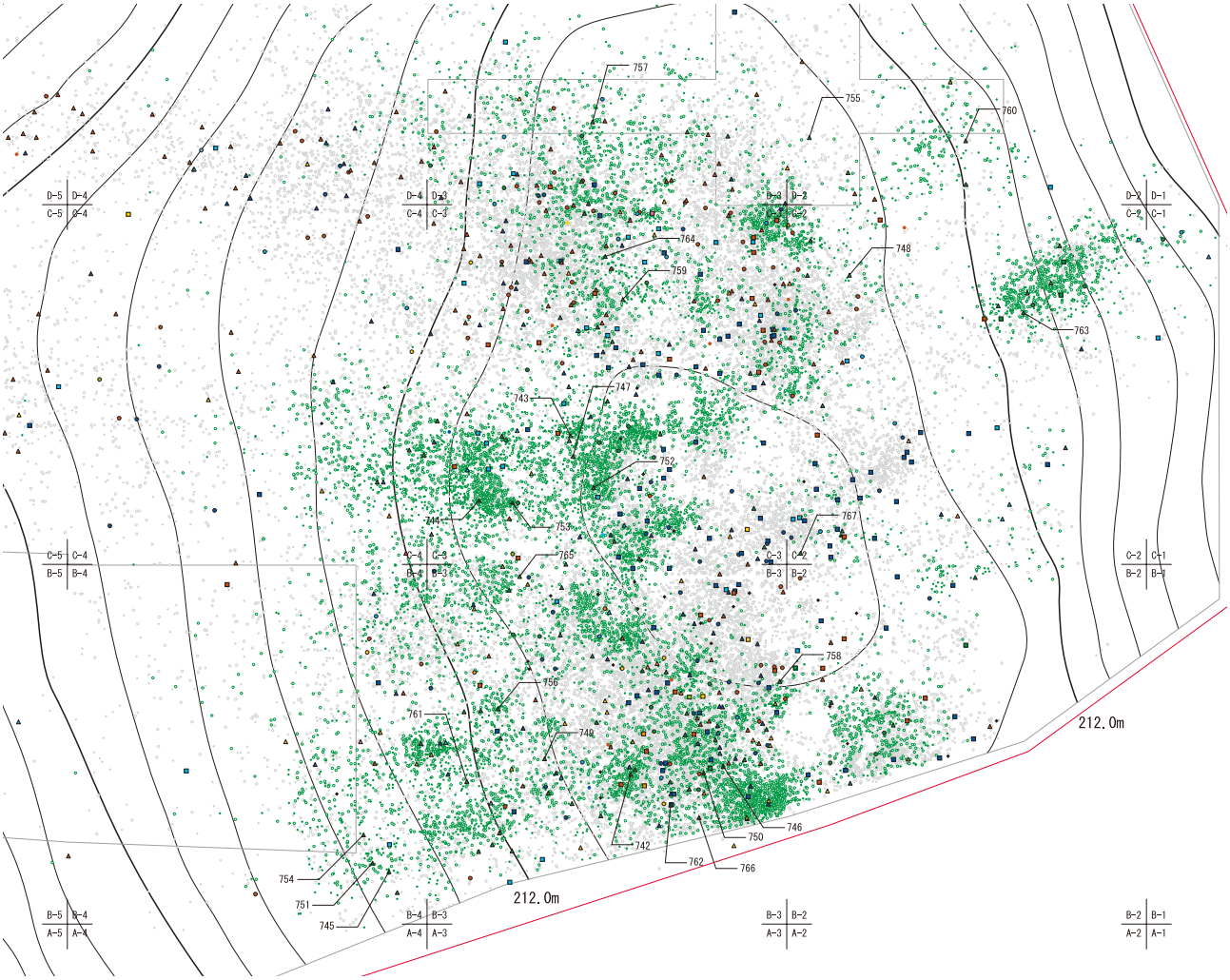
第387図　頁岩製石鏃等［1］出土状況図



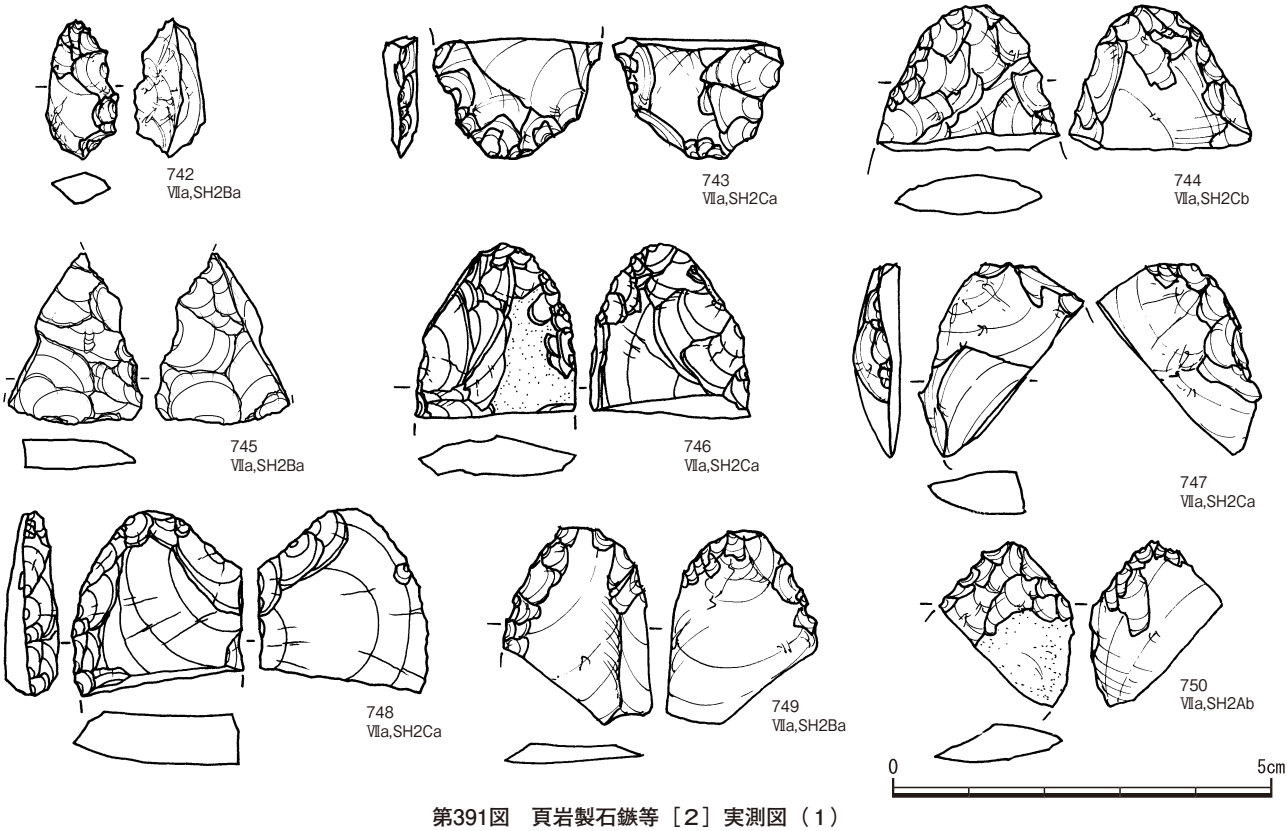
第388図　頁岩製石鏃等［1］実測図（1）



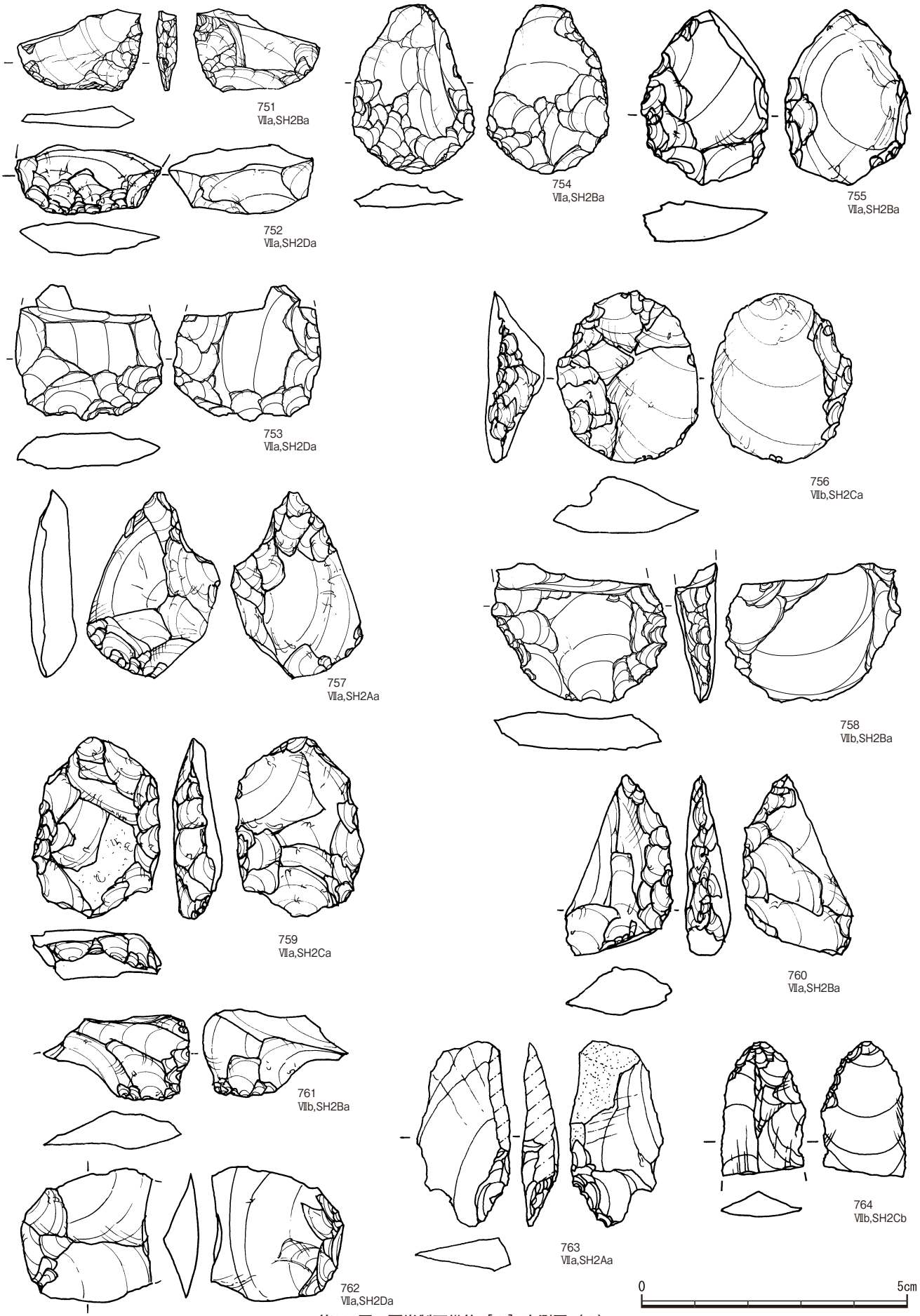
第389図　頁岩製石鏃等［1］実測図（2）



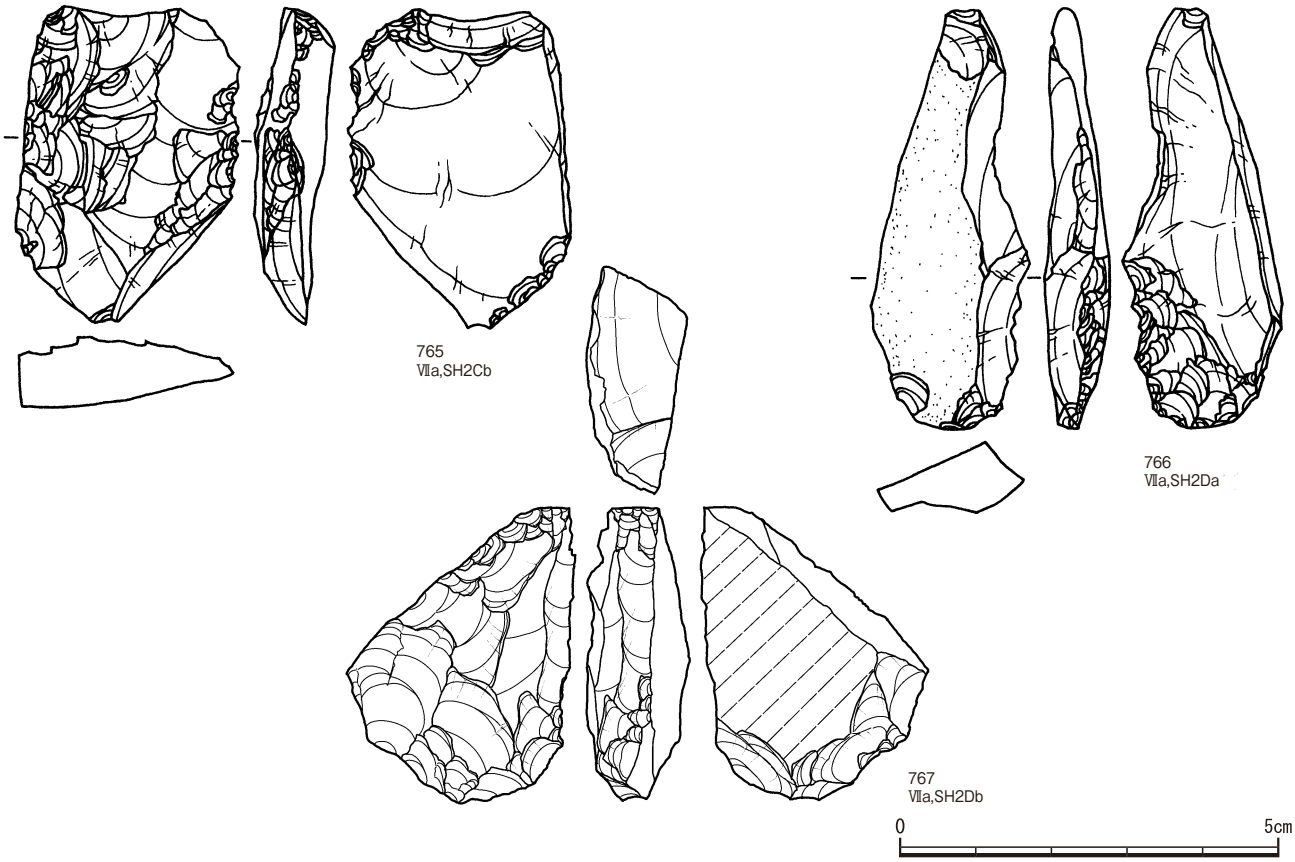
第390図　頁岩製石鏃等［2］出土状況図



第391図　頁岩製石鏃等［2］実測図（1）



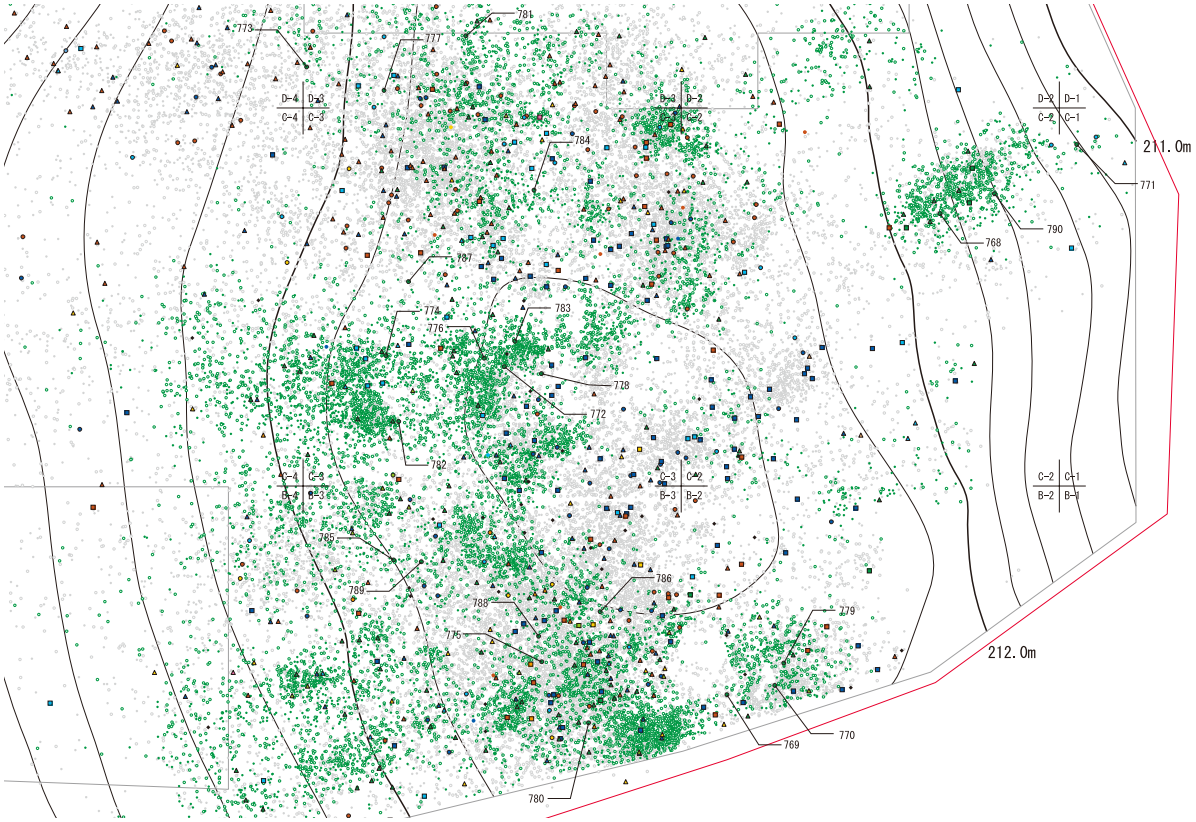
第392図　頁岩製石鏃等［2］実測図（2）



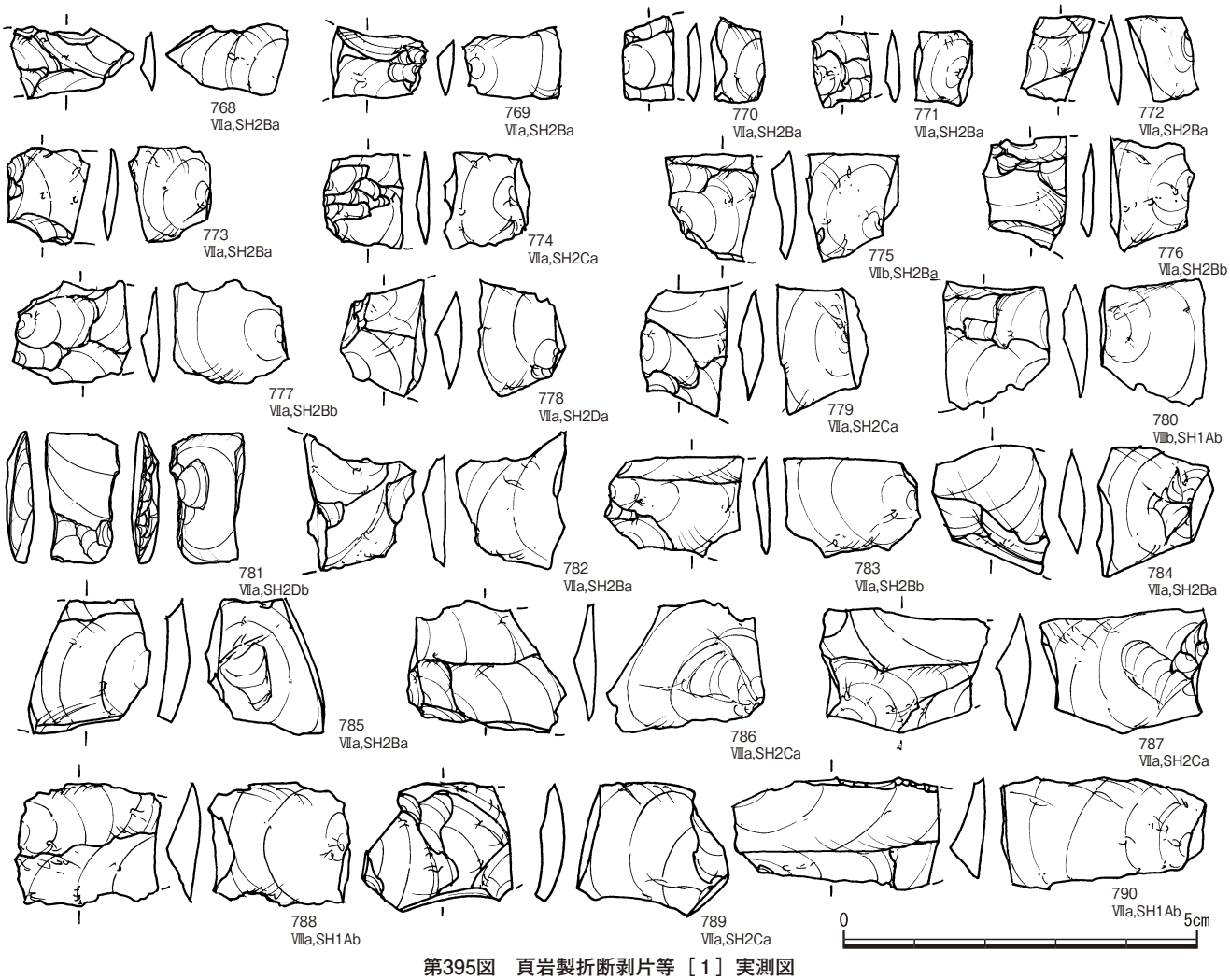
第393図　頁岩製石鏃等［2］実測図（3）

第71表　頁岩製石鏃等観察表

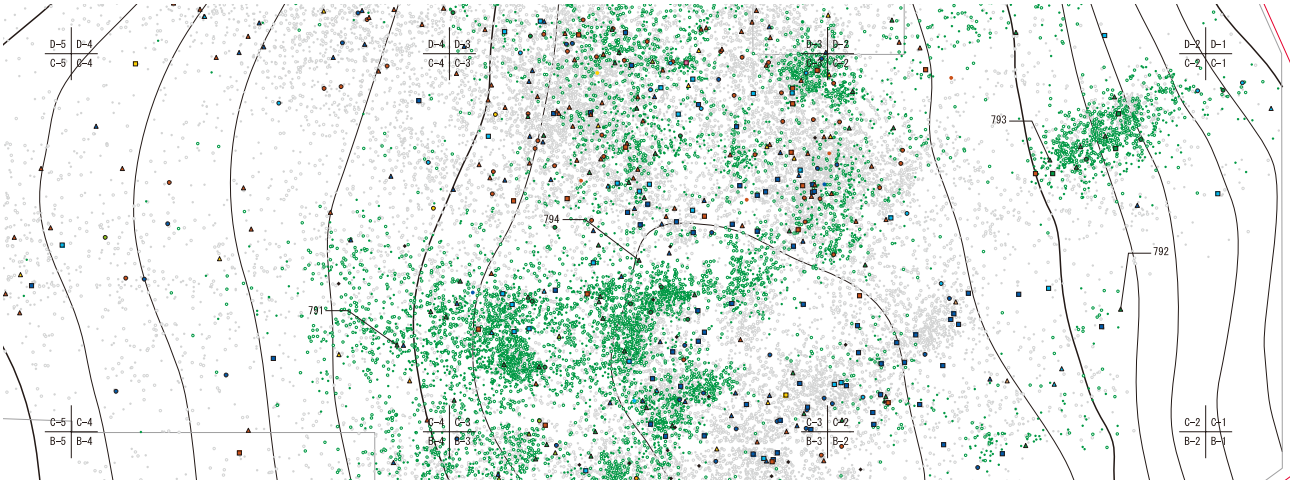
挿図No	図No	取上No(グリッド/層位)	X座標	Y座標	Z座標	分類L2	分類L3	石材	最大長(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	備考
388	703	○27,624(C-2,Ⅶa)	27.825	387.344	211.720	石鏃	-	SH2Ca	22.3	14.5	4.1	1.27	-
	704	○8,633(B-3,Ⅶa)	13.352	374.031	212.195	石鏃	-	SH2Da	23.0	11.6	4.2	1.32	-
	705	○411(B-3,Ⅶa)	18.034	373.701	212.240	石鏃	-	SH2Da	24.2	13.9	2.8	0.94	-
	706	○4,156(B-3,Ⅶa)	12.209	371.811	211.890	石鏃	-	SH2Ca	20.2	13.6	5.2	1.23	-
	707	○35,494(B-3,Ⅶb)	14.741	378.145	212.300	石鏃	-	SH2Aa	18.8	12.6	4.7	0.80	-
	708	○11,708(B-3,Ⅶa)	17.010	376.645	212.315	石鏃	-	SH2Cb	20.6	14.9	3.3	0.88	-
	709	○42,302(C-3,Ⅶb)	26.599	374.746	212.205	石鏃	-	SH2Ca	17.8	14.9	3.5	0.92	-
	710	○412(B-3,Ⅶa)	12.536	372.009	211.980	石鏃	-	SH2Ca	19.7	14.2	5.1	1.19	-
	711	○25,014(C-3,Ⅶa)	20.839	370.121	212.057	石鏃	-	SH2Ca	20.1	14.2	3.1	0.64	-
	712	○29,401(C-3,-)	23.561	372.079	212.210	石鏃	-	SH2Ca	22.5	13.7	3.6	1.04	-
	713	○14,725(C-3,Ⅶa)	23.986	370.288	210.815	石鏃	-	SH2Ba	22.8	14.5	4.2	1.19	-
	714	○6,701(B-3,Ⅶa)	15.902	371.032	211.950	石鏃	-	SH2Ca	24.9	17.2	6.6	2.38	-
389	715	○8,705(B-3,Ⅶa)	17.446	374.591	212.225	石鏃	-	SH1Ab	20.5	14.0	5.0	0.97	-
	716	○8,378(B-3,Ⅶa)	15.169	372.043	212.020	石鏃	-	SH2Ca	27.0	17.4	6.5	2.18	-
	717	○17,520(C-2,Ⅶa)	20.931	381.535	212.320	石鏃	-	SH2Da	26.1	17.0	6.1	2.01	-
	718	○34,664(B-3,Ⅶb)	15.935	371.494	211.925	石鏃	-	SH2Ca	28.4	14.5	4.6	1.41	-
	719	○13,754(B-2,Ⅶa)	15.533	382.958	212.310	石鏃	-	SH2Da	19.7	14.2	3.9	0.84	-
	720	○10,788(B-5,Ⅶa)	11.486	353.808	209.510	石鏃	-	OB1	16.8	14.7	4.3	0.71	-
	721	○51,738(C-3,Ⅶa)	20.479	379.378	212.370	石鏃	-	SH2Ba	22.8	16.2	3.3	1.20	-
	722	○35,672(B-3,Ⅶb)	13.952	376.755	212.270	石鏃	-	SH2Ba	24.9	13.8	4.4	1.18	-
	723	○20,505(C-2,Ⅶa)	28.036	380.574	212.280	石鏃	-	SH2Ba	25.2	13.5	3.9	1.10	-
	724	○24,870(D-2,Ⅶa)	30.887	381.701	212.255	石鏃	-	SH2Aa	28.6	19.1	6.5	3.42	-
	725	○2,761(B-3,Ⅶa)	15.607	374.714	212.245	石鏃	-	SH2Ca	19.7	20.4	4.0	1.61	-
	726	○51,164(C-3,Ⅶa)	20.008	373.860	212.180	石鏃	-	SH2Ca	20.4	12.7	3.1	0.72	-
	727	○19,171(C-3,Ⅶa)	20.639	375.212	212.335	石鏃	-	SH2Ca	13.6	9.2	3.1	0.25	-
	728	○56,598(C-4,Ⅶa)	23.038	369.905	212.034	石鏃	-	SH2Ca	11.6	9.8	3.2	0.24	-
	729	○45,389(C-3,Ⅶa)	29.761	374.377	212.245	石鏃	-	SH2Ba	13.0	11.5	3.8	0.37	-
	730	○27,658(C-2,Ⅶa)	28.862	387.584	211.650	石鏃	-	SH2Bb	16.0	9.2	4.3	0.34	-
	731	○29,409(B-4,Ⅶb)	10.876	369.175	211.565	石鏃	-	SH2Ba	17.1	11.7	2.6	0.34	-
	732	○34,129(C-3,Ⅶa)	23.622	376.484	212.350	石鏃	-	SH2Ca	18.7	11.0	2.6	0.35	-
	733	○414(B-3,Ⅶa)	12.020	371.429	211.835	石鏃	-	SH2Da	18.4	15.8	2.4	0.69	-
	734	○34,424(C-3,Ⅶa)	26.196	375.152	211.320	石鏃	-	SH2Ca	19.3	16.2	4.2	0.86	-
	735	○29,861(B-3,Ⅶb)	19.286	372.280	212.094	石鏃	-	SH1Ad	28.9	20.5	7.4	4.34	-
	736	○30,031(B-3,Ⅶb)	13.015	374.833	212.194	石鏃	-	SH2Ca	20.1	15.7	4.0	1.06	-
	737	○16,856(C-3,Ⅶa)	26.861	373.704	212.240	石鏃	-	SH2Da	16.9	18.7	5.3	1.70	-
	738	○4,131(B-3,Ⅶa)	12.034	372.363	211.950	石鏃	-	SH2Ba	19.8	16.8	3.6	1.13	-
	739	○9,573(B-3,Ⅶa)	15.268	377.177	212.320	石鏃	-	SH2Bb	24.0	13.0	3.6	0.72	-
	740	○27,156(D-2,Ⅶa)	30.560	384.982	211.980	石鏃	未製品	SH2Ab	35.3	18.8	6.7	2.98	-
	741	○49,625(B-3,Ⅶa)	13.758	377.290	212.010	石鏃	-	SH2Cb	28.5	8.9	6.2	0.76	-



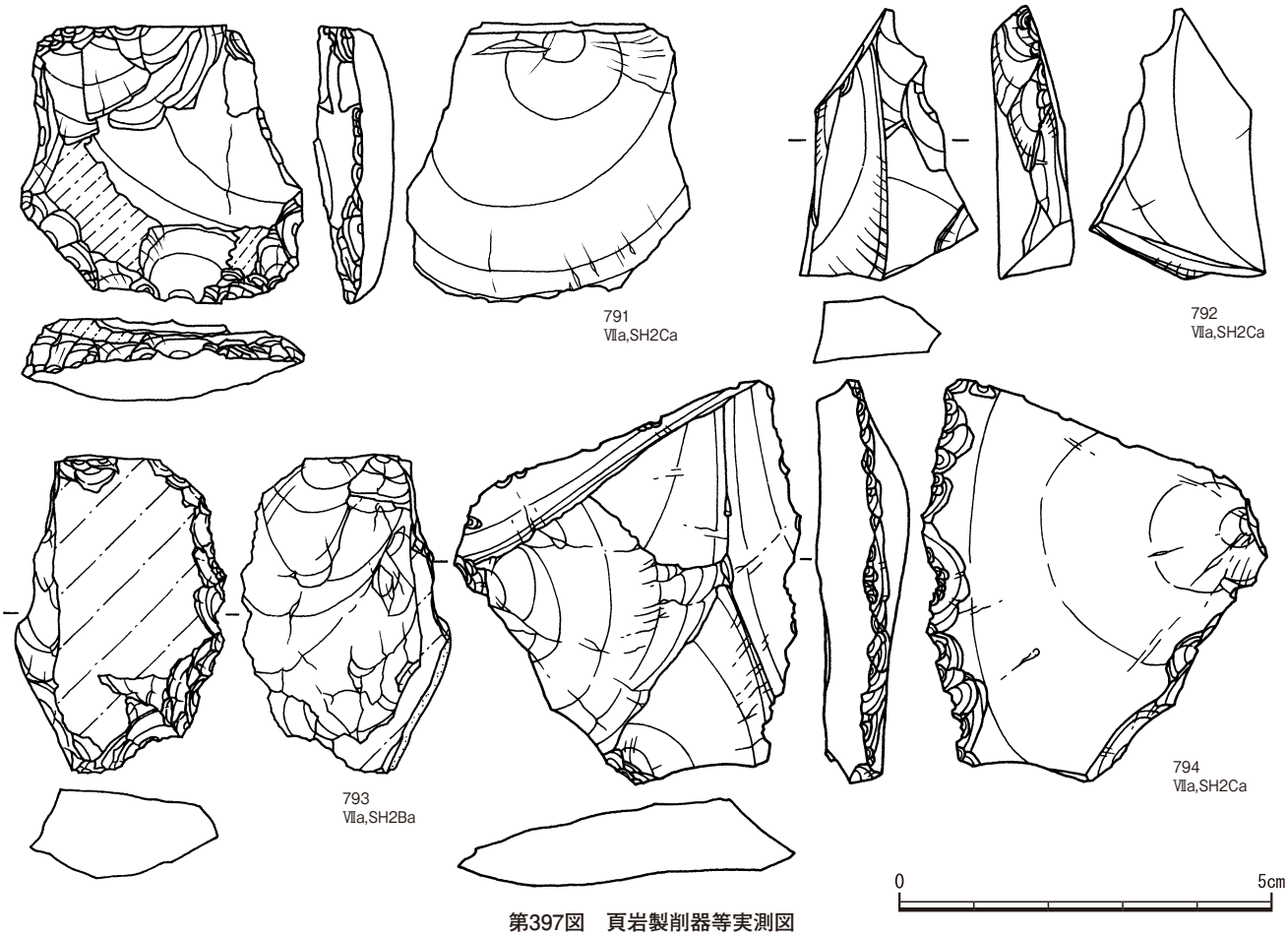
第394図　頁岩製折断剥片等［1］出土状況図



第395図　頁岩製折断剥片等［1］実測図



第396図　頁岩製削器等出土状況図



第397図　頁岩製削器等実測図

に利用し，基部側から加工を始めていることが理解できる。

頁岩製石鏃等［２］

（第390図；第391図～第393図；第72表）

頁岩Ⅱ類を素材とし，石鏃関連の未製品，素材剥片等を中心とするものであるB,C－2～4区を中心に広く分布する。

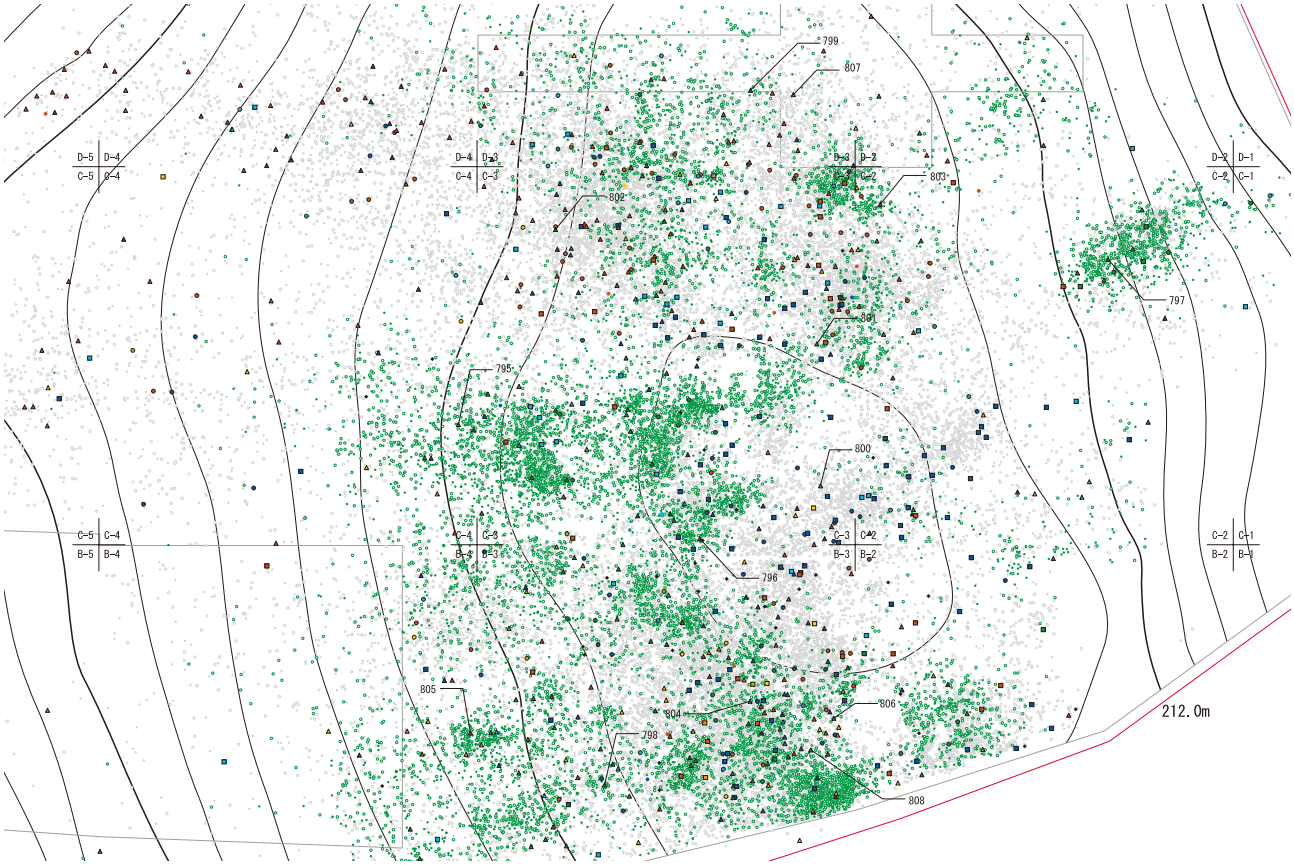
二次加工剥片の帰属は明確でないが，石鏃等の未製品ないしは破損品の可能性が高い。図示できなかったが整理段階で接合した資料が複数あり，いずれも754,755等と類似する（図版参照）。

頁岩製折断剥片等［１］（第394図；第395図；第73表）

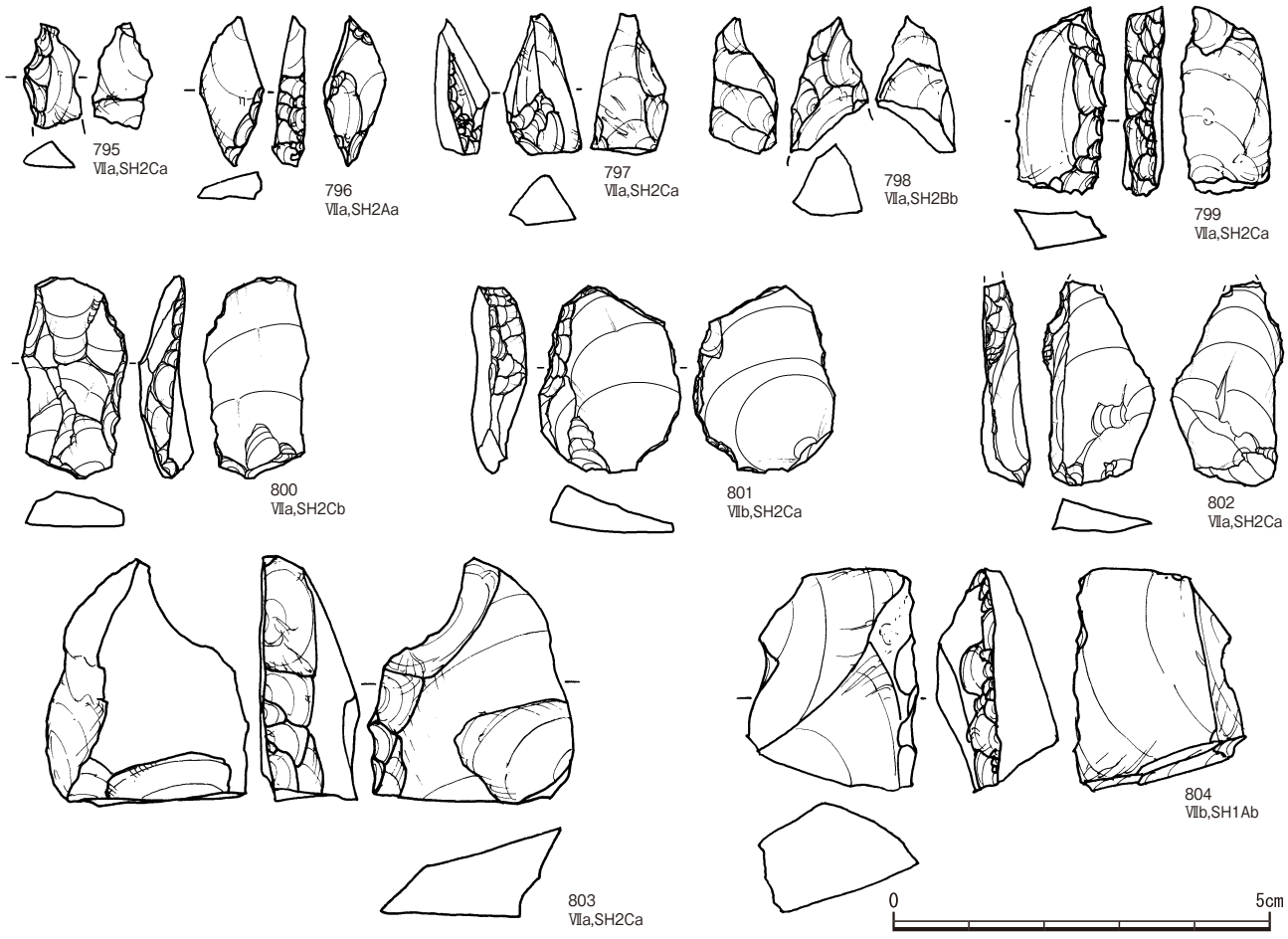
頁岩Ⅱ類を素材とするもので，折断剥片として取り扱ったものである。B,C,D－2,3区付近を中心に分布する。781は二次加工が施され，台形石器である。石鏃関連の剥片も一定量含まれるものと推測される。

頁岩製削器等（第396図；第397図；第74表）

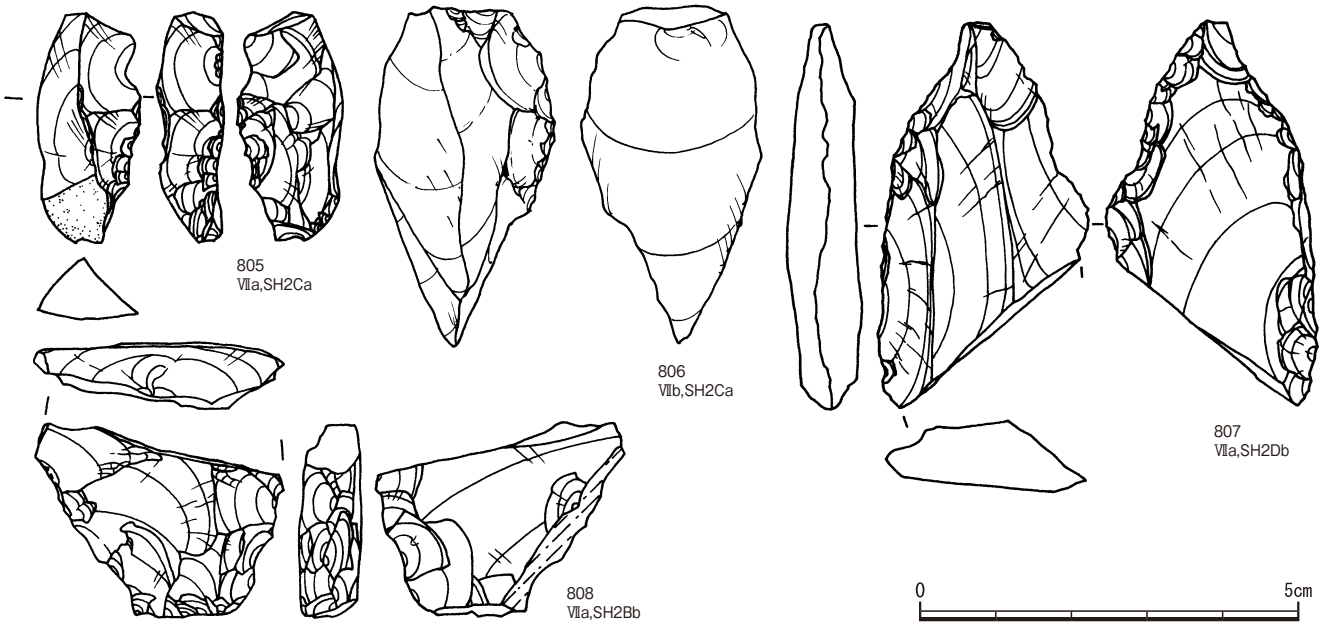
頁岩Ⅱ類を素材とする削器を一括した。いずれも大型の剥片を素材とするものである。



第398図　頁岩製二次加工剥片等出土状況図



第399図　頁岩製二次加工剥片等実測図（１）



第400図　頁岩製二次加工剥片等実測図（2）

頁岩製二次加工剥片等

（第398図；第399図～第400図；第75表）

B,C－2,3区付近で確認される頁岩素材の二次加工剥片等である。

頁岩製微細剥離痕剥片等（第401図；第402図；第76表）

B,C－３区付近で確認される頁岩素材の微細剥離痕剥片等である。

頁岩製三稜尖頭器・石核等

（第403図；第404図～第405図；第77表）

815,816は大型の三稜尖頭器で接合する。819～822は大型の石核で，820は円盤状を呈する。

チャート製石鏃等（第406図；第407図；第78表）

チャートを素材とするものである。B－2,3区付近に分布する石鏃主体の石器群で，チャートⅡ類が用いられている。石鏃は側縁が丸みを帯びる三角形鏃で基部がやや丸みを帯びる。829,830,831は尖頭器とこれに関連する未製品である。

時期不明石器（第408図；第409図～第411図；第79表）

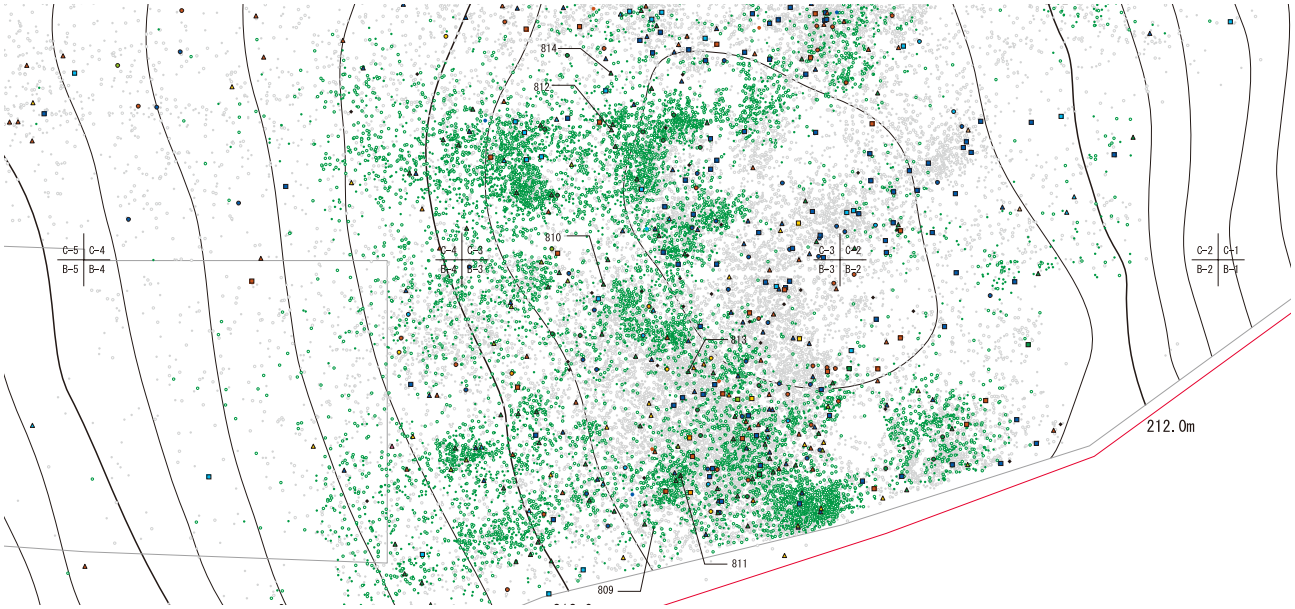
B,C,D－2～4区に分布する時期不明の剥片石器類を一括した。

礫石器（第412図；第413図～第416図；第80表）

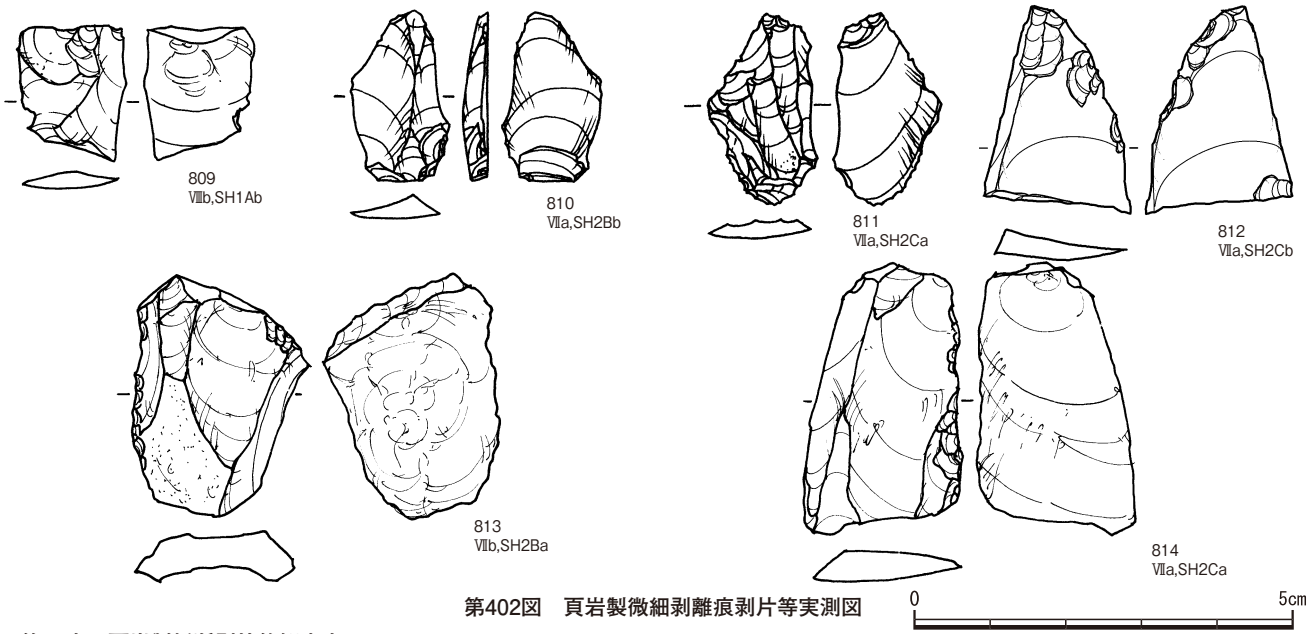
磨石・敲石，ハンマーストーン等である。磨石・敲石とハンマーストーンは砂岩，輝石安山岩を素材とするものが多

第72表　頁岩製石鏃等観察表

挿図No	図No	取上No(グリッド/層位)	X座標	Y座標	Z座標	分類L2	分類L3	石材	最大長(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	備考
391	742	○21,839(B-3,Ⅶa)	14.163	375.662	212.255	石鏃	未製品	SH2Ba	18.7	9.8	4.2	0.64	-
	743	○26,075(C-3,Ⅶa)	23.577	373.991	212.277	石鏃	未製品	SH2Ca	16.2	22.6	5.2	1.58	-
	744	○32,426(C-3,Ⅶa)	21.778	371.442	212.095	石鏃	未製品	SH2Cb	19.9	24.5	5.8	2.70	-
	745	○5,161(B-4,Ⅶa)	11.459	368.943	211.650	石鏃	未製品	SH2Ba	22.9	17.9	5.9	1.71	-
	746	○8,707(B-3,Ⅶa)	14.389	378.233	212.340	石鏃	未製品	SH2Ca	23.4	21.6	5.6	3.12	-
	747	○18,247(C-3,Ⅶa)	23.002	374.056	212.270	石鏃	未製品	SH2Ca	25.9	22.1	6.6	2.72	-
	748	○17,910(C-2,Ⅶa)	28.039	381.743	212.250	石鏃	未製品	SH2Ca	24.5	23.0	7.5	4.16	-
	749	○4,030(B-3,Ⅶa)	14.598	373.264	212.180	石鏃	未製品	SH2Ba	26.2	20.2	3.1	1.65	-
	750	○12,796(B-3,Ⅶa)	14.213	377.688	212.340	石鏃	未製品	SH2Ab	22.0	18.0	5.2	1.50	-
392	751	○10,346(B-4,Ⅶa)	11.698	368.482	211.620	石鏃	未製品	SH2Ba	15.6	23.7	4.1	1.45	-
	752	○32,788(C-3,Ⅶa)	22.138	374.629	212.350	石鏃	未製品	SH2Da	13.3	26.6	6.6	2.05	-
	753	○32,520(C-3,Ⅶa)	21.723	372.366	212.125	石鏃	未製品	SH2Da	25.9	28.4	6.8	5.08	-
	754	○9,960(B-4,Ⅶa)	12.480	368.236	211.595	石鏃	未製品	SH2Ba	32.0	23.3	6.3	3.91	-
	755	○24,820(D-2,Ⅶa)	31.867	380.624	212.235	石鏃	未製品	SH2Ba	33.2	24.3	7.2	5.88	-
	756	○29,879(B-3,Ⅶb)	15.987	371.976	212.004	石鏃	未製品	SH2Ca	32.6	27.0	11.5	7.69	-
	757	○24,221(D-3,Ⅶa)	32.302	374.599	212.255	石鏃	未製品	SH2Aa	35.9	25.7	9.0	6.38	-
	758	○33,708(B-3,Ⅶb)	16.745	379.803	212.310	石鏃	未製品	SH2Ba	26.4	33.2	8.2	6.53	-
	759	○18,805(C-3,Ⅶa)	27.367	375.443	212.290	石鏃	未製品	SH2Ca	34.7	25.0	9.8	8.11	-
	760	○27,165(D-2,Ⅶa)	31.774	384.971	211.830	石鏃	未製品	SH2Ba	34.3	20.7	9.6	5.15	-
	761	○29,786(B-3,Ⅶb)	13.969	371.105	211.854	石鏃	未製品	SH2Ba	16.3	27.8	6.4	2.24	-
	762	○2,025(B-3,Ⅶa)	13.313	376.772	212.340	石鏃	未製品	SH2Da	25.5	25.1	7.4	4.23	-
	763	○27,516(C-2,Ⅶa)	27.001	386.578	211.810	石鏃	未製品	SH2Aa	35.2	17.8	7.4	3.10	-
	764	○39,290(C-3,Ⅶb)	28.559	374.952	212.225	石鏃	未製品	SH2Cb	25.4	16.3	4.2	1.61	-
393	765	○51,126(B-3,Ⅶa)	19.666	372.571	212.140	石鏃	未製品	SH2Cb	42.1	29.8	10.8	11.6	-
	766	○940(B-3,Ⅶa)	12.962	377.562	212.345	石鏃	未製品	SH2Da	55.7	21.4	9.3	7.37	-
	767	○51,427(C-2,Ⅶa)	20.314	380.385	212.360	石鏃	未製品	SH2Db	39.0	13.9	30.3	13.4	-



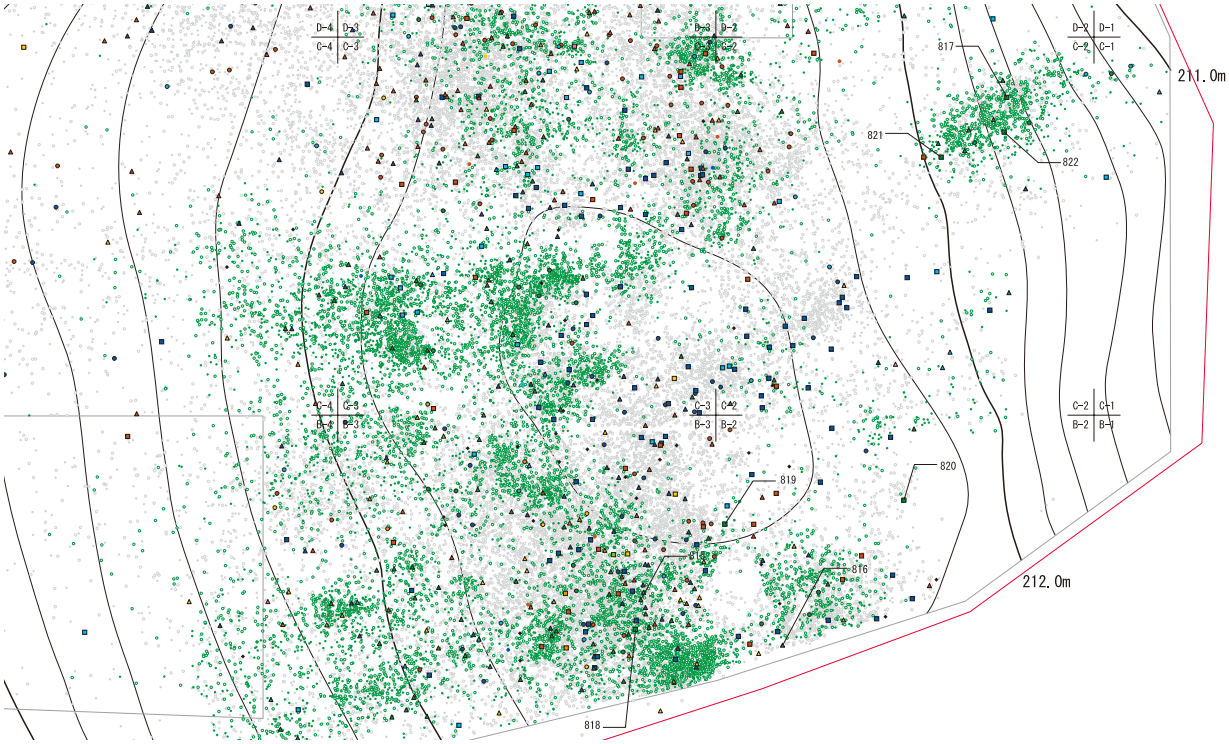
第401図　頁岩製微細剥離痕剥片等出土状況図



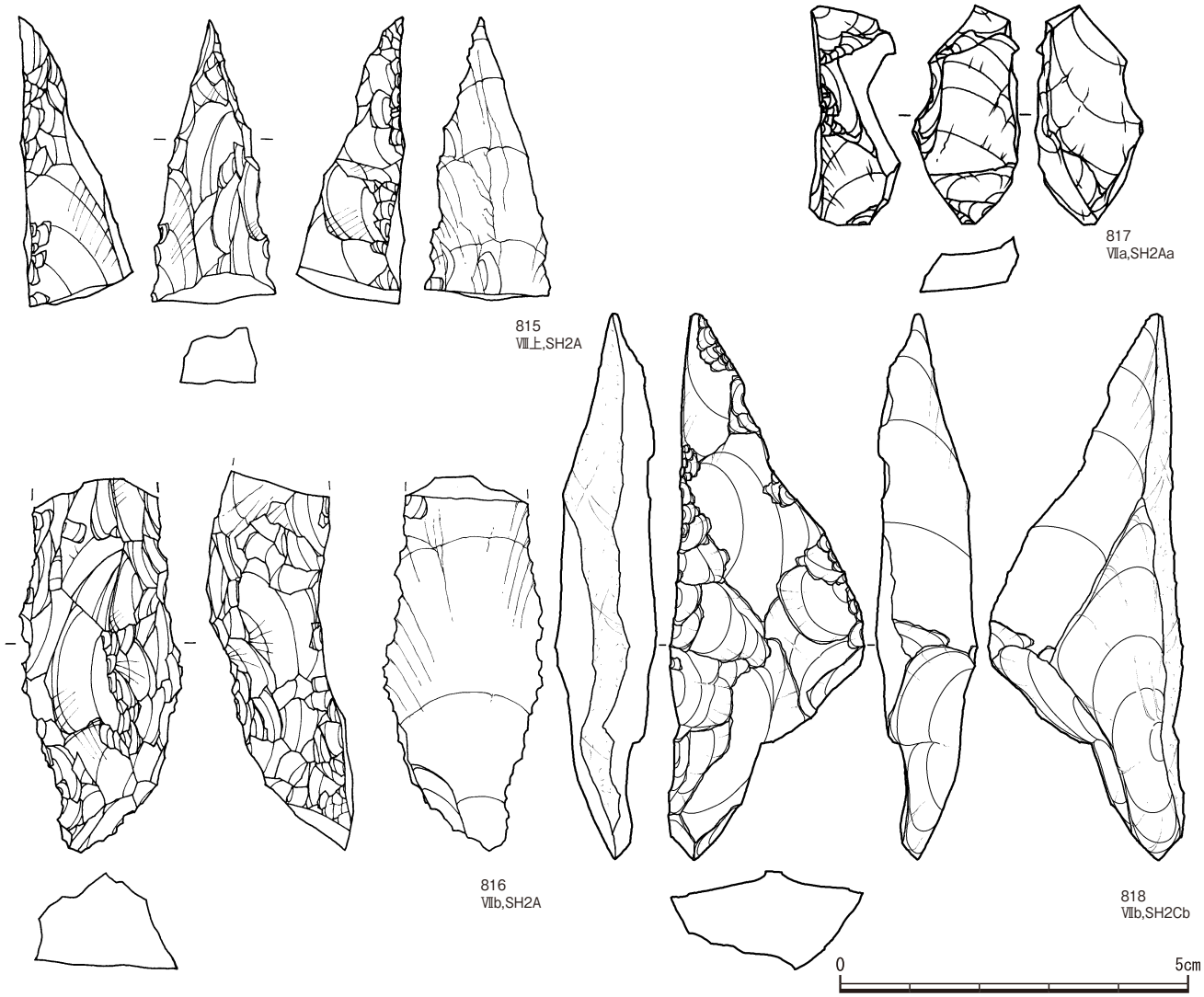
第402図　頁岩製微細剥離痕剥片等実測図

第73表　頁岩製折断剥片等観察表

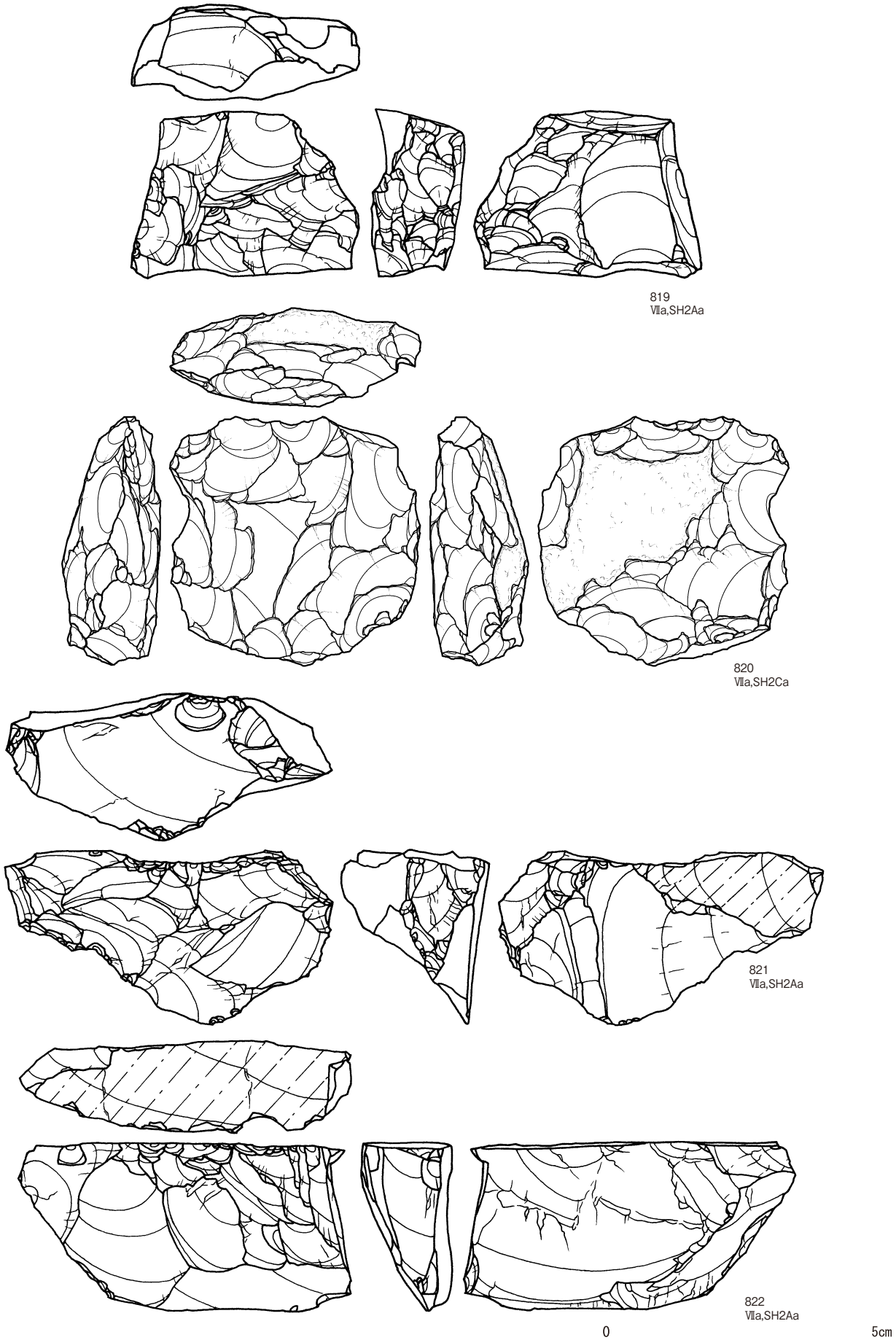
挿図No	図No	取上No(グリッド/層位)	X座標	Y座標	Z座標	分類L2	分類L3	石材	最大長(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	備考
395	768	○35,864(C-2,Ⅶa)	27.201	386.847	211.785	折断剥片	-	SH2Ba	10.3	17.6	2.4	0.30	-
	769	○22,104(B-2,Ⅶa)	14.479	381.209	212.380	折断剥片	-	SH2Ba	10.3	13.9	2.2	0.28	-
	770	○22,217(B-2,Ⅶa)	14.721	382.479	212.270	折断剥片	-	SH2Ba	12.3	7.6	1.7	0.20	-
	771	○29,059(C-1,Ⅶa)	29.032	390.462	211.115	折断剥片	-	SH2Ba	11.1	8.7	2.2	0.19	-
	772	○33,863(C-3,Ⅶa)	23.155	375.330	212.415	折断剥片	-	SH2Ba	12.2	10.6	2.2	0.29	-
	773	○23,575(D-3,Ⅶa)	31.081	370.100	211.850	折断剥片	-	SH2Ba	13.9	11.8	1.6	0.31	-
	774	○16,607(C-3,Ⅶa)	23.445	372.190	212.190	折断剥片	-	SH2Ca	13.6	11.6	2.4	0.31	-
	775	○43,321(B-3,Ⅶb)	15.348	376.313	212.135	折断剥片	-	SH2Ba	15.4	13.4	3.0	0.69	-
	776	○26,317(C-3,Ⅶa)	23.382	374.789	212.377	折断剥片	-	SH2Bb	16.3	12.2	1.9	0.36	-
	777	○23,763(D-3,Ⅶa)	30.463	372.145	212.065	折断剥片	-	SH2Bb	14.7	16.9	2.5	0.46	-
	778	○19,405(C-3,Ⅶa)	22.969	376.305	212.435	折断剥片	-	SH2Da	16.7	12.4	3.6	0.68	-
	779	○22,279(B-2,Ⅶa)	15.317	382.712	212.320	折断剥片	-	SH2Ca	18.5	12.7	3.9	0.72	-
	780	○50,271(B-3,Ⅶb)	13.735	377.550	211.955	折断剥片	-	SH1Ab	18.3	15.2	4.6	0.99	-
	781	○23,997(D-3,Ⅶa)	31.904	374.307	212.250	台形石器	-	SH2Db	18.6	10.8	4.2	0.70	-
	782	○26,019(C-3,Ⅶa)	21.700	372.530	212.147	折断剥片	-	SH2Ba	19.5	16.0	3.3	0.69	-
	783	○26,476(C-3,Ⅶa)	23.829	375.610	212.372	折断剥片	-	SH2Bb	14.4	19.9	1.9	0.59	-
	784	○26,533(C-3,Ⅶa)	27.822	376.107	212.262	折断剥片	-	SH2Ba	18.4	16.8	4.1	0.95	-
	785	○1,485(B-3,Ⅶa)	18.042	372.394	212.170	折断剥片	-	SH2Ba	19.1	17.5	4.3	1.70	-
	786	○49,976(B-3,Ⅶa)	16.673	377.859	212.060	折断剥片	-	SH2Ca	19.2	22.7	3.0	1.21	-
	787	○16,458(C-3,Ⅶa)	25.404	372.789	211.020	折断剥片	-	SH2Ca	17.7	24.3	6.6	2.21	-
	788	○49,983(B-3,Ⅶa)	16.024	376.230	212.000	折断剥片	-	SH1Ab	17.7	21.0	5.6	1.64	-
	789	○1,666(B-3,Ⅶa)	17.993	373.133	212.180	折断剥片	-	SH2Ca	18.6	21.5	3.9	1.40	-
	790	○27,855(C-2,Ⅶa)	27.727	388.287	211.630	折断剥片	-	SH1Ab	16.1	29.3	5.8	2.50	-



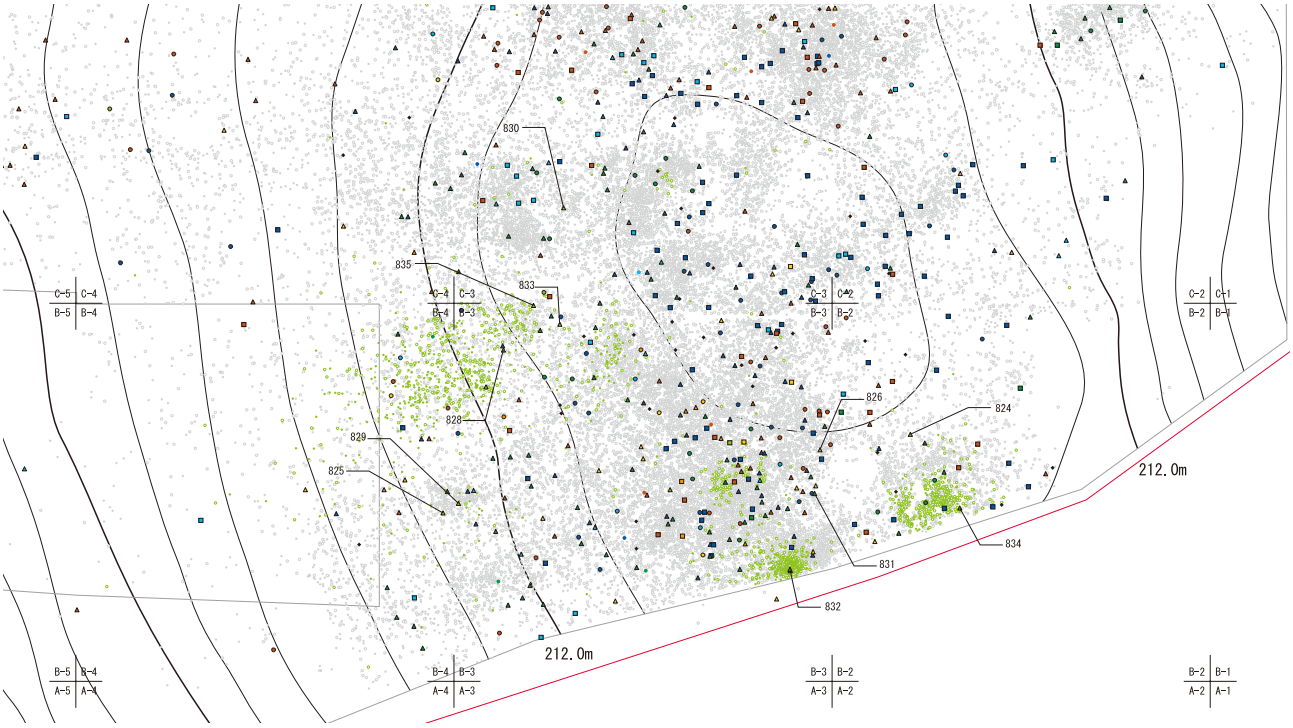
第403図　頁岩製三稜尖頭器・石核等出土状況図



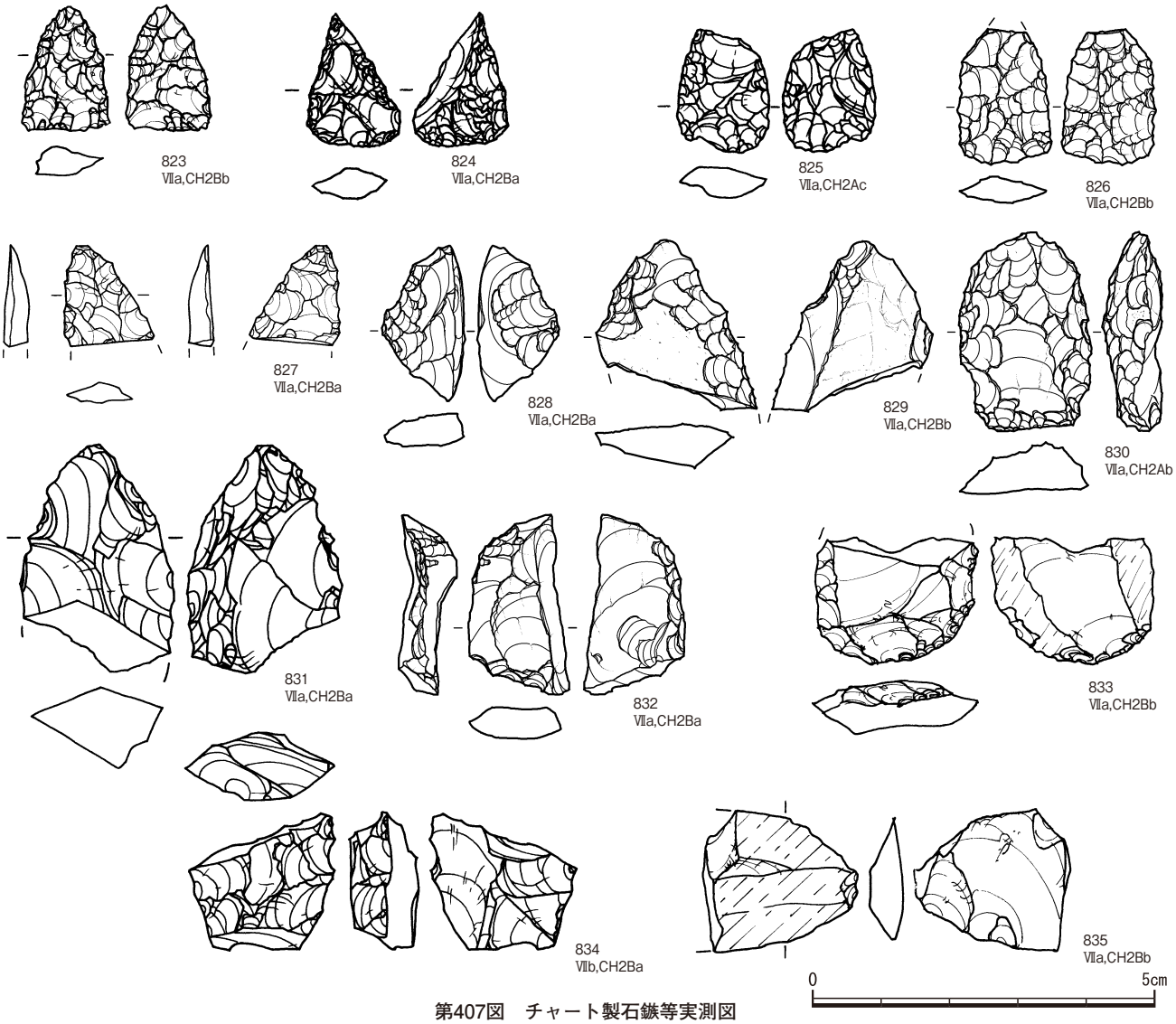
第404図　頁岩製三稜尖頭器・石核等実測図（1）



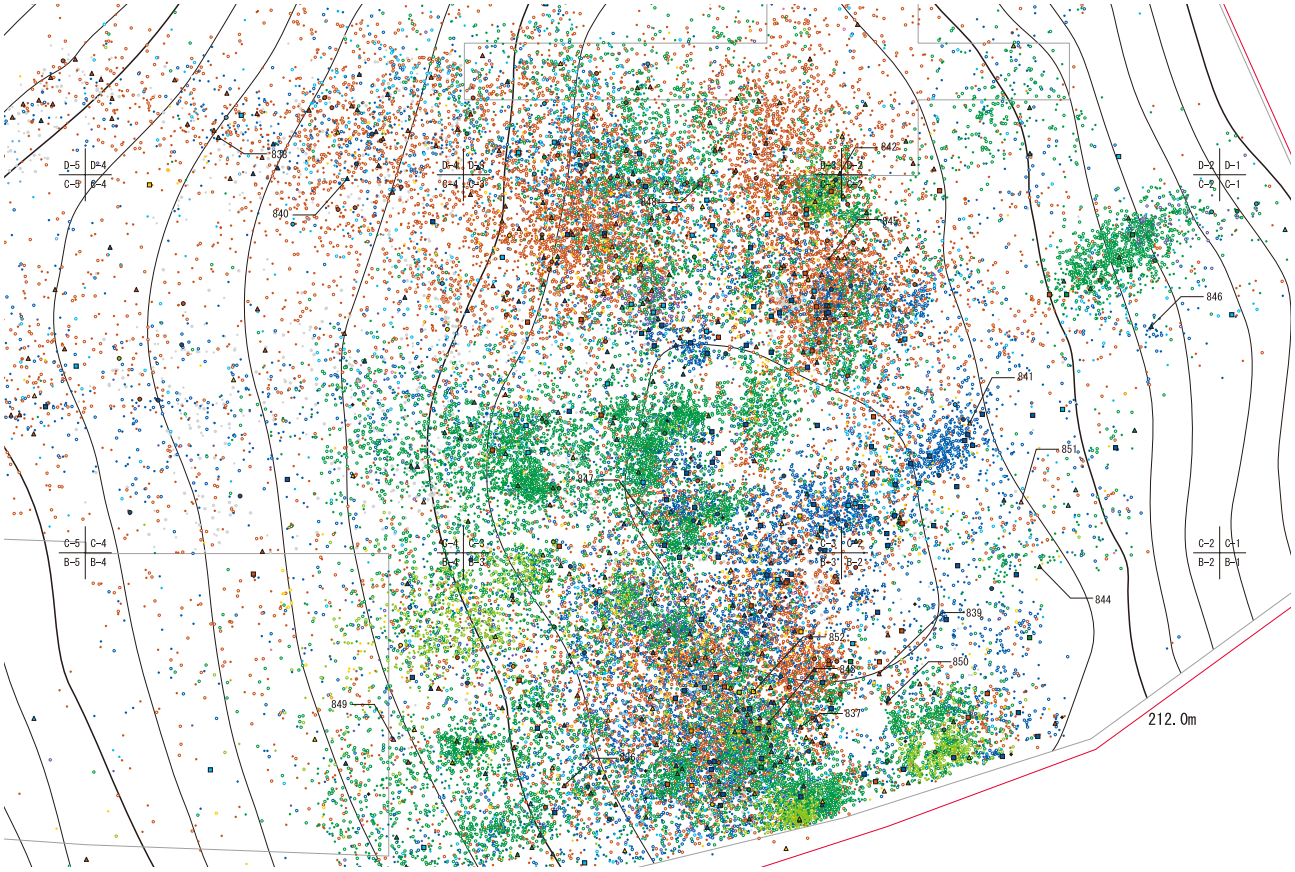
第405図　頁岩製三稜尖頭器・石核等実測図（2）



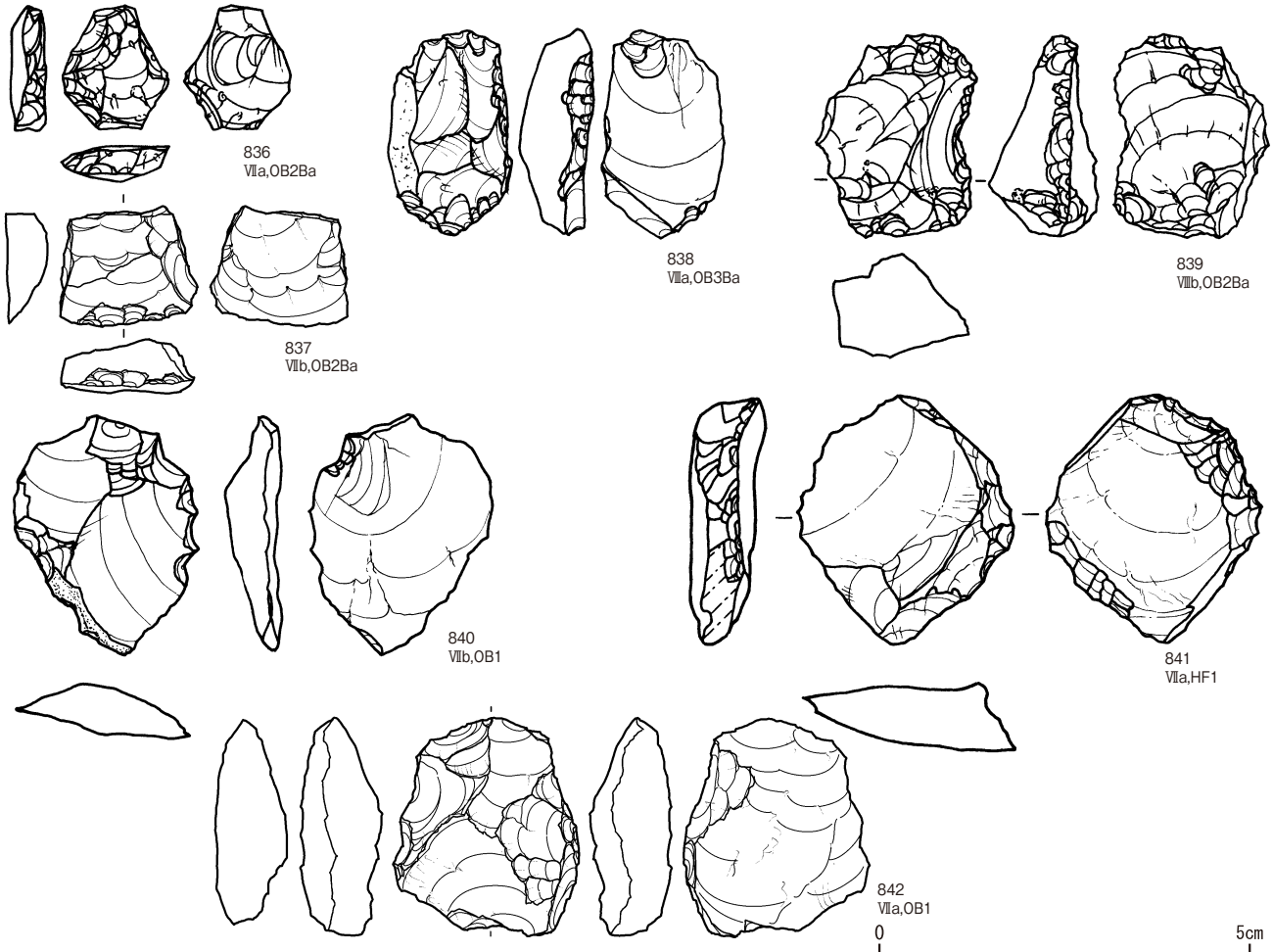
第406図　チャート製石鏃等出土状況図



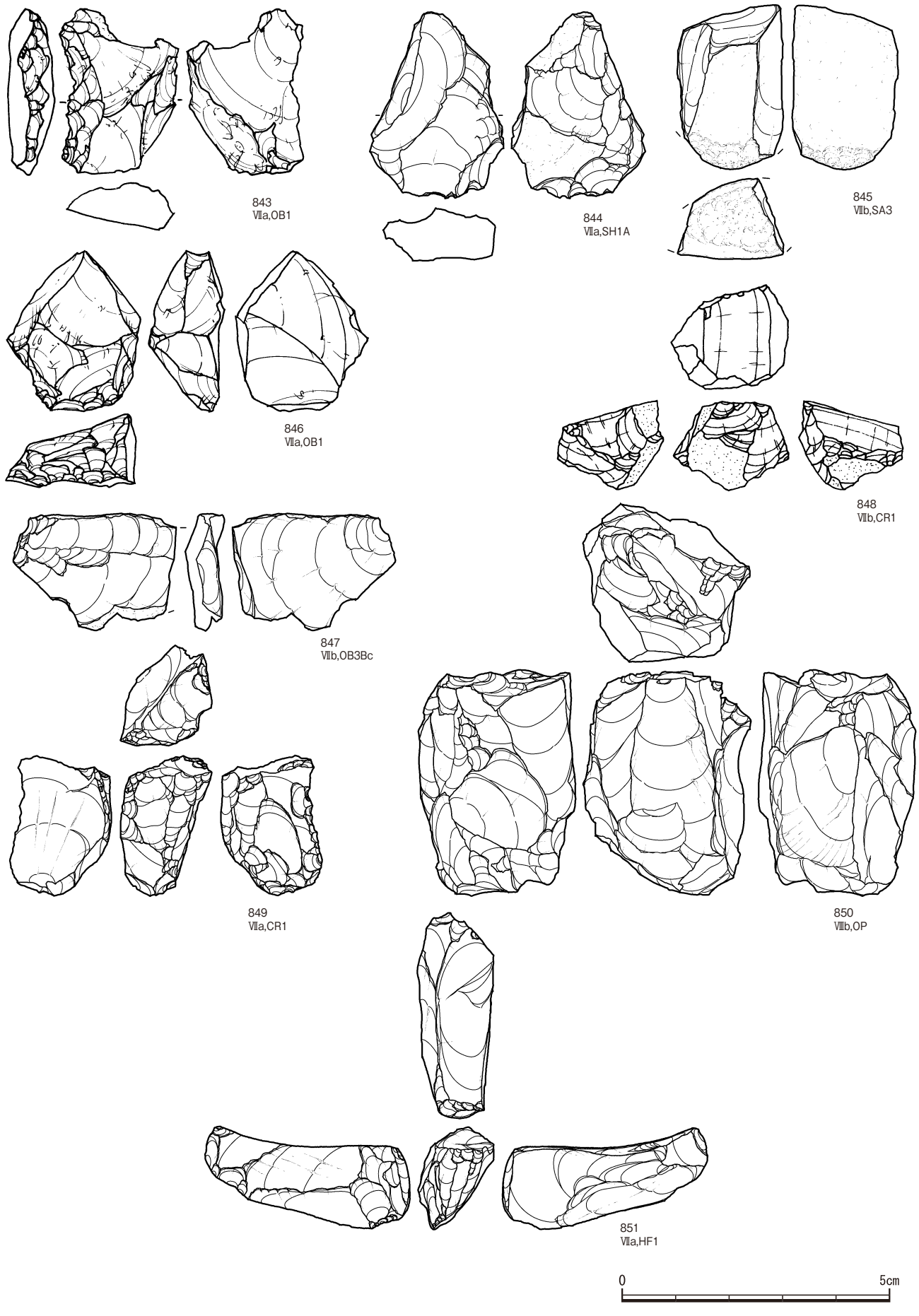
第407図　チャート製石鏃等実測図



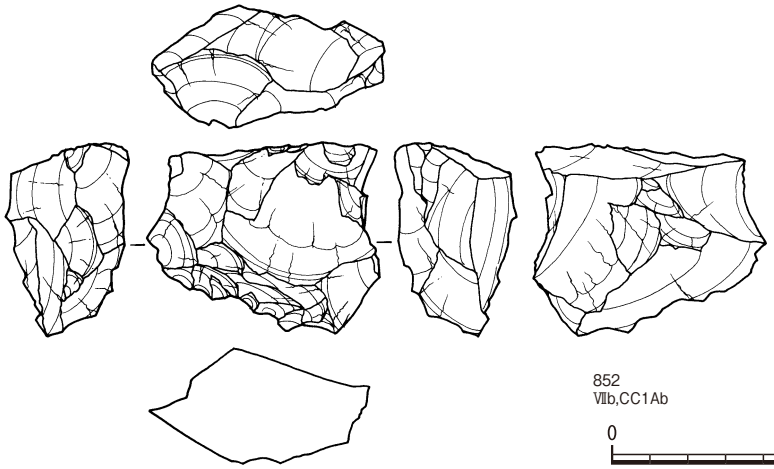
第408図　時期不明石器出土状況図



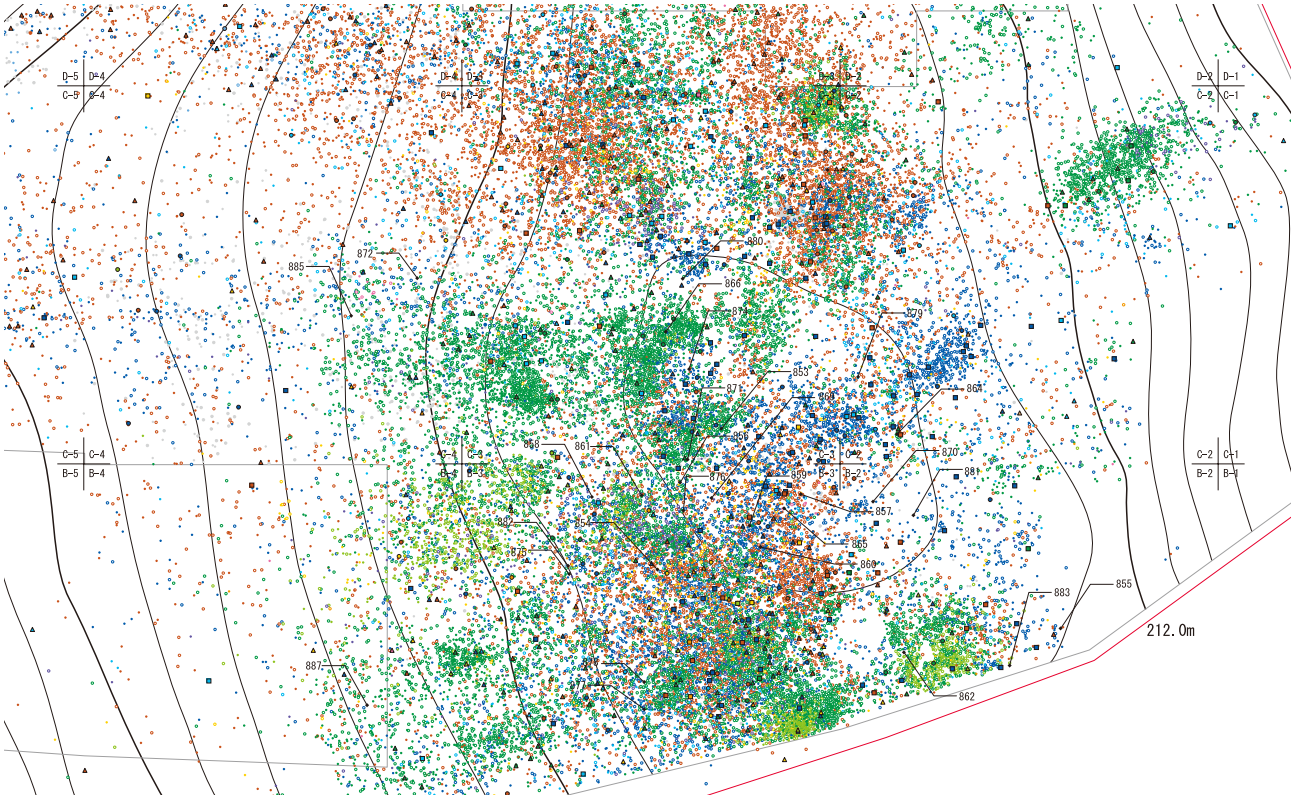
第409図　時期不明石器実測図（1）



第410図　時期不明石器実測図（2）



第411図　時期不明石器実測図（3）



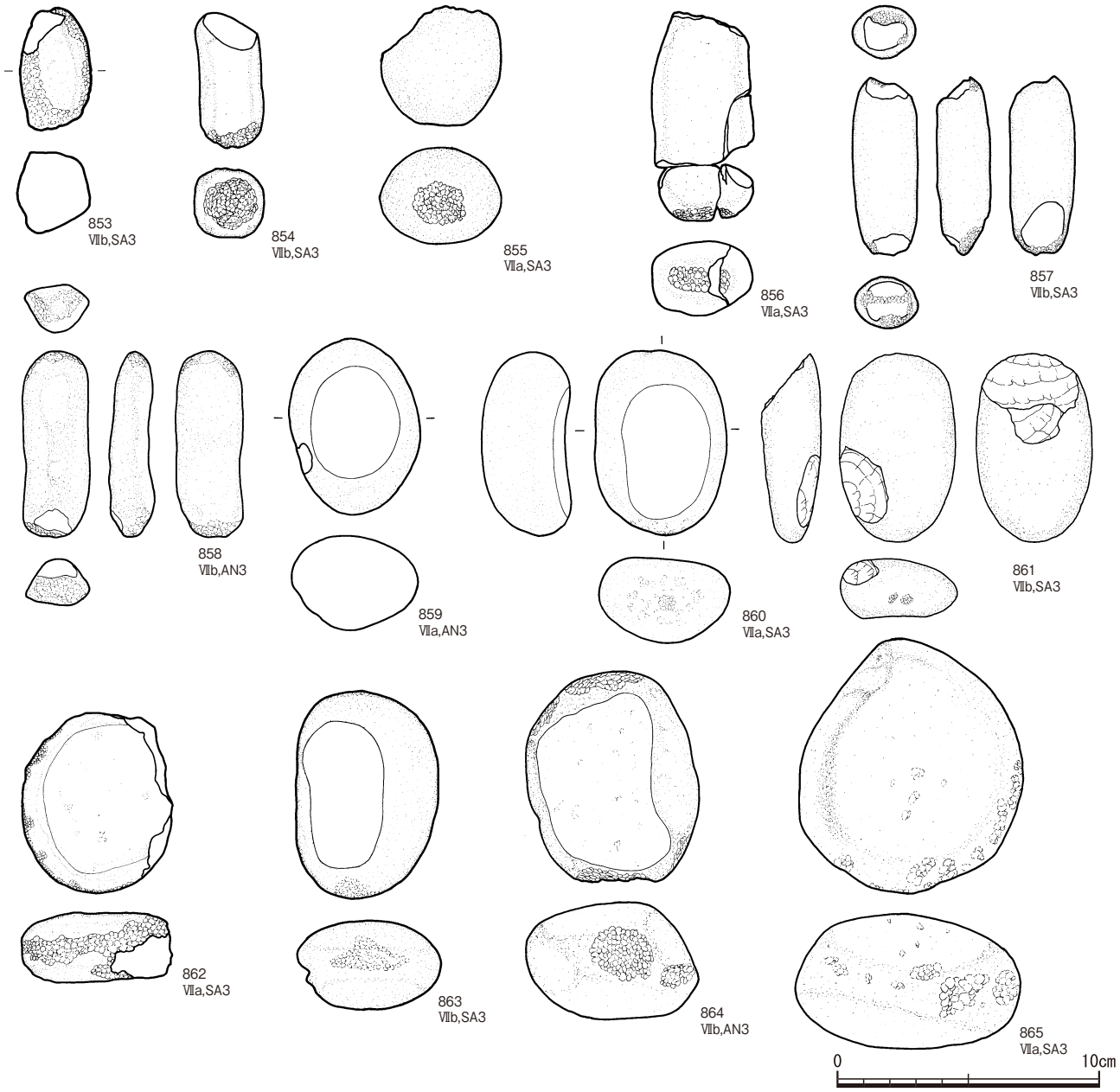
第412図　礫石器出土状況図

第74表　頁岩製削器等観察表

挿図No	図No	取上No(グリッド/層位)	X座標	Y座標	Z座標	分類L2	分類L3	石材	最大長(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	備考
397	791	○56,514(C-4,VIIa)	22.292	368.613	211.919	削器	-	SH2Ca	37.7	38.1	11.0	16.1	-
	792	○17,056(C-2,VIIa)	23.240	387.748	211.845	削器	-	SH2Ca	36.7	24.2	11.1	8.21	-
	793	○27,375(C-2,VIIa)	27.188	385.877	211.865	削器	-	SH2Ba	42.9	28.6	12.6	16.2	-
	794	○18,567(C-3,VIIa)	24.541	375.015	212.310	削器	-	SH2Ca	54.5	46.8	12.8	24.0	-

第75表　頁岩製二次加工剥片等観察表

挿図No	図No	取上No(グリッド/層位)	X座標	Y座標	Z座標	分類L2	分類L3	石材	最大長(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	備考
399	795	○56,577(C-4,VIIa)	23.178	369.508	211.974	二次加工剥片	-	SH2Ca	14.2	7.9	4.8	0.26	-
	796	○51,283(C-3,VIIa)	20.161	375.893	212.370	二次加工剥片	-	SH2Aa	20.1	9.6	5.2	0.57	-
	797	○35,908(C-2,VIIa)	27.547	386.688	211.780	二次加工剥片	-	SH2Ca	18.7	10.4	7.8	1.01	-
	798	○6,902(B-3,VIIa)	13.644	373.369	212.130	二次加工剥片	-	SH2Bb	18.3	10.6	9.3	1.23	-
	799	○24,150(D-3,VIIa)	32.021	377.230	212.280	二次加工剥片	-	SH2Ca	25.2	12.6	6.5	1.96	-
	800	○21,095(C-3,VIIa)	21.559	379.081	212.390	二次加工剥片	-	SH2Cb	26.9	14.2	7.5	1.91	-
	801	○43,624(C-3,VIIb)	25.312	378.988	212.245	二次加工剥片	-	SH2Ca	25.0	19.1	7.5	2.53	-
	802	○30,860(C-3,VIIa)	28.339	372.076	212.080	二次加工剥片	-	SH2Ca	27.3	15.2	6.7	1.81	-
	803	○20,454(C-2,VIIa)	29.002	380.662	212.350	二次加工剥片	-	SH2Ca	32.7	27.3	13.5	10.3	-
	804	○41,308(B-3,VIIb)	15.862	377.220	212.210	二次加工剥片	-	SH1Ab	29.8	23.3	16.4	9.06	-
400	805	○10,427(B-4,VIIa)	15.024	369.824	211.850	二次加工剥片	-	SH2Ca	30.6	13.9	9.2	3.00	-
	806	○49,728(B-3,VIIb)	15.412	379.434	212.150	二次加工剥片	-	SH2Ca	45.0	24.2	11.0	10.1	-
	807	○24,132(D-3,VIIa)	31.905	378.363	212.275	二次加工剥片	-	SH2Db	51.0	28.5	10.1	10.6	-
	808	○15,358(B-3,VIIa)	14.573	378.827	212.325	二次加工剥片	-	SH2Bb	25.8	33.1	8.6	6.64	-



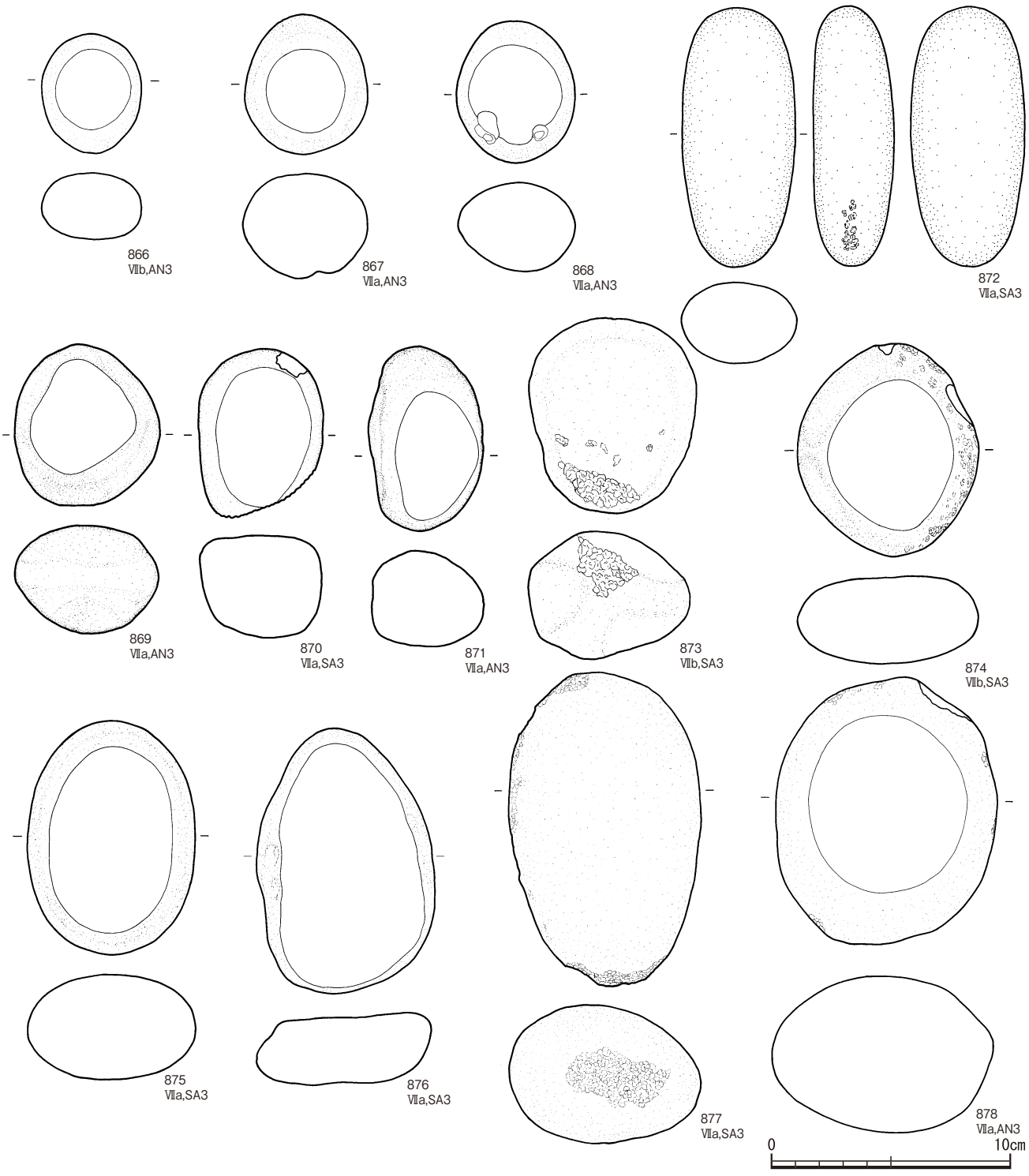
第413図　礫石器実測図（1）

第76表　頁岩製微細剥離痕剥片等観察表

挿図No	図No	取上No(グリッド/層位)	X座標	Y座標	Z座標	分類L2	分類L3	石材	最大長(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	備考
402	809	○50,525(B-3,Ⅶb)	12.920	375.078	211.845	剥片	-	SH1Ab	18.2	14.7	3.2	0.81	-
	810	○1,801(B-3,Ⅶa)	19.356	373.744	212.190	微細剥離痕剥片	-	SH2Bb	22.8	13.3	3.7	0.71	-
	811	○13,038(B-3,Ⅶa)	14.292	375.785	212.260	微細剥離痕剥片	-	SH2Ca	25.5	15.1	2.3	0.89	-
	812	○18,244(C-3,Ⅶa)	23.441	373.951	212.295	微細剥離痕剥片	-	SH2Cb	27.6	19.6	3.9	1.87	-
	813	○29,525(B-3,Ⅶb)	17.049	375.989	212.229	微細剥離痕剥片	-	SH2Ba	32.3	23.7	8.8	5.49	-
	814	○18,042(C-3,Ⅶa)	24.942	373.939	212.235	微細剥離痕剥片	-	SH2Ca	36.7	21.6	6.5	4.28	-

第77表　頁岩製三稜尖頭器・石核等観察表

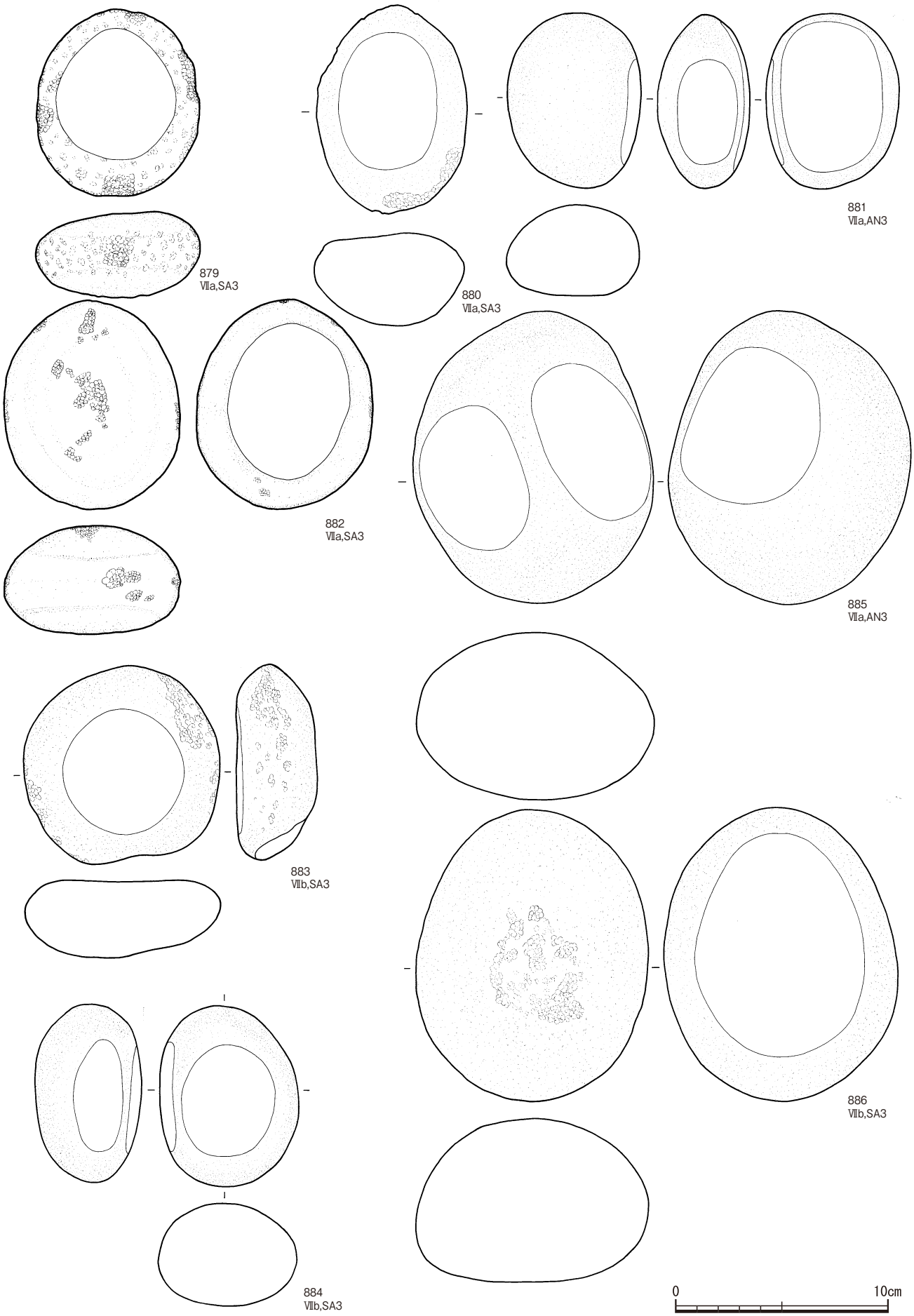
挿図No	図No	取上No(グリッド/層位)	X座標	Y座標	Z座標	分類L2	分類L3	石材	最大長(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	備考
404	815	○46,522(B-3,Ⅶ上)	15.126	378.017	212.330	三稜尖頭器	-	SH2A	40.9	18.1	16.7	SG	-
	816	○41,672(B-2,Ⅶb)	13.919	381.765	212.250	三稜尖頭器	-	SH2A	53.9	23.6	21.3	SG	-
	817	○27,663(C-2,Ⅶa)	28.410	387.697	211.685	二次加工剥片	-	SH2Aa	31.7	15.9	13.5	5.09	-
	818	○46,195(B-3,Ⅶb)	14.329	377.874	212.410	石核	-	SH2Cb	78.7	28.4	14.9	19.4	-
405	819	○13,820(B-2,Ⅶa)	17.120	380.240	212.390	石核	-	SH2Aa	30.7	41.6	17.2	21.7	-
	820	○14,042(B-2,Ⅶa)	17.753	384.974	212.240	石核	-	SH2Ca	45.4	45.7	18.2	38.4	-
	821	○27,435(C-2,Ⅶa)	26.826	385.956	211.865	石核	-	SH2Aa	31.8	59.7	27.2	34.2	-
	822	○35,964(C-2,Ⅶa)	27.491	387.618	211.690	石核	-	SH2Aa	30.9	60.7	16.9	35.1	-



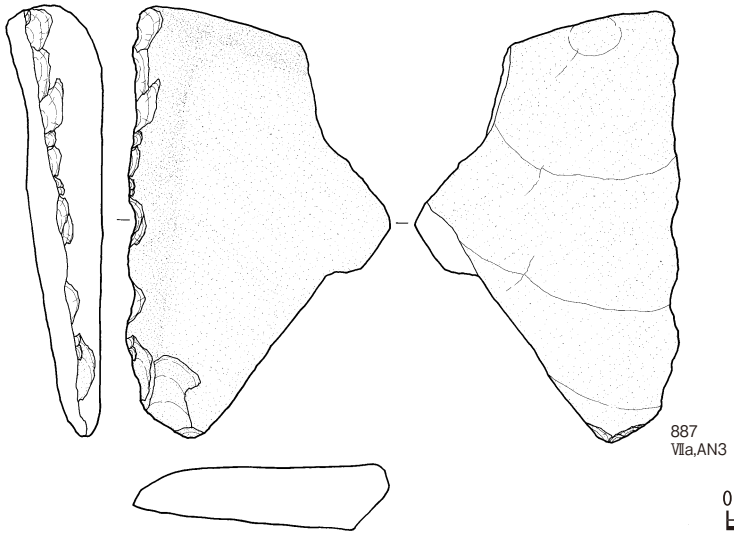
第414図　礫石器実測図（2）

第78表　チャート製石鏃等観察表

挿図No	図No	取上No(グリッド/層位)	X座標	Y座標	Z座標	分類L2	分類L3	石材	最大長(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	備考
407	823	○45,358(C-3,Ⅶa)	29.803	375.369	212.265	石鏃	-	CH2Bb	19.4	13.8	4.2	1.00	-
	824	○13,967(B-2,Ⅶa)	16.536	382.070	212.345	石鏃	-	CH2Ba	19.8	14.0	4.0	0.67	-
	825	○13,481(B-4,Ⅶa)	14.455	369.712	211.775	石鏃	-	CH2Ac	18.2	13.8	4.6	1.09	-
	826	○7,815(B-3,Ⅶa)	16.124	379.678	212.365	石鏃	-	CH2Bb	20.1	14.1	4.2	1.26	-
	827	○31,813(D-2,Ⅶa)	33.411	384.545	211.765	石鏃	-	CH2Ba	14.9	13.4	4.0	0.53	-
	828	○1,351(B-3,Ⅶa)	18.765	371.306	212.085	石鏃	未製品	CH2Ba	22.9	12.4	4.8	1.10	-
	829	○4,744(B-3,Ⅶa)	14.709	370.119	211.850	尖頭器	-	CH2Bb	25.1	23.8	6.8	3.09	-
	830	○16,689(C-3,Ⅶa)	22.529	372.899	212.190	尖頭器	未製品	CH2Ab	29.3	19.6	9.1	4.08	-
	831	○8,706(B-3,Ⅶa)	14.967	379.538	212.340	尖頭器	未製品	CH2Ba	33.5	22.8	10.9	7.17	-
	832	○15,226(B-3,Ⅶa)	12.961	378.885	212.300	二次加工剥片	-	CH2Ba	26.6	15.0	8.8	2.13	-
	833	○1,620(B-3,Ⅶa)	19.449	372.797	212.185	石鏃	未製品	CH2Bb	19.0	24.4	8.5	3.27	-
	834	○30,770(B-2,Ⅶb)	14.584	383.375	212.235	尖頭器	未製品	CH2Ba	20.4	21.7	10.5	3.81	-
	835	○49,897(B-3,Ⅶa)	19.945	372.105	212.110	石鏃	未製品	CH2Bb	21.0	22.9	6.5	2.75	-



第415図　礫石器実測図（３）



第416図　礫石器実測図（4）

第79表　時期不明石器観察表

挿図No	図No	取上No(グリッド/層位)	X座標	Y座標	Z座標	分類L2	分類L3	石材	最大長(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	備考
409	836	○9,160(B-3,Ⅶa)	13.845	372.660	212.060	削器	-	OB2Ba	17.1	14.6	5.1	1.17	-
	837	○33,686(B-3,Ⅶb)	15.391	378.912	212.290	削器	-	OB2Ba	16.5	18.8	7.6	2.31	-
	838	○62,352(D-4,Ⅶa)	30.985	363.525	211.407	二次加工剥片	-	OB3Ba	28.2	17.3	10.5	3.94	-
	839	○49,147(B-2,Ⅶb)	16.804	380.995	211.960	削器	-	OB2Ba	27.8	21.9	15.1	6.16	-
	840	○60,178(C-4,Ⅶb)	29.899	366.930	211.593	削器	-	OB1	32.7	25.3	8.4	3.79	-
	841	○17,444(C-2,Ⅶa)	23.434	383.386	212.255	削器	-	HF1	34.0	29.5	10.8	9.71	-
	842	○24,628(D-3,Ⅶa)	30.039	379.952	212.310	削器	-	OB1	29.7	25.4	11.3	7.50	-
410	843	○15,588(B-3,Ⅶa)	15.510	378.076	212.310	削器	-	OB1	31.2	22.5	9.4	5.58	-
	844	○14,021(B-2,Ⅶa)	19.636	385.242	212.225	掻器	-	SH1A	35.1	25.3	18.0	5.73	-
	845	○43,658(C-3,Ⅶb)	27.776	379.670	212.175	叩石	-	SA3	30.9	20.1	15.4	10.8	-
	846	○27,809(C-2,Ⅶa)	25.988	388.189	211.695	掻器	-	OB1	30.3	25.2	14.0	8.62	-
	847	○47,487(C-3,Ⅶb)	20.813	374.890	212.220	剥片	-	OB3Bc	22.0	30.7	7.6	2.89	-
	848	○46,412(C-3,Ⅶb)	29.758	376.262	212.235	石核	-	CR1	16.9	21.8	20.1	5.79	-
	849	○10,414(B-4,Ⅶa)	15.072	368.153	211.730	削器	-	CR1	26.5	17.3	19.1	6.64	-
	850	○49,138(B-2,Ⅶb)	16.053	381.200	211.905	叩石	-	OP	42.1	31.7	30.0	41.4	-
	851	○17,119(C-2,Ⅶa)	21.346	384.750	212.205	削器	-	HF1	19.4	14.4	38.7	7.43	-
411	852	○37,792(B-3,Ⅶb)	16.332	377.671	212.235	石核	-	CC1Ab	51.0	62.2	33.1	87.7	-

第80表　礫石器観察表

挿図No	図No	取上No(グリッド/層位)	X座標	Y座標	Z座標	分類L2	分類L3	石材	最大長(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	備考
413	853	○43,805(C-3,Ⅶb)	20.932	376.861	212.395	叩石	-	SA3	47.6	27.7	32.1	46.1	-
	854	○41,752(B-3,Ⅶb)	17.201	375.169	212.145	叩石	-	SA3	52.4	26.9	27.3	51.2	-
	855	○22,612(B-2,Ⅶa)	15.653	385.833	212.155	叩石	-	SA3	46.4	46.4	37.4	91.9	-
	856	○12,350(B-3,Ⅶa)	19.509	375.772	212.325	叩石	-	SA3	80.5	39.2	29.0	106	-
	857	○43,171(B-3,Ⅶb)	19.198	378.960	212.090	叩石	-	SA3	68.6	25.6	20.9	48.4	-
	858	○34,793(B-3,Ⅶb)	19.129	373.438	212.060	叩石	-	AN3	71.7	26.3	18.4	46.4	-
	859	○12,357(B-3,Ⅶa)	18.360	377.606	212.310	磨石	-	AN3	67.9	50.8	38.0	150	-
	860	○13,309(B-3,Ⅶa)	17.801	377.901	212.330	叩石	-	SA3	71.3	51.0	33.4	188	-
	861	○41,130(B-3,Ⅶb)	19.164	374.754	212.085	叩石	-	SA3	72.5	44.6	23.3	87.9	-
	862	○22,611(B-2,Ⅶa)	15.016	381.691	212.445	磨石	-	SA3	69.5	58.3	28.0	162	-
	863	○58,630(D-4,Ⅶb)	39.475	369.108	211.186	叩石	-	SA3	80.1	55.0	34.8	196	4号敲石集積
	864	○44,575(C-2,Ⅶb)	20.786	381.501	212.320	磨石	-	AN3	81.2	66.3	45.4	249	-
	865	○12,359(B-3,Ⅶa)	18.825	378.520	212.370	敲石	-	SA3	98.3	86.1	52.4	475	-
414	866	○49,802(C-3,Ⅶb)	23.495	375.389	212.287	磨石	-	AN3	50.5	42.2	28.8	75.0	-
	867	○12,373(B-6,Ⅶa)	17.527	346.276	118.145	磨石	-	AN3	59.2	52.0	43.9	167	-
	868	○12,372(B-6,Ⅶa)	18.289	347.041	118.335	磨石	-	AN3	60.0	50.4	37.1	146	-
	869	○4(B-3,Ⅶa)	19.097	376.598	213.520	磨石	-	AN3	68.2	61.4	46.1	255	-
	870	○51,806(B-2,Ⅶa)	19.001	380.870	212.395	磨石	-	SA3	71.2	53.0	46.3	211	-
	871	○52,262(C-3,Ⅶa)	20.114	375.967	212.375	磨石	-	AN3	78.3	48.3	40.1	189	-
	872	○57,284(C-4,Ⅶa)	24.913	368.821	211.912	叩石	-	SA3	109.2	48.1	37.5	261	-
	873	○58,632(D-4,Ⅶb)	39.322	369.013	211.185	叩石	-	SA3	82.2	70.7	54.2	362	4号敲石集積
	874	○44,187(C-3,Ⅶb)	22.504	376.007	212.420	磨石	-	SA3	89.8	76.3	37.6	316	-
	875	○12,364(B-3,Ⅶa)	17.088	372.840	212.105	磨石	-	SA3	98.6	70.8	44.6	427	-
	876	○12,353(B-3,Ⅶa)	18.762	375.860	212.310	磨石	-	SA3	111.8	75.1	29.2	345	-
	877	○12,108(B-3,Ⅶa)	13.508	374.827	212.220	叩石	-	SA3	132.0	80.9	58.8	770	-
	878	○13,491(B-3,Ⅶa)	14.229	374.820	212.245	磨石	-	AN3	112.6	93.1	66.3	715	-
415	879	○20,682(C-2,Ⅶa)	22.302	380.474	212.390	磨石	-	SA3	88.6	77.3	41.3	346	-
	880	○29,122(C-3,Ⅶa)	24.901	375.839	212.335	磨石	-	SA3	98.9	71.4	43.4	371	-
	881	○22,594(B-2,Ⅶa)	18.641	381.939	212.365	磨石	-	AN3	83.1	63.3	44.0	302	-
	882	○12,363(B-3,Ⅶa)	17.309	372.806	212.115	磨石	-	SA3	99.3	83.4	51.9	606	-
	883	○43,392(B-2,Ⅶb)	14.669	384.484	212.190	磨石	-	SA3	94.3	92.9	38.9	426	-
	884	○58,626(D-4,Ⅶb)	39.431	368.850	211.163	磨石	-	SA3	85.9	66.0	50.8	329	4号敲石集積
	885	○57,286(C-4,Ⅶa)	23.919	367.072	211.775	磨石	-	AN3	138.9	114.9	80.7	1,238	-
	886	○58,625(D-4,Ⅶb)	39.295	368.766	211.200	磨石	-	SA3	138.9	110.8	78.1	1,458	4号敲石集積
416	887	○13,328(B-4,Ⅶa)	13.621	367.489	211.600	礫器	-	AN3	173.4	106.9	39.5	588	-

（３） Ｂ地区Ⅶ層出土石器

Ｂ地区Ⅶ層では，黒曜石Ⅳ類を素材とする細石刃石器群が卓越し，これに黒曜石Ⅰ類，黒曜石Ⅱ類，玉髄などを素材とする石器群が客体的に分布する。

Ⅶ層の直下で基盤層にあたるなど，包含層の堆積状況は必ずしも良好でないが，概ねⅦa層該当の石器群を中心とする組成と判断できる。冒頭に石材別の平面，垂直分布を示し，石材毎に出土石器を掲載する。（細石刃を除く）

黒曜石Ⅰ類製石器（第422図；第423図；第81表）

黒曜石Ⅰ類を素材とする石器を一括した。C,D－８～12区の広範囲に分布する。折断剥片,台形石器,ナイフ形石器（部分加工ナイフ形石器,切出形ナイフ形石器）,細石刃核,細石刃等が含まれる。

888～891,896は折断剥片で，890の左側縁部には腹面からの刃潰し加工がみられる。893も折断剥片を素材とする台形石器とみられる。894は分厚い三角形の剥片の左側縁に，895は両側縁の先端部まで二次加工がみとめられる。895は小型三稜尖頭器の可能性もある。899は狸谷型ナイフ形石器であり，下層からの浮き上がりと判断される。

905,906は不定形剥片石核，900～904は細石刃核である。901の左側縁の周辺部からの剥離面は石核調整の剥離痕と判断する。

黒曜石Ⅱ類製石器（第424図；第425図～第426図；第82表）

黒曜石Ⅱ類を素材とする石器を一括した。C,D－８～12区の広い範囲に分布する。

折断剥片と台形石器のほか，小型ナイフ形石器や部分加工ナイフ形石器，先端部を意識した二次加工剥片，細石刃核等が含まれる。

折断剥片が優勢で，小型ナイフ形石器はペン先状の素材剥片の右側縁に刃潰し加工が施される。

細石刃核には剥片が多用され，薄手の剥片を使用した926，やや厚手の剥片を使用した929,930などがみられる。

黒曜石Ⅲ類製石器（第427図；第428図；第83表）

黒曜石Ⅲ類を素材とするものである。D－10区に分布する。932は礫面の残る剥片を用いた細石刃核で，正面から左側縁が作業面となる。931は初期段階で放棄されたものとみられる。

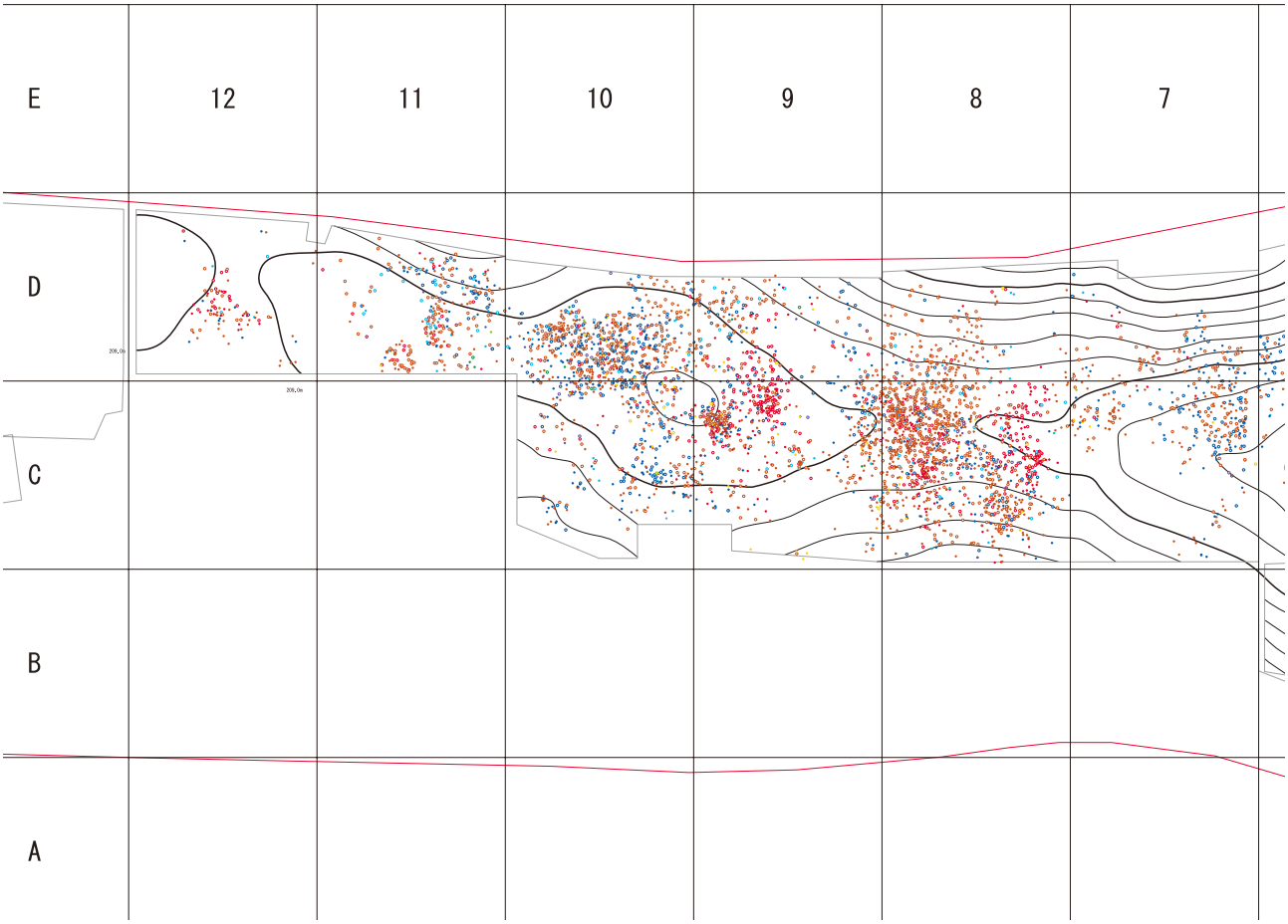
黒曜石Ⅳ類製石器

（第429図～第430図；第431図～第432図；第84表）

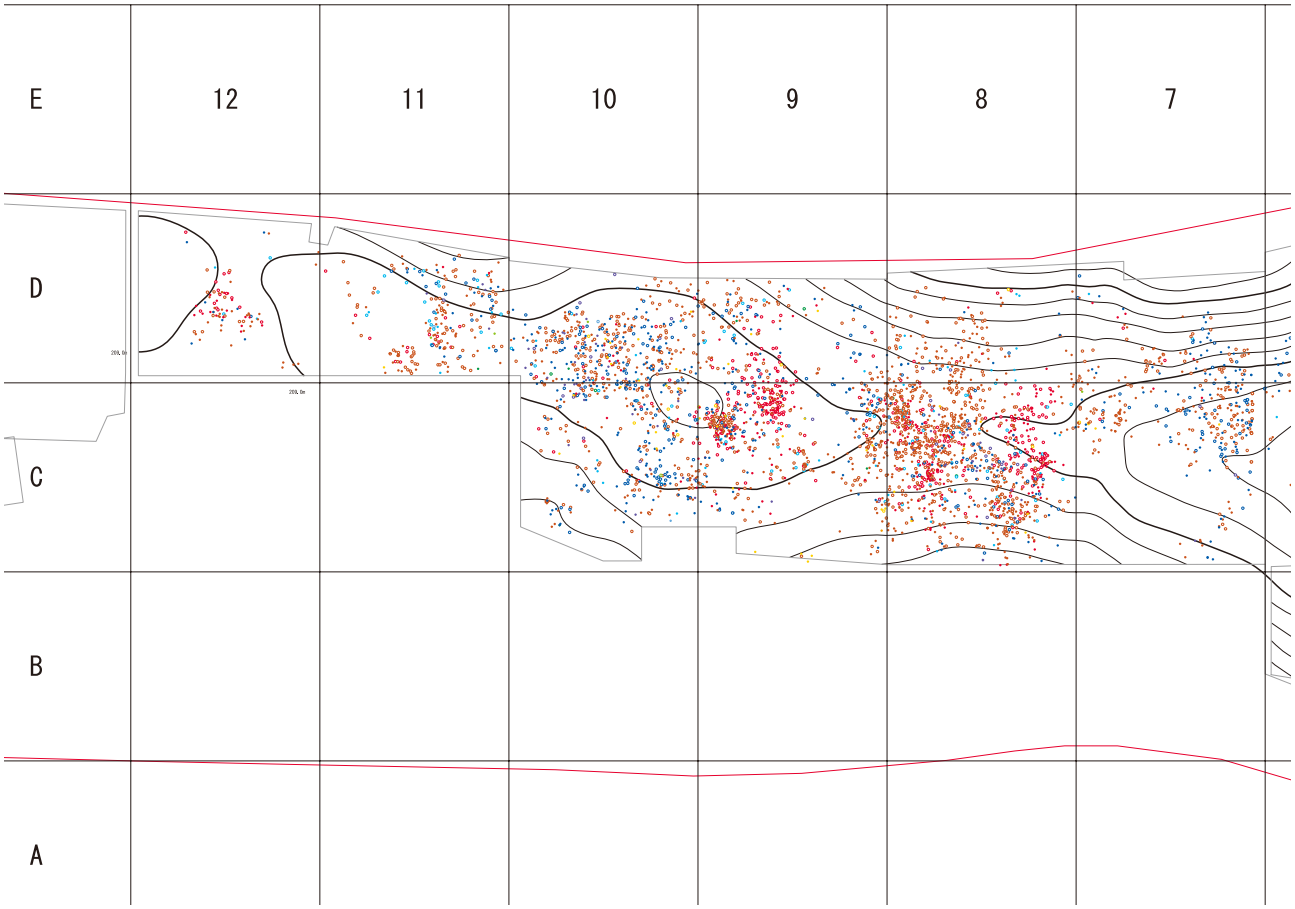
黒曜石Ⅳ類を素材とする石器群である。C,D－７～12区に分布し，ほとんどが細石刃核とその関連資料である。

図示した15点の細石刃核の他，石核調整剥片等が採取されている。

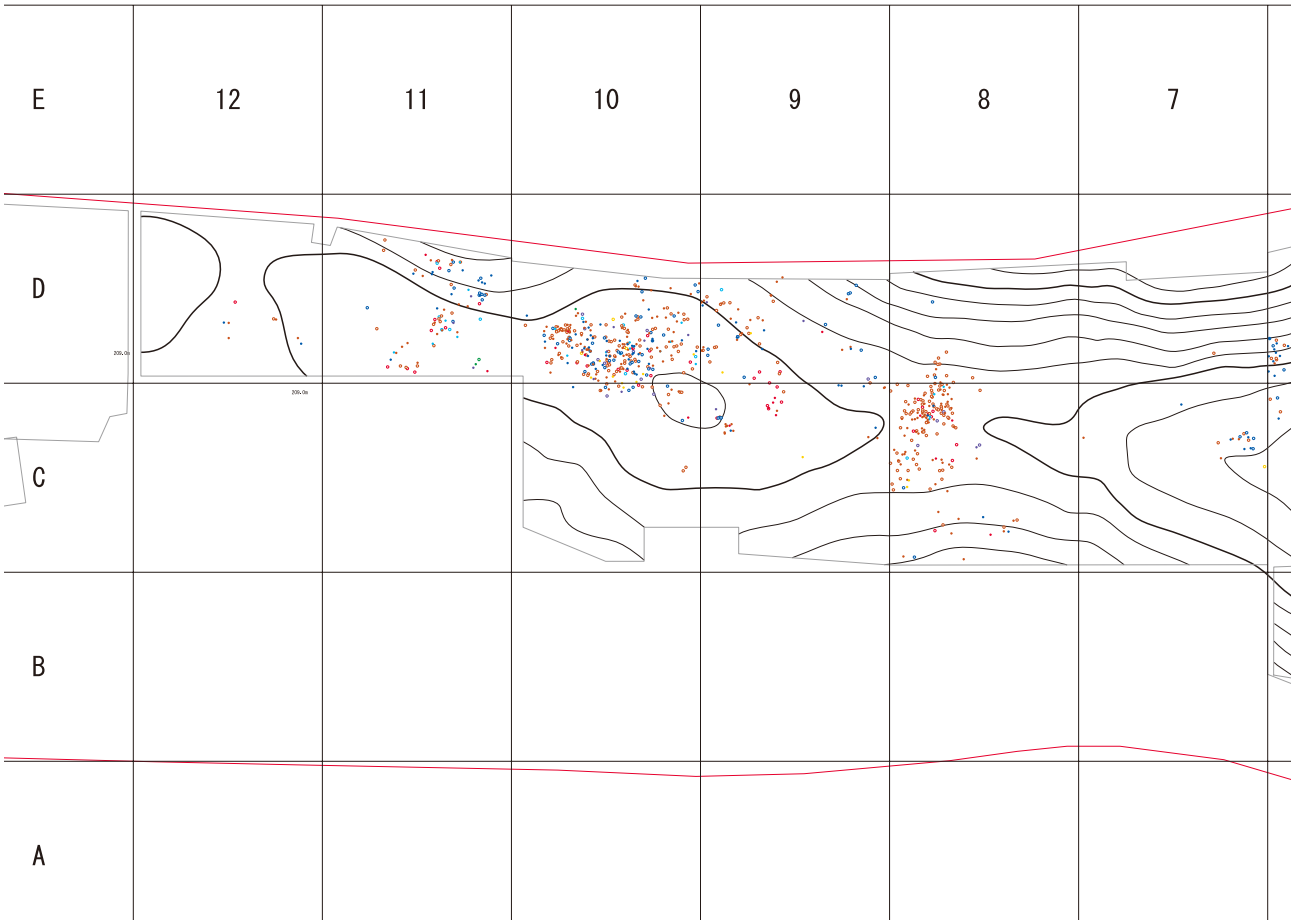
947～956の10点は作業面再生剥片，960は打面再生剥片と



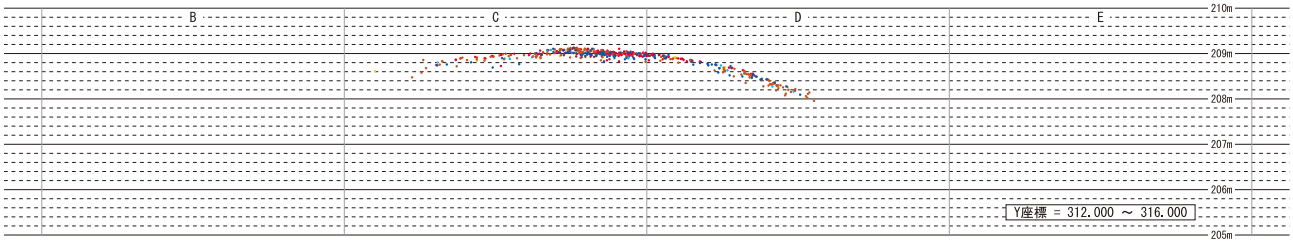
第417図　Ｂ地区Ⅶ層遺物出土状況図

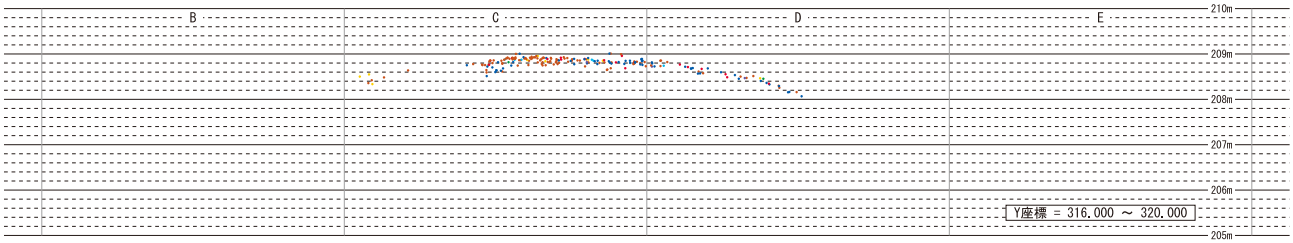


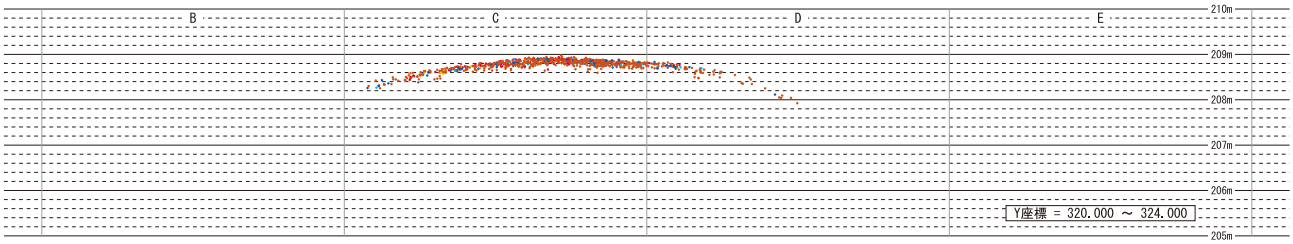
第418図　B地区Ⅶa層遺物出土状況図

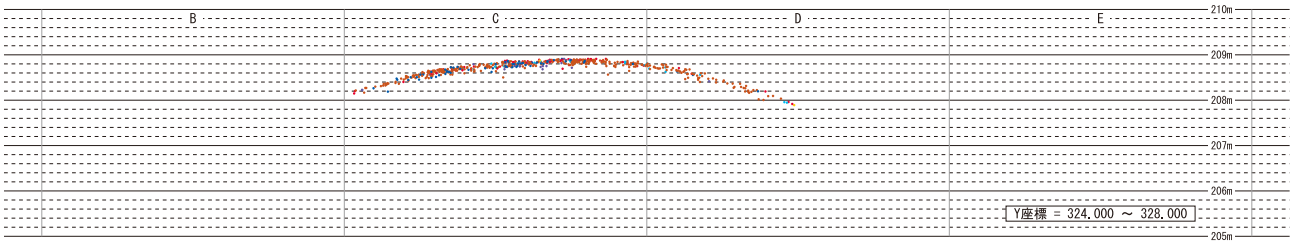


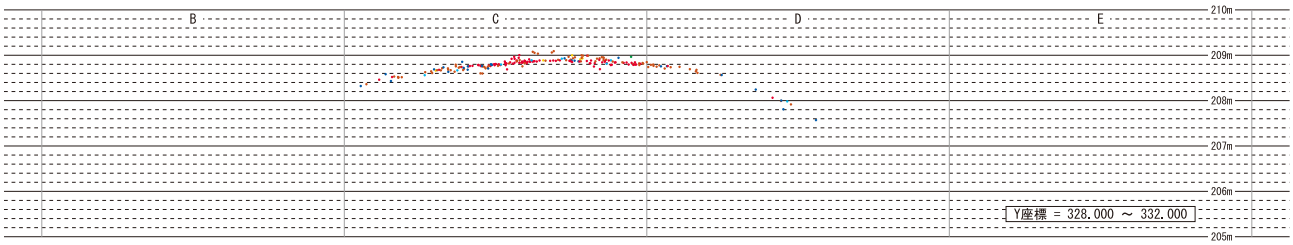
第419図　B地区Ⅶb層遺物出土状況図

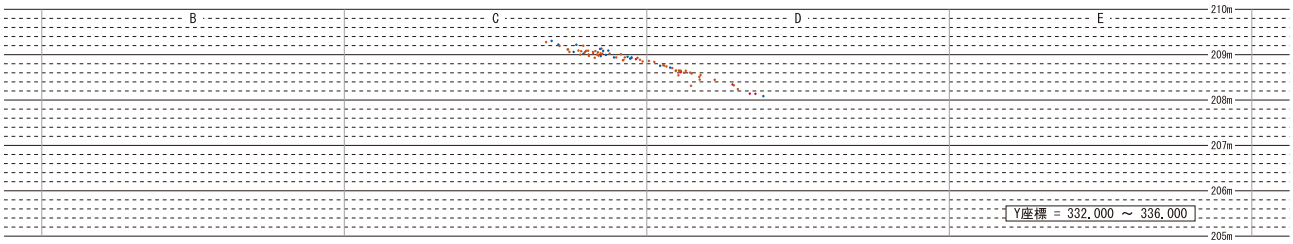


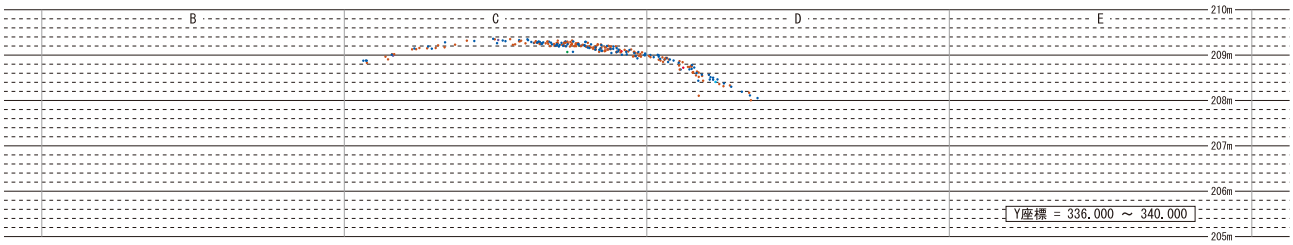




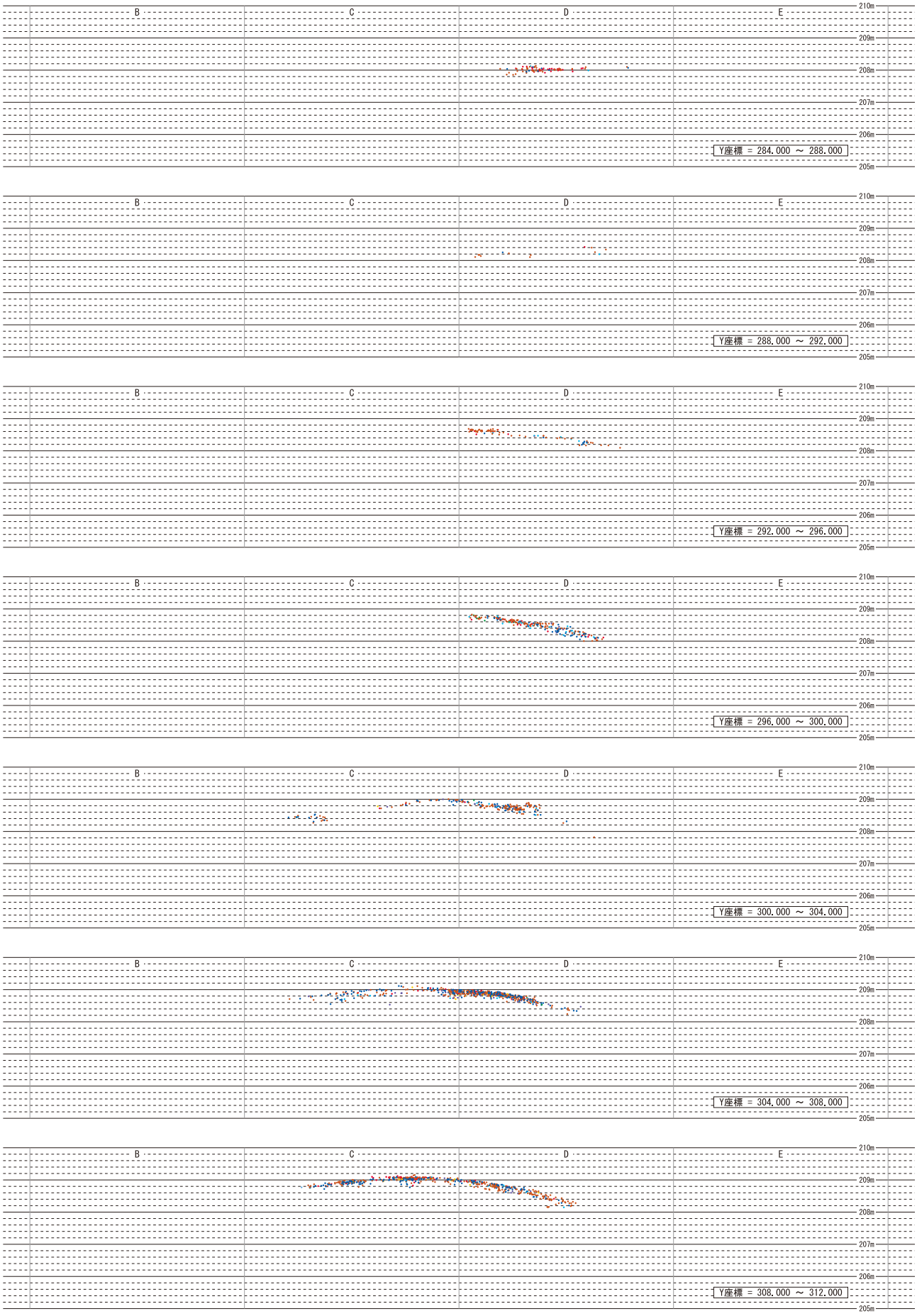




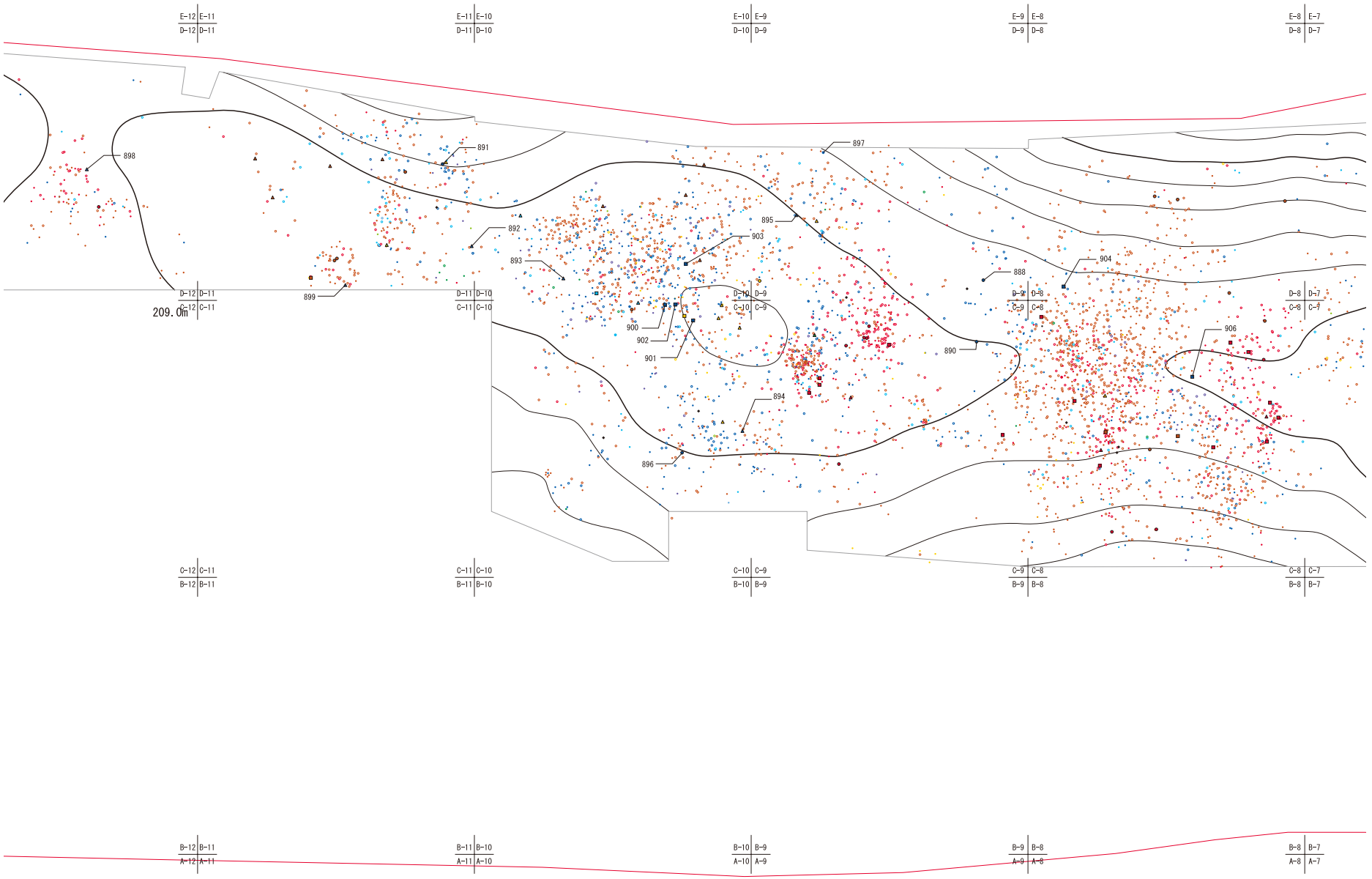




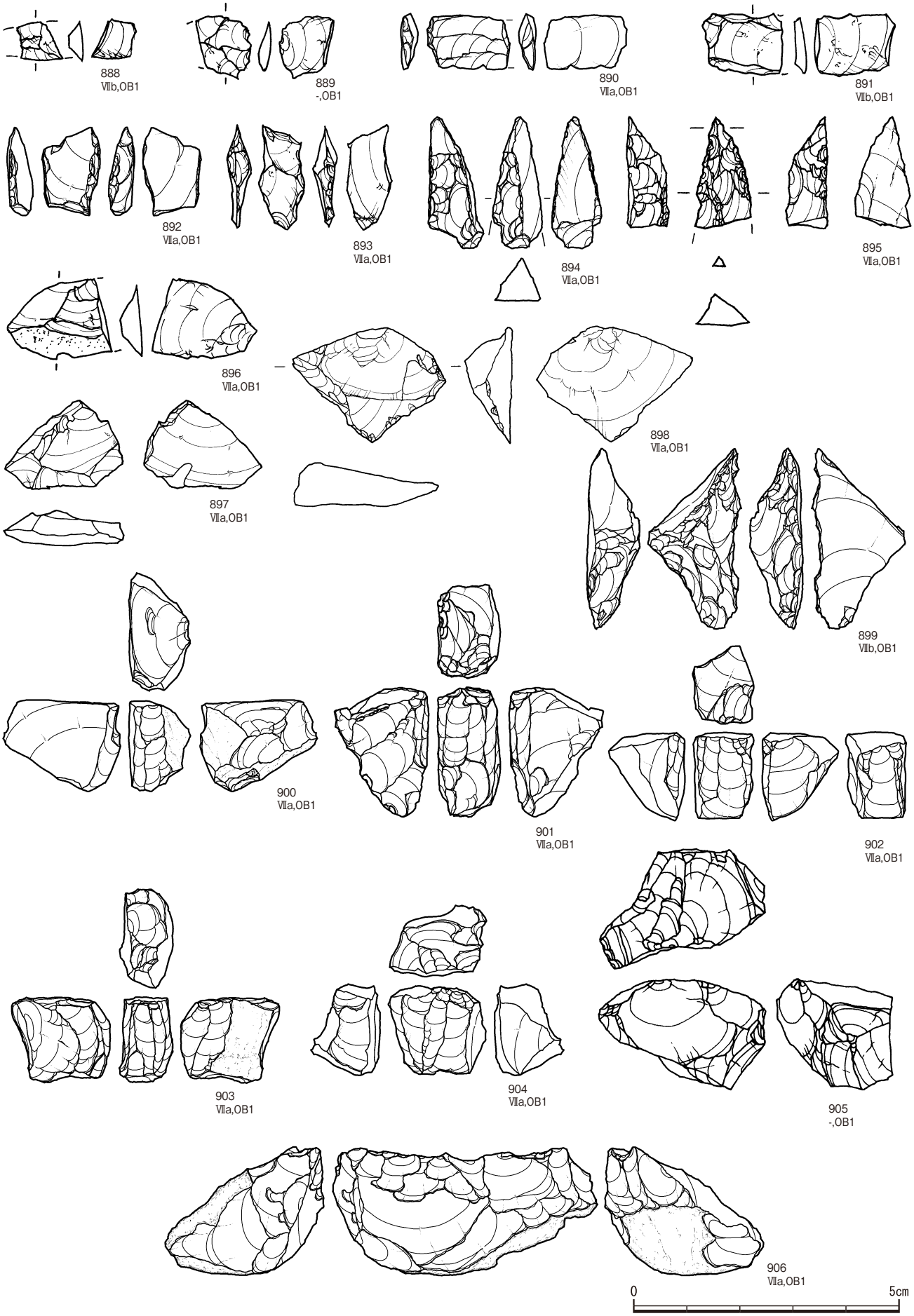
第420図　B地区出土遺物垂直分布図（1）



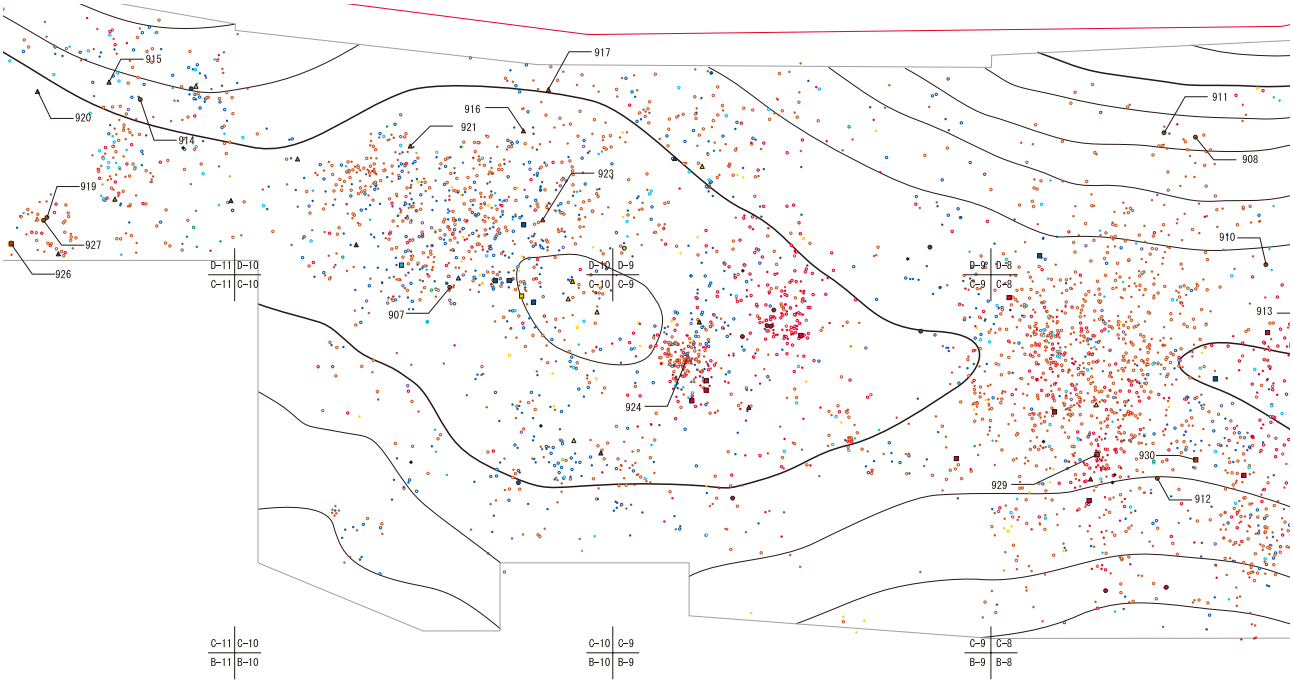
第421図　B地区出土遺物垂直分布図（2）



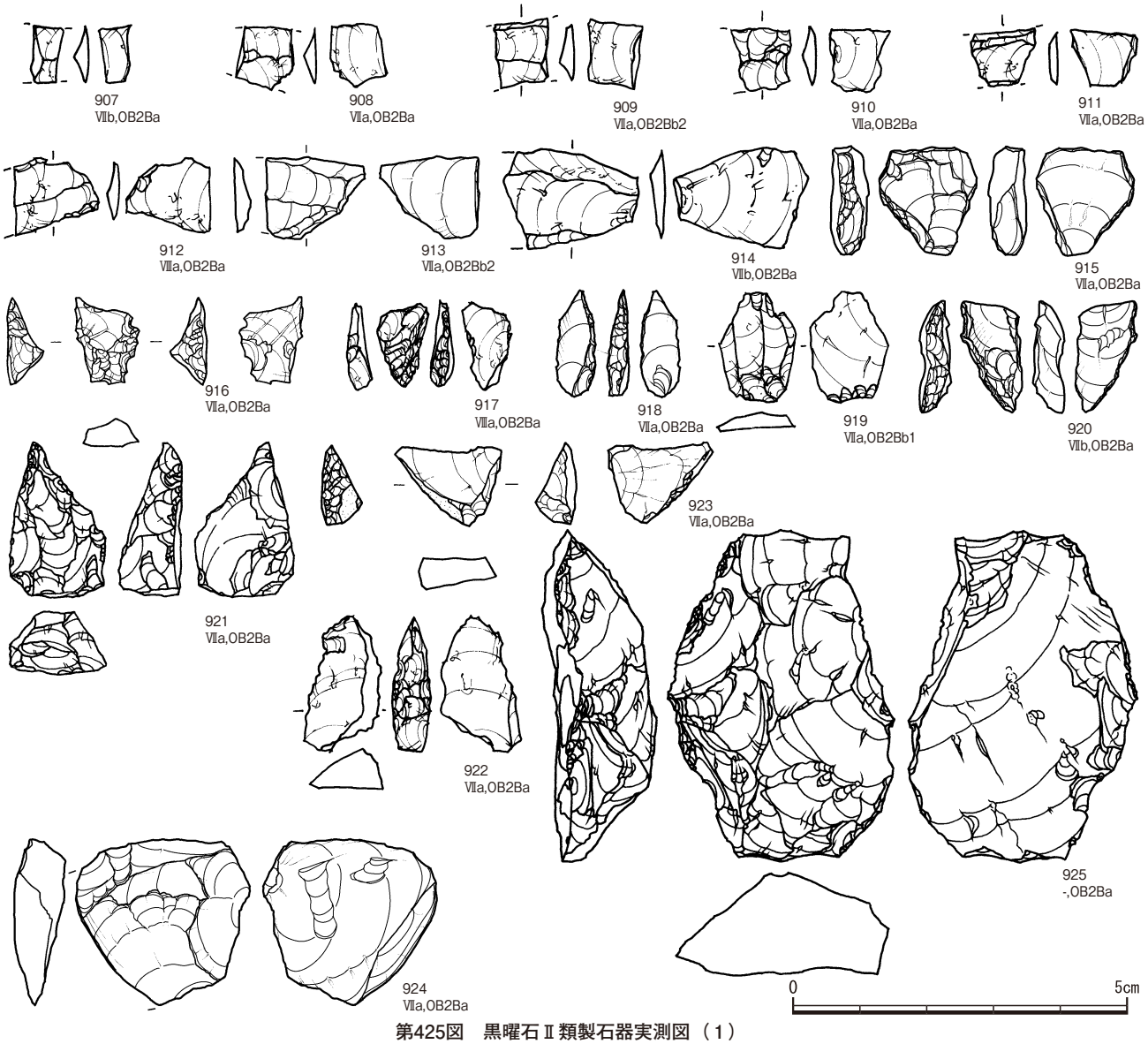
第422図　黒曜石Ⅰ類製石器出土状況図



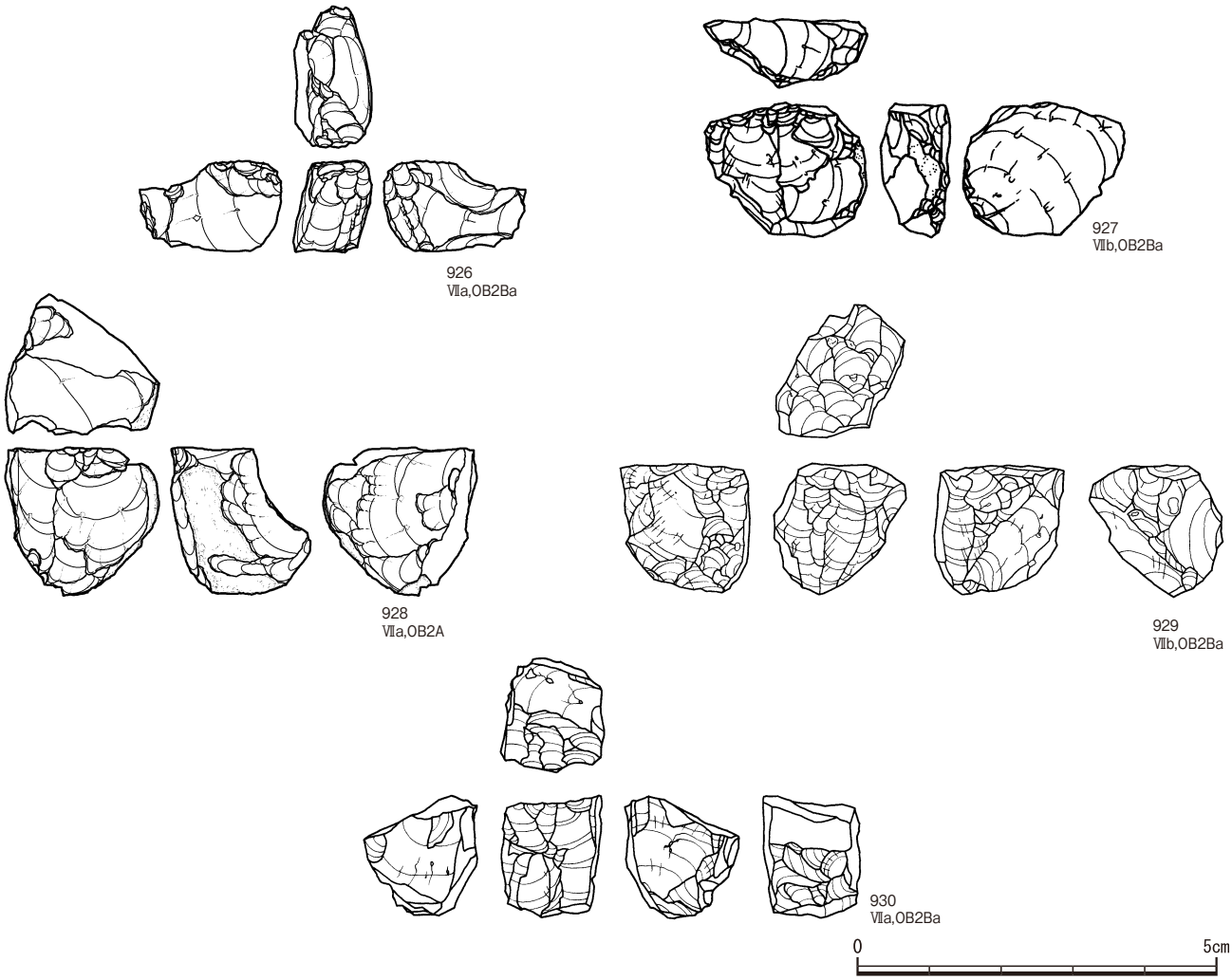
第423図　黒曜石Ⅰ類製石器実測図



第424図　黒曜石Ⅱ類製石器出土状況図



第425図　黒曜石Ⅱ類製石器実測図（1）



第426図　黒曜石Ⅱ類製石器実測図（2）

みられ，956は底面からの加撃となる。958は剥片類の中で図示したが，元来は細石刃核と区分すべきものであった。細石刃核の多くは剥片を使用したもので，構成面の一部に礫面を残す例も多い。剥片素材に対し，944,945では片方は剥離面をそのまま残し，反対面には石核調整が施される。946は石核調整が入念に行われたとみられるもので，背面も意図的に作り出された感がある。

安山岩Ⅰ類製石器（第433図；第434図；第85表）

安山岩Ⅰ類を素材とする石器を一括した。

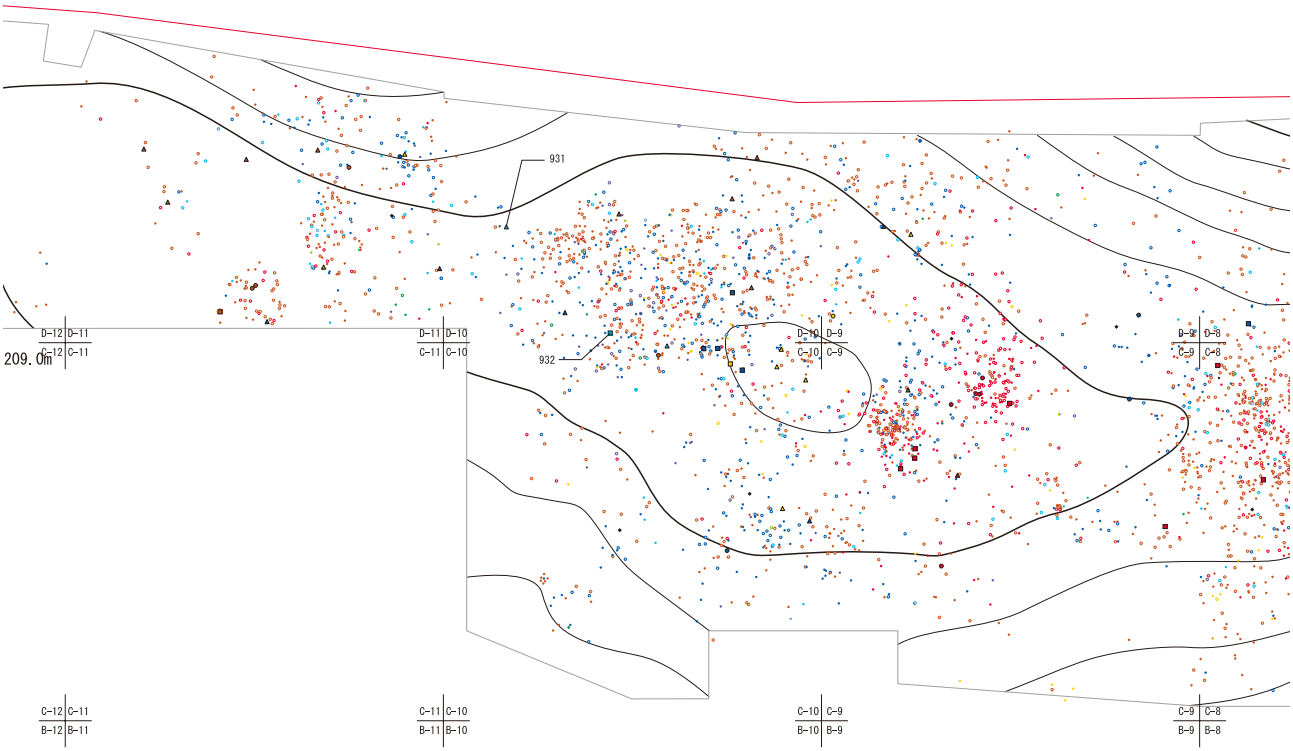
962は二次加工剥片，963は剥片である。

玉髄製石器（第435図；第436図；第86表）

玉髄の石器群で，C,D－８～11区に集中して分布する状況が読み取れる。966,967,969,970,971の部分加工ないしは一側縁加工ナイフ形石器が卓越する。967と969は素材剥片の大小

第81表　黒曜石Ⅰ類製石器観察表

挿図No	図No	取上No(グリッド/層位)	X座標	Y座標	Z座標	分類L2	分類L3	石材	最大長(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	備考
423	888	○63,016(D-9,Ⅶb)	30.727	318.394	208.754	折断剥片	-	OB1	7.5	8.9	2.8	0.14	-
	889	○58,886(D-13,-)	31.246	278.872	207.461	折断剥片	-	OB1	12.1	10.7	3.6	0.29	-
	890	○66,747(C-9,Ⅶa)	28.502	318.144	208.754	折断剥片	-	OB1	10.5	15.9	3.5	0.36	-
	891	○62,489(D-11,Ⅶb)	34.920	298.856	208.270	折断剥片	-	OB1	11.9	15.4	2.7	0.52	-
	892	○67,151(D-11,Ⅶa)	31.961	299.906	208.727	台形石器	-	OB1	16.8	11.2	5.1	0.78	-
	893	○61,697(D-10,Ⅶa)	30.797	303.218	208.930	台形石器	-	OB1	20.0	8.9	4.8	0.54	-
	894	○65,588(C-10,Ⅶa)	25.285	309.684	209.011	小型三稜尖頭器	-	OB1	25.0	11.0	10.7	1.39	-
	895	○61,492(D-9,Ⅶa)	33.075	311.638	208.782	小型三稜尖頭器	-	OB1	21.3	10.9	8.3	1.30	-
	896	○65,524(C-10,Ⅶa)	24.494	307.508	208.966	折断剥片	-	OB1	15.7	20.1	4.8	1.13	-
	897	○61,473(D-9,Ⅶa)	35.337	312.610	208.141	剥片	-	OB1	17.0	22.4	6.9	1.70	-
	898	○61,300(D-12,Ⅶa)	34.736	286.000	208.077	削器	-	OB1	21.9	29.1	9.2	3.06	-
	899	○62,543(D-11,Ⅶb)	30.556	295.339	208.593	ナイフ形石器	狸谷型	OB1	34.1	17.9	10.2	3.86	-
	900	○67,026(C-10,Ⅶa)	29.841	306.891	209.034	細石刃核	-	OB1	17.4	11.9	22.6	4.22	-
	901	○66,608(C-10,Ⅶa)	29.272	307.905	209.049	細石刃核	-	OB1	24.7	12.1	18.0	5.52	-
	902	○67,030(C-10,Ⅶa)	29.847	307.254	209.022	細石刃核	-	OB1	16.5	11.7	14.9	2.70	-
	903	○60,831(D-10,Ⅶa)	31.322	307.641	208.954	細石刃核	-	OB1	16.3	10.4	18.9	3.78	-
	904	○65,085(D-8,Ⅶa)	30.504	321.293	208.763	細石刃核	-	OB1	16.9	18.7	13.7	3.85	-
	905	○58,885(D-13,-)	31.313	278.943	207.471	石核	-	OB1	21.1	31.7	22.1	11.5	-
	906	○65,444(C-8,Ⅶa)	27.243	325.938	209.013	石核	-	OB1	24.2	50.2	30.2	27.9	-



第427図　黒曜石Ⅲ類製石器出土状況図

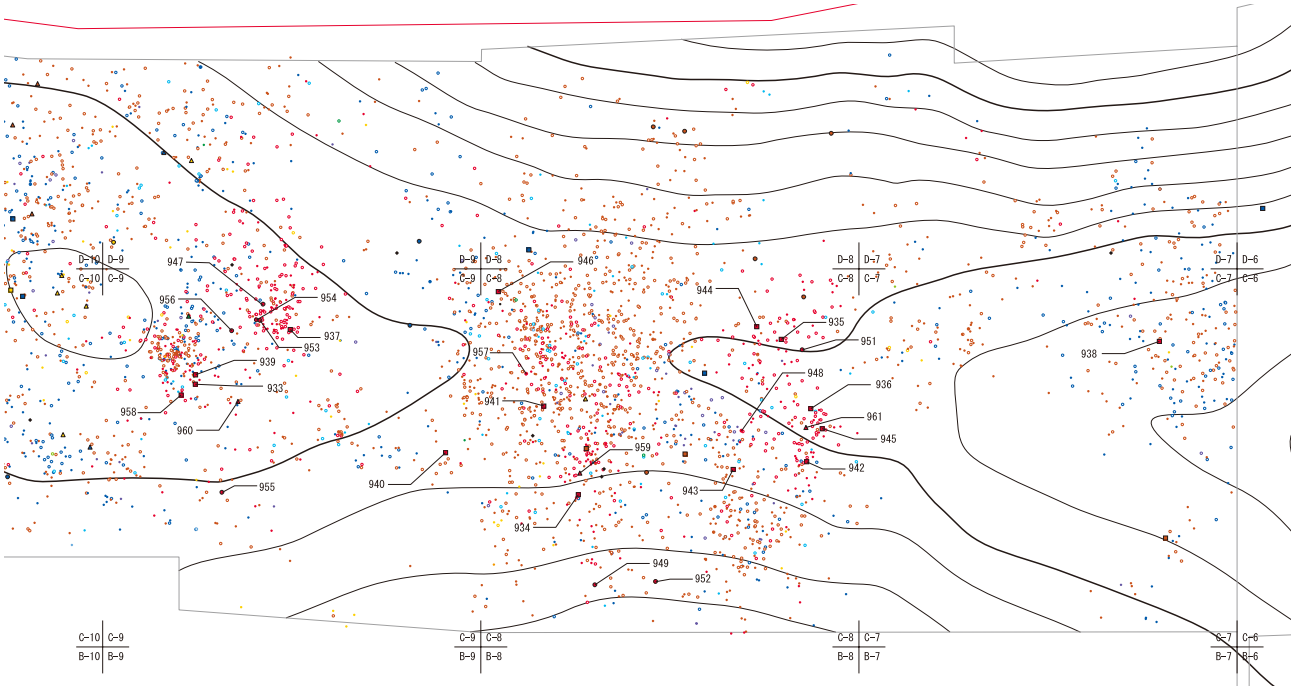
第428図　黒曜石Ⅲ類製石器実測図

第82表　黒曜石Ⅱ類製石器観察表

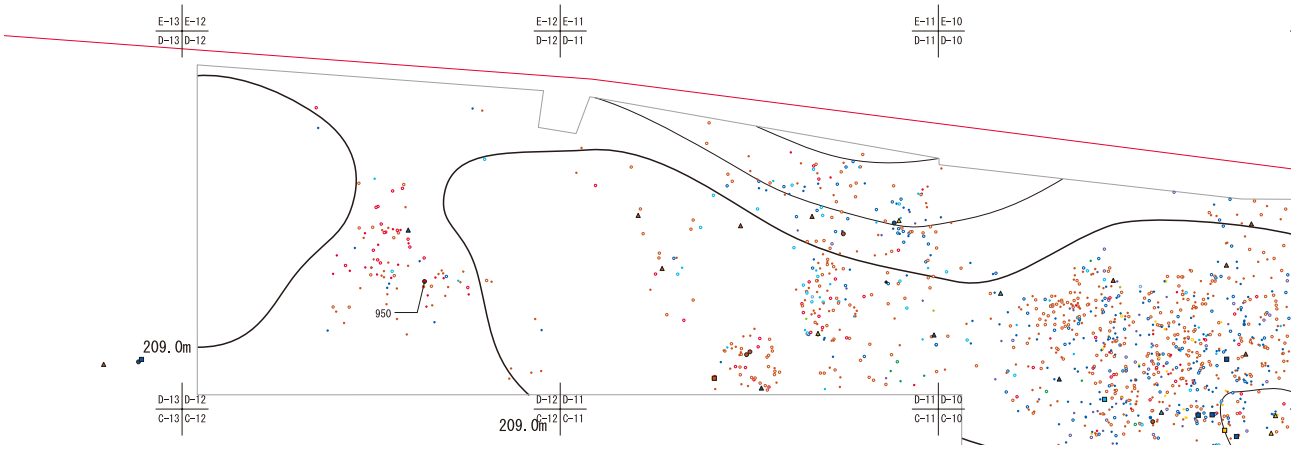
挿図No	図No	取上No(グリッド/層位)	X座標	Y座標	Z座標	分類L2	分類L3	石材	最大長(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	備考
425	907	○67,235(C-10,Ⅶb)	29.662	305.693	208.966	折断剥片	-	OB2Ba	9.1	5.1	2.0	0.07	-
	908	○65,007(D-8,Ⅶa)	33.637	325.410	208.251	折断剥片	-	OB2Ba	9.8	8.9	2.4	0.15	-
	909	○66,291(D-8,Ⅶa)	33.584	329.288	208.257	折断剥片	-	OB2Bb2	10.7	8.4	2.6	0.18	-
	910	○67,799(D-8,Ⅶa)	30.260	327.279	208.764	折断剥片	-	OB2Ba	9.6	9.2	2.4	0.17	-
	911	○65,011(D-8,Ⅶa)	33.754	324.581	208.246	折断剥片	-	OB2Ba	8.9	9.9	2.0	0.14	-
	912	○66,846(C-8,Ⅶa)	24.615	324.404	208.633	折断剥片	-	OB2Ba	11.9	13.0	2.3	0.25	-
	913	○66,461(C-8,Ⅶa)	29.255	328.560	208.827	折断剥片	-	OB2Bb2	12.6	15.1	3.6	0.42	-
	914	○62,520(D-11,Ⅶb)	34.629	297.507	208.395	折断剥片	-	OB2Ba	15.1	20.5	3.0	0.64	-
	915	○60,980(D-11,Ⅶa)	35.093	296.678	208.413	小型ナイフ形石器	-	OB2Ba	16.3	14.8	6.0	1.17	-
	916	○60,769(D-10,Ⅶa)	33.810	307.638	208.621	小型台形石器	-	OB2Ba	13.1	9.8	5.7	0.38	-
	917	○60,930(D-10,Ⅶa)	34.900	308.296	208.418	小型ナイフ形石器	-	OB2Ba	13.5	8.1	4.3	0.23	-
	918	○61,195(D-11,Ⅶa)	35.125	292.078	208.437	小型ナイフ形石器	-	OB2Ba	16.0	6.2	3.6	0.18	-
	919	○61,217(D-11,Ⅶa)	31.508	295.038	208.648	作業面再生剥片	-	OB2Bb1	16.7	11.7	3.2	0.48	-
	920	○62,554(D-11,Ⅶb)	34.853	294.790	208.348	小型ナイフ形石器	-	OB2Ba	16.8	9.4	5.0	0.53	-
	921	○60,625(D-10,Ⅶa)	33.405	304.646	208.655	三稜尖頭器	-	OB2Ba	23.5	14.6	9.8	2.40	-
	922	○61,200(D-11,Ⅶa)	33.717	292.711	208.524	小型ナイフ形石器	-	OB2Ba	20.7	12.2	6.5	1.07	-
	923	○60,886(D-10,Ⅶa)	31.454	308.145	208.844	小型台形石器	-	OB2Ba	12.1	16.2	6.4	0.58	-
	924	○66,023(C-9,Ⅶa)	27.755	311.956	209.101	剥片	-	OB2Ba	25.1	26.2	8.0	3.94	-
	925	○58,897(D-13,-)	31.186	277.943	207.388	掻器	-	OB2Ba	49.8	34.2	17.5	22.2	-
426	926	○61,248(D-11,Ⅶa)	30.818	294.091	208.668	細石刃核	-	OB2Ba	13.1	11.2	20.0	2.57	-
	927	○62,552(D-11,Ⅶb)	31.433	294.948	208.605	作業面再生剥片	-	OB2Ba	19.0	23.0	9.9	3.92	-
	928	○64,818(C-7,Ⅶa)	22.881	338.127	209.197	石核	-	OB2A	20.9	21.7	19.8	7.16	-
	929	○66,817(C-8,Ⅶb)	25.245	322.806	208.782	細石刃核	-	OB2Ba	18.5	18.6	18.3	6.01	-
	930	○64,113(C-8,Ⅶa)	25.103	325.421	208.797	細石刃核	-	OB2Ba	17.0	14.4	16.1	4.74	-

第83表　黒曜石Ⅲ類製石器観察表

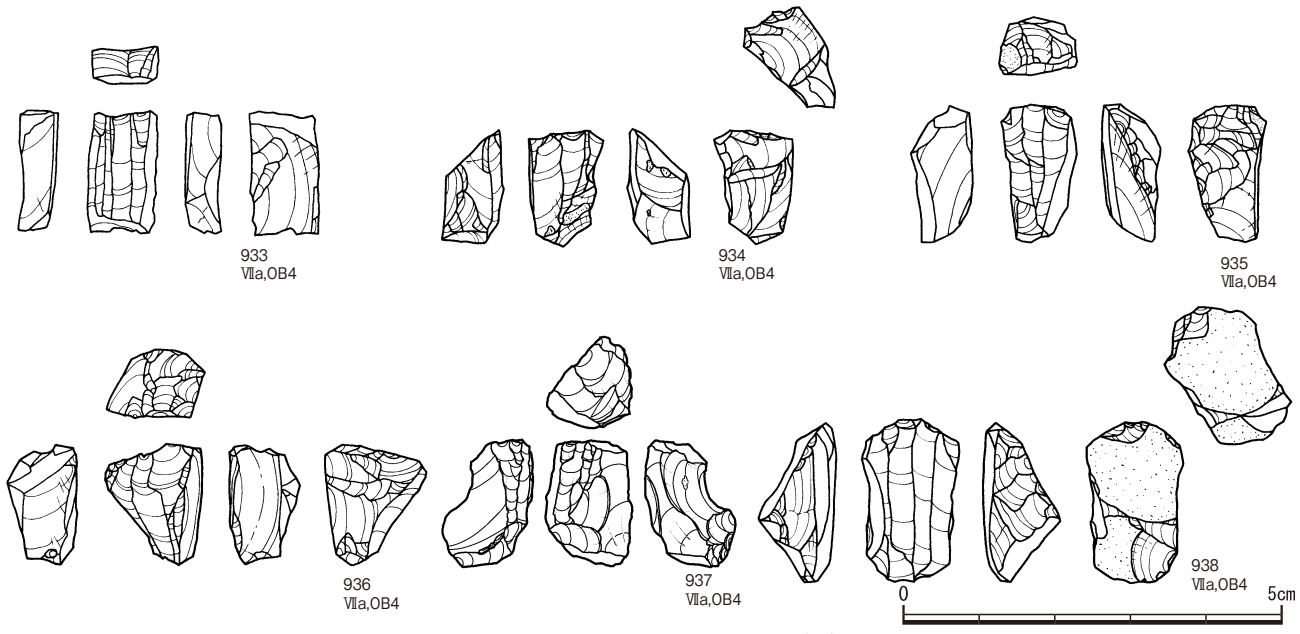
挿図No	図No	取上No(グリッド/層位)	X座標	Y座標	Z座標	分類L2	分類L3	石材	最大長(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	備考
428	931	○61,645(D-10,Ⅶa)	33.063	301.663	208.625	細石刃核	-	OB3Ba	20.2	12.1	15.5	1.94	-
	932	○67,099(D-10,Ⅶa)	30.256	304.413	208.959	細石刃核	-	OB3Ba	16.6	11.5	12.2	1.40	-



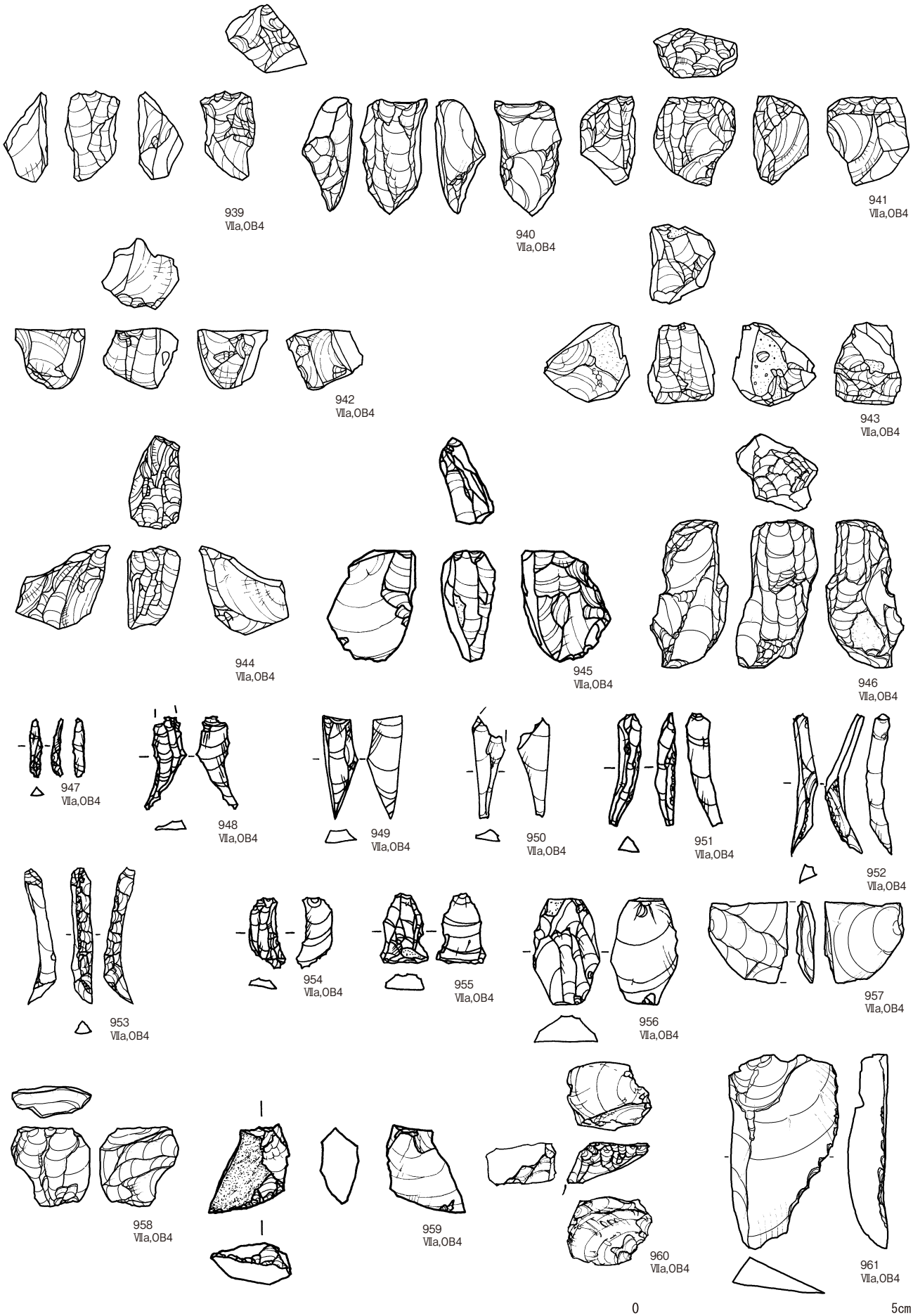
第429図　黒曜石Ⅳ類製石器出土状況図（１）



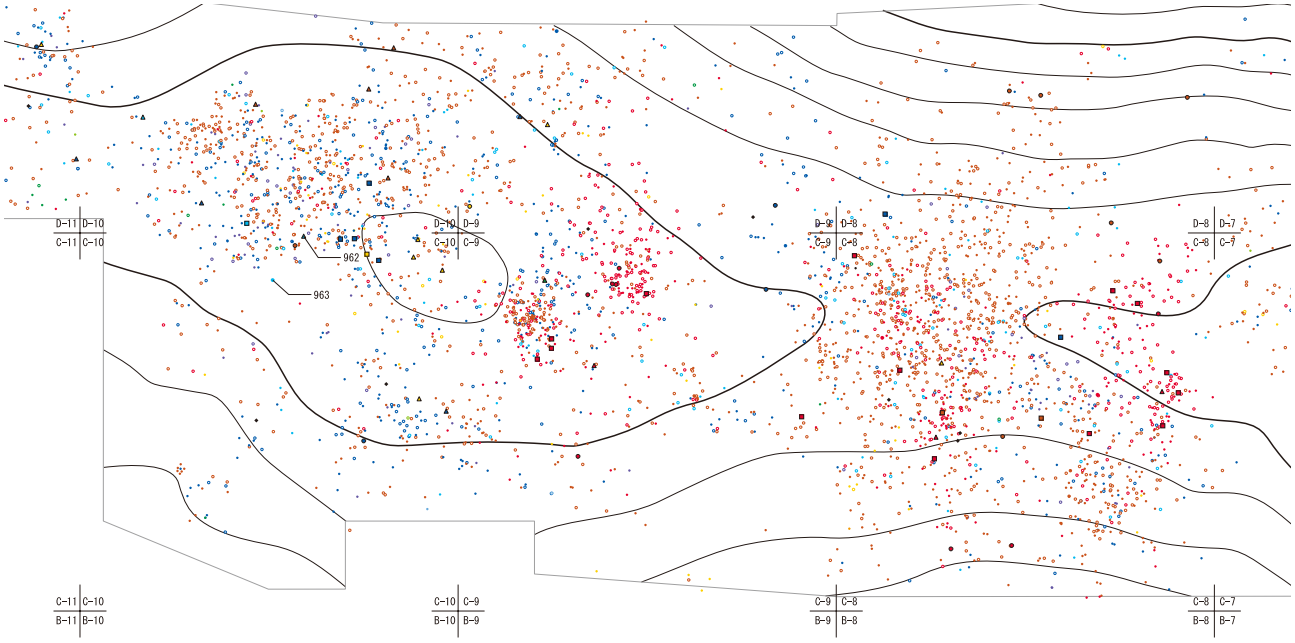
第430図　黒曜石Ⅳ類製石器出土状況図（２）



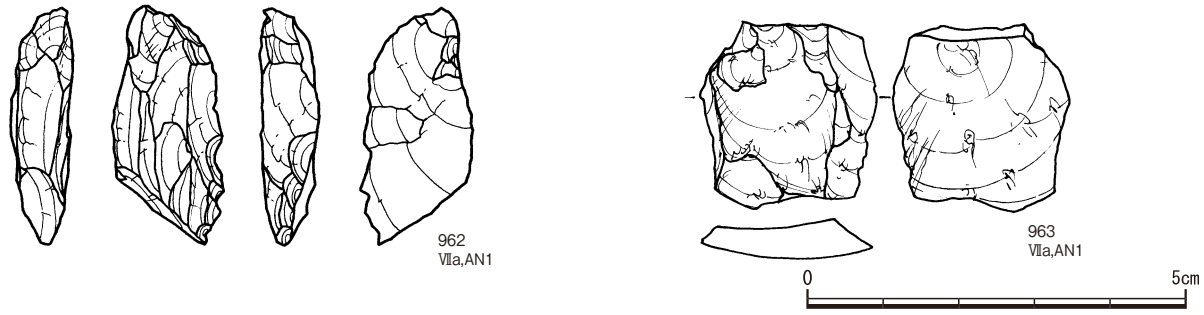
第431図　黒曜石Ⅳ類製石器実測図（１）



第432図　黒曜石Ⅳ類製石器実測図（2）



第433図　安山岩Ⅰ類製石器出土状況図



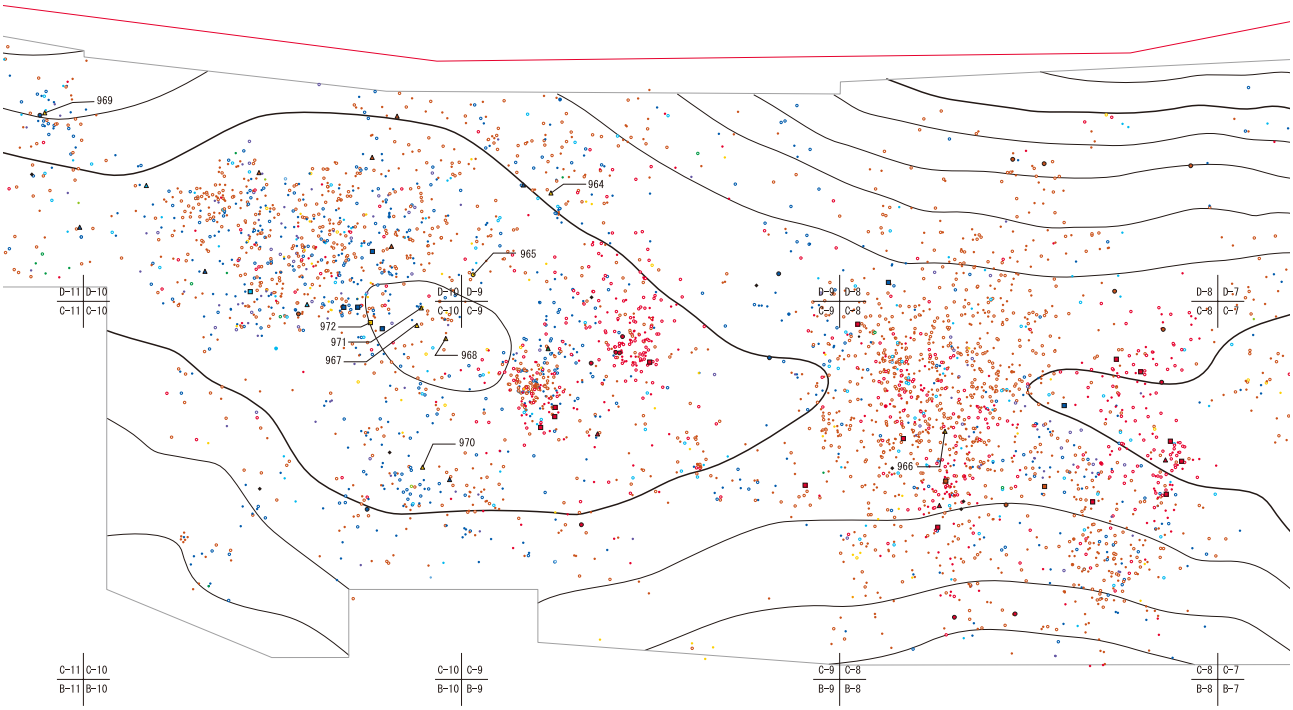
第434図　安山岩Ⅰ類製石器実測図

第84表　黒曜石Ⅳ類製石器観察表

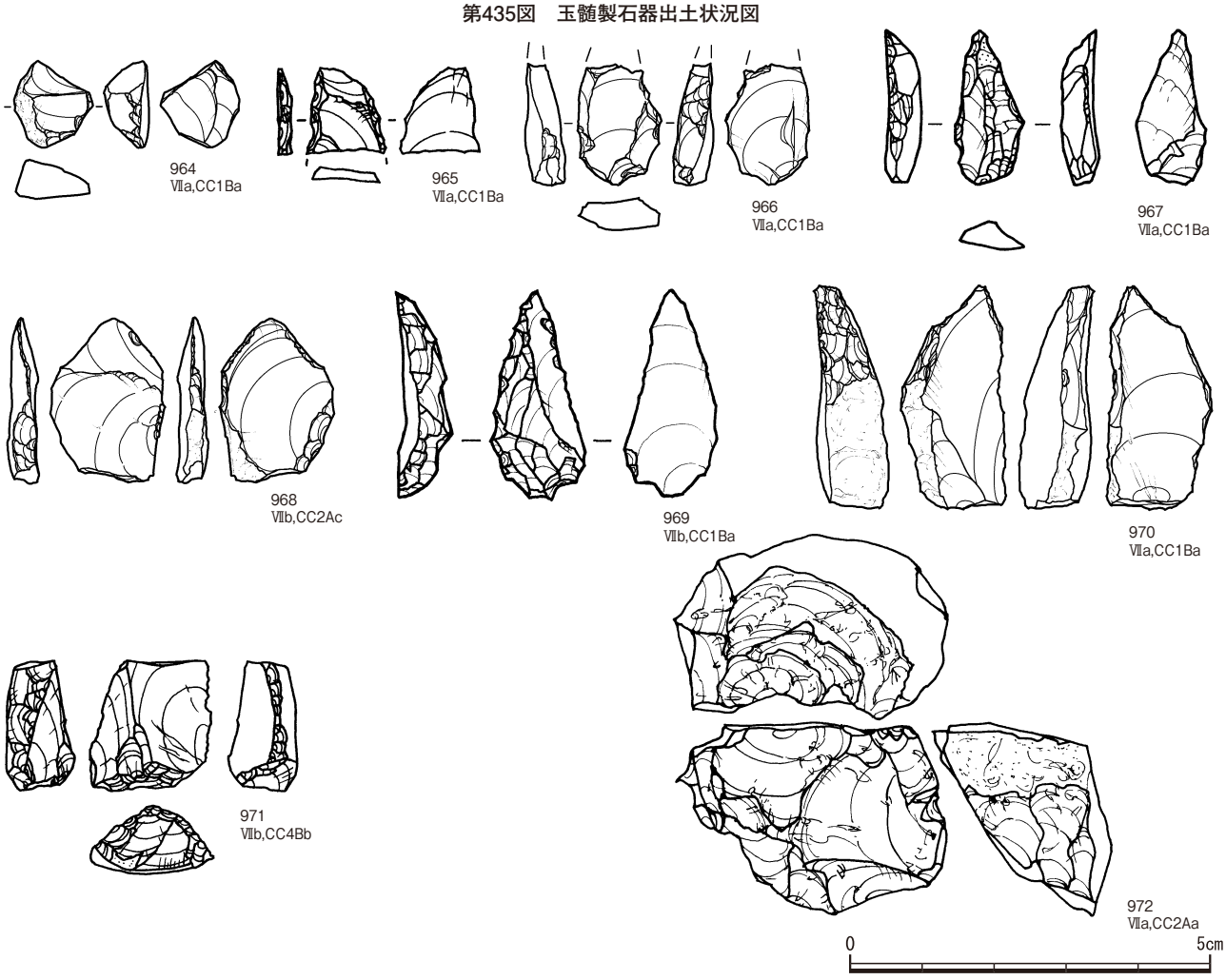
挿図No	図No	取上No(グリッド/層位)	X座標	Y座標	Z座標	分類L2	分類L3	石材	最大長(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	備考
431	933	○66,001(C-9,Ⅶa)	26.950	312.465	209.109	細石刃核	-	OB4	16.4	9.3	5.3	0.93	-
	934	○65,284(C-8,Ⅶa)	24.028	322.598	208.731	細石刃核	-	OB4	15.4	10.2	8.5	1.13	-
	935	○64,326(C-8,Ⅶa)	28.136	327.964	208.940	細石刃核	-	OB4	18.4	10.2	8.4	1.62	-
	936	○64,576(C-8,Ⅶa)	26.304	328.742	208.924	細石刃核	-	OB4	16.2	13.1	9.5	1.63	-
	937	○66,725(C-9,Ⅶa)	28.395	314.980	209.070	細石刃核	-	OB4	16.8	11.8	12.3	1.61	-
	938	○64,748(C-7,Ⅶa)	28.084	337.962	209.270	細石刃核	-	OB4	21.9	13.0	-	2.26	-
432	939	○66,004(C-9,Ⅶa)	27.198	312.476	209.098	細石刃核	-	OB4	17.1	10.7	8.5	1.00	-
	940	○65,722(C-9,Ⅶa)	25.140	319.085	208.899	細石刃核	-	OB4	21.8	12.7	9.6	2.07	-
	941	○63,765(C-8,Ⅶa)	26.373	321.685	208.930	細石刃核	-	OB4	16.9	15.6	10.6	2.07	-
	942	○64,519(C-8,Ⅶa)	24.896	328.635	208.819	細石刃核	-	OB4	11.7	14.2	13.3	1.42	-
	943	○64,448(C-8,Ⅶa)	24.692	326.688	208.810	細石刃核	-	OB4	15.6	12.7	16.4	2.61	-
	944	○64,295(C-8,Ⅶa)	28.469	327.317	208.960	細石刃核	-	OB4	15.8	10.1	17.8	2.02	-
	945	○64,558(C-8,Ⅶa)	25.774	329.043	208.924	細石刃核	-	OB4	21.3	10.5	16.9	2.52	-
	946	○63,652(C-8,Ⅶa)	29.401	320.479	208.859	細石刃核	-	OB4	28.1	15.6	14.7	4.35	-
	947	○66,146(C-9,Ⅶa)	29.064	314.264	209.052	作業面再生剥片	-	OB4	11.2	2.8	2.7	-.-2	-
	948	○65,211(C-8,Ⅶa)	25.718	326.914	208.868	作業面再生剥片	-	OB4	17.7	8.1	1.8	0.12	-
	949	○63,959(C-8,Ⅶa)	21.643	323.038	208.446	作業面再生剥片	-	OB4	19.7	7.5	5.0	0.33	-
	950	○61,271(D-12,Ⅶa)	33.368	286.432	208.072	作業面再生剥片	-	OB4	19.7	6.8	4.0	0.22	-
	951	○64,330(C-8,Ⅶa)	27.856	328.522	208.921	作業面再生剥片	-	OB4	21.4	6.6	4.3	0.23	-
	952	○63,970(C-8,Ⅶa)	21.727	324.640	208.433	作業面再生剥片	-	OB4	26.2	5.6	7.8	0.28	-
	953	○66,128(C-9,Ⅶa)	28.632	314.184	209.076	作業面再生剥片	-	OB4	25.6	4.6	5.8	0.26	-
	954	○66,707(C-9,Ⅶa)	28.650	314.085	209.049	作業面再生剥片	-	OB4	13.5	7.2	3.1	0.14	-
	955	○65,657(C-9,Ⅶa)	24.090	313.178	208.959	作業面再生剥片	-	OB4	13.4	9.3	6.6	0.38	-
	956	○66,081(C-9,Ⅶa)	28.362	313.430	209.073	作業面再生剥片	-	OB4	20.3	12.7	5.6	1.22	-
	957	○66,349(C-8,Ⅶa)	27.220	321.222	208.907	剥片	-	OB4	15.5	15.2	3.7	0.58	-
	958	○65,995(C-9,Ⅶa)	26.667	312.094	209.124	細石刃核	-	OB4	15.2	15.0	6.2	0.95	-
	959	○63,858(C-8,Ⅶa)	24.599	322.637	208.815	微細剥離痕剥片	-	OB4	17.0	15.5	8.1	1.23	-
	960	○66,065(C-9,Ⅶa)	26.495	313.596	209.080	打面再生剥片	-	OB4	8.5	16.4	13.4	1.07	-
	961	○66,427(C-8,Ⅶa)	25.806	328.614	208.762	削器	-	OB4	36.8	20.8	7.7	3.28	-

第85表　安山岩Ⅰ類製石器観察表

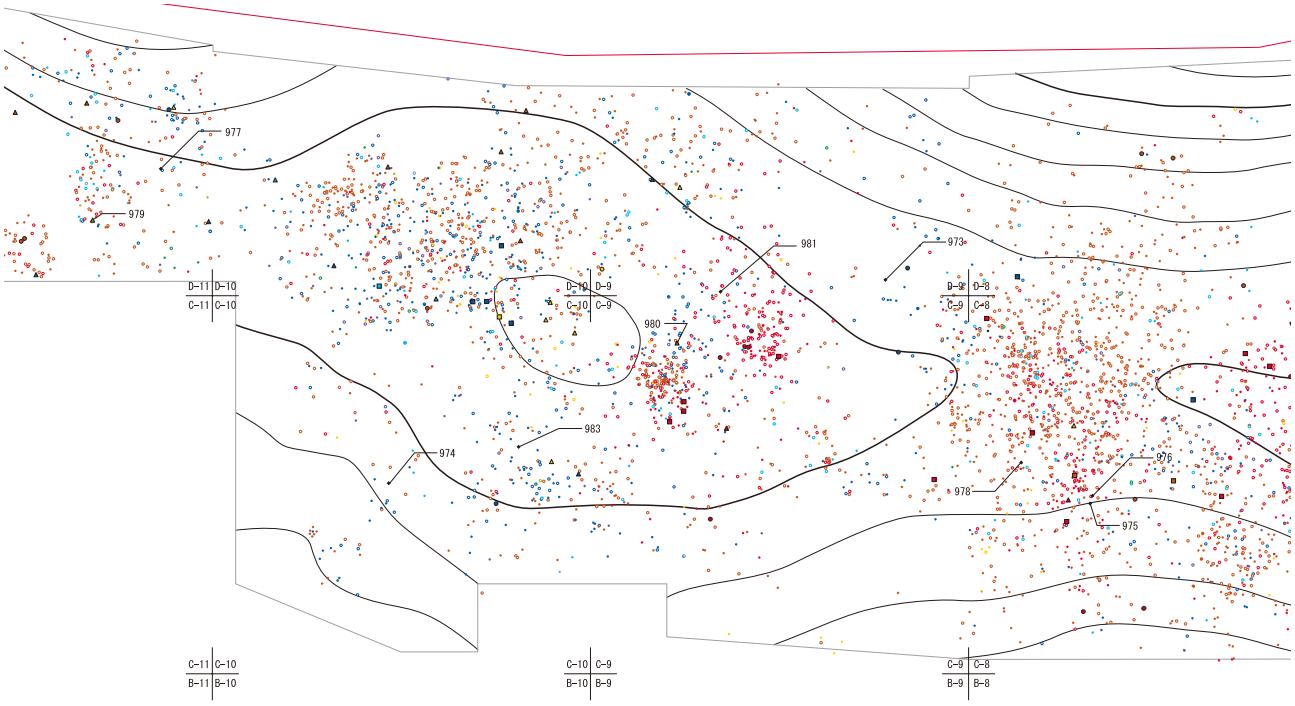
挿図No	図No	取上No(グリッド/層位)	X座標	Y座標	Z座標	分類L2	分類L3	石材	最大長(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	備考
434	962	○67,012(C-10,Ⅶa)	29.914	305.914	208.964	二次加工剥片	-	AN1	31.8	15.1	8.6	3.74	-
	963	○66,602(C-10,Ⅶa)	28.750	305.100	208.900	剥片	-	AN1	25.2	23.6	6.2	3.54	-



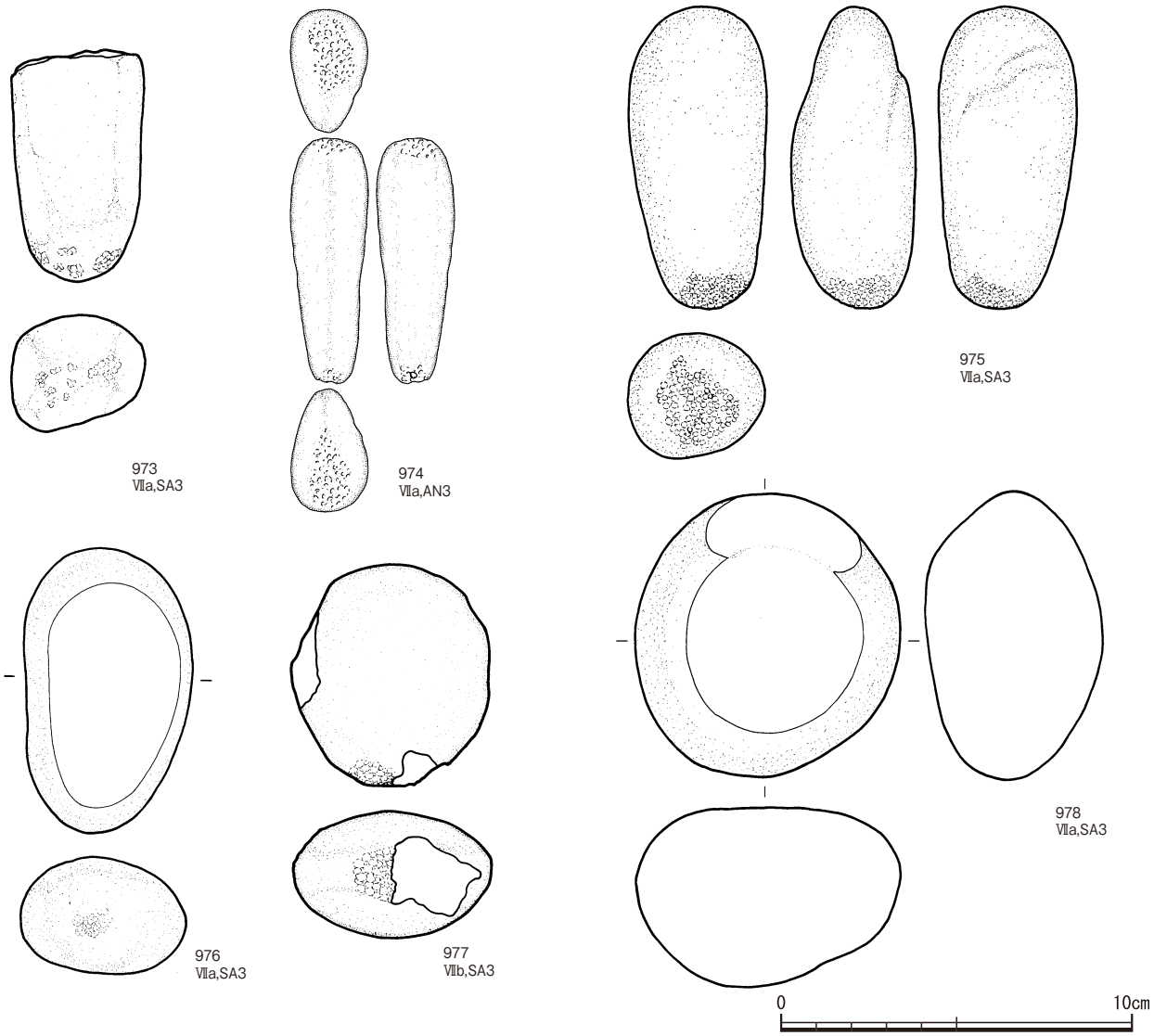
第435図　玉髄製石器出土状況図



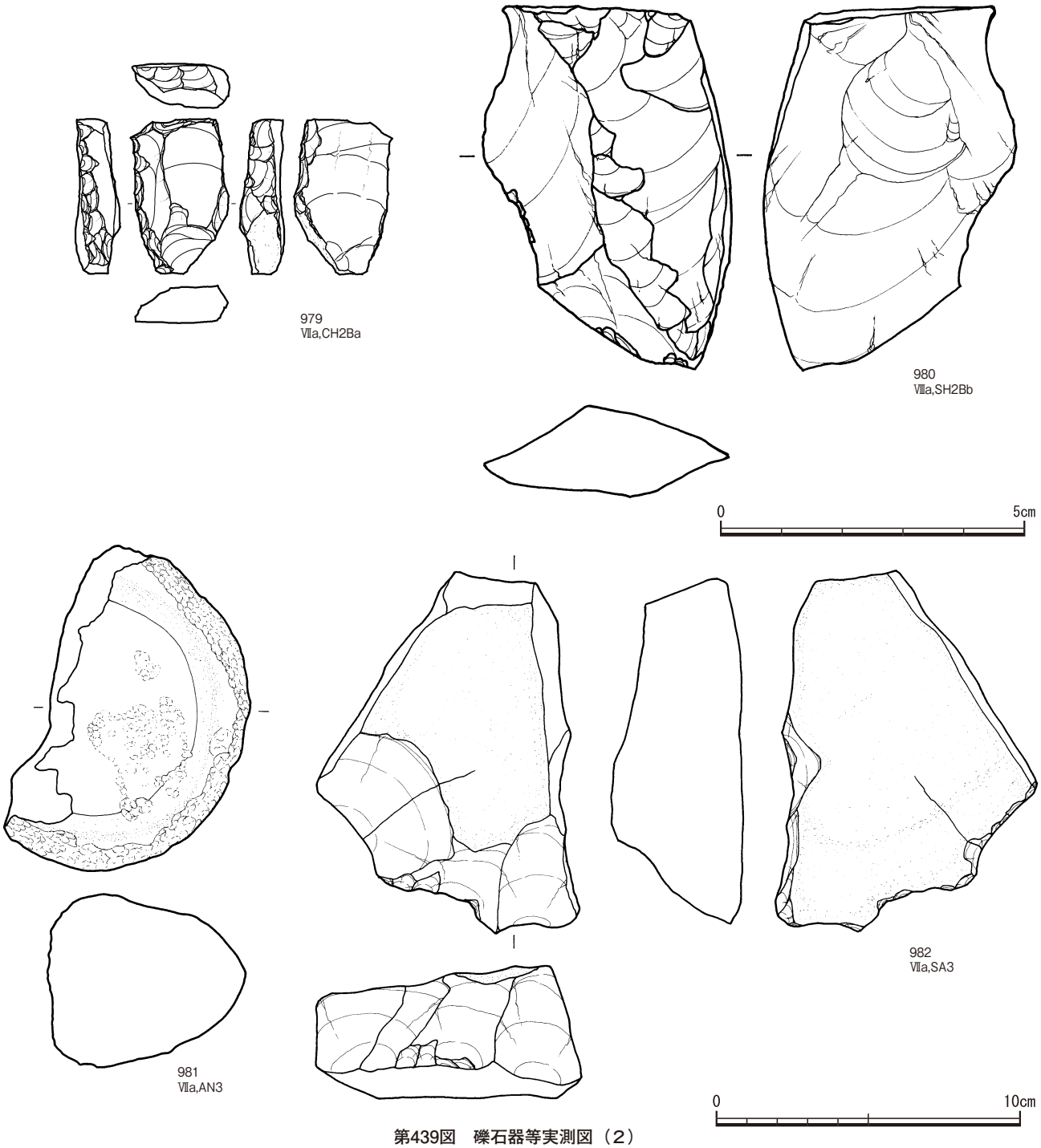
第436図　玉髄製石器実測図



第437図　礫石器等出土状況図



第438図　礫石器等実測図（1）

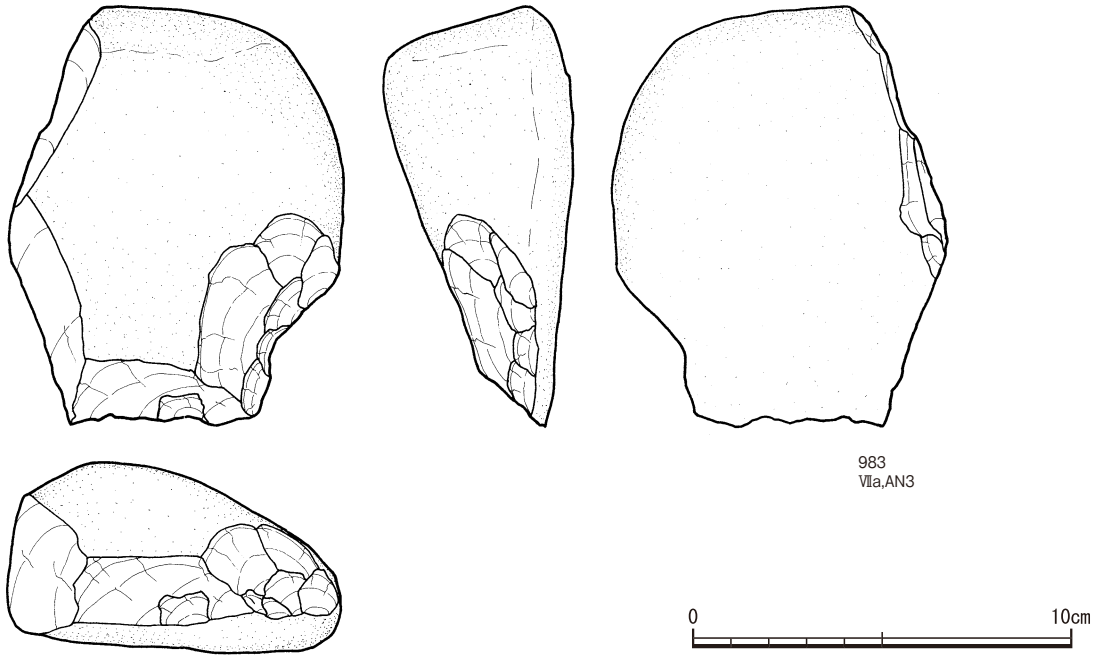


第439図　礫石器等実測図（2）

の違いのみで素材の利用方法や加工方法はほとんど同じである。968と965は両側縁に刃潰し加工がみられる。

礫石器等（第437図；第438図～第440図；第87表）

上記以外の石材を素材とする石器と砂岩及び安山岩のハンマーストーン，磨石，敲石類を一括した。979はチャートⅡ類を素材とするナイフ形石器で，先端部が欠損した後，リダクションが施されている。



第440図　礫石器等実測図（3）

第86表　玉髄製石器観察表

挿図No	図No	取上No(グリッド/層位)	X座標	Y座標	Z座標	分類L2	分類L3	石材	最大長(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	備考
436	964	○61,496(D-9,Ⅶa)	32.865	312.366	208.732	ナイフ形石器	-	CC1Ba	12.3	11.2	6.5	0.60	-
	965	○61,607(D-9,Ⅶa)	30.701	310.313	209.023	折断剥片	-	CC1Ba	12.2	11.3	2.4	0.27	-
	966	○64,098(C-8,Ⅶa)	26.564	322.785	208.953	ナイフ形石器	一側縁加工	CC1Ba	17.1	11.9	5.8	1.08	-
	967	○65,847(C-10,Ⅶa)	29.366	308.822	209.057	ナイフ形石器	一側縁加工	CC1Ba	21.6	9.9	5.4	0.82	-
	968	○67,267(C-10,Ⅶb)	29.013	309.581	209.007	小型ナイフ形石器	-	CC2Ac	22.9	16.2	4.7	1.25	-
	969	○62,490(D-11,Ⅶb)	34.987	298.979	208.242	ナイフ形石器	一側縁加工	CC1Ba	29.4	13.5	8.2	1.73	-
	970	○65,569(C-10,Ⅶa)	25.614	308.971	208.977	ナイフ形石器	一側縁加工	CC1Ba	31.2	14.9	10.7	4.40	-
	971	○67,258(C-10,Ⅶb)	29.830	308.940	209.043	ナイフ形石器	一側縁加工	CC4Bb	18.5	17.0	9.8	2.93	-
	972	○65,800(C-10,Ⅶa)	29.439	307.588	209.057	石核	-	CC2Aa	26.9	37.7	24.8	21.5	-

第87表　礫石器等観察表

挿図No	図No	取上No(グリッド/層位)	X座標	Y座標	Z座標	分類L2	分類L3	石材	最大長(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	重量(g)	備考
438	973	○66,904(D-9,Ⅶa)	30.423	317.801	208.827	叩石	-	SA3	66.6	38.4	33.9	116	-
	974	○66,590(C-10,Ⅶa)	25.041	304.665	208.826	叩石	-	AN3	70.1	22.3	35.3	62.1	-
	975	○63,863(C-8,Ⅶa)	24.502	323.216	208.785	叩石	-	SA3	86.9	40.0	36.1	152	-
	976	○63,865(C-8,Ⅶa)	24.708	323.276	208.794	磨石	-	SA3	81.8	48.6	34.0	177	-
	977	○62,594(D-11,Ⅶb)	33.355	298.639	208.569	叩石	-	SA3	63.9	57.3	37.0	141	-
	978	○63,744(C-8,Ⅶa)	25.590	321.392	208.936	磨石	-	SA3	81.4	76.1	51.4	414	-
439	979	○61,043(D-11,Ⅶa)	32.002	296.832	208.759	ナイフ形石器	-	CH2Ba	25.8	16.5	7.6	3.54	-
	980	○67,487(C-9,Ⅶa)	28.750	312.293	208.790	微細剥離痕剥片	-	SH2Bb	60.3	41.3	17.0	34.6	-
	981	○66,919(D-9,Ⅶa)	30.106	313.439	209.076	磨石	-	AN3	107.7	81.7	58.0	383	-
	982	○64,907(D-7,Ⅶa)	30.418	336.686	208.912	礫器	-	SA3	119.5	86.7	44.4	441	-
440	983	○66,612(C-10,Ⅶa)	26.000	308.100	209.043	礫器	-	AN3	111.7	89.4	51.1	543	-

鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書（110）
一般県道小山田谷山線改良工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅳ

仁田尾中Ａ・Ｂ遺跡

（第１分冊）

発行日　平成１９年３月31日
発　行　鹿児島県立埋蔵文化財センター
〒899-4461
鹿児島県霧島市国分上野原縄文の森２番１号
印　刷　岡村印刷工業株式会社
〒635-0143
奈良県高市郡高取町大字車木215番地

鹿児島県